平成 30 年度
河川水辺の国勢調査結果の概要
〔ダム湖版〕

（生物調査編）

令和 2 年 2 月

国土交通省水管理・国土保全局
河　　川　　環　　境　　課

目　次

Ⅰ　調査結果の概要

1 はじめに Ⅰ-1
2 調査実施状況 Ⅰ-2
3 現地調査方法 Ⅰ-3
4 スクリーニング方法 Ⅰ-4
5 現地調査結果 Ⅰ-5
5.1 確認種数 Ⅰ-5
5.2 重要種の確認種数 Ⅰ-6
5.3 国外外来種の確認種数 Ⅰ-7
6 国外外来種の選定に際し参考とした文献 Ⅰ-9
7 河川水辺の国勢調査スクリーニング・グループ委員会名簿（令和元年度） Ⅰ-12

Ⅱ　調査項目別調査結果の概要

1 魚類調査の概要
1.1 調査結果の概要 1-1
1.2 生物多様性 1-19
1.3 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相） 1-59
2 底生動物調査の概要
2.1 調査結果の概要 2-1
2.2 生物多様性 2-34
2.3 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相） 2-53
3 動植物プランクトン調査の概要
3.1 調査結果の概要 3-1
3.2 ダム管理との関わり（ダム湖の生物相） 3-6
4 植物調査の概要
4.1 調査結果の概要 4-1
4.2 生物多様性 4-15
4.3 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相） 4-67
5 鳥類調査の概要
5.1 調査結果の概要 5-1
5.2 生物多様性 5-7
5.3 注目すべき種の分布状況 5-37
5.4 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相） 5-50
6 両生類・爬虫類・哺乳類調査の概要
6.1 調査結果の概要 6-1
6.2 生物多様性 6-8
6.3 注目すべき種の分布状況 6-23
6.4 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相） 6-42
7 陸上昆虫類等調査の概要
7.1 調査結果の概要 7-1
7.2 生物多様性 7-6
7.3 気候変動 7-24
7.4 注目すべき種の分布状況 7-33
7.5 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相） 7-48

Ⅲ　参考資料

・平成 30 年度河川水辺の国勢調査[ダム湖版]とりまとめ対象ダム 現地調査実施状況 Ⅲ-1
・平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図..... Ⅲ-11
・調査対象ダム諸元及び平成 30 年度とりまとめ項目一覧..... Ⅲ-19
・河川水辺の国勢調査[ダム湖版]調査対象ダム等位置図..... Ⅲ-22
・河川水辺の国勢調査[ダム湖版]調査実施年度一覧..... Ⅲ-23

Ⅰ　調査結果の概要

1. はじめに

国土交通省では、全国の直轄・水資源機構管理ダムにおいて、ダム事業及びダム管理を適切に推進するため、ダム湖及びダム湖周辺の環境に関する基礎情報の収集整備をする目的で「河川水辺の国勢調査［ダム湖版］」を平成2年より実施しています。

ダム湖における生物調査は、魚介類調査、底生動物調査、動植物プランクトン調査、植物調査、鳥類調査、両生類・爬虫類・哺乳類調査、陸上昆虫類等調査7項目で構成されていました。

平成18年度以降は、この7項目の生物調査（ただし「魚介類調査」は、魚類のみを対象とし、「魚類調査」とした）を継続するとともに、ダム湖周辺環境の場を把握し、流入・下流河川の物理環境やダム湖周辺の植生分布について一元的な調査を実施することを目的として、これまでの植物調査のうちの「植生図作成調査」、「群落組成調査」及び「植生断面調査」を「ダム湖環境基図作成調査」として行うこととしました。これら7項目の生物調査及びダム湖環境基図作成調査からなる調査は、新たに『基本調査』として位置づけられることとなりました。

これまでの調査は7項目のいずれも5年に1回の頻度で実施していましたが、平成18年度以降は、魚類調査、底生動物調査、動植物プランクトン調査、ダム湖環境基図作成調査は5年に1回、植物調査、鳥類調査、両生類・爬虫類・哺乳類調査、陸上昆虫類等調査は10年に1回以上の頻度で実施し、10年間で全ての調査項目の調査を1巡させることとしました。また、各調査項目について、水系全体を通じて生物の生息・生育状況の把握ができるよう、同一年の調査項目を水系単位で統一した計画を策定するようにしました。

本資料は、魚類調査、底生動物調査、動植物プランクトン調査、ダム湖環境基図作成調査については、6巡目調査の3年目として、植物調査、鳥類調査、両生類・爬虫類・哺乳類調査、陸上昆虫類等調査については、5巡目調査の3年目として、平成30年度に実施された生物調査の結果をとりまとめたものです。

また、河川水辺の国勢調査の結果をとりまとめるにあたっては、調査の精度を確保するため、調査項目ごとに専門的知識を有する学識経験者で構成された「河川水辺の国勢調査スクリーニング委員会」による調査結果のスクリーニングが平成11年度より実施されています。

スクリーニングでは、分類体系の変更や新種記載等の最新の知見を踏まえ、種名等を精査するほか、既知の分布状況を踏まえ、調査対象ダム周辺における分布が妥当なものか精査しています。

本資料をとりまとめるにあたり、「河川水辺の国勢調査スクリーニング・グループ委員会」の御協力をいただきました。ご協力いただきました委員の方々（Ⅰ-12～13 ページ）に心より感謝いたします。

表1　河川水辺の国勢調査［ダム湖版］（生物調査編）の実施状況

調　査	H2 ～ H7	H8 ～ H12	H13 ～ H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
1巡目調査																
2巡目調査																
3巡目調査																
4巡目調査(陸)				陸	4	巡										
5巡目調査(水)				水	4	巡										
									水	5	巡					
5巡目調査(陸) 6巡目調査(水)																

※平成2年度は試行調査として、魚類のみ調査を行った。
陸　植物調査、鳥類調査、両生類・爬虫類・哺乳類調査、陸上昆虫類等調査
水　魚類調査、底生動物調査、動植物プランクトン調査、ダム湖環境基図作成調査

2. 調査実施状況

今回とりまとめを行ったダム（遊水地・調節池を含む）の数は、下表に示すとおりです。
また、現地調査実施状況及び調査実施ダムの概略位置図は「Ⅲ　参考資料」に示しました。

表２　調査実施ダム数

調査項目	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	項目別合計
魚類	8	1			6	1	1		1	9	27
底生動物	8	4	1	1		8	1	3	5	9	40
動植物プランクトン	8		5	1			1	4	5		24
植物			17		1	1	2		1	3	25
鳥類	1			2	1	1	4	6	1		16
両生類・爬虫類・哺乳類	3	1		1		1	3				9
陸上昆虫類等		6			3	2	1	1	2		15
ダム湖環境基図作成		6		3	2		1	1	1	6	20
地方別合計	12	18	19	7	12	12	12	11	11	9	121

注）複数の調査項目について調査を実施したダムがあるため、地方別合計と各項目の調査実施ダム数の和は一致しません。（横の列はダム数の和と合計が一致しますが、縦の列はダム数の和と合計が一致しません。）
注）表中の数値は、魚類・東北において木戸ダム(福島県)を含んでいます。

3. 現地調査方法

調査は、「平成 28 年度版河川水辺の国勢調査基本調査マニュアル【ダム湖版】」に従い実施しました。

調査項目ごとの現地調査方法の概要は、以下に示すとおりです。

① 魚類調査

・現地調査は、主に春から秋にかけて原則 2 回実施しました。

・調査方法は、貯水池内では刺し網による調査を行い、水深の浅い箇所や流入・下流河川では投網とタモ網による調査を行いました。また、必要に応じその他の調査方法を併用しました。

② 底生動物調査

・現地調査は、冬から早春、初夏から夏を含む 2 回以上実施しました。

・調査方法は、底生動物の現存量を把握する定量調査と、多種多様な場所にすみ分けている底生動物を採集する定性調査を行いました。定量調査は、貯水池内で採泥器を用い、流入・下流河川ではコドラート法により行いました。また、定性調査は、Dフレームネット等を用いて、さまざまな場所において採集を行いました。

③ 動植物プランクトン調査

・現地調査は、ダム湖の水質調査と同じ頻度で実施しました。

・調査方法は、植物プランクトンについては採水器を用いた採水法、動物プランクトンについては採水器により採水した後、こし網で濾過しサンプルとしました。基本的に貯水池内の水質基準点において調査を行っています。

④ 植物調査

・現地調査は、主に春から初夏と秋を含む 2 回以上実施しました。

・調査方法は、ダム湖の周辺に設定した樹林内やエコトーン、流入・下流河川などの地区において、目視により植物相を把握するための植物相調査を実施しました。

⑤ 鳥類調査

・現地調査は、繁殖期、越冬期を中心に 2 回以上実施しました。

・調査方法は、ダム湖では船上調査、ダム湖周辺及び流入・下流河川ではラインセンサス及び一部スポットセンサスを実施し、必要に応じて夜間調査も実施しました。

⑥ 両生類・爬虫類・哺乳類調査

・現地調査は、早春から初夏に 2 回、秋に 1 回を含む 3 回以上実施しました。

・調査方法は、ダム湖の周辺で、両生類・爬虫類については捕獲、目撃を基本とし、哺乳類については目撃、フィールドサインの確認及びトラップ法による捕獲、無人撮影法を実施しました。

⑦ 陸上昆虫類等調査

・現地調査は、主に春、夏、秋を含む 3 回以上実施しました。

・調査方法は、ダム湖の周辺に設定した樹林内やエコトーン、流入・下流河川などの地区において、任意採集法、ライトトラップ法、ピットフォールトラップ法を実施しました。

⑧ダム湖環境基図調査

・植生図を作成する陸域調査と、河川形態や河川構造物を調査する水域調査を実施しました。

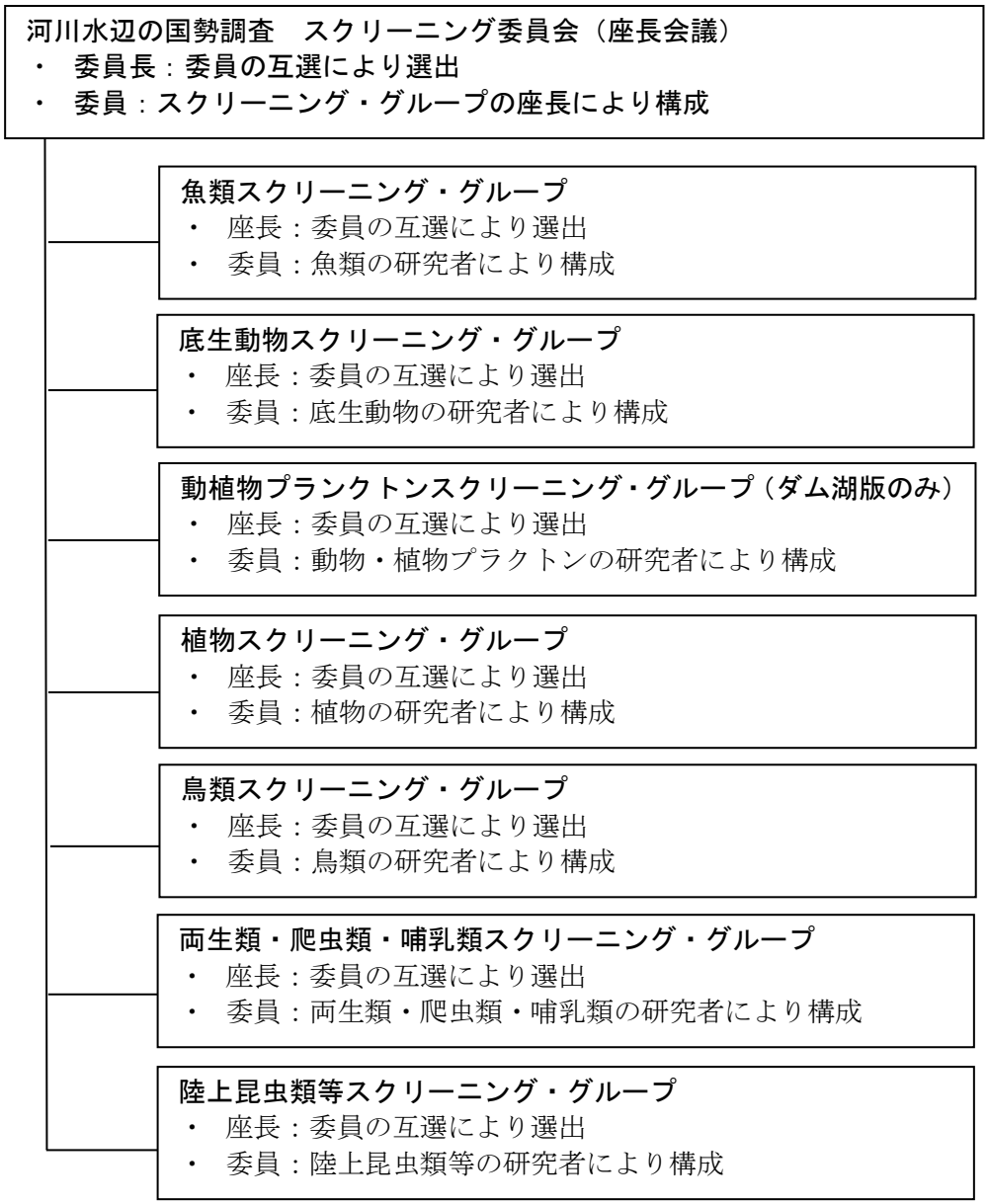
・植生図作成調査は、主に秋に実施しました。

・調査範囲はダム湖の周辺 300～500mおよび流入・下流河川としました。

4. スクリーニング方法

全国で得られた河川水辺の国勢調査の調査結果は、スクリーニング委員会によって調査結果の検証等を行い、調査精度の向上及び正確な資料の公表を図っています。

調査項目ごとに、該当分野の研究者で構成されるスクリーニング・グループ委員会を開催し、分類体系の変更や新種記載等の最新の知見を踏まえた種名等の精査、既知の分布状況を踏まえた調査対象河川における分布の妥当性の精査を実施します。河川水辺の国勢調査全般に係る事項や、複数の調査項目に共通する事項については、各調査項目のスクリーニング・グループ委員会の座長で構成されるスクリーニング委員会（座長会議）の場で調整されます。



スクリーニング委員会の構成

5. 現地調査結果

5.1 確認種数

現地調査により確認された調査項目ごとの確認種数は下表に示すとおりです。なお、参考として魚介類調査（魚類）、両生類・爬虫類・哺乳類調査では「日本産野生生物目録－本邦産野生動植物の種の現状－（環境庁，1993・1995)」に掲載されている種数を、植物調査では「植物目録 1987（環境庁自然保護局編)」に掲載されている種数を、鳥類調査では「日本産鳥類目録改訂第 7 版」に掲載されている種数を、陸上昆虫類等調査では「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 平成 28 年度生物リスト」に掲載されている種数を示してあります。

表 3　現地確認種数

調査項目		現地確認種数			「日本産野生生物目録」等掲載種数		
魚類調査		16 目	53 科	**189 種**	15 目	37 科	200 種 ※1
底生動物調査		42 目	221 科	**1,038 種**	—※2		
動植物プランクトン調査	植物プランクトン	12 目	36 科	**118 種**	—※3		
	動物プランクトン	10 目	29 科	**112 種**	—※3		
植物調査 (ダム湖環境基図作成調査含む)			208 科 (209 科)	**2,806 種** **(2,861 種)**		229 科	8,118 種 ※4
鳥類調査		17 目	50 科	**157 種**	25 目	87 科	667 種 ※5
両生類・爬虫類・哺乳類調査	両生類	2 目	8 科	**24 種**	2 目	9 科	59 種
	爬虫類	2 目	8 科	**16 種**	2 目	14 科	87 種
	哺乳類	7 目	17 科	**60 種**	8 目	26 科	188 種
陸上昆虫類等調査		19 目	349 科	**5,552 種**	20 目	488 科	26,999 種 ※6

注）種の計数方法について

各調査項目の種数は、以下のような分類群を基準に数えています。種、亜種、品種、変種まで同定されていない場合でも、同一の上位分類群に属する種類が確認されていない場合は、1 種として数え、加算しています。

魚類:	種、亜種
底生動物:	種、亜種
動植物プランクトン:	種、亜種
植物:	種、亜種、変種、品種
鳥類:	種
両生類・爬虫類・哺乳類:	種、亜種
陸上昆虫類等:	種、亜種

※1. 「日本産野生生物目録－本邦産野生動植物種の現状－（環境庁編)」（以下、日本産野生生物目録と呼ぶ）には、亜種を含む汽水・淡水魚類 200 種が掲載されています。「河川水辺の国勢調査」で対象としている魚類には、海産魚も含まれています。

※2. 「河川水辺の国勢調査」で対象としている底生動物の分類群には、日本産野生生物目録に掲載されていない分類群もあり、ここでは参考としての種数を掲載しませんでした。

※3. 動植物プランクトンについては「日本産野生生物目録－本邦産野生動植物の種の現状－（環境庁編)」において整理対象とされておらず、引用可能な種数が不明なため、種数は掲載しませんでした。

※4. 「植物目録 1987（環境庁自然保護局編)」に掲載されている種数等を示しています。

※5. 日本産野生生物目録よりも新しい情報として、「日本産鳥類目録改訂第 7 版、2012」に掲載されている種を掲載しています。国外外来種 34 種を含みます。

※6. 「陸上昆虫類等調査」では、クモ綱および昆虫綱の全分類群のなかから調査対象とする分類群（調査対象タクサ）を選定しており、その調査対象タクサに含まれる種数を示しています。

5.2 重要種の確認種数

現地調査により確認された調査項目ごとの確認種のうち、重要種[注)]に該当する種数は下表に示すとおりです。

表 4　重要種の確認種数

調査項目		重要種の確認種数		
魚類調査		10 目	17 科	**45 種**
底生動物調査		13 目	52 科	**124 種**
動植物プランクトン調査	植物プランクトン	―		
	動物プランクトン	―		
植物調査（ダム湖環境基図作成調査含む）			68 科 (69 科)	**144 種** **(147 種)**
鳥類調査		11 目	16 科	**23 種**
両生類・爬虫類・哺乳類調査	両生類	2 目	4 科	**9 種**
	爬虫類	2 目	3 科	**3 種**
	哺乳類	4 目	6 科	**8 種**
陸上昆虫類等調査		8 目	39 科	**74 種**

注）重要種について

本資料においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を重要種としました。

・「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物
・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種
・環境省編「レッドリスト 2018」掲載種
・環境省編「海洋生物レッドリスト」掲載種（魚類、底生動物のみ対象）
　絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）：絶滅の危機に瀕している種
　絶滅危惧ⅠA 類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
　絶滅危惧ⅠB 類（EN）：ⅠA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種
　絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種
　準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種
　絶滅のおそれのある地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

5.3 国外外来種の確認種数

近年、外来種は生物多様性を保全する上で最も大きな脅威の一つとして認識されています。侵入先の在来種を捕食、競争、病害等によって減少させたり、在来種と交雑したりすることにより、在来種の絶滅の可能性を高める等の問題を引き起こすことが、これまで多くの事例から明らかにされています。「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(以下、外来生物法）では、海外起源の外来生物（国外外来種 注1)）で、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼす、又は及ぼすおそれがあると考えられる種の一部は「特定外来生物」注2) に指定され、飼養、栽培、保管及び運搬すること、輸入すること が原則禁止、野外へ放つ、植える及びまくこと が禁止されています。

現地調査により確認された調査項目ごとの確認種のうち、国外外来種に該当する種の確認種数は下表に示すとおりです。

表 5　国外外来種の確認種数

調査項目		国外外来種			国外外来種のうち 生態系被害防止外来種リスト注3)掲載種			生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち 特定外来生物指定種		
魚類調査		4 目	6 科	11 種	4 目	4 科	9 種	2 目	2 科	4 種
底生動物調査		10 目	16 科	20 種	6 目	7 科	7 種	1 目	1 科	1 種
動植物プランクトン調査		―※			―※			―※		
植物調査 (環境基図作成調査含む)			86 科 (87 科)	397 種 (399 種)		33 科 (34 科)	118 種 (119 種)		5 科 (5 科)	8 種 (8 種)
鳥類調査		3 目	4 科	6 種	1 目	1 科	3 種	1 目	1 科	3 種
両生類・爬虫類・哺乳類調査	両生類	0 目	0 科	0 種	0 目	0 科	0 種	0 目	0 科	0 種
	爬虫類	1 目	1 科	1 種	1 目	1 科	1 種	0 目	0 科	0 種
	哺乳類	2 目	5 科	5 種	2 目	5 科	5 種	2 目	3 科	3 種
陸上昆虫類等調査		6 目	19 科	38 種	0 目	0 科	0 種	0 目	0 科	0 種

※動植物プランクトンについては、外来生物法の対象となっていません。

注1)　外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、他の場所から持ち込まれた種を「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により導入されたと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、導入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。国外外来種の選定は、Ⅰ-9～11 ページに掲載した文献及びⅠ-12～13 ページに掲載した学識者による意見を参考に行っています。

注2)　特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正及び施行 2014 年 6 月)』により、輸入や飼養等が規制される生物(生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる)です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定（指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む）されています。

注3)　生態系被害防止外来種リスト（我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト）とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省及び農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性及び社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。また、魚類、植物、哺乳類、両生類、爬虫類、陸上昆虫類においては、国内外来種も一部選定されています。選定された国内外来種のうち、今回とりま

とめを行ったダムで確認された種は表 6 に示すとおりです。

表 6　（参考）生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち国内外来種の確認種数

調査項目		生態系被害防止外来種リスト掲載種 のうち国内外来種		
魚類調査		2 目	2 科	3 種
底生動物調査		0 目	0 科	0 種
動植物プランクトン調査		―※2		
植物調査 (環境基図作成調査含む)			0 科 (0 科)	0 種 (0 種)
鳥類調査		―※2		
両生類・爬虫類・哺乳類調査	両生類	0 目	0 科	0 種
	爬虫類	0 目	0 科	0 種
	哺乳類	0 目	0 科	0 種
陸上昆虫類等調査		0 目	0 科	0 種

※2 生態系被害防止外来種リストに国内外来種の記載なし。

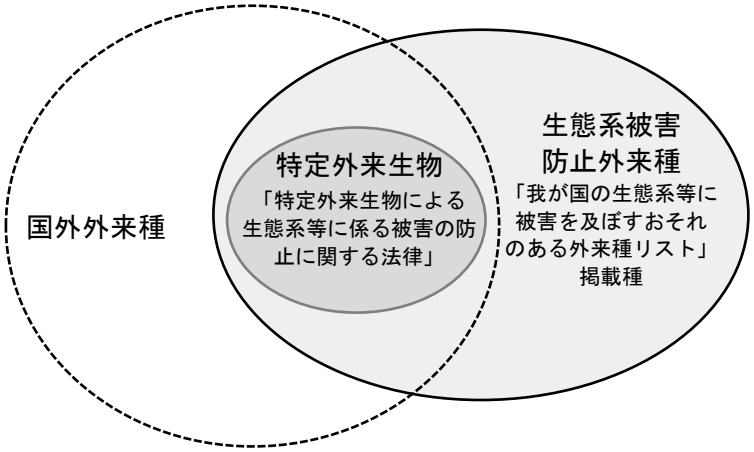


図　（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

6. 国外外来種の選定に際し参考とした文献

国外外来種の選定に際し、以下の文献をもとにスクリーニング委員会にて国外外来種としての了承を得ています。

魚類調査）

中坊徹次編（2013）日本産 魚類検索 全種の同定 第三版. 東海大学出版会.
Nakabo, T. (2002) Fishes of Japan with pictorial keys to the species, English edition. Tokai University Press.
中坊徹次編（2000）日本産 魚類検索 全種の同定 第二版. 東海大学出版会.
川那部浩哉・水野信彦・細谷和海　編・監修（2001）日本の淡水魚・第3版. 山と渓谷社.
全国内水面漁業協同組合連合会（1992）ブラックバスとブルーギルのすべて ～外来魚対策検討委託事業報告書～
中村一恵（1988）日本の帰化動物. 神奈川県文化財協会.
鷲谷いづみ・森本信生（1993）日本の帰化生物. 保育社.
日本生態学会編（2002）外来種ハンドブック. 地人書館.
松沢陽士・瀬能宏（2008）日本の外来魚ガイド. 文一総合出版
上原武則（1996）サケ科魚類における異種間（ブラウントラウトX カワマス）の天然交雑　名古屋女子大学短期大学部研究彙報, 4: 8-19.

底生動物調査）

環境省自然環境局　外来生物法 特定外来生物による生態系に係る被害の防止に関する法律〈http://www.env.go.jp/nature/intro/〉　（アクセス日:2015年11月2日）
北海道ブルーリスト2010 北海道外来種データベース〈http://bluelist.ies.hro.or.jp/〉　（アクセス日：2015年11月2日）
我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト(生態系被害防止外来種リスト)〈http://www.env.go.jp/press/100775.html〉（アクセス日：2015年11月2日）
長谷川政智,森晃,藤本泰文(2016). 淡水エビのスジエビ Palaemon paucidens に酷似した外来淡水エビ Palaemonetes sinensis の宮城県における初確認. 伊豆沼・内沼研究報告, 10: 59-66.
Okawa, t., Kurita, Y., Kanno, K., Koyama, A. and Onikura, N. (2016). Molecular analysis of the distributions of the invasive Asian clam, Corbicula fluminea (O.F. Müller, 1774), and threatened native clam, C. leana Prime, 1867, on Kyushu Island, Japan. BioInvasions Records, 5(1): 25–29.
齊藤匠,内田翔太,平野尚宏(2015). 宮城県から新たに記録された外来ヒラマキガイ科貝類 Menetsu dilatatus (Gould, 1814). ちりぼたん,45(4): 247-250.
豊田幸詞, 関 慎太郎(著) 駒井 智幸(監)(2014). ネイチャーウォッチングガイドブック 日本産淡水整汽水性甲殻類102種－日本の淡水性エビ・カニ. 誠文堂新光社.
Imai, T., Oonuki, T. (2014). Records of Chinese grass shrimp, Palaemonetes sinensis (Sollaud, 1911)from western Japan and simple differentiation method with native freshwater shrimp, Palaemon paucidens De Haan, 1844 using eye size and carapace color pattern. BioInvasions Records, 3(3): 163–168.
Komai, T. and Furota, T. (2013). A new introduced crab in the western North Pacific: Acantholobulus pacificus (Crustacea: Decapoda: Brachyura: Panopeidae), collected from Tokyo Bay, Japan. Marine Biodiversity Records, 6, 1-5.
Klotz, W., Miesen, F. W., Hüllen, S. and Herder, F. (2013). Two Asian freshwater shrimp species found in a thermally polluted stream system in North Rhine-Westphalia, Germany. Aquatic Invasions, 8: 333-339.

Kawakatsu, M., Nishino, M., Ogata, K., Kuranishi, R. B., Kobayashi, N. and Ohtaka, A. (2012). Two North American Freshwater Planarian Species Now Naturalized in Japan: Girardia tigrina (Girard, 1850)and Girardia dorotocephala (Woodworth, 1897)--In Connection with the Field Survey of Benthic Invertebrates--.Kawakatsu's Web Library on Planarians: December 15, 2012.
http://www.riverwin.jp/pl/jp_g/Kawakatsu%20et%20al%202012%20Girar-%20dias%20Dr%20Jones.pdf
http://www.riverwin.jp/pl/jp_g/Kawakatsu%20et%20al%202012%20Pls%20I-VII%20Comb.pdf
大貫貴清,鈴木伸洋,秋山信彦(2010). 静岡県浜松市の溜池で新たに発見された移入種 Palaemonetes sinensis の雌の生殖周期. 水産増殖, 58(4): 509-516.
吉成暁・野村卓之・増田修(2010). 近年日本で確認された外来ヒラマキガイ科貝類. 兵庫陸水生物, 61/62: 155-164.
浦部美佐子(2007). 本邦におけるコモチカワツボの現状と課題. 陸水学雑誌, 68: 491-496.
大高明史(2007). 日本における外来ヒルミミズ類(環形動物門:環帯綱)の分布の現状. 陸水学雑誌, 68: 483-489.
川勝正治, 西野麻知子, 大高明史(2007). プラナリア類の外来種. 陸水学雑誌, 68: 461-469.
金田彰二, 倉西良一, 石綿進一, 東城幸治, 清水高男, 平良裕之, 佐竹潔 (2007). 日本における外来種フロリダマミズヨコエビ(Crangonyx floridanus Bousfield)の分布の現状. 陸水学雑誌, 68: 449-460.
紀平肇・松田征也・内山りゅう(2003). 『日本産淡水貝類図鑑①琵琶湖・淀川産の貝類』, ピーシーズ.
日本生態学会編(2002). 『外来種ハンドブック』, 地人書館.
中井克樹・松田征也,(2000). 日本における淡水貝類の外来種. 月刊海洋, 号外.
沼田眞・風呂田利夫(1997). 『東京湾の生物誌』, 築地書館.
中井克樹(1995). 日本に侵入したカワヒバリガイ, 発見の経緯とその素性, 関西自然保護機構会報. 17(1): 49-56.
中村一恵(1994). 『帰化動物のはなし』, 技報堂出版.
武田正倫・堀越伸行(1993).東京湾に定着したチチュウカイミドリガニ, 海洋と生物, 85: 121-124.
鷲谷いづみ・森本信生(1993). 『日本の帰化生物』, 保育社.
波部忠重(1990). 日本非海産水棲貝類目録(その 2), ひたちおび, 55: 3-9.
増田修・河野圭典・片山久(1998). 西日本におけるタイワンシジミ種群とシジミ属の不明種 2 種の産出状況, 兵庫陸水生物. 49: 22-35.
風呂田利夫・古瀬浩史(1988). 移入種イッカククモガニ PyromaIa tuberculata の日本沿岸における分布,日本ベントス研究会誌, 33/34: 75-78.
中村一恵(1988). 『日本の帰化動物』,神奈川県文化財協会.
山口寿之(1986). 『付着生物研究法』 恒星社厚生閣.
三宅貞祥(1982). 『原色日本大型甲殻類図鑑(Ⅰ)』, 保育社.
川合禎次・川那部浩哉・水野信彦編(1980). 日本の淡水生物,東海大学出版会.

植物調査)

浅井康宏 (1993) 緑の侵入者たち. 朝日新聞社.
神奈川県植物誌調査会編 (2001) 神奈川県植物誌 2001. 神奈川県立生命の星・地球博物館.
牧野富太郎原著 (2008) 牧野新日本植物圖鑑. 北隆館
長田武正 (1976) 原色日本帰化植物図鑑. 保育社.
長田武正 (1989) 増補日本イネ科植物図譜. 平凡社.
清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七 (2001) 日本帰化植物写真図鑑. 全国農村教育協会.
清水建美 (2003) 日本の帰化植物. 平凡社
太刀掛優・中村慎吾編 (2007) 改訂増補帰化植物便覧. 比婆科学教育振興会.
竹松哲夫・一前宣正 (1987, 1993, 1997) 世界の雑草Ⅰ ～Ⅲ. 合弁花類, 離弁花類, 単子葉類. 全国農村教育協会.
清水矩宏・広田伸七・森田弘彦 (2010) 日本帰化植物写真図鑑 第 2 巻. 全国農村教育協会.
邑田仁監修、米倉浩司著 (2012) 日本維管束植物目録. 北隆館
角野康郎 (2014) ネイチャーガイド 日本の水草. 文一総合出版

鳥類調査）
日本鳥学会（2012）日本鳥類目録　第７版．日本鳥学会.

両生類・爬虫類・哺乳類調査）
阿部永他（2005）日本の哺乳類〔改訂版〕．東海大学出版会
中村一恵（1988）日本の帰化動物．神奈川県文化財協会
中村一恵（1994）帰化動物のはなし．技報堂出版
宮下和喜（1977）帰化動物の生態学　侵略と適応の歴史．講談社
鷲谷いづみ・森本信生（1993）日本の帰化生物．保育社
日本生態学会編　(2002) 外来種ハンドブック．地人書館
山田文雄（1998）わが国における移入哺乳類の現状と課題．哺乳類科学，38　(1)：97-105

陸上昆虫類等調査）
鷲谷いづみ・森本信生（1993）日本の帰化生物．保育社.
日本生態学会（2002）外来種ハンドブック．地人書館.
梅谷献二（2012）原色図鑑 外来害虫と移入天敵．全国農村教育協会.
中山恒友　(2009) スジハサミムシモドキ Elaunon bipartitus(Kirby, 1891)(Dermaptera:Forficulidae)の建物内への侵入事例．家屋害虫，31(1):37-41.
間野隆裕ほか（2014）豊田市におけるハラビロカマキリとムネアカハラビロカマキリの分布動態と形態について．矢作川研究，(18):41-48.
友国雅章ほか（1998）大阪府池田市で発見された新しい侵入種と思われるグンバイムシ Dulinius conchatus Distant．Rostria，(47):23-28.
Hayashi et Miyamoto (2002) Discovery of Rhagadotarsus kraepelini (Heteroptera, Gerridae) from Japan. Jpn. J. syst. Ent., 8(1): 79-80.
八谷和彦（2002）海を渡ってきた北方系のチョウたちーその侵入と定着ー．昆虫と自然，37(3)：12-15.
平野幸彦（2010）日本産ヒラタムシ上科図説 第２巻．昆虫文献 六本脚.
日本環境動物昆虫学会編，桜谷保之，　初宿成彦（2009）テントウムシの調べ方．文教出版.
原田晴康，滝沢春雄（2012）日本における侵入害虫タバコノミハムシの発生．日本応用動物昆虫学会誌，56(3)：117-120.
木村正明ほか，2011．沖縄島で外来種タイワンハムシが大発生（2010 年,沖縄島で大発生したタイワンハムシ）．月刊むし(479):22-24.
大野正男（1997）ブタクサハムシ(新称)日本に侵入．昆虫と自然，32(11)：35.
秋田勝己ほか（2011）三重県に定着したフェモラータオオモモブトハムシ．月刊むし，(485):36-41.
環境省自然環境局　日本の外来種対策．〈http://www.env.go.jp/nature/intro/〉　（アクセス日:2017 年 1 月 12 日）
環境省，「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（生態系被害防止外来種リスト)」の公表について（お知らせ）〈http://www.env.go.jp/press/100775.html〉（アクセス日:2017 年 1 月 12 日）
北海道ブルーリスト 2010 北海道外来種データベース〈http://bluelist.ies.hro.or.jp/〉（アクセス日:2017 年 1 月 12 日）
アカハネオンブバッタ分布調査のページ〈http://atractomorpha.jimdo.com/〉　（アクセス日:2017 年 1 月 12 日）

7. 河川水辺の国勢調査スクリーニング・グループ委員会名簿（平成 30 年度）

◆魚類スクリーニング・グループ

後藤　　晃	元 北海道大学　教授（座長）
加納　光樹	茨城大学 広域水圏環境科学教育研究センター　准教授
鈴木　寿之	大阪市立自然史博物館　外来研究員
中島　　淳	福岡県保健環境研究所 環境生物課　研究員
林　　公義	北里大学 海洋生命科学科
細谷　和海	近畿大学 農学部環境管理学科　名誉教授
松崎　慎一郎	国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター　主任研究員
森　　誠一	岐阜協立大学 地域創生研究所　教授

◆底生動物スクリーニング・グループ

谷田　一三	大阪府立大学　名誉教授（座長）
石綿　進一	神奈川工科大学　客員研究員
大高　明史	弘前大学 教育学部　教授
木村　正明	有限会社 GA・SHOW　代表取締役
武田　正倫	独立行政法人 国立科学博物館　名誉研究員
中井　克樹	滋賀県立 琵琶湖博物館　専門学芸員
成瀬　　貫	琉球大学　熱帯生物圏研究センター　准教授
林　　成多	公益財団法人 ホシザキグリーン財団 ホシザキ野生生物研究所 HOWP　調査研究係長
山本　　優	日本ユスリカ研究会　会長

◆動植物プランクトンスクリーニング・グループ

高村　典子	国立研究開発法人 国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター　フェロー（座長）
上田　拓史	高知大学　名誉教授
占部　城太郎	東北大学大学院　生命科学研究科　教授
辻　　彰洋	独立行政法人　国立科学博物館　植物研究部 菌類・藻類研究グループ　研究主幹
伯耆　晶子	淡水藻類研究所
牧野　渡	東北大学大学院　生命科学研究科　助教

◆植物スクリーニング・グループ

奥田　重俊	横浜国立大学 名誉教授（座長）
池田　博	東京大学総合博物館　准教授
石川　愼吾	高知大学　名誉教授
梅原　　徹	NPO 法人）大阪自然史センター　理事長
勝山　輝男	神奈川県 立生命の星・地球博物館　名誉館員
芹沢　俊介	愛知教育大学　名誉教授
村上　雄秀	公益財団法人　国際生態学センター　専門研究員
横田　昌嗣	琉球大学 理学部海洋自然科学科　教授

◆鳥類スクリーニング・グループ

中村　浩志	信州大学　名誉教授（座長）
東　　淳樹	岩手大学 農学部 森林科学科　保全生物学研究室　講師
金井　　裕	公益財団法人 日本野鳥の会　参与
仲村　　昇	公益財団法人 山階鳥類研究所 保全研究室　研究員
永田　尚志	新潟大学 佐渡自然共生科学センター 里山領域／朱鷺・自然再生学研究施設　教授
原田　俊司	いであ株式会社 国土環境研究所自然環境保全部　技師長

◆両生類・爬虫類・哺乳類スクリーニング・グループ

三島　次郎	桜美林大学　名誉教授（座長）
荒井　秋晴	九州歯科大学　名誉教授
西川　完途	京都大学大学院 人間・環境学研究科　准教授
疋田　　努	京都大学　名誉教授

◆陸上昆虫類等スクリーニング・グループ

友国　雅章	独立行政法人 国立科学博物館　名誉館員・名誉研究員（座長）
岸田　泰則	日本蛾類学会　会長
久原　直利	千歳市教育委員会埋蔵文化財センター　係長
神保　宇嗣	独立行政法人 国立科学博物館 動物研究部　研究主幹
寺山　　守	日本昆虫学会　代議員
林　　正美	埼玉大学　名誉教授
山本　　優	日本ユスリカ研究会　会長
吉冨　博之	愛媛大学 農学部昆虫学研究室　准教授

◆陸上昆虫類等スクリーニング・グループ＜協力研究者＞

陸上昆虫類等は、専門分野が多岐にわたるため、委員のほか下記の協力研究者に調査結果の検証や最新の知見を踏まえた精査の協力をお願いしております。

〈協力研究者名簿〉

石綿　進一	神奈川工科大学　客員研究員
加村　隆英	追手門学院大学　名誉教授
岸本　年郎	ふじのくに地球環境史ミュージアム　教授
小島　弘昭	東京農業大学 昆虫学研究室　教授
谷田　一三	大阪府立大学　名誉教授
中村　剛之	弘前大学 白神自然環境研究所　准教授
那須　義次	大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校　非常勤
吉安　裕大	大阪府立大学 昆虫学教室　客員研究員

（座長以下五十音順・敬称略）

Ⅱ　調査項目別調査結果の概要

1. 魚類調査の概要

1.1 調査結果の概要

(1) 確認種数

平成 30 年度に魚類調査が実施された 27 ダムのダム湖やその上下流等において、16 目 53 科 189 種の魚類が確認されました。

各ダムの確認種数は、5～74 種であり、確認種数の多いダムは、大保ダムの 74 種、漢那ダムの 73 種、羽地ダムの 69 種となっていました。流入河川での確認種数は 1～17 種であり、確認種数の多いダムは、阿木川ダムの 17 種、横山ダムの 16 種、丸山ダムの 14 種となっていました。ダム湖内での確認種数は 3～28 種であり、確認種数の多いダムは、横山ダムの 28 種、阿木川ダムの 26 種、丸山ダム及び岩屋ダムの 24 種となっていました。下流河川での確認種数は 4～71 種であり、確認種数の多いダムは、大保ダムの 71 種、羽地ダムの 65 種、漢那ダムの 62 種となっていました。

多くのダムで確認された魚類は、コイ（型不明）(17 ダムで確認)、ウグイ（14 ダムで確認)、フナ属（11 ダムで確認）となっていました。

(2) 重要種

今回とりまとめを行った 27 ダムのダム湖やその上下流等において、10 目 17 科 45 種の重要種[注)]が確認されました。このうちダム湖内ではニホンウナギ、ヤチウグイ、アジメドジョウ、アカザ、サツキマス、エゾトミヨ等の 21 種が確認されました。

環境省（2019）のレッドリストには、ワタカやホンモロコといった琵琶湖固有の種や、サツキマスとサクラマスといった分布域の異なる近縁種が掲載されています。これらの種は、放流等の人為的な移動等によって自然分布域以外の水系で確認されることが多くなっており、地域固有の生態系への影響も懸念されています。したがって、自然分布域ではないと考えられる水系のダムで確認されている場合は、重要種として計数していません。

平成 30 年度調査では、レッドリストで絶滅危惧ⅠA 類（CR）に指定されている種として、フナ属の一種（琉球列島）が辺野喜ダム、普久川ダム、安波ダム、福地ダム及び漢那ダム、タウナギ（沖縄産）が羽地ダム、漢那ダム及び金武ダム、ヨロイボウズハゼが安波ダム、新川ダム及び福地ダム、アカボウズハゼが安波ダム及び新川ダム、コンテリボウズハゼが福地ダム、カワクモハゼが漢那ダム、アオバラヨシノボリが普久川ダム、新川ダム、福地ダム及び大保ダム、タイワンキンギョが漢那ダム及び金武ダムで確認されました。

注）重要種について

本資料においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を重要種としました。

・「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物
・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種
・「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト)」（環境省レッドリスト 2019：平成 31 年 1 月 24 日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成 29 年 3 月 21 日報道発表資料）

絶滅危惧ⅠA 類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
絶滅危惧ⅠB 類（EN）：ⅠA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種
絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種
絶滅のおそれのある地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

(3) 国外外来種等

1) 国外外来種の確認状況

今回とりまとめを行った 27 ダムのダム湖やその上下流等において、6 科 11 種の国外外来種[注 1)]が確認されました。

2) 特定外来生物等の確認状況

外来生物法で特定外来生物[注 2)]に指定された種としては、カダヤシ、ブルーギル、オオクチバス及びコクチバスの 4 種が確認されました。生態系被害防止外来種リスト[注 3)]掲載種としては、前述の 4 種にパールダニオ、ゼブラダニオ、ニジマス、グリーンソードテール（ソードテール）及びグッピーを加えた 9 種が確認されました。

3) 国内外来種の確認状況

生態系被害防止外来種リストでは一部の国内外来種についても選定しており、このうち、琵琶湖・淀川水系以外のハス、東北地方などのモツゴ及び九州北西部及び東海・北陸地方以東のギギの 3 種が自然分布域外で確認されました。

また、上記 3 種のほか、琵琶湖・淀川水系を自然分布域とするゲンゴロウブナ、ニゴロブナ、ハス、ビワヒガイ、ホンモロコ、スゴモロコの 6 種が自然分布域外で確認されました。

（注）国外外来種の選定基準について

注 1) 外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、他の場所から持ち込まれた種は「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。また、外来種の選定は、Ⅰ-9～11 ページに掲載した文献およびⅠ-12～13 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

注 2) 特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(2005 年 6 月 1 日施行)』により、輸入や飼養等が規制される生物(生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官なども含まれる)です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています。

注 3) 生態系被害防止外来種リスト（我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト）とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省及び農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性及び社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。また、魚類、植物、哺乳類、両生類、爬虫類、陸上昆虫類においては、国内外来種も一部選定されています。

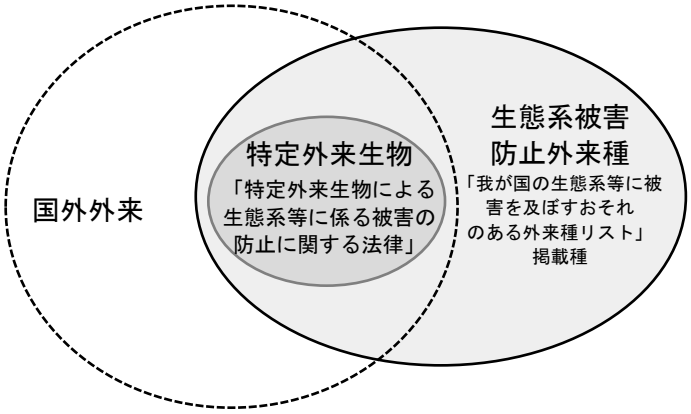


図　（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

魚類確認種一覧（平成 30 年度）＜1＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道 大雪ダム	北海道 忠別ダム	北海道 金山ダム	北海道 滝里ダム	北海道 桂沢ダム	北海道 漁川ダム	北海道 豊平峡ダム	北海道 定山渓ダム	東北 木戸ダム	中部 味噌川ダム	中部 丸山ダム	中部 阿木川ダム	中部 岩屋ダム	中部 徳山ダム	中部 横山ダム	近畿 大滝ダム	中国 島地川ダム	九州 緑川ダム
1	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	スナヤツメ北方種	*Lethenteron* sp.N.			▲ ▼	▲	▲													
2			スナヤツメ南方種	*Lethenteron* sp.S.																		●
			スナヤツメ類	*Lethenteron* sp.N and/or sp.S									●		▲ ●		▲ ●		●	● ▼		
			カワヤツメ属	*Lethenteron* sp.				△		▲ ▼												
3	カライワシ目	カライワシ科	カライワシ	*Elops hawaiensis*																		
4	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ	*Anguilla japonica*											●	● ▼			▲	▲		
5			オオウナギ	*Anguilla marmorata*																		
6		ウミヘビ科	ミナミホタテウミヘビ属	*Pisodonophis* sp.																		
7	ニシン目	ニシン科	ミズン	*Herklotsichthys quadrimaculatus*																		
8			リュウキュウドロクイ	*Nematalosa come*																		
			ドロクイ属	*Nematalosa* sp.																		
9	コイ目	コイ科	コイ(型不明)	*Cyprinus carpio*		● ▼	●	● ▼	●						●	▲ ● ▼	●		●	●	▲ ● ▼	
			コイ(飼育品種)	*Cyprinus carpio*											○	○						
10			ゲンゴロウブナ	*Carassius cuvieri*				▼	●						●						●	
11			ニゴロブナ	*Carassius buergeri grandoculis*												●	●		●			
12			キンブナ	*Carassius buergeri* subsp.2					●				●									
13			オオキンブナ	*Carassius buergeri buergeri*															●			
14			フナ類	*Carassius buergeri*														● ▼	●			
15			ギンブナ	*Carassius* sp.			●	● ▼	●			●	●			▲ ● ▼			●			▲ ● ▼
16			フナ属の一種(琉球列島)	*Carassius* sp.																		
			フナ属	*Carassius* sp.			○	○	○			○			▲ ○		○				●	○ ▽
17			ヤリタナゴ	*Tanakia lanceolata*															●			
18			パールダニオ	*Danio albolineatus*																		
19			ゼブラダニオ	*Danio rerio*																		
20			ハス	*Opsariichthys uncirostris uncirostris*												●	●					
21			オイカワ	*Opsariichthys platypus*										● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼		▲ ● ▼	▲ ● ▼	● ▼		▲ ● ▼
22			カワムツ	*Candidia temminckii*											▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ●	▲ ● ▼	▲	▲ ● ▼	▲ ●	▲ ● ▼
23			ヤチウグイ	*Phoxinus perenurus sachalinensis*			■ ▲ ● ▼	●		● ■												
24			アブラハヤ	*Phoxinus lagowskii steindachneri*				●					●	● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ●	▲ ● ▼	▲ ●	● ▼		
25			タカハヤ	*Phoxinus oxycephalus jouyi*											●	▲ ●	●	▲ ● ▼	▲ ●	▲	▲ ●	▲ ● ▼
26			エゾウグイ	*Tribolodon sachalinensis*	▲ ● ▼	●	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼	●	▲ ●	●									
27			ウグイ	*Tribolodon hakonensis*			▲ ● ▼	▲ ● ▼	●	▲ ● ▼ ■	▲ ●	▲ ●	●	▲ ● ▼	▲ ● ▼		▲	●	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼
			ウグイ属	*Tribolodon* sp.	○		△ ○ ▽	△ ○ ▽	△ ○ ▽	○ ▽ □	△ ○	△ ○										
28			モツゴ	*Pseudorasbora parva*		● ■		▼						● ▼	● ▼	▲ ● ▼						● ▼
29			ビワヒガイ	*Sarcocheilichthys variegatus microoculus*															●			●
30			ムギツク	*Pungtungia herzi*																▲	● ▼	● ▲ ● ▼
31			タモロコ	*Gnathopogon elongatus elongatus*				▼					●			▲ ●			●			
32			ホンモロコ	*Gnathopogon caerulescens*													●					
33			ゼゼラ	*Biwia zezera*											● ▼		●		●			
34			カマツカ	*Pseudogobio esocinus esocinus*											▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ●	▲ ●	▲ ● ▼	● ▼		▲ ● ▼
35			ニゴイ	*Hemibarbus barbus*											▲ ● ▼		●	▲ ● ▼	●	●		
			ニゴイ類	*Hemibarbus* sp.												▲ ● ▼						
			ニゴイ属	*Hemibarbus* sp.															▲ ○			

凡例)▲△:流入河川　●○:ダム湖内　▼▽:下流河川　■□:その他　(塗りつぶし及び白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注 1～3 に該当するため計数しないものを指す。)

注 1) △○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダム及び各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない(Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照)。

注 2)「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3) サクラマスとサクラマス(ヤマメ)、サツキマスとサツキマス(アマゴ)といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類確認種一覧（平成 30 年度）＜2＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	沖縄																												確認箇所数				
					辺野喜ダム			普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			大保ダム			羽地ダム			漢那ダム			金武ダム				流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
1	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	スナヤツメ北方種	*Lethenteron* sp.N.																													3		1		3
2			スナヤツメ南方種	*Lethenteron* sp.S.																														1			1
			スナヤツメ類	*Lethenteron* sp.N and/or sp.S																													2	5	1		5
			カワヤツメ属	*Lethenteron* sp.																													2		1		2
3	カライワシ目	カライワシ科	カライワシ	*Elops hawaiensis*																							▼							1		1
4	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ	*Anguilla japonica*								▼																					2	2	2		5
5			オオウナギ	*Anguilla marmorata*			▼	▲		▼		▼			▼			▼			▼			▼	■					▲		2		7	1	8
6		ウミヘビ科	ミナミホタテウミヘビ属	*Pisodonophis* sp.																	▼						▼							2		2
7	ニシン目	ニシン科	ミズン	*Herklotsichthys quadrimaculatus*																	▼			▼										2		2
8			リュウキュウドロクイ	*Nematalosa come*																	▼						▼							2		2
			ドロクイ属	*Nematalosa* sp.																	▽			▼			▽							3		3
9	コイ目	コイ科	コイ(型不明)	*Cyprinus carpio*	▲	●	▼		●			●	▼							●	▼		●	▼		●			▲				4	16	8		17
			コイ(飼育品種)	*Cyprinus carpio*																														2			2
10			ゲンゴロウブナ	*Carassius cuvieri*																														3	1		4
11			ニゴロブナ	*Carassius buergeri grandoculis*																														3			3
12			キンブナ	*Carassius buergeri* subsp.2																														2			2
13			オオキンブナ	*Carassius buergeri buergeri*																														1			1
14			フナ類	*Carassius buergeri*																														2	1		2
15			ギンブナ	*Carassius* sp.																													2	8	3		8
16			フナ属の一種(琉球列島)	*Carassius* sp.	▲	●	▼	▲	●	▼	▲	●					▲	●									●		■				4	5	2	1	5
			フナ属	*Carassius* sp.																			●							▲			2	10	1		11
17			ヤリタナゴ	*Tanakia lanceolata*																														1			1
18			パールダニオ	*Danio albolineatus*							▲	●					▲	●															2	2			2
19			ゼブラダニオ	*Danio rerio*								●						●																2			2
20			ハス	*Opsariichthys uncirostris uncirostris*																														2			2
21			オイカワ	*Opsariichthys platypus*																													5	7	7		7
22			カワムツ	*Candidia temminckii*																													8	7	5		8
23			ヤチウグイ	*Phoxinus perenurus sachalinensis*																													1	3	1	2	4
24			アブラハヤ	*Phoxinus lagowskii steindachneri*																													5	8	5		8
25			タカハヤ	*Phoxinus oxycephalus jouyi*																													6	7	2		8
26			エゾウグイ	*Tribolodon sachalinensis*																													6	9	5		9
27			ウグイ	*Tribolodon hakonensis*																													12	14	9	1	14
			ウグイ属	*Tribolodon* sp.																													5	7	4	1	7
28			モツゴ	*Pseudorasbora parva*																													1	5	5	1	6
29			ビワヒガイ	*Sarcocheilichthys variegatus microoculus*																														2			2
30			ムギツク	*Pungtungia herzi*																													2	3	2		3
31			タモロコ	*Gnathopogon elongatus elongatus*																													1	3	1		4
32			ホンモロコ	*Gnathopogon caerulescens*																														1			1
33			ゼゼラ	*Biwia zezera*																														3	1		3
34			カマツカ	*Pseudogobio esocinus esocinus*																													6	7	5		7
35			ニゴイ	*Hemibarbus barbus*																													2	5	2		5
			ニゴイ類	*Hemibarbus* sp.																													1	1	1		1
			ニゴイ属	*Hemibarbus* sp.																													1	1			1

凡例）▲△:流入河川　●○:ダム湖内　▼▽:下流河川　■□:その他　（塗りつぶし及び白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注 1～3 に該当するため計数しないものを指す。）

注 1）△○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダム及び各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。

注 2）「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3）サクラマスとサクラマス(ヤマメ)、サツキマスとサツキマス(アマゴ)といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類確認種一覧（平成 30 年度）＜3＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道																		東北	中部														近畿			中国		九州		
					大雪ダム			忠別ダム			金山ダム			滝里ダム			桂沢ダム			漁川ダム			豊平峡ダム			定山渓ダム			木戸ダム	味噌川ダム			丸山ダム			阿木川ダム			岩屋ダム		徳山ダム			横山ダム			大滝ダム			島地川ダム		緑川ダム		
36	コイ目	コイ科	イトモロコ	*Squalidus gracilis gracilis*																													▼													▲	●	▼
37			スゴモロコ	*Squalidus chankaensis biwae*																															●													●	▼
			スゴモロコ類	*Squalidus chankaensis*																												▲	●	▼											●				
			コイ科	Cyprinidae							○																																					
38		ドジョウ科	ドジョウ	*Misgurnus anguillicaudatus*					●		■	●	▼	▲	●	▼											●		●					▲	●	▼													
			ドジョウ属	*Misgurnus* sp.								○																																				
39			オオシマドジョウ	*Cobitis* sp. BIWAE type A																																									▲	●	▼
40			オオガタスジシマドジョウ	*Cobitis magnostriata*																													▼					●								●	▼	
41			ヤマトシマドジョウ	*Cobitis matsubarae*																																											▼	
42			アジメドジョウ	*Niwaella delicata*																											▼		●	▼	▲	●	▼	▲		▲	●	▼	▲	●							
43		フクドジョウ科	フクドジョウ	*Barbatula oreas*	▲	●	▼	▲	●	▼	■	▲	●	▼	▲	●	▼	▲	●	▼	▲	●	▼	■	▲	●	▼	▲	●	▼																				
44			エゾホトケドジョウ	*Lefua nikkonis*														▼																														
45	ナマズ目	ギギ科	ギギ	*Tachysurus nudiceps*																												▲	▼											●			▼		
46			アリアケギバチ	*Tachysurus aurantiacus*																																											▼	
47		ナマズ科	ナマズ	*Silurus asotus*																												▲	●	▼		●	▼							●			●	▼
48			イワトコナマズ近似種	*Silurus* sp.																																●													
			ナマズ属	*Silurus* sp.																																				●								
49		アカザ科	アカザ	*Liobagrus reinii*																													●	▼		▼	▲	●	▲		▼	▲	●		●	▼					
50	サケ目	キュウリウオ科	ワカサギ	*Hypomesus nipponensis*								●			●	▼		●								●			●									●			▼	▲	●	▼				●		
51		アユ科	アユ	*Plecoglossus altivelis altivelis*																									●			▲	●		▲	●	▼	▲	●				▲	●			●	▼		▲		
52			リュウキュウアユ	*Plecoglossus altivelis ryukyuensis*																																												
53		サケ科	イトウ	*Hucho perryi*							▲	●	▼													●																							
54			アメマス	*Salvelinus leucomaenis leucomaenis*										▲	●								●		▲	●																							
			アメマス（エゾイワナ）	*Salvelinus leucomaenis leucomaenis*	▲	●	▼	▲			▲	●	▼	△					▲	●		▲		▼	△																							
55			ヤマトイワナ	*Salvelinus leucomaenis japonicus*																										▲	●	▼																	
56			ニッコウイワナ	*Salvelinus leucomaenis pluvius*																											▼												▲					
			アメマス類	*Salvelinus leucomaenis*																									●						▲		▲											
57			オショロコマ	*Salvelinus malma krascheninnikovi*	▲		▼	▲	●																																						
			イワナ属	*Salvelinus* sp.																											▼																	
58			ニジマス	*Oncorhynchus mykiss*				▲	●	▼		▲		▼	▲	●	▼	▲	●	▼	▲	●			●	▼	▲	●	▼																				
59			サクラマス	*Oncorhynchus masou masou*													●										▲	●		●																		
			サクラマス（ヤマメ）	*Oncorhynchus masou masou*																							△		▼	○																		
60			サツキマス	*Oncorhynchus masou ishikawae*																																									●		▲	●		
			サツキマス（アマゴ）	*Oncorhynchus masou ishikawae*																										▲	●	▼		●	▼		●	▼	▲	●	▲		▼	▲	●	▼	▲	○		△	○		
61	アンコウ目	カエルアンコウ科	ハナオコゼ	*Histrio histrio*																																											
62	タウナギ目	タウナギ科	タウナギ（沖縄産）	*Monopterus* sp.																																											
63	トゲウオ目	トゲウオ科	エゾトミヨ	*Pungitius tymensis*								●	▼	▲																																	
64			トミヨ属淡水型	*Pungitius sinensis*								●			▲	●	▼				●	▼	■																										
65		ヨウジウオ科	アミメカワヨウジ	*Hippichthys heptagonus*																																												
66			カワヨウジ	*Hippichthys spicifer*																																												
67			クロウミウマ	*Hippocampus kuda*																																												
68	ボラ目	ボラ科	ボラ	*Mugil cephalus cephalus*																																											
69			セスジボラ	*Chelon affinis*																																												
70			コボラ	*Chelon macrolepis*																																												
			ボラ科	Mugilidae																																											

凡例）▲△：流入河川　●○：ダム湖内　▼▽：下流河川　■□：その他　（塗りつぶし及び白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注 1～3 に該当するため計数しないものを指す。）

注 1）△○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダム及び各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。

注 2）「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3）サクラマスとサクラマス（ヤマメ）、サツキマスとサツキマス（アマゴ）といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類確認種一覧（平成 30 年度）＜4＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	沖縄																								確認箇所数				
					辺野喜ダム			普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			大保ダム			羽地ダム			漢那ダム			金武ダム						
																													流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
36	コイ目	コイ科	イトモロコ	*Squalidus gracilis gracilis*																									1	1	2		2
37			スゴモロコ	*Squalidus chankaensis biwae*																										3	1		3
			スゴモロコ類	*Squalidus chankaensis*																									1	3	1		3
			コイ科	Cyprinidae																										1			1
38		ドジョウ科	ドジョウ	*Misgurnus anguillicaudatus*								●						●										▲	3	8	3	1	9
			ドジョウ属	*Misgurnus* sp.																										1			1
39			オオシマドジョウ	*Cobitis* sp. BIWAE type A																									1	1	1		1
40			オオガタスジシマドジョウ	*Cobitis magnostriata*																										3	2		4
41			ヤマトシマドジョウ	*Cobitis matsubarae*																											1		1
42			アジメドジョウ	*Niwaella delicata*																									4	4	4		6
43		フクドジョウ科	フクドジョウ	*Barbatula oreas*																									8	8	8	2	8
44			エゾホトケドジョウ	*Lefua nikkonis*																											1		1
45	ナマズ目	ギギ科	ギギ	*Tachysurus nudiceps*																									1	2	2		4
46			アリアケギバチ	*Tachysurus aurantiacus*																											1		1
47		ナマズ科	ナマズ	*Silurus asotus*																									1	4	3		4
48			イワトコナマズ近似種	*Silurus* sp.																										1			1
			ナマズ属	*Silurus* sp.																										1			1
49		アカザ科	アカザ	*Liobagrus reinii*																									4	4	4		6
50	サケ目	キュウリウオ科	ワカサギ	*Hypomesus nipponensis*																									1	9	3		10
51		アユ科	アユ	*Plecoglossus altivelis altivelis*																									5	6	2		7
52			リュウキュウアユ	*Plecoglossus altivelis ryukyuensis*				▲	●	▼	▲	●	▼				▲	●	▼											3	3	3		3
53		サケ科	イトウ	*Hucho perryi*																									1	2	1		2
54			アメマス	*Salvelinus leucomaenis leucomaenis*																									2	3			3
			アメマス(エゾイワナ)	*Salvelinus leucomaenis leucomaenis*																									7	3	3		7
55			ヤマトイワナ	*Salvelinus leucomaenis japonicus*																									1	1	1		1
56			ニッコウイワナ	*Salvelinus leucomaenis pluvius*																									1		1		2
			アメマス類	*Salvelinus leucomaenis*																									2	1			3
57			オショロコマ	*Salvelinus malma kraschenninnikovi*																									2	1	1		2
			イワナ属	*Salvelinus* sp.																											1		1
58			ニジマス	*Oncorhynchus mykiss*																									6	6	6		7
59			サクラマス	*Oncorhynchus masou masou*																									1	3			3
			サクラマス(ヤマメ)	*Oncorhynchus masou masou*																									1	1	1		2
60			サツキマス	*Oncorhynchus masou ishikawae*																									1	2			2
			サツキマス(アマゴ)	*Oncorhynchus masou ishikawae*																									6	7	5		8
61	アンコウ目	カエルアンコウ科	ハナオコゼ	*Histrio histrio*																						▼					1		1
62	タウナギ目	タウナギ科	タウナギ(沖縄産)	*Monopterus* sp.																		■		●		■	▲		1	1		2	3
63	トゲウオ目	トゲウオ科	エゾトミヨ	*Pungitius tymensis*																									1	1	1		2
64			トミヨ属淡水型	*Pungitius sinensis*																									1	3	2	1	3
65		ヨウジウオ科	アミメカワヨウジ	*Hippichthys heptagonus*															▼												1		1
66			カワヨウジ	*Hippichthys spicifer*															▼			▼			▼						3		3
67			クロウミウマ	*Hippocampus kuda*															▼												1		1
68	ボラ目	ボラ科	ボラ	*Mugil cephalus cephalus*														▼			▼			▼			▼				4		4
69			セスジボラ	*Chelon affinis*															▼						▼							2		2
70			コボラ	*Chelon macrolepis*															▼			▼			▼						3		3
			ボラ科	Mugilidae															▽						▽						2		2

凡例)▲△:流入河川　●○:ダム湖内　▼▽:下流河川　■□:その他　(塗りつぶし及び白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注 1～3 に該当するため計数しないものを指す。)

注 1) △○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダム及び各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない(Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照)。

注 2) 「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3) サクラマスとサクラマス(ヤマメ)、サツキマスとサツキマス(アマゴ)といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類確認種一覧（平成 30 年度）＜5＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道								東北	中部						近畿	中国	九州
					大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	木戸ダム	味噌川ダム	丸山ダム	阿木川ダム	岩屋ダム	徳山ダム	横山ダム	大滝ダム	島地川ダム	緑川ダム
71	トウゴロウイワシ目	トウゴロウイワシ科	ホソオビヤクシマイワシ	*Atherinomorus pinguis*																		
72			オキナワトウゴロウ	*Hypoatherina lunata*																		
73	カダヤシ目	カダヤシ科	グリーンソードテール	*Xiphophorus hellerii*																		
74			カダヤシ	*Gambusia affinis*																		
75			グッピー	*Poecilia reticulata*																		
76	ダツ目	メダカ科	ミナミメダカ	*Oryzias latipes*												▲●						
77	スズキ目	コチ科	ミナミマゴチ	*Platycephalus indicus*																		
78		タカサゴイシモチ科	セスジタカサゴイシモチ	*Ambassis miops*																		
79		ハタ科	ヤイトハタ	*Epinephelus malabaricus*																		
80		サンフィッシュ科	ブルーギル	*Lepomis macrochirus macrochirus*											●	●				●		●
81			オオクチバス	*Micropterus salmoides*											▲●	●▼		●				
82			コクチバス	*Micropterus dolomieu dolomieu*											●	▼▲				●		
83		テンジクダイ科	シボリ属	*Fowleria* sp.																		
84			アマミイシモチ	*Fibramia amboinensis*																		
85		アジ科	ミナミイケカツオ	*Scomberoides tol*																		
86			カスミアジ	*Caranx melampygus*																		
87			ギンガメアジ	*Caranx sexfasciatus*																		
88			ロウニンアジ	*Caranx ignobilis*																		
89			オニヒラアジ	*Caranx papuensis*																		
90		ヒイラギ科	セイタカヒイラギ	*Leiognathus equulus*																		
			セイタカヒイラギ属	*Leiognathus* sp.																		
91		フエダイ科	ゴマフエダイ	*Lutjanus argentimaculatus*																		
92			ニセクロホシフエダイ	*Lutjanus fulviflamma*																		
93			クロホシフエダイ	*Lutjanus russellii*																		
94			オキフエダイ	*Lutjanus fulvus*																		
95		クロサギ科	イトヒキサギ	*Gerres filamentosus*																		
96			シマクロサギ	*Gerres shima*																		
97			ミナミクロサギ	*Gerres oyena*																		
			クロサギ属	*Gerres* sp.																		
98		イサキ科	ホシミゾイサキ	*Pomadasys argenteus*																		
99			クロコショウダイ	*Plectorhinchus gibbosus*																		
100		タイ科	ヘダイ	*Rhabdosargus sarba*																		
101			ミナミクロダイ	*Acanthopagrus sivicolus*																		
102		キス科	ホシギス	*Sillago aeolus*																		
103		ヒメツバメウオ科	ヒメツバメウオ	*Monodactylus argenteus*																		
104		カワスズメ科	カワスズメ属	*Oreochromis* sp.																		
105		スズメダイ科	リボンスズメダイ	*Neopomacentrus taeniurus*																		
106			スミゾメスズメダイ	*Pomacentrus taeniometopon*																		
107		シマイサキ科	コトヒキ	*Terapon jarbua*																		
108		ユゴイ科	オオクチユゴイ	*Kuhlia rupestris*																		
109			ユゴイ	*Kuhlia marginata*																		
110		カゴカキダイ科	カゴカキダイ	*Microcanthus strigatus*																		

凡例）▲△：流入河川　●○：ダム湖内　▼▽：下流河川　■□：その他　（塗りつぶし及び白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注 1～3 に該当するため計数しないものを指す。）

注 1）△○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダム及び各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。

注 2）「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3）サクラマスとサクラマス(ヤマメ)、サツキマスとサツキマス(アマゴ)といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類確認種一覧（平成 30 年度）＜6＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	沖縄																						確認箇所数				
					辺野喜ダム			普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			大保ダム			羽地ダム			漢那ダム			金武ダム					
																													流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
71	トウゴロウイワシ目	トウゴロウイワシ科	ホソオビヤクシマイワシ	*Atherinomorus pinguis*																		▼									1		1
72			オキナワトウゴロウ	*Hypoatherina lunata*																▼		▼									2		2
73	カダヤシ目	カダヤシ科	グリーンソードテール	*Xiphophorus hellerii*														▲	●			▼	■					▲	2	1	1	1	3
74			カダヤシ	*Gambusia affinis*																	●			●			■	▲	1	2		1	3
75			グッピー	*Poecilia reticulata*																▼	●	▼	■				■	▲	1	1	2	2	4
76	ダツ目	メダカ科	ミナミメダカ	*Oryzias latipes*												●											■	▲	2	2		1	4
77	スズキ目	コチ科	ミナミマゴチ	*Platycephalus indicus*																▼											1		1
78		タカサゴイシモチ科	セスジタカサゴイシモチ	*Ambassis miops*																▼		▼									2		2
79		ハタ科	ヤイトハタ	*Epinephelus malabaricus*																▼		▼									2		2
80		サンフィッシュ科	ブルーギル	*Lepomis macrochirus macrochirus*																										4			4
81			オオクチバス	*Micropterus salmoides*																		●			●				1	6	1		6
82			コクチバス	*Micropterus dolomieu dolomieu*																									1		1		2
83		テンジクダイ科	シボリ属	*Fowleria* sp.																					▼						1		1
84			アマミイシモチ	*Fibramia amboinensis*																▼		▼			▼						3		3
85		アジ科	ミナミイケカツオ	*Scomberoides tol*																		▼									1		1
86			カスミアジ	*Caranx melampygus*																					▼						1		1
87			ギンガメアジ	*Caranx sexfasciatus*																▼											1		1
88			ロウニンアジ	*Caranx ignobilis*																▼		▼									2		2
89			オニヒラアジ	*Caranx papuensis*																		▼									1		1
90		ヒイラギ科	セイタカヒイラギ	*Leiognathus equulus*																					▼						1		1
			セイタカヒイラギ属	*Leiognathus* sp.																▼											1		1
91		フエダイ科	ゴマフエダイ	*Lutjanus argentimaculatus*																▼		▼			▼						3		3
92			ニセクロホシフエダイ	*Lutjanus fulviflamma*																					▼						1		1
93			クロホシフエダイ	*Lutjanus russellii*																		▼			▼						2		2
94			オキフエダイ	*Lutjanus fulvus*																▼		▼			▼						3		3
95		クロサギ科	イトヒキサギ	*Gerres filamentosus*																					▼						1		1
96			シマクロサギ	*Gerres shima*																▼		▼									2		2
97			ミナミクロサギ	*Gerres oyena*																▼											1		1
			クロサギ属	*Gerres* sp.																▽					▽						2		2
98		イサキ科	ホシミゾイサキ	*Pomadasys argenteus*																▼		▼									2		2
99			クロコショウダイ	*Plectorhinchus gibbosus*																		▼									1		1
100		タイ科	ヘダイ	*Rhabdosargus sarba*																		▼									1		1
101			ミナミクロダイ	*Acanthopagrus sivicolus*																▼		▼			▼						3		3
102		キス科	ホシギス	*Sillago aeolus*																▼											1		1
103		ヒメツバメウオ科	ヒメツバメウオ	*Monodactylus argenteus*																		▼			▼						2		2
104		カワスズメ科	カワスズメ属	*Oreochromis* sp.		●	▼	▲	●	▼		●	▼	▲	●	▼	▲	●	▼		●			●	▼	■		●	▼	■	▲	4	8	7	2	9
105		スズメダイ科	リボンスズメダイ	*Neopomacentrus taeniurus*																▼		▼			▼						3		3
106			スミゾメスズメダイ	*Pomacentrus taeniometopon*																▼		▼			▼						3		3
107		シマイサキ科	コトヒキ	*Terapon jarbua*																▼					▼						2		2
108		ユゴイ科	オオクチユゴイ	*Kuhlia rupestris*								▼				▼				▼		▼			▼						5		5
109			ユゴイ	*Kuhlia marginata*								▼				▼				▼											3		3
110		カゴカキダイ科	カゴカキダイ	*Microcanthus strigatus*																		▼									1		1

凡例）▲△：流入河川　●○：ダム湖内　▼▽：下流河川　■□：その他　（塗りつぶし及び白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注 1～3 に該当するため計数しないものを指す。）

注 1）△○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダム及び各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。

注 2）「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3）サクラマスとサクラマス(ヤマメ)、サツキマスとサツキマス(アマゴ)といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類確認種一覧（平成 30 年度）＜7＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道										東北	中部							近畿	中国	九州
					大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	木戸ダム	味噌川ダム	丸山ダム	阿木川ダム	岩屋ダム	徳山ダム	横山ダム	大滝ダム	地川ダム	緑川ダム
111	スズキ目	カジカ科	カジカ	*Cottus pollux*											▼			▲ ▼	▲ ▼			
112			ウツセミカジカ(回遊型)	*Cottus reinii*																● ▼		
113			ハナカジカ	*Cottus nozawae*	▲ ▼	▲ ● ▼	▲ ▼	▲	▲ ▼	▲ ● ▼	▲ ▼	▲ ● ▼										
114		イソギンポ科	クモギンポ	*Omobranchus loxozonus*																		
115		ドンコ科	ドンコ	*Odontobutis obscura*											●						●	▲ ● ▼
116		カワアナゴ科	チチブモドキ	*Eleotris acanthopoma*																		
117			オカメハゼ	*Eleotris melanosoma*																		
118			テンジクカワアナゴ	*Eleotris fusca*																		
119			ジャノメハゼ	*Bostrychus sinensis*																		
120			ホシマダラハゼ	*Ophiocara porocephala*																		
121			タメトモハゼ	*Giuris* sp.1																		
122		ハゼ科	アサガラハゼ	*Caragobius urolepis*																		
123			チワラスボ属の1種C	*Taenioides gracilis*																		
124			ヒゲワラスボ	*Trypauchenopsis intermedia*																		
125			トビハゼ	*Periophthalmus modestus*																		
126			ミナミトビハゼ	*Periophthalmus argentilineatus*																		
127			ハスジマハゼ	*Cryptocentroides insignis*																		
128			トサカハゼ	*Cristatogobius lophius*																		
129			ミナミサルハゼ	*Oxyurichthys lonchotus*																		
130			マツゲハゼ	*Oxyurichthys ophthalmonema*																		
131			カマヒレマツゲハゼ	*Oxyurichthys cornutus*																		
132			ウチワハゼ	*Mangarinus waterousi*																		
133			タネハゼ	*Callogobius tanegasimae*																		
134			ミナミアシシロハゼ	*Acanthogobius insularis*																		
135			ヨロイボウズハゼ	*Lentipes armatus*																		
136			アカボウズハゼ	*Sicyopus zosterophorus*																		
137			ルリボウズハゼ	*Sicyopterus lagocephalus*																		
138			ボウズハゼ	*Sicyopterus japonicus*																		
139			ナンヨウボウズハゼ	*Stiphodon percnopterygionus*																		
140			コンテリボウズハゼ	*Stiphodon atropurpureus*																		
141			マングローブゴマハゼ	*Pandaka lidwilli*																		
142			ミツボシゴマハゼ	*Pandaka trimaculata*																		
143			インコハゼ	*Exyrias puntang*																		
144			イズミハゼ	*Mugilogobius* sp.1																		
145			ナミハゼ	*Mugilogobius chulae*																		
146			マサゴハゼ	*Pseudogobius masago*																		
147			スナゴハゼ	*Pseudogobius javanicus*																		
148			タネカワハゼ	*Stenogobius* sp.																		
149			クロミナミハゼ	*Awaous melanocephalus*																		
150			ヌマチチブ	*Tridentiger brevispinis*			▲ ●	▲ ● ▼					●				●			▲ ●		
151			ナガノゴリ	*Tridentiger kuroiwae*																		
152			ノボリハゼ	*Oligolepis acutipennis*																		
153			ヒナハゼ	*Redigobius bikolanus*																		

凡例)▲△:流入河川　●○:ダム湖内　▼▽:下流河川　■□:その他　(塗りつぶし及び白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注 1～3 に該当するため計数しないものを指す。)

注 1) △○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダム及び各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない(Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照)。

注 2)「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3) サクラマスとサクラマス(ヤマメ)、サツキマスとサツキマス(アマゴ)といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類確認種一覧（平成 30 年度）＜8＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	沖縄																												金武ダム	確認箇所数				
					辺野喜ダム			普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			大保ダム			羽地ダム			漢那ダム									流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
111	スズキ目	カジカ科	カジカ	*Cottus pollux*																														2		3		3
112			ウツセミカジカ(回遊型)	*Cottus reinii*																															1	1		1
113			ハナカジカ	*Cottus nozawae*																														8	3	7		8
114		イソギンポ科	クモギンポ	*Omobranchus loxozonus*																▼																1		1
115		ドンコ科	ドンコ	*Odontobutis obscura*																														1	3	1		3
116		カワアナゴ科	チチブモドキ	*Eleotris acanthopoma*																▼			▼			▼										3		3
117			オカメハゼ	*Eleotris melanosoma*																▼						▼										2		2
118			テンジクカワアナゴ	*Eleotris fusca*								▼					▼			▼						▼										4		4
119			ジャノメハゼ	*Bostrychus sinensis*																						▼										1		1
120			ホシマダラハゼ	*Ophiocara porocephala*																						▼										1		1
121			タメトモハゼ	*Giuris* sp.1																▼						▼										2		2
122		ハゼ科	アサガラハゼ	*Caragobius urolepis*																▼																1		1
123			チワラスボ属の1種C	*Taenioides gracilis*																						▼										1		1
124			ヒゲワラスボ	*Trypauchenopsis intermedia*																▼						▼										2		2
125			トビハゼ	*Periophthalmus modestus*																			▼													1		1
126			ミナミトビハゼ	*Periophthalmus argentilineatus*																▼			▼			▼										3		3
127			ハスジマハゼ	*Cryptocentroides insignis*																			▼													1		1
128			トサカハゼ	*Cristatogobius lophius*																▼																1		1
129			ミナミサルハゼ	*Oxyurichthys lonchotus*																▼			▼			▼										3		3
130			マツゲハゼ	*Oxyurichthys ophthalmonema*																			▼													1		1
131			カマヒレマツゲハゼ	*Oxyurichthys cornutus*																			▼													1		1
132			ウチワハゼ	*Mangarinus waterousi*																▼			▼			▼										3		3
133			タネハゼ	*Callogobius tanegasimae*																▼			▼			▼										3		3
134			ミナミアシシロハゼ	*Acanthogobius insularis*																▼			▼													2		2
135			ヨロイボウズハゼ	*Lentipes armatus*								▼			▼			▼																		3		3
136			アカボウズハゼ	*Sicyopus zosterophorus*								▼			▼																					2		2
137			ルリボウズハゼ	*Sicyopterus lagocephalus*			▼			▼		▼			▼			▼						▼													6		6
138			ボウズハゼ	*Sicyopterus japonicus*			▼			▼		▼			▼			▼			▼			▼			▼										8		8
139			ナンヨウボウズハゼ	*Stiphodon percnopterygionus*						▼		▼						▼																			3		3
140			コンテリボウズハゼ	*Stiphodon atropurpureus*														▼																			1		1
141			マングローブゴマハゼ	*Pandaka lidwilli*																▼			▼			▼										3		3
142			ミツボシゴマハゼ	*Pandaka trimaculata*																▼			▼			▼										3		3
143			インコハゼ	*Exyrias puntang*																			▼			▼										2		2
144			イズミハゼ	*Mugilogobius* sp.1																▼			▼			▼										3		3
145			ナミハゼ	*Mugilogobius chulae*																						▼										1		1
146			マサゴハゼ	*Pseudogobius masago*																▼			▼													2		2
147			スナゴハゼ	*Pseudogobius javanicus*																▼			▼			▼										3		3
148			タネカワハゼ	*Stenogobius* sp.													▼																			1		1
149			クロミナミハゼ	*Awaous melanocephalus*								▼					▼			▼																	3		3
150			ヌマチチブ	*Tridentiger brevispinis*																														3	5	1		5
151			ナガノゴリ	*Tridentiger kuroiwae*								▼					▲	●	▼	▲	●	▼			▼			●							2	3	4		5
152			ノボリハゼ	*Oligolepis acutipennis*																▼			▼					▼									3		3
153			ヒナハゼ	*Redigobius bikolanus*																▼			▼					▼									3		3

凡例)▲△:流入河川　●○:ダム湖内　▼▽:下流河川　■□:その他　(塗りつぶし及び白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注 1～3 に該当するため計数しないものを指す。)

注 1) △○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダム及び各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない(Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照)。

注 2) 「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3) サクラマスとサクラマス(ヤマメ)、サツキマスとサツキマス(アマゴ)といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類確認種一覧（平成 30 年度）＜9＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道								東北	中部						近畿	中国	九州
					大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	木戸ダム	味噌川ダム	丸山ダム	阿木川ダム	岩屋ダム	徳山ダム	横山ダム	大滝ダム	島地川ダム	緑川ダム
154	スズキ目	ハゼ科	クモハゼ	*Bathygobius fuscus*																		
155			スジクモハゼ	*Bathygobius cocosensis*																		
156			カワクモハゼ	*Bathygobius* sp.																		
157			クロコハゼ	*Drombus* sp.																		
158			ヒラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.DL																		
159			カワヨシノボリ	*Rhinogobius flumineus*										●▼	▲●▼	▲●▼	▲●	▲●▼	▲●▼	▲●▼	▲●	
160			シマヨシノボリ	*Rhinogobius nagoyae*																		
161			アヤヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.MO																		
162			オオヨシノボリ	*Rhinogobius fluviatilis*																		▲●
163			クロヨシノボリ	*Rhinogobius brunneus*																		
164			ゴクラクハゼ	*Rhinogobius similis*																		
165			アオバラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.BB																		
166			キバラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.YB																		
167			ビワヨシノボリ	*Rhinogobius biwaensis*															●			
168			オウミヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.OM											▼		▲●					
			トウヨシノボリ類	*Rhinogobius* sp.OR unidentified				▲●▼					●			▲●▼			○▼	▲●▼	▲	▲●▼
			ヨシノボリ属	*Rhinogobius* sp.													△○					○
169			ヒトミハゼ	*Glossogobius biocellatus*																		
170			フタスジノボリハゼ	*Amoya moloanus*																		
171			ツマグロスジハゼ	*Acentrogobius* sp.2																		
172			ヒメハゼ	*Favonigobius gymnauchen*																		
173			ミナミヒメハゼ	*Favonigobius reichei*																		
174			ウキゴリ	*Gymnogobius urotaenia*				▲●▼					●						●	●▼		●
175			ハゴロモハゼ	*Myersina macrostoma*																		
176			ミナミイソハゼ	*Eviota japonica*																		
177		クロユリハゼ科	サツキハゼ	*Parioglossus dotui*																		
178		クロホシマンジュウダイ科	クロホシマンジュウダイ	*Scatophagus argus*																		
179		アイゴ科	アイゴ(シモフリアイゴ型)	*Siganus fuscescens*																		
180			ゴマアイゴ	*Siganus guttatus*																		
181		ニザダイ科	クロハギ	*Acanthurus xanthopterus*																		
182		カマス科	オニカマス	*Sphyraena barracuda*																		
183		ゴクラクギョ科	タイワンキンギョ	*Macropodus opercularis*																		
184		タイワンドジョウ科	カムルチー	*Channa argus*												●						
185	フグ目	フグ科	クサフグ	*Takifugu alboplumbeus*																		
186			オキナワフグ	*Chelonodon patoca*																		
187			サザナミフグ	*Arothron hispidus*																		
188			スジモヨウフグ	*Arothron manilensis*																		
189			カスミフグ	*Arothron immaculatus*																		
確認種数			▲:流入河川		5	5	10	13	5	7	4	7		3	14	17	13	13	16	10	5	13
			●:ダム湖内		3	8	13	14	10	8	5	11	15	7	24	26	24	10	28	22	8	21
			▼:下流河川		5	4	11	15	5	6	4	4		10	19	19		13	8	16		16
			■:その他			4				4												
			合計		5	10	16	20	13	9	6	11	15	10	29	28	27	15	32	25	9	24

凡例)▲△:流入河川　●○:ダム湖内　▼▽:下流河川　■□:その他　(塗りつぶし及び白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注 1～3 に該当するため計数しないものを指す。)

注 1) △○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダム及び各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない(Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照)。

注 2)「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3) サクラマスとサクラマス(ヤマメ)、サツキマスとサツキマス(アマゴ)といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類確認種一覧（平成 30 年度）＜10＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	沖縄																												確認箇所数				
					辺野喜ダム			普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			大保ダム			羽地ダム			漢那ダム			金武ダム				流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
154	スズキ目	ハゼ科	クモハゼ	*Bathygobius fuscus*																▼			▼			▼								3		3
155			スジクモハゼ	*Bathygobius cocosensis*																			▼												1		1
156			カワクモハゼ	*Bathygobius* sp.																						▼								1		1
157			クロコハゼ	*Drombus* sp.																▼			▼			▼								3		3
158			ヒラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.DL							▲		▼				▲																2		1		2
159			カワヨシノボリ	*Rhinogobius flumineus*																													7	8	6		8
160			シマヨシノボリ	*Rhinogobius nagoyae*									▼				▲		▼			▼			▼								1		4		4
161			アヤヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.MO							▲						▲	●	▼	▲	●	▼	●	▼									3	3	3		4
162			オオヨシノボリ	*Rhinogobius fluviatilis*																													1	1			1
163			クロヨシノボリ	*Rhinogobius brunneus*	▲	●	▼	▲		▼	▲		▼	▲	●	▼	▲	●	▼	▲	●	▼	▲	●	▼	▲	●		■	▲				9	6	7	1	9
164			ゴクラクハゼ	*Rhinogobius similis*				▲	●	▼	▲	●	▼				▲	●	▼	▲	●	▼					●	▼	■				4	5	5	1	5
165			アオバラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.BB				▲		▼				▲	●	▼	▲			▲													4	1	2		4
166			キバラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.YB																					▲								1				1
167			ビワヨシノボリ	*Rhinogobius biwaensis*																														1			1
168			オウミヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.OM																													1	1	1		2
			トウヨシノボリ類	*Rhinogobius* sp.OR unidentified																													5	6	5		7
			ヨシノボリ属	*Rhinogobius* sp.	△	○	▽	△	○		△	○		△	○	▽	△	○	▽	△	○					△	○		□	△			9	9	3	1	10
169			ヒトミハゼ	*Glossogobius biocellatus*																▼							▼								2		2
170			フタスジノボリハゼ	*Amoya moloanus*																▼															1		1
171			ツマグロスジハゼ	*Acentrogobius* sp.2																▼			▼												2		2
172			ヒメハゼ	*Favonigobius gymnauchen*																						▼									1		1
173			ミナミヒメハゼ	*Favonigobius reichei*																▼			▼			▼									3		3
174			ウキゴリ	*Gymnogobius urotaenia*																													1	6	2		6
175			ハゴロモハゼ	*Myersina macrostoma*																▼															1		1
176			ミナミイソハゼ	*Eviota japonica*																▼							▼								2		2
177		クロユリハゼ科	サツキハゼ	*Parioglossus dotui*																▼			▼				▼								3		3
178		クロホシマンジュウダイ科	クロホシマンジュウダイ	*Scatophagus argus*																▼															1		1
179		アイゴ科	アイゴ(シモフリアイゴ型)	*Siganus fuscescens*																							▼								1		1
180			ゴマアイゴ	*Siganus guttatus*																▼			▼				▼								3		3
181		ニザダイ科	クロハギ	*Acanthurus xanthopterus*																			▼												1		1
182		カマス科	オニカマス	*Sphyraena barracuda*																							▼								1		1
183		ゴクラクギョ科	タイワンキンギョ	*Macropodus opercularis*																							●		■	▲				1	1		1	2
184		タイワンドジョウ科	カムルチー	*Channa argus*																														1			1
185	フグ目	フグ科	クサフグ	*Takifugu alboplumbeus*																			▼			▼								2		2
186			オキナワフグ	*Chelonodon patoca*																▼			▼			▼								3		3
187			サザナミフグ	*Arothron hispidus*																						▼								1		1
188			スジモヨウフグ	*Arothron manilensis*																						▼								1		1
189			カスミフグ	*Arothron immaculatus*																						▼								1		1
確認種数				▲:流入河川	3			7			7			3			11			6			1			2			12							
				●:ダム湖内		4			5			8			3			11			7			8			10										
				▼:下流河川			7			10			19			8			19			71			65			62										
				■:その他																								5			9						
				合計	7			11			24			8			26			74			69			73			12							

凡例)▲△:流入河川　●○:ダム湖内　▼▽:下流河川　■□:その他 （塗りつぶし及び白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注 1～3 に該当するため計数しないものを指す。）

注 1) △○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダム及び各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。

注 2)「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3) サクラマスとサクラマス(ヤマメ)、サツキマスとサツキマス(アマゴ)といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類重要種一覧（平成 30 年度）＜1＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準				北海道										東北	中部							近畿	中国	九州
					①	②	③	④	大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	木戸ダム	味噌川ダム	丸山ダム	阿木川ダム	岩屋ダム	徳山ダム	横山ダム	大滝ダム	島地川ダム	緑川ダム
1	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	スナヤツメ北方種	*Lethenteron* sp.N.			VU				▲ ▼	▲	▲																
2			スナヤツメ南方種	*Lethenteron* sp.S.			VU																						●
			スナヤツメ類	*Lethenteron* sp.N and/or sp.S			VU										●		▲ ●		▲ ●		●		● ▼			
			カワヤツメ属	*Lethenteron* sp.			VU/NT					▲		▲ ▼														
3	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ	*Anguilla japonica*			EN												●		● ▼		▲	▲				
4	コイ目	コイ科	キンブナ	*Carassius buergeri* subsp.2			VU						○				●											
5			フナ属の一種（琉球列島）	*Carassius* sp.			CR																					
6			ヤリタナゴ	*Tanakia lanceolata*			NT																●					
7			ヤチウグイ	*Phoxinus perenurus sachalinensis*			NT			■	▲ ● ▼	●		● ■														
8			エゾウグイ	*Tribolodon sachalinensis*			LP		△ ○ ▽	○	△ ○ ▽	△ ○ ▽	△ ○ ▽	△ ○ ▽	○	△ ○	●											
9			ゼゼラ	*Biwia zezera*			VU												● ▼			●	●					
10		ドジョウ科	ドジョウ	*Misgurnus anguillicaudatus*			NT			● ■	● ▼	▲ ● ▼				●	●			▲ ● ▼								
11			ヤマトシマドジョウ	*Cobitis matsubarae*			VU																					▼
12			アジメドジョウ	*Niwaella delicata*			VU											▼	● ▼	▲ ● ▼	▲	▲ ● ▼	▲ ●					
13		フクドジョウ科	エゾホトケドジョウ	*Lefua nikkonis*			EN						▼															
14	ナマズ目	ギギ科	アリアケギバチ	*Tachysurus aurantiacus*			VU																					▼
15		アカザ科	アカザ	*Liobagrus reinii*			VU												● ▼	▲ ▼	▲ ●	▲ ▼	▲ ●					
16	サケ目	サケ科	イトウ	*Hucho perryi*			EN				▲ ● ▼					○												
17			ニッコウイワナ	*Salvelinus leucomaenis pluvius*			DD											▼					▲					
18			オショロコマ	*Salvelinus malma kraschenninikovi*			VU		▲ ▼	▲ ●																		
19			サクラマス	*Oncorhynchus masou masou*			NT						●			▲ ●	●											
			サクラマス（ヤマメ）	*Oncorhynchus masou masou*			NT									▲ ▼	●											
20			サツキマス	*Oncorhynchus masou ishikawae*			NT																	●	▲ ●			
			サツキマス（アマゴ）	*Oncorhynchus masou ishikawae*			NT											▲ ● ▼	● ▼	● ▼	▲ ●	▲ ▼	▲ ● ▼	▲ ●	▲ ●			
21	タウナギ目	タウナギ科	タウナギ（沖縄産）	*Monopterus* sp.			CR																					
22	トゲウオ目	トゲウオ科	エゾトミヨ	*Pungitius tymensis*			VU				● ▼ ▲																	
23		ヨウジウオ科	アミメカワヨウジ	*Hippichthys heptagonus*			EN																					

凡例）▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：種数計数する。
　　▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：重要種ではあるが、生活史の異なる種が確認されている、あるいは同一の種を二重に数える可能性があるため、種数計数しない。
　　△(流入河川)　○(ダム湖内)　▽(下流河川)　□(その他)：重要種ではないため、種数計数しない。

注1）H30年度調査では、環境省レッドリスト掲載種であるゲンゴロウブナ、ニゴロブナ、ハス、ホンモロコ、スゴモロコ、オオガタスジシマドジョウ、リュウキュウアユ、ウツセミカジカ（回遊型）、ビワヨシノボリが確認されているが、自然分布域以外のダムでの確認であることから、選定の対象外としている。
注2）H30年度調査では、環境省レッドリスト掲載種であるヤマトイワナ、トミヨ属淡水型、ハナカジカが確認されているが、地域個体群(LP)指定の種であり指定地域以外のダムでの確認であることから、選定の対象外としている。
注3）スナヤツメ類は北方種及び南方種のいずれもVUに選定されている。
注4）カワヤツメ属は国内ではスナヤツメ北方種及び南方種、シベリアヤツメ、カワヤツメが知られており、環境省レッドリストではスナヤツメ北方種及び南方種、シベリアヤツメはNT、カワヤツメはVUに選定されている。

選定基準
①文化財保護法（昭和51年）
　国天：国指定天然記念物
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕（平成5年）
　保存：国内希少野生動植物種
③環境省（2019）「レッドリスト2019」
　CR：絶滅危惧ⅠA類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
　EN：絶滅危惧ⅠB類 － ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
　VU：絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧 － 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位カテゴリーに移行する要素を有するもの
　DD：情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの
④環境省（2017）「海洋生物レッドリスト」
　CR：絶滅危惧ⅠA類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
　EN：絶滅危惧ⅠB類 － ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
　VU：絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧 － 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位カテゴリーに移行する要素を有するもの
　DD：情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

魚類重要種一覧（平成 30 年度）＜2＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	沖縄																				確認箇所数				
					辺野喜ダム			普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			大保ダム			羽地ダム			漢那ダム			金武ダム	流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
1	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	スナヤツメ北方種	*Lethenteron* sp.N.																									3		1		3
2			スナヤツメ南方種	*Lethenteron* sp.S.																										1			1
			スナヤツメ類	*Lethenteron* sp.N and/or sp.S																									2	5	1		5
			カワヤツメ属	*Lethenteron* sp.																									2		1		2
3	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ	*Anguilla japonica*									▼																2	2	2		5
4	コイ目	コイ科	キンブナ	*Carassius buergeri* subsp.2																										1			1
5			フナ属の一種（琉球列島）	*Carassius* sp.	▲	●	▼	▲	●	▼	▲	●					▲	●								●		■	4	5	2	1	5
6			ヤリタナゴ	*Tanakia lanceolata*																										1			1
7			ヤチウグイ	*Phoxinus perenurus sachalinensis*																									1	3	1	2	4
8			エゾウグイ	*Tribolodon sachalinensis*																										1			1
9			ゼゼラ	*Biwia zezera*																										3	1		3
10		ドジョウ科	ドジョウ	*Misgurnus anguillicaudatus*								●						●										▲	3	8	3	1	9
11			ヤマトシマドジョウ	*Cobitis matsubarae*																											1		1
12			アジメドジョウ	*Niwaella delicata*																									4	4	4		6
13		フクドジョウ科	エゾホトケドジョウ	*Lefua nikkonis*																											1		1
14	ナマズ目	ギギ科	アリアケギバチ	*Tachysurus aurantiacus*																											1		1
15		アカザ科	アカザ	*Liobagrus reinii*																									4	4	4		6
16	サケ目	サケ科	イトウ	*Hucho perryi*																									1	1	1		1
17			ニッコウイワナ	*Salvelinus leucomaenis pluvius*																									1		1		2
18			オショロコマ	*Salvelinus malma krascheninnikovi*																									2	1	1		2
19			サクラマス	*Oncorhynchus masou masou*																									1	3			3
			サクラマス（ヤマメ）	*Oncorhynchus masou masou*																									1	1	1		2
20			サツキマス	*Oncorhynchus masou ishikawae*																									1	2			2
			サツキマス（アマゴ）	*Oncorhynchus masou ishikawae*																									6	7	5		8
21	タウナギ目	タウナギ科	タウナギ（沖縄産）	*Monopterus* sp.																		■			●		■	▲	1	1		2	3
22	トゲウオ目	トゲウオ科	エゾトミヨ	*Pungitius tymensis*																									1	1	1		2
23		ヨウジウオ科	アミメカワヨウジ	*Hippichthys heptagonus*															▼												1		1

凡例）▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：種数計数する。
　　▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：重要種ではあるが、生活史の異なる種が確認されている、あるいは同一の種を二重に数える可能性があるため、種数計数しない。
　　△(流入河川)　○(ダム湖内)　▽(下流河川)　□(その他)：重要種ではないため、種数計数しない。

注1）H30年度調査では、環境省レッドリスト掲載種であるゲンゴロウブナ、ニゴロブナ、ハス、ホンモロコ、スゴモロコ、オオガタスジシマドジョウ、リュウキュウアユ、ウツセミカジカ(回遊型)、ビワヨシノボリが確認されているが、自然分布域以外のダムでの確認であることから、選定の対象外としている。
注2）H30年度調査では、環境省レッドリスト掲載種であるヤマトイワナ、トミヨ属淡水型、ハナカジカが確認されているが、地域個体群(LP)指定の種であり指定地域以外のダムでの確認であることから、選定の対象外としている。
注3）スナヤツメ類は北方種及び南方種のいずれもVUに選定されている。
注4）カワヤツメ属は国内ではスナヤツメ北方種及び南方種、シベリアヤツメ、カワヤツメが知られており、環境省レッドリストではスナヤツメ北方種及び南方種、シベリアヤツメはNT、カワヤツメはVUに選定されている。

選定基準
①文化財保護法（昭和51年）
　国天：国指定天然記念物
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕（平成5年）
　保存：国内希少野生動植物種
③環境省（2019）「レッドリスト2019」
　CR：絶滅危惧ⅠA類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
　EN：絶滅危惧ⅠB類 － ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
　VU：絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧 － 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位カテゴリーに移行する要素を有するもの
　DD：情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの
④環境省（2017）「海洋生物レッドリスト」
　CR：絶滅危惧ⅠA類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
　EN：絶滅危惧ⅠB類 － ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
　VU：絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧 － 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位カテゴリーに移行する要素を有するもの
　DD：情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

魚類重要種一覧（平成 30 年度）＜3＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準 ①	②	③	④	北海道 大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	東北 木戸ダム	中部 味噌川ダム	丸山ダム	阿木川ダム	岩屋ダム	徳山ダム	横山ダム	近畿 大滝ダム	中国 島地川ダム	九州 緑川ダム
24	ダツ目	メダカ科	ミナミメダカ	*Oryzias latipes*			VU													▲●						
25	スズキ目	カジカ科	カジカ	*Cottus pollux*			NT												▼			▲▼	▲▼			
26		カワアナゴ科	ジャノメハゼ	*Bostrychus sinensis*			EN																			
27			ホシマダラハゼ	*Ophiocara porocephala*			VU																			
28			タメトモハゼ	*Giuris* sp.1			EN																			
29		ハゼ科	アサガラハゼ	*Caragobius urolepis*			VU																			
30			チワラスボ属の1種C	*Taenioides gracilis*			EN																			
31			ヒゲワラスボ	*Trypauchenopsis intermedia*			VU																			
32			トビハゼ	*Periophthalmus modestus*			NT																			
33			トサカハゼ	*Cristatogobius lophius*			EN																			
34			ミナミアシシロハゼ	*Acanthogobius insularis*			VU																			
35			ヨロイボウズハゼ	*Lentipes armatus*			CR																			
36			アカボウズハゼ	*Sicyopus zosterophorus*			CR																			
37			ルリボウズハゼ	*Sicyopterus lagocephalus*			VU																			
38			コンテリボウズハゼ	*Stiphodon atropurpureus*			CR																			
39			マングローブゴマハゼ	*Pandaka lidwilli*			VU																			
40			マサゴハゼ	*Pseudogobius masago*			VU																			
41			カワクモハゼ	*Bathygobius* sp.			CR																			
42			アオバラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.BB			CR																			
43			キバラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.YB			EN																			
44		ゴクラクギョ科	タイワンキンギョ	*Macropodus opercularis*			CR																			
45	フグ目	フグ科	クサフグ	*Takifugu alboplumbeus*			LP																			
確認種数																										
				▲:流入河川					1	1	3	3	1	1	0	1		1	1	4	4	4	6	2	1	0
				●:ダム湖内					0	2	4	2	1	1	0	2	5	1	6	5	4	1	6	3	1	1
				▼:下流河川					1	0	5	1	1	1	0	1		3	5	5			4	2	2	2
				■:その他						2																
				合計					1	3	5	4	3	2	0	2	5	3	7	6	5	4	9	4	1	3

凡例）▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：種数計数する。
　　▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：重要種ではあるが、生活史の異なる種が確認されている、あるいは同一の種を二重に数える可能性があるため、種数計数しない。
　　△(流入河川)　○(ダム湖内)　▽(下流河川)　□(その他)：重要種ではないため、種数計数しない。

注1）H30年度調査では、環境省レッドリスト掲載種であるゲンゴロウブナ、ニゴロブナ、ハス、ホンモロコ、スゴモロコ、オオガタスジシマドジョウ、リュウキュウアユ、ウツセミカジカ（回遊型）、ビワヨシノボリが確認されているが、自然分布域以外のダムでの確認であることから、選定の対象外としている。
注2）H30年度調査では、環境省レッドリスト掲載種であるヤマトイワナ、トミヨ属淡水型、ハナカジカが確認されているが、地域個体群(LP)指定の種であり指定地域以外のダムでの確認であることから、選定の対象外としている。
注3）スナヤツメ類は北方種及び南方種のいずれもVUに選定されている。
注4）カワヤツメ属は国内ではスナヤツメ北方種及び南方種、シベリアヤツメ、カワヤツメが知られており、環境省レッドリストではスナヤツメ北方種及び南方種、シベリアヤツメはNT、カワヤツメはVUに選定されている。

選定基準
①文化財保護法（昭和51年）
　国天：国指定天然記念物
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕（平成5年）
　保存：国内希少野生動植物種
③環境省（2019）「レッドリスト2019」
　CR：絶滅危惧ⅠA類 - ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
　EN：絶滅危惧ⅠB類 - ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
　VU：絶滅危惧Ⅱ類 - 絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧 - 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位カテゴリーに移行する要素を有するもの
　DD：情報不足 - 評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群-地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの
④環境省（2017）「海洋生物レッドリスト」
　CR：絶滅危惧ⅠA類 - ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
　EN：絶滅危惧ⅠB類 - ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
　VU：絶滅危惧Ⅱ類 - 絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧 - 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位カテゴリーに移行する要素を有するもの
　DD：情報不足 - 評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群-地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

魚類重要種一覧（平成 30 年度）＜4＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	沖縄																												確認箇所数					
					辺野喜ダム			普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			大保ダム			羽地ダム			漢那ダム			金武ダム				流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
24	ダツ目	メダカ科	ミナミメダカ	*Oryzias latipes*													●											■	▲				2	2		1	4
25	スズキ目	カジカ科	カジカ	*Cottus pollux*																													2		3		3
26		カワアナゴ科	ジャノメハゼ	*Bostrychus sinensis*																						▼									1		1
27			ホシマダラハゼ	*Ophiocara porocephala*																						▼									1		1
28			タメトモハゼ	*Giuris* sp.1																▼						▼									2		2
29		ハゼ科	アサガラハゼ	*Caragobius urolepis*																▼															1		1
30			チワラスボ属の1種C	*Taenioides gracilis*																						▼									1		1
31			ヒゲワラスボ	*Trypauchenopsis intermedia*																▼						▼									2		2
32			トビハゼ	*Periophthalmus modestus*																			▼												1		1
33			トサカハゼ	*Cristatogobius lophius*																▼															1		1
34			ミナミアシシロハゼ	*Acanthogobius insularis*																▼			▼												2		2
35			ヨロイボウズハゼ	*Lentipes armatus*									▼			▼			▼																3		3
36			アカボウズハゼ	*Sicyopus zosterophorus*									▼			▼																			2		2
37			ルリボウズハゼ	*Sicyopterus lagocephalus*			▼			▼			▼			▼			▼						▼										6		6
38			コンテリボウズハゼ	*Stiphodon atropurpureus*															▼																1		1
39			マングローブゴマハゼ	*Pandaka lidwilli*																▼			▼			▼									3		3
40			マサゴハゼ	*Pseudogobius masago*																▼			▼												2		2
41			カワクモハゼ	*Bathygobius* sp.																						▼									1		1
42			アオバラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.BB				▲		▼				▲	●	▼	▲			▲															4	1	2		4
43			キバラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.YB																					▲									1				1
44		ゴクラクギョ科	タイワンキンギョ	*Macropodus opercularis*																						●		■	▲				1	1		1	2
45	フグ目	フグ科	クサフグ	*Takifugu alboplumbeus*																			▼			▼									2		2
					1			2			1			1			2			1			0			1			4							
			確認種数			1			1			2			1			3			0			0			3										
							2			3			4			4			3			8			6			8									
																									1				4								
					2			3			6			4			7			9			7			13			4								

凡例）▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：種数計数する。
　　▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：重要種ではあるが、生活史の異なる種が確認されている、あるいは同一の種を二重に数える可能性があるため、種数計数しない。
　　△(流入河川)　○(ダム湖内)　▽(下流河川)　□(その他)：重要種ではないため、種数計数しない。

注1）H30年度調査では、環境省レッドリスト掲載種であるゲンゴロウブナ、ニゴロブナ、ハス、ホンモロコ、スゴモロコ、オオガタスジシマドジョウ、リュウキュウアユ、ウツセミカジカ（回遊型）、ビワヨシノボリが確認されているが、自然分布域以外のダムでの確認であることから、選定の対象外としている。
注2）H30年度調査では、環境省レッドリスト掲載種であるヤマトイワナ、トミヨ属淡水型、ハナカジカが確認されているが、地域個体群(LP)指定の種であり指定地域以外のダムでの確認であることから、選定の対象外としている。
注3）スナヤツメ類は北方種及び南方種のいずれもVUに選定されている。
注4）カワヤツメ属は国内ではスナヤツメ北方種及び南方種、シベリアヤツメ、カワヤツメが知られており、環境省レッドリストではスナヤツメ北方種及び南方種、シベリアヤツメはNT、カワヤツメはVUに選定されている。

選定基準
①文化財保護法（昭和51年）
　国天：国指定天然記念物
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕（平成5年）
　保存：国内希少野生動植物種
③環境省（2019）「レッドリスト2019」
　CR：絶滅危惧ⅠA類 - ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
　EN：絶滅危惧ⅠB類 - ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
　VU：絶滅危惧Ⅱ類 - 絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧 - 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位カテゴリーに移行する要素を有するもの
　DD：情報不足 - 評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群-地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの
④環境省（2017）「海洋生物レッドリスト」
　CR：絶滅危惧ⅠA類 - ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
　EN：絶滅危惧ⅠB類 - ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
　VU：絶滅危惧Ⅱ類 - 絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧 - 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位カテゴリーに移行する要素を有するもの
　DD：情報不足 - 評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群-地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

魚類国外外来種一覧（平成 30 年度）

No.	目和名	科和名	種和名	区分	北海道								東北	中部					
					大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	木戸ダム	味噌川ダム	丸山ダム	阿木川ダム	岩屋ダム	徳山ダム	横山ダム
1	コイ目	コイ科	パールダニオ	総合対策(その他)															
2			ゼブラダニオ	総合対策(その他)															
3	サケ目	サケ科	ニジマス	産業管理		▲●▼	▲ ▼	▲●▼	▲●▼	▲●	●▼	▲●▼							
4	カダヤシ目	カダヤシ科	グリーンソードテール	総合対策(その他)															
5			カダヤシ	特定外来/総合対策(重点)															
6			グッピー	総合対策(その他)															
7	スズキ目	サンフィッシュ科	ブルーギル	特定外来/総合対策(緊急)											●	●			
8			オオクチバス	特定外来/総合対策(緊急)											▲●	●▼	●		
9			コクチバス	特定外来/総合対策(緊急)												▼	▲		
10		カワスズメ科	カワスズメ属																
11		タイワンドジョウ科	カムルチー													●			
確認種数					0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	2	4	2	0	0

No.	目和名	科和名	種和名	区分	近畿	中国	九州	沖縄									確認箇所数				
					大滝ダム	島地川ダム	緑川ダム	辺野喜ダム	普久川ダム	安波ダム	新川ダム	福地ダム	大保ダム	羽地ダム	漢那ダム	金武ダム	流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
1	コイ目	コイ科	パールダニオ	総合対策(その他)						▲●		▲●					2	2			2
2			ゼブラダニオ	総合対策(その他)						●		●						2			2
3	サケ目	サケ科	ニジマス	産業管理													6	6	6		7
4	カダヤシ目	カダヤシ科	グリーンソードテール	総合対策(その他)									▲●	▼■		▲	2	1	1	1	3
5			カダヤシ	特定外来/総合対策(重点)										●	●	■▲	1	2		1	3
6			グッピー	総合対策(その他)									▼	●▼■		■▲	1	1	2	2	4
7	スズキ目	サンフィッシュ科	ブルーギル	特定外来/総合対策(緊急)	●		●											4			4
8			オオクチバス	特定外来/総合対策(緊急)	●									●	●		1	6	1		6
9			コクチバス	特定外来/総合対策(緊急)													1		1		2
10		カワスズメ科	カワスズメ属					●▼	▲●▼	●▼	▲●▼	▲●▼	●	●▼■	●▼■	▲	4	8	7	2	9
11		タイワンドジョウ科	カムルチー															1			1
確認種数					2	0	1	1	1	3	1	3	3	5	4	4					

凡例）　▲:流入河川　●:ダム湖内　▼:下流河川　■:その他

特定外来：外来生物法で指定された特定外来生物

未判定：外来生物法で指定された未判定外来生物

定着予防（侵入予防）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種

定着予防（その他）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種

総合対策（緊急）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種

総合対策（重点）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種

総合対策（その他）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種

産業管理：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種

参考：生態系被害防止外来種リストのうち魚類国内外来種一覧（平成 30 年度）

No.	目和名	科和名	種和名	区分	北海道								東北	中部					
					大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	木戸ダム	味噌川ダム	丸山ダム	阿木川ダム	岩屋ダム	徳山ダム	横山ダム
1	コイ目	コイ科	ハス（琵琶湖・淀川以外）	総合対策（その他）												●	●		
2			モツゴ（東北地方など）	総合対策（その他）		●	■		▼					○ ▽	○ ▽	△ ○ ▽			
3	ナマズ目	ギギ科	ギギ（九州北西部及び東海・北陸地方以東）	総合対策（その他）											▲ ▼				●
確認種数					0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1

No.	目和名	科和名	種和名	区分	近畿	中国	九州	沖縄								確認箇所数				
					大滝ダム	島地川ダム	緑川ダム	辺野喜ダム	普久川ダム	安波ダム	新川ダム	福地ダム	大保ダム	羽地ダム	漢那ダム	金武ダム	流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
1	コイ目	コイ科	ハス（琵琶湖・淀川以外）	総合対策（その他）														2			2
2			モツゴ（東北地方など）	総合対策（その他）			○ ▽											1	1	1	2
3	ナマズ目	ギギ科	ギギ（九州北西部及び東海・北陸地方以東）	総合対策（その他）	▽	○											1	1	1		2
確認種数					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					

凡例）▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：種数計数する。
△(流入河川)　○(ダム湖内)　▽(下流河川)　□(その他)：種数計数しない。
特定外来：外来生物法で指定された特定外来生物
未判定：外来生物法で指定された未判定外来生物
定着予防（侵入予防）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種
定着予防（その他）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種
総合対策（緊急）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種
総合対策（重点）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種
総合対策（その他）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種
産業管理：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種

1.2 生物多様性

日本の生物多様性の危機の原因の一つとして、「外来種など人為的に持ち込まれたものによる生態系の攪乱」があげられています。

近年、レジャーや養殖を目的として、本来は日本に生息しない国外の種が輸入され、河川やダム湖等へ放流等されることにより、全国的に分布が拡大していく例が数多くみられます。また、国内に生息する種であっても、アユやサケ科魚類、フナ類、コイ類等の漁業対象種の移殖に伴って、その種の本来の生息地ではない地域に放流される行為も以前より行われてきています。

このような人の活動に伴う生物の移動により、国外及び国内の外来種が、生息場や餌をめぐって在来種と競合したり、外来種によって在来種が捕食されたりすることで地域個体群が衰退・消失するといった影響が確認されています。また、自然界では分布域が重ならない種同士の交雑が起こることで、地域で保有されていた固有の遺伝的特徴の喪失が懸念されています。

ここでは、人為的な生態系の攪乱状況の目安として、国外外来種及び国内外来種の確認状況等について整理しました。

(1) 国外外来種の分布状況

国外外来種については、特定外来生物 ※1に指定されている魚類及び生態系被害防止リスト※2掲載種でありダム湖において頻繁に確認されるニジマスの確認状況を整理しました。

・特定外来生物に指定されているカダヤシを 3 ダム、ブルーギルを４ダム、オオクチバスを 6 ダム、コクチバスを 2 ダムで確認

・生態系被害防止リスト掲載種のうち、ダム湖において頻繁に確認されるニジマスを北海道の 7 ダムで確認

これらの外来種は、在来の生態系への深刻な影響をもたらすばかりではなく、漁業被害等の社会的な影響をもたらす場合もあります。そのため、今後もモニタリングを継続するとともに、分布域拡大を防ぐ方策について関係機関と連携した取り組みを進めることが重要です。

国外外来種の確認ダム数の巡目比較

種名	区分	1 巡目調査 (81 ダム)	2 巡目調査 (83 ダム)	3 巡目調査 (94 ダム)	4 巡目調査 (107 ダム)	5 巡目調査 (112 ダム)	6 巡目調査 (86 ダム)	今回確認
レピソステウス科(ガー科)	特定外来	0 ダム〔0.0%〕	0 ダム〔0.0%〕	0 ダム〔0.0%〕	0 ダム〔0.0%〕	1 ダム〔0.9%〕	0 ダム〔0.0%〕	
チャネルキャットフィッシュ	特定外来	0 ダム〔0.0%〕	1 ダム〔1.2%〕	1 ダム〔1.1%〕	2 ダム〔1.9%〕	3 ダム〔2.7%〕	2 ダム〔2.3%〕	
カダヤシ	特定外来	0 ダム〔0.0%〕	0 ダム〔0.0%〕	2 ダム〔2.1%〕	1 ダム〔0.9%〕	2 ダム〔1.8%〕	4 ダム〔4.7%〕	○
ブルーギル	特定外来	19 ダム〔23.5%〕	27 ダム〔32.5%〕	32 ダム〔34.0%〕	35 ダム〔32.7%〕	39 ダム〔34.8%〕	34 ダム〔39.5%〕	○
オオクチバス	特定外来	27 ダム〔33.3%〕	35 ダム〔42.2%〕	43 ダム〔45.7%〕	47 ダム〔43.9%〕	52 ダム〔46.4%〕	39 ダム〔45.3%〕	○
コクチバス	特定外来	0 ダム〔0.0%〕	0 ダム〔0.0%〕	2 ダム〔2.1%〕	7 ダム〔6.5%〕	9 ダム〔8.0%〕	10 ダム〔11.6%〕	○
ニジマス	生態系被害防止	27 ダム〔33.3%〕	31 ダム〔37.3%〕	36 ダム〔38.3%〕	34 ダム〔31.8%〕	37 ダム〔33.0%〕	26 ダム〔30.2%〕	○

注 1) 1 段目の（)内は、各巡目で調査を実施していたダムの数を示す。各巡目に該当する年次に完成していないダムや調査未実施の巡目があるダムは、各巡目の計数に含まれていないため、巡目毎の調査実施ダム数は同じではない。

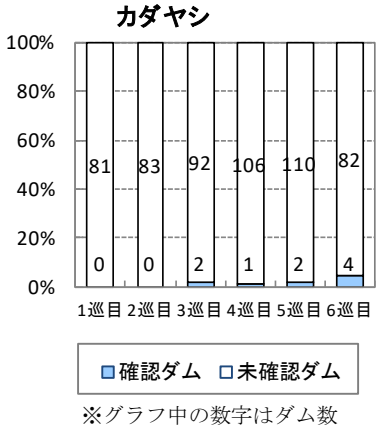
注 2)〔 〕内は、注 1 の各巡の調査実施ダム数に対して、外来種が確認されたダムの数が占める割合(%)を示す。

特定外来生物※1に指定されている魚類 26 種類のうち、これまでの調査ではレピソステウス科（ガー科）、チャネルキャットフィッシュ、カダヤシ、ブルーギル、オオクチバス、コクチバスの 6 種が確認されました。このうち、今回のとりまとめ対象とした 27 ダムでは、カダヤシ、ブルーギル、オオクチバス、コクチバスの 4 種が確認されました。

これら 4 種及び今回確認されたダム湖において頻繁に確認される生態系被害防止リスト掲載種のニジマスについて、1～6 巡目の確認状況を以下に整理しました。

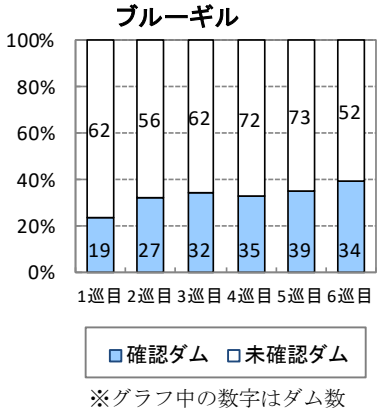
また、これらの種について、全国の確認状況を示しました。

カダヤシは、1916 年に台湾から蚊の駆除を目的として導入されました。1970 年頃までは分布は限られていましたが、その後さらに放流が広がり、分布が拡大しました。在来魚であるメダカに対して攻撃性が高く、メダカを駆逐してしまうおそれがあることが知られています。日本生態学会の「日本の侵略的外来種ワースト 100」にも選定されています。今回とりまとめ対象とした 27 ダムのうち、沖縄の 3 ダムで確認されました。このうち羽地ダムでは、4 巡目の調査では確認されておらず、今回が河川水辺の国勢調査では初めての確認でした。6 巡目調査ではこれまで 4 ダムで確認されていますが、各巡目で確認されたダムの割合は少ない状況です。



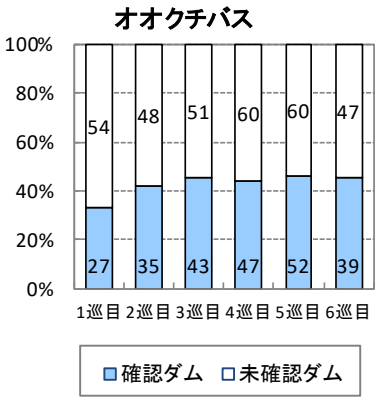
※グラフ中の数字はダム数

ブルーギルは、1960 年にアメリカから持ち込まれた後に各地で放流が行われ、その後全国に分布域が拡大しました。ブルーギルによる直接的な影響としては、在来魚の卵や仔稚魚、エビ類等の甲殻類を捕食すること等が指摘されています。食性の幅が広いうえに、成長段階や生息地によって主要な餌に違いがみられるなど、環境に応じて食性を変化させる柔軟さをもっているため、侵入した水域に生息するあらゆる生物に対して影響を及ぼすことが考えられます。今回とりまとめ対象とした 27 ダムのうち、4 ダムで確認されました。6 巡目調査ではこれまで 34 ダムで確認されており、各巡目で確認されたダムの割合はやや増加しています。



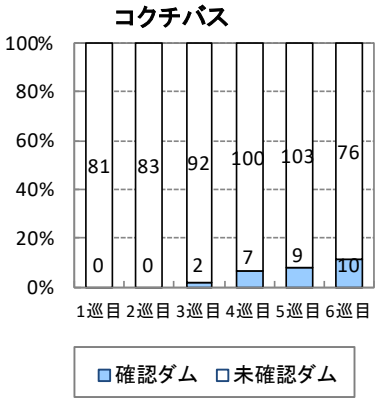
※グラフ中の数字はダム数

オオクチバスは、1925 年に芦ノ湖にアメリカから移殖され、その後、遊漁を目的とした放流によって全国各地に分布域を広げました。オオクチバスの放流後に在来種が激減する現象が多数報告され、在来種への影響が拡大しています。オオクチバスによる捕食は魚類への影響だけでなく、ゲンゴロウやトンボのような希少水生昆虫に対しても無視できない影響を与えています。今回とりまとめ対象とした 27 ダムのうち、6 ダムで確認されました。6 巡目調査ではこれまで 39 ダムで確認されており、各巡目で確認されたダムの割合はほぼ同程度となっています。



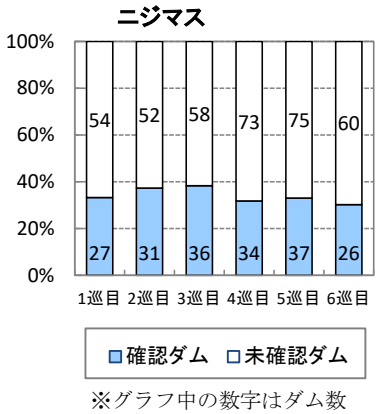
※グラフ中の数字はダム数

コクチバスは、1991 年に長野県野尻湖への侵入が確認されて以来、放流により分布域が拡大している種です。オオクチバスよりも低水温を好み、河川での適応力がオオクチバスより高いことが知られています。今回とりまとめ対象とした 27 ダムのうち、2 ダムで確認されました。6 巡目調査ではこれまで 10 ダムで確認されており、各巡目で確認されたダムの割合はやや増加しています。



※グラフ中の数字はダム数

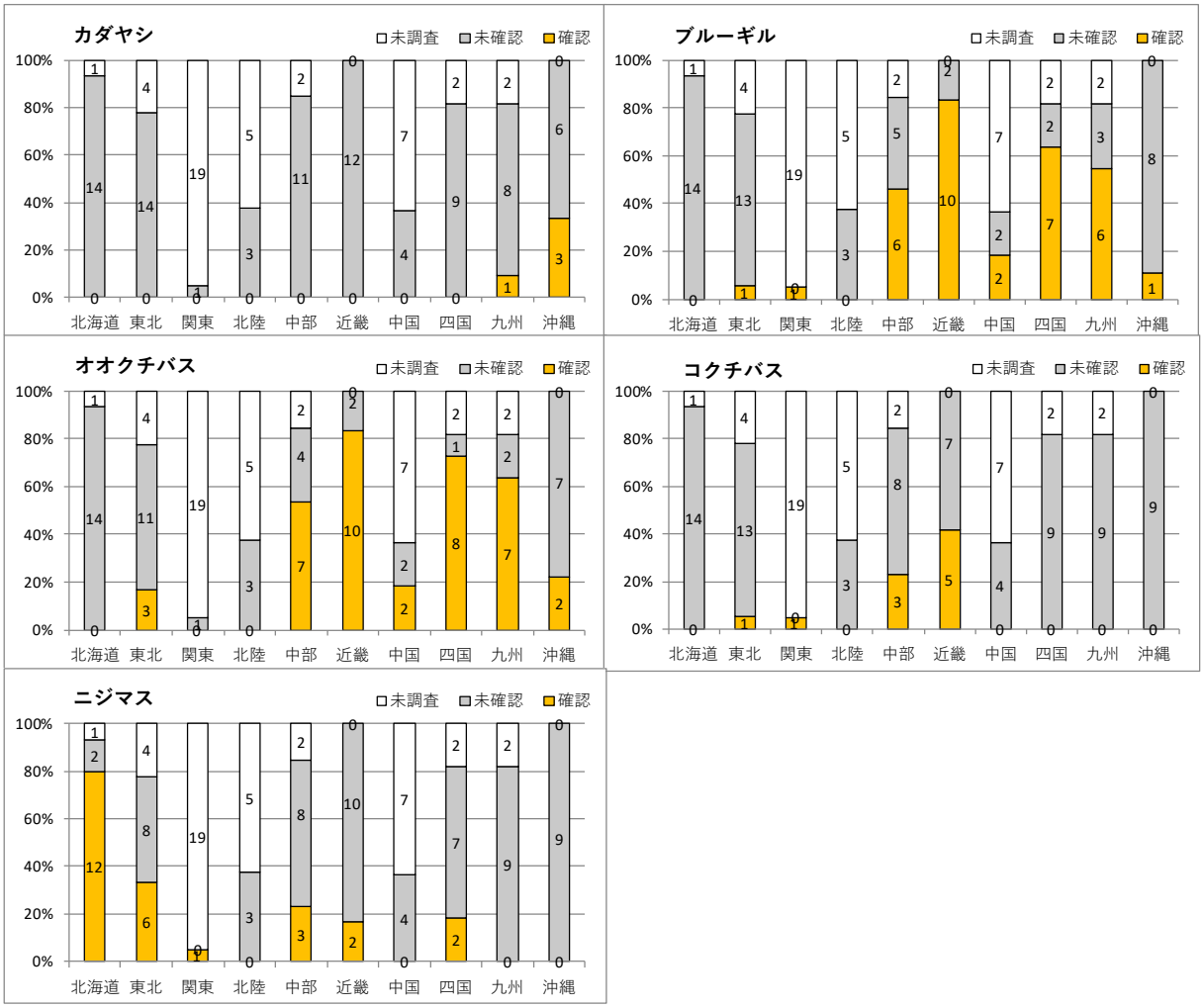
ニジマスは、1877 年以降にアメリカから導入され、各地で盛んに放流されてきており、現時点では北海道で定着が確認されています。また、本州においても自然繁殖が確認されている河川もあります。海外では、近縁のサケ科魚類との競争や交雑が起こり、在来種の分布域が減少する事例が報告されています。今回とりまとめ対象とした 27 ダムのうち、北海道の 7 ダムで確認されました。なお、中国の島地川ダムでは河川水辺の国勢調査では 1 巡目から 5 巡目調査まで継続的に確認されていましたが、今回は確認されませんでした。6 巡目調査ではこれまで 26 ダムで確認されており、各巡目で確認されたダムの割合はほぼ同程度となっています。また、北海道でニジマスとイワナ属魚類とが同所的に生息する河川では、ニジマスの産卵が在来のイワナ類よりも遅れて行われるため、ニジマスがイワナ類のつくった産卵床を掘り返してしまい、イワナ類の卵や孵化仔魚の死亡が起こる可能性があることが懸念されています。サクラマス（ヤマメ）やサツキマス（アマゴ）もニジマスと同様な食性のため、生息空間や餌をめぐる競争による影響も懸念されます。



※グラフ中の数字はダム数

これらの外来種について 6 巡目調査の確認状況を地方別にみると、ブルーギル、オオクチバス、ニジマスは広範囲で確認されていました。また、コクチバスは近畿以北で確認がみられました。

これらの外来種は、在来の生態系への深刻な影響をもたらすばかりではなく、漁業被害等の社会的な影響をもたらす場合もあります。そのため、今後もモニタリングを継続するとともに、分布域拡大を防ぐ方策について関係機関と連携した取り組みを進めることが重要です。



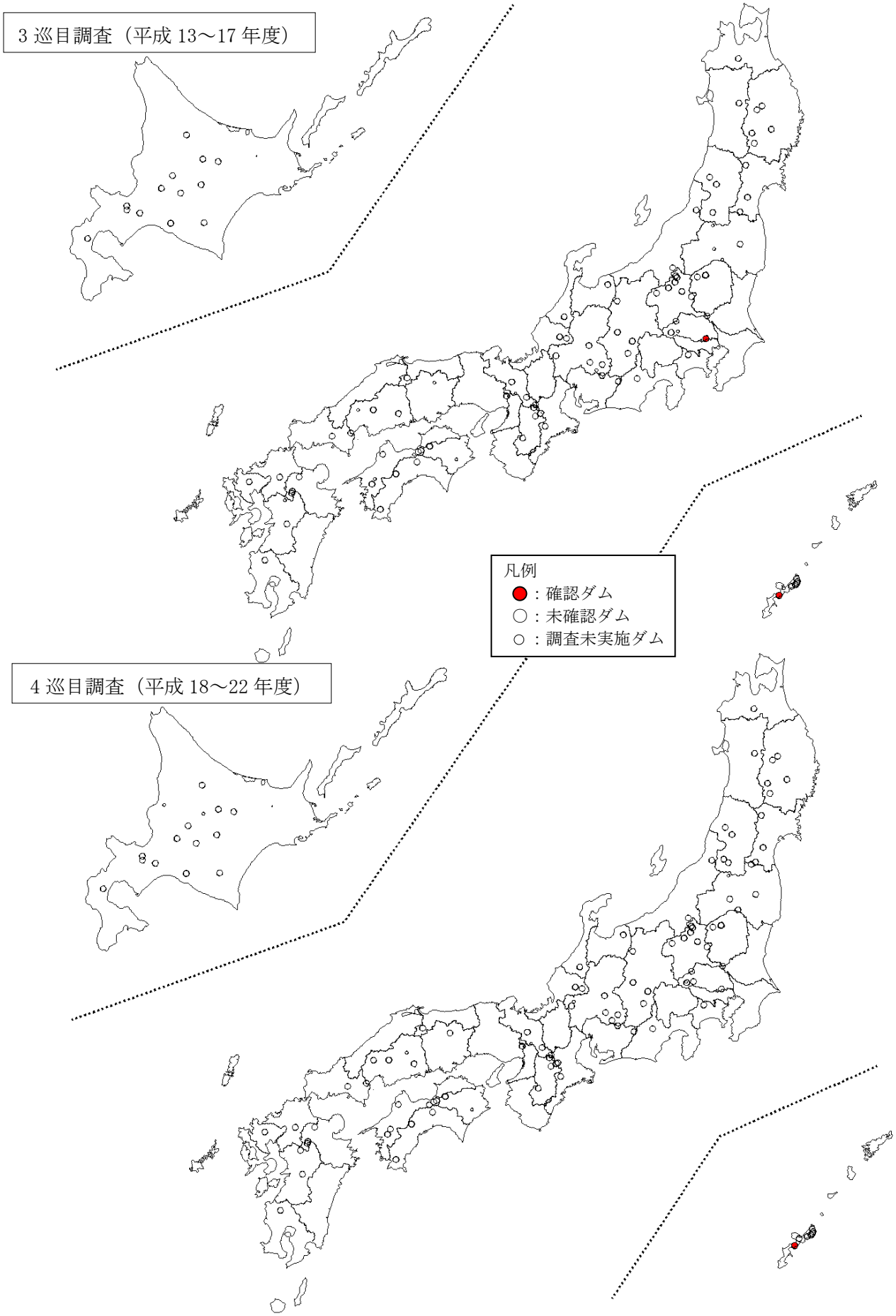
※ グラフ中の数字はダム数

6 巡目調査における地方別の国外外来種の確認状況

※1 特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正及び施行 2014 年 6 月）』により、輸入や飼養等が規制される生物（生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる）です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています（指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む）。

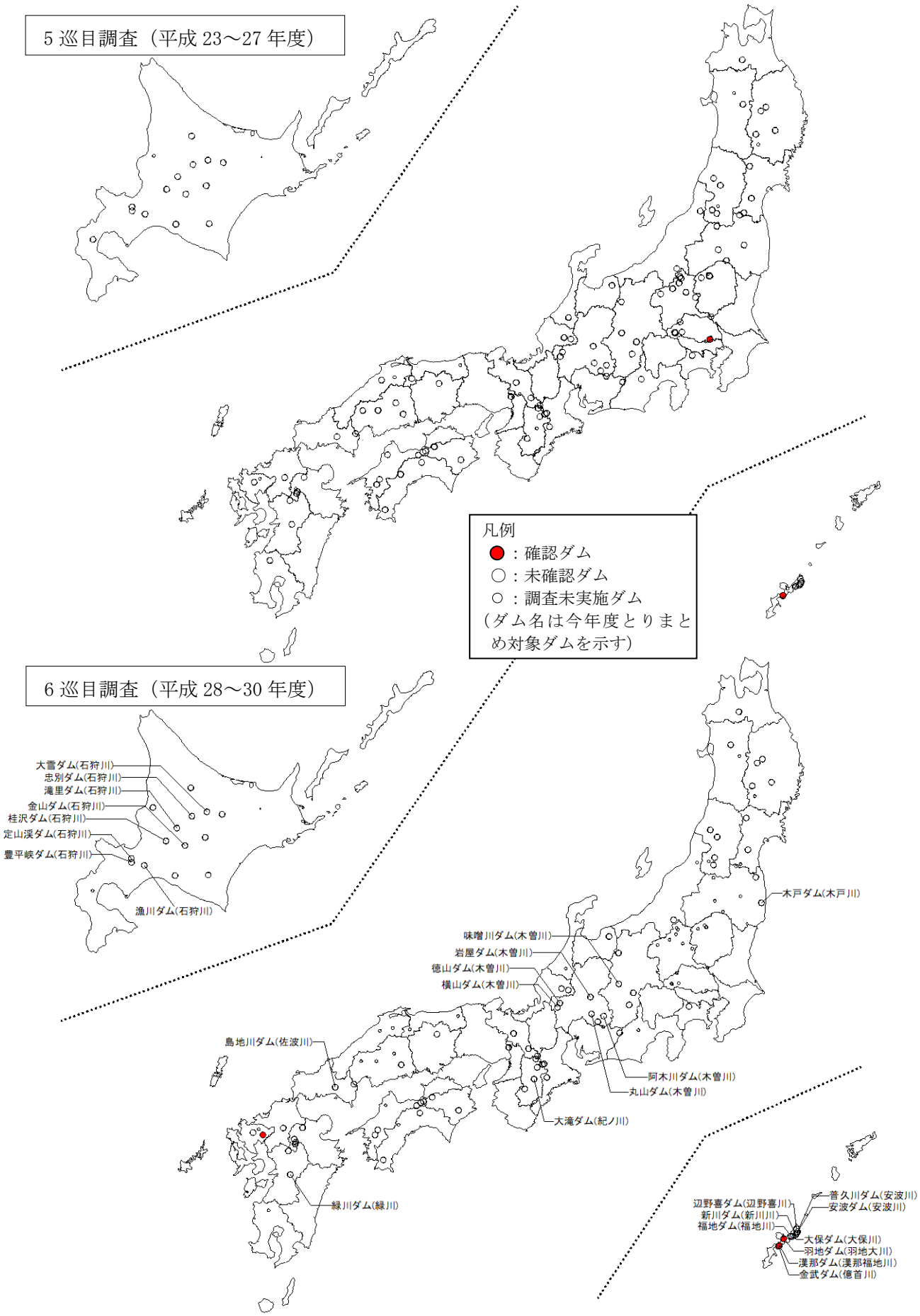
※2 生態系被害防止外来種リスト（我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト）とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省及び農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性及び社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。

参考文献：1）日本生態学会編（2002）外来種ハンドブック, 地人書館
2）（独）国立環境研究所, 侵入生物データベース
3）松沢陽士、瀬能宏（2008）, 日本の外来魚ガイド, 文一総合出版　等

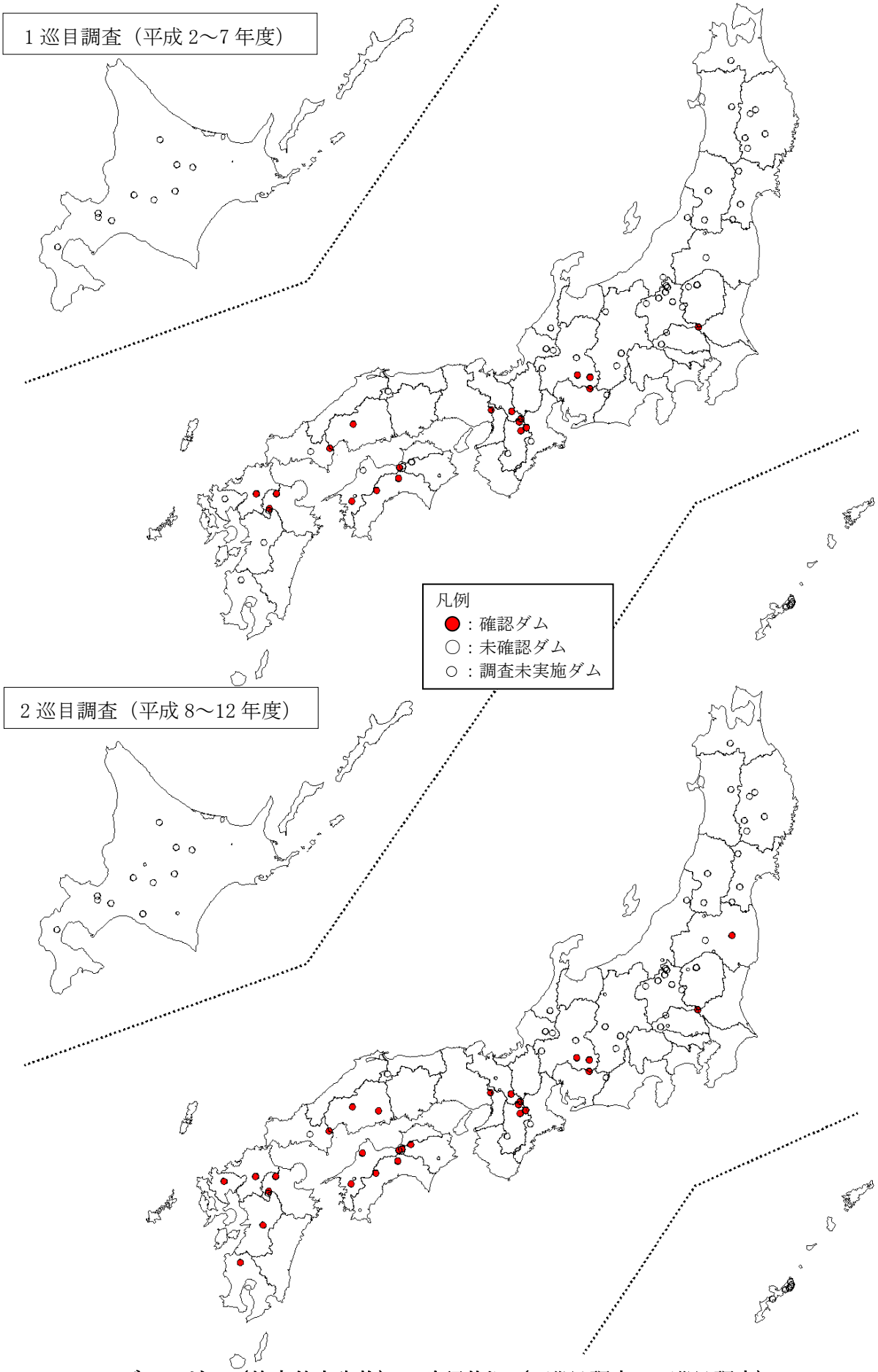

3 巡目調査（平成 13～17 年度）
凡例
●：確認ダム
○：未確認ダム
○：調査未実施ダム
4 巡目調査（平成 18～22 年度）

カダヤシ（特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

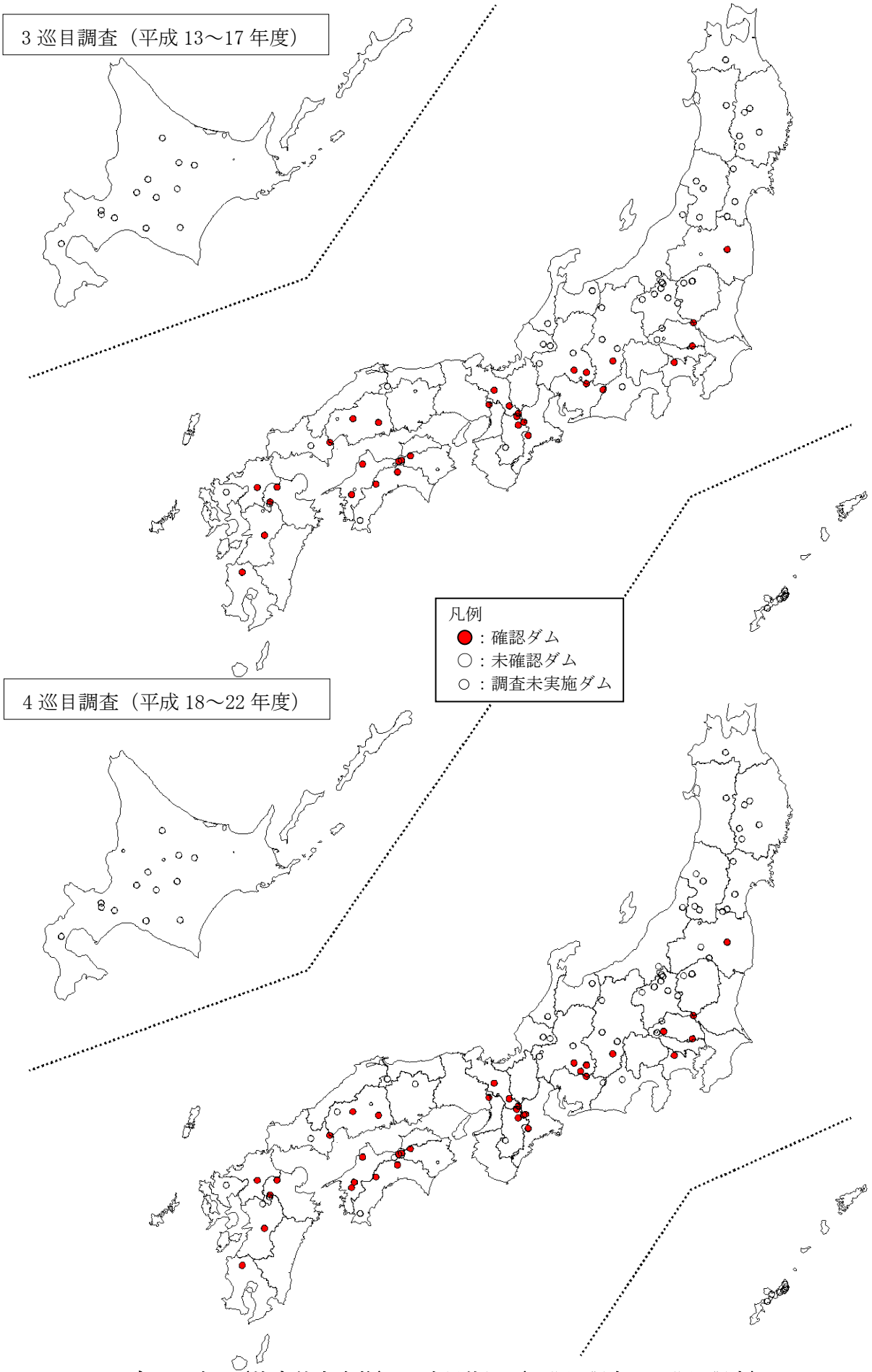
※カダヤシは、1,2 巡目には確認されていない。



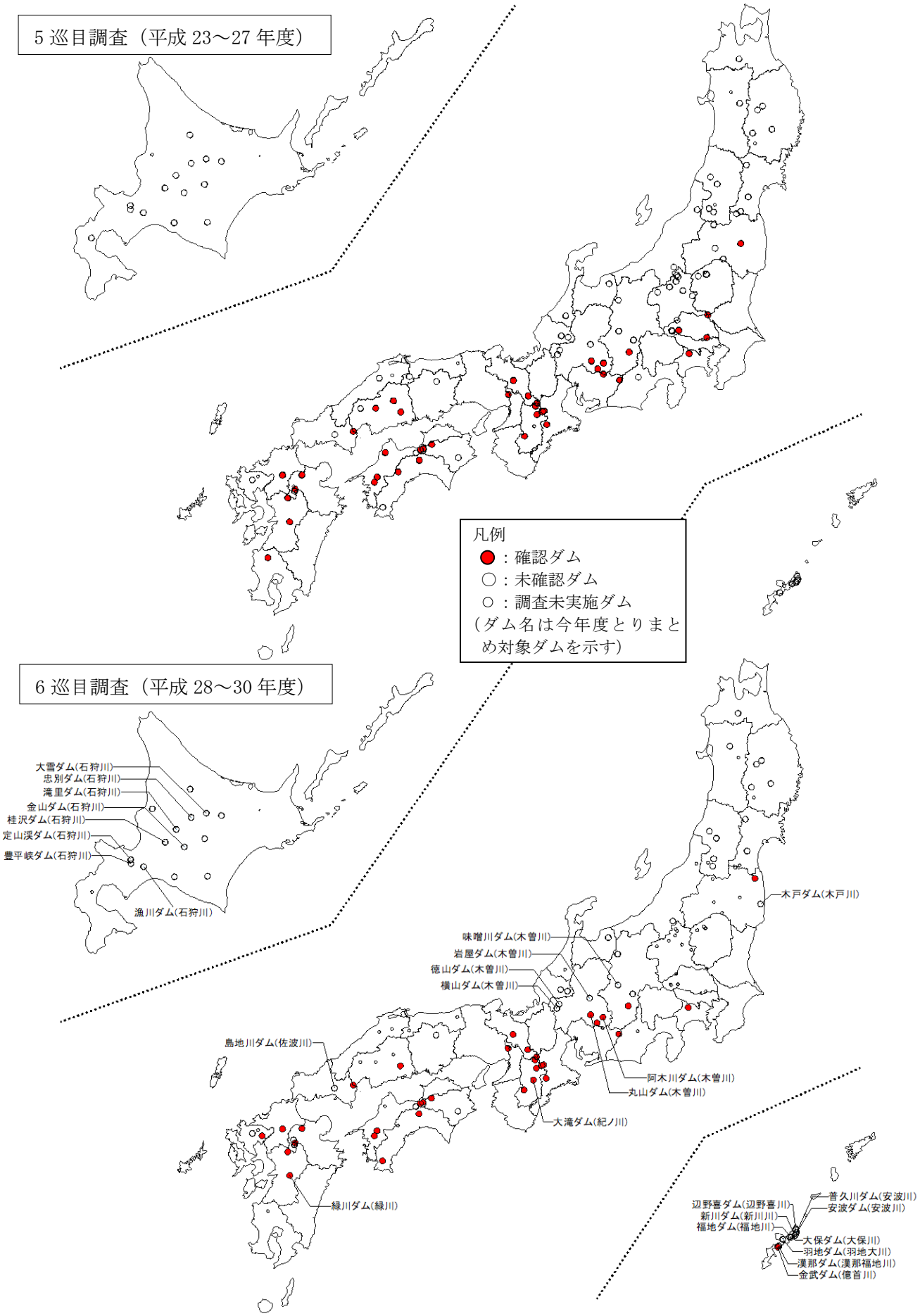
カダヤシ（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



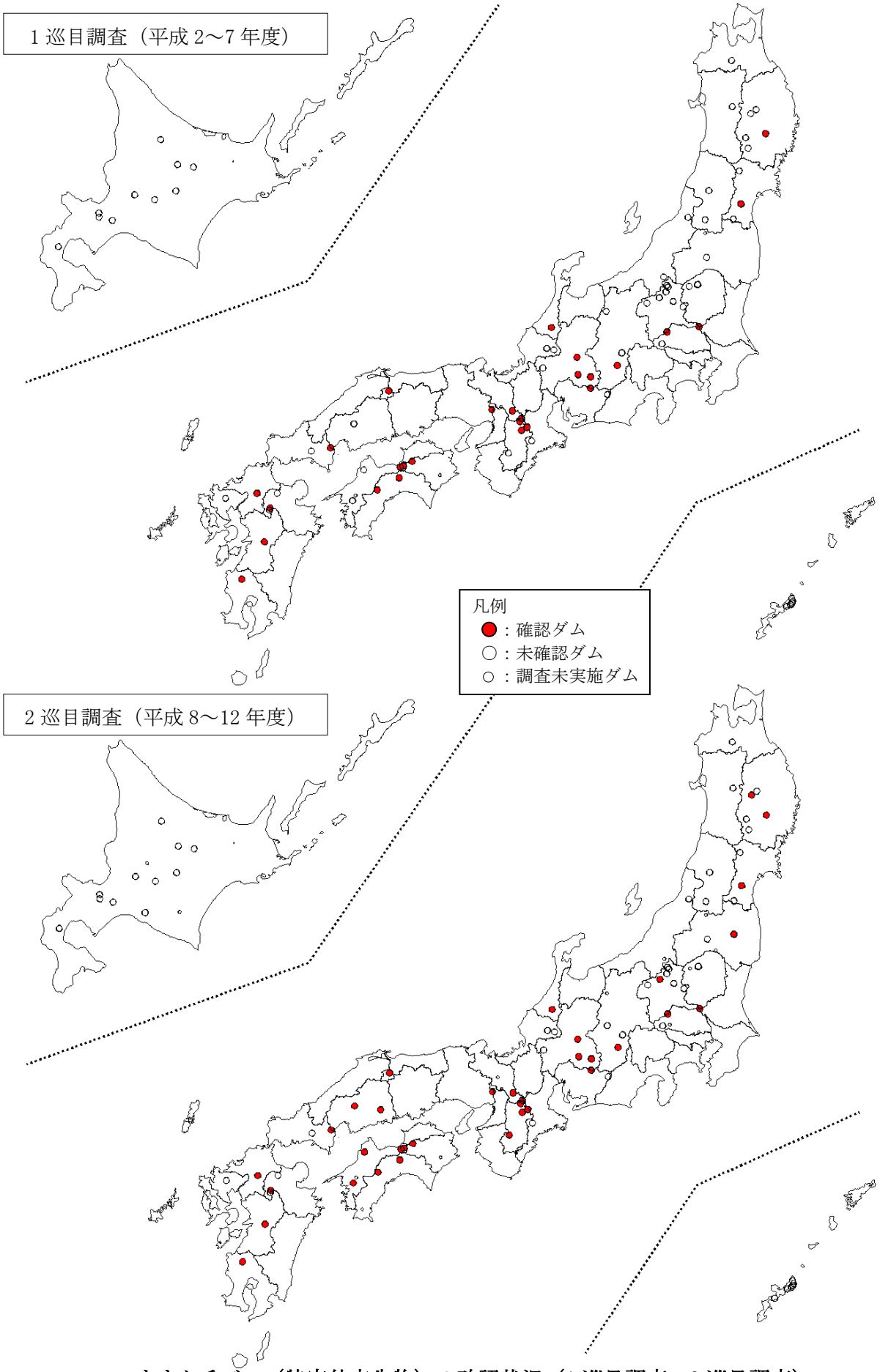
ブルーギル（特定外来生物）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



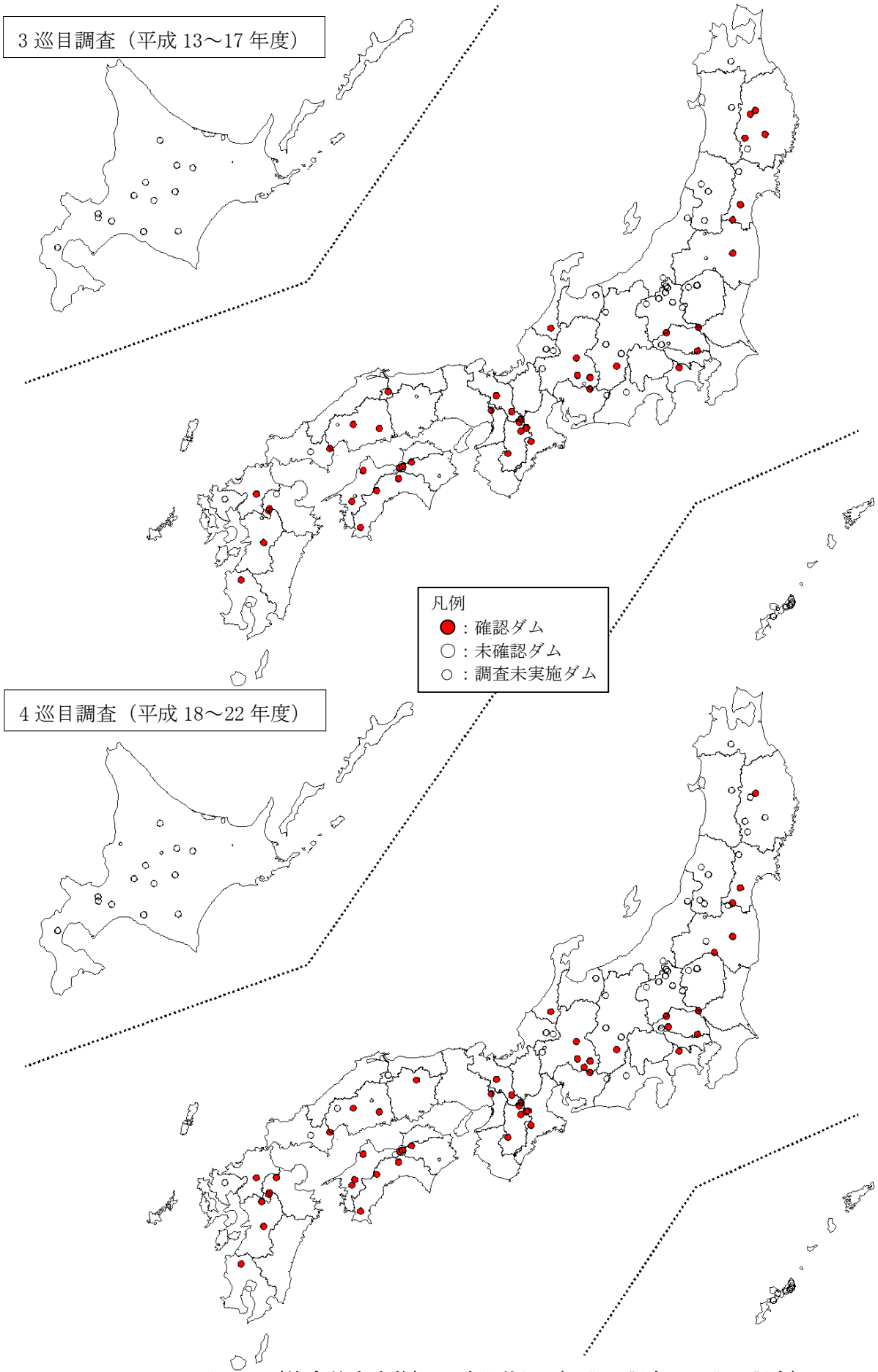
ブルーギル（特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



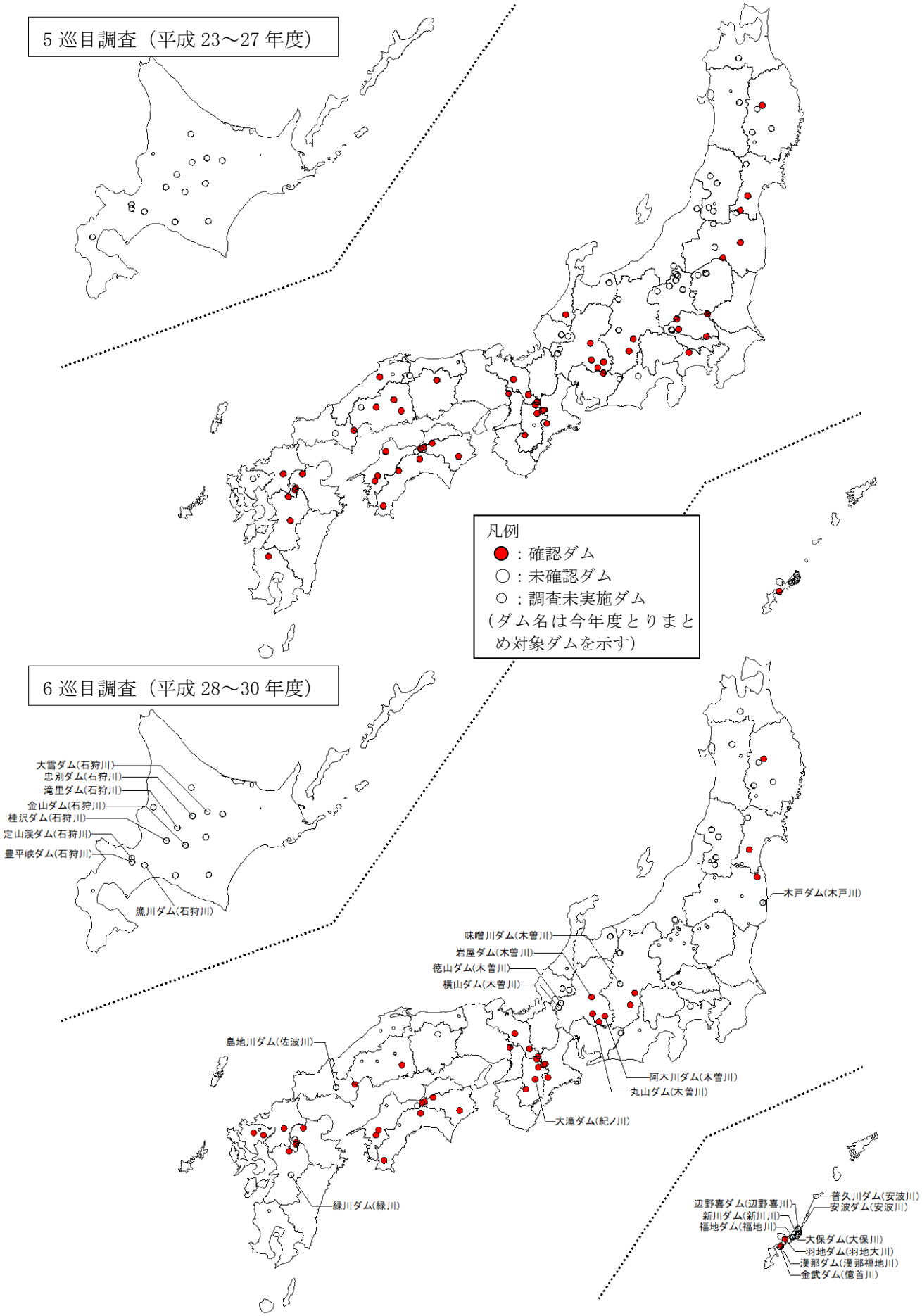
ブルーギル（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



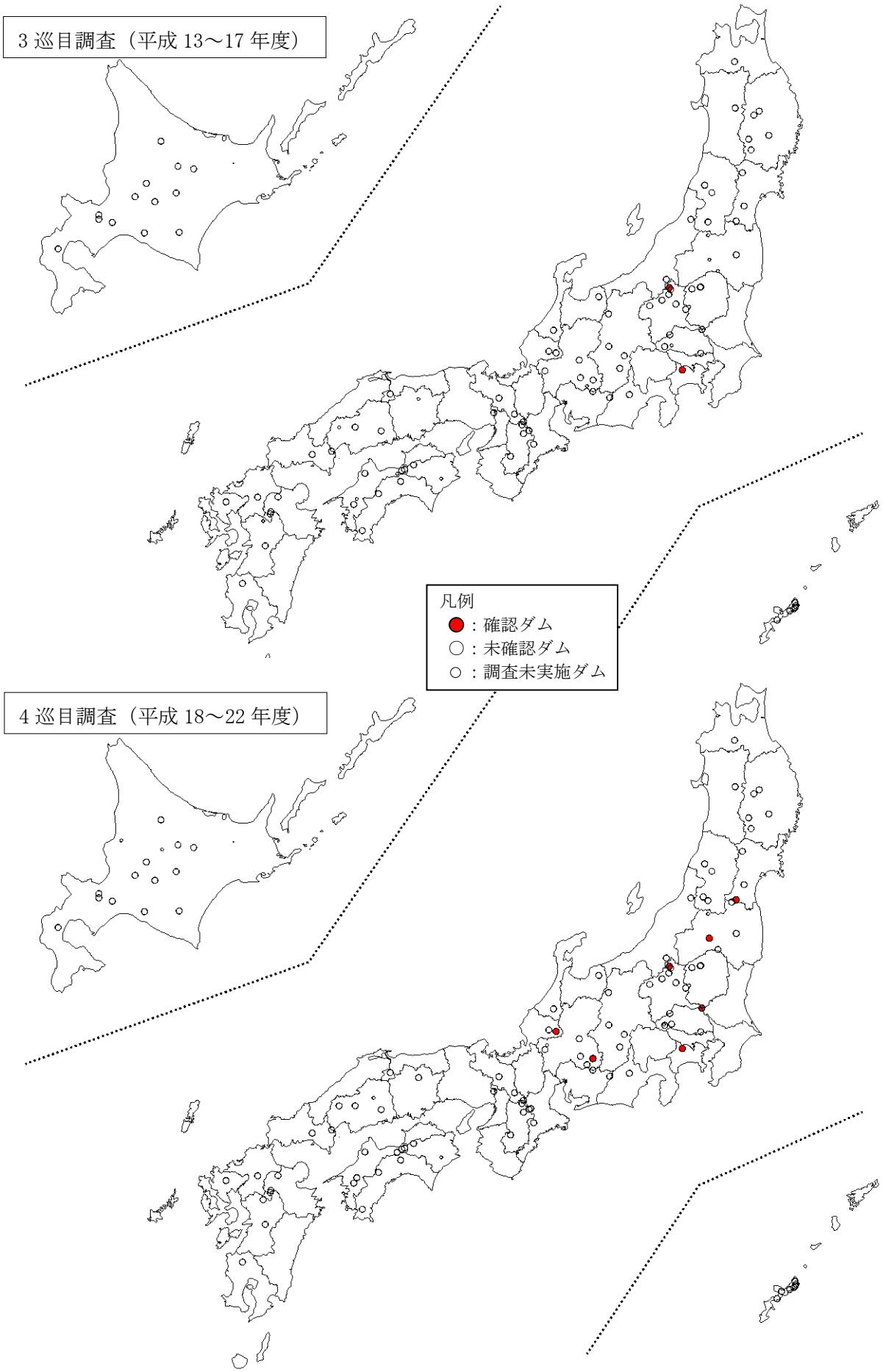
オオクチバス（特定外来生物）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



オオクチバス（特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

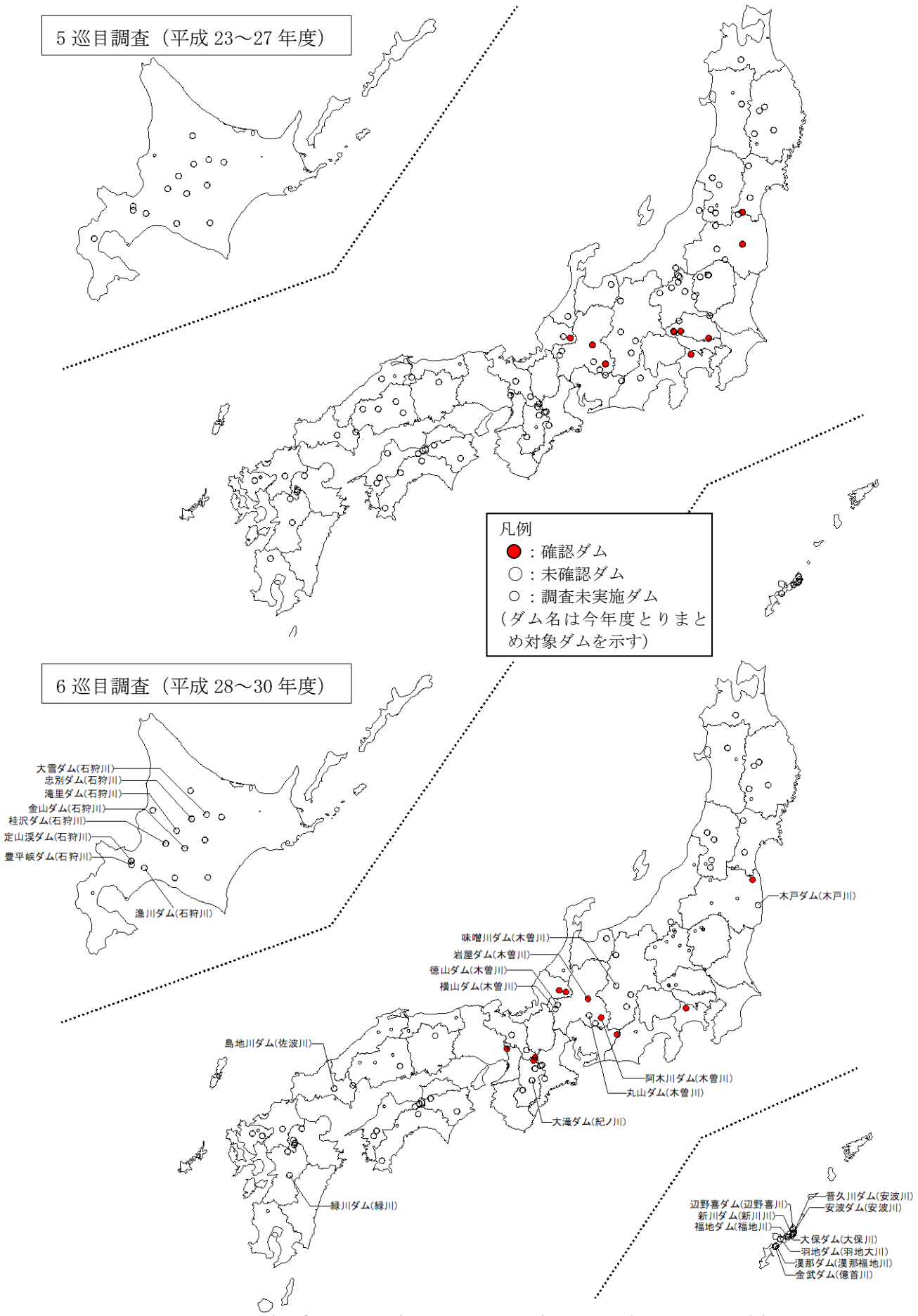


オオクチバス（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

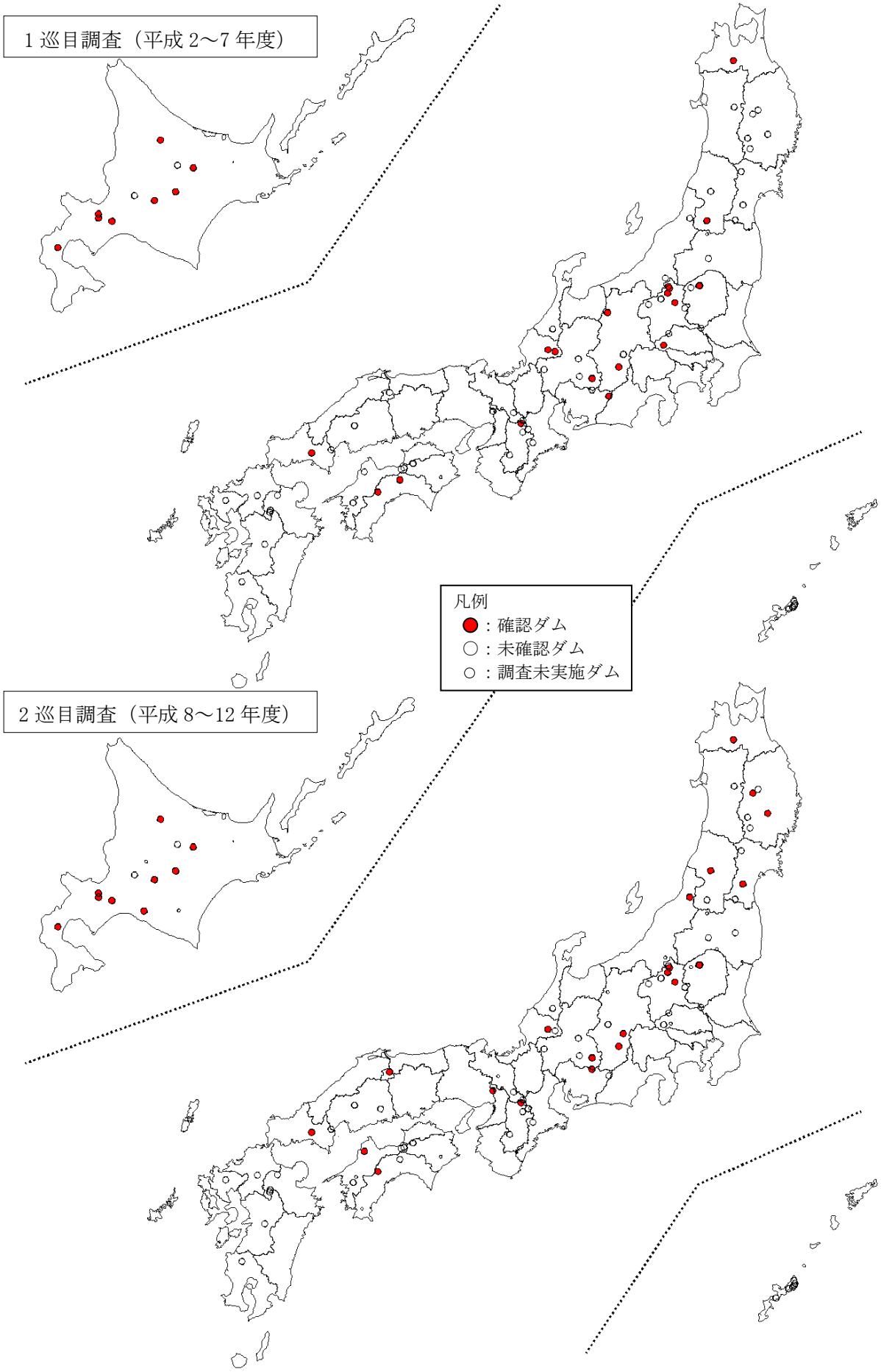


コクチバス（特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

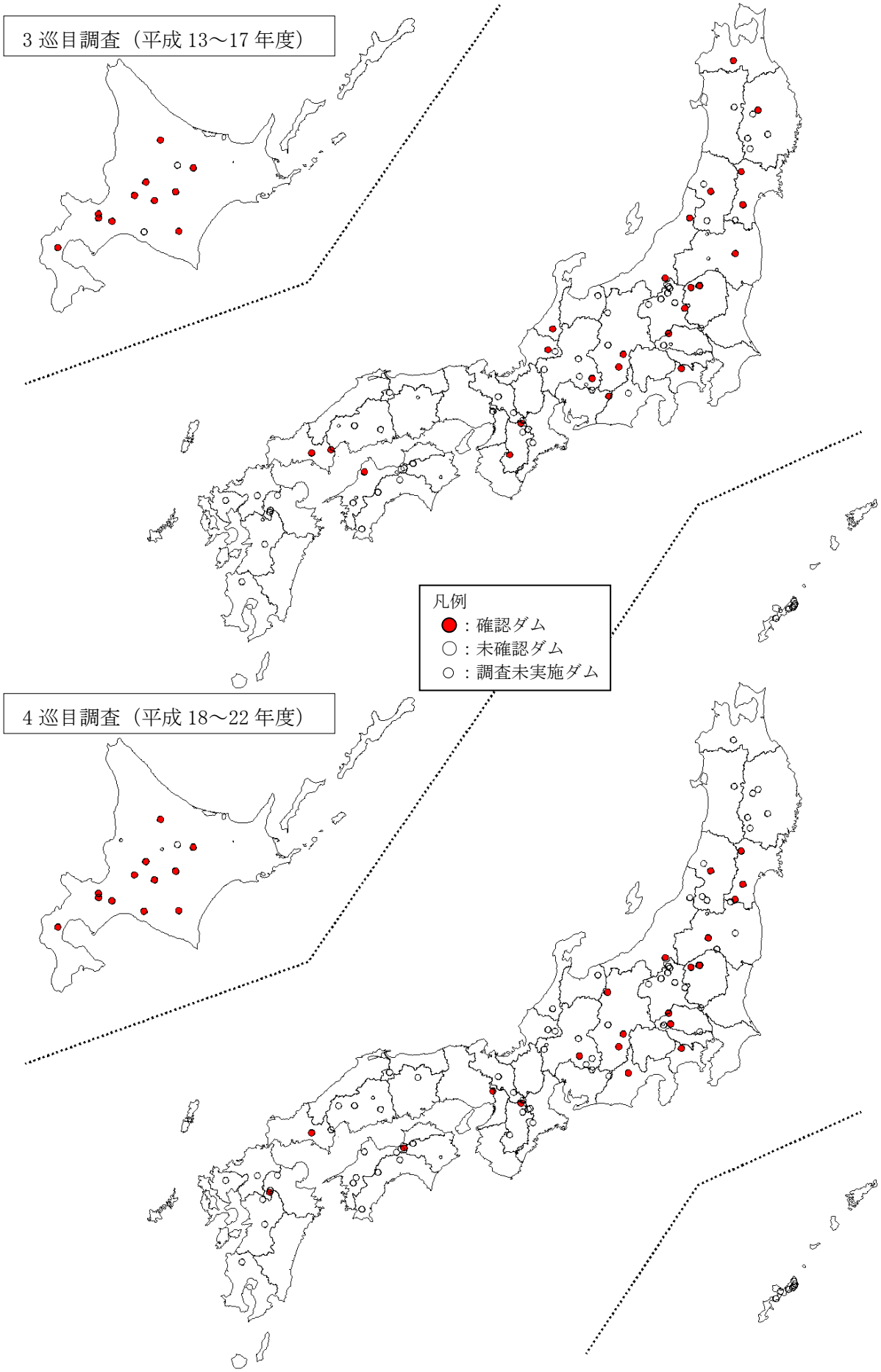
※コクチバスは、1,2 巡目には確認されていない。



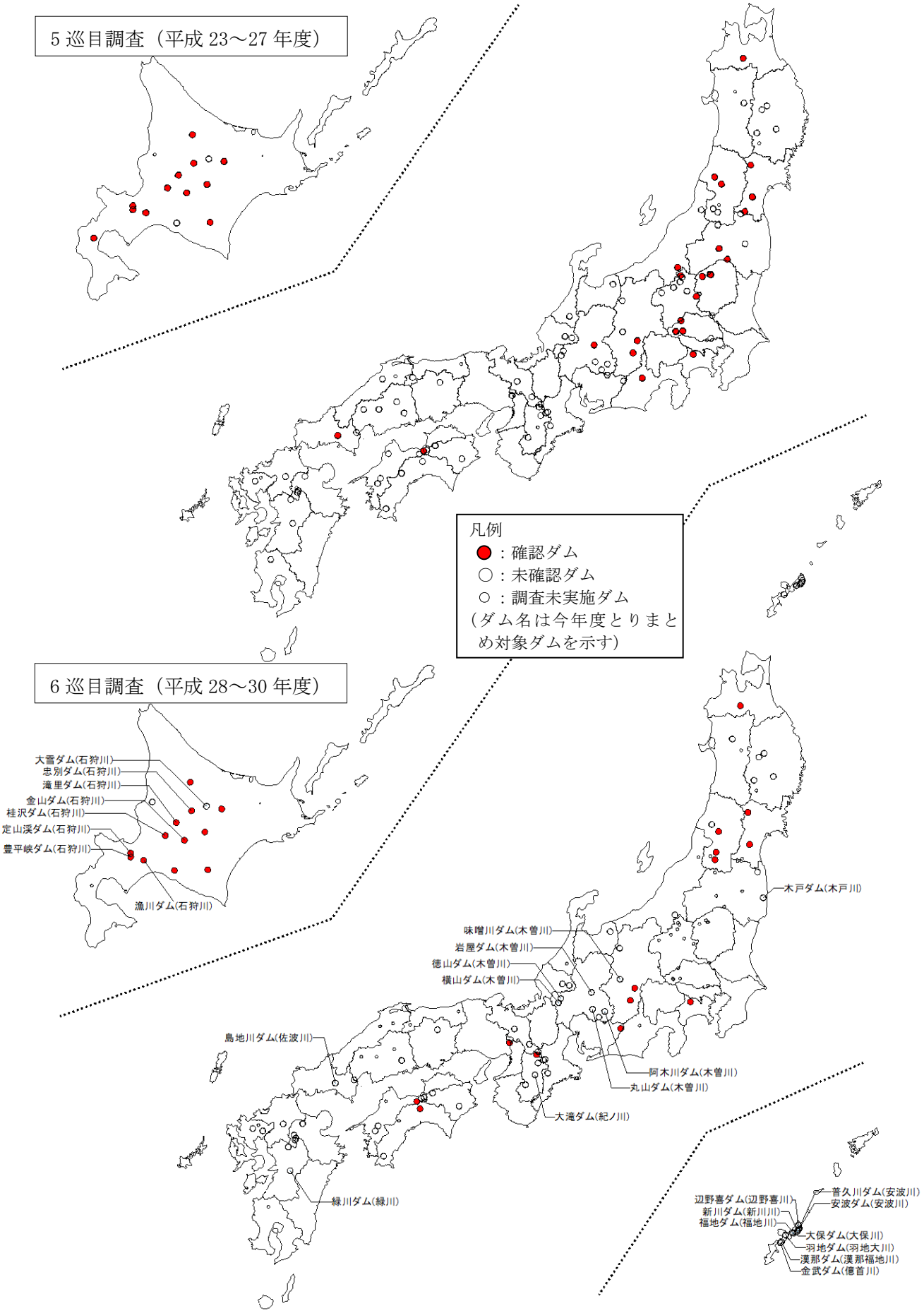
コクチバス（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



ニジマス（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



ニジマス（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



ニジマス（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

(2) 国内外来種の確認状況

国内の外来種に関する問題としては、地方の固有種が、採捕された種苗に混ざって本来の生息地ではない地域に放流され、生態の似通った地域の在来種と競合してしまうこと等があります。生態系被害防止外来種リストには、魚類の国内外来種として4種が掲載されています。ここでは、生態系被害防止外来種リストの掲載種と一部の国内外来種についての確認状況を整理しました。

1) 生態系被害防止外来種リスト（国内外来種）の自然分布域外での確認状況

・自然分布域外のダムにおいて、生態系被害防止外来種リスト掲載種であるハス、モツゴ、ギギを国内外来種として確認

生態系被害防止リストにおいて、魚類の国内外来種として琵琶湖・淀川水系固有種を含めた4種が掲載されています。

平成30年度調査では、琵琶湖・淀川水系の固有種であるハスが中部の2ダムで、関東以西の固有種であるモツゴが北海道の2ダムで、近畿地方以西の本州、四国、九州北東部の固有種であるギギが中部の2ダムで確認されました。

これら固有種が自然分布域外に生息することで、それぞれの地域の在来の生態系に影響を与える可能性があります。

固有種の自然分布域外での確認ダム数の巡目比較

自然分布域	種名	1巡目調査 全体:81ダム 淀除:75ダム モツゴ(外):29ダム ギギ(外):58ダム オヤニラミ(外):68ダム	2巡目調査 全体:83ダム 淀除:77ダム モツゴ(外):32ダム ギギ(外):59ダム オヤニラミ(外):69ダム	3巡目調査 全体:94ダム 淀除:87ダム モツゴ(外):34ダム ギギ(外):68ダム オヤニラミ(外):79ダム	4巡目調査 全体:107ダム 淀除:99ダム モツゴ(外):39ダム ギギ(外):76ダム オヤニラミ(外):87ダム	5巡目調査 全体:112ダム 淀除:104ダム モツゴ(外):39ダム ギギ(外):78ダム オヤニラミ(外):90ダム	6巡目調査 全体:86ダム 淀除:78ダム モツゴ(外):37ダム ギギ(外):56ダム オヤニラミ(外):68ダム	今回確認
淀川水系	ハス	21ダム 〔28.0%〕	25ダム 〔32.5%〕	24ダム 〔27.6%〕	29ダム 〔29.3%〕	26ダム 〔25.0%〕	17ダム 〔21.8%〕	○
関東以西	モツゴ	6ダム 〔20.7%〕	10ダム 〔31.3%〕	8ダム 〔23.5%〕	13ダム 〔33.3%〕	16ダム 〔41.0%〕	10ダム 〔27.0%〕	○
近畿以西	ギギ	4ダム 〔6.9%〕	5ダム 〔8.5%〕	8ダム 〔11.8%〕	8ダム 〔10.5%〕	10ダム 〔12.8%〕	5ダム 〔8.9%〕	○
保津川由良川以西	オヤニラミ	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	1ダム 〔1.5%〕	

注1) 1段目のダム数は、各巡目で調査を実施していたダムの数を示す。各巡目に該当する年次に完成していないダムや調査未実施の巡目があるダムは、各巡目の計数に含まれていないため、巡目毎の調査実施ダム数は同じではない。「全体」は各巡の該当ダム数、「淀除」は淀川水系を除いたダム数、「種名（外）」は該当種の分布域を除いたダム数を示す。各ダムが自然分布域に該当するかどうかは（独）国立環境研究所の「侵入生物データベース」、生態系被害防止外来種リストの「リスト選定の根拠情報（生態的特徴や分布等の詳細情報）」の分布域情報等により判断した。

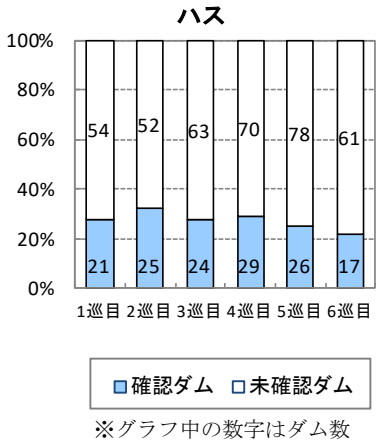
注2)〔 〕内は確認ダム数の調査実施ダム数に対する%を示す。

生態系被害防止リストにおいて、魚類の国内外来種として掲載されている種である琵琶湖・淀川水系以外のハス、東北地方などのモツゴ、九州北西部及び東海・北陸地方以東のギギ、近畿地方以東のオヤニラミのうち、これまでの調査では自然分布域外ですべての種が確認されました。

このうち、今回とりまとめ対象とした 27 ダムでは、ハス、モツゴ、ギギの 3 種が自然分布域外で確認されました。

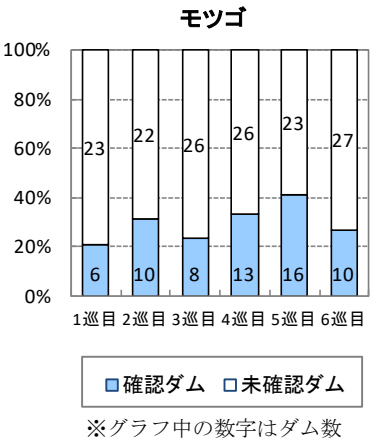
これら 3 種の確認状況について、1～6 巡目の確認状況を以下に整理しました。

ハスの自然分布域は、琵琶湖・淀川水系及び福井県三方湖です。今回とりまとめ対象とした自然分布域外のダムでは、中部の 2 ダムで確認されました。6 巡目調査ではこれまで自然分布域外の 17 ダムで確認されています。



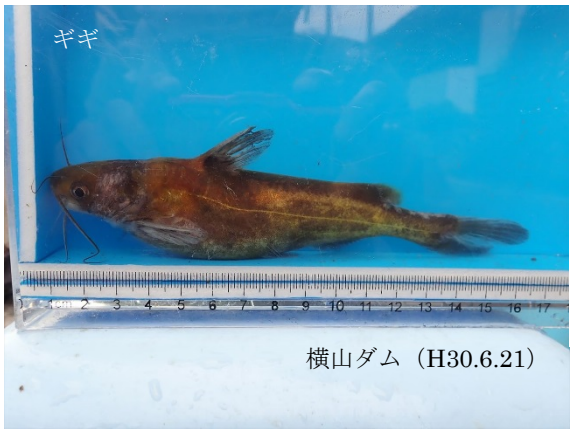
※グラフ中の数字はダム数

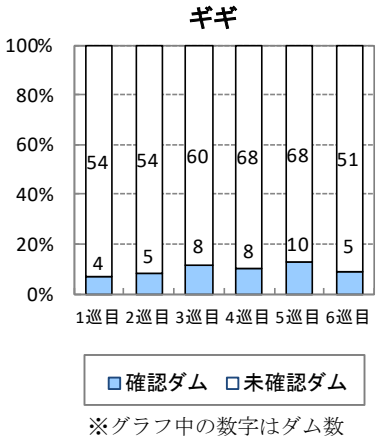
モツゴの自然分布域は、関東地方以西の本州、四国、九州です。関東以北の日本に生息していた近縁種であるシナイモツゴの生息地に侵入後、シナイモツゴを駆逐して置き換わっていることが指摘されています。今回とりまとめ対象とした自然分布域外のダムでは、北海道の 2 ダムで確認されました。6 巡目調査ではこれまで自然分布域外の 10 ダムで確認されています。



※グラフ中の数字はダム数

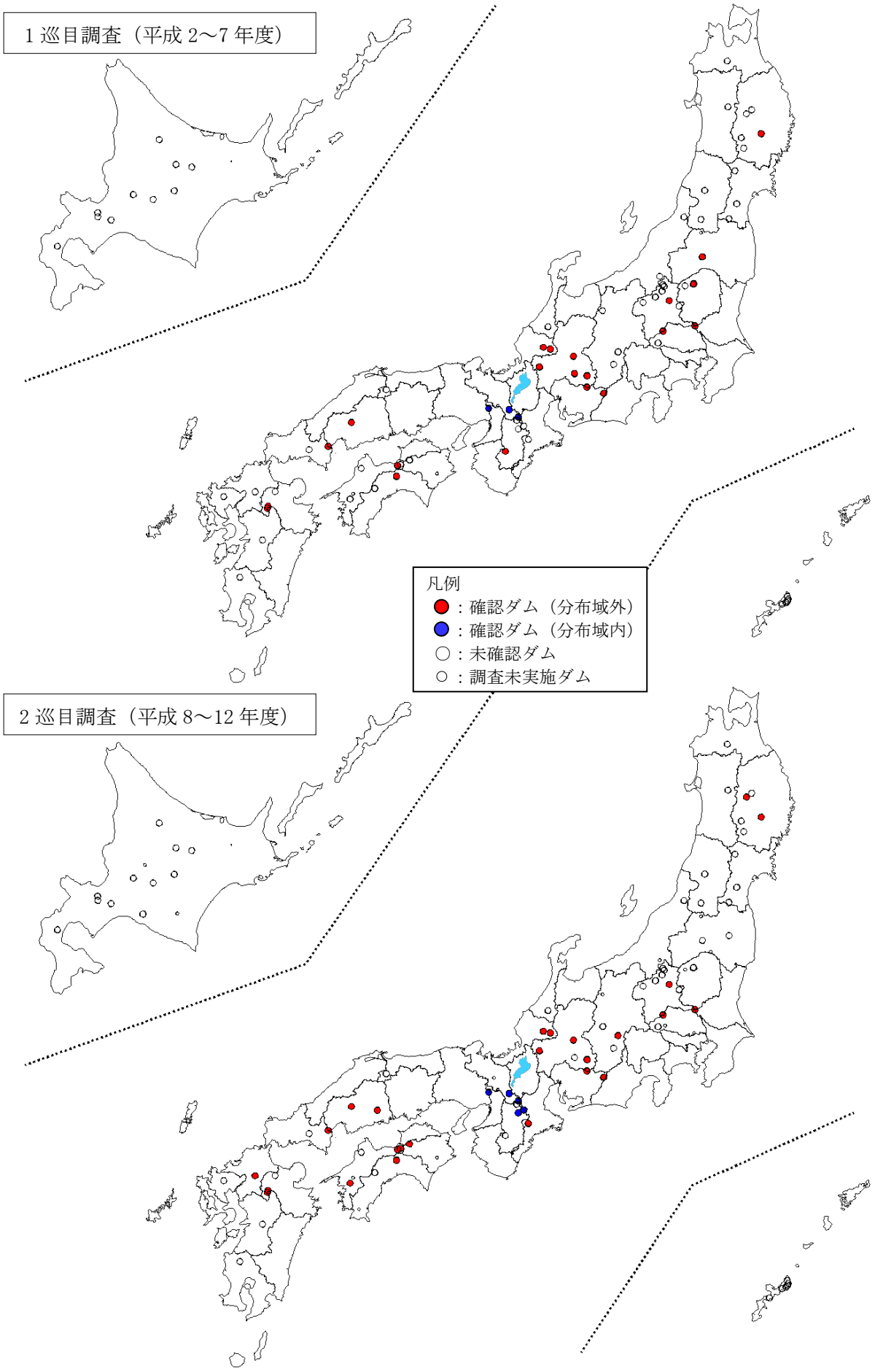
ギギの自然分布域は、近畿地方以西の本州、四国、九州北東部です。東海地方固有のネコギギの生息する河川で分布を広げ、九州西部ではアリアケギバチ生息地への影響が懸念されています。今回とりまとめ対象とした自然分布域外のダムでは、中部の 2 ダムで確認されました。6 巡目調査ではこれまで自然分布域外の 5 ダムで確認されています。



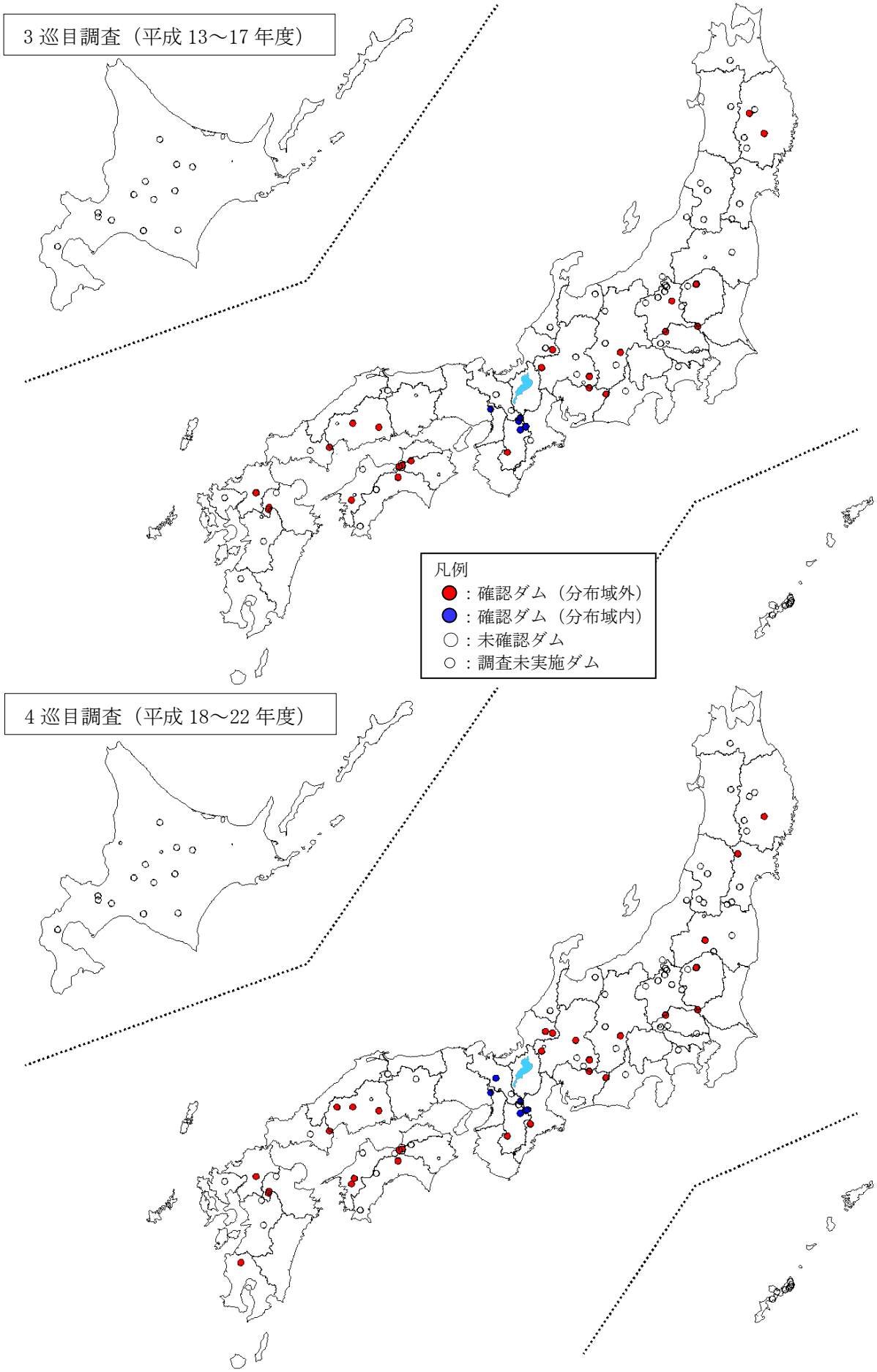


※グラフ中の数字はダム数

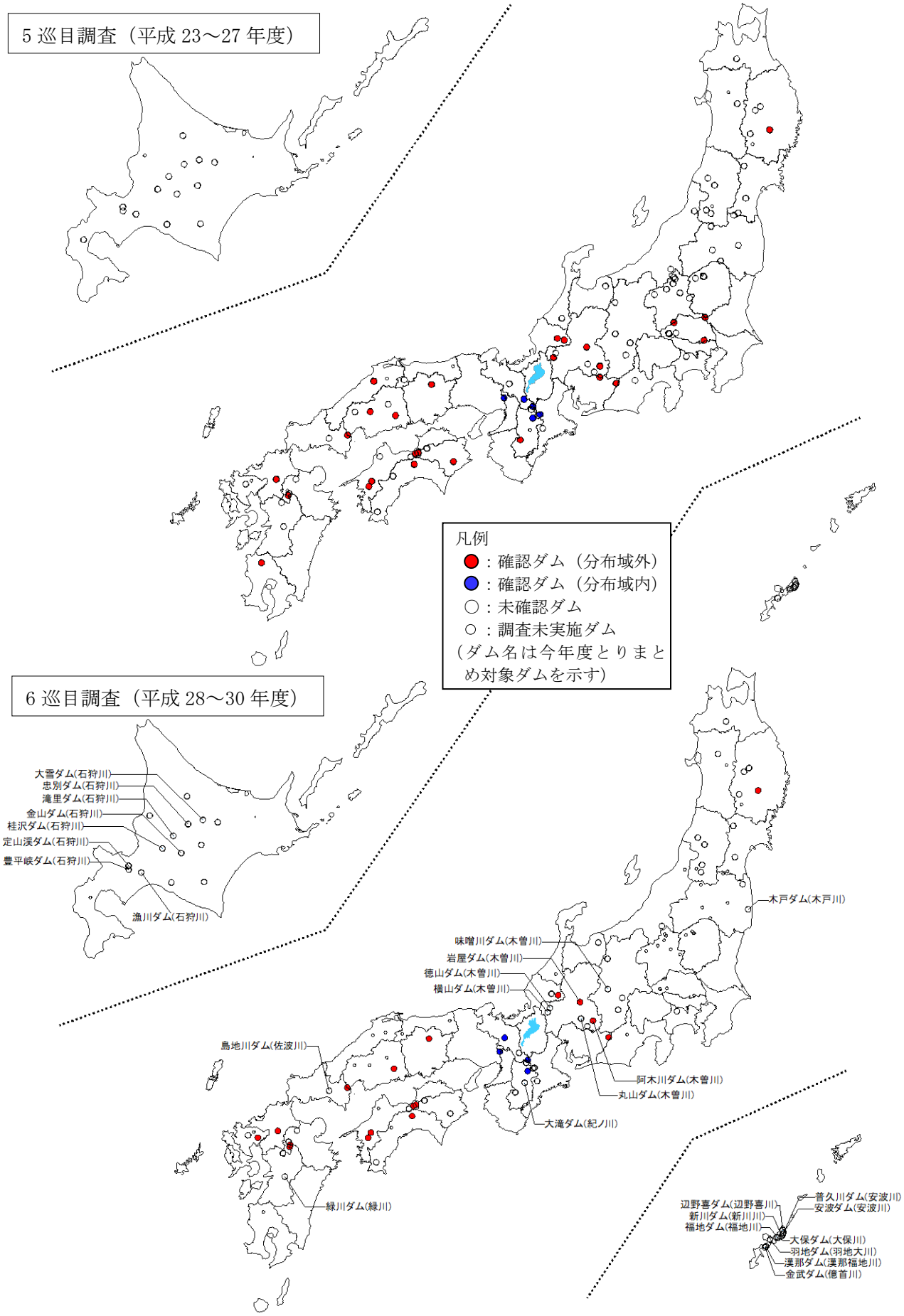
これら固有種が自然分布域外に生息することで、それぞれの地域の在来の生態系に影響を与える可能性があります。



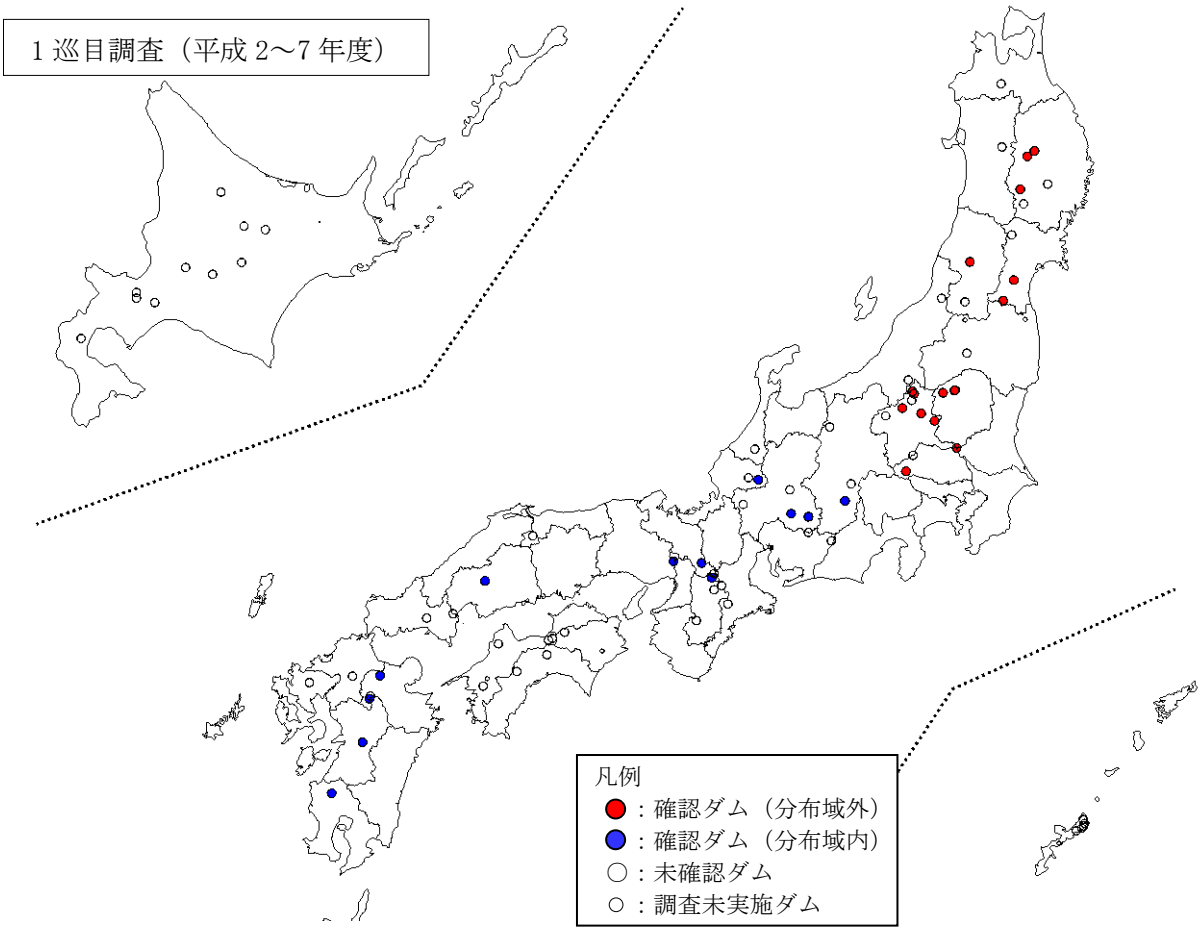
ハス（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

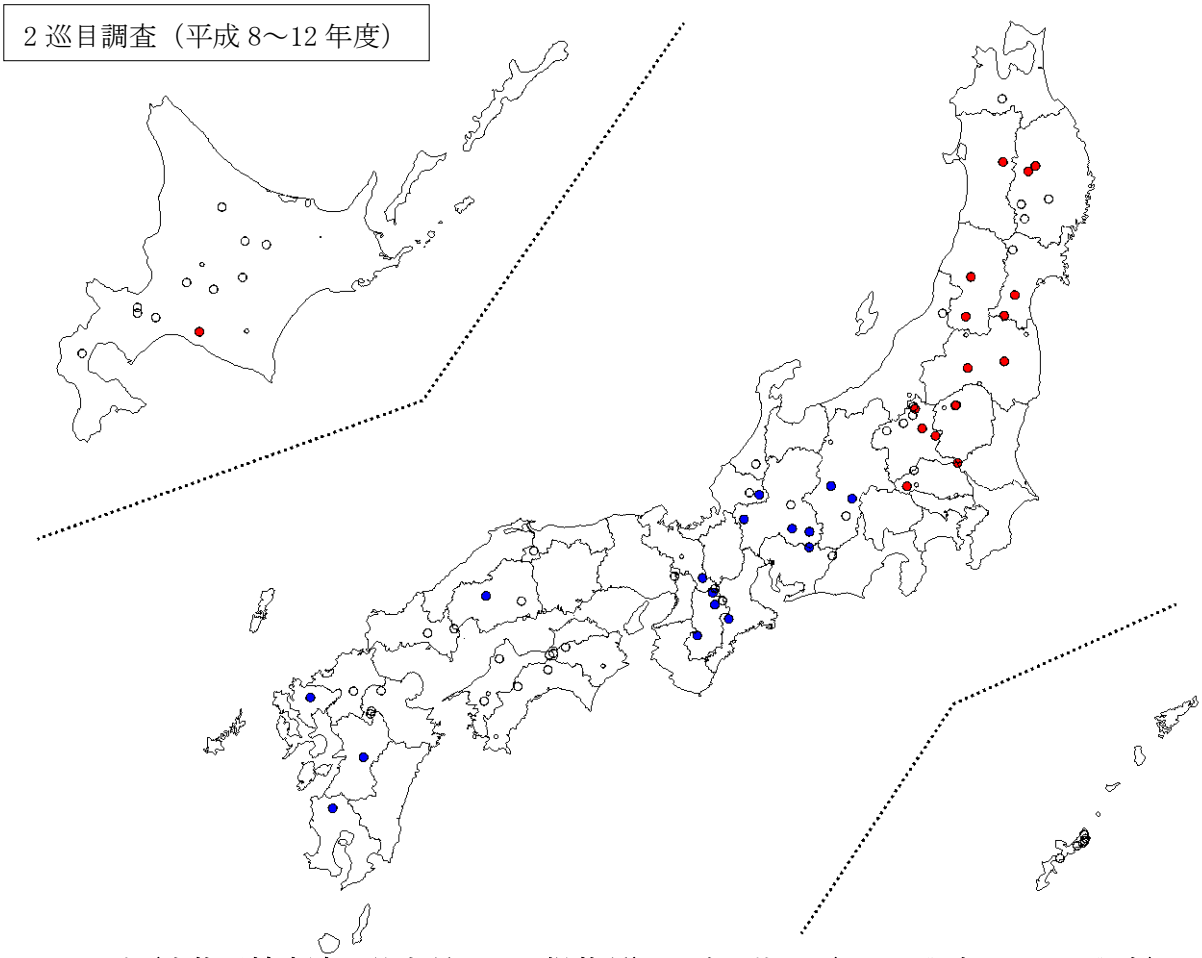


ハス（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

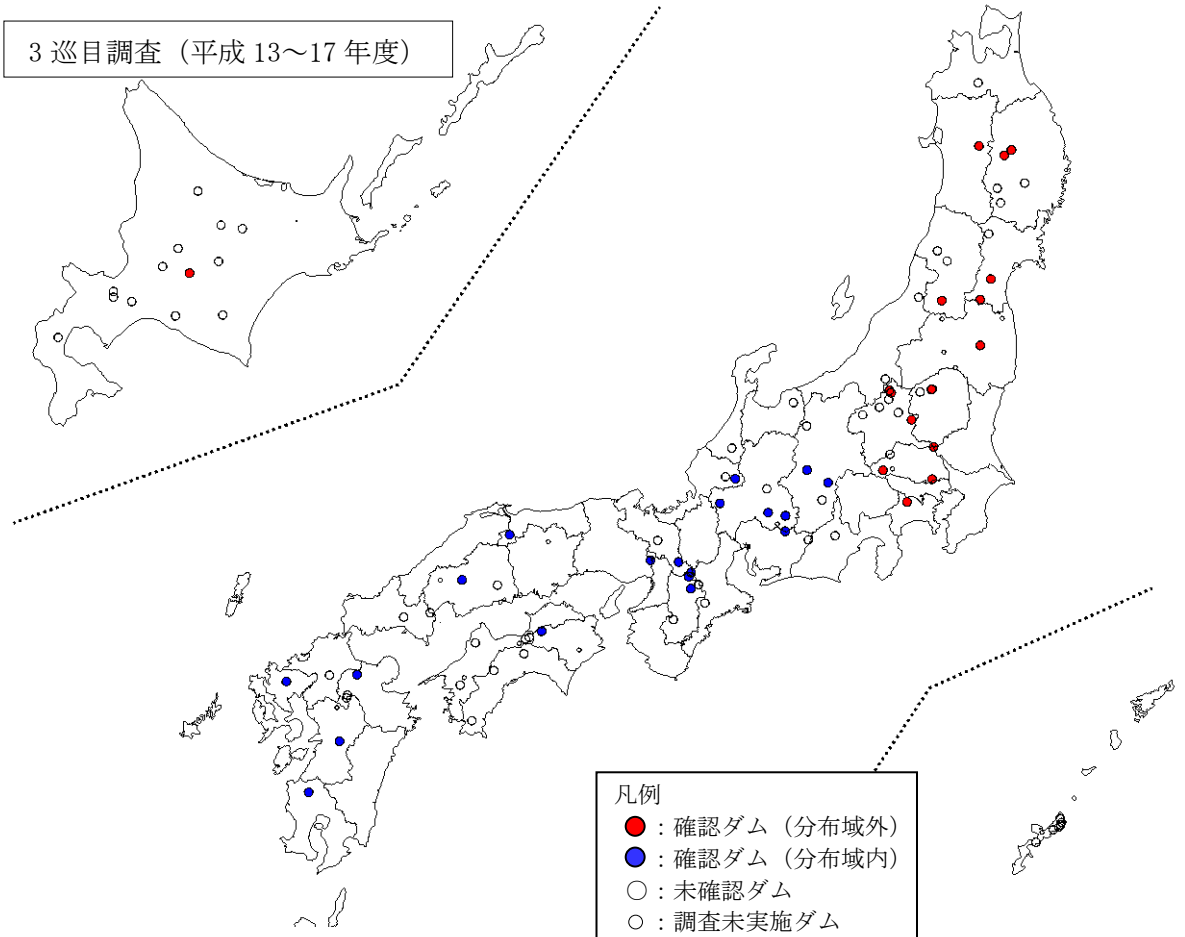


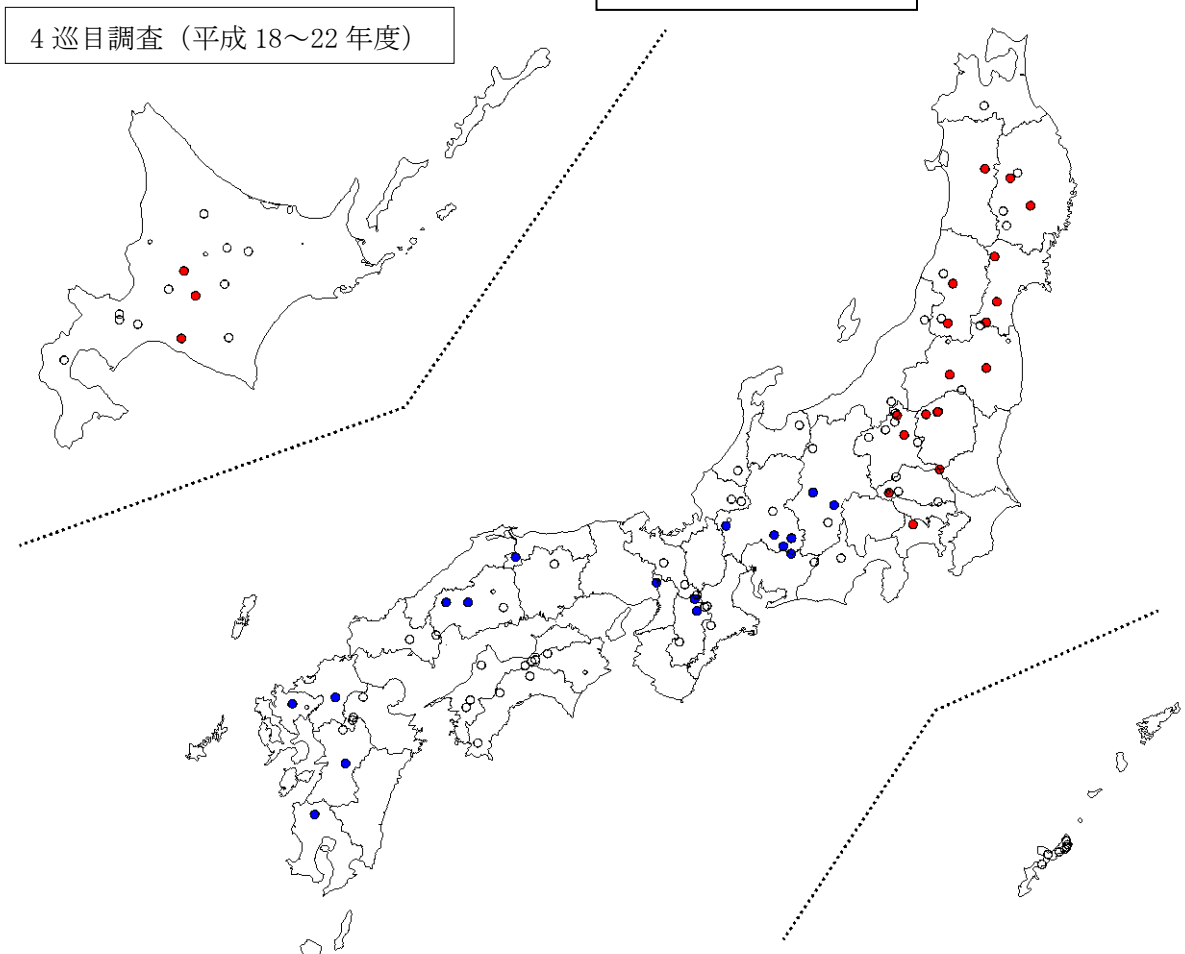
ハス（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



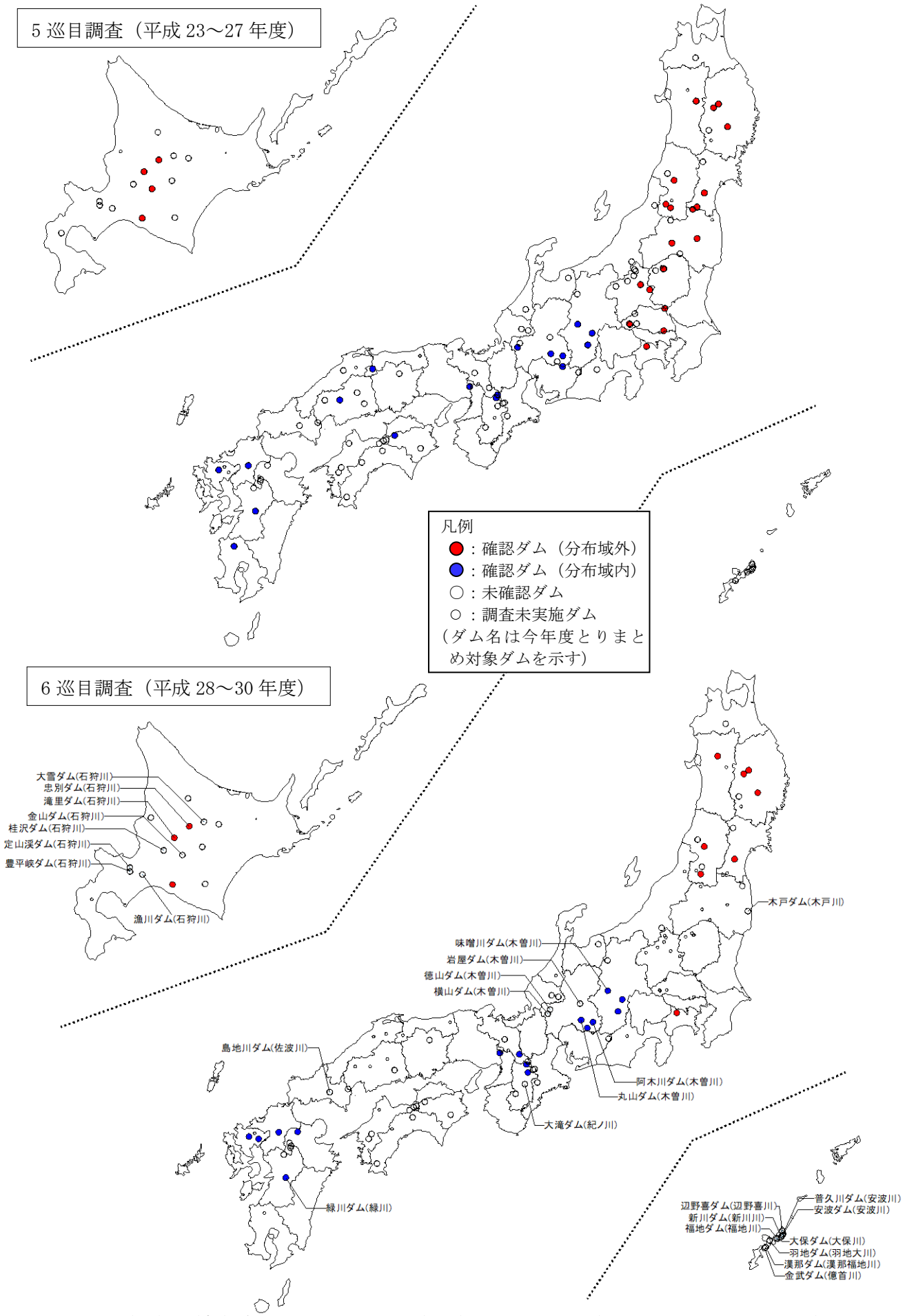


モツゴ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

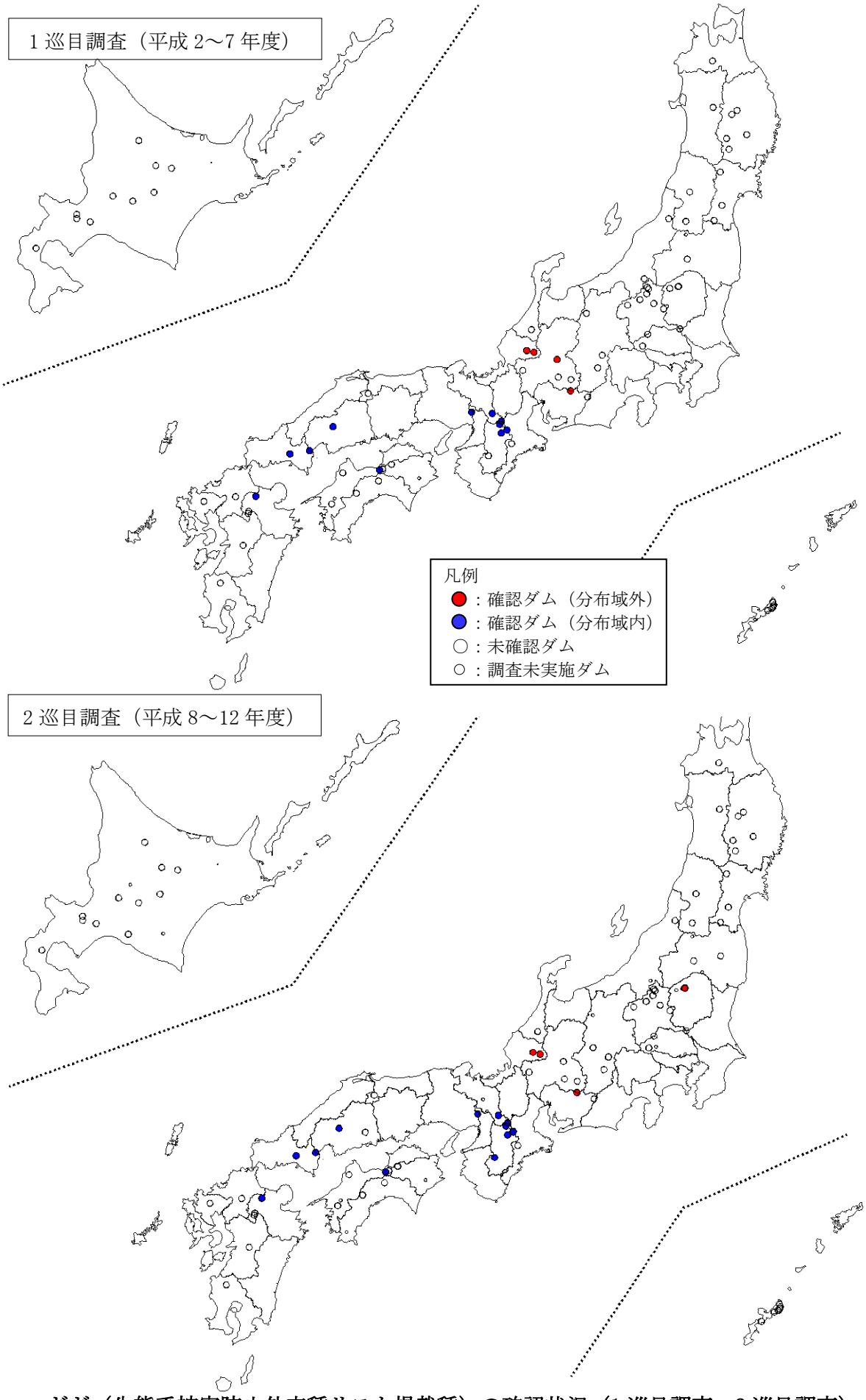




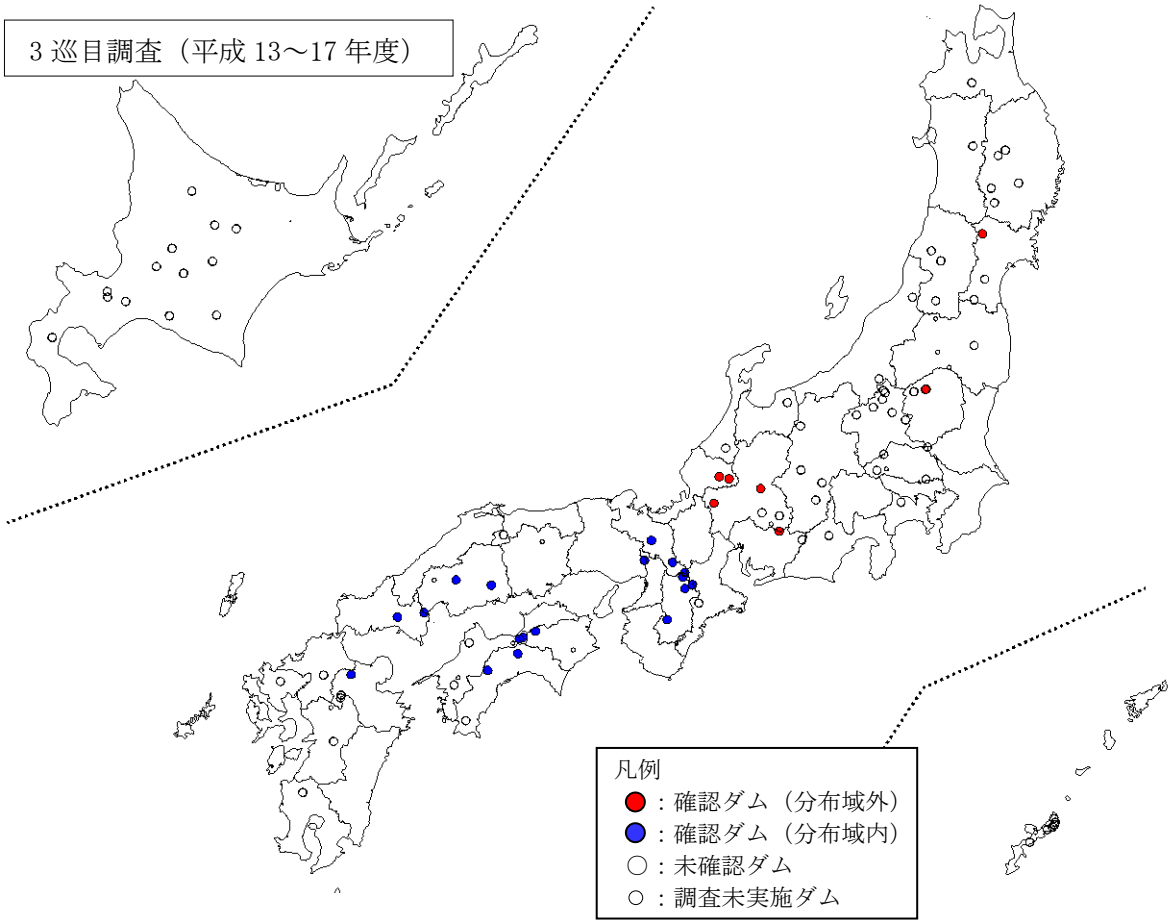
モツゴ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

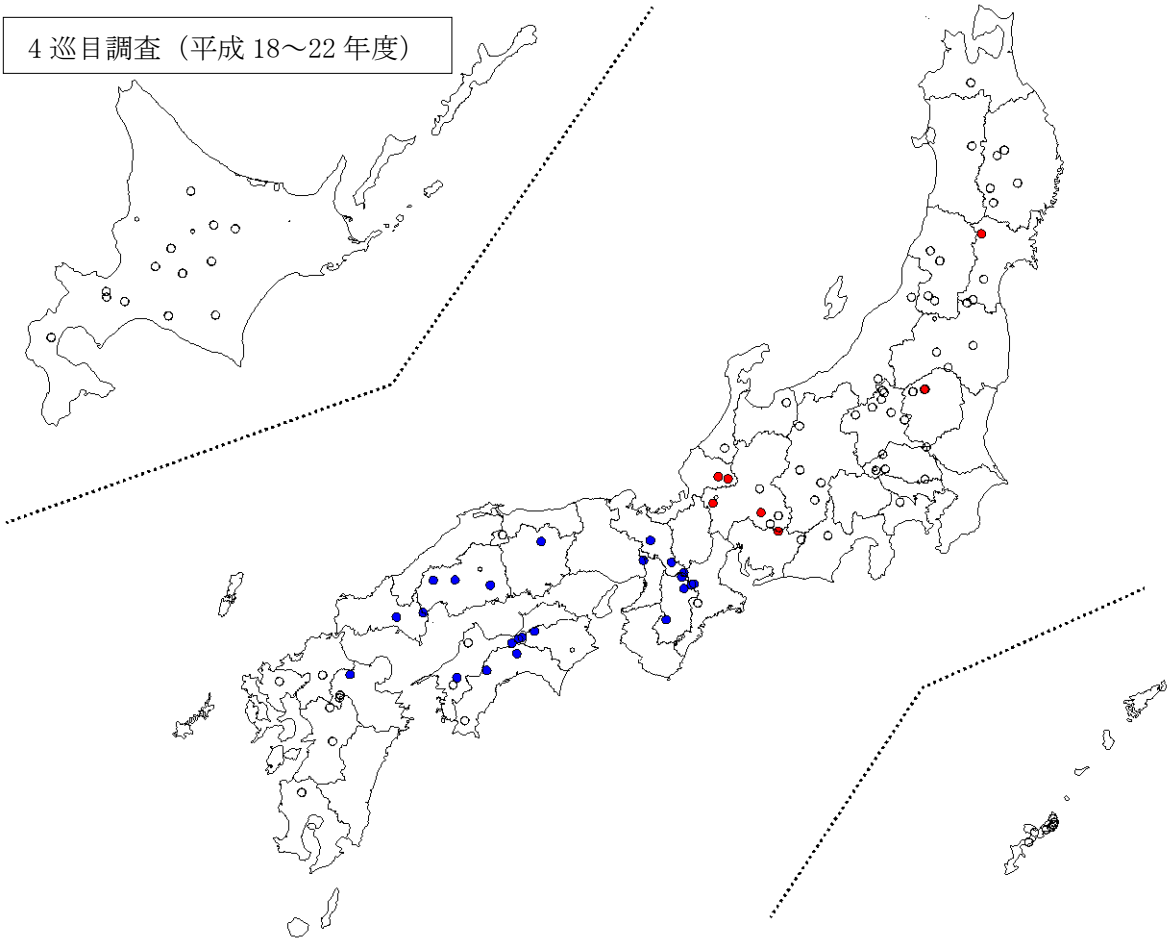


モツゴ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

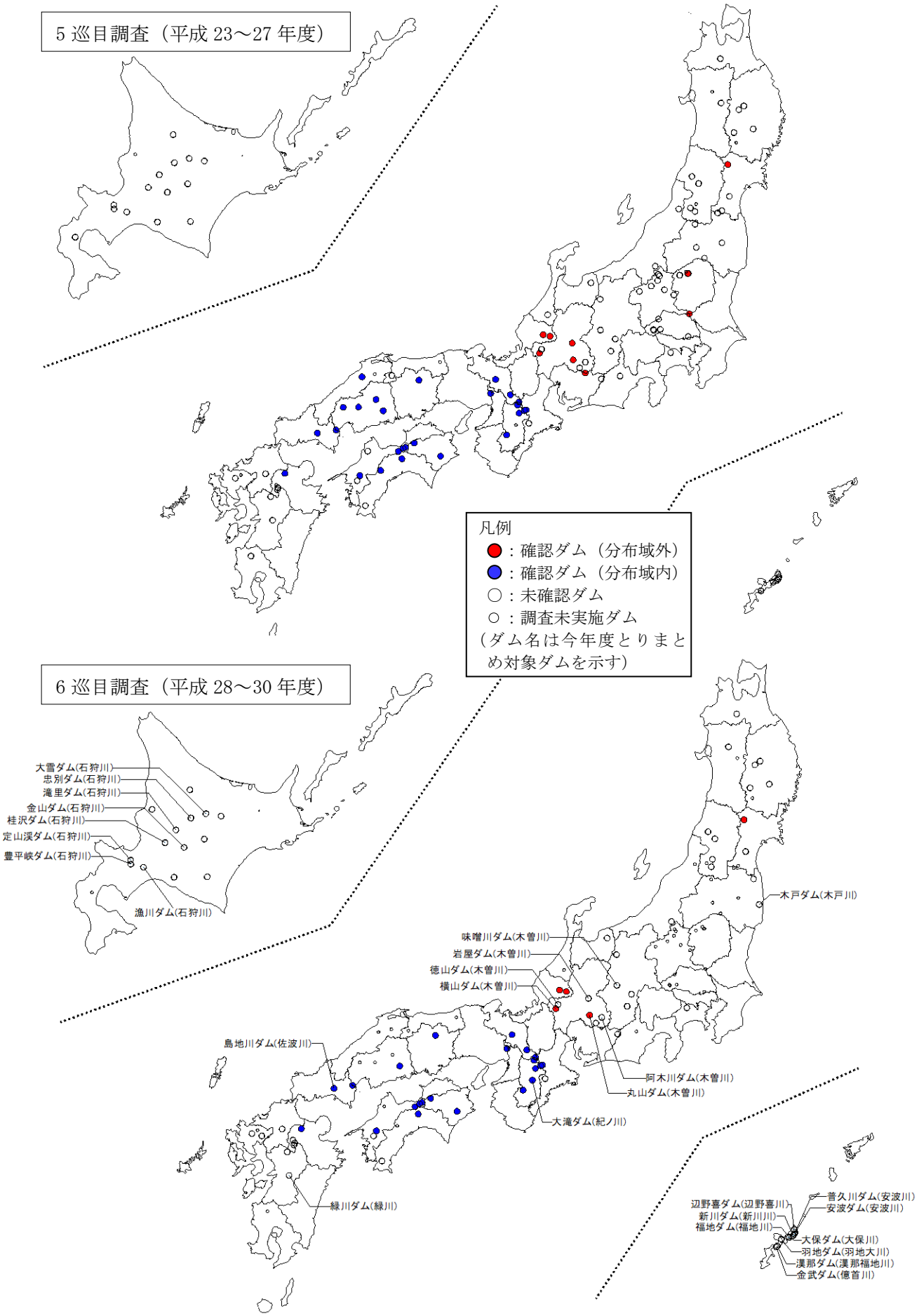


ギギ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）





ギギ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



ギギ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

2）琵琶湖・淀川水系固有種や北海道在来種の自然分布域外での確認状況

・自然分布域外のダムにおいて、琵琶湖・淀川水系固有種を国内外来種として確認

琵琶湖・淀川水系や北海道地方在来の固有種は、琵琶湖産のアユの種苗やサケの放流事業に混入して共に放流されること等により、自然分布域外での生息が確認されるようになってきています。平成 30 年度調査では、ゲンゴロウブナ、ニゴロブナ、ハス、ビワヒガイ、ホンモロコ、スゴモロコの 6 種が自然分布域外で確認されました。

これらの種が自然分布域外に生息することで、在来の生態系に何らかの影響を与える可能性も懸念されることから、今後もモニタリングを継続するとともに、分布拡大についても関係機関と連携した取り組みを進めることが重要です。

琵琶湖とこれに通じる淀川水系では、多くの固有種が生息しています。しかし、全国的に重要な水産資源であるアユの放流において琵琶湖産のアユが用いられることが多く、これに混入して琵琶湖・淀川水系の魚類が日本各地に分布域を拡大している報告があります。また、ヘラブナ（ゲンゴロウブナ）の移植放流に伴うゲンゴロウブナの自然分布域外での分布拡大や、サケの放流事業に伴う北海道地方在来の魚類の混入など、地域固有の種が本来は生息していなかった地域へ分布域を拡大していることが知られています。

ここでは、琵琶湖・淀川水系の固有種のうち、過去の河川水辺の国勢調査で多くのダムで確認されているゲンゴロウブナ、ホンモロコ、スゴモロコの 3 種と、北海道地方在来のフクドジョウについて、確認状況を整理しました。また、今回とりまとめ対象としたダムで自然分布域外で確認されたゲンゴロウブナ、ホンモロコ、スゴモロコの 3 種類と自然分布域内ではありましたが確認されたフクドジョウについて、5 巡目及び 6 巡目の確認状況を示しました。

なお、ハスも琵琶湖・淀川水系固有種ですが、生態系被害防止外来種リストの項で前述したためここには示しませんでした。また、ゲンゴロウブナの自然分布域は琵琶湖とこれから流出する淀川水系のみとする知見がありますが、ここでは他の 2 種と同様に淀川水系の 8 ダム全てを自然分布域に含めるものとして集計を行っています。

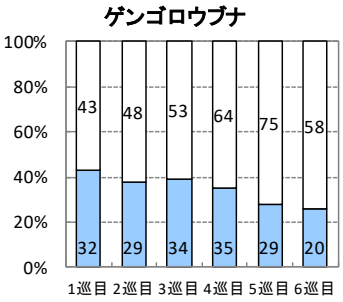
固有種の自然分布域外での確認ダム数の巡目比較

自然分布域	種名	1 巡目調査 全体:81 ダム 淀除:75 ダム 北除:71 ダム	2 巡目調査 全体:83 ダム 淀除:77 ダム 北除:72 ダム	3 巡目調査 全体:94 ダム 淀除:87 ダム 北除:81 ダム	4 巡目調査 全体:107 ダム 淀除:99 ダム 北除:94 ダム	5 巡目調査 全体:112 ダム 淀除:104 ダム 北除:98 ダム	6 巡目調査 全体:86 ダム 淀除:78 ダム 北除:72 ダム	今回確認
琵琶湖・淀川水系	ゲンゴロウブナ	32 ダム〔42.7%〕	29 ダム〔37.7%〕	34 ダム〔39.1%〕	35 ダム〔35.3%〕	29 ダム〔27.9%〕	20 ダム〔25.6%〕	○
	ホンモロコ	7 ダム〔9.3%〕	10 ダム〔13.0%〕	11 ダム〔12.6%〕	12 ダム〔12.1%〕	10 ダム〔9.6%〕	6 ダム〔7.7%〕	○
	スゴモロコ	10 ダム〔13.3%〕	11 ダム〔14.3%〕	11 ダム〔12.6%〕	14 ダム〔14.1%〕	8 ダム〔7.7%〕	7 ダム〔9.0%〕	○
北方	フクドジョウ	0 ダム〔0.0%〕	0 ダム〔0.0%〕	0 ダム〔0.0%〕	4 ダム〔4.3%〕	4 ダム〔4.1%〕	3 ダム〔4.2%〕	

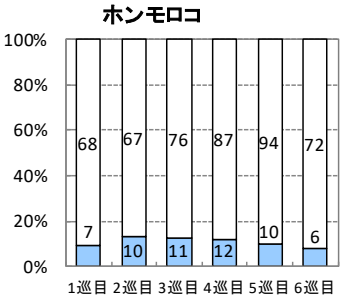
注 1）1 段目のダム数は、各巡目で調査を実施していたダムの数を示す。各巡目に該当する年次に完成していないダムや調査未実施の巡目があるダムは、各巡目の計数に含まれていないため、巡目毎の調査実施ダム数は同じではない。「全体」は各巡の該当ダム数、「淀除」は淀川水系を除いたダム数、「北除」は北海道を除いたダム数を示す。

注 2）〔 〕内は確認ダム数の調査実施ダム数に対する%を示す。ゲンゴロウブナ等の琵琶湖・淀川水系の種は注 1 の「淀除」の調査実施ダム数に対して、フクドジョウは注 1 の「北除」の調査実施ダム数に対して、固有種が確認されたダムの数が占める割合(%)を示す。

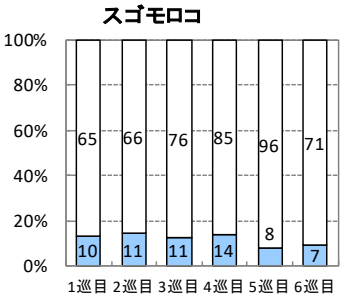
ゲンゴロウブナは、今回とりまとめ対象とした自然分布域外のダムでは、北海道の滝里ダム、桂沢ダム、中部の丸山ダム、九州の緑川ダムの４ダムで確認されました。６巡目調査ではこれまで20ダムで確認されています。



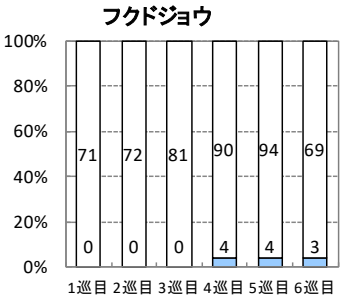
ホンモロコは、今回とりまとめ対象とした自然分布域外のダムでは、中部の岩屋ダムで確認されました。6 巡目調査ではこれまで６ダムで確認されています。

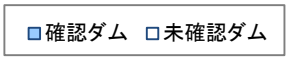


スゴモロコは、今回とりまとめ対象とした自然分布域外のダムでは、中部の阿木川ダム、岩屋ダム、九州の緑川ダムの３ダムで確認されました。6 巡目調査ではこれまで７ダムで確認されています。



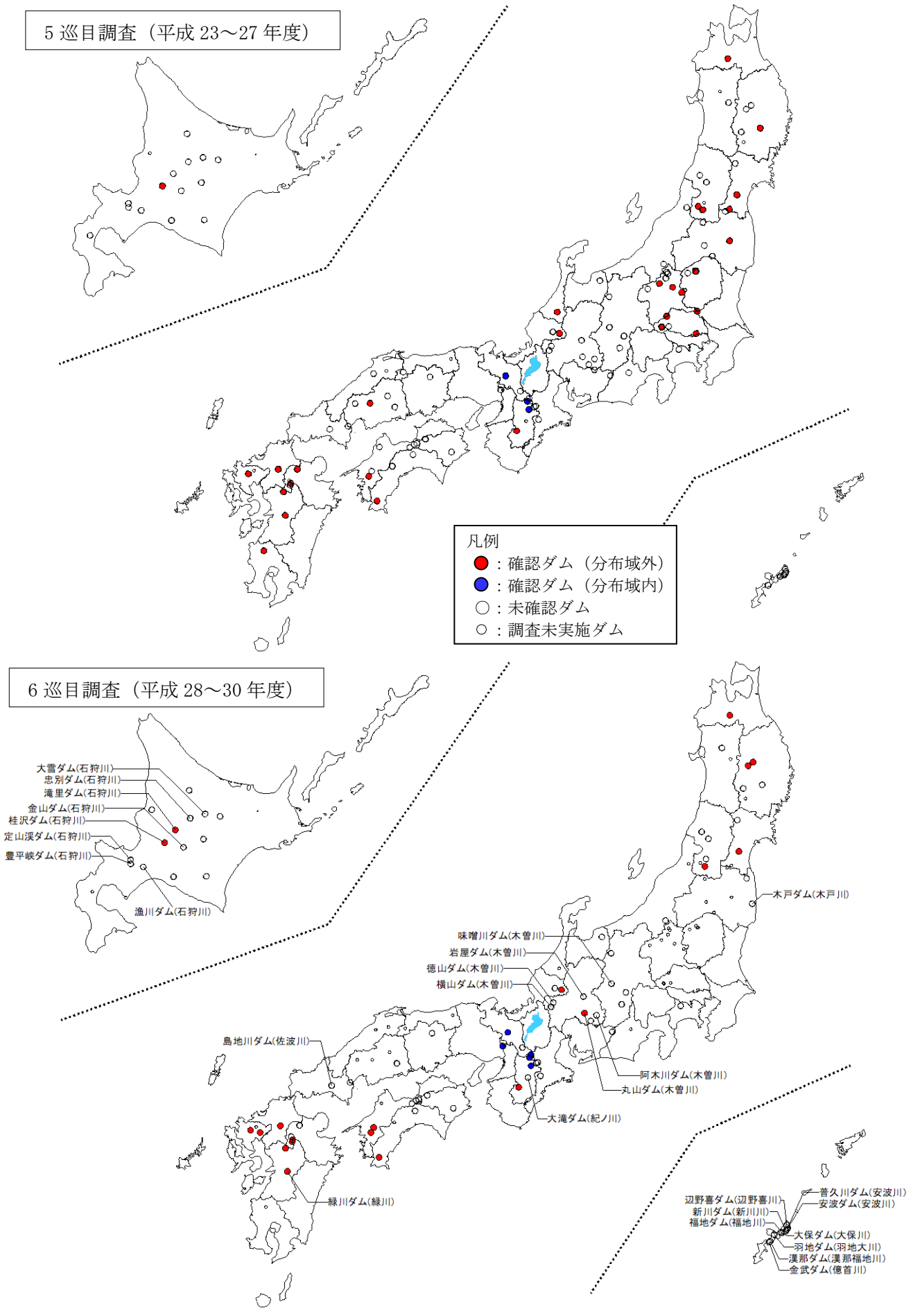
フクドジョウは、今回とりまとめ対象とした自然分布域外のダムでは確認されませんでした。6 巡目調査ではこれまで３ダムで確認されています。



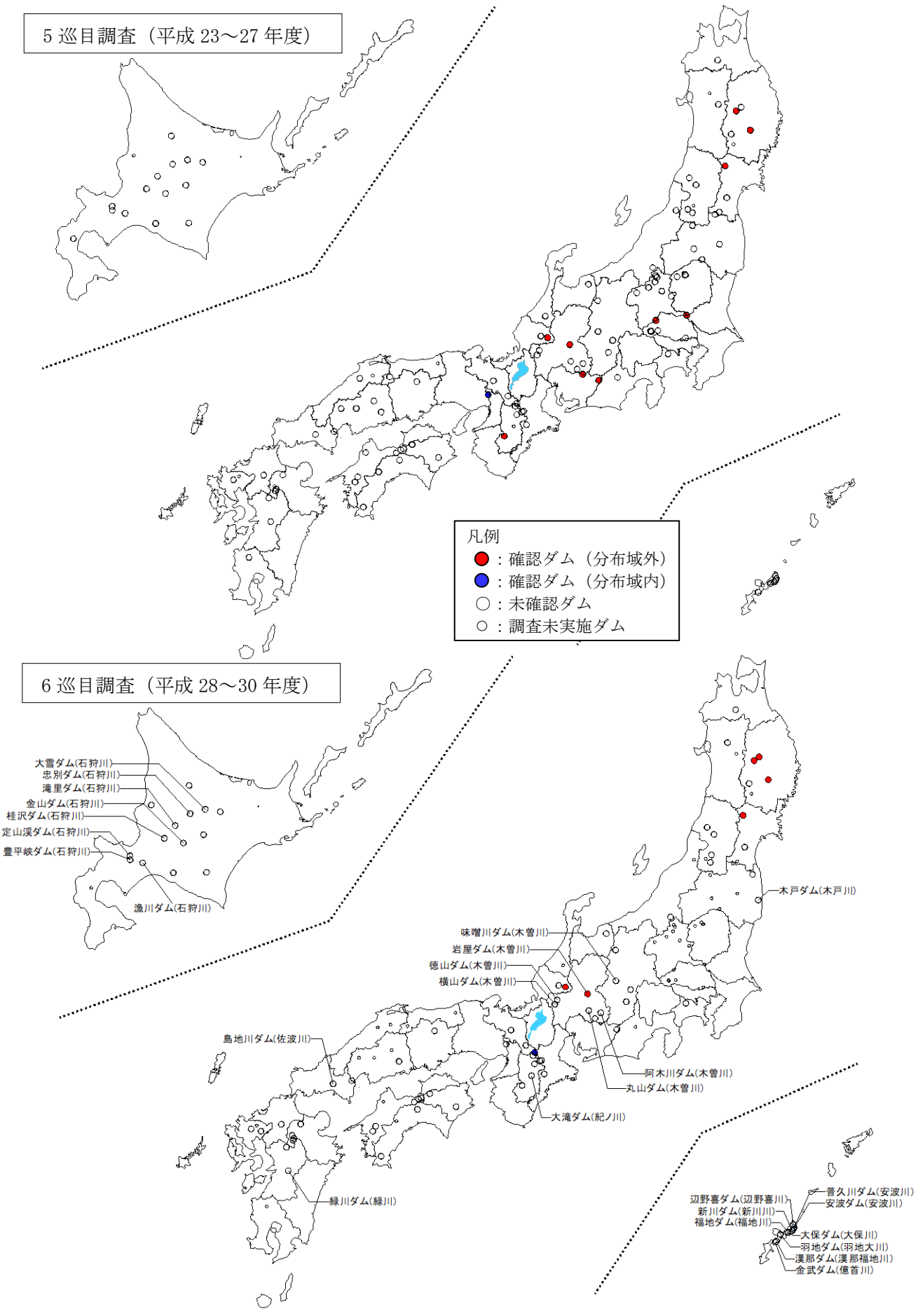


※グラフ中の数字はダム数

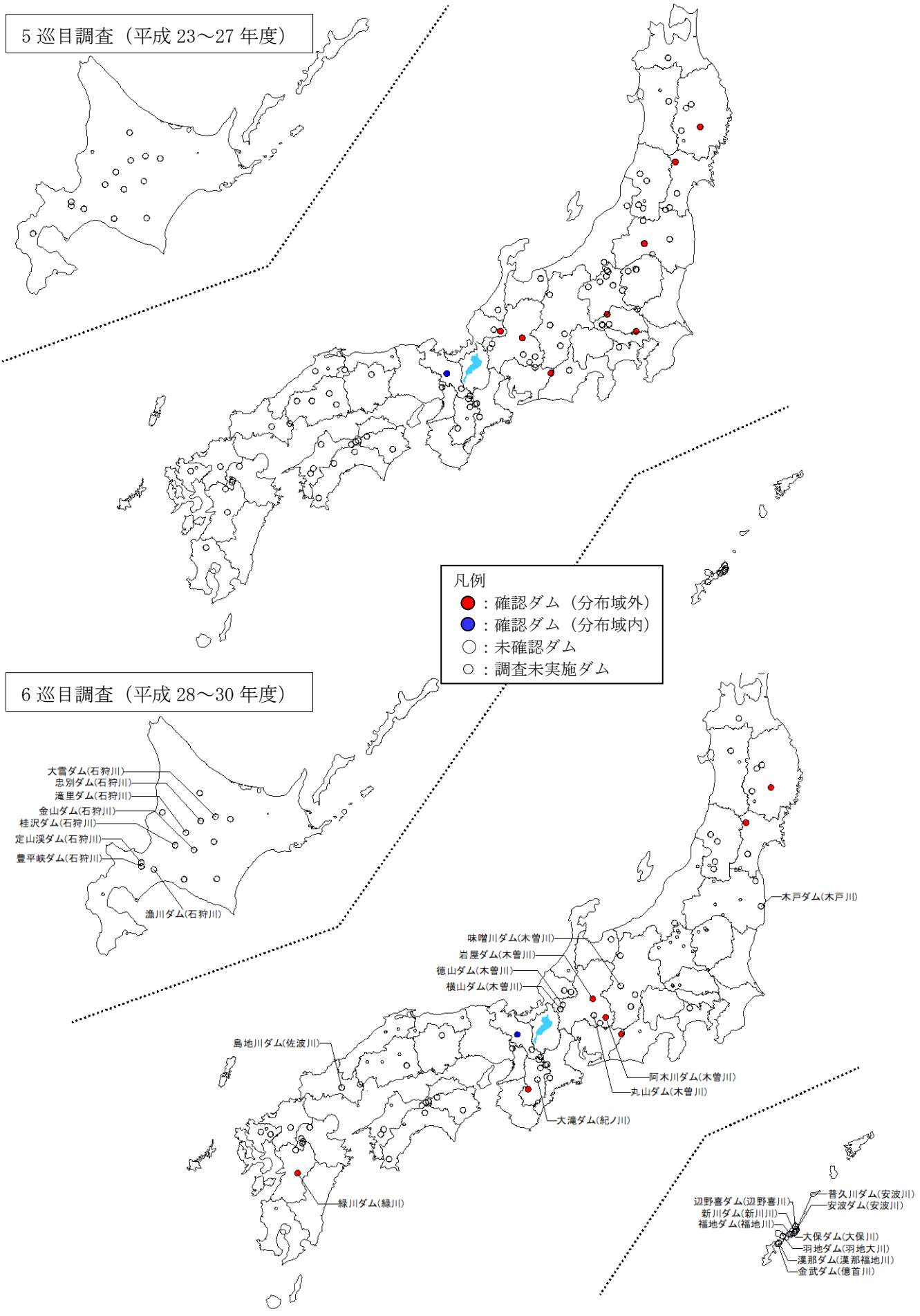
今回の調査結果から、各水系のダム周辺においても、自然分布域外の種の移植等によっていくつかの淡水魚の地理的分布に攪乱が生じていることが示されました。分布の拡大傾向は特に見られませんが、これらの種が自然分布域外に生息することで、在来の生態系に何らかの影響を与える可能性も懸念されることから、今後もモニタリングを継続するとともに、分布拡大についても関係機関と連携した取り組みを進めることが重要です。



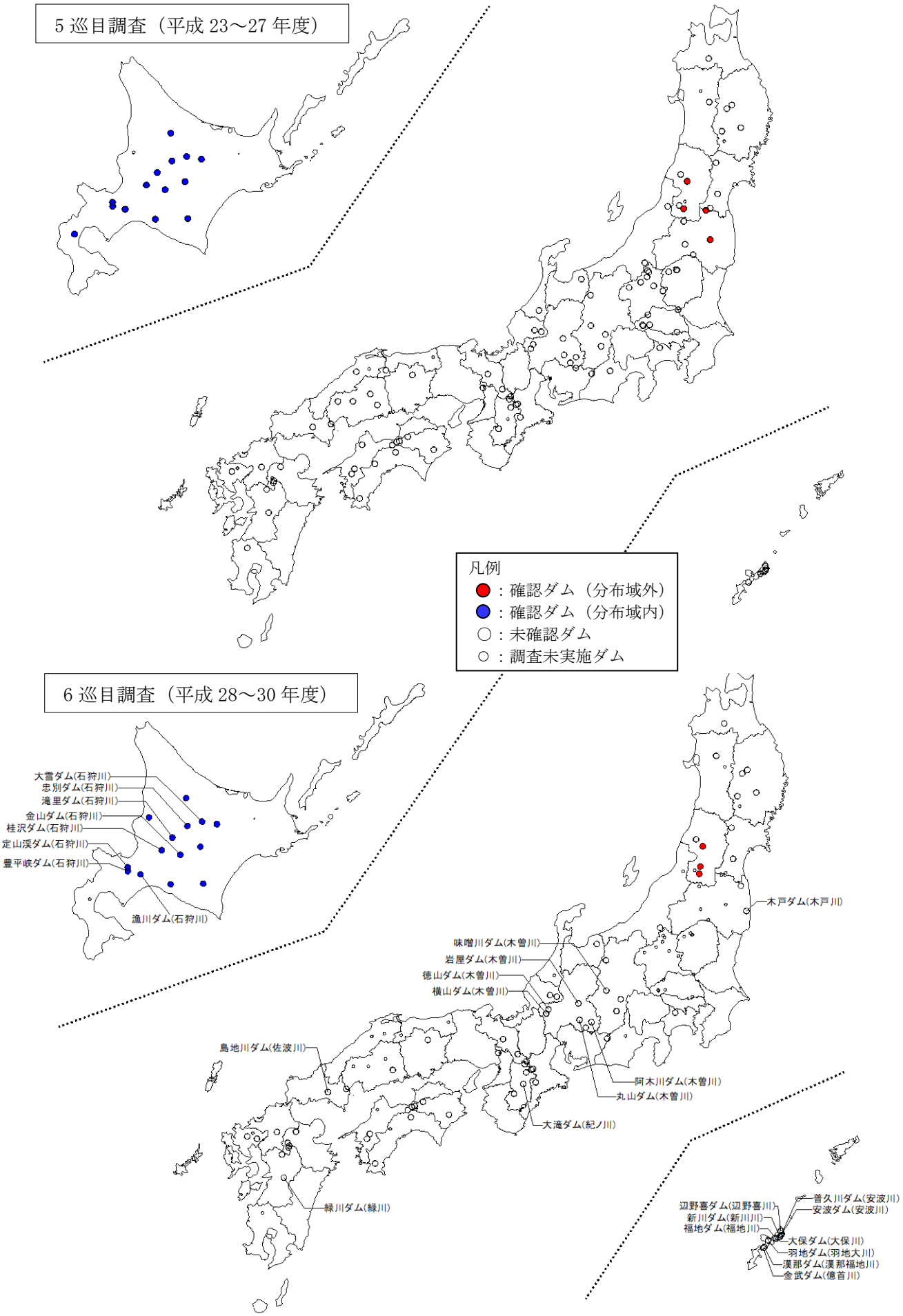
ゲンゴロウブナ（琵琶湖・淀川水系固有種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



ホンモロコ（琵琶湖・淀川水系固有種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



スゴモロコ（琵琶湖・淀川水系固有種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



フクドジョウ（北海道固有種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

(3) 近年分布拡大が懸念される国外外来種

・コクチバスは、木曽川水系の阿木川ダムは４巡目、岩屋ダムは５巡目から継続して確認

コクチバスの分布は拡大しているものと考えられ、今後も継続してモニタリングしていく必要があるとともに、分布拡大への対策が望まれます。

国外外来種のうち、近年の確認状況から分布の拡大が懸念される種として、チャネルキャットフィッシュとコクチバスがあります。

今回とりまとめ対象とした 27 ダムでは、コクチバスが木曽川水系（木曽川）の阿木川ダム及び岩屋川ダムで確認されました。コクチバスが確認されたダムの水系については、過年度の調査結果と河川での調査結果を併せて整理しました。また、1～6 巡目の本種の確認状況についても整理しました。

コクチバスは、木曽川水系では、4 巡目の阿木川ダムのダム湖内、5 巡目の阿木川ダムのダム湖内、岩屋ダムのダム湖内でも確認され、6 巡目では、阿木川ダムの下流河川、岩屋ダムの流入河川、同水系河川でも確認されています。このため、木曽川水系での本種の分布は拡大しているものと考えられます。

また、1～6 巡目の確認状況をみても確認されたダム数、確認された個体数とも増加しており、分布の拡大が考えられます。

本種については、今後も継続してモニタリングしていく必要があるとともに、分布拡大への対策が望まれます。

コクチバスの水系確認状況
木曽川水系（木曽川）

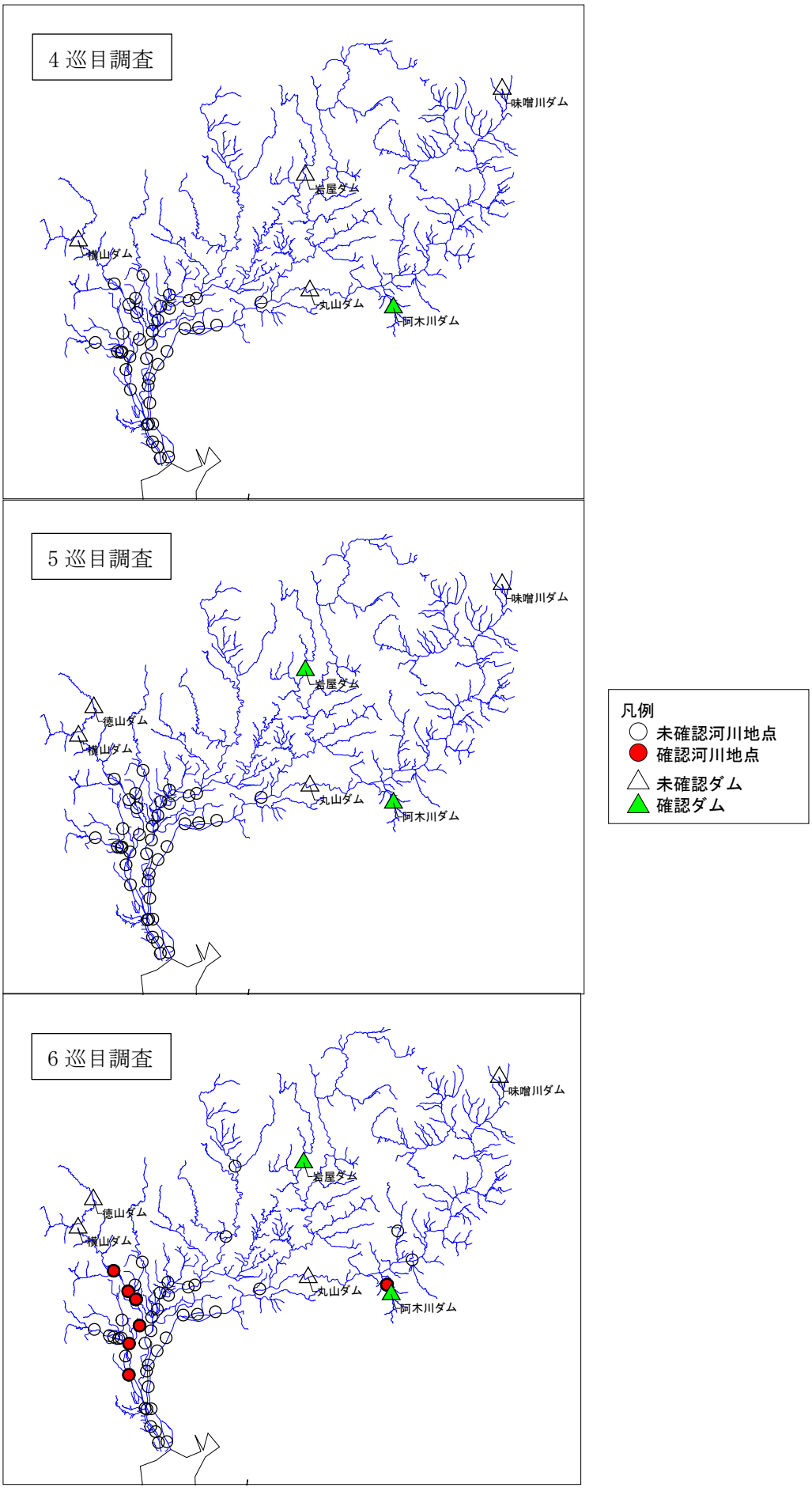
巡目	阿木川ダム			岩屋ダム			水系河川
	流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	
4	×	●	×	×	×	－	×
5	×	●	×	×	●	－	×
6	×	×	▼	▲	×	－	★

凡例）●：ダム湖内で確認　▲：流入河川で確認　▼：下流河川で確認
★：水系河川で確認　×：未確認　－：調査無し

コクチバスの確認状況

地方	ダム名	確認総個体数					
		1巡目	2巡目	3巡目	4巡目	5巡目	6巡目
東北	三春ダム	－	0	0	0	2	－
	七ヶ宿ダム	0	0	0	175	137	－
	真野ダム	－	－	－	－	－	2
関東	矢木沢ダム	0	0	43	1	0	－
	渡良瀬遊水地	0	0	0	1	0	－
	二瀬ダム	0	0	0	0	21	－
	荒川調節池	－	－	0	0	1	－
	浦山ダム	－	－	－	0	4	－
	宮ヶ瀬ダム	－	－	10	8	7	8
北陸	大川ダム	0	0	－	1	0	－
中部	新豊根ダム	0	0	0	0	0	2
	阿木川ダム	0	0	0	1	2	8
	岩屋ダム	0	0	0	0	2	1
近畿	高山ダム	0	0	0	0	0	13
	布目ダム	0	0	0	0	0	1
	一庫ダム	0	0	0	0	0	35
	九頭竜ダム	0	0	0	2	34	187
	真名川ダム	0	0	0	0	0	22
合計	確認ダム数	0	0	2	7	9	10
	確認個体数	0	0	53	189	210	279

注）「－」は未調査を示す。



木曽川水系内でのコクチバスの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査、6 巡目調査）

(4) 流入河川、ダム湖、下流河川における国外外来種と重要種の確認状況

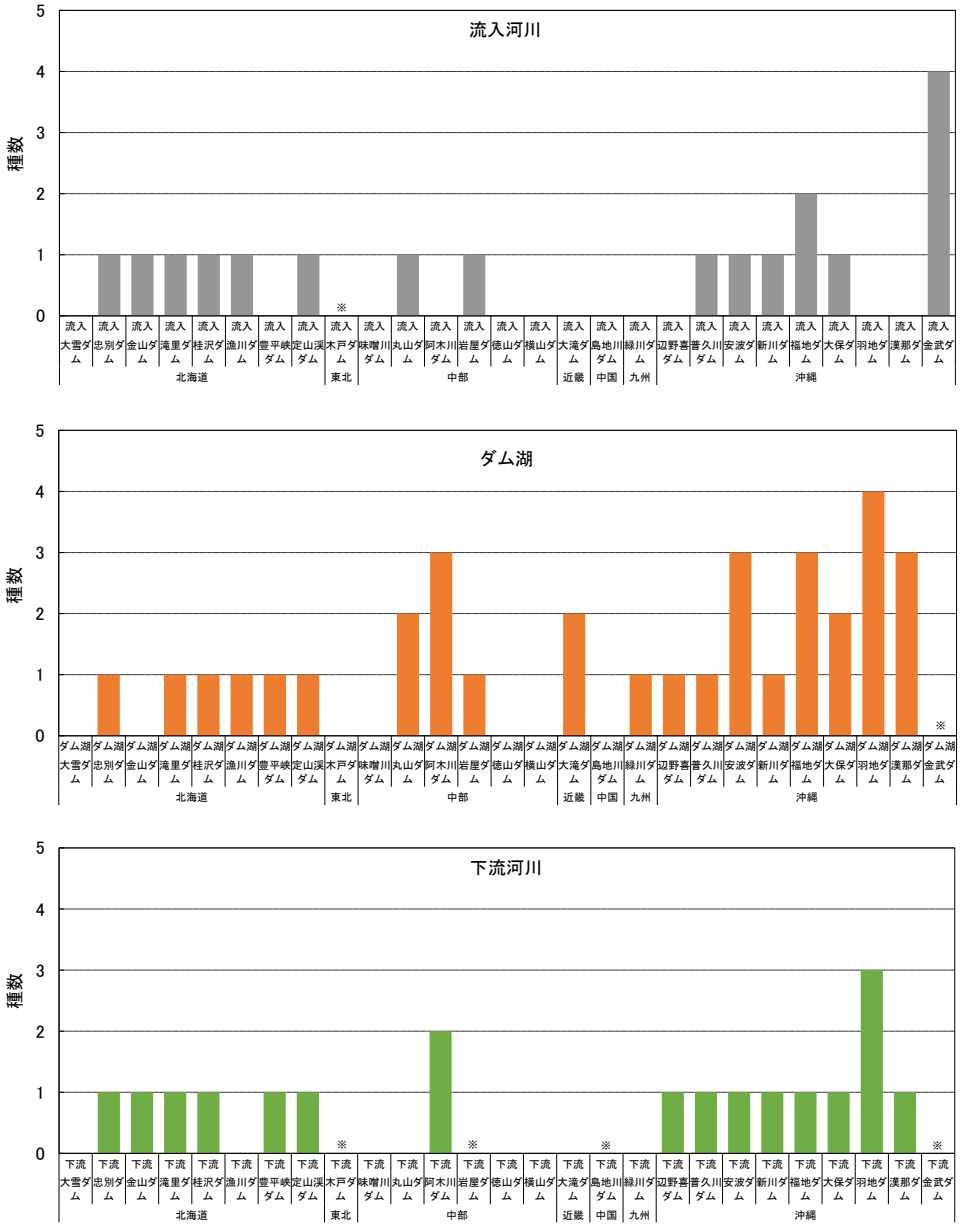
・国外外来種はダム湖で多く確認される傾向にあり、重要種は特に傾向がみられない

今後ダム湖あるいはその周辺における生物多様性を考える上で、ダム湖では国外外来種の侵入防止対策や駆除について検討していくことが重要と考えられます。

生物多様性に影響を及ぼす国外外来種と重要種の確認状況について、今回とりまとめ対象とした 27 ダムについて、流入河川、ダム湖、下流河川の区分毎に整理しました。

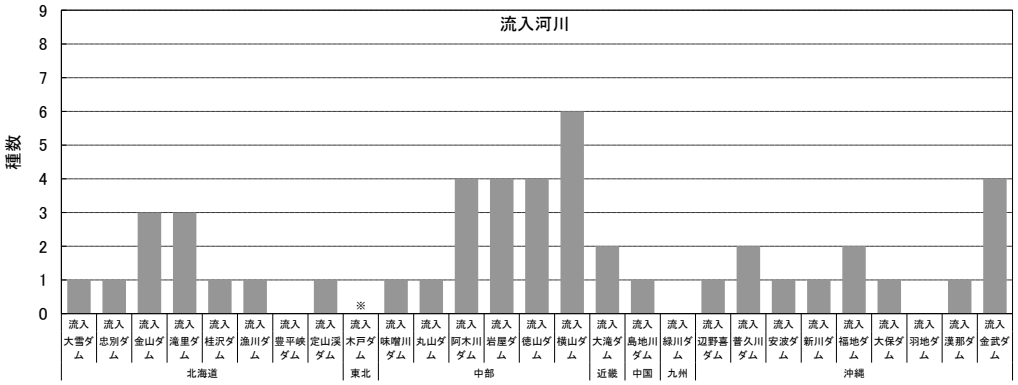
その結果、国外外来種は、ダム湖で確認される種数が多い傾向にありました。一方、重要種は、特に傾向はみられませんでした。

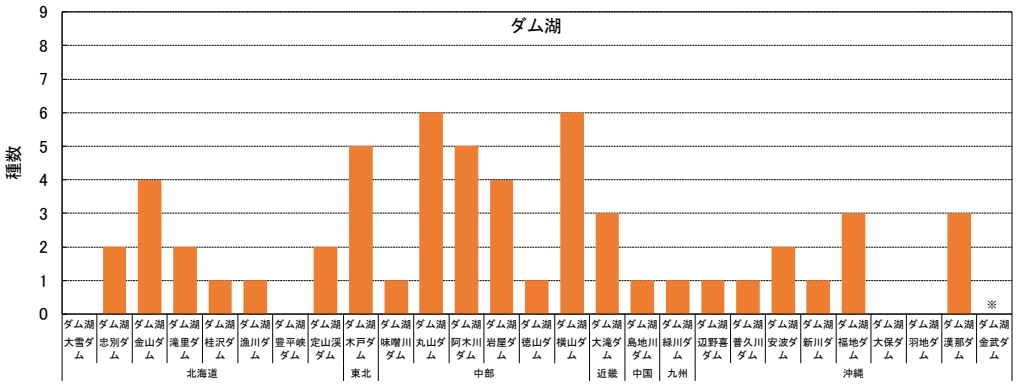
今後ダム湖あるいはその周辺における生物多様性を考える上で、ダム湖では国外外来種の侵入防止対策や駆除について検討し、具体化していくことが重要であると考えられます。

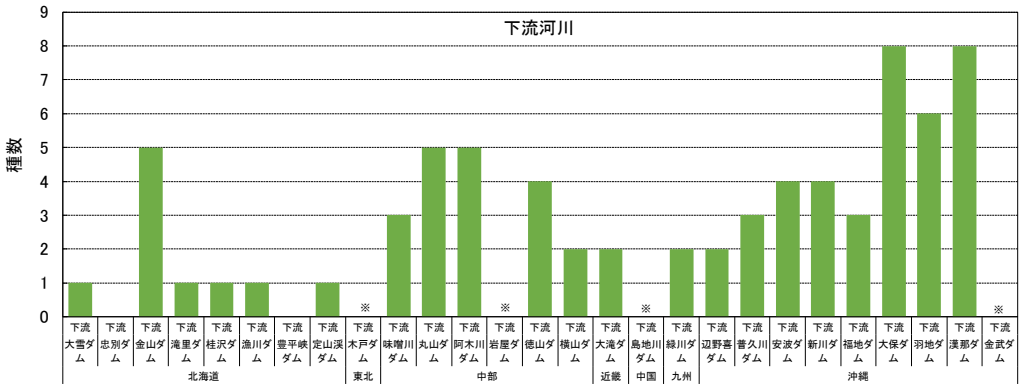


※木戸ダムの流入河川及び下流河川、岩屋ダム及び島地川ダムの下流河川、金武ダムのダム湖及び下流河川は調査を実施していない。

国外外来種確認状況（流入河川・ダム湖・下流河川）







※木戸ダムの流入河川及び下流河川、岩屋ダム及び島地川ダムの下流河川、金武ダムのダム湖及び下流河川は調査を実施していない。

重要種確認状況（流入河川・ダム湖・下流河川）

1.3 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相）

(1) ダム湖における通し回遊魚の確認状況

・サクラマス、サツキマス、ヌマチチブやトウヨシノボリ類*等の通し回遊魚をダム湖と流入河川で確認

平成 30 年度調査では、サクラマスは北海道の桂沢ダム及び東北の木戸ダムのダム湖内、北海道の定山渓ダムのダム湖内及び流入河川で確認されました。

サツキマスは近畿の大滝ダムのダム湖内、中国の島地川ダムのダム湖内及び流入河川で確認されました。

ヌマチチブは 3 ダムの流入河川及びダム湖内、2 ダムのダム湖内で、トウヨシノボリ類は 5 ダムの流入河川及びダム湖内、2 ダムのダム湖内で確認されました。

これらの種は、いずれもダム湖に陸封された個体が確認された可能性が考えられます。

通し回遊魚の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 全体:81 ダム 沖除:76 ダム	2 巡目調査 全体:83 ダム 沖除:77 ダム	3 巡目調査 全体:94 ダム 沖除:88 ダム	4 巡目調査 全体:107 ダム 沖除:100 ダム	5 巡目調査 全体:112 ダム 沖除:106 ダム	6 巡目調査 全体:86 ダム 沖除:77 ダム	今回確認
サクラマス	20 ダム〔26.3%〕	19 ダム〔24.7%〕	26 ダム〔29.5%〕	22 ダム〔22.0%〕	18 ダム〔17.0%〕	11 ダム〔14.3%〕	○
サツキマス	3 ダム〔3.9%〕	4 ダム〔5.2%〕	5 ダム〔5.7%〕	7 ダム〔7.0%〕	8 ダム〔7.5%〕	5 ダム〔6.5%〕	○
ヌマチチブ	11 ダム〔14.5%〕	21 ダム〔27.3%〕	27 ダム〔30.7%〕	36 ダム〔36.0%〕	38 ダム〔35.8%〕	29 ダム〔37.7%〕	○
トウヨシノボリ類	33 ダム〔43.4%〕	44 ダム〔57.1%〕	50 ダム〔56.8%〕	62 ダム〔62.0%〕	53 ダム〔50.0%〕	49 ダム〔63.6%〕	○

注 1) 1 段目のダム数は、各巡目で調査を実施していたダムの数を示す。各巡目に該当する年次に完成していないダムや調査未実施の巡目があるダムは、各巡目の計数に含まれていないため、巡目毎の調査実施ダム数は同じではない。「全体」は各巡の該当ダム数、「沖除」は沖縄を除いたダム数を示す。

注 2) 表中の各種の確認ダム数は、ダム湖と流入河川以外で確認された場合も含む。

注 3)〔 〕内は、注 1 の各巡の沖縄を除いた調査実施ダム数に対して、通し回遊魚が確認されたダムの数が占める割合(%)を示す。これは対象とした通し回遊魚の 4 種は、沖縄には自然分布していないためである。

生活史の中で河川と海を行き来する通し回遊魚は、滝やダム等の物理的障害によって通し回遊が阻まれる場合や、ダム湖に降下を行う場合（陸封（りくふう）と呼びます）があります。

ここでは、ダム湖及び流入河川における通し回遊魚の確認状況を整理し、ダム湖周辺における生息状況について検討しました。

通し回遊魚は、海と川の利用の仕方によって、川から産卵のため海へ降りる降河回遊魚、海から産卵のため川に遡上（そじょう）する遡河回遊魚、及び生活史の一時期を海で過ごす両側回遊魚の三つの回遊型に分けられます。降河回遊魚にはウナギ等、遡河回遊魚にはサケ・マス類等、両側回遊魚にはアユ、トウヨシノボリ類等が含まれます。これらの魚種は生活史の中で産卵等のために河川と海を行き来しますが、滝やダム等の物理的障害によって通し回遊が阻まれる場合や、ダム湖に降下して淡水域内で生活史を完結する場合（陸封（りくふう）と呼びます）があります。ダム湖による河川の連続性の分断に伴って、通し回遊性魚類の個体群に分断化が生じていることに留意が必要となります。一般的には、ダムが河川の下流側にあるほど、個体群分断化への影響が大きいとされています。個体群が分断された場合、当該地域の魚類相に影響を与えると考えられます。また、沖縄県のダムでは、陸封化したクロヨシノボリが非回遊型河川性のキバラヨシノボリの生息域を狭め絶滅させたという報告（琉球列島の中卵型ヨシノボリ属 2 種：島嶼の河川で進化してきたヨシノボリ類の保全と将来, 2009, 立原）が

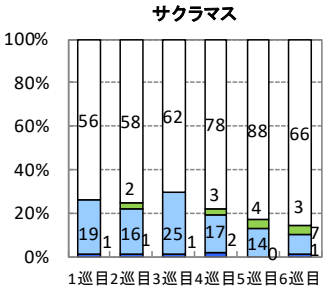
あります。

そこで、サケ科のサクラマスやサツキマス、ハゼ科魚類（ヌマチチブ、トウヨシノボリ類）について、今回とりまとめ対象とした 27 ダムのうち、沖縄を除く 18 ダムでダム湖内及び流入河川での確認状況を整理しました。

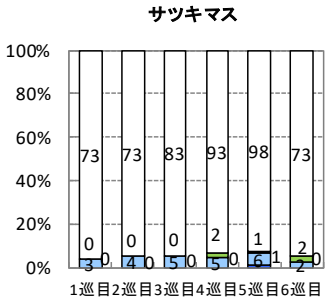
*:トウヨシノボリ類:魚類検索第 2 版に準拠して同定をおこなった年度ではトウヨシヨシノボリの橙色型、宍道湖型、偽橙色型＝房総型、縞鰭型を含む。魚類検索 3 版に準拠して同定をおこなった年度ではトウカイヨシノボリ、クロダハゼ、シマヒレヨシノボリ、ビワヨシノボリ、カズサヨシノボリ、オウミヨシノボリ、および第 3 版で同定できない旧トウヨシノボリ類（トウヨシノボリ宍道湖型、房総型の一部、シマヒレヨシノボリとオウミヨシノボリの交雑種など）を含む。ただし、これらトウヨシノボリ類には通し回遊性だけではなく止水性のものも含まれる。

また、今回確認がみられた 4 種について、全国の確認状況を示します。

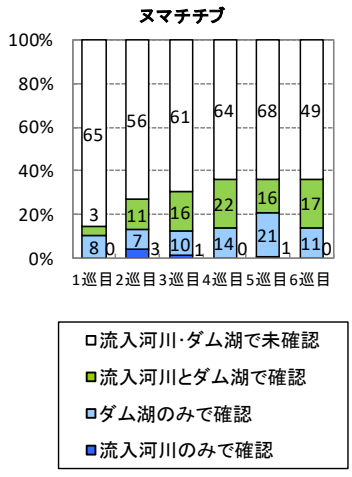
サクラマスは、今回とりまとめ対象とした自然分布域のダムにおいて、北海道の桂沢ダム及び東北の木戸ダムのダム湖内、北海道の定山渓ダムのダム湖内及び流入河川で確認されました。なお、沖縄ではサクラマスは自然分布していないため、集計には含めていません。



サツキマスは、今回とりまとめ対象とした自然分布域のダムにおいて、近畿の大滝ダムのダム湖内、中国の島地川ダムのダム湖内及び流入河川で確認されました。なお、沖縄ではサツキマスは自然分布していないため、集計には含めていません。

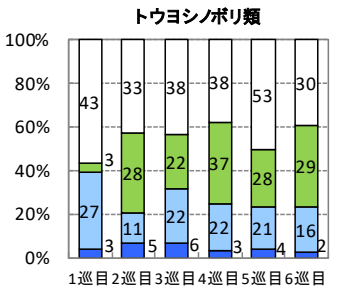


ヌマチチブは、今回とりまとめ対象としたダムにおいて、5 ダムのダム湖内で確認されており、このうち 3 ダムでは流入河川でも確認されました。なお、沖縄ではヌマチチブは自然分布していないため、集計には含めていません。



※グラフ中の数字はダム数

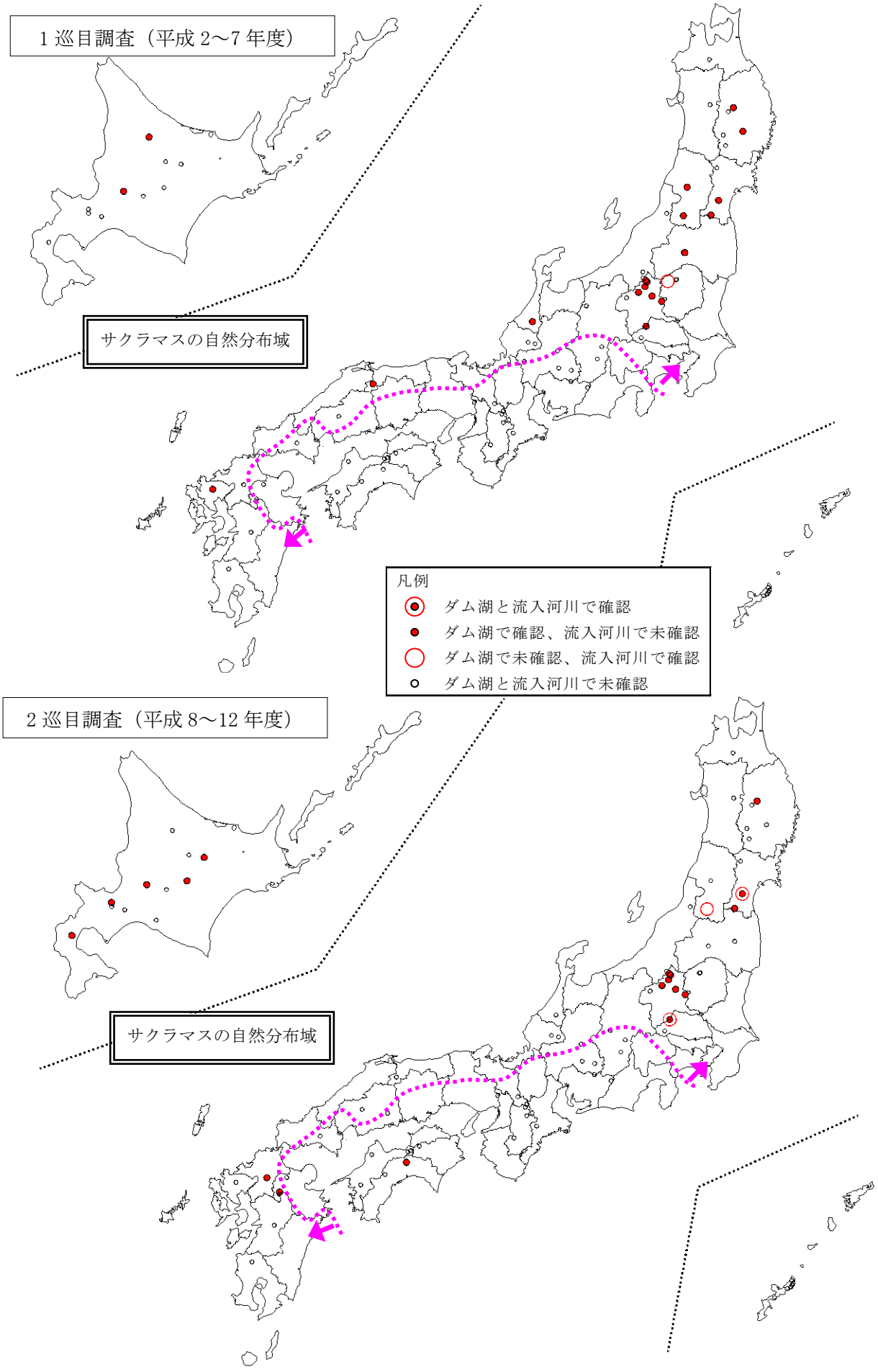
トウヨシノボリ類は、今回とりまとめ対象としたダムにおいて、7ダムのダム湖内で確認されており、そのうち5ダムでは流入河川でも確認されました。なお、沖縄にはトウヨシノボリ類は自然分布していないため、集計には含めていません。



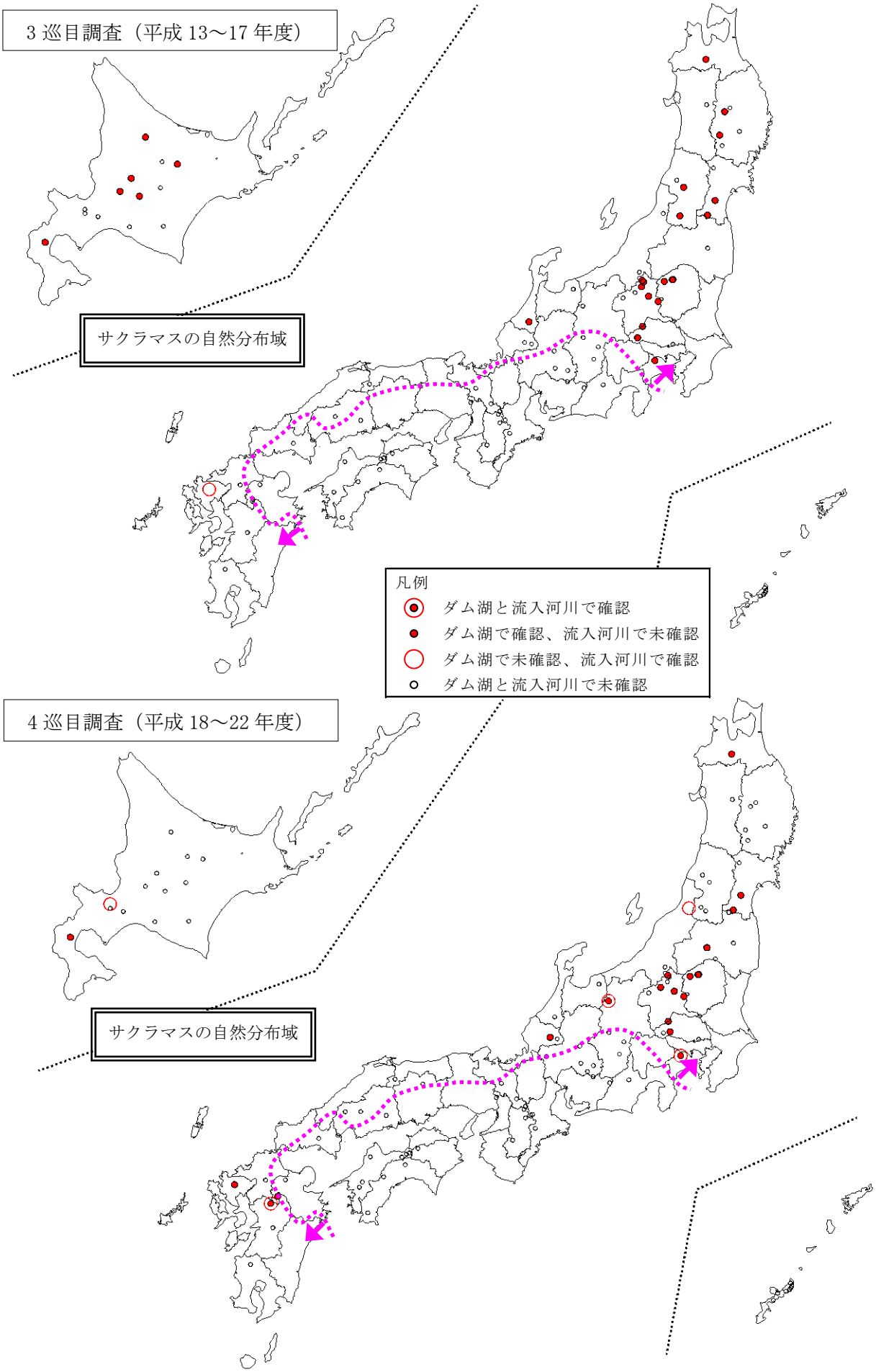
※グラフ中の数字はダム数

これまでの確認状況より、サクラマスは2巡目調査、4巡目～6巡目調査で、いくつかのダムにおいてダム湖と流入河川のいずれでも確認されていたことがわかりました。遡河回遊魚であるサクラマスは、本来は稚魚が降海し、産卵のために川を遡上します。しかし、ダム湖や流入河川でサクラマスが確認された場合は、ダム等の構造物により降海することができず、ダム湖を海として利用する陸封化が起こっている可能性が高いと考えられます。このような場合、ダムの流入河川の個体群と下流河川の個体群が分断されてしまう可能性も懸念されます。

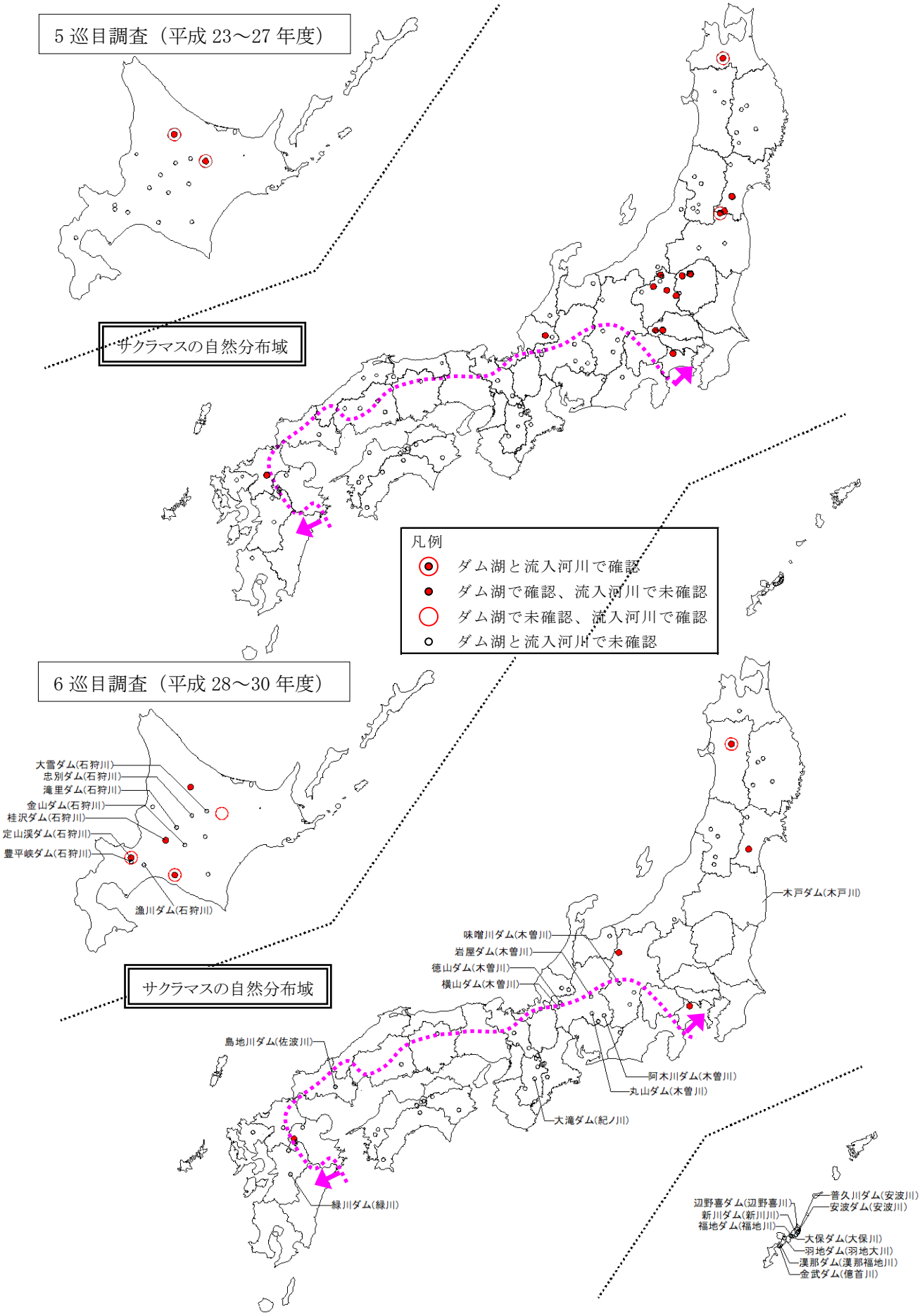
また、ヌマチチブやトウヨシノボリ類についても、多くのダムにおいてダム湖内と流入河川のいずれでも確認されており、これらの両側回遊魚も陸封されている可能性があると考えられます。ヌマチチブは河川の汽水域や中流域等の止水あるいは流れのゆるいところに、トウヨシノボリ類は河川の中流域から下流域及び池や湖に生息するとされています。



ダム湖及び流入河川におけるサクラマスの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

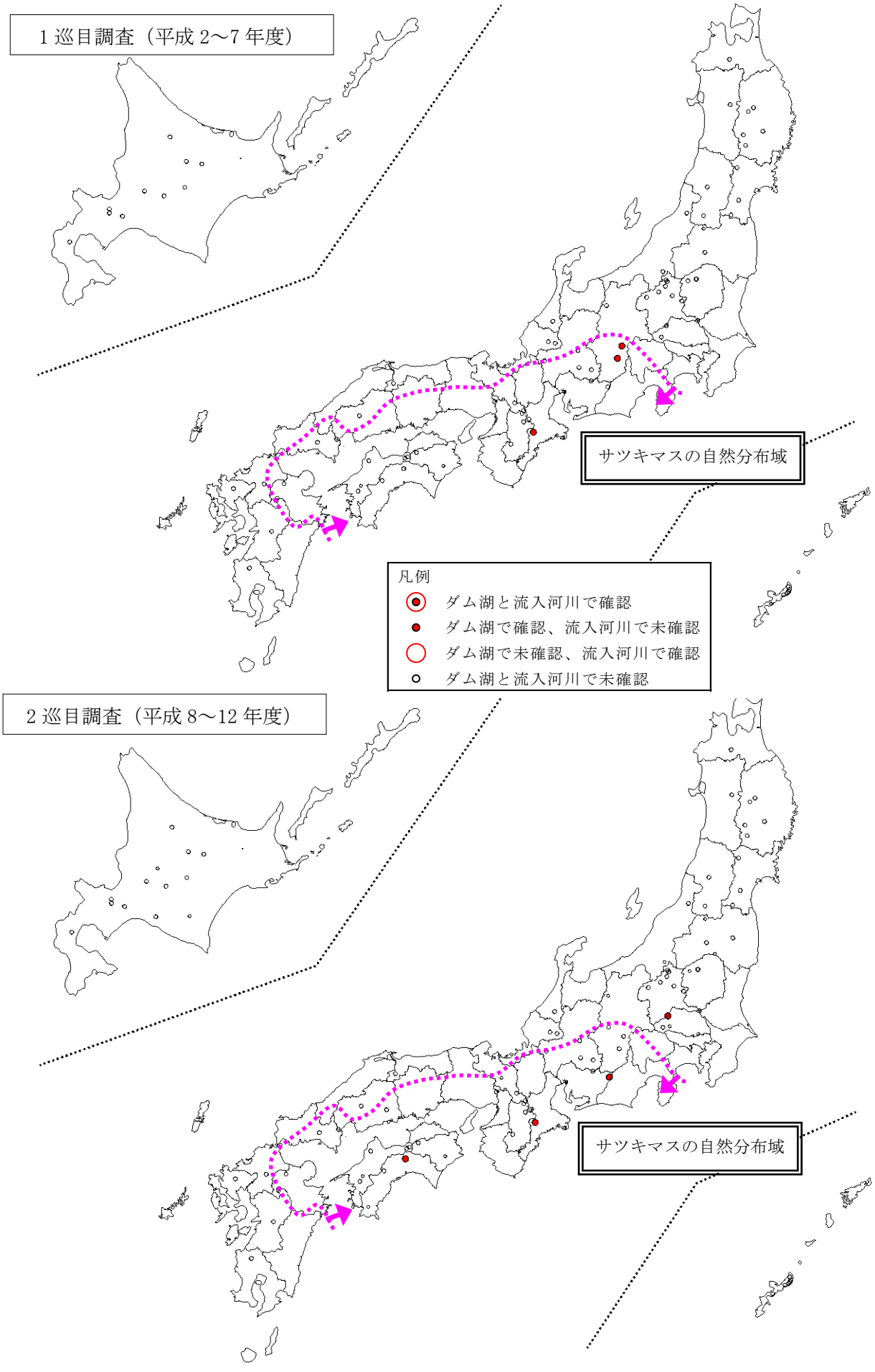


ダム湖及び流入河川におけるサクラマスの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

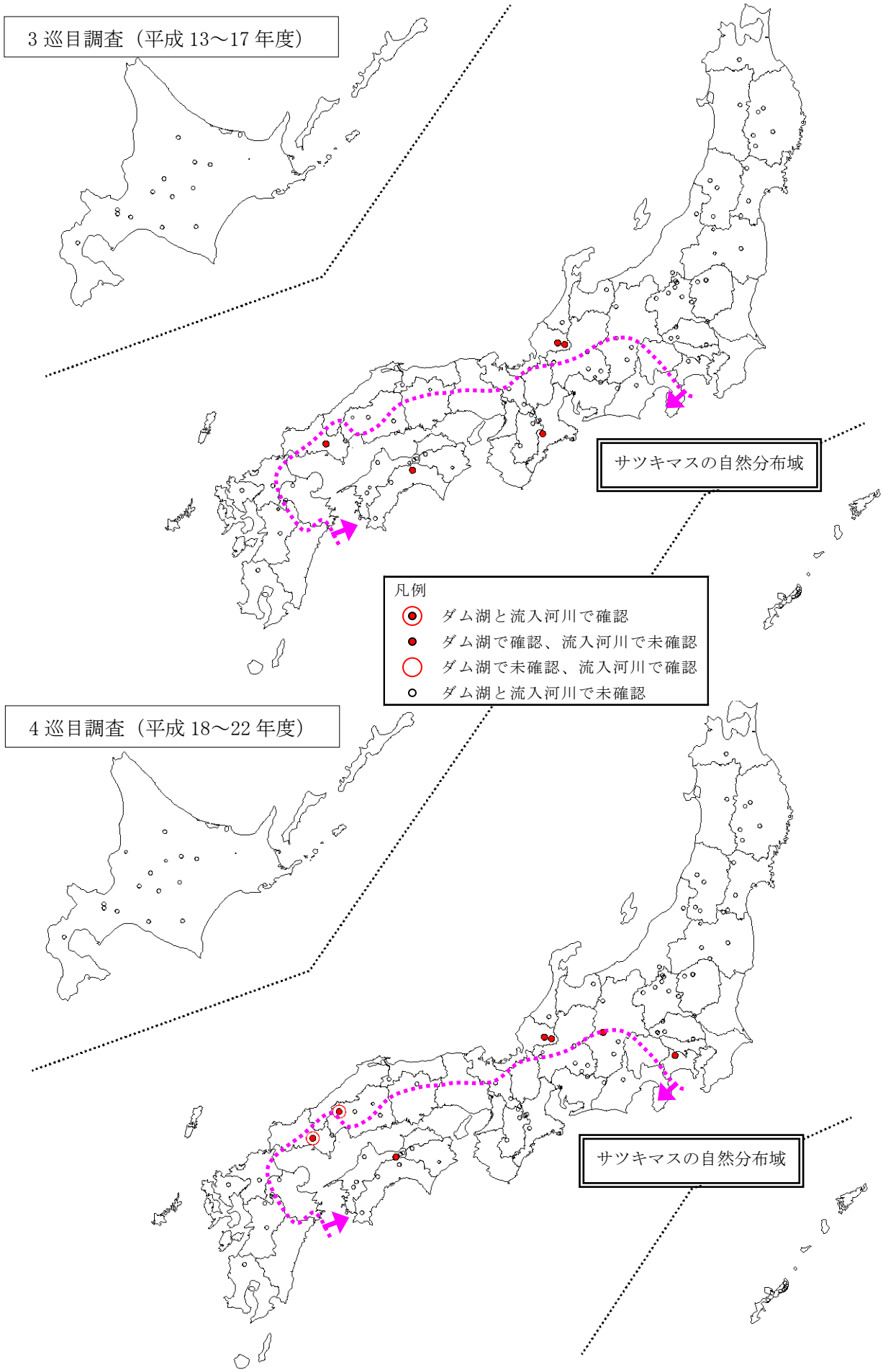


（ダム名は今年度とりまとめ対象ダムを示す）

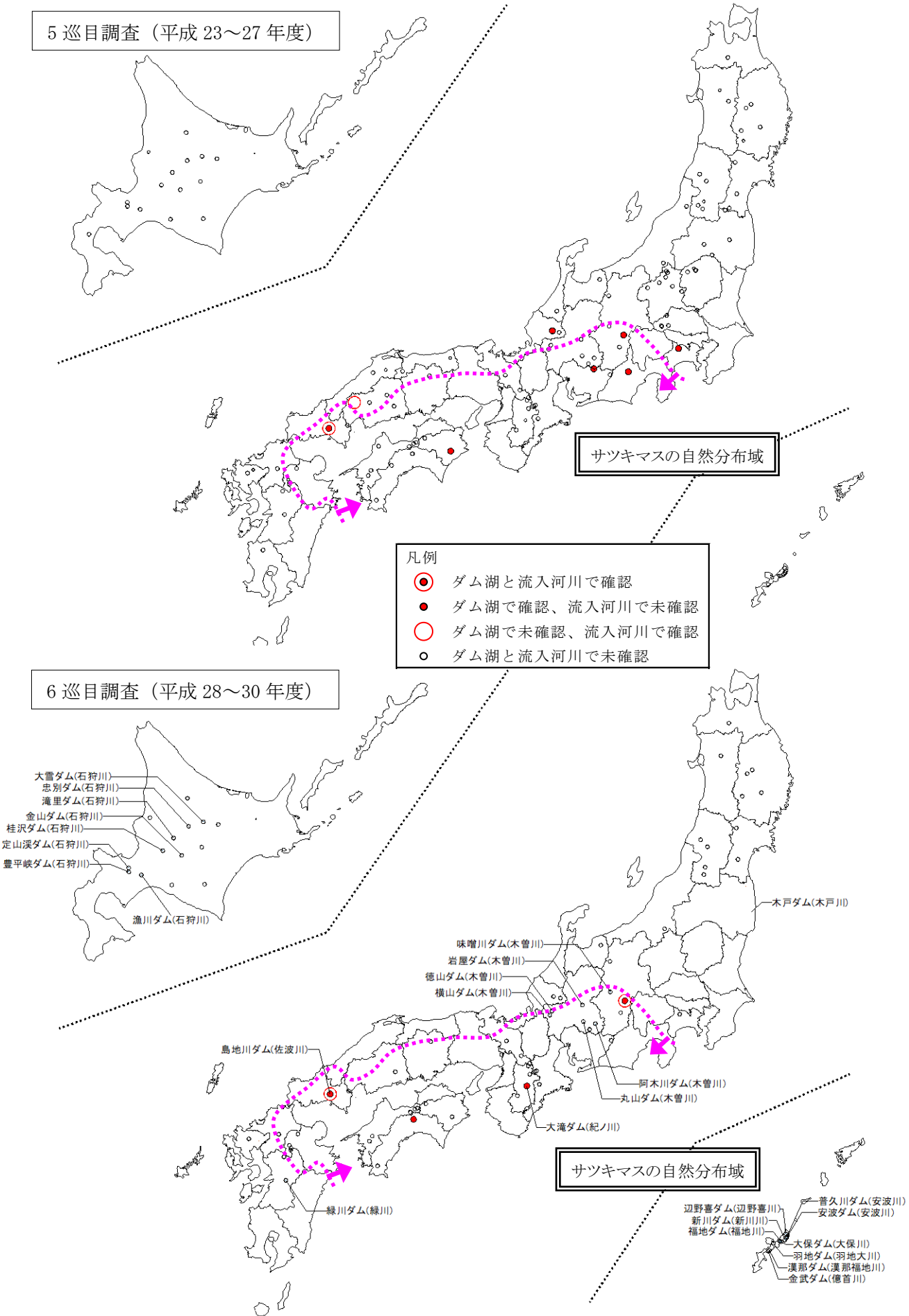
ダム湖及び流入河川におけるサクラマスの確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



ダム湖及び流入河川におけるサツキマスの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

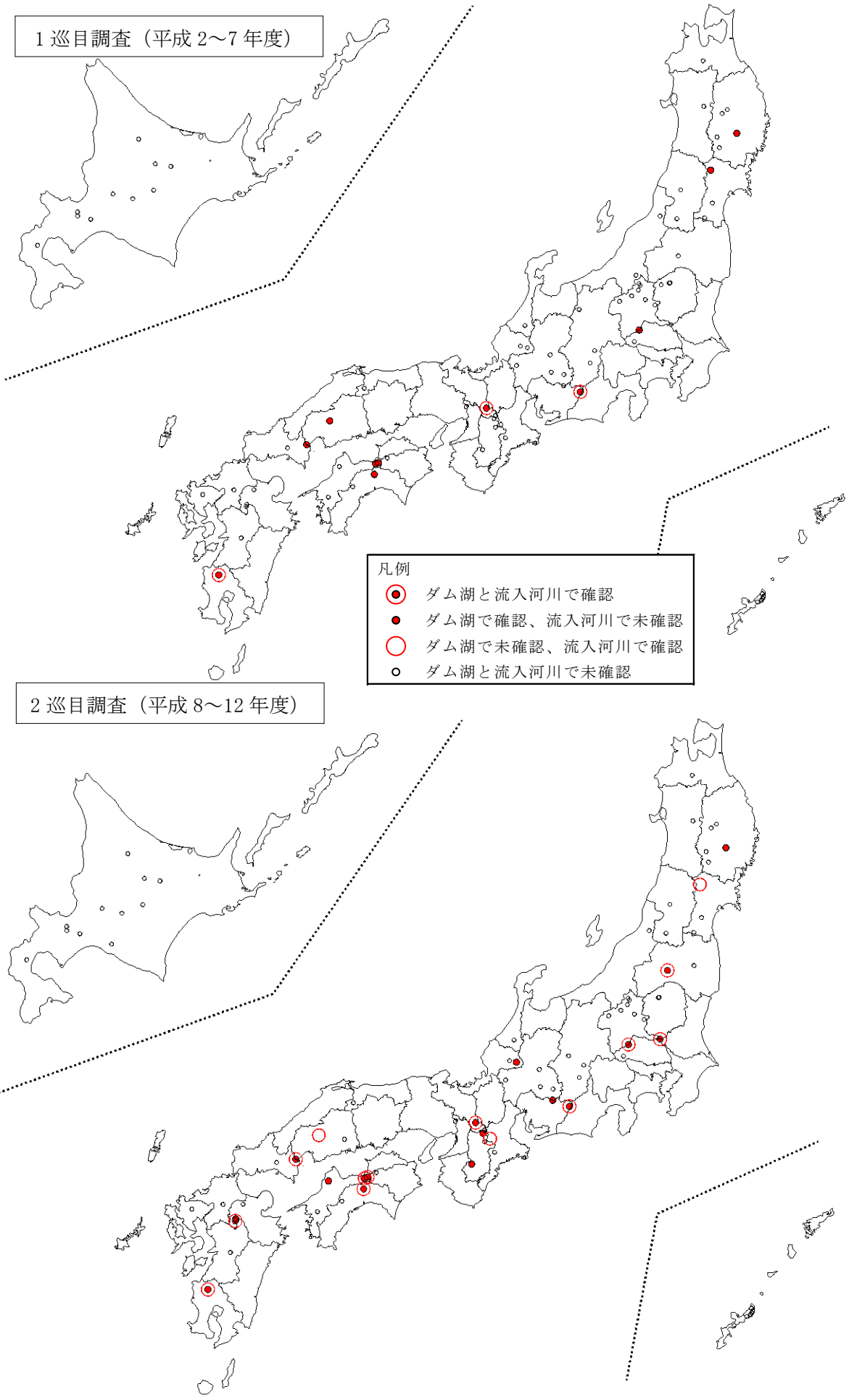


ダム湖及び流入河川におけるサツキマスの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

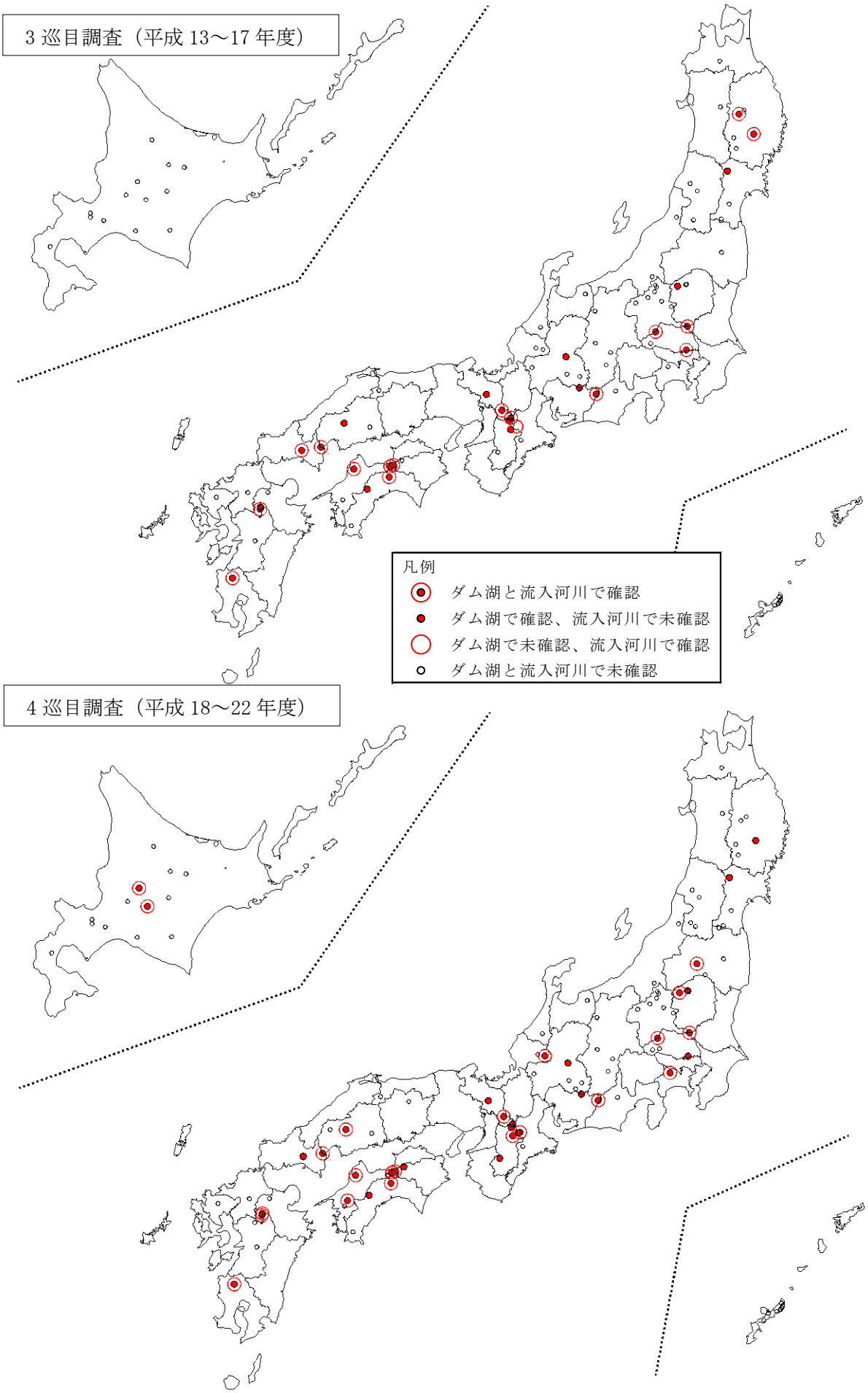


（ダム名は今年度とりまとめ対象ダムを示す）

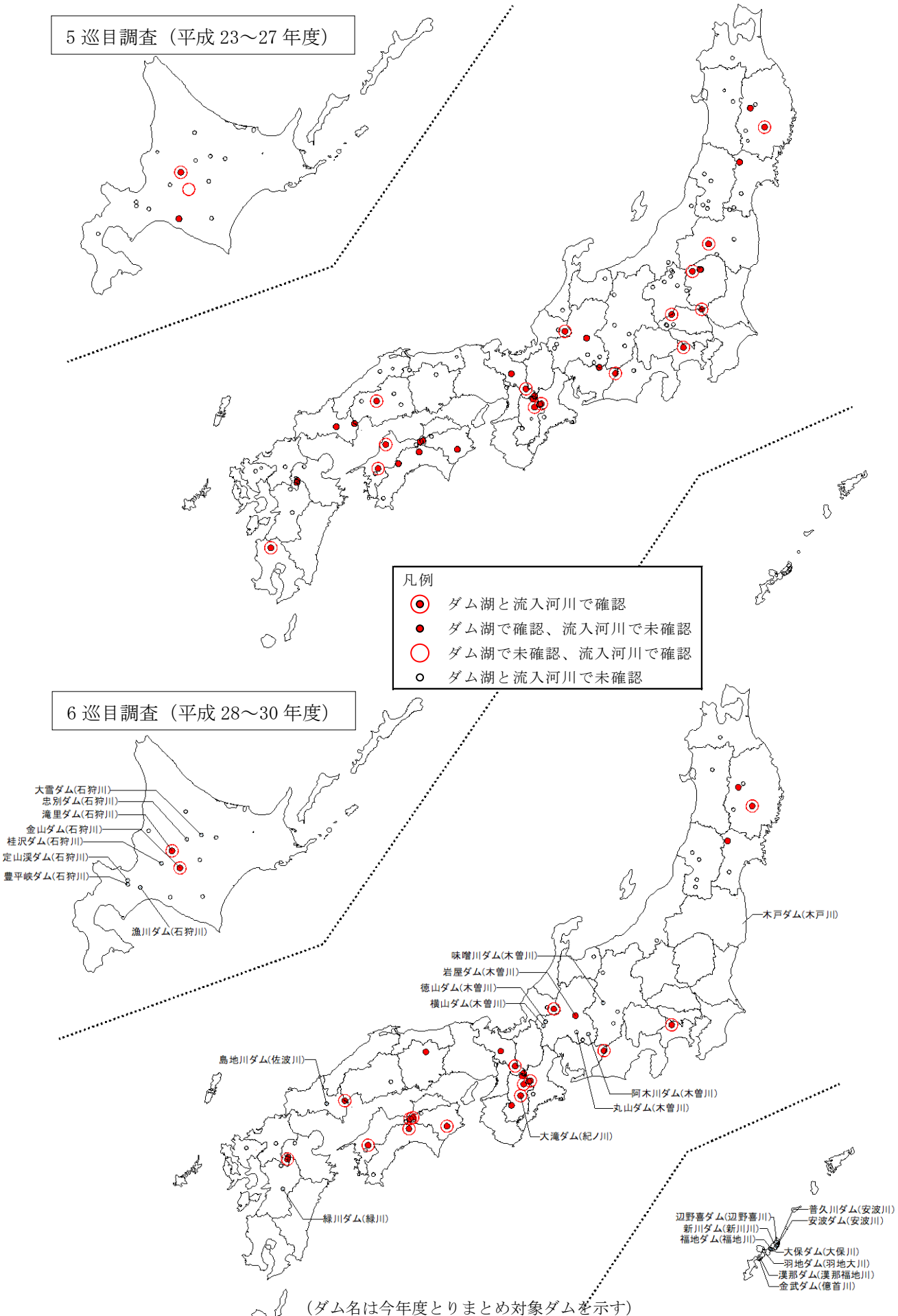
ダム湖及び流入河川におけるサツキマスの確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



ダム湖及び流入河川におけるヌマチチブの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

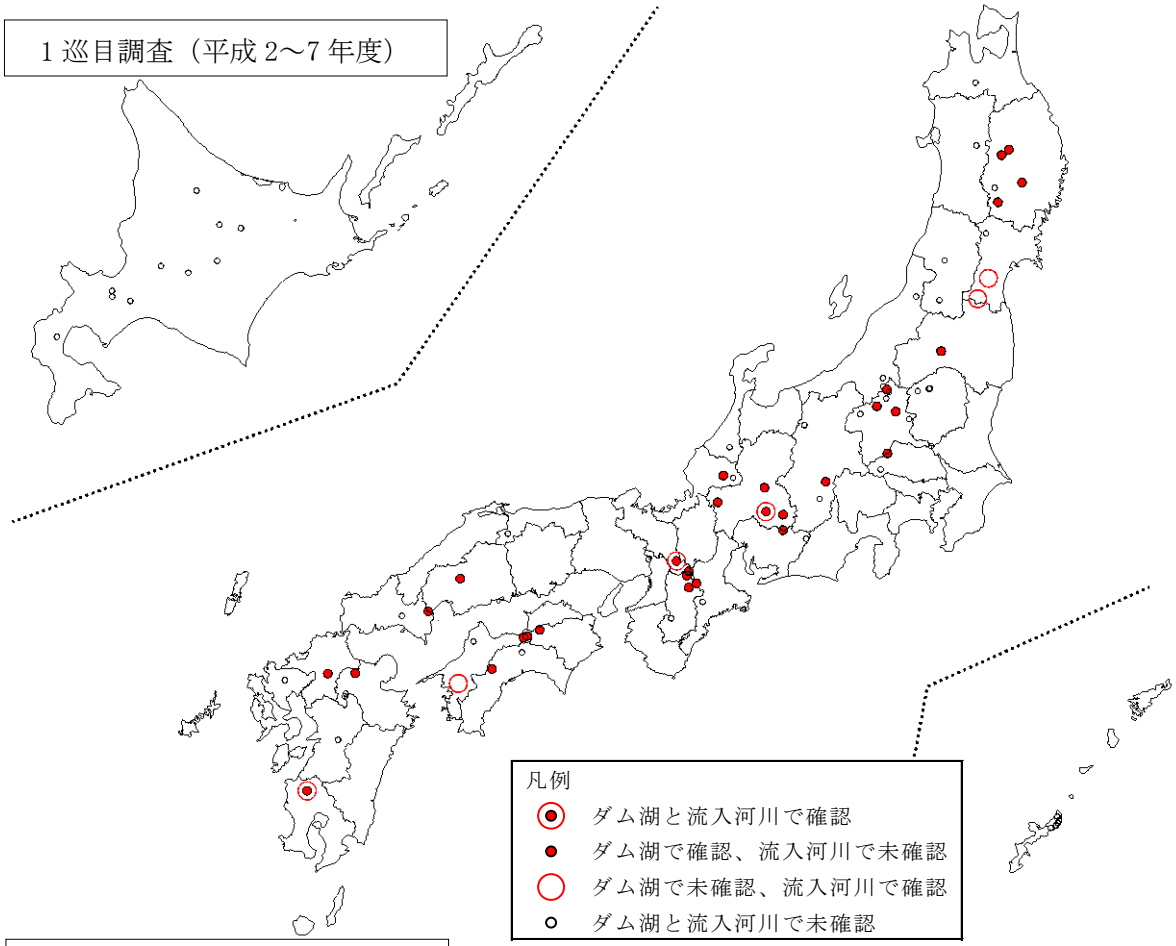


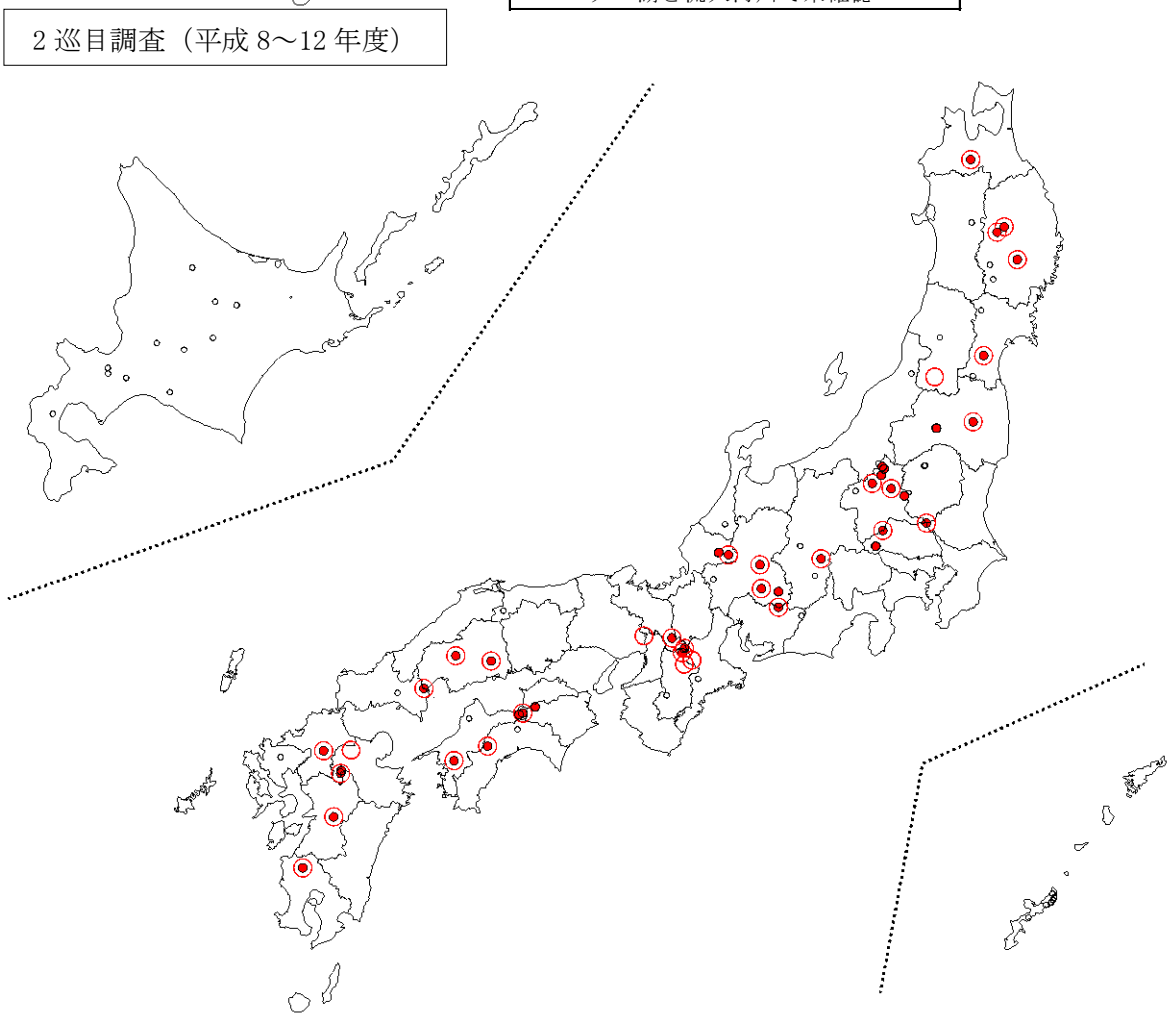
ダム湖及び流入河川におけるヌマチチブの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



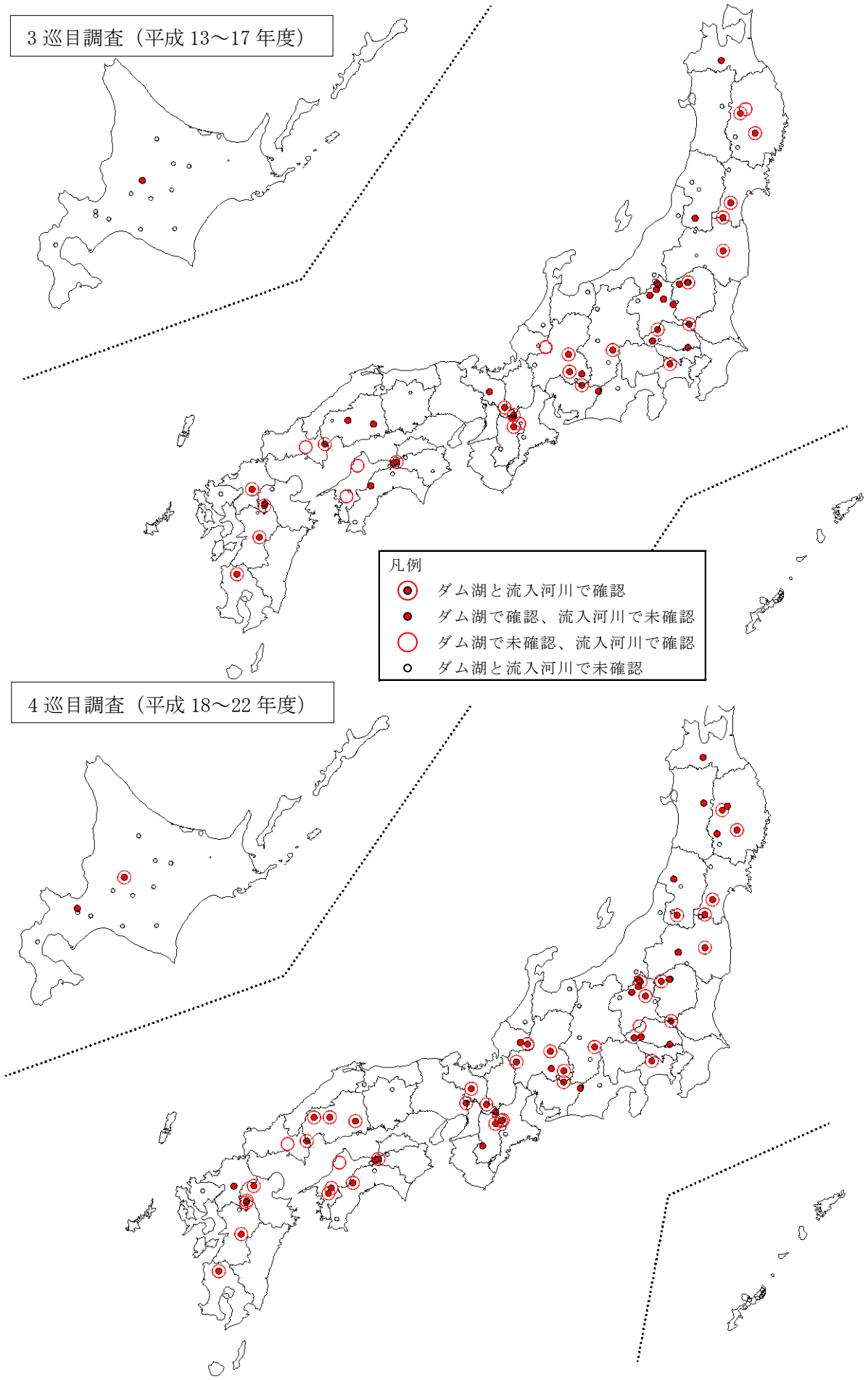
（ダム名は今年度とりまとめ対象ダムを示す）

ダム湖及び流入河川におけるヌマチチブの確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

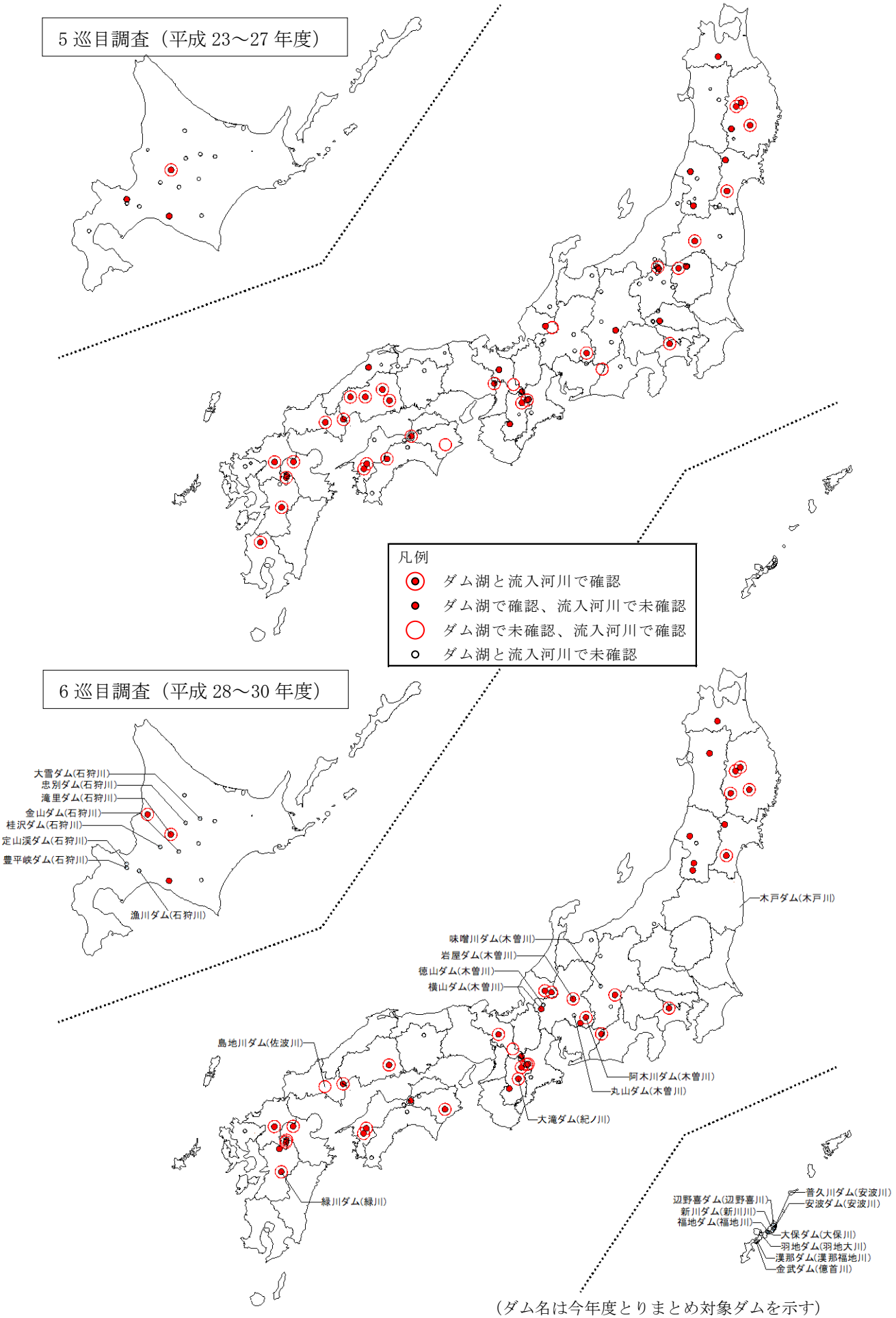




ダム湖及び流入河川におけるトウヨシノボリ類の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



ダム湖及び流入河川におけるトウヨシノボリ類の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



（ダム名は今年度とりまとめ対象ダムを示す）

ダム湖及び流入河川におけるトウヨシノボリ類の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

(2) 流入河川と下流河川の比較

1) 流入河川と下流河川における確認種数の比較

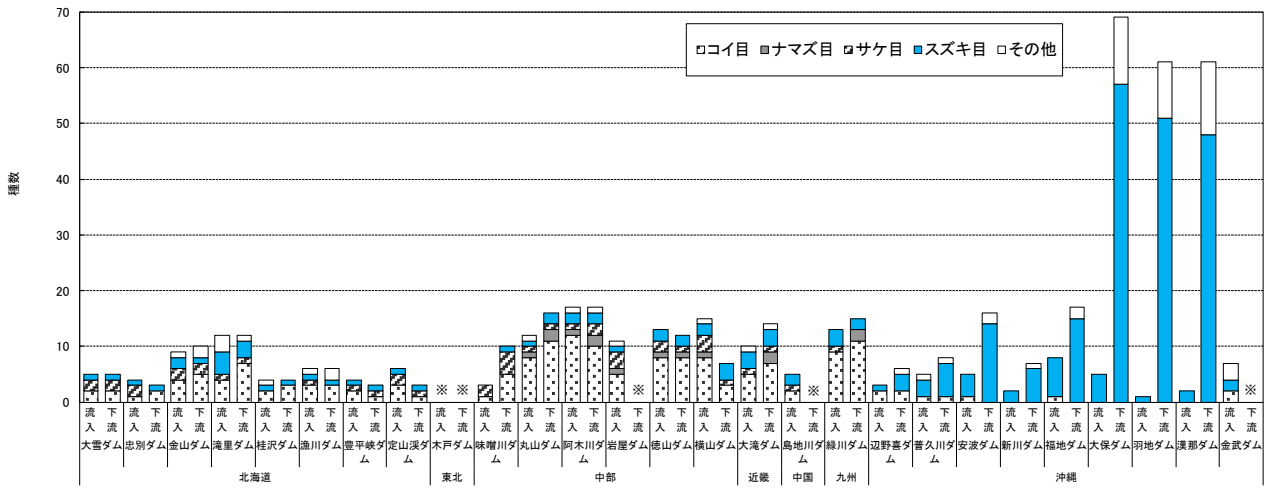
・魚類の確認種数について、ダムの流入河川と下流河川で比較

魚類の確認種数は、流入河川に比べて、下流河川の方が多い傾向がみられました。
また、スズキ目で流入河川に比べて下流河川で確認種数の多い傾向がみられました。

ダムの流入河川と下流河川では、流況や水質等の河川環境が異なっている可能性が考えられ、その場合、生息する魚類相も異なると考えられます。そこで、ダムの流入河川と下流河川の魚類の確認状況を整理しました。なお、人為的に移入された可能性の高い国外・国内外来種を除いて整理しました。

今回とりまとめ対象とした 27 ダムのうち、ダムの流入河川と下流河川で調査が行われた 23 ダムについて流入河川と下流河川の確認種数を比較すると、5 ダムは流入河川で確認種数が多く、13 ダムは下流河川で確認種数が多く、5 ダムは確認種数が同じであり、確認種数は、流入河川に比べて、下流河川で多い傾向がみられました。

目別に比較すると、コイ目は 6 ダムで流入河川の確認種数が多く、8 ダムで下流河川の確認種数が多く、9 ダムで確認種数が同じでした。ナマズ目は 1 ダムで流入河川の確認種数が多く、4 ダムで下流河川の確認種数が多く、18 ダムで確認種数が同じでした。サケ目は 6 ダムで流入河川の確認種数が多く、2 ダムで下流河川の確認種数が多く、15 ダムで確認種数が同じでした。スズキ目は 3 ダムで流入河川の確認種数が多く、11 ダムで下流河川の確認種数が多く、9 ダムで確認種数が同じでした。以上のことから、スズキ目の確認種数は、流入河川に比べて、下流河川で多い傾向がみられましたが、コイ目、ナマズ目及びサケ目については、特に傾向はみられませんでした。



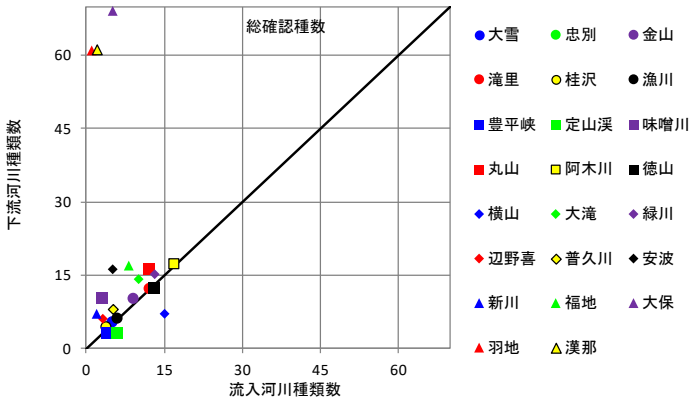
※木戸ダムの流入河川及び下流河川、岩屋ダム、島地川ダム及び金武ダムの下流河川は調査を実施していない。

流入河川と下流河川における魚類の確認状況（国外・国内外来種を除く）

＜総確認種数＞

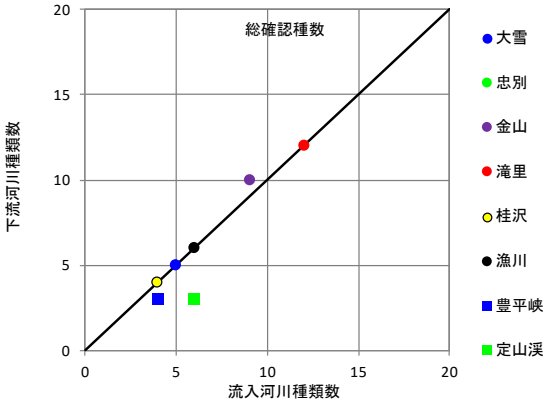
・全国

流入河川＞下流河川：5ダム
流入河川＝下流河川：5ダム
流入河川＜下流河川：13ダム



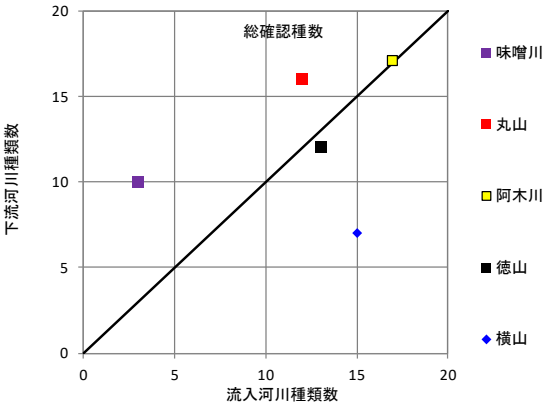
・北海道

流入河川＞下流河川：3ダム
流入河川＝下流河川：4ダム
流入河川＜下流河川：1ダム



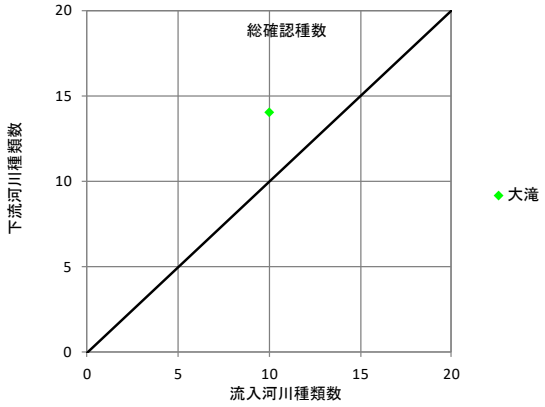
・中部

流入河川＞下流河川：2ダム
流入河川＝下流河川：1ダム
流入河川＜下流河川：2ダム



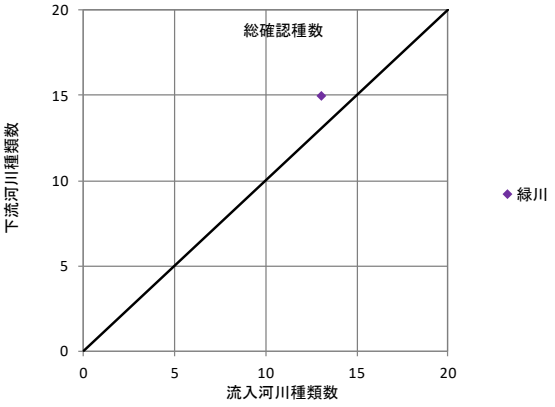
・近畿

流入河川＞下流河川：0ダム
流入河川＝下流河川：0ダム
流入河川＜下流河川：1ダム



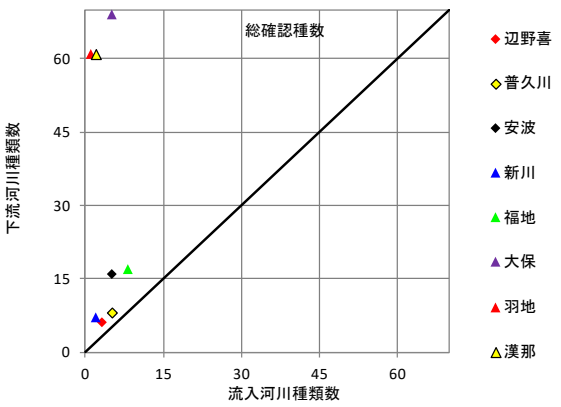
・九州

流入河川＞下流河川：0ダム
流入河川＝下流河川：0ダム
流入河川＜下流河川：1ダム



・沖縄

流入河川＞下流河川：0ダム
流入河川＝下流河川：0ダム
流入河川＜下流河川：8ダム



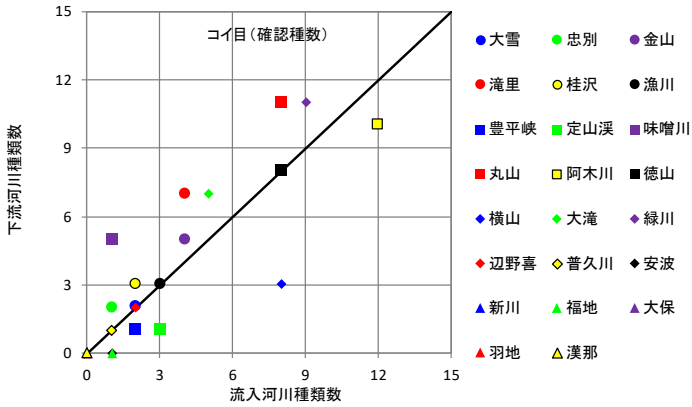
※東北の木戸ダムの流入河川及び下流河川、中部の岩屋ダム、中国の島地川ダム及び沖縄の金武ダムの下流河川は調査を実施していない。

流入河川と下流河川における確認種数の比較（国外・国内外来種を除く）

＜コイ目（確認種数）＞

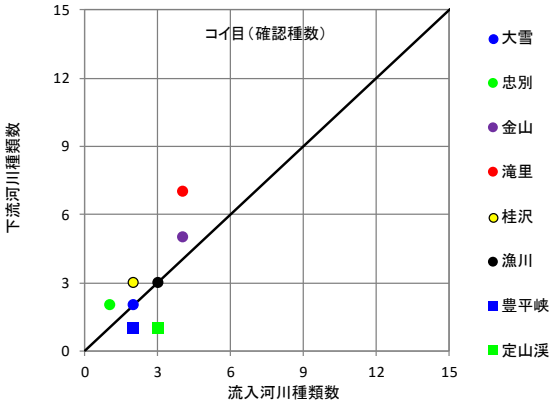
・全国

流入河川＞下流河川：6ダム
流入河川＝下流河川：9ダム
流入河川＜下流河川：8ダム



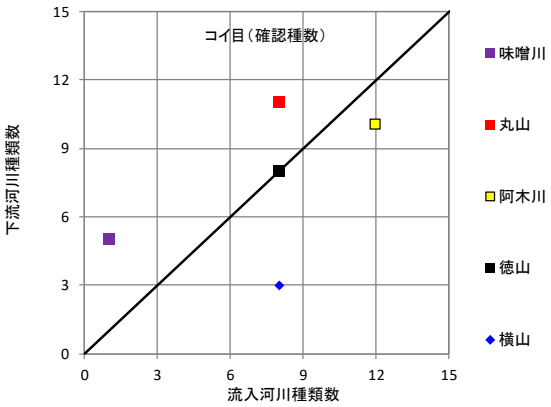
・北海道

流入河川＞下流河川：2ダム
流入河川＝下流河川：2ダム
流入河川＜下流河川：4ダム



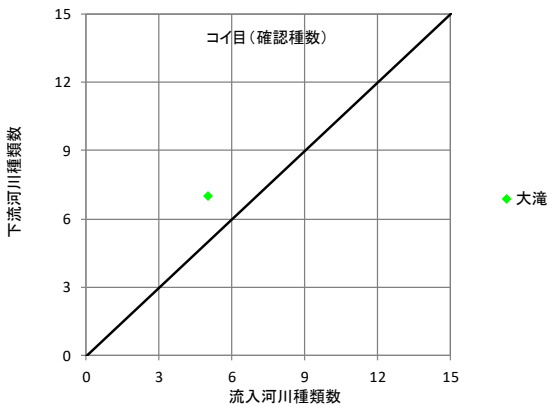
・中部

流入河川＞下流河川：2ダム
流入河川＝下流河川：1ダム
流入河川＜下流河川：2ダム



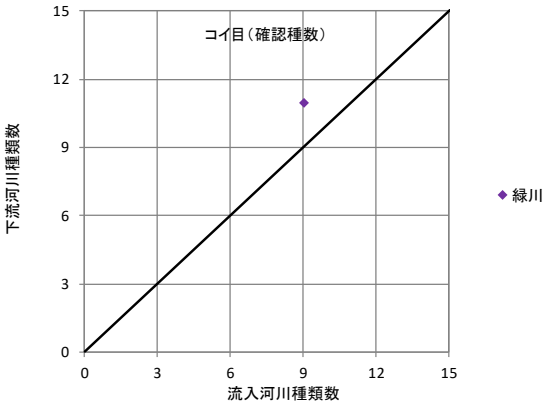
・近畿

流入河川＞下流河川：0ダム
流入河川＝下流河川：0ダム
流入河川＜下流河川：1ダム



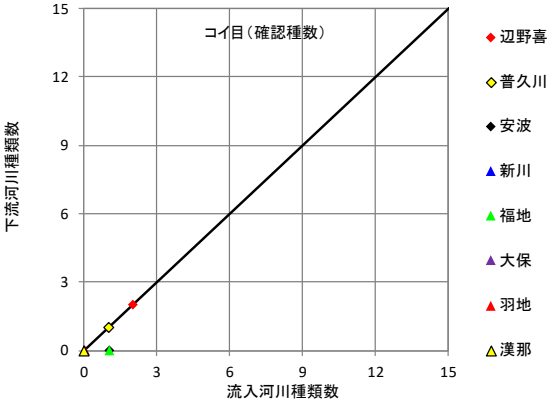
・九州

流入河川＞下流河川：0ダム
流入河川＝下流河川：0ダム
流入河川＜下流河川：1ダム



・沖縄

流入河川＞下流河川：2ダム
流入河川＝下流河川：6ダム
流入河川＜下流河川：0ダム



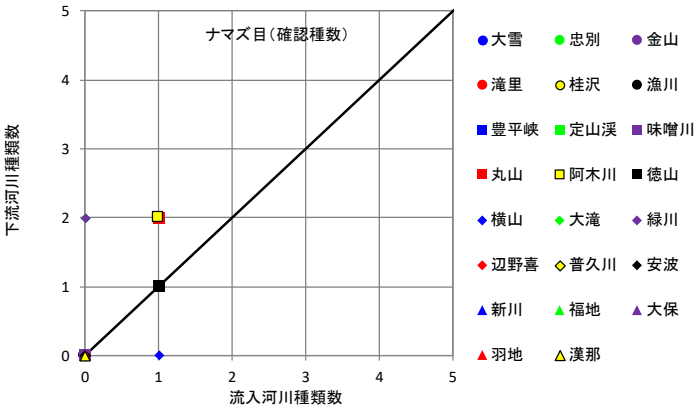
※東北の木戸ダムの流入河川及び下流河川、中部の岩屋ダム、中国の島地川ダム及び沖縄の金武ダムの下流河川は調査を実施していない。

流入河川と下流河川における確認種数の比較（国外・国内外来種を除く）

＜ナマズ目（確認種数）＞

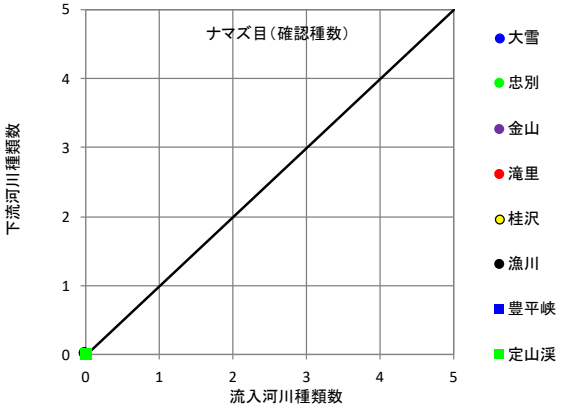
・全国

流入河川＞下流河川：１ダム
流入河川＝下流河川：18 ダム
流入河川＜下流河川：４ダム



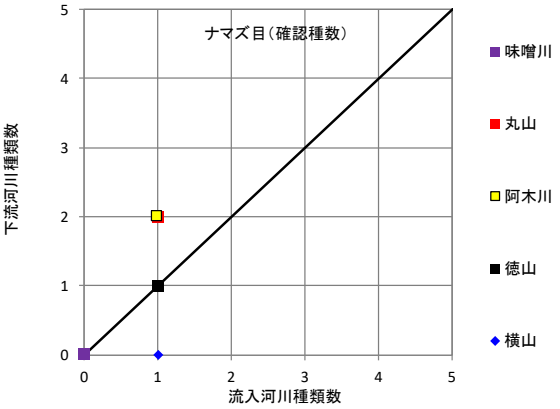
・北海道

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：８ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



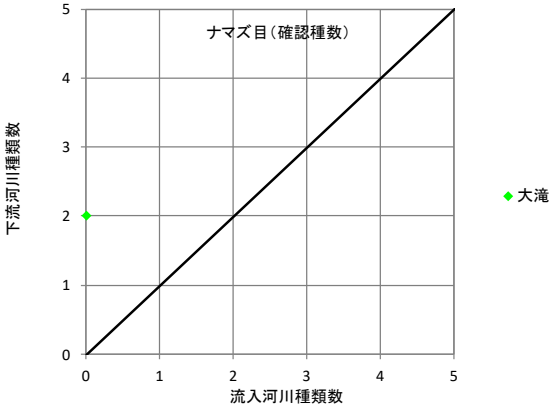
・中部

流入河川＞下流河川：１ダム
流入河川＝下流河川：２ダム
流入河川＜下流河川：２ダム



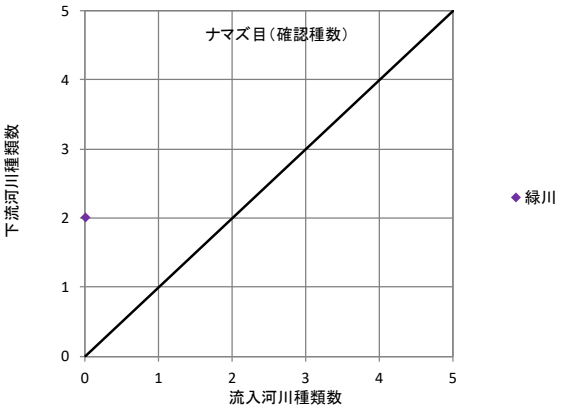
・近畿

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：０ダム
流入河川＜下流河川：１ダム



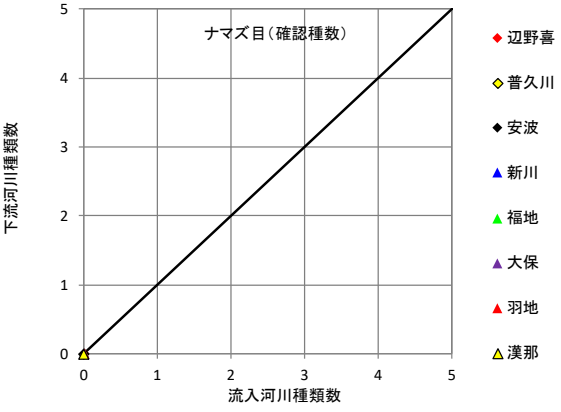
・九州

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：０ダム
流入河川＜下流河川：１ダム



・沖縄

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：８ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



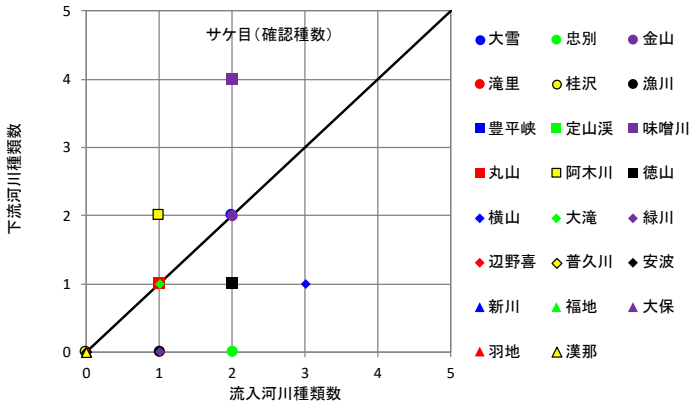
※東北の木戸ダムの流入河川及び下流河川、中部の岩屋ダム、中国の島地川ダム及び沖縄の金武ダムの下流河川は調査を実施していない。

流入河川と下流河川における確認種数の比較（国外・国内外来種を除く）

＜サケ目（確認種数）＞

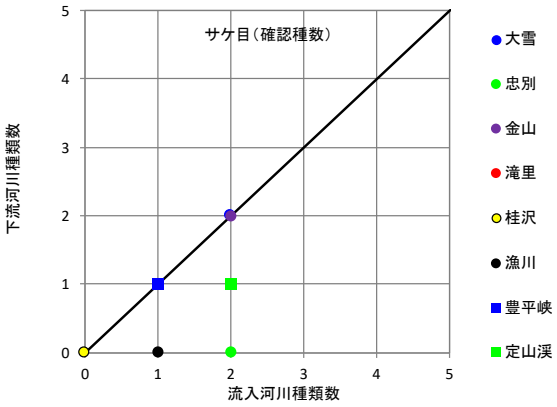
・全国

流入河川＞下流河川：６ダム
流入河川＝下流河川：15 ダム
流入河川＜下流河川：２ダム



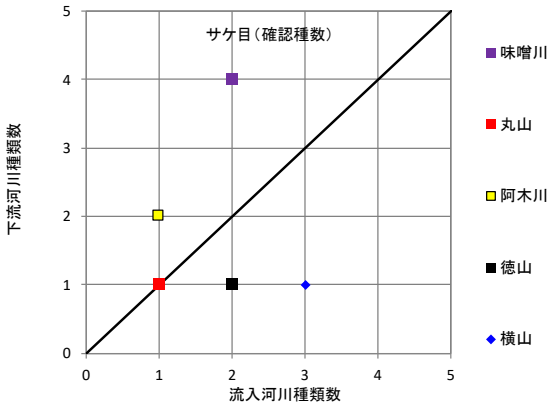
・北海道

流入河川＞下流河川：３ダム
流入河川＝下流河川：５ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



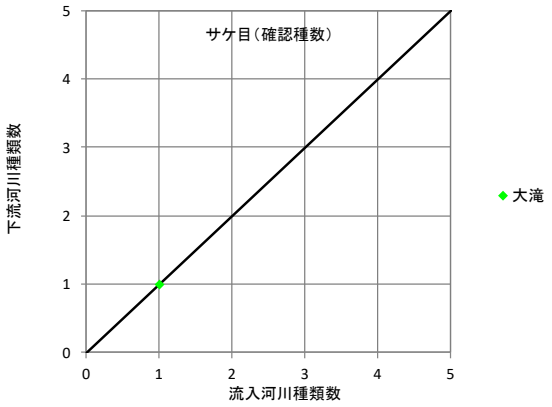
・中部

流入河川＞下流河川：２ダム
流入河川＝下流河川：１ダム
流入河川＜下流河川：２ダム



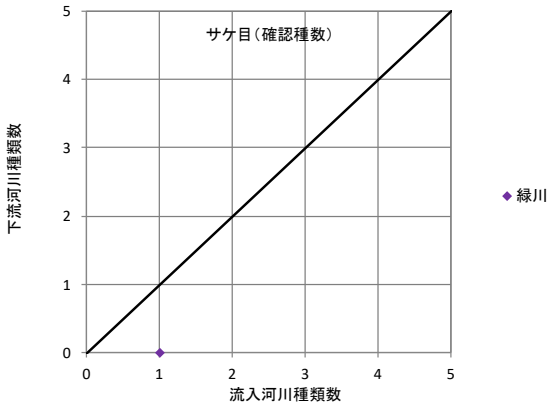
・近畿

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：１ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



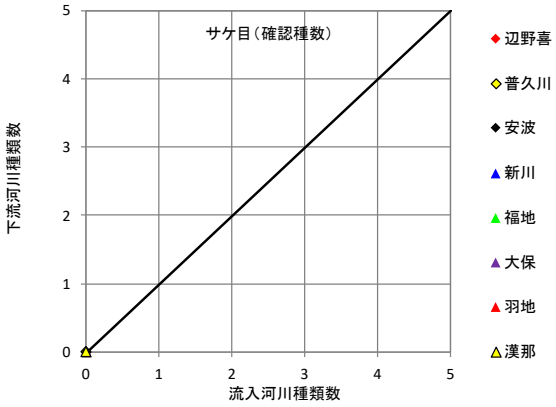
・九州

流入河川＞下流河川：１ダム
流入河川＝下流河川：０ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



・沖縄

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：８ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



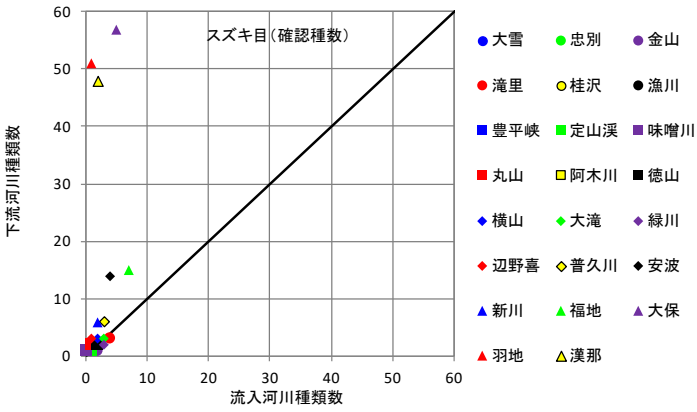
※東北の木戸ダムの流入河川及び下流河川、中部の岩屋ダム、中国の島地川ダム及び沖縄の金武ダムの下流河川は調査を実施していない。

流入河川と下流河川における確認種数の比較（国外・国内外来種を除く）

＜スズキ目（確認種数）＞

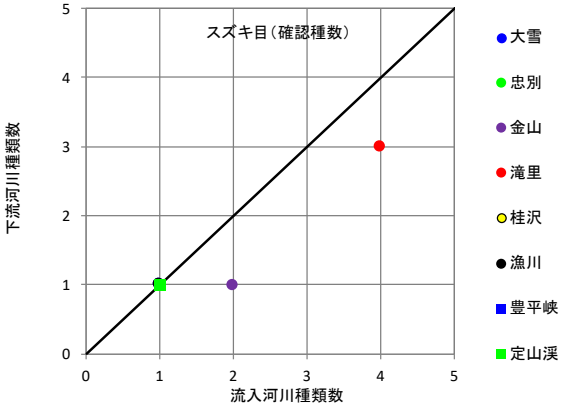
・全国

流入河川＞下流河川：３ダム
流入河川＝下流河川：９ダム
流入河川＜下流河川：11 ダム



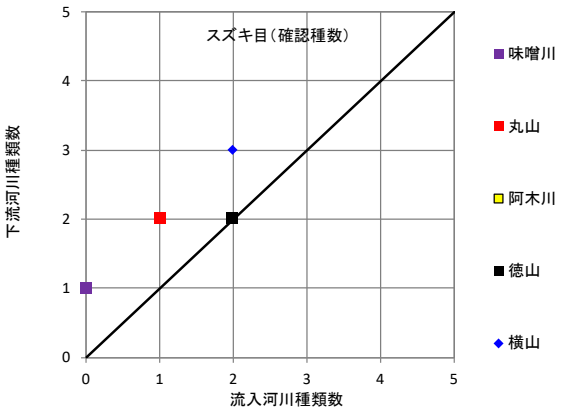
・北海道

流入河川＞下流河川：２ダム
流入河川＝下流河川：６ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



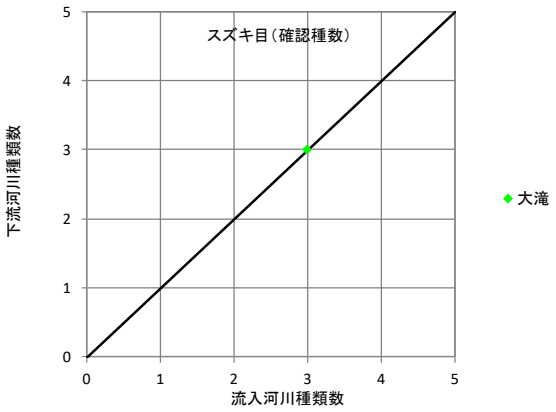
・中部

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：２ダム
流入河川＜下流河川：３ダム



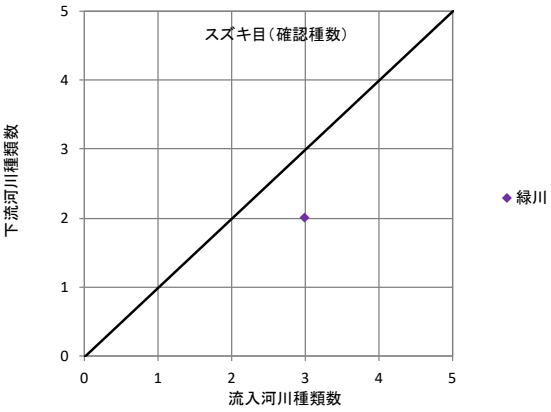
・近畿

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：１ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



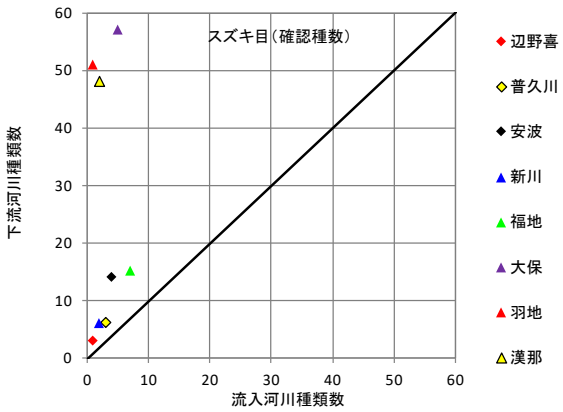
・九州

流入河川＞下流河川：１ダム
流入河川＝下流河川：０ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



・沖縄

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：０ダム
流入河川＜下流河川：８ダム



※東北の木戸ダムの流入河川及び下流河川、中部の岩屋ダム、中国の島地川ダム及び沖縄の金武ダムの下流河川は調査を実施していない。

流入河川と下流河川における確認種数の比較（国外・国内外来種を除く）

2）流入河川と下流河川で確認された魚類の比較

・流入河川と下流河川で確認された魚類について比較

今回対象としたダムについて、流入河川と下流河川のどちらかで確認、あるいはその両方で確認された種に分けてみてみると、各ダムによりその内訳は様々でしたが、すべてのダムの割合を単純平均すると約 15%の種は流入河川でのみ確認、約 40%の種は下流河川でのみ確認、約 45%の種は流入河川と下流河川の両方で確認されていました。

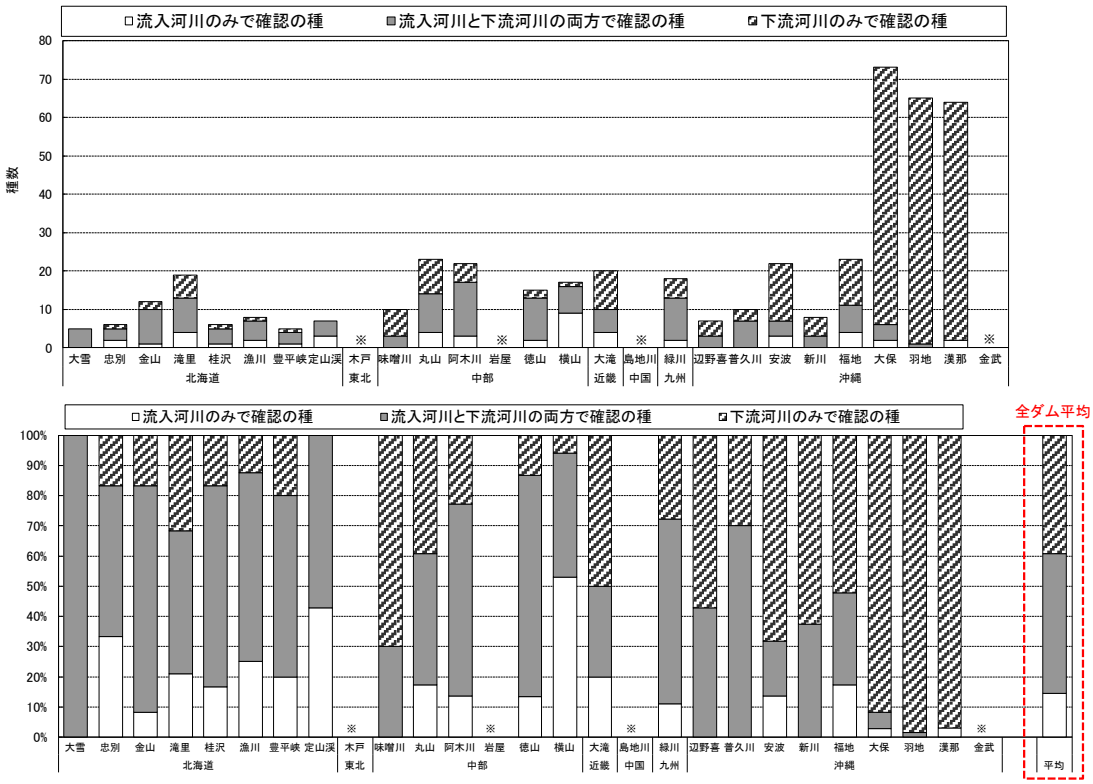
魚種毎に比較すると、イワナ属は下流河川のみでの確認が少ない、コイ（型不明）は流入河川のみでの確認が少ない等の傾向がみられました。

ダムの流入河川と下流河川では、ダム湖による河川の連続性の分断に伴って、生息域の分断化が生じます。そこで、ダムの流入河川と下流河川の魚類の確認状況を整理しました。

今回とりまとめ対象とした 27 ダムのうち、ダムの流入河川と下流河川で調査が行われた 23 ダムにおいて、流入河川と下流河川の確認種（ダム湖内は含まない）について、流入河川でのみ確認された種、下流河川でのみ確認された種、流入河川と下流河川の両方で確認された種に分けて整理しました。

各ダムの状況をみるとダムにより様々ではありますが、北海道のダムでは流入河川と下流河川の両方で確認された種の割合が高く、沖縄のダムでは下流河川でのみ確認された種の割合が高い傾向が考えられました。また、すべてのダムの単純平均を求めると、約 15%の種は流入河川でのみ確認、約 40%の種は下流河川でのみ確認、約 45%の種は流入河川と下流河川の両方で確認されていました。

ダム湖による河川の連続性の分断に伴って、生息域の分断化が生じますが、今回の結果からは、少なくとも約 45%の種は流入河川と下流河川の両方に生息していることが確認されました。



※木戸ダムの流入河川及び下流河川、岩屋ダム、島地川ダム及び金武ダムの下流河川は調査を実施していない。

流入河川と下流河川における確認種の状況

また、魚種毎に確認の傾向をみると、下流河川のみでの確認が少ない種（流入河川のみあるいは流入河川と下流河川での確認が多い種）は、イワナ属の魚類、流入河川のみでの確認が少ない種（流入河川及び下流河川あるいは下流河川のみでの確認が多い種）は、コイ（型不明）、下流河川のみでの確認の多い種は、特に沖縄で確認されたオオウナギ、汽水・海水性魚種のボラ科、ユゴイ科、フエダイ科等、流入河川及び下流河川ともに確認の多い魚種は、オイカワ、カワムツ、ウグイ、ニゴイ属の魚類、フクドジョウ、ハナカジカ、ヨシノボリ属の魚類等でした。

魚種毎の流入河川と下流河川の確認状況＜1＞

No.	目和名	科和名	種和名	ダム数		
				流入河川のみで確認	流入河川と下流河川の両方で確認	下流河川のみで確認
1	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	スナヤツメ北方種	2	1	
			スナヤツメ類	3	1	1
			カワヤツメ属	3	2	1
2	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ	2		2
3			オオウナギ		1	6
4		ウミヘビ科	ミナミホタテウミヘビ属			2
5	ニシン目	ニシン科	ミズン			2
6			リュウキュウドロクイ			2
			ドロクイ属			3
7	コイ目	コイ科	コイ(型不明)		3	5
8			ギンブナ		2	1
9			フナ属の一種(琉球列島)	2	2	
			フナ属	3	4	2
10			パールダニオ	2		
11			オイカワ		5	2
12			カワムツ	1	5	
13			アブラハヤ	1	3	2
14			タカハヤ	3	2	
15			エゾウグイ	1	5	
16			ウグイ	2	9	
			ウグイ属	2	11	
17			モツゴ		1	4
18			ムギツク		2	
19			タモロコ	1		1
20			カマツカ	1	4	1
21			ニゴイ		2	
			ニゴイ類		3	
			ニゴイ属	1	3	
22			イトモロコ		1	1
			スゴモロコ類		1	1
23		ドジョウ科	ドジョウ		2	1
24			オオガタスジシマドジョウ			2
25			アジメドジョウ	1	2	2
26		フクドジョウ科	フクドジョウ		8	
27	ナマズ目	ギギ科	ギギ		1	1
28		ナマズ科	ナマズ		1	2
29		アカザ科	アカザ	1	2	2
30	サケ目	キュウリウオ科	ワカサギ		1	2
31		アユ科	アユ	3	1	1
32			リュウキュウアユ		3	
33		サケ科	アメマス、アメマス(エゾイワナ)	4	3	

※なお、種毎の比較では、類や属など種まで同定されていない場合には、その類や属に含まれる種もあわせて整理した。例えば、スナヤツメ類では、スナヤツメ類の確認状況だけでなく、スナヤツメ北方種とスナヤツメ南方種の確認状況も踏まえて整理した。ただし、科以上の場合は含まれる種が多様になる可能性、1ダムのみの出現の場合は傾向が判断しにくいことから除いて整理した。

魚種毎の流入河川と下流河川の確認状況＜2＞

No.	目和名	科和名	種和名	ダム数		
				流入河川のみで確認	流入河川と下流河川の両方で確認	下流河川のみで確認
34	サケ目	サケ科	ニッコウイワナ	1		1
			アメマス類	6	4	
35			オショロコマ	1	1	
			イワナ属	6	4	
36			ニジマス	1	5	1
37			サツキマス(アマゴ)	1	3	2
38	トゲウオ目	トゲウオ科	エゾトミヨ	1		1
39			トミヨ属淡水型		1	1
40		ヨウジウオ科	カワヨウジ			3
41	ボラ目	ボラ科	ボラ			4
42			セスジボラ			2
43			コボラ			3
44	トウゴロウイワシ目	トウゴロウイワシ科	オキナワトウゴロウ			2
45	カダヤシ目	カダヤシ科	グリーンソードテール	1		1
46			グッピー			2
47	スズキ目	タカサゴイシモチ科	セスジタカサゴイシモチ			2
48		ハタ科	ヤイトハタ			2
49		サンフィッシュ科	オオクチバス	1		1
50		テンジクダイ科	アマミイシモチ			3
51		アジ科	ロウニンアジ			2
		ヒイラギ科	セイタカヒイラギ属			2
52		フエダイ科	ゴマフエダイ			3
53			クロホシフエダイ			2
54			オキフエダイ			3
55		クロサギ科	シマクロサギ			2
	スズキ目	クロサギ科	クロサギ属			3
56		イサキ科	ホシミゾイサキ			2
57		タイ科	ミナミクロダイ			3
58		ヒメツバメウオ科	ヒメツバメウオ			2
59		カワスズメ科	カワスズメ属		3	4
60		スズメダイ科	リボンスズメダイ			3
61			スミゾメスズメダイ			3
62		シマイサキ科	コトヒキ			2
63		ユゴイ科	オオクチユゴイ			5
64			ユゴイ			3
65		カジカ科	カジカ		2	1
66			ハナカジカ	1	7	
67		カワアナゴ科	チチブモドキ			3
68			オカメハゼ			2
69			テンジクカワアナゴ			4
70			タメトモハゼ			2

※なお、種毎の比較では、類や属など種まで同定されていない場合には、その類や属に含まれる種もあわせて整理した。例えば、スナヤツメ類では、スナヤツメ類の確認状況だけでなく、スナヤツメ北方種とスナヤツメ南方種の確認状況も踏まえて整理した。ただし、科以上の場合は含まれる種が多様になる可能性、1ダムのみの出現の場合は傾向が判断しにくいことから除いて整理した。

魚種毎の流入河川と下流河川の確認状況＜3＞

No.	目和名	科和名	種和名	ダム数		
				流入河川のみで確認	流入河川と下流河川の両方で確認	下流河川のみで確認
71	スズキ目	ハゼ科	ヒゲワラスボ			2
72			ミナミトビハゼ			3
73			ミナミサルハゼ			3
74			ウチワハゼ			3
75			タネハゼ			3
76			ミナミアシシロハゼ			2
77			ヨロイボウズハゼ			3
78			アカボウズハゼ			2
79			ルリボウズハゼ			6
80			ボウズハゼ			8
81			ナンヨウボウズハゼ			3
82			マングローブゴマハゼ			3
83			ミツボシゴマハゼ			3
84			インコハゼ			2
85			イズミハゼ			3
86			マサゴハゼ			2
87			スナゴハゼ			3
88			クロミナミハゼ			3
89			ヌマチチブ	2	1	
90			ナガノゴリ		2	2
91			ノボリハゼ			3
92			ヒナハゼ			3
93			クモハゼ			3
94			クロコハゼ			3
95			ヒラヨシノボリ	1	1	
96			カワヨシノボリ		5	1
97			シマヨシノボリ		1	3
98			アヤヨシノボリ	1	2	1
99			クロヨシノボリ	1	7	
100			ゴクラクハゼ		4	1
101			アオバラヨシノボリ	2	2	
			トウヨシノボリ類		4	2
			ヨシノボリ属		15	1
102			ヒトミハゼ			2
103			ツマグロスジハゼ			2
104			ミナミヒメハゼ			3
105			ウキゴリ		1	1
106			ミナミイソハゼ			2
107		クロユリハゼ科	サツキハゼ			3
108		アイゴ科	ゴマアイゴ			3
109	フグ目	フグ科	クサフグ			2
110			オキナワフグ			3

※なお、種毎の比較では、類や属など種まで同定されていない場合には、その類や属に含まれる種もあわせて整理した。例えば、スナヤツメ類では、スナヤツメ類の確認状況だけでなく、スナヤツメ北方種とスナヤツメ南方種の確認状況も踏まえて整理した。ただし、科以上の場合は含まれる種が多様になる可能性、1ダムのみの出現の場合は傾向が判断しにくいことから除いて整理した。

3）底生魚の確認状況の比較

・底生魚の確認種数について、ダムの流入河川と下流河川で比較

底生魚の確認種数は、流入河川に比べて、下流河川の方が多い傾向がみられました。

また、ドジョウ科とフクドジョウ科の合計種数については傾向がみられず、ハゼ科については流入河川に比べて、下流河川の方が多い傾向がみられました。

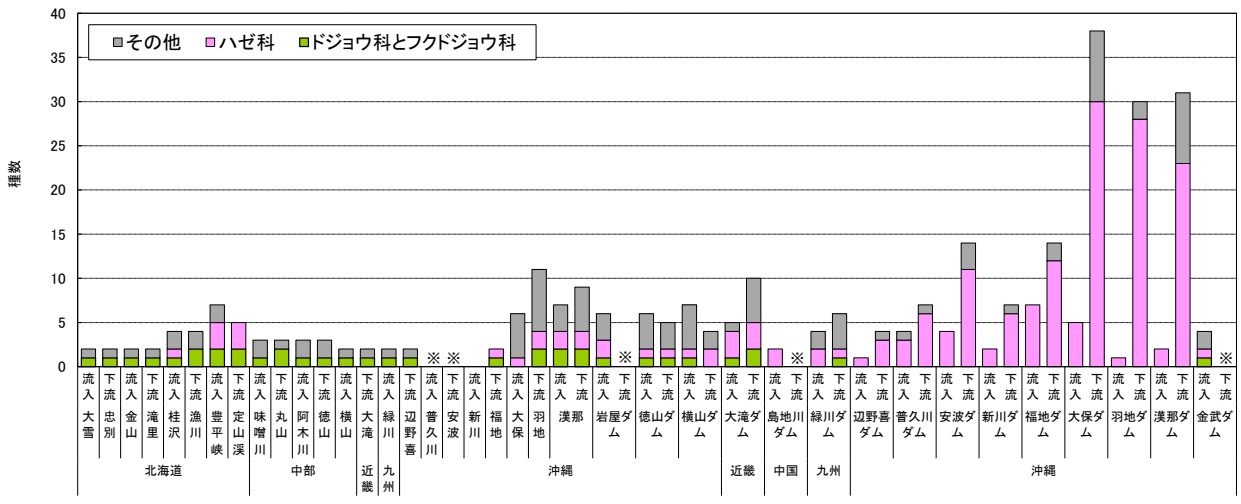
ダムの流入河川と下流河川では、ダムの存在により土砂供給量等が異なるため、河床構成材料等の底質環境が異なっている可能性が考えられます。その場合、生息する魚類相も異なると考えられます。特に河床の影響を受けやすいと考えられる底生魚に注目し、ダムの流入河川と下流河川の底生魚の確認状況を整理しました。

底生魚とは、水底を這って生活するような魚類で、一生の大部分を水底に接して、あるいは水底の砂や泥に潜って生活する魚類（ハゼ科、ドジョウ科等）が該当します。

今回とりまとめ対象としたダムについて、ダムの流入河川と下流河川で確認された底生性の魚類の種数を比較しました。一般的に底生魚で通し回遊性の生活史を送るカンキョウカジカやシマウキゴリなどでは、ダムが河川の下流側にあるほど、個体群分断化への影響が大きいとされています。また、河川性の生活史を送るカジカやカワヨシノボリなどでは、夏季の高水温や渇水などによって流入河川の個体群の個体数変動が大きく、個体群の絶滅が生じ易いと言われています。

今回とりまとめ対象とした 27 ダムのうち、ダムの流入河川と下流河川で調査が行われた 23 ダムのうち、3 ダムにおいては流入河川で底生魚の確認種数が多くなっていました。一方、13 ダムにおいては、下流河川で底生魚の確認種数が多くなっていました。

科別に比較すると、ドジョウ科とフクドジョウ科の合計種数では特に傾向はみられず、ハゼ科は下流河川で多く確認されました。



※木戸ダムの流入河川及び下流河川、岩屋ダム、島地川ダム及び金武ダムの下流河川は調査を実施していない。

流入河川と下流河川における底生魚の確認状況

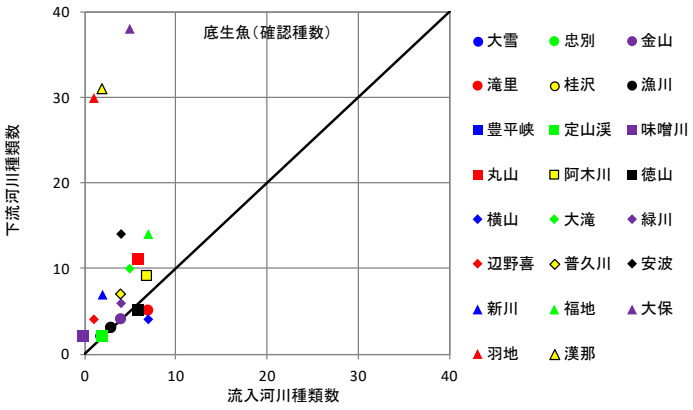
とりまとめ対象ダムにおける底生性の魚類

科名	底生性の魚類とした種
ヤツメウナギ科	確認種全て
ウナギ科	確認種全て
ウミヘビ科	確認種全て
コイ科	ゼゼラ、カマツカ、ツチフキ、ズナガニゴイ、コウライニゴイ、ニゴイ、ニゴイ属
ドジョウ科	確認種全て
フクドジョウ科	確認種全て
ギギ科	確認種全て
ナマズ科	確認種全て
アカザ科	確認種全て
カエルアンコウ科	確認種全て
タウナギ科	確認種全て
コチ科	確認種全て
カジカ科	確認種全て
イソギンポ科	確認種全て
ドンコ科	確認種全て
カワアナゴ科	確認種全て
ハゼ科	確認種全て

＜底生魚（確認種数）＞

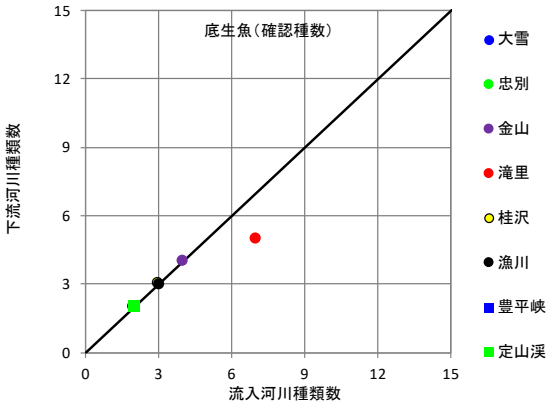
・全国

流入河川＞下流河川：３ダム
流入河川＝下流河川：７ダム
流入河川＜下流河川：13 ダム



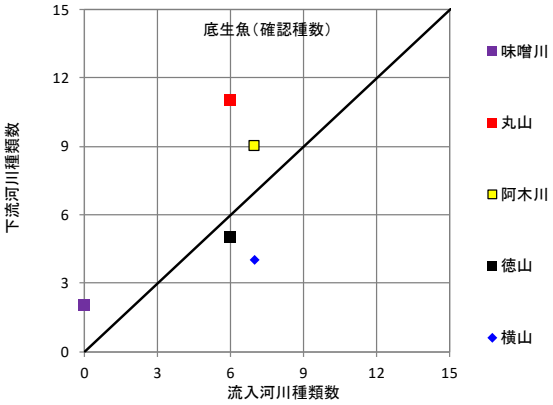
・北海道

流入河川＞下流河川：１ダム
流入河川＝下流河川：７ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



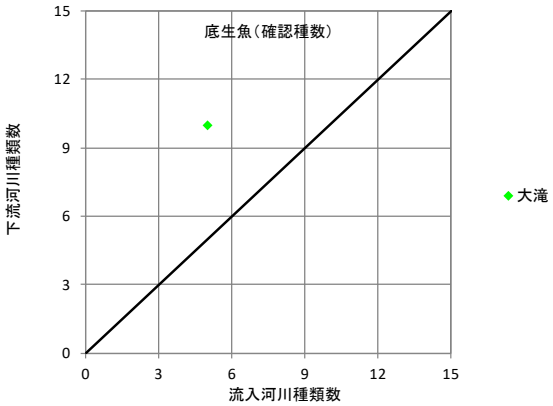
・中部

流入河川＞下流河川：２ダム
流入河川＝下流河川：０ダム
流入河川＜下流河川：３ダム



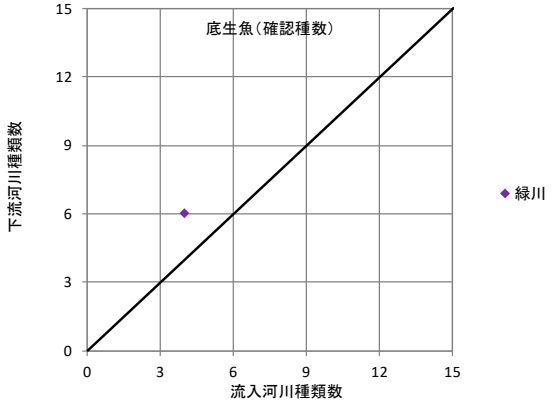
・近畿

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：０ダム
流入河川＜下流河川：１ダム



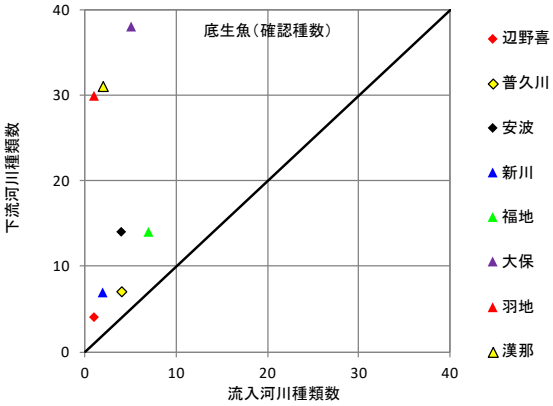
・九州

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：０ダム
流入河川＜下流河川：１ダム



・沖縄

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：０ダム
流入河川＜下流河川：８ダム



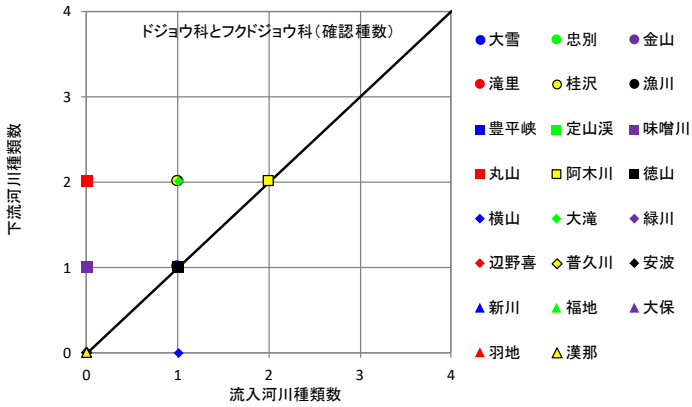
※東北の木戸ダムの流入河川及び下流河川、中部の岩屋ダム、中国の島地川ダム及び沖縄の金武ダムの下流河川は調査を実施していない。

流入河川と下流河川における底生魚の確認種数の比較

＜ドジョウ科とフクドジョウ科（確認種数）＞

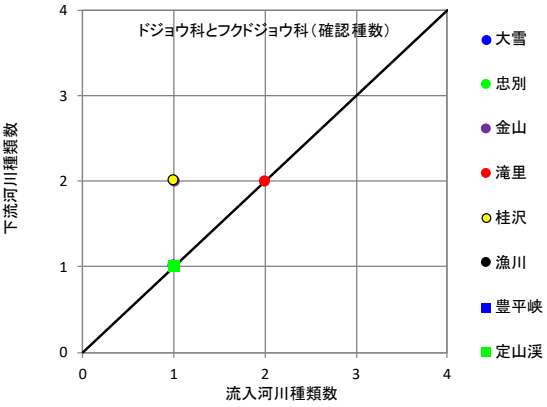
・全国

流入河川＞下流河川：１ダム
流入河川＝下流河川:16 ダム
流入河川＜下流河川：６ダム



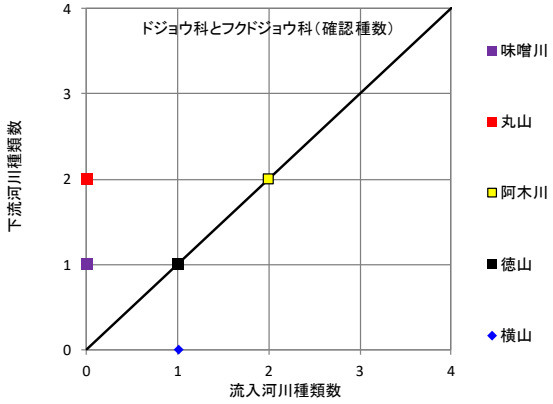
・北海道

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：６ダム
流入河川＜下流河川：２ダム



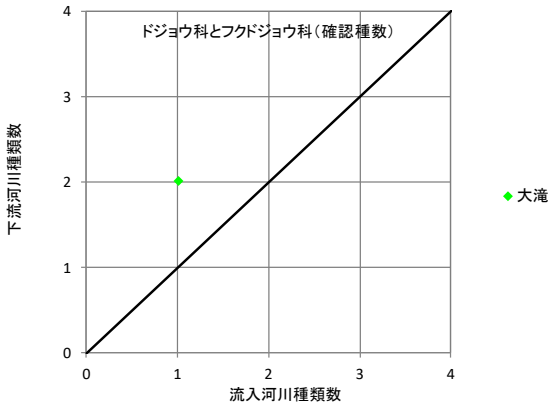
・中部

流入河川＞下流河川：１ダム
流入河川＝下流河川：２ダム
流入河川＜下流河川：２ダム



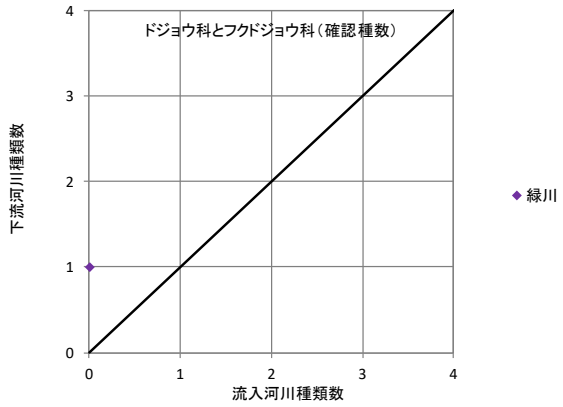
・近畿

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：０ダム
流入河川＜下流河川：１ダム



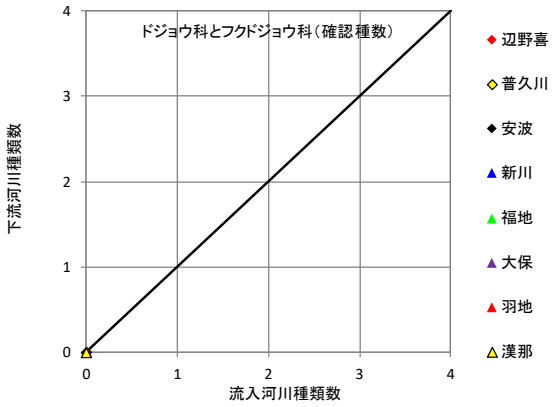
・九州

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：０ダム
流入河川＜下流河川：１ダム



・沖縄

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：８ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



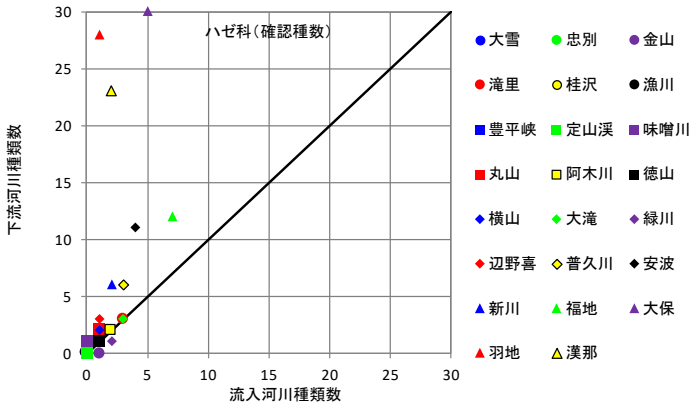
※東北の木戸ダムの流入河川及び下流河川、中部の岩屋ダム、中国の島地川ダム及び沖縄の金武ダムの下流河川は調査を実施していない。

流入河川と下流河川における底生魚の確認種数の比較

＜ハゼ科（確認種数）＞

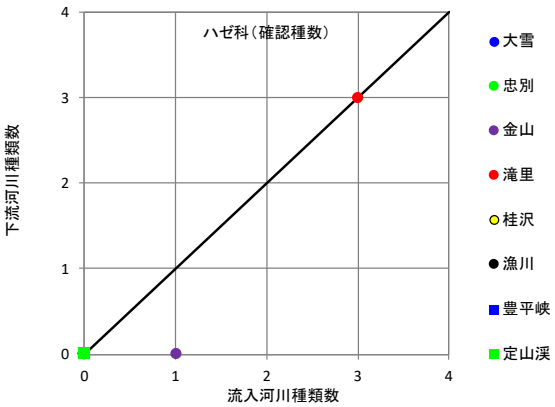
・全国

流入河川＞下流河川：２ダム
流入河川＝下流河川：10 ダム
流入河川＜下流河川：11 ダム



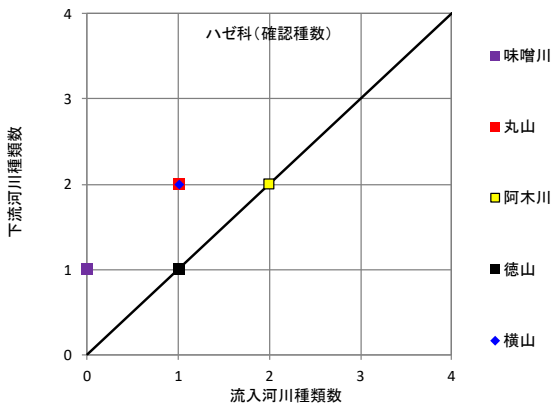
・北海道

流入河川＞下流河川：１ダム
流入河川＝下流河川：７ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



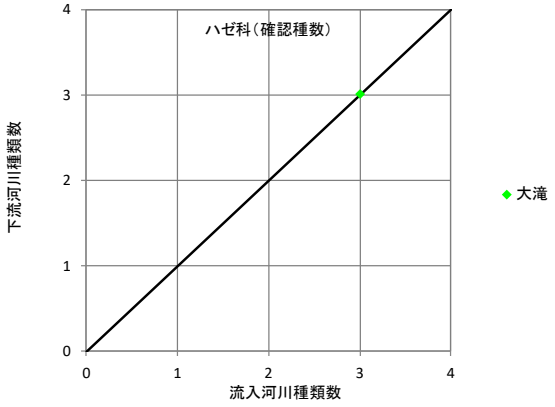
・中部

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：２ダム
流入河川＜下流河川：３ダム



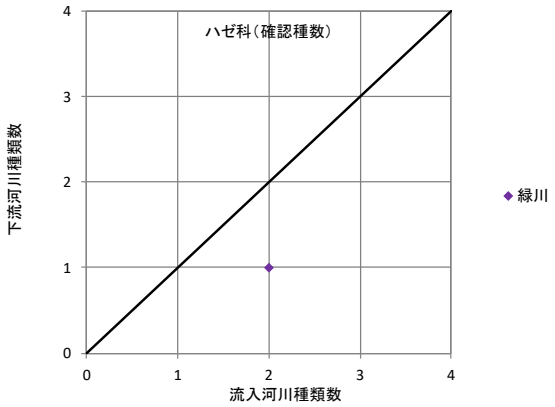
・近畿

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：１ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



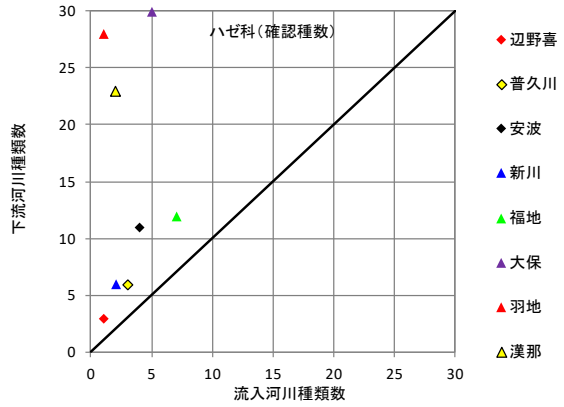
・九州

流入河川＞下流河川：１ダム
流入河川＝下流河川：０ダム
流入河川＜下流河川：０ダム



・沖縄

流入河川＞下流河川：０ダム
流入河川＝下流河川：０ダム
流入河川＜下流河川：８ダム



※東北の木戸ダムの流入河川及び下流河川、中部の岩屋ダム、中国の島地川ダム及び沖縄の金武ダムの下流河川は調査を実施していない。

流入河川と下流河川における底生魚の確認種数の比較

4）流入河川と下流河川における河床材料の比較

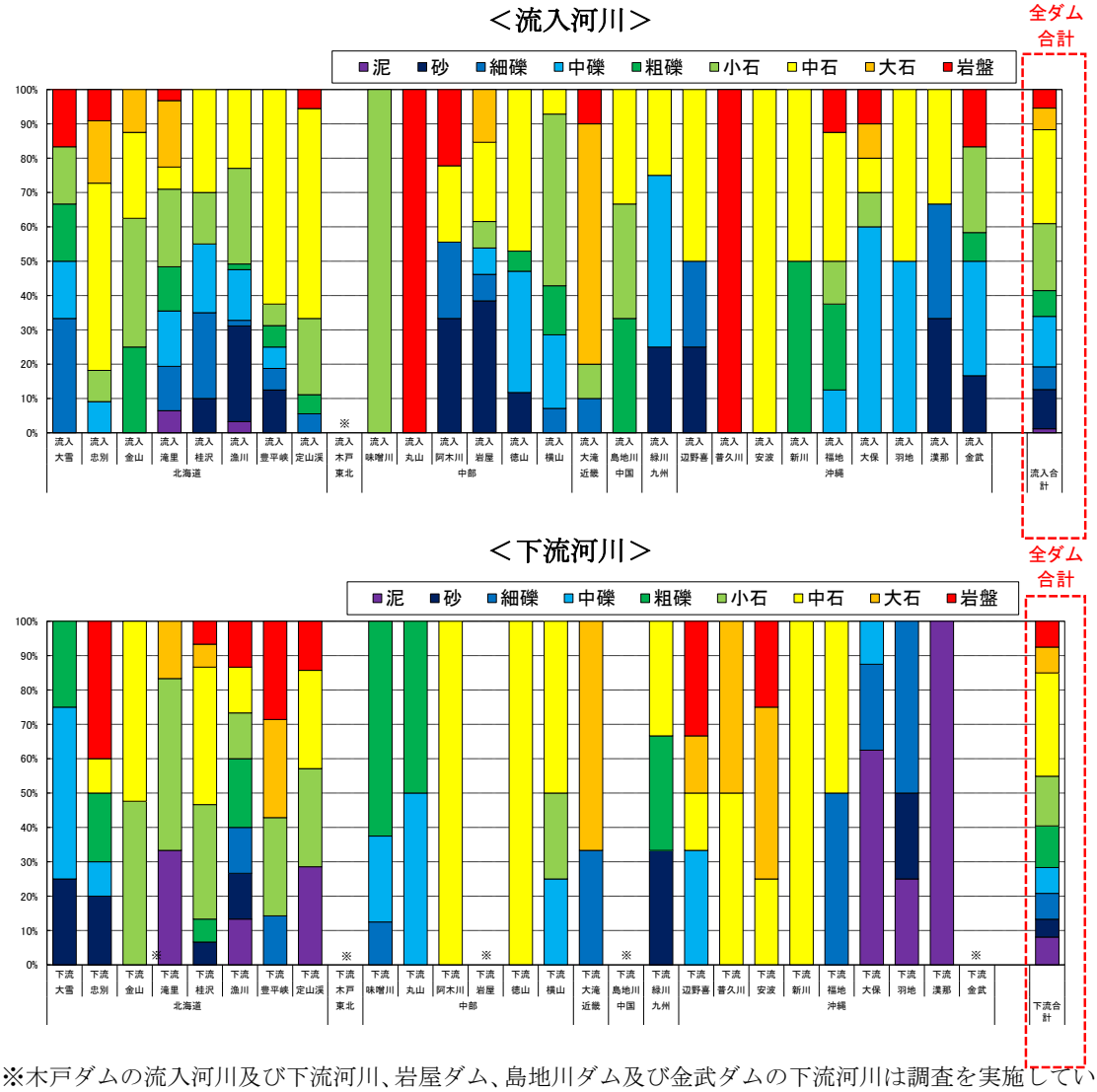
・流入河川と下流河川の河床材料を比較

河床材料の組成は、ダム毎に様々ですべてのダムに共通した流入河川と下流河川の違いによる粒径の傾向はみられませんでした。河床材料の種類数は流入河川の方で多くなるダムが多く、流入河川の方が多様な河床材料である傾向がみられました。

ダムの流入河川と下流河川では、ダムの存在により土砂供給量等が異なるため、河床構成材料等の底質環境が異なっている可能性が考えられます。

河川水辺の国勢調査では、調査時期毎に各調査地区の調査対象環境区分（瀬、淵等）別で河床材料が記録されるため、ダム毎に流入河川と下流河川の河床材料の確認割合を集計しました。また、すべてのダムの河床材料の確認数を合計した場合の確認割合についてもあわせてまとめました。

その結果、河床材料の組成はダム毎に様々であり、すべてのダムに共通した流入河川と下流河川の違いによる粒径の傾向はみられませんでした。また、すべてのダムを合計した河床材料の組成を比較してみると、下流河川で泥の割合がやや高かったものの、粒径に共通の傾向はみられませんでした。一方、河床材料の種類数を各ダムの流入河川と下流河川で比較してみると、13 ダムは流入河川で、7 ダムは下流河川で種類が多く、同数は 3 ダムであり、流入河川の方が多様な河床材料である傾向がみられました。



※木戸ダムの流入河川及び下流河川、岩屋ダム、島地川ダム及び金武ダムの下流河川は調査を実施していない。

流入河川と下流河川における河床材料の比較

(3) 新しい環境の生物相

ダムでは建設に伴い、地形の改変が行われます。また、ダム堤体や周辺道路等によって改変・消失した環境の代償として、生物の生息・生育環境の創出等も行っています。4 巡目の調査からはダムによって作られた新しい環境である環境創出箇所（生物の生息・生育環境を創出する目的で整備されたビオトープ等）に調査地区を設定し、環境への影響、または効果を検証するため、生物の生育・生息状況を確認することとしています。ここでは、その調査結果を整理しました。

1) 環境創出箇所における確認状況

・環境創出箇所を魚類が生息場として利用

ダム建設に伴い整備された、ビオトープ等の環境創出箇所における魚類の確認状況を整理しました。環境創出箇所における調査が行われたのは、忠別ダム、漁川ダム、羽地ダム及び漢那ダムでした。

各ダムともに巡目による確認種の増減、重要種の増減、国外外来種の増減について大きな変化はみられませんでした。

① 忠別ダム（フクロウ池及び水路）

忠別ダムの環境創出箇所は、水鳥（アカエリカイツブリなど）の休息場・採餌環境の創出を目的として造成された人工池で、ノカナン沢川等の沢水を水源としています。

調査の結果、2 季合わせて 3 科 4 種が確認されました。

環境省レッドリストで準絶滅危惧（NT）に指定されているヤチウグイ及びドジョウが確認されています。国外外来種は確認されませんでした。

また、同時に実施された 6 巡目の底生動物調査では、重要種として環境省レッドリストに掲載されているモノアラガイ、カラフトイトトンボ、ガムシの 3 種が確認され、国外外来種は確認されませんでした。

フクロウ池及び水路

写真出典：平成 30 年度 堰堤維持の内忠別ダム水辺現地調査（魚類・底生動物外）業務報告書（平成 31 年 3 月）

以上のことから、忠別ダムの環境創出箇所は、魚類や底生動物に対して一定の役割を果たしているものと考えられました。

忠別ダムの環境創出箇所における魚類の確認状況

（個体数）

No.	科名	種名	5巡目(H24年度)		6巡目(H30年度)		備考	重要種				国外外来種
			夏季	秋季	夏季	秋季		①	②	③	④	区分
1	コイ	ヤチウグイ	9	3	36	12				NT		
2		モツゴ	3	26	8	10						
3	ドジョウ	ドジョウ	16	5	57	1				NT		
4	フクドジョウ	フクドジョウ	1	6	1	4						

＊重要種の選定基準

①文化財保護法(昭和51年)
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕(平成5年)
③環境省(2019)「レッドリスト2019」
④環境省(2017)「海洋生物レッドリスト」

＊国外外来種の区分

外来生物法で指定された特定外来生物、生態系被害防止外来種リスト掲載種、その他の国外外来種

② 漁川ダム（ダム湖環境創出箇所）

漁川ダムの環境創出箇所は、水位変動により湖岸の状況が大きく変化し、干出時にヤナギやサリカ等の湿性及び乾性植物が芽吹く箇所で、湖岸には礫やシルトが堆積しています。

調査の結果、2 季合わせて 3 科 4 種が確認されました。

環境省レッドリストで準絶滅危惧(NT)に指定されているヤチウグイが確認されています。国外外来種は確認されませんでした。

また、同時に実施された 6 巡目の底生動物調査では、重要種として環境省レッドリストに掲載されているモノアラガイが確認され、国外外来種は確認されませんでした。

以上のことから、漁川ダムの環境創出箇所は、魚類や底生動物に対して一定の役割を果たしているものと考えられました。

ダム湖環境創出箇所

写真出典：平成30年度 堰堤維持の内漁川ダム水辺現地調査（魚類・底生動物調査外）業務報告書（平成31年3月15日）

漁川ダムの環境創出箇所における魚類の確認状況

（個体数）

No.	科名	種名	4巡目(H20年度)		5巡目(H25年度)		6巡目(H30年度)		備考	重要種				国外外来種
			春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季		①	②	③	④	区分
1	コイ	コイ(型不明)			2									
2		ヤチウグイ	8	15	1	268		2				NT		
3		エゾウグイ	6	5	16	35								
4		ウグイ	4	2	3	2	4							
		ウグイ属	58	225	1	60	1	69						
5	フクドジョウ	フクドジョウ	23	15	6	125	10	63						
6	キュウリウオ	イシカリワカサギ				6						NT		
7	サケ	アメマス				3								
8	トゲウオ	トミヨ属淡水型	21	6	2	338		32						

＊重要種の選定基準

①文化財保護法(昭和51年)

②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕(平成5年)

③環境省(2019)「レッドリスト2019」

④環境省(2017)「海洋生物レッドリスト」

＊国外外来種の区分

外来生物法で指定された特定外来生物、生態系被害防止外来種リスト掲載種、その他の国外外来種

③ 羽地ダム（湿地）

羽地ダムの環境創出箇所は、ダム下流に造成された湿地環境です。湿地手前には抽水植物が繁茂し、湿地奥には開放水面が広がっています。羽地大川から水路によって水を引いており、流速は緩やかです。

6 巡目調査は平成 29 年度と平成 30 年度の 2 回に分けてとりまとめを行っており、平成 29 年度（昨年度とりまとめ対象）の秋季調査で 4 科 5 種、平成 30 年度（今回とりまとめ対象）の春季調査で 4 科 5 種、合計では 5 科 6 種が確認されました。

6 巡目調査では環境省レッドリストで絶滅危惧ⅠA 類（CR）に指定されているタウナギ（沖縄産）が確認されています。一方で、3 種の国外外来種も確認されていることから、これらについては今後の対策が望まれます。

また、同時に実施された 6 巡目の底生動物調査では、重要種として環境省レッドリストに掲載されているヌノメカワニナ、イボアヤカワニナ、オキナワミズゴマツボ、トウキョウヒラマキガイ、ヒメイトトンボ、コマルケシゲンゴロウ、マルケシゲンゴロウ、オオミズスマシの 8 種が確認され、国外外来種としてはヌノメカワニナ、ハブタエモノアラガイ、サカマキガイ、オリイレサカマキガイの 4 種が確認されました。

以上のことから、羽地ダムの環境創出箇所は、魚類や底生動物に対して一定の役割を果たしているものと考えられますが、国外外来種に対しては対策が必要と考えられます。

湿地

写真出典：平成 30 年度 羽地ダム・大保ダム河川水辺の国勢調査他業務報告書（平成 31 年 3 月）

羽地ダムの環境創出箇所における魚類の確認状況

（個体数）

No.	科名	種名	4巡目(H20年度)		6巡目(H29、H30年度)		備考	重要種				国外外来種
			夏季	秋季	秋季	春季		①	②	③	④	区分
1	ウナギ	オオウナギ				2						
2	コイ	コイ(型不明)			2							
3		ギンブナ	30	3								
4	タウナギ	タウナギ(沖縄産)		1	3	15				CR		
5	カダヤシ	グリーンソードテール		7	176	748						総合対策(その他)
6		グッピー		4	21	48						総合対策(その他)
7	カワスズメ	カワスズメ属	18	71	11	9						○
8	ユゴイ	オオクチユゴイ	1	1								
9	ハゼ	クロヨシノボリ	2	3								

＊重要種の選定基準

①文化財保護法(昭和51年)

②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕(平成5年)

③環境省(2019)「レッドリスト2019」

④環境省(2017)「海洋生物レッドリスト」

＊国外外来種の区分

外来生物法で指定された特定外来生物、生態系被害防止外来種リスト掲載種、その他の国外外来種

④ 漢那ダム（第二貯水池）

漢那ダムの環境創出箇所は、低層湿地になっていた放棄水田を、湿地環境の復元・創出を目的に整備した箇所です。コンクリートの連絡水路を経てダム湖とつながっています。調査地区は、一部を除いて流れが非常に緩やかで、水際はヒメガマ等の抽水植物主体の湿地性植物が繁茂しています。水面下にはクロモ等が繁茂しており、一部は開放水面となっています。底質は泥が主体です。

調査の結果、2 季で 7 科 9 種が確認されました。

環境省レッドリストで絶滅危惧ⅠA 類（CR）に指定されているフナ属の一種（琉球列島）、タウナギ（沖縄産）及びタイワンキンギョ、絶滅危惧Ⅱ類（VU）に指定されているミナミメダカが確認されています。一方で、3 種の国外外来種も確認されていることから、これらについては今後の対策が望まれます。

また、同時に実施された 6 巡目の底生動物調査では、重要種として環境省レッドリストに掲載されているヌノメカワニナ、タイワンモノアラガイ、ヒラマキミズマイマイ、トウキョウヒラマキガイ、リュウキュウヒラマキガイモドキ、ヒメイトトンボ、オオマルケシゲンゴロウ、マルケシゲンゴロウ、ヤギマルケシゲンゴロウ、ヒメフチトリゲンゴロウ、コガタノゲンゴロウ、オオミズスマシ、リュウキュウヒメミズスマシ、コウトウコガシラミズムシ、オキナワマルチビガムシの 15 種が確認され、国外外来種としてはヌノメカワニナ、トウガタカワニナ、ハブタエモノアラガイ、サカマキガイ、オリイレサカマキガイの 5 種が確認されました。

以上のことから、漢那ダムの環境創出箇所は、魚類や底生動物に対して一定の役割を果たしているものと考えられますが、国外外来種に対しては対策が必要と考えられます。

第二貯水池

写真出典：平成 29 年度 漢那ダム・金武ダム河川水辺の国勢調査業務（その 2）報告書（平成 30 年 9 月）

漢那ダムの環境創出箇所における魚類の確認状況

（個体数）

No.	科名	種名	4巡目(H18年度)		5巡目(H24年度)		6巡目(H30年度)		備考	重要種				国外外来種
			夏季	秋季	春季	秋季	秋季	春季		①	②	③	④	区分
1	コイ	フナ属の一種(琉球列島)	4	1	6	5		11				CR		
		フナ属	1											
		コイ科			1									
2	タウナギ	タウナギ(沖縄産)		3	4	13	6					CR		
3	カダヤシ	カダヤシ	19	116	50	47	167	90						特定外来/総合対策(重点)
4		グッピー	8	8	26	46	856	187						総合対策(その他)
5	メダカ	ミナミメダカ			111	18	1	2				VU		
6	サンフィッシュ	オオクチバス				3								特定外来/緊合対策(緊急)
7	カワスズメ	カワスズメ	6	4	15	8								総合対策(その他)
		カワスズメ属					9	9						○
8	ハゼ	ナガノゴリ	2		4									
9		クロヨシノボリ					8	4						
10		ゴクラクハゼ	2	69	25	18	22	9						
		ヨシノボリ属	9					12						
11	ゴクラクギョ	タイワンキンギョ	17	19	21	38	33	17				CR		

＊重要種の選定基準
①文化財保護法(昭和51年)
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕(平成5年)
③環境省(2019)「レッドリスト2019」
④環境省(2017)「海洋生物レッドリスト」

＊国外外来種の区分
外来生物法で指定された特定外来生物、生態系被害防止外来種リスト掲載種、その他の国外外来種

分析対象種の確認ダムの経年比較【魚類】(1)

地整	ダム名/巡目	通し回遊魚 サクラマス ダム湖	サクラマス 流入河川	サクラマス 備考	サツキマス ダム湖	サツキマス 流入河川	サツキマス 備考	ヌマチチブ ダム湖	ヌマチチブ 流入河川	ヌマチチブ 備考	トウヨシノボリ類 ダム湖	トウヨシノボリ類 流入河川	トウヨシノボリ類 備考	今回対象ダム
北海道	岩尾内ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	鹿ノ子ダム	×	●	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	留萌ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	大雪ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	忠別ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	金山ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	×	×	6巡目	◎
	滝里ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	◎
	桂沢ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	漁川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	豊平峡ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	定山渓ダム	●	●	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	美利河ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	二風谷ダム	●	●	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
	十勝ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	札内川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
東北	漁瀬石川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
	四十四田ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	御所ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	●	●	6巡目	
	田瀬ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
	湯田ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	胆沢ダム	×	×	4巡目	×	×	4巡目	×	×	4巡目	×	×	4巡目	
	鳴子ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	●	×	6巡目	
	釜房ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	堀川ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	三春ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	摺上川ダム	●	●	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	七ヶ宿ダム	●	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	真野ダム	×	−	6巡目	×	−	6巡目	×	−	6巡目	●	−	6巡目	
	木戸ダム	●	−	6巡目	×	−	6巡目	●	−	6巡目	●	−	6巡目	◎
	森吉山ダム	●	●	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
	玉川ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	白川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
	長井ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
	寒河江ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	月山ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
関東	矢木沢ダム	●	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	●	●	5巡目	
	藤原ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	奈良俣ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	●	×	5巡目	
	相俣ダム	●	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	薗原ダム	●	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	品木ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	下久保ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	●	●	5巡目	×	×	5巡目	
	草木ダム	●	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	渡良瀬遊水地	×	×	5巡目	×	×	5巡目	●	●	5巡目	×	×	5巡目	
	川俣ダム	●	×	5巡目	×	×	5巡目	●	●	5巡目	●	●	5巡目	
	川治ダム	●	×	5巡目	×	×	5巡目	●	×	5巡目	●	×	5巡目	
	湯西川ダム	−	−	未調査	−	−	未調査	−	−	未調査	−	−	未調査	
	五十里ダム	●	×	5巡目	×	×	5巡目	●	×	5巡目	●	×	5巡目	
	二瀬ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	荒川調節池	×	−	5巡目	×	−	5巡目	●	−	5巡目	●	−	5巡目	
	滝沢ダム	●	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	浦山ダム	●	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	●	×	5巡目	
	宮ヶ瀬ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
北陸	横川ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	大石ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	大川ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	●	●	5巡目	●	●	5巡目	
	日中ダム	×	−	5巡目	×	−	5巡目	×	−	5巡目	●	−	5巡目	
	大町ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	三国川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	宇奈月ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	手取川ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
中部	長島ダム	×	×	5巡目	●	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	美和ダム	×	×	6巡目	●	●	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	小渋ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	新豊根ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
	矢作ダム	×	×	5巡目	●	×	5巡目	●	×	5巡目	×	×	5巡目	
	小里川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
	味噌川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	丸山ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	阿木川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	◎
	岩屋ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	●	●	6巡目	◎
	徳山ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	横山ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	◎
	蓮ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	×	●	6巡目	
	日吉ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	●	●	6巡目	
	比奈知ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
	高山ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	●	×	6巡目	
	青蓮寺ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	●	●	6巡目	
	室生ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
	布目ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	×	×	6巡目	
	一庫ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	大滝ダム	−	−	6巡目	●	−	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	◎
	猿谷ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	●	×	6巡目	
	九頭竜ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
	真名川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
中国	殿ダム	−	−	未調査	−	−	未調査	−	−	未調査	−	−	未調査	
	菅沢ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	尾原ダム	−	−	未調査	−	−	未調査	−	−	未調査	−	−	未調査	
	志津見ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	●	×	5巡目	
	土師ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	●	●	5巡目	●	●	5巡目	
	灰塚ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	●	●	5巡目	
	苫田ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	×	×	6巡目	
	八田原ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	温井ダム	×	×	5巡目	×	●	5巡目	×	×	5巡目	●	●	5巡目	
	弥栄ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
	鳥地川ダム	×	×	6巡目	●	●	6巡目	×	×	6巡目	×	●	6巡目	◎
四国	早明浦ダム	×	×	6巡目	●	×	6巡目	●	●	6巡目	×	×	6巡目	
	池田ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	富郷ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	柳瀬ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	×	×	6巡目	
	新宮ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	×	6巡目	
	長安口ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
	石手川ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	●	●	5巡目	×	×	5巡目	
	鹿野川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
	野村ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	大渡ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	●	×	5巡目	●	●	5巡目	
	中筋川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
九州	那馬渓ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	下筌ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
	松原ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	●	●	6巡目	
	大山ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	寺内ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	巨勢川調整池	×	−	6巡目	×	−	6巡目	×	−	6巡目	●	−	6巡目	
	厳木ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	嘉瀬川ダム	−	−	未調査	−	−	未調査	−	−	未調査	−	−	未調査	
	竜門ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
	緑川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	◎
	鶴田ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	●	●	5巡目	●	●	5巡目	
沖縄	辺野喜ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	普久川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	安波ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	新川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	福地ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	大保ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	羽地ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	漢那ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
	金武ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	◎
確認ダム数		21	5		6	3		40	24		60	39		

凡例)●:確認 ×:未確認 −:未調査

※「巡目」については1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～22 年度、5:平成 23～27 年度、6:平成 28～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【魚類】(2)

地整	項目	国外外来種																																										今回対象ダム
	種名	レピソステウス科(ガー科)						チャネルキャットフィッシュ						ブルーギル						オオクチバス						コクチバス						ニジマス						カダヤシ						
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
	留萌ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	
	大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	忠別ダム	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	●	●	−	−	−	−	×	×	◎
	金山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	◎
	滝里ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	●	●	●	●	−	−	×	×	×	×	◎
	桂沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	◎
	漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	◎
	豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	◎
	定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	◎
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	×	
	二風谷ダム	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	×	●	×	●	−	×	×	×	×	×	
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
	札内川ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	●	●	●	●	−	−	×	×	×	×	
東北	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	
	四十四田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	御所ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	田瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	胆沢ダム	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	
	鳴子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
	釜房ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
	堀川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	×	×	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	
	三春ダム	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	●	●	●	●	−	−	●	●	●	●	−	−	×	×	×	×	●	−	−	×	●	×	×	−	−	×	×	×	×	−	
	摺上川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	×	×	●	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	−	
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	●	●	●	−	×	×	×	×	●	●	−	×	×	×	●	●	−	×	×	×	×	×	−	
	真野ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	
	木戸ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	◎
	森吉山ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	
	玉川ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	
	長井ダム	×	×	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	×	
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
	月山ダム	×	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	●	×	−	−	×	×	×	×	
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	×	×	×	●	−	×	×	×	×	×	−	
	藤原ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	●	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	●	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
	相俣ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	●	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
	薗原ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	●	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
	品木ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
	下久保ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	
	草木ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	●	×	●	−	×	×	×	×	×	−	
	渡良瀬遊水地	×	●	●	●	●	−	×	●	●	●	●	−	●	●	●	●	●	−	●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	●	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
	川俣ダム	×	−	×	×	×	−	×	−	×	×	×	−	×	−	×	×	×	−	×	−	×	×	×	−	×	−	×	×	×	−	×	−	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	
	川治ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	
	湯西川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	五十里ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	●	×	●	×	●	−	×	×	×	×	×	−	
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	●	×	×	×	●	−	×	×	×	×	×	−	
	荒川調節池	−	−	−	×	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	●	−	−	−	−	●	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	●	×	×	−	●	×	−	
	滝沢ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	−	×	−	
	浦山ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	−	−	●	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	−	×	×	−	−	
	宮ヶ瀬ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	●	−	−	−	●	●	●	×	−	−	●	●	●	●	−	−	●	●	●	●	−	−	×	×	×	×	
北陸	横川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	
	大石ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	●	●	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
	大川ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	●	×	−	×	×	●	●	×	−	×	×	×	×	×	−	
	日中ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	−	
	大町ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	三国川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	
	宇奈月ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	
	手取川ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	●	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
中部	長島ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	●	●	−	−	−	×	●	●	−	−	−	×	×	×	
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	
	矢作ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	−	●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	●	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
	小里川ダム	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	●	−	−	−	●	●	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	
	味噌川ダム	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	◎
	丸山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	岩屋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	徳山ダム	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	◎
	横山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	運ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	日吉ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	●	−	−	●	●	●	●	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	
	比奈知ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	●	−	−	●	●	●	●	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	
	高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	室生ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	布目ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	
	一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	●	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	
	大滝ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	−	−	◎
	猿谷ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
中国	殿ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	●	●	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	●	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
	尾原ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	志津見ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	×	−	
	土師ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	−	×	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
	灰塚ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	
	吉田ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	●	●	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	
	八田原ダム	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	−	●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	
	温井ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	
	弥栄ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	
	池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	富郷ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	●	−	−	−	×	×	×	
	柳瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	
	長安口ダム	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	
	石手川ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	●	●	●	●	−	×	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	●	●	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
	鹿野川ダム	×	×	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	●	−	−	●	●	●	●	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	
	野村ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	大渡ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	中筋川ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	●	−	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	
九州	那馬渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	下筌ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	
	松原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	大山ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	
	寺内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	巨瀬川調整池	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	●	
	厳木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	嘉瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	竜門ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	●	●	●	−	−	−	●	●	●	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	
	緑川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	●	●	●	●	−	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	普久川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	安波ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	新川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	福地ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	大保ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	◎
	羽地ダム	−	−	−	×	−	×	−	−	−	×	−	×	−	−	−	×	−	×	−	−	−	×	−	●	−	−	−	×	−	×	−	−	−	×	−	●	−	−	−	×	−	●	◎
	漢那ダム	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	×	●	◎
	倉武ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	●	◎
確認ダム数		0	0	0	0	1	0	0	1	1	2	3	2	19	27	32	35	39	34	27	35	43	47	52	39	0	0	2	7	9	10	27	31	36	34	37	26	0	0	2	1	2	4	−

凡例)●:確認 ×:未確認 −:未調査

※「巡目」については1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～22 年度、5:平成 23～27 年度、6:平成 28～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【魚類】(3)

	項目	琵琶湖・淀川水系の固有種																								今回
	種名	ゲンゴロウブナ						ハス						ホンモロコ						スゴモロコ						対象
地整	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	ダム
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	留萌ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	
	大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	忠別ダム	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	◎
	金山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	滝里ダム	—	—	×	×	×	●	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	◎
	桂沢ダム	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	美利河ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	二風谷ダム	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	札内川ダム	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	
東北	浅瀬石川ダム	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	四十四田ダム	●	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	
	御所ダム	●	●	●	×	×	●	×	●	●	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
	田瀬ダム	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	胆沢ダム	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	
	鳴子ダム	●	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	釜房ダム	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	堀川ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	
	三春ダム	—	●	●	×	●	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	
	摺上川ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	
	七ヶ宿ダム	●	×	●	×	●	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	真野ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	
	木戸ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	◎
	森吉山ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	
	玉川ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	白川ダム	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	長井ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	
	寒河江ダム	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	月山ダム	—	—	×	●	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	
関東	矢木沢ダム	●	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	藤原ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	奈良俣ダム	×	×	●	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	相俣ダム	●	●	×	●	●	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	薗原ダム	●	●	×	●	●	—	●	●	●	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	品木ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	下久保ダム	●	×	●	●	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	—	
	草木ダム	●	×	●	●	●	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	渡良瀬遊水地	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	—	×	●	×	×	●	—	●	●	●	●	●	×	
	川俣ダム	×	—	●	●	×	—	×	—	×	×	×	—	×	—	×	×	×	—	×	—	×	×	×	—	
	川治ダム	●	●	●	●	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	湯西川ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	五十里ダム	×	●	●	●	●	—	●	×	●	●	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	二瀬ダム	●	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	荒川調節池	—	—	●	●	●	—	—	—	×	×	●	—	—	—	×	×	×	—	—	—	●	●	●	—	
	滝沢ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	
	浦山ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	
	宮ヶ瀬ダム	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	
北陸	横川ダム	—	—	—	×	●	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	
	大石ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	大川ダム	×	×	—	×	×	—	●	×	—	●	×	—	×	×	—	×	×	—	×	×	—	●	●	—	
	日中ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	
	大町ダム	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	
	三国川ダム	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	
	宇奈月ダム	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	
	手取川ダム	×	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
中部	長島ダム	—	—	●	●	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	新豊根ダム	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	
	矢作ダム	●	×	×	×	×	—	●	●	●	●	×	—	●	●	●	●	●	—	●	●	×	×	×	—	
	小里川ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	
	味噌川ダム	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	◎
	丸山ダム	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	阿木川ダム	×	×	×	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	◎
	岩屋ダム	●	×	●	●	×	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	◎
	徳山ダム	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	◎
	横山ダム	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	◎
	藤ダム	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
近畿	天ヶ瀬ダム	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	日吉ダム	—	—	●	●	●	●	—	—	×	●	×	●	—	—	×	×	×	×	—	—	●	●	●	●	
	比奈知ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	●	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	
	高山ダム	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	
	青蓮寺ダム	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	
	室生ダム	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	●	×	×	
	布目ダム	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	一庫ダム	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	●	●	×	×	
	大滝ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	◎
	猿谷ダム	×	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	●	
	九頭竜ダム	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	
中国	殿ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	尾原ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	志津見ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	
	土師ダム	●	●	●	×	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	×	—	●	×	×	×	×	—	
	灰塚ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	
	苫田ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	●	●	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	
	八田原ダム	—	×	×	×	×	×	—	●	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	
	温井ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	—	●	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	
	弥栄ダム	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	×	
	富郷ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	
	柳瀬ダム	●	×	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	
	長安口ダム	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	●	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	
	石手川ダム	×	●	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
	鹿野川ダム	—	—	—	●	×	●	—	—	—	●	●	●	—	—	—	●	×	×	—	—	—	●	×	×	
	野村ダム	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	大渡ダム	●	●	●	●	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	●	×	—	
	中筋川ダム	—	—	●	●	●	●	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	下筌ダム	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	松原ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	大山ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	
	寺内ダム	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	巨勢川調整池	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	
	厳木ダム	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	嘉瀬川ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	竜門ダム	—	—	—	●	●	●	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	
	緑川ダム	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	◎	
	鶴田ダム	●	●	●	●	●	—	×	×	×	●	●	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	普久川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	安波ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	新川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	福地ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	大保ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	◎	
	羽地ダム	—	—	—	×	—	×	—	—	—	×	—	×	—	—	—	×	—	×	—	—	—	×	—	×	◎
	漢那ダム	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	◎
	金武ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	◎
確認ダム数(該当水系以外)		32	29	34	35	29	20	21	25	24	29	26	17	7	10	11	12	10	6	10	11	11	14	8	7	-

凡例)●:確認　×:未確認　—:未調査

※「巡目」については1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～22 年度、5:平成 23～27 年度、6:平成 28～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【魚類】(4)

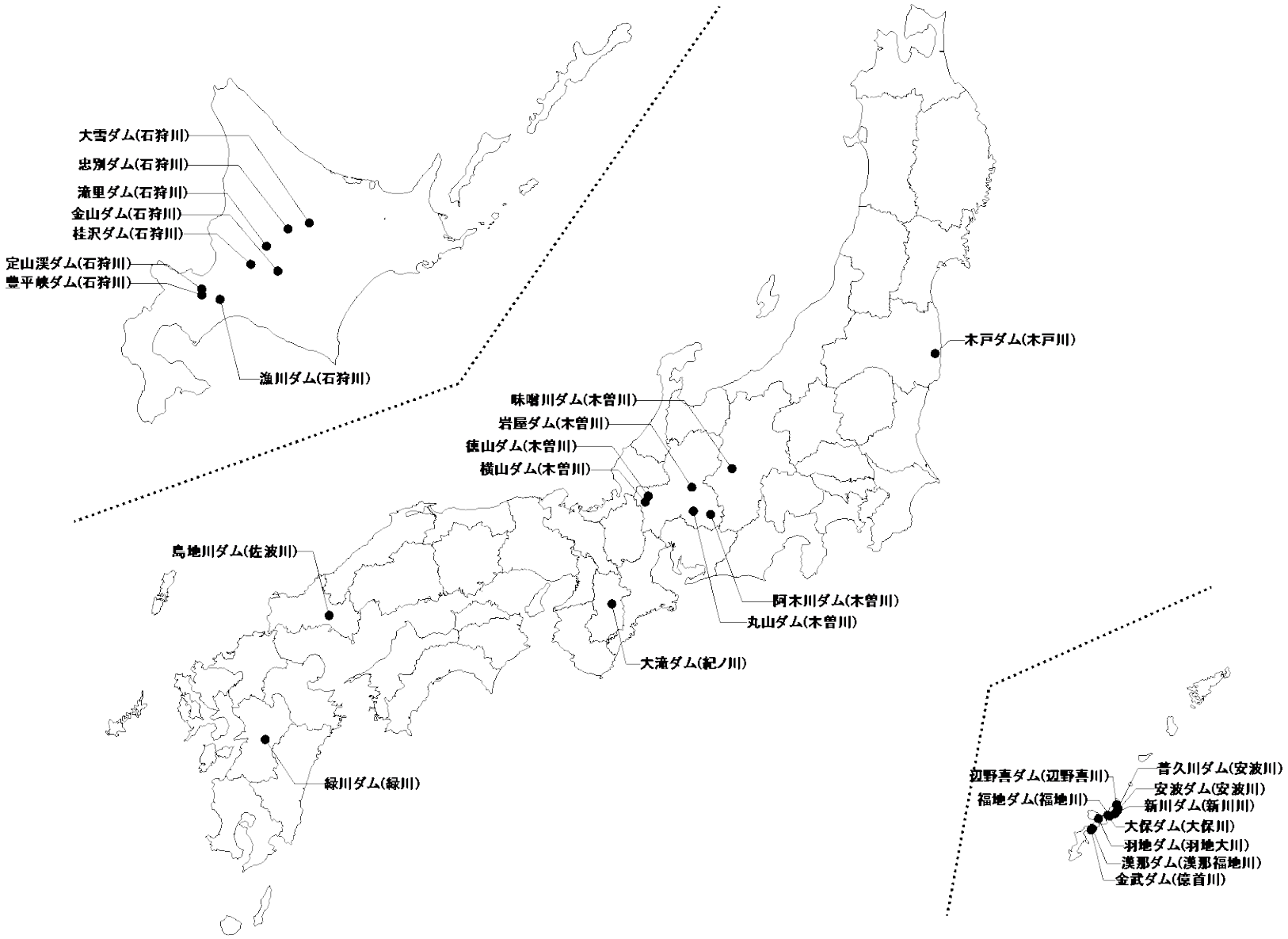
地整	項目	種名	ダム名/巡目	国内外来(東北地方)						国内外来(九州北西部及び東海・北陸地方以東)						国内外来(近畿地方以東)						北海道固有種						今回対象ダム
				モツゴ						ギギ						オヤニラミ						フクドジョウ						
				1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
北海道		岩尾内ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	
		鹿ノ子ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	
		留朝ダム		−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	
		大雪ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	◎
		忠別ダム		−	−	−	−	●	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	●	●	◎
		金山ダム		×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	◎
		滝里ダム		−	−	×	●	●	●	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	●	●	●	●	◎
		桂沢ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	◎
		漁川ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	◎
		豊平峡ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	◎
		定山渓ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	◎
		美利河ダム		×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	−	
		二風谷ダム		−	●	×	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	●	●	●	●	
		十勝ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	
		札内川ダム		−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	●	●	●	●	
東北		浅瀬石川ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		四十四田ダム		●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		御所ダム		●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		田瀬ダム		×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		湯田ダム		●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		胆沢ダム		×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	
		鳴子ダム		×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		釜房ダム		●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		堀川ダム		−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	
		三春ダム		−	●	●	●	●	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	●	●	−	
		摺上川ダム		−	−	−	×	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	●	●	−	
		七ヶ宿ダム		●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		真野ダム		−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	
		木戸ダム		−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	◎
		森吉山ダム		−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	
		玉川ダム		×	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		白川ダム		×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
		長井ダム		−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	
		寒河江ダム		●	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
		月山ダム		−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	
関東		矢木沢ダム		●	×	●	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		藤原ダム		×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		奈良俣ダム		●	●	●	●	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		相俣ダム		●	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		薗原ダム		●	●	×	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		品木ダム		×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		下久保ダム		×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		草木ダム		●	●	●	×	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		渡良瀬遊水地		●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		川俣ダム		●	−	×	●	×	−	×	−	×	×	×	−	×	−	×	×	×	−	×	−	×	×	×	−	
		川治ダム		●	●	●	●	●	−	×	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		湯西川ダム		−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
		五十里ダム		●	●	●	●	●	−	×	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		二瀬ダム		●	●	●	●	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		荒川調節池		−	−	●	×	●	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	
		滝沢ダム		−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	
		浦山ダム		−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	
		宮ヶ瀬ダム		−	−	●	●	●	●	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	●	−	−	×	×	×	×	
北陸		横川ダム		−	−	−	×	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	
		大石ダム		×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		大川ダム		×	●	−	●	●	−	×	×	−	×	×	−	×	×	−	×	×	−	×	×	−	×	×	−	
		日中ダム		−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	
		大町ダム		×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	
		三国川ダム		×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	
		宇奈月ダム		−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	
		手取川ダム		×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
中部		長島ダム		−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	
		美和ダム		×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		小渋ダム		●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		新豊根ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		矢作ダム		×	●	●	●	●	−	●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		小里川ダム		−	−	−	●	×	●	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	
		味噌川ダム		−	●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	◎
		丸山ダム		●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
		阿木川ダム		●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
		岩屋ダム		×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
		徳山ダム		−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	◎
		横山ダム		×	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
		蓮ダム		×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
近畿		天ヶ瀬ダム		●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
		日吉ダム		−	−	×	×	×	×	−	−	●	●	●	●	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	
		比奈知ダム		−	−	−	×	×	×	−	−	−	●	●	●	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	
		高山ダム		×	×	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		青蓮寺ダム		×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		室生ダム		×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		布目ダム		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		一庫ダム		●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		大滝ダム		−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	◎
		猿谷ダム		×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		九頭竜ダム		●	●	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		真名川ダム		×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
中国		殿ダム		−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
		菅沢ダム		×	×	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		尾原ダム		−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
		志津見ダム		−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	
		土師ダム		●	●	●	●	●	−	●	●	●	●	●	−	×	×	×	●	●	−	×	×	×	×	×	−	
		灰塚ダム		−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	−	−	
		苫田ダム		−	−	−	×	×	×	−	−	−	●	●	●	−	−	−	●	●	●	−	−	−	×	×	×	
		八田原ダム		−	×	×	×	×	−	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		温井ダム		−	−	−	●	×	−	−	−	−	●	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	
		弥栄ダム		×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
		鳥地川ダム		×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	◎
四国		早明浦ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		池田ダム		×	×	●	×	●	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		富郷ダム		−	−	−	×	×	×	−	−	−	●	●	●	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	
		柳瀬ダム		×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		新宮ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		長安口ダム		−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	×	
		石手川ダム		×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		鹿野川ダム		−	−	−	×	×	×	−	−	−	●	●	●	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	
		野村ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		大渡ダム		×	×	×	×	×	−	×	×	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
		中筋川ダム		−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	
九州		耶馬渓ダム		●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
		下筌ダム		●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		松原ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		大山ダム		−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	×	
		寺内ダム		×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
		巨勢川調整池		−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	
		厳木ダム		×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		嘉瀬川ダム		−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
		竜門ダム		−	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	−	●	×	●	−	−	−	×	×	×	
		緑川ダム		●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
		鶴田ダム		●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	
沖縄		辺野喜ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
		普久川ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
		安波ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
		新川ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
		福地ダム		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
		大保ダム		−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	◎
		羽地ダム		−	−	−	×	−	×	−	−	−	×	−	×	−	−	−	×	−	×	−	−	−	×	−	×	◎
		漢那ダム		−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	◎
		倉武ダム		−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	◎
確認ダム数(該当水系以外)				6	10	8	13	16	10	4	5	8	8	10	5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	4	3	−

凡例)●:確認　×:未確認　−:未調査

※「巡目」については1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～22 年度、5:平成 23～27 年度、6:平成 28～を指す。

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（魚類）

地方	ダム名	現地調査実施日	調査回数	調査方法																調査地区数					
				捕獲														目視							
				投網	タモ網	定置網	刺し網	サデ網	はえなわ	どう	地引き網	玉網	カゴ網	セルビン	潜水	電撃捕漁器	その他	潜水観察	目視確認	その他	流入河川	貯水池内 流入部	貯水池内 湖岸部	貯水池内 その他	下流河川	環境創出箇所
北海道	大雪ダム	平成30年7月23～27日、10月9～12日	2	○	○		○	○	○				○			○					1	1	1	－	1	－
	忠別ダム	平成30年6月25～28日、7月23日、10月3～5日	2	○	○	○	○	○								○			○		3	1	1	－	2	1
	金山ダム	平成30年6月19～22日、25～26日、10月2～5日	2	○	○		○	○								○					3	2	－	2	2	－
	滝里ダム	平成30年6月28～29日、7月10～13日、23～24日、10月5日、9～12日	2	○	○		○	○								○					4	3	－	1	1	－
	桂沢ダム	平成30年6月11～14日、9月12～13日	2	○	○		○	○						○		○					2	2	－	2	2	－
	漁川ダム	平成30年6月18～21日、25～26日、9月25～28日、10月25～26日	2	○	○	○	○						○			○					4	2	1	1	1	1
	豊平峡ダム	平成30年6月20～21日､7月24日、9月19～21日	2	○	○		○									○		○			2	1	1	1	1	－
	定山渓ダム	平成30年6月18～19日､7月25日、9月18～19日､21日	2	○	○		○									○		○			2	1	1	1	1	－
東北	木戸ダム	平成30年7月25～27日、10月22～24日	2	○	○		○	○	○	○			○	○							－	1	－	－	－	－
中部	味噌川ダム	平成30年6月12～15日、10月3～6日	2	○	○	○	○			○			○	○							3	1	1	－	2	－
	丸山ダム	平成30年6月11～13日、8月20～22日	2	○	○	○	○		○				○					○			1	4	－	－	1	－
	阿木川ダム	平成30年7月3～4日､10～13日、10月5～8日､19～22日	2	○	○	○	○									○					2	2	1	－	2	－
	岩屋ダム	平成30年6月20～22日、9月19～21日､26日	2	○	○	○	○		○							○					2	2	1	－	－	－
	徳山ダム	平成30年6月17～21日、9月18～22日	2	○	○	○	○						○					○			3	2	1	－	2	－
	横山ダム	平成30年6月19～22日、9月24～27日	2	○	○	○	○	○	○					○				○		○	4	2	2	－	1	－
近畿	大滝ダム	平成30年5月28日～6月1日、10月22～26日	2	○	○	○	○		○					○	○		○				1	1	1	－	1	－
中国	島地川ダム	平成30年10月28～30日、11月6日	1	○	○		○		○	○				○	○						1	1	1	－	－	－
九州	緑川ダム	平成30年8月1～3日、9月18日～20日	2	○	○	○	○						○								1	2	1	－	1	－
沖縄	辺野喜ダム	平成29年10月25～27日、平成30年5月22～23日	2	○	○	○							○					○			1	1	2		1	
	普久川ダム	平成29年10月24～25日、平成30年5月21～22日	2	○	○	○	○						○					○			1	1	2		1	
	安波ダム	平成29年10月12～13日、平成30年5月24～25日	2	○	○	○	○						○					○			1	1	2		1	
	新川ダム	平成29年11月8～9日、平成30年6月4～5日	2	○	○	○	○						○					○			1	1	2		1	
	福地ダム	平成29年10月2～5日、平成30年5月8～19日	2	○	○	○	○						○					○			4	4	2	－	1	－
	大保ダム	平成30年6月25～27日	1	○	○	○	○						○					○			3	1	1	－	4	－
	羽地ダム	平成30年6月27～29日	1	○	○	○	○						○					○			2	2	1	－	2	1
	漢那ダム	平成29年11月13～17日、平成30年5月14～18日	2	○	○	○	○	○					○					○			1	1	2	－	1	1
	金武ダム	平成29年11月6～8日、平成30年6月12～14日	2	○	○	○		○					○					○			3	－	－	－	－	－



平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（魚類）

※ダム名（水系名）

2. 底生動物調査の概要

2.1 調査結果の概要

(1) 確認種数

平成 30 年度（一部、平成 29 年度を含む）に底生動物調査が実施された 40 ダムにおいて、42 目 221 科 1038 種の底生動物が確認されました。

各ダムの確認種数は 82～355 種であり、確認種数の多いダムは、漢那ダムの 355 種、宮ケ瀬ダムの 346 種、白川ダムの 302 種等となっていました。

調査区域別 注) の確認種数をみると、流入河川が最も多く、次に下流河川、もしくは流入河川と下流河川がほぼ同程度で、ダム湖内が最も少なくなる傾向がみられました。

注）調査区域の区分は、流水域として「流入河川」及び「下流河川」、止水域として「ダム湖内」、環境創出箇所等の「その他」の 4 区分で整理しました。

とりまとめ対象ダム一覧

北海道	大雪ダム	東北	白川ダム	近畿	比奈知ダム	九州	野村ダム	沖縄	普久川ダム
	忠別ダム		長井ダム		高山ダム		鹿野川ダム		安波ダム
	金山ダム		寒河江ダム		青蓮寺ダム		下筌ダム		新川ダム
	滝里ダム		月山ダム		室生ダム		松原ダム		福地ダム
	桂沢ダム	関東	宮ヶ瀬ダム		布目ダム		大山ダム		大保ダム
	漁川ダム	北陸	宇奈月ダム		一庫ダム		寺内ダム		羽地ダム
	豊平峡ダム	近畿	天ヶ瀬ダム	中国	島地川ダム		巨勢川調整池		漢那ダム
	定山渓ダム		日吉ダム	四国	石手川ダム	沖縄	辺野喜ダム		金武ダム

(2) 重要種

今回とりまとめを行った 40 ダムでは、52 科 124 種の重要種 注)が確認されました。

このうちダム湖内（河岸を含む）では、ヒラマキミズマイマイやオキナワコヤマトンボ、オオミズスマシ等の 20 科 48 種が確認されました。

流入河川及び下流河川等を含めた調査全体では、レッドリスト（環境省, 2019）において絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）に該当するアマミカワニナ、ナカセコカワニナ、カトゥラプシキシタダミ、ヒメシイノミミガイや、絶滅危惧ⅠA 類（CR）に該当するリュウキュウヒメミズスマシが確認されました。これら重要種 5 種のうち 4 種は沖縄の 2 ダムで確認されました。

最も多くのダムで確認された重要種は準絶滅危惧（NT）に指定されているモノアラガイで、40 ダム中 16 ダムで確認されました。

この他、国の天然記念物に指定されているオカヤドカリが漢那ダムで確認されました。本種は 1970 年に当時唯一の分布地とされていた小笠原諸島において個体数が減少し天然記念物として指定されましたが、1972 年に沖縄が返還された際、琉球列島には普通に生息していることが明らかとなりました。現在は、オカヤドカリを含む 7 種に分類されています。

注）重要種について

本資料においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を重要種としました。

・「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

・「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト 2019：平成 31 年 1 月 24 日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成 29 年 3 月 21 日報道発表資料）

絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）：絶滅の危機に瀕している種

絶滅危惧ⅠA類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
絶滅危惧ⅠB類（EN）：ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種
絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種
絶滅のおそれのある地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの.

(3) 国外外来種

1) 国外外来種の確認状況

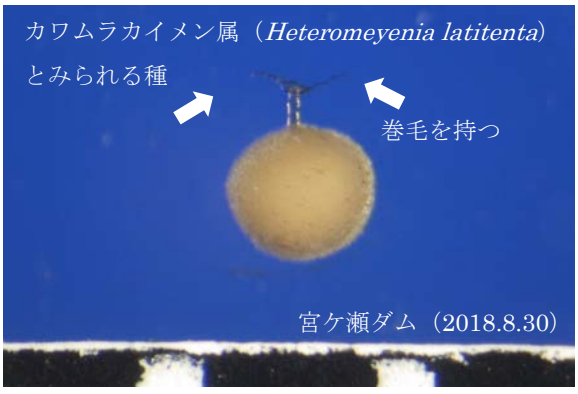
今回とりまとめを行った 40 ダムでは、アメリカツノウズムシ、スクミリンゴガイ、カワヒバリガイ、シナヌマエビ等、16 科 20 種の国外外来種[注1)]が確認されました。

最も多くのダムで確認された国外外来種はサカマキガイで、40 ダム中 26 ダムで確認されました。

2) 特定外来生物等の確認状況

外来生物法で特定外来生物[注2)]に指定された種はカワヒバリガイ 1 種、生態系被害防止外来種リストのうち、総合対策外来種[注3)]の緊急対策外来種に指定された種としてカワヒバリガイとアメリカザリガニの 2 種、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な種としてスクミリンゴガイの 1 種、その他の総合対策外来種に指定された種としてコモチカワツボ、ハブタエモノアラガイ、タイワンシジミ、フロリダマミズヨコエビの 4 種が確認されました。

この他、特筆すべき外来種として、宮ケ瀬ダムの下流河川において北米原産の *Heteromeyenia latitenta* (Potts, 1881)とみられる種が確認されました。本種の国内分布についての情報を調査しましたが、少なくとも論文等による報告は無いものと考えられました。



（注）国外外来種の選定基準について

注 1）外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、他の場所から持ち込まれた種は「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。

注 2）特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(2005 年 6 月 1 日施行)』により、輸入や飼養等が規制される生物(生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官なども含まれる)です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています。

注 3）総合対策外来種は、「国内に定着が確認されているもの。生態系等への被害のおそれがあるため、国、地方公共団体、国民など各主体がそれぞれの役割において、防除（野外での取り除き、分布拡大の防止等）、遺棄・導入・逸出防止等のための普及啓発など総合的に対策が必要な外来種」として選定されています。以下の 3 つに細分化されています。

(i)緊急対策外来種

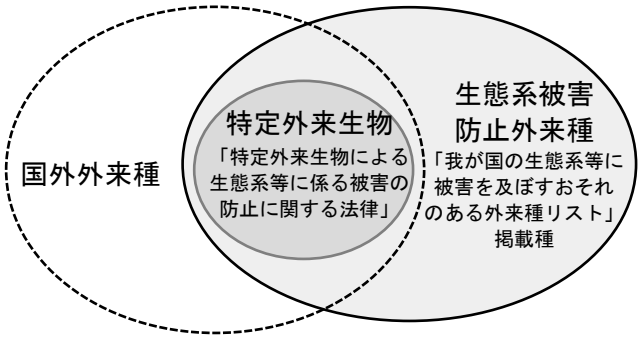
「外来種被害防止行動計画」における対策の優先度の考え方に基づき、被害の深刻度に関する基準 *1として①～④のいずれかに該当することに加え、対策の実効性、実行可能性として⑤に該当する種。特に緊急性が高く、特に、各主体がそれぞれの役割において、積極的に防除を行う必要がある。

(ii)重点対策外来種

「外来種被害防止行動計画」における対策の優先度の考え方に基づき、被害の深刻度に関する基準 *1として①～④のいずれかに該当する種。甚大な被害が予想されるため、特に、各主体のそれぞれの役割における対策の必要性が高い。

(iii)その他の総合対策外来種

*1 緊急対策外来種、重点対策外来種における対策の優先度の考え方
（被害の深刻度に関する基準）
①生態系に係る潜在的な影響・被害が特に甚大
②生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し被害をもたらす可能性が高い
③絶滅危惧種等の生息・生育に甚大な被害を及ぼす可能性が高い
④人の生命・身体や農林水産業等社会経済に対して甚大な被害を及ぼす（対策の実効性、実行可能性）
⑤防除手法が開発されている、又は開発される見込みがある等、一定程度の知見があり、対策の目標を立て得る



（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

底生動物確認種数一覧（平成 30 年度）＜1＞

門和名	目・綱		北海道																															
			大雪ダム				忠別ダム					金山ダム				滝里ダム				桂沢ダム				漁川ダム					豊平峡ダム			
			流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計
海綿動物門	普通海綿綱																																	
扁形動物門	有棒状体綱				1	1	1	1	1		1	1			1	1		1	1			1	1			1		1	1		1	2
紐形動物門	有針綱						1		1	1	1					1	1	1	1														
	－																																	
軟体動物門	腹足綱				1	1		1	3	2	3	2	2	2	3	3	2	3	4			4	4		1	3	2	3			5	5
	二枚貝綱				1	1	1	2	2	2	2		2		2	2	2	1	3			1	1		1	2	2	2			1	1
環形動物門	ゴカイ綱																																	
	ミミズ綱		2	5	6	6	3	4	5	5	6	6	5	3	7	8	10	8	13	2	2	4	4	5	5	4	4	7	4	3	4	5
	ヒル綱								1		1	1	2	1	2	2	2	2	3			2	2			1		1			1	1
節足動物門	軟甲綱						1	2	2	2	2	1	2	1	2	4	3	2	4		1	4	4	2	3	2	3	4		1	2	3
	昆虫綱	カゲロウ目（蜉蝣目）	16	3	16	24	23	13	25	2	30	24	5	16	30	30	13	13	32	26	1	27	30	29	17	21	2	35	23	6	21	30
		トンボ目（蜻蛉目）		1	1	2	1	1	1	7	9	1	11	2	13	4	2	7	10	3	1	4	5	2	3	4		5	3		3	4
		ゴキブリ目（網翅目）																																
		カワゲラ目（セキ翅目）	11	1	11	12	12	6	5	1	12	10	2	2	10	17	6	2	17	11	1	8	12	14	6	4	1	15	14	2	3	14
		カメムシ目（半翅目）			2	2	1	2	3	3	3	1	6	3	6	4	3	5	7	3	2	2	3	3	2	1	1	3	1	1	2	2
		ヘビトンボ目			1	1			1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	2	2		2	2	1		2	1	2			2	2
		アミメカゲロウ目（脈翅目）					1	2			3		1		1	2			2	1			1	1				1	1		1	1
		トビケラ目（毛翅目）	12	1	29	31	23	9	28	6	36	26	9	19	37	41	14	16	44	23	2	22	29	30	7	19	6	41	27	3	22	33
		チョウ目（鱗翅目）																																
		ハエ目（双翅目）	41	20	58	74	39	30	35	23	53	26	23	15	39	52	46	29	67	19	6	21	26	40	28	29	18	47	19	12	18	28
		コウチュウ目（鞘翅目）	1		6	6	5	2	4	6	13	8	5	4	13	10	9	2	15	11		3	11	10	4	5	1	10	7		1	8
		ハチ目（膜翅目）																																
苔虫動物門	被喉綱																																	
	裸喉綱																																	
確認種数			83	31	133	161	112	75	117	61	176	108	76	69	168	183	114	93	225	101	16	105	135	137	77	98	41	177	100	28	87	139

注1） スクリーニング委員会による指摘により「底生動物」に該当しない分類群については、カウントしていない。
注2） 綱和名の「－」は、当該分類階級まで同定できなかったものを示す。
注3） 種数の合計に関しては、Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照。

底生動物確認種数一覧（平成 30 年度）＜2＞

門和名	目・綱		北海道				東北																関東					北陸				近畿			
			定山渓ダム				白川ダム				長井ダム				寒河江ダム				月山ダム				宮ヶ瀬ダム					宇奈月ダム				天ヶ瀬ダム			
			流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計	流入河川	ダム湖	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計
海綿動物門	普通海綿綱						1			1															1	1	2							
扁形動物門	有棒状体綱		2		1	2	1	1	2	2	2	1	1	3	2	1	1	2	1		1	1	1	1	3	2	3	1	1	1	1	1	1	1
紐形動物門	有針綱						1		1	1			1	1		1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1							
	–																																	
軟体動物門	腹足綱				2	2	1	4	7	7		1	6	6	2	1	6	6	1		6	6	1	1	6	5	7		2	2	6	8	2	11
	二枚貝綱				1	1	1	2	1	3			1	1	1	1	1	1							2		2				1	7	2	7
環形動物門	ゴカイ綱																																	
	ミミズ綱		5	3	4	5	8	11	14	15	5	7	13	14	8	6	8	10	5	4	5	8	5	21	15	12	23	1	6	6	10	15	7	18
	ヒル綱						1	2	3	3		1	2	2			2	2			2	2			1	2	2				1	3	1	3
節足動物門	軟甲綱		2	1	3	3	2	4	6	7	1	3	4	5	3	4	4	4	2	3	5	5	1	1	8	5	8	1		1	7	10	6	10
	昆虫綱	カゲロウ目（蜉蝣目）	29	3	13	31	39	37	34	47	21	7	34	38	32	7	45	48	26	9	31	38	41	19	42	46	56	16	20	21	38	24	16	39
		トンボ目（蜻蛉目）	2	1	2	3	15	12	10	23	4	2	9	11	4	3	13	15	2		7	7	7	3	14	14	20				13	12	2	19
		ゴキブリ目（網翅目）																																
		カワゲラ目（セキ翅目）	12	3	7	13	19	14	7	21	25	5	12	25	20	5	16	24	21	9	13	22	26	15	10	18	29	14	15	18	15	6	7	15
		カメムシ目（半翅目）		1	1	2	6	7	7	12	1	2	5	6	1	3	4	5						1	1	1	1	1	1	1	6	3	2	7
		ヘビトンボ目	1		1	2	3	1	3	3	3	2	2	3	1		2	3			2	2	2	2	4	4	4	2	1	2	1	1	1	1
		アミメカゲロウ目（脈翅目）	1			1					1		1	1									1				1							
		トビケラ目（毛翅目）	29	5	14	33	38	30	29	53	34	7	42	55	35	3	28	44	24	6	26	33	40	24	29	46	63	10	11	15	26	22	16	34
		チョウ目（鱗翅目）																																
		ハエ目（双翅目）	24	13	18	33	53	56	48	75	45	24	43	62	60	20	47	70	24	21	33	46	55	47	53	69	94	15	22	29	47	42	30	63
		コウチュウ目（鞘翅目）	7			7	14	16	20	28	9	2	17	22	11	6	19	24	5	2	13	18	16	7	13	20	27	2	2	3	10	2	3	11
		ハチ目（膜翅目）																																
苔虫動物門	被喉綱							1		1						1	1	1						2	1		2					2		2
	裸喉綱																								1		1							
確認種数			114	30	67	138	203	198	192	302	151	64	193	255	180	62	198	260	111	55	145	189	197	145	205	246	346	63	81	99	182	158	96	241

注1） スクリーニング委員会による指摘により「底生動物」に該当しない分類群については、カウントしていない。
注2） 綱和名の「－」は、当該分類階級まで同定できなかったものを示す。
注3） 種数の合計に関しては、Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照。

底生動物確認種数一覧（平成 30 年度）＜3＞

門和名	目・綱		近畿																													
			日吉ダム				比奈知ダム				高山ダム				青蓮寺ダム				室生ダム					布目ダム					一庫ダム			
			流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計
海綿動物門	普通海綿綱						1		2	3	2	3	1	4	1	1	2	3	1	2	2	1	2		2	2		2				
扁形動物門	有棒状体綱		1	1	2	2	1	1	2	2	2	1	2	2	1		1	1	2	1	2		2	1	1	2		2	1		2	2
紐形動物門	有針綱								1	1			1	1			1	1	1		1		1			1		1				
	－																															
軟体動物門	腹足綱		2		2	2	2		2	2	5	2	2	6	1	2	4	4	5	2	3		8	4	5	3	2	8	4		3	5
	二枚貝綱				1	1			1	1	1		2	2			2	2	1	1	2		2		2	1		3	2	1	1	2
環形動物門	ゴカイ綱																															
	ミミズ綱		2	3	3	5	5	7	6	12	8	10	6	14	3	7	10	15	11	12	5	5	17	5	3	6	3	10	3	4	4	4
	ヒル綱			1		1	1			1	2	1	1	2	2		1	2	1	1	1		1	2	1	1	1	2	1	1	1	2
節足動物門	軟甲綱		4	6	6	6	3	3	4	4	8	6	5	9	3	5	4	5	7	7	5	3	8	6	6	5	4	7	5	5	5	7
	昆虫綱	カゲロウ目（蜉蝣目）	28	13	24	34	34	15	20	38	33	8	13	33	38	7	24	41	34	11	24	3	38	22	10	26	3	31	34	3	20	35
		トンボ目（蜻蛉目）	10	13	10	16	10	6	5	12	10	7		12	11	5	10	15	20	6	6	2	20	3	6	6	7	15	9	3	1	11
		ゴキブリ目（網翅目）																														
		カワゲラ目（セキ翅目）	11	4	8	13	5	2	2	6	6	2	1	6	11	1	6	13	10	2	5		10	4	3	5	2	6	4		2	4
		カメムシ目（半翅目）		2	1	2	4	2	2	6	5	7	2	9	4	3	5	7	10	9	6	6	15	3	8	6	6	11	3	2	4	6
		ヘビトンボ目		1	1	1	2			2					2		2	3	2				2									
		アミメカゲロウ目（脈翅目）																														
		トビケラ目（毛翅目）	17	8	20	28	21	6	19	27	23	4	13	25	23	3	26	32	31	9	27		35	22	12	25	3	30	20	1	11	23
		チョウ目（鱗翅目）			1	1					1			1		1	2	2	1	1			1	1		1		1	1			1
		ハエ目（双翅目）	18	18	23	35	30	17	32	44	38	37	22	51	33	29	28	50	38	33	33	18	57	21	13	28	15	40	35	18	28	43
		コウチュウ目（鞘翅目）	6	3	6	9	9	9	8	16	15	9	3	21	15	6	7	19	17	13	10	2	28	7	9	6	10	21	14	1	5	17
		ハチ目（膜翅目）																														
苔虫動物門	被喉綱								2	2		1	2	2		1	1	1		1	2		2		3	3		3				
	裸喉綱								1	1							1	1			1		1			1		1				
確認種数			99	73	108	156	128	68	109	180	159	98	76	200	148	71	137	217	192	111	135	40	250	101	84	128	56	194	136	39	87	162

注1） スクリーニング委員会による指摘により「底生動物」に該当しない分類群については、カウントしていない。
注2） 綱和名の「－」は、当該分類階級まで同定できなかったものを示す。
注3） 種数の合計に関しては、Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照。

底生動物確認種数一覧（平成 30 年度）＜4＞

門和名	目・綱		中国				四国												九州													
			島地川ダム				石手川ダム				野村ダム				鹿野川ダム				下筌ダム			松原ダム				大山ダム				寺内ダム			
			流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計
海綿動物門	普通海綿綱										1	3	1	3																		
扁形動物門	有棒状体綱		1		1	1	1		1	1	1		1	1	1		1	1	1		1	1		1	1	1		1	1	1		2	2
紐形動物門	有針綱							1	1	1														1	1			1	1			
	–																															
軟体動物門	腹足綱		1	2	1	3		7	2	7	2	4	4	5	1			1	2	4	5	4	1	7	9	1	2	1	3		4	12	12
	二枚貝綱		1		1	1					1	1	1	2	1	1	1	1				1		1	2			1	1		1	1	1
環形動物門	ゴカイ綱																															
	ミミズ綱		2	3	3	5	3	17	5	19	3	4	2	8	4	7	2	9	3	3	4	5	1	9	11	3	5	7	10	2	5	11	11
	ヒル綱						1			1	1			1	1			1	1		1			3	3	1			1		1	5	5
節足動物門	軟甲綱		3	2	3	5	4	6	3	6	5	6	7	7	5	4	6	7	3	2	4	1	2	5	5	3	2	3	3	3	1	7	7
	昆虫綱	カゲロウ目（蜉蝣目）	29	7	16	32	39	5	23	43	33	13	26	36	40	12	30	42	42	9	43	36	20	32	38	40	11	38	44	27	3	21	34
		トンボ目（蜻蛉目）	9	9	5	14	10	11	3	16	13	5	5	14	8	5	4	10	14	4	17	10	3	12	17	9	2	6	12	6		13	16
		ゴキブリ目（網翅目）																															
		カワゲラ目（セキ翅目）	14	2	7	16	20	1	4	20	7	4	6	7	16	1	8	16	18	1	18	7	3	6	8	9	1	7	11	10	1	2	10
		カメムシ目（半翅目）	1			1	5	7	2	10	6	2	5	7					3	6	7	4	5	4	7		3	1	4	3	2	7	10
		ヘビトンボ目	2	1	2	3	1	1	1	2	2		1	2	1			1	2		2	2	1	3	3	1		2	2	1		1	1
		アミメカゲロウ目（脈翅目）																															
		トビケラ目（毛翅目）	28	6	14	37	25	9	16	35	31	3	14	34	30		20	32	32	7	33	23	7	25	33	30	5	24	36	15	4	27	31
		チョウ目（鱗翅目）									1			1																		1	1
		ハエ目（双翅目）	21	7	20	33	61	37	41	74	34	10	17	38	43	24	28	50	44	12	49	41	21	37	54	38	19	42	52	30	17	41	49
		コウチュウ目（鞘翅目）	9	1	9	13	16	7	6	23	16	6	8	20	14	1	11	16	13	8	20	6	8	11	20	12	2	11	16	5		18	19
		ハチ目（膜翅目）																	1		1												
苔虫動物門	被喉綱			1	2	2	1	1		2	1	1	1	1																	1		1
	裸喉綱																																
確認種数			121	41	84	166	187	110	108	260	158	62	99	187	165	55	111	187	179	56	205	141	72	157	212	148	52	145	197	103	40	169	210

注1） スクリーニング委員会による指摘により「底生動物」に該当しない分類群については、カウントしていない。
注2） 綱和名の「－」は、当該分類階級まで同定できなかったものを示す。
注3） 種数の合計に関しては、Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照。

底生動物確認種数一覧（平成 30 年度）＜5＞

門和名	目・綱		九州			沖縄																											
			巨勢川調整池			辺野喜ダム				普久川ダム				安波ダム				新川ダム				福地ダム				大保ダム							
			ダム湖	その他	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計
海綿動物門	普通海綿綱		1		1		1		1		1	1	2		2	5	6		4		4		4	1	5					
扁形動物門	有棒状体綱		1		1	1		1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1		1
紐形動物門	有針綱							1	1							1	1			1	1									
	－																													
軟体動物門	腹足綱		6	3	7	1	3	8	8	1	4	4	6	1	4	13	14	1	3	7	8	5	7	17	20	2	2	1	8	10
	二枚貝綱		1		1	1	1	1	2	1	1	2	2	1	1	1	2		2	2	2		1	3	3	1		1		2
環形動物門	ゴカイ綱																													
	ミミズ綱		3	2	3	5	3	6	9	1	3	6	8	1	4	3	5	4	6	2	8	3	7	8	10	1	1	2		2
	ヒル綱			1	1	2	2	3	4		2		2	1	2	1	2	1	1		1		1		1					
節足動物門	軟甲綱		5	3	5	2	1	4	5	3	2	6	8	4	4	9	12	2	3	6	7	8	8	11	17	4	2	6	3	10
	昆虫綱	カゲロウ目（蜉蝣目）	2		2	10	6	7	12	11	8	10	13	13	6	12	15	10	5	6	12	14	5	10	15	8	4	6	1	9
		トンボ目（蜻蛉目）	8	1	8	6	10	9	14	7	17	8	20	9	10	10	16	11	14	7	17	10	13	9	20	9	4	7	15	24
		ゴキブリ目（網翅目）										1	1					1			1		1		1	1				1
		カワゲラ目（セキ翅目）				5	1	2	5	5	1	2	5	3	2	3	4	3	1	3	4	5	3	2	5	4	2			4
		カメムシ目（半翅目）	11	4	12	5	5	7	8	6	7	6	10	8	6	5	9	5	8	5	13	8	5	4	11	3	3	9	11	17
		ヘビトンボ目				2		2	2	2	1	2	2	1	1	1	2	2	1	2	2		1		1	1	1	1		1
		アミメカゲロウ目（脈翅目）					1		1		1	1	1		1		1													
		トビケラ目（毛翅目）	3		3	12	6	10	15	15	6	12	17	16	5	12	16	13	3	10	15	24	9	9	24	13	5	4		13
		チョウ目（鱗翅目）								1		1	1			1	1	1			1	1			1					
		ハエ目（双翅目）	20	6	20	22	13	23	37	21	20	22	38	21	14	21	34	25	18	25	39	35	18	17	46	5	3	4	1	11
		コウチュウ目（鞘翅目）	14	7	17	14	10	10	21	13	9	9	21	14	8	7	18	13	21	12	30	19	13	8	28	8	5	7	19	32
		ハチ目（膜翅目）																												
苔虫動物門	被喉綱		1		1		2	1	2		1		1		2		2		1		1		1		1		2			2
	裸喉綱																													
確認種数			76	27	82	88	65	95	148	88	85	94	159	94	72	106	161	93	92	89	167	134	98	100	211	61	35	49	58	139

注1） スクリーニング委員会による指摘により「底生動物」に該当しない分類群については、カウントしていない。
注2） 綱和名の「－」は、当該分類階級まで同定できなかったものを示す。
注3） 種数の合計に関しては、Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照。

底生動物確認種数一覧（平成 30 年度）＜6＞

門和名	目・綱		沖縄												全体				
			羽地ダム					漢那ダム					金武ダム						
			流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計	流入河川	合計	流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
海綿動物門	普通海綿綱								6			6			6	12	10	2	8
扁形動物門	有棒状体綱		1		1	1	1	1	1		1	1	1	1	4	1	2	2	7
紐形動物門	有針綱					1	1				1	1	1	1	1	1	1	1	1
	－									1		1				1			1
軟体動物門	腹足綱		4	4	7	8	12	5	12	37	10	49	12	12	18	15	18	19	74
	二枚貝綱		1		1	2	2	2	1	10	1	13	3	3	4	6	5	3	22
環形動物門	ゴカイ綱									10	1	10	1	1	24	25	21	12	10
	ミミズ綱		1	2		1	3	9	5	2	5	11	15	15	8	5	5	6	40
	ヒル綱			1			1	1	2	1	2	3	3	3	16	13	21	16	12
節足動物門	軟甲綱		1	1	4	5	6	4	5	79	3	83	10	10	76	64	61	43	107
	昆虫綱	カゲロウ目（蜉蝣目）	7	3	3	4	10	11	3	2	6	11	10	10	45	42	44	58	81
		トンボ目（蜻蛉目）	9	5	7	9	17	11	17	2	16	28	15	15	1		1		86
		ゴキブリ目（網翅目）	1				1	1				1			41	22	30	17	1
		カワゲラ目（セキ翅目）	4	2			4	3			2	3	5	5	27	38	23	37	46
		カメムシ目（半翅目）	5	6	3	7	11	7	8	10	10	18	13	13	6	4	4	3	49
		ヘビトンボ目	2				2	2			2	2	2	2	2	2	2	1	7
		アミメカゲロウ目（脈翅目）							1			1			117	59	81	48	5
		トビケラ目（毛翅目）	13	5	5	4	14	16	2		8	20	18	18	3	2	3	1	125
		チョウ目（鱗翅目）									1	1							5
		ハエ目（双翅目）	6	3	3	8	13	27	7	7	26	44	45	45					187
		コウチュウ目（鞘翅目）	15	6	3	8	25	20	15	1	39	48	28	28	139	111	113	67	159
		ハチ目（膜翅目）													98	76	72	71	1
苔虫動物門	被喉綱								1			1			1		1	1	4
	裸喉綱														1	4	3	1	1
確認種数			70	38	37	58	123	120	86	162	134	355	182	182	638	502	521	409	1038

注1） スクリーニング委員会による指摘により「底生動物」に該当しない分類群については、カウントしていない。
注2） 綱和名の「－」は、当該分類階級まで同定できなかったものを示す。
注3） 種数の合計に関しては、Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜1＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道																				東北					
									大雪ダム			忠別ダム				金山ダム			滝里ダム			桂沢ダム			漁川ダム				豊平峡ダム			定山渓ダム			白川ダム			長井ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
1	腹足綱	アマオブネガイ目	アマオブネガイ科	ヒメカノコガイ	*Clithon oualaniense*			NT																													
2				アラハダカノコガイ	*Neripteron asperulatum*			NT																														
3				ツバサカノコガイ	*Neripteron auriculatum*			NT																														
4				ニセヒロクチカノコガイ	*Neripteron siquijorense*			NT																														
5				キジビキカノコガイ	*Neripteron spirale*			NT																														
6				コウモリカノコガイ	*Neripteron subauriculatum*			NT																														
7				フリソデカノコガイ	*Neripteron sp.B*			NT																														
8				アカグチカノコガイ	*Neritina petiti*			NT																														
9				シマカノコガイ	*Neritina turrita*			NT																														
10				クロズミアカグチカノコガイ	*Neritina sp. A*			NT																														
11				ウスベニツバサカノコガイ	*Neritina sp. B*			NT																														
12			フネアマガイ科	カミングフネアマガイ	*Septaria cumingiana*			VU																														
13			ユキスズメガイ科	ミヤコドリガイ	*Phenacolepas pulchella*			NT																														
14		新生腹足目	タニシ科	マルタニシ	*Cipangopaludina chinensis laeta*			VU																														
15				オオタニシ	*Cipangopaludina japonica*			NT																										●	▼				
16			トゲカワニナ科	ヌノメカワニナ	*Melanoides tuberculatus*			NT																														
17				ネジヒダカワニナ	*Sermyla riqueti*			NT																														
18				アマミカワニナ	*Stenomelania costellaris*			CR+EN																														
19				イボアヤカワニナ	*Tarebia granifera*			NT																														
20			カワニナ科	イボカワニナ	*Biwamelania multigranosa*			NT																														
21				ナカセコカワニナ	*Biwamelania nakasekoae*			CR+EN																														
22			キバウミニナ科	フトヘナタリガイ	*Cerithidea moerchii*			NT																														
23				マドモチウミニナ	*Terebralia sulcata*			VU																														
24			タマキビ科	イロタマキビガイ	*Littoraria pallescens*			NT																														
25			ワカウラツボ科	マンガルツボ	*Iravadia quadrasi*			NT																														

凡例） ▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜2＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道																						東北					
									大雪ダム			忠別ダム				金山ダム			滝里ダム			桂沢ダム			漁川ダム				豊平峡ダム			定山渓ダム			白川ダム			長井ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
26	腹足綱	新生腹足目	ワカウラツボ科	サザナミツボ	*Nozeba ziczac*			NT																													
27			カチドキシタダミ科	カトゥラブシキシタダミ	*Coliracemata katurana*			CR+EN																													
28			カワザンショウガイ科	オイランカワザンショウガイ	*Assiminea aff. yoshidayukioi*			NT																													
29			ミズゴマツボ科	オキナワミズゴマツボ	*Stenothyra basiangulata*			NT																													
30			ムシロガイ科	カニノテムシロガイ	*Nassarius bellalus*			NT																													
31		汎有肺目	トウガタガイ科	アンパルクチキレガイ	*Syrnola hanzawai*			NT																													
32			イソアワモチ科	ゴマセンベイアワモチ	*Platevindex cf. mortoni*			NT																													
33			オカミミガイ科	カタシイノミミガイ	*Cassidula crassiuscula*			NT																													
34				ウラシマミミガイ	*Cassidula mustelina*			NT																													
35				ヒメシイノミミガイ	*Cassidula paludosa nigrobrunnea*			CR+EN																													
36				キヌメハマシイノミガイ	*Melampus sulculosus*			NT																													
37				クロヒラシイノミガイ	*Pythia pachyodon*			NT																													
38			モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Fossaria truncatula*			DD					▼																								
39				モノアラガイ	*Radix auricularia japonica*			NT					●	▼	▲		●	▼	▲		▼			▼			▼	▲			▼			●	▼			▼
40				タイワンモノアラガイ	*Radix auricularia swinhoei*			DD																													
41			ヒラマキガイ科	ヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus chinensis spirillus*			DD																												●	▼
42				トウキョウヒラマキガイ	*Gyraulus tokyoensis*			DD																													
43				クルマヒラマキガイ	*Hippeutis cantori*			VU																													
44				ヒラマキガイモドキ	*Polypylis hemisphaerula*			NT																												▼		
45				リュウキュウヒラマキガイモドキ	*Polypylis usta*			NT																														
46	二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	トンガリササノハガイ	*Lanceolaria grayii*			NT																													
47				マツカサガイ	*Pronodularia japanensis*			NT																													
48				マルドブガイ	*Sinanodonta calipygos*			VU																													
49		マルスダレガイ目	シジミ科	セタシジミ	*Corbicula sandai*			VU																													
50				ヤエヤマヒルギシジミ	*Geloina erosa*			VU																														

凡例） ▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜3＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道																						東北					
									大雪ダム			忠別ダム				金山ダム			滝里ダム			桂沢ダム			漁川ダム				豊平峡ダム			定山渓ダム			白川ダム			長井ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
51	二枚貝綱	マルスダレガイ目	ニッコウガイ科	ヌノメイチョウシラトリ	*Pistris capsoides*			NT																													
52			シオサザナミ科	ミナトマスオガイ	*Psammotaena inflata*			VU																													
53				ハザクラガイ	*Psammotaena minor*			NT																														
54	ヒル綱	吻蛭目	ヒラタビル科	ミドリビル	*Ancyrobdella smaragdina*			DD																													
55				イボビル	*Hemiclepsis japonica*			DD																														
56	軟甲綱	ヨコエビ目	キタヨコエビ科	ナリタヨコエビ	*Jesogammarus naritai*			NT																													
57		ワラジムシ目	ウミクワガタ科	ドロホリウミクワガタ	*Gnathia limicola*			DD																													
58		エビ目	テッポウエビ科	マングローブテッポウエビ	*Alpheus richardsoni*			NT																													
59			オカヤドカリ科	オカヤドカリ	*Coenobita cavipes*	国天																															
60			コブシガニ科	マンガルマメコブシガニ	*Philyra nishihirai*			DD																													
61			サワガニ科	オキナワミナミサワガニ	*Candidiopotamon okinawense*			NT																													
62				アラモトサワガニ	*Geothelphusa aramotoi*			VU																													
63				サカモトサワガニ	*Geothelphusa sakamotoanus*			NT																													
64			ベンケイガニ科	リュウキュウアカテガニ	*Chiromantes ryukyuanum*			VU																													
65				フジテガニ	*Clistocoeloma villosum*			NT																													
66				ヒナアシハラモドキ	*Neosarmatium laeve*			DD																													
67				ユビアカベンケイガニ	*Parasesarma tripectinis*			NT																													
68				ベンケイガニ	*Sesarmops intermedius*			NT																													
69			モクズガニ科	ミナミアシハラガニ	*Pseudohelice subquadrata*			NT																													
70				ヒメヒライソモドキ	*Ptychognathus capillidigitatus*			NT																													
71				タイワンヒライソモドキ	*Ptychognathus ishii*			NT																													
72			ムツハアリアケガニ科	カワスナガニ	*Deiratonotus japonicus*			NT																													
73				ミナミムツハアリアケガニ	*Takedellus ambonensis*			DD																													
74			オサガニ科	ヒメヤマトオサガニ	*Macrophthalmus banzai*			NT																													
75				ホルトハウスオサガニ	*Macrophthalmus holthuisi*			NT																													

凡例） ▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜4＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道																						東北					
									大雪ダム			忠別ダム				金山ダム			滝里ダム			桂沢ダム			漁川ダム				豊平峡ダム			定山渓ダム			白川ダム			長井ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
76	軟甲綱	エビ目	スナガニ科	シモフリシオマネキ	*Austruca triangularis*			NT																														
77	昆虫綱	トンボ目（蜻蛉目）	イトトンボ科	ヒメイトトンボ	*Agriocnemis pygmaea*			NT																														
78				カラフトイトトンボ	*Coenagrion hylas*			VU							▲																								
79			サナエトンボ科	オキナワサナエ	*Asiagomphus amamiensis okinawanus*			NT																														
80				キイロサナエ	*Asiagomphus pryeri*			NT																														
81				オオサカサナエ	*Stylurus annulatus*			VU																														
82				タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*			NT																														
83			オニヤンマ科	オキナワミナミヤンマ	*Chlorogomphus okinawensis*			VU																														
84			エゾトンボ科	キイロヤマトンボ	*Macromia daimoji*			NT																														
85				オキナワコヤマトンボ	*Macromia kubokaiya*			NT																														
86		カメムシ目（半翅目）	アメンボ科	エサキアメンボ	*Limnoporus esakii*			NT																														
87			コオイムシ科	コオイムシ	*Appasus japonicus*			NT																														
88			マツモムシ科	オキナワマツモムシ	*Notonecta montandoni*			NT																														
89		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	オキナワホシシマトビケラ	*Macrostemum okinawanum*			NT																														
90			アシエダトビケラ科	クチキトビケラ	*Ganonema uchidai*			NT																														
91				ビワアシエダトビケラ	*Georgium japonicum*			NT																														
92		ハエ目（双翅目）	アミカ科	カニギンモンアミカ	*Neohapalothrix kanii*			VU																										▲					
93			アミカモドキ科	ニホンアミカモドキ	*Deuterophlebia nipponica*			VU																														
94			カ科	オオハマハマダラカ	*Anopheles saperoi*			NT																														
95		コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	フタキボシケシゲンゴロウ	*Allopachria bimaculata*			NT																														
96				キボシケシゲンゴロウ	*Allopachria flavomaculata*			DD																														
97				クロゲンゴロウ	*Cybister brevis*			NT																												▼			
98				ヒメフチトリゲンゴロウ	*Cybister rugosus*			VU																														
99				コガタノゲンゴロウ	*Cybister tripunctatus lateralis*			VU																														
100				エゾゲンゴロウモドキ	*Dytiscus marginalis czerskii*			VU																														

凡例） ▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜5＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道																						東北					
									大雪ダム			忠別ダム				金山ダム			滝里ダム			桂沢ダム			漁川ダム				豊平峡ダム			定山渓ダム			白川ダム			長井ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
101	昆虫綱	コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	シマゲンゴロウ	*Hydaticus bowringii*			NT																													
102				コマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus acuminatus*			NT																														
103				オオマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus bonvouloiri*			NT																														
104				アマミマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus seminarius*			NT																														
105				マルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus subtilis*			NT																														
106				ヤギマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus yagii*			NT																														
107				キベリクロヒメゲンゴロウ	*Ilybius apicalis*			NT																														
108				キベリマメゲンゴロウ	*Platambus fimbriatus*			NT			▼								●					▲	●	▼								▼				
109			ミズスマシ科	オオミズスマシ	*Dineutus orientalis*			NT																														
110				ミズスマシ	*Gyrinus japonicus*			VU									●	▼																				
111				リュウキュウヒメミズスマシ	*Gyrinus ryukyuensis*			CR																														
112				コオナガミズスマシ	*Orectochilus punctipennis*			VU																														▼
113			コガシラミズムシ科	クビボソコガシラミズムシ	*Haliplus japonicus*			DD																														
114				コウトウコガシラミズムシ	*Haliplus kotoshonis*			NT																														
115				マダラコガシラミズムシ	*Haliplus sharpi*			VU																														
116			ガムシ科	マルヒラタガムシ	*Enochrus subsignatus*			NT																														
117				スジヒラタガムシ	*Helochares nipponicus*			NT																														
118				コガムシ	*Hydrochara affinis*			DD																														
119				ガムシ	*Hydrophilus acuminatus*			NT							▲																								
120				コガタガムシ	*Hydrophilus bilineatus cashimirensis*			VU																														
121				オキナワマルチビガムシ	*Peithydrus okinawanus*			DD																														
122			ヒメドロムシ科	ヨコミゾドロムシ	*Leptelmis gracilis*			VU																														
123				ケスジドロムシ	*Pseudamophilus japonicus*			VU																										▲		▼			▼
124		ハチ目（膜翅目）	ヒメバチ科	ミズバチ	*Agriotypus gracilis*			DD																														
確認種類数									0	0	1	0	1	2	3	0	2	2	1	1	1	0	0	1	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	2	2	7	0	1	4

凡例） ▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜6＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			東北						関東				北陸		近畿																			
									寒河江ダム			月山ダム			宮ヶ瀬ダム				宇奈月ダム		天ヶ瀬ダム			日吉ダム			比奈知ダム			高山ダム			青蓮寺ダム			室生ダム				
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※
1	腹足綱	アマオブネガイ目	アマオブネガイ科	ヒメカノコガイ	*Clithon oualaniense*			NT																														
2				アラハダカノコガイ	*Neripteron asperulatum*			NT																																
3				ツバサカノコガイ	*Neripteron auriculatum*			NT																																
4				ニセヒロクチカノコガイ	*Neripteron siquijorense*			NT																																
5				キジビキカノコガイ	*Neripteron spirale*			NT																																
6				コウモリカノコガイ	*Neripteron subauriculatum*			NT																																
7				フリソデカノコガイ	*Neripteron sp.B*			NT																																
8				アカグチカノコガイ	*Neritina petiti*			NT																																
9				シマカノコガイ	*Neritina turrita*			NT																																
10				クロズミアカグチカノコガイ	*Neritina sp. A*			NT																																
11				ウスベニツバサカノコガイ	*Neritina sp. B*			NT																																
12			フネアマガイ科	カミングフネアマガイ	*Septaria cumingiana*			VU																																
13			ユキスズメガイ科	ミヤコドリガイ	*Phenacolepas pulchella*			NT																																
14		新生腹足目	タニシ科	マルタニシ	*Cipangopaludina chinensis laeta*			VU			▼																													
15				オオタニシ	*Cipangopaludina japonica*			NT																																
16			トゲカワニナ科	ヌノメカワニナ	*Melanoides tuberculatus*			NT																																
17				ネジヒダカワニナ	*Semnyla riqueti*			NT																																
18				アマミカワニナ	*Stenomelania costellaris*			CR+EN																																
19				イボアヤカワニナ	*Tarebia granifera*			NT																																
20			カワニナ科	イボカワニナ	*Biwamelania multigranosa*			NT														●																		
21				ナカセコカワニナ	*Biwamelania nakasekoae*			CR+EN														●																		
22			キバウミニナ科	フトヘナタリガイ	*Cerithidea moerchii*			NT																																
23				マドモチウミニナ	*Terebralia sulcata*			VU																																
24			タマキビ科	イロタマキビガイ	*Littoraria pallescens*			NT																																
25			ワカウラツボ科	マングルツボ	*Iravadia quadrasi*			NT																																

凡例） ▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜7＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			東北						関東				北陸		近畿																	
									寒河江ダム			月山ダム			宮ヶ瀬ダム				宇奈月ダム		天ヶ瀬ダム			日吉ダム			比奈知ダム			高山ダム			青蓮寺ダム			室生ダム			
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※
26	腹足綱	新生腹足目	ワカウラツボ科	サザナミツボ	*Nozeba ziczac*			NT																													
27			カチドキシタダミ科	カトゥラブシキシタダミ	*Coliracemata katurana*			CR+EN																													
28			カワザンショウガイ科	オイランカワザンショウガイ	*Assiminea aff. yoshidayukioi*			NT																													
29			ミズゴマツボ科	オキナワミズゴマツボ	*Stenothyra basiangulata*			NT																													
30			ムシロガイ科	カニノテムシロガイ	*Nassarius bellalus*			NT																													
31		汎有肺目	トウガタガイ科	アンパルクチキレガイ	*Syrnola hanzawai*			NT																													
32			イソアワモチ科	ゴマセンベイアワモチ	*Platevindex cf. mortoni*			NT																													
33			オカミミガイ科	カタシイノミミガイ	*Cassidula crassiuscula*			NT																													
34				ウラシマミミガイ	*Cassidula mustelina*			NT																													
35				ヒメシイノミミガイ	*Cassidula paludosa nigrobrunnea*			CR+EN																													
36				キヌメハマシイノミガイ	*Melampus sulculosus*			NT																													
37				クロヒラシイノミガイ	*Pythia pachyodon*			NT																													
38			モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Fossaria truncatula*			DD			▼						▲												▲									
39				モノアラガイ	*Radix auricularia japonica*			NT			▼			▼			▼	▲														●	▼			▼		
40				タイワンモノアラガイ	*Radix auricularia swinhoei*			DD																													
41			ヒラマキガイ科	ヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus chinensis spirillus*			DD						▼			▼																				
42				トウキョウヒラマキガイ	*Gyraulus tokyoensis*			DD																													
43				クルマヒラマキガイ	*Hippeutis cantori*			VU																													
44				ヒラマキガイモドキ	*Polypylis hemisphaerula*			NT																												●		
45				リュウキュウヒラマキガイモドキ	*Polypylis usta*			NT																													
46	二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	トンガリササノハガイ	*Lanceolaria grayii*			NT														●															
47				マツカサガイ	*Pronodularia japanensis*			NT														●															
48				マルドブガイ	*Sinanodonta calipygos*			VU														●															
49		マルスダレガイ目	シジミ科	セタシジミ	*Corbicula sandai*			VU														●															
50				ヤエヤマヒルギシジミ	*Geloina erosa*			VU																													

凡例）▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜8＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			東北						関東				北陸		近畿																	
									寒河江ダム			月山ダム			宮ヶ瀬ダム				宇奈月ダム		天ヶ瀬ダム			日吉ダム			比奈知ダム			高山ダム			青蓮寺ダム			室生ダム			
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※
51	二枚貝綱	マルスダレガイ目	ニッコウガイ科	ヌノメイチョウシラトリ	*Pistris capsoides*			NT																													
52			シオサザナミ科	ミナトマスオガイ	*Psammotaena inflata*			VU																													
53				ハザクラガイ	*Psammotaena minor*			NT																														
54	ヒル綱	吻蛭目	ヒラタビル科	ミドリビル	*Ancyrobdella smaragdina*			DD														●															
55				イボビル	*Hemiclepsis japonica*			DD																								▲						
56	軟甲綱	ヨコエビ目	キタヨコエビ科	ナリタヨコエビ	*Jesogammarus naritai*			NT														●	▼														
57		ワラジムシ目	ウミクワガタ科	ドロホリウミクワガタ	*Gnathia limicola*			DD																													
58		エビ目	テッポウエビ科	マングローブテッポウエビ	*Alpheus richardsoni*			NT																													
59			オカヤドカリ科	オカヤドカリ	*Coenobita cavipes*	国天																															
60			コブシガニ科	マンガルマメコブシガニ	*Philyra nishihirai*			DD																													
61			サワガニ科	オキナワミナミサワガニ	*Candidiopotamon okinawense*			NT																													
62				アラモトサワガニ	*Geothelphusa aramotoi*			VU																													
63				サカモトサワガニ	*Geothelphusa sakamotoanus*			NT																													
64			ベンケイガニ科	リュウキュウアカテガニ	*Chiromantes ryukyuanum*			VU																													
65				フジテガニ	*Clistocoeloma villosum*			NT																													
66				ヒナアシハラモドキ	*Neosarmatium laeve*			DD																													
67				ユビアカベンケイガニ	*Parasesarma tripectinis*			NT																													
68				ベンケイガニ	*Sesarmops intermedius*			NT																													
69			モクズガニ科	ミナミアシハラガニ	*Pseudohelice subquadrata*			NT																													
70				ヒメヒライソモドキ	*Ptychognathus capillidigitatus*			NT																													
71				タイワンヒライソモドキ	*Ptychognathus ishii*			NT																													
72			ムツハアリアケガニ科	カワスナガニ	*Deiratonotus japonicus*			NT																													
73				ミナミムツハアリアケガニ	*Takedellus ambonensis*			DD																													
74			オサガニ科	ヒメヤマトオサガニ	*Macrophthalmus banzai*			NT																													
75				ホルトハウスオサガニ	*Macrophthalmus holthuisi*			NT																													

凡例）　▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜9＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			東北						関東				北陸		近畿																	
									寒河江ダム			月山ダム			宮ヶ瀬ダム				宇奈月ダム		天ヶ瀬ダム			日吉ダム			比奈知ダム			高山ダム			青蓮寺ダム			室生ダム			
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※
76	軟甲綱	エビ目	スナガニ科	シモフリシオマネキ	*Austruca triangularis*			NT																													
77	昆虫綱	トンボ目（蜻蛉目）	イトトンボ科	ヒメイトトンボ	*Agriocnemis pygmaea*			NT																													
78				カラフトイトトンボ	*Coenagrion hylas*			VU																														
79			サナエトンボ科	オキナワサナエ	*Asiagomphus amamiensis okinawanus*			NT																														
80				キイロサナエ	*Asiagomphus pryeri*			NT														●																	
81				オオサカサナエ	*Stylurus annulatus*			VU														●																	
82				タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*			NT																														
83			オニヤンマ科	オキナワミナミヤンマ	*Chlorogomphus okinawensis*			VU																														
84			エゾトンボ科	キイロヤマトンボ	*Macromia daimoji*			NT														●														▲		
85				オキナワコヤマトンボ	*Macromia kubokaiya*			NT																														
86		カメムシ目（半翅目）	アメンボ科	エサキアメンボ	*Limnoporus esakii*			NT																														
87			コオイムシ科	コオイムシ	*Appasus japonicus*			NT																							●					▲	●		▲
88			マツモムシ科	オキナワマツモムシ	*Notonecta montandoni*			NT																														
89		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	オキナワホシシマトビケラ	*Macrostemum okinawanum*			NT																														
90			アシエダトビケラ科	クチキトビケラ	*Ganonema uchidai*			NT																				▲										
91				ビワアシエダトビケラ	*Georgium japonicum*			NT																														
92		ハエ目（双翅目）	アミカ科	カニギンモンアミカ	*Neohapalothrix kanii*			VU																														
93			アミカモドキ科	ニホンアミカモドキ	*Deuterophlebia nipponica*			VU	▲																													
94			カ科	オオハマハマダラカ	*Anopheles saperoi*			NT																														
95		コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	フタキボシケシゲンゴロウ	*Allopachria bimaculata*			NT																														
96				キボシケシゲンゴロウ	*Allopachria flavomaculata*			DD										▲															●			▲		
97				クロゲンゴロウ	*Cybister brevis*			NT																														
98				ヒメフチトリゲンゴロウ	*Cybister rugosus*			VU																														
99				コガタノゲンゴロウ	*Cybister tripunctatus lateralis*			VU																														
100				エゾゲンゴロウモドキ	*Dytiscus marginalis czerskii*			VU			▼																												

凡例）　▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜10＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			東北						関東				北陸		近畿																					
						①	②	③	寒河江ダム			月山ダム			宮ヶ瀬ダム				宇奈月ダム		天ヶ瀬ダム			日吉ダム			比奈知ダム			高山ダム			青蓮寺ダム			室生ダム						
									流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※
101	昆虫綱	コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	シマゲンゴロウ	*Hydaticus bowringii*			NT																																
102				コマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus acuminatus*			NT																																	
103				オオマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus bonvouloiri*			NT																																	
104				アマミマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus seminarius*			NT																																	
105				マルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus subtilis*			NT																																	
106				ヤギマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus yagii*			NT																																	
107				キベリクロヒメゲンゴロウ	*Ilybius apicalis*			NT																														●			
108				キベリマメゲンゴロウ	*Platambus fimbriatus*			NT			▼																														
109			ミズスマシ科	オオミズスマシ	*Dineutus orientalis*			NT	▲	●																														
110				ミズスマシ	*Gyrinus japonicus*			VU																																	
111				リュウキュウヒメミズスマシ	*Gyrinus ryukyuensis*			CR																																	
112				コオナガミズスマシ	*Orectochilus punctipennis*			VU										▲									●			▲											
113			コガシラミズムシ科	クビボソコガシラミズムシ	*Haliplus japonicus*			DD	▲		▼						▼																							
114				コウトウコガシラミズムシ	*Haliplus kotoshonis*			NT																																	
115				マダラコガシラミズムシ	*Haliplus sharpi*			VU																																	
116			ガムシ科	マルヒラタガムシ	*Enochrus subsignatus*			NT																																	
117				スジヒラタガムシ	*Helochares nipponicus*			NT																														●			
118				コガムシ	*Hydrochara affinis*			DD			▼																														
119				ガムシ	*Hydrophilus acuminatus*			NT																																	
120				コガタガムシ	*Hydrophilus bilineatus cashimirensis*			VU																																	
121				オキナワマルチビガムシ	*Pelthydrus okinawanus*			DD																																	
122			ヒメドロムシ科	ヨコミゾドロムシ	*Leptelmis gracilis*			VU																						▲											
123				ケスジドロムシ	*Pseudamophilus japonicus*			VU			▼																														
124		ハチ目（膜翅目）	ヒメバチ科	ミズバチ	*Agriotypus gracilis*			DD																																	
確認種類数									3	1	8	0	0	2	0	0	3	4	0	0	0	11	1	0	0	0	1	1	0	3	1	0	1	2	1	3	4	1	1

凡例） ▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜11＞

| No. | 綱和名 | 目和名 | 科和名 | 種和名 | 学名 | 選定基準 | | | 近畿 | | | | | | | 中国 | | | 四国 | | | | | | | | | 九州 | | | | | | | | |

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜12＞

| No. | 綱和名 | 目和名 | 科和名 | 種和名 | 学名 | 選定基準 | | | 近畿 | | | | | | | 中国 | | | 四国 | | | | | | | | | 九州 | | | | | | | | |

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜13＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			近畿							中国			四国								九州																							
									布目ダム				一庫ダム			島地川ダム			石手川ダム			野村ダム			鹿野川ダム			下筌ダム		松原ダム			大山ダム			寺内ダム			巨勢川調整池		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	ダム湖	その他※
51	二枚貝綱	マルスダレガイ目	ニッコウガイ科	ヌノメイチョウシラトリ	*Pistris capsoides*			NT																																							
52			シオサザナミ科	ミナトマスオガイ	*Psammotaena inflata*			VU																																								
53				ハザクラガイ	*Psammotaena minor*			NT																																								
54	ヒル綱	吻蛭目	ヒラタビル科	ミドリビル	*Ancyrobdella smaragdina*			DD																																							
55				イボビル	*Hemiclepsis japonica*			DD																																								
56	軟甲綱	ヨコエビ目	キタヨコエビ科	ナリタヨコエビ	*Jesogammarus naritai*			NT																																							
57		ワラジムシ目	ウミクワガタ科	ドロホリウミクワガタ	*Gnathia limicola*			DD																																							
58		エビ目	テッポウエビ科	マングローブテッポウエビ	*Alpheus richardsoni*			NT																																							
59			オカヤドカリ科	オカヤドカリ	*Coenobita cavipes*	国天																																								
60			コブシガニ科	マングルマメコブシガニ	*Philyra nishihirai*			DD																																							
61			サワガニ科	オキナワミナミサワガニ	*Candidiopotamon okinawense*			NT																																							
62				アラモトサワガニ	*Geothelphusa aramotoi*			VU																																							
63				サカモトサワガニ	*Geothelphusa sakamotoanus*			NT																																							
64			ベンケイガニ科	リュウキュウアカテガニ	*Chiromantes ryukyuanum*			VU																																							
65				フジテガニ	*Clistocoeloma villosum*			NT																																							
66				ヒナアシハラモドキ	*Neosarmatium laeve*			DD																																							
67				ユビアカベンケイガニ	*Parasesarma tripectinis*			NT																																							
68				ベンケイガニ	*Sesarmops intermedius*			NT																																							
69			モクズガニ科	ミナミアシハラガニ	*Pseudohelice subquadrata*			NT																																							
70				ヒメヒライソモドキ	*Ptychognathus capillidigitatus*			NT																																							
71				タイワンヒライソモドキ	*Ptychognathus ishii*			NT																																							
72			ムツハアリアケガニ科	カワスナガニ	*Deiratonotus japonicus*			NT																																							
73				ミナミムツハアリアケガニ	*Takedellus ambonensis*			DD																																							
74			オサガニ科	ヒメヤマトオサガニ	*Macrophthalmus banzai*			NT																																							
75				ホルトハウスオサガニ	*Macrophthalmus holthuisi*			NT																																							

凡例） ▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜14＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			近畿						中国			四国							九州																					
									布目ダム				一庫ダム			島地川ダム			石手川ダム			野村ダム			鹿野川ダム			下筌ダム		松原ダム			大山ダム			寺内ダム			巨勢川調整池		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	ダム湖	その他※
76	軟甲綱	エビ目	スナガニ科	シモフリシオマネキ	*Austruca triangularis*			NT																																	
77	昆虫綱	トンボ目（蜻蛉目）	イトトンボ科	ヒメイトトンボ	*Agriocnemis pygmaea*			NT																																	
78				カラフトイトトンボ	*Coenagrion hylas*			VU																																	
79			サナエトンボ科	オキナワサナエ	*Asiagomphus amamiensis okinawanus*			NT																																	
80				キイロサナエ	*Asiagomphus pryeri*			NT																																	
81				オオサカサナエ	*Stylurus annulatus*			VU																																	
82				タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*			NT								●			●																	▼					
83			オニヤンマ科	オキナワミナミヤンマ	*Chlorogomphus okinawensis*			VU																																	
84			エゾトンボ科	キイロヤマトンボ	*Macromia daimoji*			NT																																	
85				オキナワコヤマトンボ	*Macromia kubokaiya*			NT																																	
86		カメムシ目（半翅目）	アメンボ科	エサキアメンボ	*Limnoporus esakii*			NT																													▼				
87			コオイムシ科	コオイムシ	*Appasus japonicus*			NT				▲																		▲		▼								●	
88			マツモムシ科	オキナワマツモムシ	*Notonecta montandoni*			NT																																	
89		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	オキナワホシシマトビケラ	*Macrostemum okinawanum*			NT																																	
90			アシエダトビケラ科	クチキトビケラ	*Ganonema uchidai*			NT								▲	●																								
91				ビワアシエダトビケラ	*Georgium japonicum*			NT									●																								
92		ハエ目（双翅目）	アミカ科	カニギンモンアミカ	*Neohapalothrix kanii*			VU																																	
93			アミカモドキ科	ニホンアミカモドキ	*Deuterophlebia nipponica*			VU																																	
94			カ科	オオハマハマダラカ	*Anopheles saperoi*			NT																																	
95		コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	フタキボシケシゲンゴロウ	*Allopachria bimaculata*			NT																																	
96				キボシケシゲンゴロウ	*Allopachria flavomaculata*			DD																▼																	
97				クロゲンゴロウ	*Cybister brevis*			NT																																	
98				ヒメフチトリゲンゴロウ	*Cybister rugosus*			VU																																	
99				コガタノゲンゴロウ	*Cybister tripunctatus lateralis*			VU																					●		●	▼					▼				
100				エゾゲンゴロウモドキ	*Dytiscus marginalis czerskii*			VU																																	

凡例） ▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜15＞

| No. | 綱和名 | 目和名 | 科和名 | 種和名 | 学名 | 選定基準 | | | 近畿 | | | | | | | | | 中国 | | | 四国 | | | | | | | | | 九州 | | | | | | | | |

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜16＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			沖縄																										確認ダム数
									辺野喜ダム			普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			大保ダム				羽地ダム				漢那ダム				金武ダム	全体					
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	流入河川	ダム湖内	下流河川	その他※	合計	
1	腹足綱	アマオブネガイ目	アマオブネガイ科	ヒメカノコガイ	*Clithon oualaniense*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
2				アラハダカノコガイ	*Neripteron asperulatum*			NT														▼													0	0	1	0	1	1
3				ツバサカノコガイ	*Neripteron auriculatum*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
4				ニセヒロクチカノコガイ	*Neripteron siquijorense*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
5				キジビキカノコガイ	*Neripteron spirale*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
6				コウモリカノコガイ	*Neripteron subauriculatum*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
7				フリソデカノコガイ	*Neripteron sp.B*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
8				アカグチカノコガイ	*Neritina petiti*			NT									▼					▼													0	0	2	0	2	2
9				シマカノコガイ	*Neritina turrita*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
10				クロズミアカグチカノコガイ	*Neritina sp. A*			NT									▼					▼													0	0	2	0	2	2
11				ウスベニツバサカノコガイ	*Neritina sp. B*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
12			フネアマガイ科	カミングフネアマガイ	*Septaria cumingiana*			VU									▼					▼													0	0	2	0	2	2
13			ユキスズメガイ科	ミヤコドリガイ	*Phenacolepas pulchella*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
14		新生腹足目	タニシ科	マルタニシ	*Cipangopaludina chinensis laeta*			VU																											0	0	1	0	1	1
15				オオタニシ	*Cipangopaludina japonica*			NT																											0	2	1	0	3	2
16			トゲカワニナ科	ヌノメカワニナ	*Melanoides tuberculatus*			NT														●	▼				▲				▲	●		▲	▲	2	2	1	2	7	4
17				ネジヒダカワニナ	*Sermyla riqueti*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
18				アマミカワニナ	*Stenomelania costellaris*			CR+EN																							▼			0	0	1	0	1	1
19				イボアヤカワニナ	*Tarebia granifera*			NT															▼			▲					●			0	1	1	1	3	3
20			カワニナ科	イボカワニナ	*Biwamelania multigranosa*			NT																											0	1	0	0	1	1
21				ナカセコカワニナ	*Biwamelania nakasekoae*			CR+EN																											0	1	0	0	1	1
22			キバウミニナ科	フトヘナタリガイ	*Cerithidea moerchii*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
23				マドモチウミニナ	*Terebralia sulcata*			VU																							▼			0	0	1	0	1	1
24			タマキビ科	イロタマキビガイ	*Littoraria pallescens*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
25			ワカウラツボ科	マングルツボ	*Iravadia quadrasi*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1

凡例） ▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜17＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			沖縄																										全体					確認ダム数
									辺野喜ダム			普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			大保ダム				羽地ダム				漢那ダム				金武ダム							
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	流入河川	ダム湖内	下流河川	その他※	合計	
26	腹足綱	新生腹足目	ワカウラツボ科	サザナミツボ	*Nozeba ziczac*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
27			カチドキシタダミ科	カトゥラブシキシタダミ	*Coliracemata katurana*			CR+EN																							▼			0	0	1	0	1	1
28			カワザンショウガイ科	オイランカワザンショウガイ	*Assiminea aff. yoshidayukioi*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
29			ミズゴマツボ科	オキナワミズゴマツボ	*Stenothyra basiangulata*			NT					●	▼		●	▼				▲		▼			▲			▼	▲				▲	2	2	4	2	10	6
30			ムシロガイ科	カニノテムシロガイ	*Nassarius bellalus*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
31		汎有肺目	トウガタガイ科	アンバルクチキレガイ	*Syrnola hanzawai*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
32			イソアワモチ科	ゴマセンベイアワモチ	*Platevindex cf. mortoni*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
33			オカミミガイ科	カタシイノミミガイ	*Cassidula crassiuscula*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
34				ウラシマミミガイ	*Cassidula mustelina*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
35				ヒメシイノミミガイ	*Cassidula paludosa nigrobrunnea*			CR+EN																							▼			0	0	1	0	1	1
36				キヌメハマシイノミガイ	*Melampus sulculosus*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
37				クロヒラシイノミガイ	*Pythia pachyodon*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
38			モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Fossaria truncatula*			DD																											2	0	2	2	6	6
39				モノアラガイ	*Radix auricularia japonica*			NT																											1	5	15	3	24	16
40				タイワンモノアラガイ	*Radix auricularia swinhoei*			DD		●	▼		●							●				▼								●		▲	▲	1	4	2	1	8	6
41			ヒラマキガイ科	ヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus chinensis spirillus*			DD			▼									▼										▲	●		▲	▲	4	7	8	1	20	15
42				トウキョウヒラマキガイ	*Gyraulus tokyoensis*			DD																			●		▲	▲	●		▲	▲	3	4	1	2	10	5
43				クルマヒラマキガイ	*Hippeutis cantori*			VU																											0	1	1	0	2	2
44				ヒラマキガイモドキ	*Polypylis hemisphaerula*			NT																											0	3	1	1	5	4
45				リュウキュウヒラマキガイモドキ	*Polypylis usta*			NT																								●		▲		0	1	0	1	2	1
46	二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	トンガリササノハガイ	*Lanceolaria grayii*			NT																											0	1	0	0	1	1
47				マツカサガイ	*Pronodularia japanensis*			NT																											0	1	0	0	1	1
48				マルドブガイ	*Sinanodonta calipygos*			VU																											0	2	0	0	2	2
49		マルスダレガイ目	シジミ科	セタシジミ	*Corbicula sandai*			VU																											0	1	0	0	1	1
50				ヤエヤマヒルギシジミ	*Geloina erosa*			VU																							▼			0	0	1	0	1	1

凡例）　▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜18＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			沖縄																										全体					確認ダム数
									辺野喜ダム			普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			大保ダム				羽地ダム				漢那ダム				金武ダム						
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	流入河川	ダム湖内	下流河川	その他※	合計	
51	二枚貝綱	マルスダレガイ目	ニッコウガイ科	ヌノメイチョウシラトリ	*Pistris capsoides*			NT																								▼			0	0	1	0	1	1
52			シオサザナミ科	ミナトマスオガイ	*Psammotaena inflata*			VU																								▼			0	0	1	0	1	1
53				ハザクラガイ	*Psammotaena minor*			NT																								▼			0	0	1	0	1	1
54	ヒル綱	吻蛭目	ヒラタビル科	ミドリビル	*Ancyrobdella smaragdina*			DD																											0	1	0	0	1	1
55				イボビル	*Hemiclepsis japonica*			DD	▲																											2	0	0	0	2	2
56	軟甲綱	ヨコエビ目	キタヨコエビ科	ナリタヨコエビ	*Jesogammarus naritai*			NT																											0	1	1	0	2	1
57		ワラジムシ目	ウミクワガタ科	ドロホリウミクワガタ	*Gnathia limicola*			DD																								▼			0	0	1	0	1	1
58		エビ目	テッポウエビ科	マングローブテッポウエビ	*Alpheus richardsoni*			NT																								▼			0	0	1	0	1	1
59			オカヤドカリ科	オカヤドカリ	*Coenobita cavipes*	国天																										▼			0	0	1	0	1	1
60			コブシガニ科	マングルマメコブシガニ	*Philyra nishihirai*			DD																								▼			0	0	1	0	1	1
61			サワガニ科	オキナワミナミサワガニ	*Candidiopotamon okinawense*			NT				▲			▲	●		▲	●		▲														4	2	0	0	6	4
62				アラモトサワガニ	*Geothelphusa aramotoi*			VU	▲			▲	●								▲	●		▲	●			▲	●						▲	6	4	0	0	10	6
63				サカモトサワガニ	*Geothelphusa sakamotoanus*			NT	▲	●	▼	▲	●	▼	▲	●	▼	▲	●	▼	▲	●														5	5	4	0	14	5
64			ベンケイガニ科	リュウキュウアカテガニ	*Chiromantes ryukyuanum*			VU																								▼			0	0	1	0	1	1
65				フジテガニ	*Clistocoeloma villosum*			NT																								▼			0	0	1	0	1	1
66				ヒナアシハラモドキ	*Neosarmatium laeve*			DD																								▼			0	0	1	0	1	1
67				ユビアカベンケイガニ	*Parasesarma tripectinis*			NT																								▼			0	0	1	0	1	1
68				ベンケイガニ	*Sesarmops intermedius*			NT																								▼			0	0	1	0	1	1
69			モクズガニ科	ミナミアシハラガニ	*Pseudohelice subquadrata*			NT																								▼			0	0	1	0	1	1
70				ヒメヒライソモドキ	*Ptychognathus capillidigitatus*			NT																								▼			0	0	1	0	1	1
71				タイワンヒライソモドキ	*Ptychognathus ishii*			NT																								▼			0	0	1	0	1	1
72			ムツハアリアケガニ科	カワスナガニ	*Deiratonotus japonicus*			NT																								▼			0	0	1	0	1	1
73				ミナミムツハアリアケガニ	*Takedellus ambonensis*			DD																								▼			0	0	1	0	1	1
74			オサガニ科	ヒメヤマトオサガニ	*Macrophthalmus banzai*			NT																								▼			0	0	1	0	1	1
75				ホルトハウスオサガニ	*Macrophthalmus holthuisi*			NT																								▼			0	0	1	0	1	1

凡例） ▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜19＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			沖縄																										全体					確認ダム数
									辺野喜ダム			普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			大保ダム				羽地ダム				漢那ダム				金武ダム						
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	流入河川	ダム湖内	下流河川	その他※	合計	
76	軟甲綱	エビ目	スナガニ科	シモフリシオマネキ	*Austruca triangularis*			NT																							▼			0	0	1	0	1	1
77	昆虫綱	トンボ目（蜻蛉目）	イトトンボ科	ヒメイトトンボ	*Agriocnemis pygmaea*			NT																		▲						▲			0	0	0	2	2	2
78				カラフトイトトンボ	*Coenagrion hylas*			VU																											0	0	0	1	1	1
79			サナエトンボ科	オキナワサナエ	*Asiagomphus amamiensis okinawanus*			NT		●	▼		●	▼	▲	●	▼	▲	●	▼	▲			▲			▲				▲			▲	7	4	4	0	15	9
80				キイロサナエ	*Asiagomphus pryeri*			NT																											0	1	0	0	1	1
81				オオサカサナエ	*Stylurus annulatus*			VU																											0	1	0	0	1	1
82				タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*			NT																											0	2	1	0	3	3
83			オニヤンマ科	オキナワミナミヤンマ	*Chlorogomphus okinawensis*			VU																▲											1	0	0	0	1	1
84			エゾトンボ科	キイロヤマトンボ	*Macromia daimoji*			NT																											1	1	0	0	2	2
85				オキナワコヤマトンボ	*Macromia kubokaiya*			NT	▲		▼	▲	●		▲	●	▼	▲	●		▲	●		▲	●			▲	●	▼		▲	●			▲	9	7	3	0	19	9
86		カメムシ目（半翅目）	アメンボ科	エサキアメンボ	*Limnoporus esakii*			NT																											0	0	1	0	1	1
87			コオイムシ科	コオイムシ	*Appasus japonicus*			NT																											2	3	1	2	8	5
88			マツモムシ科	オキナワマツモムシ	*Notonecta montandoni*			NT																									▼		▲	2	0	1	0	3	2
89		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	オキナワホシシマトビケラ	*Macrostemum okinawanum*			NT	▲															▲			▲				▲				4	0	0	0	4	4
90			アシエダトビケラ科	クチキトビケラ	*Ganonema uchidai*			NT																											2	1	0	0	3	2
91				ビワアシエダトビケラ	*Georgium japonicum*			NT																											0	1	0	0	1	1
92		ハエ目（双翅目）	アミカ科	カニギンモンアミカ	*Neohapalothrix kanii*			VU																											1	0	0	0	1	1
93			アミカモドキ科	ニホンアミカモドキ	*Deuterophlebia nipponica*			VU																											1	0	0	0	1	1
94			カ科	オオハマハマダラカ	*Anopheles saperoi*			NT			▼			▼	▲		▼				▲											▲			▲	4	0	3	0	7	6
95		コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	フタキボシケシゲンゴロウ	*Allopachria bimaculata*			NT	▲			▲		▼	▲			▲	●		▲	●		▲			▲				▲			▲	9	2	1	0	12	9
96				キボシケシゲンゴロウ	*Allopachria flavomaculata*			DD																											1	1	1	1	4	4
97				クロゲンゴロウ	*Cybister brevis*			NT																											0	0	1	0	1	1
98				ヒメフチトリゲンゴロウ	*Cybister rugosus*			VU																								●		▲		0	1	0	1	2	1
99				コガタノゲンゴロウ	*Cybister tripunctatus lateralis*			VU																		▲			●					▲		0	3	2	2	7	6
100				エゾゲンゴロウモドキ	*Dytiscus marginalis czerskii*			VU																											0	0	1	0	1	1

凡例） ▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物重要種一覧（平成 30 年度）＜20＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			沖縄																										全体					確認ダム数
									辺野喜ダム			普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			大保ダム				羽地ダム				漢那ダム				金武ダム					
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	流入河川	ダム湖内	下流河川	その他※	合計	
101	昆虫綱	コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	シマゲンゴロウ	*Hydaticus bowringii*			NT																															
102				コマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus acuminatus*			NT																▼	▲					▲						0	1	1	2	4	3
103				オオマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus bonvouloiri*			NT																								▲				0	0	0	1	1	1
104				アマミマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus seminarius*			NT																	▲											0	0	0	1	1	1
105				マルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus subtilis*			NT														▼										▲				0	0	1	1	2	2
106				ヤギマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus yagii*			NT																								▲				0	0	0	1	1	1
107				キベリクロヒメゲンゴロウ	*Ilybius apicalis*			NT																												0	1	0	0	1	1
108				キベリマメゲンゴロウ	*Platambus fimbriatus*			NT																												1	2	4	0	7	5
109			ミズスマシ科	オオミズスマシ	*Dineutus orientalis*			NT		●			●		▲	●			●			●			●			▲			●			▲	●		▲	3	9	0	2	14	9
110				ミズスマシ	*Gyrinus japonicus*			VU																												0	1	1	0	2	1
111				リュウキュウヒメミズスマシ	*Gyrinus ryukyuensis*			CR																		▲											0	0	0	2	2	2
112				コオナガミズスマシ	*Orectochilus punctipennis*			VU																													1	1	2	1	5	5
113			コガシラミズムシ科	クビボソコガシラミズムシ	*Haliplus japonicus*			DD																													1	0	2	0	3	2
114				コウトウコガシラミズムシ	*Haliplus kotoshonis*			NT											●													●		▲		0	2	0	1	3	2
115				マダラコガシラミズムシ	*Haliplus sharpi*			VU																													0	1	0	0	1	1
116			ガムシ科	マルヒラタガムシ	*Enochrus subsignatus*			NT																													0	1	0	0	1	1
117				スジヒラタガムシ	*Helochares nipponicus*			NT																													0	1	0	0	1	1
118				コガムシ	*Hydrochara affinis*			DD																													0	0	1	0	1	1
119				ガムシ	*Hydrophilus acuminatus*			NT																													0	0	0	1	1	1
120				コガタガムシ	*Hydrophilus bilineatus cashimirensis*			VU																		▲											0	0	0	1	1	1
121				オキナワマルチビガムシ	*Pelthydrus okinawanus*			DD																					▲				●		▲	▲	2	1	0	1	4	3
122			ヒメドロムシ科	ヨコミゾドロムシ	*Leptelmis gracilis*			VU																													3	1	1	0	5	5
123				ケスジドロムシ	*Pseudamophilus japonicus*			VU																													1	0	4	0	5	4
124		ハチ目（膜翅目）	ヒメバチ科	ミズバチ	*Agriotypus gracilis*			DD																													1	0	0	0	1	1
確認種類数									6	4	6	5	7	5	7	6	8	5	8	3	8	6	9	6	3	1	10	6	5	2	3	10	11	48	15	12						

凡例）▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

選定基準

①「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

③「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2019：平成31年1月24日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種

CR：絶滅危惧ⅠA類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN：絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種

VU：絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種

NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種

LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物国外外来種一覧（平成 30 年度）＜1＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	外来種	北海道																						東北					
							大雪ダム			忠別ダム				金山ダム			滝里ダム			桂沢ダム			漁川ダム				豊平峡ダム			定山渓ダム			白川ダム			長井ダム		
							流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
1	普通海綿綱	ザラカイメン目	タンスイカイメン科	カワムラカイメン属[注1]	*Heteromeyenia* sp.	○																														
2	有棒状体綱	三岐腸目	サンカクアタマウズムシ科	アメリカツノウズムシ	*Girardia dorotocephala*	○																														
3				アメリカナミウズムシ	*Girardia tigrina*	○																											▼				
4	腹足綱	新生腹足目	リンゴガイ科	スクミリンゴガイ	*Pomacea canaliculata*	総合(重点)																														
5			トゲカワニナ科	ヌノメカワニナ	*Melanoides tuberculatus*	○																														
6				トウガタカワニナ	*Thiara scabra*	○																														
7			ミズツボ科	コモチカワツボ	*Potamopyrgus antipodarum*	総合(その他)																														
8			カワザンショウガイ科	ジャワザンショウ	*Taiwanassiminea bedaliensis*	○																														
9		汎有肺目	モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Fossaria truncatula*	○						▼																								
10				ハブタエモノアラガイ	*Pseudosuccinea columella*	総合(その他)																												▼			
11			サカマキガイ科	サカマキガイ	*Physa acuta*	○											▲	●	▼			▼						▼				●	▼			▼
12			ヒラマキガイ科	オリイレサカマキガイ	*Amerianna carinata*	○																														
13				ヒロマキミズマイマイ	*Menetus dilatatus*	○																														
14	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	カワヒバリガイ	*Limnoperna fortunei*	特定・総合(緊急)																														
15		マルスダレガイ目	シジミ科	タイワンシジミ	*Corbicula fluminea*	総合(その他)																														
16	軟甲綱	ヨコエビ目	マミズヨコエビ科	フロリダマミズヨコエビ	*Crangonyx floridanus*	総合(その他)																											▼			
17		エビ目	ヌマエビ科	シナヌマエビ	*Neocaridina davidi*	○																														
18			アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	*Procambarus clarkii*	総合(緊急)																											▼			
19	昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	イネゾウムシ科	イネミズゾウムシ	*Lissorhoptrus oryzophilus*	○												●														●				
20	被喉綱	ハネコケムシ目	オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*	○																														
確認種類数							0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	5	0	0	1

凡例）▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

特定：外来生物法で指定された特定外来生物

総合対策（緊急）：総合対策（緊急）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種。

総合対策（重点）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種。

総合対策（その他）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種。

注1）宮ヶ瀬ダムで確認されたカワムラカイメン属は北米原産のHeteromeyenia latitentaとみられる種である。

注2）その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物国外外来種一覧（平成 30 年度）＜2＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	外来種	東北						関東				北陸		近畿																	
							寒河江ダム			月山ダム			宮ヶ瀬ダム				宇奈月ダム		天ヶ瀬ダム			日吉ダム			比奈知ダム			高山ダム			青蓮寺ダム			室生ダム			
							流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※
1	普通海綿綱	ザラカイメン目	タンスイカイメン科	カワムラカイメン属[注1]	*Heteromeyenia* sp.	○								▼																					
2	有棒状体綱	三岐腸目	サンカクアタマウズムシ科	アメリカツノウズムシ	*Girardia dorotocephala*	○								▼																					
3				アメリカナミウズムシ	*Girardia tigrina*	○													▲	●	▼			▼			▼	▲		▼				▲		▼	
4	腹足綱	新生腹足目	リンゴガイ科	スクミリンゴガイ	*Pomacea canaliculata*	総合(重点)														●															
5			トゲカワニナ科	ヌノメカワニナ	*Melanoides tuberculatus*	○																													
6				トウガタカワニナ	*Thiara scabra*	○																													
7			ミズツボ科	コモチカワツボ	*Potamopyrgus antipodarum*	総合(その他)						▼		▼																					
8			カワザンショウガイ科	ジャワザンショウ	*Taiwanassiminea bedaliensis*	○																													
9		汎有肺目	モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Fossaria truncatula*	○			▼						▲													▲								
10				ハブタエモノアラガイ	*Pseudosuccinea columella*	総合(その他)																													
11			サカマキガイ科	サカマキガイ	*Physa acuta*	○			▼			▼		●	▼	▲		●	▲	●	▼							▲	●				▲			
12			ヒラマキガイ科	オリイレサカマキガイ	*Amerianna carinata*	○																													
13				ヒロマキミズマイマイ	*Menetus dilatatus*	○						▼		▼	▲		●																		
14	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	カワヒバリガイ	*Limnoperna fortunei*	特定・総合(緊急)														●	▼														
15		マルスダレガイ目	シジミ科	タイワンシジミ	*Corbicula fluminea*	総合(その他)								▼									▼			▼		▲		▼		▼		▲		▼	
16	軟甲綱	ヨコエビ目	マミズヨコエビ科	フロリダマミズヨコエビ	*Crangonyx floridanus*	総合(その他)								▼	▲				▲	●	▼		●	▼					▼			▲	●		▲
17		エビ目	ヌマエビ科	シナヌマエビ	*Neocaridina davidi*	○								▼																					
18			アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	*Procambarus clarkii*	総合(緊急)														●							▲						▲	●		
19	昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	イネゾウムシ科	イネミズゾウムシ	*Lissorhoptrus oryzophilus*	○																													
20	被喉綱	ハネコケムシ目	オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*	○																				▼		●	▼				●	▼	
確認種類数							0	0	2	0	0	3	0	1	8	4	0	2	3	6	4	0	1	3	0	0	3	5	2	4	0	0	1	5	3	3	1

凡例）▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

特定：外来生物法で指定された特定外来生物

総合対策（緊急）：総合対策（緊急）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種。

総合対策（重点）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種。

総合対策（その他）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種。

注1）宮ヶ瀬ダムで確認されたカワムラカイメン属は北米原産のHeteromeyenia latitentaとみられる種である。

注2）その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物国外外来種一覧（平成 30 年度）＜3＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	外来種	近畿							中国			四国								九州													
							布目ダム				一庫ダム			島地川ダム			石手川ダム			野村ダム			鹿野川ダム			下筌ダム		松原ダム			大山ダム			寺内ダム					
							流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川			
1	普通海綿綱	ザラカイメン目	タンスイカイメン科	カワムラカイメン属[注1]	*Heteromeyenia* sp.	○																															
2	有棒状体綱	三岐腸目	サンカクアタマウズムシ科	アメリカツノウズムシ	*Girardia dorotocephala*	○																															▼
3				アメリカナミウズムシ	*Girardia tigrina*	○			▼				▼																									
4	腹足綱	新生腹足目	リンゴガイ科	スクミリンゴガイ	*Pomacea canaliculata*	総合(重点)																															▼
5			トゲカワニナ科	ヌノメカワニナ	*Melanoides tuberculatus*	○																															
6				トウガタカワニナ	*Thiara scabra*	○																															
7			ミズツボ科	コモチカワツボ	*Potamopyrgus antipodarum*	総合(その他)																															
8			カワザンショウガイ科	ジャワザンショウ	*Taiwanassiminea bedaliensis*	○																															
9		汎有肺目	モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Fossaria truncatula*	○				▲																		▲										
10				ハブタエモノアラガイ	*Pseudosuccinea columella*	総合(その他)												●												▼					●	▼	
11			サカマキガイ科	サカマキガイ	*Physa acuta*	○		●	▼		▲		▼					●	▼								●	▲	●	▼		●			●	▼	
12			ヒラマキガイ科	オリイレサカマキガイ	*Amerianna carinata*	○																															
13				ヒロマキミズマイマイ	*Menetus dilatatus*	○																								▼							▼
14	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	カワヒバリガイ	*Limnoperna fortunei*	特定・総合(緊急)																															
15		マルスダレガイ目	シジミ科	タイワンシジミ	*Corbicula fluminea*	総合(その他)			▼											▲		▼							▼			▼					
16	軟甲綱	ヨコエビ目	マミズヨコエビ科	フロリダマミズヨコエビ	*Crangonyx floridanus*	総合(その他)	▲	●			▲	●	▼								●	▼		▼													
17		エビ目	ヌマエビ科	シナヌマエビ	*Neocaridina davidi*	○																															▼
18			アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	*Procambarus clarkii*	総合(緊急)						●																									▼
19	昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	イネゾウムシ科	イネミズゾウムシ	*Lissorhoptrus oryzophilus*	○																															
20	被喉綱	ハネコケムシ目	オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*	○		●	▼							▼	▲																		●		
確認種類数							1	3	4	1	2	2	3	0	0	1	1	2	1	1	1	2	0	0	1	0	1	2	1	4	0	1	1	0	3	7		

凡例）▲：流入河川、●：ダム湖内、▼：下流河川、■：その他

特定：外来生物法で指定された特定外来生物

総合対策（緊急）：総合対策（緊急）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種。

総合対策（重点）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種。

総合対策（その他）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種。

注1）宮ヶ瀬ダムで確認されたカワムラカイメン属は北米原産のHeteromeyenia latitentaとみられる種である。

注2）その他の調査地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ケ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、大保ダム、羽地ダム、漢那ダムの9ダムである。

底生動物国外外来種一覧（平成 30 年度）＜4＞

| No. | 綱和名 | 目和名 | 科和名 | 種和名 | 学名 | 外来種 | 九州 | 沖縄 | | |

2.2 生物多様性

日本の生物多様性を脅かす危機の一つとして、「外来種など人為的に持ち込まれたものによる生態系の攪乱」があげられています。

底生動物の国外外来種には、水産対象として導入されたり、鑑賞魚用の水草等に卵が付着した状態で持ち込まれたりするもの等があります。外来種は、爆発的に増殖して在来の生態系を一変させること、在来種と競合して駆逐してしまうことのほか、在来種と交雑することで遺伝的な攪乱が生じるおそれがあること等が指摘されています。

ここでは、人為的な生態系の攪乱状況の目安として、国外外来種のうち特定外来生物に指定されている種や、生態系被害防止外来種リストに掲載されている種、ダム湖周辺において分布が拡大している種（サカマキガイ）について確認状況を整理しました。

(1) 国外外来種の分布状況

・特定外来生物に指定されたカワヒバリガイを天ヶ瀬ダムで確認

特定外来生物※に指定されているカワヒバリガイが近畿の天ヶ瀬ダムのダム湖内及び下流河川で確認されました。

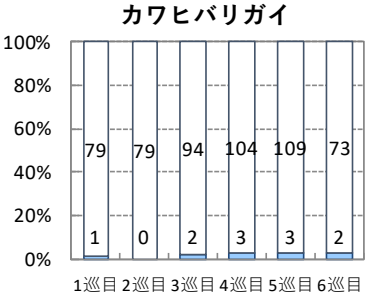
カワヒバリガイは天ヶ瀬ダムにおいて、1 巡目調査、4 巡目～6 巡目調査で確認されており（2 巡目と 3 巡目は調査未実施)、本ダムに定着していると考えられます。

国外外来種の確認ダム数の巡目比較

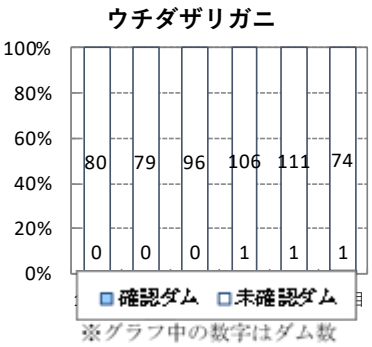
種名	区分	1 巡目調査 (80 ダム)	2 巡目調査 (79 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (107 ダム)	5 巡目調査 (112 ダム)	6 巡目調査 (75 ダム)	今回確認
カワヒバリガイ	特定外来	1 ダム 〔1.3%〕	0 ダム 〔0.0%〕	2 ダム 〔2.1%〕	3 ダム 〔2.8%〕	3 ダム 〔2.7%〕	2 ダム 〔2.7%〕	○
ウチダザリガニ	特定外来	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔0.9%〕	1 ダム 〔0.9%〕	1 ダム 〔1.3%〕	
コモチカワツボ	生態系被害防止	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	7 ダム 〔6.5%〕	12 ダム 〔10.7%〕	7 ダム 〔9.3%〕	○
フロリダマミズヨコエビ	生態系被害防止	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	13 ダム 〔12.1%〕	21 ダム 〔18.8%〕	16 ダム 〔21.3%〕	○
アメリカザリガニ	生態系被害防止	4 ダム 〔5.0%〕	7 ダム 〔8.9%〕	16 ダム 〔16.7%〕	18 ダム 〔16.8%〕	20 ダム 〔17.9%〕	14 ダム 〔18.7%〕	○
ハブタエモノアラガイ	生態系被害防止	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔1.3%〕	11 ダム 〔11.5%〕	16 ダム 〔15.0%〕	19 ダム 〔17.0%〕	21 ダム 〔28.0%〕	○
サカマキガイ		24 ダム 〔30.0%〕	39 ダム 〔49.4%〕	50 ダム 〔52.1%〕	73 ダム 〔68.2%〕	77 ダム 〔68.8%〕	53 ダム 〔70.7%〕	○

※（)内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。

※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。

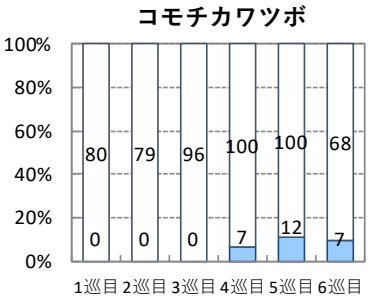


ダム湖を対象とした河川水辺の国勢調査において、これまでに確認された特定外来生物のカワヒバリガイとウチダザリガニの最新の確認状況を図に示しました。今回のとりまとめ対象した 40 ダムの調査ではウチダザリガニは確認されませんでしたが、カワヒバリガイが天ケ瀬ダムで確認されました。これまでにカワヒバリガイが確認されたダムは、全国で新豊根ダム、矢作ダム、天ヶ瀬ダム、高山ダムの 4 ダムとなっています。そのうち天ケ瀬ダムでは 1 巡目から継続して確認されており、本ダム内に定着しているものと考えられます。

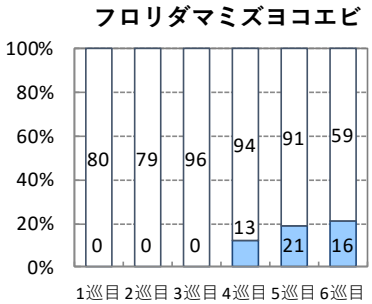


カワヒバリガイは最大殻長 4cm で足糸を用いて基質に固着する習性を持つ二枚貝類で、水道設備や発電施設などの水利用施設に悪影響をもたらしています。また、カワヒバリガイはコイ科魚類に寄生する吸虫の中間宿主としても知られており、カワヒバリガイの侵入に伴う吸虫の侵入も問題となっています。

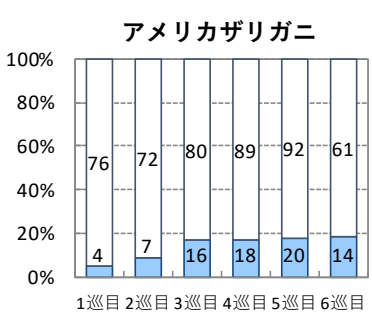
ウチダザリガニは体長 15cm を超える大型のザリガニで、1926 年に水産資源として北海道に導入されました。魚類、底生生物、水草などを捕食します。水草を切断して水草帯を減少させるほか、食害等により生態系の撹乱を引き起こしている可能性があります。河川水辺の国勢調査におけるダム湖内の調査では、4 巡目と 5 巡目調査時に北海道の鹿ノ子ダムでのみ確認されていましたが、6 巡目調査において本州の九頭竜ダムでも確認されました。



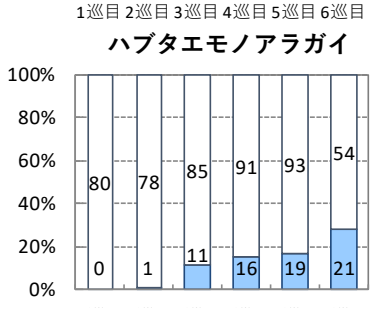
また、特定外来生物ではありませんが、生態系被害防止外来種リストに掲載されているコモチカワツボ、フロリダマミズヨコエビ、アメリカザリガニ、ハブタエモノアラガイ及び、ダム湖周辺において分布が拡大しているサカマキガイの最新の確認状況を図に示しました。



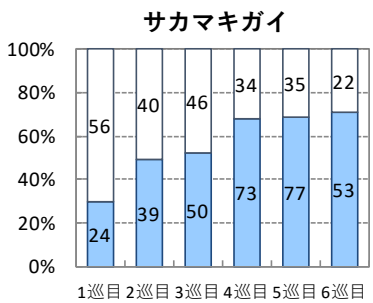
コモチカワツボは、ニュージーランド原産の北半球の亜寒帯～温帯域に広く分布する種で、外見は日本在来種であるカワニナの幼貝に似ています。国内では 1990 年代に養魚場などで確認されるようになり、現在では河川でもみられるようになりました。生態系や在来種への直接的な影響はまだ明らかではありませんが、ホタル繁殖のための餌のカワニナの代用品として使用されていた例があり、人為的な拡散が疑われるほか、繁殖力が高いことから分布の急速な拡大が懸念されています。今回とりまとめ対象とした 40 ダムのうち、2 ダムで確認されており、月山ダムでは、今回が河川水辺の国勢調査での初めての確認となりました。



フロリダマミズヨコエビは北アメリカが原産で、水草に付着してきた個体が野外に遺棄されて野生化したと考えられています。国内では 1989 年に初めて確認され、その後 20 年程度で日本各地に分布を拡大しました。在来ヨコエビ類との競合が懸念されています。今回とりまとめ対象とした 40 ダムのうち、10 ダムで確認されており、日吉ダム、室生ダムでは、今回が河川水辺の国勢調査での初めての確認となりました。



アメリカザリガニはアメリカ合衆国南部が原産で、食用ガエル（ウ



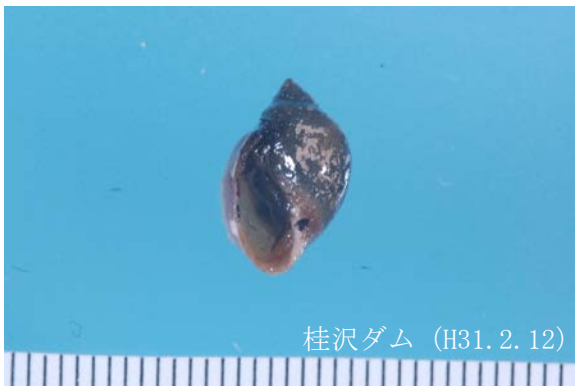
シガエル）の餌として国内に持ち込まれました。水生小動物への直接的な加害や水草の食害、これらによる他の生物への間接的な影響が懸念されています。今回とりまとめ対象の 40 ダムのうち、9 ダムで確認されており、巨勢川調整池では、今回が河川水辺の国勢調査での初めての確認となりました。

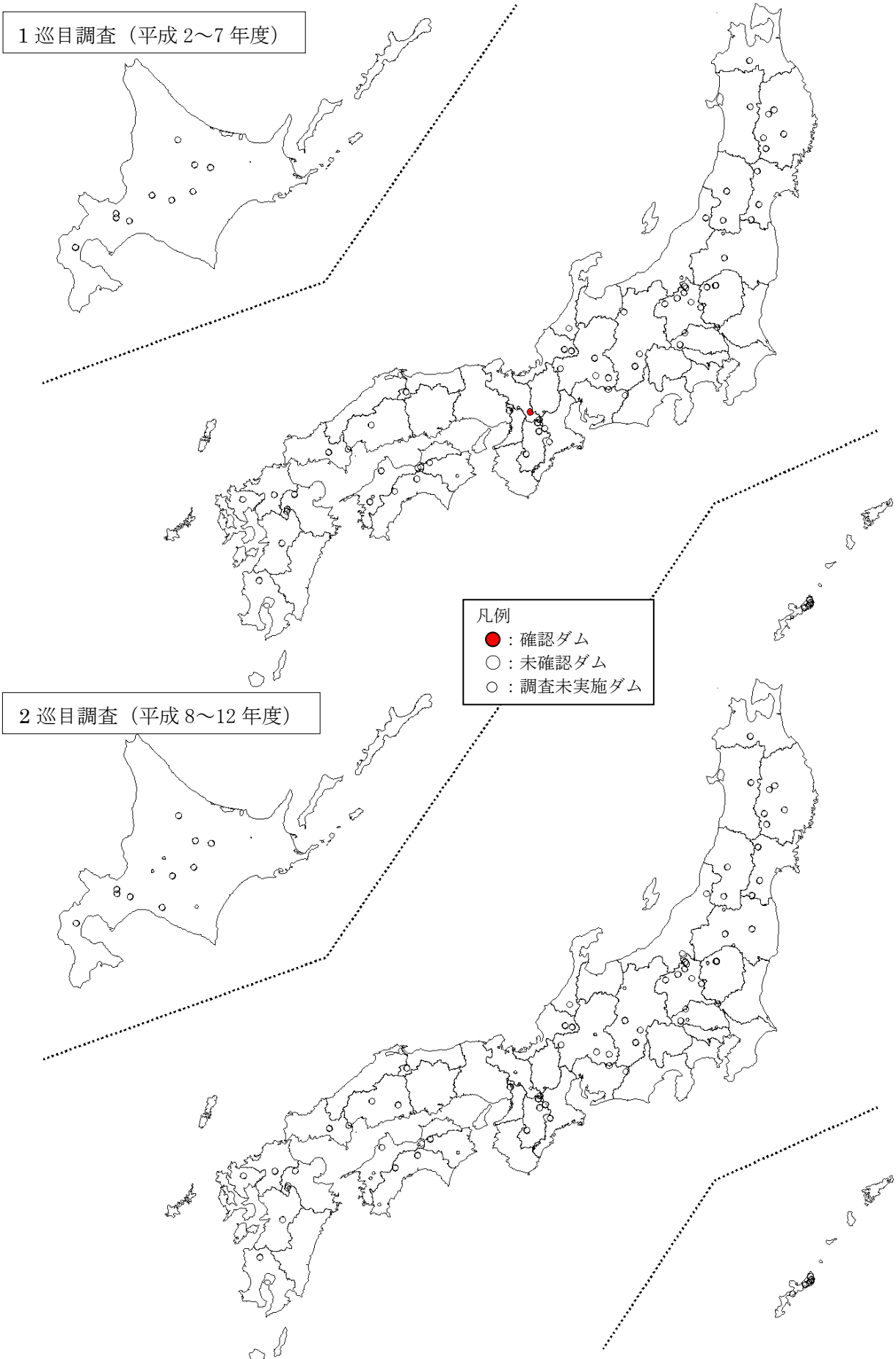
ハブタエモノアラガイは北アメリカが原産で、1975 年以降、国内各地で確認されています。形態がモノアラガイに良く似ていることから侵入に気づかれにくく、水草などに付着した卵塊が水草と共に非意図的に外部に持ち運ばれることによって生息域を拡大した可能性があります。今回とりまとめ対象とした 40 ダムのうち、12 ダムで確認されており、松原ダム、寺内ダム、巨勢川調整池、辺野喜ダム、新川ダム、福地ダム、漢那ダム、金武ダムでは、今回が河川水辺の国勢調査で初めての確認でした。

サカマキガイは、1935 年～1940 年頃の鑑賞魚の流行時に、淡水魚や水草とともにヨーロッパ等から持ち込まれたと考えられています。今回とりまとめ対象とした 40 ダムのうち、26 ダムで確認されており、このうち桂沢ダム、長井ダム、大山ダム、巨勢川調整池では今回が河川水辺の国勢調査で初めての確認でした。

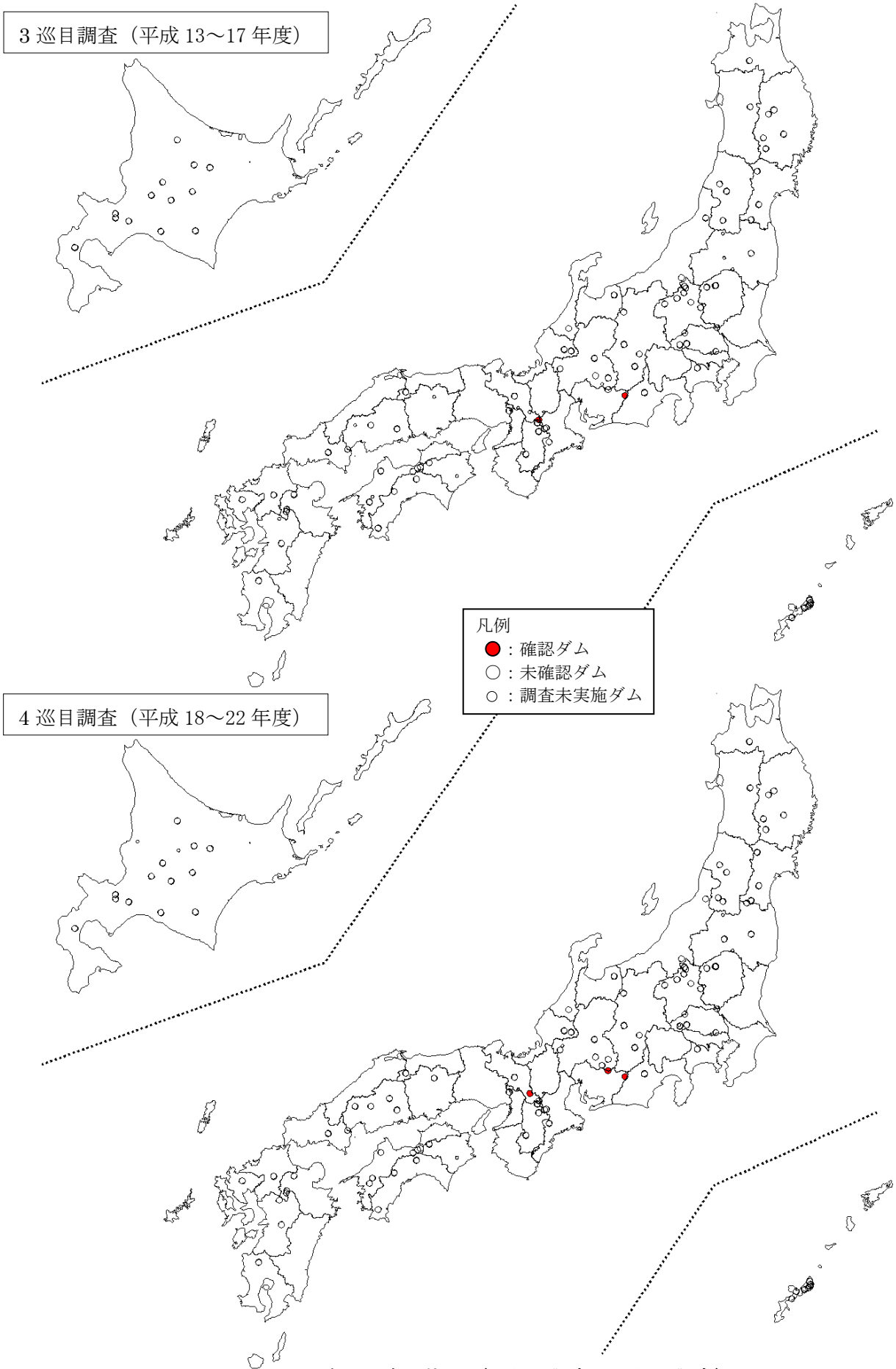
参考文献：1）日本生態学会編（2002）外来種ハンドブック, 地人書館
2）（独）国立環境研究所, 侵入生物データベース
3）近藤ら（2005）ため池と水田の生き物図鑑動物編, トンボ出版
4）紀平ら（2003）日本産淡水貝類図鑑①琵琶湖・淀川産の淡水貝類, ピーシーズ

金武ダム（H29.12.11）

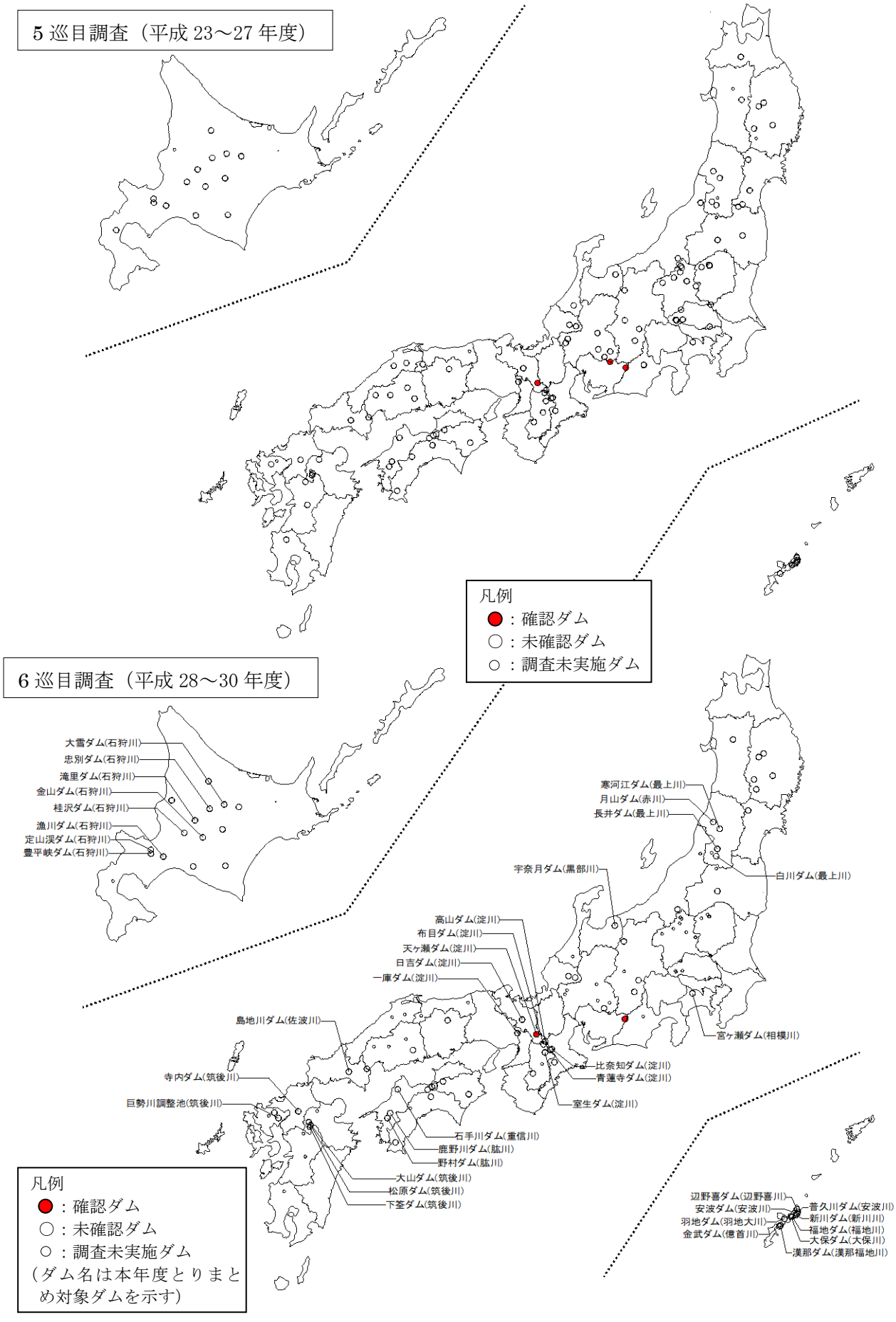

桂沢ダム（H31.2.12）



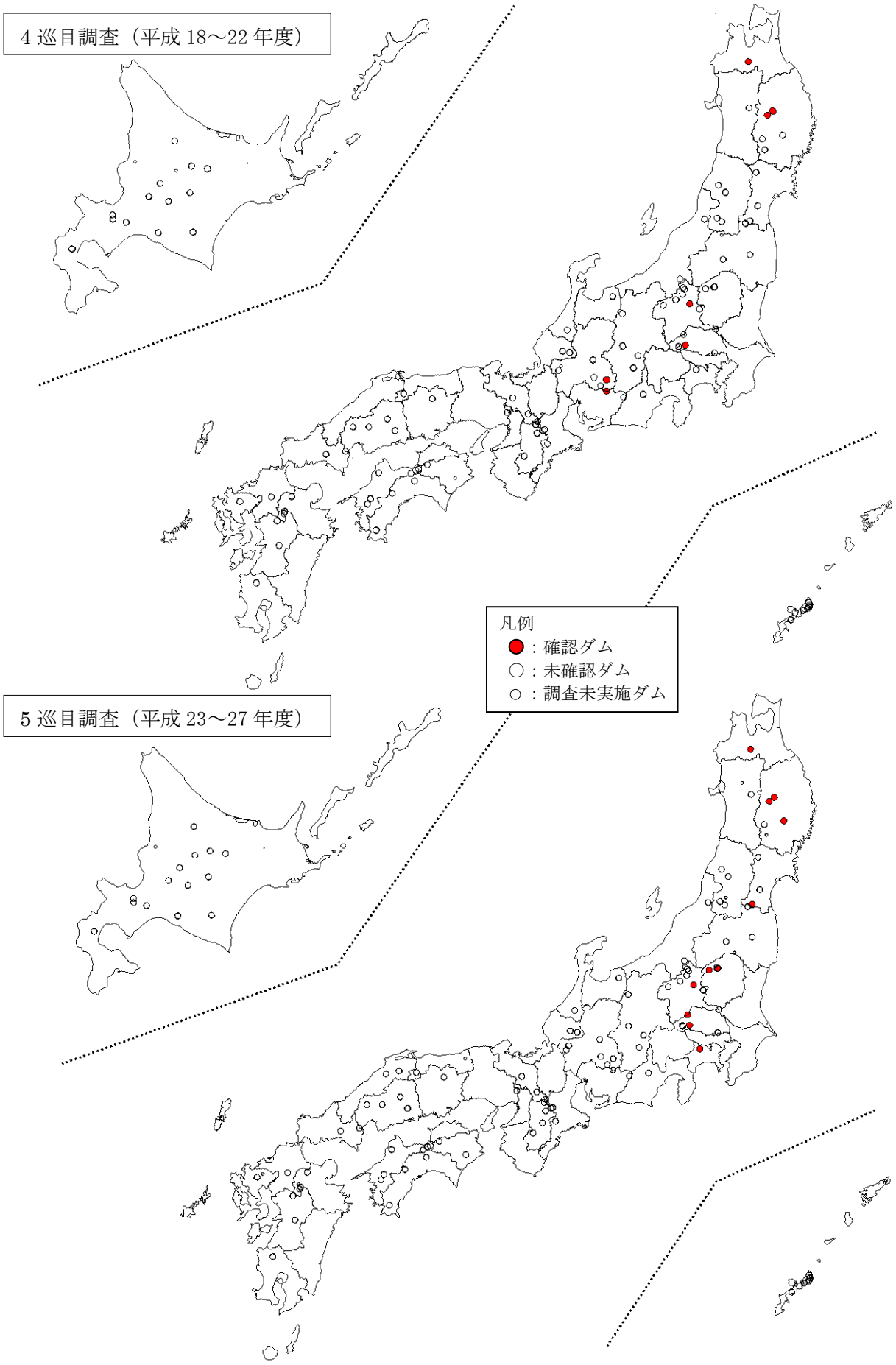
カワヒバリガイの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



カワヒバリガイの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

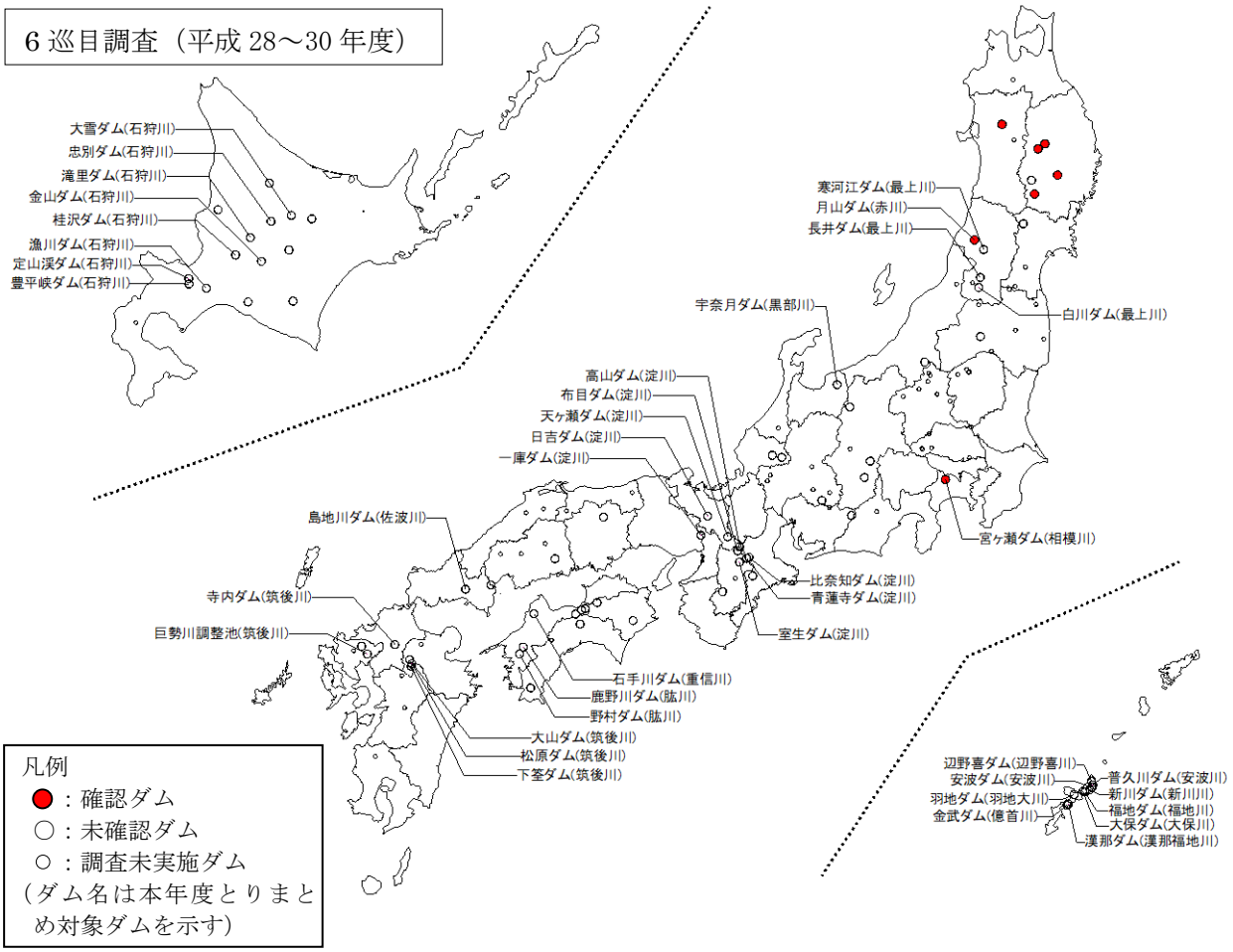


カワヒバリガイの確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

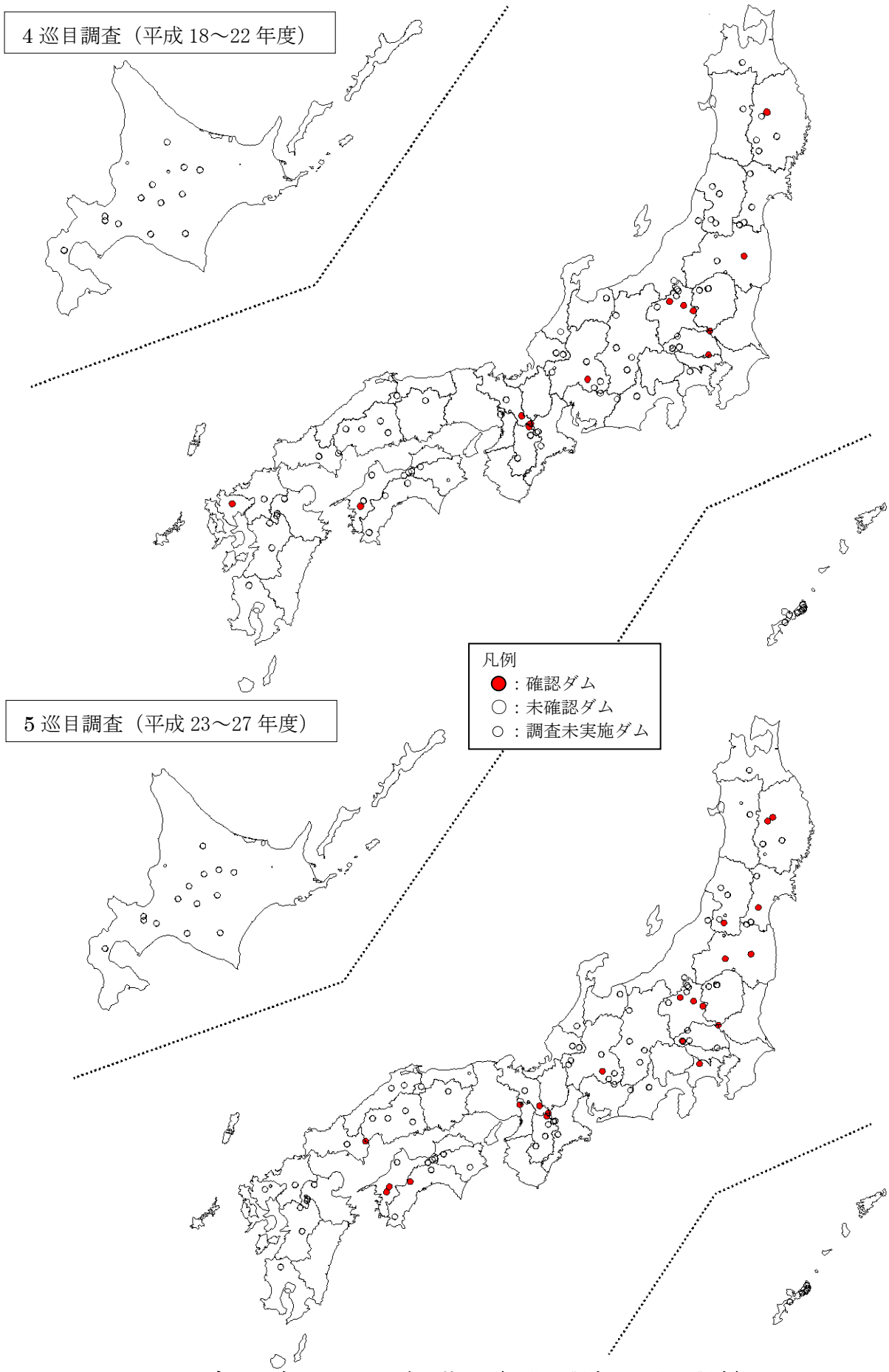


コモチカワツボの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

※コモチカワツボは、1,2,3 巡目には確認されていない

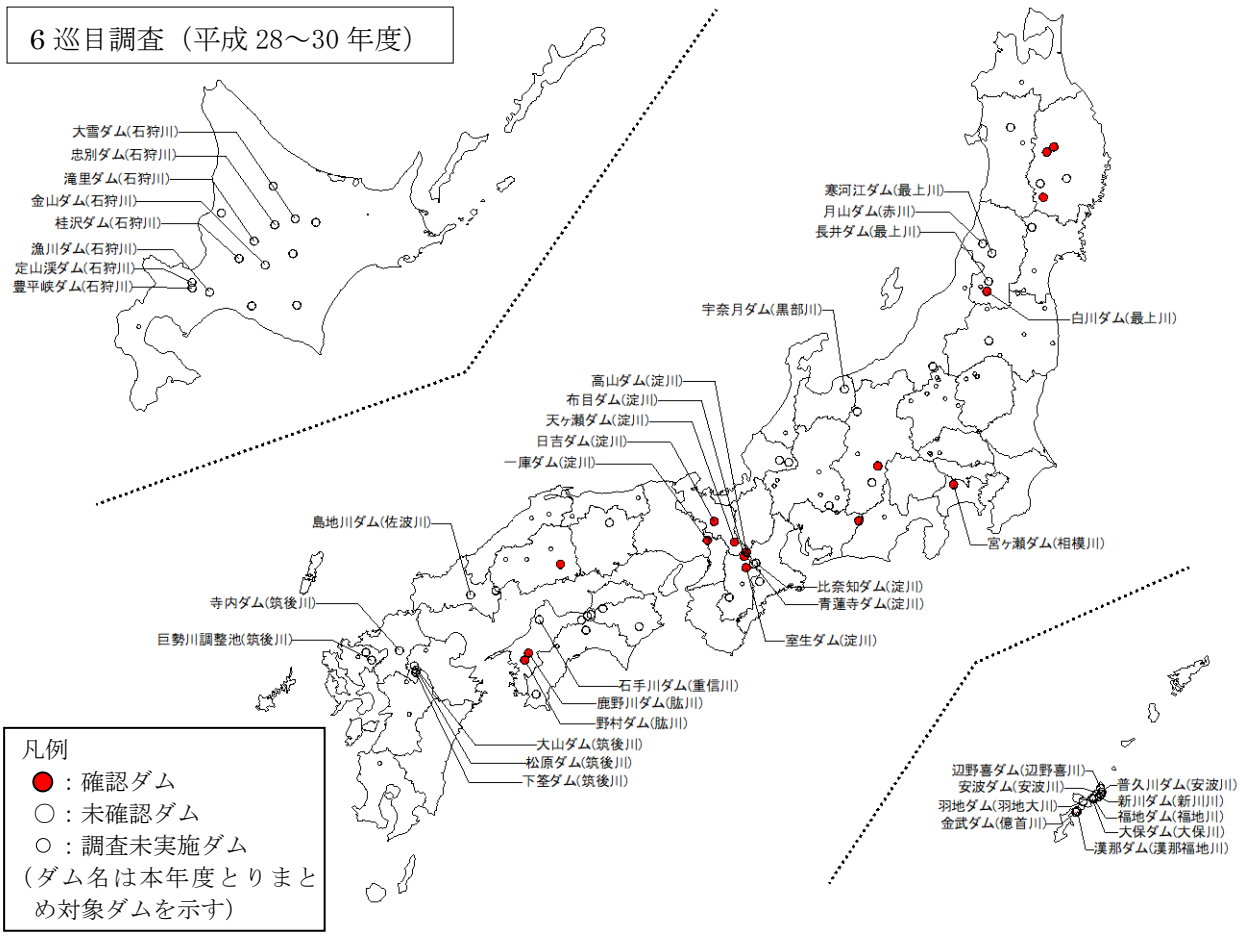


コモチカワツボの確認状況（6 巡目調査）

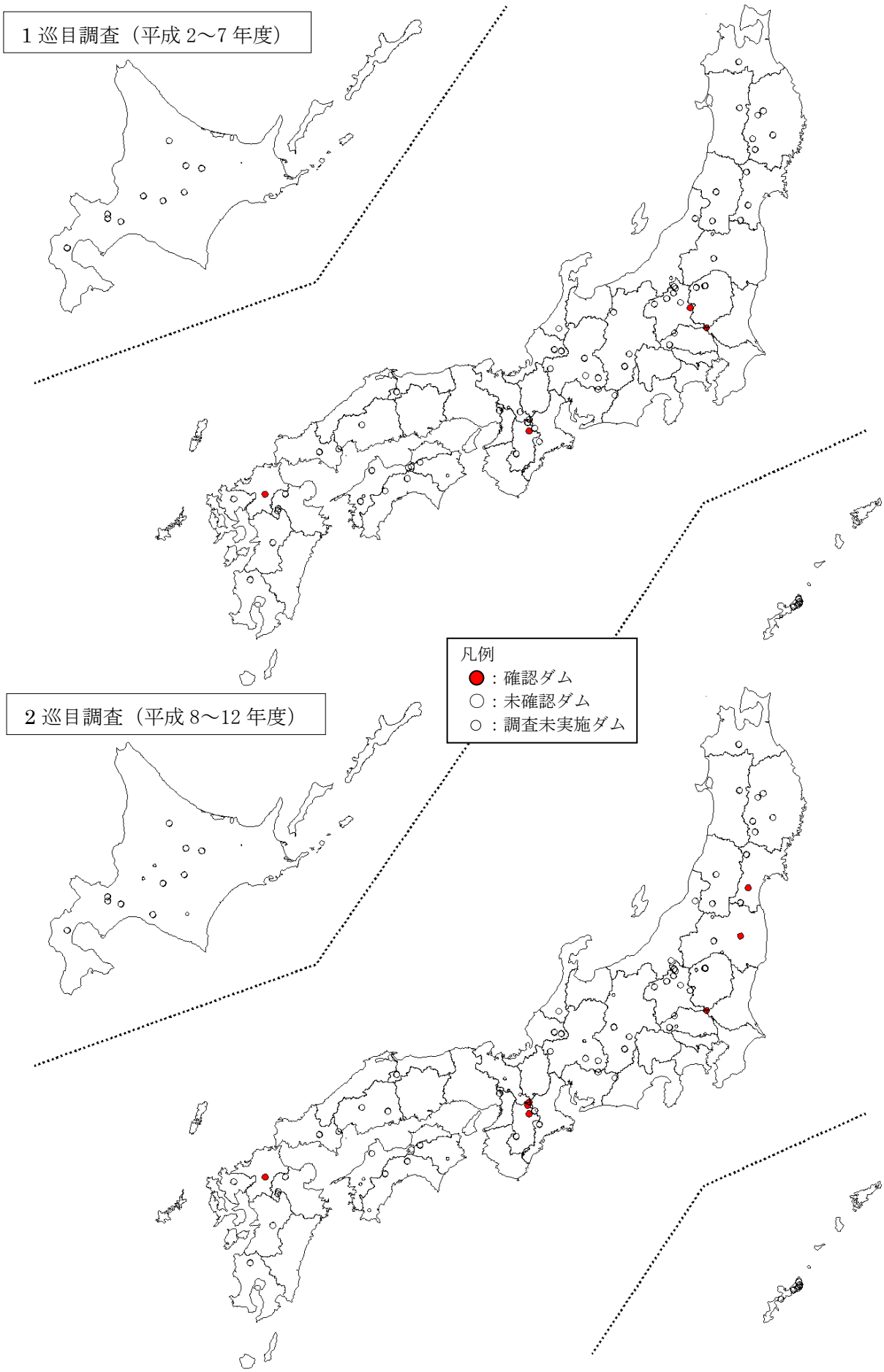


フロリダマミズヨコエビの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

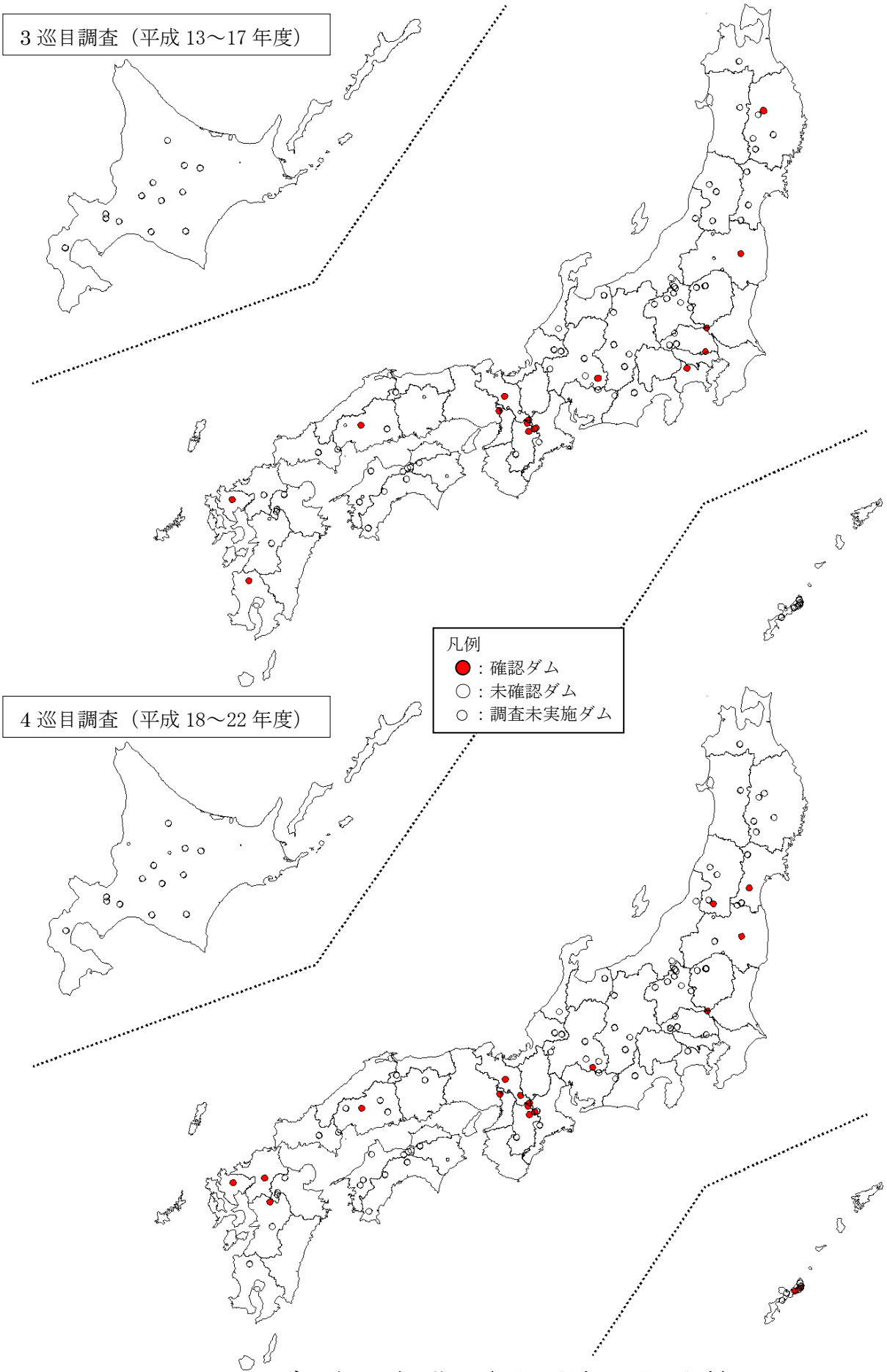
※フロリダマミズヨコエビは、1,2,3 巡目には確認されていない



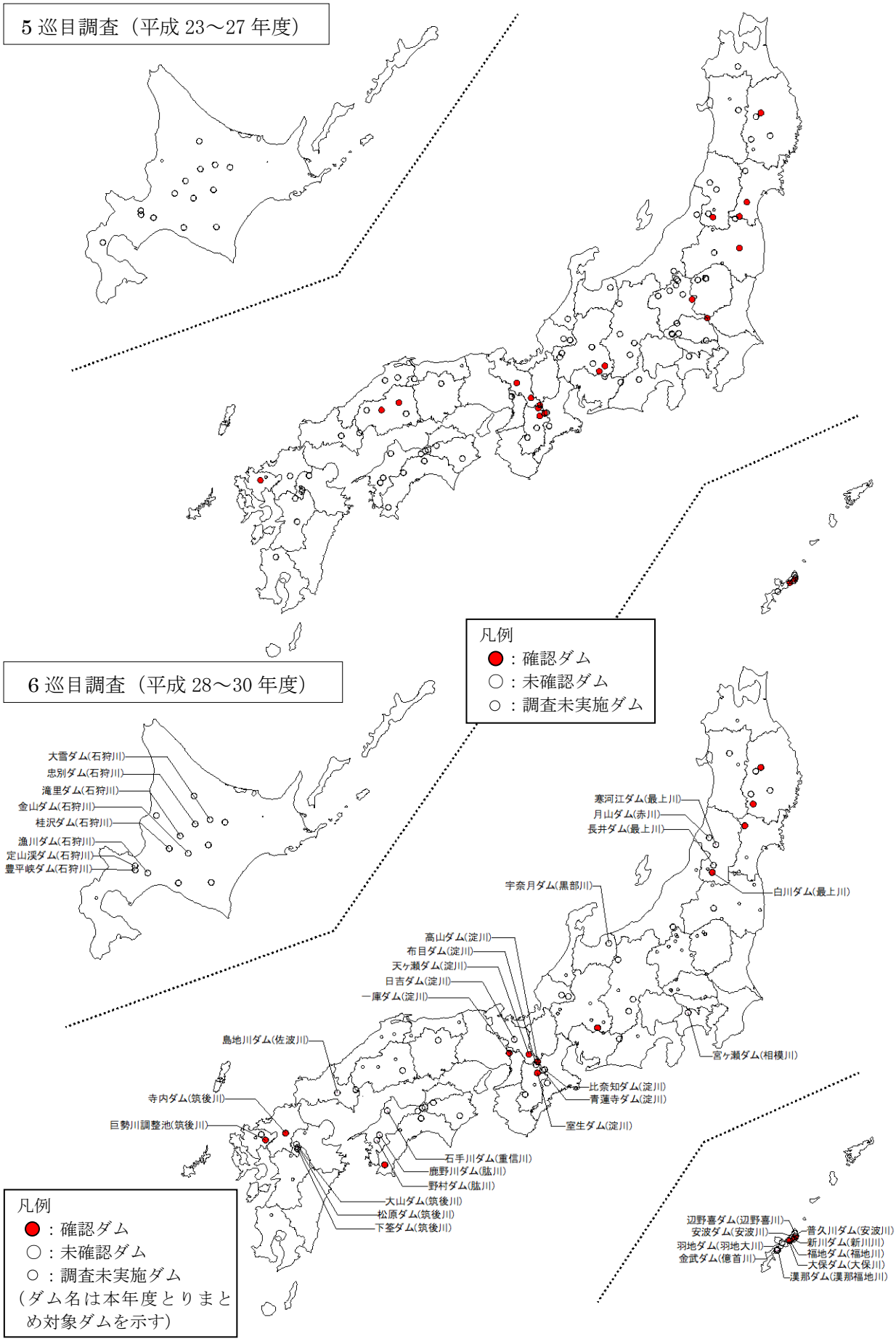
フロリダマミズヨコエビの確認状況（6 巡目調査）



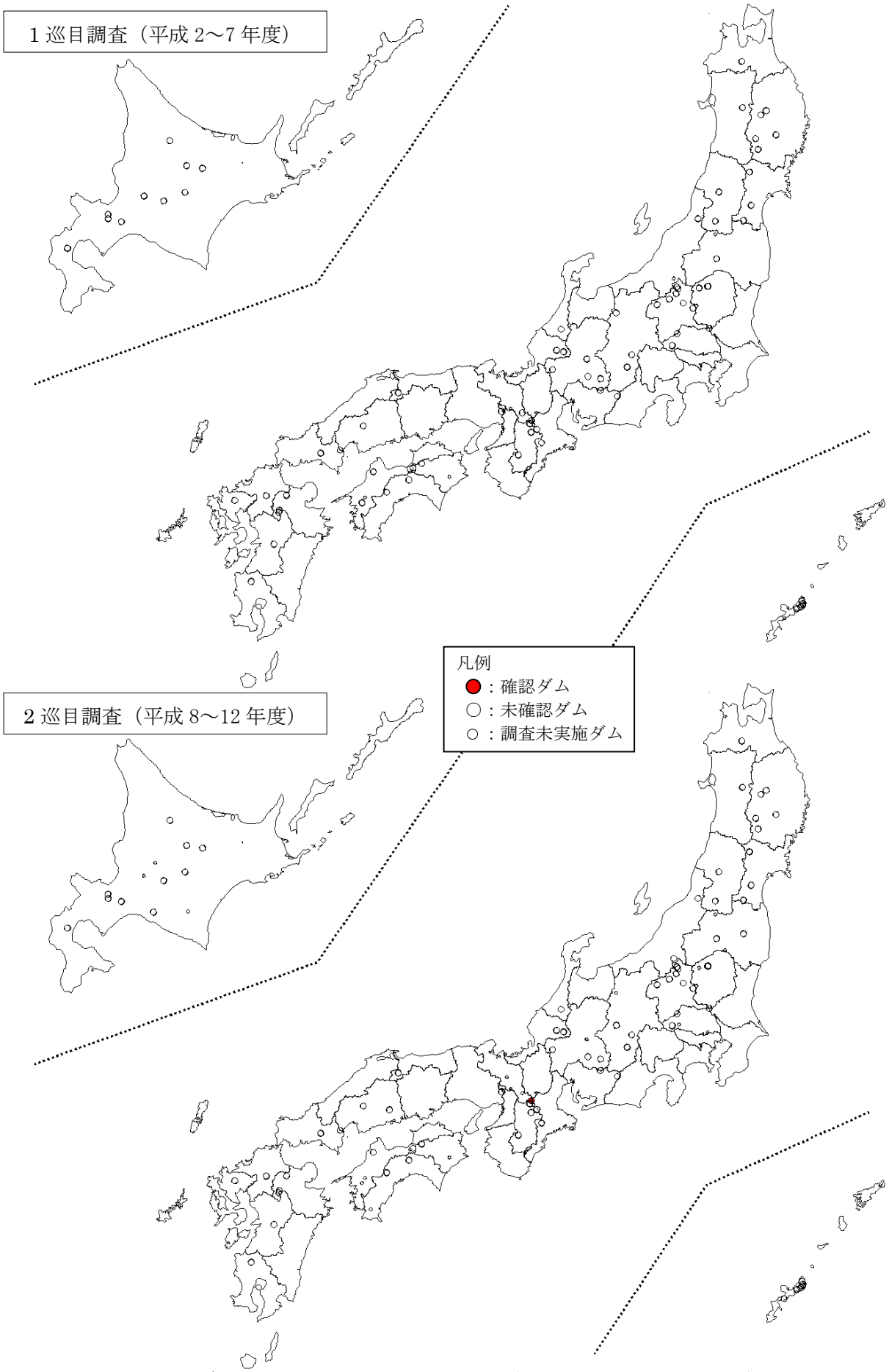
アメリカザリガニの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



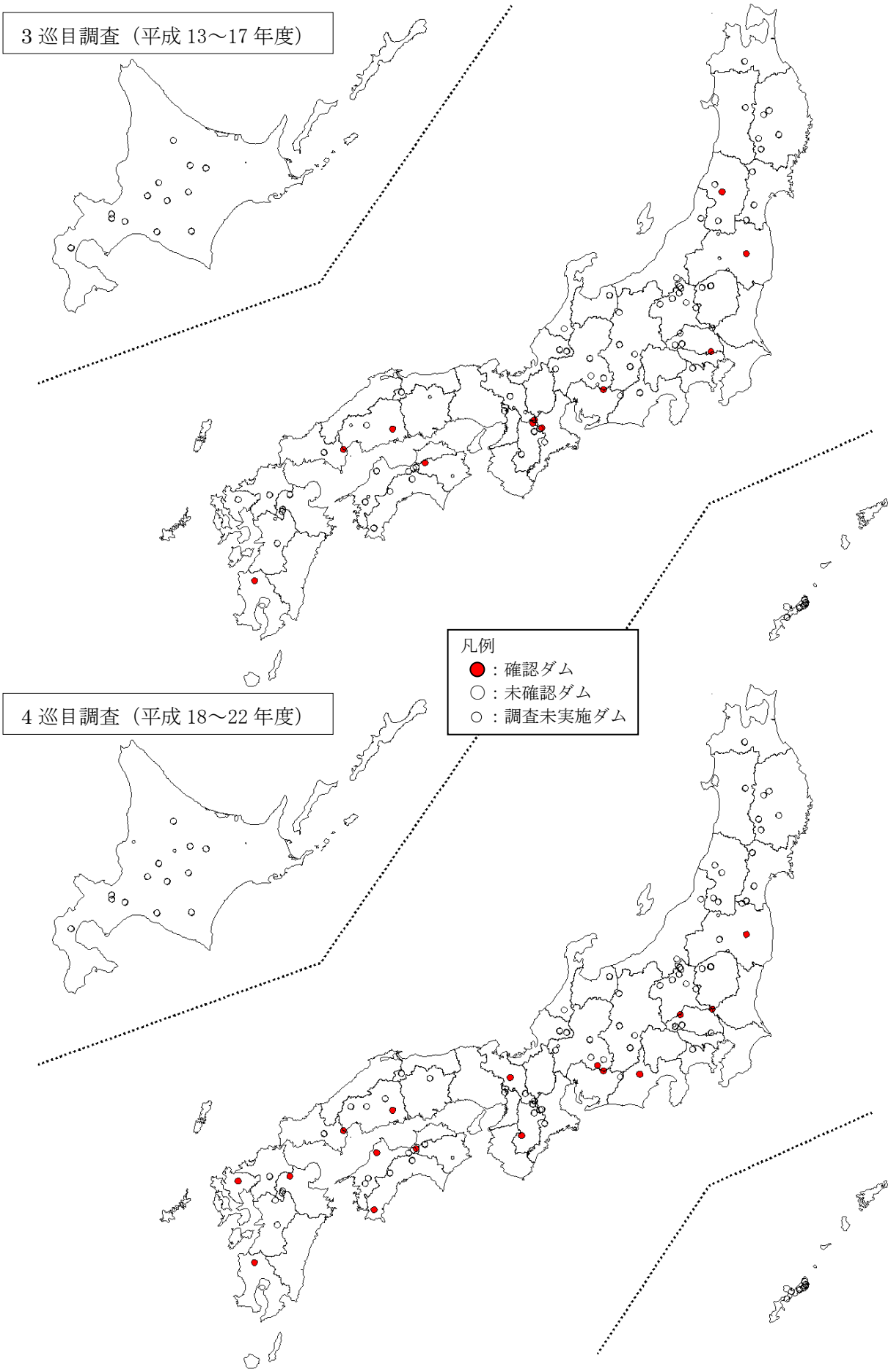
アメリカザリガニの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



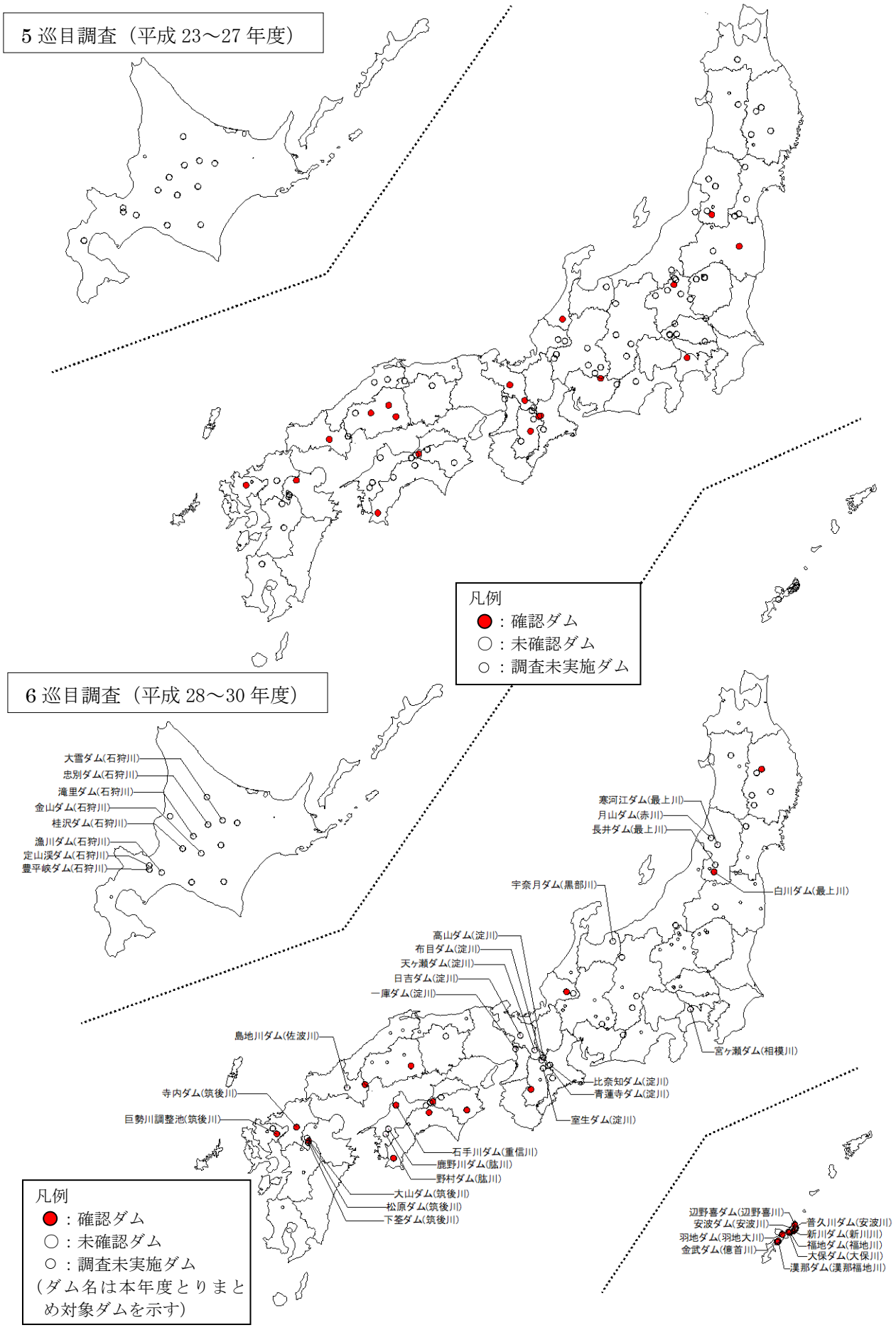
アメリカザリガニの確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



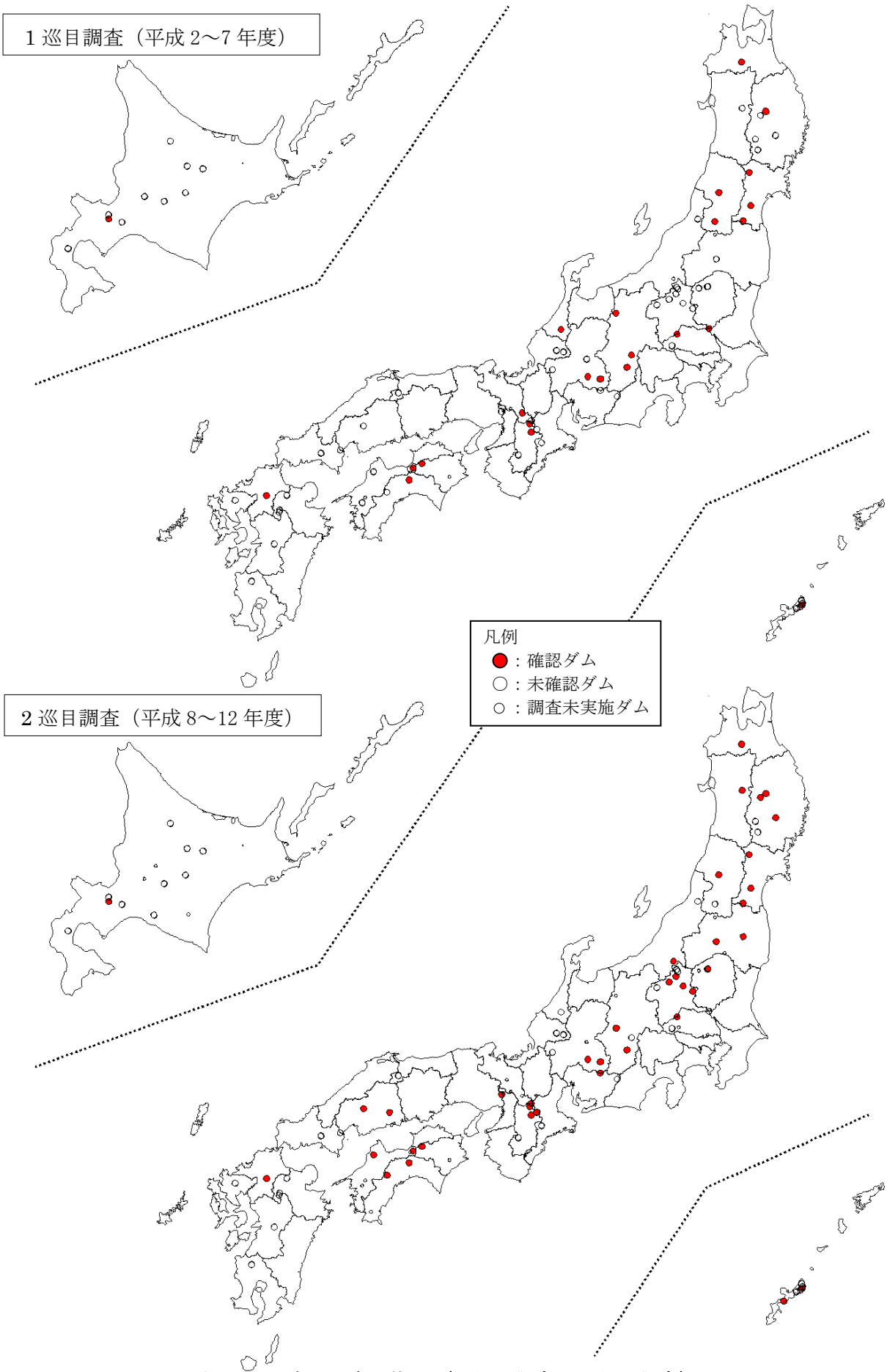
ハブタエモノアラガイの確認状況（1巡目調査、2巡目調査）



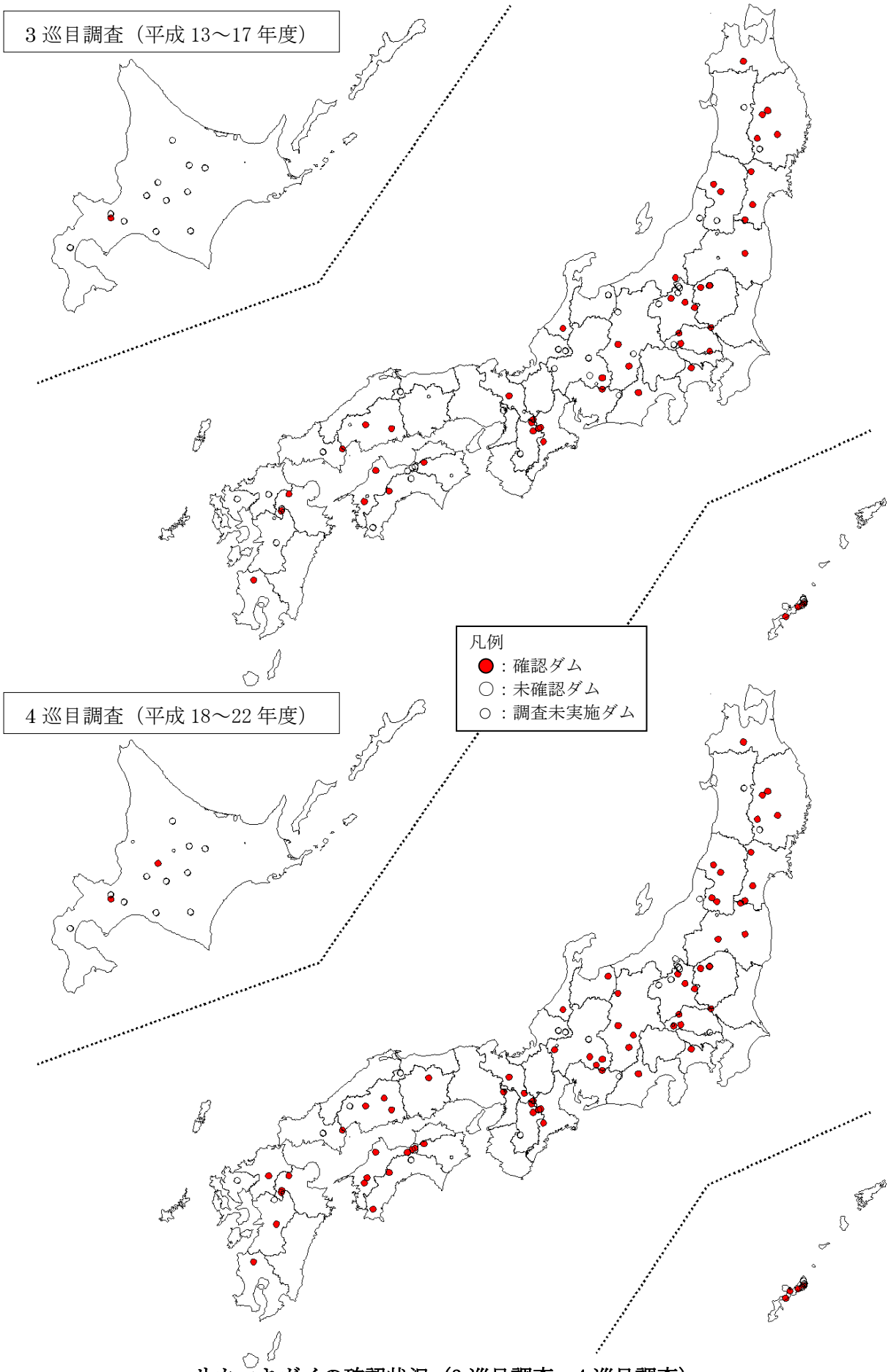
ハブタエモノアラガイの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



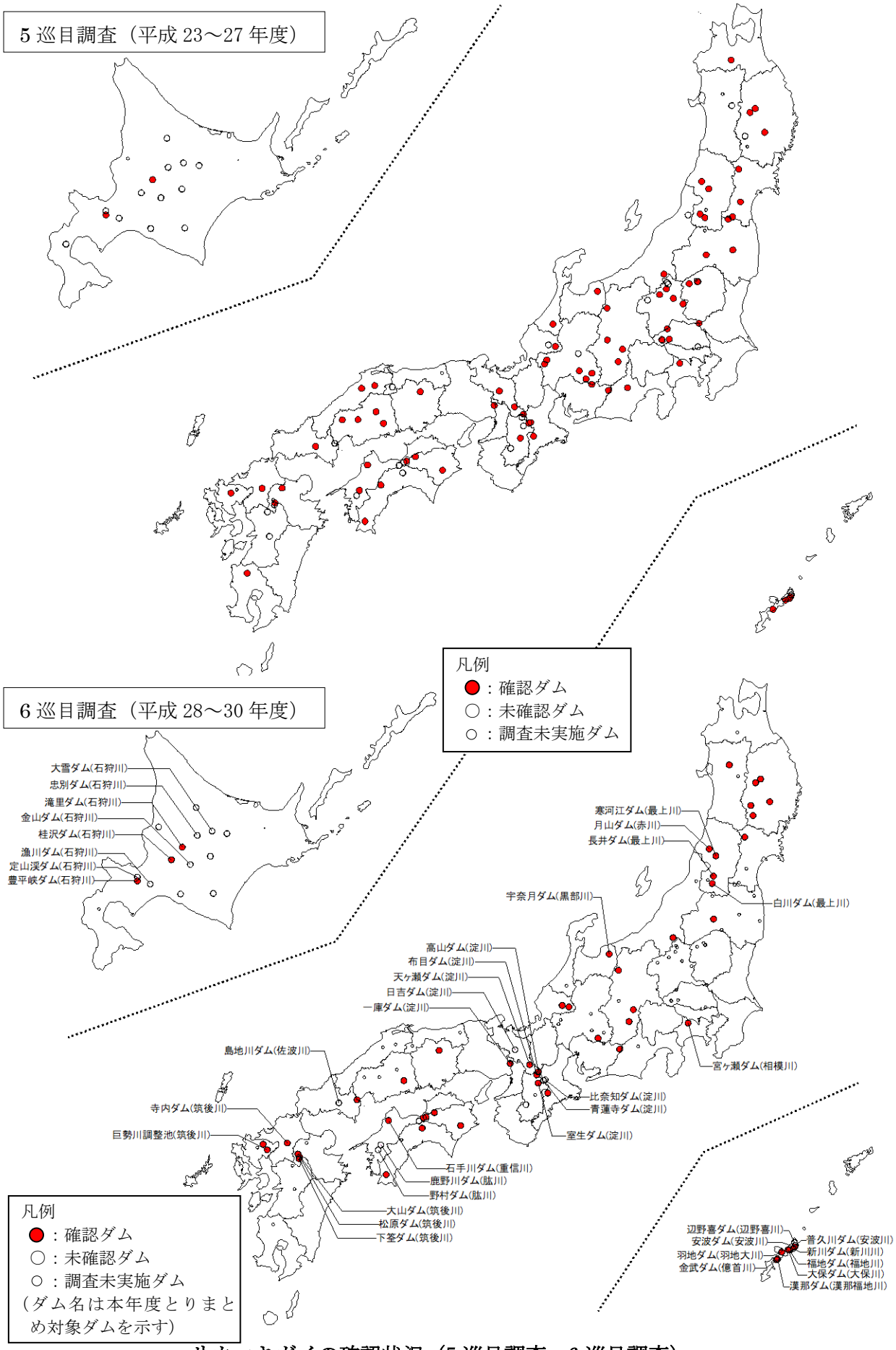
ハブタエモノアラガイの確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



サカマキガイの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



サカマキガイの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



サカマキガイの確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

2.3 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相）

ここでは、ダム湖内における底生動物の確認状況や、下流河川の底生動物の確認状況から、ダム周辺の自然環境とダム管理との関わりについて整理しました。

(1) ダム湖内に生息する生物

・ダム湖湖心部でミミズ綱、ハエ目（幼虫）等の生息を確認

ダム湖湖心部で実施した採泥器による定量調査では、ミズミミズ科やユスリカ科といったダム湖底の底質環境を特徴づける可能性のある種類が確認されました。

ダム湖湖心部における 6 月から 8 月の底生動物の確認状況について、エクマンバージ採泥器によるダム湖内の定点調査結果を整理しました。

今回とりまとめ対象とした 40 ダムのうち、6 月から 8 月に湖心部で調査を実施したダムは 36 ダムありました。この中で確認された主な底生動物は、イトミミズ目ミズミミズ科や、ハエ目ユスリカ科に属する種類でした。

底生動物調査時に同位置で採取した底質はシルトであったダムが多く、確認された底生動物相は、この底質環境を特徴づけるものと考えられました。また、今回確認されたミズミミズ科やユスリカ科には、イトミミズやユスリカ属、カユスリカ属など止水域、もしくは緩流域を好む種が多く含まれていたことから、ダム湖内では、これら止水環境に適応した種が生息しているものと考えられました。青蓮寺ダムにおいて流水性種が複数種確認されましたが、これは出水後の調査であったために、河川やダム湖岸の生物が流れ込んだ可能性が考えられました。

谷田（2010）[*1]や Ohtaka（2014）[*2]、大高・一柳（2015）[*3]は、湖沼やダム湖の深底部に見られる水生ミミズ類についてとりまとめ、湖水環境や底質環境との関連を論じています。これらを参考にすることでダム湖の湖底環境を推測できる可能性がありますが、現段階では水生ミミズ類が同定されているダムが少ないため、これらの知見を有効に活用できない状態にあります。一部ながら水生ミミズ類が同定されているダム湖に着目すると、水生ミミズ類の密度が高く、イトミミズが確認されている忠別ダムや豊平峡ダム、定山渓ダム、月山ダムなどでは、湖水は強く成層するものの、強い嫌気状態にはならないことが推測されました。この他、天ケ瀬ダムでは酸素欠乏に対して強い耐性を持つユリミミズに属する種類の個体数密度が非常に高く、底質が強い嫌気状態にあることが推測されました。

*1 大高明史（2010）：水生ミミズ類と水質環境．谷田一三編，河川環境の指標生物学．P86-94，北隆館，東京．
*2 Ohtaka，A（2014）：Profundal oligochaete faunas（Annelida，Clitellata）in Japanese lakes. Zoosymposia，9，pp. 24-35.
*3 大高明史・一柳英隆（2015）：ダム湖の湖水環境と深底部の貧毛類の種組成．応用生態工学 18(2)，pp. 87-98.

ダム湖内における底生動物の確認状況＜1＞

（個体数/m^2）

門	綱	目	科	和名	地方名	北海道								東北				関東	北陸
					ダム名	大雪	忠別	金山	滝里	桂沢	漁川	豊平峡	定山渓	白川	長井	寒河江	月山	宮ヶ瀬	宇奈月
					調査地点	石大湖1	石忠忠4	石金湖2	石滝湖2	石桂湖2	石漁湖2	石豊湖1	石定湖2	最白最1	最長最1	最寒最 1	赤梵月山1	ダム湖1	黒宇湖4
					採集水深(m)	48.7	32.4	28.0	16.0	25.1	9.8	58.0	46.7	25.1	58.7	71.0	55.8	120.0	16.6
					透明度(m)	0.7	3.5	2.0	0.3	0.8	2.5	6.8	4.3	2.4	3.0	0.9	2.8	4.8	5.0
					臭気	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	ドロ臭	なし□	なし
					学名 ／ 底質の性状	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	その他	シルト	シルト	シルト	シルト	砂
海綿動物門	普通海綿綱	ザラカイメン目	タンスイカイメン科	カワカイメン	*Ephydatia fluviatilis*														
				ヨワカイメン	*Eunapius fragilis*														
				マツモトカイメン	*Heterorotula multidentata*														
				カワムラカイメン	*Heteromeyenia stepanowii*														
				アナンデルカイメン	*Radiospongilla cerebellata*														
				フンカコウカイメン	*Radiospongilla crateriformis*														
				ツツミカイメン	*Trochospongilla latouchiana*														
				ジーカイメン	*Trochospongilla philottiana*														
扁形動物門	有棒状体綱	三岐腸目	－	三岐腸目	Tricladida														
軟体動物門	腹足綱	新生腹足目	タニシ科	ヒメタニシ	*Sinotaia quadrata histrica*														
	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シジミ科	シジミ属	*Corbicula* sp.														
			マメシジミ科	マメシジミ属	*Pisidium* sp.			7			7								
環形動物門	ミミズ綱	ナガミミズ目	ナガミミズ科	ナガミミズ科	Haplotaxidae				7										
		オヨギミミズ目	オヨギミミズ科	オヨギミミズ科	Lumbriculidae		7								148				
		イトミミズ目	ヒメミミズ科	ヒメミミズ科	Enchytraeidae														
			ミズミミズ科	ヒメイトミミズ属	*Aulodrilus* sp.														
				エラオイミズミミズ	*Branchiodrilus hortensis*														
				エラミミズ	*Branchiura sowerbyi*														
				ヨゴレイトミミズ属	*Embolocephalus* sp.														
				モトムラユリミミズ	*Limnodrilus claparedianus*														
				ユリミミズ	*Limnodrilus hoffmeisteri*	15			22					133					
				ユリミミズ属	*Limnodrilus* sp.														
				ナミミズミミズ	*Nais communis*				7										
				ミズミミズ	*Nais variabilis*														
				ミズミミズ属	*Nais* sp.														74
				クロオビミズミミズ	*Ophidonais serpentina*													30	
				ニセミズミミズ属	*Paranais* sp.						30								
				ヨゴレミズミミズ	*Slavina appendiculata*										15				
				イトミミズ	*Tubifex tubifex*		2,007	133	511	207	652	1,615	1,578	148	489		9,289	1,037	
				ミズミミズ科	Naididae	6,378		22	585		244		126	1,733	2,844	26,400		4,415	44
節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	ミズムシ科（甲）	ミズムシ（甲）	*Asellus hilgendorfi*										15				
	昆虫綱	カゲロウ目（蜉蝣目）	マダラカゲロウ科	マダラカゲロウ科	Ephemerellidae														30
			コカゲロウ科	シロハラコカゲロウ	*Baetis thermicus*														15
		トンボ目（蜻蛉目）	カワトンボ科	ニホンカワトンボ	*Mnais costalis*	7													
		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	ウルマーシマトビケラ	*Hydropsyche orientalis*														

注1）集計に用いたデータは、ダム湖内での定量調査結果（エクマン・バージ型採泥器（15cm×15cm）で3回採集）とし、本表では3回採集した合計値をm^2換算した値を示した。
注2）水深、透明度、臭気及び底質の性状は、定量調査時に同時に記録されたものである。
注3）「0」は芽球または休芽での出現のため、個体数計数が困難な種類の出現を示す。

ダム湖内における底生動物の確認状況＜2＞

（個体数/m^2）

門	綱	目	科	和名	地方名	北海道								東北				関東	北陸
					ダム名	大雪	忠別	金山	滝里	桂沢	漁川	豊平峡	定山渓	白川	長井	寒河江	月山	宮ヶ瀬	宇奈月
					調査地点	石大湖1	石忠忠4	石金湖2	石滝湖2	石桂湖2	石漁湖2	石豊湖1	石定湖2	最白最1	最長最1	最寒最 1	赤梵月山1	ダム湖1	黒宇湖4
					採集水深(m)	48.7	32.4	28.0	16.0	25.1	9.8	58.0	46.7	25.1	58.7	71.0	55.8	120.0	16.6
					透明度(m)	0.7	3.5	2.0	0.3	0.8	2.5	6.8	4.3	2.4	3.0	0.9	2.8	4.8	5.0
					臭気	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	ドロ臭	なし□	なし
					学名 ／ 底質の性状	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	その他	シルト	シルト	シルト	シルト	砂
節足動物門	昆虫綱	ハエ目（双翅目）	オビヒメガガンボ科	ホソオビヒメガガンボ属	*Dicranota* sp.														
			ヒメガガンボ科	ウスバガガンボ属	*Antocha* sp.														
				エリオプテラ属	*Erioptera* sp.														
				モロフィルス属	*Molophilus* sp.														
				ツヤヒメガガンボ属	*Pilaria* sp.														
			ヌカカ科	ヌカカ科	Ceratopogonidae														
			ケヨソイカ科	ケヨソイカ科	Chaoboridae														
			ユスリカ科	ケブカエリユスリカ属	*Brillia* sp.														
				キミドリユスリカ	*Chironomus biwaprimus*														
				オオユスリカ	*Chironomus plumosus*														
				ユスリカ属	*Chironomus* sp.						59			59					
				ヒラアシユスリカ属	*Clinotanypus* sp.														
				トラフユスリカ属	*Conchapelopia* sp.														
				ツヤユスリカ属	*Cricotopus* sp.														
				カマガタユスリカ属	*Cryptochironomus* sp.														15
				セボリユスリカ属	*Glyptotendipes* sp.														
				シミズビロウドエリユスリカ属	*Krenosmittia* sp.														
				ボカシヌマユスリカ属	*Macropelopia* sp.						7								15
				コガタユスリカ属	*Microchironomus* sp.														
				ナガスネユスリカ属	*Micropsectra* sp.								37					148	15
				トゲヤマユスリカ属	*Monodiamesa* sp.						126								
				カワリユスリカ属	*Paratendipes* sp.														
				ハモンユスリカ属	*Polypedilum* sp.								7		30				104
				カユスリカ属	*Procladius* sp.	267	30	37		22	133			163					
				ニセエリユスリカ属	*Pseudorthocladius* sp.														
				キザキユスリカ	*Sergentia kizakiensis*	7		37							89				
				アシマダラユスリカ属	*Stictochironomus* sp.	7												15	
				ヒゲユスリカ属	*Tanytarsus* sp.										30				
				ユスリカ科	Chironomidae				7		30								
			タマバエ科	タマバエ科	Cecidomyiidae														
			クロバネキノコバエ科	クロバネキノコバエ科	Sciaridae														
		コウチュウ目（鞘翅目）	ヒメドロムシ科	ツヤドロムシ属	*Zaitzevia* sp.														
				ヒメドロムシ科	Elmidae														
苔虫動物門	被喉綱	ハネコケムシ目	ヒメテンコケムシ科	カンテンコケムシ	*Asajirella gelatinosa*														
				ヒメテンコケムシ	*Lophopodella carteri*														
			オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*											0			
合計個体数(個体数／m^2)						6681	2044	237	1141	230	1289	1615	1748	2237	3659	26400	9289	5644	311

注1）集計に用いたデータは、ダム湖内での定量調査結果(エクマン・バージ型採泥器(15cm×15cm)で3回採集)とし、本表では3回採集した合計値をm^2換算した値を示した。
注2）水深、透明度、臭気及び底質の性状は、定量調査時に同時に記録されたものである。
注3)「0」は芽球または休芽での出現のため、個体数計数が困難な種類の出現を示す。

ダム湖内における底生動物の確認状況＜3＞

（個体数/m^2）

門	綱	目	科	和名	地方名	近畿							四国			九州			
					ダム名	天ヶ瀬	比奈知	高山	青蓮寺	室生	布目	一庫	石手川	野村	鹿野川	下筌	松原	大山	寺内
					調査地点	淀天淀7	淀比湖1	淀高湖1	淀青湖1	淀室湖1	淀布湖1	淀一湖1	重石湖1	肱野湖2	肱鹿湖1	筑下湖1	筑松湖1	筑大湖1	筑寺湖1
					採集水深(m)	27.0	40.8	28.6	53.5	36.8	42.1	36.0	44.4	30.7	32.0	31.7	24.1	65.0	24.7
					透明度(m)	4.0	6.0	2.5	6.3	0.5	2.2	3.0	1.0	1.4	1.1	4.0	3.8	3.5	0.5
					臭気	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	泥臭	泥臭	なし	無臭
					学名 ／ 底質の性状	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト
海綿動物門	普通海綿綱	ザラカイメン目	タンスイカイメン科	カワカイメン	*Ephydatia fluviatilis*			0		0	0								
				ヨワカイメン	*Eunapius fragilis*					0				0					
				マツモトカイメン	*Heterorotula multidentata*			0						0					
				カワムラカイメン	*Heteromevenia stepanowii*														
				アナンデルカイメン	*Radiospongilla cerebellata*									0					
				フンカコウカイメン	*Radiospongilla crateriformis*														
				ツツミカイメン	*Trochospongilla latouchiana*														
				ジーカイメン	*Trochospongilla philottiana*			0											
扁形動物門	有棒状体綱	三岐腸目	-	三岐腸目	Tricladida	30													
軟体動物門	腹足綱	新生腹足目	タニシ科	ヒメタニシ	*Sinotaia quadrata histrica*	104													
	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シジミ科	シジミ属	*Corbicula* sp.	252													
			マメシジミ科	マメシジミ属	*Pisidium* sp.														
環形動物門	ミミズ綱	ナガミミズ目	ナガミミズ科	ナガミミズ科	Haplotaxidae														
		オヨギミミズ目	オヨギミミズ科	オヨギミミズ科	Lumbriculidae														
		イトミミズ目	ヒメミミズ科	ヒメミミズ科	Enchytraeidae				15										
			ミズミミズ科	ヒメイトミミズ属	*Aulodrilus* sp.														
				エラオイミズミミズ	*Branchiodrilus hortensis*					15									
				エラミミズ	*Branchiura sowerbyi*	74							163		15				
				ヨゴレイトミミズ属	*Embolocephalus* sp.										15				
				モトムラユリミミズ	*Limnodrilus claparedianus*	52,652				104	148		6,133						
				ユリミミズ	*Limnodrilus hoffmeisteri*	1,970	326	370		341	415		193	296		385	267	15	15
				ユリミミズ属	*Limnodrilus* sp.	101,037						281			933				
				ナミミズミミズ	*Nais communis*														
				ミズミミズ	*Nais variabilis*														
				ミズミミズ属	*Nais* sp.		11,437		178	563		104							
				クロオビミズミミズ	*Ophidonais serpentina*														
				ニセミズミミズ属	*Paranais* sp.														
				ヨゴレミズミミズ	*Slavina appendiculata*					15									
				イトミミズ	*Tubifex tubifex*							859	6,296		622			15	
				ミズミミズ科	Naididae	3,570		2,652		948	5,052		6,341	504		681	385	1,081	193
節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	ミズムシ科（甲）	ミズムシ（甲）	*Asellus hilgendorfi*														
	昆虫綱	カゲロウ目（蜉蝣目）	マダラカゲロウ科	マダラカゲロウ科	Ephemerellidae														
			コカゲロウ科	シロハラコカゲロウ	*Baetis thermicus*														
		トンボ目（蜻蛉目）	カワトンボ科	ニホンカワトンボ	*Mnais costalis*														
		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	ウルマーシマトビケラ	*Hydropsyche orientalis*	15													

注1）集計に用いたデータは、ダム湖内での定量調査結果（エクマン・バージ型採泥器（15cm×15cm）で3回採集）とし、本表では3回採集した合計値を㎡換算した値を示した。
注2）水深、透明度、臭気及び底質の性状は、定量調査時に同時に記録されたものである。
注3）「0」は芽球または休芽での出現のため、個体数計数が困難な種類の出現を示す。

ダム湖内における底生動物の確認状況＜4＞

（個体数/m^2）

門	綱	目	科	和名	地方名	近畿							四国			九州			
					ダム名	天ヶ瀬	比奈知	高山	青蓮寺	室生	布目	一庫	石手川	野村	鹿野川	下筌	松原	大山	寺内
					調査地点	淀天淀7	淀比湖1	淀高湖1	淀青湖1	淀室湖1	淀布湖1	淀一湖1	重石湖1	肱野湖2	肱鹿湖1	筑下湖1	筑松湖1	筑大湖1	筑寺湖1
					採集水深(m)	27.0	40.8	28.6	53.5	36.8	42.1	36.0	44.4	30.7	32.0	31.7	24.1	65.0	24.7
					透明度(m)	4.0	6.0	2.5	6.3	0.5	2.2	3.0	1.0	1.4	1.1	4.0	3.8	3.5	0.5
					臭気	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	泥臭	泥臭	なし	無臭
					学名 ／ 底質の性状	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト
節足動物門	昆虫綱	ハエ目（双翅目）	オビヒメガガンボ科	ホソオビヒメガガンボ属	*Dicranota* sp.				44										
			ヒメガガンボ科	ウスバガガンボ属	*Antocha* sp.				74										
				エリオプテラ属	*Erioptera* sp.				74										
				モロフィルス属	*Molophilus* sp.				74										
				ツヤヒメガガンボ属	*Pilaria* sp.				30										
			ヌカカ科	ヌカカ科	Ceratopogonidae				15										
			ケヨソイカ科	ケヨソイカ科	Chaoboridae														
			ユスリカ科	ケブカエリユスリカ属	*Brillia* sp.				44										
				キミドリユスリカ	*Chironomus biwaprimus*						15								
				オオユスリカ	*Chironomus plumosus*						15								
				ユスリカ属	*Chironomus* sp.	178			74		30	15	104		15				
				ヒラアシユスリカ属	*Clinotanypus* sp.	15													
				トラフユスリカ属	*Conchapelopia* sp.				30										
				ツヤユスリカ属	*Cricotopus* sp.					15									
				カマガタユスリカ属	*Cryptochironomus* sp.														
				セボリユスリカ属	*Glyptotendipes* sp.									104					
				シミズビロウドエリユスリカ属	*Krenosmittia* sp.				30										
				ボカシヌマユスリカ属	*Macropelopia* sp.														
				コガタユスリカ属	*Microchironomus* sp.	489													
				ナガスネユスリカ属	*Micropsectra* sp.														
				トゲヤマユスリカ属	*Monodiamesa* sp.														
				カワリユスリカ属	*Paratendipes* sp.	2,119				59									
				ハモンユスリカ属	*Polypedilum* sp.				59					59					
				カユスリカ属	*Procladius* sp.	30		15	119	30		59				15			15
				ニセエリユスリカ属	*Pseudorthocladius* sp.				193										
				キザキユスリカ	*Sergentia kizakiensis*														
				アシマダラユスリカ属	*Stictochironomus* sp.														
				ヒゲユスリカ属	*Tanytarsus* sp.					30									
				ユスリカ科	Chironomidae										15				
			タマバエ科	タマバエ科	Cecidomyiidae														
			クロバネキノコバエ科	クロバネキノコバエ科	Sciaridae				59										
		コウチュウ目（鞘翅目）	ヒメドロムシ科	ツヤドロムシ属	*Zaitzevia* sp.	15													
				ヒメドロムシ科	Elmidae														
苔虫動物門	被喉綱	ハネコケムシ目	ヒメテンコケムシ科	カンテンコケムシ	*Asajirella gelatinosa*														
				ヒメテンコケムシ	*Lophopodella carteri*						0		0						
			オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*			0		0									
合計個体数(個体数／m^2)						162548	11763	3037	1111	2119	5674	1319	19230	963	1615	1081	652	1111	222

注1）集計に用いたデータは、ダム湖内での定量調査結果（エクマン・バージ型採泥器（15cm×15cm）で3回採集）とし、本表では3回採集した合計値を㎡換算した値を示した。
注2）水深、透明度、臭気及び底質の性状は、定量調査時に同時に記録されたものである。
注3）「0」は芽球または休芽での出現のため、個体数計数が困難な種類の出現を示す。

ダム湖内における底生動物の確認状況＜5＞

（個体数/m²）

門	綱	目	科	和名	地方名	九州	沖縄													
					ダム名	佐賀導水路	辺野喜		普久川		安波		新川		福地		大保	羽地	漢那	
					調査地点	筑巨湖5	辺辺湖1	辺辺湖2	安普湖1	安普湖2	安安湖1	安安湖2	新新湖1	新新湖2	福福湖1	福福湖2	大大湖3	羽羽湖2	福漢湖1	福漢湖2
					採集水深(m)	1.3	17.9	10.4	19.4	11.3	61.0	32.0	26.0	14.0	60.0	34.0	38.0	31.5	21.1	18.5
					透明度(m)	0.4	3.8	3.2	2.5	2.3	3.5	2.2	3.0	3.0	3.5	4.2	1.5	5.6	3.1	2.5
					臭気	やや汚泥臭	硫化水素	なし	弱硫化水素臭	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	微硫化水素臭	硫化水素臭
					学名 ／ 底質の性状	泥（ヘドロ	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト
海綿動物門	普通海綿綱	ザラカイメン目	タンスイカイメン科	カワカイメン	*Ephydatia fluviatilis*															
				ヨワカイメン	*Eunapius fragilis*						0	0	0		0	0				
				マツモトカイメン	*Heterorotula multidentata*															
				カワムラカイメン	*Heteromeyenia stepanowii*								0		0	0				
				アナンデルカイメン	*Radiospongilla cerebellata*								0						0	
				フンカコウカイメン	*Radiospongilla crateriformis*										0					
				ツツミカイメン	*Trochospongilla latouchiana*								0							
				ジーカイメン	*Trochospongilla philottiana*															
扁形動物門	有棒状体綱	三岐腸目	－	三岐腸目	Tricladida															
軟体動物門	腹足綱	新生腹足目	タニシ科	ヒメタニシ	*Sinotaia quadrata histrica*															
	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シジミ科	シジミ属	*Corbicula* sp.															
			マメシジミ科	マメシジミ属	*Pisidium* sp.															
環形動物門	ミミズ綱	ナガミミズ目	ナガミミズ科	ナガミミズ科	Haplotaxidae															
		オヨギミミズ目	オヨギミミズ科	オヨギミミズ科	Lumbriculidae															
		イトミミズ目	ヒメミミズ科	ヒメミミズ科	Enchytraeidae															
			ミズミミズ科	ヒメイトミミズ属	*Aulodrilus* sp.											15				44
				エラオイミズミミズ	*Branchiodrilus hortensis*															
				エラミミズ	*Branchiura sowerbyi*						15	15		15	267	15			30	30
				ヨゴレイトミミズ属	*Embolocephalus* sp.															
				モトムラユリミミズ	*Limnodrilus claparedianus*															
				ユリミミズ	*Limnodrilus hoffmeisteri*										89	15				
				ユリミミズ属	*Limnodrilus* sp.	504												59		
				ナミミズミミズ	*Nais communis*															
				ミズミミズ	*Nais variabilis*										15					
				ミズミミズ属	*Nais* sp.															
				クロオビミズミミズ	*Ophidonais serpentina*															
				ニセミズミミズ属	*Paranais* sp.															
				ヨゴレミズミミズ	*Slavina appendiculata*															
				イトミミズ	*Tubifex tubifex*															
				ミズミミズ科	Naididae						15			15	59	30		15	15	
節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	ミズムシ科（甲）	ミズムシ（甲）	*Asellus hilgendorfi*															
	昆虫綱	カゲロウ目（蜉蝣目）	マダラカゲロウ科	マダラカゲロウ科	Ephemerellidae															
			コカゲロウ科	シロハラコカゲロウ	*Baetis thermicus*															
		トンボ目（蜻蛉目）	カワトンボ科	ニホンカワトンボ	*Mnais costalis*															
		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	ウルマーシマトビケラ	*Hydropsyche orientalis*															

注1）集計に用いたデータは、ダム湖内での定量調査結果（エクマン・バージ型採泥器（15cm×15cm）で3回採集）とし、本表では3回採集した合計値をm²換算した値を示した。
注2）水深、透明度、臭気及び底質の性状は、定量調査時に同時に記録されたものである。
注3）「0」は芽球または休芽での出現のため、個体数計数が困難な種類の出現を示す。

ダム湖内における底生動物の確認状況＜6＞

（個体数/m²）

門	綱	目	科	和名	地方名	九州	沖縄													
					ダム名	佐賀導水路	辺野喜		普久川		安波		新川		福地		大保	羽地	漢那	
					調査地点	筑巨湖5	辺辺湖1	辺辺湖2	安普湖1	安普湖2	安安湖1	安安湖2	新新湖1	新新湖2	福福湖1	福福湖2	大大湖3	羽羽湖2	福漢湖1	福漢湖2
					採集水深(m)	1.3	17.9	10.4	19.4	11.3	61.0	32.0	26.0	14.0	60.0	34.0	38.0	31.5	21.1	18.5
					透明度(m)	0.4	3.8	3.2	2.5	2.3	3.5	2.2	3.0	3.0	3.5	4.2	1.5	5.6	3.1	2.5
					臭気	やや汚泥臭	硫化水素	なし	弱硫化水素臭	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	微硫化水素臭	硫化水素臭
					学名 ／ 底質の性状	泥（ヘドロ	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト
節足動物門	昆虫綱	ハエ目（双翅目）	オビヒメガガンボ科	ホソオビヒメガガンボ属	*Dicranota* sp.															
			ヒメガガンボ科	ウスバガガンボ属	*Antocha* sp.															
				エリオプテラ属	*Erioptera* sp.															
				モロフィルス属	*Molophilus* sp.															
				ツヤヒメガガンボ属	*Pilaria* sp.															
			ヌカカ科	ヌカカ科	Ceratopogonidae															
			ケヨソイカ科	ケヨソイカ科	Chaoboridae		15	948		563	30	30	15	133	15	44			30	15
			ユスリカ科	ケブカエリユスリカ属	*Brillia* sp.															
				キミドリユスリカ	*Chironomus biwaprimus*															
				オオユスリカ	*Chironomus plumosus*															
				ユスリカ属	*Chironomus* sp.	15	30			15								44		
				ヒラアシユスリカ属	*Clinotanypus* sp.															
				トラフユスリカ属	*Conchapelopia* sp.															
				ツヤユスリカ属	*Cricotopus* sp.															
				カマガタユスリカ属	*Cryptochironomus* sp.															
				セボリユスリカ属	*Glyptotendipes* sp.															
				シミズビロウドエリユスリカ属	*Krenosmittia* sp.															
				ボカシヌマユスリカ属	*Macropelopia* sp.															
				コガタユスリカ属	*Microchironomus* sp.															
				ナガスネユスリカ属	*Micropsectra* sp.															
				トゲヤマユスリカ属	*Monodiamesa* sp.															
				カワリユスリカ属	*Paratendipes* sp.															
				ハモンユスリカ属	*Polypedilum* sp.															
				カユスリカ属	*Procladius* sp.													89		
				ニセエリユスリカ属	*Pseudorthocladius* sp.															
				キザキユスリカ	*Sergentia kizakiensis*															
				アシマダラユスリカ属	*Stictochironomus* sp.															
				ヒゲユスリカ属	*Tanytarsus* sp.															
				ユスリカ科	Chironomidae			15												
			タマバエ科	タマバエ科	Cecidomyiidae			15												
			クロバネキノコバエ科	クロバネキノコバエ科	Sciaridae															
		コウチュウ目（鞘翅目）	ヒメドロムシ科	ツヤドロムシ属	*Zaitzevia* sp.															
				ヒメドロムシ科	Elmidae		15													
苔虫動物門	被喉綱	ハネコケムシ目	ヒメテンコケムシ科	カンテンコケムシ	*Asajirella gelatinosa*		0	0	0	0									0	0
				ヒメテンコケムシ	*Lophopodella carteri*								0	0	0					
			オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*															
合計個体数(個体数／m²)						519	59	978	0	578	59	44	15	163	444	119	出現無し	207	74	89

注1）集計に用いたデータは、ダム湖内での定量調査結果（エクマン・バージ型採泥器（15cm×15cm）で3回採集）とし、本表では3回採集した合計値をm²換算した値を示した。
注2）水深、透明度、臭気及び底質の性状は、定量調査時に同時に記録されたものである。
注3）「0」は芽球または休芽での出現のため、個体数計数が困難な種類の出現を示す。

(2) 流入河川と下流河川における河川環境の評価

1) EPT 種数

・水生昆虫類（カゲロウ目・カワゲラ目・トビケラ目）の種数は下流河川よりも流入河川で多いことを確認

底生動物を用いた水質の良好さを表す方法のひとつである EPT 種数（E:カゲロウ目、P:カワゲラ目、T:トビケラ目の合計種数）を整理しました。

とりまとめ対象とした 40 ダムの流入河川と下流河川で EPT 種数を比較すると、下流河川よりも流入河川の EPT 種数が多い傾向がみられました。

カゲロウ目、カワゲラ目及びトビケラ目は、渓流等砂礫底の河川を代表する水生昆虫類です。これらの多くは水質汚濁に弱いことから、カゲロウ目(E)、カワゲラ目(P)及びトビケラ目(T)の合計種数（EPT 種数＝EPT 種類数, Wallace *et al.* (1996)[*1]）が、水質の良好さを表す指標のひとつとして用いられています。

今回とりまとめ対象とした 40 ダムについて、流入河川及び下流河川の EPT 種数を比較した結果、下流河川で調査を行っていない宇奈月ダムと下筌ダム、巨勢川調整池、金武ダムを除いた 36 ダムのうち、31 のダムで流入河川の EPT 種数が下流河川より多くなっていました。これは、ダムの上流側の方が良好な水質であった可能性を示唆しています。これに対し、残りの 5 ダムでは、EPT 種数が流入河川と下流河川が同じ、または流入河川よりも下流河川で高くなっていました。下流河川の EPT 種数が特に高かったのは大雪ダムで、カゲロウ目・カワゲラ目・トビケラ目の種組成を確認すると、流入河川はオオマダラカゲロウやキイロヒラタカゲロウ、ユキシタカワゲラ属、ニッポンアツバエグリトビケラなど源流域や、上流域の礫環境を好む種類が多い傾向にありましたが、下流河川ではこれらの種類に加えて、モンカゲロウやヒロアタマナガレトビケラ、エゾクロモンエグリトビケラ、スジトビケラ属など、緩流域に生息する種類も確認されました。これは、下流河川において水質に大きな変化はなかったものの、勾配の緩い箇所が増え、河床材料等にも変化が生じ、生息環境が多様になったことで、EPT 種数が増加した可能性が考えられました。

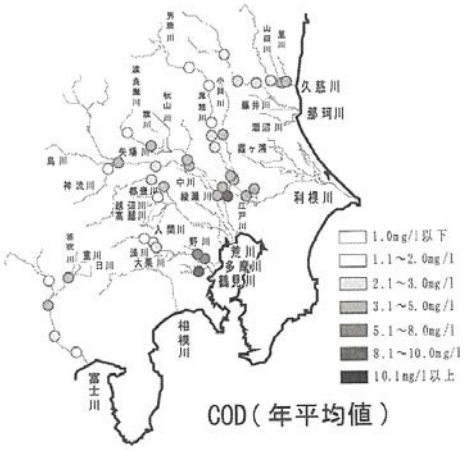
下流河川において 2 地点以上で調査を実施している 14 ダムについて、それぞれの地点別に EPT 種数を比較すると、忠別ダム、月山ダム、宮ケ瀬ダム、日吉ダム、青蓮寺ダム、室生ダム、布目ダム、鹿野川ダムの 8 ダムでは、ダム直下の地点（下流 1）で少なくなった EPT 種数が、その下流地点（下流 2）で回復する傾向がみられました。このうち月山ダムについては、更に下流の地点（下流 3）で調査を行っており、下流 2 で回復した EPT 種数が下流 3 でも維持される傾向がみられました。桂沢ダム、白川ダム、寒河江ダム、大山ダム、寺内ダムについては、EPT 種数が回復する傾向はみられませんでした。

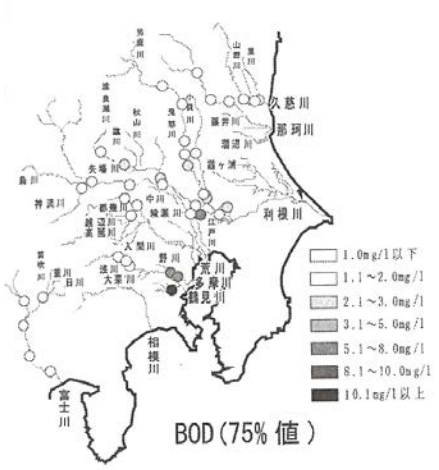
また、流入河川と下流河川の EPT 種数を用いて、Sørensen(1948)[*2]による類似係数 QS を算出しました。QS は 0 から 1 の間をとり、1 に近づくほど EPT 種数の構成種が共通であることを示します。桂沢ダムや松原ダム、大山ダム、安波ダムは類似係数 QS が比較的大きく、EPT 種数からみて、流入河川と下流河川の環境が類似していると考えられます。一方で、類似係数が比較的小さい漢那ダムでは流入河川と下流河川の環境が異なると考えられます。

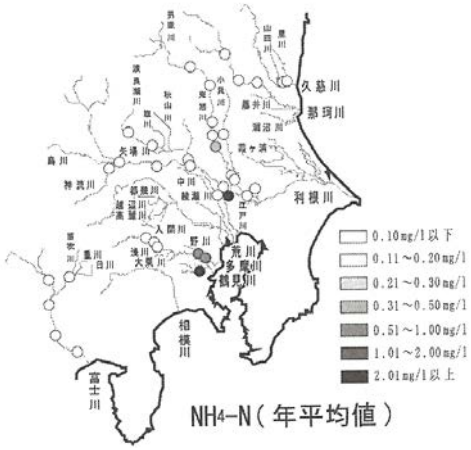
「EPT 種数」

カゲロウ目(E)、カワゲラ目(P)、トビケラ目(T)は、渓流等砂礫底の河川を代表する水生昆虫類であり、これらの多くは水質汚濁に対して弱いことから、水質の良好さを表す指標のひとつとして用いられています。EPT 種数の他、個体数やバイオマスなど量的評価のパラメータとして EPT の個体数出現率、EPT/ユスリカの出現比率、EPT/ユスリカ個体数比率なども用いられています。

関東地方の河川における EPT 種数と水質をランクごとに色分けして図化した例が以下の図になります。上流域をみると、水質によるランク分けでは相違が見えませんが、EPT 種数ではランクが異なっており、水質環境の判定への生物指標の有効性がうかがえます。



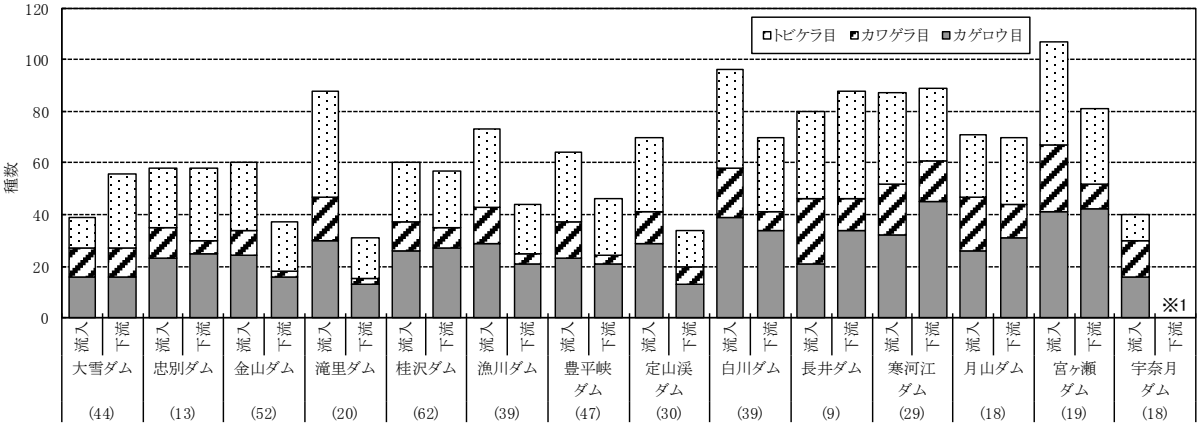


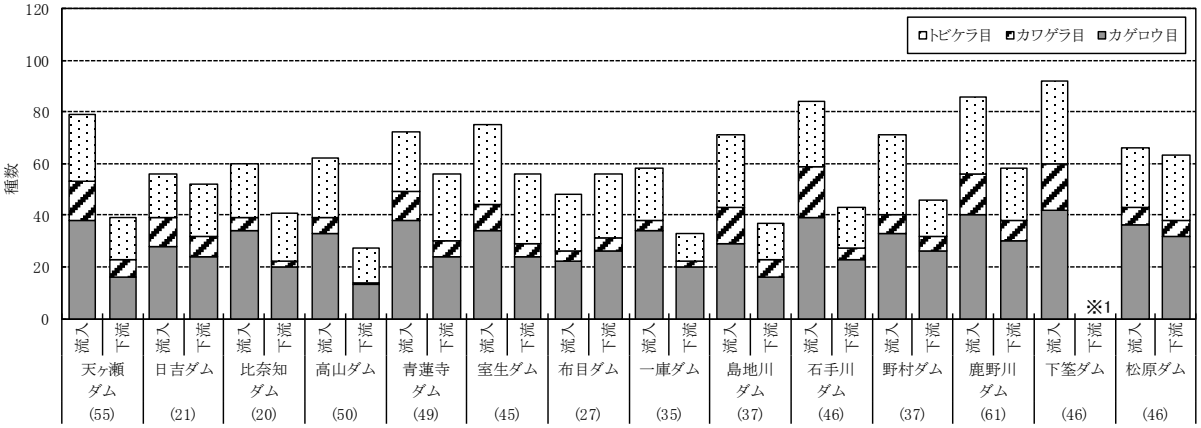


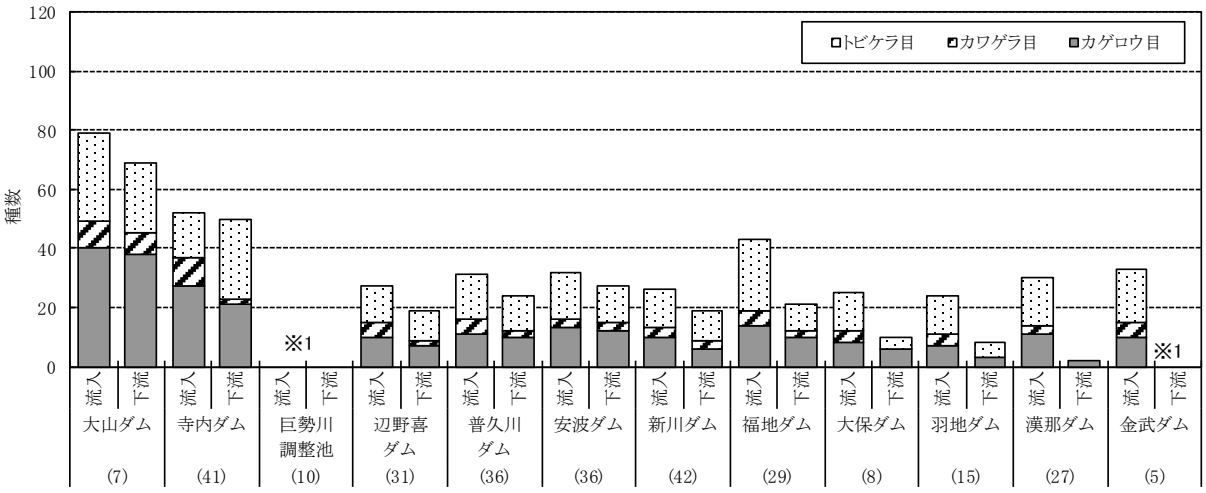
（引用：谷田一三 編(2010)）

参考文献：1. J. Bruce Wallace, Jack W. Grubaugh and Matt R. Whiles (1996) Biotic Indices and Stream Ecosystem Processes: Results from an Experimental Study. Ecological Applications, 6(1) pp.140-151.

2. 谷田一三 編(2010) 河川環境の指標生物学. 北隆館.

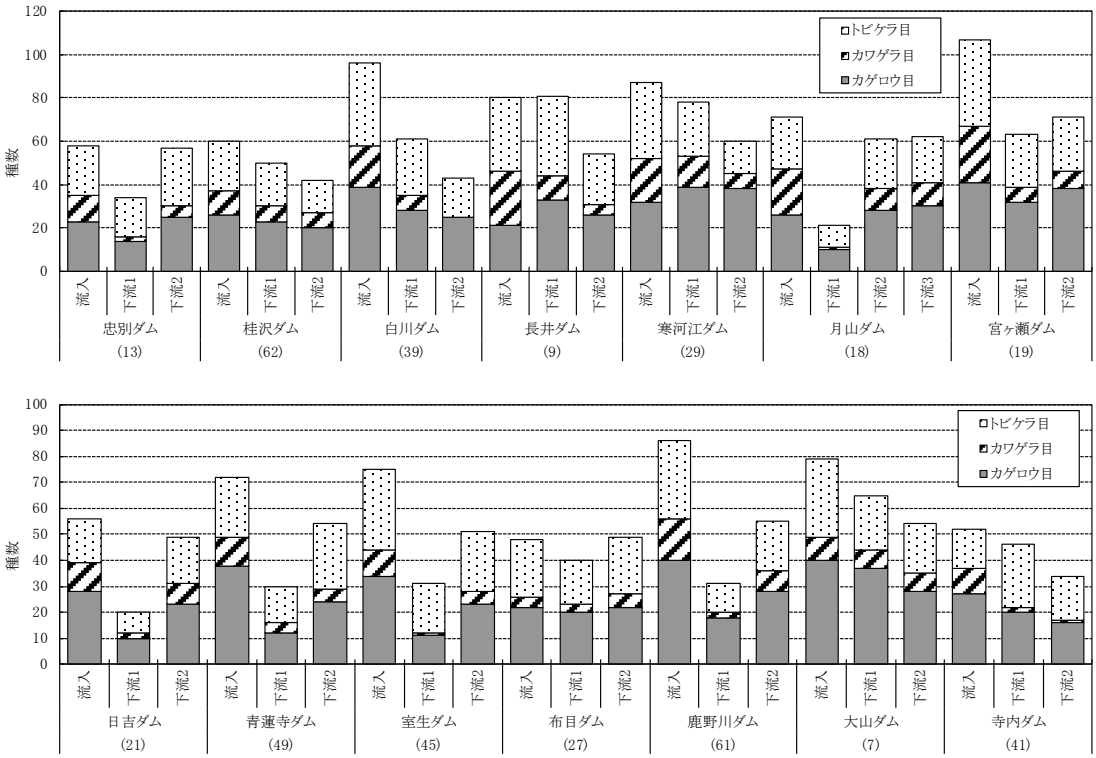






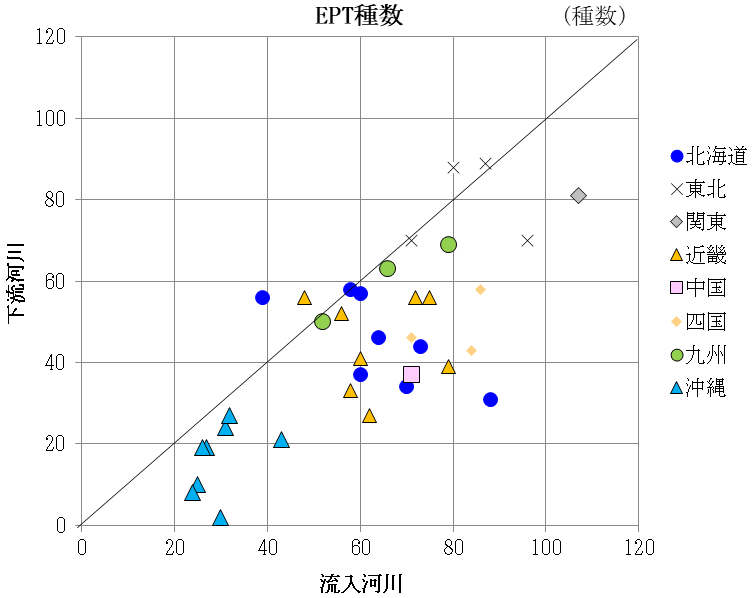
※1 宇奈月ダム、下筌ダム、金武ダムでは下流河川、巨勢川調整池では流入河川・下流河川共に調査を行っていない。
※2 ( )内はダム建設後の年数を示す。
※3 定量調査及び定性調査で確認された全ての EPT を対象に集計をしたものである。

流入河川と下流河川におけるカゲロウ目、カワゲラ目及びトビケラ目の種数比較



※1（ ）内はダム建設後の年数を示す。
※2 定量調査及び定性調査で確認された全ての EPT を対象に集計をしたものである。
※3 下流河川の調査地点 2 地点のうち、下流 1 がダムサイト側、下流 2、下流 3 がより下流側の地点である。

流入河川と下流河川におけるカゲロウ目、カワゲラ目及びトビケラ目の種数比較
（下流河川 2 地点）



※宇奈月ダム、下筌ダム、金武ダムでは下流河川、巨勢川調整池では流入河川・下流河川ともに調査を行っていないため、本データには含めていない。

流入河川と下流河川における EPT 種数の比較

流入河川と下流河川の類似係数 QS（カゲロウ目、カワゲラ目、トビケラ目）

地方	北海道								東北	
ダム名	大雪	忠別	金山	滝里	桂沢	漁川	豊平峡	定山渓	白川	長井
類似係数QS	0.61	0.69	0.49	0.47	0.80	0.55	0.64	0.56	0.64	0.61

地方	東北		関東	北陸	近畿					
ダム名	寒河江	月山	宮ヶ瀬	宇奈月	天ヶ瀬	日吉	比奈知	高山	青蓮寺	室生
類似係数QS	0.69	0.71	0.60	－	0.56	0.74	0.67	0.58	0.70	0.75

地方	近畿		中国	四国			九州			
ダム名	布目	一庫	島地川	石手川	野村	鹿野川	下筌	松原	大山	寺内
類似係数QS	0.75	0.68	0.52	0.52	0.72	0.75	－	0.81	0.82	0.53

地方	九州	沖縄								
ダム名	巨勢川調整池	辺野喜	普久川	安波	新川	福地	大保	羽地	漢那	金武
類似係数QS	－	0.70	0.76	0.85	0.71	0.63	0.51	0.38	0.13	－

※1 類似係数 QS=2c/(a+b)
a=流入河川での EPT 種数、b=下流河川での EPT 種数、c=流入河川、下流河川での共通の EPT 種数
※2 宇奈月ダム、下筌ダム、金武ダムでは下流河川、巨勢川調整池では流入河川・下流河川ともに調査を行っていない。

2）造網性トビケラの種数、個体数

・一部のダムにおいて、造網性トビケラの個体数が流入河川よりも下流河川で多くなることを確認

とりまとめ対象とした 40 ダムの流入河川と下流河川で造網性トビケラの種数、個体数を比較したところ、ダムの下流で造網性トビケラの種数が増えるような傾向はみられませんでしたが、一部のダムにおいて、流入河川よりも下流河川の個体数が明らかに多くなる傾向がみられました。

造網性トビケラは、河床が比較的安定した場所において、石の下や隙間に絹糸の網を張って生息しています。そのため、流況の平滑化等によりダム下流側で河床低下や粗粒化が起こった場合に、これら造網性トビケラがダム上流側よりも下流側で多くなることが考えられます。

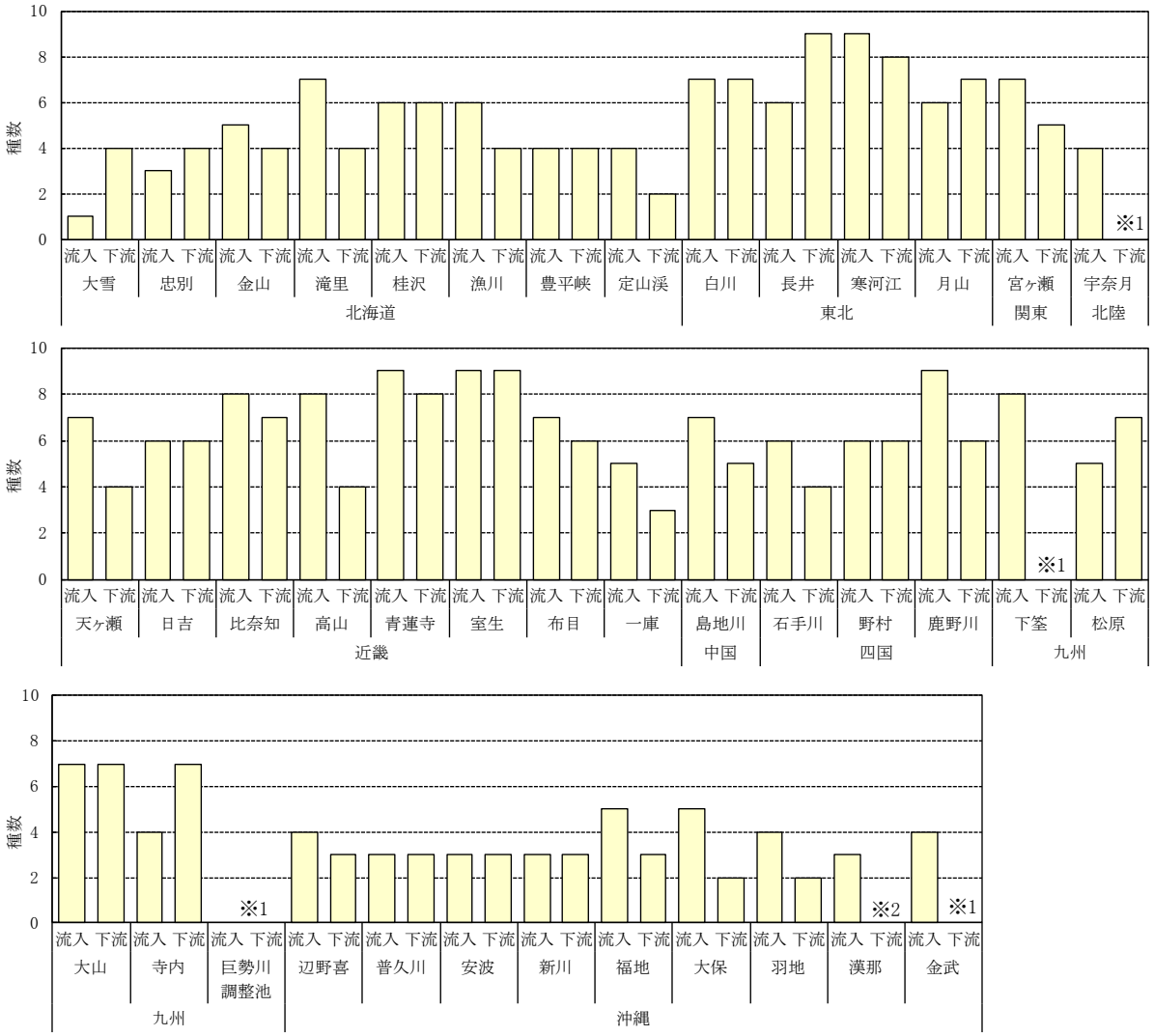
今回とりまとめ対象とした 40 ダムについて、流入河川及び下流河川での造網性トビケラの種数・個体数を比較したものを次ページ以降の図に示します。なお、宇奈月ダム、下筌ダム、金武ダムでは下流河川、巨勢川調整池では流入河川・下流河川ともに調査を行っていないため比較できたのは 36 ダムとなります。

造網性トビケラの種数と個体数を流入河川と下流河川で比較すると、種数は流入河川で、個体数は下流河川で多い傾向が確認されました。造網性トビケラの種数について、流入河川よりも下流河川が多くなっているダムは、大雪ダム、忠別ダム、長井ダム、月山ダム、松原ダム、寺内ダムの 6 ダムで、これらのダムの造網性トビケラの種数の差は 1～3 種類と少ないものでした。個体数については、流入河川よりも下流河川で多いダムが 31 ダムあり、このうち比奈地ダム、野村ダム、鹿野川ダム、辺野喜ダム、新川ダム、福地ダムの 6 ダムでは、下流河川における個体数が 4,000 個体/m^2以上の高密度となっていました。

下流河川において 2 地点以上で調査を実施している忠別ダム、桂沢ダム、白川ダム等 14 ダムについて地点別に造網性トビケラの個体数を比較すると、長井ダム、寒河江ダム、宮ケ瀬ダム、日吉ダム、室生ダム、布目ダム、鹿野川ダム、寺内ダムの 8 ダムでは、下流河川の最上流に位置する調査地点（下流 1）で造網性トビケラが増加し、更に下流の地点（下流 2）で減少する傾向がみられました。これらの地点では、ダムによって流量の安定化や、懸濁体有機物の増加、粗粒化等によって一時的に造網性トビケラが増加したものの、下流になるにつれてこれらの影響が緩和した可能性が考えられます。

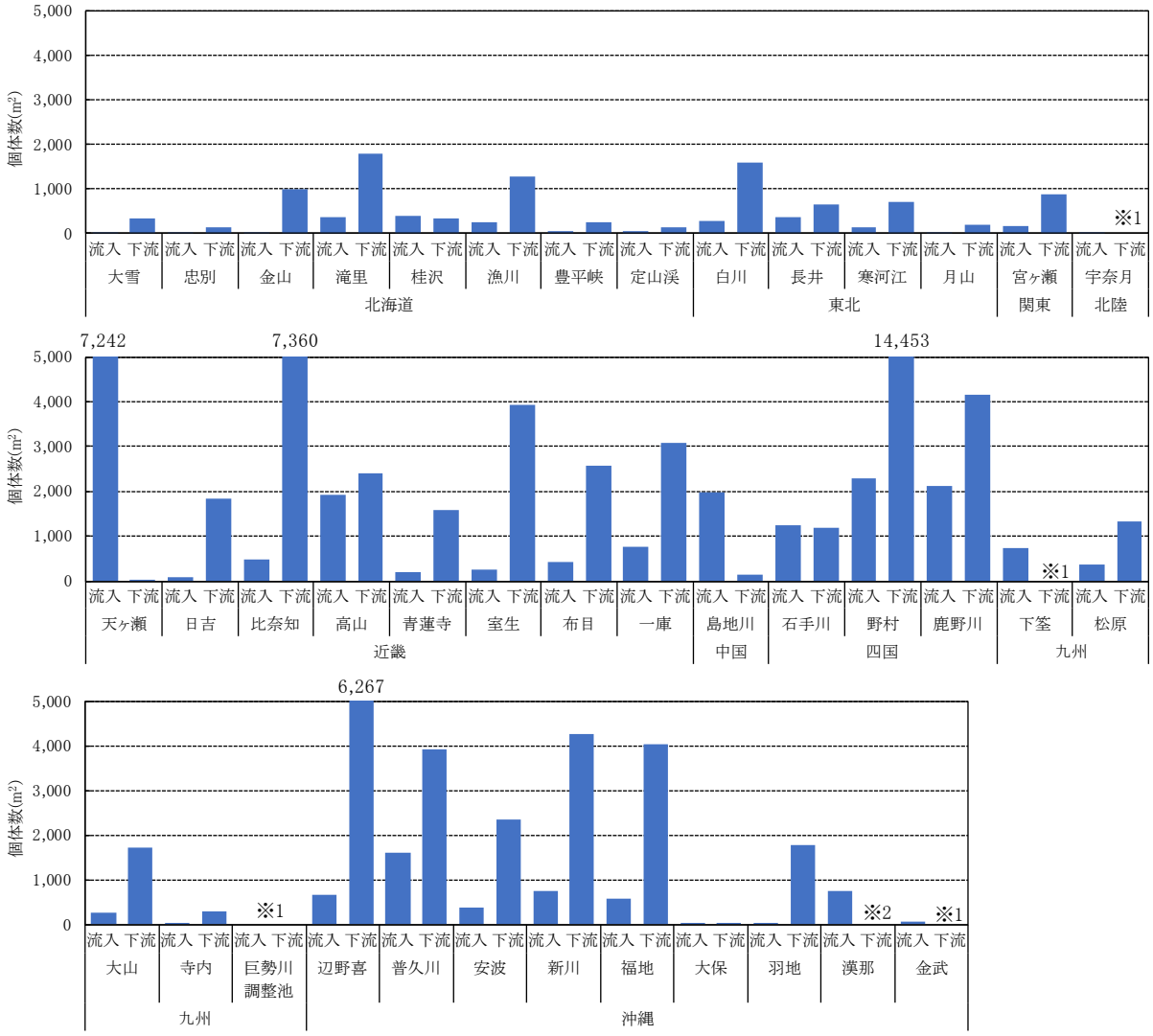
また近年、天ケ瀬ダム及び瀬田川、宇治川におけるトビケラ群集の調査研究から、ダム下流部において、造網性トビケラであるオオシマトビケラが植物プランクトンを、同じく造網性トビケラであるナカハラシマトビケラが動植物プランクトンを摂食している可能性が示唆されています（小林ら，2017）。今回とりまとめ対象とした 40 ダムについて、流入河川と下流河川のオオシマトビケラ及びナカハラシマトビケラの個体数比率を調査したところ、宮ケ瀬ダム、日吉ダム、布目ダムの 3 ダムの下流河川では、これらの種の個体数比率が造網性トビケラ全体の約 50%～80%を占めていました。これら 3 ダムでは、年間を通じてダム湖内で増加した動植物プランクトンが下流河川に流下し、オオシマトビケラやナカハラシマトビケラの餌料として利用されている可能性があります。

このほか、ダム流入河川と下流河川における造網性トビケラの種組成について着目すると、出現頻度は低いながら、アミメシマトビケラ属、ミヤマシマトビケラ属、オオヤマシマトビケラが流入河川に多く、コガタシマトビケラが下流河川に多い傾向がみられました。



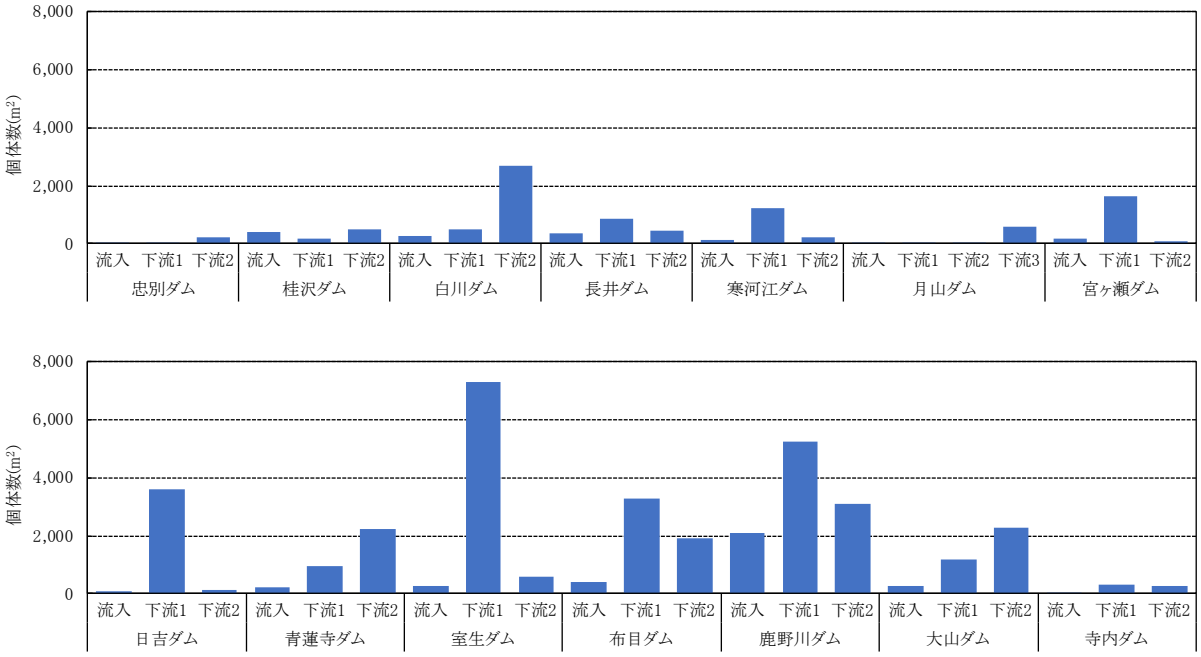
※1 宇奈月ダム、下筌ダム、金武ダムでは下流河川、巨勢川調整池では流入河川・下流河川ともに調査を行っていない。
※2 漢那ダム下流では、造網性トビケラは出現しなかった。
※3 種数は定量調査と定性調査を合わせた種数を示す。

流入河川と下流河川における造網性トビケラの種数



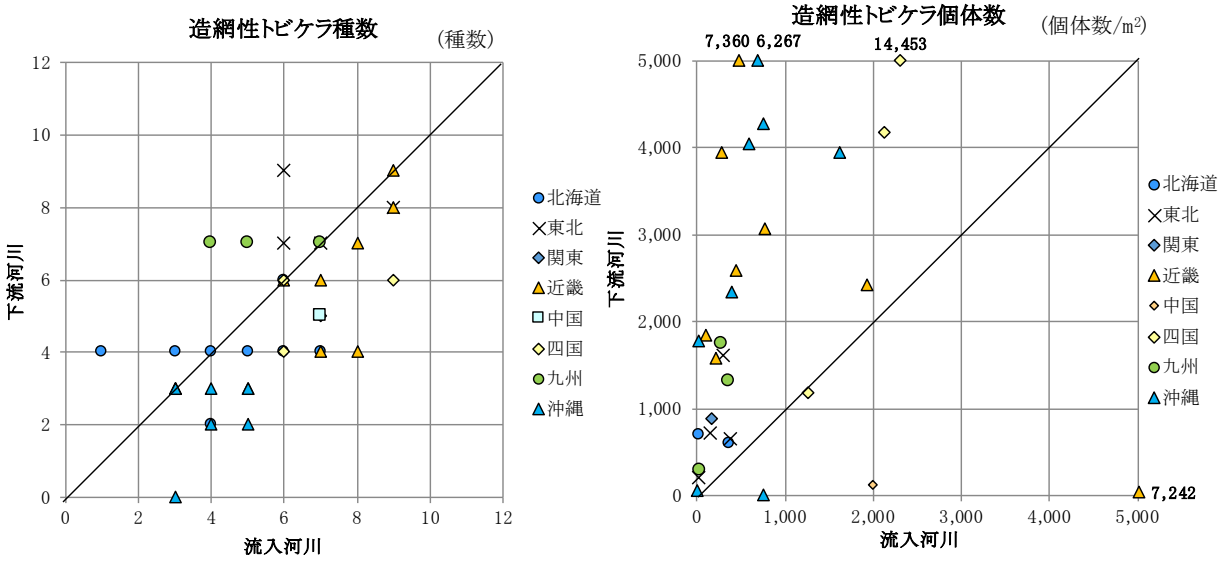
※1 宇奈月ダム、下筌ダム、金武ダムでは下流河川、巨勢川調整池では流入河川・下流河川ともに調査を行っていない。
※2 漢那ダム下流では、造網性トビケラは出現しなかった。
※3 集計は定量調査の個体数を用いた。
※4 1季1地点あたりの個体数密度を示す。

流入河川と下流河川における造網性トビケラの個体数



※1 集計は定量調査の個体数を用いた。
※2 下流河川の調査地点 2 地点のうち、下流 1 がダムサイト側、下流 2、下流 3 がより下流側の地点である。

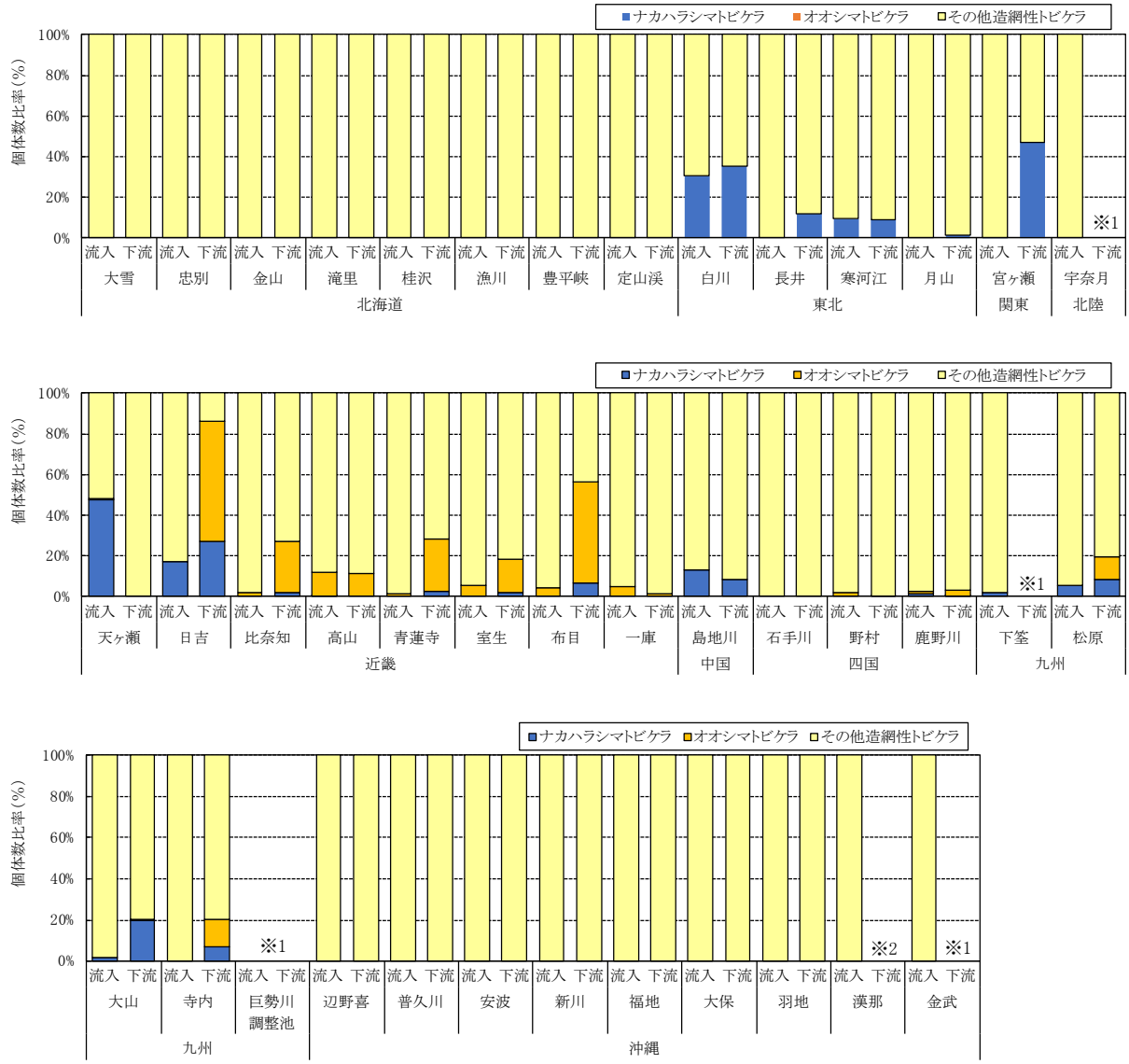
流入河川と下流河川における造網性トビケラの個体数
（下流河川 2 地点）



※1 宇奈月ダム、下筌ダム、金武ダムでは下流河川、巨勢川調整池では流入河川・下流河川ともに調査を行っていないため、本データには含めていない。
※2 種数は定量調査と定性調査を合わせた種数、個体数は定量調査のみの個体数を示す。

流入河川と下流河川における造網性トビケラの種数及び個体数の比較

粗粒化が生じている可能性が考えられるダムの流入河川、下流河川 2 地点の河床状況
（下流 1 が粗粒化の可能性あり）



※1 宇奈月ダム、下筌ダム、金武ダムでは下流河川、巨勢川調整池では流入河川・下流河川ともに調査を行っていない。
※2 漢那ダム下流では、造網性トビケラは出現しなかった。
※3 集計は定量調査の個体数を用いた。
※4 1季1地点あたりの個体数密度を示す。

造網性トビケラにおけるナカハラシマトビケラおよびオオシマトビケラの個体数比率

(3) 新しい環境の生物相

ダムでは、建設に伴い地形の改変が行われます。一方、ダム堤体や周辺道路等の建設によって改変・消失した環境の代償として、生物の生息・生育環境の創出等が行われています。河川水辺の国勢調査における 4 巡目の調査からは、ダムによって作られた新しい環境である地形改変箇所（ダム建設に伴う一般的な地形改変箇所としては、貯水池、ダム堤体のほか、原石採取跡地、建設発生土受入地、大規模な掘削法面等があります）や環境創出箇所（生物の生息・生育環境を創出する目的で整備されたビオトープ等）に調査地区を設定し、環境への影響、またはその効果を検証するため、生物の生息・生育状況について確認することとしています。ここでは、その調査結果を整理しました。

1) 環境創出箇所における確認状況

・環境創出箇所で重要種や外来種を確認

ダム建設に伴い整備された、ビオトープ等の環境創出箇所における底生動物の確認状況を整理しました。環境創出箇所における調査が行われたのは、6 ダムでした。

今回調査が行われたダムの環境創出箇所には水路、湿地、湛水域等様々な環境が含まれており、計 5 門 9 綱 24 目 98 科 274 種の底生動物が確認されました。このうち 23 種が環境省レッドリストの掲載種で、環境創出箇所が貴重種を含む多様な底生動物の生息環境として有効に機能していると考えられました。国外外来種も 7 種が確認されました。

① 忠別ダム（フクロウ池及び水路）

忠別ダムにおける環境創出箇所は、水鳥（アカエリカイツブリなど）の休息場・採餌環境の創出を目的として造成された人工池で、ノカナン沢川等の沢水を水源としています。

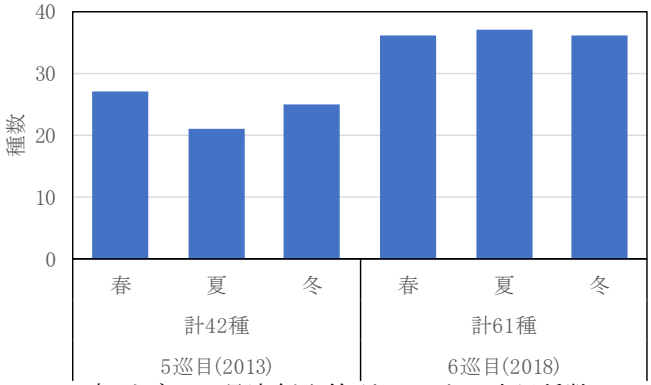
春季調査では 36 種、夏季調査では 37 種、冬季調査では 36 種、年間を通して 61 種の底生動物が確認されました。

重要種は、モノアラガイ、カラフトイトトンボ、ガムシの 3 種で、外来種は確認されませんでした。

6 巡目調査では、5 巡目調査と比較してハエ目ユスリカ科が多い傾向にありました。種組成を確認すると、5 巡目調査ではカユスリカ属など止水でよくみられる種類が多い傾向にありましたが、6 巡目調査では更にケブカエリユスリカ属など流水性の種類も確認されていました。

本環境創出箇所は、エゾイトトンボやヒメゲンゴロウなど止水性・緩流性の種が多くを占めていましたが、少ないながらモンカゲロウなど流水性の種も確認されており、多様な生物の生息環境として有効に機能していると考えられました。

フクロウ池及び水路



忠別ダムの環境創出箇所における確認種数

写真出典：平成 30 年度堰堤維持の内 忠別ダム水辺現地調査（魚類・底生動物調査外）業務（平成 31 年 3 月）

② 漁川ダム（ダム湖環境創出箇所）

漁川ダムの環境創出箇所は、水位変動により湖岸の状況が大きく変化し、干出時にヤナギやサリカ等の湿性及び乾性植物が芽吹く箇所で、湖岸には礫やシルトが堆積しています。

春季調査では 16 種、夏季調査では 32 種、冬季調査では 26 種、年間を通して 41 種の底生動物が確認されました。過年度の結果と比較すると、4 巡目調査では 27 種、5 巡目調では 20 種で、今回の 6 巡目は最も多い種数となりました。

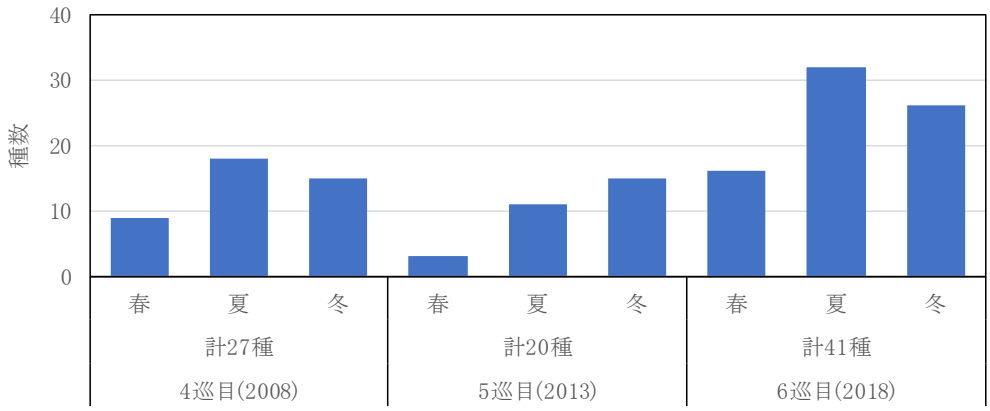
重要種はモノアラガイ 1 種のみで、外来種は確認されませんでした。

6 巡目調査では、4 巡目調査や 5 巡目調査までに確認されていたモンカゲロウやモイワサナエ、アオヒゲナガトビケラ属などの流水性・緩流性の種類が確認されず、イトミミズやミズムシ（甲）、スジトビケラ属、ボカシユスリカ属など、止水環境や有機物が堆積する場所に生息する種が新たに確認されました。

本環境創出箇所では、重要種のモノアラガイが過年度から継続して多数確認されており、ワンド状の浅場環境や水際部の植生帯が、繁殖・生息場として良好に機能しているものと考えられます。

ダム湖環境創出箇所

写真出典：平成 30 年度堰堤維持の内 漁川ダム水辺現地調査（ 魚類・底生動物調査外）業務（平成 31 年 3 月）



漁川ダムの環境創出箇所における確認種数

③ 巨勢川調整池（造成水路）

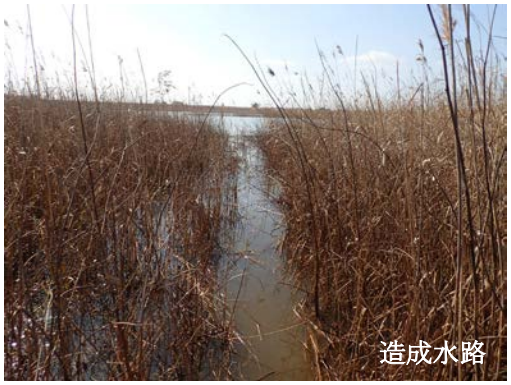
巨勢川調整池の環境創出箇所は、ミナミメダカ等の在来種に配慮して造成された貯水池につながる流水水路です。水深は極めて浅く、底質は粘土質の泥となっています。水路の周囲にはヨシが繁茂しています。

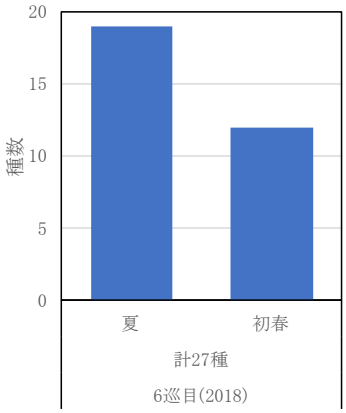
6 巡目調査では、夏季調査で 19 種、初春調査で 12 種、年間を通して 27 種の底生動物が確認されました。

重要種は確認されず、外来種はスクミリンゴガイ、サカマキガイ、アメリカザリガニの 3 種が確認されました。

本環境創出箇所では確認種数が少なかったものの、夏季調査において止水性の水生カメムシ目（ヒメイトアメンボ、ケシカタビロアメンボ等）や、止水性の水生コウチュウ目（ホソセスジゲンゴロウ、ルイスヒラタガムシ等）が多く確認されました。止水性昆虫類の生息環境は近年減少傾向にあり、本環境創出箇所はこれらの種にとって貴重な生息場所になっているものと

考えられます。





巨勢川調整池の環境創出箇所における確認種数

写真出典：平成 30 年度 佐賀導水路河川水辺の国勢調査（底生動物）外業務 報告書（平成 31 年 3 月）

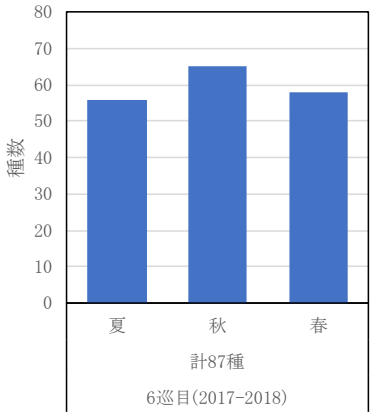
④ 大保ダムの環境創出箇所（復元湿地）

大保ダムにおける環境創出箇所は、水没する湿地環境の保全措置として脇ダム下流面の下に整備された復元湿地です。ダム湖の水を引いて水源としています。本湿地の創出にあたっては、元あった植生の復元を考慮し、消失する湿地から土壌を採取してシードバンクとして活用しています。

6 巡目調査は平成 29 年度と平成 30 年度の 2 回に分けてとりまとめを行っており、平成 29 年度（昨年度とりまとめ対象）の夏季調査では 56 種、秋季調査では 65 種、平成 30 年度（今回とりまとめ対象）の春季調査では 58 種で、年間を通して 87 種が確認されました。

重要種は、ヌノメカワニナ、イボアヤカワニナ、オキナワミズゴマツボ、ヒメイトトンボ、オキナワホシシマトビケラ、コマルケシゲンゴロウ、アマミマルケシゲンゴロウ、マルケシゲンゴロウ、シャープツブゲンゴロウ、ヒメフチトリゲンゴロウ、コガタノゲンゴロウ、オオミズスマシ、リュウキュウヒメミズスマシ、コガタガムシの 14 種で、外来種はスクミリンゴガイ、ヌノメカワニナ、ハブタエモノアラガイとサカマキガイの 4 種が確認されました。

6 巡目調査では、緩流性・止水性のトンボ目（ムスジイイトトンボ、ギンヤンマ等）、カメムシ目（セスジアメンボ、ハナダカコマツモムシ等）、コウチュウ目（マルケシゲンゴロウ、ツヤコツブゲンゴロウ等）が多く確認されました。本環境創出箇所は、緩流性・止水性種の生息環境として有効に機能していると考えられます。



大保ダムの環境創出箇所における確認種数

写真出典：平成 30 年度 羽地ダム・大保ダム河川水辺の国勢調査他業務 報告書 （平成 31 年 3 月）

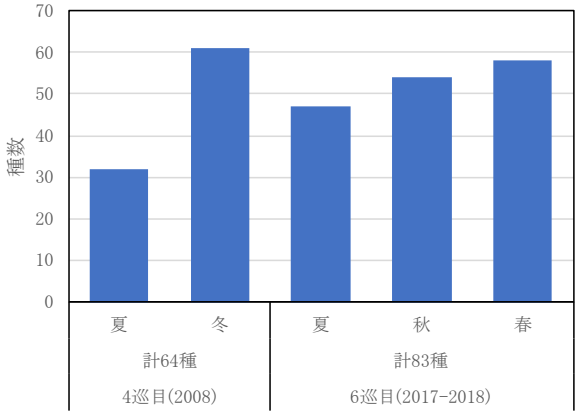
⑤ 羽地ダムの環境創出箇所（湿地）

羽地ダムにおける環境創出箇所は、ダム下流に造成された湿地です。湿地手前には抽水植物が繁茂し、湿地奥には開放水面が広がっています。羽地大川から水路によって水を引いており、流速は緩やかです。

6 巡目調査は平成 29 年度と平成 30 年度の 2 回に分けてとりまとめを行っており、平成 29 年度（昨年度とりまとめ対象）の夏季調査では 47 種、秋季調査では 54 種、平成 30 年度（今回とりまとめ対象）の春季調査では 58 種で、年間を通して 83 種が確認されました。

重要種は、ヌノメカワニナ、イボアヤカワニナ、オキナワミズゴマツボ、トウキョウヒラマキガイ、ヒメイトトンボ、コマルケシゲンゴロウ、マルケシゲンゴロウ、オオミズスマシの 8 種で、外来種はヌノメカワニナ、ハブタエモノアラガイ、サカマキガイ、オリイレサカマキガイの 4 種が確認されました。

6 巡目調査では、緩流性・止水性の腹足綱（カバクチカノコガイ、サカマキガイ等）、トンボ目（リュウキュウベニイイトトンボ、ベニトンボ等）、コウチュウ目（マルケシゲンゴロウ、ヒメガムシ等）が新たに確認される一方、4 巡目調査で種数が多かった流水性のカゲロウ目（シロハラコカゲロウ、タニガワカゲロウ属等）やトビケラ目（コタニガワトビケラ属、ナガレトビケラ属等）が減少する傾向にありました。本環境創出箇所は、緩流性・止水性種の生息環境として有効に機能していると考えられます。



羽地ダムの環境創出箇所における確認種数

写真出典：平成 30 年度 羽地ダム・大保ダム河川水辺の国勢調査他業務 報告書 （平成 31 年 3 月）

⑥ 漢那ダムの環境創出箇所（第二貯水池）

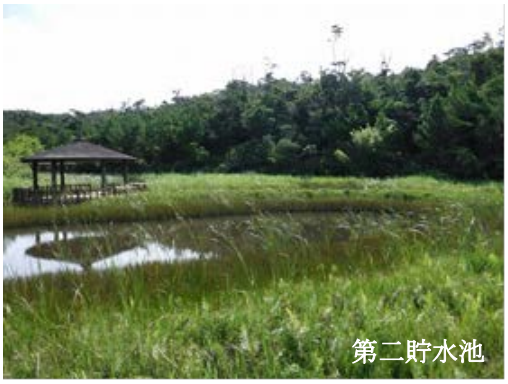
漢那ダムにおける環境創出箇所は、低層湿地になっていた放棄水田を、湿地環境の復元・創出を目的に整備した箇所です。コンクリートの連絡水路を経てダム湖とつながっています。調査地区は、一部を除いて流れが非常に緩やかで、水際はヒメガマ等の抽水植物主体の湿地性植物が繁茂しています。水面下にはクロモ等が繁茂しており、一部は開放水面となっています。底質は泥が主体です。

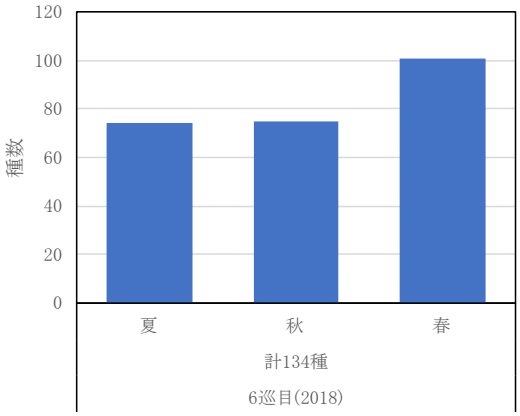
夏季調査では 74 種、秋季調査では 75 種、春季調査では 101 種、年間を通して 134 種の底生動物が確認されました。

重要種は、ヌノメカワニナ、タイワンモノアラガイ、ヒラマキミズマイマイ、トウキョウヒ

ラマキガイ、リュウキュウヒラマキガイモドキ、ヒメイトトンボ、オオマルケシゲンゴロウ、マルケシゲンゴロウ、ヤギマルケシゲンゴロウ、ヒメフチトリゲンゴロウ、コガタノゲンゴロウ、オオミズスマシ、リュウキュウヒメミズスマシ、コウトウコガシラミズムシ、オキナワマルチビガムシの 15 種で、外来種はヌノメカワニナ、トウガタカワニナ、ハブタエモノアラガイ、サカマキガイ、オリイレサカマキガイの 5 種が確認されました。

6 巡目調査では、ヨシノコカゲロウやウルマーシマトビケラなどの礫を好む流水性種が確認されるとともに、コフキヒメイトトンボやホシマルミズムシなどの水生植物が繁茂するような止水性の種が共に確認されました。本環境創出箇所は、多様な生物の生息環境として有効に機能していると考えられます。





漢那ダムの環境創出箇所における確認種数

写真出典：平成 29 年度 漢那ダム・金武ダム河川水辺の国勢調査他業務 （ その２ ） 報告書 （平成 30 年 9 月）

環境創出箇所確認種数一覧

門名	綱・目名 ／ 季節	ダム名	忠別ダム						漁川ダム									巨勢川調整池		大保ダム			羽地ダム					漢那ダム		
		地点名	フクロウ池及び水路						ダム湖環境創出箇所									造成水路		復元湿地			湿地					第二貯水池		
		巡目	5巡目			6巡目			4巡目			5巡目			6巡目			6巡目		6巡目			4巡目		6巡目			6巡目		
		年度	(2013)			(2018)			(2008)			(2013)			(2018)			(2018)		(2017-2018)			(2008)		(2017-2018)			(2018)		
			春	夏	冬	春	夏	冬	春	夏	冬	春	夏	冬	春	夏	冬	夏	初春	夏	秋	春	夏	冬	夏	秋	春	夏	秋	春
扁形動物門	有棒状体綱																						1	1		1	1	1	1	1
紐形動物門	有針綱					1	1																				1	1		1
紐形動物門	-																						1	1						
軟体動物門	腹足綱		2	1	2	2	2	2		1	2		2	1		2	2	2	1	5	5	8	4	8	9	9	8	8	8	8
	二枚貝綱		1			2		2			1					1	1			1	1		1	1	1	1	2	1	1	1
環形動物門	ゴカイ綱																													1
	ミミズ綱		2	2	3	4	3	4	2	3	1		2	1	3	3	4	1	2	1	1		1	1	1	1	1	4	3	3
	ヒル綱		1															1			1							2	2	2
節足動物門	軟甲綱		2	2	2	2	2	2	2	2			1	1	3	3	2	1	3	2	4	3	5	7	4	4	5	3	2	2
	昆虫綱 カゲロウ目(蜉蝣目)			2	1		1	2	1	2	2	1		2	1	1				1	1	1	3	8	2	2	4	2	2	6
	トンボ目(蜻蛉目)		6	2	1	4	2	2					1	1				1	1	14	16	15	4	7	9	13	9	12	13	12
	カワゲラ目(セキ翅目)				1	1	1	1								1														2
	カメムシ目(半翅目)		2	1	1	2	3	1								1		4		11	11	11		5	6	8	7	7	5	6
	ヘビトンボ目				1	1									1	1	1											1		1
	トビケラ目(毛翅目)		1	2	4	2	1	5		3	4	1	1	3	1	6	3			1			5	7	2	1	4	1		8
	チョウ目(鱗翅目)																								1				1	
	ハエ目(双翅目)		8	7	8	14	17	11	4	6	5	1	4	6	7	13	12	3	4	2	4	1	5	13	4	4	8	6	11	21
	コウチュウ目(鞘翅目)		2	2	1	2	4	3		1							1	6	1	18	21	19	2	2	8	10	8	25	26	26
種数			27	21	25	36	37	36	9	18	15	3	11	15	16	32	26	19	12	56	65	58	32	61	47	54	58	74	75	101

分析対象種の確認ダムの経年比較【底生動物（1）】

地整	項目	国外外来種																										今回対象ダム
	種名	コモチカワツボ						カワヒバリガイ						ハブタエモノアラガイ						サカマキガイ								
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6			
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
	留萌ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×			
	大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			◎
	忠別ダム	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×			◎
	金山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			◎
	滝里ダム	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	●	●	●			◎
	桂沢ダム	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	●			◎
	漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			◎
	豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●			◎
	定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			◎
	美利河ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—			
	二風谷ダム	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×			
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
	札内川ダム	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×			
東北	浅瀬石川ダム	×	×	×	●	●	—	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	—	●	●	●	●	●	—			
	四十四田ダム	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●			
	御所ダム	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●			
	田瀬ダム	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●			
	湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●			
	胆沢ダム	×	×	×	×	—	●	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	●			
	鳴子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●			
	釜房ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	—	●	●	●	●	●	—			
	堀川ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	–	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
	三春ダム	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	–	—	×	●	●	●	—	—	●	●	●	●	—			
	摺上川ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	–	—	—	—	×	×	—	—	—	—	●	●	—			
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	●	—	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	—	●	●	●	●	●	—			
	真野ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	–	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
	木戸ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	–	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
	森吉山ダム	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	●			
	玉川ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	—	×	●	×	×	×	—			
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	◎		
	長井ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	●	◎		
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	◎		
	月山ダム	—	—	×	×	×	●	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	●	●	●	●	◎		
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—			
	藤原ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	●	—	×	●	×	●	●	—			
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—			
	相俣ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	●	●	×	●	—			
	薗原ダム	×	×	×	●	●	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	●	●	●	●	—			
	品木ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—			
	下久保ダム	×	×	×	×	●	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	●	×	—	●	●	●	●	●	—			
	草木ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	●	●	●	●	—			
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	●	×	—	●	×	●	●	●	—			
	川俣ダム	×	—	×	×	●	—	×	×	×	×	×	—	×	—	×	×	×	—	×	—	●	●	●	—			
	川治ダム	×	×	×	×	●	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	●	●	●	●	—			
	湯西川ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
	五十里ダム	×	×	×	×	●	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	●	●	●	—			
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	●	●	●	—			
	荒川調節池	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	●	×	×	—	—	—	●	×	×	—			
	滝沢ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	●	—			
	浦山ダム	—	—	×	●	●	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	●	●	●	—			
	宮ヶ瀬ダム	—	—	×	×	●	●	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	●	×	—	—	●	●	●	●	◎		
北陸	横川ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	●	—			
	大石ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—			
	大川ダム	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	—	●	●	●			
	日中ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
	大町ダム	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	●	—	×	●	●	●			
	三国川ダム	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	●	●	×	●	●			
	宇奈月ダム	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—	—	×	●	●	●	◎		
	手取川ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	●	—	●	×	●	●	●	—			
中部	長島ダム	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	●	×	—	—	—	●	●	●	—			
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●			
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●			
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●			
	矢作ダム	×	×	×	●	×	—	×	×	●	●	—	×	×	●	●	●	●	—	×	●	●	●	●	—			
	小里川ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	●	×	×	—	—	—	●	●	●			
	味噌川ダム	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	●	●	●	●	—			
	丸山ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	●	●	×	●	●	—			
	阿木川ダム	×	×	×	●	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	●	●	●	●	●	—			
	岩屋ダム	×	—	×	×	×	—	×	—	×	×	×	—	×	—	×	×	×	—	×	—	×	×	×	—			
	徳山ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	●	—			
	横山ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	●	●	—			
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●			
近畿	天ヶ瀬ダム	×	—	—	×	×	×	●	—	—	●	●	●	×	—	—	×	●	×	●	—	—	●	●	●	◎		
	日吉ダム	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	—	—	—	×	●	×	×	—	—	●	●	●	×	◎		
	比奈知ダム	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	●	×	●	×	—	—	●	●	●	×	◎		
	高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	◎		
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	●	×	◎		
	室生ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	◎		
	布目ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●	●	●	×	●	◎		
	一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	◎		
	大滝ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	●	—			
	猿谷ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×			
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●			
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●			
中国	殿ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—			
	尾原ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	●	—			
	志津見ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	●	—			
	土師ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	●	—	×	●	●	●	●	—			
	灰塚ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	●	—	—	—	—	●	●	—			
	沓田ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	●	●	●			
	八田原ダム	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●			
	温井ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	●	—			
	弥栄ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	×	●	●	×	●			
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	◎			
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●			
	池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●			
	富郷ダム	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	●	×	×			
	柳瀬ダム	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	●	×	●			
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●			
	長安口ダム	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	●	—	—	—	—	●	●			
	石手川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	●	●	●	●	●	◎		
	鹿野川ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	●	×	●	◎		
	野村ダム	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	●	●	×	●	◎		
	大渡ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	●	●	●	●	—			
	中筋川ダム	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	●	●	●	—	—	×	●	●	●			
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	●	●	—	×	×	●	●	●	—			
	下筌ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	◎		
	松原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●	●	◎		
	大山ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	●	◎		
	寺内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	●	●	◎		
	巨勢川調整池	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	●	◎		
	厳木ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	●	●	—	×	×	×	×	●	—			
	嘉瀬川ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	●			
	竜門ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	×	—			
	緑川ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	●	×	—			
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	●	●	×	—	×	×	●	●	●	—			
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	◎		
	菅久川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎		
	安波ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	◎		
	新川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	◎		
	福地ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	●	◎		
	大保ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	●	◎		
	羽地ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	●	—	—	—	●	×	●	◎		
	漢那ダム	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	●	—	●	●	●	●	●	◎		
	倉武ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	●	◎		
確認ダム数		0	0	0	7	12	7	1	0	2	3	3	2	0	1	11	16	19	21	24	39	50	73	77	53			
調査ダム数		80	79	96	107	112	75	80	79	96	107	112	75	80	79	96	107	112	75	80	79	96	107	112	75	40		

凡例）●：確認　×：未確認　—：未調査　注）「巡目」については1：平成2～7年度、2：平成8～12年度、3：平成13～17年度、4：平成18～22年度、5：平成23～27年度、6：平成28年度～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【底生動物（2）】

地整	項目	国外外来種																						今回対象ダム
	種名	ウチダザリガニ						アメリカザリガニ						フロリダマミズヨコエビ										
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6					
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
	鹿ノ子ダム	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
	留萌ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×					
	大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎				
	忠別ダム	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	◎				
	金山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎				
	滝里ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	◎				
	桂沢ダム	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	◎				
	漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎				
	豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎				
	定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎				
	美利河ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	二風谷ダム	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×					
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
	札内川ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×					
東北	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	四十四田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	×	×	×	●	●	●					
	御所ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●					
	田瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
	湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
	胆沢ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	●	×	×	×	×	−	●					
	鳴子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×					
	釜房ダム	×	×	×	×	×	−	×	●	×	●	●	−	×	×	×	×	●	−					
	脇川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−					
	三春ダム	−	×	×	×	×	−	−	●	●	●	●	−	−	×	×	●	●	−					
	摺上川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−					
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	×	×	−					
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−					
	木戸ダム							−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−					
	森吉山ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×					
	玉川ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	●	●	◎				
	長井ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	◎				
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎				
	月山ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	◎				
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	藤原ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	相俣ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	●	●	−					
	薗原ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	●	●	−					
	品木ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	下久保ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	草木ダム	×	×	×	×	×	−	●	×	×	×	●	−	×	×	×	●	●	−					
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	−	×	×	×	●	●	−					
	川俣ダム	×	−	×	×	×	−	×	−	×	×	×	−	×	−	×	×	×	−					
	川治ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	湯西川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−					
	五十里ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	荒川調節池	−	−	×	×	×	−	−	−	●	×	×	−	−	−	×	●	×	−					
	滝沢ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	●	−					
	浦山ダム	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−					
	宮ヶ瀬ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	●	×	×	×	−	−	×	×	●	●	◎				
北陸	桃川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−					
	大石ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	大川ダム	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	−	×					
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−					
	大町ダム	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×					
	三国川ダム	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×					
	宇奈月ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	◎				
	手取川ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
中部	長島ダム	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−					
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●					
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●					
	矢作ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	小里川ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	●	●	●	−	−	−	×	×	×					
	味噌川ダム	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−					
	丸山ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	●	●	−					
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	●	×	●	−	×	×	×	×	×	−					
	岩屋ダム	×	−	×	×	×	−	×	−	×	×	×	−	×	−	×	×	×	−					
	徳山ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−					
	横山ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
近畿	天ヶ瀬ダム	×	−	−	×	×	×	×	−	−	●	●	●	×	−	−	●	●	●	◎				
	日吉ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	●	●	●	×	−	−	×	×	×	●	◎				
	比奈知ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	●	×	×	×	−	−	×	×	×	×	◎				
	高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	◎				
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	◎				
	室生ダム	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	◎				
	布目ダム	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	◎				
	一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	●	●	◎				
	大滝ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	−					
	猿谷ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
中国	殿ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−					
	管沢ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	尾原ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−					
	志津見ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−					
	土師ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	●	●	●	−	×	×	×	×	×	−					
	灰塚ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	●	−	−	−	−	×	×	−					
	富田ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×					
	八田原ダム	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●					
	温井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−					
	弥栄ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×					
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎				
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
	池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
	富郷ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×					
	柳瀬ダム	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×					
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
	長安口ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×					
	石手川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎				
	鹿野川ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	●	●	◎				
	野村ダム	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	−	×	●	●	◎				
	大渡ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−					
	中筋川ダム	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	●	−	−	×	×	×	×					
九州	鄙馬渓ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	下筌ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎				
	松原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎				
	大山ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	◎				
	寺内ダム	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	◎				
	巨勢川調整池	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	×	◎				
	厳木ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	●	●	●	−	×	×	×	●	×	−					
	嘉瀬川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×					
	竜門ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	●	×	−	−	−	−	×	×	−					
	緑川ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	●	×	×	−	×	×	×	×	×	−					
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎				
	普久川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎				
	安波ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	◎				
	新川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎				
	福地ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	◎				
	大保ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	◎				
	羽地ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	×	−	−	−	−	×	−	◎				
	漢那ダム	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	◎				
	金武ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	◎				
確認ダム数		0	0	0	1	1	1	4	7	16	18	20	14	0	0	0	13	21	16					
調査ダム数		80	79	96	107	112	75	80	79	96	107	112	75	80	79	96	107	112	75	40				

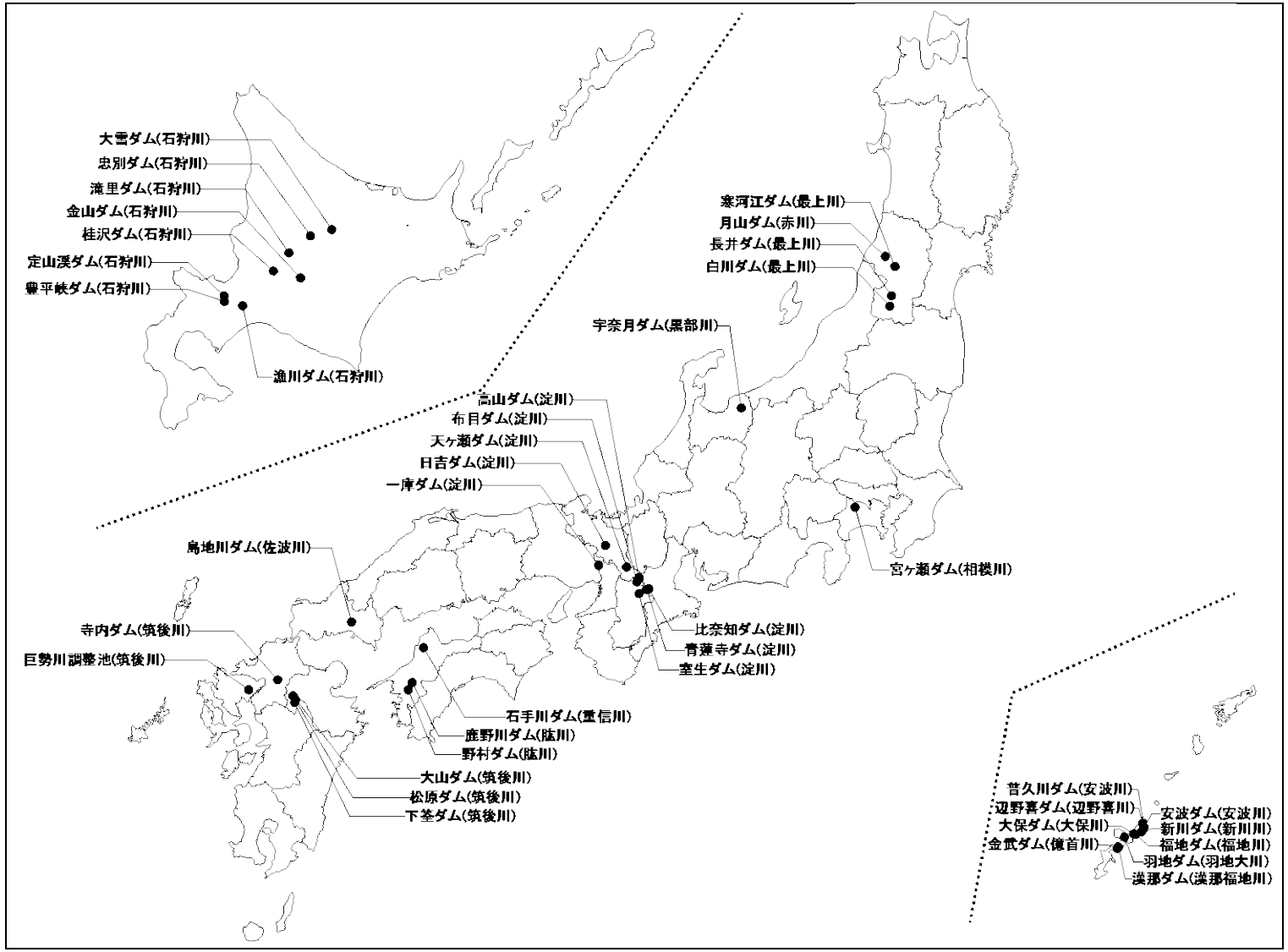
凡例）●：確認　×：未確認　−：未調査　注）「巡目」については1：平成 2～7 年度、2：平成 8～12 年度、3：平成 13～17 年度、4：平成 18～22 年度、5：平成 23～27 年度、6：平成 28 年度～を指す。

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（底生動物）＜1＞

地方	ダム名	現地調査実施日	調査地区数														調査時期							
			流入河川		貯水池内						下流河川		環境創出箇所		その他									
			定量調査	定性調査	流入（定性）	流入（定点）	湖岸（定性）	湖岸（定点）	湖心（定性）	湖心（定点）	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	春	初夏	夏	秋	晩秋	初冬	冬	早春
北海道	大雪ダム	平成30年6月7日～8日、26日、7月23～27日、11月15～16日	1	1	－	1	1	1	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	忠別ダム	平成30年6月25日～28日、7月23日、7月31日～8月2日、11月9日、13日	3	3	1	－	1	－	－	1	2	2	－	1	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	金山ダム	平成30年6月19～21日、6月25～26日、7月25～27日、11月13～15日	2	2	1	1	1	1	1	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	滝里ダム	平成30年6月28～29日、7月10・12・14・23～24日、8月22～24日、11月6～8・15～16日	4	4	3	3	－	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	桂沢ダム	平成30年6月17～20日、8月5～6日、11月7～25日	2	2	－	－	2	－	－	2	2	2	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	漁川ダム	平成30年6月11日、13日～15日、8月6日～8日、11月5日～8日	2	3	2	1	1	－	－	1	1	1	－	1	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	豊平峡ダム	平成30年6月20～21日、7月24・27日、11月5・7日	2	2	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	定山渓ダム	平成30年6月18～19日、7月25～26日、11月6・8日	2	2	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
東北	白川ダム	平成30年6月27～29日、10月22～24日	2	2	2	－	2	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－
	長井ダム	平成30年6月28日～30日、11月6日～9日	2	2	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－
	寒河江ダム	平成30年6月26日～29日、10月29～31日、11月13日	3	3	3	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－
	月山ダム	平成30年6月25日、26日、29日、7月3日、11月12日～15日	2	2	2	－	1	－	－	1	3	3	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－
関東	宮ヶ瀬ダム	平成30年8月3日、7日、16日、22日、23日、11月27日～30日、平成31年2月1日、4日、5日、7日	2	2	2	－	1	－	－	1	3	3	－	－	2	2	－	－	○	－	－	－	○	○
北陸	宇奈月ダム	平成30年8月6日～8日、12月3日～5日	1	1	1	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－
近畿	天ヶ瀬ダム	平成30年7月20日～22日、1月16日～18日	1	4	3	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－		○					○	
	日吉ダム	平成30年4月8日、11～12日、9月20日、28日	1	1	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
	比奈知ダム	平成30年4月16日、8月9日、8月20日	1	1	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
	高山ダム	平成30年4月17日、21日、8月10日、8月21日	2	2	1	－	2	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
	青蓮寺ダム	平成30年4月18日、20日、8月7日～9日	2	2	2	－	2	－	－	1	2	2	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
	室生ダム	平成30年4月18日、20日、8月2日～4日	3	3	3	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	1	○	－	○	－	－	－	－	－

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（底生動物）＜2＞

地方	ダム名	現地調査実施日	調査地区数														調査時期							
			流入河川		貯水池内						下流河川		環境創出箇所		その他									
			定量調査	定性調査	流入（定性）	流入（定点）	湖岸（定性）	湖岸（定点）	湖心（定性）	湖心（定点）	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	春	初夏	夏	秋	晩秋	初冬	冬	早春
近畿	布目ダム	平成30年4月17日～19日、8月1日､7日	1	1	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	1	○	－	○	－	－	－	－	－
	一庫ダム	平成30年4月16～17日、8月16～17日	2	2	2	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
中国	島地川ダム	平成31年1月21～24日	1	1	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
四国	石手川ダム	平成30年8月15日～8月17日、平成31年1月28日～1月30日	1	1	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－
	鹿野川ダム	平成30年8月13～14日、平成31年1月8日	2	2	2	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	野村ダム	平成30年8月22～23日､31日、平成31年1月9日～11日	2	2	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
九州	下筌ダム	平成30年8月21～23日、平成31年2月5～6日	2	2	1	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	松原ダム	平成30年8月21～23日、平成31年2月6～8日	1	1	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	大山ダム	平成30年8月8～9日、平成31年2月7日～8日	1	1	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	寺内ダム	平成30年8月16日～17日、平成31年1月31日～2月1日	1	1	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	巨勢川調整池	平成30年8月1日～2日、平成31年2月4日～5日	－	－	－	－	1	－	－	1	－	－	－	1	－	2	－	－	○	－	－	－	－	○
沖縄	辺野喜ダム	平成29年7月26～27日、11月1～2日、平成30年5月30～31日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	普久川ダム	平成29年7月24～25日、10月30～31日、平成30年5月30～31日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	安波ダム	平成29年7月19､24～25日、10月30～31日、平成30年5月28～29日､6月1､4日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	新川ダム	平成29年7月26～27日、11月1～2日、平成30年5月15～16日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	福地ダム	平成29年7月18､20～21､24～25日、10月11～13､16日、平成30年5月14､17～18日、6月1､4日	4	4	4	－	3	－	－	3	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	大保ダム	平成30年6月18日～20日	3	3	1	－	1	－	－	1	1	1	1	1	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
	羽地ダム	平成30年6月20日～22日	2	2	1	－	1	－	－	2	1	1	1	1	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
	漢那ダム	平成29年8月23～25日、11月13～17日、平成30年5月14～18日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	1	1	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	金武ダム	平成29年8月7～8日、11月6～8日、平成30年6月12～14日	3	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－



平成 30 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム（底生動物）

3. 動植物プランクトン調査の概要

3.1 調査結果の概要

(1) 6 巡目調査実施状況

河川水辺の国勢調査におけるプランクトン調査 6 巡目の実施状況を整理しました。本年度は 24 ダムを対象に、平成 28～30 年度の調査結果をとりまとめました。とりまとめ未実施のダムについては、各年度に調査を実施し、その結果を蓄積している状態にあり、来年度以降にとりまとめを実施する予定です。

(2) 植物プランクトン確認種数

平成 28～30 年度に植物プランクトン調査が実施された 24 ダムにおいて、7 門 11 綱 12 目 36 科 118 種の植物プランクトンが確認されました。

各ダムの確認種数は 30～80 種であり、確認種数の多いダムは、荒川調節池の 80 種となっていました。

分類群別の確認種数を比較すると、珪藻綱の確認種数が多く、次いで緑藻綱の確認種数が多い傾向がみられました。

(3) 動物プランクトン確認種数

平成 28～30 年度に動物プランクトン調査が実施された 24 ダムにおいて、4 門 7 綱 10 目 29 科 112 種の動物プランクトンが確認されました。

各ダムの確認種数は 2～53 種であり、確認種数の多いダムは、鹿野川ダムの 53 種となっていました。

分類群別の確認種数を比較すると、単生殖巣綱の確認種数が多く、次いで鰓脚綱の確認種数が多い傾向がみられました。

プランクトン調査6巡目実施状況(1)

●：調査結果のとりまとめ実施済
○：調査結果とりまとめ未実施
■：本年度とりまとめ対象ダム

地方	水系	ダム	6巡目				
			H28	H29	H30	R1	R2
北海道	天塩川	岩尾内ダム	●	○	○		
	常呂川	鹿ノ子ダム	●	○	○		
	留萌川	留萌ダム	●	○	○		
	石狩川	大雪ダム	●	●	●		
		忠別ダム	●	●	●		
		金山ダム	●	●	●		
		滝里ダム	●	●	●		
		桂沢ダム	●	●	●		
		漁川ダム	●	●	●		
		豊平峡ダム	●	●	●		
		定山渓ダム	●	●	●		
	後志利別川	美利河ダム	○	○	○		
	沙流川	二風谷ダム	●	●	○		
	十勝川	十勝ダム	●	●	○		
		札内川ダム	●	●	○		
東北	岩木川	浅瀬石川ダム	○	○	○		
	北上川	四十四田ダム	●	●	○		
		御所ダム	●	●	○		
		田瀬ダム	●	●	○		
		湯田ダム	●	●	○		
		胆沢ダム	●	●	○		
		鳴子ダム	●	●	○		
	名取川	釜房ダム	○	○	○		
	阿武隈川	堀川ダム	○	○	○		
		三春ダム	○	○	○		
		摺上川ダム	○	○	○		
		七ヶ宿ダム	○	○	○		
	真野川	真野ダム	○	○	○		
	木戸川	木戸ダム	○	○	○		
	米代川	森吉山ダム	○	○	○		
	雄物川	玉川ダム	○	○	○		
	最上川	白川ダム	●	●	○		
		長井ダム	●	●	○		
		寒河江ダム	●	●	○		
	赤川	月山ダム	●	●	○		
関東	利根川	矢木沢ダム	●	●	○		
		藤原ダム	●	●	○		
		奈良俣ダム	●	●	○		
		相俣ダム	●	●	○		
		薗原ダム	●	●	○		
		品木ダム	●	●	○		
		下久保ダム	●	●	○		
		草木ダム	●	●	○		
		渡良瀬遊水地	●	●	○		
		川俣ダム	●	●	○		
		川治ダム	●	●	○		
		湯西川ダム	●	●	○		
		五十里ダム	●	●	○		
	荒川	二瀬ダム	●	●	●		
		荒川調節池	●	●	●		
		滝沢ダム	●	●	●		
		浦山ダム	●	●	●		
	相模川	宮ヶ瀬ダム	●	●	●		

プランクトン調査6巡目実施状況(2)

●：調査結果のとりまとめ実施済
○：調査結果とりまとめ未実施
■：本年度とりまとめ対象ダム

地方	水系	ダム	6巡目				
			H28	H29	H30	R1	R2
北陸	荒川	横川ダム	○	○	○		
		大石ダム	○	○	○		
	阿賀野川	大川ダム	●	●	○		
	信濃川	大町ダム	○	○	○		
		三国川ダム	●	○	○		
	黒部川	宇奈月ダム	●	●	●		
	手取川	手取川ダム	○	○	○		
中部	大井川	長島ダム	○	○	○		
	天竜川	美和ダム	○	○	○		
		小渋ダム	○	○	○		
		新豊根ダム	○	○	○		
	矢作川	矢作ダム	●	●	○		
	庄内川	小里川ダム	○	○	○		
	木曽川	味噌川ダム	○	○	○		
		丸山ダム	○	○	○		
		阿木川ダム	○	○	○		
		岩屋ダム	○	○	○		
		徳山ダム	○	○	○		
		横山ダム	○	○	○		
	櫛田川	蓮ダム	○	○	○		
近畿	淀川	天ヶ瀬ダム	○	○	○		
		日吉ダム	○	○	○		
		比奈知ダム	○	○	○		
		高山ダム	○	○	○		
		青蓮寺ダム	○	○	○		
		室生ダム	○	○	○		
		布目ダム	○	○	○		
		一庫ダム	○	○	○		
	紀ノ川	大滝ダム	○	○	○		
	新宮川	猿谷ダム	○	○	○		
	九頭竜川	九頭竜ダム	●	○	○		
		真名川ダム	●	○	○		
中国	千代川	殿ダム	○	○	○		
	日野川	菅沢ダム	○	○	○		
	斐伊川	尾原ダム	○	○	○		
		志津見ダム	○	○	○		
	江の川	土師ダム	○	○	○		
		灰塚ダム	○	○	○		
	吉井川	苫田ダム	●	○	○		
	芦田川	八田原ダム	●	●	○		
	太田川	温井ダム	○	○	○		
	小瀬川	弥栄ダム	●	○	○		
	佐波川	島地川ダム	●	●	●		
四国	吉野川	早明浦ダム	○	○	○		
		池田ダム	○	○	○		
		富郷ダム	○	○	○		
		柳瀬ダム	●	○	○		
		新宮ダム	○	○	○		
	那賀川	長安口ダム	●	●	○		
	重信川	石手川ダム	●	●	●		
	肱川	鹿野川ダム	●	●	●		
		野村ダム	●	●	●		
	仁淀川	大渡ダム	○	○	○		
	渡川	中筋川ダム	●	●	●		

プランクトン調査6巡目実施状況(3)

●：調査結果のとりまとめ実施済
○：調査結果とりまとめ未実施
■：本年度とりまとめ対象ダム

地方	水系	ダム	6巡目				
			H28	H29	H30	R1	R2
九州	山国川	耶馬渓ダム	○	○	○		
	筑後川	下筌ダム	●	●	●		
		松原ダム	●	●	●		
		大山ダム	●	●	●		
		寺内ダム	●	●	●		
		巨勢川調整池	○	○	○		
	松浦川	厳木ダム	●	●	●		
	嘉瀬川	嘉瀬川ダム	●	●	○		
	菊池川	竜門ダム	○	○	○		
	緑川	緑川ダム	○	○	○		
	川内川	鶴田ダム	○	○	○		
沖縄	辺野喜川	辺野喜ダム	○	○	○		
	安波川	普久川ダム	○	○	○		
		安波ダム	○	○	○		
	新川川	新川ダム	○	○	○		
	福地川	福地ダム	○	○	○		
	大保川	大保ダム	○	○	○		
	羽地大川	羽地ダム	○	○	○		
	漢那福地川	漢那ダム	○	○	○		
	億首川	金武ダム	○	○	○		

植物プランクトン確認種数一覧（平成 28～30 年度）

門	綱	北海道								関東					北陸	中国	四国				九州					全体
		大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	二瀬ダム	荒川調節池	滝沢ダム	浦山ダム	宮ヶ瀬ダム	宇奈月ダム	島地川ダム	石手川ダム	鹿野川ダム	野村ダム	中筋川ダム	下筌ダム	松原ダム	大山ダム	寺内ダム	厳木ダム	
		ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内
藍色植物門	藍藻綱	0	0	1	1	1	0	0	0	3	16	1	1	0	1	8	8	8	8	0	5	1	4	4	2	21
広義の緑色植物門	緑藻綱	6	7	11	15	8	6	2	5	16	20	11	4	8	1	18	11	18	17	14	14	17	12	14	17	27
	車軸藻綱	0	0	0	1	0	1	0	0	5	5	3	2	4	0	2	2	2	3	3	4	3	3	2	2	5
	緑藻綱-車軸藻綱	3	2	3	3	3	3	1	3	3	2	2	3	1	0	4	3	1	2	4	3	4	2	2	3	4
ミドリムシ植物門	ミドリムシ藻綱	0	0	1	2	2	1	0	1	2	3	1	0	0	0	1	1	2	1	1	1	2	0	3	1	4
不等毛植物門	珪藻綱	23	22	24	33	21	24	24	21	25	28	19	24	19	27	18	17	28	20	21	18	24	21	20	23	42
	黄金藻綱	4	4	4	4	5	4	4	4	3	2	3	3	4	1	3	3	2	2	3	3	3	1	1	2	5
	黄緑藻綱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱	1	3	3	3	1	1	2	3	1	3	1	3	3	0	3	4	2	2	3	3	3	3	4	3	6
クリプト植物門	クリプト藻綱	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
不等毛植物門-ハプト植物門	ラフィド藻綱-ハプト藻綱	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
不明	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	0	1
確認種数		38	39	48	64	43	41	34	38	59	80	42	41	40	30	60	50	65	56	50	54	59	48	53	54	118

注 1）表中の種数は、プランクトン調査により確認された種を全て計数しており、本来浮遊生活者でない種も一部含まれている。
また、亜種、変種、型も種と同様に計数する。
注 2）ダム湖内の調査地点は水質基準点が基本であるが、一部水質副基準点等を含む。

動物プランクトン確認種数一覧（平成 28～30 年度）

門	綱	北海道								関東					北陸	中国	四国				九州					全体
		大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	二瀬ダム	荒川調節池	滝沢ダム	浦山ダム	宮ヶ瀬ダム	宇奈月ダム	島地川ダム	石手川ダム	鹿野川ダム	野村ダム	中筋川ダム	下筌ダム	松原ダム	大山ダム	寺内ダム	厳木ダム	
		ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内	ダム湖内
肉質鞭毛虫門	葉状根足虫綱	1	2	2	3	3	3	2	1	1	2	1	1	2	0	2	2	3	1	2	2	3	2	2	3	3
	糸状根足虫綱	0	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	1	1
繊毛虫門	多膜綱	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
輪形動物門	単生殖巣綱	8	13	22	26	23	27	16	19	10	22	14	13	19	0	24	18	31	10	16	29	28	18	21	22	58
	双生殖巣綱	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1
節足動物門	顎脚綱	1	3	3	7	4	7	4	2	1	3	1	1	3	1	2	4	6	1	3	3	3	1	3	5	18
	鰓脚綱	5	4	10	8	10	7	6	5	5	8	7	3	5	1	6	7	10	3	5	7	5	6	8	10	30
確認種数		17	24	39	47	42	47	31	30	20	37	25	20	32	2	35	34	53	16	27	44	41	30	37	43	112

注 1）表中の種数は、プランクトン調査により確認された種を全て計数しており、本来浮遊生活者でない種も一部含まれている。
また、亜種、変種、型も種と同様に計数する。
注 2）ダム湖内の調査地点は水質基準点が基本であるが、一部水質副基準点等を含む。
注 3）調査方法は 5 層採水が基本であるが、一部ネット法等での採水を含む。

3.2 ダム管理との関わり（ダム湖内の生物相）

(1) ダム湖の水質とプランクトン

・ダム湖の水質

今回とりまとめ対象とした 24 ダムについて、栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類（OECD,1982）に従って整理しました。各ダムについて、“3 年間の T-P の平均値による分類”、“3 年間のクロロフィル a の最大値による分類”、“3 年間の透明度の平均値による分類”について、それぞれの栄養レベルを求めて比較し、最も多数となった栄養レベルを“総合的に判断した分類”と判断しました。3 者による栄養レベルが段階的に異なったダムについては、その中間程度の栄養レベルを“総合的に判断した分類”としました。これによると、貧栄養レベルが 4 ダム、中栄養レベルが 12 ダム、富栄養レベルが 7 ダム、過富栄養レベルが 1 ダムと分類されました。

今回とりまとめ対象とした 24 ダムについて、ダム湖内の T-P、T-N、COD、ダム回転率とクロロフィル a との関係を整理しました。ダム回転率は年間総流入量を用いて算出した年あたりの回転率であり、平成 28～30 年度の 3 年間での平均値を示しています。また、近年環境基準として新たに追加された底層溶存酸素量（底層 DO）について、成層期である夏季（8 月）の底層 DO と COD の関係を整理しました。参考として、5 巡目調査時の水質の結果も同様に整理しました。さらに、ダム湖内では栄養塩類が消費されている可能性を考慮し、流入河川の T-P、T-N とダム湖内のクロロフィル a との関係を整理しました。これらについて、栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類レベル（OECD,1982）ごとに比較しました。各ダムの栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類レベルは、T-P、クロロフィル a、透明度から総合的に判断した分類レベルを用いました。

ダム湖内の T-P、T-N、COD については、5 巡目と同様に、それぞれの値が高いダムではクロロフィル a が比較的高い傾向がみられました。ダム湖内の T-P、T-N の関係をみたところ、多くのダムで T-P が制限因子となっていました。年間総流量によるダム回転率をみると、多くのダムで回転率が 10 以下の「止まりダム湖」となっていました。ダム回転率とクロロフィル a の関係をみると、特に明瞭な傾向はみられませんでした。夏季の底層 DO と COD の関係をみると、今回の結果と 5 巡目調査時の結果から、特に明瞭が傾向はみられませんでした。流入河川の T-P、T-N については、ダム湖内の T-P、T-N と同様に、それぞれの値が高いダムでクロロフィル a が比較的高い傾向がみられました。

【参考文献】

高橋裕（1990） 河川工学，東京大学出版会

ダム水源地環境センター（2002）ダム貯水池の水環境 Q&A なぜなぜおもしろ読本，山海堂

大森浩二・一柳英隆（2011）ダムと環境の科学Ⅱ－ダム湖生態系と流域環境保全,京都大学学術出版会

栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類（OECD,1982）と回転率

ダム名	T-P	クロロフィルa	透明度	総合的に判断した分類	総流入量／総貯水容量（回転率）	総流入量（千m^3）	総貯水容量（千m^3）	集水面積（km^2）	データ年
大雪	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	8.0	529,240	66,000	291.6	H28-30
忠別	中栄養	貧栄養	富栄養	**中栄養**	6.1	564,130	93,000	238.9	H28-30
金山	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	4.7	701,907	150,450	470.0	H28-30
滝里	富栄養	中栄養	過富栄養	**富栄養**	20.8	2,248,007	108,000	1662.0	H28-30
桂沢	中栄養	中栄養	過富栄養	**富栄養**	3.7	342,687	92,700	151.2	H28-30
漁川	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	10.7	164,253	15,300	113.3	H28-30
豊平峡	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	6.1	285,684	47,100	159.0	H28-30
定山渓	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	2.1	175,603	82,300	104.0	H28-30
二瀬	中栄養	富栄養	中栄養	**中栄養**	5.8	156,000	26,900	170.0	H28-30
荒川調節池	富栄養	過富栄養	過富栄養	**過富栄養**	1.8	19,946	11,100	－	H28-30
滝沢	中栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	1.4	90,046	63,000	108.6	H28-30
浦山	貧栄養	富栄養	中栄養	**中栄養**	1.1	61,763	58,000	51.6	H28-30
宮ヶ瀬	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	1.2	229,880	193,000	213.9	H28-30
宇奈月	中栄養	極貧栄養	富栄養	**中栄養**	65.9	1,628,333	24,700	617.5	H28-30
島地川	中栄養	富栄養	富栄養	**富栄養**	2.2	44,553	20,600	32.0	H28-30
石手川	中栄養	富栄養	中栄養	**中栄養**	2.6	32,867	12,800	72.6	H28-30
鹿野川	富栄養	富栄養	富栄養	**富栄養**	13.7	660,000	48,200	513.0	H28-30
野村	富栄養	富栄養	富栄養	**富栄養**	14.8	236,347	16,000	168.0	H28-30
中筋川	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	4.1	51,117	12,600	21.1	H28-30
下筌	中栄養	富栄養	中栄養	**中栄養**	7.6	451,080	59,300	185.0	H28-30
松原	中栄養	富栄養	富栄養	**富栄養**	19.8	1,082,002	54,600	491.0	H28-30
大山	中栄養	過富栄養	富栄養	**富栄養**	3.2	61,771	19,600	33.6	H28-30
寺内	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	4.7	85,253	18,000	51.0	H28-30
厳木	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	1.9	25,397	13,600	33.7	H28-30

出典：国土交通省水文水質データベース

調和型湖沼の分類(OECD,1982)

分類	TP(mg/L)	クロロフィルa(μg/L)		透明度(m)	
		平均	最大	平均	最小
極貧栄養	≦0.004	≦1.0	≦2.5	≧12.0	≧6.0
貧栄養	≦0.01	≦2.5	≦8.0	≧6.0	≧3.0
中栄養	0.01～0.035	2.5～8	8～25	6～3	3～1.5
富栄養	0.035～0.1	8～25	25～75	3～1.5	1.5～0.7
過富栄養	≧0.1	≧25	≧75	≦1.5	≦0.7

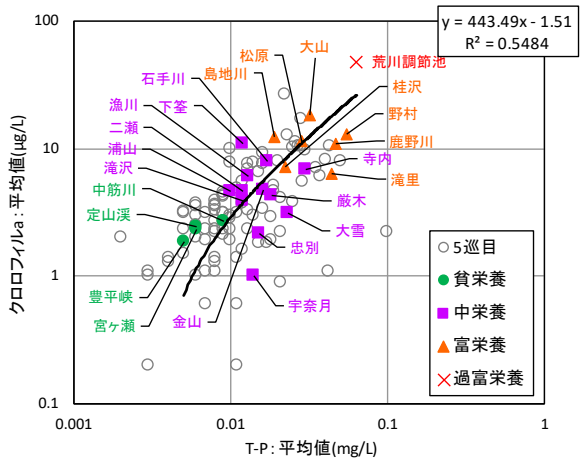
注 1）上表の OECD（1982）による分類のうち、クロロフィルａは「最大値」、透明度は「平均値」を基に分類した。

注 2）T-P、クロロフィルａは水質基準点での表層採水の結果を用いた。

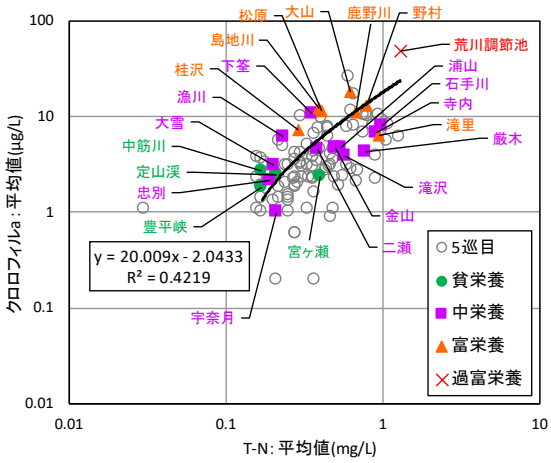
注 3）T-P、クロロフィルａ、透明度による分類から総合的に判断した分類を表中では太字で示した。

注 4）ダム回転率は年間総流入量を用いて算出した年あたりの回転率であり、平成 28～30 年の 3 年間の平均値を示す。

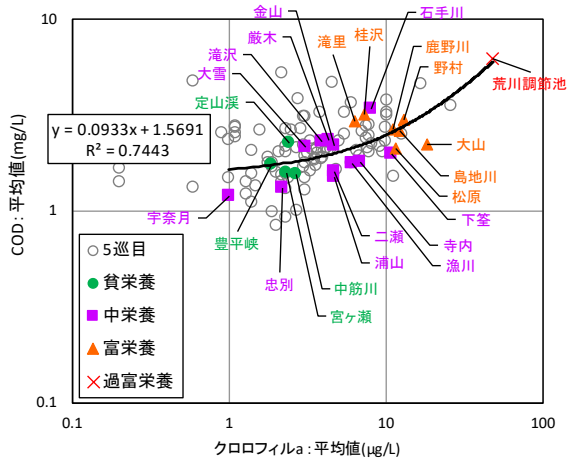
クロロフィルaとT-P



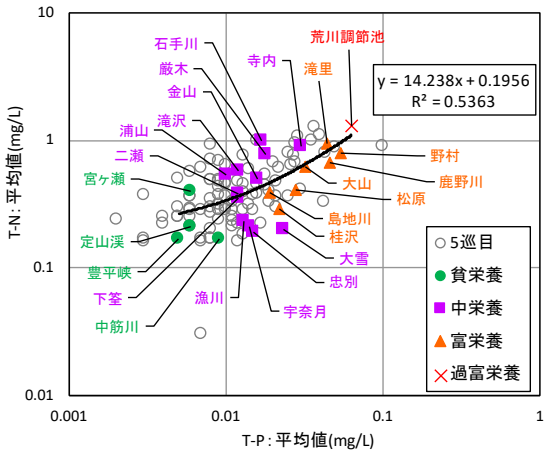
クロロフィルaとT-N



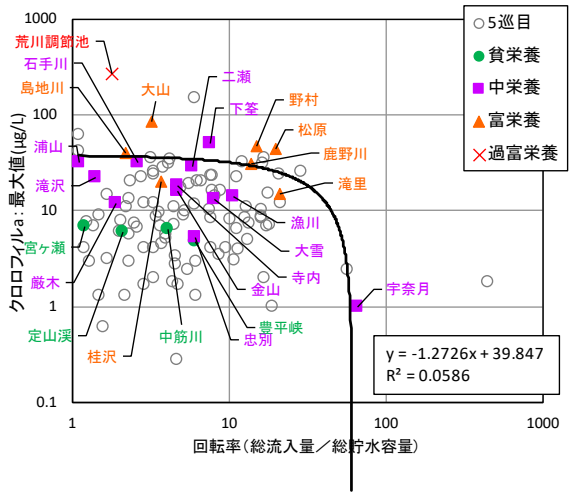
クロロフィルaとCOD



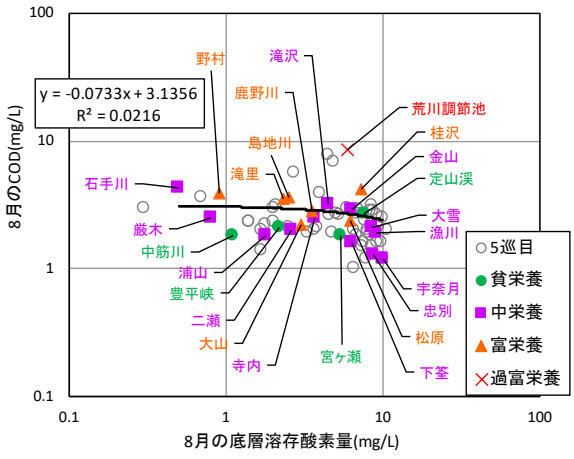
T-NとT-P



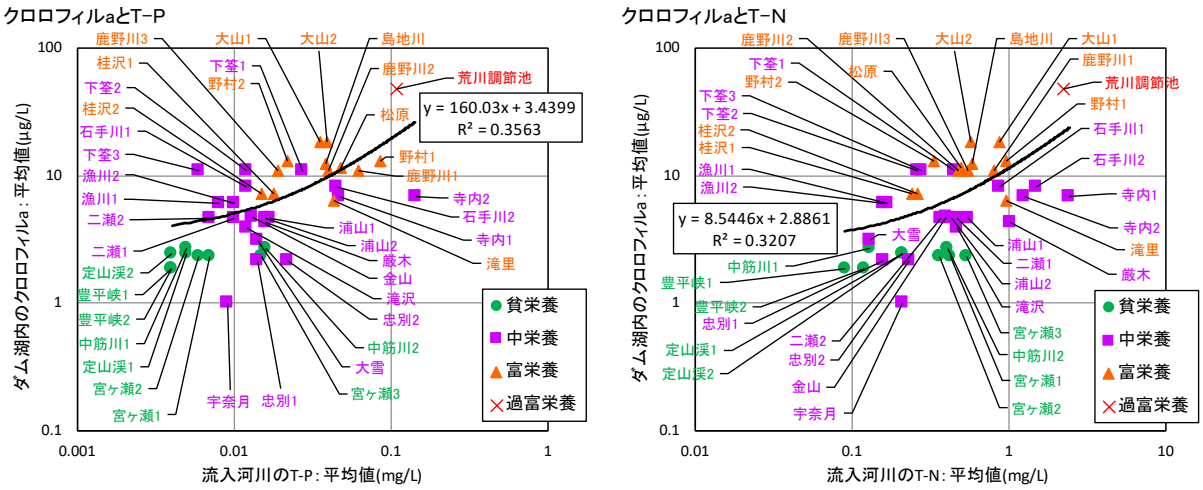
クロロフィルaと回転率



8月の下層DOとCOD



ダム湖内のクロロフィルａと水質（T-P、T-N、COD）、回転率との関係



ダム湖内のクロロフィルａと流入河川の T-P、T-N との関係

・プランクトンと水質との関係

・植物プランクトンでは、T-P が高くなると細胞数が多くなるダムがみられた。
・動物プランクトンでは、クロロフィル a が高くなると個体数が多くなる傾向がみられた。

今回とりまとめ対象とした 24 ダムについて、植物プランクトンの多様性指数（Shannon-Wiener の H'）、植物プランクトンの細胞数及び動物プランクトンの個体数と、クロロフィル a 及び T-P との関係について整理し、栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類レベル（OECD,1982）ごとに比較しました。各ダムの栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類レベルは、T-P、クロロフィル a、透明度から総合的に判断した分類レベルを用いました。また、参考として 5 巡目調査の結果も同様に整理しました。なお、5 巡目の動物プランクトン調査結果は、採水方法の特性によりネット法では顎脚綱と鰓脚綱（甲殻類）、採水法では単生殖巣綱と双生殖巣綱（ワムシ類）を抽出して整理しました。

植物プランクトンについて、多様性指数とクロロフィル a、T-P との関係をみると、荒川調節池（過富栄養レベル）、大山ダム（富栄養レベル）のクロロフィル a で高い値がみられました。これは、荒川調節池では *Dolichospermum-Sphaerospermopsis* 属や *Microcystis* 属によるアオコの発生、大山ダムでは淡水赤潮原因種である *Peridinium bipes* の大量出現（1,130,000 細胞/L）によるものと考えられた。T-P、多様性指数では 5 巡目のプロットから大きくはずれる値はみられませんでした。細胞数と T-P との関係も同様に、5 巡目のプロットから大きくはずれる値はありませんでした。また T-P の平均値が最も高かった荒川調節池では、細胞数も多くなっていました。

また、宇奈月ダムでは T-P、クロロフィル a、透明度による調和型湖沼の分類が大きく異なっていました。宇奈月ダムは回転率が非常に高く、植物プランクトンが増殖しにくい環境にあることが調和型湖沼の分類の差異の要因と考えられます。

動物プランクトンについては、個体数が 5 巡目のプロットから大きくはずれるダムはみられませんでした。また、クロロフィル a 最大値が高くになるにつれ、個体数が多くなる傾向がみられました。

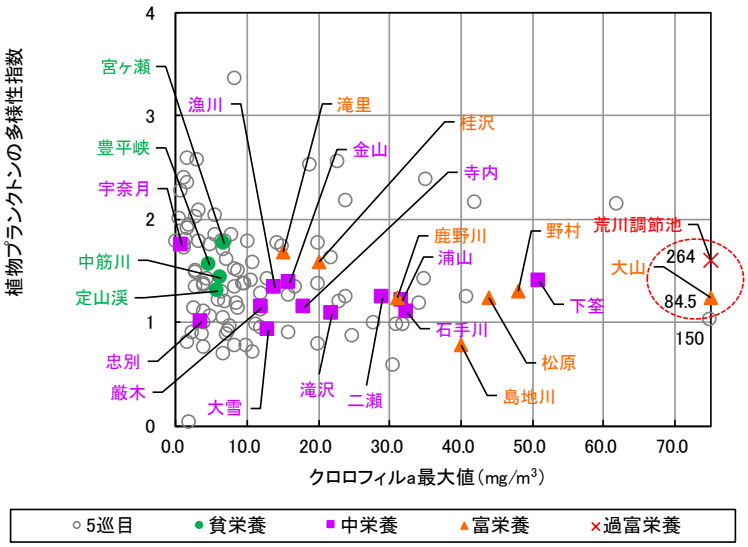
植物プランクトンは生活のサイクルが早く、短期間で現存量が大きく変化し、採集位置や採集水深、調査のタイミング等によっても出現状況が大きく異なる場合があるため、水質と植物プランクトンの出現状況を単純に関係づけられない場合もあります。ダム湖水の回転率や循環の違いによっても、植物プランクトンがダム湖内で増殖するかどうかの条件が異なり、植物プランクトンの現存量や種組成にも関係しているものと考えられます。また、動物プランクトンの個体数の変動は、餌となる植物プランクトンの現存量に加え、同じ湖内のプランクトン食魚の捕食といった生態系の上位に位置する生物の影響も受けることが考えられます。そのため、各ダムでの植物プランクトン、動物プランクトンと水質との関係性を明らかにするには、各ダム湖の特徴を十分に考慮する必要があると考えられます。

注）Shannon-Wiener の H'

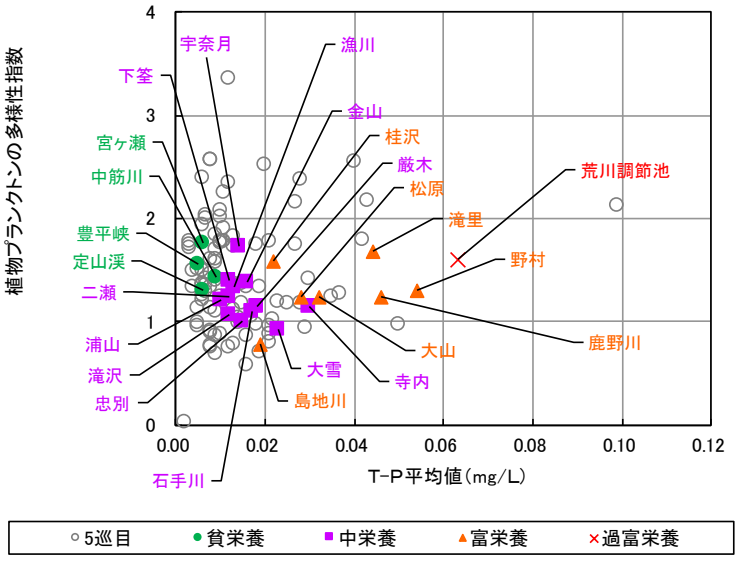
$$H' = -\sum_{i=1}^{S} Pi \cdot \ln Pi$$

S:種数
Pi：i 番目の種の個体数が総個体数に占める割合

植物プランクトン多様性指数とクロロフィルa



植物プランクトン多様性指数とT-P

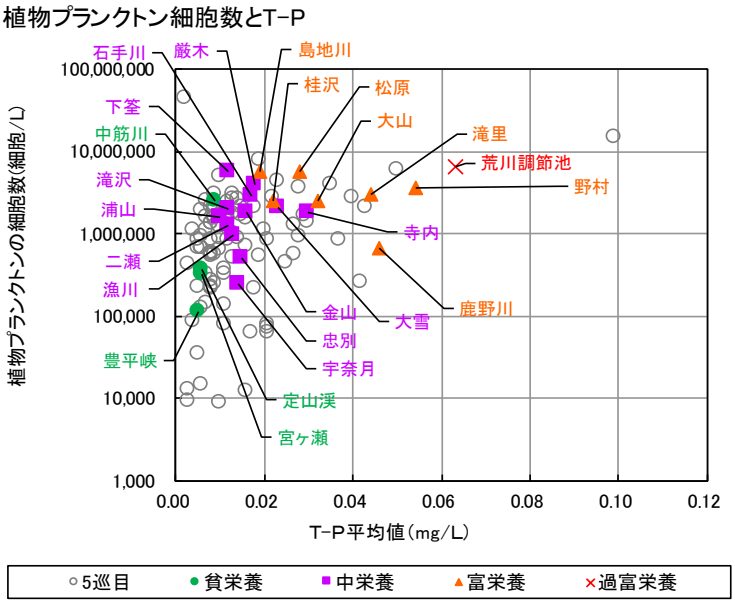


注 1）クロロフィル a は水質基準点の表層の平成 28～30 年度での最大値、T-P は水質基準点の表層の平成 28～30 年度での平均値、植物プランクトンは水質基準点の表層採水の平成 28～30 年度の春季、夏季、秋季（合計で 9 季分）の平均のデータを示す。

注 2）各ダムの栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類レベルは、T-P、クロロフィル a、透明度から総合的に判断した分類レベルを用いた。

注 3）多様性指数は Shannon-Wiener の H’ を用いた。

植物プランクトンの多様性指数と水質（クロロフィル a、T-P）との関係

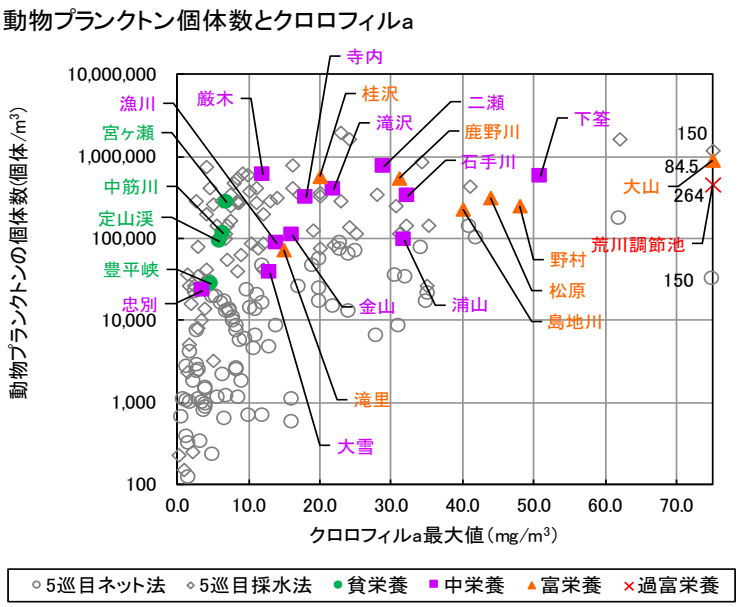


注 1）T-P は水質基準点の表層の平成 28～30 年度での平均値、植物プランクトンは水質基準点の表層採水の春季、夏季、秋季（合計で 9 季分）の平均のデータを示す。

注 2）各ダムの栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類レベルは、T-P、クロロフィル a、透明度から総合的に判断した分類レベルを用いた。

注 3）藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

植物プランクトンの細胞数と水質（T-P）との関係



注 1）クロロフィル a は水質基準点の表層の平成 28～30 年度での最大値、動物プランクトンは水質基準点の 5 層採水の平成 28～30 年度の春季、夏季、秋季（合計で 9 季分）の平均のデータを示す。宮ケ瀬ダム、鹿野川ダム、野村ダムでは平成 28 年度春季の調査が実施されなかったため、平成 28 年度夏季以降の 8 季分の平均値を用いた。

注 2）5 巡目では、採水方法の特性によりネット法では顎脚綱と鰓脚綱（甲殻類）、採水法では単生殖巣綱と双生殖巣綱（ワムシ類）を抽出して整理し、それぞれをプロットした。

注 3）各ダムの栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類レベルは、T-P、クロロフィル a、透明度から総合的に判断した分類レベルを用いた。

動物プランクトンと水質（クロロフィル a）との関係

(2) 優占種の季節変化

・植物プランクトンは春季、夏季、秋季いずれも珪藻綱が優占したダムが多かった。
・動物プランクトンは春季、夏季、秋季いずれも多膜綱、単生殖巣綱が優占したダムが多かった。

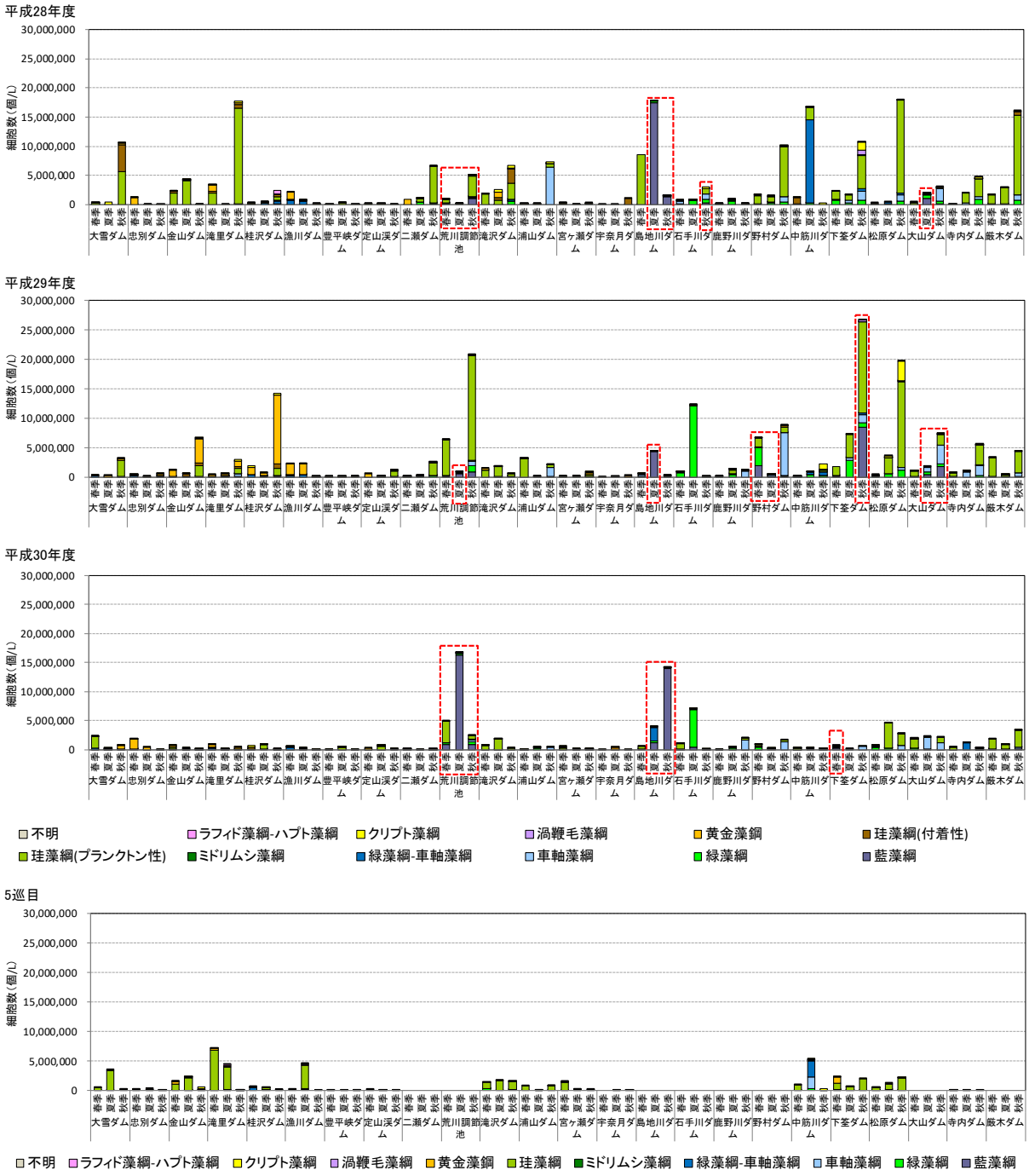
今回とりまとめ対象とした 24 ダムについて、平成 28～30 年度と前回（5 巡目）調査での植物プランクトン及び動物プランクトンの季節別の確認状況を整理しました。植物プランクトンの珪藻綱については、プランクトン性と付着性に分けて整理しました。

平成 28～30 年度の植物プランクトンについては、春季、夏季、秋季いずれもプランクトン性、付着性を合わせた珪藻綱が優占するダムが多くみられました。また北海道のダムでは黄金色藻綱が優占する傾向がみられました。この他、藍藻綱、緑藻綱、緑藻綱-車軸藻綱、クリプト藻綱が優占するダムもみられました。荒川調節池、島地川ダム、石手川ダム、野村ダム、下筌ダム、大山ダムではアオコ原因種が優占した年度、季節がみられました（赤破線部分参照）。回転率が高い宇奈月ダムでは、季節を問わず付着性珪藻の割合が高くなっていました。

各年度と 5 巡目を比較すると、いくつかのダム湖において、平成 28 年度以降、特に夏季、秋季に優占種の変化がみられました。この要因について、N/P 比に着目し、5 巡目のプランクトン調査結果と比較できる 15 ダムについて N/P 比を整理しました。N/P 比は、10 以下だと N 制限、17 以上だと P 制限だといわれています。これをみると、大雪ダム、忠別ダム、滝里ダム、桂沢ダムで N/P 比の変化により、N または P の制限状態に変化がみられました。このことから、これらのダムでは、優占種が変化した要因の一つとして、N/P 比の変化が考えられます。

平成 28～30 年度の動物プランクトンについては、春季、夏季、秋季いずれも多膜綱、単生殖巣綱が優占しているダムが多く、一部のダムでは顎脚綱、鰓脚綱も優占していました。各年度を比較すると、優占種は変化しているダムはありましたが、季節的な傾向はわかりませんでした。また採集方法が変更されたため、一概に 5 巡目とは比較はできませんが、5 巡目では単生殖巣綱、顎脚綱、鰓脚綱が優占するダムが多く、優占種の傾向に大きな変化はみられませんでした。

【参考文献】
ダム水源地環境整備センター（2006）ダム貯水池水質用語集，信山社

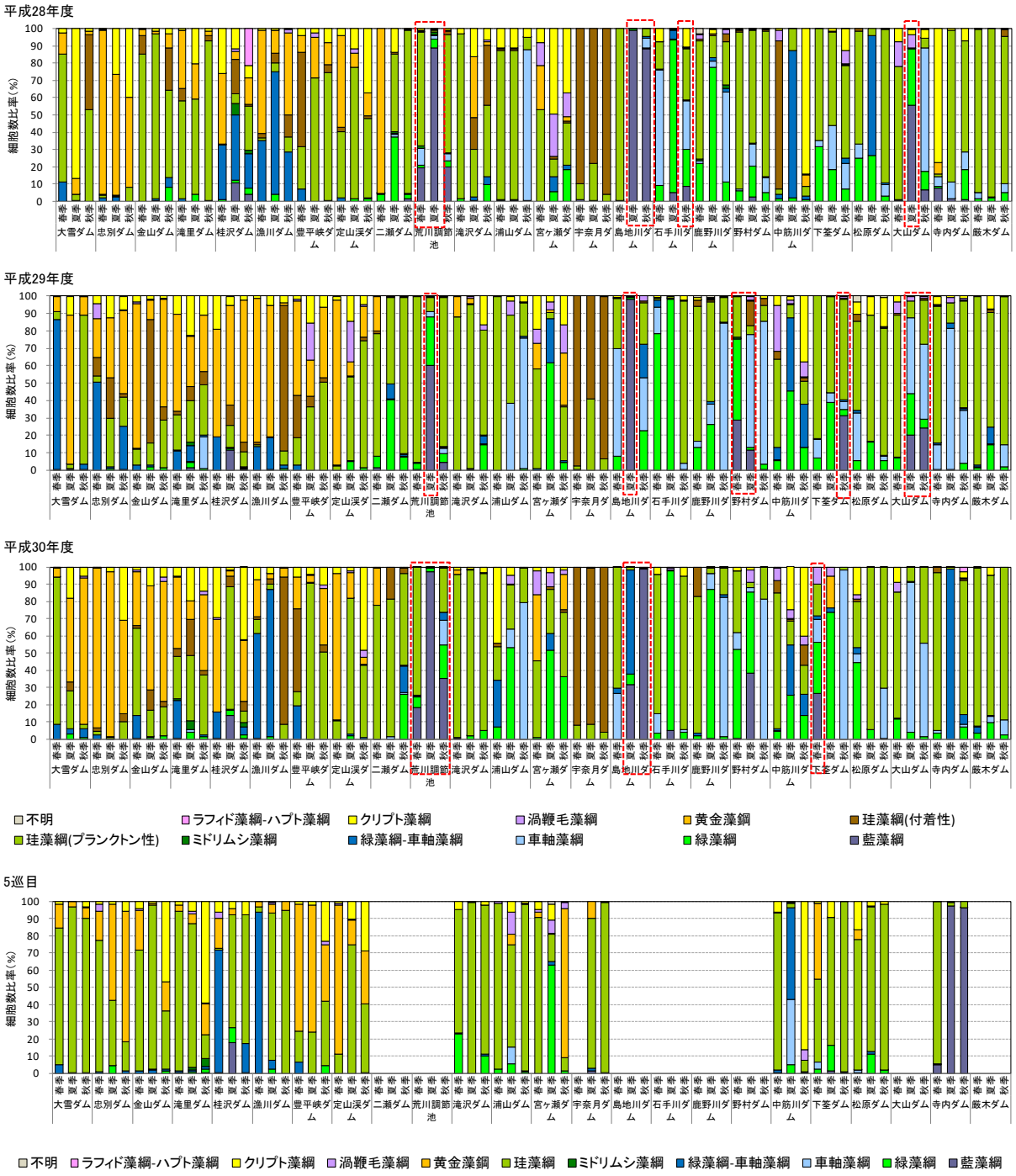


注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数を示す。なお、藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 2）アオコ原因藻が上位種（細胞数比率 5%以上）となったダム・季節を赤枠で示す。

注 3）5 巡目の空白のダムはデータなしであった。

植物プランクトンの季節別の上位種の確認状況(1)＜細胞数＞

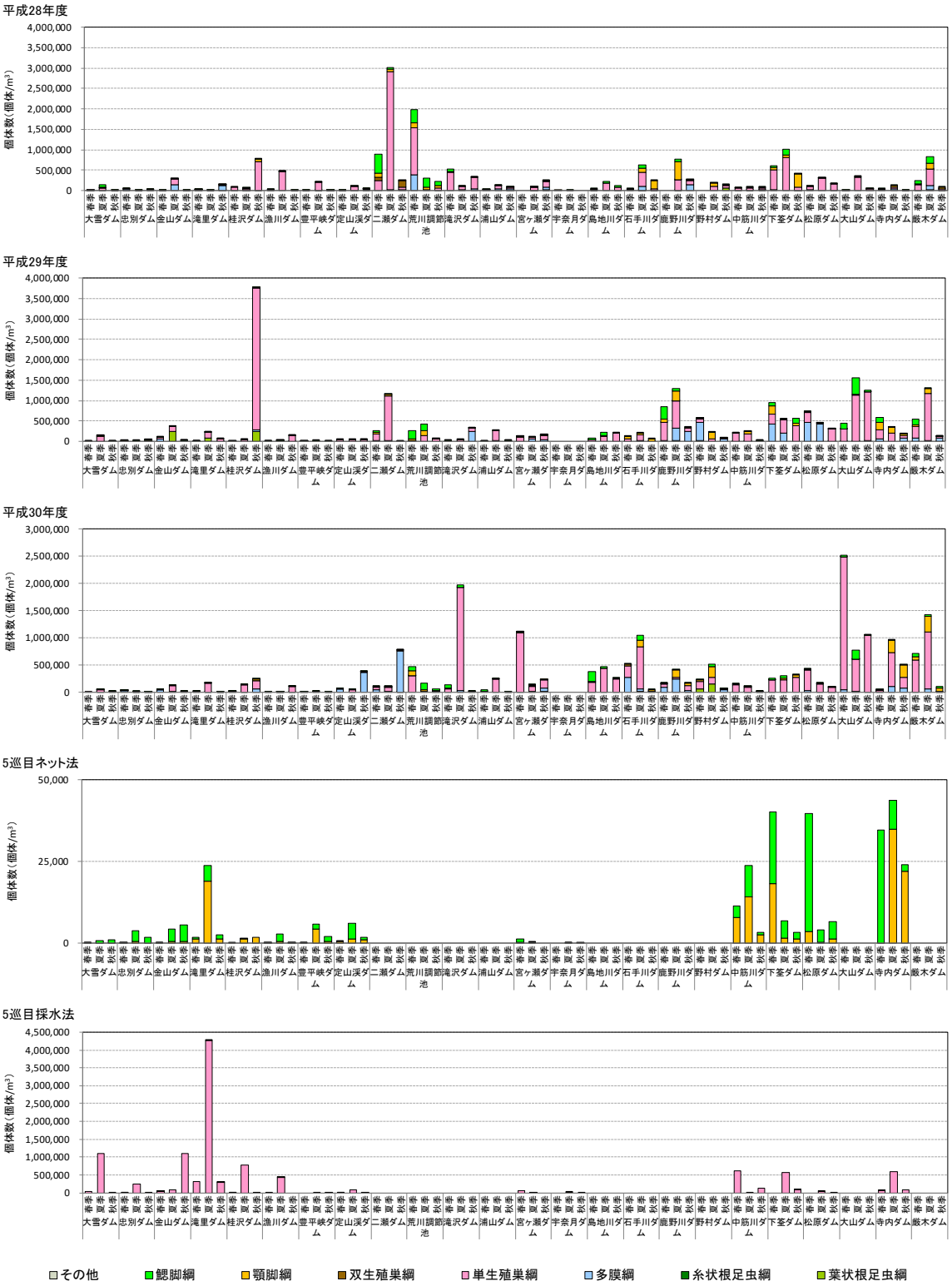


注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数比率を示す。

注 2）アオコ原因藻が上位種（細胞数比率 5%以上）となったダム・季節を赤枠で示す。

注 3）5 巡目の空白のダムはデータなしであった。

植物プランクトンの季節別の上位種の確認状況(2)＜細胞数比率＞



注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。5 巡目のネット法は水質基準点全層、採水法は水質基準点表層における個体数を示す。

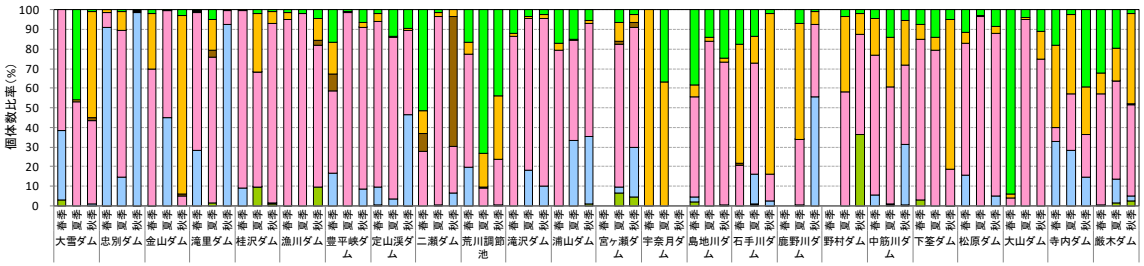
注 2）平成 28 年度の宮ヶ瀬ダム、鹿野川ダム、野村ダムでは春季調査が実施されなかった。

注 3）宇奈月ダムの平成 28 年度春季、平成 29 年度全季、平成 30 年度全季では出現種が確認されなかった。

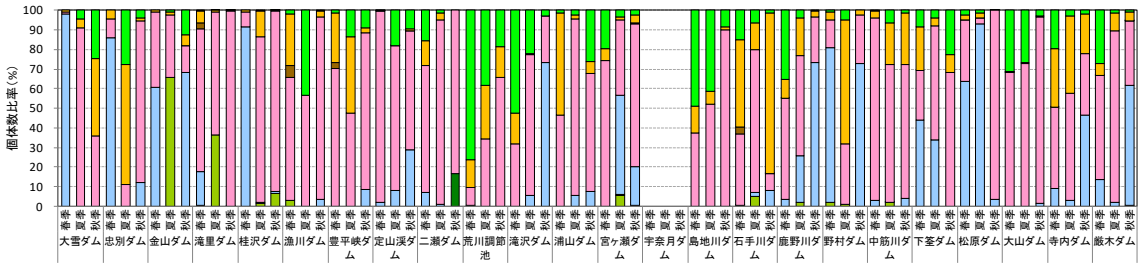
注 4）5 巡目の空白のダムはデータなしであった。

動物プランクトンの季節別の上位種の確認状況(1)＜個体数＞

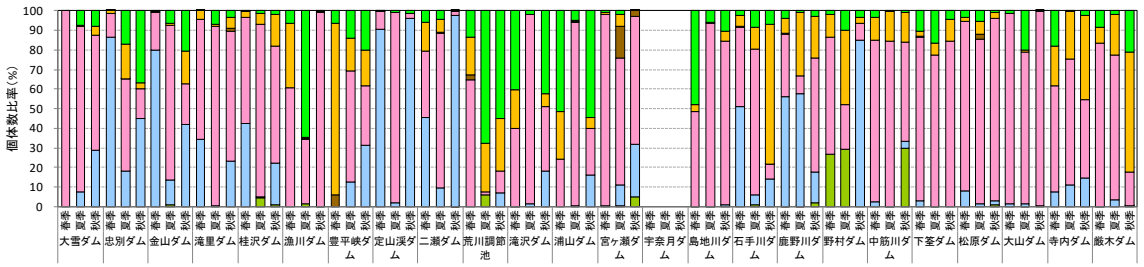
平成28年度



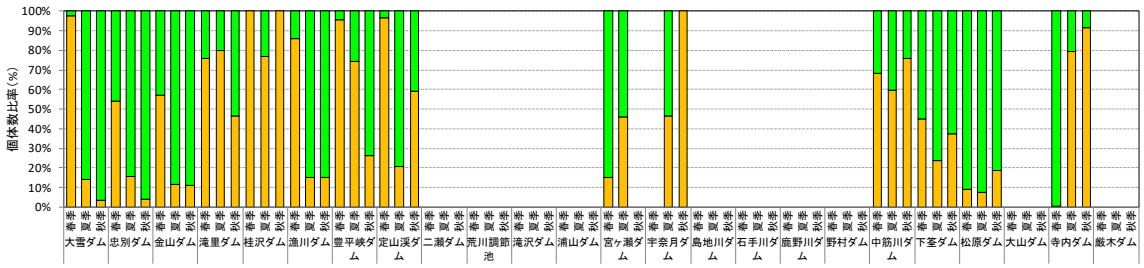
平成29年度



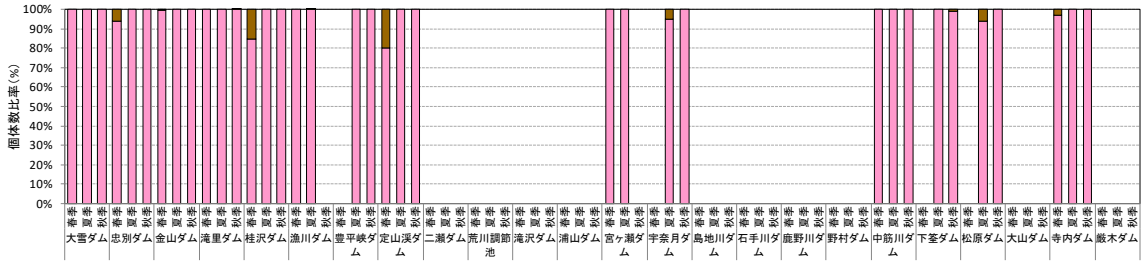
平成30年度

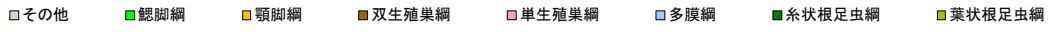


5巡目ネット法



5巡目採水法





注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。5 巡目のネット法は水質基準点全層、採水法は水質基準点表層における個体数を示す。

注 2）平成 28 年度の宮ヶ瀬ダム、鹿野川ダム、野村ダムでは春季調査が実施されなかった。

注 3）宇奈月ダムの平成 28 年度春季、平成 29 年度全季、平成 30 年度全季では出現種が確認されなかった。

注 4）5 巡目の空白のダムはデータなしであった。

動物プランクトンの季節別の上位種の確認状況(2)＜個体数比率＞

調査年度ごとのN/P比

地方	ダム名	調査年度			
		5巡目(H25)	H28	H29	H30
北海道	大雪ダム	13.3	6.5	11.2	10.5
	忠別ダム	21.3	8.6	17.3	20.0
	金山ダム	54.4	18.6	51.1	52.0
	滝里ダム	28.0	15.9	25.4	30.3
	桂沢ダム	14.4	10.0	16.3	13.5
	漁川ダム	20.9	18.2	16.7	22.0
	豊平峡ダム	56.7	32.0	45.0	18.0
	定山渓ダム	55.0	38.0	44.0	23.0
関東	滝沢ダム	75.6	52.7	55.5	49.0
	浦山ダム	87.5	57.0	57.8	53.0
	宮ヶ瀬ダム	93.3	70.0	82.0	37.0
北陸	宇奈月ダム	28.9	9.2	23.3	42.5
四国	中筋川ダム	26.7	22.5	17.8	16.0
九州	下筌ダム	24.7	21.3	37.0	33.0
	松原ダム	13.7	16.9	12.7	11.3
	寺内ダム	61.9	45.7	29.6	22.8

〈凡例〉

N制限(10以下)	P制限(17以上)

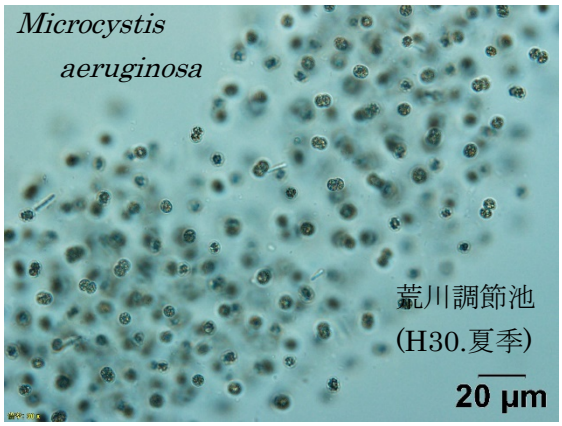
注1）各調査年度における T-N、T-P の平均値から求めた N/P 比を示す。

春季、夏季、秋季でのダム湖水質基準点において、表層採水（植物プランクトン）、5 層採水（動物プランクトン）でのプランクトン採集結果より、植物プランクトン細胞数及び動物プランクトン個体数での上位種を、栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類レベル（OECD,1982）ごとに整理しました。各ダムの栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類レベルは、T-P、クロロフィル a、透明度から総合的に判断した分類レベルを用いました。また、植物プランクトンの珪藻綱については、プランクトン性と付着性に分けて整理しました。

植物プランクトンについては、プランクトン性、付着性を合わせた珪藻綱が多く確認されました。年間総流量によるダム回転率の高かった宇奈月ダムでは、付着性の珪藻が上位種のほとんどを占めていました。また、富栄養レベルである島地川ダム、大川ダム、過富栄養レベルである荒川調節池では、夏季、秋季に藍藻綱が多く確認されました。

なお、アオコの原因藻としては、今回とりまとめを行った 24 ダムでは、*Microcystis aeruginosa*、*M. ichthyoblabe*、*M. wesenbergii*、*Microcystis*(others)、*Pseudanabaena mucicola*、*Planktothrix-Planktothricoides* 、 *Anabaenopsis* 、 *Aphanizomenon* 、*Dolichospermum-Sphaerospermopsis*、Nostocaceae(others)が上位種となっていました（赤破線枠部分参照)。また淡水赤潮の原因藻としては、*Uroglena americana*、*Ceratium hirundinella*、*Peridinium bipes*、*Peridinium*(others)が上位種となっていました（赤実線枠部分参照)。

動物プランクトンについては、いずれの栄養レベルでも、春季、夏季、秋季のいずれも多膜綱や単生殖巣綱が第一位となるダムが多くなっていました。過富栄養レベルとなった荒川調節池では他のダムに比べて顎脚綱、鰓脚綱が多くなっていました。その他のダムでは栄養レベルと上位種には明瞭な関係性はみられませんでした。



ダム湖内の植物プランクトンの上位種(1)

単位：細胞/L(括弧内は細胞数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	季節	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
北海道	大雪ダム（中栄養）	H28	春	Asterionella formosa complex 130,000 (44.3)	Thalassiosiraceae (others) 85,000 (29.0)	Chrysophyceae(others) 35,100 (12.0)	Other green flagellate 33,000 (11.2)			
			夏	Cryptophyceae 340,000 (86.9)	Chrysophyceae(others) 19,600 (5.0)					
			秋	Asterionella formosa complex 5,601,100 (52.5)	Diatoma 4,600,000 (43.1)					
		H29	春	Other green flagellate 170,000 (86.2)	Chrysophyceae(others) 15,360 (7.8)					
			夏	Chrysophyceae(others) 200,000 (81.2)	Cryptophyceae 27,000 (11.0)					
			秋	Lindavia 2,701,460 (84.5)	Chrysophyceae(others) 239,800 (7.5)					
		H30	春	Lindavia 2,000,000 (84.9)	Other green flagellate 200,540 (8.5)					
			夏	Chrysophyceae(others) 108,600 (36.7)	Cryptophyceae 54,000 (18.2)	Dinobryon 27,540 (9.3)	Nitzschia acicularis complex 21,000 (7.1)	Urosolenia 16,000 (5.4)		
			秋	Chrysophyceae(others) 605,600 (83.6)	Cryptophyceae 39,000 (5.4)	Other green flagellate 38,000 (5.2)				
	忠別ダム（中栄養）	H28	春	Chrysophyceae(others) 1,195,400 (94.5)						
			夏	Chrysophyceae(others) 43,400 (66.1)	Cryptophyceae 17,300 (26.3)					
			秋	Chrysophyceae(others) 2,380 (52.4)	Cryptophyceae 1,800 (39.6)	Melosira varians 360 (7.9)				
		H29	春	Other green flagellate 204,300 (50.8)	Chrysophyceae(others) 72,800 (18.1)	Diatoma 37,720 (9.4)	Peridinium(others) 33,200 (8.3)			
			夏	Coscinodiscineae (others) 14,000 (25.8)	Diatomaceae(others) 12,000 (22.1)	Chrysophyceae(others) 8,960 (16.5)	Mallomonas 6,900 (12.7)	Cryptophyceae 6,800 (12.5)	Dinobryon 2,800 (5.2)	
			秋	Chrysophyceae(others) 283,520 (43.2)	Other green flagellate 163,100 (24.8)	Asterionella formosa complex 106,200 (16.2)	Cryptophyceae 51,000 (7.8)			
		H30	春	Chrysophyceae(others) 1,603,600 (91.7)						
			夏	Chrysophyceae(others) 371,400 (96.1)						
			秋	Chrysophyceae(others) 6,500 (52.9)	Cryptophyceae 3,800 (30.9)	Asterionella formosa complex 720 (5.9)				
	金山ダム（中栄養）	H28	春	Aulacoseira ambigua f.ambigua 1,300,000 (55.9)	Asterionella formosa complex 290,000 (12.5)	Coscinodiscineae (others) 250,000 (10.7)	Diatoma 210,000 (9.0)	Lindavia 120,000 (5.2)		
			夏	Asterionella formosa complex 3,000,000 (70.0)	Acanthoceras zachariasii 740,000 (17.3)	Urosolenia 250,000 (5.8)				
			秋	Aulacoseira ambigua f.ambigua 8,200 (25.8)	Diatomaceae(others) 7,500 (23.6)	Asterionella formosa complex 6,100 (19.2)	Monoraphidium 2,500 (7.9)	Other green flagellate 1,800 (5.7)		
							Chrysophyceae(others) 2,500 (7.9)			
		H29	春	Chrysophyceae(others) 1,007,800 (82.7)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 75,000 (6.2)					
			夏	Diatomaceae(others) 430,000 (70.0)	Chrysophyceae(others) 65,000 (10.6)					
			秋	Chrysophyceae(others) 3,837,220 (57.5)	Asterionella formosa complex 1,638,000 (24.5)					
		H30	春	Chrysophyceae(others) 208,600 (29.4)	Asterionella formosa complex 190,000 (26.8)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 140,000 (19.7)	Other green flagellate 96,000 (13.5)			
			夏	Chrysophyceae(others) 230,000 (60.5)	Cryptophyceae 40,000 (10.5)	Ulnaria japonica 28,000 (7.4)	Diatomaceae(others) 26,000 (6.8)			
			秋	Chrysophyceae(others) 87,900 (68.8)	Cryptophyceae 7,500 (5.9)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 6,400 (5.0)				

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱	ラフィド藻綱-ハプト藻綱	不明

注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）細胞数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの細胞数と細胞数比率を示した。

注 3）藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 4）アオコ原因種は赤破線枠で、淡水赤潮原因種は赤実線枠で示した。

ダム湖内の植物プランクトンの上位種(2)

単位：細胞/L(括弧内は細胞数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	季節	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
北海道	滝里ダム（富栄養）	H28	春	Aulacoseira ambigua f.ambigua 1,300,000（37.9）	Chrysophyceae(others) 1,140,000（33.2）	Asterionella formosa complex 620,000（18.1）	Diatoma 190,000（5.5）			
			夏	Asterionella formosa complex 28,000（51.9）	Cryptophyceae 11,000（20.4）	Chrysophyceae(others) 10,000（18.6）				
			秋	Asterionella formosa complex 16,104,300（90.5）						
		H29	春	Chrysophyceae(others) 262,540（53.8）	Aulacoseira ambigua f.ambigua 73,000（15.0）	Other green flagellate 53,700（11.0）	Cryptophyceae 51,000（10.5）			
			夏	Chrysophyceae(others) 164,300（26.4）	Cryptophyceae 140,000（22.5）	Asterionella formosa complex 74,000（11.9）	Other green flagellate 55,100（8.8）	Aulacoseira ambigua f.ambigua 41,000（6.6）		
			秋	Chrysophyceae(others) 961,000（31.7）	Aulacoseira ambigua f.ambigua 730,000（24.1）	Aulacoseira granulata f.granulata 541,400（17.8）	Cryptophyceae 330,000（10.9）	Diatoma 193,460（6.4）		
		H30	春	Chrysophyceae(others) 351,100（38.5）	Other green flagellate 200,540（22.0）	Aulacoseira ambigua f.ambigua 120,000（13.1）	Asterionella formosa complex 70,000（7.7）	Cryptophyceae 48,000（5.3）		
			夏	Cryptophyceae 40,000（19.6）	Aulacoseira ambigua f.ambigua 28,000（13.7）	Chrysophyceae(others) 19,100（9.3）	Diatomaceae(others) 18,540（9.1）	Nitzschia(others) 18,000（8.8）	Thalassiosiraceae (others) 11,800（5.8）	Trachelomonas 11,000（5.4）
			秋	Chrysophyceae(others) 194,000（43.8）	Asterionella formosa complex 134,800（30.5）	Cryptophyceae 62,900（14.2）				
	桂沢ダム（富栄養）	H28	春	Other green flagellate 134,400（31.6）	Chrysophyceae(others) 123,670（29.1）	Cryptophyceae 110,000（25.9）	Synura 48,000（11.3）			
			夏	Other green flagellate 190,200（37.5）	Achnanthidium(sensu lato) 99,000（19.5）	Cryptophyceae 59,000（11.6）	Pseudanabaena limnetica complex 53,500（10.5）	Trachelomonas 27,000（5.3）		
			秋	Other flagellate(Rhaphydophyceae-Haptophyceae) 510,000（21.5）	Other green flagellate 477,240（20.1）	Urosolenia 353,000（14.9）	Chrysophyceae(others) 245,200（10.3）	Fragilaria(others;sensu lato;colony) 221,100（9.3）	Cryptophyceae 164,800（7.0）	
		H29	春	Chrysophyceae(others) 1,190,690（61.4）	Other green flagellate 371,400（19.2）	Cryptophyceae 370,000（19.1）				
			夏	Uroglena americana 440,000（53.9）	Pseudanabaena limnetica complex 94,000（11.5）	Achnanthidium(sensu lato) 77,000（9.4）	Fragilaria(others;sensu lato;colony) 47,200（5.8）	Urosolenia 43,000（5.3）	Cryptophyceae 42,000（5.1）	
			秋	Uroglena americana 11,000,000（77.0）						
		H30	春	Chrysophyceae(others) 356,900（50.3）	Cryptophyceae 210,000（29.6）	Other green flagellate 110,000（15.5）				
			夏	Thalassiosiraceae (others) 340,000（36.1）	Fragilaria(others;sensu lato;colony) 290,000（30.8）	Pseudanabaena limnetica complex 131,000（13.9）	Diatomaceae(others) 48,000（5.1）			
			秋	Cryptophyceae 73,000（41.8）	Chrysophyceae(others) 28,000（16.0）	Dinobryon 22,100（12.7）				
	漁川ダム（中栄養）	H28	春	Mallomonas 820,000（38.3）	Other green flagellate 748,540（34.9）	Chrysophyceae(others) 448,000（20.9）				
			夏	Other green flagellate 570,000（71.0）	Mallomonas 59,000（7.3）	Chrysophyceae(others) 42,540（5.3）	Diatoma 41,000（5.1）			
			秋	Chrysophyceae(others) 85,660（47.3）	Other green flagellate 51,240（28.3）	Fragilaria crotonensis 14,100（7.8）				
		H29	春	Chrysophyceae(others) 1,818,000（81.5）	Other green flagellate 305,000（13.7）					
			夏	Chrysophyceae(others) 1,800,000（74.3）	Other green flagellate 430,000（17.8）	Cryptophyceae 130,000（5.4）				
			秋	Cymbella(sensu lato) 10,420（28.3）	Naviculaceae(others) 8,640（23.5）	Nitzschia(others) 5,000（13.6）	Achnanthidium(sensu lato) 2,120（5.8）			
		H30	春	Other green flagellate 424,000（60.7）	Chrysophyceae(others) 97,000（13.9）	Cryptophyceae 52,000（7.4）	Thalassiosiraceae (others) 51,000（7.3）			
			夏	Other green flagellate 180,720（85.6）						
			秋	Cymbella(sensu lato) 10,020（40.1）	Nitzschia(others) 3,780（15.1）	Naviculaceae(others) 3,280（13.1）				

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱	ラフィド藻綱-ハプト藻綱	不明

注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）細胞数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの細胞数と細胞数比率を示した。

注 3）藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 4）アオコ原因種は赤破線枠で、淡水赤潮原因種は赤実線枠で示した。

ダム湖内の植物プランクトンの上位種(3)

単位：細胞/L(括弧内は細胞数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	季節	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
北海道	豊平峡ダム（貧栄養）	H28	春	Fragilaria(others;sensu lato;colony) 2,900 (21.8)	Fragilaria(others;sensu lato;single cell) 2,600 (19.6)	Diatoma 1,700 (12.8)	Chrysophyceae(others) 1,280 (9.6)	Other green flagellate 920 (6.9)		
						Achnanthidium(sensu lato) 1,700 (12.8)				
			夏	Thalassiosiraceae (others) 210,000 (65.4)	Dinobryon 71,000 (22.1)					
			秋	Lindavia 15,000 (61.7)	Chrysophyceae(others) 3,080 (12.7)	Cryptophyceae 2,000 (8.2)	Thalassiosiraceae (others) 1,500 (6.2)			
		H29	春	Chrysophyceae(others) 9,700 (51.2)	Fragilaria(others;sensu lato;colony) 2,800 (14.8)	Fragilaria(others;sensu lato;single cell) 1,700 (9.0)				
			夏	Lindavia 9,500 (25.0)	Dinobryon 7,300 (19.2)	Cryptophyceae 5,900 (15.5)	Peridinium(others) 5,100 (13.4)	Thalassiosiraceae (others) 4,000 (10.5)	Ceratium hirundinella 2,900 (7.6)	
			秋	Lindavia 28,000 (47.4)	Chrysophyceae(others) 23,700 (40.1)	Cryptophyceae 3,700 (6.3)				
		H30	春	Other green flagellate 1,800 (19.5)	Diatoma 1,700 (18.4)	Fragilaria(others;sensu lato;single cell) 1,300 (14.1)	Fragilaria(others;sensu lato;colony) 730 (7.9)	Cryptophyceae 550 (6.0)		
					Chrysophyceae(others) 1,700 (18.4)					
			夏	Lindavia 360,000 (75.3)	Thalassiosiraceae (others) 73,000 (15.3)					
			秋	Lindavia 17,000 (44.8)	Chrysophyceae(others) 12,500 (33.0)	Cryptophyceae 4,000 (10.5)				
	定山渓ダム（貧栄養）	H28	春	Chrysophyceae(others) 89,370 (46.8)	Asterionella formosa complex 61,000 (32.0)	Dinobryon 10,270 (5.4)				
			夏	Lindavia 67,000 (70.1)	Cryptophyceae 11,000 (11.5)	Chrysophyceae(others) 5,900 (6.2)				
			秋	Cryptophyceae 30,000 (37.5)	Aulacoseira pusilla complex 28,000 (35.0)	Chrysophyceae(others) 9,900 (12.4)	Urosolenia 5,900 (7.4)			
		H29	春	Chrysophyceae(others) 506,600 (94.4)						
			夏	Lindavia 16,000 (35.1)	Ceratium hirundinella 8,800 (19.3)	Cryptophyceae 6,600 (14.5)	Urosolenia 4,000 (8.8)	Chrysophyceae(others) 2,900 (6.4)		
			秋	Lindavia 864,000 (68.2)	Dinobryon 177,640 (14.0)					
		H30	春	Chrysophyceae(others) 189,700 (73.1)	Dinobryon 27,200 (10.5)	Asterionella formosa complex 23,000 (8.9)				
			夏	Urosolenia 390,000 (54.7)	Lindavia 160,000 (22.4)	Chrysophyceae(others) 95,370 (13.4)				
			秋	Cryptophyceae 46,000 (48.2)	Aulacoseira pusilla complex 16,000 (16.8)	Asterionella formosa complex 8,400 (8.8)	Thalassiosiraceae (others) 5,500 (5.8)			
							Urosolenia 5,500 (5.8)			

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱	ラフィド藻綱-ハプト藻綱	不明

注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）細胞数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの細胞数と細胞数比率を示した。

注 3）藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 4）アオコ原因種は赤破線枠で、淡水赤潮原因種は赤実線枠で示した。

ダム湖内の植物プランクトンの上位種(4)

単位：細胞/L(括弧内は細胞数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	季節	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
関東	二瀬ダム（中栄養）	H28	春	Uroglena americana 857,000 (95.1)						
			夏	Kirchneriella 330,000 (27.8)	Ulnaria japonica 220,000 (18.6)	Coscinodiscineae (others) 160,000 (13.5)	Urosolenia 130,000 (11.0)	Scenedesmus 80,000 (6.7)		
						Cryptophyceae 160,000 (13.5)				
			秋	Coscinodiscineae (others) 5,778,750 (86.9)						
		H29	春	Coscinodiscineae (others) 38,000 (63.3)	Dinobryon 9,000 (15.0)	Ulnaria japonica 3,000 (5.0)				
						Mallomonas 3,000 (5.0)				
			夏	Asterionella formosa complex 70,000 (34.9)	Coelastrum 44,000 (21.9)	Nitzschia acicularis complex 26,000 (13.0)	Eudorina 20,000 (10.0)	Other green flagellate 17,000 (8.5)	Pandorina morum 16,000 (8.0)	
			秋	Coscinodiscineae (others) 1,663,625 (67.5)	Ulnaria japonica 494,375 (20.1)	Eudorina 140,000 (5.7)				
		H30	春	Coscinodiscineae (others) 79,000 (70.5)	Dinobryon 24,000 (21.4)	Asterionella formosa complex 6,000 (5.4)				
			夏	Asterionella formosa complex 3,875 (48.4)	Coscinodiscineae (others) 1,250 (15.6)	Ulnaria japonica 875 (10.9)				
			秋	Asterionella formosa complex 23,000 (50.0)	Pandorina morum 12,000 (26.1)	Other green flagellate 7,000 (15.2)				
	荒川調節池（過富栄養）	H28	春	Fragilaria crotonensis 418,000 (47.2)	Aphanizomenon 169,000 (19.1)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 88,000 (9.9)	Aulacoseira granulata f.granulata 77,000 (8.7)	Coscinodiscineae (others) 60,000 (6.8)		
			夏	Nostocaceae(others) 119,000 (57.8)	Microcystis(others) 29,000 (14.1)	Aphanizomenon 23,000 (11.2)	Planktothrix-Planktothricoides 12,000 (5.8)			
			秋	Coscinodiscineae (others) 1,570,000 (31.0)	Microcystis(others) 982,000 (19.4)	Fragilaria(others;sensu lato;colony) 906,000 (17.9)	Asterionella formosa complex 605,000 (11.9)			
		H29	春	Fragilaria crotonensis 5,710,000 (89.2)						
			夏	Pseudanabaena mucicola 410,000 (47.6)	Eudorina 192,000 (22.3)	Microcystis aeruginosa 60,000 (7.0)	Microcystis wesenbergii 48,000 (5.6)			
						Fragilaria crotonensis 60,000 (7.0)				
			秋	Coscinodiscineae (others) 4,396,000 (21.2)	Ulnaria japonica 3,776,000 (18.2)	Fragilaria crotonensis 3,714,000 (17.9)	Asterionella formosa complex 2,782,000 (13.4)	Aulacoseira pusilla complex 2,294,000 (11.0)		
		H30	春	Fragilaria crotonensis 3,572,000 (73.2)	Microcystis aeruginosa 350,000 (7.2)	Microcystis wesenbergii 300,000 (6.2)				
			夏	Microcystis aeruginosa 5,820,000 (34.9)	Pseudanabaena mucicola 5,480,000 (32.8)	Aphanizomenon 2,530,000 (15.2)	Microcystis wesenbergii 2,410,000 (14.4)			
			秋	Microcystis aeruginosa 860,000 (35.3)	Fragilaria crotonensis 332,000 (13.6)	Aulacoseira granulata f.granulata 328,000 (13.5)	Pediastrum 304,000 (12.5)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 170,000 (7.0)		

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱	ラフィド藻綱-ハプト藻綱	不明

注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）細胞数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの細胞数と細胞数比率を示した。

注 3）藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 4）アオコ原因種は赤破線枠で、淡水赤潮原因種は赤実線枠で示した。

ダム湖内の植物プランクトンの上位種(5)

単位：細胞/L(括弧内は細胞数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	季節	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
関東	滝沢ダム（中栄養）	H28	春	Lindavia 900,000（48.6）	Coscinodiscineae (others) 750,000（40.5）					
			夏	Lindavia 885,000（34.8）	Coscinodiscineae (others) 600,000（23.6）	Achnanthidium(sensu lato) 470,000（18.5）	Cryptophyceae 410,000（16.1）			
			秋	Achnanthidium(sensu lato) 2,309,500（34.5）	Coscinodiscineae (others) 1,396,000（20.9）	Fragilaria crotonensis 508,000（7.6）	Cryptophyceae 453,000（6.8）	Lindavia 382,500（5.7）		
		H29	春	Coscinodiscineae (others) 1,100,000（79.0）	Dinobryon 160,000（11.5）	Fragilaria gracilis 110,000（7.9）				
			夏	Coscinodiscineae (others) 1,600,000（87.9）						
			秋	Fragilaria crotonensis 340,000（51.2）	Cryptophyceae 112,000（16.9）	Pandorina morum 96,000（14.5）	Coscinodiscineae (others) 56,000（8.4）			
		H30	春	Fragilaria crotonensis 350,000（49.6）	Coscinodiscineae (others) 321,000（45.5）					
			夏	Coscinodiscineae(others) 1,557,000（87.5）						
			秋	Fragilaria crotonensis 180,000（88.7）						
	浦山ダム（中栄養）	H28	春	Asterionella formosa complex 110,000（54.3）	Fragilaria crotonensis 39,000（19.3）	Cryptophyceae 23,000（11.4）	Fragilaria gracilis 21,000（10.4）			
			夏	Asterionella formosa complex 110,000（54.3）	Fragilaria crotonensis 39,000（19.3）	Cryptophyceae 23,000（11.4）	Fragilaria gracilis 21,000（10.4）			
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 6,460,000（87.3）						
		H29	春	Asterionella formosa complex 2,900,000（93.2）	Fragilaria gracilis 200,000（6.4）					
			夏	Aulacoseira granulata f.granulata 60,000（38.0）	Aulacoseira ambigua f.japonica 48,000（30.4）	Asterionella formosa complex 24,000（15.2）	Peridinium bipes 9,000（5.7）			
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 1,341,000（62.5）	Fragilaria crotonensis 292,000（13.6）	Mougeotia 273,000（12.7）				
		H30	春	Cryptophyceae 18,000（43.9）	Other green algae(non-motility;single cell) 10,000（24.4）	Monoraphidium 3,000（7.3）				
						Ulnaria japonica 3,000（7.3）				
			夏	Eudorina 200,000（51.3）	Lindavia 40,000（10.3）	Aulacoseira granulata f.granulata 23,000（5.9）	Peridinium bipes 21,000（5.4）			
					Asterionella formosa complex 40,000（10.3）					
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 320,000（70.2）	Mougeotia 43,000（9.4）	Aulacoseira ambigua f.japonica 32,000（7.0）	Asterionella formosa complex 30,000（6.6）			

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱	ラフィド藻綱-ハプト藻綱	不明

注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）細胞数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの細胞数と細胞数比率を示した。

注 3）藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 4）アオコ原因種は赤破線枠で、淡水赤潮原因種は赤実線枠で示した。

ダム湖内の植物プランクトンの上位種(6)

単位：細胞/L(括弧内は細胞数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	季節	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
関東	宮ヶ瀬ダム（貧栄養）	H28	春	Lindavia 174,000（45.1）	Dinobryon 96,000（24.9）	Peridinium bipes 43,000（11.1）	Cryptophyceae 32,000（8.3）	Asterionella formosa complex 21,000（5.4）		
			夏	Cryptophyceae 34,000（49.3）	Peridinium bipes 15,000（21.7）	Other green flagellate 6,000（8.7）	Coscinodiscineae (others) 5,000（7.2）			
			秋	Cryptophyceae 157,000（36.9）	Peridinium bipes 53,000（12.5）	Coelastrum 52,000（12.2）	Asterionella formosa complex 45,000（10.6）	Lindavia 29,000（6.8）		
		H29	春	Lindavia 57,000（55.3）	Cryptophyceae 20,000（19.4）	Dinobryon 13,000（12.6）				
			夏	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 68,000（39.5）	Other green flagellate 44,000（25.6）	Scenedesmus 24,000（14.0）				
			秋	Dinobryon 303,000（30.1）	Lindavia 168,000（16.7）	Peridinium bipes 123,000（12.2）	Fragilaria crotonensis 85,000（8.4）			
					Cryptophyceae 168,000（16.7）					
		H30	春	Uroglena americana 230,000（38.6）	Lindavia 220,000（36.9）	Peridinium bipes 68,000（11.4）	Fragilaria crotonensis 40,000（6.7）			
			夏	Elakatothrix 16,000（25.8）	Oocystis 10,000（16.1）	Coscinodiscineae (others) 8,000（12.9）	Lindavia 7,000（11.3）	Other green flagellate 6,000（9.7）	Peridinium(others) 5,000（8.1）	Scenedesmus 4,000（6.5）
			秋	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 20,000（29.0）	Coscinodiscineae (others) 18,000（26.1）	Dinobryon 14,000（20.3）	Lindavia 8,000（11.6）	Elakatothrix 4,000（5.8）		
北陸	宇奈月ダム（中栄養）	H28	春	Achnanthidium(sensu lato) 38,960（56.2）	Diatoma 5,480（7.9）	Gomphonema 4,930（7.1）	Asterionella formosa complex 3,570（5.1）			
			夏	Achnanthidium(sensu lato) 24,910（28.6）	Fragilaria(others;sensu lato;single cell) 10,040（11.5）	Fragilaria(others;sensu lato;colony) 9,690（11.1）	Cymbella(sensu lato) 9,350（10.7）	Diatoma 7,610（8.7）	Asterionella formosa complex 5,540（6.4）	
			秋	Achnanthidium(sensu lato) 618,140（60.2）	Cymbella(sensu lato) 67,860（6.6）	Gomphonema 66,670（6.5）	Fragilaria(others;sensu lato;single cell) 58,170（5.7）			
		H29	春	Achnanthidium(sensu lato) 62,850（54.0）	Diatoma 11,640（10.0）	Cymbella(sensu lato) 9,770（8.4）	Fragilaria(others;sensu lato;single cell) 9,320（8.0）	Gomphonema 6,990（6.0）		
			夏	Achnanthidium(sensu lato) 28,810（30.0）	Fragilaria gracilis 23,820（24.8）	Fragilaria(others;sensu lato;colony) 13,450（14.0）	Fragilaria(others;sensu lato;single cell) 9,220（9.6）	Diatoma 6,530（6.8）		
			秋	Achnanthidium(sensu lato) 126,260（65.4）	Gomphonema 18,370（9.5）	Cymbella(sensu lato) 9,950（5.2）				
		H30	春	Achnanthidium(sensu lato) 80,020（50.0）	Diatoma 19,850（12.4）	Gomphonema 13,440（8.4）	Fragilaria(others;sensu lato;single cell) 11,520（7.2）	Cymbella(sensu lato) 8,320（5.2）		
			夏	Achnanthidium(sensu lato) 142,900（37.0）	Fragilaria(others;sensu lato;single cell) 102,940（26.7）	Fragilaria(others;sensu lato;colony) 32,270（8.4）	Diatoma 23,050（6.0）			
						Cymbella(sensu lato) 32,270（8.4）				
						Gomphonema 32,270（8.4）				
			秋	Achnanthidium(sensu lato) 64,870（63.9）	Fragilaria(others;sensu lato;single cell) 9,390（9.2）					

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱	ラフィド藻綱-ハプト藻綱	不明

注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）細胞数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの細胞数と細胞数比率を示した。

注 3）藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 4）アオコ原因種は赤破線枠で、淡水赤潮原因種は赤実線枠で示した。

ダム湖内の植物プランクトンの上位種(7)

単位：細胞/L(括弧内は細胞数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	季節	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
中国	島地川ダム（富栄養）	H28	春	Fragilaria crotonensis 8,425,000 (98.7)						
			夏	Nostocaceae(others) 15,600,000 (88.1)	Dolichospermum-Sphaerospermopsis 1,900,000 (10.7)					
			秋	Nostocaceae(others) 1,056,000 (67.4)	Dolichospermum-Sphaerospermopsis 304,000 (19.4)	Aulacoseira granulata f.granulata 80,000 (5.1)				
		H29	春	Staurastrum 340,000 (61.9)	Fragilaria crotonensis 116,000 (21.1)	Oocystis 44,000 (8.0)	Aulacoseira ambigua f.japonica 34,000 (6.2)			
			夏	Microcystis aeruginosa 4,270,000 (97.4)						
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 75,000 (28.8)	Ulnaria japonica 54,000 (20.8)	Eudorina 32,000 (12.3)	Other green flagellate 24,000 (9.2)	Dictyosphaerium 16,000 (6.2)		
							Other green algae(non-motility;colony) 24,000 (9.2)			
		H30	春	Fragilaria(others;sensu lato;colony) 406,000 (68.4)	Staurastrum 159,000 (26.8)					
			夏	Other green algae(non-motility;single cell) 2,232,000 (57.2)	Dolichospermum-Sphaerospermopsis 1,172,000 (30.0)					
			秋	Dolichospermum-Sphaerospermopsis 13,900,000 (98.1)						
四国	石手川ダム（中栄養）	H28	春	Staurastrum 590,400 (66.9)	Fragilaria crotonensis 141,600 (16.0)	Cryptophyceae 64,800 (7.3)				
			夏	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 470,400 (58.2)	Eudorina 172,800 (21.4)	Oocystis 64,800 (8.0)				
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 847,200 (27.5)	Asterionella formosa complex 387,600 (12.6)	Eudorina 345,600 (11.2)	Cryptophyceae 331,200 (10.7)	Microcystis(others) 216,000 (7.0)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 211,200 (6.9)	Fragilaria crotonensis 170,400 (5.5)
		H29	春	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 638,400 (75.8)	Staurastrum 127,200 (15.1)					
			夏	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 8,323,200 (67.7)	Oocystis 2,611,200 (21.2)	Scenedesmus 729,600 (5.9)				
			秋	Coscinodiscineae (others) 79,800 (76.9)	Aulacoseira pusilla complex 16,800 (16.2)					
		H30	春	Fragilaria crotonensis 837,600 (80.1)	Staurastrum 117,600 (11.3)					
			夏	Scenedesmus 5,030,400 (70.8)	Oocystis 950,400 (13.4)	Eudorina 393,600 (5.5)				
			秋	Coscinodiscineae (others) 37,200 (86.1)	Cryptophyceae 2,400 (5.6)					

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱	ラフィド藻綱-ハプト藻綱	不明

注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）細胞数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの細胞数と細胞数比率を示した。

注 3）藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 4）アオコ原因種は赤破線枠で、淡水赤潮原因種は赤実線枠で示した。

ダム湖内の植物プランクトンの上位種(8)

単位：細胞/L(括弧内は細胞数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	季節	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
四国	鹿野川ダム（富栄養）	H28	春	Coscinodiscineae (others) 74,400 (67.8)	Scenedesmus 14,400 (13.1)	Coelastrum 9,600 (8.7)				
			夏	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 537,600 (62.2)	Coscinodiscineae (others) 96,600 (11.2)	Eudorina 76,800 (8.9)				
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 55,200 (51.4)	Coscinodiscineae (others) 19,200 (17.9)	Scenedesmus 7,200 (6.7)				
		H29	春	Coscinodiscineae (others) 120,000 (71.7)	Scenedesmus 21,600 (12.9)					
			夏	Aulacoseira ambigua f.japonica 691,200 (54.4)	Aulacoseira granulata f.granulata 146,400 (11.5)	Scenedesmus 134,400 (10.6)				
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 988,800 (84.5)	Coscinodiscineae (others) 120,000 (10.3)					
		H30	春	Coscinodiscineae (others) 16,800 (48.3)	Asterionella formosa complex 9,600 (27.6)	Cymbella(sensu lato) 1,800 (5.2)				
						Naviculaceae(others) 1,800 (5.2)				
			夏	Eudorina 252,000 (64.7)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 76,800 (19.7)	Aulacoseira granulata f.granulata 33,600 (8.6)				
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 1,641,600 (81.0)	Coscinodiscineae (others) 222,000 (11.0)					
	野村ダム（富栄養）	H28	春	Coscinodiscineae (others) 1,200,000 (73.6)	Asterionella formosa complex 190,000 (11.7)	Aulacoseira pusilla complex 86,000 (5.3)				
			夏	Aulacoseira ambigua f.ambigua 810,000 (55.9)	Aulacoseira granulata f.granulata 190,000 (13.1)	Eudorina 130,000 (9.0)	Aulacoseira pusilla complex 89,000 (6.1)	Pediastrum 77,000 (5.3)		
			秋	Coscinodiscineae (others) 7,874,000 (78.3)	Aulacoseira granulata f.granulata 883,000 (8.8)					
		H29	春	Eudorina 2,000,000 (30.1)	Pseudanabaena mucicola 1,900,000 (28.6)	Coelastrum 860,000 (12.9)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 850,000 (12.8)	Asterionella formosa complex 600,000 (9.0)		
			夏	Aulacoseira granulata f.granulata 280,000 (63.3)	Nitzschia(others) 62,000 (14.0)	Pseudanabaena mucicola 46,000 (10.4)				
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 7,314,000 (82.4)						
		H30	春	Asterionella formosa complex 280,000 (31.5)	Eudorina 260,000 (29.3)	Coelastrum 180,000 (20.3)	Aulacoseira granulata f.granulata 86,000 (9.7)			
			夏	Eudorina 64,000 (32.2)	Dolichospermum-Sphaerospermopsis 59,000 (29.6)	Anabaenopsis 16,000 (8.0)	Ceratium hirundinella 14,000 (7.0)			
						Pediastrum 16,000 (8.0)				
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 1,400,000 (81.6)	Coscinodiscineae (others) 230,000 (13.4)					

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱	ラフィド藻綱-ハプト藻綱	不明

注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）細胞数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの細胞数と細胞数比率を示した。

注 3）藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 4）アオコ原因種は赤破線枠で、淡水赤潮原因種は赤実線枠で示した。

ダム湖内の植物プランクトンの上位種(9)

単位：細胞/L(括弧内は細胞数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	季節	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
四国	中筋川ダム（貧栄養）	H28	春	Achnanthidium(sensu lato) 1,100,100 (85.9)	Peridinium bipes 72,000 (5.6)					
			夏	Other green algae(non-motility;colony) 14,000,000 (83.9)	Aulacoseira pusilla complex 1,400,000 (8.4)					
			秋	Cryptophyceae 287,400 (84.2)	Dinobryon 21,000 (6.2)					
		H29	春	Coscinodiscineae (others) 73,000 (49.1)	Peridinium bipes 34,000 (22.9)	Cryptophyceae 8,200 (5.5)	Other green algae(non-motility;single cell) 7,500 (5.0)			
			夏	Oocystis 350,000 (38.1)	Other green algae(non-motility;single cell) 230,000 (25.0)	Other green algae(non-motility;colony) 150,000 (16.3)	Coscinodiscineae (others) 72,000 (7.8)			
			秋	Cryptophyceae 841,000 (38.0)	Other green algae(non-motility;colony) 330,000 (14.9)	Peridinium bipes 178,400 (8.1)	Aulacoseira pusilla complex 175,500 (7.9)	Other green algae(non-motility;single cell) 174,600 (7.9)	Eudorina 120,200 (5.4)	
		H30	春	Coscinodiscineae (others) 210,000 (76.0)	Achnanthidium(sensu lato) 20,100 (7.3)	Peridinium bipes 19,000 (6.9)				
			夏	Cryptophyceae 95,000 (25.2)	Eudorina 74,000 (19.6)	Other green algae(non-motility;single cell) 58,000 (15.4)	Other green flagellate 52,000 (13.8)	Aulacoseira pusilla complex 28,000 (7.4)	Coscinodiscineae (others) 24,000 (6.4)	
			秋	Cryptophyceae 97,000 (40.2)	Fragilaria(others;sensu lato;single cell) 25,000 (10.4)	Other green flagellate 22,000 (9.1)	Eudorina 20,000 (8.3)	Aulacoseira pusilla complex 16,000 (6.6)	Dictyosphaerium 13,000 (5.4)	
									Nitzschia acicularis complex 13,000 (5.4)	
九州	下筌ダム（中栄養）	H28	春	Asterionella formosa complex 1,440,000 (61.0)	Eudorina 422,400 (17.9)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 144,000 (6.1)	Kirchneriella 134,400 (5.7)			
			夏	Coscinodiscineae (others) 724,800 (41.1)	Aulacoseira granulata f.granulata 446,400 (25.3)	Scenedesmus 259,200 (14.7)	Aulacoseira ambigua f.japonica 196,800 (11.2)			
			秋	Asterionella formosa complex 3,773,400 (35.3)	Aulacoseira granulata f.granulata 1,524,000 (14.3)	Cryptophyceae 1,321,200 (12.4)	Coscinodiscineae (others) 1,313,800 (12.3)	Peridinium bipes 841,200 (7.9)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 544,800 (5.1)	
		H29	春	Fragilaria crotonensis 896,000 (51.7)	Asterionella formosa complex 508,000 (29.3)	Staurastrum 176,000 (10.1)	Eudorina 96,000 (5.5)			
			夏	Volvox 2,600,000 (35.9)	Aulacoseira ambigua f.japonica 2,492,000 (34.4)	Fragilaria crotonensis 1,356,000 (18.7)	Aulacoseira granulata f.granulata 392,000 (5.4)			
			秋	Asterionella formosa complex 9,820,000 (36.6)	Microcystis ichthyoblabe 7,700,000 (28.7)	Fragilaria crotonensis 5,660,000 (21.1)				
		H30	春	Dolichospermum-Sphaerospermopsis 198,000 (26.4)	Eudorina 128,000 (17.1)	Fragilaria crotonensis 116,000 (15.5)	Staurastrum 98,000 (13.1)	Yamagishiella unicocca 96,000 (12.8)	Ceratium hirundinella 72,000 (9.6)	
			夏	Yamagishiella unicocca 32,000 (42.1)	Volvocaceae(others) 24,000 (31.6)	Mallomonas 14,000 (18.4)	Peridinium(others) 4,000 (5.3)			
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 580,000 (98.3)						

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱	ラフィド藻綱-ハプト藻綱	不明

注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）細胞数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの細胞数と細胞数比率を示した。

注 3）藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 4）アオコ原因種は赤破線枠で、淡水赤潮原因種は赤実線枠で示した。

ダム湖内の植物プランクトンの上位種(10)

単位：細胞/L(括弧内は細胞数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	季節	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
九州	松原ダム（富栄養）	H28	春	Asterionella formosa complex 172,000 (65.2)	Yamagishiella unicocca 64,000 (24.2)	Aulacoseira granulata f.granulata 20,000 (7.6)				
			夏	Other green algae(non-motility;colony) 328,000 (67.8)	Pediastrum 64,000 (13.2)	Dictyosphaerium 40,000 (8.3)				
			秋	Coscinodiscineae (others) 13,121,000 (72.9)	Fragilaria crotonensis 1,334,000 (7.4)	Aulacoseira granulata f.granulata 1,125,000 (6.3)				
		H29	春	Coscinodiscineae (others) 108,000 (30.2)	Aulacoseira granulata f.granulata 96,000 (26.8)	Asterionella formosa complex 74,000 (20.7)	Cryptophyceae 26,000 (7.3)			
			夏	Acanthoceras zachariasii 1,644,000 (44.7)	Urosolenia 756,000 (20.5)	Eudorina 544,000 (14.8)	Cryptophyceae 384,000 (10.4)			
			秋	Asterionella formosa complex 11,852,000 (59.6)	Cryptophyceae 3,316,000 (16.7)	Coscinodiscineae (others) 1,054,000 (5.3)				
		H30	春	Eudorina 307,000 (37.5)	Coscinodiscineae (others) 198,800 (24.3)	Cryptophyceae 130,000 (15.9)	Pandorina morum 57,600 (7.0)			
			夏	Coscinodiscineae (others) 4,320,000 (94.1)						
			秋	Fragilaria crotonensis 1,800,000 (66.4)	Aulacoseira granulata f.granulata 792,000 (29.2)					
	大山ダム（富栄養）	H28	春	Asterionella formosa complex 320,000 (75.5)	Peridinium bipes 60,000 (14.2)	Cryptophyceae 32,000 (7.5)				
			夏	Dolichospermum-Sphaerospermopsis 760,000 (38.7)	Volvox 610,000 (31.1)	Microcystis ichthyoblabe 330,000 (16.8)	Peridinium bipes 140,000 (7.1)			
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 2,227,000 (71.3)	Scenedesmus 240,000 (7.7)	Cryptophyceae 160,000 (5.1)	Asterionella formosa complex 158,000 (5.1)			
		H29	春	Asterionella formosa complex 834,000 (74.9)	Peridinium bipes 59,000 (5.3)					
			夏	Aulacoseira granulata f.granulata 775,000 (43.2)	Eudorina 364,000 (20.3)	Dolichospermum-Sphaerospermopsis 246,000 (13.7)	Fragilaria crotonensis 127,000 (7.1)	Microcystis ichthyoblabe 113,000 (6.3)		
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 3,177,000 (42.9)	Coscinodiscineae (others) 1,253,000 (16.9)	Dolichospermum-Sphaerospermopsis 1,177,000 (15.9)	Microcystis ichthyoblabe 531,000 (7.2)			
		H30	春	Ulnaria japonica 736,000 (35.6)	Coscinodiscineae (others) 696,000 (33.6)	Eudorina 224,000 (10.8)	Cryptophyceae 180,000 (8.7)	Peridinium bipes 119,000 (5.7)		
			夏	Aulacoseira granulata f.granulata 2,050,000 (87.5)	Coscinodiscineae (others) 192,000 (8.2)					
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 1,130,000 (52.8)	Coscinodiscineae (others) 896,000 (41.8)					

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱	ラフィド藻綱-ハプト藻綱	不明

注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）細胞数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの細胞数と細胞数比率を示した。

注 3）藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 4）アオコ原因種は赤破線枠で、淡水赤潮原因種は赤実線枠で示した。

ダム湖内の植物プランクトンの上位種(11)

単位：細胞/L(括弧内は細胞数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	季節	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
九州	寺内ダム（中栄養）	H28	春	Fragilaria crotonensis 1,700,000 (82.5)	Aulacoseira granulata f.granulata 200,000 (9.7)					
			夏	Fragilaria crotonensis 1,700,000 (82.5)	Aulacoseira granulata f.granulata 200,000 (9.7)					
			秋	Fragilaria crotonensis 2,800,000 (58.3)	Volvox 820,000 (17.1)	Aulacoseira granulata f.granulata 470,000 (9.8)	Cryptophyceae 350,000 (7.3)			
		H29	春	Fragilaria crotonensis 372,000 (55.4)	Aulacoseira granulata f.granulata 92,000 (13.7)	Asterionella formosa complex 87,000 (12.9)				
			夏	Aulacoseira granulata f.granulata 876,000 (81.0)						
			秋	Aulacoseira granulata f.granulata 1,658,000 (29.7)	Aulacoseira pusilla complex 1,484,000 (26.6)	Fragilaria crotonensis 1,007,000 (18.0)	Aulacoseira ambigua f.japonica 419,000 (7.5)	Coscinodiscineae (others) 360,000 (6.4)		
		H30	春	Aulacoseira ambigua f.japonica 264,000 (58.7)	Asterionella formosa complex 94,000 (20.9)	Coscinodiscineae (others) 54,000 (12.0)				
			夏	Other green flagellate 1,190,000 (98.6)						
			秋	Aulacoseira pusilla complex 128,000 (41.0)	Coscinodiscineae (others) 102,000 (32.7)	Other green algae(non-motility;single cell) 18,000 (5.8)				
	厳木ダム（中栄養）	H28	春	Cyclotella meneghiniana 1,440,000 (84.7)						
			夏	Coscinodiscineae (others) 1,484,000 (49.9)	Cyclotella meneghiniana 1,100,000 (37.0)	Fragilaria crotonensis 294,000 (9.9)				
			秋	Cyclotella meneghiniana 5,919,400 (36.8)	Aulacoseira pusilla complex 4,239,600 (26.4)	Coscinodiscineae (others) 2,368,800 (14.7)				
		H29	春	Aulacoseira pusilla complex 2,260,000 (69.3)	Coscinodiscineae (others) 888,000 (27.2)					
			夏	Coscinodiscineae (others) 300,000 (62.6)	Other green algae(non-motility;single cell) 43,200 (9.0)	Cryptophyceae 36,000 (7.5)				
			秋	Aulacoseira pusilla complex 2,112,000 (47.9)	Coscinodiscineae (others) 1,152,000 (26.1)	Aulacoseira granulata f.granulata 552,000 (12.5)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 444,000 (10.1)			
		H30	春	Coscinodiscineae (others) 943,000 (53.0)	Cyclotella meneghiniana 445,000 (25.0)	Aulacoseira pusilla complex 212,000 (11.9)				
			夏	Coscinodiscineae (others) 711,000 (75.5)	Eudorina 64,000 (6.8)					
			秋	Aulacoseira pusilla complex 2,820,000 (85.1)	Aulacoseira granulata f.granulata 295,000 (8.9)					

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱	ラフィド藻綱-ハプト藻綱	不明

注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）細胞数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの細胞数と細胞数比率を示した。

注 3）藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 4）アオコ原因種は赤破線枠で、淡水赤潮原因種は赤実線枠で示した。

ダム湖内の動物プランクトンの上位種(1)

単位:個体/m^3(括弧内は個体数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	年度	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
北海道	大雪ダム（中栄養）	H28	春	Synchaeta 400 (58.8)	Tintinnopsis 240 (35.3)			
			夏	Bosmina longirostris 62,000 (45.8)	Asplanchna priodonta 60,000 (44.3)	Synchaeta 12,000 (8.9)		
			秋	Copepoda(nauplius) 580 (50.7)	Polyarthra vulgaris 240 (21.0)	Synchaeta 210 (18.3)		
		H29	春	Tintinnopsis 1,363 (98.1)				
			夏	Polyarthra vulgaris 130,000 (91.2)				
			秋	Polyarthra vulgaris 1,800 (34.4)	Copepoda(nauplius) 1,700 (32.5)	Bosmina longirostris 1,300 (24.9)	Acanthocyclops(copepodid) 340 (6.5)	
		H30	春	Polyarthra vulgaris 38 (50.0)				
				Synchaeta 38 (50.0)				
			夏	Polyarthra vulgaris 20,000 (42.2)	Synchaeta 11,000 (23.2)	Asplanchna priodonta 8,800 (18.5)	Tintinnopsis 3,688 (7.8)	Bosminopsis deitersi 3,400 (7.2)
			秋	Polyarthra vulgaris 5,300 (43.5)	Tintinnopsis 3,500 (28.7)	Synchaeta 1,500 (12.3)	Bosmina longirostris 1,000 (8.2)	
	忠別ダム（中栄養）	H28	春	Tintinnopsis 34,800 (91.0)	Synchaeta 2,800 (7.3)			
			夏	Polyarthra vulgaris 4,000 (74.8)	Tintinnopsis 773 (14.5)	Copepoda(nauplius) 410 (7.7)		
			秋	Tintinnopsis 21,590 (98.4)				
		H29	春	Tintinnopsis 11,000 (85.9)	Synchaeta 1,200 (9.4)			
			夏	Acanthodiaptomus pacificus(copepodid) 11,000 (32.6)	Daphnia longispina 9,000 (26.7)	Acanthodiaptomus pacificus(adult) 4,900 (14.5)	Copepoda(nauplius) 4,600 (13.6)	Asplanchna priodonta 3,800 (11.3)
			秋	Synchaeta 17,000 (51.2)	Polyarthra vulgaris 9,800 (29.5)	Tintinnopsis 4,100 (12.3)		
		H30	春	Tintinnopsis 33,000 (86.5)	Synchaeta 4,400 (11.5)			
			夏	Polyarthra vulgaris 4,400 (37.7)	Tintinnopsis 2,130 (18.2)	Daphnia longispina 1,700 (14.6)	Copepoda(nauplius) 1,300 (11.1)	Asplanchna priodonta 1,000 (8.6)
			秋	Tintinnopsis 4,850 (44.8)	Daphnia longispina 3,900 (36.0)	Synchaeta 1,400 (12.9)		

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱
単生殖巣綱	双生殖巣綱	顎脚綱
鰓脚綱	その他	

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

ダム湖内の動物プランクトンの上位種(2)

単位：個体/m^3(括弧内は個体数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	年度	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
北海道	金山ダム（中栄養）	H28	春	Polyarthra vulgaris 2,600 (48.1)	Cyclopoida(copepodid) 990 (18.3)	Synchaeta 590 (10.9)	Copepoda(nauplius) 500 (9.3)	Notholca labis 310 (5.7)
			夏	Tintinnopsis 133,000 (45.2)	Synchaeta 52,000 (17.7)	Keratella cochlearis f.micracantha 35,000 (11.9)	Polyarthra vulgaris 33,000 (11.2)	Trichocerca 29,130 (9.9)
			秋	Copepoda(nauplius) 2,700 (88.2)				
		H29	春	Tintinnopsis 58,000 (60.9)	Synchaeta 36,000 (37.8)			
			夏	Difflugia 240,000 (65.8)	Keratella cochlearis f.micracantha 45,000 (12.3)			
					Polyarthra vulgaris 45,000 (12.3)			
			秋	Tintinnopsis 20,100 (68.2)	Bosmina tanakai 2,200 (7.5)	Conochilus 1,600 (5.4)	Copepoda(nauplius) 1,500 (5.1)	
							Bosmina longirostris 1,500 (5.1)	
		H30	春	Tintinnopsis 42,000 (80.1)	Synchaeta 9,000 (17.2)			
			夏	Synchaeta 50,000 (36.6)	Polyarthra vulgaris 41,000 (30.0)	Tintinnopsis 17,175 (12.6)	Bipalpus hudsoni 6,900 (5.1)	
			秋	Tintinnopsis 8,475 (42.2)	Polyarthra vulgaris 2,900 (14.4)	Copepoda(nauplius) 2,100 (10.5)	Bosmina tanakai 2,000 (10.0)	Bosminopsis deitersi 1,200 (6.0)
	滝里ダム（富栄養）	H28	春	Polyarthra vulgaris 13,000 (56.2)	Tintinnopsis 6,500 (28.1)	Synchaeta 2,200 (9.5)		
			夏	Polyarthra vulgaris 340 (42.8)	Keratella cochlearis f.macracantha 120 (15.1)	Copepoda(nauplius) 100 (12.6)	Ploesoma truncatum 52 (6.5)	
			秋	Tintinnopsis 130,039 (92.6)				
		H29	春	Synchaeta 1,300 (63.9)	Tintinnopsis 343 (16.9)			
			夏	Polyarthra vulgaris 90,000 (39.2)	Difflugia 83,000 (36.2)	Keratella cochlearis f.micracantha 27,000 (11.8)		
			秋	Synchaeta 64,000 (96.9)				
		H30	春	Tintinnopsis 3,400 (34.5)	Polyarthra vulgaris 3,200 (32.4)	Synchaeta 2,200 (22.3)		
			夏	Polyarthra vulgaris 160,000 (88.9)				
			秋	Synchaeta 1,500 (42.6)	Tintinnopsis 820 (23.3)	Polyarthra vulgaris 360 (10.2)		

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱
単生殖巣綱	双生殖巣綱	顎脚綱
鰓脚綱	その他	

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

ダム湖内の動物プランクトンの上位種(3)

単位：個体/m^3(括弧内は個体数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	年度	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
北海道	桂沢ダム（富栄養）	H28	春	Synchaeta 74,000 (86.5)	Tintinnopsis 7,900 (9.2)			
			夏	Polyarthra vulgaris 20,000 (35.1)	Copepoda(nauplius) 11,000 (19.3)	Filinia longiseta 10,000 (17.5)	Difflugia 5,400 (9.5)	Calanoida(copepodid) 3,700 (6.5)
			秋	Polyarthra vulgaris 546,600 (71.2)	Keratella cochlearis f.macracantha 80,790 (10.5)	Copepoda(nauplius) 44,700 (5.8)		
		H29	春	Tintinnopsis 1,410 (91.4)	Synchaeta 120 (7.8)			
			夏	Polyarthra vulgaris 34,000 (76.7)	Copepoda(nauplius) 5,000 (11.3)			
			秋	Polyarthra vulgaris 3,445,600 (91.4)	Difflugia 240,000 (6.4)			
		H30	春	Synchaeta 8,700 (51.5)	Tintinnopsis 7,200 (42.6)			
			夏	Polyarthra vulgaris 120,000 (83.8)				
			秋	Polyarthra vulgaris 120,480 (47.4)	Tintinnopsis 54,699 (21.5)	Copepoda(nauplius) 34,530 (13.6)		
	漁川ダム（中栄養）	H28	春	Synchaeta 14,000 (90.3)				
			夏	Synchaeta 240,000 (50.6)	Asplanchna priodonta 210,000 (44.2)			
			秋	Euchlanis 460 (41.8)	Notholca labis 126 (11.4)	Polyarthra vulgaris 91 (8.3)	Arcella 65 (5.9)	
						Copepoda(nauplius) 91 (8.3)		
		H29	春	Euchlanis 1,000 (49.3)	Copepoda(nauplius) 400 (19.7)	Synchaeta 130 (6.4)	Bdelloidea 120 (5.9)	
							Acanthocyclops vernalis(copepodid) 120 (5.9)	
			夏	Asplanchna priodonta 19,000 (51.2)	Bosminopsis deitersi 15,000 (40.4)			
			秋	Synchaeta 71,100 (49.5)	Polyarthra vulgaris 41,160 (28.7)	Conochiloides 19,000 (13.2)		
		H30	春	Synchaeta 120 (60.6)	Copepoda(nauplius) 39 (19.7)	Cyclopoida(copepodid) 26 (13.1)	Bosminopsis deitersi 13 (6.6)	
			夏	Disparalona rostrata 4,700 (48.7)	Conochiloides 1,800 (18.6)	Bosminopsis deitersi 1,200 (12.4)	Synchaeta 530 (5.5)	
			秋	Polyarthra vulgaris 75,052 (66.8)	Synchaeta 34,896 (31.1)			

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱
単生殖巣綱	双生殖巣綱	顎脚綱
鰓脚綱	その他	

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

ダム湖内の動物プランクトンの上位種(4)

単位：個体/m^3(括弧内は個体数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	年度	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
北海道	豊平峡ダム（貧栄養）	H28	春	Polyarthra vulgaris 84 (42.0)	Copepoda(nauplius) 33 (16.5)	Tintinnopsis 33 (16.5)	Bdelloidea 17 (8.5)	
						Bosmina longirostris 33 (16.5)		
			夏	Polyarthra vulgaris 190,000 (92.8)				
			秋	Polyarthra vulgaris 4,000 (81.3)	Tintinnopsis 430 (8.7)	Bosmina longirostris 290 (5.9)		
		H29	春	Polyarthra vulgaris 560 (67.1)	Copepoda(nauplius) 210 (25.1)			
			夏	Polyarthra vulgaris 7,900 (39.8)	Calanoida(copepodid) 6,100 (30.7)	Bosmina tanakai 1,600 (8.1)	Copepoda(nauplius) 1,300 (6.5)	
			秋	Polyarthra vulgaris 1,500 (73.5)	Tintinnopsis 180 (8.8)	Bosmina longirostris 130 (6.4)		
		H30	春	Copepoda(nauplius) 180 (87.4)	Bdelloidea 13 (6.3)			
					Daphnia longispina 13 (6.3)			
			夏	Polyarthra vulgaris 4,500 (31.6)	Ascomorpha 3,000 (21.1)	Calanoida(copepodid) 1,900 (13.3)	Tintinnopsis 1,800 (12.6)	Daphnia longispina 1,200 (8.4)
			秋	Tintinnopsis 330 (31.2)	Polyarthra vulgaris 270 (25.5)	Daphnia longispina 120 (11.3)	Acanthodiaptomus pacificus(adult) 117 (11.1)	Calanoida(copepodid) 65 (6.1)
								Bosmina tanakai 65 (6.1)
	定山渓ダム（貧栄養）	H28	春	Synchaeta 3,700 (67.2)	Tintinnopsis 520 (9.4)			
					Filinia longiseta 520 (9.4)			
			夏	Polyarthra vulgaris 47,000 (38.4)	Ploesoma truncatum 33,000 (27.0)	Bosmina longirostris 15,000 (12.3)	Bipalpus hudsoni 13,000 (10.6)	Synchaeta 6,900 (5.6)
			秋	Tintinnopsis 22,000 (46.3)	Polyarthra vulgaris 20,000 (42.1)	Bosmina longirostris 4,500 (9.5)		
		H29	春	Synchaeta 40,000 (82.6)	Filinia longiseta 4,900 (10.1)			
			夏	Polyarthra vulgaris 21,000 (38.7)	Ploesoma truncatum 17,000 (31.3)	Bosmina longirostris 9,000 (16.6)	Tintinnopsis 4,300 (7.9)	
			秋	Keratella cochlearis 12,000 (31.2)	Tintinnopsis 11,000 (28.6)	Bosmina longirostris 3,600 (9.4)		
					Polyarthra vulgaris 11,000 (28.6)			
		H30	春	Tintinnopsis 61,300 (90.5)	Synchaeta 4,300 (6.3)			
			夏	Polyarthra vulgaris 33,000 (70.2)	Ploesoma truncatum 5,800 (12.3)	Synchaeta 4,700 (10.0)		
			秋	Tintinnopsis 370,000 (96.1)				

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱
単生殖巣綱	双生殖巣綱	顎脚綱
鰓脚綱	その他	

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

ダム湖内の動物プランクトンの上位種(5)

単位：個体/m^3(括弧内は個体数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	年度	上位種				
				第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
関東	二瀬ダム（中栄養）	H28	春	Daphnia 333,000（ 37.3）	Bosmina fatalis 125,000（ 14.0）	Copepoda(nauplius) 104,000（ 11.6）	Polyarthra vulgaris 83,000（ 9.3）	
							Asplanchna 83,000（ 9.3）	
							Bdelloidea 83,000（ 9.3）	
			夏	Polyarthra vulgaris 2,708,000（ 89.8）				
			秋	Bdelloidea 162,000（ 66.3）	Polyarthra vulgaris 50,000（ 20.4）	Tintinnopsis 16,000（ 6.5）		
		H29	春	Polyarthra vulgaris 101,000（ 37.6）	Keratella cochlearis f.tecta 43,000（ 16.0）	Copepoda(nauplius) 34,000（ 12.7）	Keratella cochlearis 28,000（ 10.4）	
						Daphnia galeata 34,000（ 12.7）		
			夏	Polyarthra vulgaris 983,000（ 84.7）	Synchaeta 91,000（ 7.8）			
			秋	Polyarthra vulgaris 1,200（ 49.4）	Euglypha 410（ 16.9）			
					Keratella cochlearis 410（ 16.9）			
					Keratella cochlearis f.tecta 410（ 16.9）			
		H30	春	Tintinnopsis 53,000（ 45.3）	Copepoda(nauplius) 16,000（ 13.7）	Asplanchna 13,000（ 11.1）	Keratella cochlearis f.tecta 11,000（ 9.4）	
							Polyarthra vulgaris 11,000（ 9.4）	
			夏	Polyarthra vulgaris 81,000（ 76.4）	Tintinnopsis 10,000（ 9.4）	Copepoda(nauplius) 5,800（ 5.5）		
			秋	Tintinnopsis 755,000（ 97.1）				
	荒川調節池（過富栄養）	H28	春	Polyarthra 1,064,000（ 53.6）	Tintinnopsis 392,000（ 19.7）	Bosmina longirostris 300,000（ 15.1）	Copepoda(nauplius) 100,000（ 5.0）	
			夏	Ceriodaphnia 134,000（ 44.5）	Bosmina longirostris 50,000（ 16.6）	Copepoda(nauplius) 34,000（ 11.3）	Diaphanosoma 16,000（ 5.3）	
			秋	Bosmina fatalis 54,000（ 23.6）	Copepoda(nauplius) 51,000（ 22.3）	Ceriodaphnia 32,000（ 14.0）	Lecane 28,000（ 12.2）	Cephalodella 13,000（ 5.7）
								Calanoida(copepodid) 13,000（ 5.7）
		H29	春	Bosmina longirostris 111,250（ 43.2）	Chydorus 46,250（ 18.0）	Daphnia galeata 23,750（ 9.2）	Copepoda(nauplius) 21,250（ 8.3）	
			夏	Copepoda(nauplius) 80,000（ 19.2）	Bosmina longirostris 58,000（ 13.9）	Ceriodaphnia quadrangula 53,000（ 12.7）	Keratella cochlearis f.tecta 40,000（ 9.6）	Keratella quadrata 36,000（ 8.6）
			秋	Polyarthra 50,000（ 61.5）	Chydorus 15,000（ 18.5）	Copepoda(nauplius) 13,000（ 16.0）		
		H30	春	Polyarthra vulgaris 143,000（ 30.8）	Trichocerca 70,800（ 15.3）	Copepoda(nauplius) 60,400（ 13.0）	Bosmina longirostris 37,500（ 8.1）	Keratella cochlearis 33,300（ 7.2）
			夏	Chydorus gibbus 58,750（ 35.3）	Bosmina longirostris 36,250（ 21.8）	Calanoida(adult) 16,250（ 9.8）	Ceriodaphnia 15,000（ 9.0）	Cyclopoida(adult_male) 13,750（ 8.3）
			秋	Bosmina longirostris 23,000（ 39.4）	Ceriodaphnia 8,300（ 14.2）	Copepoda(nauplius) 6,600（ 11.3）	Cyclopoida(adult_male) 5,800（ 9.9）	Tintinnopsis 4,100（ 7.0）

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱
単生殖巣綱	双生殖巣綱	顎脚綱
鰓脚綱	その他	

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

ダム湖内の動物プランクトンの上位種(6)

単位：個体/m^3(括弧内は個体数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	年度	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
関東	滝沢ダム（中栄養）	H28	春	Keratella cochlearis 320,000（ 61.4）	Polyarthra 81,000（ 15.5）	Bosmina longirostris 63,000（ 12.1）	Filinia longiseta 46,000（ 8.8）	
			夏	Polyarthra 45,000（ 43.0）	Tintinnopsis 19,000（ 18.1）	Keratella cochlearis 12,000（ 11.5）	Synchaeta 8,400（ 8.0）	Asplanchna 8,000（ 7.6）
			秋	Polyarthra 280,000（ 81.8）	Tintinnopsis 35,000（ 10.2）			
		H29	春	Bosmina longirostris 19,000（ 52.3）	Polyarthra vulgaris 7,300（ 20.1）	Copepoda(nauplius) 4,000（ 11.0）	Asplanchna priodonta 3,100（ 8.5）	
			夏	Polyarthra vulgaris 14,000（ 24.0）	Bosmina longirostris 13,000（ 22.3）	Filinia longiseta 10,000（ 17.2）	Keratella cochlearis 6,300（ 10.8）	
						Conochilus 10,000（ 17.2）		
			秋	Tintinnopsis 250,000（ 73.4）	Polyarthra vulgaris 49,000（ 14.4）	Synchaeta 25,000（ 7.3）		
		H30	春	Bosmina longirostris 53,000（ 37.6）	Copepoda(nauplius) 25,000（ 17.7）	Synchaeta 18,000（ 12.8）	Asplanchna priodonta 17,000（ 12.1）	Filinia longiseta 10,000（ 7.1）
			夏	Collothecidae 800,000（ 40.7）	Polyarthra vulgaris 560,000（ 28.5）	Conochilus 320,000（ 16.3）	Hexarthra mira 160,000（ 8.1）	
			秋	Bosmina longirostris 11,000（ 40.3）	Polyarthra vulgaris 9,000（ 33.0）	Tintinnopsis 5,000（ 18.3）	Cyclopoida(copepodid) 1,600（ 5.9）	
	浦山ダム（中栄養）	H28	春	Synchaeta 17,000（ 77.2）	Bosmina longirostris 3,500（ 15.9）			
			夏	Tintinnopsis 47,000（ 33.4）	Polyarthra 43,000（ 30.5）	Ploesoma truncatum 25,000（ 17.8）	Bosmina longirostris 21,000（ 14.9）	
			秋	Polyarthra 38,000（ 39.9）	Tintinnopsis 33,000（ 34.6）	Trichocerca 8,500（ 8.9）	Ascomorpha 6,400（ 6.7）	
		H29	春	Polyarthra vulgaris 2,600（ 41.1）	Cyclopoida(copepodid) 2,000（ 31.6）	Copepoda(nauplius) 1,300（ 20.5）	Keratella quadrata 330（ 5.2）	
			夏	Polyarthra vulgaris 190,000（ 71.2）	Synchaeta 19,000（ 7.1）	Collothecidae 16,000（ 6.0）	Tintinnopsis 15,000（ 5.6）	Ploesoma truncatum 14,000（ 5.2）
			秋	Ploesoma truncatum 16,000（ 45.4）	Bosmina longirostris 9,300（ 26.4）	Polyarthra vulgaris 4,300（ 12.2）	Tintinnopsis 2,700（ 7.7）	Copepoda(nauplius) 1,900（ 5.4）
		H30	春	Bosmina longirostris 20,000（ 43.4）	Polyarthra vulgaris 11,000（ 23.9）	Copepoda(nauplius) 7,000（ 15.2）	Cyclopoida(copepodid) 4,300（ 9.3）	Daphnia galeata 2,500（ 5.4）
			夏	Polyarthra vulgaris 120,000（ 47.8）	Ploesoma truncatum 77,000（ 30.7）	Collothecidae 21,000（ 8.4）	Synchaeta 14,000（ 5.6）	Bosmina longirostris 13,000（ 5.2）
			秋	Bosmina longirostris 2,600（ 52.4）	Tintinnopsis 800（ 16.1）	Ploesoma truncatum 530（ 10.7）	Trichocerca 330（ 6.7）	
							Polyarthra vulgaris 330（ 6.7）	
	宮ヶ瀬ダム（貧栄養）	H28	春	調査未実施				
			夏	Polyarthra 39,000（ 41.0）	Gastropus 11,000（ 11.6）	Copepoda(nauplius) 7,200（ 7.6）	Ascomorpha 7,000（ 7.4）	Difflugia 6,200（ 6.5）
			秋	Polyarthra 108,400（ 44.1）	Tintinnopsis 62,000（ 25.2）	Ploesoma truncatum 16,000（ 6.5）		
		H29	春	Polyarthra vulgaris 82,000（ 58.5）	Bosmina longirostris 20,000（ 14.3）	Keratella cochlearis 13,000（ 9.3）	Copepoda(nauplius) 7,800（ 5.6）	
			夏	Tintinnopsis 52,000（ 50.8）	Ascomorpha 8,600（ 8.4）	Gastropus 8,200（ 8.0）	Kellicottia longispina 6,800（ 6.6）	Difflugia 5,600（ 5.5）
			秋	Polyarthra vulgaris 70,000（ 42.9）	Tintinnopsis 32,000（ 19.6）	Kellicottia longispina 26,000（ 15.9）	Ploesoma truncatum 9,400（ 5.8）	Chromogaster 8,200（ 5.0）
		H30	春	Ascomorpha 690,000（ 61.9）	Cephalodella 170,000（ 15.2）	Polyarthra vulgaris 160,000（ 14.4）		
			夏	Polyarthra vulgaris 54,000（ 40.7）	Bdelloidea 22,000（ 16.6）	Tintinnopsis 14,000（ 10.5）	Kellicottia longispina 7,400（ 5.6）	Synchaeta 7,000（ 5.3）
			秋	Polyarthra vulgaris 130,000（ 56.3）	Tintinnopsis 62,000（ 26.8）	Difflugia 12,000（ 5.2）		
						Synchaeta 12,000（ 5.2）		

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱
単生殖巣綱	双生殖巣綱	顎脚綱
鰓脚綱	その他	

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

ダム湖内の動物プランクトンの上位種(7)

単位：個体/m^3(括弧内は個体数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	年度	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
北陸	宇奈月ダム（中栄養）	H28	春	Thermocyclops(copepodid) 70 (100.0)				
			夏	Thermocyclops(copepodid) 270 (50.0)	Bosmina longirostris 200 (37.0)	Copepoda(nauplius) 70 (13.0)		
			秋	出現種なし				
		H29	春	出現種なし				
			夏	出現種なし				
			秋	出現種なし				
		H30	春	出現種なし				
			夏	出現種なし				
			秋	出現種なし				
中国	島地川ダム（富栄養）	H28	春	Bosmina longirostris 16,800 (31.8)	Synchaeta 9,600 (18.2)	Keratella cochlearis f.macracantha 8,400 (15.9)	Trichocerca 6,400 (12.1)	Daphnia galeata 3,600 (6.8)
			夏	Ploesoma truncatum 82,000 (36.4)	Bosmina longirostris 26,000 (11.6)	Trichocerca 25,000 (11.1)	Polyarthra vulgaris 22,000 (9.8)	Synchaeta 15,000 (6.7)
								Hexarthra mira 15,000 (6.7)
			秋	Polyarthra vulgaris 23,500 (20.1)	Bosmina longirostris 20,500 (17.5)	Keratella cochlearis f.macracantha 15,000 (12.8)	Euchlanis 10,500 (9.0)	Bosminopsis deitersi 8,500 (7.3)
		H29	春	Bosmina longirostris 36,800 (41.6)	Conochilus 10,400 (11.8)	Polyarthra vulgaris 8,800 (10.0)	Daphnia galeata 6,400 (7.2)	
						Copepoda(nauplius) 8,800 (10.0)		
			夏	Bosmina longirostris 80,000 (34.6)	Ploesoma truncatum 29,000 (12.6)	Asplanchna priodonta 24,000 (10.4)	Pompholyx 19,000 (8.2)	Polyarthra vulgaris 12,000 (5.2)
			秋	Trichocerca 174,800 (75.3)	Polyarthra vulgaris 22,800 (9.8)	Bosmina longirostris 18,800 (8.1)		
		H30	春	Bosmina longirostris 119,000 (31.1)	Keratella cochlearis f.macracantha 105,500 (27.5)	Trichocerca 69,000 (18.0)	Daphnia galeata 63,000 (16.4)	
			夏	Polyarthra vulgaris 215,000 (45.5)	Ploesoma truncatum 84,000 (17.8)	Keratella cochlearis f.micracantha 54,000 (11.4)	Keratella cochlearis f.tecta 29,000 (6.1)	Bosmina longirostris 28,000 (5.9)
			秋	Ploesoma truncatum 88,970 (31.7)	Polyarthra vulgaris 45,930 (16.4)	Conochilus 36,230 (12.9)	Bosmina longirostris 16,230 (5.8)	Copepoda(nauplius) 14,300 (5.1)

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱
単生殖巣綱	双生殖巣綱	顎脚綱
鰓脚綱	その他	

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

ダム湖内の動物プランクトンの上位種(8)

単位：個体/m^3(括弧内は個体数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	年度	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
四国	石手川ダム（中栄養）	H28	春	Copepoda(nauplius) 22,400 (39.2)	Cyclopoida(copepodid) 10,400 (18.2)	Polyarthra 8,200 (14.3)	Bosmina longirostris 6,960 (12.2)	
			夏	Trichocerca 180,000 (28.8)	Keratella 136,000 (21.7)	Tintinnopsis 96,000 (15.3)	Copepoda(nauplius) 78,000 (12.5)	Bosmina longirostris 55,600 (8.9)
			秋	Copepoda(nauplius) 178,000 (74.2)	Polyarthra 18,000 (7.5)	Trichocerca 13,000 (5.4)	Calanoida(copepodid) 12,800 (5.3)	
		H29	春	Copepoda(nauplius) 53,200 (36.9)	Polyarthra vulgaris 42,400 (29.4)	Daphnia galeata 13,800 (9.6)	Bosmina longirostris 7,600 (5.3)	
			夏	Keratella 62,000 (29.4)	Trichocerca 38,280 (18.1)	Polyarthra euryptera 34,000 (16.1)	Copepoda(nauplius) 19,200 (9.1)	Difflugia 11,120 (5.3)
			秋	Copepoda(nauplius) 44,200 (64.4)	Calanoida(copepodid) 7,800 (11.4)	Tintinnopsis 5,600 (8.2)	Cyclopoida(copepodid) 3,800 (5.5)	Trichocerca 3,760 (5.5)
		H30	春	Tintinnopsis 272,000 (51.1)	Trichocerca 186,160 (35.0)			
			夏	Keratella 678,000 (65.1)	Copepoda(nauplius) 113,000 (10.8)	Trichocerca 65,200 (6.3)	Ceriodaphnia quadrangula 56,600 (5.4)	Tintinnopsis 52,800 (5.1)
			秋	Copepoda(nauplius) 37,600 (66.8)	Tintinnopsis 7,920 (14.1)	Ceriodaphnia quadrangula 2,880 (5.1)		
	鹿野川ダム（富栄養）	H28	春	調査未実施				
			夏	Copepoda(nauplius) 288,000 (37.4)	Calanoida(copepodid) 156,000 (20.2)	Trichocerca 115,600 (15.0)	Conochiloides 46,200 (6.0)	
			秋	Tintinnopsis 152,000 (55.8)	Kellicottia bostoniensis 45,160 (16.6)	Collothecidae 32,140 (11.8)	Copepoda(nauplius) 16,820 (6.2)	
		H29	春	Polyarthra vulgaris 392,000 (46.6)	Bosmina longirostris 272,000 (32.3)	Copepoda(nauplius) 64,000 (7.6)		
			夏	Tintinnopsis 308,680 (23.9)	Polyarthra vulgaris 232,000 (18.0)	Copepoda(nauplius) 212,000 (16.4)	Hexarthra mira 112,000 (8.7)	Trichocerca 90,880 (7.0)
			秋	Tintinnopsis 248,800 (73.1)	Collothecidae 31,200 (9.2)	Polyarthra vulgaris 22,400 (6.6)		
		H30	春	Tintinnopsis 94,320 (55.7)	Polyarthra vulgaris 41,600 (24.6)	Copepoda(nauplius) 12,600 (7.4)		
			夏	Tintinnopsis 236,000 (57.3)	Copepoda(nauplius) 122,000 (29.6)	Conochiloides 25,600 (6.2)		
			秋	Polyarthra vulgaris 44,800 (26.6)	Copepoda(nauplius) 31,400 (18.6)	Tintinnopsis 26,720 (15.9)	Trichocerca 19,600 (11.6)	Keratella cochlearis 17,400 (10.3)
	野村ダム（富栄養）	H28	春	調査未実施				
			夏	Polyarthra 59,000 (32.3)	Copepoda(nauplius) 44,000 (24.1)	Cyclopoida(copepodid) 21,000 (11.5)	Trichocerca 20,000 (10.9)	Euchlanis 11,000 (6.0)
			秋	Difflugia 52,900 (36.4)	Synchaeta 49,000 (33.7)	Copepoda(nauplius) 15,300 (10.5)	Trichocerca 14,300 (9.8)	
		H29	春	Tintinnopsis 450,000 (78.9)	Polyarthra 48,000 (8.4)			
			夏	Copepoda(nauplius) 130,000 (57.4)	Polyarthra 38,000 (16.8)			
			秋	Tintinnopsis 56,000 (72.7)	Trichocerca 7,900 (10.3)			
		H30	春	Polyarthra 120,000 (51.4)	Difflugia 62,000 (26.6)	Copepoda(nauplius) 25,000 (10.7)		
			夏	Copepoda(nauplius) 190,000 (36.9)	Difflugia 150,000 (29.1)	Trichocerca 35,000 (6.8)		
						Polyarthra 35,000 (6.8)		
						Bosmina longirostris 35,000 (6.8)		
			秋	Tintinnopsis 52,000 (85.0)	Synchaeta 3,100 (5.1)			

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱
単生殖巣綱	双生殖巣綱	顎脚綱
鰓脚綱	その他	

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

ダム湖内の動物プランクトンの上位種(9)

単位：個体/m^3(括弧内は個体数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	年度	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
四国	中筋川ダム（貧栄養）	H28	春	Asplanchna 15,500 (22.0)	Copepoda(nauplius) 11,350 (16.1)	Keratella cochlearis 9,400 (13.4)	Polyarthra 9,200 (13.1)	Conochilus 4,750 (6.8)
			夏	Polyarthra 22,400 (23.3)	Copepoda(nauplius) 20,800 (21.7)	Trichocerca 14,800 (15.4)	Keratella cochlearis 11,000 (11.5)	
			秋	Tintinnopsis 24,800 (31.1)	Polyarthra 17,300 (21.7)	Copepoda(nauplius) 11,700 (14.7)	Cyclopoida(copepodid) 6,100 (7.7)	
		H29	春	Polyarthra 148,000 (72.5)	Conochilus 13,800 (6.8)			
			夏	Polyarthra 132,500 (50.6)	Copepoda(nauplius) 50,000 (19.1)	Ascomorpha 13,900 (5.3)		
			秋	Ploesoma truncatum 11,400 (54.2)	Copepoda(nauplius) 3,500 (16.6)	Polyarthra 1,950 (9.3)	Cyclopoida(copepodid) 1,800 (8.6)	
		H30	春	Ascomorpha 71,000 (45.7)	Keratella cochlearis 28,500 (18.3)	Copepoda(nauplius) 18,000 (11.6)	Polyarthra vulgaris 11,800 (7.6)	
			夏	Synchaeta 51,800 (45.2)	Ascomorpha 25,400 (22.2)	Copepoda(nauplius) 11,400 (10.0)	Polyarthra vulgaris 7,300 (6.4)	Keratella cochlearis 6,900 (6.0)
			秋	Difflugia 6,040 (30.0)	Keratella cochlearis 5,000 (24.9)	Polyarthra vulgaris 3,880 (19.3)	Copepoda(nauplius) 1,760 (8.8)	Cyclopoida(copepodid) 1,200 (6.0)
九州	下筌ダム（中栄養）	H28	春	Trichocerca 200,000 (33.2)	Polyarthra 98,000 (16.3)	Keratella cochlearis 92,000 (15.3)	Polyarthra euryptera 60,000 (10.0)	Copepoda(nauplius) 44,000 (7.3)
			夏	Conochilus 660,000 (65.5)	Bosminopsis deitersi 116,000 (11.5)			
			秋	Copepoda(nauplius) 240,000 (55.8)	Cyclopoida(copepodid) 88,000 (20.4)	Ascomorpha 40,000 (9.3)		
		H29	春	Tintinnopsis 420,800 (44.1)	Copepoda(nauplius) 201,600 (21.1)	Trichocerca 84,800 (8.9)	Daphnia galeata 65,600 (6.9)	Polyarthra vulgaris 56,000 (5.9)
			夏	Tintinnopsis 196,000 (34.0)	Polyarthra vulgaris 188,000 (32.6)	Brachionus angularis 48,000 (8.3)	Synchaeta 36,000 (6.3)	
			秋	Polyarthra vulgaris 184,000 (32.3)	Trichocerca 118,000 (20.7)	Daphnia galeata 116,000 (20.4)	Copepoda(nauplius) 38,000 (6.7)	Synchaeta 34,000 (6.0)
		H30	春	Polyarthra vulgaris 155,000 (60.7)	Synchaeta 40,500 (15.9)	Bosmina longirostris 18,000 (7.0)		
			夏	Conochilus 63,600 (21.0)	Synchaeta 55,200 (18.3)	Bosminopsis deitersi 50,800 (16.8)	Polyarthra vulgaris 29,600 (9.8)	Brachionus angularis 22,400 (7.4)
			秋	Trichocerca 210,400 (64.5)	Copepoda(nauplius) 33,200 (10.2)	Polyarthra vulgaris 28,000 (8.6)		
	松原ダム（富栄養）	H28	春	Trichocerca 60,800 (52.1)	Tintinnopsis 18,400 (15.8)	Keratella cochlearis f.micracantha 15,200 (13.0)	Bosmina longirostris 9,600 (8.2)	Copepoda(nauplius) 6,400 (5.5)
			夏	Ploesoma truncatum 174,400 (54.0)	Polyarthra dolichoptera 44,000 (13.6)	Polyarthra vulgaris 28,800 (8.9)	Synchaeta 16,800 (5.2)	
			秋	Synchaeta 44,000 (23.9)	Polyarthra dolichoptera 36,800 (20.0)	Trichocerca 18,400 (10.0)	Polyarthra vulgaris 16,000 (8.7)	Ploesoma truncatum 15,200 (8.3)
								Bosmina longirostris 15,200 (8.3)
		H29	春	Tintinnopsis 472,000 (63.9)	Polyarthra vulgaris 217,200 (29.4)			
			夏	Tintinnopsis 424,000 (92.7)				
			秋	Trichocerca 288,000 (93.2)				
		H30	春	Synchaeta 310,000 (71.3)	Polyarthra vulgaris 57,000 (13.1)	Tintinnopsis 35,000 (8.0)		
			夏	Brachionus angularis 73,000 (41.9)	Ploesoma truncatum 30,000 (17.2)	Synchaeta 18,000 (10.3)	Polyarthra vulgaris 14,000 (8.0)	Copepoda(nauplius) 11,000 (6.3)
			秋	Trichocerca 68,000 (72.4)	Polyarthra vulgaris 6,200 (6.6)	Synchaeta 5,200 (5.5)	Kellicottia bostoniensis 4,800 (5.1)	

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱
単生殖巣綱	双生殖巣綱	顎脚綱
鰓脚綱	その他	

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

ダム湖内の動物プランクトンの上位種(10)

単位:個体/m^3(括弧内は個体数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	年度	上位種 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
九州	大山ダム（富栄養）	H28	春	Bosmina longirostris 5,120 (42.7)	Daphnia galeata 2,680 (22.3)	Bosminopsis deitersi 2,480 (20.7)		
			夏	Polyarthra 220,000 (62.5)	Ploesoma lenticulare 110,000 (31.2)			
			秋	Polyarthra dolichoptera 26,000 (46.1)	Polyarthra 14,000 (24.8)	Cyclopoida(copepodid) 8,000 (14.2)	Bosmina longirostris 4,000 (7.1)	
		H29	春	Polyarthra vulgaris 280,000 (63.2)	Bosmina longirostris 130,000 (29.3)			
			夏	Bosmina longirostris 420,000 (26.8)	Polyarthra euryptera 330,000 (21.1)	Polyarthra vulgaris 230,000 (14.7)	Conochilus 160,000 (10.2)	Hexarthra mira 150,000 (9.6)
			秋	Polyarthra vulgaris 1,000,000 (79.9)	Hexarthra mira 130,000 (10.4)			
		H30	春	Polyarthra vulgaris 2,300,000 (91.2)				
			夏	Polyarthra vulgaris 520,000 (67.8)	Bosmina longirostris 150,000 (19.5)	Ploesoma truncatum 40,000 (5.2)		
			秋	Polyarthra vulgaris 930,000 (89.0)	Ploesoma truncatum 73,000 (7.0)			
	寺内ダム（中栄養）	H28	春	Copepoda(nauplius) 14,000 (35.6)	Tintinnopsis 13,000 (33.1)	Daphnia galeata 4,500 (11.5)	Cyclopoida(copepodid) 2,500 (6.4)	
							Bosmina longirostris 2,500 (6.4)	
			夏	Copepoda(nauplius) 52,000 (38.8)	Tintinnopsis 38,000 (28.4)	Trichocerca 24,000 (17.9)	Polyarthra 10,000 (7.5)	
			秋	Ceriodaphnia pulchella 1,400 (25.5)	Polyarthra 1,000 (18.2)	Cyclopoida(copepodid) 880 (16.0)	Tintinnopsis 800 (14.5)	Bosmina longirostris 660 (12.0)
		H29	春	Copepoda(nauplius) 170,000 (29.2)	Polyarthra vulgaris 150,000 (25.8)	Daphnia galeata 110,000 (18.9)	Synchaeta 57,000 (9.8)	Tintinnopsis 53,000 (9.1)
			夏	Cyclopoida(copepodid) 70,000 (19.2)	Hexarthra mira 68,000 (18.6)	Copepoda(nauplius) 65,000 (17.8)	Polyarthra vulgaris 55,000 (15.1)	Kellicottia bostoniensis 27,000 (7.4)
			秋	Tintinnopsis 85,000 (46.3)	Polyarthra vulgaris 45,000 (24.5)	Cyclopoida(copepodid) 19,000 (10.3)	Copepoda(nauplius) 18,000 (9.8)	Synchaeta 9,500 (5.2)
		H30	春	Synchaeta 24,000 (45.6)	Copepoda(nauplius) 9,700 (18.4)	Daphnia galeata 6,500 (12.3)	Tintinnopsis 4,000 (7.6)	Bosmina longirostris 3,000 (5.7)
			夏	Hexarthra mira 310,000 (32.1)	Polyarthra vulgaris 220,000 (22.8)	Copepoda(nauplius) 160,000 (16.5)	Tintinnopsis 110,000 (11.4)	Brachionus angularis 58,000 (6.0)
			秋	Copepoda(nauplius) 160,000 (31.4)	Polyarthra vulgaris 100,000 (19.6)	Tintinnopsis 74,000 (14.5)	Synchaeta 53,000 (10.4)	Cyclopoida(copepodid) 48,000 (9.4)

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱
単生殖巣綱	双生殖巣綱	顎脚綱
鰓脚綱	その他	

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

ダム湖内の動物プランクトンの上位種(11)

単位:個体/m^3(括弧内は個体数比率(%)を示す)

地方	ダム名（栄養レベル）	年度	年度	上位種				
				第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
九州	厳木ダム（中栄養）	H28	春	Bosmina longirostris 80,000 (32.2)	Polyarthra 75,000 (30.1)	Synchaeta 47,000 (18.9)	Copepoda(nauplius) 22,000 (8.8)	
			夏	Polyarthra 320,000 (38.7)	Bosmina longirostris 140,000 (16.9)	Tintinnopsis 99,000 (12.0)	Copepoda(nauplius) 87,000 (10.5)	Cyclopoida(copepodid) 43,000 (5.2)
			秋	Polyarthra 20,000 (23.7)	Trichocerca 18,000 (21.3)	Cyclopoida(copepodid) 14,000 (16.6)	Calanoida(copepodid) 5,800 (6.9)	
					Copepoda(nauplius) 18,000 (21.3)			
		H29	春	Polyarthra vulgaris 210,000 (38.0)	Bosmina longirostris 150,000 (27.2)	Tintinnopsis 76,000 (13.8)	Conochilus 40,000 (7.2)	Copepoda(nauplius) 32,000 (5.8)
			夏	Keratella cochlearis f.tecta 410,000 (31.2)	Collothecidae 240,000 (18.3)	Trichocerca 140,000 (10.7)	Keratella cochlearis 110,000 (8.4)	
							Polyarthra vulgaris 110,000 (8.4)	
			秋	Tintinnopsis 82,000 (61.5)	Trichocerca 17,000 (12.7)	Collothecidae 13,000 (9.7)	Keratella cochlearis 7,200 (5.4)	
		H30	春	Polyarthra vulgaris 580,000 (82.2)	Bosmina longirostris 57,000 (8.1)	Copepoda(nauplius) 38,000 (5.4)		
			夏	Polyarthra vulgaris 840,000 (58.7)	Copepoda(nauplius) 240,000 (16.8)	Synchaeta 72,000 (5.0)		
			秋	Copepoda(nauplius) 45,000 (44.3)	Daphnia galeata 18,000 (17.7)	Cyclopoida(copepodid) 11,000 (10.8)	Hexarthra mira 9,800 (9.7)	Polyarthra vulgaris 5,500 (5.4)

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱
単生殖巣綱	双生殖巣綱	顎脚綱
鰓脚綱	その他	

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数比率 5%以上の種類を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

アオコ及び淡水赤潮の発生状況について整理を行いました。とりまとめを行った 24 ダム中、アオコや淡水赤潮の発生が確認されたのは、関東の二瀬ダム、荒川調節池、宮ヶ瀬ダム、四国の中筋川ダム、九州の下筌ダム、大山ダムの 6 ダムでした。この内、アオコの発生が多かった荒川調節池と大山ダムについてはダム湖の栄養レベルが富栄養または過富栄養で回転率が低い傾向にありました。

各ダムのアオコ、淡水赤潮の発生期間と水温、T-P、T-N、クロロフィル a について整理を行いました。水温との関係をみると、荒川調節池、大山ダムでのアオコは、水温上昇のみられる時期または高水温期から発生し、その後水温が下降してもすぐには消失しない傾向がみられました。宮ヶ瀬ダムでの淡水赤潮は、5 月以降の水温上昇のみられる時期に発生していました。また、宮ヶ瀬ダムの平成 30 年度では、水温が下降している 11 月、12 月においても淡水赤潮がみられました。この他、T-P、T-N、クロロフィル a とアオコの発生期間については明瞭な関係性はみられませんでした。

アオコ及び淡水赤潮の発生状況(1)

アオコ:●、淡水赤潮:○

地方	ダム名	年度	アオコ及び淡水赤潮の発生状況											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
北海道	大雪ダム	H28												
		H29												
		H30												
	忠別ダム	H28												
		H29												
		H30												
	金山ダム	H28												
		H29												
		H30												
	滝里ダム	H28												
		H29												
		H30												
	桂沢ダム	H28												
		H29												
		H30												
	漁川ダム	H28												
		H29												
		H30												
	豊平峡ダム	H28												
		H29												
		H30												
	定山渓ダム	H28												
		H29												
		H30												
関東	二瀬ダム	H28		○										
		H29												
		H30												
	荒川調節池	H28		●	●	●	●	●	●	●				
		H29			●	●	●	●	●					
		H30				●	●	●	●	●				
	滝沢ダム	H28												
		H29												
		H30												
	浦山ダム	H28												
		H29												
		H30												
	宮ヶ瀬ダム	H28		○	○									
		H29		○	○	○								
		H30		○	○	○				○	○			
北陸	宇奈月ダム	H28												
		H29												
		H30												
中国	島地川ダム	H28												
		H29												
		H30												

<ダム名の色の凡例>

貧栄養	中栄養	富栄養	過富栄養

注）アオコ及び淡水赤潮の発生状況は、現地調査様式 1、7、10 及び報告書から抽出した。

アオコ及び淡水赤潮の発生状況(2)

アオコ:●、淡水赤潮:○

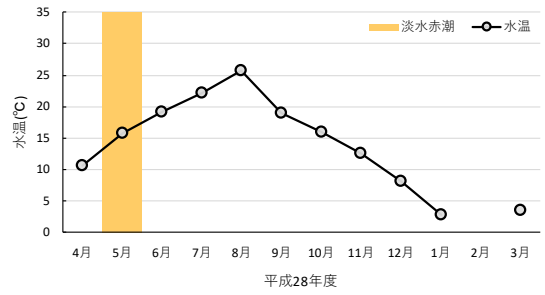
地方	ダム名	年度	アオコ及び淡水赤潮の発生状況											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
四国	石手川ダム	H28												
		H29												
		H30												
	鹿野川ダム	H28												
		H29												
		H30												
	野村ダム	H28												
		H29												
		H30												
	中筋川ダム	H28				○								
		H29	○											
		H30												
九州	下筌ダム	H28												
		H29							●					
		H30							●					
	松原ダム	H28												
		H29												
		H30												
	大山ダム	H28												
		H29	○				●	●	●	●				
		H30		○			○							
	寺内ダム	H28												
		H29												
		H30												
	厳木ダム	H28												
		H29												
		H30												

<ダム名の色の凡例>

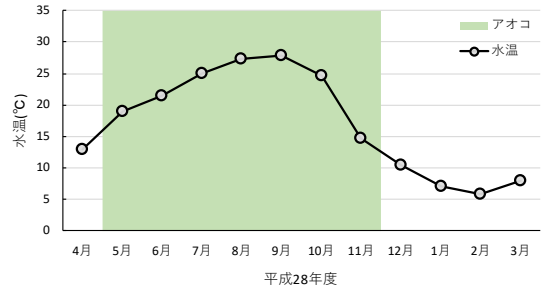
貧栄養	中栄養	富栄養	過富栄養

注）アオコ及び淡水赤潮の発生状況は、現地調査様式 1、7、10 及び報告書から抽出した。

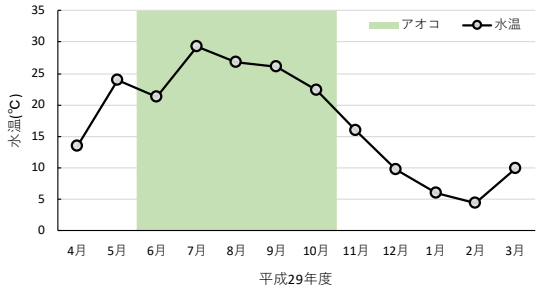
二瀬ダム_平成28年度_淡水赤潮



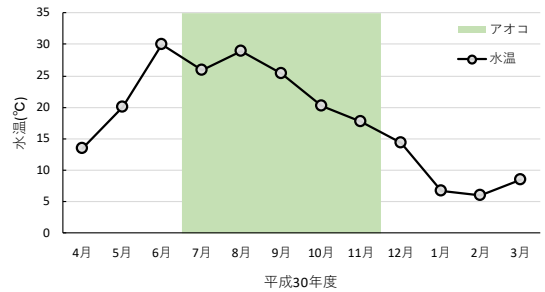
荒川調節池_平成28年度_アオコ



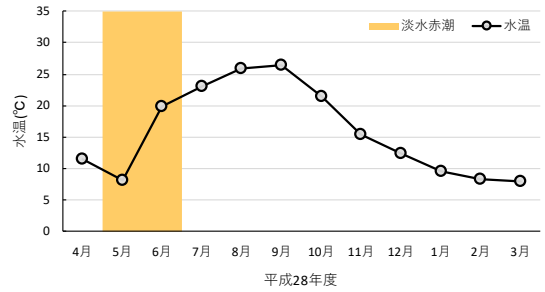
荒川調節池_平成29年度_アオコ



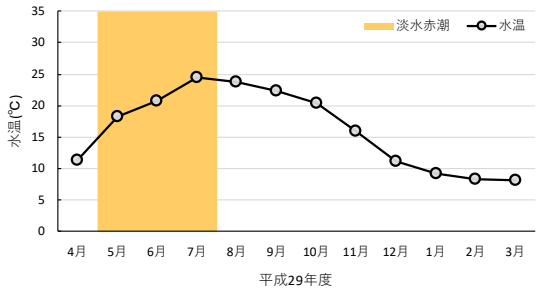
荒川調節池_平成30年度_アオコ



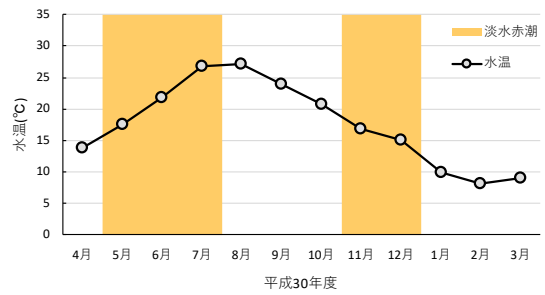
宮ヶ瀬ダム_平成28年度_淡水赤潮



宮ヶ瀬ダム_平成29年度_淡水赤潮

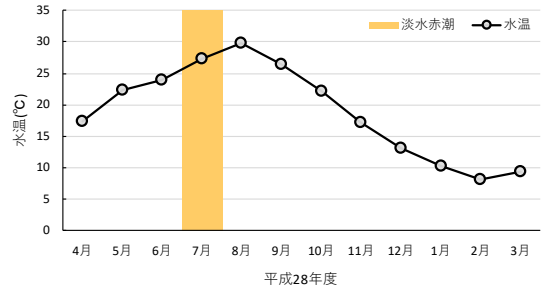


宮ヶ瀬ダム_平成30年度_淡水赤潮

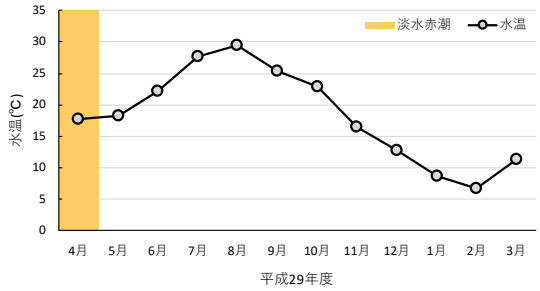


アオコ及び淡水赤潮の発生時期と水温との関係(1)

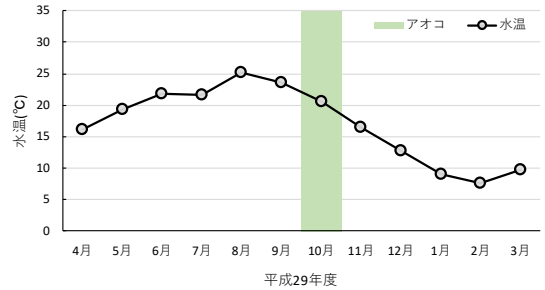
中筋川ダム_平成28年度_淡水赤潮



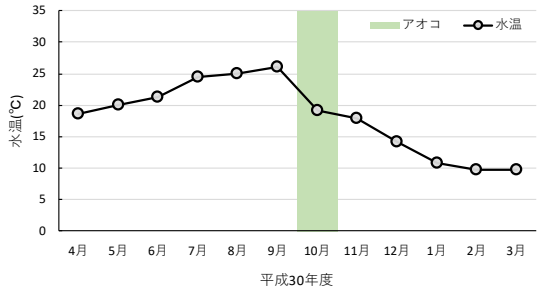
中筋川ダム_平成29年度_淡水赤潮



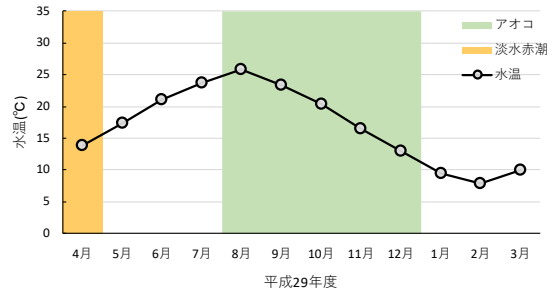
下筌ダム_平成29年度_アオコ



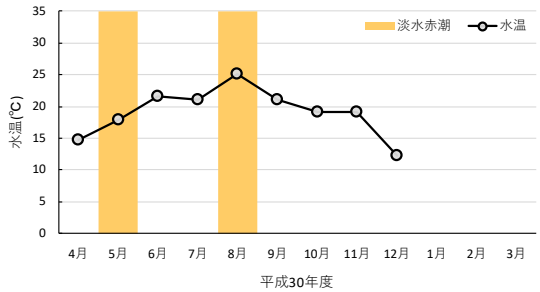
下筌ダム_平成30年度_アオコ



大山ダム_平成29年度_アオコ、淡水赤潮

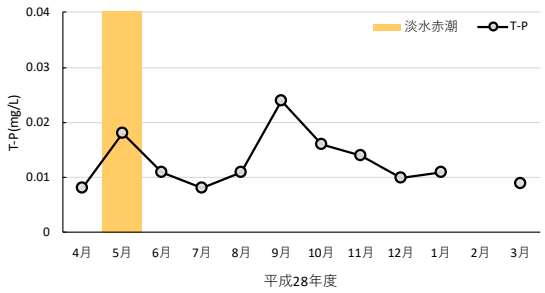


大山ダム_平成30年度_淡水赤潮

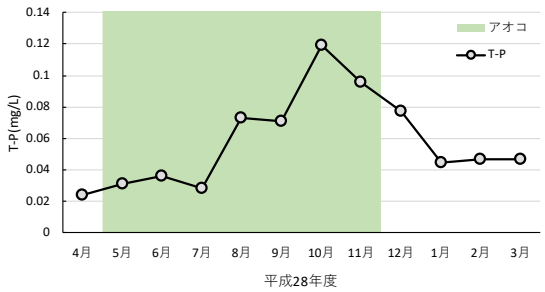


アオコ及び淡水赤潮の発生時期と水温との関係(2)

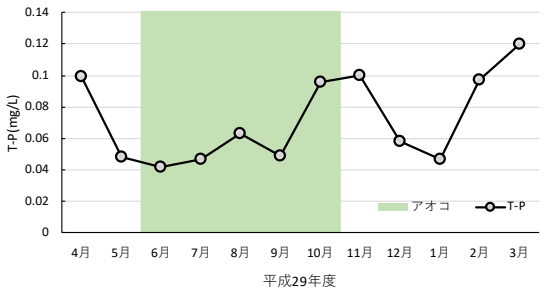
二瀬ダム_平成28年度_淡水赤潮



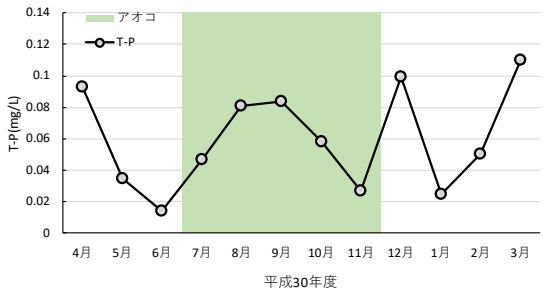
荒川調節池_平成28年度_アオコ



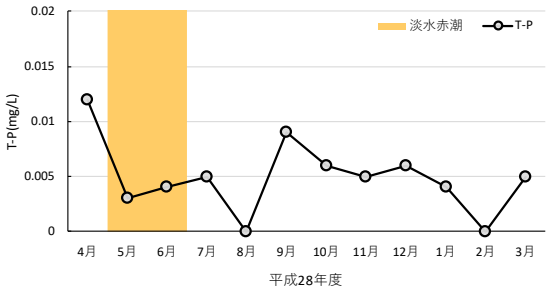
荒川調節池_平成29年度_アオコ



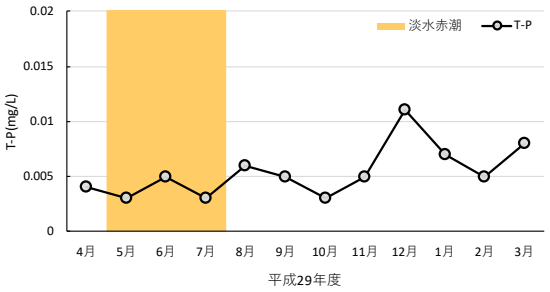
荒川調節池_平成30年度_アオコ



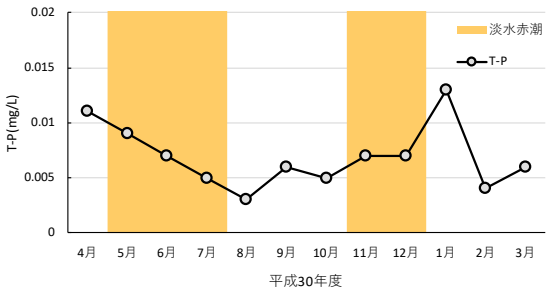
宮ヶ瀬ダム_平成28年度_淡水赤潮



宮ヶ瀬ダム_平成29年度_淡水赤潮

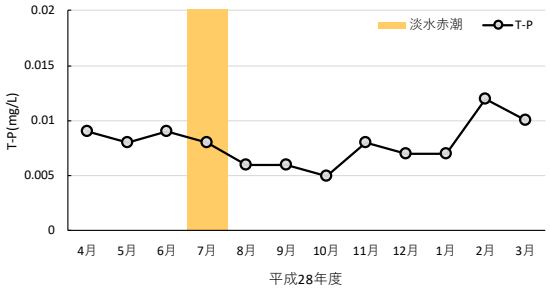


宮ヶ瀬ダム_平成30年度_淡水赤潮

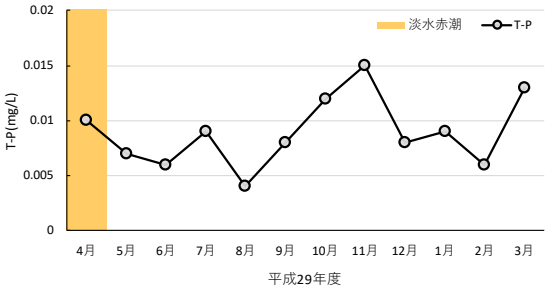


アオコ及び淡水赤潮の発生時期と T-P との関係(1)

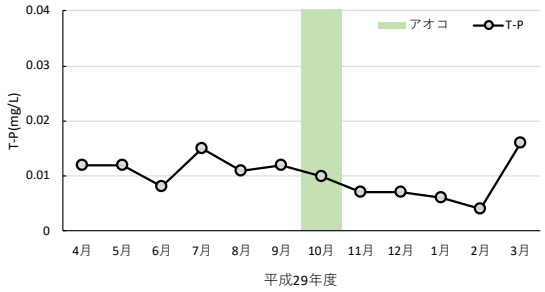
中筋川ダム_平成28年度_淡水赤潮



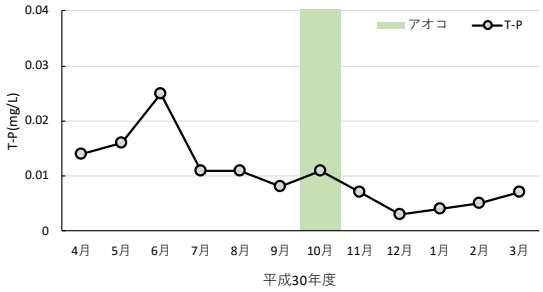
中筋川ダム_平成29年度_淡水赤潮



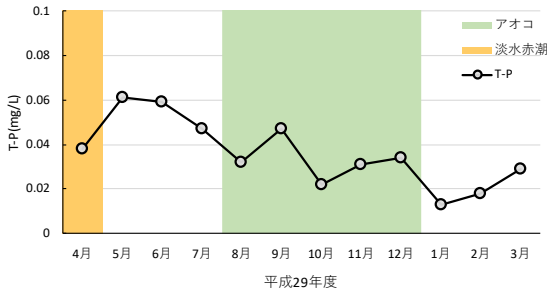
下筌ダム_平成29年度_アオコ



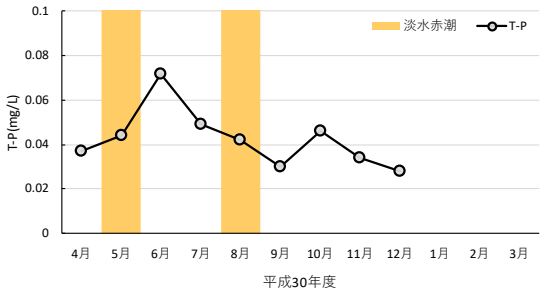
下筌ダム_平成30年度_アオコ



大山ダム_平成29年度_アオコ、淡水赤潮

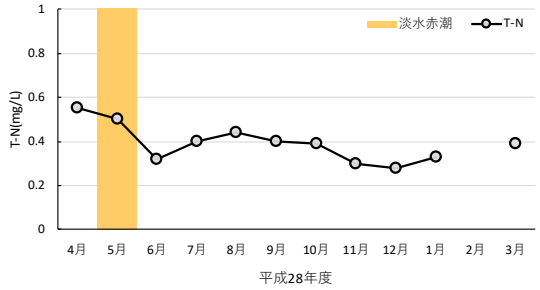


大山ダム_平成30年度_淡水赤潮

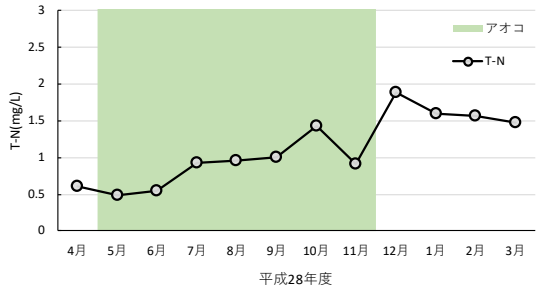


アオコ及び淡水赤潮の発生時期と T-P との関係(2)

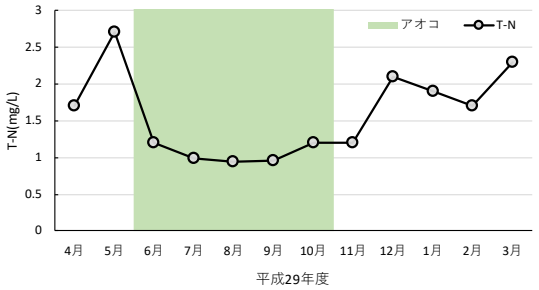
二瀬ダム_平成28年度_淡水赤潮



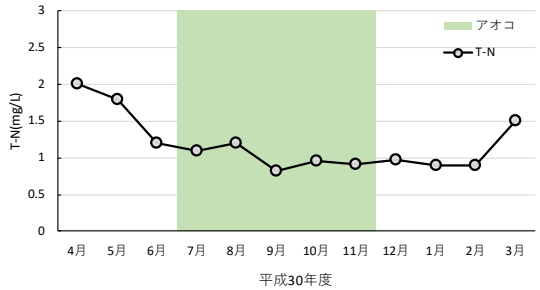
荒川調節池_平成28年度_アオコ



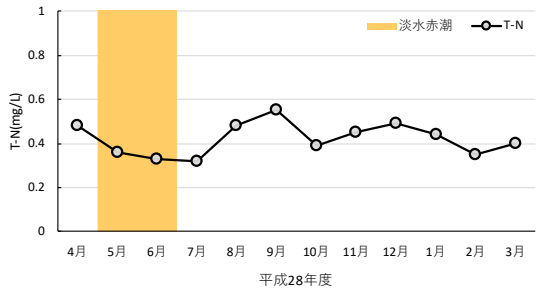
荒川調節池_平成29年度_アオコ



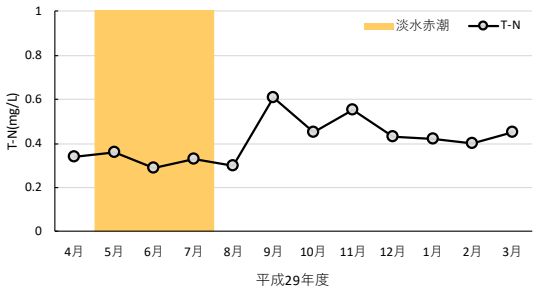
荒川調節池_平成30年度_アオコ



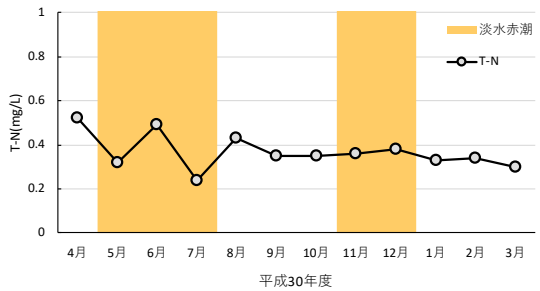
宮ヶ瀬ダム_平成28年度_淡水赤潮



宮ヶ瀬ダム_平成29年度_淡水赤潮

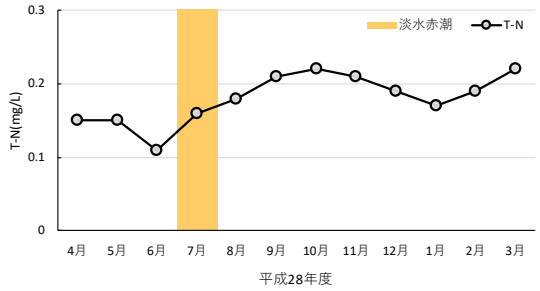


宮ヶ瀬ダム_平成30年度_淡水赤潮

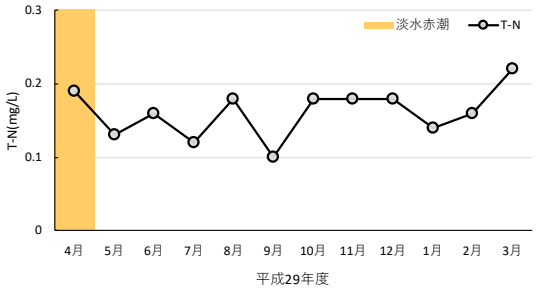


アオコ及び淡水赤潮の発生時期と T-N との関係(1)

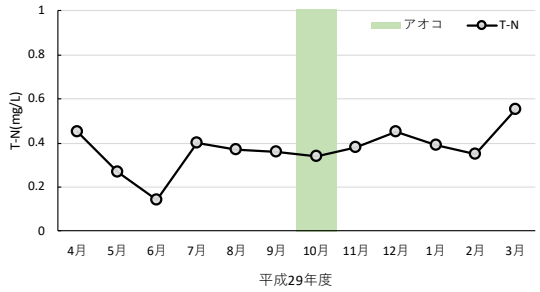
中筋川ダム_平成28年度_淡水赤潮



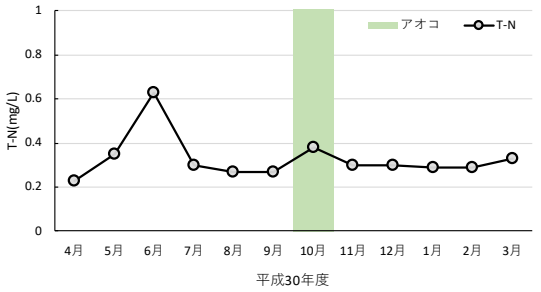
中筋川ダム_平成29年度_淡水赤潮



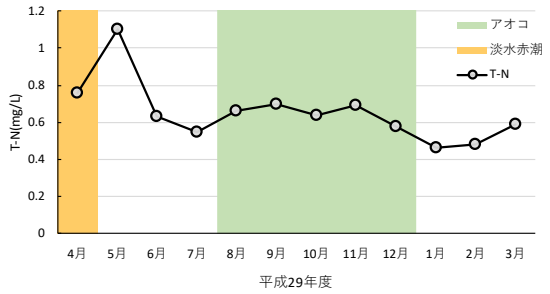
下筌ダム_平成29年度_アオコ



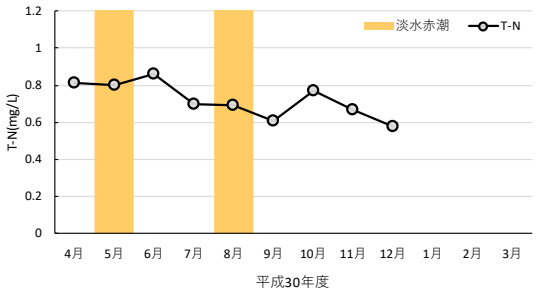
下筌ダム_平成30年度_アオコ



大山ダム_平成29年度_アオコ、淡水赤潮

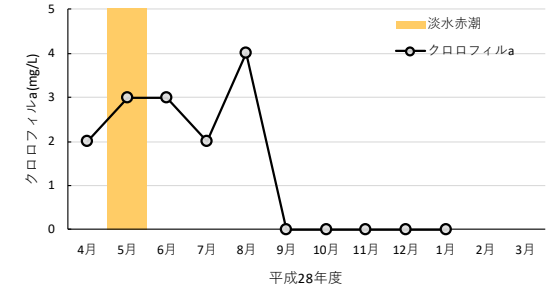


大山ダム_平成30年度_淡水赤潮

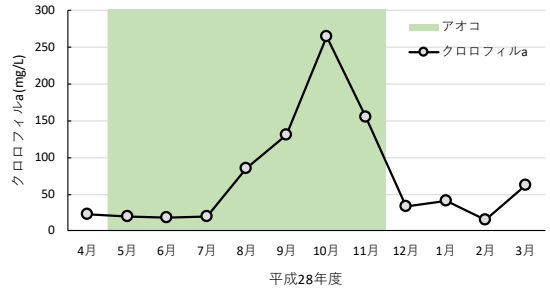


アオコ及び淡水赤潮の発生時期と T-N との関係(2)

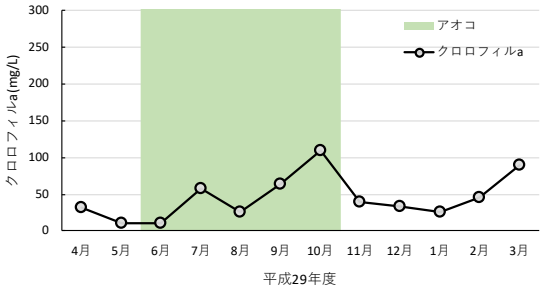
二瀬ダム_平成28年度_淡水赤潮



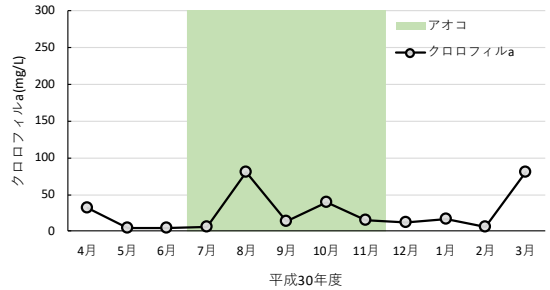
荒川調節池_平成28年度_アオコ



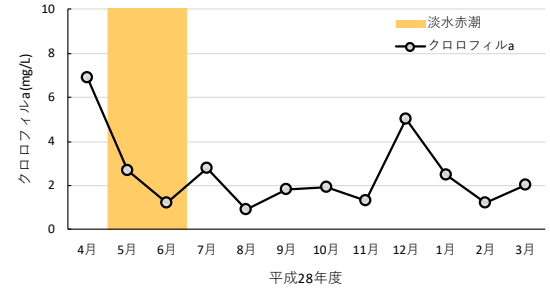
荒川調節池_平成29年度_アオコ



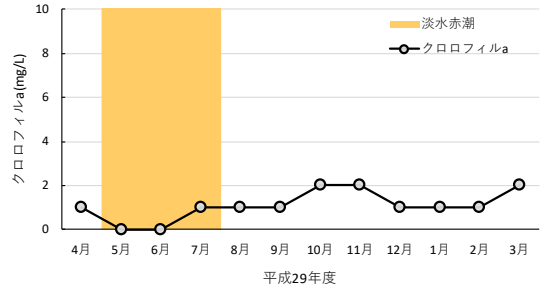
荒川調節池_平成30年度_アオコ



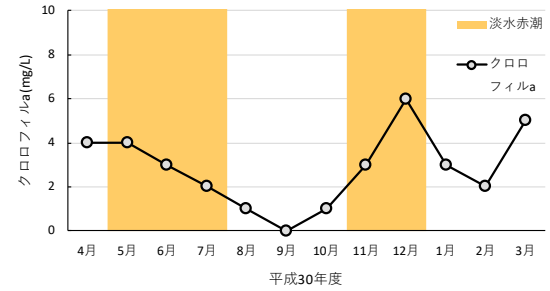
宮ヶ瀬ダム_平成28年度_淡水赤潮



宮ヶ瀬ダム_平成29年度_淡水赤潮

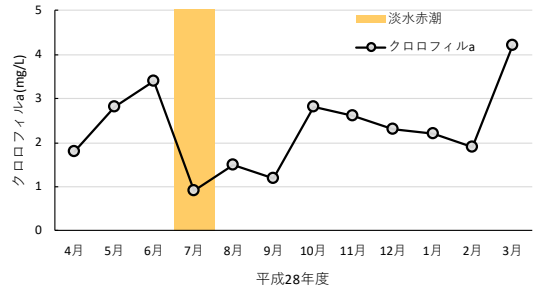


宮ヶ瀬ダム_平成29年度_淡水赤潮

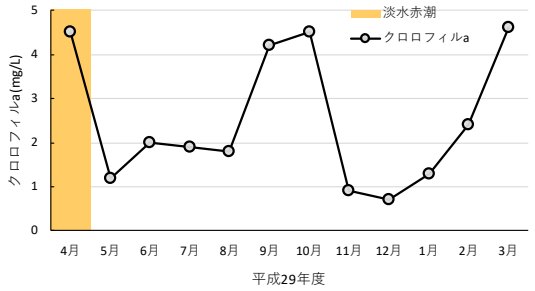


アオコ及び淡水赤潮の発生時期とクロロフィルａとの関係(1)

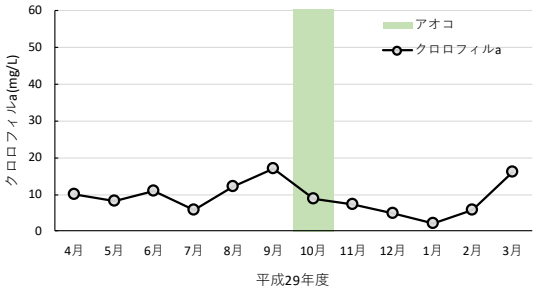
中筋川ダム_平成28年度_淡水赤潮



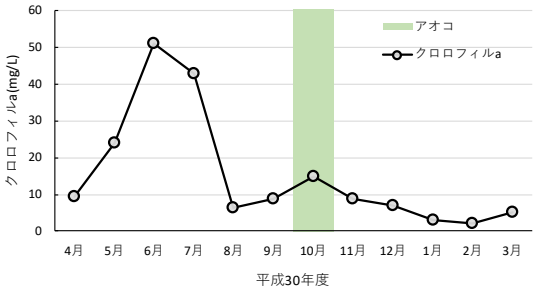
中筋川ダム_平成29年度_淡水赤潮



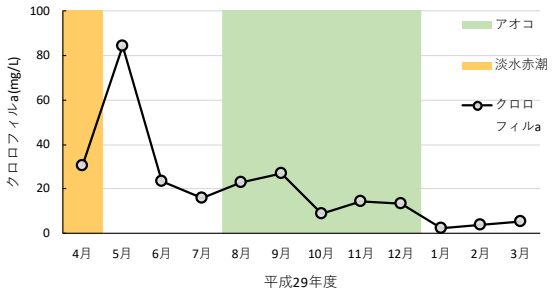
下筌ダム_平成29年度_アオコ



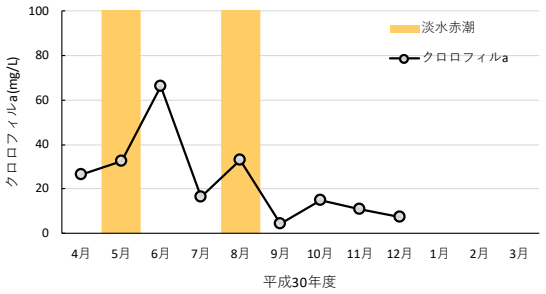
下筌ダム_平成30年度_アオコ



大山ダム_平成29年度_アオコ、淡水赤潮



大山ダム_平成30年度_淡水赤潮



アオコ及び淡水赤潮の発生時期とクロロフィルａとの関係(2)

(3) ダム湖における水質とプランクトン、魚類との関係

・魚類による「トップダウン効果」と考えられる現象が確認されたダムがあった。

湖沼では、プランクトン食魚が多く生息している水域で餌となる動物プランクトンが減少し、それにより動物プランクトンの餌となる植物プランクトンが増殖するという「トップダウン効果」が知られています。例えば、水産振興等の目的でワカサギを放流し続けた水域でアオコが発生するようになった等、意図しない結果を引き起こした事例もあります。そこで、水質、プランクトン、魚類の関係を検討するため、平成 30 年度に魚類調査とプランクトン調査がともに実施されていた北海道の石狩川水系の大雪ダム、忠別ダム、金山ダム、滝里ダム、桂沢ダム、漁川ダム、豊平峡ダム、定山渓ダムについて、水質（クロロフィル a、T-P)、プランクトン食性としてワカサギの個体数、動物プランクトンの個体数の関係を整理しました。動物プランクトンについては、甲殻類と全出現種に分けて整理しました。また、プランクトン食魚では確認されたダムが限定されるため、ドジョウ類、ナマズ類、カジカ類、ハゼ類を除いた遊泳魚とクロロフィル a、動物プランクトン個体数（甲殻類及び全出現種）の関係についても整理しました。これらについて、栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類レベル（OECD,1982）ごとに比較しました。各ダムの栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類レベルは、T-P、クロロフィル a、透明度から総合的に判断した分類レベルを用いました。さらに、クロロフィル a、動物プランクトン個体数（甲殻類、全出現種)、魚類個体数（プランクトン食魚、遊泳魚）の 3 者の関係も整理しました。魚類の調査結果は、ダム湖内で実施された投網、タモ網、刺網等による調査結果を用いました。

クロロフィル a と T-P の関係では、T-P が高いダムで、クロロフィル a も高くなる傾向がみられました。

動物プランクトンとクロロフィル a の関係をみると、金山ダム、桂沢ダム、漁川ダムでは、動物プランクトンのうち甲殻類の多い季節にクロロフィル a の減少がみられました。また、桂沢ダム、漁川ダムでは、動物プランクトン全出現種の多い季節にクロロフィル a の減少がみられました。動物プランクトンとプランクトン食魚の関係をみると、金山ダムでは、プランクトン食魚の多い季節に、動物プランクトンのうち甲殻類の個体数の減少がみられました。しかし、プランクトン食魚類であるワカサギの確認されたダムが少なかったため、動物プランクトンと遊泳魚で両者の関係をみたところ、豊平峡ダムでは、遊泳魚の多い季節に動物プランクトンのうち甲殻類の減少がみられました。また、金山ダム、滝里ダム、豊平峡ダムでは、遊泳魚の多い季節に動物プランクトン全出現種の減少がみられました。しかし、遊泳魚とクロロフィル a の関係みると、明瞭な関係性はみられませんでした。

クロロフィル a、動物プランクトン、プランクトン食魚の関係をみると、金山ダムでは、春季から秋季でのプランクトン食魚の減少に伴い、動物プランクトンのうち甲殻類の増加とクロロフィル a の減少がみられました。また、クロロフィル a、動物プランクトン、遊泳魚の関係をみると、漁川ダムでは、春季から秋季での遊泳魚の減少に伴い、動物プランクトン全出現種の増加とクロロフィル a の減少がみられました。

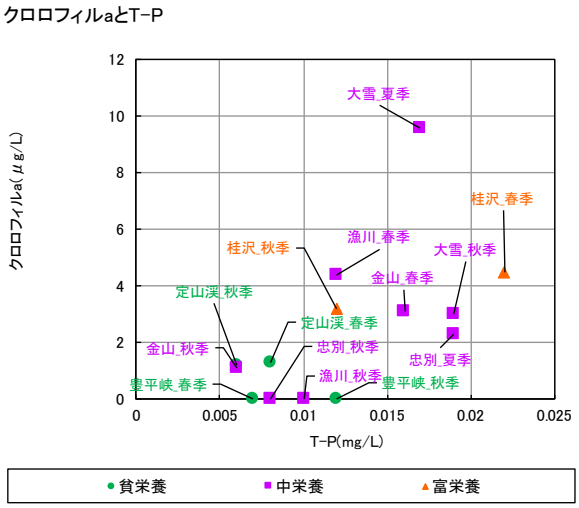
これらのことから、金山ダム、漁川ダムでは魚類による「トップダウン効果」と考えられる現象が確認されました。この他のダムでは、今回の結果から明瞭な関係性はみられませんでした。

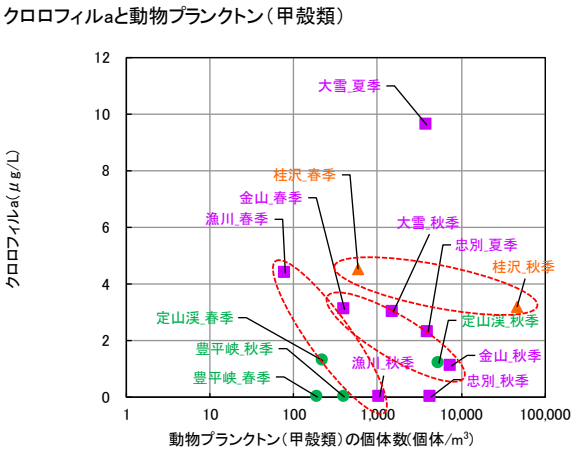
生物間の相互関係は複雑であり、今回示した結果だけでは説明できない点も多く残されてい

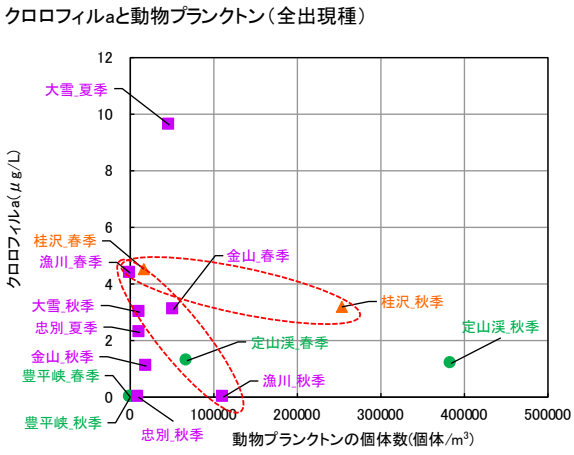
ますが、今後、全国のダム湖において同様の比較を行うことで、ダム湖に生息する魚類が下位の栄養段階の生物及び水質とどのような関係にあるのか把握し、ダム湖における水質管理のようなダムの運用や漁業対象種の放流などの利活用において、留意すべき事項や課題を抽出することが可能となると考えられます。そのためにも、今後は魚類調査とプランクトン調査を連動して実施すること、その際に水質、プランクトン、魚類の異なる調査項目間で調査時期や調査地点を一致させること等により、データの精度を高めていくことが望ましいと考えられます。

ダム湖においては、水質管理や魚類等の水生生物の生息場の保全という観点から、生物と水質の相互関係を把握し、適切なダムの管理・運用のあり方を検討していくことが必要です。

【参考文献】
・大垣眞一郎 監修，財団法人河川環境管理財団 編(2007) 河川の水質と生態系 －新しい河川環境創出に向けて－，技報堂出版
・高村典子 編著(2009) 生態系再生の新しい視点 湖沼からの提案，共立出版
・Christer Brönmark and Lars-Anders Hansson，占部城太郎 監訳(2007) 湖と池の生物学 生物の適応から群集理論・保全まで，共立出版





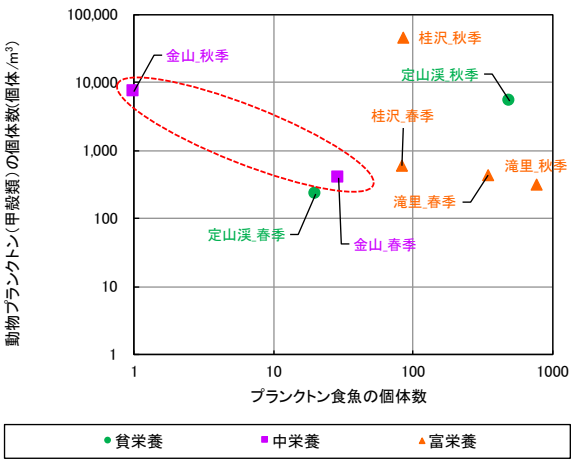


注 1）プランクトン食魚はワカサギを対象に集計した。

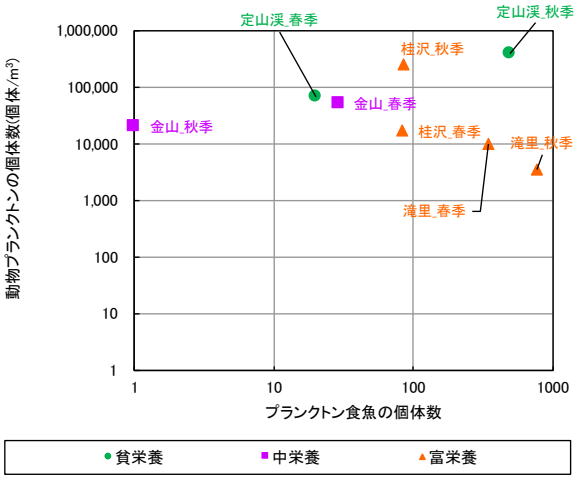
注 2）遊泳魚はドジョウ類、ナマズ類、カジカ類、ハゼ類を除いた魚種を対象に集計した。

ダム湖における魚類と動物プランクトン、水質の相互関係(1)

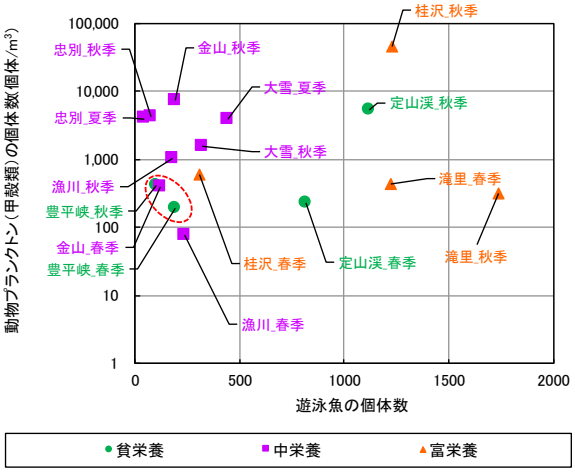
動物プランクトン（甲殻類）とプランクトン食魚



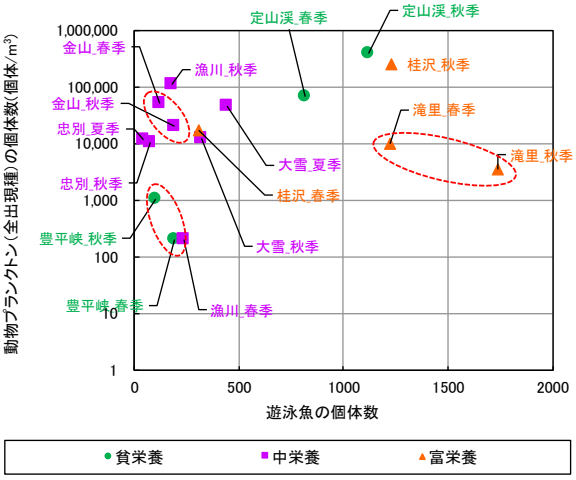
動物プランクトン（全出現種）とプランクトン食魚



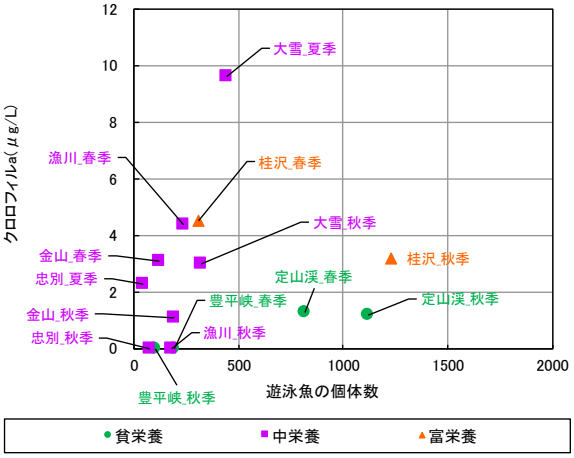
動物プランクトン（甲殻類）と遊泳魚



動物プランクトン（全出現種）と遊泳魚



クロロフィルaと遊泳魚

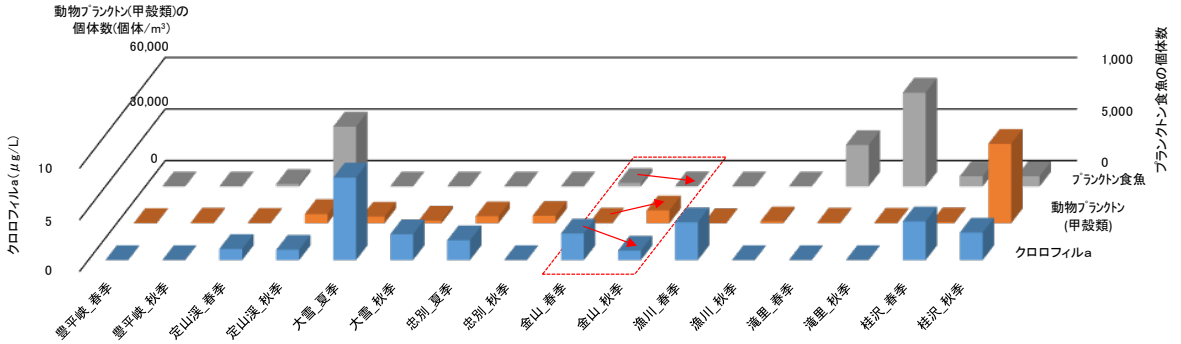


注 1）プランクトン食魚はワカサギを対象に集計した。

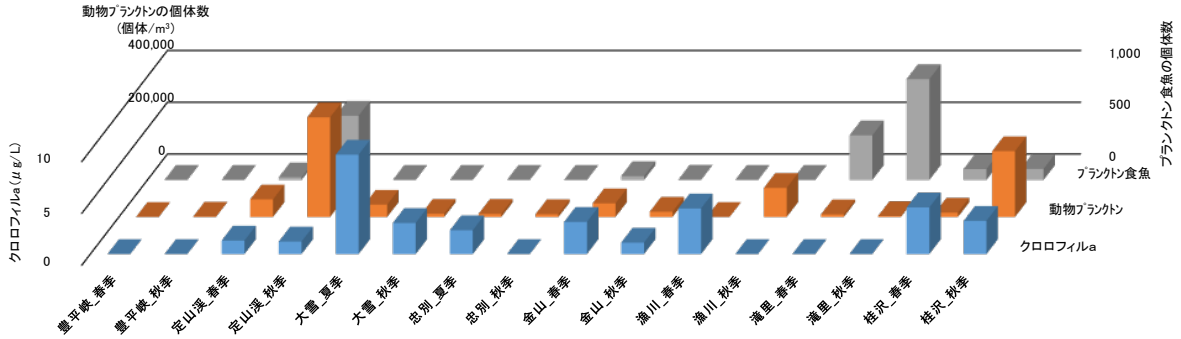
注 2）遊泳魚はドジョウ類、ナマズ類、カジカ類、ハゼ類を除いた魚種を対象に集計した。

ダム湖におけ魚類と動物プランクトン、水質の相互関係(2)

クロロフィルa、動物プランクトン（甲殻類）、プランクトン食魚



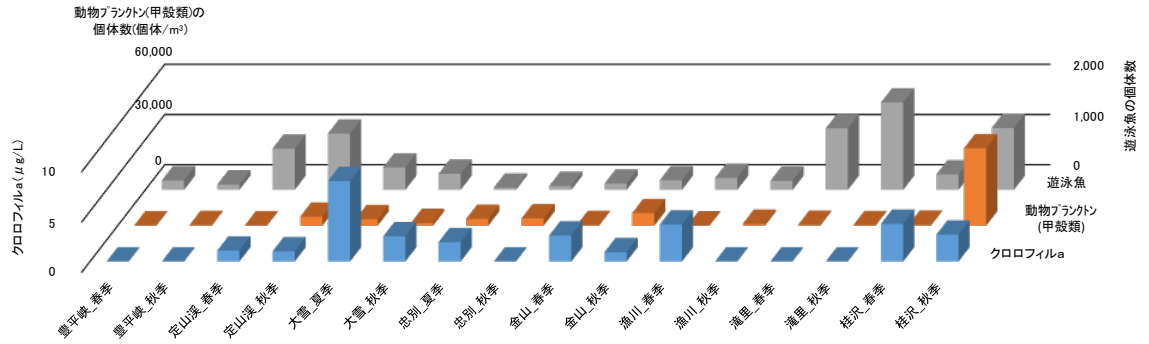
クロロフィルa、動物プランクトン（全出現種）、プランクトン食魚



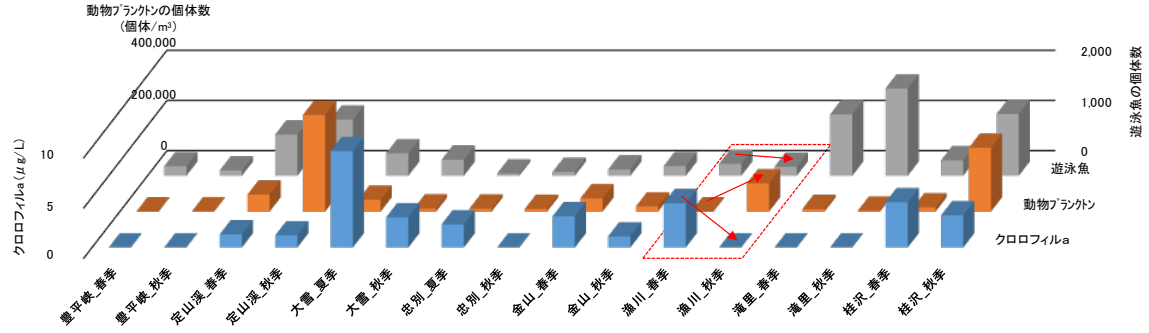
注 1）プランクトン食魚はワカサギを対象に集計した。

ダム湖におけるクロロフィル a、動物プランクトン、プランクトン食魚の関係

クロロフィルa、動物プランクトン（甲殻類）、遊泳魚



クロロフィルa、動物プランクトン（全出現種）、遊泳魚



注 1）遊泳魚はドジョウ類、ナマズ類、カジカ類、ハゼ類を除いた魚種を対象に集計した。

ダム湖におけるクロロフィル a、動物プランクトン、遊泳魚の関係

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜1＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
北海道	大雪ダム	平成28年	平成28年5月16日、6月6日、7月11日、8月8日、9月12日、10月11日、11月8日、平成29年1月23日、2月7日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月18日、6月12日、7月6日、8月8日、9月7日、10月10日、11月9日、平成30年1月15日、2月7日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月15日、6月11日、7月19日、8月8日、9月12日、10月9日、11月7日、平成31年1月10日、2月7日	－	－	1	－
	忠別ダム	平成28年	平成28年4月27日、5月17日、6月6日、7月12日、9月5日、9月20日、10月12日、11月21日、12月1日、平成29年1月18日、2月8日、3月1日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月8日、5月24日、6月14日、7月10日、8月9日、9月11日、10月11日、11月14日、12月1日、平成30年1月17日、2月13日、3月1日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月26日、5月24日、6月15日、7月18日、8月9日、9月11日、10月11日、11月13日、12月3日、平成31年1月16日、2月13日、3月1日	－	－	1	－
	金山ダム	平成28年	平成28年5月19日、6月17日、7月14日、8月9日、9月26日、10月13日、11月11日、平成29年1月19日、2月9日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月16日、6月14日、7月10日、8月4日、9月11日、10月6日、11月14日、12月1日、平成30年1月18日、2月14日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月16日、6月20日、7月18日、8月3日、9月11日、10月11日、11月14日、平成31年1月17日、2月14日	－	－	1	－
	滝里ダム	平成28年	平成28年5月23日、6月8日、7月13日、9月14日、9月28日、10月12日、11月1日、平成29年1月17日、2月2日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月24日、6月7日、7月12日、8月9日、9月27日、10月11日、11月9日、平成30年1月16日、2月1日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月23日、6月25日、7月25日、8月8日、9月12日、10月4日、11月2日、平成31年1月24日、2月5日	－	－	1	1
	桂沢ダム	平成28年	平成28年5月19日、6月9日、7月7日、8月25日、9月15日、10月13日、11月2日、平成29年1月19日、2月9日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月11日、6月1日、7月6日、8月4日、9月7日、10月5日、11月1日、平成30年1月18日、2月8日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月10日、6月1日、7月20日、8月2日、9月14日、10月4日、11月2日、平成31年1月17日、2月7日	－	－	1	1
	漁川ダム	平成28年	平成28年5月24日、6月30日、7月19日、8月16日、9月20日、10月24日、11月8日、平成29年1月25日、2月20日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月19日、6月20日、7月25日、8月15日、9月26日、10月10日、11月13日、平成30年1月17日、2月16日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月22日、6月19日、7月17日、8月21日、9月18日、10月15日、11月26日、平成31年1月15日、2月12日	－	－	1	－
	豊平峡ダム	平成28年	平成28年5月25日、6月23日、7月20日、8月26日、9月14日、10月17日、11月14日、平成29年1月23日、2月13日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月24日、6月21日、7月19日、8月28日、9月15日、10月16日、11月13日、平成30年1月22日、2月19日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月23日、6月20日、7月18日、8月29日、9月19日、10月16日、11月16日、平成31年1月30日、2月18日	－	－	1	－
	定山渓ダム	平成28年	平成28年5月26日、6月22日、7月22日、8月29日、9月15日、10月18日、11月15日、平成29年1月24日、2月14日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月29日、6月29日、7月24日、8月30日、9月14日、10月17日、11月14日、平成30年1月23日、2月20日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月24日、6月21日、7月19日、8月28日、9月20日、10月17日、11月15日、平成31年1月31日、2月19日	－	－	1	－
関東	二瀬ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月11日、6月1日、7月6日、8月3日、9月7日、10月5日、11月9日、12月7日、平成29年1月11日、3月1日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月12日、5月10日、6月7日、7月14日、8月2日、9月13日、10月4日、11月8日、12月6日、平成30年3月7日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月11日、5月9日、6月6日、7月4日、8月22日、9月12日、10月10日、11月14日、12月5日、平成31年1月9日、3月6日	－	－	1	－
	荒川調節池	平成28年	平成28年4月13日、5月11日、6月1日、7月6日、8月3日、9月7日、10月5日、11月9日、12月7日、平成29年1月11日、2月1日、3月1日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月12日、5月10日、6月7日、7月12日、8月2日、9月13日、10月4日、11月8日、12月6日、平成30年1月10日、2月7日、3月7日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月11日、5月16日、6月6日、7月4日、8月15日、9月12日、10月10日、11月14日、12月5日、平成31年1月9日、2月6日、3月6日	－	－	1	－

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜2＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
関東	滝沢ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月11日、6月1日、7月6日、8月3日、9月7日、10月5日、11月10日、12月7日、平成29年1月11日、2月1日、3月1日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月12日、5月10日、6月7日、7月12日、8月2日、9月13日、10月4日、11月8日、12月6日、平成30年1月10日、2月7日、3月1日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月11日、5月16日、6月6日、7月4日、8月15日、9月12日、10月10日、11月14日、12月5日	－	－	1	－
	浦山ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月11日、6月1日、7月6日、8月3日、9月7日、10月5日、11月10日、12月7日、平成29年1月11日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年4月12日、5月10日、6月7日、7月14日、8月2日、9月13日、10月4日、11月8日、12月6日、平成30年1月10日、2月7日、3月7日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年4月11日、5月16日、6月6日、7月4日、8月15日、9月12日、10月10日、11月14日、12月5日	－	－	1	1
	宮ヶ瀬ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月12日、6月1日、7月6日、8月4日、9月7日、10月5日、11月9日、12月7日、平成29年1月11日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年4月12日、5月12日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、平成30年1月10日、2月9日、3月7日	－	－	1	1
		平成30年	平成29年4月11日、5月11日、6月6日、7月4日、8月10日、9月12日、10月10日、11月7日、12月5日、平成31年1月9日、2月13日、3月6日	－	－	1	1
北陸	宇奈月ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月16日、6月1日、7月6日、8月3日、9月14日、10月11日、11月2日、12月7日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月20日、5月10日、6月13日、7月18日、8月2日、9月6日、10月5日、11月7日、12月6日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月11日、6月12日、7月24日、8月1日、10月10日、11月7日、12月19日	－	－	1	－
中国	島地川ダム	平成28年	平成28年4月30日、5月19日、6月2日、7月6日、8月3日、9月16日、10月13日、11月12日、12月7日、平成29年1月11日、2月2日、3月7日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月24日、5月22日、6月5日、7月14日、8月21日、9月15日、10月11日、11月12日、12月6日、平成30年1月16日、2月7日、3月2日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月18日、5月16日、6月15日、7月18日、8月8日、9月18日、10月15日、11月6日、12月10日、平成31年1月9日、2月12日、3月8日	－	－	1	－
四国	石手川ダム	平成28年	平成28年4月21日、5月12日、6月14日、7月12日、8月1日、9月6日、10月12日、11月15日、12月6日、平成29年1月11日、2月7日、3月1日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月20日、5月16日、6月13日、7月10日、8月21日、9月26日、10月10日、11月14日、12月12日、平成30年1月9日、2月13日、3月7日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月17日、5月16日、6月13日、7月24日、8月7日、9月19日、10月16日、11月13日、12月11日、平成31年1月15日、2月12日、3月4日	－	－	1	－
	鹿野川ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月12日、6月2日、7月8日、8月19日、9月2日、10月5日、11月9日、12月1日、平成29年1月5日、2月2日、3月3日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年4月13日、5月9日、6月6日、7月4日、8月4日、9月5日、10月27日、11月15日、12月5日、平成30年1月10日、2月8日、3月1日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年4月10日、5月10日、6月7日、7月19日、8月16日、9月27日、10月17日、11月1日、12月6日、平成31年1月10日、2月7日、3月1日	－	－	1	1
	野村ダム	平成28年	平成28年4月26日、5月20日、6月27日、7月20日、8月16日、9月26日、10月13日、11月10日、12月19日、平成29年1月19日、2月21日、3月9日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月24日、5月22日、6月13日、7月19日、8月17日、9月14日、10月17日、11月21日、12月12日、平成30年1月16日、2月21日、3月14日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月18日、5月17日、6月14日、7月27日、8月10日、9月19日、10月18日、11月13日、12月10日、平成31年1月10日、2月8日、3月5日	－	－	1	－
	中筋川ダム	平成28年	平成28年4月20日、5月23日、6月15日、7月21日、8月9日、9月14日、10月21日、11月15日、12月13日、平成29年1月11日、2月14日、3月1日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月25日、5月8日、6月5日、7月18日、8月2日、9月6日、10月4日、11月7日、12月6日、平成30年1月11日、2月14日、3月12日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月18日、5月18日、6月19日、7月19日、8月29日、9月26日、10月18日、11月13日、12月11日、平成31年1月10日、2月7日、3月7日	－	－	1	－

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜3＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
九州	下筌ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月13日、6月9日、7月25日、8月9日、9月27日、10月18日、11月8日、12月7日、平成29年1月5日、2月3日、3月8日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月21日、5月17日、6月1日、7月3日、8月18日、9月12日、10月11日、11月10日、12月11日、平成30年1月15日、2月7日、3月13日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月12日、5月22日、6月5日、7月19日、8月3日、9月3日、10月16日、11月1日、12月13日、平成31年1月15日、2月12日、3月1日	－	－	1	－
	松原ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月13日、6月9日、7月25日、8月9日、9月27日、10月18日、11月8日、12月7日、平成29年1月5日、2月3日、3月8日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月21日、5月17日、6月1日、7月3日、8月18日、9月12日、10月11日、11月10日、12月11日、平成30年1月15日、2月7日、3月13日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月23日、5月22日、6月5日、7月19日、8月3日、9月3日、10月16日、11月1日、12月13日、平成31年1月15日、2月12日、3月1日	－	－	1	－
	大山ダム	平成28年	平成28年4月20日、5月18日、6月15日、7月20日、8月17日、9月21日、10月19日、11月16日、12月21日、平成29年1月18日、2月15日、3月15日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月28日、5月17日、6月26日、7月19日、8月18日、9月20日、10月18日、11月15日、12月12日、平成30年1月16日、2月15日、3月7日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月19日、5月16日、6月19日、7月18日、8月15日、9月19日、10月17日、11月21日、12月19日、平成31年1月16日、2月13日、3月4日	－	－	1	－
	寺内ダム	平成28年	平成28年4月19日、5月13日、6月7日、7月19日、8月9日、9月26日、10月11日、11月8日、12月20日、平成29年1月19日、2月21日、3月7日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月21日、5月15日、6月6日、7月27日、8月22日、9月15日、10月10日、11月7日、12月5日、平成30年1月9日、2月16日、3月6日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月19日、5月11日、6月12日、7月14日、8月14日、9月11日、10月16日、11月6日、12月4日、平成31年1月10日、2月12日、3月4日	－	－	1	－
	厳木ダム	平成28年	平成28年4月15日、5月13日、6月10日、7月27日、8月10日、9月28日、10月26日、11月7日、12月6日、平成29年1月5日、2月3日、3月7日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年4月24日、5月18日、6月2日、7月18日、8月24日、9月13日、10月26日、11月10日、12月26日、平成30年1月24日、2月8日、3月13日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年4月23日、5月21日、6月18日、7月20日、8月3日、9月3日、10月15日、11月14日、12月13日、平成31年1月11日、2月12日、3月1日	－	－	1	1

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン）＜1＞

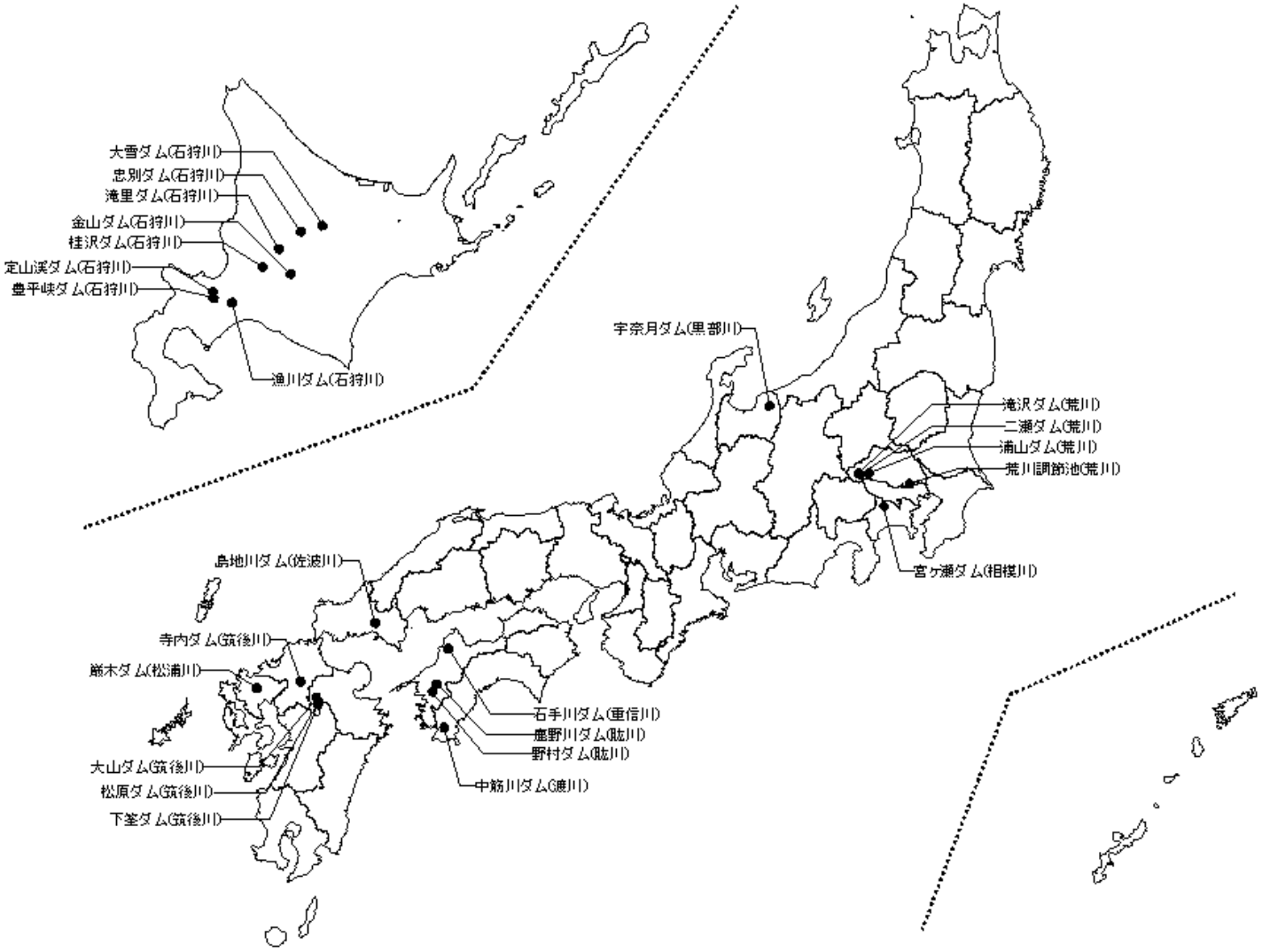
地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
北海道	大雪ダム	平成28年	平成28年6月6日、8月8日、11月8日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年6月12日、8月8日、11月9日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年6月11日、8月8日、10月9日	－	－	1	－
	忠別ダム	平成28年	平成28年5月17日、9月5日、11月21日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月24日、8月9日、11月14日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月24日、8月9日、11月13日	－	－	1	－
	金山ダム	平成28年	平成28年5月19日、8月9日、11月11日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月16日、8月4日、11月14日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月16日、8月3日、11月14日	－	－	1	－
	滝里ダム	平成28年	平成28年5月23日9月14日、11月1日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月24日、8月9日、11月9日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月23日、8月8日、11月2日	－	－	1	1
	桂沢ダム	平成28年	平成28年5月19日、6月9日、7月7日、8月25日、9月15日、10月13日、11月2日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月11日、6月1日、7月6日、8月4日、9月7日、10月5日、11月1日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月10日、6月1日、7月20日、8月2日、9月14日、10月4日、11月2日	－	－	1	1
	漁川ダム	平成28年	平成28年5月24日、6月30日、7月19日、8月16日、9月20日、10月24日、11月8日、平成29年1月25日、2月20日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月19日、6月20日、7月25日、8月15日、9月26日、10月10日、11月13日、平成30年1月17日、2月16日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月22日、6月19日、7月17日、8月21日、9月18日、10月15日、11月26日、平成31年1月15日、2月12日	－	－	1	－
	豊平峡ダム	平成28年	平成28年5月25日、8月26日、11月14日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月24日、8月28日、、11月13日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月23日、8月29日、11月16日	－	－	1	－
	定山渓ダム	平成28年	平成28年5月26日、8月29日、11月15日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月29日、8月30日、11月14日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月24日、8月28日、11月15日	－	－	1	－
関東	二瀬ダム	平成28年	平成28年6月1日、8月3日、11月9日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年6月7日、8月2日、11月8日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年6月6日、8月22日、11月14日	－	－	1	－
	荒川調節池	平成28年	平成28年6月1日、8月3日、10月5日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年6月7日、8月2日、11月8日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年6月6日、8月15日、11月14日	－	－	1	－

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン）＜2＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
関東	滝沢ダム	平成28年	平成28年5月11日、8月3日、11月10日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月10日、8月2日、11月8日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月16日、8月15日、11月14日	－	－	1	－
	浦山ダム	平成28年	平成28年5月11日、8月3日、11月10日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月10日、8月2日、11月8日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月16日、8月15日、11月14日	－	－	1	1
	宮ヶ瀬ダム	平成28年	平成28年7月6日、8月4日、10月5日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月12日、8月2日、10月4日	－	－	1	1
		平成30年	平成29年5月11日、8月10日、10月10日	－	－	1	1
北陸	宇奈月ダム	平成28年	平成28年5月16日、8月3日、10月11日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月10日、8月2日、10月5日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年6月12日、8月1日、10月10日	－	－	1	－
中国	島地川ダム	平成28年	平成28年5月19日、8月3日、11月12日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年6月5日、8月21日、10月11日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年6月15日、8月8日、10月15日、11月6日	－	－	1	－
四国	石手川ダム	平成28年	平成28年5月12日、8月1日、11月15日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月16日、8月21日、11月14日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月16日、8月7日、11月13日	－	－	1	－
	鹿野川ダム	平成28年	平成28年8月19日、11月9日、平成29年2月2日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月9日、8月4日、11月15日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月10日、8月16日、11月1日	－	－	1	1
	野村ダム	平成28年	平成28年5月20日、8月16日、11月10日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年月22日、8月17日、11月21日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月17日、8月10日、11月13日	－	－	1	－
	中筋川ダム	平成28年	平成28年6月15日、8月9日、10月21日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年6月5日、8月2日、10月4日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年6月19日、8月29日、10月18日	－	－	1	－

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン）＜3＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
九州	下筌ダム	平成28年	平成28年5月13日、8月9日、11月8日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月17日、8月18日、11月10日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月22日、8月3日、11月1日	－	－	1	－
	松原ダム	平成28年	平成28年5月13日、8月9日、11月8日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月17日、8月18日、11月10日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月22日、8月3日、11月1日	－	－	1	－
	大山ダム	平成28年	平成28年5月18日、8月17日、11月16日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月28日、8月18日、10月18日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月19日、8月15日、10月17日	－	－	1	－
	寺内ダム	平成28年	平成28年5月13日、8月9日、11月8日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月15日、8月22日、11月7日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月11日、8月14日、11月6日	－	－	1	－
	厳木ダム	平成28年	平成28年5月13日、8月10日、11月7日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月18日、8月24日、11月10日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月21日、8月3日、11月14日	－	－	1	1



平成 30 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム（プランクトン）

平成28～30年度河川水辺の国勢調査[ダム湖版]出現種一覧(動物プランクトン、比率ランク 1/3)

表中の数値は、各ダムにおいて、全調査地区、全調査回の合計個体数に対する比率(%)を示す。

No.	門和名	綱和名	亜綱和名	目和名	科和名	学名	種和名	北海道 石狩川								関東 荒川				関東 相模川	北陸 黒部川	中国 佐波川	四国 重信川	四国 肱川		四国 渡川	九州 筑後川				松浦川
						調査結果	調査結果	大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	二瀬ダム	荒川調節池	滝沢ダム	浦山ダム	宮ヶ瀬ダム	宇奈月ダム	島地川ダム	石手川ダム	鹿野川ダム	野村ダム	中筋川ダム	下筌ダム	松原ダム	大山ダム	寺内ダム	厳木ダム
1	肉質鞭毛虫門	葉状根足虫綱		殻性真正葉状根足虫目	アルケラ科	Arcella	アルケラ属	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1			<0.1		<0.1		<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1
2	肉質鞭毛虫門	葉状根足虫綱		殻性真正葉状根足虫目	ディフルギア科	Difflugia	ディフルギア属			24.1	8.2	4.2	<0.1	<0.1			0.2		0.2	1.7		<0.1	1.0	0.8	13.9	1.2		<0.1		<0.1	0.2
3	肉質鞭毛虫門	葉状根足虫綱		殻性真正葉状根足虫目	ケントロピキシス科	Centropyxis	ケントロピクシス属		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1				<0.1				<0.1	<0.1			0.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
4	肉質鞭毛虫門	糸状根足虫綱		グロミア目	エウグリファ科	Euglypha	エウグリファ属				<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1				<0.1			<0.1	<0.1			<0.1		<0.1	<0.1	<0.1
5	繊毛虫門	多膜綱		小毛目	スナカラムシ科	Tintinnopsis	Tintinnopsis属	2.6	9.7	27.8	13.9	9.4	0.5	1.1	58.3	13.5	10.0	9.6	13.9	11.0		0.3	15.0	34.9	27.7	4.1	9.3	34.9	1.0	13.7	5.4
6	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Anuraeopsis fissa	ニセカメノコウワムシ										<0.1							<0.1			<0.1				
7	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Brachionus angularis	コガタツボワムシ																	0.3			2.1	1.5		2.0	
8	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Brachionus budapestinensis	ブタペストツボワムシ				<0.1																			<0.1	
9	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Brachionus calyciflorus	ツボワムシ				<0.1													<0.1			0.2	0.5			
10	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Brachionus calyciflorus f.amphiceros	Brachionus calyciflorus f.amphiceros																					<0.1				
11	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Brachionus calyciflorus f.anuraeiformis	Brachionus calyciflorus f.anuraeiformis										0.6							0.2						0.1	<0.1
12	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Brachionus calyciflorus var.dorcas	Brachionus calyciflorus var.dorcas																				0.6				
13	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Brachionus forficula	ウシロヅノツボワムシ										<0.1														
14	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Brachionus quadridentatus	カドツボワムシ											<0.1								0.2					
15	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Brachionus rubens or urceolaris	アカツボワムシあるいはカメガタツボワムシ				<0.1																<0.1				
16	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Kellicottia bostoniensis	Kellicottia bostoniensis																<0.1	0.8			0.1	0.1	0.2	1.2	<0.1
17	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Kellicottia longispina	トゲナガワムシ													2.8					<0.1				<0.1	
18	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Keratella cochlearis	カメノコウワムシ							<0.1	1.8	1.8	2.4	9.7	0.1	1.3			0.6	0.8		6.7	1.8	0.1		0.1	2.3
19	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Keratella cochlearis f.hispida	ヒエミズカメノコウワムシ			2.2	0.7	0.1	<0.1																		
20	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Keratella cochlearis f.macracantha	Keratella cochlearis f.macracantha		<0.1	0.7	0.7	2.1	<0.1		<0.1						7.3					<0.1	<0.1				
21	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Keratella cochlearis f.micracantha	Keratella cochlearis f.micracantha	<0.1	<0.1	8.3	2.8	0.5	<0.1	<0.1	0.1						3.1					0.5	0.7				
22	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Keratella cochlearis f.tecta	Keratella cochlearis f.tecta			0.6	0.3	0.2	<0.1	<0.1	<0.1	1.1	1.3			<0.1	1.5			0.8	3.0		1.0	0.2		0.2	13.5
23	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Keratella quadrata	コシブトカメノコウワムシ	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1.0	0.2	<0.1	<0.1	0.2	<0.1	<0.1							
24	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Keratella valga	コシボソカメノコウワムシ										<0.1							0.3	0.4					<0.1	
25	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Keratella	カメノコウワムシ属															29.5								
26	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Notholca acuminata	スジトゲワムシ						<0.1		<0.1															
27	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Notholca labis	シリキレシマワムシ		<0.1	<0.1	<0.1		<0.1											<0.1							<0.1
28	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Notholca	トゲワムシ属				<0.1																			
29	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Platyias patulus	カクネワムシ				<0.1		<0.1																	
30	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Platyias quadricornis	カドマルネコワムシ																	<0.1						
31	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツボワムシ科	Schizocerca diversicornis	ツノワムシ			<0.1		<0.1	<0.1																	
32	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ハオリワムシ科	Colurella	チビワムシ属		<0.1		<0.1		<0.1	<0.1		<0.1						<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1				
33	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ハオリワムシ科	Euchlanis	ハオリワムシ属			<0.1	<0.1	<0.1	0.3				0.4				0.6				0.5			<0.1		
34	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ハオリワムシ科	Lepadella	ウサギワムシ属				<0.1	<0.1	<0.1		<0.1							<0.1	<0.1				<0.1			
35	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ハオリワムシ科	Macrochaetus subquadratus	Macrochaetus subquadratus														<0.1				<0.1			<0.1		
36	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ハオリワムシ科	Mytilina ventralis	サヤガタワムシ																							<0.1
37	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ハオリワムシ科	Trichotria tetractis	シリトゲオニワムシ	<0.1			<0.1	<0.1	<0.1								<0.1						<0.1	<0.1	<0.1		<0.1
38	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ツキガタワムシ科	Lecane	ツキガタワムシ属	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		0.8	<0.1				<0.1	<0.1			<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1
39	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	スナワムシ科	Proales	スナワムシ属										<0.1													
40	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	セナカワムシ科	Cephalodella	カシラワムシ属			<0.1	<0.1	<0.1	<0.1				0.5			5.7			<0.1	0.3							<0.1
41	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	セナカワムシ科	Monommata	カタオワムシ属						<0.1																		
42	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	セナカワムシ科	Notommata	コガタワムシ属				<0.1		<0.1																		
43	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	セナカワムシ科	Scaridium	オナガワムシ属						<0.1																		
44	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ネズミワムシ科	Trichocerca capucina	ネズミワムシ																0.1			<0.1					
45	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ネズミワムシ科	Trichocerca	ネズミワムシ属			2.9	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	2.3	<0.1	1.8	0.6		15.2	16.5	5.0	4.9	3.6	12.8	16.5	1.9	1.5	4.4

平成28～30年度河川水辺の国勢調査[ダム湖版]出現種一覧(動物プランクトン、比率ランク 2/3)

表中の数値は、各ダムにおいて、全調査地区、全調査回の合計個体数に対する比率(%)を示す。

No.	門和名	綱和名	亜綱和名	目和名	科和名	学名	種和名	北海道 石狩川								関東 荒川				相模川	北陸 黒部川	中国 佐波川	関東 利根川				四国 肱川		渡川	九州 筑後川				松浦川
						調査結果	調査結果	大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	二瀬ダム	荒川調節池	滝沢ダム	浦山ダム	宮ヶ瀬ダム	宇奈月ダム	島地川ダム	石手川ダム	鹿野川ダム	野村ダム	中筋川ダム	下筌ダム	松原ダム	大山ダム	寺内ダム	厳木ダム
46	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ハラアシワムシ科	Ascomorpha	ミドリワムシ属			<0.1	<0.1	<0.1		1.2	<0.1				1.0	29.9		0.7	0.3	<0.1		12.2	1.7	0.5	1.0	0.4	<0.1
47	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ハラアシワムシ科	Chromogaster	Chromogaster属										<0.1	0.3	0.2	1.4			0.9	0.3			<0.1	<0.1	1.2	0.1	0.6
48	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ハラアシワムシ科	Gastropus	ハラアシワムシ属													1.4										
49	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ハラアシワムシ科	Gastropodidae	ハラアシワムシ科										<0.1													
50	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ヒゲワムシ科	Bipalpus hudsoni	スジワムシモドキ			0.9	0.4	0.1		0.7	1.9				0.2	<0.1		1.1		<0.1		<0.1	0.6	0.6	0.4		0.1
51	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ヒゲワムシ科	Ploesoma lenticulare	カドスジワムシ																					1.4		
52	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ヒゲワムシ科	Ploesoma truncatum	スジワムシ		<0.1	0.6	0.3	<0.1	<0.1	<0.1	6.9		1.1	1.6	14.3	1.9		13.9		<0.1		2.1	2.3	8.9	2.4		
53	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ヒゲワムシ科	Polyarthra dolichoptera	ツルギハネウデワムシ															0.2					0.3	7.8	0.3		
54	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ヒゲワムシ科	Polyarthra euryptera	ヒロハネウデワムシ													0.3			1.1			<0.1	1.1	<0.1	4.2	<0.1	
55	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ヒゲワムシ科	Polyarthra remata	コガタツルギハネウデワムシ															0.7					1.0	<0.1			
56	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ヒゲワムシ科	Polyarthra vulgaris	ハネウデワムシ	45.5	83.7	12.6	59.0	73.8	13.5	84.2	17.3	61.2	3.6	18.2	34.5	22.8		16.8	2.4	15.8		2.2	14.5	10.6	65.7	20.2	24.8
57	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ヒゲワムシ科	Polyarthra	ハネウデワムシ属										28.0	11.5	12.5	7.6		<0.1	1.3	1.3	15.2	32.4	5.6		2.9	0.4	7.6
58	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	ヒゲワムシ科	Synchaeta	ドロワムシ属	7.3	2.4	14.9	9.2	2.8	46.2	0.2	7.4	3.6	0.8	1.6	5.3	3.1		2.6	<0.1	2.0	3.9	7.1	10.2	9.7	0.5	6.8	3.9
59	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	フクロワムシ科	Asplanchna herricki	ヘリックフクロワムシ															<0.1									
60	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	フクロワムシ科	Asplanchna priodonta	フクロワムシ	20.0	0.3	0.2	0.9	0.4	32.1	<0.1				0.7	<0.1	<0.1		1.8	<0.1	<0.1			0.1	<0.1		1.3	0.1
61	輪形動物門	単生殖巣綱		プソイドトロカ目	フクロワムシ科	Asplanchna	フクロワムシ属									2.1	0.9	0.2		<0.1				0.6	1.6	2.9	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1
62	輪形動物門	単生殖巣綱		グネシオトロカ目	ミジンコワムシ科	Hexarthra mira	ミジンコワムシ					<0.1					<0.1	4.5		<0.1		1.6		2.7			0.5	1.0	3.5	13.5	0.1
63	輪形動物門	単生殖巣綱		グネシオトロカ目	ヒラタワムシ科	Filinia longiseta	ナガミツウデワムシ		<0.1	<0.1	0.3	0.9	<0.1	<0.1	0.7		<0.1	2.0	<0.1	<0.1		0.6		<0.1	0.7	<0.1	<0.1		<0.1		<0.1
64	輪形動物門	単生殖巣綱		グネシオトロカ目	ヒラタワムシ科	Filinia	ミツウデワムシ属									0.1														
65	輪形動物門	単生殖巣綱		グネシオトロカ目	ヒラタワムシ科	Pompholyx	アワワムシ属			<0.1		<0.1		3.4		<0.1	0.6					1.0	0.1	<0.1		<0.1		<0.1		0.3	0.5
66	輪形動物門	単生殖巣綱		グネシオトロカ目	ヒラタワムシ科	Testudinella	ヒラタワムシ属		<0.1				<0.1		<0.1									<0.1						<0.1	
67	輪形動物門	単生殖巣綱		グネシオトロカ目	ヒラタワムシ科	Tetramastix	ヨツウデワムシ属																	<0.1							
68	輪形動物門	単生殖巣綱		グネシオトロカ目	テマリワムシ科	Conochiloides	テマリワムシモドキ属			<0.1		0.3	2.1	1.2	0.2							0.3	<0.1	3.5		0.1	0.2	<0.1			0.2
69	輪形動物門	単生殖巣綱		グネシオトロカ目	テマリワムシ科	Conochilus	テマリワムシ属		<0.1	0.2					<0.1		0.1	9.4	<0.1	<0.1		3.1	0.3	1.4		3.4	8.0	0.2	2.2	<0.1	3.2
70	輪形動物門	単生殖巣綱		グネシオトロカ目	ハナビワムシ科	Collothecidae	ハナビワムシ科	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1			22.6	3.9	0.5		0.8	0.3	1.6		1.3	0.5	0.3	0.5	0.5	5.3
71	輪形動物門	双生殖巣綱		ヒルガタワムシ目		Bdelloidea	ヒルガタワムシ目	<0.1	<0.1	<0.1	0.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	3.7	0.4	<0.1	0.1	1.6			0.2	<0.1			<0.1	0.2	<0.1	<0.1	<0.1
72	節足動物門	顎脚綱	貝虫亜綱			Ostracoda	貝虫亜綱						<0.1																		
73	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	カラヌス目	ケントロパガス科	Sinocalanus tenellus(adult)	キスイヒゲナガケンミジンコ(成体)										<0.1														
74	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	カラヌス目	テモラ科	Eurytemora affinis(adult)	ケブカヒゲナガケンミジンコ(成体)					0.3																			
75	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	カラヌス目	ヒゲナガケンミジンコ科	Acanthodiaptomus pacificus(adult)	ヤマヒゲナガケンミジンコ(成体)		0.4					0.1																
76	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	カラヌス目	ヒゲナガケンミジンコ科	Acanthodiaptomus pacificus(copepodid)	ヤマヒゲナガケンミジンコ(幼体)		0.8																						
77	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	カラヌス目	ヒゲナガケンミジンコ科	Eodiaptomus japonicus(adult)	ヤマトヒゲナガケンミジンコ(成体)										0.1			<0.1			0.1	0.1							
78	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	カラヌス目	ヒゲナガケンミジンコ科	Heliodiaptomus kikuchii(adult)	キクチヒゲナガケンミジンコ(成体)																						<0.1		
79	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	カラヌス目	ヒゲナガケンミジンコ科	Sinodiaptomus valkanovi(adult)	Sinodiaptomus valkanovi(成体)																								<0.1
80	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	カラヌス目		Calanoida(adult)	カラヌス目(成体)										0.5														
81	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	カラヌス目		Calanoida(copepodid)	カラヌス目(幼体)		<0.1			1.0		3.3	<0.1		0.7			0.2			0.9	2.1					0.3	0.3
82	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ソコミジンコ目		Harpacticoida	ソコミジンコ目				<0.1		<0.1																		
83	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Acanthocyclops vernalis(adult female)	Acanthocyclops vernalis(成体_雌)	<0.1				<0.1		<0.1	<0.1					<0.1											
84	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Acanthocyclops vernalis(copepodid)	Acanthocyclops vernalis(幼体)		<0.1	<0.1			<0.1																		
85	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Acanthocyclops(copepodid)	アカントキクロプス属(幼体)	0.6			0.1	<0.1																			
86	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Cyclops vicinus(adult female)	オナガケンミジンコ(成体_雌)		<0.1	<0.1		<0.1		<0.1				<0.1		<0.1		0.1		<0.1		<0.1		<0.1			<0.1
87	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Cyclops vicinus(copepodid)	オナガケンミジンコ(幼体)		<0.1	0.2																					
88	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Cyclops(copepodid)	ケンミジンコ属(幼体)				<0.1	<0.1		<0.1													0.2	0.1				
89	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Diacyclops(adult female)	ディアキクロプス属(成体_雌)			<0.1																					
90	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Diacyclops(copepodid)	ディアキクロプス属(幼体)			<0.1	<0.1		<0.1																		

平成28～30年度河川水辺の国勢調査[ダム湖版]出現種一覧(動物プランクトン、比率ランク 3/3)

表中の数値は、各ダムにおいて、全調査地区、全調査回の合計個体数に対する比率(%)を示す。

No.	門和名	綱和名	亜綱和名	目和名	科和名	学名	種和名	北海道 石狩川								関東 荒川				相模川	北陸 黒部川	中国 佐波川	関東 重信川	四国 肱川		四国 渡川	九州 筑後川				松浦川
						調査結果	調査結果	大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	二瀬ダム	荒川調節池	滝沢ダム	浦山ダム	宮ヶ瀬ダム	宇奈月ダム	島地川ダム	石手川ダム	鹿野川ダム	野村ダム	中筋川ダム	下筌ダム	松原ダム	大山ダム	寺内ダム	厳木ダム
91	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Eucyclops serrulatus(adult_female)	ノコギリケンミジンコ(成体_雌)						<0.1	<0.1																
92	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Mesocyclops(adult_female)	アサガオケンミジンコ属(成体_雌)															<0.1	<0.1				<0.1	0.3	<0.1
93	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Mesocyclops(copepodid)	アサガオケンミジンコ属(幼体)				<0.1																			
94	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Microcyclops varicans(adult_female)	Microcyclops varicans(成体_雌)				<0.1	<0.1	<0.1																	
95	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Paracyclops fimbriatus(adult_female)	Paracyclops fimbriatus(成体_雌)						<0.1																	
96	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Thermocyclops crassus(adult_female)	Thermocyclops crassus(成体_雌)				<0.1										<0.1	0.3	<0.1		0.2	0.2	<0.1		<0.1	<0.1
97	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Thermocyclops taihokuensis(adult_female)	タイホクケンミジンコ(成体_雌)									<0.1						<0.1	<0.1	0.5	<0.1	<0.1	<0.1			0.3
98	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Thermocyclops(copepodid)	テルモキクロプス属(幼体)				<0.1									55.7										
99	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目	キクロプス科	Tropocyclops prasinus(adult_female)	ヒメケンミジンコ(成体_雌)																<0.1							
100	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目		Cyclopoida(adult_male)	ケンミジンコ目(成体_雄)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		0.7	2.5			<0.1			0.2	<0.1		0.1		<0.1	<0.1	0.6	0.2
101	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱	ケンミジンコ目		Cyclopoida(copepodid)	ケンミジンコ目(幼体)	<0.1	<0.1	0.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		0.6	0.2	0.8	0.1		0.7	1.6	1.2	2.2	2.4	2.2	<0.1	0.2	7.2	2.7
102	節足動物門	顎脚綱	カイアシ亜綱			Copepoda(nauplius)	カイアシ亜綱(ノープリウス)	2.3	1.6	1.3	0.8	2.8	0.6	1.1	0.1	3.5	9.3	1.3	2.2	3.0	11.5	2.4	18.8	15.3	21.1	13.1	12.1	1.7	0.2	22.9	12.0
103	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	シダ科	Diaphanosoma brachyurum complex	オナガミジンコ種群					<0.1									<0.1	0.3		1.2		<0.1				
104	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	シダ科	Diaphanosoma dubium	Diaphanosoma dubium																	0.2				0.1	0.3
105	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	シダ科	Diaphanosoma	オナガミジンコ属										1.5			<0.1			0.3	0.2		0.8		<0.1		0.1
106	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	シダ科	Sida ortiva	Sida ortiva					<0.1																		
107	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ホロミジンコ科	Holopedium gibberum	ホロミジンコ			<0.1				0.5	<0.1															
108	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ミジンコ科	Ceriodaphnia cornuta	トガリネコゼミジンコ																	<0.1						
109	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ミジンコ科	Ceriodaphnia pulchella	ヒメネコゼミジンコ														<0.1					<0.1			<0.1	
110	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ミジンコ科	Ceriodaphnia quadrangula	ネコゼミジンコ										1.3	<0.1				0.2	2.4	0.5					0.2	<0.1
111	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ミジンコ科	Ceriodaphnia	ネコゼミジンコ属										5.5								0.2					
112	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ミジンコ科	Daphnia ambigua	マギレミジンコ																					<0.1	<0.1	
113	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ミジンコ科	Daphnia galeata	カブトミジンコ									0.5	1.0	0.1	0.7	1.5		4.0	1.3	0.5		1.2	3.9	0.5	0.1	4.7	0.6
114	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ミジンコ科	Daphnia longispina	ハリナガミジンコ	<0.1	0.9	<0.1				0.9	<0.1	<0.1		<0.1										<0.1		
115	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ミジンコ科	Daphnia pulex	Daphnia pulex																							<0.1
116	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ミジンコ科	Daphnia	ミジンコ属									5.1														
117	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ミジンコ科	Moina micrura	スカシタマミジンコ				<0.1																			
118	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ミジンコ科	Scapholeberis kingii	Scapholeberis kingii											<0.1						<0.1						
119	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ゾウミジンコ科	Bosmina fatalis	ニセゾウミジンコ									1.9	1.7							0.1				<0.1	<0.1		<0.1
120	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ゾウミジンコ科	Bosmina longirostris	ゾウミジンコ	20.4	<0.1	1.3	0.5	<0.1	<0.1	0.4	4.6	1.0	15.5	6.1	8.2	1.2	32.8	17.4	3.7	5.2	2.7	1.8	2.2	2.2	9.8	0.8	10.9
121	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ゾウミジンコ科	Bosmina tanakai	Bosmina tanakai	<0.1	<0.1	0.5	<0.1	<0.1		1.2	0.2															
122	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ゾウミジンコ科	Bosminopsis deitersi	ゾウミジンコモドキ	1.2	<0.1	0.4	1.2	0.7	3.6			<0.1		<0.1		<0.1		1.4		0.6	0.2	0.4	3.9	0.8	0.2	<0.1	<0.1
123	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	フトオケブカミジンコ科	Ilyocryptus sordidus	フトオケブカミジンコ				<0.1		<0.1																	
124	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	マルミジンコ科	Alona affinis	オオシカクミジンコ																							<0.1
125	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	マルミジンコ科	Alona guttata	モンシカクミジンコ					<0.1											<0.1	<0.1			<0.1			
126	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	マルミジンコ科	Alona quadrangularis	シカクミジンコ																						<0.1	<0.1
127	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	マルミジンコ科	Camptocercus rectirostris	ヒラタミジンコ					<0.1																		
128	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	マルミジンコ科	Chydorus gibbus	ナガマルミジンコ										1.5										<0.1			
129	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	マルミジンコ科	Chydorus ovalis	オオマルミジンコ										0.3													
130	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	マルミジンコ科	Chydorus sphaericus	マルミジンコ	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		0.3	<0.1	0.1				<0.1	<0.1						
131	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	マルミジンコ科	Chydorus	マルミジンコ属										2.2													
132	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	マルミジンコ科	Coronatella rectangula	Coronatella rectangula			<0.1		<0.1	<0.1																	
133	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	マルミジンコ科	Disparalona rostrata	Disparalona rostrata			<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.1									<0.1							<0.1
134	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	マルミジンコ科	Leydigia leydigi	ヒロオミジンコ						<0.1																	
135	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ノロ科	Leptodora kindtii	ノロ			<0.1																				
136	節足動物門	鰓脚綱	葉脚亜綱	ミジンコ目	ノロ科	Leptodora richardi	Leptodora richardi			<0.1	<0.1									<0.1										

平成28～30年度河川水辺の国勢調査[ダム湖版]出現種一覧(植物プランクトン、比率ランク 1/3)

表中の数値は、各ダムにおいて、全調査地区、全調査回の合計個体数に対する比率(%)を示す。

No.	門和名	綱和名	目和名	科和名	学名	種和名	北海道 石狩川								関東 荒川				相模川	北陸 黒部川	中国 佐波川	四国 重信川	四国 肱川		四国 渡川	九州 筑後川				松浦川
					調査結果	調査結果	大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	二瀬ダム	荒川調節池	滝沢ダム	浦山ダム	宮ヶ瀬ダム	宇奈月ダム	島地川ダム	石手川ダム	鹿野川ダム	野村ダム	中筋川ダム	下筌ダム	松原ダム	大山ダム	寺内ダム	厳木ダム
1	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	シネココックス科	Aphanothece	Aphanothece属										<0.1														
2	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	メリスモペディア科	Aphanocapsa	Aphanocapsa属										0.4														
3	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	メリスモペディア科	Coelosphaerium	Coelosphaerium属										<0.1														
4	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	メリスモペディア科	Gomphosphaeria	Gomphosphaeria属																<0.1								
5	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	メリスモペディア科	Merismopedia	Merismopedia属										<0.1							<0.1							
6	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	メリスモペディア科	Woronichinia	Woronichinia属										<0.1					<0.1									
7	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	ミクロキスティス科	Microcystis aeruginosa	Microcystis aeruginosa										16.2					6.0	<0.1	<0.1	<0.1		0.5		0.3	<0.1	<0.1
8	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	ミクロキスティス科	Microcystis ichthyoblabe	Microcystis ichthyoblabe																				7.1		4.9	<0.1	
9	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	ミクロキスティス科	Microcystis wesenbergii	Microcystis wesenbergii										5.9						<0.1	<0.1							
10	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	ミクロキスティス科	Microcystis(others)	その他のMicrocystis属藍藻										0.7					1.0	1.0	0.1					0.2		
11	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目		Chroococcales(others;spherical)	その他のクロオコックス目球形藍藻									<0.1	<0.1							<0.1			<0.1					
12	藍色植物門	藍藻綱	ユレモ目	プセウドアナベナ科	Pseudanabaena limnetica complex	Pseudanabaena limnetica群				<0.1	1.5				0.5															
13	藍色植物門	藍藻綱	ユレモ目	プセウドアナベナ科	Pseudanabaena mucicola	Pseudanabaena mucicola										5.6					0.2	0.2	<0.1	3.0						
14	藍色植物門	藍藻綱	ユレモ目	プセウドアナベナ科	Pseudanabaenaceae(others)	その他のプセウドアナベナ科藍藻			<0.1									0.3			<0.1									
15	藍色植物門	藍藻綱	ユレモ目	フォルミディウム科	Planktothrix-Planktothricoides	Planktothrix-Planktothricoides属										<0.1														
16	藍色植物門	藍藻綱	ユレモ目	ユレモ科	Oscillatoria	Oscillatoria属										<0.1														
17	藍色植物門	藍藻綱	ユレモ目		Oscillatoriales(others;filament)	その他のユレモ目糸状藍藻									<0.1	<0.1				<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1					
18	藍色植物門	藍藻綱	ネンジュモ目	ネンジュモ科	Anabaenopsis	Anabaenopsis属																		<0.1						
19	藍色植物門	藍藻綱	ネンジュモ目	ネンジュモ科	Aphanizomenon	Aphanizomenon属										7.1					<0.1	<0.1	0.3	3.6					<0.1	
20	藍色植物門	藍藻綱	ネンジュモ目	ネンジュモ科	Dolichospermum-Sphaerospermopsis	Dolichospermum-Sphaerospermopsis属										0.8	0.1				43.9	1.0	<0.1	0.1		18.9	<0.1	5.3	31.6	<0.1
21	藍色植物門	藍藻綱	ネンジュモ目	ネンジュモ科	Nostocaceae(others)	その他のネンジュモ科藍藻										<0.1					14.4									
22	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Eudorina	Eudorina属	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	1.0	0.3	0.2	2.0	<0.1		0.4	3.0	9.8	11.4	0.8	2.8	6.4	8.3	0.3	0.9
23	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Gonium	Gonium属	<0.1	<0.1		<0.1		<0.1			<0.1															
24	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Pandorina morum	Pandorina morum	0.1		<0.1	0.1	<0.1	2.7		<0.1	0.8	<0.1	0.8	0.9			0.3		21.8	3.9	<0.1	<0.1	4.2	2.2	0.2	<0.1
25	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Pandorina	Pandorina属										<0.1														
26	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Pleodorina	Pleodorina属																						0.2		
27	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Volvox	Volvox属										<0.1					2.8	<0.1	<0.1	<0.1		2.5	<0.1	2.8	1.5	
28	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Yamagishiella unicocca	Yamagishiella unicocca				<0.1											<0.1					0.8	0.2	<0.1	<0.1	
29	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Volvocaceae(others)	その他のボルボクス科緑藻									0.2		<0.1			<0.1	0.4			0.2		<0.1	<0.1			
30	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	クロロコックス科	Ankyra-Schroederia	Ankyra-Schroederia属		<0.1		<0.1					<0.1	<0.1					<0.1	0.1	<0.1	0.3	0.4	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
31	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	クロロコックス科	Tetraedron	Tetraedron属										<0.1	3.3		<0.1		<0.1	1.1	<0.1	<0.1	<0.1					0.2
32	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	クロロコックス科	Chlorococcaceae(others)	その他のクロロコックス科緑藻											0.9													
33	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	ディクティオスファエリウム科	Botryococcus braunii	Botryococcus braunii															0.8									
34	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	ディクティオスファエリウム科	Dictyosphaerium	Dictyosphaerium属	<0.1		<0.1	<0.1					<0.1	<0.1					0.2		<0.1	0.3	<0.1	0.4	0.7			<0.1
35	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	エラカトスリクス科	Elakatothrix	Elakatothrix属		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1			0.2	<0.1	<0.1	0.4	<0.1	0.5			<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1
36	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	アミミドロ科	Pediastrum	Pediastrum属								0.7	0.2	3.6							2.5	0.9	<0.1	0.1	0.1	<0.1	<0.1	0.1
37	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	ミクラクチニウム科	Akanthospaera-Golenikinia-Golenkiniopsis	Akanthospaera-Golenikinia-Golenkiniopsis属			<0.1	<0.1					0.2	<0.1					<0.1		<0.1	<0.1	<0.1		<0.1		<0.1	<0.1
38	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	ミクラクチニウム科	Micractinium	Micractinium属	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1					<0.1	<0.1	<0.1				<0.1		1.4	0.6			<0.1			
39	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	オオキスティス科	Ankistrodesmus	Ankistrodesmus属			<0.1	<0.1					<0.1	<0.1							<0.1						<0.1	<0.1
40	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	オオキスティス科	Chodatella-Lagerheimia-Franceia	Chodatella-Lagerheimia-Franceia属			<0.1	<0.1	0.3					<0.1					<0.1				<0.1					<0.1

平成28～30年度河川水辺の国勢調査[ダム湖版]出現種一覧(植物プランクトン、比率ランク 2/3)

表中の数値は、各ダムにおいて、全調査地区、全調査回の合計個体数に対する比率(%)を示す。

No.	門和名	綱和名	目和名	科和名	学名	種和名	北海道 石狩川								関東 荒川				相模川	北陸 黒部川	中国 佐波川	四国 重信川	四国 肱川		四国 渡川	九州 筑後川					松浦川
					調査結果	調査結果	大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	二瀬ダム	荒川調節池	滝沢ダム	浦山ダム	宮ヶ瀬ダム	宇奈月ダム	島地川ダム	石手川ダム	鹿野川ダム	野村ダム	中筋川ダム	下筌ダム	松原ダム	大山ダム	寺内ダム	厳木ダム	
41	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	オオキスティス科	Kirchneriella	Kirchneriella属									1.7	<0.1										0.1		<0.1	<0.1	<0.1	
42	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	オオキスティス科	Monoraphidium	Monoraphidium属	<0.1	<0.1	0.7	0.4	0.7	<0.1	<0.1		1.8	<0.1	<0.1	<0.1	0.2		<0.1	0.4	<0.1	0.1	0.2		<0.1				<0.1
43	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	オオキスティス科	Oocystis	Oocystis属		<0.1				<0.1		<0.1		<0.1	<0.1		0.4		0.3	8.8	<0.1	0.3	2.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.1	
44	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	オオキスティス科	Oocystaceae(others)	その他のオオキスティス科緑藻			<0.1	<0.1	0.1																				
45	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	セネデスムス科	Actinastrum	Actinastrum属																	0.8	0.8		<0.1	<0.1				
46	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	セネデスムス科	Coelastrum	Coelastrum属					<0.1				0.2	0.4	0.4		1.0		0.1	5.5	1.0	2.0	<0.1		<0.1	0.3	0.3	0.3	
47	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	セネデスムス科	Crucigenia-Crucigeniella	Crucigenia-Crucigeniella属															<0.1	<0.1	1.1							<0.1
48	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	セネデスムス科	Scenedesmus	Scenedesmus属				0.3	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.4	1.0	0.9		0.6		0.1	13.0	9.7	0.6	0.2	0.6	0.2	1.2	0.3	1.1	
49	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックス目	セネデスムス科	Tetrastrum	Tetrastrum属					<0.1					<0.1								<0.1						
50	広義の緑色植物門	緑藻綱	緑藻綱の複数目	緑藻綱の複数科	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属		<0.1							<0.1	<0.1			0.9		1.5	24.8	0.7	<0.1	0.6	1.5	0.3	0.3	1.1	0.4	
51	広義の緑色植物門	車軸藻綱	ホシミドロ目	ホシミドロ科	Mougeotia	Mougeotia属				<0.1					<0.1	0.1	<0.1	2.4	<0.1							<0.1	<0.1				
52	広義の緑色植物門	車軸藻綱	ホシミドロ目	ツヅミモ科	Closterium aciculare	Closterium aciculare									<0.1	<0.1								<0.1				<0.1		
53	広義の緑色植物門	車軸藻綱	ホシミドロ目	ツヅミモ科	Closterium	Closterium属									<0.1	0.1	<0.1		<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
54	広義の緑色植物門	車軸藻綱	ホシミドロ目	ツヅミモ科	Cosmarium	Cosmarium属						<0.1			<0.1	<0.1			<0.1						<0.1	<0.1					
55	広義の緑色植物門	車軸藻綱	ホシミドロ目	ツヅミモ科	Staurastrum	Staurastrum属									0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1		0.4	4.8	<0.1	<0.1	<0.1	1.2	0.1	0.8	0.1	<0.1	
56	広義の緑色植物門	緑藻綱-車軸藻綱			Other green flagellate	その他の緑色鞭毛藻	3.9	6.0	0.6	2.2	6.3	25.2	1.2	0.3	0.5	0.1	1.1	<0.1	0.9		<0.1	0.8	0.8	0.5	1.5	0.3	0.2	<0.1	3.6	<0.1	
57	広義の緑色植物門	緑藻綱-車軸藻綱			Other green algae(non-motility;single cell)	その他の非遊泳性緑色単細胞			<0.1	<0.1	<0.1	<0.1			<0.1			<0.1			1.4	1.6		<0.1	2.9	<0.1	<0.1		<0.1	0.3	
58	広義の緑色植物門	緑藻綱-車軸藻綱			Other green algae(non-motility;colony)	その他の非遊泳性緑色群体	<0.1	<0.1	0.4	0.3	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	0.2	0.1	<0.1			0.4	0.5			51.7	0.5	0.8	<0.1		0.4	
59	広義の緑色植物門	緑藻綱-車軸藻綱			Other green algae(filament)	その他の緑色糸状体	0.3							<0.1							<0.1				0.1		<0.1				
60	ミドリムシ植物門	ミドリムシ藻綱	ミドリムシ目	ミドリムシ科	Euglena	Euglena属			<0.1	0.1	0.1				<0.1	<0.1							<0.1				<0.1		<0.1		
61	ミドリムシ植物門	ミドリムシ藻綱	ミドリムシ目	ミドリムシ科	Trachelomonas	Trachelomonas属				0.3	0.4	<0.1		<0.1	0.1	0.2	<0.1				<0.1	<0.1	<0.1	0.3	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	
62	ミドリムシ植物門	ミドリムシ藻綱	ミドリムシ目	ウチワヒゲムシ科	Lepocinclis	Lepocinclis属																							<0.1		
63	ミドリムシ植物門	ミドリムシ藻綱	ミドリムシ目	ウチワヒゲムシ科	Phacus	Phacus属										<0.1															
64	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Aulacoseira granulata f.granulata	Aulacoseira granulata f.granulata				1.8					<0.1	3.2	<0.1	39.6	<0.1	0.3	1.4	2.3	16.3	24.7		7.5	5.2	36.0	9.6	4.9	
65	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Aulacoseira ambigua f.ambigua	Aulacoseira ambigua f.ambigua	<0.1	<0.1	6.3	8.2	<0.1		0.5		<0.1	5.8		<0.1	0.1			6.8	0.1	3.7					0.2	0.9	
66	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Aulacoseira ambigua f.japonica	Aulacoseira ambigua f.japonica												1.6			1.7		2.1		<0.1	7.1	1.0	<0.1	2.3		
67	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Aulacoseira pusilla complex	Aulacoseira pusilla群			<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	2.5		2.8	<0.1			0.1	0.1	11.1	1.5	1.8	6.5		<0.1		6.1	42.4	
68	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Aulacoseira(others)	その他のAulacoseira属																			1.1						
69	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Cyclotella meneghiniana	Cyclotella meneghiniana										0.7				<0.1	1.2		<0.1					0.2	<0.1	14.5	
70	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Handmania	Handmania属											3.3	<0.1													
71	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Lindavia	Lindavia属	22.0	0.2	1.1	0.6		<0.1	26.2	33.5		<0.1		<0.1	9.8	<0.1			<0.1		1.7							
72	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Thalassiosiraceae(others)	その他のタラシオシーラ科珪藻	1.4	<0.1	0.6	0.5	1.7	1.4	9.8	8.7		0.3		0.2			0.3							<0.1			
73	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タルケイソウ科	Melosira varians	Melosira varians		<0.1	<0.1	0.2		<0.1			<0.1	0.1	<0.1	<0.1				<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	
74	不等毛植物門	珪藻綱	中心目		Coscinodiscineae(others)	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		0.8	1.1	<0.1		1.3			45.6	12.6	37.4	1.3	1.2	0.2	<0.1	2.1	23.0	34.8	6.2	4.1	41.9	17.2	4.7	25.6	
75	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	ツツガタケイソウ科	Urosolenia	Urosolenia属	0.1	0.4	2.2	<0.1	7.5	0.6	19.1	10.2	0.7	<0.1	0.3	<0.1	0.3		<0.1			<0.1	0.1	<0.1	0.6	<0.1		<0.1	
76	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	イトマキケイソウ科	Acanthoceras zachariasii	Acanthoceras zachariasii			3.0	0.2	<0.1		<0.1	<0.1		<0.1		<0.1	0.3		<0.1	0.4	<0.1	<0.1	<0.1	0.3	2.6	<0.1	0.9	<0.1	
77	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Asterionella formosa complex	Asterionella formosa群	28.4	2.8	35.8	57.3	<0.1	0.8	<0.1	1.6	6.2	8.6	1.5	35.6	1.4	1.0	6.7	2.0	2.0	2.5	0.2	25.6	19.7	5.7	13.1	1.6	
78	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Fragilaria crotonensis	Fragilaria crotonensis	<0.1	0.3	0.3	0.3	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	17.0	23.1	5.7	44.3		11.4	4.6	0.9	0.5	<0.1	12.3	8.4	1.6	16.9	2.7	
79	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Fragilaria rumpens	Fragilaria rumpens											<0.1		<0.1				<0.1								
80	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Fragilaria gracilis	Fragilaria gracilis											3.5	2.3		1.6											

平成28～30年度河川水辺の国勢調査[ダム湖版]出現種一覧(植物プランクトン、比率ランク 3/3)

表中の数値は、各ダムにおいて、全調査地区、全調査回の合計個体数に対する比率(%)を示す。

No.	門和名	綱和名	目和名	科和名	学名	種和名	北海道 石狩川								関東 荒川				相模川	北陸 黒部川	中国 佐波川	四国 重信川	四国 肱川		四国 渡川	九州 筑後川				松浦川
					調査結果	調査結果	大雪ダム	忠別ダム	金山ダム	滝里ダム	桂沢ダム	漁川ダム	豊平峡ダム	定山渓ダム	二瀬ダム	荒川調節池	滝沢ダム	浦山ダム	宮ヶ瀬ダム	宇奈月ダム	島地川ダム	石手川ダム	鹿野川ダム	野村ダム	中筋川ダム	下筌ダム	松原ダム	大山ダム	寺内ダム	厳木ダム
81	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Fragilaria(others;sensu lato;colony)	その他のFragilaria属(広義・群体形成種)	0.1	<0.1	<0.1	0.2	4.3	0.2	1.3	0.2	<0.1	0.7			<0.1	4.1	0.5	<0.1	<0.1	0.3	<0.1	<0.1				
82	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Fragilaria(others;sensu lato;single cell)	その他のFragilaria属(広義・単独生活種)	<0.1	<0.1	<0.1	0.3		0.1	0.2	0.3	<0.1	<0.1			<0.1	9.6	<0.1			<0.1	0.7	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1
83	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Tabellaria	Tabellaria属	<0.1		<0.1	0.1		<0.1		<0.1				<0.1		<0.1									
84	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Ulnaria delicatissima	Ulnaria delicatissima	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	0.1															1.5		
85	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Ulnaria japonica	Ulnaria japonica	<0.1	<0.1	7.2	0.5		<0.1			31.2	3.3	0.9	0.2	<0.1		1.0	<0.1	0.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1.7	<0.1	0.1
86	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Diatoma	Diatoma属	27.4	3.8	6.1	3.6	<0.1	3.4	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	6.3			<0.1				<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
87	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Meridion	Meridion属	<0.1			<0.1		<0.1		<0.1						<0.1										
88	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Diatomaceae(others)	その他のイタケイソウ科珪藻	<0.1	6.1	5.6	2.3	0.2	0.5	<0.1	<0.1	<0.1	0.3	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1		0.1	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1
89	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イチモンジケイソウ科	Eunotiaceae	イチモンジケイソウ科珪藻				<0.1	<0.1		<0.1							0.4										
90	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ツメケイソウ科	Achnanthidium(sensu lato)	Achnanthidium属(広義)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	3.3	0.2	0.4	0.2	<0.1		12.0	<0.1	<0.1	54.0	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	5.0	<0.1	<0.1	0.2	<0.1	0.3
91	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ツメケイソウ科	Cocconeis	Cocconeis属		<0.1	<0.1	<0.1			<0.1		<0.1	<0.1		<0.1		1.5			<0.1	<0.1	<0.1		<0.1			
92	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ツメケイソウ科	Achnanthaceae(others)	その他のツメケイソウ科珪藻	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1				3.0			<0.1				<0.1			<0.1
93	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Gyrosigma	Gyrosigma属					<0.1				<0.1	<0.1		<0.1					<0.1							<0.1
94	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Amphora	Amphora属							<0.1	<0.1						0.2			<0.1		<0.1					
95	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Cymbella(sensu lato)	Cymbella属(広義)	<0.1	<0.1	<0.1	0.5	<0.1	0.4	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	6.3	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
96	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Diploneis	Diploneis属									<0.1	<0.1				<0.1										
97	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Frustulia	Frustulia属	<0.1			<0.1										<0.1										
98	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Gomphonema	Gomphonema属	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	6.4		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1
99	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Pinnularia-Caloneis	Pinnularia-Caloneis属				<0.1				<0.1	<0.1					0.2										<0.1
100	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Rhoicosphenia abbreviata	Rhoicosphenia abbreviata				<0.1		<0.1	<0.1		<0.1					<0.1		<0.1	<0.1			<0.1	<0.1			
101	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Naviculaceae(others)	その他のハネケイソウ科珪藻	<0.1	<0.1	<0.1	0.2	<0.1	0.2	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	2.4	<0.1	<0.1	<0.1	0.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
102	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ササノハケイソウ科	Bacillaria paxillifer	Bacillaria paxillifer																				<0.1				
103	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ササノハケイソウ科	Nitzschia acicularis complex	Nitzschia acicularis群	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	<0.1		0.3	<0.1	<0.1	0.3		<0.1			<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	0.1	<0.1	<0.1
104	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ササノハケイソウ科	Nitzschia fruticosa	Nitzschia fruticosa				<0.1					<0.1	<0.1					0.1		0.4	0.3			<0.1	<0.1	<0.1	
105	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ササノハケイソウ科	Nitzschia(others)	その他のNitzschia属	<0.1	0.2	<0.1	0.7	0.2	0.4	0.2	<0.1	0.2	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	2.1	<0.1	<0.1	0.6	0.8	<0.1	0.1	0.2	0.1	<0.1	0.9
106	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	コバンケイソウ科	Surirellaceae	コバンケイソウ科珪藻	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1			<0.1											<0.1			
107	不等毛植物門	黄金藻綱	オクロモナス目	ディノブリオン科	Dinobryon	Dinobryon属	0.6	0.3	1.2	0.8	2.3	19.4	20.8	5.7	2.0	<0.1	4.2	1.9	5.3	<0.1		0.7	<0.1	<0.1	1.6					<0.1
108	不等毛植物門	黄金藻綱	オクロモナス目	シヌラ科	Synura	Synura属	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.5	0.2	<0.1	0.1												<0.1	0.2			
109	不等毛植物門	黄金藻綱	オクロモナス目	シヌラ科	Mallomonas	Mallomonas属	0.5	2.6	0.3	0.3	0.5	5.7	0.5	0.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	0.5	<0.1	0.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
110	不等毛植物門	黄金藻綱	オクロモナス目	オクロモナス科	Uroglena americana	Uroglena americana					45.1				4.3				1.4		<0.1	<0.1								
111	不等毛植物門	黄金藻綱			Chrysophyceae(others)	その他の黄金藻	10.0	66.1	23.2	10.9	13.8	26.5	11.7	27.0			0.4	<0.1	0.2		<0.1				1.8	<0.1	<0.1			
112	不等毛植物門	黄緑藻綱			Xanthophyceae	黄緑鞭毛藻															<0.1									
113	渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱	ペリディニウム目	ケラティウム科	Ceratium hirundinella	Ceratium hirundinella			<0.1	<0.1			0.9	0.4		<0.1		<0.1	0.8		<0.1	0.4	<0.1	<0.1	<0.1	0.2	0.3	0.2	<0.1	<0.1
114	渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱	ペリディニウム目	ギムノディニウム科	Gymnodinium(sensu lato)	Gymnodinium属(広義)		<0.1	<0.1																				<0.1	
115	渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱	ペリディニウム目	ペリディニウム科	Peridinium bipes	Peridinium bipes				<0.1								3.1	7.1			<0.1			2.6	1.5	<0.1	5.1	0.2	<0.1
116	渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱	ペリディニウム目	ペリディニウム科	Peridinium willei	Peridinium willei		<0.1						<0.1								<0.1								
117	渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱	ペリディニウム目	ペリディニウム科	Peridinium(others)	その他のPeridinium属	0.2	0.8	0.3	0.3	<0.1	0.3	1.1	1.1	<0.1	<0.1	1.2	0.1	15.3		<0.1	<0.1	0.1	<0.1	0.3	<0.1	0.2	0.1	<0.1	<0.1
118	渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱			Dinophyceae(others)	その他の渦鞭毛藻類										<0.1					<0.1									
119	クリプト植物門	クリプト藻綱			Cryptophyceae	クリプト藻	4.4	8.6	2.7	5.7	9.5	9.9	5.1	6.8	0.8	0.4	3.5	1.8	7.3		0.3	2.3	1.6	0.6	10.3	3.3	5.6	2.5	5.4	1.3
120	不等毛植物門-ハプト植物門	ラフィド藻綱-ハプト藻綱			Other flagellate(Rhaphydophyceae-Haptophyceae)	その他の鞭毛藻(ラフィド藻・ハプト藻)				<0.1	1.3										<0.1					<0.1			0.3		
121	不明門				Flagellate(unidentified)	鞭毛藻(同定不能)																	0.2			<0.1	0.2	0.4	0.4	

平成28～30年度　動植物プランクトン分析データ(1/4)

○ダム湖水質基準点　動植物プランクトン調査結果（植物プランクトンは表層採水、動物プランクトンは5層採水）

【植物プランクトン多様性指数】

ダム名	平成28年度			平成29年度			平成30年度			平均	最大	最小	標準偏差
	春季	夏季	秋季	春季	夏季	秋季	春季	夏季	秋季				
大雪ダム	1.373	0.576	0.917	0.565	0.727	0.685	0.599	2.105	0.731	0.920	2.105	0.565	0.481
忠別ダム	0.308	0.904	0.906	1.564	1.912	1.555	0.445	0.211	1.203	1.001	1.912	0.211	0.570
金山ダム	1.472	1.044	1.924	0.800	1.269	1.366	1.764	1.497	1.354	1.388	1.924	0.800	0.321
滝里ダム	1.479	1.291	0.494	1.517	2.325	1.880	1.924	2.745	1.520	1.686	2.745	0.494	0.606
桂沢ダム	1.433	1.956	2.270	0.956	1.689	1.028	1.196	1.751	2.063	1.594	2.270	0.956	0.441
漁川ダム	1.342	1.172	1.595	0.694	0.822	2.169	1.381	0.781	2.050	1.334	2.169	0.694	0.504
豊平峡ダム	2.184	1.081	1.392	1.783	2.000	1.138	2.176	0.853	1.409	1.557	2.184	0.853	0.468
定山渓ダム	1.517	1.119	1.531	0.311	1.933	1.228	0.993	1.332	1.753	1.302	1.933	0.311	0.449
二瀬ダム	0.245	2.035	0.687	1.343	1.804	1.079	0.876	1.747	1.369	1.243	2.035	0.245	0.547
荒川調節池	1.695	1.501	2.030	0.545	1.673	2.264	1.150	1.460	2.082	1.600	2.264	0.545	0.496
滝沢ダム	1.134	1.624	2.114	0.724	0.585	1.489	0.923	0.558	0.533	1.076	2.114	0.533	0.527
浦山ダム	1.335	1.335	0.614	0.270	1.582	1.311	1.655	1.732	1.105	1.215	1.732	0.270	0.459
宮ヶ瀬ダム	1.536	1.575	2.165	1.400	1.773	2.104	1.426	2.115	1.755	1.761	2.165	1.400	0.286
宇奈月ダム	1.693	2.317	1.608	1.692	1.958	1.393	1.809	1.738	1.450	1.740	2.317	1.393	0.261
島地川ダム	0.086	0.417	1.062	1.144	0.162	2.113	0.800	1.174	0.128	0.787	2.113	0.086	0.629
石手川ダム	1.111	1.343	2.364	0.872	0.991	0.782	0.717	1.109	0.607	1.100	2.364	0.607	0.496
鹿野川ダム	1.162	1.453	1.674	1.102	1.805	0.600	1.502	1.132	0.768	1.244	1.805	0.600	0.379
野村ダム	1.074	1.555	0.983	1.785	1.307	0.887	1.658	1.886	0.642	1.309	1.886	0.642	0.412
中筋川ダム	0.640	0.653	0.747	1.690	1.741	2.214	0.990	2.117	2.088	1.431	2.214	0.640	0.630
下筌ダム	1.318	1.583	2.048	1.250	1.435	1.651	1.904	1.291	0.102	1.398	2.048	0.102	0.527
松原ダム	0.966	1.150	1.145	1.814	1.615	1.521	1.800	0.315	0.810	1.237	1.814	0.315	0.471
大山ダム	0.823	1.474	1.168	1.085	1.717	1.918	1.570	0.507	0.946	1.245	1.918	0.507	0.432
寺内ダム	0.885	0.685	1.364	1.540	0.875	1.947	1.259	0.093	1.660	1.145	1.947	0.093	0.536
厳木ダム	0.706	1.123	1.827	0.787	1.518	1.374	1.347	1.069	0.601	1.150	1.827	0.601	0.383

平成28～30年度　動植物プランクトン分析データ(2/4)

○ダム湖水質基準点　動植物プランクトン調査結果（植物プランクトンは表層採水、動物プランクトンは5層採水）

【植物プランクトン細胞数(細胞/L)】

ダム名	平成28年度			平成29年度			平成30年度			平均	最大	最小	標準偏差
	春季	夏季	秋季	春季	夏季	秋季	春季	夏季	秋季				
大雪ダム	293,480	391,420	10,666,940	197,180	246,220	3,196,900	2,355,820	296,120	724,060	2,040,904	10,666,940	197,180	3,214,841
忠別ダム	1,264,900	65,680	4,540	402,100	54,340	656,500	1,748,680	386,360	12,280	510,598	1,748,680	4,540	583,176
金山ダム	2,326,560	4,283,980	31,820	1,219,320	614,420	6,678,660	709,000	379,880	127,840	1,819,053	6,678,660	31,820	2,137,441
滝里ダム	3,429,740	53,900	17,801,140	487,760	622,980	3,034,300	912,980	204,320	442,640	2,998,862	17,801,140	53,900	5,360,475
桂沢ダム	424,870	507,700	2,370,510	1,938,970	816,400	14,287,020	709,670	941,470	174,640	2,463,472	14,287,020	174,640	4,234,841
漁川ダム	2,142,320	802,960	181,060	2,231,200	2,422,340	36,840	698,740	211,020	25,000	972,387	2,422,340	25,000	950,904
豊平峡ダム	13,290	320,940	24,320	18,950	38,000	59,040	9,230	478,020	37,930	111,080	478,020	9,230	159,178
定山渓ダム	190,790	95,600	80,040	536,910	45,550	1,266,970	259,420	712,750	95,340	364,819	1,266,970	45,550	385,007
二瀬ダム	901,250	1,185,500	6,647,750	60,000	200,750	2,462,875	112,000	8,000	46,000	1,291,569	6,647,750	8,000	2,041,820
荒川調節池	886,000	206,000	5,063,000	6,404,000	862,000	20,782,000	4,878,000	16,694,000	2,434,000	6,467,667	20,782,000	206,000	6,928,521
滝沢ダム	1,851,500	2,546,000	6,693,500	1,393,000	1,820,000	664,000	706,000	1,780,000	203,000	1,961,889	6,693,500	203,000	1,809,660
浦山ダム	202,500	202,500	7,396,000	3,112,000	158,000	2,144,000	41,000	390,000	456,000	1,566,889	7,396,000	41,000	2,293,821
宮ヶ瀬ダム	386,000	69,000	425,000	103,000	172,000	1,008,000	596,000	62,000	69,000	321,111	1,008,000	62,000	303,031
宇奈月ダム	69,350	87,170	1,027,630	116,470	96,010	192,950	160,030	385,840	101,560	248,557	1,027,630	69,350	290,061
島地川ダム	8,538,000	17,706,000	1,567,000	549,000	4,384,000	260,000	594,000	3,904,000	14,168,000	5,741,111	17,706,000	260,000	6,038,091
石手川ダム	882,600	808,200	3,081,600	842,400	12,290,200	103,800	1,045,200	7,100,600	43,200	2,910,867	12,290,200	43,200	3,915,104
鹿野川ダム	109,800	864,000	107,400	167,400	1,270,800	1,170,000	34,800	389,200	2,026,200	682,178	2,026,200	34,800	654,202
野村ダム	1,630,000	1,450,000	10,050,000	6,643,000	442,000	8,873,000	888,000	199,000	1,715,000	3,543,333	10,050,000	199,000	3,645,230
中筋川ダム	1,280,700	16,682,700	341,300	148,600	919,200	2,211,600	276,400	377,100	241,100	2,497,633	16,682,700	148,600	5,054,816
下筌ダム	2,361,600	1,764,000	10,687,000	1,734,000	7,236,000	26,820,000	750,000	76,000	590,000	5,779,844	26,820,000	76,000	8,150,233
松原ダム	264,000	484,000	17,999,000	358,000	3,680,000	19,873,000	819,400	4,589,200	2,709,600	5,641,800	19,873,000	264,000	7,268,498
大山ダム	424,000	1,963,000	3,125,100	1,113,000	1,792,000	7,411,000	2,070,000	2,343,000	2,142,000	2,487,011	7,411,000	424,000	1,881,726
寺内ダム	214,200	2,060,700	4,801,100	672,000	1,081,000	5,587,000	450,000	1,207,000	312,000	1,820,556	5,587,000	214,200	1,888,695
厳木ダム	1,699,200	2,972,200	16,063,600	3,260,800	479,400	4,409,400	1,778,000	942,000	3,312,000	3,879,622	16,063,600	479,400	4,467,422

平成28～30年度　動植物プランクトン分析データ(3/4)

○ダム湖水質基準点　動植物プランクトン調査結果（植物プランクトンは表層採水、動物プランクトンは5層採水）

【動物プランクトン個体数(個体/m^3)】

ダム名	平成28年度			平成29年度			平成30年度			平均	最大	最小	標準偏差
	春季	夏季	秋季	春季	夏季	秋季	春季	夏季	秋季				
大雪ダム	680	135,394	1,145	1,389	142,589	5,228	76	47,449	12,193	38,460	142,589	76	55,559
忠別ダム	38,240	5,346	21,943	12,802	33,715	33,210	38,170	11,676	10,826	22,881	38,240	5,346	12,358
金山ダム	5,400	294,135	3,061	95,186	364,930	29,455	52,407	136,604	20,093	111,252	364,930	3,061	124,754
滝里ダム	23,130	794	140,386	2,033	229,381	66,060	9,867	180,061	3,522	72,804	229,381	794	83,037
桂沢ダム	85,539	56,997	767,527	1,543	44,331	3,769,058	16,890	143,183	254,041	571,012	3,769,058	1,543	1,152,691
漁川ダム	15,498	474,669	1,101	2,030	37,089	143,551	198	9,657	112,298	88,455	474,669	198	145,230
豊平峡ダム	200	204,717	4,918	835	19,854	2,040	206	14,247	1,058	27,564	204,717	200	62,980
定山渓ダム	5,504	122,323	47,500	48,414	54,281	38,469	67,758	47,002	384,847	90,678	384,847	5,504	107,974
二瀬ダム	893,000	3,015,000	244,500	268,690	1,161,000	2,430	117,000	105,960	777,420	731,667	3,015,000	2,430	893,112
荒川調節池	1,986,000	301,000	229,000	257,500	417,000	81,300	463,600	166,250	58,420	440,008	1,986,000	58,420	561,502
滝沢ダム	521,083	104,743	342,090	36,334	58,266	340,770	141,030	1,966,403	27,300	393,113	1,966,403	27,300	578,974
浦山ダム	22,030	140,800	95,310	6,330	266,970	35,273	46,070	250,900	4,960	96,516	266,970	4,960	96,155
宮ヶ瀬ダム		95,120	245,880	140,060	102,440	163,260	1,114,860	132,720	230,920	278,158	1,114,860	95,120	320,380
宇奈月ダム	70	540	0	0	0	0	0	0	0	68	540	0	168
島地川ダム	52,800	225,000	117,000	88,400	231,000	232,000	383,000	473,000	280,740	231,438	473,000	52,800	128,782
石手川ダム	57,160	626,040	239,780	144,060	211,180	68,680	532,160	1,041,880	56,300	330,804	1,041,880	56,300	317,936
鹿野川ダム		770,700	272,400	841,420	1,291,960	340,200	169,400	411,740	168,520	533,293	1,291,960	168,520	372,908
野村ダム		182,700	145,300	570,000	226,500	77,000	233,500	515,000	61,200	251,400	570,000	61,200	178,360
中筋川ダム	70,310	95,960	79,640	204,230	261,630	21,030	155,480	114,570	20,100	113,661	261,630	20,100	76,399
下筌ダム	602,360	1,008,320	430,320	953,600	576,000	570,000	255,500	302,400	326,000	558,278	1,008,320	255,500	255,753
松原ダム	116,800	323,200	184,000	738,360	457,200	309,000	434,803	174,290	93,910	314,618	738,360	93,910	194,089
大山ダム	12,000	352,160	56,440	442,976	1,564,570	1,251,147	2,520,570	767,484	1,044,730	890,231	2,520,570	12,000	762,889
寺内ダム	39,300	134,000	5,500	581,770	365,030	183,610	52,643	966,873	509,180	315,323	966,873	5,500	303,126
厳木ダム	248,790	827,820	84,460	552,220	1,312,540	133,420	705,834	1,429,820	101,530	599,604	1,429,820	84,460	484,997

※1　宇奈月ダムの平成28年度春季以降の調査では出現個体数が0であった。

※2　宮ヶ瀬ダム、鹿野川ダム、野村ダムは平成29年度春季調査が実施されなかった。

平成28～30年度　動植物プランクトン分析データ(4/4)

○珪藻の生活形態

学名	和名	生活形態
Aulacoseira granulata f.granulata	Aulacoseira granulata f.granulata	プランクトン性
Aulacoseira granulata f.spiroides	Aulacoseira granulata f.spiroides	プランクトン性
Aulacoseira ambigua f.ambigua	Aulacoseira ambigua f.ambigua	プランクトン性
Aulacoseira ambigua f.japonica	Aulacoseira ambigua f.japonica	プランクトン性
Aulacoseira pusilla complex	Aulacoseira pusilla群	プランクトン性
Aulacoseira(others)	その他のAulacoseira属	プランクトン性
Cyclotella meneghiniana	Cyclotella meneghiniana	プランクトン性
Lindavia	Lindavia属	プランクトン性
Thalassiosiraceae(others)	その他のタラシオシーラ科珪藻	プランクトン性
Melosira varians	Melosira varians	プランクトン性
Coscinodiscineae(others)	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻	プランクトン性
Urosolenia	Urosolenia属	プランクトン性
Rhizosoleniineae(others)	その他のツツガタケイソウ亜目珪藻	プランクトン性
Acanthoceras zachariasii	Acanthoceras zachariasii	プランクトン性
Hydrosera	Hydrosera属	プランクトン性
Pleurosira laevis	Pleurosira laevis	プランクトン性
Biddulphiineae(others)	その他のイトマキケイソウ亜目珪藻	プランクトン性
Asterionella formosa complex	Asterionella formosa群	プランクトン性
Fragilaria crotonensis	Fragilaria crotonensis	プランクトン性
Fragilaria rumpens	Fragilaria rumpens	プランクトン性
Fragilaria gracilis	Fragilaria gracilis	プランクトン性
Fragilaria(others;sensu lato;colony)	その他のFragilaria属(広義・群体形成種)	プランクトン性
Fragilaria(others;sensu lato;single cell)	その他のFragilaria属(広義・単独生活種)	付着性
Staurosirella berolinensis	Staurosirella berolinensis	プランクトン性
Tabellaria	Tabellaria属	プランクトン性
Ulnaria delicatissima	Ulnaria delicatissima	プランクトン性
Ulnaria japonica	Ulnaria japonica	プランクトン性
Diatoma	Diatoma属	付着性
Meridion	Meridion属	付着性
Diatomaceae(others)	その他のイタケイソウ科珪藻	付着性
Eunotiaceae	イチモンジケイソウ科珪藻	付着性
Achnanthidium(sensu lato)	Achnanthidium属(広義)	付着性
Cocconeis	Cocconeis属	付着性
Achnanthaceae(others)	その他のツメケイソウ科珪藻	付着性
Craticula	Craticula属	プランクトン性
Gyrosigma	Gyrosigma属	プランクトン性
Amphora	Amphora属	付着性
Cymbella(sensu lato)	Cymbella属(広義)	付着性
Didymosphenia	Didymosphenia属	付着性
Diploneis	Diploneis属	付着性
Frustulia	Frustulia属	付着性
Gomphonema	Gomphonema属	付着性
Pinnularia-Caloneis	Pinnularia-Caloneis属	付着性
Rhoicosphenia abbreviata	Rhoicosphenia abbreviata	付着性
Naviculaceae(others)	その他のハネケイソウ科珪藻	付着性
Epithemiaceae	ハフケイソウ科珪藻	付着性
Bacillaria paxillifer	Bacillaria paxillifer	プランクトン性
Nitzschia acicularis complex	Nitzschia acicularis群	プランクトン性
Nitzschia fruticosa	Nitzschia fruticosa	プランクトン性
Nitzschia(others)	その他のNitzschia属	付着性
Nitzschiaceae(others)	その他のササノハケイソウ科珪藻	付着性
Surirellaceae	コバンケイソウ科珪藻	付着性

平成28～30年度　水質分析データ(1/10)

○ダム湖水質基準点　水質（表層0.5m採水、速報値）
【水温(℃)】

ダム名	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最大	最小	標準偏差
大雪ダム	平成28年度		6.0	7.7	14.7	18.8	12.3	8.9	3.9		0.2	0.1					
	平成29年度		6.4	9.8	16.1	21.0	15.5	10.1	5.1		0.3	0.0		8.8	21.0	0.0	6.290
	平成30年度		8.6	11.5	15.3	18.1	12.9	9.4	5.4		0.0	0.0					
忠別ダム	平成28年度	5.6	8.5	11.0	15.9	18.5	15.0	10.9	3.5	3.6	0.4	0.6	0.5				
	平成29年度		8.6	11.2	19.5	20.1	16.0	11.1	6.4	2.2	0.9	0.5	0.5	8.4	20.1	0.3	6.403
	平成30年度	6.4	10.4	10.4	15.6	18.5	14.7	11.9	7.7	4.4	0.3	0.5	0.7				
金山ダム	平成28年度		11.4	15.1	21.6	21.2	13.9	11.7	7.0		0.2	0.1					
	平成29年度		10.3	14.7	25.3	24.7	18.8	13.0	7.8		0.1	0.0		12.1	25.3	0.0	8.118
	平成30年度		10.6	16.0	21.7	24.8	15.4	13.3	8.5		0.1	0.1					
滝里ダム	平成28年度		16.7	16.5	20.8	15.4	16.2	11.7	6.9								
	平成29年度		12.0	14.6	24.0	22.2	15.4	12.8	7.2					15.4	24.0	6.9	4.524
	平成30年度		13.6	15.8	21.4	19.9	17.1	14.3	9.0								
桂沢ダム	平成28年度		12.5	16.8	18.9	21.6	20.2	13.1	8.5		0.4	0.6					
	平成29年度		9.8	17.9	21.4	23.2	23.2	13.8	9.0		0.1	0.2		13.1	25.2	0.1	8.247
	平成30年度		9.4	17.5	22.8	25.2	19.8	16.4	10.7		0.1	0.3					
漁川ダム	平成28年度		16.6	17.6	17.8	19.4	13.0	6.8	2.5		0.2	0.5					
	平成29年度		13.1	16.8	20.1	17.7	13.5	12.5	5.5		0.8	0.2		10.6	20.1	0.0	7.084
	平成30年度		13.8	13.3	17.4	17.0	16.0	11.7	2.9		0.1	0.0					
豊平峡ダム	平成28年度		11.0	17.7	20.1	20.6	17.4	12.3	6.6		0.2	0.3					
	平成29年度		10.6	16.2	21.8	20.9	17.8	11.7	7.5		0.3	0.2		11.6	21.8	0.1	7.403
	平成30年度		9.7	14.5	20.1	18.8	17.3	12.4	8.0		0.1	0.1					
定山渓ダム	平成28年度		10.4	17.3	22.0	22.0	20.1	14.9	8.8		0.4	1.5					
	平成29年度		13.2	17.8	23.4	21.3	19.3	13.9	9.0		0.9	0.2		13.0	23.4	0.2	7.648
	平成30年度		11.0	14.4	21.5	20.7	18.4	14.8	10.9		0.8	1.2					
二瀬ダム	平成28年度	10.6	15.7	19.2	22.2	25.8	19.0	16.0	12.5	8.1	2.8		3.5				
	平成29年度	12.2	16.5	18.0	25.8	22.2	18.8	16.8	9.4	7.0			2.9	14.3	25.8	1.5	6.830
	平成30年度	13.5	13.8	19.6	24.5	22.0	17.1	15.0	11.5	9.5	1.5		4.5				
荒川調節池	平成28年度	13.0	19.0	21.4	25.0	27.3	27.9	24.6	14.8	10.5	7.0	5.9	8.0				
	平成29年度	13.5	24.0	21.2	29.3	26.8	26.0	22.3	16.0	9.8	6.0	4.5	10.0	17.5	29.9	4.5	8.059
	平成30年度	13.5	20.0	29.9	25.9	29.0	25.3	20.2	17.7	14.4	6.7	6.0	8.5				
滝沢ダム	平成28年度	11.8	17.2	22.5	23.0	27.8	25.8	22.0	14.1	10.0	7.3	6.0	5.5				
	平成29年度	10.7	16.6	20.1	27.0	22.6	23.7	20.6	13.7	10.9	8.0	6.5	6.7	16.7	27.8	5.5	6.785
	平成30年度	12.6	18.7	21.3	24.5	26.3	21.2	18.6	15.2	13.3							
浦山ダム	平成28年度	10.0	13.1	16.6	19.5	22.0	20.3	19.0	16.0	13.4	8.2	7.6	6.8				
	平成29年度	8.4	13.0	16.6	19.5	21.4	21.9	20.7	15.1	12.2	8.6	6.9	7.1	15.2	23.4	6.8	5.157
	平成30年度	10.3	15.3	17.5	20.5	23.4	21.8	19.2	16.2	14.4							
宮ヶ瀬ダム	平成28年度	11.5	8.2	19.8	23.1	25.9	26.4	21.4	15.5	12.4	9.6	8.4	8.0				
	平成29年度	11.4	18.2	20.8	24.5	23.8	22.4	20.4	15.9	11.2	9.3	8.4	8.1	16.5	27.1	8.0	6.437
	平成30年度	13.9	17.5	21.8	26.7	27.1	24.0	20.8	16.8	15.0	10.0	8.1	9.0				
宇奈月ダム	平成28年度	7.2	11.3	11.5	16.8	17.6	16.4	13.8	10.0	5.9							
	平成29年度	8.8	8.7	9.9	15.4	16.3	15.3	14.0	9.8	6.8				12.0	19.8	4.5	4.134
	平成30年度	7.5		10.2	16.8	19.8		13.5		4.5							
島地川ダム	平成28年度	15.7	18.7	18.6	18.5	24.5	19.8	18.6	16.7	12.4	8.9	7.1	7.3				
	平成29年度	14.1	19.7	19.4	27.4	27.4	20.3	20.4	15.3	11.2	6.8	5.5	5.9	16.2	28.5	5.5	6.608
	平成30年度	13.3	18.8	20.3	28.0	28.5	23.4	18.2	15.7	12.2	8.6	7.2	8.7				
石手川ダム	平成28年度	16.6	20.9	24.3	27.1	29.7	27.5	22.2	18.1	15.8	11.8	9.6	8.7				
	平成29年度	15.9	19.5	23.0	26.6	29.9	23.4	22.0	15.3	11.7	9.2	7.0	8.6	18.6	30.5	7.0	7.059
	平成30年度	16.0	21.8	22.6	30.3	30.5	24.4	19.6	16.6	14.0	10.7	9.3	9.9				
鹿野川ダム	平成28年度	15.6	18.0	19.8	22.7	27.6	27.3	23.0	18.6	15.6	10.2	7.4	8.0				
	平成29年度	12.4	15.6	18.0	20.8	24.9	24.8	16.6	15.2	12.4	8.1	5.5	6.8	16.5	28.2	5.5	6.423
	平成30年度	13.1	14.9	18.4	28.2	26.7	21.7	18.9	17.6	14.4	8.9	8.8	9.1				
野村ダム	平成28年度	18.2	21.0	23.4	24.2	27.6	24.0	23.1	18.7	12.5	9.1	8.0	9.0				
	平成29年度	17.7	22.1	20.0	24.0	27.0	26.2	21.1	14.4	13.5	7.8	6.2	12.2	18.1	29.8	6.2	6.570
	平成30年度	17.1	23.3	20.5	26.7	29.8	23.9	19.5	17.0	13.7	9.9	9.1	10.5				
中筋川ダム	平成28年度	17.4	22.4	23.9	27.4	29.8	26.5	22.1	17.2	13.1	10.3	8.1	9.4				
	平成29年度	17.7	18.3	22.2	27.6	29.4	25.4	22.9	16.5	12.8	8.7	6.8	11.4	18.5	29.8	6.8	6.967
	平成30年度	16.3	20.4	22.1	28.7	28.6	23.5	19.8	16.4	12.5	8.9	9.0	11.5				
下筌ダム	平成28年度	15.2	19.6	20.0	20.3	23.3	23.4	19.8	18.0	14.9	11.6	9.1	8.8				
	平成29年度	16.2	19.4	21.9	21.6	25.2	23.6	20.5	16.5	12.8	9.1	7.6	9.8	17.4	26.1	7.6	5.431
	平成30年度	18.6	20.1	21.2	24.5	25.0	26.1	19.1	17.9	14.1	10.9	9.7	9.8				
松原ダム	平成28年度	14.5	18.9	21.5	26.0	25.4	23.6	20.7	16.8	13.4	10.8	8.8	9.8				
	平成29年度	15.6	17.2	19.6	22.9	25.4	23.5	21.3	15.6	11.6	8.6	7.4	9.8	17.4	28.7	7.4	6.020
	平成30年度	16.8	20.0	21.8	24.0	28.7	27.4	19.3	17.2	13.0	10.2	9.8	11.0				
大山ダム	平成28年度	14.0	16.0	21.0	22.0	25.0	23.0	22.0	18.0	13.0	10.1	8.7	9.4				
	平成29年度	13.8	17.4	21.0	23.7	25.9	23.4	20.4	16.5	12.9	9.5	7.9	9.9	17.5	25.9	7.9	5.305
	平成30年度	14.8	17.9	21.6	21.1	25.2	21.1	19.2	19.2	12.3							
寺内ダム	平成28年度	14.3	17.6	20.5	22.7	26.5	24.9	22.0	17.7	12.1	9.4	8.5	8.6				
	平成29年度	14.7	18.0	20.9	23.6	25.7	24.4	22.5	17.3	13.3	9.0	6.6	9.1	18.0	26.9	6.6	5.912
	平成30年度	14.3	17.2	21.4	24.0	26.9	24.9	21.1	18.1	15.6							
厳木ダム	平成28年度	16.2	15.9	23.1	26.7	28.2	24.4	20.0	18.6	15.4	12.5	10.1	9.8				
	平成29年度	14.9	17.8	20.9	28.2	28.4	24.8	19.4	18.0	12.0	9.7	8.4	10.0	18.3	28.4	8.4	6.102
	平成30年度	16.7	18.8	23.0	23.0	27.8	25.8	22.7	19.4	16.0	12.4	10.5	10.6				

※空欄はデータなし（結氷、天候不良等による）

平成28～30年度　水質分析データ(2/10)

○ダム湖水質基準点　水質（表層0.5m採水、速報値）
【pH】

ダム名	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最大	最小	標準偏差
大雪ダム	平成28年度		7.2	7.2	7.8	7.4	7.1	7.1	7.3		7.2	7.2					
	平成29年度		7.1	7.3	8.1	7.8	7.3	7.4	7.4		7.3	7.2		7.4	8.1	7.1	0.232
	平成30年度		7.3	7.7	7.3	7.4	7.3	7.2	7.3		7.3	7.3					
忠別ダム	平成28年度	7.3	7.2	7.3	7.4	7.0	7.0	7.1	7.3	7.3	7.2	7.2	7.3				
	平成29年度		7.1	7.2	7.3	7.5	7.6	7.4	7.3	7.4	7.3	7.2	7.2	7.3	7.6	7.0	0.125
	平成30年度	7.2	7.2	7.2	7.2	7.4	7.3	7.4	7.2	7.3	7.3	7.2	7.1				
金山ダム	平成28年度		7.7	7.7	8.4	8.0	7.2	7.3	7.3		7.0	7.1					
	平成29年度		7.4	7.6	7.9	8.0	8.6	7.3	7.3		7.1	7.1		7.5	8.6	7.0	0.402
	平成30年度		7.4	7.5	7.9	7.9	7.6	7.5	7.3		7.2	7.1					
滝里ダム	平成28年度			7.5	8.0	7.3	7.4										
	平成29年度			7.4	7.6	7.6	7.3							7.5	8.0	7.3	0.189
	平成30年度			7.4	7.6	7.3	7.5										
桂沢ダム	平成28年度		7.3	7.7	7.9	7.2	7.7	7.1	7.3		7.3	7.3					
	平成29年度		7.4	7.8	7.7	8.0	7.9	7.4	7.4		7.3	7.3		7.5	8.1	7.1	0.267
	平成30年度		7.3	7.9	8.1	7.6	7.8	7.6	7.4		7.5	7.5					
漁川ダム	平成28年度		7.6	7.4	7.7	7.4	7.3	7.4	7.2		7.2	7.2					
	平成29年度		7.5	7.4	7.3	7.4	7.3	7.4	7.1		7.1	7.0		7.3	7.9	7.0	0.195
	平成30年度		7.4	7.5	7.9	7.4	7.3	7.3	7.3		7.0	7.2					
豊平峡ダム	平成28年度		7.2	7.5	7.6	7.4	7.5	7.2	6.9		7.0	7.0					
	平成29年度		7.1	7.4	7.5	7.6	7.4	7.2	7.0		7.1	7.1		7.3	7.6	6.9	0.195
	平成30年度		7.1	7.3	7.4	7.4	7.4	7.2	7.2		7.1	7.1					
定山渓ダム	平成28年度		7.2	7.5	8.1	7.3	7.5	7.2	7.2		7.1	7.1					
	平成29年度		7.4	7.5	7.5	7.8	7.7	7.3	7.2		7.1	7.0		7.4	8.1	7.0	0.256
	平成30年度		7.3	7.3	7.5	7.6	7.7	7.2	7.2		7.1	7.1					
二瀬ダム	平成28年度	7.7	7.6	8.4	7.9	8.1	7.4	7.6	7.5	7.5	7.6		8.3				
	平成29年度	7.8	8.1	7.7	8.3	7.8	7.7	7.7	7.6	7.5			7.8	7.7	8.4	7.0	0.289
	平成30年度	7.6	7.0	7.7	7.6	7.5	7.5	7.5	7.4	7.6	7.4		7.8				
荒川調節池	平成28年度	7.7	8.2	7.8	9.0	9.3	9.3	9.3	9.5	8.3	8.3	7.2	8.8				
	平成29年度	8.0	7.8	7.9	9.8	7.8	9.3	9.3	8.2	7.8	8.3	7.2	8.8	8.4	9.8	7.2	0.701
	平成30年度	7.6	7.7	9.2	7.9	9.2	8.1	8.7	7.9	8.0	7.8	7.7	9.0				
滝沢ダム	平成28年度	8.2	8.4	8.5	8.3	8.3	9.0	9.2	7.7	7.7	7.7	7.6	7.8				
	平成29年度	8.1	8.4	8.3	7.9	7.8	9.1	8.8	7.8	7.8	7.7	7.7	7.9	8.2	9.2	7.6	0.458
	平成30年度	8.0	8.2	8.5	8.0	8.8	9.0	8.4	7.9	7.8							
浦山ダム	平成28年度	7.5	7.7	7.8	7.9	7.6	7.6	8.1	7.8	7.5	7.6	7.5	7.6				
	平成29年度	7.7	7.9	7.9	7.5	7.5	8.1	8.0	7.5	7.5	7.6	7.5	7.6	7.7	8.1	7.5	0.181
	平成30年度	7.7	7.8	7.7	8.0	7.9	7.7	7.8	7.7	7.7							
宮ヶ瀬ダム	平成28年度	8.2	8.3	8.4	8.2	7.9	8.4	8.4	7.7	7.7	7.5	7.3	7.5				
	平成29年度	7.7	8.0	7.8	8.0	7.6	7.9	7.8	7.5	7.6	7.6	7.3	7.6	7.8	8.5	7.3	0.335
	平成30年度	7.7	7.6	8.5	8.0	8.4	7.7	7.8	7.6	7.8	7.4	7.4	7.6				
宇奈月ダム	平成28年度	7.4	7.5	7.6	7.6	7.5	7.3	7.4	7.5	7.7							
	平成29年度	7.9	7.7	7.1	7.6	7.7	7.0	7.6	7.5	7.3				7.5	7.9	7.0	0.202
	平成30年度	7.3		7.3	7.5	7.4		7.4		7.2							
島地川ダム	平成28年度	9.9	9.7	9.1	9.8	9.9	9.7	9.6	7.3	7.2	7.2	7.2	8.7				
	平成29年度	8.0	9.4	9.5	9.4	9.3	9.0	8.1	7.4	7.2	6.7	6.9	7.2	8.5	9.9	6.7	1.100
	平成30年度	9.3	9.0	9.2	9.7	9.1	9.9	8.9	7.2	7.1	7.5	7.2	7.5				
石手川ダム	平成28年度	7.9	7.9	8.9	8.7	9.5	8.7	8.0	7.2	7.6	7.5	7.5	7.7				
	平成29年度	7.8	7.7	8.0	8.0	9.0	7.7	8.1	7.5	7.6	7.6	7.1	7.6	8.1	9.8	7.1	0.696
	平成30年度	8.3	8.7	9.4	9.8	9.6	7.9	7.7	7.5	7.4	7.6	7.7	7.8				
鹿野川ダム	平成28年度	7.2	7.3	7.7	7.8	7.6	7.4	7.5	7.4	7.4	7.7	7.9	8.1				
	平成29年度	7.5	7.6	7.3	7.7	7.5	7.5	7.4	7.5	7.5	7.4	7.5	8.4	7.7	9.1	7.2	0.341
	平成30年度	8.0	7.6	7.8	9.1	7.9	7.7	7.8	7.6	7.4	7.6	7.7	7.6				
野村ダム	平成28年度	8.3	7.7	7.4	7.8	7.4	7.5	7.4	7.2	7.3	7.4	7.7	7.7				
	平成29年度	7.8	9.3	7.4	7.5	7.4	7.5	7.6	7.3	7.3	7.5	8.8	8.9	7.8	9.3	7.2	0.604
	平成30年度	8.0	8.1	7.4	7.7	9.1	8.6	7.2	7.4	7.4	7.2	7.9	9.3				
中筋川ダム	平成28年度	7.4	8.1	7.2	7.3	7.4	7.5	7.4	7.2	7.2	7.4	7.2	7.5				
	平成29年度	7.7	7.5	7.5	7.6	7.5	7.4	7.3	7.1	7.2	7.2	7.2	7.2	7.5	8.3	7.0	0.347
	平成30年度	8.0	8.3	7.4	7.9	8.3	8.3	7.3	7.2	7.1	7.0	7.2	7.5				
下筌ダム	平成28年度	7.5	7.5	7.2	7.9	7.3	7.6	7.0	7.0	7.3	7.2	7.3	7.3				
	平成29年度	7.8	9.0	9.0	7.5	8.5	7.6	7.7	7.3	7.2	7.2	7.4	7.5	7.7	9.1	7.0	0.598
	平成30年度	9.1	8.8	8.3	8.8	7.5	7.4	7.6	7.3	7.1	7.3	7.3	7.4				
松原ダム	平成28年度	7.9	7.5	8.2	9.3	8.6	8.6	8.0	7.6	7.5	7.6	7.5	8.6				
	平成29年度	7.6	7.6	7.7	7.6	8.6	8.0	8.5	7.5	7.5	7.4	7.5	7.5	8.0	9.3	7.4	0.508
	平成30年度	8.4	7.7	8.7	8.7	8.6	8.7	8.0	7.6	7.5	7.6	7.5	7.9				
大山ダム	平成28年度	8.2	7.5	8.5	7.2	8.2	7.1	8.8	8.1	7.6	7.4	7.2	7.4				
	平成29年度	8.3	9.1	8.4	7.9	8.4	8.2	7.2	7.0	6.9	7.1	7.0	7.0	7.8	9.1	6.9	0.686
	平成30年度	9.0	8.8	8.9	8.7	7.9	7.1	7.5	7.4	7.2							
寺内ダム	平成28年度	7.4	7.3	8.8	7.1	7.3	7.4	7.1	7.8	7.6	7.2	7.6	7.4				
	平成29年度	7.2	7.4	8.4	7.0	7.0	7.1	7.3	7.2	7.0	7.3	7.0	7.5	7.4	8.8	7.0	0.369
	平成30年度	7.3	7.3	7.8	7.4	7.4	7.4	7.5	7.3	7.5							
厳木ダム	平成28年度	8.9	8.1	7.9	8.4	9.2	8.8	7.2	7.1	7.2	7.5	7.9	7.7				
	平成29年度	7.4	7.5	7.5	8.4	8.5	8.0	7.3	7.5	7.3	7.3	7.4	7.5	7.7	9.2	7.0	0.532
	平成30年度	7.7	8.0	7.8	8.2	7.9	7.5	7.2	7.0	7.2	7.4	7.4	7.5				

※空欄はデータなし（結氷、天候不良等による）

平成28～30年度　水質分析データ(3/10)

○ダム湖水質基準点　水質（表層0.5m採水、速報値）
【T-P(mg/L)】

ダム名	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最大	最小	標準偏差
大雪ダム	平成28年度		0.020	0.010	0.022	0.030	0.090	0.066	0.015		0.017	0.013					
	平成29年度		0.032	0.012	0.015	0.013	0.024	0.015	0.011		0.014	0.017		0.023	0.090	0.010	0.017
	平成30年度		0.016	0.017	0.037	0.021	0.024	0.019	0.020		0.014	0.015					
忠別ダム	平成28年度	0.020	0.014	0.009	0.005	0.054	0.043	0.047	0.019	0.017	0.011	0.010	0.012				
	平成29年度	0.033	0.021	0.009	0.007	<0.003	0.003	0.005	0.005	0.006	0.011	0.008	0.009	0.015	0.054	0.003	0.013
	平成30年度	0.020	0.019	0.007	0.031	0.006	0.007	0.006	0.008	0.009							
金山ダム	平成28年度		0.008	0.006	0.006	0.021	0.076	0.086	0.038		0.008	0.007					
	平成29年度		0.020	0.006	0.006	0.007	0.011	0.012	0.008		0.008	0.007		0.016	0.086	0.006	0.020
	平成30年度		0.016	0.007	0.019	0.011	0.010	0.007	0.006		0.009	0.008					
滝里ダム	平成28年度			0.014	0.018	0.136	0.057										
	平成29年度			0.015	0.023	0.023	0.102							0.044	0.136	0.014	0.037
	平成30年度			0.024	0.040	0.044	0.026										
桂沢ダム	平成28年度		0.027	0.014	0.011	0.045	0.045	0.044	0.069		0.007	0.008					
	平成29年度		0.030	0.009	0.010	0.020	0.018	0.035	0.031		0.010	0.007		0.022	0.069	0.007	0.015
	平成30年度		0.022	0.016	0.019	0.015	0.026	0.012	0.021		0.008	0.007					
漁川ダム	平成28年度		0.010	0.021	0.010	0.015	0.008	0.006	0.009		0.010	0.012					
	平成29年度		0.011	0.013	0.015	0.022	0.021	0.008	0.013		0.014	0.014		0.013	0.022	0.006	0.005
	平成30年度		0.012	0.010	0.022	0.010	0.013	0.008	0.010		0.021	0.011					
豊平峡ダム	平成28年度		0.005	0.003	0.003	0.007	0.008	0.004	0.003		<0.003	<0.003					
	平成29年度		0.004	0.004	<0.003	0.003	0.003	0.004	0.003		<0.003	0.004		0.005	0.012	0.003	0.002
	平成30年度		0.007	0.006	0.005	0.004	0.008	0.007	0.012		<0.003	0.003					
定山渓ダム	平成28年度		0.006	0.004	0.004	0.006	0.008	0.004	0.005		0.005	0.005					
	平成29年度		0.006	0.006	0.006	0.005	0.005	0.005	0.005		0.005	0.004		0.006	0.012	0.004	0.002
	平成30年度		0.008	0.007	0.006	0.009	0.012	0.005	0.006		0.005	0.005					
二瀬ダム	平成28年度	0.008	0.018	0.011	0.008	0.011	0.024	0.016	0.014	0.010	0.011		0.009				
	平成29年度	0.006	0.010	0.007	0.011	0.014	0.012	0.015	0.016	0.013			0.006	0.012	0.024	0.006	0.004
	平成30年度	0.010	0.010	0.006	0.008	0.020	0.014	0.013	0.010	0.013	0.011		0.007				
荒川調節池	平成28年度	0.024	0.031	0.036	0.028	0.073	0.071	0.119	0.096	0.077	0.045	0.047	0.047				
	平成29年度	0.099	0.048	0.042	0.047	0.063	0.049	0.096	0.100	0.058	0.047	0.097	0.120	0.063	0.120	0.014	0.029
	平成30年度	0.093	0.035	0.014	0.047	0.081	0.084	0.058	0.027	0.099	0.025	0.050	0.110				
滝沢ダム	平成28年度	0.008	0.008	0.005	0.012	0.022	0.020	0.015	0.010	0.008	0.008	0.013	0.005				
	平成29年度	0.005	0.020	0.018	0.013	0.013	0.013	0.010	0.013	0.013	0.008	0.007	0.004	0.012	0.022	0.004	0.005
	平成30年度	0.010	0.005	0.007	0.016	0.015	0.014	0.010	0.015	0.019							
浦山ダム	平成28年度	0.009	0.008	0.004	0.010	0.010	0.031	0.011	0.014	0.007	0.007	0.006	0.005				
	平成29年度	0.009	0.011	0.006	0.012	0.008	0.006	0.006	0.022	0.016	0.007	0.004	0.004	0.010	0.031	0.004	0.006
	平成30年度	0.004	0.012	0.006	0.006	0.022	0.023	0.019	0.009	0.008							
宮ヶ瀬ダム	平成28年度	0.012	0.003	0.004	0.005	<0.003	0.009	0.006	0.005	0.006	0.004	<0.003	0.005				
	平成29年度	0.004	0.003	0.005	0.003	0.006	0.005	0.003	0.005	0.011	0.007	0.005	0.008	0.006	0.013	0.003	0.003
	平成30年度	0.011	0.009	0.007	0.005	0.003	0.006	0.005	0.007	0.007	0.013	0.004	0.006				
宇奈月ダム	平成28年度	0.010	0.009	0.006	0.015	0.087	0.009	0.077	0.008	0.003							
	平成29年度	0.012	0.010	0.006	0.023	0.006	0.008	0.005	0.005	0.003				0.014	0.087	0.003	0.021
	平成30年度	0.003		0.005	0.005	0.004		0.003		0.005							
島地川ダム	平成28年度	0.022	0.027	0.026	0.026	0.030	0.035	0.050	0.015	0.015	0.018	0.018	0.028				
	平成29年度	0.050	0.010	0.011	0.012	0.015	0.033	0.009	0.011	0.014	0.016	0.012	0.011	0.019	0.050	0.005	0.010
	平成30年度	0.017	0.021	0.012	0.013	0.012	0.018	0.019	0.013	0.005	0.011	0.010	0.013				
石手川ダム	平成28年度	0.015	0.010	0.024	0.021	0.026	0.016	0.022	0.015	0.014	0.011	0.010	0.010				
	平成29年度	0.015	0.012	0.011	0.014	0.019	0.030	0.014	0.029	0.017	0.011	0.008	0.008	0.017	0.046	0.008	0.009
	平成30年度	0.014	0.012	0.013	0.028	0.046	0.015	0.042	0.018	0.016	0.016	0.008	<0.003				
鹿野川ダム	平成28年度	0.045	0.044	0.055	0.095	0.046	0.035	0.059	0.044	0.038	0.047	0.038	0.033				
	平成29年度	0.053	0.054	0.052	0.064	0.043	0.036	0.080	0.055	0.046	0.031	0.032	0.024	0.046	0.100	0.007	0.020
	平成30年度	0.039	0.100	0.046	0.088	0.036	0.053	0.055	0.034	0.007	0.019	0.014	0.028				
野村ダム	平成28年度	0.053	0.114	0.084	0.074	0.046	0.068	0.058	0.043	0.056	0.056	0.042	0.070				
	平成29年度	0.091	0.056	0.067	0.087	0.080	0.060	0.047	0.059	0.047	0.036	0.035	0.054	0.054	0.114	0.020	0.021
	平成30年度	0.042	0.076	0.057	0.035	0.037	0.029	0.048	0.027	0.027	0.029	0.020	0.043				
中筋川ダム	平成28年度	0.009	0.008	0.009	0.008	0.006	0.006	0.005	0.008	0.007	0.007	0.012	0.010				
	平成29年度	0.010	0.007	0.006	0.009	0.004	0.008	0.012	0.015	0.008	0.009	0.006	0.013	0.009	0.015	0.004	0.003
	平成30年度	0.006	0.015	0.009	0.010	0.014	0.010	0.013	0.005	0.007	0.007	0.008	0.008				
下筌ダム	平成28年度	0.012	0.011	0.036	0.017	0.011	0.023	0.017	0.028	0.008	0.008	0.005	0.014				
	平成29年度	0.012	0.012	0.008	0.015	0.011	0.012	0.010	0.007	0.007	0.006	0.004	0.016	0.012	0.036	0.003	0.007
	平成30年度	0.014	0.016	0.025	0.011	0.011	0.008	0.011	0.007	0.003	0.004	0.005	0.007				
松原ダム	平成28年度	0.024	0.028	0.029	0.030	0.030	0.044	0.027	0.011	0.015	0.022	0.023	0.034				
	平成29年度	0.054	0.044	0.032	0.047	0.017	0.028	0.018	0.022	0.029	0.031	0.030	0.040	0.028	0.054	0.011	0.010
	平成30年度	0.034	0.034	0.033	0.028	0.021	0.023	0.024	0.015	0.016							
大山ダム	平成28年度	0.010	0.021	0.012	0.032	0.021	0.016	0.057	0.020	0.017	0.012	0.007	0.011				
	平成29年度	0.038	0.061	0.059	0.047	0.032	0.047	0.022	0.031	0.034	0.013	0.018	0.029	0.032	0.072	0.007	0.016
	平成30年度	0.037	0.044	0.072	0.049	0.042	0.030	0.046	0.034	0.028							
寺内ダム	平成28年度	0.011	0.013	0.010	0.027	0.019	0.038	0.043	0.015	0.022	0.020	0.020	0.013				
	平成29年度	0.035	0.015	0.022	0.030	0.044	0.039	0.033	0.030	0.030	0.022	0.019	0.019	0.030	0.168	0.010	0.027
	平成30年度	0.014	0.024	0.021	0.168	0.046	0.055	0.024	0.019	0.021							
厳木ダム	平成28年度	0.017	0.014	0.017	0.019	0.019	0.026	0.025	0.025	0.020	0.017	0.013	0.019				
	平成29年度	0.023	0.014	0.011	0.012	0.012	0.024	0.032	0.019	0.011	0.010	0.011	0.009	0.018	0.039	0.009	0.007
	平成30年度	0.019	0.016	0.015	0.039	0.026	0.014	0.016	0.016	0.026							

※空欄はデータなし（結氷、天候不良等による）

平成28～30年度　水質分析データ(4/10)

○ダム湖水質基準点　水質（表層0.5m採水、速報値）
【クロロフィルa(mg/L)】

ダム名	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最大	最小	標準偏差
大雪ダム	平成28年度		1.0	2.4	13.0	8.7	4.0	1.0	1.0		1.0	1.0					
	平成29年度		1.0	1.2	3.5	2.1	4.0	4.1	1.0		1.0	1.0		3.1	13.0	1.0	3.058
	平成30年度		1.0	9.6	6.8	4.2	3.9	3.0	1.0		1.0	1.0					
忠別ダム	平成28年度	3.1	2.9	3.3	1.5	1.3	1.1	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.2				
	平成29年度	<1.0	3.6	1.8	1.5	<1.0	<1.0	1.4	1.2	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	2.2	5.3	1.1	1.138
	平成30年度	<1.0	2.3	1.4	5.3	<1.0	1.2	2.9	<1.0	<1.0							
金山ダム	平成28年度		6.1	4.2	3.1	16.0	<1.0	1.0	<1.0		<1.0	<1.0					
	平成29年度		3.3	3.8	2.0	2.0	14.0	2.4	2.6		<1.0	<1.0		4.7	16.0	1.0	4.027
	平成30年度		3.1	2.4	5.3	2.9	9.6	4.8	1.1		<1.0	<1.0					
滝里ダム	平成28年度			5.6	15.0	1.2	6.1										
	平成29年度			4.1	5.8	8.2	6.6							6.3	15.0	1.2	3.626
	平成30年度			6.4	11.0	2.2	3.5										
桂沢ダム	平成28年度		5.2	4.8	6.7	8.6	20.0	11.0	<1.0		<1.0	<1.0					
	平成29年度		9.2	3.6	3.0	8.9	12.0	6.6	6.2		<1.0	<1.0		7.3	20.0	3.0	3.865
	平成30年度		4.5	8.0	8.2	4.4	7.6	3.2	3.5		<1.0	<1.0					
漁川ダム	平成28年度		9.3	3.5	7.2	9.6	<1.0	<1.0	<1.0		<1.0	<1.0					
	平成29年度		3.2	4.3	6.4	7.4	<1.0	<1.0	<1.0		<1.0	<1.0		6.1	14.0	1.1	3.384
	平成30年度		4.4	6.6	14.0	1.1	<1.0	2.3	<1.0		<1.0	<1.0					
豊平峡ダム	平成28年度		<1.0	1.0	1.1	2.4	4.8	1.6	<1.0		<1.0	<1.0					
	平成29年度		<1.0	<1.0	<1.0	2.2	1.6	<1.0	<1.0		<1.0	<1.0		1.8	4.8	1.0	1.038
	平成30年度		<1.0	1.1	1.0	1.8	1.7	<1.0	<1.0		<1.0	<1.0					
定山渓ダム	平成28年度		2.0	1.4	3.1	1.5	3.7	<1.0	3.2		<1.0	1.0					
	平成29年度		1.4	2.4	2.6	2.4	2.5	2.4	<1.0		<1.0	<1.0		2.4	6.0	1.0	1.167
	平成30年度		1.3	<1.0	1.7	3.8	6.0	2.6	1.2		<1.0	<1.0					
二瀬ダム	平成28年度	2.0	3.0	3.0	2.0	4.0	<2	<2	<2	<2	<2		8.0				
	平成29年度	<1	1.0	<1	<1	2.0	3.0	29.0	<1	<1			8.0	4.6	29.0	1.0	6.149
	平成30年度	1.0	7.0	<1	1.0	1.0	<1	<1	2.0	4.0	2.0		5.0				
荒川調節池	平成28年度	22.0	20.0	18.0	19.0	85.0	130.0	264.0	155.0	34.0	41.0	15.0	63.0				
	平成29年度	32.0	11.0	11.0	58.0	26.0	64.0	110.0	39.0	33.0	25.0	45.0	90.0	47.8	264.0	5.0	51.497
	平成30年度	32.0	5.0	5.0	6.0	80.0	13.0	40.0	15.0	12.0	16.0	6.0	80.0				
滝沢ダム	平成28年度	3.1	5.2	1.5	3.0	6.0	9.6	9.0	2.1	1.9	0.7	1.0	1.2				
	平成29年度	3.0	3.3	1.1	4.9	3.6	22.0	16.0	4.7	0.8	0.6	1.1	1.1	3.9	22.0	0.6	4.482
	平成30年度	0.8	2.6	2.1	1.5	2.9	6.4	3.1	1.8	1.8							
浦山ダム	平成28年度	1.7	2.1	1.1	3.8	8.5	8.7	10.7	31.9	17.4	2.5	2.5	6.2				
	平成29年度	4.9	5.7	0.6	3.0	4.5	3.7	4.2	0.8	0.5	0.3	0.1	3.1	4.7	31.9	0.1	5.950
	平成30年度	0.8	2.5	1.8	3.2	7.0	4.8	1.3	1.9	2.3							
宮ヶ瀬ダム	平成28年度	6.9	2.7	1.2	2.8	0.9	1.8	1.9	1.3	5.0	2.5	1.2	2.0				
	平成29年度	1.0	<1	<1	1.0	1.0	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	2.0	2.3	6.9	0.9	1.543
	平成30年度	4.0	4.0	3.0	2.0	1.0	<1	1.0	3.0	6.0	3.0	2.0	5.0				
宇奈月ダム	平成28年度	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0							
	平成29年度	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				1.0	1.0	1.0	0.000
	平成30年度	< 1.0		< 1.0	< 1.0	< 1.0		< 1.0		< 1.0							
島地川ダム	平成28年度	17.0	10.0	5.0	12.0	23.0	24.0	40.0	16.0	14.0	7.0	8.0	32.0				
	平成29年度	16.0	<2.0	7.0	3.0	6.0	23.0	4.0	4.0	11.0	2.0	2.0	13.0	12.3	40.0	2.0	9.171
	平成30年度	11.0	4.0	5.0	6.0	6.0	17.0	30.0	10.0	5.0	7.0	8.0	23.0				
石手川ダム	平成28年度	3.5	15.5	4.5	2.3	3.4	11.0	20.2	2.3	2.3	<2.0	<2.0	5.0				
	平成29年度	2.9	6.6	7.8	3.6	8.5	9.6	6.4	3.9	<2.0	3.0	7.0	<2.0	8.0	32.4	2.3	6.885
	平成30年度	8.9	6.3	23.5	11.0	32.4	8.1	8.1	<2.0	<2.0	<2.0	3.1	2.3				
鹿野川ダム	平成28年度	5.0	<2	6.0	18.0	15.0	14.0	5.0	<2	3.0	<2	8.0	20.0				
	平成29年度	5.0	3.0	12.0	31.0	5.0	6.0	3.0	5.0	<2	4.0	20.0	24.0	11.0	31.0	3.0	7.850
	平成30年度	18.0	<2	14.0	27.0	5.0	17.0	4.0	10.0	<2	<2	10.0	3.0				
野村ダム	平成28年度	6.7	12.0	4.2	19.0	8.3	11.0	2.9	2.9	2.3	<2	27.0	21.0				
	平成29年度	12.0	30.0	4.9	2.8	10.0	17.0		2.9	<2	3.4	33.0	39.0	13.0	48.0	2.3	11.164
	平成30年度	12.0	9.5	3.9	7.0	21.0	11.0	12.0	7.4	7.4	2.9	16.0	48.0				
中筋川ダム	平成28年度	1.8	2.8	3.4	0.9	1.5	1.2	2.8	2.6	2.3	2.2	1.9	4.2				
	平成29年度	4.5	1.2	2.0	1.9	1.8	4.2	4.5	0.9	0.7	1.3	2.4	4.6	2.7	6.4	0.7	1.353
	平成30年度	4.2	6.4	2.0	1.4	3.2	3.8	1.9	2.0	5.3	2.6	2.2	3.6				
下筌ダム	平成28年度	21.0	5.1	7.2	3.8	3.5	19.0	7.6	12.0	2.8	5.8	1.9	6.8				
	平成29年度	10.0	8.2	11.0	5.8	12.0	17.0	8.7	7.3	4.8	2.2	5.9	16.0	10.8	51.0	1.9	10.302
	平成30年度	9.3	24.0	51.0	43.0	6.4	8.9	15.0	8.7	7.0	3.0	2.2	5.1				
松原ダム	平成28年度	17.0	1.1	13.0	41.0	5.1	7.2	6.0	5.1	3.2							
	平成29年度	4.6	5.6	11.0	4.2	11.0	19.0	16.0	7.2	5.2	2.3	8.5	8.6	11.9	44.0	1.1	10.115
	平成30年度	28.0	8.5	44.0	16.0	12.0	6.0	29.0	15.0	8.0	8.5	3.2	11.0				
大山ダム	平成28年度	15.5	8.5	10.7	15.5	13.5	10.5	11.3	19.0	19.6	4.3	2.4	3.0				
	平成29年度	30.6	84.5	23.3	15.9	22.9	27.1	8.7	14.6	13.2	2.6	4.0	5.6	18.2	84.5	2.4	17.011
	平成30年度	26.6	32.3	66.2	16.4	33.3	4.6	15.2	11.0	7.5							
寺内ダム	平成28年度	3.0	1.8	8.6	3.6	5.4	7.0	4.2	9.5	4.9	5.4	11.3	11.4				
	平成29年度	9.0	7.6	14.2	2.7	9.0	6.5	10.1	6.7	3.4	1.2	1.8	1.8	6.9	18.1	1.2	4.500
	平成30年度	1.7	2.8	14.6	16.4	11.2	18.1	5.0	2.9	4.3							
厳木ダム	平成28年度	9.0	3.0	2.5	2.7	4.8	3.8	2.9	3.0	4.0	4.7	6.3	6.8				
	平成29年度	6.6	5.9	2.2	1.2	1.9	2.5	4.1	7.6	2.1	4.2	5.0	6.8	4.3	12.0	0.7	2.418
	平成30年度	5.3	2.6	0.7	4.6	0.9	1.9	4.6	5.6	12.0							

※空欄はデータなし（結氷、天候不良等による）

平成28～30年度　水質分析データ(5/10)

○ダム湖水質基準点　水質（表層0.5m採水、速報値）
【透明度(m)】

ダム名	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最大	最小	標準偏差
大雪ダム	平成28年度		0.8	2.0	2.0	0.7	0.2	0.2	1.5		3.4	2.3					
	平成29年度		0.4	1.4	2.0	3.0	0.9	1.6	2.1		4.0	3.4		1.6	4.0	0.2	1.044
	平成30年度		0.5	1.8	0.4	1.9	0.6	1.1	0.9								
忠別ダム	平成28年度	1.3	1.2	2.2	3.7	0.3	0.3	0.4	0.6	0.9	2.4	2.8	1.9				
	平成29年度	0.4	0.5	1.0	2.8	6.7	8.3	3.7	5.0	5.0	7.3	7.4	2.6	2.8	8.3	0.3	2.273
	平成30年度	0.9	1.0	2.7	0.4	4.7	3.1	4.8	2.5	5.0							
金山ダム	平成28年度		3.8	3.9	3.2	1.3	0.2	0.3	0.3		2.0	1.5					
	平成29年度		0.9	3.4	3.1	2.1	1.3	1.3	2.1		2.2	2.7		2.1	3.9	0.2	1.054
	平成30年度		1.4	3.0	1.2	2.3	2.2	3.2	3.0		3.0	3.0					
滝里ダム	平成28年度		0.8	1.6	0.8	0.1	0.4	0.7	0.4		1.2	1.1					
	平成29年度		0.4	1.1	1.5	1.4	0.3	0.5	1.0					0.8	1.6	0.1	0.405
	平成30年度		0.6	0.8	0.7	0.5	0.8	0.3	0.3								
桂沢ダム	平成28年度		0.2	1.4	1.6	0.3	0.3	0.2	0.2		1.8	1.5					
	平成29年度		0.5	2.0	1.6	0.5	0.5	0.1	0.2		1.0	1.4		1.0	3.3	0.1	0.766
	平成30年度		0.2	2.0	1.1	0.7	0.5	0.7	0.5		3.3	1.5					
漁川ダム	平成28年度		1.3	0.6	2.5	1.5	1.5	4.8	2.0		4.1	3.5					
	平成29年度		1.9	2.8	1.4	1.7	0.4	3.5	0.6		0.8	0.7		1.9	4.8	0.4	1.084
	平成30年度		1.9	2.3	2.0	2.7	1.4	2.2	2.0		0.6	1.6					
豊平峡ダム	平成28年度		2.8	5.5	8.5	2.6	1.8	4.4	4.3		4.9	4.1					
	平成29年度		2.3	3.8	7.1	5.5	4.6	2.7	4.3		5.3	4.7		4.0	8.5	1.0	1.630
	平成30年度		2.0	4.6	4.3	3.8	2.2	2.0	1.0		3.7	4.1					
定山渓ダム	平成28年度		3.6	8.0	5.3	3.7	4.2	5.2	5.1		3.7	4.5					
	平成29年度		3.5	5.1	4.6	4.4	5.5	5.1	4.3		4.4	3.8		4.5	8.0	2.2	1.004
	平成30年度		2.2	4.9	3.8	3.9	3.8	5.5	4.9		4.2	4.5					
二瀬ダム	平成28年度	4.4	3.3	4.3	4.1	2.4	0.9	1.7	2.2	2.7	3.7		3.6				
	平成29年度	5.6	1.7	6.4	2.7	2.0	3.8	1.7	1.2	2.4			3.8	3.5	10.0	0.9	1.944
	平成30年度	4.0	2.0	7.6	10.0	1.4	2.6	1.7	3.3	3.4	5.8		4.6				
荒川調節池	平成28年度	2.2	2.2	1.5	1.6	0.8	0.7	0.4	0.4	0.8	1.3	1.9	1.2				
	平成29年度	0.9	3.0	3.0	1.0	0.8	0.8	0.7	0.9	1.3	1.7	1.1	0.8	1.4	3.0	0.4	0.705
	平成30年度	1.6	3.0	2.3	2.2	0.7	1.3	1.2	1.1	1.4	2.2	1.5	0.9				
滝沢ダム	平成28年度	4.5	3.0	8.5	3.0	1.0	1.5	2.5	1.8	4.8	3.3	4.0	4.6				
	平成29年度	4.5	3.8	9.0	1.3	1.4	1.2	1.7	1.4	2.7	2.2	2.6	3.3	3.5	10.0	1.0	2.248
	平成30年度	4.6	5.3	10.0	6.8	1.5	2.0	2.3	2.8	2.8							
浦山ダム	平成28年度	5.1	7.1	8.2	5.7	3.0	0.3	2.5	2.5	3.3	4.0	3.3	3.5				
	平成29年度	3.5	3.3	7.4	2.8	2.6	5.4	5.5	0.2	1.2	2.2	2.6	3.3	3.8	10.0	0.2	2.207
	平成30年度	4.6	5.3	10.0	6.8	1.5	2.0	2.3	2.8	2.8							
宮ヶ瀬ダム	平成28年度	5.0	4.9	7.0	6.3	4.5	1.2	5.9	2.7	4.6	6.0	4.0	4.1				
	平成29年度	6.5	6.2	5.9	4.2	2.3	8.0	9.7	1.9	1.5	4.5	4.2	5.5	4.8	9.7	1.2	1.848
	平成30年度	3.8	4.5	3.3	6.1	4.2	8.2	6.0	2.8	4.3	6.5	4.3	3.5				
宇奈月ダム	平成28年度	1.5	4.5	4.0	0.8	0.2	1.8	0.2	1.9	5.8							
	平成29年度	2.1	1.4	1.1	0.6	1.4	1.4	4.0	2.1	7.0				2.5	7.0	0.2	1.767
	平成30年度	3.8		1.5	2.8	3.8			4.2								
島地川ダム	平成28年度	0.2	0.1	0.2	0.3	0.5	0.7	0.8	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5				
	平成29年度	1.5	4.2	3.2	2.7	3.3	1.6	3.7	4.6	4.2	4.8	4.2	3.4	2.4	4.8	0.1	1.577
	平成30年度	2.2	3.0	3.5	2.2	3.4	2.0	1.9	3.6	4.8	4.6	3.8	3.0				
石手川ダム	平成28年度	6.0	4.0	5.1	4.6	3.8	2.7	2.8	4.6	5.1	4.7	5.4	6.0				
	平成29年度	3.5	6.3	5.2	4.0	2.7	1.7	2.9	1.2	2.8	5.0	4.1	3.8	4.0	9.5	1.0	1.685
	平成30年度	4.5	3.2	2.7	1.5	1.5	4.0	1.0	3.2	4.7	5.5	5.5	9.5				
鹿野川ダム	平成28年度	2.4	2.5	3.2	1.7	3.5	3.1	1.1	2.3	3.2	2.7	2.7	1.8				
	平成29年度	1.3	2.9	2.8	2.7	1.8	4.0	0.6	2.5	2.2	4.3	2.8	2.7	2.4	5.7	0.6	1.056
	平成30年度	2.1	0.8	2.6	0.8	1.8	1.7	0.9	0.9	5.7	2.0	2.4	3.4				
野村ダム	平成28年度	2.0	1.0	1.1	1.6	3.0	2.1	3.5	3.5	2.5	2.3	2.9	1.3				
	平成29年度	1.2	1.7	2.1	2.3	3.8	2.5	2.0	2.0	3.0	4.0	2.0	0.8	2.2	4.0	0.8	0.798
	平成30年度	2.0	1.7	2.3	1.3	1.9	1.8	1.2	3.2	2.4	2.8	3.0	1.8				
中筋川ダム	平成28年度	3.1	4.0	3.8	3.6	3.9	5.6	4.6	3.7	4.0	4.0	2.4	2.9				
	平成29年度	4.7	6.0	4.8	5.1	5.8	3.0	3.6	1.8	3.2	2.2	5.5	2.0	3.8	6.0	1.8	1.227
	平成30年度	5.0	3.5	5.4	3.3	2.3	2.4	1.8	5.8	4.0	3.5	2.3	2.4				
下筌ダム	平成28年度	2.4	2.3	1.8	4.6	5.2	3.4	3.5	4.4	6.7	4.7	6.5	6.3				
	平成29年度	4.8	4.9	2.8	3.3	3.3	3.8	4.2	4.8	6.5	7.4	5.2	2.6	4.5	8.0	1.1	1.753
	平成30年度	2.6	3.2	1.1	2.1	4.0	5.5	3.7	5.6	6.5	6.6	8.0	7.6				
松原ダム	平成28年度	1.9	1.2	1.9	1.1	3.4	2.7	3.2	3.8	5.4	3.9	4.5	2.3				
	平成29年度	1.9	1.2	1.9	1.1	3.4	2.7	3.2	3.8	5.4	3.9	4.5	2.3	2.9	6.0	0.8	1.335
	平成30年度	0.8	1.6	1.6	1.8	1.4	6.0	2.2	3.6	4.5	3.2	3.6	2.4				
大山ダム	平成28年度	1.6	3.7	4.5	1.0	3.5	2.6	4.1	3.5	4.0	3.5	3.5	3.8				
	平成29年度	2.2	2.0	1.7	2.7	2.2	1.5	4.0	4.5	3.8	4.9	4.0	2.1	3.0	5.0	1.0	1.208
	平成30年度	2.3	1.5	1.0	1.0	2.0	3.2	3.1	5.0	5.0							
寺内ダム	平成28年度	4.2	4.6	1.9	1.6	2.1	2.0	3.0	4.0	5.0	4.2	2.0	3.1				
	平成29年度	1.1	3.2	3.2	0.6	0.3	0.5	0.4	1.1	1.2	1.3	3.2	1.8	2.0	5.0	0.1	1.362
	平成30年度	3.4	1.0	1.2	0.1	0.4	0.6	1.6	1.5	1.3							
厳木ダム	平成28年度	1.5	2.5	2.5	1.8	1.8	2.0	2.1	1.9	2.8	2.3	2.5	2.2				
	平成29年度	3.0	2.2	2.4	3.8	3.1	3.0	3.6	3.0	2.6	3.1	2.8	3.0	2.6	4.8	0.7	0.686
	平成30年度	2.5	2.7	4.8	0.7	2.8	2.5	2.5	3.1	2.5	3.2	2.8	2.5				

※空欄はデータなし（結氷、天候不良等による）

平成28～30年度　水質分析データ(6/10)

○ダム湖水質基準点　水質（表層0.5m採水、速報値）
【T-N(mg/L)】

ダム名	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最大	最小	標準偏差
大雪ダム	平成28年度		0.31	0.17	0.18	0.23	0.28	0.19	0.10		0.16	0.14					
	平成29年度		0.32	0.18	0.17	0.12	0.22	0.18	0.15		0.19	0.15		0.20	0.32	0.10	0.056
	平成30年度		0.31	0.17	0.28	0.20	0.19	0.20	0.19		0.16	0.18					
忠別ダム	平成28年度	0.29	0.26	0.19	0.12	0.18	0.18	0.19	0.16	0.18	0.19	0.19	0.20				
	平成29年度	0.34	0.30	0.18	0.15	0.11	0.12	0.16	0.17	0.18	0.20	0.19	0.20	0.19	0.34	0.11	0.054
	平成30年度	0.31	0.27	0.20	0.20	0.13	0.16	0.15	0.18	0.19							
金山ダム	平成28年度		0.65	0.43	0.23	0.41	0.62	0.62	0.50		0.62	0.60					
	平成29年度		0.80	0.44	0.26	0.23	0.34	0.40	0.43		0.63	0.61		0.50	0.80	0.23	0.145
	平成30年度		0.69	0.35	0.47	0.45	0.48	0.44	0.48		0.68	0.61					
滝里ダム	平成28年度			0.76	0.62	1.12	1.05										
	平成29年度			0.69	0.69	0.69	2.10							0.95	2.10	0.62	0.379
	平成30年度			0.87	0.98	0.94	0.86										
桂沢ダム	平成28年度		0.31	0.20	0.15	0.42	0.34	0.33	0.42		0.25	0.25					
	平成29年度		0.43	0.22	0.25	0.27	0.29	0.42	0.35		0.31	0.26		0.29	0.43	0.15	0.077
	平成30年度		0.35	0.19	0.22	0.37	0.29	0.18	0.22		0.26	0.33					
漁川ダム	平成28年度		0.19	0.27	0.17	0.21	0.20	0.12	0.25		0.18	0.24					
	平成29年度		0.24	0.25	0.26	0.28	0.29	0.16	0.29		0.25	0.26		0.23	0.29	0.12	0.042
	平成30年度		0.22	0.20	0.25	0.24	0.21	0.19	0.21		0.29	0.20					
豊平峡ダム	平成28年度		0.15	0.14	0.12	0.20	0.20	0.15	0.14		0.16	0.16					
	平成29年度		0.19	0.21	0.18	0.17	0.16	0.21	0.19		0.14	0.16		0.17	0.21	0.12	0.025
	平成30年度		0.21	0.17	0.18	0.18	0.20	0.16	0.19		0.14	0.16					
定山渓ダム	平成28年度		0.21	0.16	0.12	0.14	0.16	0.18	0.22		0.25	0.24					
	平成29年度		0.30	0.23	0.19	0.18	0.19	0.21	0.22		0.25	0.25		0.21	0.30	0.12	0.043
	平成30年度		0.30	0.23	0.18	0.20	0.22	0.20	0.23		0.27	0.25					
二瀬ダム	平成28年度	0.55	0.50	0.32	0.40	0.44	0.40	0.39	0.30	0.28	0.33		0.39				
	平成29年度	0.25	0.45	0.35	0.38	0.59	0.33	0.35	0.42	0.35			0.28	0.38	0.62	0.23	0.099
	平成30年度	0.51	0.48	0.33	0.35	0.62	0.39	0.35	0.24	0.23	0.26		0.25				
荒川調節池	平成28年度	0.60	0.49	0.55	0.93	0.96	1.00	1.43	0.91	1.88	1.60	1.57	1.47				
	平成29年度	1.70	2.70	1.20	0.99	0.94	0.96	1.20	1.20	2.10	1.90	1.70	2.30	1.29	2.70	0.49	0.505
	平成30年度	2.00	1.80	1.20	1.10	1.20	0.82	0.96	0.91	0.97	0.90	0.90	1.50				
滝沢ダム	平成28年度	0.53	0.54	0.43	0.43	1.02	1.04	0.51	0.58	0.46	0.47	0.50	0.47				
	平成29年度	0.48	0.48	0.36	0.62	0.84	0.65	0.62	0.81	0.63	0.64	0.62	0.56	0.57	1.04	0.36	0.161
	平成30年度	0.65	0.52	0.36	0.36	0.65	0.51	0.48	0.47	0.45							
浦山ダム	平成28年度	0.60	0.52	0.45	0.46	0.55	0.73	0.59	0.81	0.84	0.42	0.44	0.44				
	平成29年度	0.44	0.45	0.38	0.56	0.40	0.52	0.46	0.66	0.63	0.63	0.56	0.54	0.54	0.84	0.38	0.107
	平成30年度	0.54	0.54	0.44	0.46	0.63	0.56	0.57	0.53	0.53							
宮ヶ瀬ダム	平成28年度	0.48	0.36	0.33	0.32	0.48	0.55	0.39	0.45	0.49	0.44	0.35	0.40				
	平成29年度	0.34	0.36	0.29	0.33	0.30	0.61	0.45	0.55	0.43	0.42	0.40	0.45	0.40	0.61	0.24	0.083
	平成30年度	0.52	0.32	0.49	0.24	0.43	0.35	0.35	0.36	0.38	0.33	0.34	0.30				
宇奈月ダム	平成28年度	0.25	0.23	0.18	0.24	0.21	0.22	0.25	0.21	0.28							
	平成29年度	0.31	0.30	0.18	0.12	0.25	0.15	0.15	0.18	0.22				0.21	0.31	0.07	0.060
	平成30年度	0.30		0.17	0.14	0.07		0.15		0.19							
島地川ダム	平成28年度	0.17	0.12	0.22	0.25	0.45	0.65	0.84	0.57	0.48	0.52	0.60	0.52				
	平成29年度	0.50	0.12	0.14	0.17	0.23	0.62	0.32	0.37	0.39	0.48	0.56	0.49	0.39	0.84	0.12	0.177
	平成30年度	0.27	0.29	0.16	0.14	0.19	0.41	0.52	0.52	0.47	0.48	0.49	0.44				
石手川ダム	平成28年度	0.93	0.86	0.70	0.67	0.63	0.81	0.97	1.01	0.96	0.84	1.00	0.88				
	平成29年度	0.97	0.92	0.80	0.77	0.72	1.53	1.20	1.20	1.15	1.15	1.10	1.11	0.98	1.53	0.63	0.194
	平成30年度	0.96	0.76	0.70	1.01	1.31	0.98	1.18	1.13	1.16	1.06	1.05	0.98				
鹿野川ダム	平成28年度	0.59	0.67	0.68	0.79	0.59	0.50	0.77	0.78	0.73	0.81	0.73	0.67				
	平成29年度	0.71	0.65	0.68	0.76	0.58	0.56	0.67	0.63	0.66	0.61	0.67	0.63	0.67	0.93	0.41	0.105
	平成30年度	0.68	0.93	0.60	0.61	0.41	0.90	0.74	0.65	0.51	0.72	0.60	0.80				
野村ダム	平成28年度	0.58	1.06	0.68	0.66	0.56	0.93	0.84	0.96	1.03	0.97	0.84	1.03				
	平成29年度	0.91	0.76	0.79	0.81	0.98	0.87	0.85	0.77	0.72	0.80	0.94	0.78	0.79	1.06	0.41	0.153
	平成30年度	0.64	0.86	0.73	0.41	0.50	0.67	0.75	0.59	0.69	0.80	0.80	0.96				
中筋川ダム	平成28年度	0.15	0.15	0.11	0.16	0.18	0.21	0.22	0.21	0.19	0.17	0.19	0.22				
	平成29年度	0.19	0.13	0.16	0.12	0.18	0.10	0.18	0.18	0.18	0.14	0.16	0.22	0.17	0.35	0.08	0.051
	平成30年度	0.12	0.18	0.19	0.08	0.11	0.09	0.16	0.09	0.18	0.18	0.24	0.35				
下筌ダム	平成28年度	0.42	0.24	0.34	0.33	0.25	0.32	0.35	0.40	0.37	0.33	0.33	0.36				
	平成29年度	0.45	0.27	0.14	0.40	0.37	0.36	0.34	0.38	0.45	0.39	0.35	0.55	0.35	0.63	0.14	0.086
	平成30年度	0.23	0.35	0.63	0.30	0.27	0.27	0.38	0.30	0.30	0.29	0.29	0.33				
松原ダム	平成28年度	0.57	0.50	0.49	0.31	0.24	0.44	0.43	0.48	0.45	0.41	0.44	0.47				
	平成29年度	0.56	0.54	0.38	0.38	0.33	0.36	0.29	0.42	0.43	0.45	0.42	0.50	0.41	0.57	0.20	0.092
	平成30年度	0.30	0.50	0.37	0.38	0.21	0.20	0.41	0.34	0.38							
大山ダム	平成28年度	0.32	0.43	0.33	0.69	0.63	0.47	0.65	0.48	0.60	0.48	0.43	0.46				
	平成29年度	0.76	1.10	0.63	0.55	0.66	0.70	0.64	0.69	0.58	0.46	0.48	0.59	0.62	1.10	0.32	0.158
	平成30年度	0.81	0.80	0.86	0.70	0.69	0.61	0.77	0.67	0.58							
寺内ダム	平成28年度	0.85	0.90	0.70	0.85	0.85	1.01	1.19	0.96	1.15	0.84	0.93	1.23				
	平成29年度	0.97	0.82	0.83	0.81	0.88	0.86	0.80	0.97	0.90	0.73	0.73	0.67	0.90	1.31	0.67	0.145
	平成30年度	0.98	0.83	0.80	1.31	0.94	0.91	0.81	0.80	0.78							
厳木ダム	平成28年度	0.74	0.73	0.72	0.77	0.77	0.70	0.91	0.99	0.95	0.90	0.83	0.77				
	平成29年度	0.69	0.70	0.69	0.71	0.68	0.83	0.96	0.86	0.62	0.65	0.63	0.62	0.77	1.00	0.62	0.107
	平成30年度	0.70	0.79	0.74	1.00	0.85	0.64	0.71	0.74	0.71							

※空欄はデータなし（結氷、天候不良等による）

平成28～30年度　水質分析データ(7/10)

○ダム湖水質基準点　水質（表層0.5m採水、速報値）
【COD(mg/L)】

ダム名	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最大	最小	標準偏差
大雪ダム	平成28年度		2.9	2.2	2.6	2.8	4.3	3.4	1.2		1.2	1.4					
	平成29年度		2.5	1.8	2.2	1.8	2.3	2.3	1.8		1.3	1.0		2.1	4.3	1.0	0.789
	平成30年度		2.3	2.0	3.4	1.7	2.3	2.1	2.3		1.0	1.0					
忠別ダム	平成28年度	1.8	1.7	1.6	1.1	2.0	2.1	2.0	1.0	1.3	0.6	0.8	0.9				
	平成29年度	2.2	1.9	1.4	1.0	0.9	1.2	1.4	0.8	0.9	1.1	1.1	0.8	1.3	2.6	0.6	0.473
	平成30年度	1.3	1.7	1.2	2.6	1.0	1.3	1.1	1.1	1.1							
金山ダム	平成28年度		2.1	2.1	2.4	4.1	3.4	3.5	2.5		1.8	1.5					
	平成29年度		2.0	2.0	2.0	2.2	3.2	2.5	1.9		1.3	1.1		2.2	4.1	1.1	0.735
	平成30年度		1.8	2.0	3.3	2.3	2.4	2.1	1.7		1.3	1.1					
滝里ダム	平成28年度			2.2	2.9	5.0	2.8										
	平成29年度			1.9	2.5	2.8	4.4							2.9	5.0	1.9	0.878
	平成30年度			2.3	3.3	2.7	2.3										
桂沢ダム	平成28年度		2.9	2.3	3.1	4.8	4.4	4.7	4.8		2.1	2.2					
	平成29年度		2.6	2.4	2.8	3.7	3.6	4.4	3.9		2.2	1.7		3.2	4.8	1.7	0.952
	平成30年度		2.8	2.5	4.2	4.0	3.4	3.3	3.4		2.0	1.8					
漁川ダム	平成28年度		1.9	2.2	1.9	1.9	1.4	1.5	1.7		1.0	1.3					
	平成29年度		1.8	1.9	2.2	2.1	2.1	1.7	2.2		2.1	1.7		1.8	2.6	1.0	0.347
	平成30年度		1.5	1.9	2.6	1.7	1.7	1.7	1.2		1.9	1.4					
豊平峡ダム	平成28年度		1.5	1.3	1.7	2.2	2.7	2.3	1.6		1.0	1.0					
	平成29年度		1.6	1.6	1.8	1.8	1.8	2.6	2.0		1.0	1.3		1.8	2.7	1.0	0.504
	平成30年度		1.8	1.6	2.2	2.4	2.6	2.0	1.9		1.0	1.1					
定山渓ダム	平成28年度		2.0	1.8	2.2	2.7	3.0	2.7	2.3		1.8	1.6					
	平成29年度		1.9	2.2	2.4	2.6	2.5	2.7	2.4		1.7	1.4		2.3	3.0	1.4	0.430
	平成30年度		2.1	2.0	2.8	2.7	2.8	2.6	2.6		1.8	1.8					
二瀬ダム	平成28年度	1.8	2.5	2.1	1.8	2.1	1.2	0.8	1.4	1.3	1.2		1.4				
	平成29年度	1.3	2.5	1.4	2.0	2.2	1.9	2.2	1.1	0.9			1.3	1.6	3.3	0.8	0.545
	平成30年度	2.1	3.3	1.4	1.4	1.8	0.9	1.1	1.2	1.4	1.5		1.4				
荒川調節池	平成28年度	4.3	5.1	4.9	5.1	11.1	6.6	22.3	14.7	6.5	5.3	4.5	6.4				
	平成29年度	6.0	4.3	4.5	9.7	6.0	7.6	10.0	6.1	3.4	4.0	5.0	6.7	6.3	22.3	3.3	3.617
	平成30年度	5.1	3.3	3.3	3.4	8.5	4.0	6.2	3.7	3.5	4.4	4.9	6.5				
滝沢ダム	平成28年度	2.6	2.6	2.2	2.0	4.0	3.6	2.9	1.8	1.7	1.4	1.5	1.2				
	平成29年度	2.1	2.0	1.6	2.9	2.6	5.4	3.7	2.3	2.1	1.6	1.5	2.1	2.3	5.4	1.2	0.863
	平成30年度	2.0	1.8	2.1	2.0	3.0	2.7	1.9	1.9	1.4							
浦山ダム	平成28年度	1.6	1.3	1.3	1.4	2.0	2.5	2.7	2.2	2.9	1.1	1.2	1.1				
	平成29年度	1.4	1.7	1.5	1.7	1.4	1.6	1.6	1.3	1.4	0.9	1.0	1.2	1.5	2.9	0.9	0.474
	平成30年度	1.2	1.4	1.1	1.2	2.0	1.3	1.6	1.2	1.1							
宮ヶ瀬ダム	平成28年度	2.4	2.1	2.0	1.9	1.8	2.0	1.7	1.7	1.5	1.3	1.0	1.5				
	平成29年度	1.2	1.3	1.4	1.7	1.7	1.2	1.3	1.3	1.1	1.1	0.9	1.6	1.6	2.4	0.9	0.361
	平成30年度	2.0	2.1	2.1	2.1	1.8	1.7	1.4	1.5	1.3	1.3	1.7	1.7				
宇奈月ダム	平成28年度	0.9	1.2	1.0	1.4	1.7	1.7	2.3	1.6	0.8							
	平成29年度	1.6	1.1	1.1	1.2	1.0	1.1	0.9	1.7	0.9				1.2	2.3	0.8	0.372
	平成30年度	1.1		1.0	0.8	1.1		0.8		0.9							
島地川ダム	平成28年度	3.1	0.9	2.0	2.4	4.4	4.6	5.3	2.4	1.9	0.9	1.4	2.1				
	平成29年度	2.9	2.3	3.1	2.3	2.8	4.5	2.0	1.7	0.5	1.5	1.6	2.1	2.6	5.3	0.5	1.157
	平成30年度	3.0	2.6	2.9	3.1	3.7	5.1	4.4	2.9	2.1	1.6	2.2	2.3				
石手川ダム	平成28年度	2.8	4.1	4.0	3.8	3.8	5.2	4.8	3.2	3.2	2.6	2.8	2.7				
	平成29年度	2.7	3.8	3.7	3.9	4.4	4.9	3.7	3.0	2.4	2.8	2.2	2.5	3.4	5.2	2.2	0.869
	平成30年度	3.1	3.4	4.8	4.6	4.8	3.6	3.6	2.4	2.4	2.2	2.5	2.4				
鹿野川ダム	平成28年度	3.0	2.6	2.8	3.5	3.1	2.9	3.1	2.4	2.1	2.2	2.1	2.5				
	平成29年度	2.8	2.6	3.3	4.2	2.6	2.6	3.1	2.4	2.1	1.7	2.2	2.7	2.7	4.2	1.7	0.582
	平成30年度	3.1	3.5	2.7	4.0	2.8	3.5	2.0	2.4	2.2	1.7	2.1	2.3				
野村ダム	平成28年度	3.2	3.6	3.0	3.0	2.4	3.1	3.1	2.4	2.5	1.9	2.3	3.1				
	平成29年度	3.5	4.1	3.1	3.2	4.2	4.6	3.3	1.8	1.6	1.7	2.8	3.4	3.0	5.0	1.6	0.859
	平成30年度	3.1	3.2	2.3	2.9	5.0	3.6	2.8	1.8	2.1	1.9	2.6	5.0				
中筋川ダム	平成28年度	1.5	1.4	1.8	1.5	1.8	1.8	1.3	1.9	1.3	1.2	1.1	1.8				
	平成29年度	1.9	1.4	1.7	1.4	1.9	1.9	2.0	0.9	1.1	1.0	1.3	2.0	1.6	2.1	0.9	0.314
	平成30年度	1.7	2.1	1.4	1.5	1.8	1.5	1.7	1.1	1.9	1.3	1.4	1.7				
下筌ダム	平成28年度	3.3	2.3	2.7	0.7	1.2	3.5	2.0	2.3	1.3	1.5	0.7	1.7				
	平成29年度	2.5	2.0	2.6	1.6	2.2	2.4	2.0	1.4	1.4	1.0	1.3	2.1	2.0	6.0	0.7	0.947
	平成30年度	2.1	2.9	6.0	2.7	1.4	1.9	1.7	1.7	1.3	1.2	1.3	1.6				
松原ダム	平成28年度	1.9	2.0	2.0	2.9	1.7	2.0	1.6	1.4	1.4	1.7	1.3	2.4				
	平成29年度	1.8	1.7	1.8	1.8	2.1	2.2	2.3	1.4	1.4	1.2	1.3	2.0	2.1	4.0	1.2	0.729
	平成30年度	3.2	2.3	3.9	2.8	3.4	2.7	4.0	2.9	1.5							
大山ダム	平成28年度	1.7	1.6	1.6	1.3	1.4	1.3	1.5	1.7	1.5	2.2	1.6	1.1				
	平成29年度	2.9	7.5	3.0	2.3	2.7	3.9	2.2	2.1	1.8				2.5	7.6	1.1	1.534
	平成30年度	3.6	3.9	7.6	2.6	2.5	2.0	2.1	1.9	1.7							
寺内ダム	平成28年度	1.3	1.2	1.8	1.2	1.9	1.2	1.4	1.5	1.4	1.6	1.1	1.7				
	平成29年度	2.3	1.6	2.0	2.2	2.9	2.6	2.0	2.0	1.6	1.5	1.3	1.4	1.8	3.7	1.1	0.565
	平成30年度	1.4	1.7	1.8	3.7	2.6	2.7	2.0	1.7	1.7							
厳木ダム	平成28年度	2.4	1.9	1.8	2.4	2.8	2.8	2.4	2.5	2.3	2.4	2.3	2.3				
	平成29年度	2.5	2.4	2.3	2.4	2.5	2.9	2.9	2.6	2.2	1.9	1.9	2.0	2.3	3.6	1.8	0.377
	平成30年度	1.8	2.0	1.8	3.6	2.3	2.3	2.1	2.0	2.4							

※空欄はデータなし（結氷、天候不良等による）

平成28～30年度　水質分析データ(8/10)

○ダム湖水質基準点　水質（表層0.5m採水、速報値）
【底層溶存酸素量(mg/L)】

ダム名	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最大	最小	標準偏差
大雪ダム	平成28年度		10.3	10.8	9.7	7.5	7.6	9.6	10.8		10.7	10.7					
	平成29年度		9.0	10.7	10.5	9.2	7.9	9.4	11.2		11.1	11.4		10.2	12.4	7.5	1.215
	平成30年度		10.8	11.1	10.0	9.2	9.5	10.2	10.9		12.2	12.4					
忠別ダム	平成28年度	11.8	11.5	11.1	10.2	8.0	7.0	9.8	12.0	12.2	12.0	11.7	11.7				
	平成29年度	11.2	11.2	10.9	10.2	9.4	9.3	9.6	11.9	12.3	9.0	8.9	6.6	10.3	12.3	6.6	1.581
	平成30年度	11.2	11.0	11.1	9.8	8.7	8.5	7.3	11.1	11.9							
金山ダム	平成28年度		4.7	0.5	3.8	5.0	5.2	5.2	10.7		10.7	8.0					
	平成29年度		10.7	9.7	6.8	7.2	5.7	3.5	2.2		6.0	4.6		6.0	10.7	0.5	2.879
	平成30年度		9.6	9.8	7.0	6.8	2.9	1.9	2.4		7.5	3.7					
滝里ダム	平成28年度																
	平成29年度			9.3	4.4	0.5	9.0							6.3	9.5	0.5	2.965
	平成30年度			7.6	6.2	4.1	9.5										
桂沢ダム	平成28年度		9.3	8.9	8.5	8.5	6.3	4.1	3.9		2.3	1.1					
	平成29年度		5.1	5.7	5.1	5.1	3.2	2.5	1.6		3.3	2.7		5.7	10.2	1.1	2.617
	平成30年度		10.2	10.2	8.7	8.1	6.2	5.7	5.0		7.1	5.6					
漁川ダム	平成28年度		10.6	10.2	9.3	8.7	10.4	11.7	12.9		13.1	13.1					
	平成29年度		10.2	9.9	8.4	8.7	9.7	10.1	11.2		12.9	13.1		10.8	13.3	8.4	1.559
	平成30年度		10.9	10.3	9.5	9.5	9.1	10.5	12.6		12.7	13.3					
豊平峡ダム	平成28年度		6.7	6.9	5.6	4.3	3.5	2.5	0.7		5.4	3.7					
	平成29年度		4.3	4.3	2.0	0.5	0.5	1.0	0.2		5.3	1.7		3.8	10.4	0.2	2.690
	平成30年度		7.9	8.2	5.3	1.9	3.0	0.6	10.4		4.7	0.7					
定山渓ダム	平成28年度		11.9	11.0	9.9	8.1	7.8	6.3	5.1		8.7	7.5					
	平成29年度		10.9	10.2	9.3	6.9	6.2	5.4	5.6		9.5	8.5		8.2	11.9	5.1	1.876
	平成30年度		10.5	9.9	9.1	7.9	7.1	5.8	6.1		9.4	7.9					
二瀬ダム	平成28年度	6.5	6.4	6.1	0.8	1.5	5.0	7.0	6.0	6.9	9.1		8.0				
	平成29年度	5.9	7.4	4.3	0.8	<0.1	0.4	<0.1	9.3	8.0			6.3	5.5	9.8	0.4	2.741
	平成30年度	7.1	9.8	1.6	0.9	3.6	6.4	7.4	5.6	6.6	8.6		2.3				
荒川調節池	平成28年度	8.3	4.1	8.3	5.4	6.6	7.1	9.1	9.4	10.5	12.1	11.5	13.4				
	平成29年度	10.0	6.1	4.5	2.2	3.5	9.2	9.8	8.3	10.0	11.0	13.0	11.0	8.3	13.4	2.2	2.744
	平成30年度	6.6	6.0	6.4	6.2	7.7	6.1	5.5	7.4	8.4	11.0	11.0	12.0				
滝沢ダム	平成28年度	8.1	7.9	7.2	5.5	5.3	6.0	5.5	4.2	3.5	2.6	9.3	9.7				
	平成29年度	8.1	7.6	7.0	6.4	5.8	5.1	4.8	4.0	2.2	1.9	1.5	2.6	4.5	9.7	0.7	2.573
	平成30年度	2.9	2.5	3.1	2.0	2.4	1.1	1.7	0.7	0.7							
浦山ダム	平成28年度	2.4	2.7	1.6	1.4	1.5	1.6	1.3	2.7	2.2	<0.1	2.4	10.5				
	平成29年度	8.8	7.2	6.2	2.9	2.5	1.3	1.1	0.4	0.6	0.7	10.4	10.7	3.8	10.7	0.4	3.319
	平成30年度	10.0	7.0	7.0	6.5	1.4	1.1	1.8	2.5	1.4							
宮ヶ瀬ダム	平成28年度	2.1	2.9	3.0	2.0	2.6	3.7	1.9	3.0	2.7	2.2	2.8	9.3				
	平成29年度	8.1	7.7	7.4	6.9	6.5	5.5	5.1	4.6	4.0	4.1	8.8	9.5	5.5	9.5	1.9	2.354
	平成30年度	8.9	8.4	8.3	8.0	7.1	6.9	6.4	6.2	5.9	5.3	5.1	4.6				
宇奈月ダム	平成28年度	12.5	11.9	11.5	10.3	9.3	9.6	10.4	11.1	11.5							
	平成29年度	11.8	11.8	11.5	10.4	9.6	11.2	11.6	12.4	11.8				11.2	12.5	9.3	0.874
	平成30年度	11.9		11.7	10.7	10.9		10.9		12.3							
島地川ダム	平成28年度	4.6	2.3	8.7	4.9	2.8	0.5	4.0	5.7	2.9	2.0	7.3	2.9				
	平成29年度	4.7	6.9	9.3	2.3	2.1	0.7	3.5	2.9	4.5	5.5	1.9	1.0	3.3	9.3	0.5	2.313
	平成30年度	1.1	1.2	0.8	<0.5	<0.5	<0.5	1.1	3.0	3.8	1.8	0.7	0.8				
石手川ダム	平成28年度	7.4	6.2	3.4	4.5	0.5	0.4	1.3	0.6	4.5	0.5	8.4	9.3				
	平成29年度	8.0	6.2	3.6	0.6	0.1	1.6	0.7	7.6	7.8	8.2	9.2	9.3	4.7	9.3	0.1	3.118
	平成30年度	7.9	6.0	2.4	5.9	1.0	1.1	2.9	5.9	6.2	6.8	7.9	7.0				
鹿野川ダム	平成28年度	18.4	28.8	24.9	9.5	1.1	4.6	4.8	7.7	9.2	10.0	10.7	10.8				
	平成29年度	11.3	9.8	8.9	5.6	4.8	2.4	10.0	7.8	7.1	10.0	12.0	12.1	9.5	28.8	1.1	5.255
	平成30年度	12.7	8.6	9.1	8.5	4.6	6.6	8.7	8.4	5.0	8.9	10.1	8.6				
野村ダム	平成28年度	7.1	5.0	6.3	0.2	0.2	0.6	0.1	1.2	8.9	9.6	9.9	9.1				
	平成29年度	7.2	0.6	0.2	0.1	0.4	0.1	3.5	8.5	10.1	10.8	11.5	10.4	5.4	11.5	0.1	3.990
	平成30年度	9.3	6.7	0.2	4.9	2.0	0.9	6.7	7.6	8.7	8.9	9.0	7.1				
中筋川ダム	平成28年度	4.0	5.1	4.3	2.4	1.3	0.3	0.9	1.0	0.1	0.4	9.8	8.6				
	平成29年度	6.2	5.9	3.8	0.7	0.8	0.4	0.2	0.1	<0.1	10.2	11.1	10.2	3.8	11.1	0.1	3.538
	平成30年度	9.2	7.9	6.0	4.3	1.3	1.4	0.7	1.3	0.6	1.1	7.5	5.5				
下筌ダム	平成28年度	7.6	3.5	1.0	7.2	7.6	6.4	8.7	8.2	8.4	10.0	10.0	9.7				
	平成29年度	5.7	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	8.4	9.0	9.9	11.0	9.6	7.4	11.0	1.0	2.583
	平成30年度	3.2	1.4	<0.5	4.6	4.9	<0.5	7.9	8.0	8.2	9.1	8.6	9.3				
松原ダム	平成28年度	6.8	0.6	<0.5	8.8	5.3	7.6	8.1	8.0	9.3	9.1	10.0	12.0				
	平成29年度	8.5	1.9	0.8	8.1	5.9	6.1	8.1	8.0	9.9	11.0	11.0	11.0	7.2	12.0	0.6	3.239
	平成30年度	5.1	2.5	0.7	8.9	7.3	1.4	8.8	9.5	9.6							
大山ダム	平成28年度	8.5	6.7	5.3	3.3	2.4	0.7	0.9	0.7	0.1	0.2	10.1	9.8				
	平成29年度	8.7	7.7	4.3	1.0	1.9	2.0	1.6	1.7	1.1	9.4	10.8	10.4	4.6	10.8	0.1	3.597
	平成30年度	8.7	9.1	6.9	5.3	4.8	2.4	2.9	0.8	0.6							
寺内ダム	平成28年度	6.2	9.7	4.1	2.0	3.4	0.8	0.7	0.6	0.7	8.9	10.2	9.4				
	平成29年度	7.0	3.7	5.4	3.9	1.5	4.6	7.4	8.5	8.9	9.9	11.3	10.5	6.1	11.3	0.6	3.299
	平成30年度	9.0	8.3	7.6	8.1	6.2	3.1	2.6	8.5	8.9							
厳木ダム	平成28年度	8.3	5.9	1.2	1.1	0.7	0.6	0.9	0.3	0.9	9.0	10.8	10.6				
	平成29年度	8.4	4.6	2.5	1.2	1.1	0.4	<0.5	0.2	8.6	9.8	10.0	10.0	4.9	10.8	0.2	4.015
	平成30年度	7.6	2.6	1.4	5.2	0.7	1.2	0.8	7.8	8.7	9.8	10.0	10.0				

※空欄はデータなし（結氷、天候不良等による）

平成28～30年度　水質分析データ(9/10)

○流入河川　水質(速報値)
【T-P(mg/L)】

ダム名	地点名	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最大	最小	標準偏差
大雪ダム	石狩平(ダム流入本川)	平成28年度		0.012	0.011	0.011	0.016	0.022	0.035	0.010								
		平成29年度		0.041	0.011	0.011	0.011	0.011	0.008	0.012					0.014	0.041	0.007	0.008
		平成30年度		0.019	0.011	0.014	0.010	0.007	0.007	0.013								
忠別ダム	忠別ダム(流入河川上忠別橋)	平成28年度	0.006	0.142	0.009	0.018	0.036	0.012	0.005	0.005	0.004	0.004	0.004	0.004				
		平成29年度	0.010	0.054	0.008	0.006	0.003	0.003	0.017	0.005	0.005	0.004	0.007	0.004	0.014	0.142	0.003	0.025
		平成30年度	0.010	0.030	0.007	0.013	0.004	0.003	0.010	0.004	0.004							
	忠別ダム(ピウケナイ橋)	平成28年度	0.019	0.092	0.018	0.019	0.020	0.016	0.018	0.024	0.018	0.019	0.021	0.020				
		平成29年度	0.023	0.019	0.016	0.016	0.015	0.018	0.019	0.020	0.022	0.026	0.028	0.021	0.022	0.092	0.015	0.013
		平成30年度	0.015	0.020	0.016	0.017	0.029	0.017	0.015	0.021	0.022							
金山ダム	流入河川(太平橋)	平成28年度		0.010	0.012	0.010	0.013	0.015	0.007	0.007								
		平成29年度		0.044	0.008	0.007	0.007	0.007	0.009	0.028					0.013	0.044	0.007	0.009
		平成30年度		0.015	0.008	0.019	0.009	0.021	0.010	0.015								
滝里ダム	流入河川(流入端)	平成28年度		0.046	0.022	0.036	0.109	0.123	0.032	0.062		0.023	0.018					
		平成29年度		0.061	0.034	0.040	0.027	0.081	0.043	0.090		0.052	0.020		0.043	0.123	0.018	0.027
		平成30年度		0.029	0.024	0.023	0.033	0.030	0.033	0.034		0.019	0.019					
桂沢ダム	流入河川(奥桂)	平成28年度		0.010	0.007	0.010	0.143	0.016	0.009	0.013	0.009	0.006	0.007	0.006				
		平成29年度	0.023	0.019	0.005	0.009	0.006	0.007	0.016	0.023	0.016	0.017	0.008	0.009	0.018	0.143	0.005	0.026
		平成30年度	0.047	0.011	0.007	0.016	0.008	0.009	0.011	0.083	0.012	0.009	0.008	0.010				
	流入河川(芦別ダム)	平成28年度		0.020	0.009	0.016	0.088	0.016	0.007	0.004		0.007	0.007					
		平成29年度		0.020	0.009	0.008	0.027	0.010	0.005	0.023		0.005	0.005		0.015	0.088	0.004	0.017
		平成30年度		0.011	0.008	0.014	0.029					0.005	0.006					
漁川ダム	流入河川(光竜)	平成28年度		0.007	0.011	0.006	0.007	0.005	0.005	0.009								
		平成29年度		0.007	0.006	0.007	0.009	0.013	0.005	0.005					0.008	0.013	0.004	0.002
		平成30年度		0.010	0.008	0.007	0.009	0.010	0.004	0.008								
	流入河川(白扇)	平成28年度		0.008	0.009	0.011	0.009	0.008	0.009	0.011								
		平成29年度		0.008	0.010	0.011	0.014	0.010	0.009	0.007					0.010	0.014	0.006	0.002
		平成30年度		0.009	0.010	0.009	0.011	0.011	0.006	0.010								
豊平峡ダム	流入河川(本流)	平成28年度		<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003								
		平成29年度		<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.003	<0.003	<0.003					0.004	0.006	0.003	0.001
		平成30年度		0.006	0.004	0.003	<0.003	0.004	<0.003	<0.003								
	流入河川(薄別ダム)	平成28年度		0.006	<0.003	0.004	0.004	0.003	<0.003	<0.003								
		平成29年度		0.004	0.003	0.003	<0.003	0.004	<0.003	<0.003					0.004	0.007	0.003	0.001
		平成30年度		0.007	0.005	0.005	0.004	0.005	0.003	0.003								
定山渓ダム	流入河川(小樽内)	平成28年度		0.006	0.005	0.005	0.005	0.003	<0.003	0.008								
		平成29年度		0.006	0.005	0.004	0.004	0.003	<0.003	0.003					0.005	0.008	0.003	0.001
		平成30年度		0.004	0.006	0.004	0.007	0.004	0.003	0.004								
	流入河川(滝の沢)	平成28年度		0.005	0.004	0.003	0.004	0.003	<0.003	0.006								
		平成29年度		0.005	0.003	0.003	0.003	<0.003	<0.003	<0.003					0.004	0.006	0.003	0.001
		平成30年度		0.003	0.005	0.003	0.004	0.003	<0.003	0.003								
二瀬ダム	No.1　大洞川流入箇所	平成28年度	0.005	0.013	0.014	0.014	0.015	0.014	0.012	0.008	0.007	0.009	0.006	0.005				
		平成29年度	0.005	0.008	0.011	0.012	0.011	0.009	0.009	0.013	0.007	0.006	0.003	0.008	0.010	0.025	0.003	0.005
		平成30年度	0.025	0.012	0.010	0.012	0.023	0.013	0.011	0.005	0.008	0.008	0.007	0.007				
	No.2　荒川流入箇所	平成28年度	0.003	0.019	0.019	0.008	0.025	0.013	0.008	0.004	0.005	0.005	0.003	<0.003				
		平成29年度	0.007	0.005	0.006	0.009	0.008	0.006	0.006	0.007	0.007	0.003	0.003	0.004	0.007	0.025	0.003	0.005
		平成30年度	0.004	0.012	0.007	0.008	0.008	0.009	0.007	0.004	0.004	0.003	0.004	0.003				
荒川調節池	秋ヶ瀬堰(上)	平成28年度	0.092	0.076	0.064	0.069	0.094	0.078	0.060	0.092	0.100	0.140	0.120	0.097				
		平成29年度	0.220	0.080	0.091	0.100	0.190	0.087	0.120	0.095	0.087	0.098	0.100	0.130	0.109	0.220	0.060	0.036
		平成30年度	0.110	0.098	0.079	0.130	0.110	0.150	0.082	0.100	0.120	0.130	0.140	0.210				
滝沢ダム	流入河川:300 中双里	平成28年度	0.018	0.010	0.008	0.011	0.040	0.011	0.010	0.004	0.007	0.010	0.009	0.005				
		平成29年度	0.006	0.074	0.009	0.015	0.020	0.009	0.009	0.009	0.007	0.004	0.006	0.004	0.012	0.074	0.002	0.013
		平成30年度	0.002	0.005	0.007	0.009	0.012	0.009	0.009	0.006	0.009							
浦山ダム	流入河川300　大神楽	平成28年度	0.011	0.015	0.017	0.028	0.022	0.018	0.034	0.012	0.011	0.010	0.010	0.009				
		平成29年度	0.012	0.015	0.016	0.017	0.019	0.027	0.018	0.019	0.028	0.008	0.006	0.007	0.017	0.034	0.006	0.007
		平成30年度	0.008	0.015	0.015	0.019	0.034	0.017	0.022	0.014	0.015							
	流入河川301　大久保谷	平成28年度	0.012	0.017	0.016	0.022	0.024	0.021	0.023	0.013	0.012	0.010	0.010	0.008				
		平成29年度	0.013	0.017	0.020	0.020	0.016	0.017	0.017	0.018	0.013	0.015	0.010	0.010	0.016	0.024	0.008	0.004
		平成30年度	0.015	0.016	0.018	0.021	0.021	0.017	0.019	0.015	0.015							
宮ヶ瀬ダム	中津川上流	平成28年度	0.011	0.007	0.012	0.015	0.010	0.007	0.006	0.004	0.003	0.003	0.005	0.003				
		平成29年度	0.014	0.004	0.005	0.011	0.007	0.005	0.005	0.007	0.005	<0.003	0.003	0.007	0.007	0.016	0.003	0.004
		平成30年度	0.005	0.014	0.005	0.007	0.016	0.006	0.007	0.004	0.004	0.005	0.004	0.005				
	早戸川上流	平成28年度	0.007	0.005	0.006	0.015	0.009	0.007	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003				
		平成29年度	0.006	0.005	0.005	0.008	0.006	0.005	0.003	0.048	0.003	0.003	0.003	0.007	0.006	0.048	0.003	0.007
		平成30年度	0.003	0.005	0.005	0.007	0.012	0.007	0.006	0.004	0.004	0.003	0.004	0.004				
	道志川	平成28年度	0.011	0.013	0.012	0.017	0.015	0.012	0.010	0.011	0.008	0.010	0.031	0.007				
		平成29年度	0.015	0.014	0.015	0.024	0.018	0.007	0.044	0.011	0.021	0.007	0.014	0.016	0.015	0.044	0.007	0.007
		平成30年度	0.010	0.017	0.012	0.016	0.012	0.015	0.012	0.010	0.025	0.013	0.008	0.025				
宇奈月ダム	嘉々堂	平成28年度		0.006	0.005	0.007	0.032	0.006	0.010	0.004								
		平成29年度		0.010	0.008	0.016	0.008	0.020	0.004	0.005					0.009	0.032	0.004	0.007
		平成30年度			0.005	0.005	0.004		0.005									
島地川ダム	仁保津	平成28年度	0.044	0.038	0.046	0.045	0.037	0.054	0.042	0.048	0.033	0.050	0.038	0.041				
		平成29年度	0.036	0.034	0.038	0.051	0.056	0.041	0.033	0.037	0.024	0.027	0.025	0.023	0.038	0.056	0.023	0.008
		平成30年度	0.041	0.042	0.036	0.031	0.032	0.046	0.031	0.034	0.030	0.033	0.032	0.033				
石手川ダム	本川流入	平成28年度	0.009	0.010	0.019	0.016	0.012	0.016	0.013	0.010	0.012	0.007	0.005	0.007				
		平成29年度	0.013	0.008	0.009	0.010	0.019	0.020	0.015	0.025	0.006	0.007	0.010	0.012	0.012	0.025	0.005	0.005
		平成30年度	0.015	0.015	0.020	0.015	0.011	0.017	0.012	0.011	0.008	0.008	0.010	0.008				
	五明川流入	平成28年度	0.042	0.053	0.059	0.056	0.042	0.043	0.052	0.043	0.045	0.037	0.028	0.031				
		平成29年度	0.038	0.038	0.051	0.054	0.051	0.049	0.041	0.072	0.029	0.048	0.025	0.045	0.045	0.072	0.025	0.011
		平成30年度	0.038	0.047	0.051	0.049	0.047	0.071	0.052	0.046	0.029	0.032	0.030	0.053				
鹿野川ダム	畑ヶ谷	平成28年度	0.058	0.097	0.089	0.092	0.072	0.055	0.048	0.062	0.070	0.053	0.036	0.056				
		平成29年度	0.095	0.088	0.074	0.082	0.079	0.074	0.066	0.065	0.050	0.044	0.049	0.054	0.062	0.113	0.028	0.020
		平成30年度	0.050	0.113	0.079	0.042	0.054	0.050	0.050	0.049	0.040	0.028	0.052	0.032				
	魚成橋	平成28年度	0.027	0.043	0.059	0.061	0.056	0.045	0.030	0.028	0.029	0.035	0.019	0.019				
		平成29年度	0.029	0.070	0.073	0.099	0.052	0.052	0.028	0.041	0.034	0.027	0.021	0.052	0.040	0.099	0.019	0.019
		平成30年度	0.026	0.031	0.080	0.023	0.056	0.027	0.019	0.022	0.030	0.023	0.039	0.029				
	道志川	平成28年度	0.011	0.025	0.016	0.024	0.020	0.020	0.020	0.017	0.014	0.016	0.009	0.010				
		平成29年度	0.025	0.012	0.019	0.046	0.020	0.017	0.023	0.018	0.014	0.009	0.010	0.030	0.019	0.046	0.009	0.007
		平成30年度	0.010	0.031	0.017	0.021	0.029	0.019	0.021	0.011	0.016	0.014	0.022	0.013				
野村ダム	明間	平成28年度	0.082	0.141	0.095	0.089	0.080	0.090	0.080	0.083	0.062	0.046	0.122	0.045				
		平成29年度	0.046	0.122	0.045	0.062	0.120	0.146	0.124	0.099	0.098	0.064	0.057	0.066	0.086	0.151	0.042	0.031
		平成30年度	0.088	0.151	0.138	0.042	0.053	0.064	0.061	0.079	0.099	0.061	0.086	0.104				
	鮎返	平成28年度	0.042	0.033	0.025	0.025	0.036	0.025	0.019	0.016	0.018	0.012	0.019	0.010				
		平成29年度	0.012	0.019	0.010	0.033	0.030	0.030	0.030	0.028	0.024	0.015	0.016	0.021	0.022	0.042	0.010	0.008
		平成30年度	0.021	0.026	0.030	0.012	0.023	0.018	0.013	0.019	0.016	0.015	0.018	0.018				
中筋川ダム	広井	平成28年度	0.005	0.006	0.009	0.005	0.009	0.006	0.004	0.005	0.005	0.003	<0.003	0.004				
		平成29年度	0.006	0.004	0.006	0.007	0.005	0.006	0.005	0.005	0.003	0.003	<0.003	0.004	0.005	0.009	0.003	0.002
		平成30年度	0.003	0.004	0.009	0.007	0.008	0.005	0.006	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003				
	梅ノ木橋	平成28年度	0.025	0.013	0.018	0.018	0.022	0.015	0.009	0.010	0.009	0.007	0.003	0.008				
		平成29年度	0.011	0.014	0.014	0.015	0.035	0.031	0.016	0.011	0.011	0.010	0.032	0.024	0.016	0.035	0.003	0.008
		平成30年度	0.023	0.024	0.028	0.016	0.021	0.015	0.013	0.008	0.008	0.006	0.010	0.027				
下筌ダム	S-4	平成28年度	0.020	0.015	0.035	0.026	0.019	0.018	0.022	0.012	0.025	0.057	0.013	0.054				
		平成29年度	0.018	0.034	0.050	0.027	0.035	0.030	0.023	0.022	0.046	0.021	0.011	0.028	0.027	0.066	0.011	0.013
		平成30年度	0.066	0.016	0.024	0.028	0.019	0.023	0.015	0.018	0.011	0.018	0.032	0.023				
	S-5	平成28年度	0.014	0.010	0.016	0.013	0.007	0.011	0.009	0.010	0.009	0.011	0.006	0.011				
		平成29年度	0.012	0.019	0.012	0.017	0.012	0.017	0.012	0.010	0.011	0.008	0.007	0.015	0.012	0.019	0.006	0.003
		平成30年度	0.018	0.013	0.014	0.010	0.011	0.017	0.011	0.011	0.009	0.006	0.016	0.013				
	S-6	平成28年度	0.006	0.004	0.008	0.012	0.007	0.006	0.005	0.004	0.005	0.006	0.005	0.007				
		平成29年度	0.006	0.010	0.008	0.006	0.006	0.009	0.006	0.004	0.005	0.002	0.003	0.006	0.006	0.014	0.002	0.003
		平成30年度	0.014	0.005	0.007	0.006	0.004	0.008	0.005	0.005	0.003	0.003	0.012	0.006				
松原ダム	杖立	平成28年度	0.050	0.046	0.049	0.030	0.028	0.042	0.040	0.043	0.043	0.044	0.041	0.047				
		平成29年度	0.049	0.063	0.058	0.058	0.046	0.058	0.048	0.044	0.045	0.100	0.049	0.055	0.048	0.100	0.028	0.012
		平成30年度	0.050	0.050	0.047	0.034	0.040	0.051	0.037	0.038	0.049	0.058	0.050	0.051				
大山ダム	301_竹の迫	平成28年度	0.030	0.028	0.027	0.024	0.040	0.017	0.066	0.030	0.036	0.037	0.032	0.033				
		平成29年度	0.028	0.033	0.032	0.038	0.032	0.030	0.023	0.033	0.039	0.042	0.038	0.031	0.035	0.066	0.017	0.009
		平成30年度	0.033	0.036	0.038	0.034	0.048	0.048	0.045	0.040	0.043							
	300_赤石川上流	平成28年度	0.035	0.043	0.038	0.029	0.043	0.025	0.065	0.034	0.035	0.024	0.024	0.026				
		平成29年度	0.037	0.044	0.050	0.049	0.044	0.035	0.029	0.034	0.037	0.040	0.034	0.035	0.039	0.065	0.024	0.009
		平成30年度	0.047	0.043	0.052	0.040	0.048	0.053	0.040	0.039	0.043							
寺内ダム	301_帝釈寺川	平成28年度	0.042	0.061	0.044	0.054	0.048	0.070	0.083	0.044	0.050	0.039	0.055	0.040				
		平成29年度	0.069	0.054	0.042	0.028	0.042	0.036	0.050	0.035	0.034	0.034	0.039	0.066	0.047	0.083	0.028	0.012
		平成30年度	0.039	0.042	0.042	0.055	0.048	0.042	0.050	0.047	0.043							
	300_西原	平成28年度	0.030	0.022	0.032	0.027	0.030	0.037	0.091	0.018	0.025	0.024	0.034	0.020				
		平成29年度	0.025	0.030	0.026	0.099	0.185	0.127	0.051	1.170	0.220	0.030	0.030	0.088	0.142	1.170	0.018	0.238
		平成30年度	0.025	0.205	0.213	0.130	0.034	0.049	0.670	0.623	0.276							
厳木ダム	流入河川(K-3)	平成28年度	0.016	0.015	0.020	0.020	0.022	0.029	0.029	0.020	0.021	0.018	0.016	0.017				
		平成29年度	0.011	0.012	0.009	0.013	0.009	0.012	0.010	0.009	0.010	0.009	0.008	0.009	0.016	0.037	0.008	0.007
		平成30年度	0.029	0.019	0.015	0.037	0.018	0.012	0.014	0.011	0.014	0.013	0.014	0.013				

※空欄はデータなし(結氷、天候不良等による)

平成28～30年度　水質分析データ(10/10)

○流入河川　水質（速報値）
【T-N(mg/L)】

ダム名	地点名	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最大	最小	標準偏差
大雪ダム	石狩平(ダム流入本川)	平成28年度		0.22	0.11	0.07	0.11	0.11	0.11	0.09					0.13	0.32	0.05	0.067
		平成29年度		0.32	0.17	0.15	0.07	0.09	0.05	0.15								
		平成30年度		0.28	0.13	0.13	0.06	0.09	0.10	0.12								
忠別ダム	忠別ダム(流入河川上忠別橋)	平成28年度	0.20	0.47	0.14	0.13	0.13	0.09	0.09	0.15	0.07	0.13	0.14	0.13	0.16	0.47	0.07	0.080
		平成29年度	0.31	0.28	0.16	0.12	0.07	0.10	0.10	0.16	0.15	0.12	0.15	0.13				
		平成30年度	0.29	0.24	0.19	0.17	0.09	0.12	0.13	0.15	0.09							
	忠別ダム(ピウケナイ橋)	平成28年度	0.24	0.56	0.19	0.16	0.17	0.16	0.19	0.32	0.22	0.19	0.24	0.23	0.23	0.56	0.16	0.073
		平成29年度	0.33	0.22	0.21	0.19	0.17	0.20	0.16	0.23	0.26	0.27	0.31	0.22				
		平成30年度	0.22	0.21	0.22	0.20	0.26	0.23	0.17	0.27	0.25							
金山ダム	流入河川(太平橋)	平成28年度		0.36	0.25	0.26	0.55	0.24	0.34	0.47					0.40	0.72	0.19	0.159
		平成29年度		0.41	0.22	0.27	0.21	0.19	0.31	0.59								
		平成30年度		0.31	0.33	0.54	0.72	0.64	0.58	0.57								
滝里ダム	流入河川(流入端)	平成28年度		0.70	0.63	0.92	0.99	1.52	0.88	1.52		0.88	0.81		0.96	1.93	0.63	0.328
		平成29年度		0.81	0.70	0.90	0.72	1.55	1.21	0.89		1.93	0.81					
		平成30年度		0.63	0.74	0.74	0.83	0.86	0.73	1.40		0.81	0.77					
桂沢ダム	流入河川(奥桂)	平成28年度		0.18	0.10	0.18	0.63	0.18	0.14	0.23	0.24	0.22	0.22	0.24	0.24	0.63	0.09	0.115
		平成29年度	0.44	0.31	0.12	0.23	0.15	0.11	0.21	0.37	0.34	0.27	0.25	0.26				
		平成30年度	0.37	0.27	0.10	0.23	0.09	0.13	0.18	0.52	0.29	0.28	0.24	0.24				
	流入河川(芦別ダム)	平成28年度		0.29	0.19	0.25	0.46	0.20	0.18	0.18		0.20	0.24		0.26	0.46	0.18	0.069
		平成29年度		0.34	0.34	0.25	0.32	0.21	0.20	0.27		0.20	0.19					
		平成30年度		0.30	0.27	0.27	0.38					0.25	0.25					
漁川ダム	流入河川(光竜)	平成28年度		0.15	0.19	0.14	0.17	0.16	0.12	0.22					0.17	0.24	0.12	0.031
		平成29年度		0.20	0.20	0.19	0.18	0.24	0.12	0.16								
		平成30年度		0.14	0.19	0.17	0.21	0.19	0.14	0.17								
	流入河川(白扇)	平成28年度		0.16	0.17	0.12	0.15	0.14	0.11	0.25					0.16	0.25	0.11	0.034
		平成29年度		0.20	0.15	0.18	0.15	0.22	0.11	0.18								
		平成30年度		0.16	0.16	0.16	0.19	0.15	0.13	0.18								
豊平峡ダム	流入河川(本流)	平成28年度		0.08	0.07	0.08	0.09	0.11	<0.05	0.13					0.09	0.13	0.05	0.022
		平成29年度		0.08	0.09	0.09	0.11	0.11	0.05	0.11								
		平成30年度		0.13	0.08	0.08	0.11	0.07	0.06	0.07								
	流入河川(薄別ダム)	平成28年度		0.13	0.09	0.12	0.14	0.13	0.08	0.20					0.12	0.20	0.07	0.031
		平成29年度		0.12	0.10	0.14	0.15	0.17	0.08	0.16								
		平成30年度		0.14	0.07	0.12	0.15	0.10	0.11	0.12								
定山渓ダム	流入河川(小樽内)	平成28年度		0.18	0.13	0.17	0.16	0.15	0.09	0.36					0.21	0.60	0.09	0.102
		平成29年度		0.23	0.19	0.22	0.23	0.18	0.13	0.20								
		平成30年度		0.21	0.15	0.21	0.60	0.19	0.21	0.23								
	流入河川(滝の沢)	平成28年度		0.16	0.16	0.19	0.17	0.14	0.11	0.42					0.21	0.42	0.11	0.066
		平成29年度		0.28	0.22	0.26	0.23	0.23	0.14	0.24								
		平成30年度		0.19	0.15	0.21	0.25	0.17	0.17	0.25								
二瀬ダム	No.1 大洞川流入箇所	平成28年度	0.60	0.53	0.48	0.75	0.77	0.48	0.58	0.35	0.43	0.37	0.36	0.31	0.47	0.77	0.24	0.145
		平成29年度	0.73	0.40	0.40	0.55	0.76	0.49	0.49	0.51	0.39	0.34	0.27	0.66				
		平成30年度	0.58	0.57	0.39	0.45	0.42	0.43	0.39	0.24	0.27	0.31	0.31	0.66				
	No.2 荒川流入箇所	平成28年度	0.37	0.50	0.38	0.56	0.93	0.35	0.40	0.22	0.33	0.26	0.27	0.27	0.37	0.93	0.20	0.141
		平成29年度	0.55	0.27	0.32	0.42	0.56	0.37	0.38	0.32	0.27	0.26	0.26	0.55				
		平成30年度	0.34	0.52	0.27	0.35	0.36	0.34	0.31	0.26	0.20	0.26	0.24	0.53				
荒川調節池	秋ヶ瀬堰（上）	平成28年度	1.60	1.40	1.20	1.40	1.50	2.20	2.40	2.70	2.70	3.10	2.50	2.30	2.24	3.20	1.20	0.563
		平成29年度	2.50	1.30	1.30	1.60	2.30	2.50	2.50	2.60	2.70	3.20	2.60	3.00				
		平成30年度	2.20	2.20	1.60	1.80	1.70	2.00	2.60	2.60	2.50	2.40	2.80	3.10				
滝沢ダム	流入河川:300 中双里	平成28年度	0.30	0.58	0.50	0.75	0.90	0.62	0.40	0.31	0.45	0.42	0.36	0.24	0.47	1.10	0.16	0.223
		平成29年度	0.83	0.29	0.43	0.89	1.10	0.49	0.51	0.43	0.29	0.19	0.23	0.68				
		平成30年度	0.25	0.46	0.34	0.57	0.49	0.37	0.35	0.16	0.21							
浦山ダム	流入河川300 大神楽	平成28年度	0.50	0.56	0.50	0.57	0.79	0.61	0.60	0.57	0.56	0.49	0.43	0.41	0.55	0.95	0.33	0.136
		平成29年度	0.95	0.45	0.49	0.65	0.89	0.58	0.56	0.58	0.48	0.47	0.38	0.64				
		平成30年度	0.44	0.56	0.37	0.50	0.71	0.55	0.56	0.33	0.35							
	流入河川301 大久保谷	平成28年度	0.39	0.46	0.39	0.43	0.67	0.57	0.53	0.38	0.41	0.34	0.32	0.23	0.43	0.70	0.23	0.118
		平成29年度	0.70	0.34	0.35	0.43	0.62	0.41	0.37	0.53	0.40	0.42	0.37	0.55				
		平成30年度	0.36	0.38	0.25	0.38	0.53	0.66	0.50	0.30	0.27							
宮ヶ瀬ダム	中津川上流	平成28年度	0.43	0.43	0.44	0.48	0.55	0.46	0.46	0.37	0.38	0.44	0.38	0.36	0.42	0.82	0.29	0.112
		平成29年度	0.51	0.37	0.40	0.50	0.82	0.70	0.44	0.36	0.34	0.30	0.35	0.50				
		平成30年度	0.31	0.35	0.43	0.36	0.54	0.36	0.35	0.29	0.31	0.31	0.30	0.59				
	早戸川上流	平成28年度	0.33	0.36	0.40	0.56	0.58	0.42	0.25	0.35	0.35	0.33	0.30	0.34	0.36	0.69	0.21	0.106
		平成29年度	0.33	0.38	0.34	0.46	0.69	0.45	0.35	0.51	0.27	0.28	0.26	0.38				
		平成30年度	0.27	0.26	0.31	0.30	0.46	0.31	0.27	0.21	0.27	0.27	0.25	0.50				
	道志川	平成28年度	0.48	0.59	0.61	0.64	0.78	0.57	0.52	0.48	0.54	0.57	0.48	0.47	0.54	0.96	0.39	0.116
		平成29年度	0.96	0.55	0.46	0.69	0.70	0.59	0.52	0.49	0.42	0.45	0.50	0.58				
		平成30年度	0.41	0.70	0.56	0.52	0.58	0.43	0.44	0.40	0.51	0.40	0.39	0.59				
宇奈月ダム	嘉々堂	平成28年度		0.30	0.19	0.23	0.32	0.19	0.20	0.17					0.21	0.32	0.05	0.063
		平成29年度		0.31	0.21	0.11	0.23	0.23	0.18	0.20								
		平成30年度			0.19	0.21	0.05		0.20									
鳥地川ダム	仁保津	平成28年度	0.38	0.36	0.51	0.70	0.86	0.72	0.55	0.52	0.58	0.70	0.64	0.61	0.58	1.00	0.36	0.170
		平成29年度	0.42	0.42	0.67	0.44	0.56	0.54	0.44	0.45	0.53	0.88	1.00	0.62				
		平成30年度	0.55	0.42	0.36	0.37	0.38	0.60	0.51	0.47	0.71	0.93	0.87	0.74				
石手川ダム	本川流入	平成28年度	0.85	0.94	1.32	0.73	0.77	1.08	1.05	0.81	0.94	0.90	0.76	0.84	0.87	1.32	0.62	0.162
		平成29年度	1.10	0.70	0.62	0.81	0.67	1.31	0.84	0.98	0.83	0.81	0.78	1.10				
		平成30年度	0.84	0.84	0.88	0.76	0.71	0.98	0.89	0.75	0.74	0.79	0.86	0.62				
	五明川流入	平成28年度	1.56	1.74	1.57	1.43	1.28	1.64	1.74	1.39	1.89	1.53	1.56	1.50	1.49	1.90	1.12	0.178
		平成29年度	1.74	1.29	1.17	1.45	1.12	1.90	1.52	1.53	1.45	1.65	1.42	1.70				
		平成30年度	1.45	1.44	1.45	1.35	1.26	1.55	1.42	1.37	1.37	1.34	1.47	1.31				
鹿野川ダム	畑ヶ谷	平成28年度	0.72	0.95	0.75	0.81	0.50	0.40	0.74	0.93	1.04	0.97	0.89	0.89	0.81	1.36	0.40	0.163
		平成29年度	1.00	0.81	0.67	0.86	0.63	0.71	0.73	0.83	0.88	0.88	0.98	0.84				
		平成30年度	0.69	0.80	0.74	0.69	0.80	0.75	0.67	0.62	0.83	0.81	1.36	0.87				
	魚成橋	平成28年度	0.31	0.49	0.42	0.53	0.54	0.23	0.41	0.47	0.52	0.51	0.43	0.42	0.48	0.81	0.19	0.145
		平成29年度	0.46	0.45	0.39	0.81	0.46	0.35	0.47	0.60	0.57	0.63	0.53	0.67				
		平成30年度	0.34	0.44	0.59	0.19	0.73	0.43	0.23	0.25	0.70	0.58	0.73	0.51				
	道志川	平成28年度	0.39	0.62	0.43	0.47	0.54	0.49	0.49	0.53	0.50	0.53	0.59	0.52	0.55	1.33	0.35	0.168
		平成29年度	0.59	0.38	0.44	0.70	0.56	0.46	0.57	0.42	0.50	0.51	0.48	0.66				
		平成30年度	0.44	0.53	0.53	0.49	1.33	0.54	0.90	0.35	0.71	0.48	0.72	0.50				
野村ダム	明間	平成28年度	0.88	1.02	0.82	0.69	0.43	0.77	0.81	0.81	1.26	0.87	1.78	0.80	0.97	1.78	0.42	0.346
		平成29年度	0.87	1.78	0.80	0.84	1.04	0.93	0.83	0.61	0.90	1.55	1.00	0.91				
		平成30年度	0.95	1.02	1.07	0.42	0.45	0.63	0.62	0.95	1.34	1.08	1.71	1.53				
	鮎返	平成28年度	0.40	0.33	0.24	0.26	0.32	0.42	0.33	0.37	0.45	0.26	0.49	0.24	0.33	0.51	0.09	0.092
		平成29年度	0.26	0.49	0.24	0.39	0.36	0.25	0.36	0.36	0.32	0.46	0.31	0.29				
		平成30年度	0.30	0.30	0.40	0.09	0.27	0.22	0.18	0.35	0.40	0.28	0.51	0.44				
中筋川ダム	広井	平成28年度	0.10	0.15	0.12	0.14	0.22	0.14	0.13	0.15	0.14	0.13	0.10	0.12	0.13	0.24	0.08	0.038
		平成29年度	0.10	0.09	0.16	0.18	0.23	0.24	0.14	0.12	0.10	0.08	0.09	0.12				
		平成30年度	0.08	0.11	0.15	0.15	0.14	0.12	0.10	0.16	0.15	0.11	0.16	0.13				
	梅ノ木橋	平成28年度	0.29	0.26	0.22	0.29	0.39	0.23	0.21	0.29	0.39	0.36	0.40	0.39	0.41	1.29	0.21	0.213
		平成29年度	0.38	0.27	0.92	0.45	1.29	0.68	0.25	0.26	0.27	0.65	0.48	0.32				
		平成30年度	0.36	0.33	0.38	0.26	0.23	0.38	0.26	0.58	0.49	0.44	0.60	0.55				
下筌ダム	S-4	平成28年度	0.37	0.40	0.41	0.42	0.37	0.43	0.47	0.38	0.49	0.67	0.36	0.51	0.45	0.68	0.28	0.092
		平成29年度	0.43	0.42	0.51	0.48	0.57	0.54	0.46	0.55	0.51	0.50	0.40	0.55				
		平成30年度	0.68	0.33	0.31	0.57	0.38	0.45	0.39	0.28	0.33	0.37	0.52	0.44				
	S-5	平成28年度	0.28	0.32	0.25	0.24	0.23	0.31	0.20	0.27	0.22	0.23	0.19	0.21	0.26	0.40	0.14	0.055
		平成29年度	0.31	0.32	0.21	0.36	0.36	0.40	0.24	0.25	0.29	0.24	0.21	0.37				
		平成30年度	0.26	0.27	0.23	0.26	0.26	0.29	0.23	0.14	0.23	0.20	0.30	0.23				
	S-6	平成28年度	0.26	0.31	0.25	0.27	0.46	0.32	0.22	0.27	0.23	0.25	0.25	0.27	0.28	0.48	0.17	0.066
		平成29年度	0.32	0.30	0.24	0.30	0.41	0.48	0.24	0.25	0.27	0.27	0.18	0.34				
		平成30年度	0.26	0.23	0.23	0.28	0.24	0.37	0.23	0.17	0.24	0.22	0.29	0.23				
松原ダム	杖立	平成28年度	0.52	0.51	0.49	0.38	0.37	0.49	0.42	0.50	0.45	0.49	0.45	0.47	0.50	0.66	0.37	0.064
		平成29年度	0.52	0.53	0.47	0.48	0.61	0.62	0.55	0.49	0.54	0.66	0.63	0.54				
		平成30年度	0.45	0.50	0.44	0.46	0.48	0.51	0.43	0.39	0.51	0.50	0.53	0.54				
大山ダム	301_竹の迫	平成28年度	0.50	0.54	0.67	0.60	0.77	0.74	0.83	0.87	0.99	1.03	0.88	0.94	0.87	1.09	0.50	0.147
		平成29年度	0.77	0.82	0.91	0.86	0.99	0.83	0.73	0.93	1.04	1.03	1.03	0.83				
		平成30年度	0.97	0.73	0.94	0.90	0.95	0.99	0.95	1.09	1.05							
	300_赤石川上流	平成28年度	0.50	0.48	0.47	0.43	0.45	0.59	0.60	0.59	0.54	0.51	0.54	0.54	0.57	0.75	0.43	0.072
		平成29年度	0.52	0.58	0.61	0.57	0.63	0.65	0.67	0.50	0.58	0.56	0.59	0.67				
		平成30年度	0.75	0.54	0.70	0.68	0.65	0.57	0.58	0.55	0.58							
寺内ダム	301_帝釈寺川	平成28年度	2.71	2.57	2.70	2.47	2.60	2.73	2.61	2.66	2.97	2.63	3.09	3.25	2.42	3.25	1.83	0.338
		平成29年度	2.39	2.55	2.44	1.83	1.91	2.08	2.29	2.38	2.20	2.16	2.31	2.93				
		平成30年度	2.44	2.27	2.29	2.14	2.14	2.13	2.03	2.07	2.00							
	300_西原	平成28年度	0.80	0.94	0.86	0.88	0.86	0.95	1.11	0.83	1.29	0.76	0.84	1.15	1.24	4.63	0.68	0.724
		平成29年度	0.91	0.89	0.91	0.91	1.37	1.14	0.89	4.63	1.96	0.72	0.87	1.56				
		平成30年度	0.85	1.77	1.58	1.17	0.68	1.02	2.39	1.95	1.45							
厳木ダム	流入河川(K-3)	平成28年度	1.10	1.14	1.04	1.16	1.09	1.22	1.27	1.15	1.18	1.27	1.18	1.16	1.03	1.27	0.80	0.127
		平成29年度	1.10	1.00	0.86	0.96	0.97	0.92	1.10	1.10	0.98	1.10	1.00	1.10				
		平成30年度	0.96	1.00	0.91	1.10	0.88	0.82	0.81	0.87	0.95	0.80	0.99	0.92				

※空欄はデータなし(結氷、天候不良等による)

平成30年度　魚類分析データ

○平成30年度　魚類調査結果（ダム湖内）
【魚類個体数】

番号	種類名	ﾌﾟﾗﾝｸﾄﾝ食魚	遊泳魚	大雪ダム		忠別ダム		金山ダム		滝里ダム		桂沢ダム		漁川ダム		豊平峡ダム		定山渓ダム	
				夏季	秋季	夏季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季
1	コイ（型不明）		○			1	6	1	5	6	1	1	9						
2	ゲンゴロウブナ		○									2	45						
3	キンブナ		○									3							
4	ギンブナ		○					2	1	150	54	5	9					56	5
5	フナ属		○						89	6	6	29	679						4
6	ヤチウグイ		○						1		1				1				
7	エゾウグイ		○	381	291	1		23	2	277	413	163	251	96	61		3	682	481
8	ウグイ		○					4	8	6	79		5	33	3	153	69	7	38
9	ウグイ属		○	48	5			21	27	418	377	12	137	103	108	27	23	52	91
10	モツゴ		○				27												
11	コイ科		○					8											
12	ドジョウ					1			1		15							2	6
13	ドジョウ属								2										
14	フクドジョウ			4	1	127	376	19	23	35	14	21	12	93	358	38	72	6	36
15	ワカサギ	○	○					29	1	344	779	84	85					20	496
16	イトウ		○					2	3									1	
17	アメマス		○							8	15					8	7	1	
18	アメマス（エゾイワナ）		○	16	22			3	2						1				
19	オショロコマ		○			2													
20	ニジマス		○			39	41			3	3	4	4		1		2		1
21	サクラマス		○									3	6						2
22	エゾトミヨ		○					30	48										
23	トミヨ属淡水型		○						3	4	11			4	3				
24	ハナカジカ					1								18	20				1
25	ヌマチチブ							1		19	5								
26	トウヨシノボリ類									6									
27	ウキゴリ									14									
			合計	449	319	172	450	143	216	1296	1773	327	1242	347	556	226	176	827	1161

平成30年度　魚類分析データ(2/2)

○平成30年度　魚類調査結果（ダム湖内）
【魚類調査方法】

番号	ダム名	調査方法									
		投網	タモ網	サデ網	刺網	定置網	はえなわ	かご網	セルビン	電撃捕獲機	目視確認
1	大雪ダム	○	○	○	○		○	○		○	
2	忠別ダム	○	○	○	○	○				○	○
3	金山ダム	○	○	○	○					○	
4	滝里ダム		○							○	
5	桂沢ダム	○	○	○	○				○	○	
6	漁川ダム	○	○		○	○		○		○	
7	豊平峡ダム	○	○		○						
8	定山渓ダム	○	○		○						

4. 植物調査の概要

4.1 調査結果の概要

(1) 確認種数

平成 30 年度に植物調査を実施した 25 ダムにおいて、208 科　2,806 種の植物が確認されました。これは、日本の植物として「植物目録（環境庁,1987)」に記載されている 8,118 種のうち、約 35%に相当します。確認種の内訳は、シダ植物 31 科 303 種、裸子植物 7 科 31 種、被子植物（単子葉・真正双子葉以外）9 科 55 種、単子葉植物 32 科 682 種、真正双子葉植物 129 科 1735 種となっています。また、ダム湖環境基図作成調査を実施した 17 ダムを合わせた全 42 ダムでは、209 科 2,861 種が確認されました。確認種数の多いダムは、長島ダムの 144 科 894 種となっています。

（注）とりまとめダムについて

平成 18 年度の河川水辺の国勢調査の調査体系の変更に伴い、植物調査では植物相調査、ダム湖環境基図作成調査では、植生図作成調査、群落組成調査、植生断面調査が実施されました。個別の種に関する分析では、植物調査の結果を用いています。平成 30 年度は、植物相調査のみ実施したダムが 22 ダム、植物相調査とダム湖環境基図作成調査の両方を実施したダムが 3 ダム、ダム湖環境基図作成調査のみ実施したダムが 17 ダムあります。植物調査は、両方を実施した 3 ダムを含む 25 ダムを対象として整理しています。3 ダムは、植物相調査とダム湖環境基図作成調査の結果を合わせて整理しています。

(2) 重要種

今回とりまとめを行った 25 ダムにおいて、68 科 144 種（ダム湖環境基図作成調査を実施したダムを加えた 42 ダムでは 69 科 147 種）の重要種[注)]が確認されました。

植物調査では、確認された重要種のうち、レッドリストのランクごとの内訳をみると、絶滅危惧ⅠA 類（CR）はタカツルラン、ホウキガヤツリ等の 6 種、絶滅危惧ⅠB 類（EN）がナメラサギソウ、ヒイラギソウ等 19 種、絶滅危惧Ⅱ類（VU）がウチョウラン、ミズマツバ等 75 種、準絶滅危惧（NT）がシラン、カワヂシャ等 45 種が確認されました。

（注）重要種について

本資料においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を重要種としました。

・「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物
・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種
・「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト)」(環境省レッドリスト 2018：平成 30 年 5 月 22 日報道発表資料)

絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN)：絶滅の危機に瀕している種
絶滅危惧ⅠA 類（CR)：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
絶滅危惧ⅠB 類（EN)： ⅠA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種
絶滅危惧Ⅱ類（VU)：絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧（NT)：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
情報不足（DD)：評価するだけの情報が不足している種
絶滅のおそれのある地域個体群（LP)：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの.

(3) 国外外来種等

1) 国外外来種の確認状況

今回とりまとめを行った 25 ダムでは、86 科 397 種（ダム湖環境基図作成調査を実施したダムを加えた 42 ダムでは 87 科 399 種）の国外外来種[注 1)]が確認されました。多くのダムで確認された国外外来種として、イタチハギ（総合(重点))、シロツメクサ、オオニシキソウ、メマツヨイグサ、アメリカセンダングサ（総合(その他))、ヒメジョオン（総合(その他))、ヒメム

カシヨモギ、オオアレチノギク、セイヨウタンポポ（総合(重点)）が 20～24 ダムで確認されました。

2）特定外来生物等の確認状況

外来生物法で特定外来生物 注 2) に指定されている種として、サトイモ科のボタンウキクサ、アリノトウグサ科のオオフサモ、ウリ科のアレチウリ、オオバコ科のオオカワヂシャ、キク科のオオキンケイギク、ツルヒヨドリ、オオハンゴンソウ、ナルトサワギクの 8 種（ダム湖環境基図作成調査を実施したダムを加えた 42 ダムでも同様）が確認されました。また、生態系被害防止外来種リスト 注 3) に挙げられている種は 118 種（ダム湖環境基図作成調査を実施したダムを加えた 42 ダムでは 119 種）が確認されました。

（注）国外外来種の選定基準について

注 1) 外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、他の場所から持ち込まれた種は「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。また、国外外来種の選定は、Ⅰ-9～11 ページに掲載した文献およびⅠ-12～13 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

注 2) 特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正及び施行 2018 年 4 月)』により、輸入や飼養等が規制される生物(生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる)です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています（指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む）

注 3) 生態系被害防止外来種リスト（我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト）とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省及び農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性及び社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。また、魚類、植物、哺乳類、両生類、爬虫類、陸上昆虫類においては、国内外来種も一部選定されています。

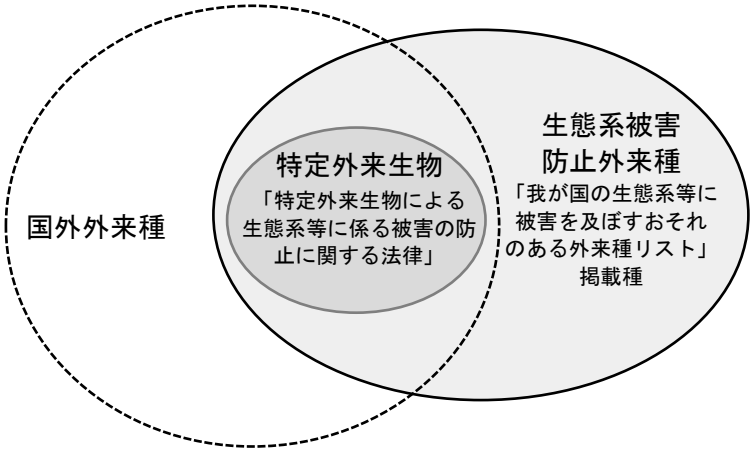


図　（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

植物確認種数一覧（平成 30 年度）

調査内容	地方	ダム名	シダ植物	種子植物				合計
				裸子植物	被子植物			
					基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物	
植物調査	関東	矢木沢ダム	11科 40種	3科 3種	4科 8種	15科 83種	61科 282種	94科 416種
		藤原ダム	18科 64種	4科 12種	6科 11種	20科 162種	83科 467種	131科 716種
		奈良俣ダム	13科 43種	3科 7種	4科 9種	17科 106種	71科 313種	108科 478種
		相俣ダム	17科 68種	3科 8種	6科 14種	22科 208種	86科 559種	134科 857種
		薗原ダム	14科 47種	3科 5種	5科 9種	17科 157種	84科 466種	123科 684種
		品木ダム	16科 49種	3科 8種	5科 13種	15科 140種	76科 468種	115科 678種
		草木ダム	16科 71種	4科 8種	6科 14種	19科 178種	90科 532種	135科 803種
		渡良瀬遊水地	12科 36種	1科 1種	4科 7種	22科 207種	81科 416種	120科 667種
		川俣ダム	16科 51種	3科 10種	4科 8種	12科 89種	68科 347種	103科 505種
		川治ダム	16科 59種	2科 7種	6科 10種	14科 87種	76科 362種	114科 525種
		五十里ダム	16科 61種	2科 6種	6科 10種	14科 121種	81科 456種	119科 654種
		湯西川ダム	12科 38種	3科 8種	6科 8種	16科 92種	72科 350種	109科 496種
		下久保ダム	12科 50種	5科 8種	5科 11種	18科 137種	82科 452種	122科 658種
		二瀬ダム	17科 82種	4科 9種	6科 11種	17科 110種	82科 437種	126科 649種
		荒川調節池	7科 13種	1科 1種	5科 7種	11科 107種	57科 227種	81科 355種
		浦山ダム	17科 83種	4科 10種	4科 10種	18科 135種	81科 478種	124科 716種
		滝沢ダム	17科 89種	3科 9種	5科 11種	16科 132種	83科 489種	124科 730種
	中部	長島ダム※	21科 120種	3科 10種	6科 18種	21科 177種	93科 569種	144科 894種
	近畿	大滝ダム	20科 97種	6科 17種	6科 23種	18科 152種	91科 504種	141科 793種
	中国	苫田ダム	18科 85種	3科 5種	6科 20種	19科 157種	87科 497種	133科 764種
		八田原ダム※	18科 64種	4科 9種	5科 15種	15科 147種	85科 460種	127科 695種
	九州	鶴田ダム	19科 86種	6科 9種	9科 22種	23科 161種	85科 413種	142科 691種
	沖縄	羽地ダム※	21科 57種	3科 3種	6科 16種	15科 97種	79科 266種	124科 439種
		大保ダム	22科 64種	2科 2種	4科 10種	12科 91種	74科 246種	114科 413種
		金武ダム	21科 52種	3科 3種	6科 13種	21科 108種	81科 293種	132科 469種
	（合計25ダム）		**31科 303種**	**7科 31種**	**9科 55種**	**32科 682種**	**129科 1735種**	**208科 2806種**
ダム湖環境基図作成調査	東北	四十四田ダム	7科 21種	2科 3種	5科 10種	10科 50種	58科 183種	82科 267種
		御所ダム	10科 24種	2科 3種	6科 9種	14科 62種	66科 222種	98科 320種
		田瀬ダム	8科 11種	1科 1種	5科 8種	8科 52種	61科 215種	83科 287種
		湯田ダム	12科 29種	2科 2種	5科 8種	13科 45種	59科 203種	91科 287種
		鳴子ダム	8科 17種	2科 2種	4科 5種	8科 35種	48科 164種	70科 223種
		胆沢ダム	11科 26種	3科 4種	5科 8種	15科 68種	68科 254種	102科 360種
	北陸	大町ダム	9科 17種	3科 8種	5科 8種	9科 43種	53科 179種	79科 255種
		三国川ダム	8科 15種	2科 2種	2科 3種	11科 38種	52科 175種	75科 233種
		手取川ダム	10科 13種	3科 5種	3科 4種	9科 25種	50科 129種	75科 176種
	中部	矢作ダム	7科 14種	2科 5種	3科 6種	9科 40種	54科 135種	75科 200種
	四国	中筋川ダム	7科 11種	0科 0種	1科 3種	4科 8種	29科 47種	41科 69種
	九州	竜門ダム	12科 30種	2科 2種	2科 4種	12科 40種	49科 109種	77科 185種
	沖縄	辺野喜ダム	4科 5種	0科 0種	0科 0種	3科 5種	7科 8種	14科 18種
		普久川ダム	10科 11種	0科 0種	1科 2種	3科 4種	17科 28種	31科 45種
		安波ダム	8科 10種	0科 0種	1科 1種	2科 3種	9科 13種	20科 27種
		新川ダム	9科 17種	2科 2種	1科 1種	6科 22種	33科 63種	51科 105種
		福地ダム	10科 12種	0科 0種	1科 2種	7科 25種	23科 49種	41科 88種
	（合計17ダム）		**24科 109種**	**4科 16種**	**7科 26種**	**23科 213種**	**96科 698種**	**154科1062種**
植物相＋基図調査の合計（全42ダム）			**31科 305種**	**7科 31種**	**9科 57種**	**32科 699種**	**130科 1769種**	**209科2861種**

（注）※植物相調査とダム湖環境基図作成調査の両方を実施したダム。植物相調査とダム湖環境基図作成調査の結果を合わせて整理。

※ウマノスズクサ科、クスノキ科、コショウ科、ジュンサイ科、スイレン科、センリョウ科、ドクダミ科、バンレイシ科、マツブサ科、モクレン科の植物は、基部被子植物として整理。

植物重要種一覧（平成30年度）＜1＞

No.	科和名	種和名	学名	選定基準			確認ダム数	
				①	②	③	植物	基図
1	ヒカゲノカズラ科	スギラン	*Phlegmariurus cryptomerinus*			VU	2	0
2	イワヒバ科	ツルカタヒバ	*Selaginella flagellifera*			NT	3	0
3	イワヒバ科	イヌカタヒバ	*Selaginella moellendorffii*			VU	1	0
4	ミズニラ科	ミズニラ	*Isoetes japonica*			NT	1	0
5	ハナヤスリ科	トネハナヤスリ	*Ophioglossum namegatae*			VU	1	0
6	マツバラン科	マツバラン	*Psilotum nudum*			NT	2	0
7	カニクサ科	カンザシワラビ	*Schizaea dichotoma*			EN	1	0
8	コバノイシカグマ科	オオイシカグマ	*Microlepia speluncae*			VU	1	0
9	イノモトソウ科	タキミシダ	*Antrophyum obovatum*			EN	1	0
10	イノモトソウ科	ヒメウラジロ	*Cheilanthes argentea*			VU	2	0
11	チャセンシダ科	オクタマシダ	*Asplenium pseudowilfordii*			VU	1	0
12	ヒメシダ科	ヒメミゾシダ	*Thelypteris gymnocarpa ssp.amabilis*			NT	1	0
13	ウラボシ科	ミョウギシダ	*Goniophlebium someyae*			EN	1	0
14	ウマノスズクサ科	キンチャクアオイ	*Asarum hexalobum var.perfectum*			VU	1	0
15	サトイモ科	マイゾルテンナンショウ	*Arisaema heterophyllum*			VU	1	0
16	サトイモ科	ユキモチソウ	*Arisaema sikokianum*			VU	1	0
17	トチカガミ科	マルミスブタ	*Blyxa aubertii*			VU	1	0
18	トチカガミ科	スブタ	*Blyxa echinosperma*			VU	1	0
19	トチカガミ科	ヒロハトリゲモ	*Najas chinensis*			VU	1	0
20	トチカガミ科	イトトリゲモ	*Najas gracillima*			NT	1	0
21	トチカガミ科	ミズオオバコ	*Ottelia alismoides*			VU	1	0
22	ヒルムシロ科	イトモ	*Potamogeton berchtoldii*			NT	1	1
23	ホンゴウソウ科	ホンゴウソウ	*Sciaphila nana*			VU	1	0
24	シュロソウ科	オオシロショウジョウバカマ	*Heloniopsis leucantha*			VU	1	0
25	ラン科	コアニチドリ	*Amitostigma kinoshitae*			VU	1	0
26	ラン科	タネガシマムヨウラン	*Aphyllorchis montana*			EN	1	0
27	ラン科	ナリヤラン	*Arundina graminifolia*			EN	1	0
28	ラン科	シラン	*Bletilla striata*			NT	5	0
29	ラン科	マメヅタラン	*Bulbophyllum drymoglossum*			NT	1	0
30	ラン科	ムギラン	*Bulbophyllum inconspicuum*			NT	2	0
31	ラン科	エビネ	*Calanthe discolor*			NT	5	1
32	ラン科	キンセイラン	*Calanthe nipponica*			VU	3	0
33	ラン科	ナツエビネ	*Calanthe puberula*			VU	2	0
34	ラン科	サルメンエビネ	*Calanthe tricarinata*			VU	2	1
35	ラン科	ツルラン	*Calanthe triplicata*			VU	3	1
36	ラン科	キンラン	*Cephalanthera falcata*			VU	3	0
37	ラン科	クマガイソウ	*Cypripedium japonicum*			VU	1	0
38	ラン科	タカツルラン	*Erythrorchis altissima*			CR	1	0
39	ラン科	モミラン	*Gastrochilus toramanus*			VU	1	0
40	ラン科	ハルザキヤツシロラン	*Gastrodia nipponica*			VU	1	0
41	ラン科	ナメラサギソウ	*Habenaria pantlingiana*			EN	2	0
42	ラン科	フウラン	*Neofinetia falcata*			VU	1	0
43	ラン科	ムカゴサイシン	*Nervilia nipponica*			EN	1	0
44	ラン科	カクチョウラン	*Phaius tankervilleae*			VU	2	0
45	ラン科	ウチョウラン	*Ponerorchis graminifolia*			VU	4	0
46	ラン科	コウトウシラン	*Spathoglottis plicata*			VU	1	0
47	アヤメ科	ヒメシャガ	*Iris gracilipes*			NT	2	0
48	ミズアオイ科	ミズアオイ	*Monochoria korsakowii*			NT	1	0
49	ガマ科	ミクリ	*Sparganium erectum*			NT	1	0
50	カヤツリグサ科	ジョウロウスゲ	*Carex capricornis*			VU	1	0
51	カヤツリグサ科	ヌマアゼスゲ	*Carex cinerascens*			VU	1	0
52	カヤツリグサ科	ハタベスゲ	*Carex latisquamea*			EN	1	0
53	カヤツリグサ科	トックリスゲ	*Carex rhynchachaenium*			CR	0	1
54	カヤツリグサ科	オキナワヒメナキリ	*Carex tamakii*			NT	2	4
55	カヤツリグサ科	ホウキガヤツリ	*Cyperus distans*			CR	1	0
56	カヤツリグサ科	カンエンガヤツリ	*Cyperus exaltatus var.iwasakii*			VU	1	0
57	カヤツリグサ科	コツブヌマハリイ	*Eleocharis parvinux*			VU	1	0
58	カヤツリグサ科	ハタケテンツキ	*Fimbristylis stauntonii*			EN	1	0
59	カヤツリグサ科	ツクシアブラガヤ	*Scirpus rosthornii var.kiushuensis*			EN	1	0
60	イネ科	ヒメコヌカグサ	*Agrostis valvata*			NT	1	0
61	イネ科	ツクシガヤ	*Chikusichloa aquatica*			VU	1	0
62	イネ科	タイワンアシカキ	*Leersia hexandra*			NT	1	0
63	ケシ科	ナガミノツルケマン	*Corydalis raddeana*			NT	1	1
64	キンポウゲ科	アズマレイジンソウ	*Aconitum pterocaule var.pterocaule*			NT	1	0
65	キンポウゲ科	コキツネノボタン	*Ranunculus chinensis*			VU	1	0
66	キンポウゲ科	ハルカラマツ	*Thalictrum baicalense*			VU	1	0
67	キンポウゲ科	ノカラマツ	*Thalictrum simplex var.brevipes*			VU	1	0
68	ツゲ科	タイワンアサマツゲ	*Buxus microphylla var.sinica*			CR	1	0
69	ボタン科	ヤマシャクヤク	*Paeonia japonica*			NT	2	1
70	マンサク科	アテツマンサク	*Hamamelis japonica var.bitchuensis*			NT	1	0
71	スグリ科	ヤシャビシャク	*Ribes ambiguum*			NT	2	0
72	ベンケイソウ科	ツメレンゲ	*Orostachys japonica*			NT	1	0
73	ベンケイソウ科	アズマツメクサ	*Tillaea aquatica*			NT	1	0
74	タコノアシ科	タコノアシ	*Penthorum chinense*			NT	1	0
75	アリノトウグサ科	タチモ	*Myriophyllum ussuriense*			NT	0	1
76	マメ科	オオバネムノキ	*Albizia kalkora*			EN	1	0
77	クロウメモドキ科	ヤエヤマネコノチチ	*Rhamnella franguloides var.inaequilatera*			VU	3	1
78	イラクサ科	タイワントリアシ	*Boehmeria formosana*			VU	1	0
79	イラクサ科	トキホコリ	*Elatostema densiflorum*			VU	3	0
80	イラクサ科	クニガミサンショウヅル	*Elatostema suzukii*			NT	3	1

植物重要種一覧（平成 30 年度）＜2＞

No.	科和名	種和名	学名	選定基準			確認ダム数	
				①	②	③	植物	基図
81	バラ科	シマカナメモチ	*Photinia wrightiana*			NT	1	0
82	バラ科	シロヤマブキ	*Rhodotypos scandens*			EN	1	0
83	バラ科	サナギイチゴ	*Rubus pungens*			VU	2	0
84	バラ科	タイワンウラジロイチゴ	*Rubus swinhoei*			EN	1	0
85	ブナ科	ハナガガシ	*Quercus hondae*			VU	1	0
86	カバノキ科	サクラバハンノキ	*Alnus trabeculosa*			NT	1	0
87	トウダイグサ科	ノウルシ	*Euphorbia adenochlora*			NT	1	0
88	コミカンソウ科	アカハダコバンノキ	*Margaritaria indica*			CR	1	0
89	ヤナギ科	ユビソヤナギ	*Salix hukaoana*			VU	1	0
90	スミレ科	タチスミレ	*Viola raddeana*			VU	1	0
91	オトギリソウ科	アゼオトギリ	*Hypericum oliganthum*			EN	1	0
92	ミソハギ科	ミズマツバ	*Rotala mexicana*			VU	5	1
93	アカバナ科	トダイアカバナ	*Epilobium platystigmatosum*			VU	1	0
94	アカバナ科	ウスゲチョウジタデ	*Ludwigia epilobioides ssp.greatrexii*			NT	1	0
95	ノボタン科	コバノミヤマノボタン	*Bredia okinawensis*			VU	1	0
96	ウルシ科	チャンチンモドキ	*Choerospondias axillaris*			EN	1	0
97	アブラナ科	コイヌガラシ	*Rorippa cantoniensis*			NT	3	1
98	タデ科	ナガバノウナギツカミ	*Persicaria hastatosagittata*			NT	1	0
99	タデ科	ホソバイヌタデ	*Persicaria trigonocarpa*			NT	1	0
100	タデ科	コギシギシ	*Rumex dentatus ssp.klotzschianus*			VU	2	0
101	タデ科	ノダイオウ	*Rumex longifolius*			VU	4	0
102	モウセンゴケ科	シロバナナガバノイシモチソウ	*Drosera makinoi*			VU	1	0
103	アジサイ科	ウメウツギ	*Deutzia uniflora*			VU	1	0
104	アジサイ科	リュウキュウコンテリギ	*Hortensia liukiuensis*			VU	3	1
105	サカキ科	マメヒサカキ	*Eurya emarginata var.minutissima*			VU	1	0
106	カキノキ科	ヤエヤマコクタン	*Diospyros egbertwalkeri*			NT	2	0
107	サクラソウ科	ノジトラノオ	*Lysimachia barystachys*			VU	1	0
108	サクラソウ科	サクラソウ	*Primula sieboldii*			NT	1	0
109	ハイノキ科	ミヤマシロバイ	*Symplocos sonoharae*			VU	1	0
110	ツツジ科	ケラマツツジ	*Rhododendron scabrum*			VU	1	1
111	アカネ科	ハナムグラ	*Galium tokyoense*			VU	1	0
112	アカネ科	ハクチョウゲ	*Serissa japonica*			EN	1	0
113	リンドウ科	ホソバノツルリンドウ	*Pterygocalyx volubilis*			VU	1	0
114	リンドウ科	イヌセンブリ	*Swertia tosaensis*			VU	1	0
115	マチン科	ヒメナエ	*Mitrasacme indica*			VU	1	0
116	キョウチクトウ科	チョウジソウ	*Amsonia elliptica*			NT	1	0
117	モクセイ科	ウスギモクセイ	*Osmanthus fragrans var.thunbergii*			NT	1	0
118	モクセイ科	ヤナギバモクセイ	*Osmanthus insularis var.okinawensis*			EN	1	0
119	オオバコ科	オオアブノメ	*Gratiola japonica*			VU	1	0
120	オオバコ科	ハマクワガタ	*Veronica javanica*			VU	2	0
121	オオバコ科	イヌノフグリ	*Veronica polita*			VU	1	0
122	オオバコ科	カワヂシャ	*Veronica undulata*			NT	5	0
123	ゴマノハグサ科	キタミソウ	*Limosella aquatica*			VU	1	0
124	ゴマノハグサ科	ゴマノハグサ	*Scrophularia buergeriana*			VU	1	0
125	シソ科	ヒイラギソウ	*Ajuga incisa*			EN	2	0
126	シソ科	タチキランソウ	*Ajuga makinoi*			NT	1	0
127	シソ科	オキナワヤブムラサキ	*Callicarpa oshimensis var.okinawensis*			VU	2	0
128	シソ科	ミゾコウジュ	*Salvia plebeia*			NT	4	0
129	ハマウツボ科	ゴマクサ	*Centranthera cochinchinensis var.lutea*			VU	1	0
130	タヌキモ科	イヌタヌキモ	*Utricularia australis*			NT	1	0
131	ミツガシワ科	ヒメシロアサザ	*Nymphoides coreana*			VU	1	0
132	ミツガシワ科	アサザ	*Nymphoides peltata*			NT	1	0
133	キク科	マルバテイショウソウ	*Ainsliaea fragrans*			VU	1	0
134	キク科	ナガバハグマ	*Ainsliaea oblonga*			VU	1	0
135	キク科	イワヨモギ	*Artemisia gmelinii*			VU	4	0
136	キク科	アワコガネギク	*Chrysanthemum seticuspe f.boreale*			NT	4	0
137	キク科	アイヅヒメアザミ	*Cirsium aidzuense*			CR	1	0
138	キク科	イズハハコ	*Eschenbachia japonica*			VU	2	0
139	キク科	フジバカマ	*Eupatorium japonicum*			NT	1	0
140	キク科	リュウキュウツワブキ	*Farfugium japonicum var.luchuense*			NT	1	4
141	キク科	ホソバオグルマ	*Inula linariifolia*			VU	1	0
142	キク科	ヤナギニガナ	*Ixeridium laevigatum*			VU	1	0
143	キク科	アキノハハコグサ	*Pseudognaphalium hypoleucum*			EN	1	0
144	キク科	コケタンポポ	*Solenogyne mikadoi*			VU	0	1
145	セリ科	イヌトウキ	*Angelica shikokiana*			VU	1	0
146	セリ科	エキサイゼリ	*Apodicarpum ikenoi*			NT	1	0
147	セリ科	シムラニンジン	*Pterygopleurum neurophyllum*			VU	1	0
			種数合計	0種	0種	147種	144種	17種

選定基準
①文化財保護法
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕(平成 5 年)
③環境省「レッドリスト 2017」掲載種
CR ： 絶滅危惧ⅠA 類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
EN ： 絶滅危惧ⅠB 類 － ⅠA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
VU ： 絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種
NT ： 準絶滅危惧 － 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
DD ： 情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種
LP ： 絶滅のおそれのある地域個体群 －地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの.

植物国外外来種一覧（平成30年度）＜1＞

| No. | 科和名 | 種和名 | 学名 | 外来種 | 植物相 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 確認ダム数 | 基図 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

植物国外外来種一覧（平成30年度）＜2＞

| No. | 科和名 | 種和名 | 学名 | 外来種 | 植物相 | | |

植物国外外来種一覧（平成30年度）＜3＞

| No. | 科和名 | 種和名 | 学名 | 外来種 | 植物相 | | |

植物国外外来種一覧（平成30年度）＜4＞

| No. | 科和名 | 種和名 | 学名 | 外来種 | 植物相 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 確認ダム数 | 基図 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

植物国外外来種一覧（平成30年度）＜5＞

| No. | 科和名 | 種和名 | 学名 | 外来種 | 植物相 | | |

植物国外外来種一覧（平成30年度）＜6＞

| No. | 科和名 | 種和名 | 学名 | 外来種 | 植物相 | | |

植物国外外来種一覧（平成 30 年度）＜7＞

| No. | 科和名 | 種和名 | 学名 | 外来種 | 植物相 | | |

植物国外外来種一覧（平成 30 年度）＜8＞

| No. | 科和名 | 種和名 | 学名 | 外来種 | 植物相 | | |

注）●◎は確認（うち◎は、P4-85～P4-87 に示す分析対象種のうち、当該ダム等で今回初確認）を示す。
凡例）
「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種
　特定：「特定外来生物法」における特定外来生物
「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）掲載種」
　定着（その他）：定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、導入の予防や水際での監視、野外への逸出・定着の防止、発見した場合の早期防除が必要な、定着を予防する外来種のうち、侵入の情報はあるが、定着は確認されていない種。
　総合対策（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種。
　総合対策（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種。
　総合対策（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種。
　産業管理：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種。
※：植物相調査とダム湖環境基図作成調査の両方を実施したダム。植物相調査とダム湖環境基図作成調査の結果を合わせて整理。

4.2 生物多様性

日本の生物多様性の危機の原因の一つとして、「外来種など人為的に持ち込まれたものによる生態系の攪乱」があげられています。

植物では、園芸用に輸入された種や飼料穀物に紛れ込んだ種子の自然界への逸出等に伴って、本来は日本に生育しない国外の種が侵入し、自然界へ広がっている例が数多くみられます。外来植物の侵入は、在来植物群集の攪乱を引き起こし、時には花粉症等の健康被害の要因となることが知られています。また、これらの外来植物を食草とする外来の陸上昆虫類等の生息基盤にもなります。ダム湖周辺で確認された場合は、種子が水の流れによって運ばれることもあるため、ダム下流の河川に広く影響を及ぼす可能性があります。

ここでは、生態系の人為的な攪乱状況を明らかにするために、国外外来種のうち特定外来生物※1に指定されている種や、生態系被害防止外来種リスト※2掲載種の確認状況について整理しました。

(1) 特定外来生物等の分布状況（生物多様性への攪乱）

・特定外来生物に指定されたボタンウキクサ、オオフサモ、アレチウリ、オオカワヂシャ、オオキンケイギク、ツルヒヨドリ、オオハンゴンソウ、ナルトサワギクの 8 種を今回とりまとめ対象ダムで確認

外来植物の侵入は、在来植物群集の攪乱を引き起こし、時には花粉症等の健康被害の要因となることが知られています。今回とりまとめを行った 41 ダムでは、特定外来生物に指定されている植物 16 種類のうち 8 種が確認されました。これらが確認されたほとんどのダムでは前巡目より継続して確認されており、繁殖力の強さがうかがえます。

特定外来生物の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (81 ダム)	2 巡目調査 (79 ダム)	3 巡目調査 (97 ダム)	4 巡目調査 (111 ダム)	5 巡目調査 (41ダム)	今回確認
アゾラ・クリスタータ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
ナガエツルノゲイトウ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔1.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
ナガエモウセンゴケ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
アレチウリ	22ダム 〔27.2%〕	33ダム 〔41.8%〕	38ダム 〔39.2%〕	40ダム 〔36.0%〕	20ダム 〔48.8%〕	○
ルドウィギア・グランディフロラ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
オオフサモ	1 ダム 〔1.2%〕	1 ダム 〔1.3%〕	4 ダム 〔4.1%〕	4 ダム 〔3.6%〕	2ダム 〔4.9%〕	○
ブラジルチドメグサ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
オオカワヂシャ	2 ダム 〔2.5%〕	3 ダム 〔3.8%〕	8 ダム 〔8.2%〕	14ダム 〔12.6%〕	8ダム 〔19.5%〕	○
オオキンケイギク	3 ダム 〔3.7%〕	15ダム 〔19.0%〕	27ダム 〔27.8%〕	29ダム 〔26.1%〕	18ダム 〔43.9%〕	○
ミズヒマワリ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
ツルヒヨドリ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔0.9%〕	2ダム 〔4.9%〕	○
オオハンゴンソウ	20ダム 〔24.7%〕	29ダム 〔36.7%〕	36ダム 〔37.1%〕	35ダム 〔31.5%〕	13ダム 〔31.7%〕	○
ナルトサワギク	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	2ダム 〔4.9%〕	○
ビーチグラス	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
スパルティナ属	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
ボタンウキクサ	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔1.3%〕	2 ダム 〔2.1%〕	1 ダム 〔0.9%〕	2ダム 〔4.9%〕	○

生態系被害防止外来種リスト掲載種の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (81 ダム)	2 巡目調査 (79 ダム)	3 巡目調査 (97 ダム)	4 巡目調査 (111 ダム)	5 巡目調査 (41 ダム)	今回確認
イタチハギ	39 ダム 〔48.1%〕	51 ダム 〔64.6%〕	80 ダム 〔82.5%〕	91 ダム 〔82.0%〕	36 ダム 〔87.8%〕	○
ハリエンジュ	52 ダム 〔64.2%〕	54 ダム 〔68.4%〕	69 ダム 〔71.1%〕	70 ダム 〔63.1%〕	26 ダム 〔63.4%〕	○
オオブタクサ	14 ダム 〔17.3%〕	23 ダム 〔29.1%〕	31 ダム 〔32.0%〕	44 ダム 〔39.6%〕	24 ダム 〔58.5%〕	○
セイタカアワダチソウ	48 ダム 〔59.3%〕	57 ダム 〔72.2%〕	78 ダム 〔80.4%〕	89 ダム 〔80.2%〕	35 ダム 〔85.4%〕	○
オオオナモミ	42 ダム 〔51.9%〕	47 ダム 〔59.5%〕	65 ダム 〔67.0%〕	71 ダム 〔64.0%〕	28 ダム 〔68.3%〕	○
カモガヤ	64 ダム 〔79.0%〕	68 ダム 〔86.1%〕	84 ダム 〔86.6%〕	84 ダム 〔75.7%〕	32 ダム 〔78.0%〕	○
シナダレスズメガヤ	36 ダム 〔44.4%〕	49 ダム 〔62.0%〕	63 ダム 〔64.9%〕	54 ダム 〔48.6%〕	22 ダム 〔53.7%〕	○
オニウシノケグサ	48 ダム 〔59.3%〕	64 ダム 〔81.0%〕	84 ダム 〔86.6%〕	97 ダム 〔87.4%〕	35 ダム 〔85.4%〕	○
ネズミムギ・ホソムギ	35 ダム 〔43.2%〕	36 ダム 〔45.6%〕	47 ダム 〔48.5%〕	41 ダム 〔36.9%〕	17 ダム 〔41.5%〕	○

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
※〔 〕内は確認ダム数の調査実施ダム数に対する％を示す。

今回のとりまとめ対象とした 41 ダムでは、特定外来生物に指定されている植物 16 種類のうち、ボタンウキクサ、オオフサモ、アレチウリ、オオカワヂシャ、オオキンケイギク、ツルヒヨドリ、オオハンゴンソウ、ナルトサワギクの 8 種が確認されました。

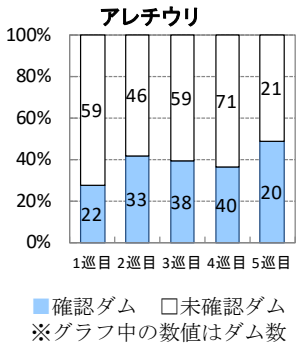
ここでは、これらの特定外来生物のうち、今まで河川水辺の国勢調査で確認されたことがある種と、生態系被害防止外来種リストに挙げられている種でダム湖周辺における代表的な外来植物の 1～5 巡目の確認状況を示しました。代表的な外来植物としては、緑化植物として導入された種や、水位変動によって分布面積が変動する種といった視点より、イタチハギ、ハリエンジュ、オオブタクサ、セイタカアワダチソウ、オオオナモミ、カモガヤ、シナダレスズメガヤ、オニウシノケグサ、ネズミムギ、ホソムギを選定しました。なお、ネズミムギ、ホソムギについては、両種の交雑により区別の難しい個体が多く野生化しており、調査者が異なれば別の種に同定している可能性が考えられるため、両種をあわせて整理することとしました。

今回確認された種について、全国の確認状況を示します。

■特定外来生物

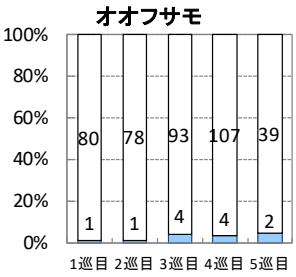
アレチウリは、今回対象とした 41 ダムのうち 20 ダムで確認されました。本種は定着力が強く、一度分布が確認されるとその後の調査では継続して確認されることが多いことから、現在、未確認のダムにおいては、本種の侵入を防ぐことが最も重要な対策の一つであると考えられます。

アレチウリ（渡良瀬遊水地・10 月）



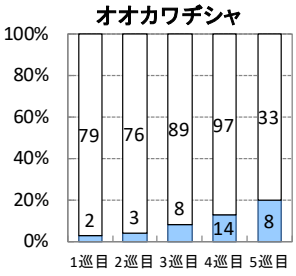
オオフサモは、今回対象とした 41 ダムのうち、関東の渡良瀬遊水地、沖縄の金武ダムの 2 ダムで確認されました。

オオフサモ（渡良瀬遊水地・10 月）



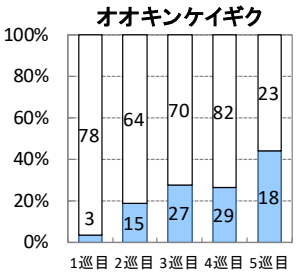
オオカワヂシャは、今回対象とした 41 ダムのうち、関東の下久保ダム、渡良瀬遊水地、五十里ダム、浦山ダム、近畿の大滝ダム、中国の殿ダム、苫田ダム、八田原ダムの 8 ダムで確認されました。

オオカワヂシャ（苫田ダム・6 月）



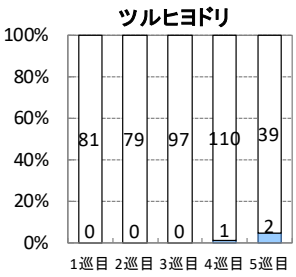
オオキンケイギクは、今回対象とした 41 ダムのうち東北の 3 ダム、関東の 6 ダム、中部の 3 ダム、中国の 6 ダムの 18 ダムで確認されました。

オオキンケイギク（渡良瀬遊水地・5 月）



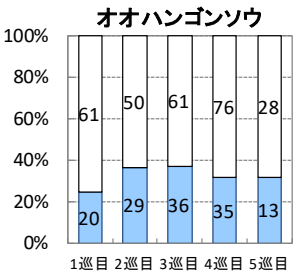
ツルヒヨドリは、今回対象とした 41 ダムのうち、沖縄の羽地ダム、金武ダムの 2 ダムで確認されました。

ツルヒヨドリ（羽地ダム・5 月）



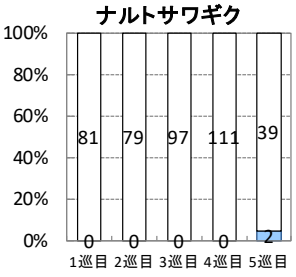
オオハンゴンソウは、今回対象とした 41 ダムのうち、北海道の 1 ダム、東北の 4 ダム、関東の 5 ダム、中部の 2 ダム、中国の 1 ダムの 13 ダムで確認されました。

オオハンゴンソウ（藤原ダム・9 月）



ナルトサワギクは、今回対象とした 41 ダムのうち、近畿の大滝ダム、四国の大渡ダムの 2 ダムで確認されました。

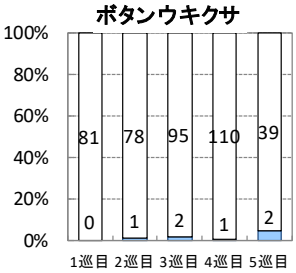
ナルトサワギク（大滝ダム・5 月）



■確認ダム　□未確認ダム
※グラフ中の数値はダム数

ボタンウキクサは、今回対象とした 41 ダムのうち、九州の鶴田ダム、沖縄の金武ダムの 2 ダムで確認されました。

ボタンウキクサ（鶴田ダム・10 月）

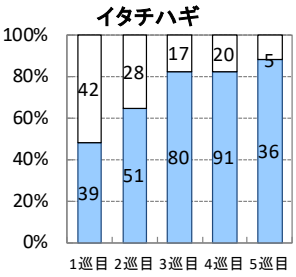


■生態系被害防止外来種リスト掲載種

イタチハギは、今回対象とした 41 ダムのうち北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州の 36 ダムで確認されました。

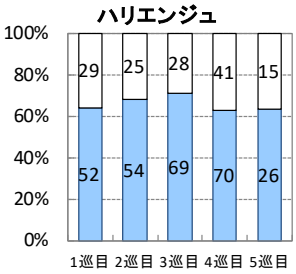
沖縄では確認されませんでした。

イタチハギ（奈良俣ダム・6 月）

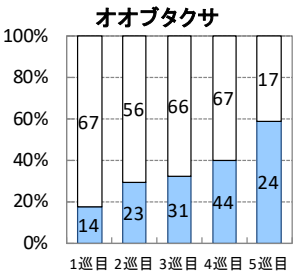


ハリエンジュは、今回対象とした 41 ダムのうち東北、関東、北陸、中部、近畿、中国の 26 ダムで確認されました。

ハリエンジュ（渡良瀬遊水地・5 月）

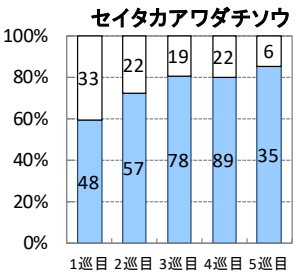


オオブタクサは、今回対象とした 41 ダムのうち東北、関東、中部、中国、九州の 24 ダムで確認されました。



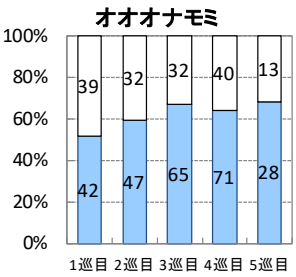
セイタカアワダチソウは、今回対象とした 41 ダムのうち東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州、沖縄の 35 ダムで確認されました。

セイタカアワダチソウ（大保ダム・5 月）



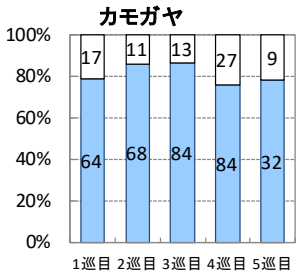
オオオナモミは、今回対象とした 41 ダムのうち東北、関東、北陸、中部、中国、四国、九州の 28 ダムで確認されました。

オオオナモミ（鶴田ダム・5 月）

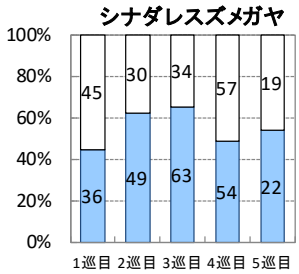


■確認ダム　□未確認ダム
※グラフ中の数値はダム数

カモガヤは、今回対象とした 41 ダムのうち北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国の 32 ダムで確認されました。

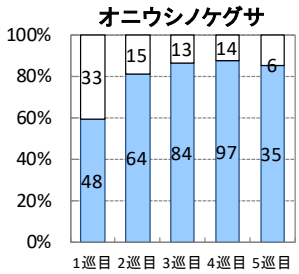


シナダレスズメガヤは、今回対象とした 41 ダムのうち、東北、関東、中部、近畿、中国、九州の 22 ダムで確認されました。

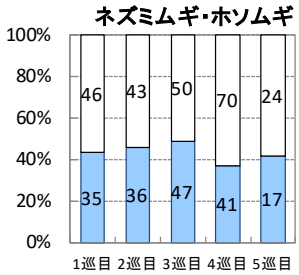


オニウシノケグサは、今回対象とした 41 ダムのうち、北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州の 35 ダムで確認されました。

沖縄では確認されませんでした。



ネズミムギ、ホソムギは、今回対象とした 41 ダムのうち、東北、関東、中部、近畿、中国の 17 ダムで確認されました。



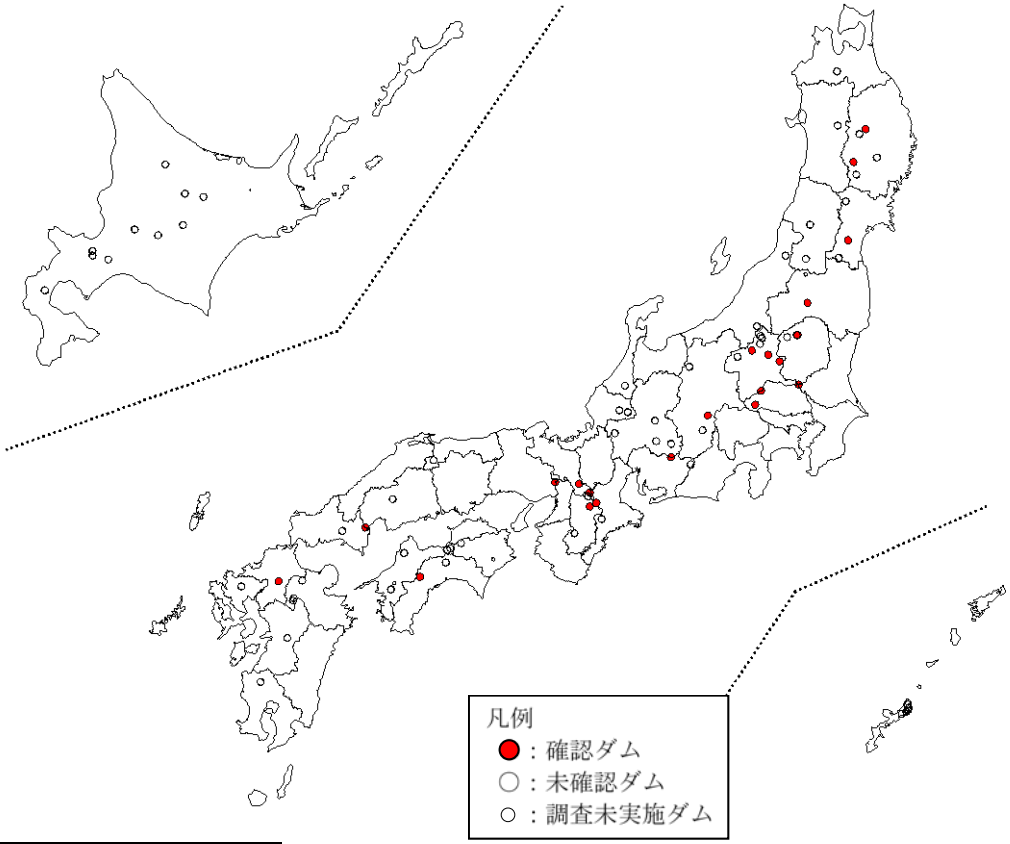
■確認ダム　□未確認ダム
※グラフ中の数値はダム数

※1 特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正及び施行 2014 年 6 月）』により、輸入や飼養等が規制される生物（生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる）です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています（指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む）。

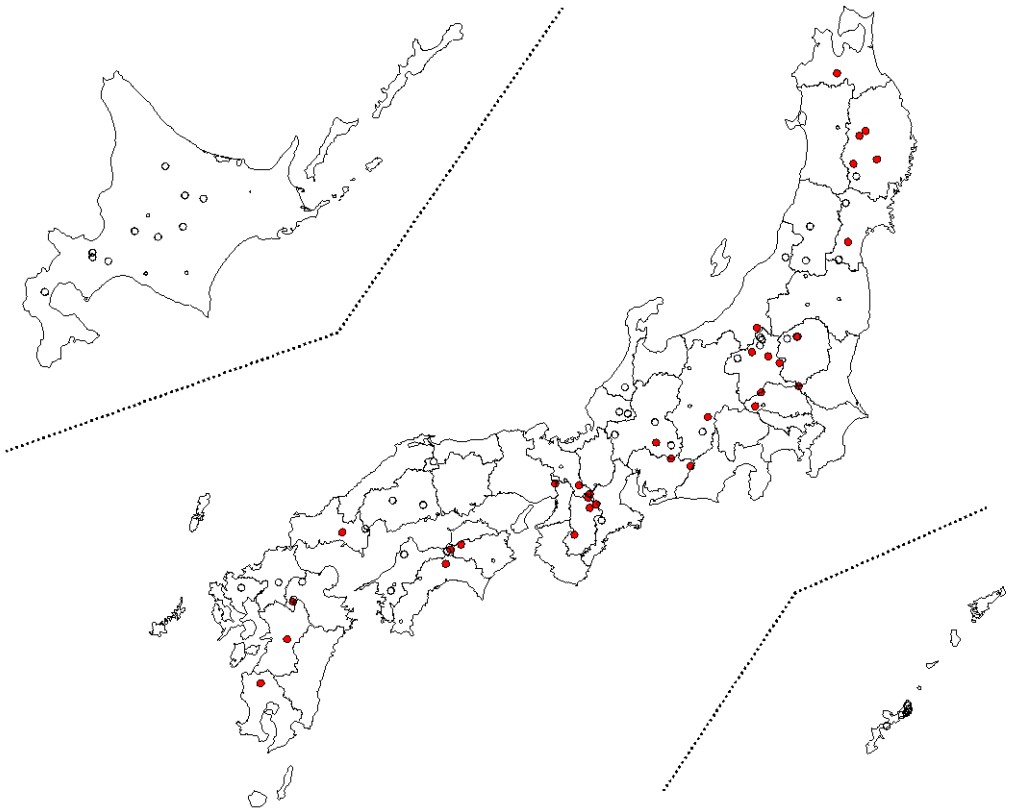
※2 生態系被害防止外来種リスト（我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト）とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省及び農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性及び社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。

参考文献：1）日本生態学会（2002）外来種ハンドブック, 地人書館

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

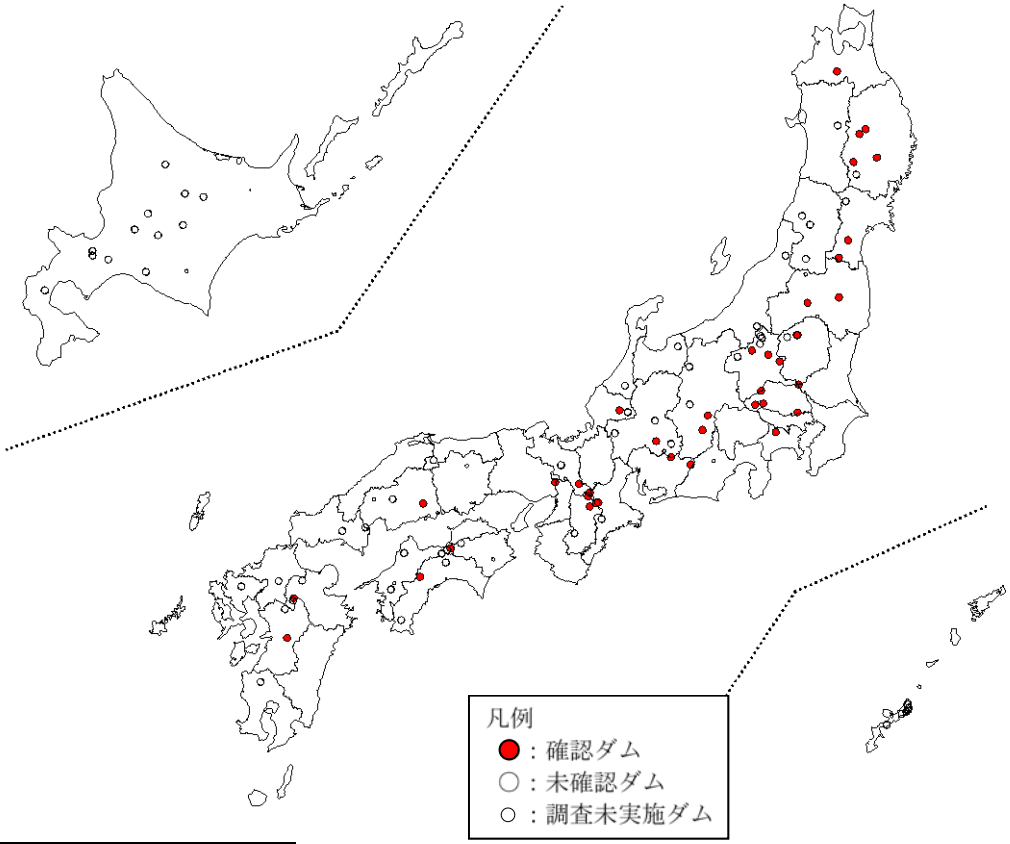


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

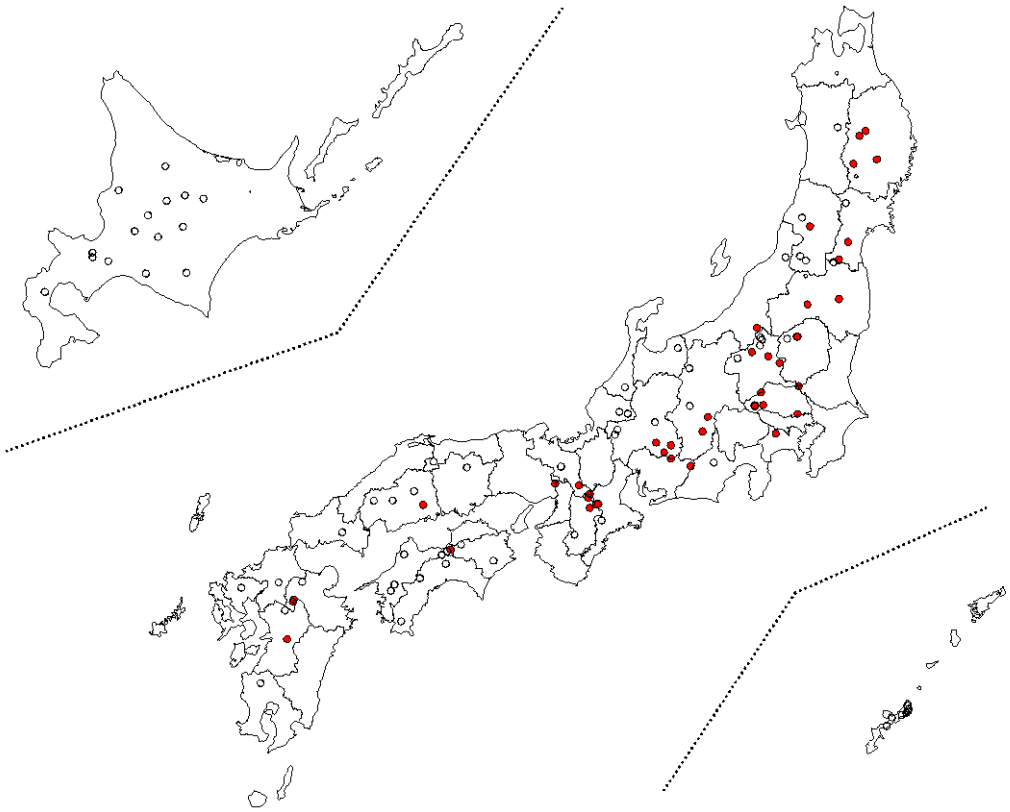


アレチウリ（特定外来生物）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

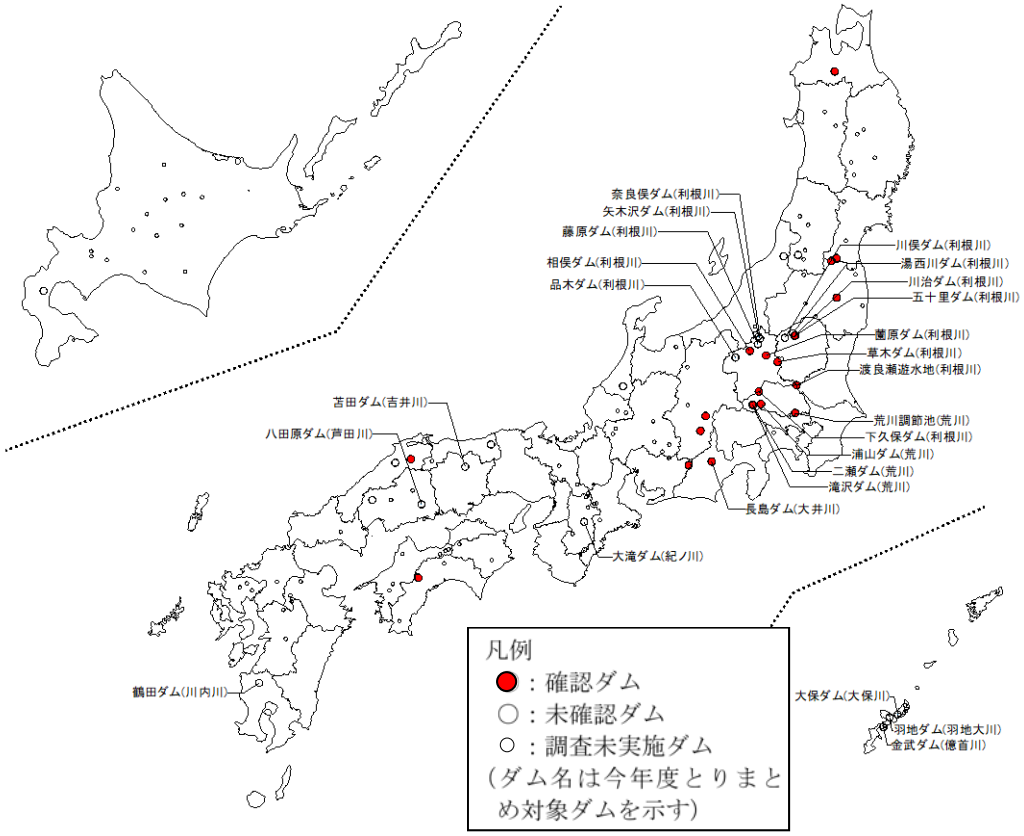


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



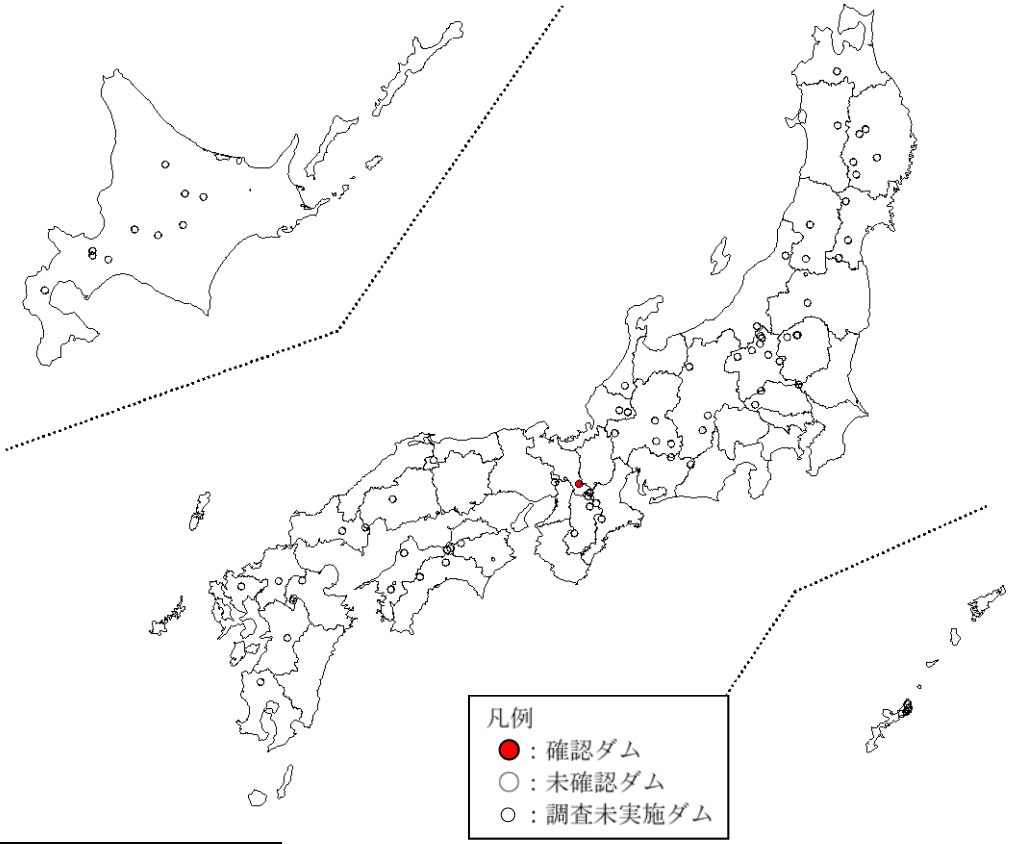
アレチウリ（特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

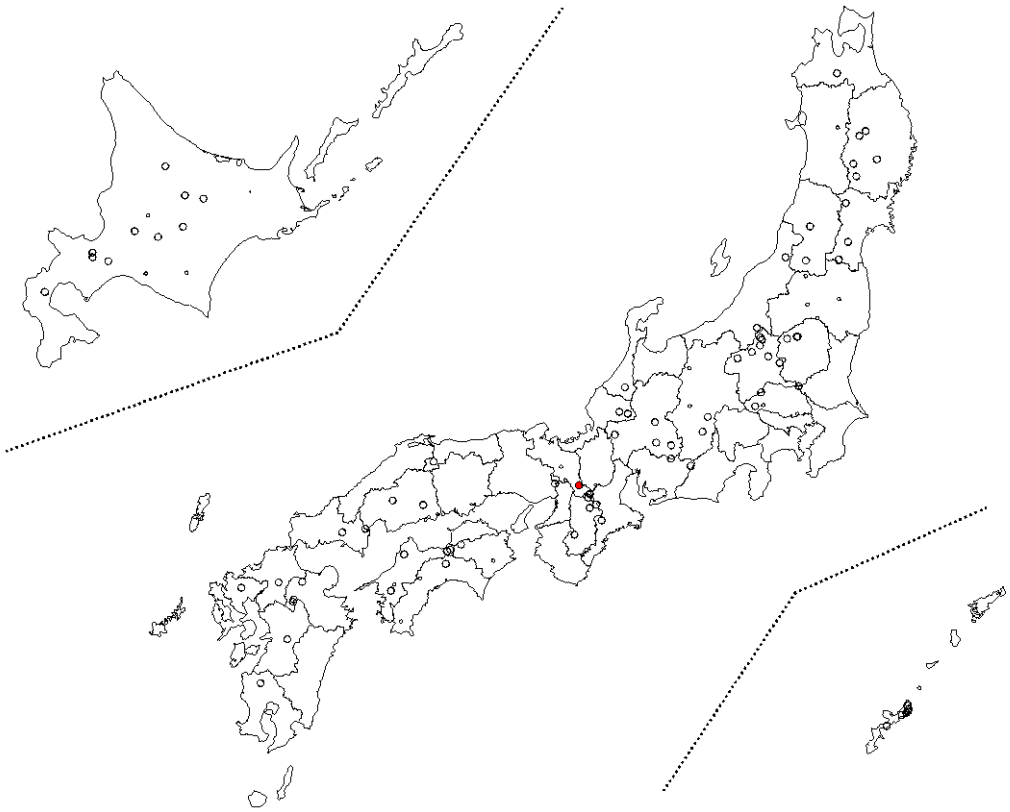


アレチウリ(特定外来生物)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

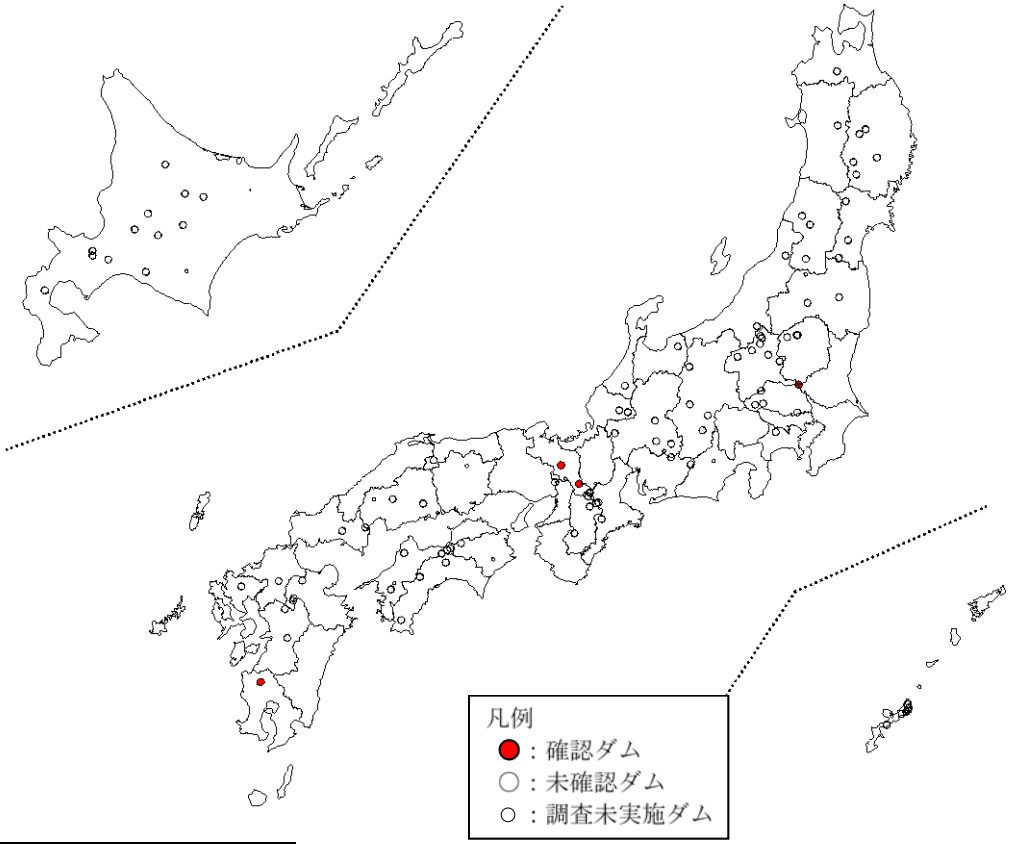


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

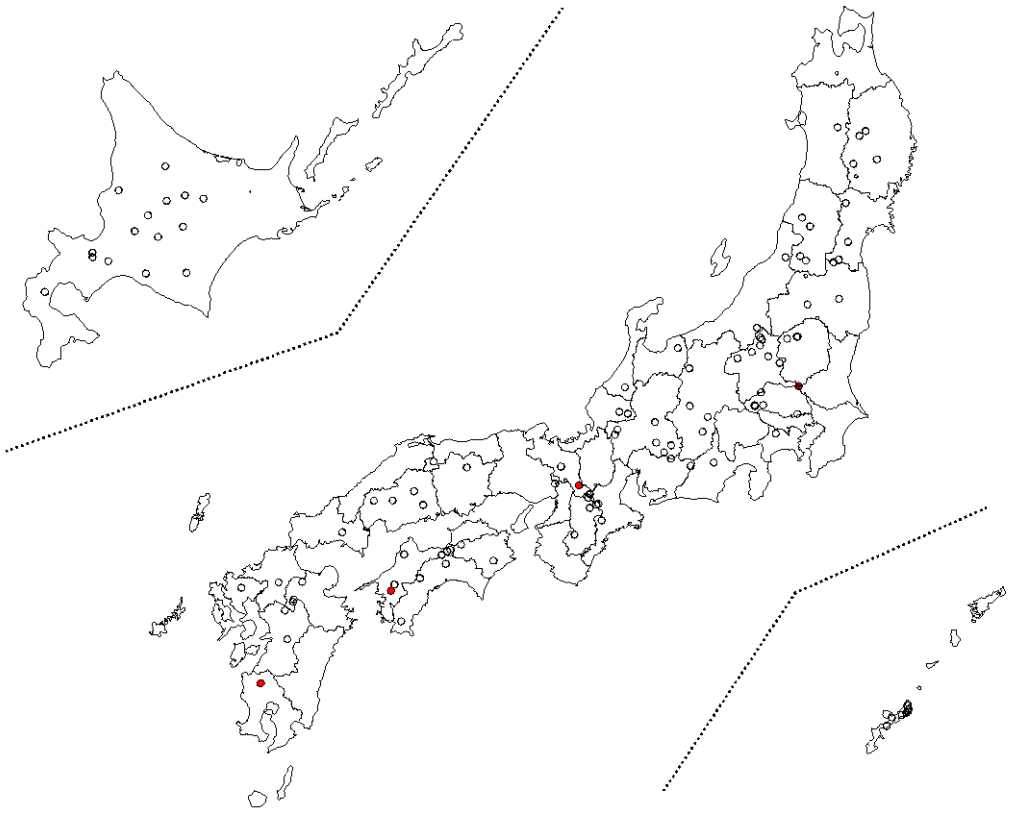


オオフサモ(特定外来生物)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

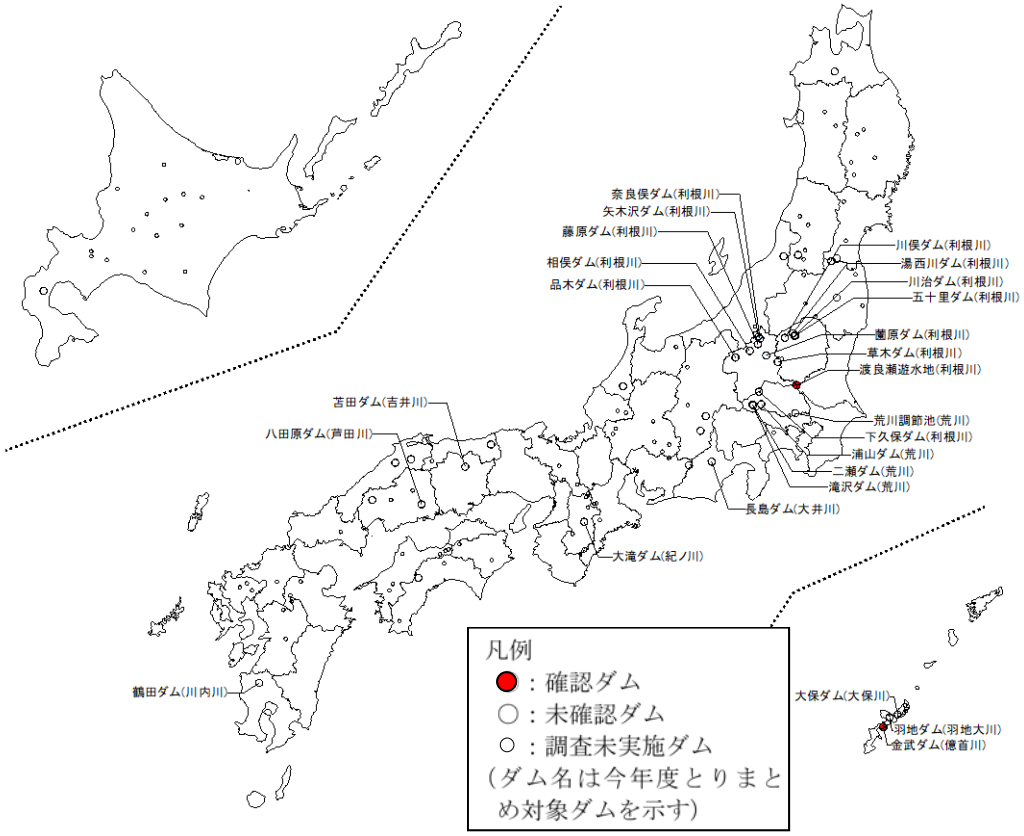


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



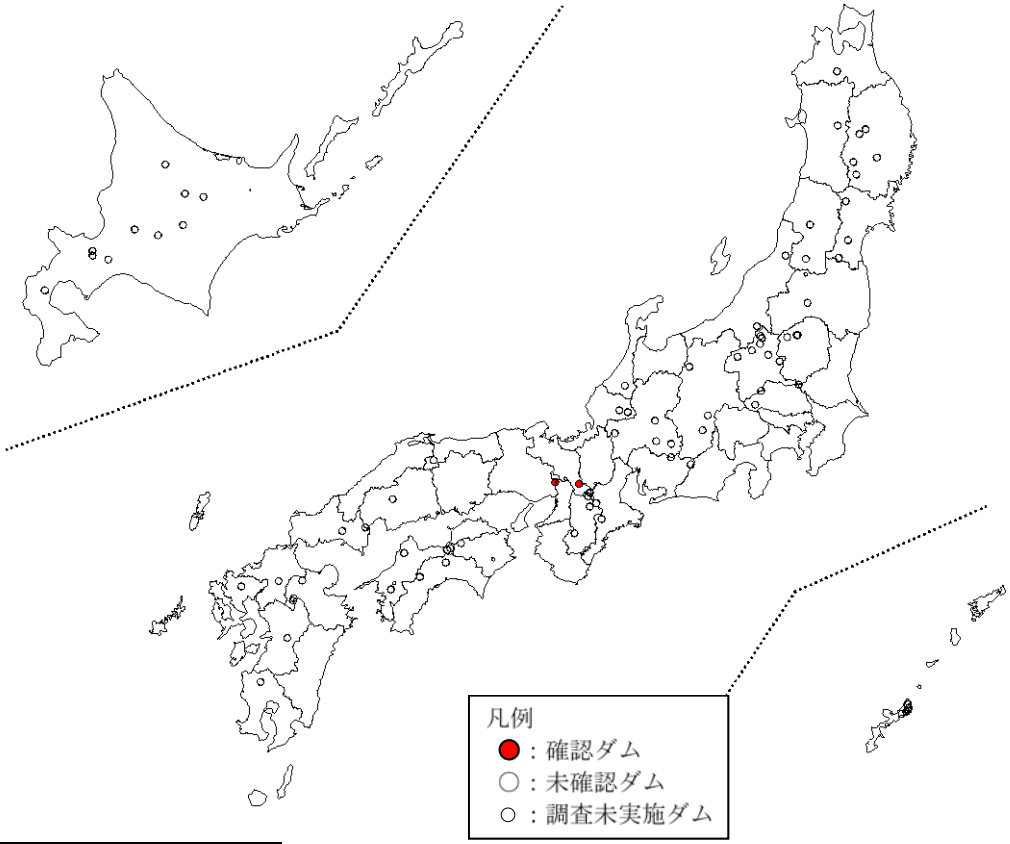
オオフサモ(特定外来生物)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

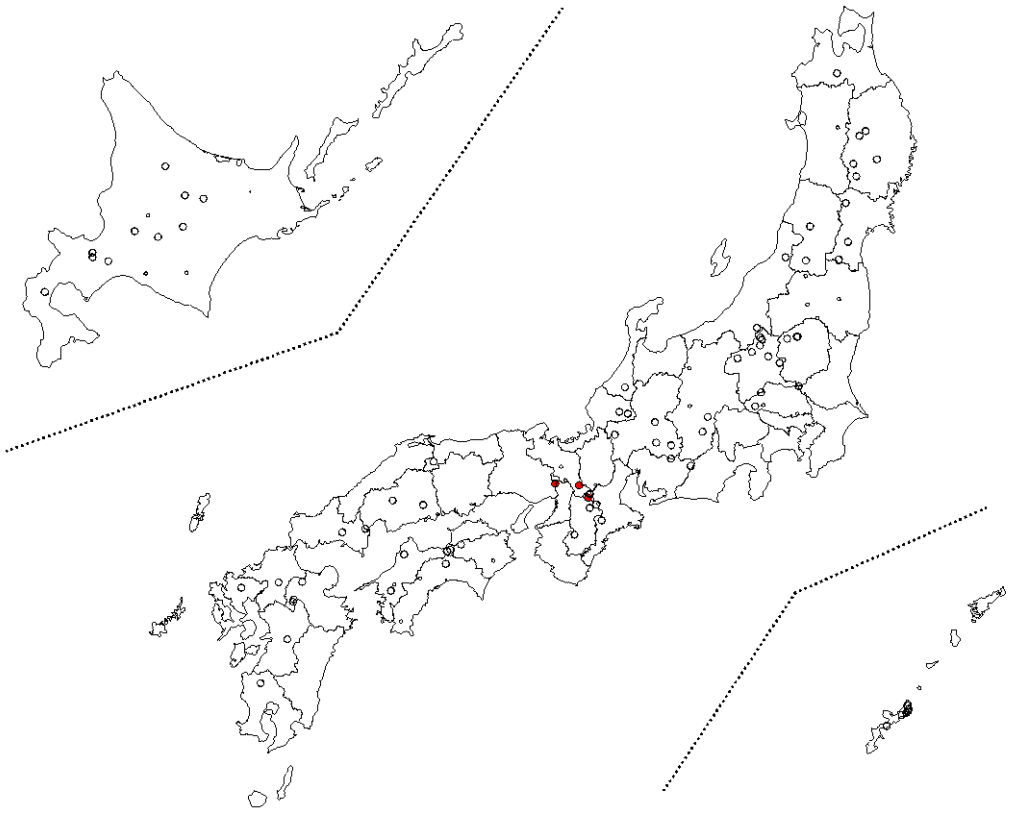


オオフサモ(特定外来生物)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

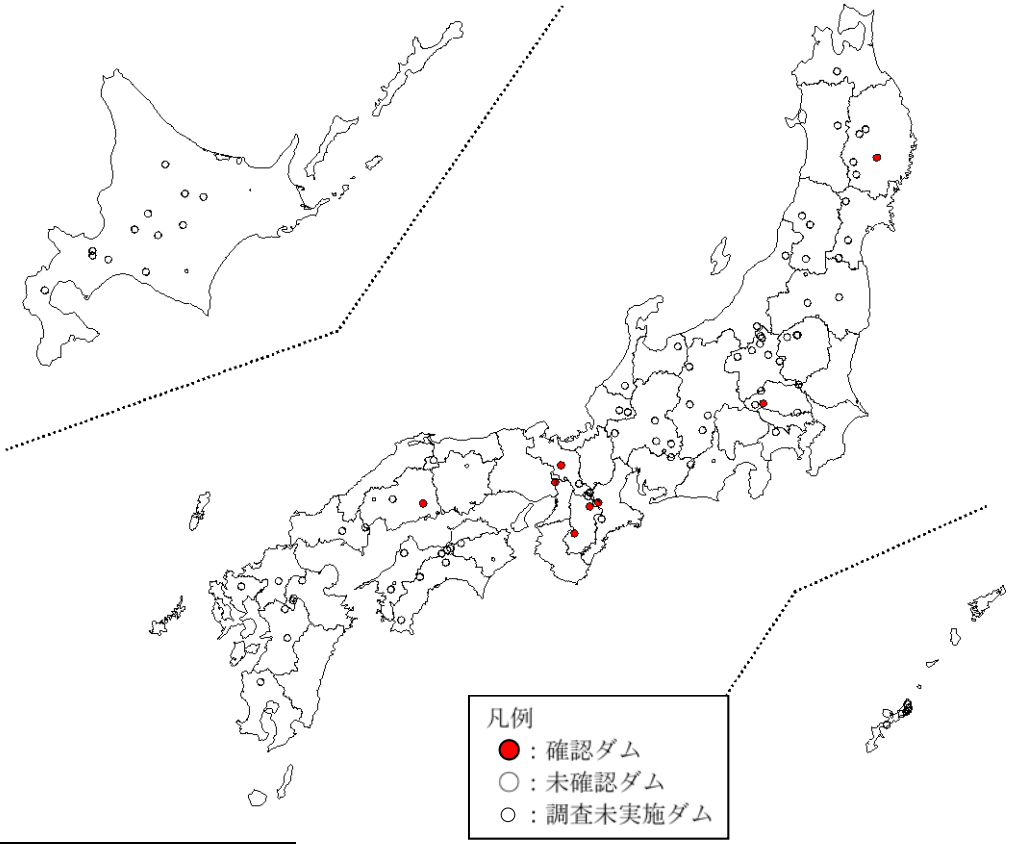


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

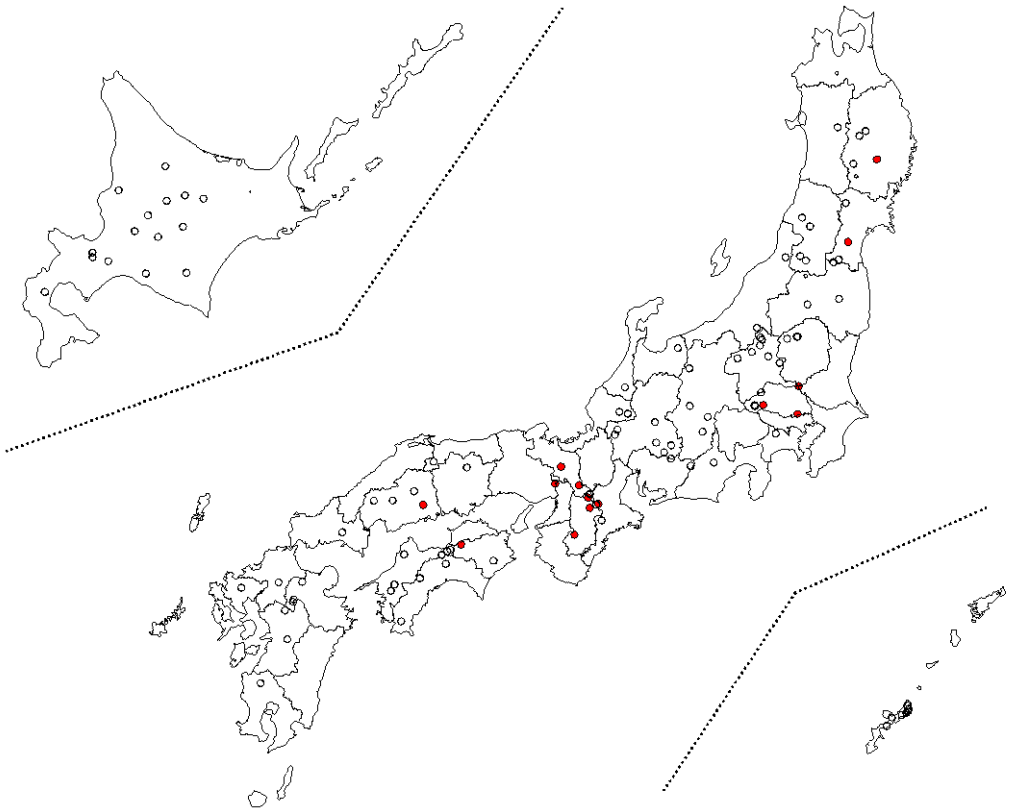


オオカワヂシャ(特定外来生物)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

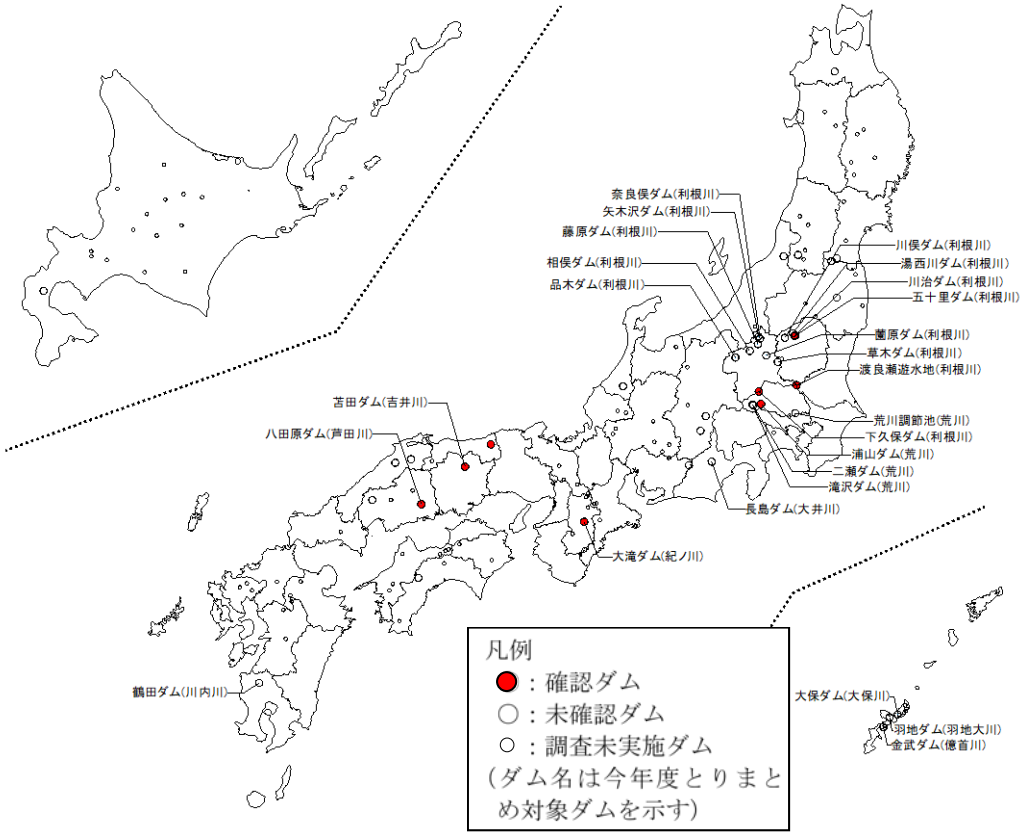


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



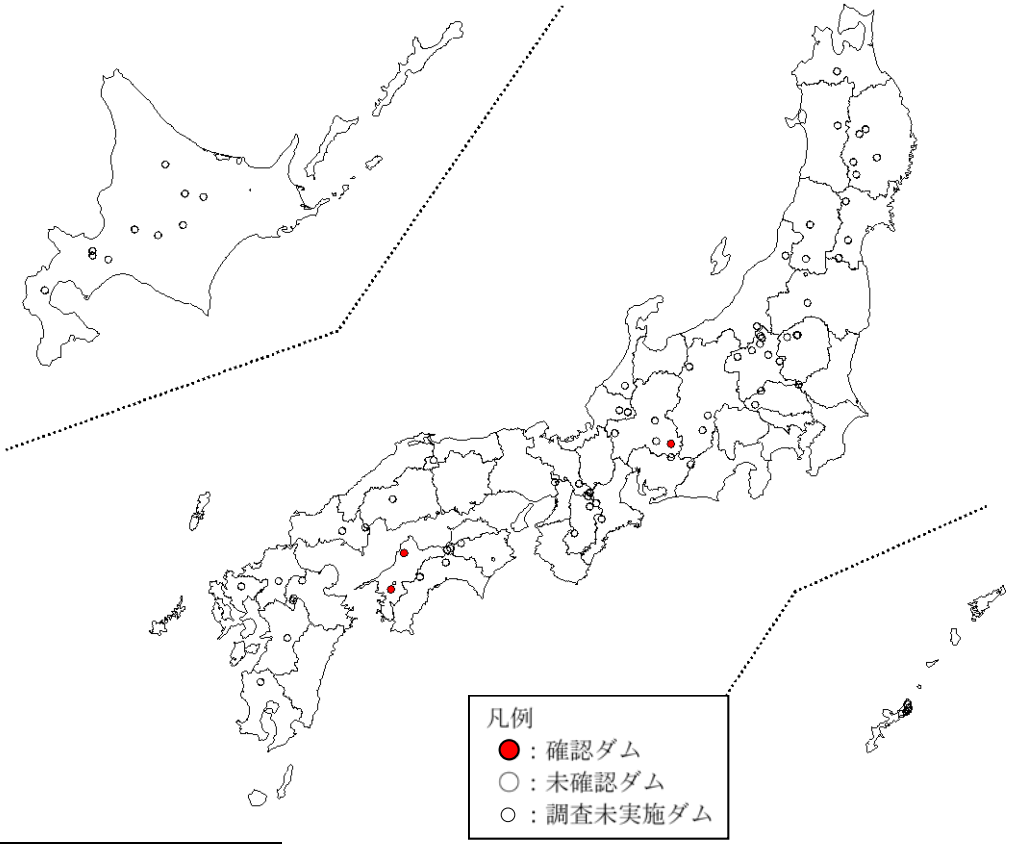
オオカワヂシャ(特定外来生物)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

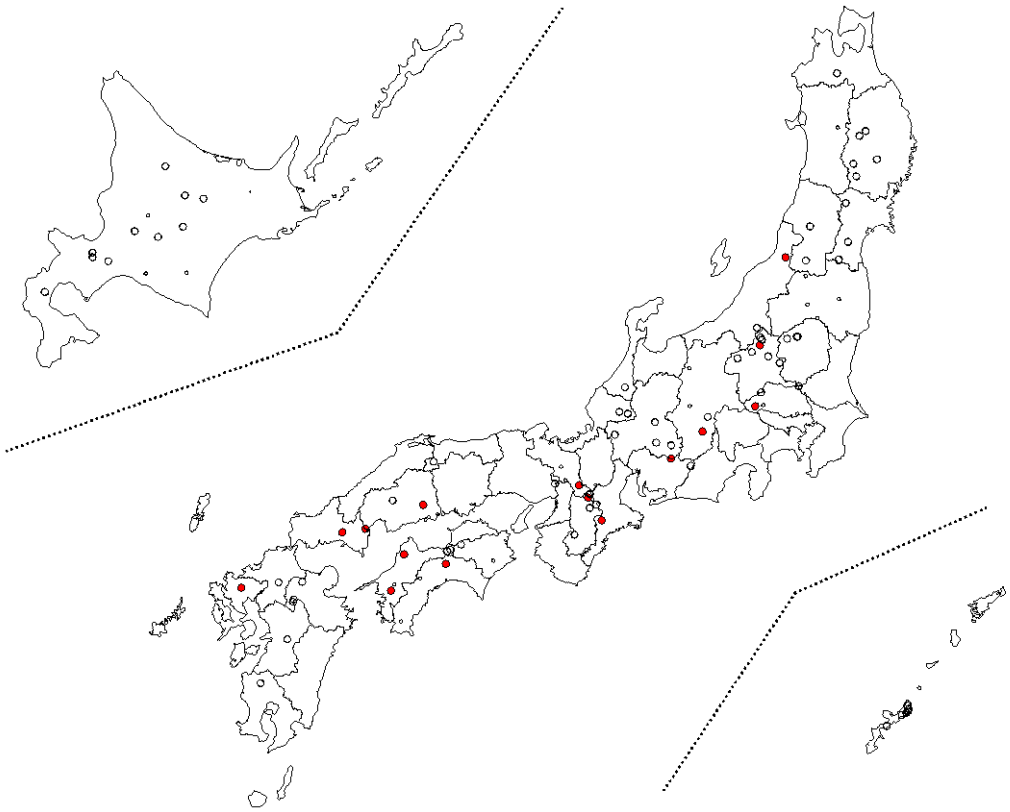


オオカワヂシャ(特定外来生物)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

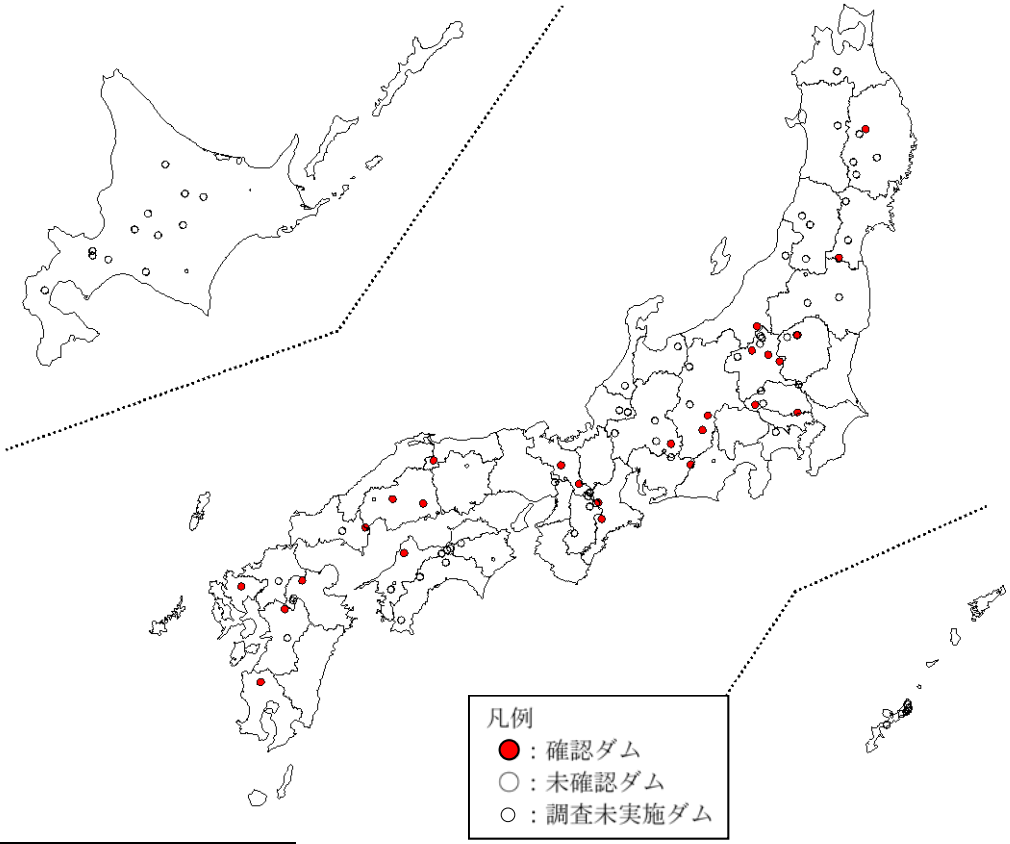


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

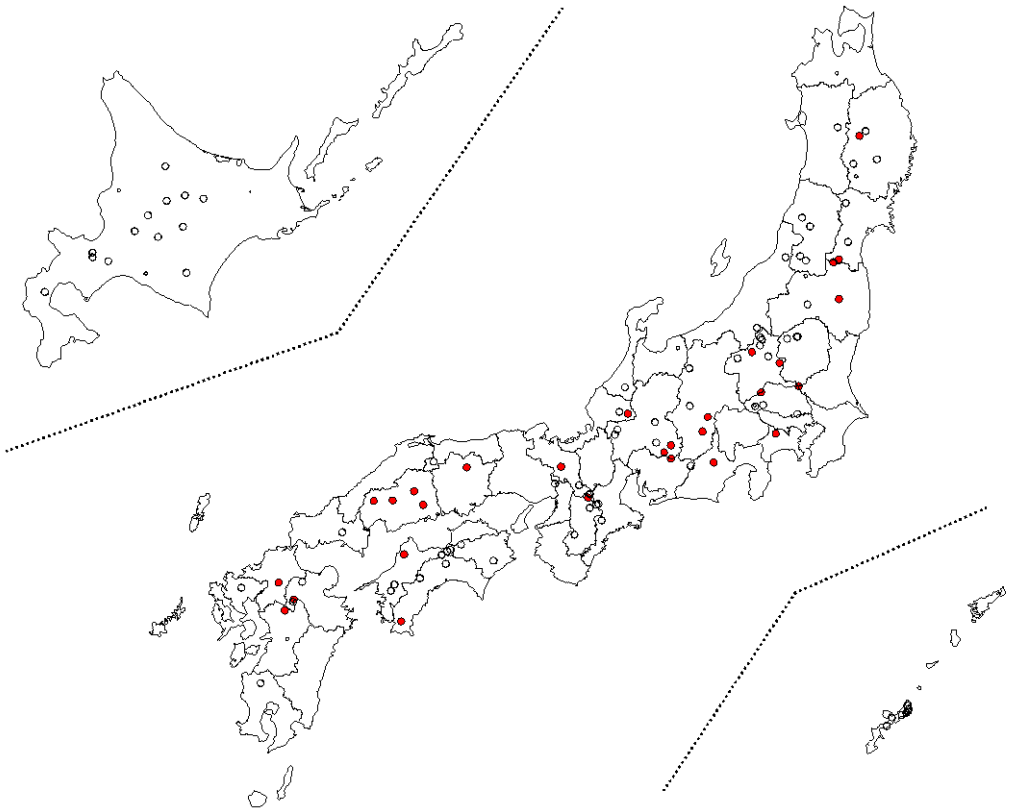


オオキンケイギク（特定外来生物）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

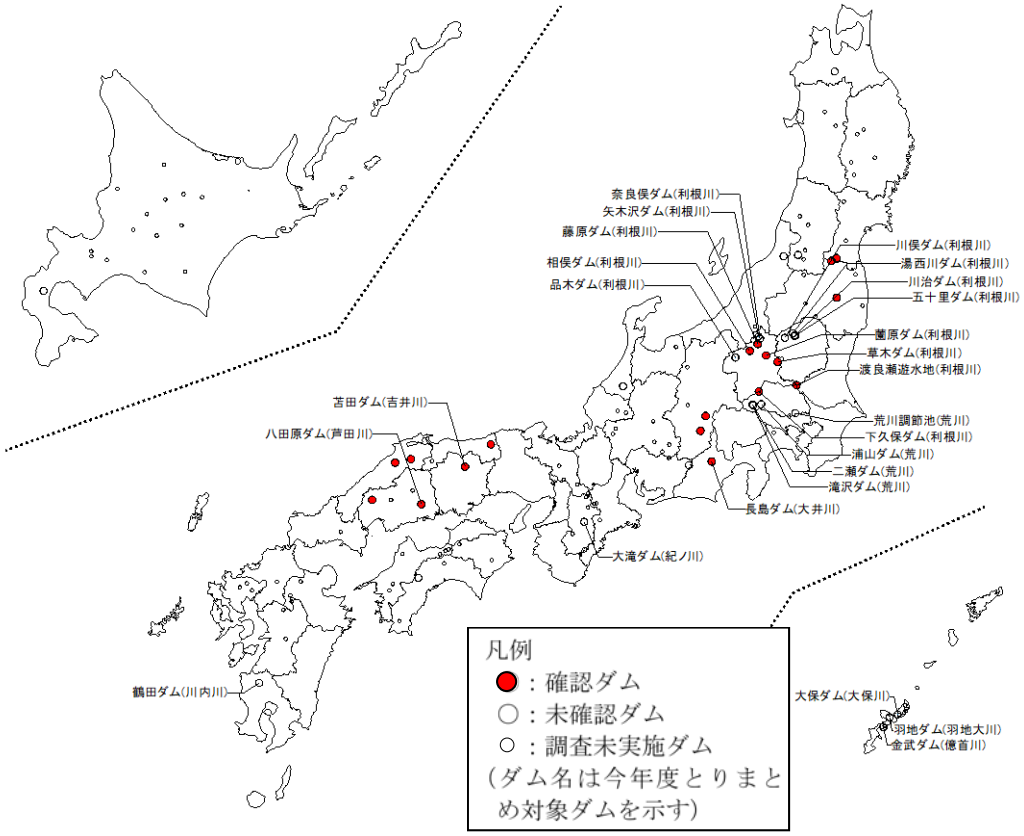


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



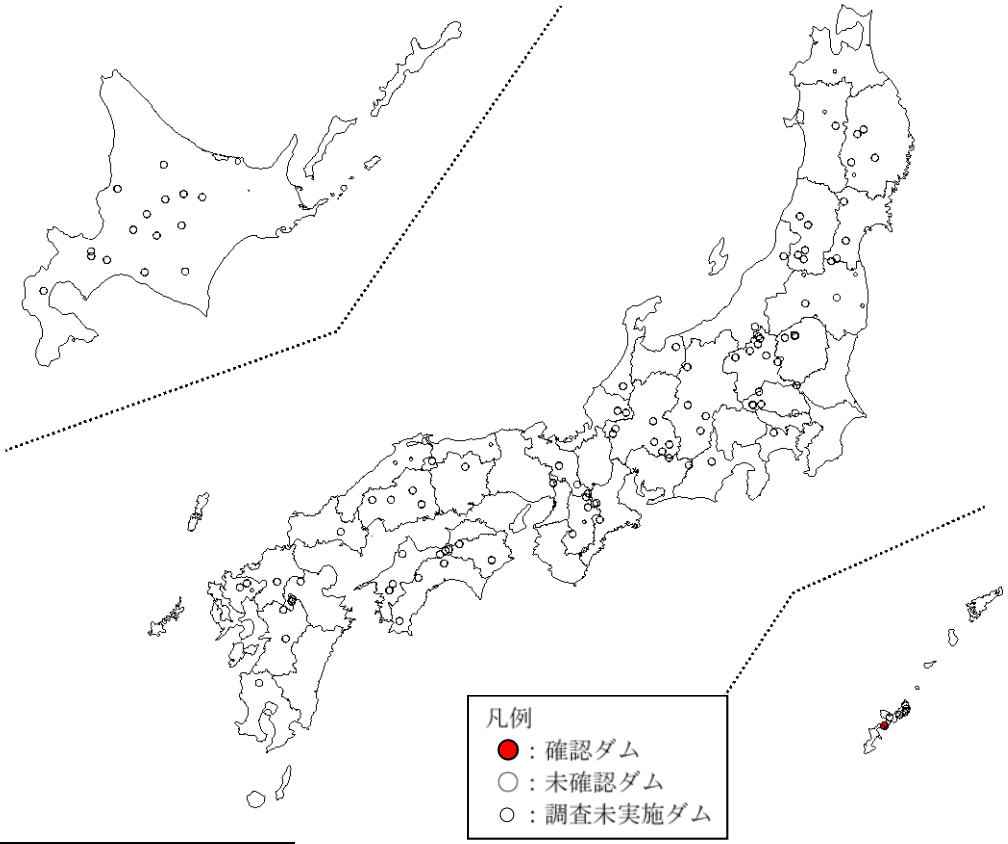
オオキンケイギク（特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

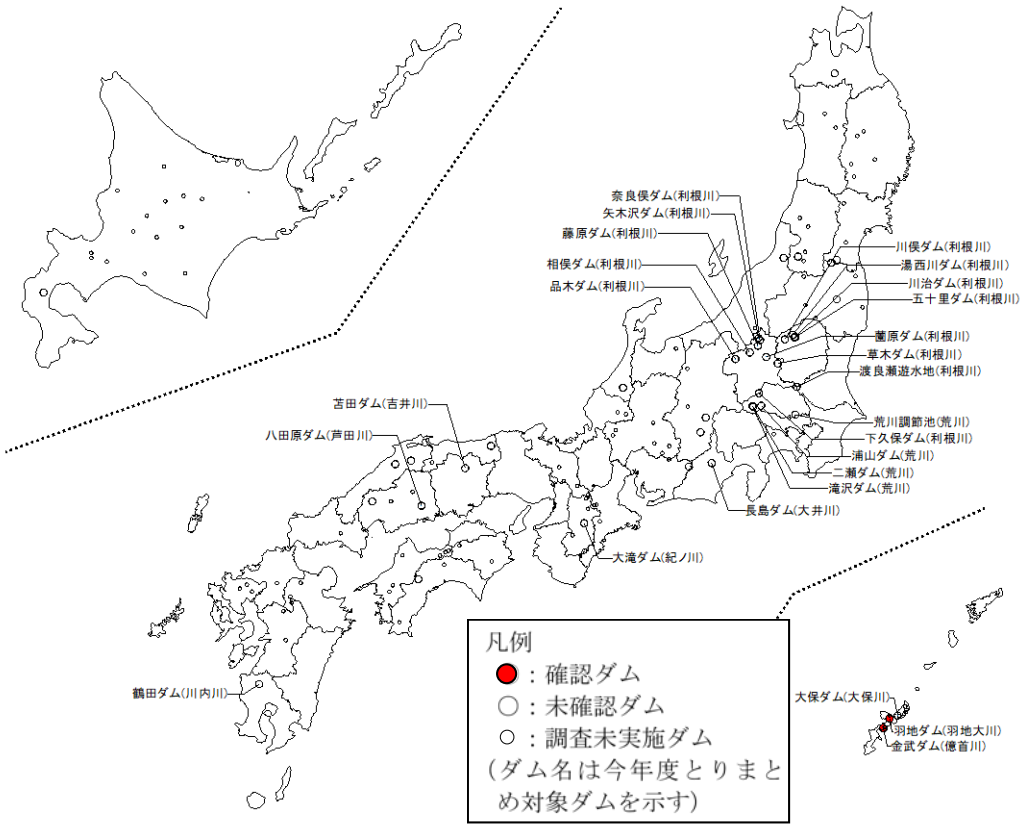


オオキンケイギク(特定外来生物)の確認状況（5 巡目調査）

4 巡目調査（平成 18～27 年度）

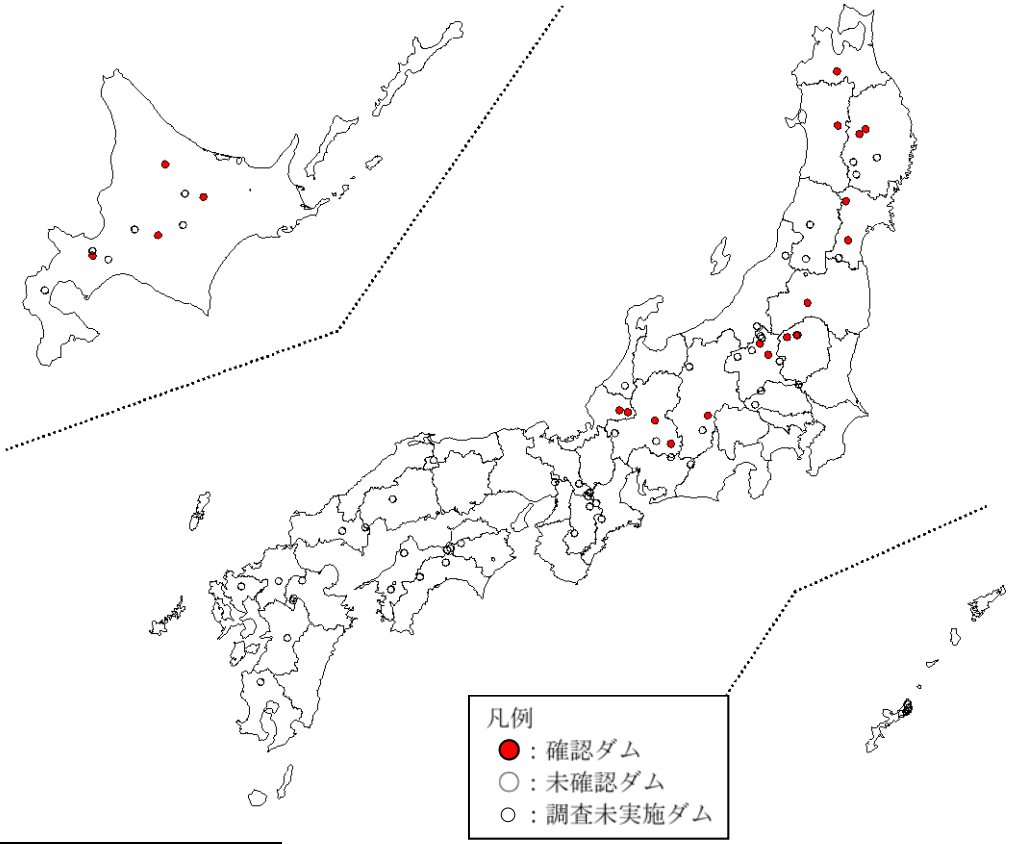


5 巡目調査（平成 28～30 年度）

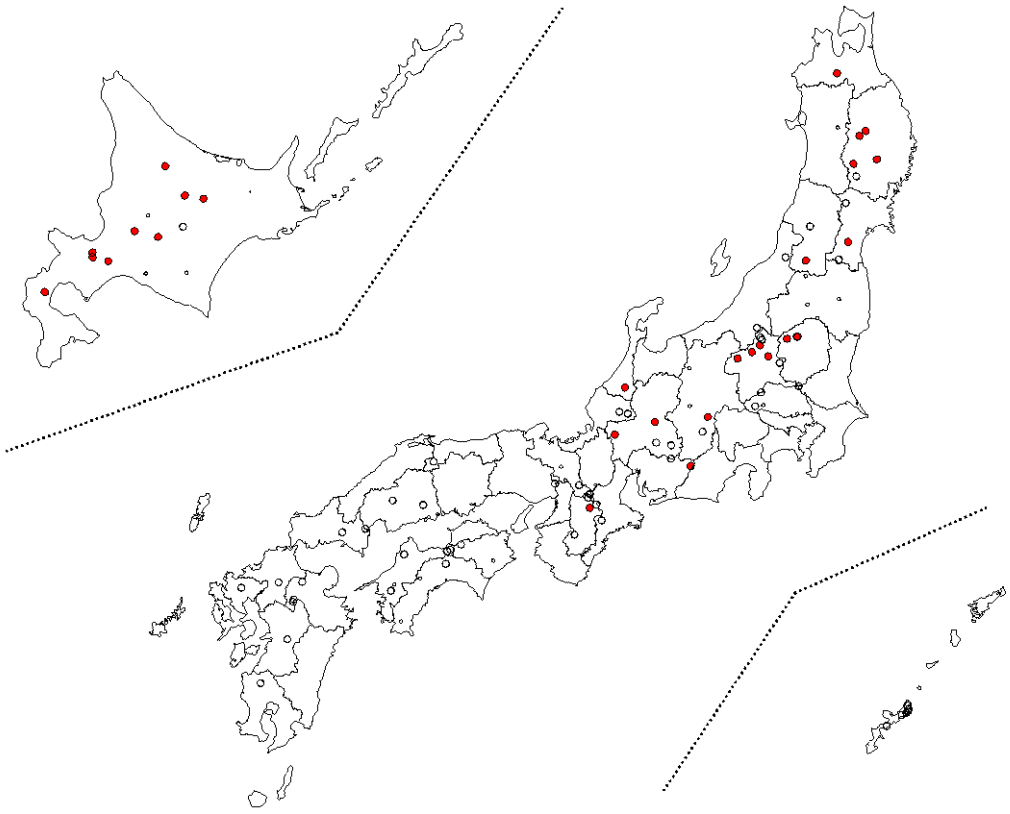


ツルヒヨドリ(特定外来生物)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

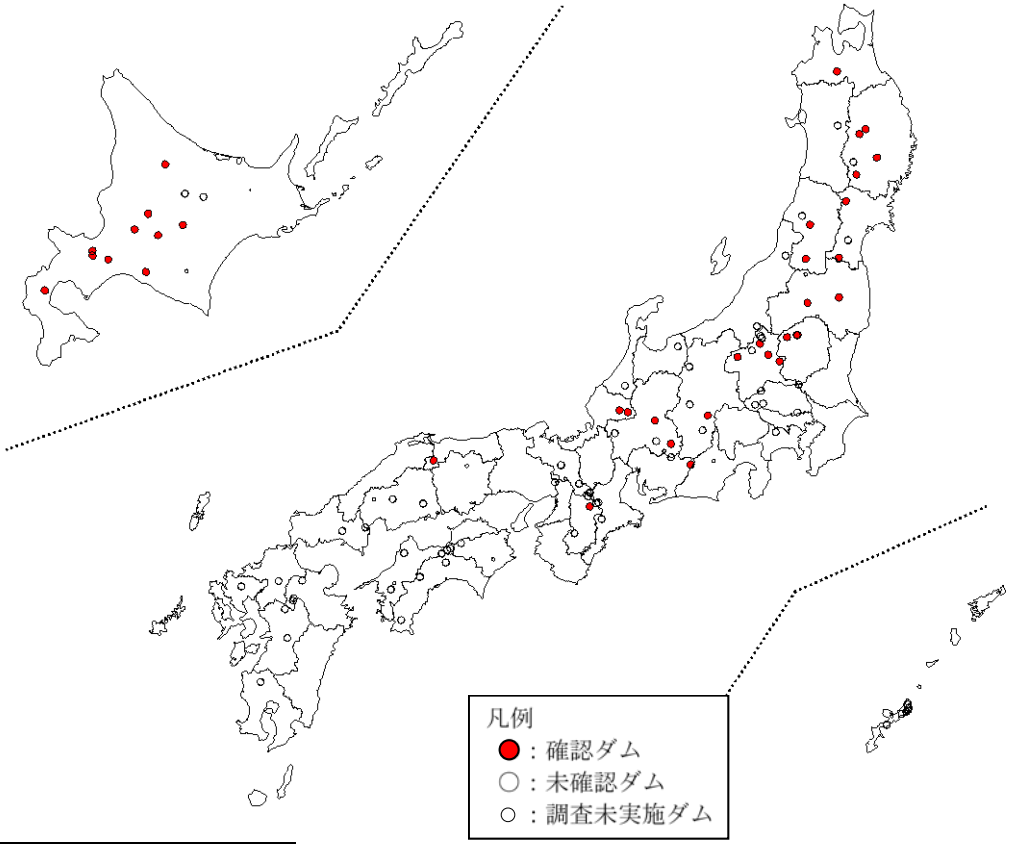


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

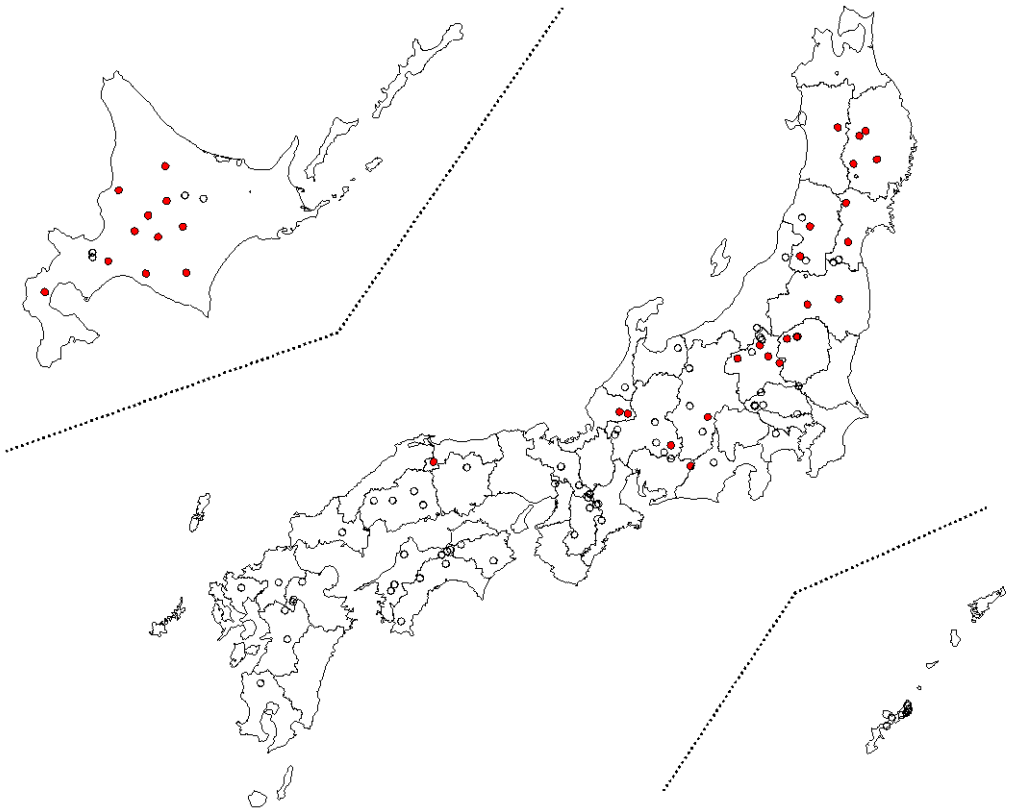


オオハンゴンソウ(特定外来生物)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

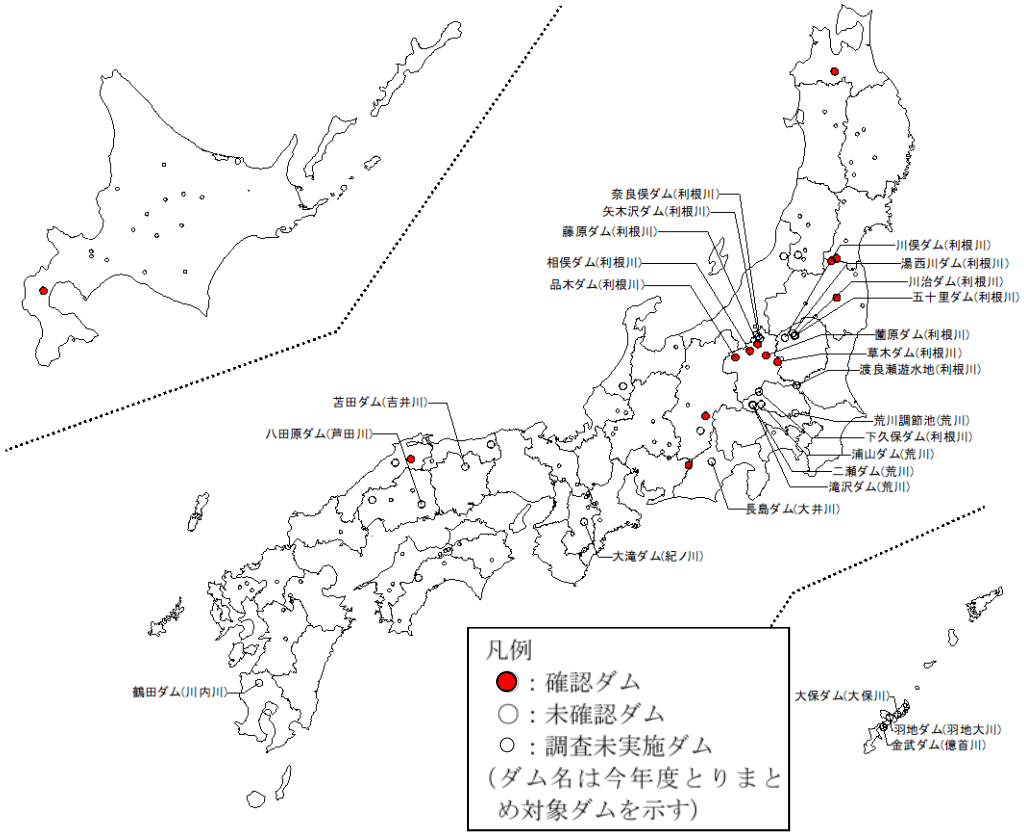


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



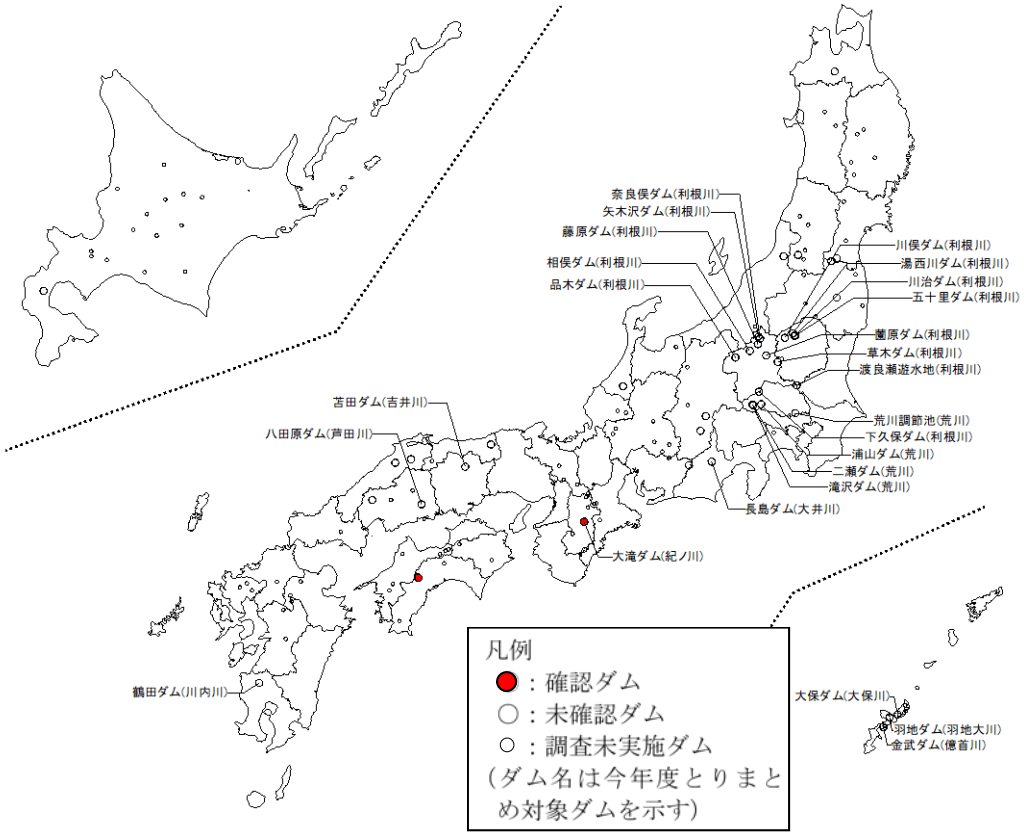
オオハンゴンソウ(特定外来生物)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）



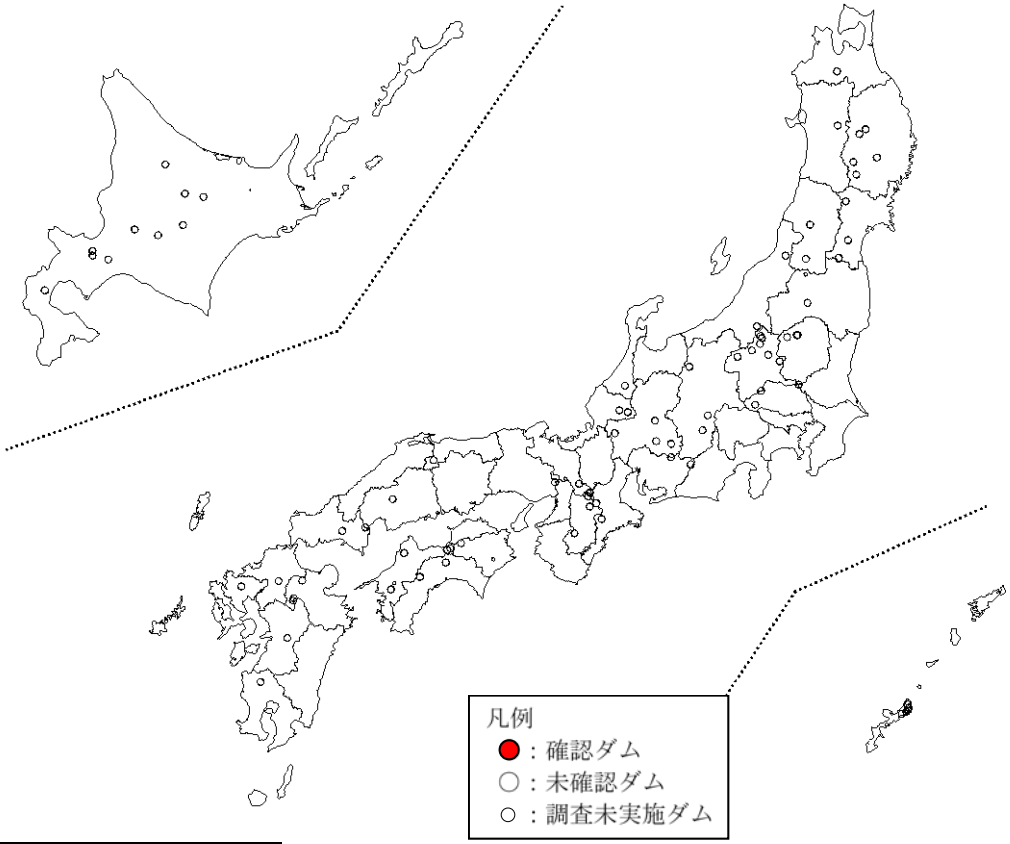
オオハンゴンソウ(特定外来生物)の確認状況（5 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

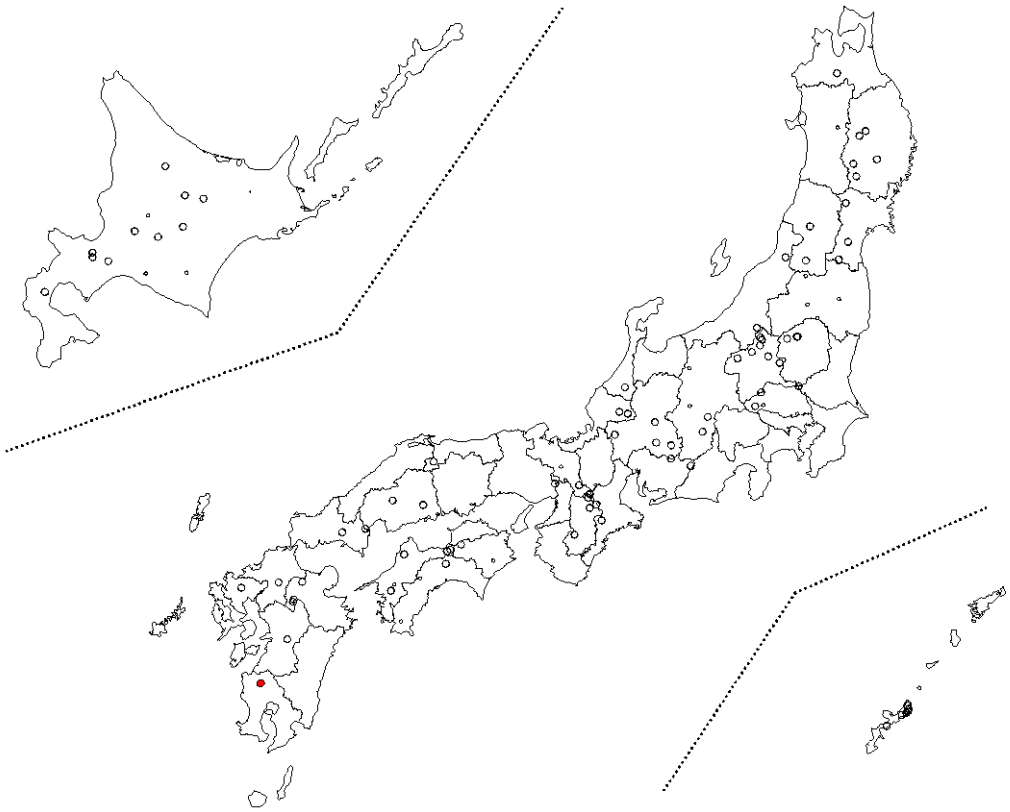


ナルトサワギク(特定外来生物)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

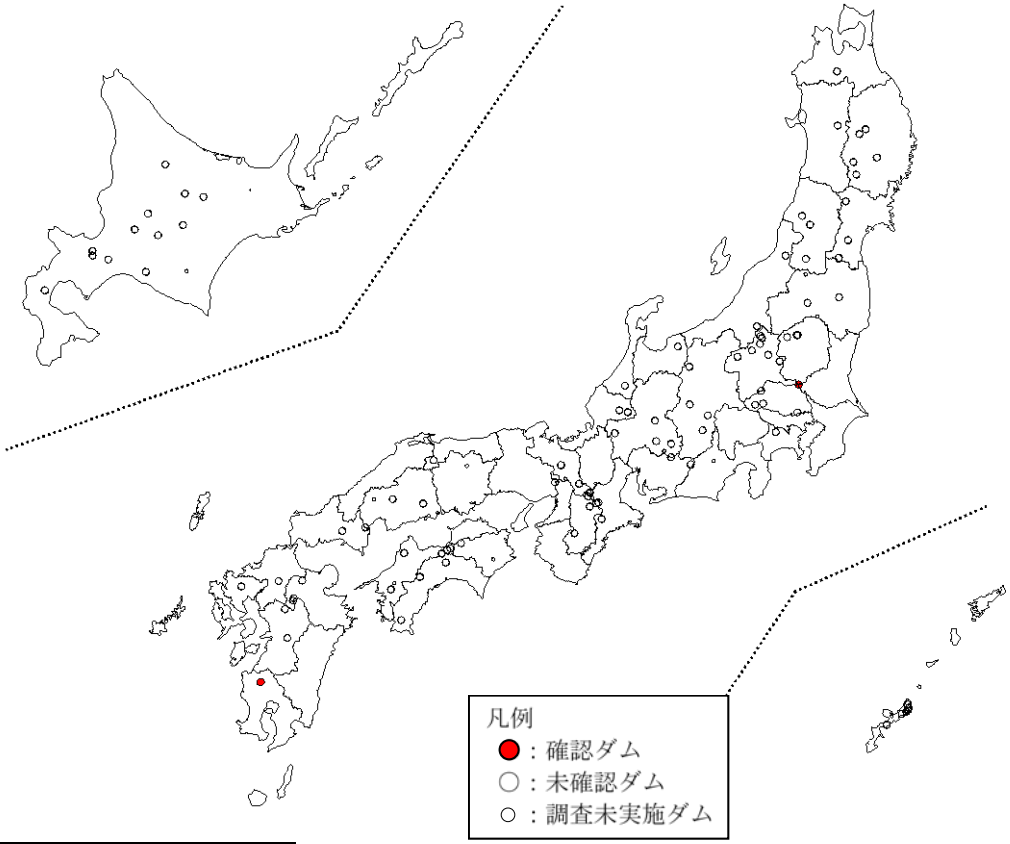


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

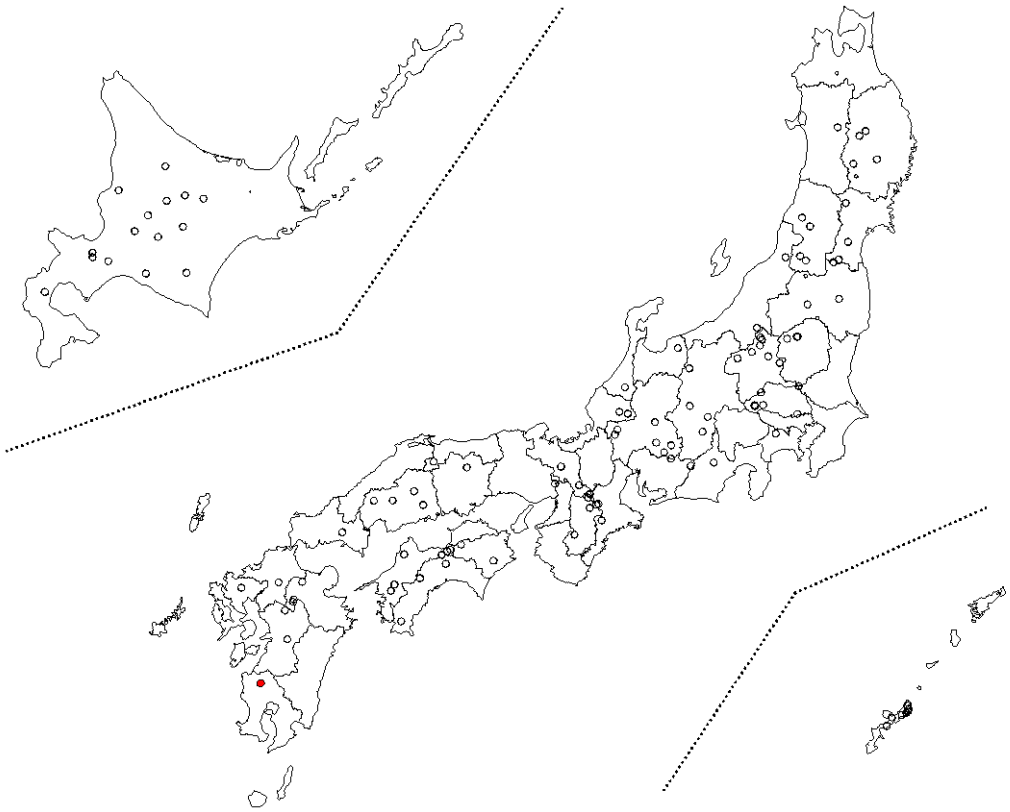


ボタンウキクサ(特定外来生物)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

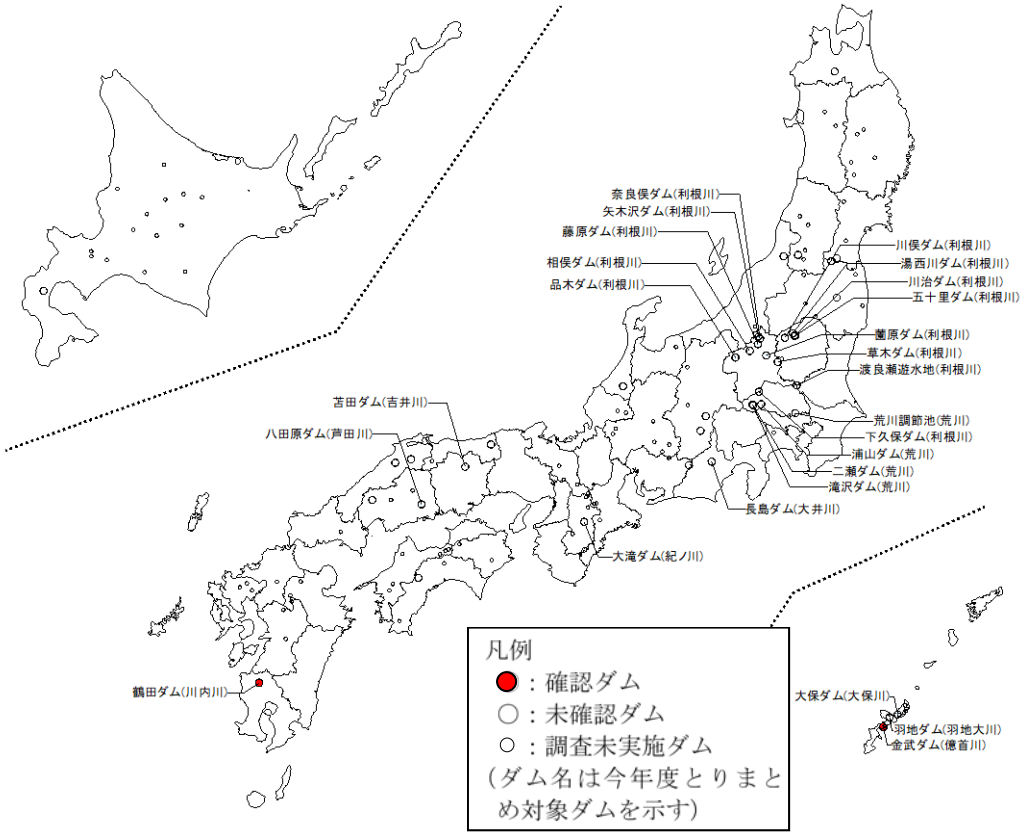


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



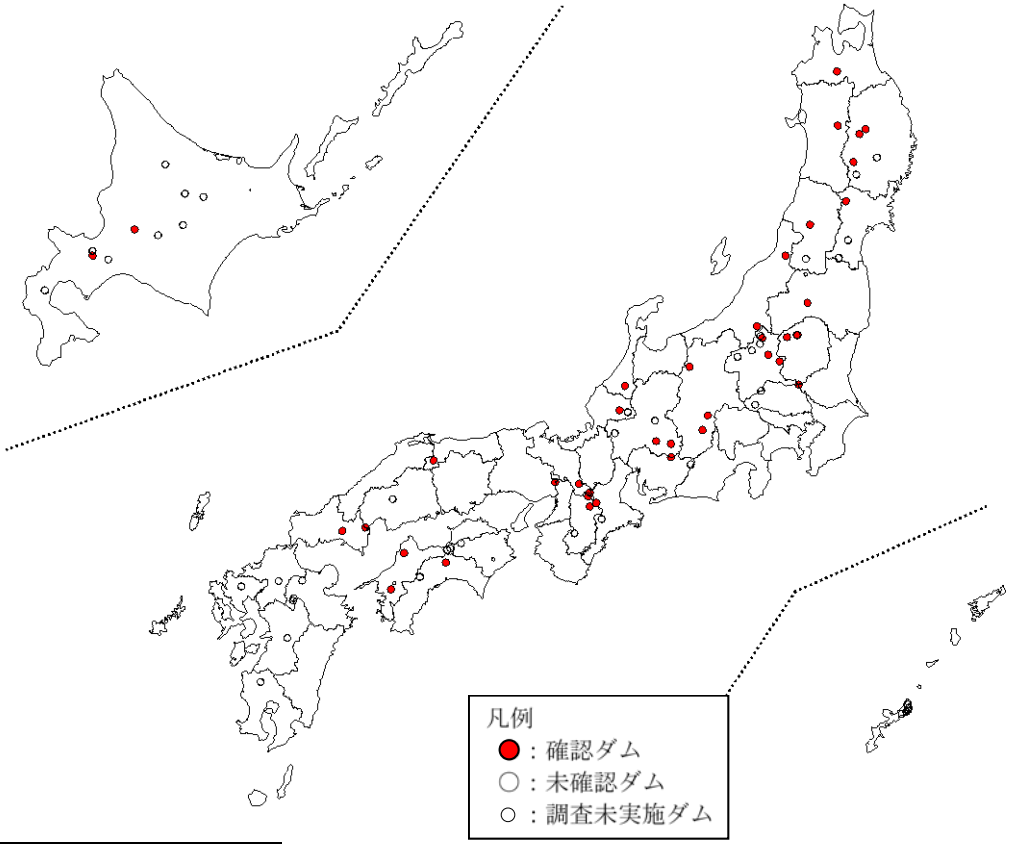
ボタンウキクサ(特定外来生物)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

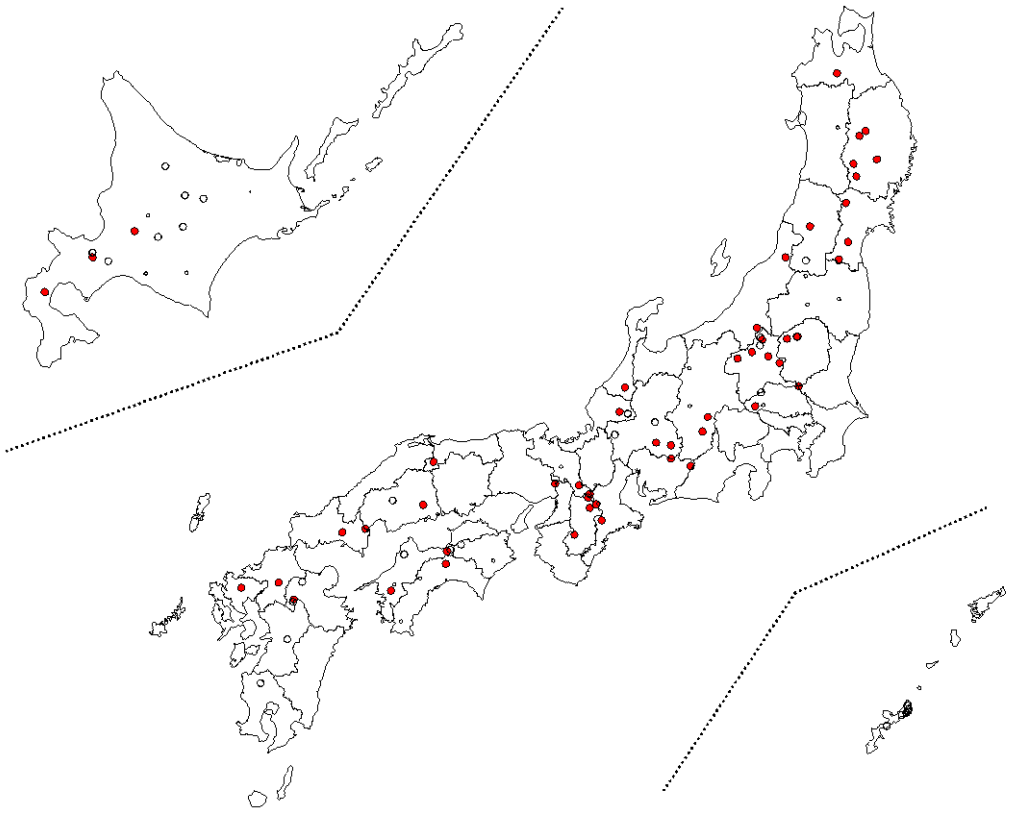


ボタンウキクサ(特定外来生物)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

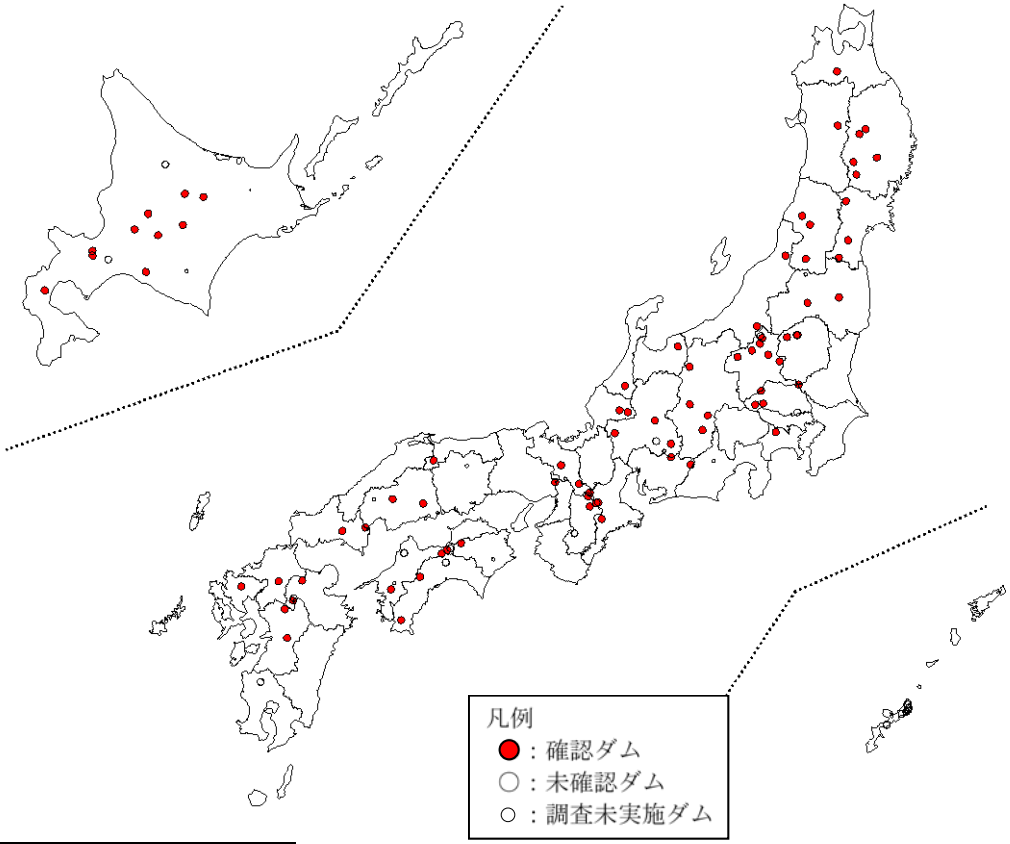


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

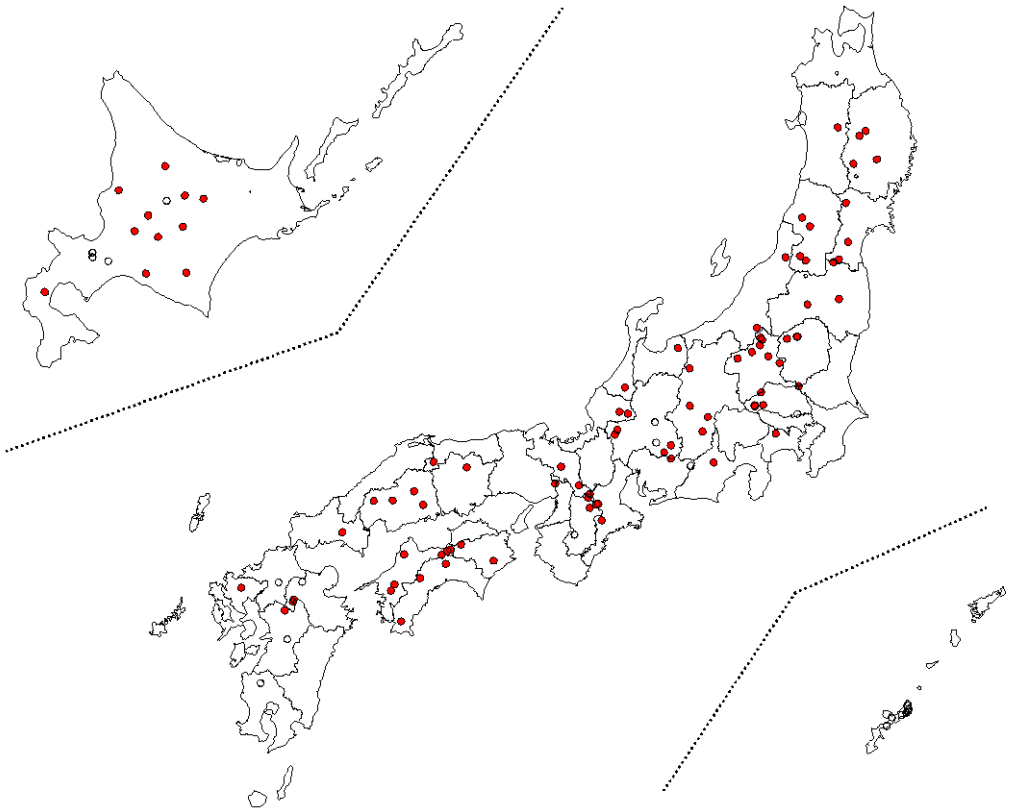


イタチハギ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

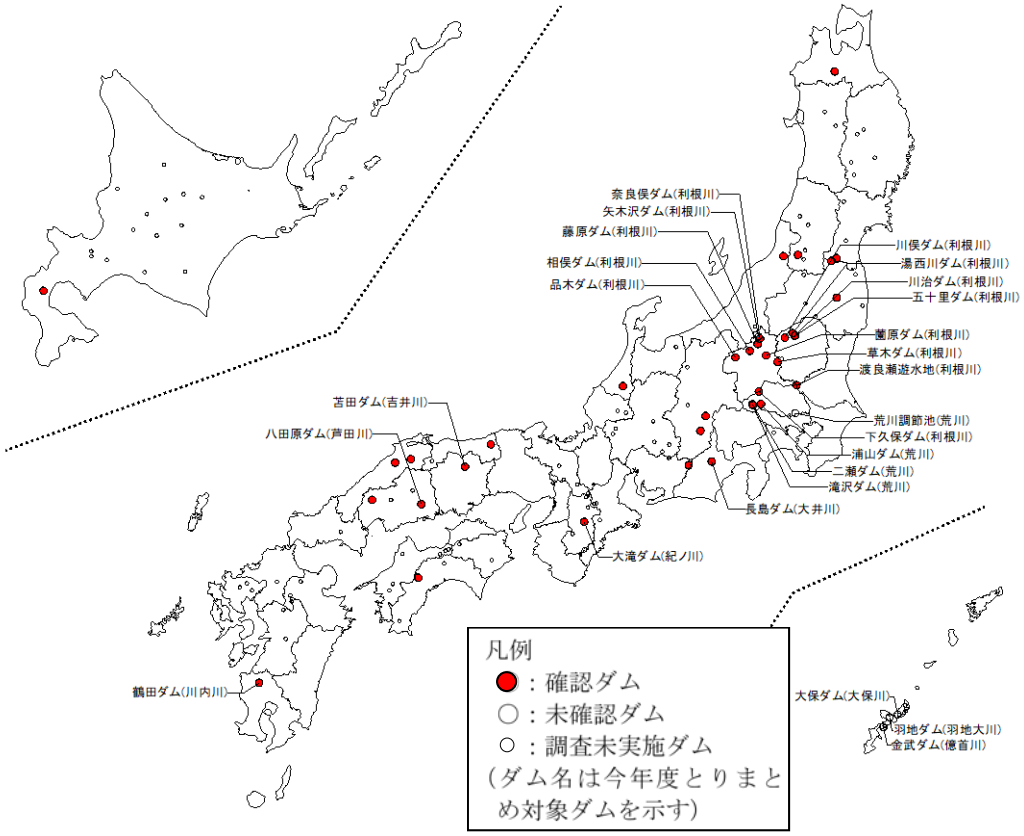


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



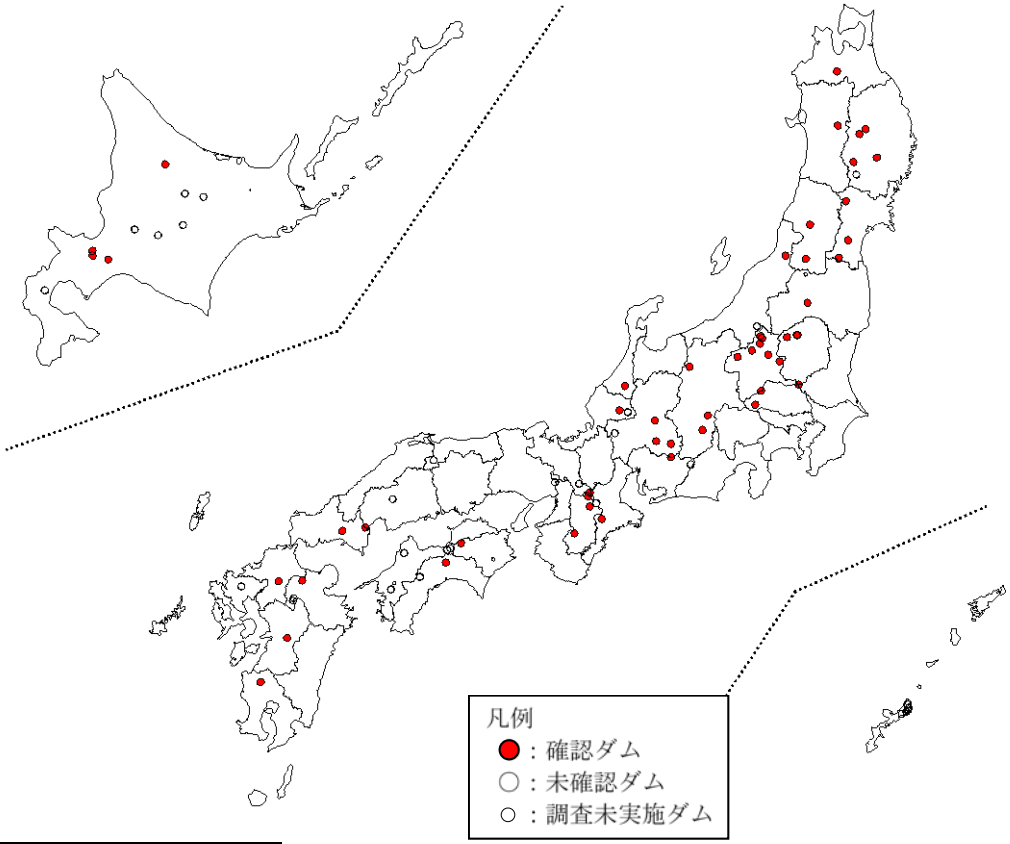
イタチハギ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

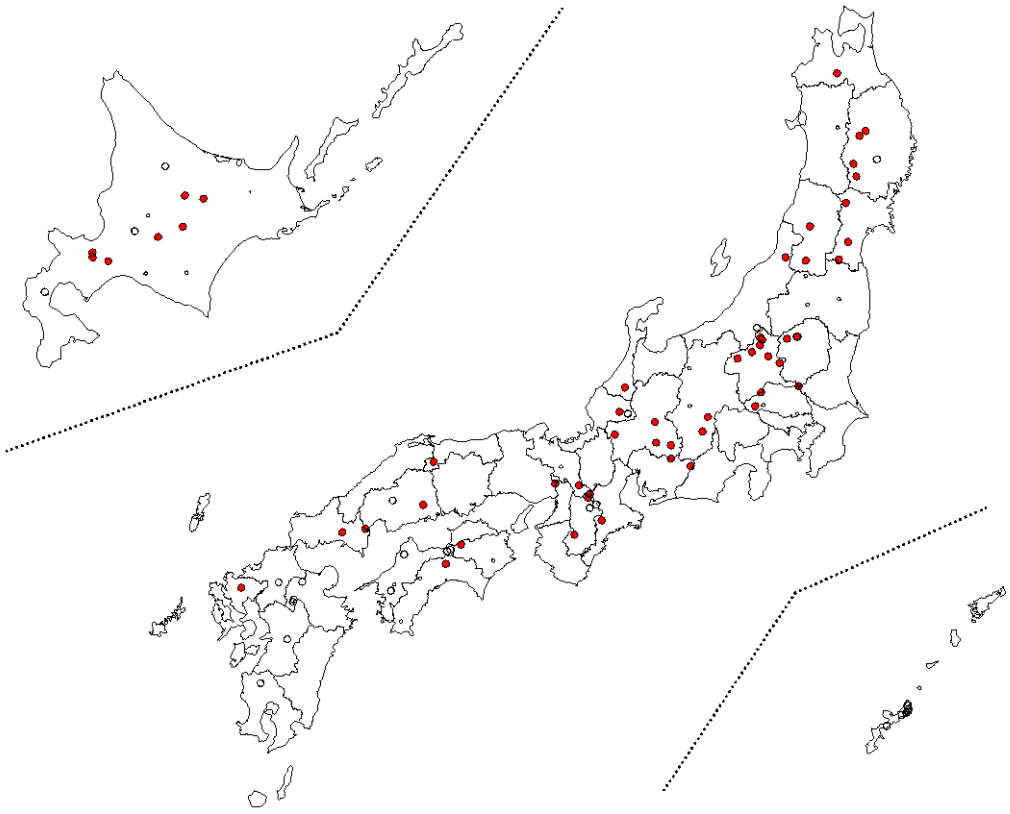


イタチハギ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

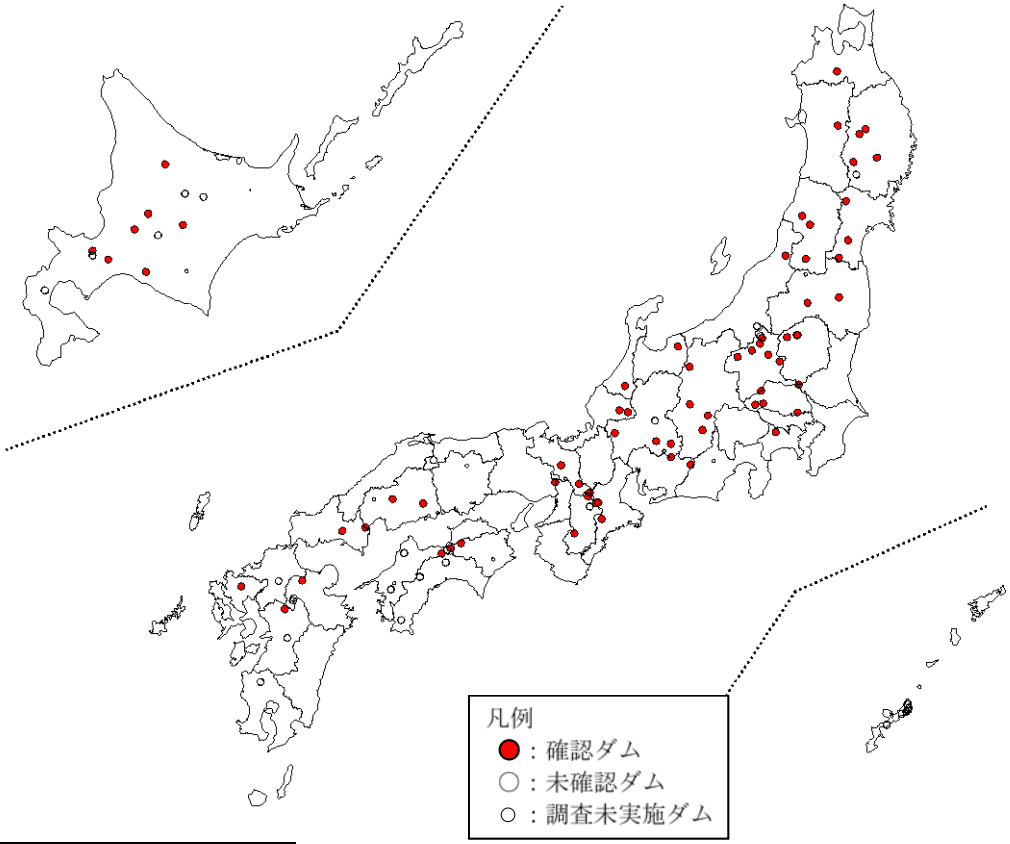


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

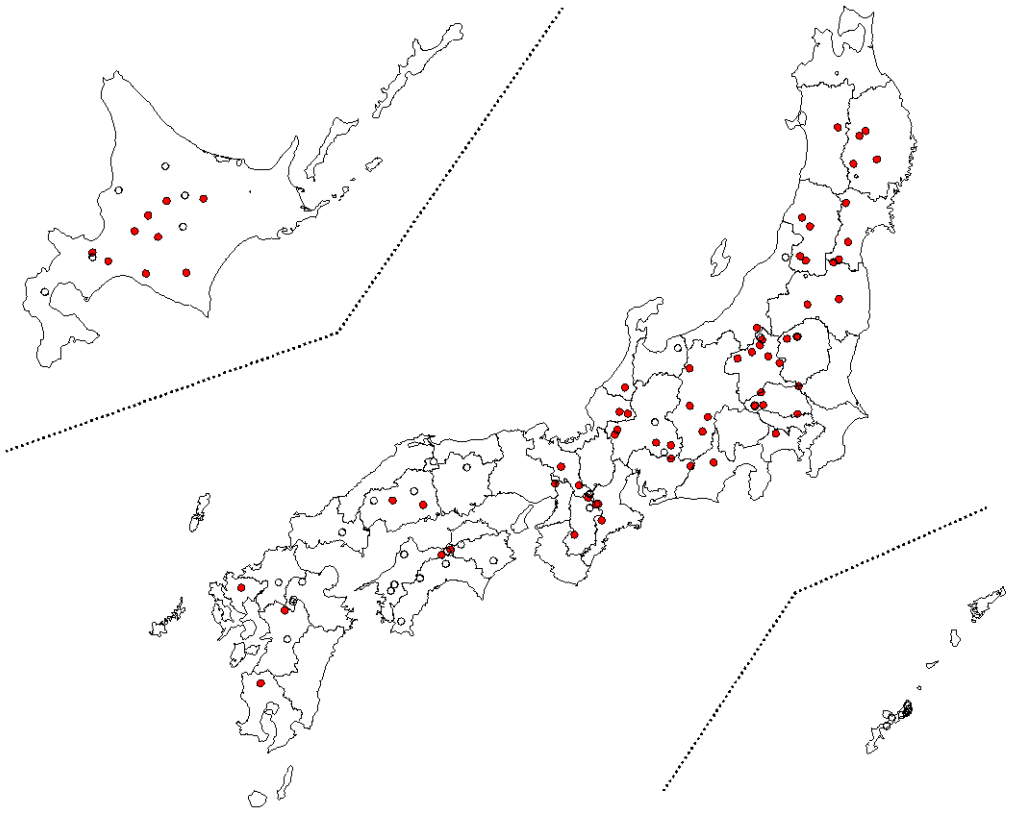


ハリエンジュ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

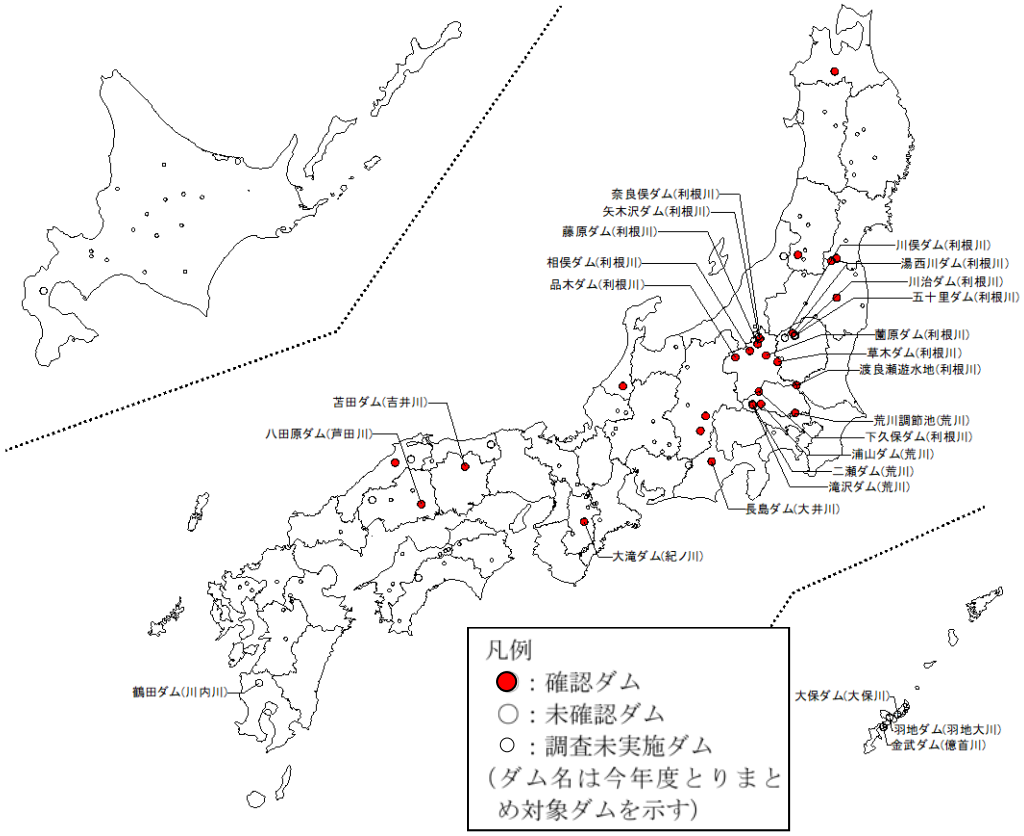


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



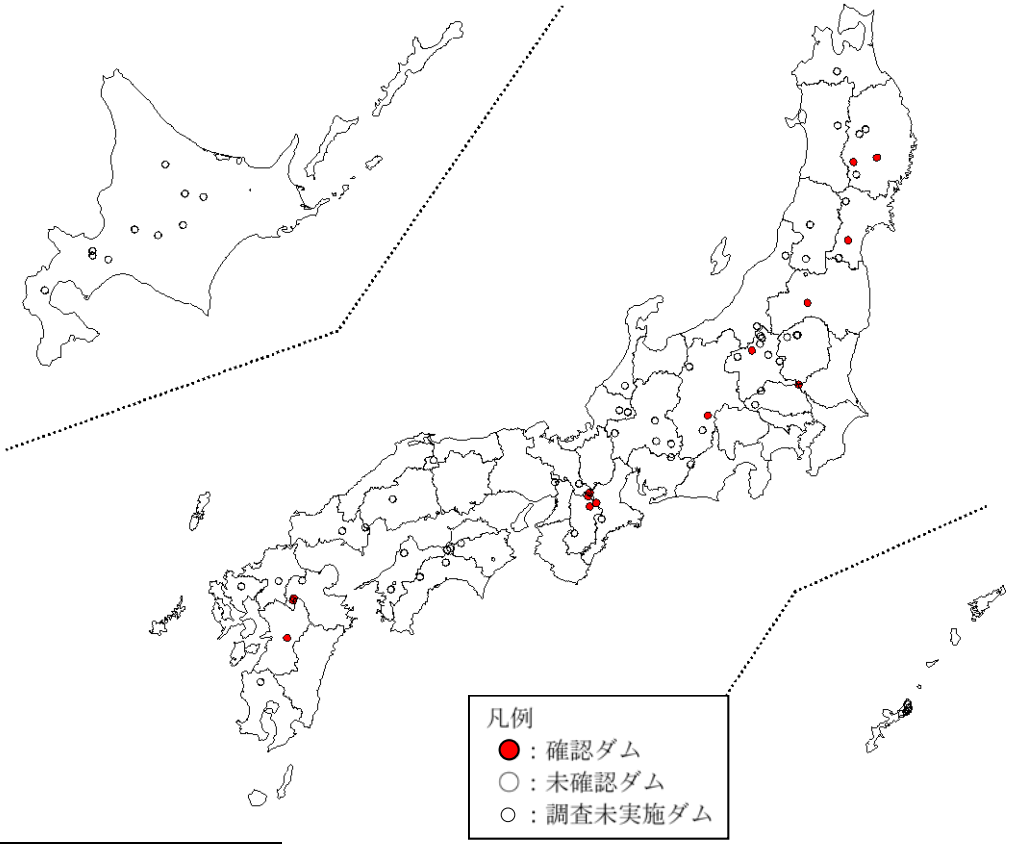
ハリエンジュ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

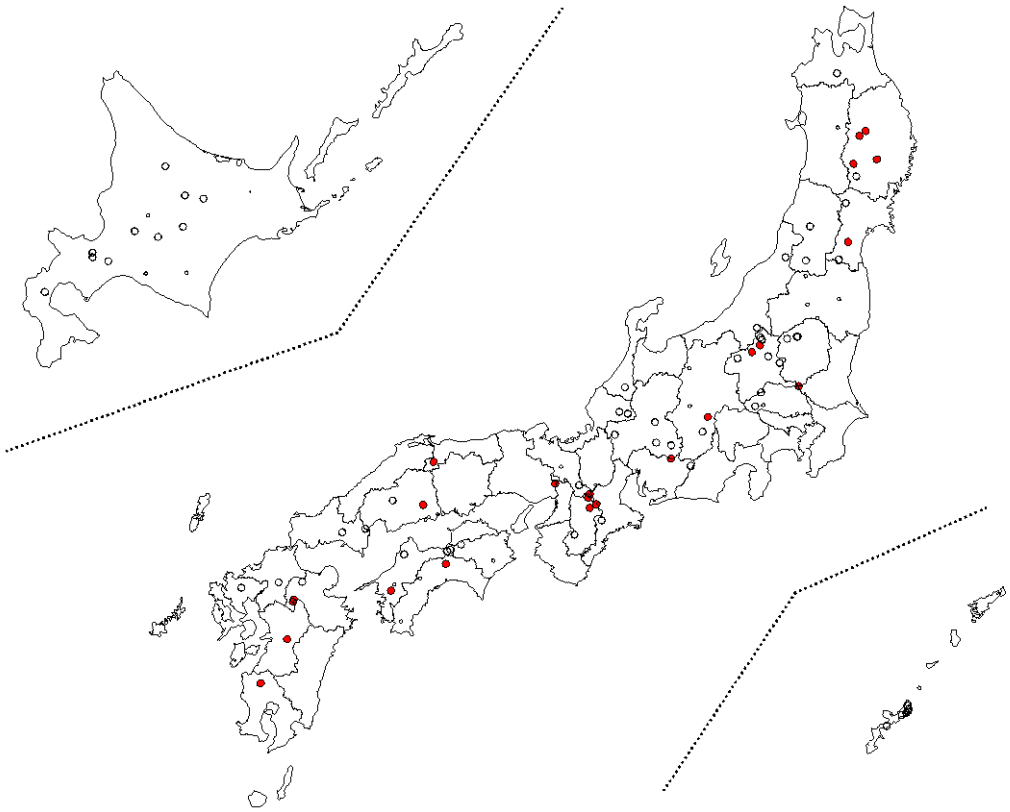


ハリエンジュ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

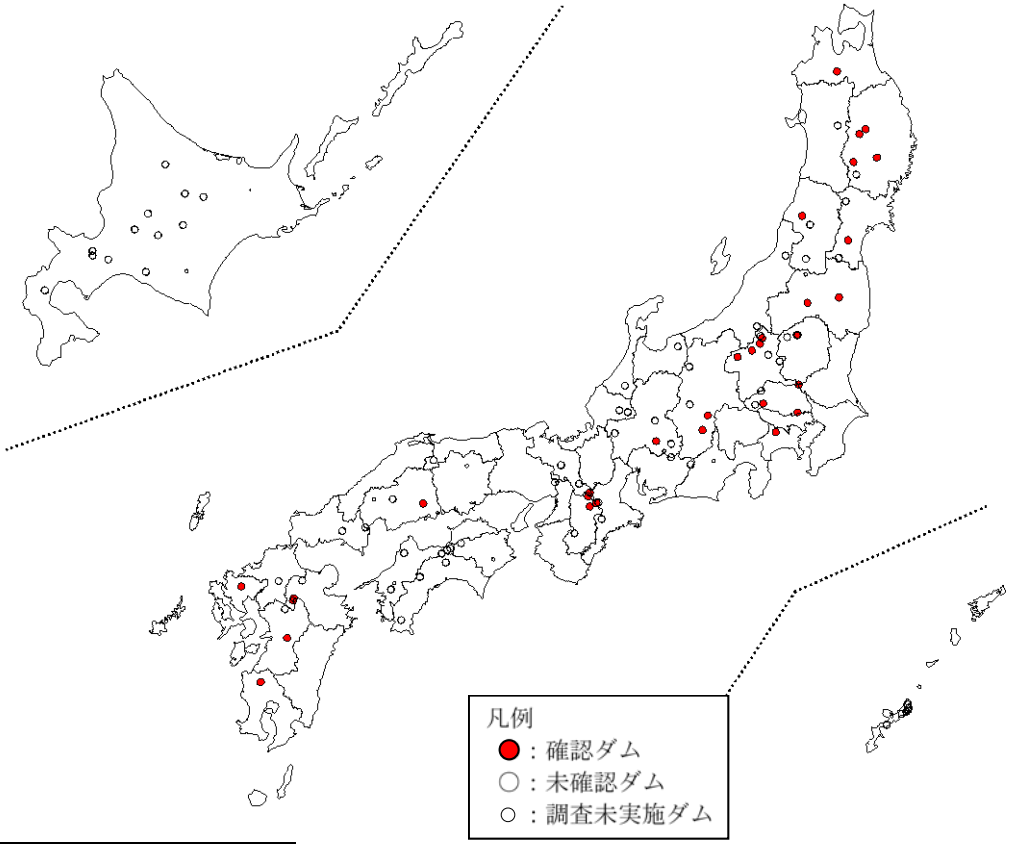


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

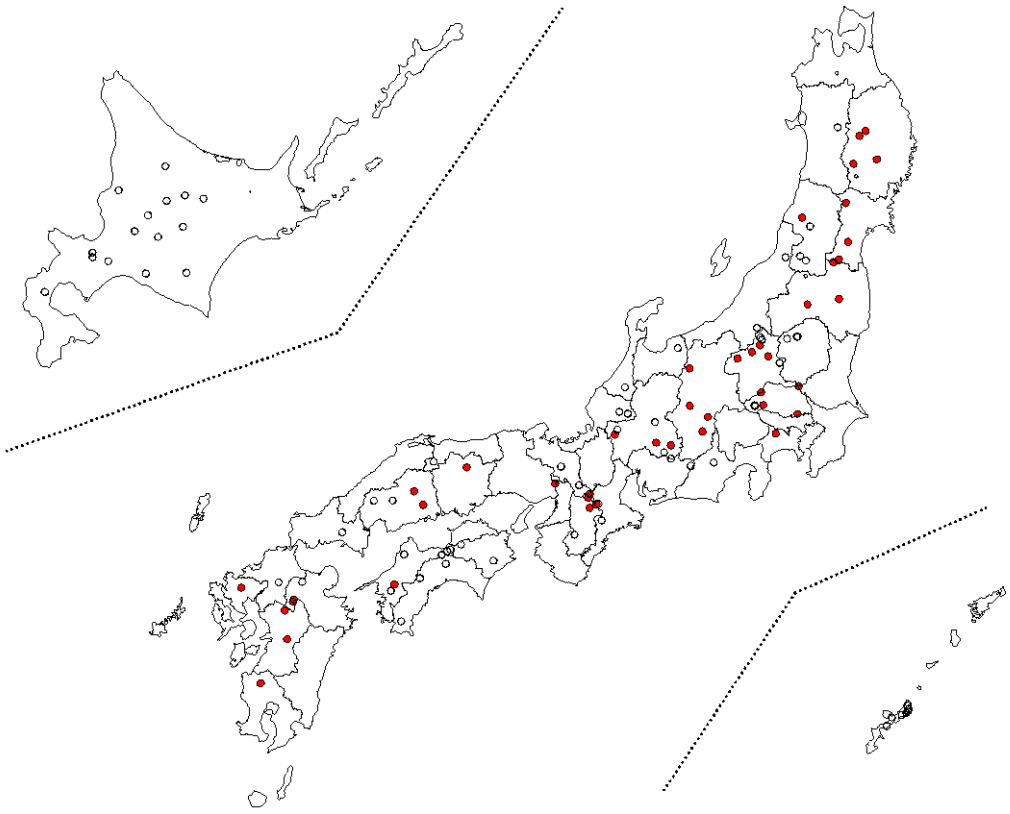


オオブタクサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

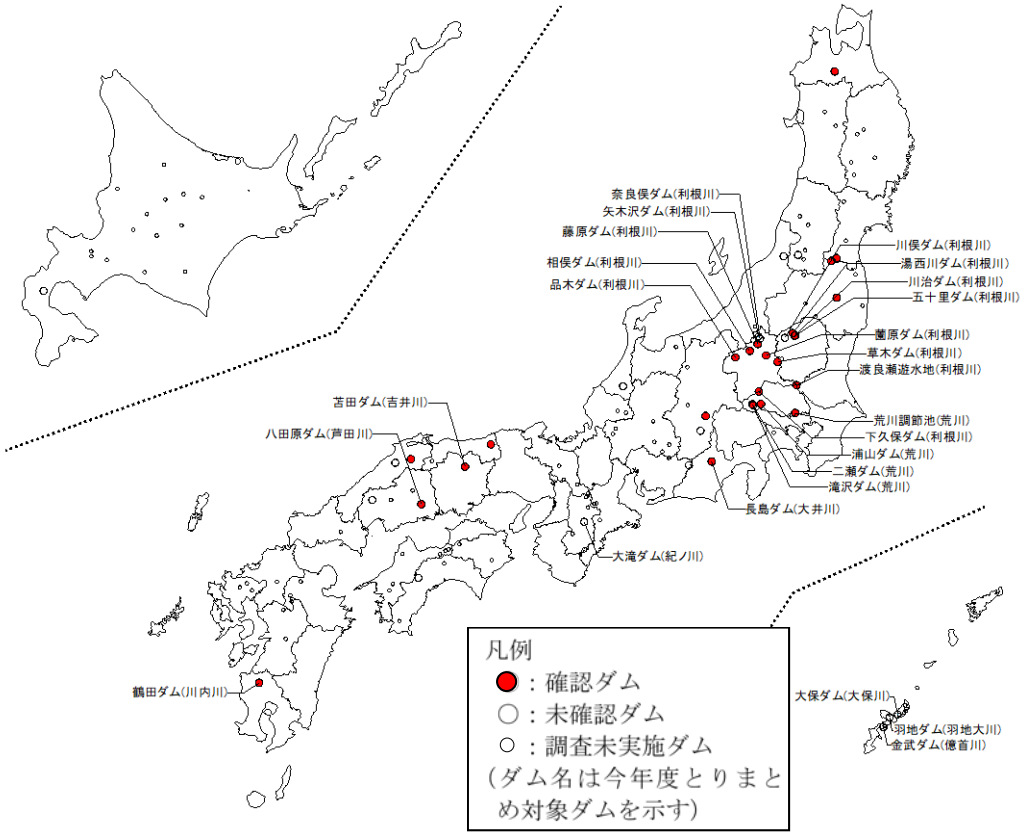


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



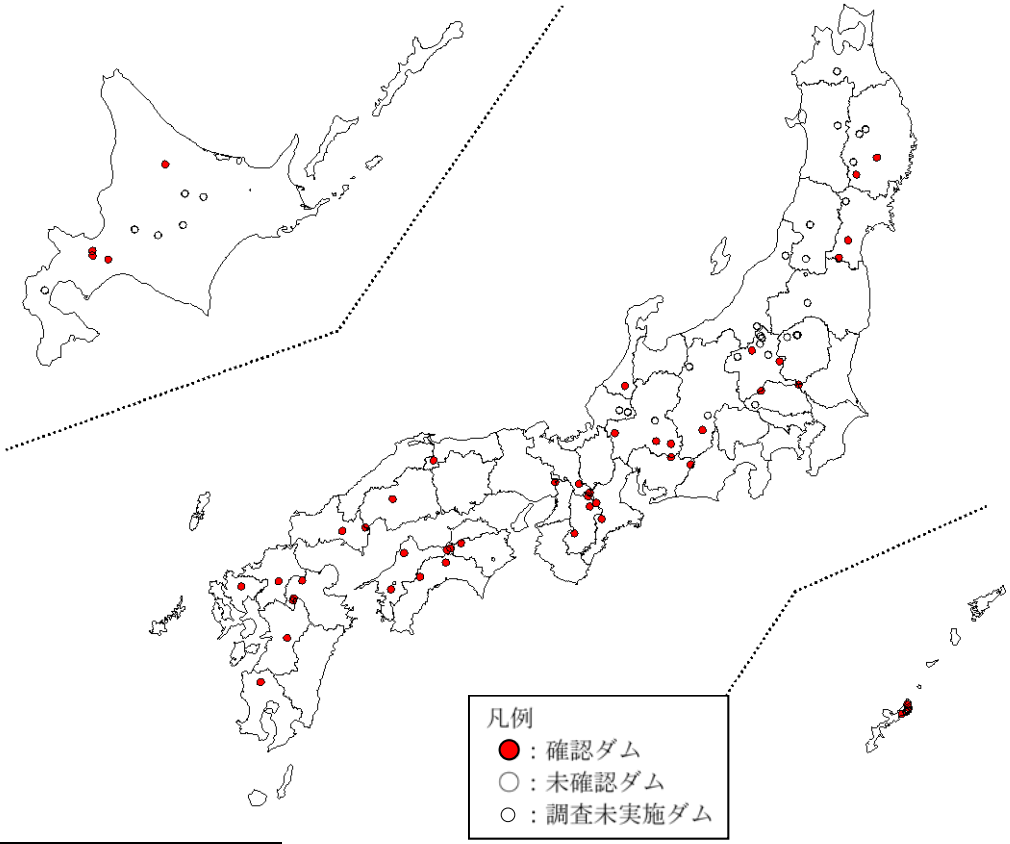
オオブタクサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

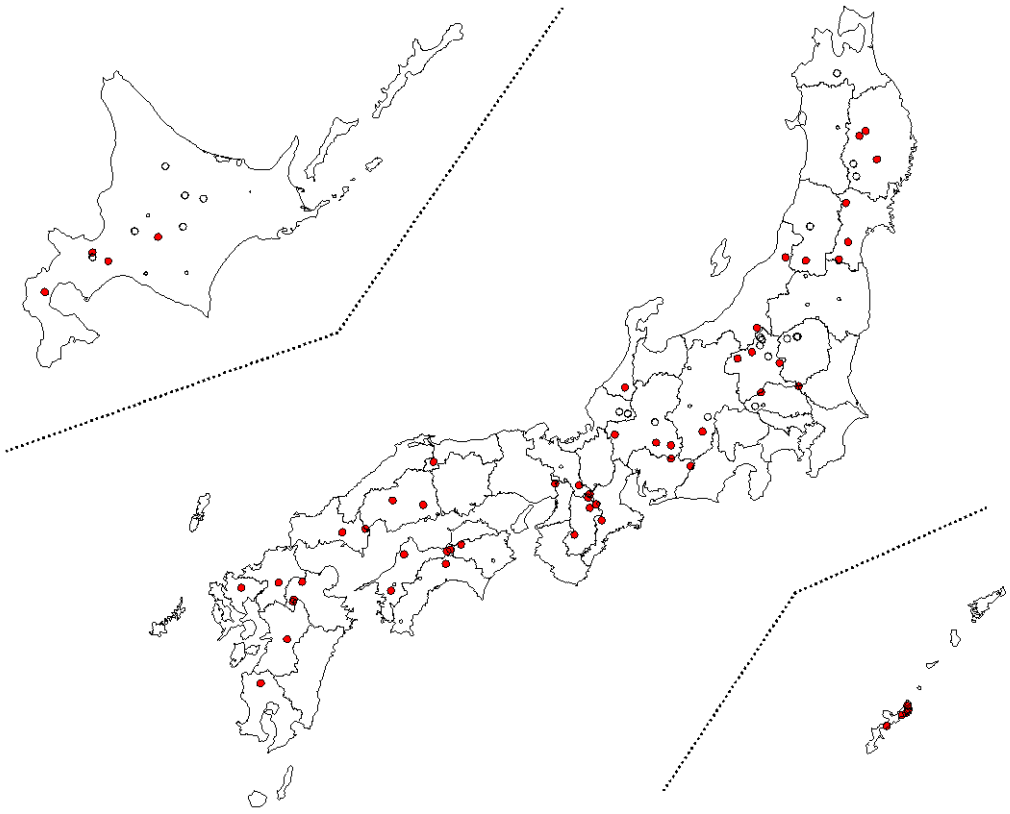


オオブタクサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

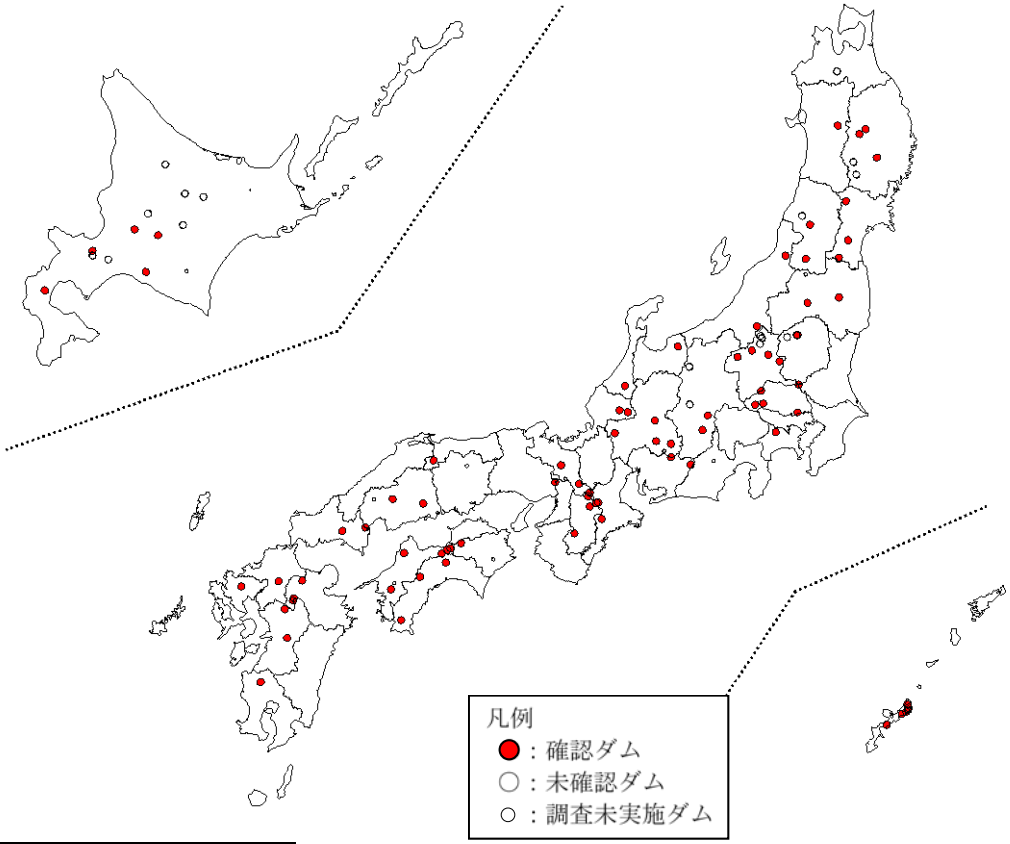


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

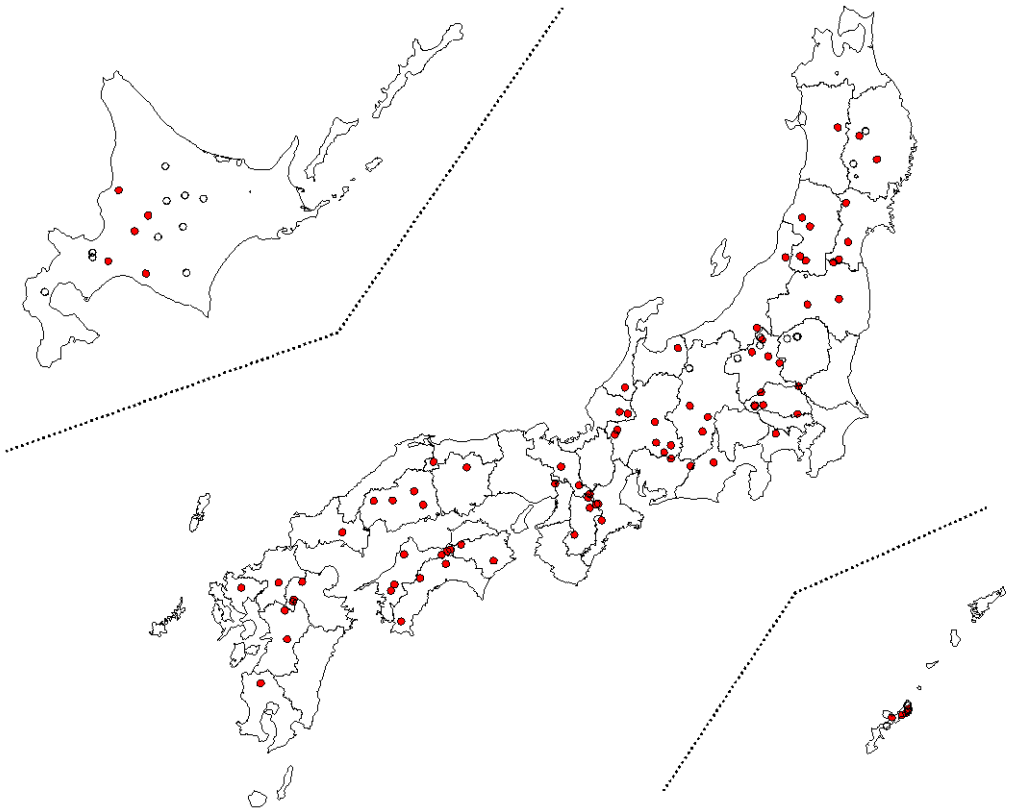


セイタカアワダチソウ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

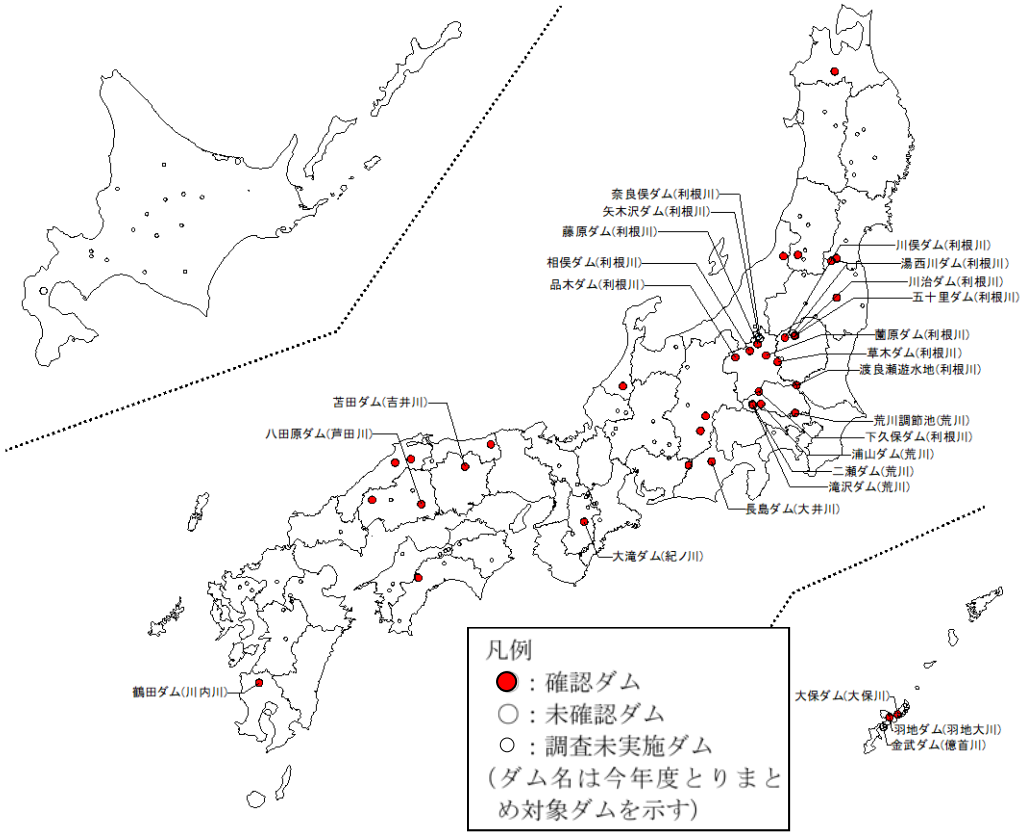


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



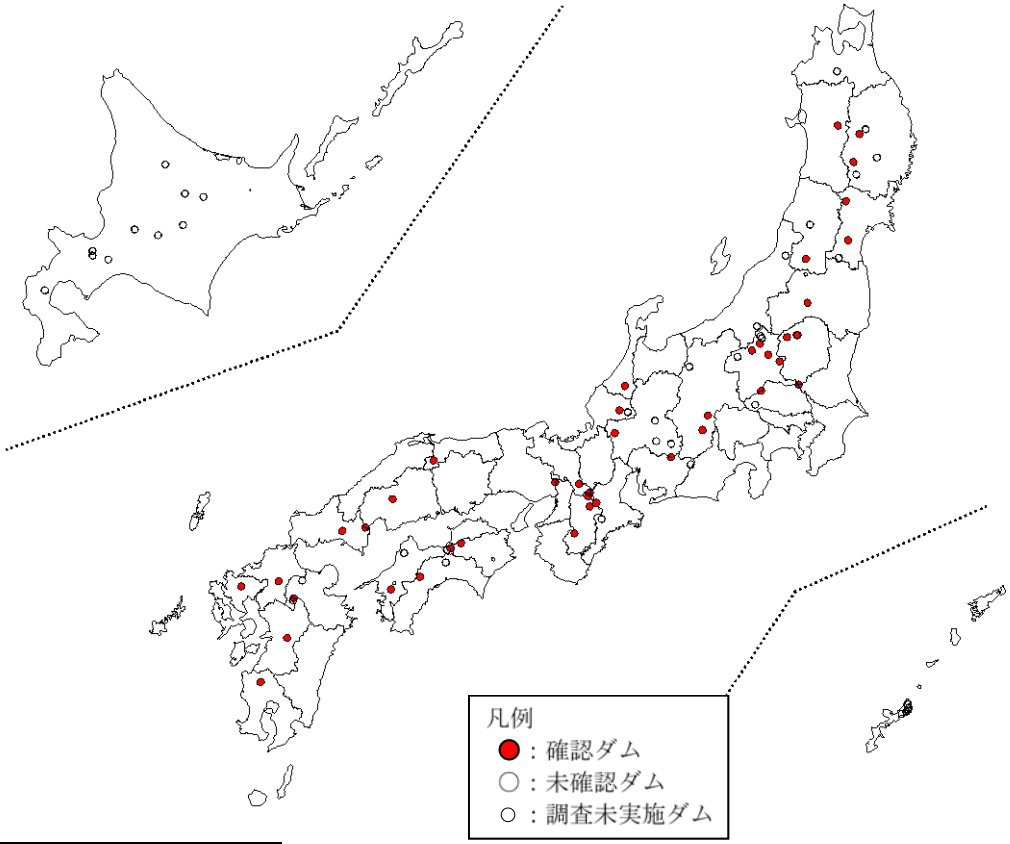
セイタカアワダチソウ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

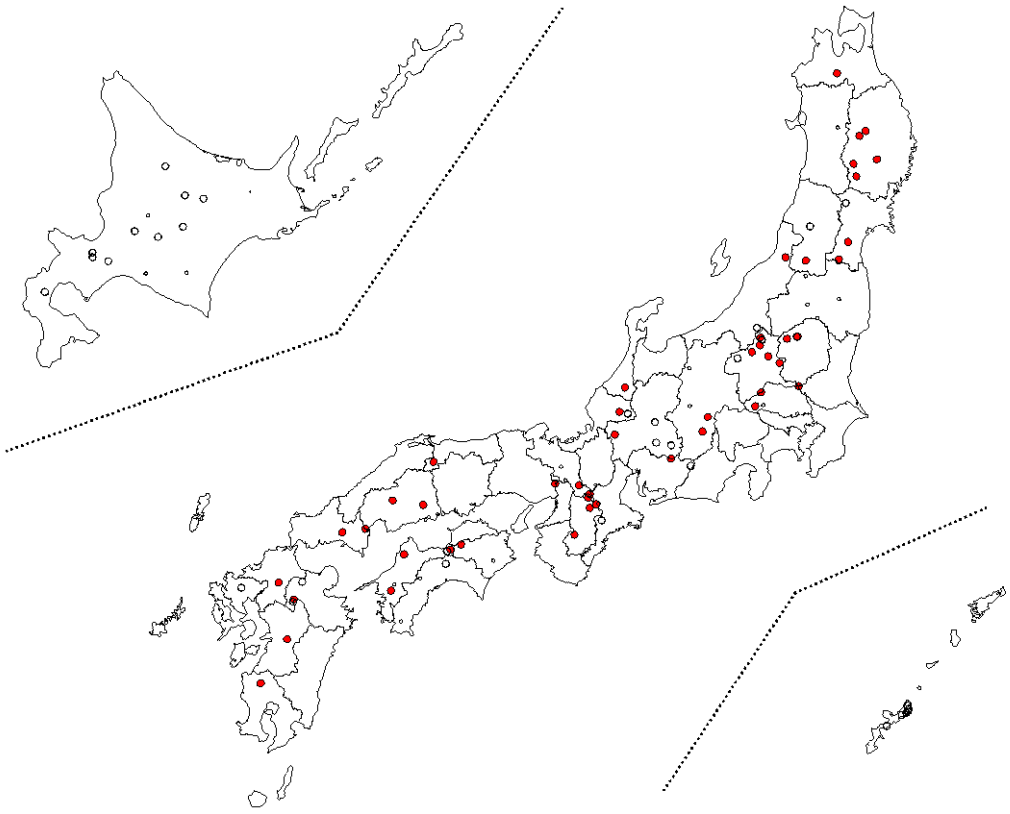


セイタカアワダチソウ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

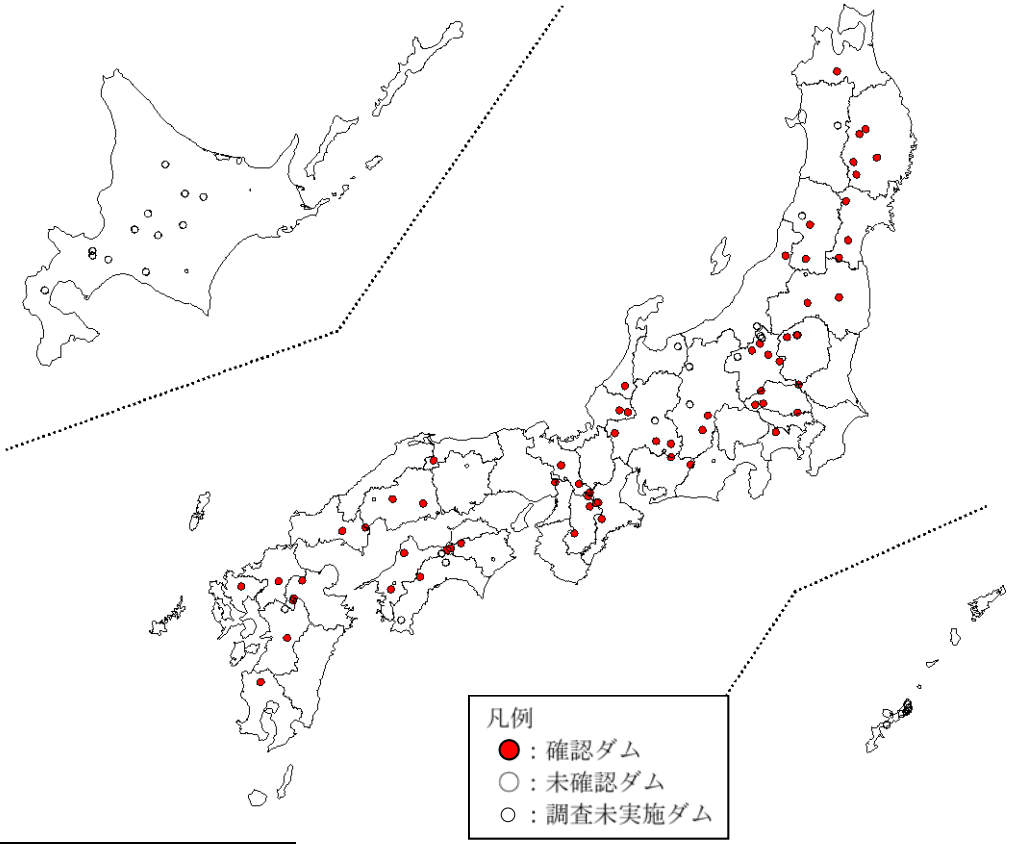


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

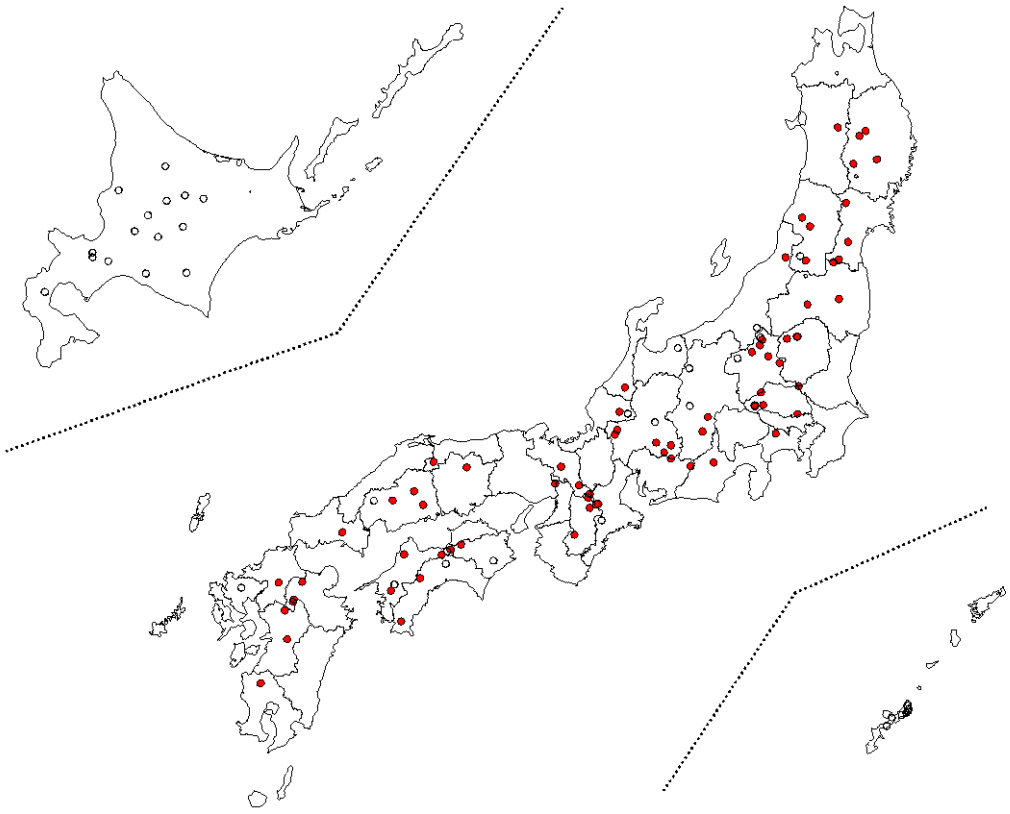


オオオナモミ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

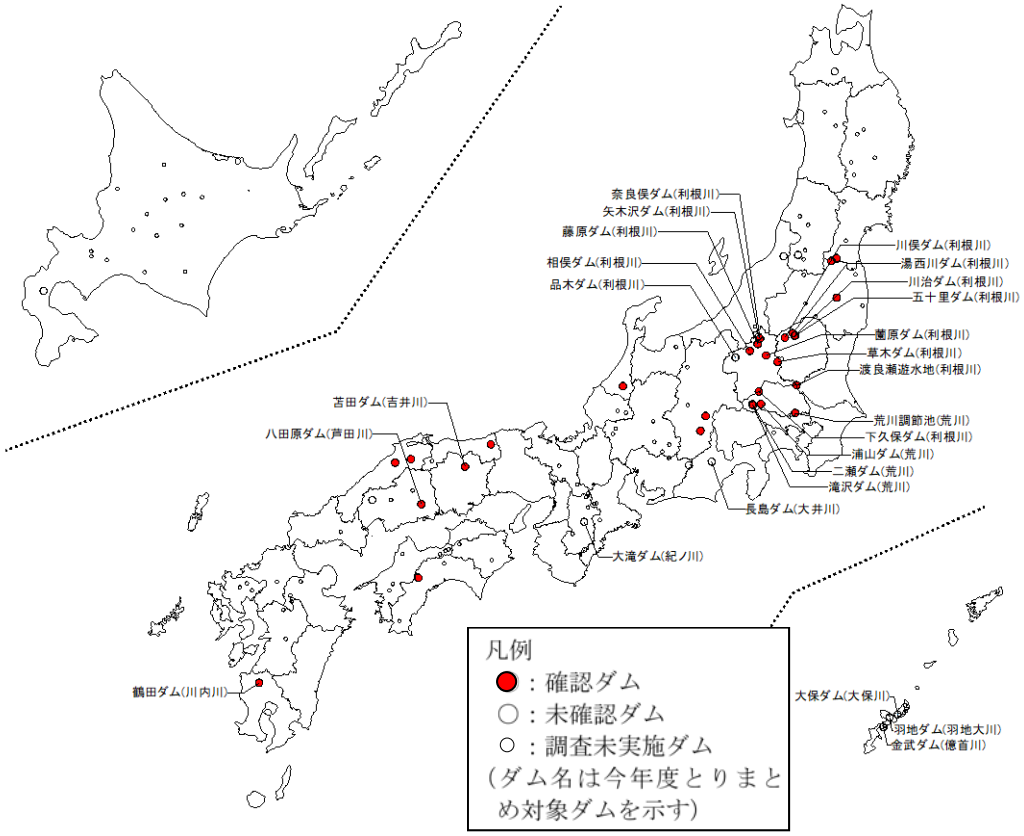


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



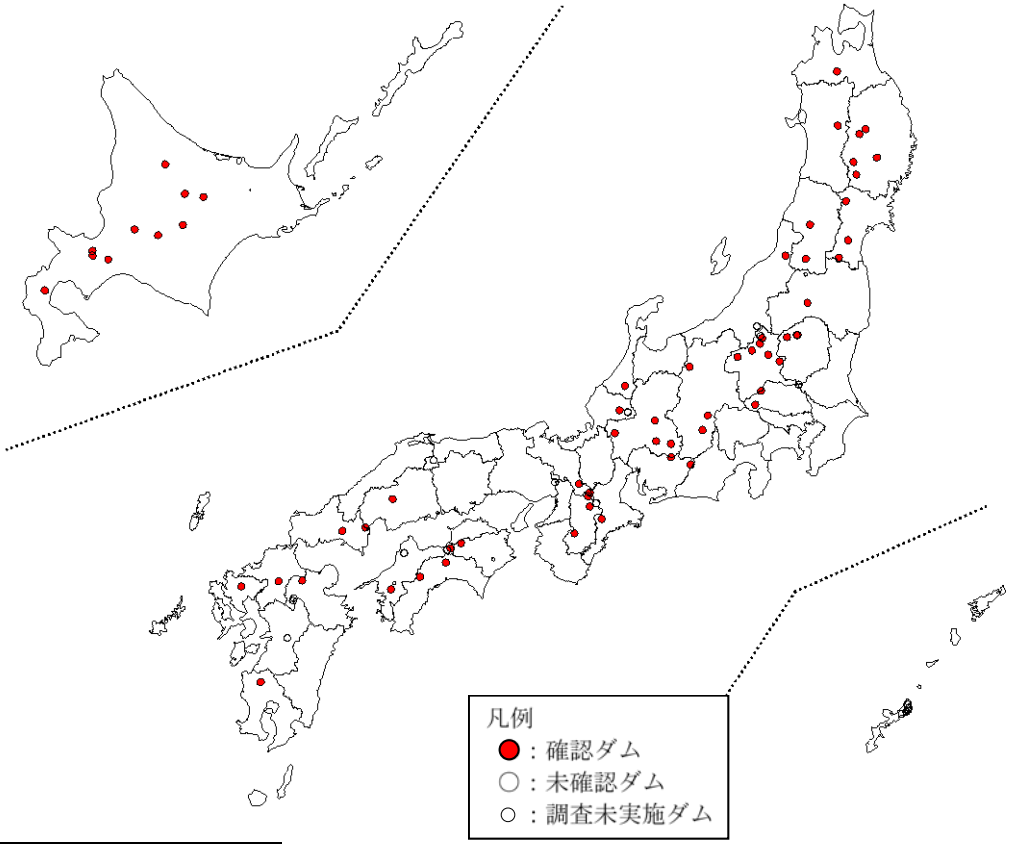
オオオナモミ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

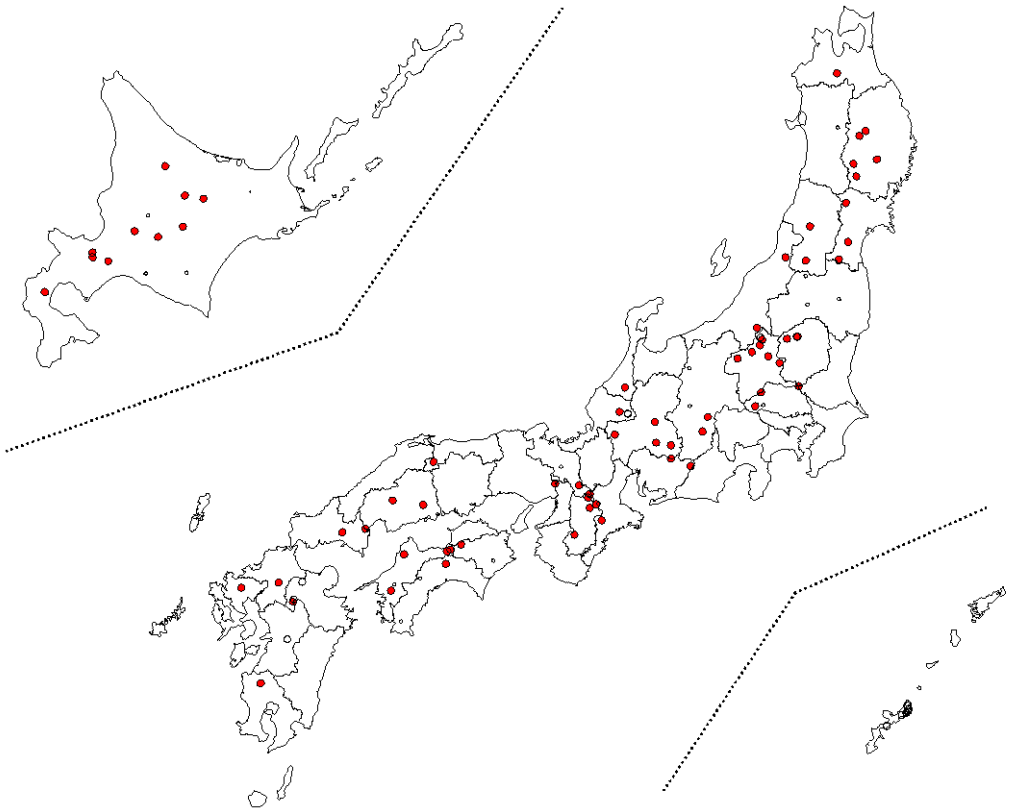


オオオナモミ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

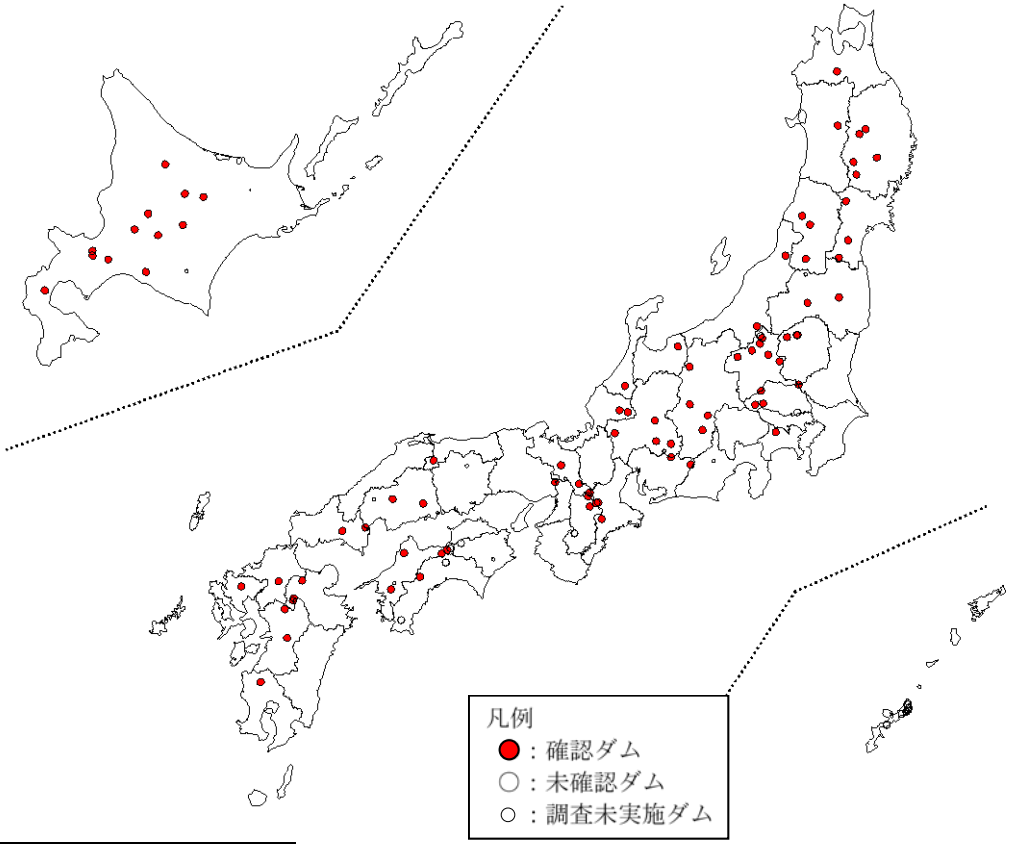


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

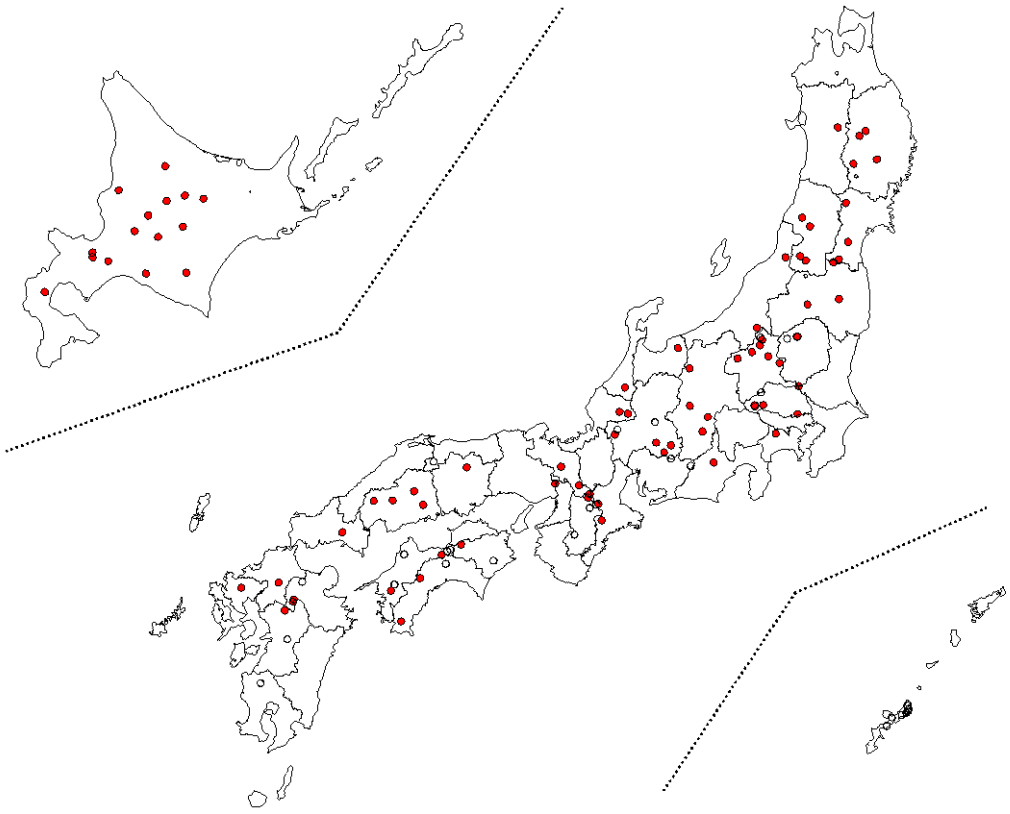


カモガヤ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

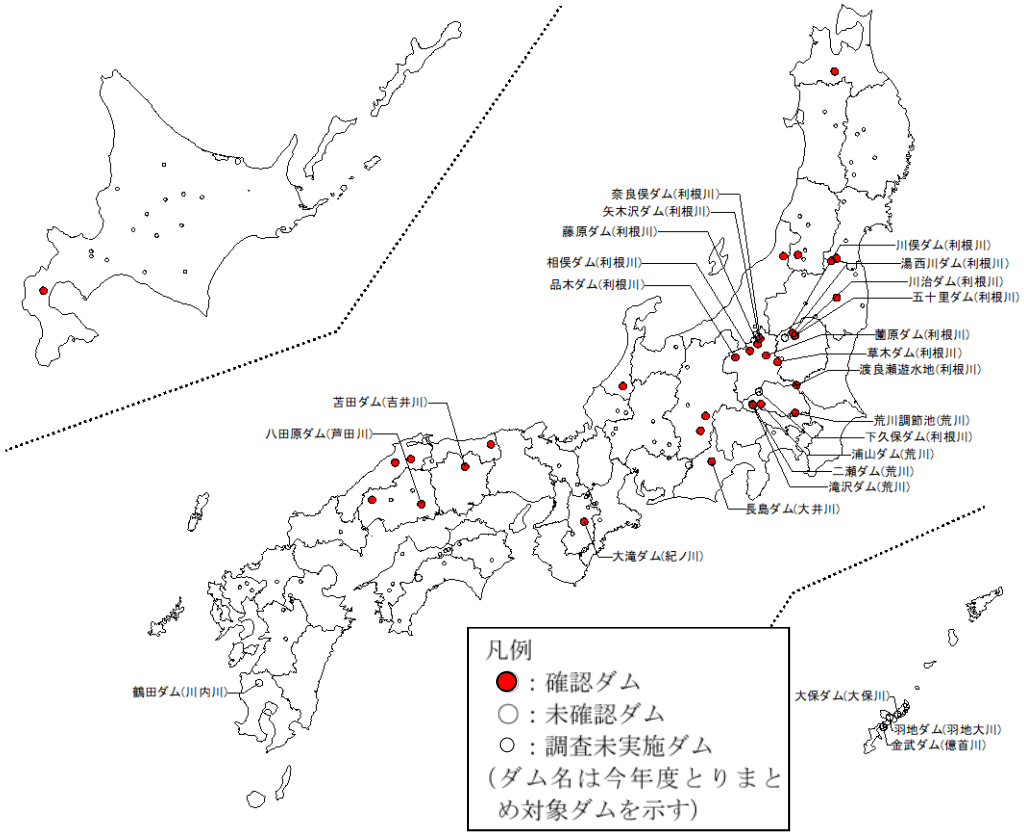


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



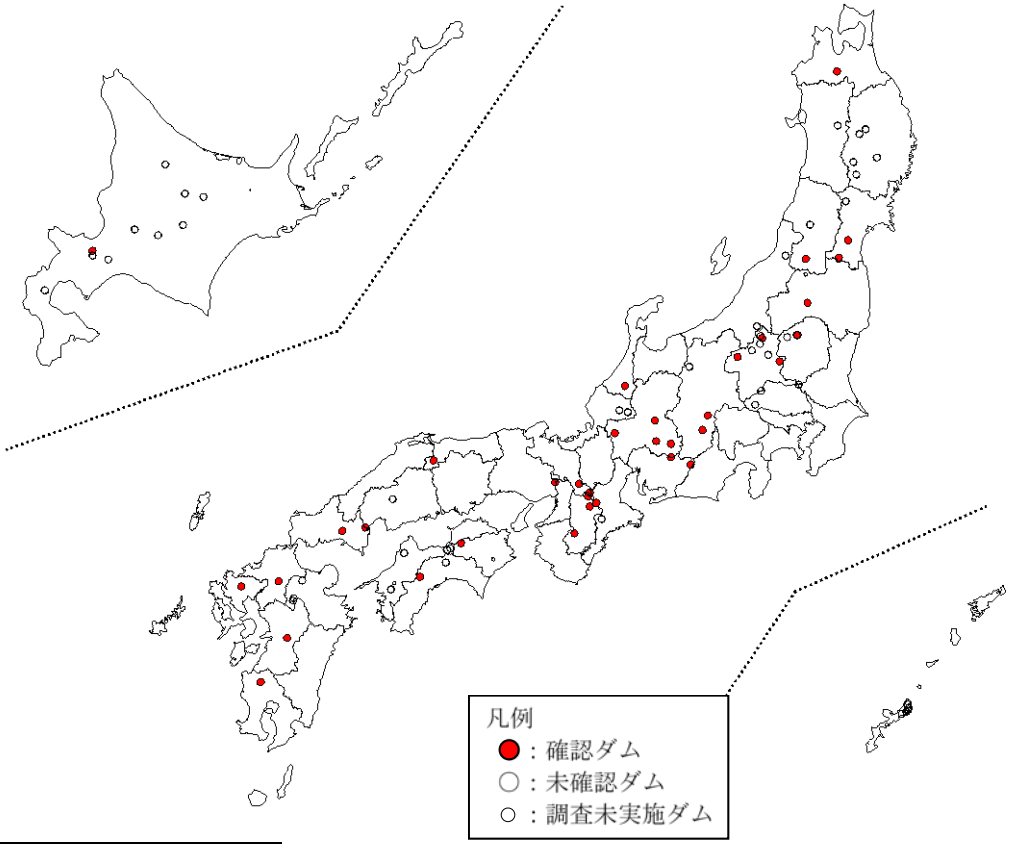
カモガヤ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

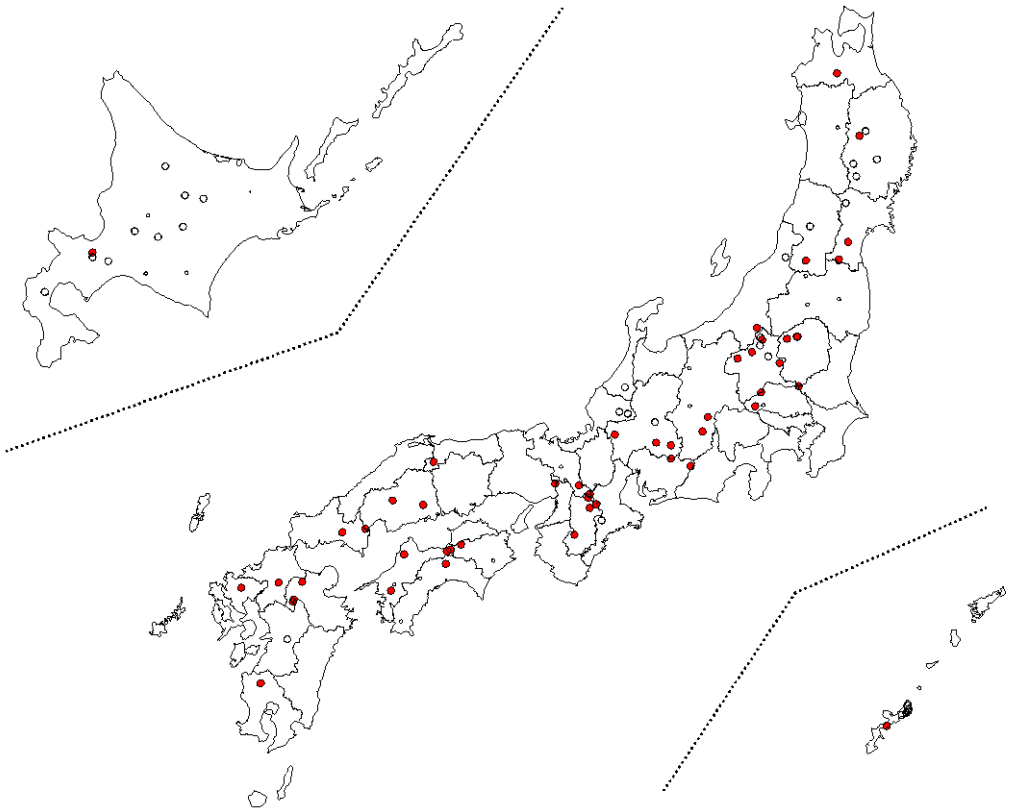


カモガヤ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

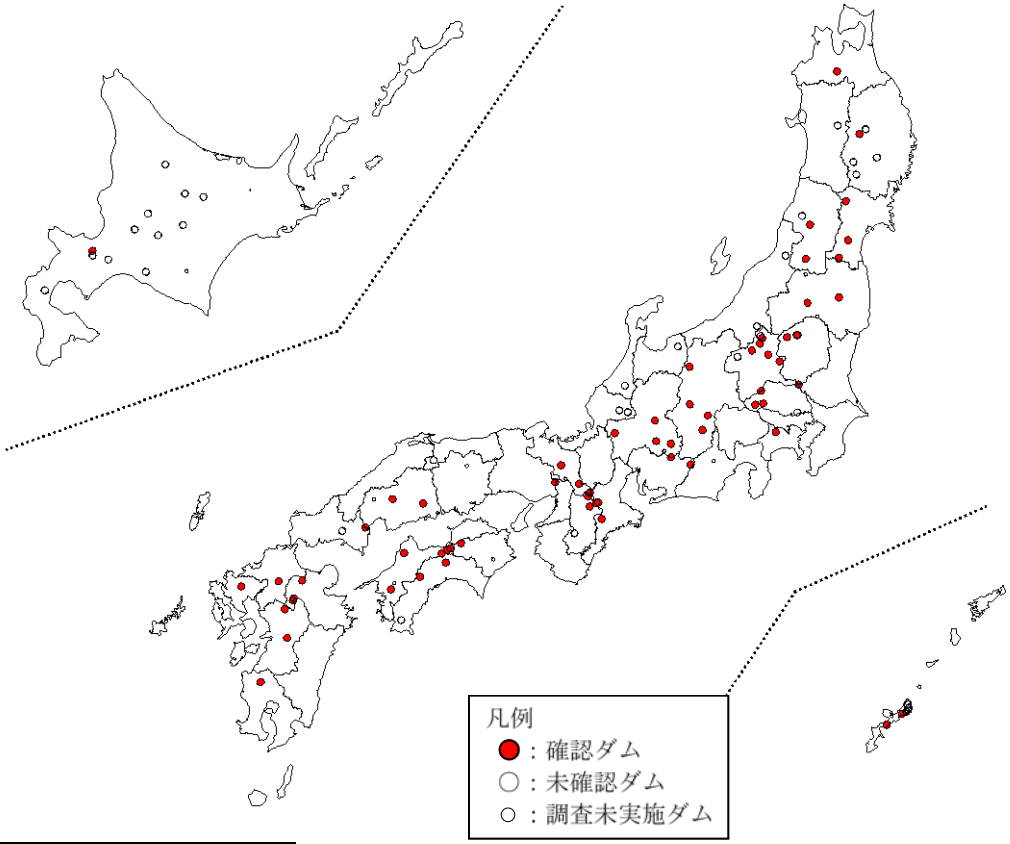


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

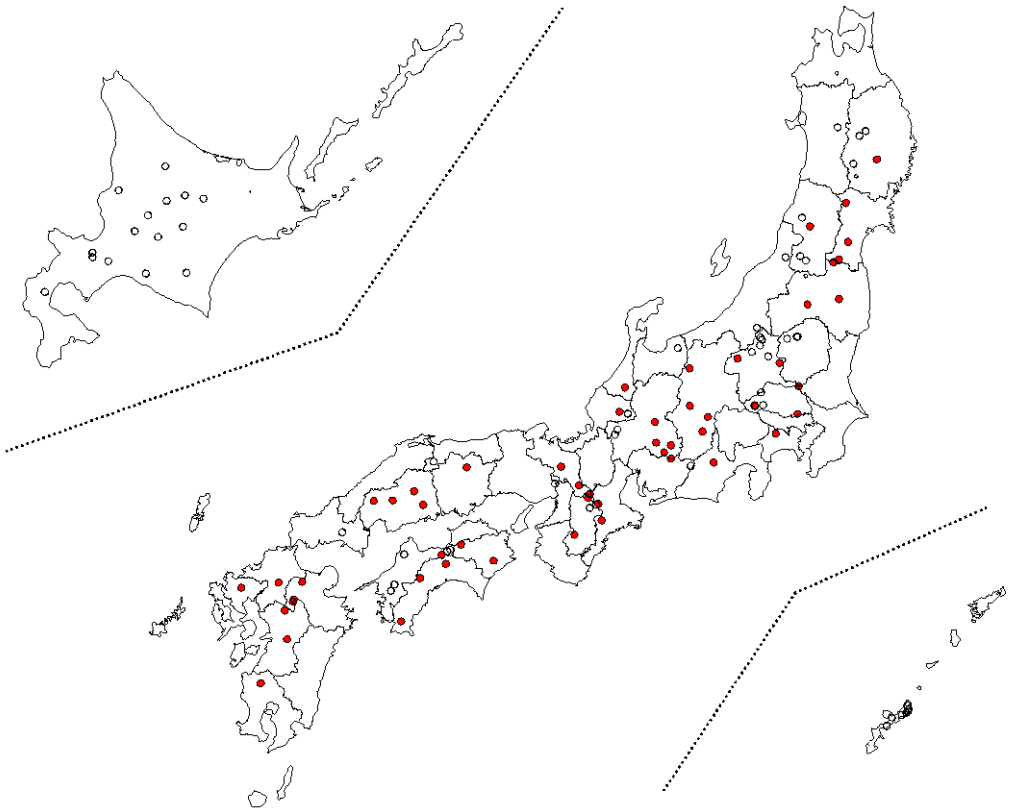


シナダレスズメガヤ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

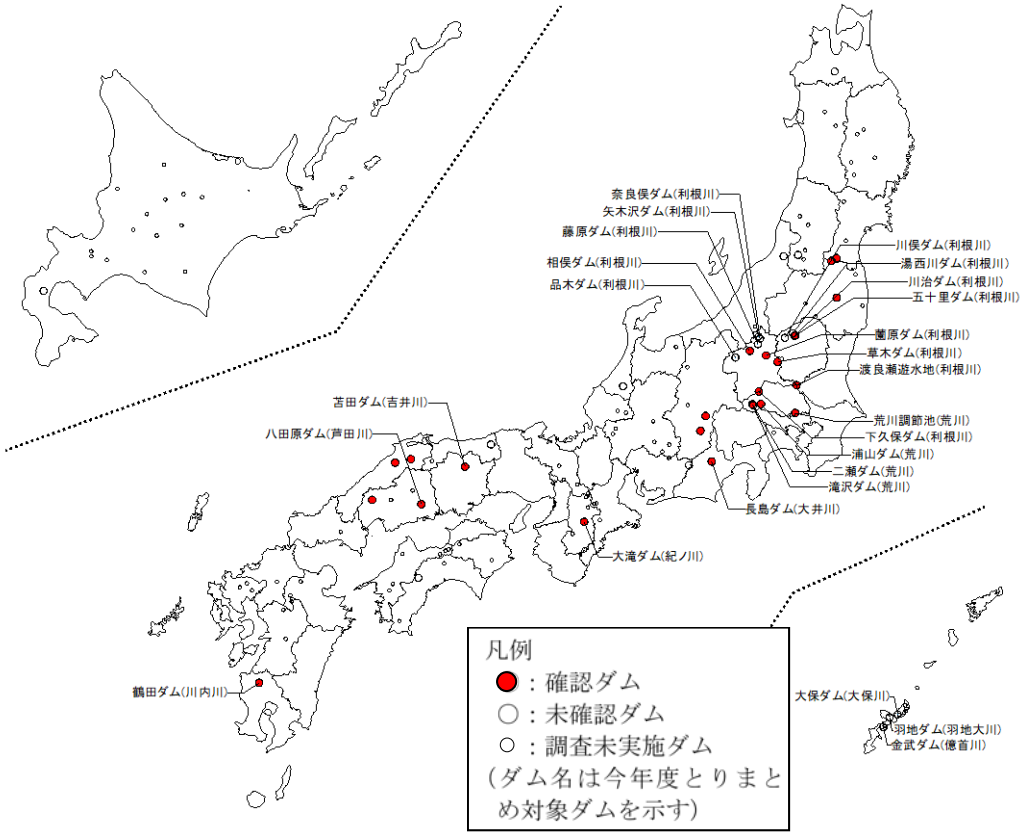


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



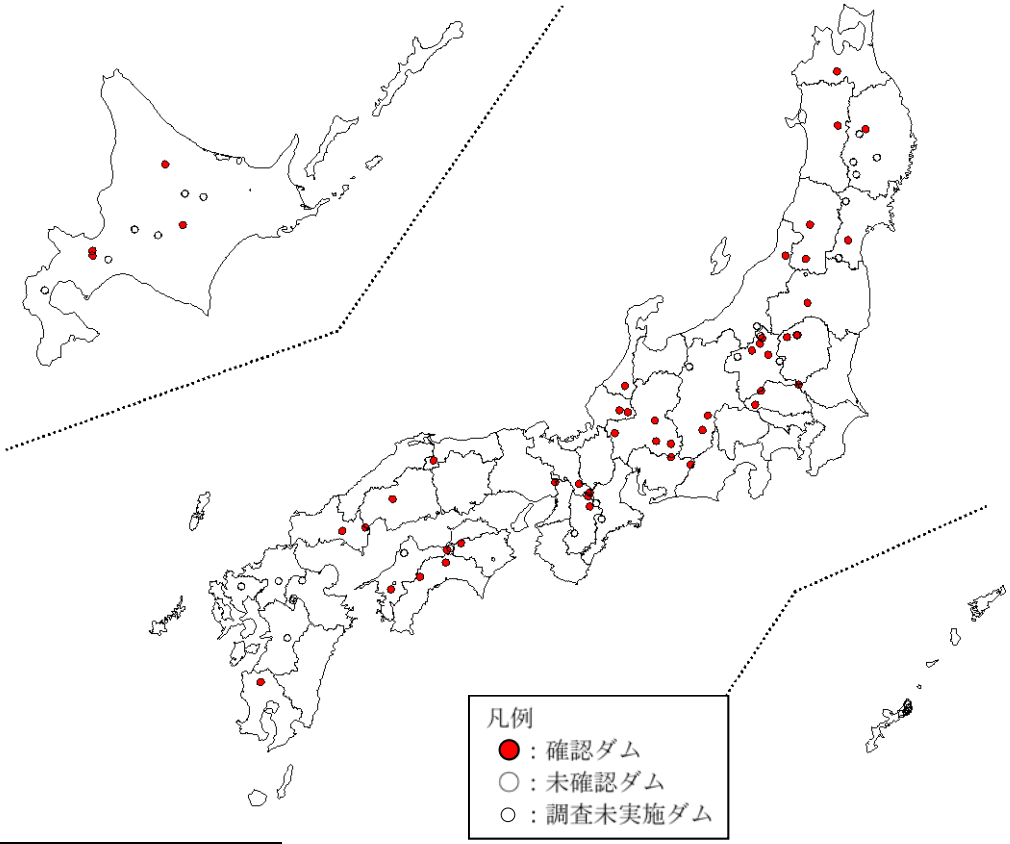
シナダレスズメガヤ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

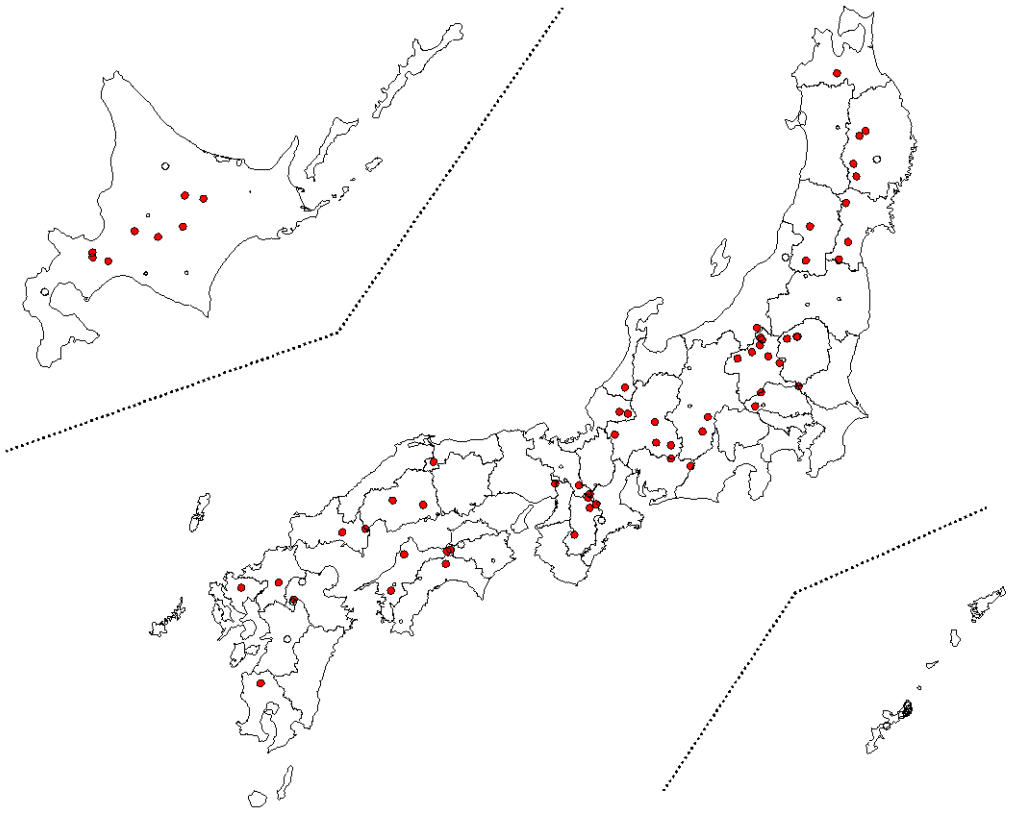


シナダレスズメガヤ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

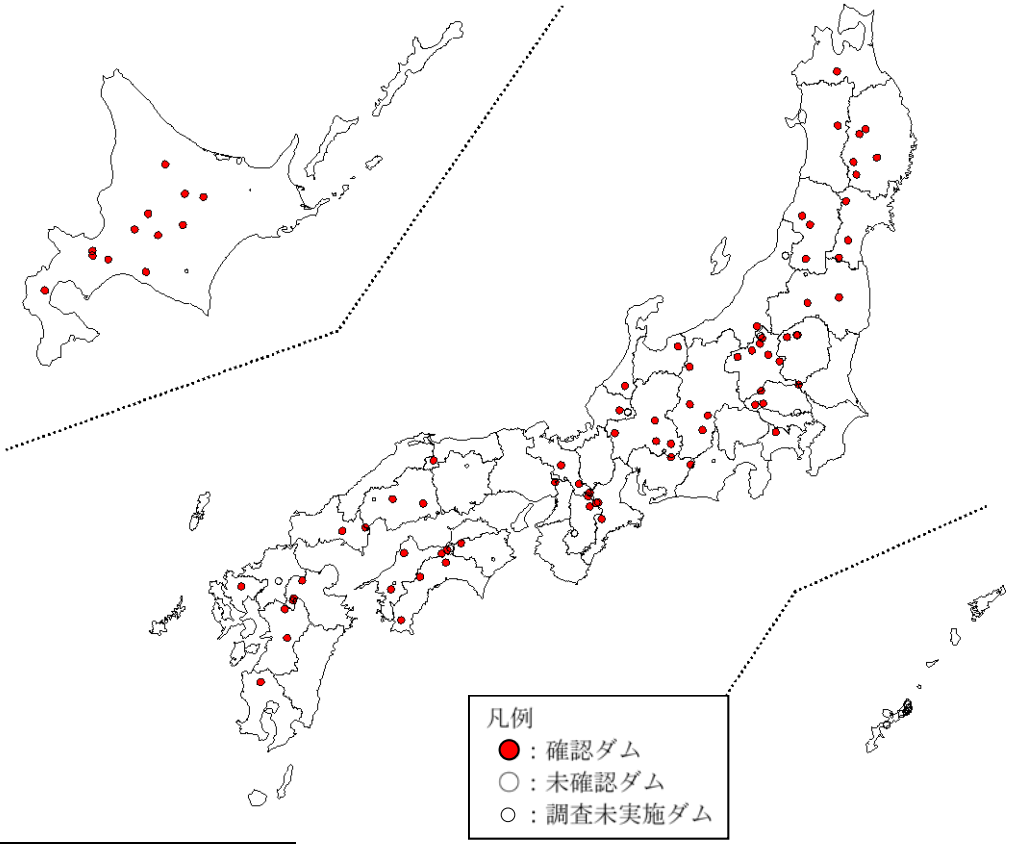


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

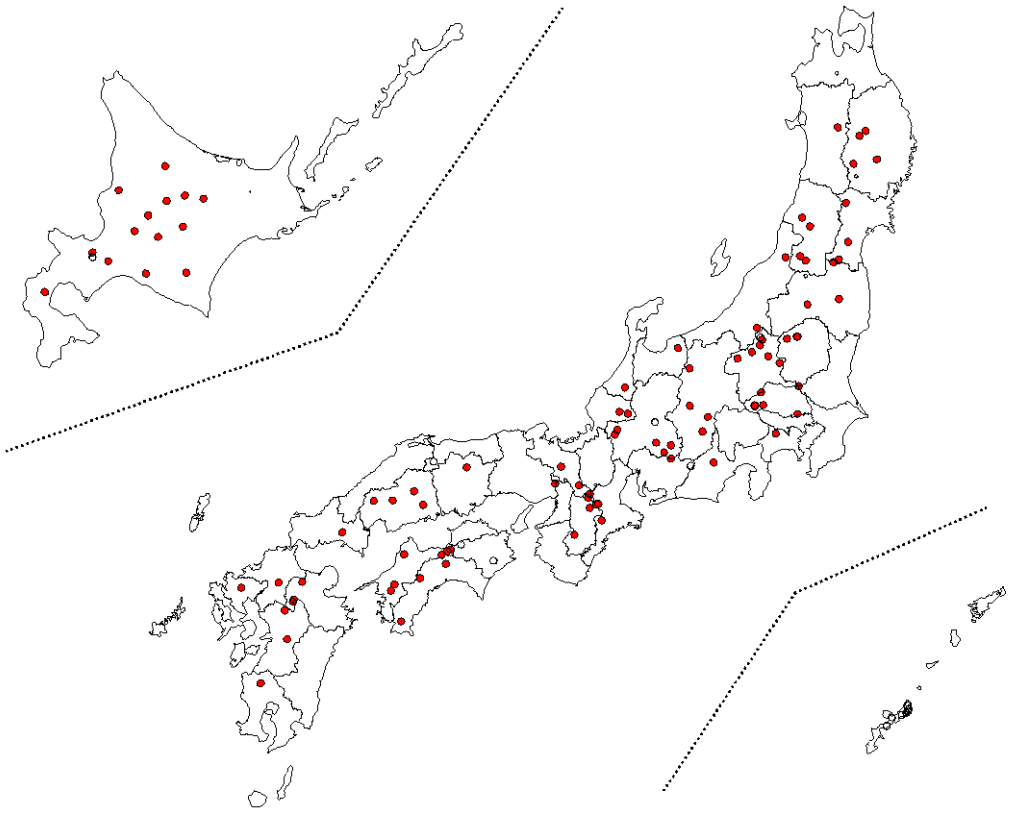


オニウシノケグサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

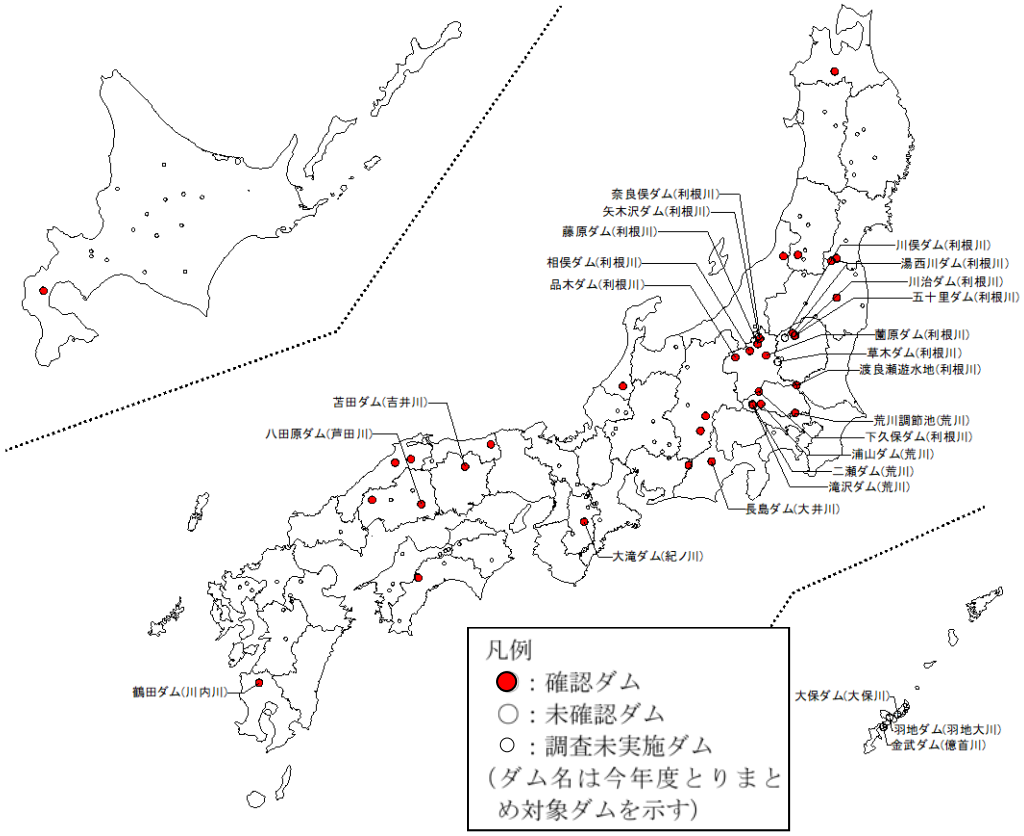


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



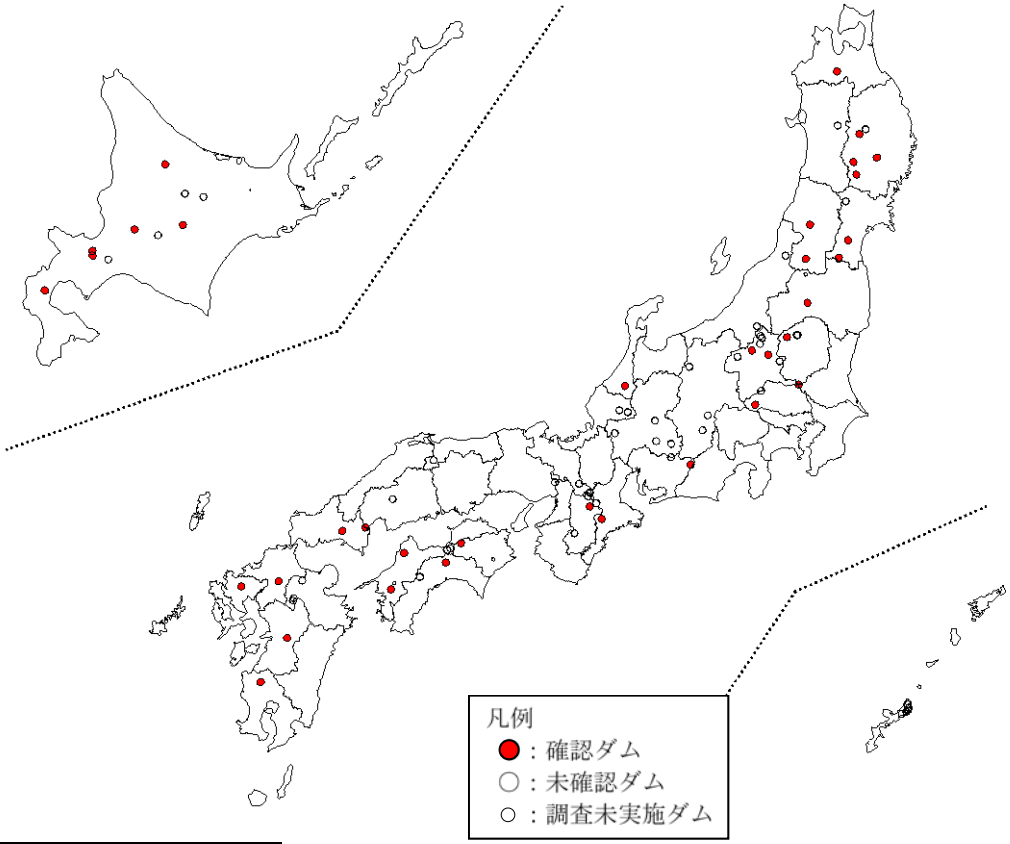
オニウシノケグサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

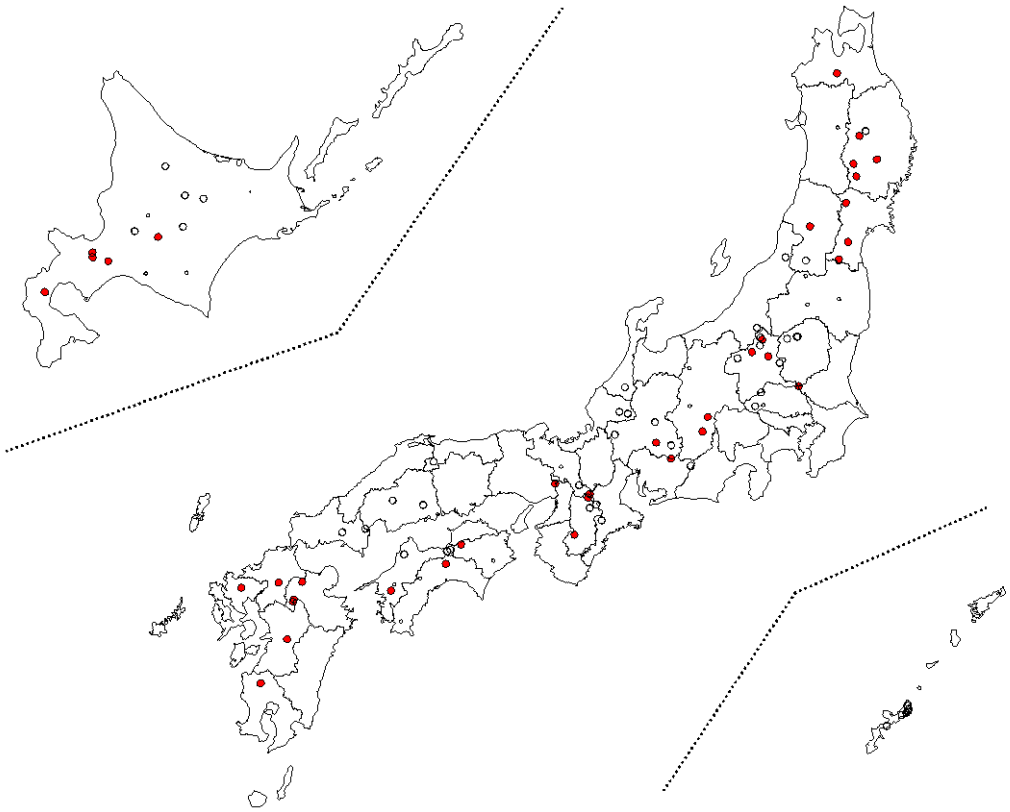


オニウシノケグサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

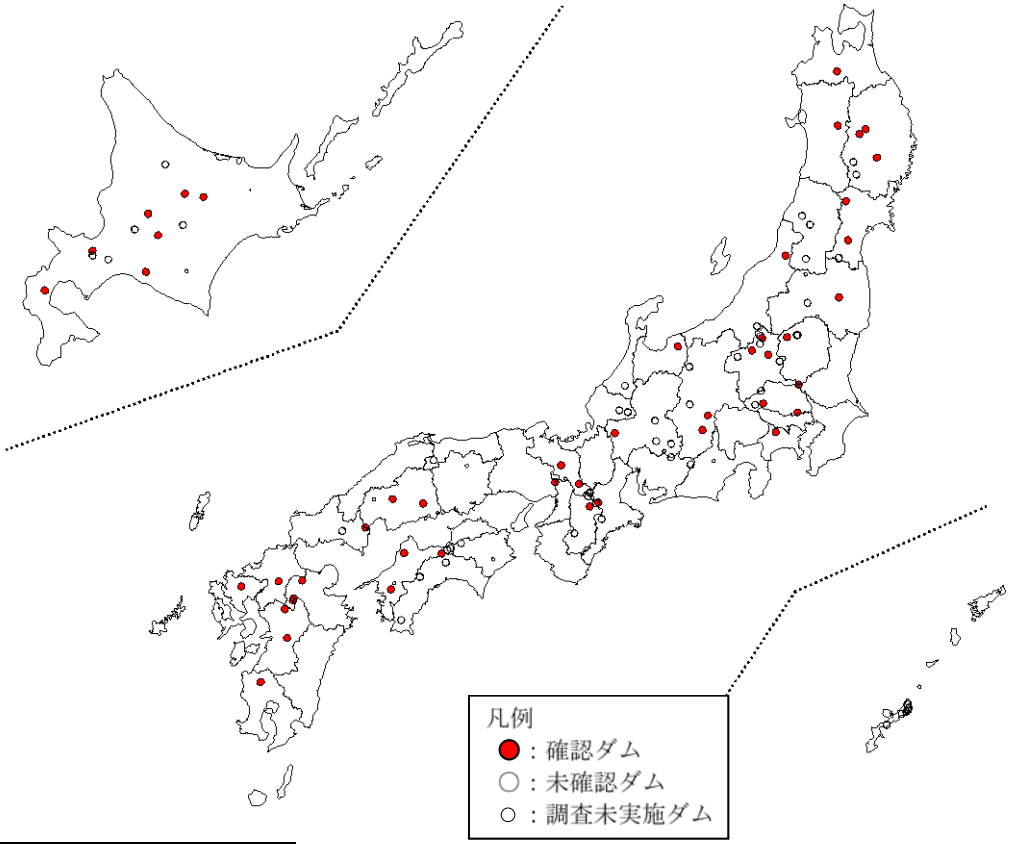


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

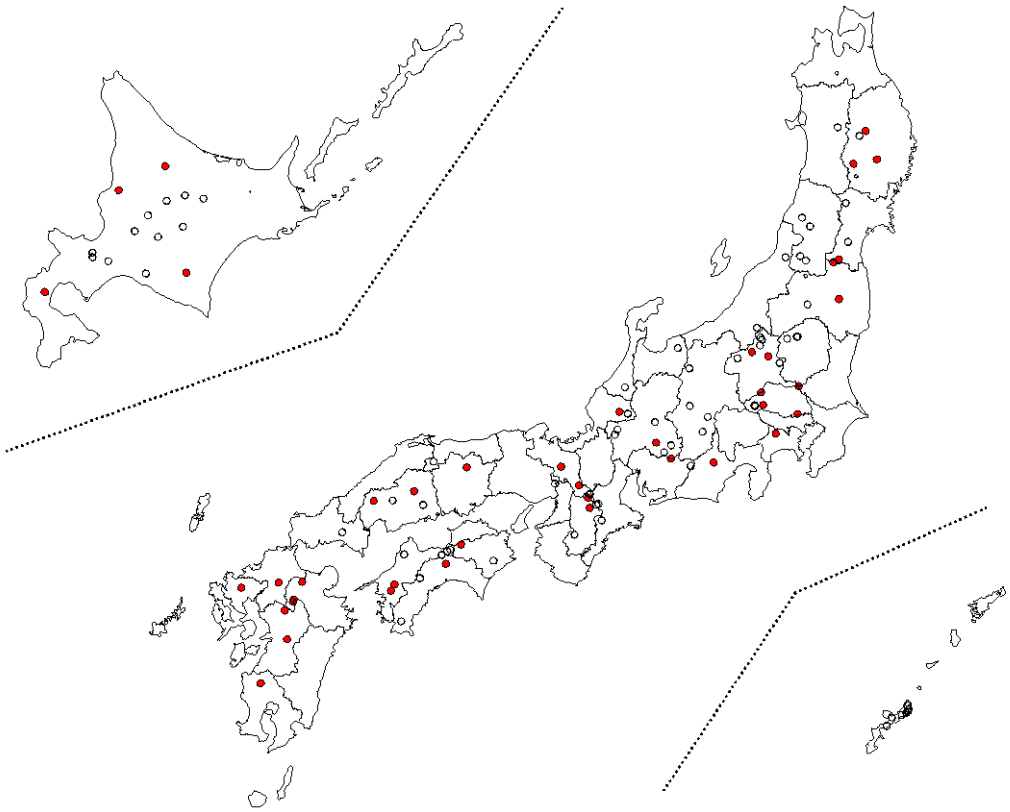


ネズミムギ・ホソムギ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

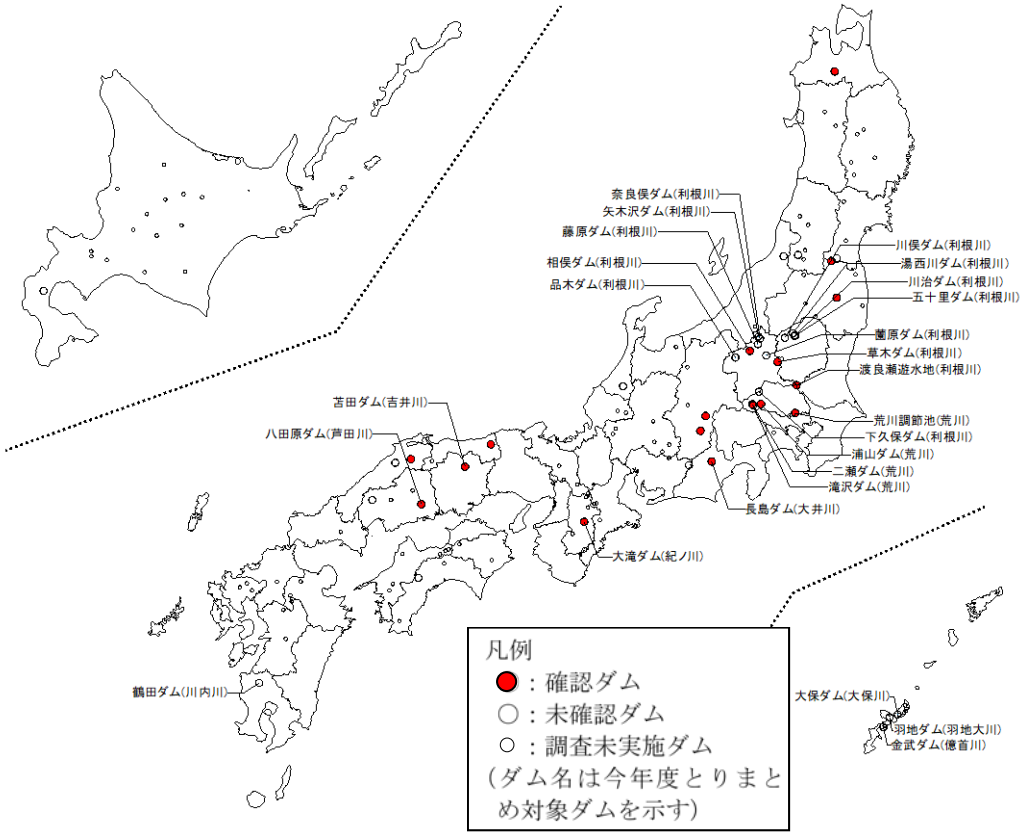


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



ネズミムギ・ホソムギ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）



ネズミムギ・ホソムギ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

4.3 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相）

（1）水位変動域の植生

・水没と干出を繰り返すダム湖岸の水位変動域で、水辺に生育する在来種であるヤナギ類の生育を確認

水位変動域で調査を行った 18 ダムのうち、藤原ダム、品木ダム、草木ダム、川俣ダム、川治ダム、五十里ダム、湯西川ダム、下久保ダム、荒川調節池、滝沢ダム、大滝ダム、鶴田ダムの 12 ダムで水辺に生育する在来種であるヤナギ類が確認されました。

ダム湖の出現により、周辺の生態系は変化し、ダム湖岸には水辺に適した植物群落が形成されます。ただし、ダム湖は自然の湖と比較すると、洪水調節や各種用水供給のため、水位が大きく変動し、ダム湖岸の平常時最高貯水位以下は水没と干出を繰り返す、植物には厳しい環境となっています。

河川水辺の国勢調査（ダム湖版）では、このような場所の植生を把握するため、平常時最高貯水位以下の場所を「水位変動域」とし、調査可能な場合は調査地区を設定することとしています。ここでは、水位変動域で調査を行った 18 ダムについて、植物相の状況を整理しました。

ダム全域に対する水位変動域での確認種数の比率をみると、18 ダムのうち藤原ダム、川治ダム、湯西川ダム、下久保ダム、荒川調節池、浦山ダム、長島ダム、大保ダムが 20%以下、草木ダム、二瀬ダム、滝沢ダム、大滝ダムが 20～30%、薗原ダム、品木ダム、川俣ダム、五十里ダム、八田原ダム、鶴田ダムが 30%以上と、ダムによって異なりました。

水位変動域の冠水期間が長いと植物が枯死する確率が高くなり、そのような場所では、水位低下時の植生回復時において一年生草本類が優占したり、外来種が侵入しやすくなると考えられます。大保ダムでは、水位変動域とダム全域の外来種の割合の差が 20%以上と高い値でした。また一年生草本の割合が 50%以上と高くなっていました。

一方で、冠水日数（常時満水位よりダム貯水位が高くなる日数）と外来種の割合や一年生草本の割合との関係は確認できませんでした。

水位変動域で調査を実施した 18 ダムのうち、16 ダム以上と多く確認された種は、一年生草本のアメリカセンダングサ、ツユクサ、多年生草本のスギナ、ススキ、籐本のフジでした。また、水位変動域で生育できる木本類としては、外来種のイタチハギが 10 ダムと比較的多く確認されました。水位変動域で群生する草本としては外来種のオオオナモミが 13 ダム、在来種のオオイヌタデが 11 ダムと比較的多く確認されました。

なお、水位変動域でも生育できる在来種の木本類として、ヤナギ類があります。ダム湖岸に樹木（木本）が生育することで、景観の保全、根による表土の流出防止効果が期待できるほか、他の生物群の生息場ともなり、生態系の保全にも寄与することが考えられます。

今回調査を行った 18 ダムのうち、12 ダムで水辺に生育する在来種であるヤナギ類が合計 11 種確認されました。多くのヤナギ類が確認されたダムは、藤原ダムで 6 種、草木ダムで 5 種、川俣ダムで 6 種、五十里ダムで 5 種でした。ヤナギ類の種子は風にのって散布された後、土中で休眠せず、散布後すぐに発芽します。ヤナギ類の種子が成熟する時期は種により春～初秋等様々です。また、標高によっても異なります。ダム湖岸において、イタチハギ等の外来種ではなく在来種のヤナギ類の群落が形成されるためには、湖岸の傾斜も関係しますが、種子が散布される期間に生育地点が冠水しないことが重要となります。

ダム湖全域および水位変動域の確認種数

項目	ダム名	藤原ダム	菌原ダム	品木ダム	草木ダム	川俣ダム	川治ダム	五十里ダム	湯西川ダム	下久保ダム	二瀬ダム	荒川調節池	浦山ダム	滝沢ダム	長島ダム	大滝ダム	八田原ダム	鶴田ダム		大保ダム	
																		湖3	湖7	湖2	湖3
ダム全域	確認種数	716	684	678	803	505	525	654	496	658	649	355	716	730	894	793	695	691		477	
	外来種数	53	86	50	96	17	35	56	40	91	58	103	88	88	98	124	118	74		64	
	外来種割合	**7%**	**13%**	**7%**	**12%**	**3%**	**7%**	**9%**	**8%**	**14%**	**9%**	**29%**	**12%**	**12%**	**11%**	**16%**	**17%**	**11%**		**13%**	
水位変動域	確認種数	140	285	211	179	162	91	200	78	66	138	30	60	208	76	170	336	249	289	48	40
	外来種数	18	50	26	33	12	11	21	17	18	19	10	16	45	17	19	39	22	34	17	17
	外来種割合	**13%**	**18%**	**12%**	**18%**	**7%**	**12%**	**11%**	**22%**	**27%**	**14%**	**33%**	**27%**	**22%**	**22%**	**11%**	**12%**	**9%**	**12%**	**35%**	**43%**
水位変動域とダム全域の外来種の割合の差		5%	5%	5%	6%	4%	5%	2%	14%	13%	5%	4%	14%	10%	11%	−4%	−5%	−2%	1%	22%	29%
ダム全域に対する水位変動域の確認種の割合		20%	42%	31%	22%	32%	17%	31%	16%	10%	21%	8%	8%	28%	9%	21%	48%	36%	42%	10%	8%
冠水日数		0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	3日	0日	212日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日

（注）大保ダムの種数は、平成 29 年度（秋季調査）と平成 30 年度（春季調査）の結果を合わせて整理。

水位変動域における在来種および外来種の確認状況（木本・藤本・草本別）

項目	ダム名	藤原ダム		菌原ダム		品木ダム		草木ダム		川俣ダム		川治ダム		五十里ダム		湯西川ダム		下久保ダム		二瀬ダム	
木本	在来種	11種	8%	47種	16%	48種	23%	20種	11%	66種	41%	16種	18%	28種	14%	10種	13%	6種	9%	22種	16%
	（うち自生のヤナギの種数）	6種	4%	0種	0%	3種	1%	5種	3%	6種	4%	4種	4%	5種	3%	4種	5%	1種	2%	0種	0%
	外来種（生態系被害防止）	1種	1%	3種	1%	1種	0%	2種	1%	1種	1%	1種	1%	1種	1%	1種	1%	0種	0%	1種	1%
	（うち特定外来）	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%
	外来種（その他）	0種	0%	5種	2%	1種	0%	1種	1%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	2種	3%	1種	1%
	計	12種	9%	55種	19%	50種	24%	23種	13%	67種	41%	17種	19%	29種	15%	11種	14%	8種	12%	24種	17%
籐本（ツル性）	在来種	6種	4%	14種	5%	10種	5%	11種	6%	7種	4%	5種	5%	10種	5%	1種	1%	5種	8%	14種	10%
	外来種（生態系被害防止）	0種	0%	0種	0%	0種	0%	1種	1%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%
	（うち特定外来）	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%
	外来種（その他）	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%
	計	6種	4%	14種	5%	10種	5%	12種	7%	7種	4%	5種	5%	10種	5%	1種	1%	5種	8%	14種	10%
多年生草本	在来種	54種	39%	109種	38%	84種	40%	59種	33%	57種	35%	34種	37%	94種	47%	30種	38%	17種	26%	53種	38%
	外来種（生態系被害防止）	3種	2%	6種	2%	8種	4%	3種	2%	1種	1%	0種	0%	3種	2%	3種	4%	1種	2%	2種	1%
	（うち特定外来）	0種	0%	1種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%
	外来種（その他）	2種	1%	10種	4%	4種	2%	6種	3%	2種	1%	0種	0%	2種	1%	2種	3%	4種	6%	4種	3%
	計	59種	42%	125種	44%	96種	45%	68種	38%	60種	37%	34種	37%	99種	50%	35種	45%	22種	33%	59種	43%
一年生草本	在来種	51種	36%	65種	23%	43種	20%	56種	31%	20種	12%	25種	27%	47種	24%	20種	26%	20種	30%	30種	22%
	外来種（生態系被害防止）	6種	4%	8種	3%	4種	2%	7種	4%	4種	2%	6種	7%	5種	3%	4種	5%	7種	11%	4種	3%
	（うち特定外来）	0種	0%	1種	0%	0種	0%	1種	1%	0種	0%	1種	1%	1種	1%	0種	0%	1種	2%	1種	1%
	外来種（その他）	6種	4%	18種	6%	8種	4%	13種	7%	4種	2%	4種	4%	10種	5%	7種	9%	4種	6%	7種	5%
	計	63種	45%	91種	32%	55種	26%	76種	42%	28種	17%	35種	38%	62種	31%	31種	40%	31種	47%	41種	30%
全体計		140種	−	285種	−	211種	−	179種	−	162種	−	91種	−	200種	−	78種	−	66種	−	138種	−

項目	ダム名	荒川調節池		浦山ダム		滝沢ダム		長島ダム		大滝ダム		八田原ダム		鶴田ダム				大保ダム			
														川鶴湖3		川鶴湖7		大大湖2		大大湖3	
木本	在来種	3種	10%	9種	15%	58種	28%	20種	26%	44種	26%	125種	37%	88種	35%	67種	23%	5種	10%	4種	10%
	（うち自生のヤナギの種数）	2種	7%	0種	0%	2種	1%	0種	0%	1種	1%	0種	0%	1種	0%	1種	0%	0種	0%	0種	0%
	外来種（生態系被害防止）	1種	3%	3種	5%	1種	0%	0種	0%	0種	0%	4種	1%	1種	0%	2種	1%	0種	0%	0種	0%
	（うち特定外来）	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%
	外来種（その他）	1種	3%	0種	0%	1種	0%	0種	0%	1種	1%	3種	1%	2種	1%	3種	1%	0種	0%	0種	0%
	計	5種	17%	12種	20%	60種	29%	20種	26%	45種	26%	132種	39%	91種	37%	72種	25%	5種	10%	4種	10%
籐本（ツル性）	在来種	1種	3%	3種	5%	15種	7%	6種	8%	12種	7%	23種	7%	23種	9%	18種	6%	0種	0%	0種	0%
	外来種（生態系被害防止）	0種	0%	0種	0%	1種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%
	（うち特定外来）	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%
	外来種（その他）	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%
	計	1種	3%	3種	5%	16種	8%	6種	8%	12種	7%	23種	7%	23種	9%	18種	6%	0種	0%	0種	0%
多年生草本	在来種	9種	30%	18種	30%	53種	25%	21種	28%	62種	36%	114種	34%	77種	31%	114種	39%	9種	19%	10種	25%
	外来種（生態系被害防止）	0種	0%	0種	0%	6種	3%	1種	1%	1種	1%	11種	3%	3種	1%	6種	2%	2種	4%	4種	10%
	（うち特定外来）	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	1種	0%	0種	0%	0種	0%
	外来種（その他）	1種	3%	2種	3%	7種	3%	2種	3%	3種	2%	8種	2%	1種	0%	3種	1%	2種	4%	1種	3%
	計	10種	33%	20種	33%	66種	32%	24種	32%	66種	39%	133種	40%	81種	33%	123種	43%	13種	27%	15種	38%
一年生草本	在来種	7種	23%	14種	23%	37種	18%	12種	16%	33種	19%	35種	10%	39種	16%	56種	19%	17種	35%	9種	23%
	外来種（生態系被害防止）	2種	7%	5種	8%	6種	3%	4種	5%	5種	3%	5種	1%	1種	0%	5種	2%	2種	4%	1種	3%
	（うち特定外来）	0種	0%	1種	2%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%	0種	0%
	外来種（その他）	5種	17%	6種	10%	23種	11%	10種	13%	9種	5%	8種	2%	14種	6%	15種	5%	11種	23%	11種	28%
	計	14種	47%	25種	42%	66種	32%	26種	34%	47種	28%	48種	14%	54種	22%	76種	26%	30種	63%	21種	53%
全体計		30種	−	60種	−	208種	−	76種	−	170種	−	336種	−	249種	−	289種	−	48種	−	40種	−

（注）大保ダムの種数は、平成 29 年度（秋季調査）と平成 30 年度（春季調査）の結果を合わせて整理。

藤原ダム（秋季）

ダム湖面の隣接地は草本類の分布した荒れ地。冠水跡があり、ツルヨシ群落、ヤナギ群落が成立した河畔の特徴的な地区。

薗原ダム（秋季）

イタチハギ群落を中心とした河畔植生。

品木ダム（秋季）

オノエヤナギ（樹高約4m）が水位変動域に帯状に生育するほか、ヤマハンノキ（樹高5～6m）等が生育。草本はススキ、スギナ、ヨモギ等が多く生育。

草木ダム（秋季）

夏季制限水位（7月1日～9月30日）低下時の沢入発電所付近に出現する水位変動域。満水位時の水際付近を中心にヤナギ類等が生育。

川俣ダム（春季）

鬼怒川の流入部周辺の河畔に位置する。オノエヤナギ群落が成立。

川治ダム（春季）

干出時にヤナギ低木林、ブタクサ・オオオナモミ等の帰化植物が生育。

五十里ダム（秋季）

水位変動域。オオオナモミ群落、エゾノサヤヌカグサ群落、アキノエノコログサ群落、オノエヤナギ群落、また、ヤナギ類の群落が成立。

湯西川ダム（春季）

フリウギ沢～長沢間に位置し、時期によって水位変動が生じる場所。両岸とも急峻であり、枯死した樹木が広がっているが、浅場が存在。

下久保ダム（夏季）

傾斜が緩やかであり、水位が下がったときには広い範囲で裸地が出現する。

二瀬ダム（秋季）

干出箇所の貧弱な草本群落、砂礫地。

荒川調節池（夏季）

干出箇所、コンクリート、なだらかな傾斜。

浦山ダム（春季）

低木のイタチハギ群落。

水位変動域調査地点の景観 ＜1＞

滝沢ダム（春季）

湖岸の水位変動域。急傾斜の湖岸は広くコネズミガヤが生育。斜面上部には、オニグルミ、ヌルデ等の先駆的な樹木が優占箇所もみられる。

長島ダム（夏季）

メリケンカルカヤ群落等。水位変動域の明るい草地環境。

大滝ダム（夏季）

井光川の流入部に土砂が堆積し、緩やかな地形が形成された場所。水位変動域の上部には季節的な草本群落が形成。本地区は夏季から秋季に調査可能。

八田原ダム（秋季）

道路沿いに設定した調査地区、岩海地形がみられるほか、ダム湖岸では数少ない平坦地がある。

鶴田ダム 川鶴湖３（春季）

半島状の地形で、常時満水位以下にメリケンムグラ群落、メリケンカルカヤ群落等が広く分布。

鶴田ダム 川鶴湖７（春季）

低平な入り江状の地形で、常時満水位以下にセイタカヨシ群落、オオブタクサ群落等が広く分布。

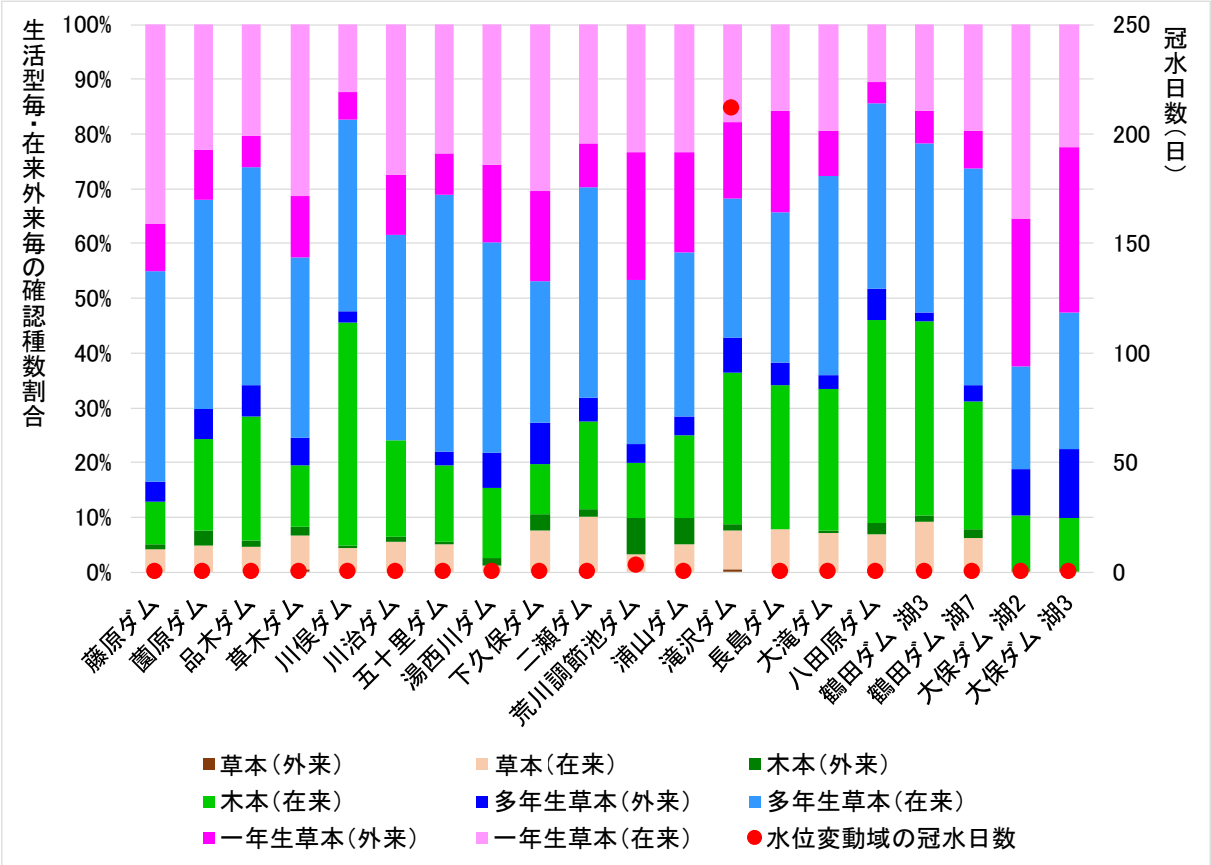
大保ダム 大大湖２（春季）

護岸は自然裸地が多くを占め、水際の傾斜は比較的穏やか。

大保ダム 大大湖３（春季）

ダムサイト付近の湖岸部であり、水際の傾斜は急であり、ダムの水位変動域に該当し大部分が裸地化している。

水位変動域調査地点の景観 ＜2＞



水位変動域確認種のうち草本・木本の外来・在来種割合および水位変動域冠水日数

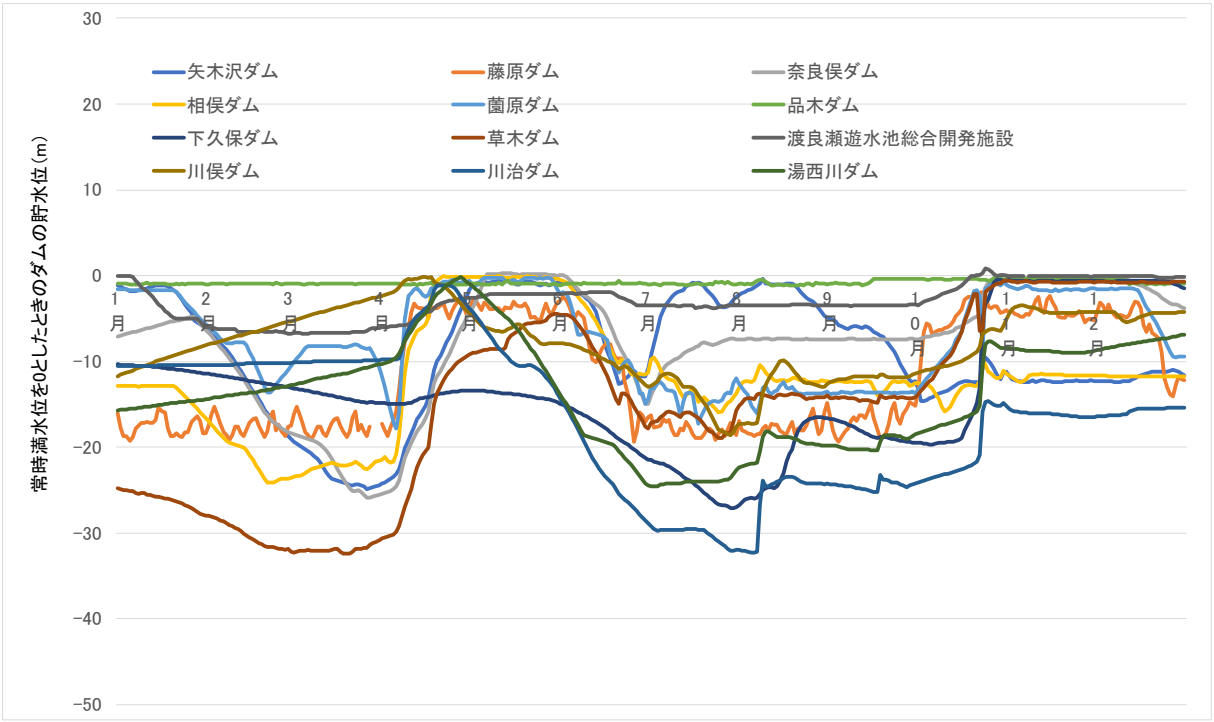
水位変動域における自生のヤナギ類の確認状況

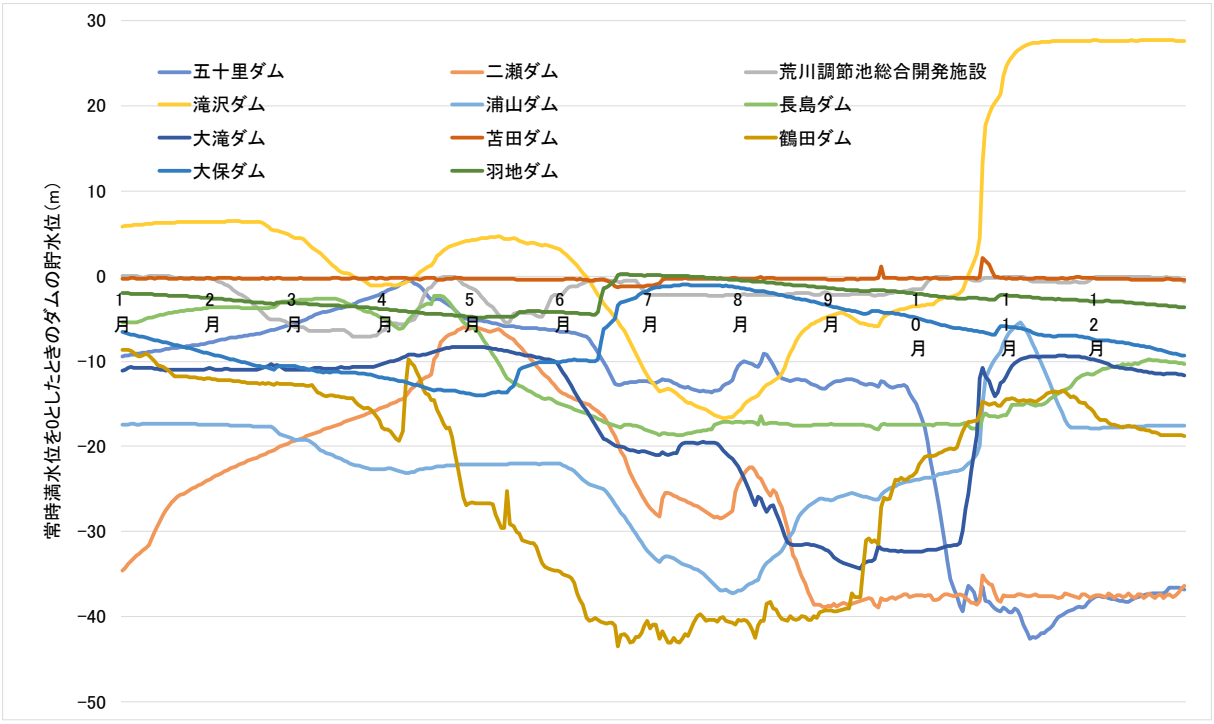
No.	種和名	分布	関東													中部	近畿	中国	九州	沖縄
			藤原ダム	薗原ダム	品木ダム	草木ダム	川俣ダム	川治ダム	五十里ダム	湯西川ダム	下久保ダム	二瀬ダム	荒川調節池	浦山ダム	滝沢ダム	長島ダム	大滝ダム	八田原ダム	鶴田ダム	大保ダム
1	バッコヤナギ	北海道、本州（近畿以東）、四国			●					●					●					
2	トカチヤナギ	北海道、本州（中部以北と鳥取県大山）					●													
3	マルバヤナギ	本州（岩手・山形両県以南）、四国、九州									●		●							
4	シロヤナギ	北海道（中部・南部）、本州（東北地方）、新潟県	●																	
5	コゴメヤナギ	福島県、新潟県、関東・中部・近畿地方				●	●	●	●											
6	ネコヤナギ	北海道、本州、四国、九州	●				●													
7	イヌコリヤナギ	北海道、本州、四国、九州	●		●	●	●	●	●	●					●					
8	カワヤナギ	北海道（最南部）、本州	●			●			●				●							
9	オオタチヤナギ	北海道（西南部）、本州（北陸の一部および近畿から中国地方の一部）、四国、九州																	●	
10	タチヤナギ	北海道、本州、四国、九州	●			●	●	●	●	●							●		●	
11	オノエヤナギ	北海道、本州、四国	●		●	●	●	●	●	●										
		計	6種	0種	3種	5種	6種	4種	5種	4種	1種	0種	2種	0種	2種	0種	1種	0種	2種	0種

（注）ヤナギ類の種名と生育環境について

・ヤナギ類の種名は、令和元年度河川水辺の国勢調査のための生物リストに基づく種名を用いた。

・バッコヤナギは、山地を主な生育環境とするヤナギ類である。





（注）八田原ダムはダム諸量 DB の値が異常値であると考えられたため除いた。金武ダムはダム諸量 DB に登録なし。

貯水水位の変動（常時満水位（平常時最高水位）－ダム貯水位） ※平成 29 年 1 月～12 月

(2) ダム湖周辺の植生

・東北や北陸のダムにおいてイタチハギ群落などの外来植物群落の割合が大きくなっていることを確認

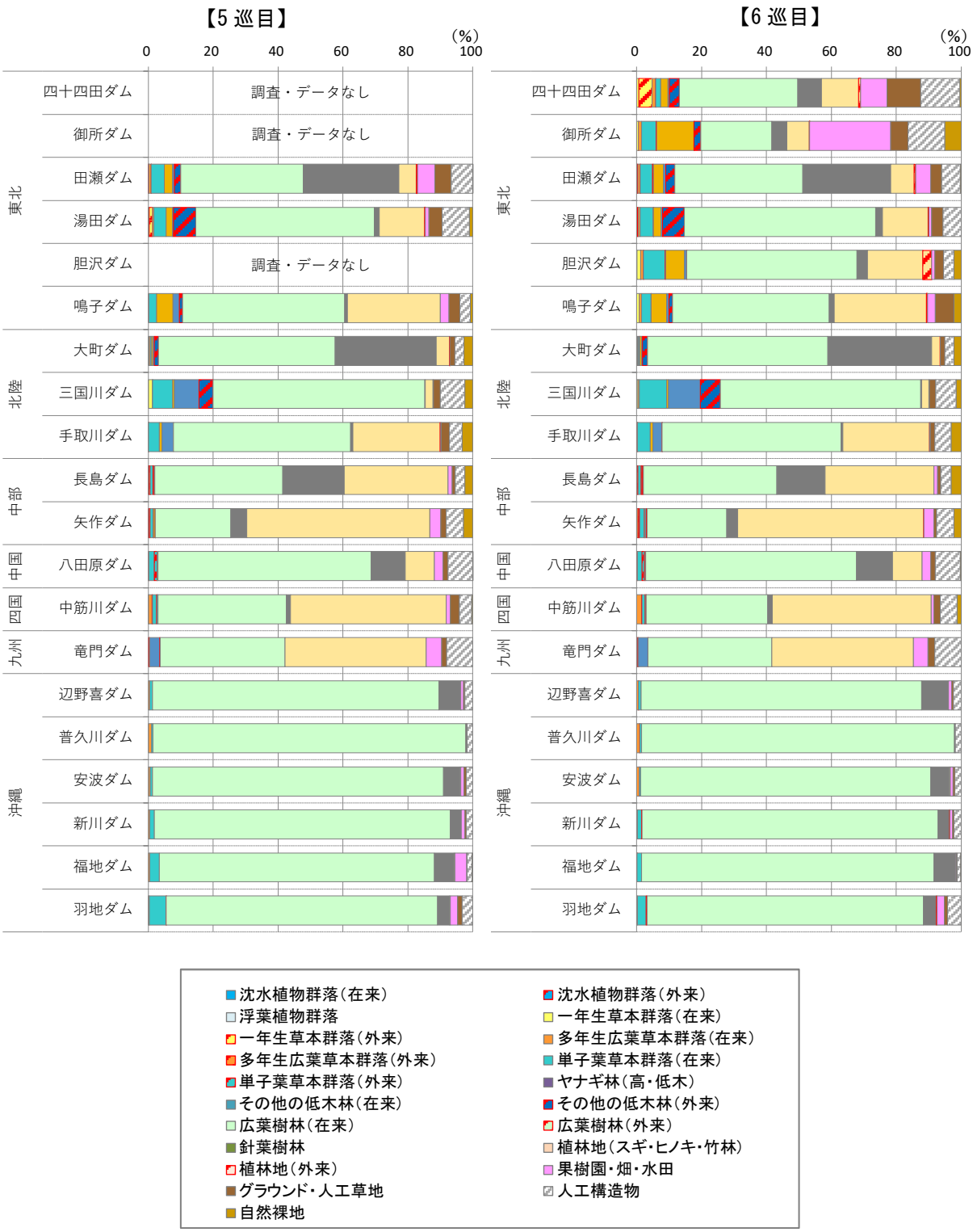
外来植物群落の割合をみると、東北の四十四田ダム、御所ダム、田瀬ダム、湯田ダム、胆沢ダム、北陸の三国川ダムで大きくなっていました。これらの 6 ダムのうち胆沢ダムを除く 5 ダムでは、低木林のイタチハギ群落の面積が大きくなっていました。

平成 30 年度にダム湖環境基図調査を行った 20 ダムについて、ダム湖周辺の各植生の面積別割合を整理しました。また、過年度にダム湖環境基図調査を行ったダムのうち、「河川環境データベース」に GIS のデータが登録されているダムを対象に前の巡目と群落面積を比較しました。

平成 30 年度とりまとめ対象ダムをみると、中部の矢作ダム、四国の中筋川ダム、九州の竜門ダムでは植林地（スギ・ヒノキ・竹林）が面積の多くを占めていました。東北の田瀬ダム、北陸の大町ダムでは針葉樹林の面積の割合が他ダムに比べて大きくなっていました。

外来植物群落の割合をみると、東北の四十四田ダム、御所ダム、田瀬ダム、湯田ダム、胆沢ダム、北陸の三国川ダムで大きくなっていました。これらの 6 ダムのうち胆沢ダムを除く 5 ダムでは、低木林のイタチハギ群落の面積が大きくなっていました。イタチハギ群落は水位変動域等でみられました。また、四十四田ダムでは一年生草本群落のオオオナモミ群落、四十四田ダム及び胆沢ダムでは植林地のハリエンジュ群落の面積が大きくなっていました。

前回調査と比較すると、大きく変化したダムはそれほどありませんでしたが、北陸の三国川ダムでダム湖面側へのイタチハギ群落の分布拡大や、東北の田瀬ダムでダム湖内湾入部でのイタチハギ群落の分布拡大等の変化がみられました。



ダム湖周辺における植生面積の割合

(3) 新しい環境の生物相

ダムでは建設に伴い、地形の改変が行われます。また、ダム堤体や周辺道路等によって改変・消失した環境の代償として、生物の生息・生育環境の創出等も行っています。4 巡目の調査からはダムによって作られた新しい環境である地形改変箇所（ダム建設に伴う一般的な地形改変箇所としては、貯水池、ダム堤体のほか、原石採取跡地、建設発生土受入地、大規模な掘削法面等があります）や環境創出箇所（生物の生息・生育環境を創出する目的で整備されたビオトープ等）に調査地区を設定し、環境への影響、または効果を検証するため、生物の生育・生息状況を確認することとしています。ここでは、その調査結果を整理しました。

1) 改変箇所における確認状況

・改変箇所では植生が回復途上であることを確認

ダム建設工事に伴い改変された原石採取跡地等の改変箇所における植物の確認状況を整理しました。改変箇所において調査が行われたのは奈良俣ダム、品木ダム、下久保ダム、草木ダム、湯西川ダム、荒川調節池、滝沢ダム、浦山ダムの 8 ダムでした。

管理開始後や整備後の経過年数に応じて樹木の生長や樹林性の種の増加、植生回復がみられた一方で、一部のダムでは外来種の増加や特定外来生物が確認されました。

① 奈良俣ダム（建設発生土受入地及びコア山）［ダム管理開始：平成 3 年］

建設発生土受入地の跡地です。平坦に段々状にならされており、その上にケヤマハンノキが植林されています。

5 巡目の調査の結果、本地区では 63 科 170 種、外来種 10 種が確認されました。4 巡目調査では 73 科 239 種、外来種 24 種が確認されました。種数、外来種とも減少しました。

樹林が順調に成長し、林内は明るいものの、樹幹はうっ閉し始め、林床も樹林性のものが増え始めていました。

建設発生土受入地及びコア山（10 月）

地形改変箇所における４巡目・５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変箇所	奈良俣ダム	地形改変箇所（建設発生土受入地及びコア山）	4巡目(H20)	10科32種	1科1種	3科4種	6科43種	53科159種	73科239種	24種	10%
			5巡目(H30)	8科19種	2科2種	3科7種	7科26種	43科116種	63科170種	10種	6%

② 品木ダム（土捨場）[ダム管理開始：昭和 43 年]

A 土捨場及び B 土捨場は、浚渫土埋立地です。埋立ては終了しています。

A 土捨場は、平坦地は草地に樹木が点在し、階段状の箇所はアカマツやカラマツがみられます。

B 土捨場は、平坦地は草地にヤナギ類が点在しています。階段状の箇所はアカマツ等がみられます。

A 土捨場の 5 巡目の調査の結果、72 科 206 種、外来種 27 種が確認されました。4 巡目調査では 42 科 117 種、外来種 17 種が確認されました。種数、外来種とも増加しました。

B 土捨場の 5 巡目の調査の結果、59 科 192 種、外来種 29 種が確認されました。4 巡目調査では 32 科 117 種、外来種 19 種が確認されました。種数、外来種とも増加しました。

A 土捨場及び B 土捨場では、植生の回復がみられ、アカマツ、ヤマハンノキ、ヤナギ類等の樹木は樹高 2～8m 程度に生長していました。草本類は日当たりの良い草地に生育するフシグロ、ムラサキツメクサ、ヨモギ、ユウガギク、ススキ等が確認されました。

A 土捨場（6 月）

B 土捨場（6 月）

C 土捨場は、浚渫土埋立地（埋立前）です。今後、浚渫土を搬入する予定です。平坦地の大部分では植生がみられませんが、中央部では草本類、階段状の箇所はヤマハンノキやヤナギ類がみられます。

C 土捨場の 5 巡目の調査の結果、83 科 309 種、外来種 26 種が確認されました。4 巡目調査では 70 科 222 種、外来種 13 種が確認されました。種数、外来種とも増加しました。

C 土捨場の埋め立てが行われている箇所（平場）では植生がほとんどみられませんでした。埋め立てが行われていない樹林部ではヒノキが優占し、林床にヘビノネゴザ、コアジサイ、オクモミジハグマ等が多く確認されました。

C 土捨場（6 月）

地形改変箇所における４巡目・５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変箇所	品木ダム	A土捨場	4巡目(H21)	4科4種	1科2種	0科0種	5科27種	32科84種	42科117種	17種	15%
			5巡目(H30)	7科10種	1科2種	4科4種	9科40種	51科150種	72科206種	27種	13%
		B土捨場	4巡目(H21)	2科2種	1科2種	0科0種	4科22種	25科91種	32科117種	19種	16%
			5巡目(H30)	5科6種	1科2種	2科2種	6科36種	45科146種	59科192種	29種	15%
		C土捨場	4巡目(H21)	9科12種	2科5種	3科3種	8科27種	48科175種	70科222種	13種	6%
			5巡目(H30)	6科10種	3科5種	4科4種	11科52種	59科238種	83科309種	26種	8%

③ 下久保ダム（原石山跡地）［ダム管理開始：昭和 44 年］

ダム湖右岸側の原石山跡地とその作業道沿いの地区です。原石山跡地と樹林地の境界付近にヨモギ、ススキ、イタドリ等の高茎草本類や、ヤシャブシ類等の先駆性木本類がみられます。中央部は低茎草本となっています。

5 巡目の調査の結果、本地区では 71 科 272 種、外来種 40 種が確認されました。4 巡目調査では 70 科 273 種、外来種 42 種が確認されました。種数、外来種とも同程度でした。

本地区では、4 巡目調査時に確認された地形改変跡地の裸地はほとんどなく、植生が発達していました。中心部は草地が、堤防状に盛土された周辺部は、林縁の植物が発達していました。林縁に近い草地を中心に、4 巡目に引き続き特定外来生物のアレチウリが確認されました。

原石山跡地（10 月）

地形改変箇所における４巡目・５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変箇所	下久保ダム	原石山跡地	4巡目(H20)	2科3種	1科1種	2科3種	7科44種	58科222種	70科273種	42種	15%
			5巡目(H30)	3科3種	1科1種	3科3種	7科49種	57科216種	71科272種	40種	15%

④ 草木ダム（原石山跡地）［ダム管理開始：昭和 52 年］

ダム湖左岸側にある原石山跡地です。地形改変の緑化工事から約 40 年が経過し、樹林化が進行している環境です。

5 巡目の調査の結果、本地区では 97 科 391 種、外来種 40 種が確認されました。4 巡目調査では 75 科 290 種、外来種 13 種が確認されました。種数、外来種とも増加しました。外来種率は大きく増加しました。

本地区では、おおむね周辺の二次的な樹林と同様な植生に回復しており、緑化で導入されたヤシャブシ等のほかにも、ウダイカンバ、オノオレカンバ等の樹木も多くみられました。林縁部及びその周辺では外来種が多くみられる状況となっており、特定外来種であるアレチウリ、オオハンゴンソウが確認されました。

原石山跡地（8 月）

地形改変箇所における４巡目・５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変箇所	草木ダム	原石山跡地	4巡目(H20)	11科35種	2科4種	2科5種	9科37種	51科209種	75科290種	13種	4%
			5巡目(H30)	12科44種	2科4種	4科6種	11科70種	68科267種	97科391種	40種	10%

⑤ 湯西川ダム（建設発生土処理場）［ダム管理開始：平成 24 年］

湯西川湖右岸のオクダブリ沢沿いの建設発生土処理場の跡地です。現在は広大な砂礫環境が広がっています。

調査の結果、本地区では 42 科 115 種、外来種 16 種が確認されました。

今回が初めての調査となります。

本地区では、出現した種の大部分はコブナグサ、ササガヤ等の草本でした。ビロードモウズイカ等の外来植物も確認されました。木本は非常に少なく、スギ、バッコヤナギの実生がわずかに確認されたのみでした。なお、樹林と接している場所では、周囲から種子の供給があるため、調査地区の中心部と比較して多くの植物が生育していました。

建設発生土処理場（10 月）

地形改変箇所における５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変箇所	湯西川ダム	建設発生土処理場	5巡目(H30)	4科7種	2科5種	0科0種	4科33種	32科70種	42科115種	16種	14%

⑥ 荒川調節池（覆土護岸）［荒川調節池総合開発事業完成：平成 9 年］

水位変動域～水際の標準護岸(コンクリート)に厚さ 50cm の土を覆いかぶせた箇所です。

5 巡目の調査の結果、本地区では 64 科 229 種、外来種 68 種が確認されました。4 巡目調査では 49 科 158 種、外来種 49 種が確認されました。種数、外来種とも増加しました。

本地区では、覆土した範囲では、オギ群落、クズ群落の草本群落が広く分布し、ジャヤナギーアカメヤナギ群集、クヌギ群落、ムクノキーエノキ群集の木本群落がパッチ状に点在していました。特定外来生物はアレチウリが確認されました。

覆土護岸（10 月）

地形改変箇所における４巡目・５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変箇所	荒川調節池	覆土護岸	4巡目(H22)	1科1種	0科0種	2科3種	6科44種	40科110種	49科158種	49種	31%
			5巡目(H30)	4科5種	1科1種	3科4種	9科73種	47科146種	64科229種	68種	30%

⑦ 滝沢ダム（原石山跡地、堆砂受入地）［ダム管理開始：平成 20 年］

原石山跡地で、低木林と草地等の自然植生復元地です。

原石山跡地の調査の結果、57 科 159 種、外来種 26 種が確認されました。

本地区は、原石山の跡地であり、台地状の調査範囲の大部分に吹付け由来の外来のイネ科草本であるシナダレスズメガヤが群生しており、ススキが混在していました。

原石山跡地（10 月）

ダム上流部左岸の堆積土砂受入地です。入波沢上流部の未改変地も含まれます。

堆砂受入地の調査の結果、90 科 318 種、外来種 32 種が確認されました。

本地区では、地区下部は、堆砂受入地となっていて、人工的に積まれた砂礫地となっていました。地区上部は、ケヤキ群落、スギ・ヒノキ植林であり、林内を流れる渓流沿いの一部に露岩地がみられた。堆砂受入地にカリガネソウの群生やトダイアカバナが生育しており、露岩地にはイワタバコ、ジンジソウが生育していました。

堆砂受入地（10 月）

地形改変箇所における５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変箇所	滝沢ダム	原石山跡地	5巡目(H30)	1科1種	2科3種	0科0種	3科32種	51科123種	57科159種	26種	16%
		入波沢堆砂受入地	5巡目(H30)	11科36種	3科8種	3科5種	7科35種	66科234種	90科318種	32種	10%

⑧ 浦山ダム（原石山跡地）［ダム管理開始：平成 11 年］

原石山跡地の斜面に造成された人工草地です。

調査の結果、本地区では 54 科 136 種、外来種 27 種が確認されました。

今回、新たに設定された調査地区となります。

本地区では、原石山の斜面に造成された人工草地にススキが進入、優占した状態でした。一部はオオバアサガラが優占している箇所もみられました。

原石山跡地（5 月）

地形改変箇所における５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変箇所	浦山ダム	原石山跡地	5巡目(H30)	6科9種	2科4種	0科0種	5科23種	41科100種	54科136種	27種	20%

2) 環境創出箇所における確認状況

・年数の経過とともに環境が変化している状況を確認

ダム建設に伴い整備された、湿地等の環境創出箇所における植物の確認状況を整理しました。環境創出箇所における調査が行われたのは奈良俣ダム、荒川調節池、長島ダム、大滝ダム、苫田ダム、大保ダム、羽地ダムの 7 ダムでした。

多くのダムで種数の増加が確認されました。

① 奈良俣ダム（環境創出箇所）［ダム管理開始：平成 24 年］

ダム湖左岸側に創出されたビオトープです。ダム造成時に作業場として利用した平場を整備したものです。水位変動域に位置しています。

5 巡目の調査の結果、本地区では 67 科 200 種、外来種 25 種が確認されました。4 巡目調査では 40 科 108 種、外来種 22 種が確認されました。種数は大きく増加しました。

常時満水位以下であり、湛水期間には完全に水没するため、水没に耐えうるヤナギ類等が生育していました。4 巡目調査時と比較して、湿地にはヤナギ等の樹林が発達していました。水際にはガマ類等の抽水植物が多く生育していました。

環境創出箇所（6 月）

環境創出箇所における４巡目・５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
環境創出箇所	奈良俣ダム	環境創出箇所（矢田沢ビオトープ）	4巡目(H20)	5科5種	1科1種	2科2種	6科38種	26科62種	40科108種	22種	20%
			5巡目(H30)	9科12種	2科2種	2科3種	10科53種	44科130種	67科200種	25種	13%

② 荒川調節池（ビオトープ池)）[荒川調節池総合開発事業完成：平成 9 年]

ビオトープ池(野外活動ゾーン内)は、水位変動域～水際以外の湖岸部に整備された人工の自然創造池（野外活動ゾーン）です。

5 巡目の調査の結果、44 科 108 種、外来種 22 種が確認されました。4 巡目調査では 27 科 60 種、外来種 13 種が確認されました。種数、外来種とも増加しました。

池にはヨシ群落、池の周辺はアカメヤナギやカワヤナギ等のヤナギ群落、一部、オギ群落が分布していました。また、堤防側にはエノキやクヌギ、ムクノキ等の木本群落が分布していました。これらの環境を反映して、ヨシ、ハンノキ、アゼナルコ等の湿性植物やヤナギ類が確認されました。エノキやムクノキ等の木本群落では、サイハイランが確認されました。このような地生ランの生育は、人工的に創出された環境の自然性が高まり安定してきているためであると考えられました。

ビオトープ池(野外活動ゾーン内)（7 月）

ビオトープ池(保全ゾーン内)は、水位変動域～水際以外の湖岸部に整備された人工の自然創造池（保全ゾーン）です。

5 巡目の調査の結果、40 科 105 種、外来種 21 種が確認されました。4 巡目調査では 27 科 48 種、外来種 6 種が確認されました。種数、外来種とも増加しました。

池にはヨシ群落、その周辺はジャヤナギーアカメヤナギ群集やハンノキ群落、クヌギ群落の木本群落が分布していました。池ではヨシ、ウキヤガラ、アゼナルコ、カサスゲ等が抽水状に生育していました。周辺の樹林ではアカメヤナギ、ハンノキ、クヌギ、ツボスミレ、カキドオシ等が確認されました。

ビオトープ池(保全ゾーン内)（7 月）

環境創出箇所における４巡目・５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
環境創出箇所	荒川調節池	ビオトープ池（野外活動ゾーン内）	4巡目(H22)	1科1種	0科0種	1科2種	2科9種	23科48種	27科60種	13種	22%
			5巡目(H30)	4科5種	0科0種	2科3種	7科21種	31科79種	44科108種	22種	20%
		ビオトープ池（保全ゾーン内）	4巡目(H22)	1科1種	0科0種	1科1種	4科17種	21科29種	27科48種	6種	13%
			5巡目(H30)	2科2種	0科0種	1科2種	6科28種	31科73種	40科105種	21種	20%

③ 長島ダム（大樽公園、せせらぎ水路）［ダム管理開始：平成 14 年］

大樽公園は、公園内に設けられた 2 つの人工池です。池内の抽水植物。池周辺の芝地は定期的に管理されています。

5 巡目の調査の結果、53 科 142 種、外来種 37 種が確認されました。4 巡目調査では 58 科 138 種、外来種 26 種が確認されました。種数、外来種とも増加しました。

4 巡目と比較して新たな湿生植物として、オランダガラシ、アカバナ、ヘラオモダカ、コナギ、ヨシ、ヒエガエリ、ヌメリグサ、オオハリイ、マツカサススキ等が確認されました。

大樽公園（5 月）

せせらぎ水路は、渓流を模した 50m程の水路です。水深は浅く、流れは停滞しています。周辺の植生（芝地）は定期的に管理されています。

5 巡目の調査の結果、68 科 181 種、外来種 31 種が確認されました。4 巡目調査では 48 科 138 種、外来種 27 種が確認されました。種数、外来種とも増加しました。

4 巡目と比較して新たな湿生植物として、オランダガラシ、ヘビイチゴ、アイノコイトモ、ヒエガエリ、イガガヤツリ等が確認されました。

せせらぎ水路（7 月）

環境創出箇所における４巡目・５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
環境創出箇所	長島ダム	大樽公園	4巡目(H18)	5科7種	2科3種	2科2種	7科28種	42科98種	58科138種	26種	19%
			5巡目(H30)	5科7種	1科2種	0科0種	7科36種	40科97種	53科142種	37種	26%
		せせらぎ水路	4巡目(H18)	7科10種	1科1種	0科0種	6科33種	34科94種	48科138種	27種	20%
			5巡目(H30)	8科16種	2科3種	2科2種	11科45種	45科115種	68科181種	31種	17%

④ 大滝ダム（白屋）［ダム管理開始：平成 25 年］

白屋の集落跡地です。現在は企業の森として植樹活動が行われておりシカの防護柵が設置されています。

調査の結果、本地区では 111 科 399 種、外来種 93 種が確認されました。今回が初めての調査となります。

シカの侵入防止策で囲われた範囲の大部分がススキ草地となっていました。カラムシ、イタドリ、センニンソウ、クズ、ススキ、タラノキ等、草地性の草本や先駆性の低木が多く確認されました。神社の跡地付近はタブノキ林の社寺林が残存しており、アラカシ、カゴノキ、カナクギノキ等が確認されました。

白屋（8 月）

環境創出箇所における５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
環境創出箇所	大滝ダム	白屋	5巡目(H29, 30)	13科38種	6科13種	5科14種	14科75種	73科259種	111科399種	93種	23%

⑤ 苫田ダム（湿地環境整備箇所）［ダム管理開始：平成 17 年］

ダム湖上流端付近の緩傾斜地に整備された人工湿地（湿地環境整備箇所）と、それに連続する樹木が植栽された造成法面（斜面林整備箇所）です。

5 巡目の調査の結果、本地区では 79 科 265 種、外来種 54 種が確認されました。4 巡目調査では 58 科 225 種、外来種 58 種が確認されました。種数は増加し、外来種は減少しました。

人工湿地では、整備されたため池や水路沿いに湿潤地が形成されており、ヤノネグサ、ミゾソバ、クサヨシ等が生育していました。水辺から離れた箇所ではセイタカアワダチソウ、クズ、メリケカルカヤ等の繁茂するヤブ状の景観が形成されていました。造成法面では、植栽されたアラカシ等が生育するものの、クズが繁茂するために樹林の形成が抑制されていました。

湿地環境整備箇所（6 月）

環境創出箇所における４巡目・５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
環境創出箇所	苫田ダム	湿地環境整備箇所	4巡目(H20)	1科1種	0科0種	0科0種	8科63種	49科161種	58科225種	58種	26%
			5巡目(H30)	6科13種	1科1種	3科3種	10科64種	59科184種	79科265種	54種	20%

⑥ 大保ダム（環境創出箇所）［ダム管理開始：平成 23 年］

整備した湿地です。ダム堤体下方に位置し、池とそれを囲む緩斜面から構成されています。

調査の結果、本地区では 33 科 74 種、外来種 16 種が確認されました。

平成 23 年当時の造成直後は一・二年草が茂り、水生植物もみられました。その後、緩斜面のススキ、ハンノキ、水辺のセイタカヨシ、ヒトモトススキ等大型植物の繁茂が続き、池と湿地にふさわしい植生遷移の進行が確認種数の減少をもたらしていました。豊かな湿地ビオトープを形作っていると考えられました。

環境創出箇所（5 月）

環境創出箇所における４巡目・５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
環境創出箇所	大保ダム	環境創出箇所	5巡目(H29,30)	7科10種	1科1種	0科0種	9科37種	16科26種	33科74種	16種	22%

⑦ 羽地ダム（環境創出箇所）［ダム管理開始：平成 17 年］

ダム下流のビオトープです。湿地手前にはシュロガヤツリ等抽水植物が繁茂し、湿地奥には開放水面がありますが、周囲はギンゴウカンが繁茂して低木林となっています。羽地大川本川とは 2 本の水路で接続されており、流速は緩かです。

5 巡目の調査の結果、本地区では 51 科 86 種、外来種 18 種が確認されました。4 巡目調査では 56 科 93 種、外来種 12 種が確認されました。種数は減少し、外来種は増加しました。外来種率が大きく増加しました。

池と土手、本流からの水路から構成されます。造成当時は土手にススキが茂り、池は開放水域が広がっていましたが、現在は、土手上はギンゴウカンやハンノキに覆われ、池はセイタカヨシが密生しています。植生遷移が進行して外来種低木林と大型密生草原となったことから、外来種の繁茂が進み、池沼ビオトープにふさわしい植物相の多様性は損なわれつつあると考えられました。

環境創出箇所（5 月）

環境創出箇所における４巡目・５巡目の確認種数

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
環境創出箇所	羽地ダム	環境創出箇所	4巡目(H19)	9科11種	0科0種	2科3種	6科18種	39科61種	56科93種	12種	13%
			5巡目(H29,30)	6科8種	0科0種	2科2種	6科14種	37科62種	51科86種	18種	21%

地形改変箇所・環境創出箇所・水位変動域における確認種数一覧

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種数/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
水位変動域	藤原ダム	武尊川水位変動	5巡目(H30)	6科7種	0科0種	0科0種	11科49種	35科84種	52科140種	18種	13%
	薗原ダム	イタチハギ群落	5巡目(H30)	8科19種	3科3種	1科2種	15科73種	60科188種	87科285種	50種	18%
	品木ダム	水位変動域	5巡目(H30)	5科6種	2科3種	1科1種	7科43種	52科158種	67科211種	26種	12%
	下久保ダム	水位変動域	5巡目(H30)	3科3種	0科0種	1科1種	6科16種	23科46種	33科66種	18種	27%
	草木ダム	流入部付近の水位変動域	5巡目(H30)	5科6種	0科0種	1科1種	9科49種	41科123種	56科179種	33種	18%
	川俣ダム	河畔	5巡目(H30)	9科15種	3科3種	0科0種	6科25種	45科119種	63科162種	12種	7%
	川治ダム	水位変動域	5巡目(H30)	4科4種	1科1種	0科0種	6科26種	26科60種	37科91種	11種	12%
	湯西川ダム	水位変動域	5巡目(H30)	1科1種	0科0種	0科0種	5科25種	19科52種	25科78種	17種	22%
	五十里ダム	水位変動植生	5巡目(H30)	6科23種	1科1種	1科1種	6科42種	42科133種	56科200種	21種	11%
	二瀬ダム	水位変動域(干出部分のみ)	5巡目(H30)	6科8種	1科1種	1科1種	7科24種	45科104種	60科138種	19種	14%
	荒川調節池	水位変動域(干出部分のみ)	5巡目(H30)	1科1種	0科0種	0科0種	3科6種	13科23種	17科30種	10種	33%
	滝沢ダム	入波沢水位変動域	5巡目(H30)	4科4種	2科4種	3科3種	8科42種	54科155種	71科208種	45種	22%
	浦山ダム	寄国土水位変動域	5巡目(H30)	3科3種	0科0種	1科1種	4科12種	26科44種	34科60種	16種	27%
	長島ダム	水位変動域	5巡目(H30)	5科7種	1科1種	0科0種	4科13種	27科55種	37科76種	17種	22%
	大滝ダム	井光川流入部	5巡目(H29,30)	12科25種	3科4種	2科2種	6科24種	50科115種	73科170種	19種	11%
	八田原ダム	井庄原右岸林縁	5巡目(H30)	12科24種	4科7種	5科10種	11科52種	65科243種	97科336種	39種	12%
	鶴田ダム	水位変動域(川鶴湖3)	5巡目(H30)	12科27種	4科6種	3科12種	8科40種	58科164種	85科249種	22種	9%
		水位変動域(川鶴湖7)	5巡目(H30)	14科32種	1科1種	3科7種	13科65種	60科184種	91科289種	34種	12%
	大保ダム	水位変動域(大大湖2)	5巡目(H29,30)	1科1種	1科1種	1科1種	2科11種	15科34種	20科48種	17種	35%
		水位変動域(大大湖3)	5巡目(H29,30)	1科1種	1科1種	0科0種	3科11種	17科27種	22科40種	17種	43%
地形改変箇所	奈良俣ダム	地形改変箇所（建設発生土受入地及びコア山）	5巡目(H30)	8科19種	2科2種	3科7種	7科26種	43科116種	63科170種	10種	6%
	品木ダム	A土捨場	5巡目(H30)	7科10種	1科2種	4科4種	9科40種	51科150種	72科206種	27種	13%
		B土捨場	5巡目(H30)	5科6種	1科2種	2科2種	6科36種	45科146種	59科192種	29種	15%
		C土捨場	5巡目(H30)	6科10種	3科5種	4科4種	11科52種	59科238種	83科309種	26種	8%
	下久保ダム	原石山跡地	5巡目(H30)	3科3種	1科1種	3科3種	7科49種	57科216種	71科272種	40種	15%
	草木ダム	原石山跡地	5巡目(H30)	12科44種	2科4種	4科6種	11科70種	68科267種	97科391種	40種	10%
	湯西川ダム	建設発生土処理場	5巡目(H30)	4科7種	2科5種	0科0種	4科33種	32科70種	42科115種	16種	14%
	荒川調節池	覆土護岸	5巡目(H30)	4科5種	1科1種	3科4種	9科73種	47科146種	64科229種	68種	30%
	滝沢ダム	原石山跡地	5巡目(H30)	1科1種	2科3種	0科0種	3科32種	51科123種	57科159種	26種	16%
		入波沢堆砂受入地	5巡目(H30)	11科36種	3科8種	3科5種	7科35種	66科234種	90科318種	32種	10%
	浦山ダム	原石山跡地	5巡目(H30)	6科9種	2科4種	0科0種	5科23種	41科100種	54科136種	27種	20%
環境創出箇所	奈良俣ダム	環境創出箇所（矢田沢ビオトープ）	5巡目(H30)	9科12種	2科2種	2科3種	10科53種	44科130種	67科200種	25種	13%
	荒川調節池	ビオトープ池(野外活動ゾーン内)	5巡目(H30)	4科5種	0科0種	2科3種	7科21種	31科79種	44科108種	22種	20%
		ビオトープ池(保全ゾーン内)	5巡目(H30)	2科2種	0科0種	1科2種	6科28種	31科73種	40科105種	21種	20%
	長島ダム	大樽公園	5巡目(H30)	5科7種	1科2種	0科0種	7科36種	40科97種	53科142種	37種	26%
		せせらぎ水路	5巡目(H30)	8科16種	2科3種	2科2種	11科45種	45科115種	68科181種	31種	17%
	大滝ダム	白屋	5巡目(H29,30)	13科38種	6科13種	5科14種	14科75種	73科259種	111科399種	93種	23%
	苫田ダム	湿地環境整備箇所	5巡目(H30)	6科13種	1科1種	3科3種	10科64種	59科184種	79科265種	54種	20%
	大保ダム	環境創出箇所	5巡目(H29,30)	7科10種	1科1種	0科0種	9科37種	16科26種	33科74種	16種	22%
	羽地ダム	環境創出箇所	5巡目(H29,30)	6科8種	0科0種	2科2種	6科14種	37科62種	51科86種	18種	21%

（注）大滝ダム、大保ダム、羽地ダムの種数は、平成29年度（秋季調査）と平成30年度（春季調査）の結果を合わせて整理。

分析対象種の確認ダムの経年比較【植物】(1)

地整	項目	国外外来種																														
	種名	ナガエツルノゲイトウ					アレチウリ					オオフサモ					オオカワヂシャ					オオキンケイギク					ツルヒヨドリ				
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	留萌ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−
	大雪ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	忠別ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−
	金山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	滝里ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−
	桂沢ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	漁川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	豊平峡ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	定山渓ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	二風谷ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−
	十勝ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	札内川ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−
東北	浅瀬石川ダム	×	×	×	−	×	×	●	●	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×
	四十四田ダム	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−
	御所ダム	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−
	田瀬ダム	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	湯田ダム	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	胆沢ダム	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−
	鳴子ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	釜房ダム	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	堀川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	三春ダム	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×
	摺上川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	木戸ダム																														
	森吉山ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	玉川ダム	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−
	白川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	長井ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−
	寒河江ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	月山ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	相俣ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	蘭原ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	下久保ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×
	草木ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×
	川俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	川治ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×
	湯西川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	五十里ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×
	荒川調節池	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	●	×	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×
	滝沢ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	浦山ダム	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
	宮ヶ瀬ダム	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−
北陸	横川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×
	大川ダム	●	−	×	×	−	●	−	●	●	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	×	−	×	−	×	×
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	大町ダム	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	×	−	×	−	×	×
	三国川ダム	×	×	×	×	−	×	●	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−
	宇奈月ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−
	手取川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
中部	長島ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×
	美和ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×
	矢作ダム	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	●	−	×	×	×	×	−
	小里川ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−
	味噌川ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−
	丸山ダム	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	阿木川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−
	岩屋ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	徳山ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−
	横山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	蓮ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	×	●	−	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−
	日吉ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−
	比奈知ダム	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−
	高山ダム	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	室生ダム	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	布目ダム	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	●	×	●	−	×	●	×	●	−	×	×	×	×	−
	一庫ダム	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	大滝ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	猿谷ダム	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	九頭竜ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−
	真名川ダム	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
中国	殿ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	菅沢ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−
	尾原ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	志津見ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	土師ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−
	灰塚ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−
	吉田ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×
	八田原ダム	−	×	×	×	×	−	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×
	温井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×
	弥栄ダム	×	×	×	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	−	−
	鳥地川ダム	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−
	池田ダム	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	富郷ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−
	柳瀬ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	新宮ダム	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	長安口ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−
	石手川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−
	鹿野川ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−
	野村ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	●	●	×	×	−	×	×	×	×	−
	大渡ダム	×	−	×	×	×	●	−	●	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×
	中筋川ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−
九州	那馬溪ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−
	下筌ダム	×	×	×	×	−	×	●	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	松原ダム	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−
	大山ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	寺内ダム	×	×	●	×	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−
	巨勢川調整池	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	厳木ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−
	嘉瀬川ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−
	竜門ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−
	緑川ダム	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	普久川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	安波ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	新川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	福地ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	大保ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	羽地ダム	×	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●
	漢那ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−
	金武ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●
確認ダム数		0	0	1	0	0	22	33	38	40	20	1	1	4	4	2	2	3	8	14	8	3	15	27	29	18	0	0	0	1	2
調査ダム数		81	79	97	111	41	81	79	97	111	41	81	79	97	111	41	81	79	97	111	41	81	79	97	111	41	81	79	97	111	41

凡例)●:確認　×:未確認　−:未調査

※「巡目」は 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28 年度～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【植物】(2)

地整	ダム名/巡目	オオハンゴンソウ 1	2	3	4	5	ナルトサワギク 1	2	3	4	5	ボタンウキクサ 1	2	3	4	5	イタチハギ 1	2	3	4	5	ハリエンジュ 1	2	3	4	5	オオブタクサ 1	2	3	4	5
北海道	岩尾内ダム	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	●	×	●	×	−	×	×	×	×	−
	鹿ノ子ダム	●	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	●	×	●	−	×	×	×	×	−
	留萌ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−
	大雪ダム	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−
	忠別ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−
	金山ダム	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	●	×	●	−	×	×	×	×	−
	滝里ダム	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−
	桂沢ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−
	漁川ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−
	豊平峡ダム	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	−	●	●	×	×	−	×	×	×	×	−
	定山渓ダム	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−
	美利河ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	二風谷ダム	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−
	十勝ダム	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−
	札内川ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−
東北	洗瀬石川ダム	●	●	●	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	×	×	●	−	●
	四十四田ダム	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−
	御所ダム	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−
	田瀬ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	●	×	●	●	−	●	●	●	●	−
	湯田ダム	×	●	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−
	胆沢ダム	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	×	●	×	−	−	×	×	×	−	−
	鳴子ダム	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−
	釜房ダム	●	●	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−
	堀川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	三春ダム	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●
	摺上川ダム	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	七ヶ宿ダム	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	森吉山ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	玉川ダム	●	−	×	●	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	●	−	●	●	−	×	−	●	●	−	×	−	×	×	−
	白川ダム	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−
	長井ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−
	寒河江ダム	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−
	月山ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×
	藤原ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	
	相俣ダム	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	藺原ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	
	品木ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	
	下久保ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	
	草木ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	川俣ダム	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
	川治ダム	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	×	●	
	湯西川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	●	−	−	−	−	−	●
	五十里ダム	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×
	荒川調節池	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●
	滝沢ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	●	●	×	●	−	−	×	●
	浦山ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●
	宮ヶ瀬ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−
北陸	横川ダム	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×
	大川ダム	●	−	●	●	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	●	−	●	●	−	●	−	●	●	−	●	−	●	●	−
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	大町ダム	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	●	−	●	●	−	●	−	●	●	−	×	−	×	●	−
	三国川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−
	宇奈月ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−
	手取川ダム	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
中部	長島ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●
	美和ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×
	新豊根ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×
	矢作ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	×	×	−
	小里川ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−
	味噌川ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−
	丸山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−
	阿木川ダム	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−
	岩屋ダム	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	●	●	×	×	−	×	×	×	×	−
	徳山ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−
	横山ダム	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	●	●	●	−	×	×	×	●	−
	蓮ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−
	日吉ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	−	×	−
	比奈知ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−
	高山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	×	−	●	●	●	●	−
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−	●	●	●	●	−
	室生ダム	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	×	×	×	−	●	●	●	●	−
	布目ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−
	一庫ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	×	●	×	●	−
	大滝ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	猿谷ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−
	九頭竜ダム	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−
	真名川ダム	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−
中国	殿ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●
	菅沢ダム	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	●	×	×	−	×	●	×	×	−
	尾原ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●
	志津見ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	土師ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−
	灰塚ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−
	苫田ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●
	八田原ダム	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●
	温井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	弥栄ダム	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−
	鳥地川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	×	●	−	●	●	×	×	−	×	●	×	×	−
	池田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−
	富郷ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−
	柳瀬ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	新宮ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−
	長安口ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−
	石手川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	鹿野川ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−
	野村ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−
	大渡ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×
	中筋川ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	●	×	●	×	−	×	×	×	×	−
	下筌ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−
	松原ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	●	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−
	大山ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	寺内ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	×	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	巨勢川調整池	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	厳木ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	●	●	●	−	×	×	●	●	−
	嘉瀬川ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−
	竜門ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−
	緑川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	●	×	×	×	−	●	●	●	●	−
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	●	×	×	●
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	普久川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	安波ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	新川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	福地ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	大保ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	羽地ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	漢那ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−
	金武ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
確認ダム数		20	29	36	35	13	0	0	0	0	2	0	1	2	1	2	39	51	80	91	36	52	54	69	70	26	14	23	31	44	24
調査ダム数		81	79	97	111	41	81	79	97	111	41	81	79	97	111	41	81	79	97	111	41	81	79	97	111	41	81	79	97	111	41

凡例)●:確認　×:未確認　−:未調査

※「巡目」は 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28 年度～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【植物】(3)

	項目	国外外来種																														
	種名	セイタカアワダチソウ					オオオナモミ					カモガヤ					シナダレスズメガヤ					オニウシノケグサ					ネズミムギ・ホソムギ				
地整	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
北海道	岩尾内ダム	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	●	×	●	●	−	●	×	×	●	−
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	●	×	−
	留萌ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−
	大雪ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	●	×	−
	忠別ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−
	金山ダム	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	●	●	×	−
	滝里ダム	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−
	桂沢ダム	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	●	×	×	×	−
	漁川ダム	●	●	×	●	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	●	×	×	−
	豊平峡ダム	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	−	●	●	×	×	−
	定山渓ダム	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	×	−
	美利河ダム	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×
	二風谷ダム	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−
	十勝ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	×	×	×	−
	札内川ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−
東北	浅瀬石川ダム	×	×	×	−	●	×	●	●	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●
	四十四田ダム	×	●	●	×	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−
	御所ダム	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	●	×	−	×	●	●	●	−	●	●	●	×	−
	田瀬ダム	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	●	●	−	●	●	●	●	−
	湯田ダム	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	●	●	×	●	−
	胆沢ダム	●	×	×	−	−	×	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	●	●	×	−	−
	鳴子ダム	×	●	●	●	−	●	×	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−	×	●	●	●	−	×	●	●	×	−
	釜房ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	×	−
	堀川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	三春ダム	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	−	●	●	●	−	−	●	●
	摺上川ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	●	−	−	●	●
	七ヶ宿ダム	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	森吉山ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	玉川ダム	×	−	●	●	−	●	−	×	●	−	●	−	●	●	−	×	−	×	×	−	●	−	●	●	−	×	−	●	×	−
	白川ダム	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	×	−	●	●	●	●	−	●	×	×	×	−
	長井ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−
	寒河江ダム	×	×	●	●	−	×	×	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	×	×	−
	月山ダム	−	−	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×
	藤原ダム	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	奈良俣ダム	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	×	×
	相俣ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	薗原ダム	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×
	品木ダム	×	●	●	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	下久保ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	×
	草木ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●
	渡良瀬遊水地	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	川俣ダム	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	×	●	×	●	×	×
	川治ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×
	湯西川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	×
	五十里ダム	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	二瀬ダム	×	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×
	荒川調節池	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	●	●	−	−	×	●	●	−	−	●	●	●
	滝沢ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	×	●	●
	浦山ダム	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	×	●	−	−	−	●	●	−	−	●	●	●
	宮ヶ瀬ダム	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−
北陸	横川ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×
	大石ダム	×	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	×	×	●	×	×
	大川ダム	×	−	●	●	−	●	−	●	●	−	●	−	●	●	−	●	−	●	●	−	●	−	●	●	−	●	−	×	×	×
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	大町ダム	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	●	−	●	●	−	×	−	●	●	−	×	−	●	●	−	×	−	×	×	−
	三国川ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	●	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−
	宇奈月ダム	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−
	手取川ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×
中部	長島ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	美和ダム	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	×	●
	小渋ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●
	新豊根ダム	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×
	矢作ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	×	●	−
	小里川ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−
	味噌川ダム	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−
	丸山ダム	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	×	●	−
	阿木川ダム	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−
	岩屋ダム	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	−	●	×	●	●	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−
	徳山ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−
	横山ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	×	−	●	●	●	●	−	×	×	●	×	−
	蓮ダム	●	●	●	●	−	×	×	●	×	−	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−	×	×	●	●	−	●	×	×	×	−
近畿	天ヶ瀬ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−
	日吉ダム	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−
	比奈知ダム	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−
	高山ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	×	×	−
	青蓮寺ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	●	×	−	●	●	●	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−
	室生ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	×	−	●	●	●	×	−	●	●	●	●	−	●	×	●	●	−
	布目ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	×	●	−
	一庫ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	●	●	●	×	−	●	●	●	●	−	×	●	●	×	−
	大滝ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	猿谷ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	×	×	−	●	●	×	●	−	×	●	×	●	−	×	●	×	×	−
	九頭竜ダム	×	×	●	●	−	×	×	●	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	●	●	×	●	−	×	×	×	×	−
	真名川ダム	×	×	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−
中国	殿ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	菅沢ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	●	×	−	●	●	×	×	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−
	尾原ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	志津見ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	土師ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	●	×	−
	灰塚ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−
	苫田ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	八田原ダム	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	×	●
	温井ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×
	弥栄ダム	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	×	●	−	−
	鳥地川ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	×	×	−	●	●	●	●	−	●	×	×	×	−
四国	早明浦ダム	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	●	●	×	×	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	×	●	−
	池田ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	×	●	−	●	●	●	●	−	●	×	●	×	−	●	●	×	●	−
	富郷ダム	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−
	柳瀬ダム	●	●	●	●	−	×	×	●	×	−	×	●	●	×	−	×	●	●	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−
	新宮ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	×	×	−	×	●	●	×	−	×	●	×	●	−	×	×	×	×	−
	長安口ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−
	石手川ダム	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	×	●	●	×	−	×	●	●	×	−	×	●	●	●	−	●	×	●	×	−
	鹿野川ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−
	野村ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	●	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−
	大渡ダム	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	×	×	●	−	●	●	×	●	−	●	●	●	×	−	×	×	×
	中筋川ダム	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−
九州	那馬渓ダム	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−	●	×	●	×	−	×	●	●	●	−	×	●	●	●	−	×	●	●	●	−
	下筌ダム	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−	×	●	●	●	−	×	●	●	●	−	×	×	●	●	−	×	●	●	●	−
	松原ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−	×	●	●	●	−	×	●	●	●	−	×	●	●	●	−
	大山ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	寺内ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	×	●	−	●	●	●	●	−
	巨勢川調整池	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	厳木ダム	●	●	●	●	−	●	×	●	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−
	嘉瀬川ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−
	竜門ダム	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−
	緑川ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	●	×	−	●	×	●	●	−	×	×	●	●	−	●	●	●	●	−
	鶴田ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×
沖縄	辺野喜ダム	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	普久川ダム	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	安波ダム	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	新川ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	福地ダム	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	大保ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	羽地ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	漢那ダム	−	●	●	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−
	金武ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
確認ダム数		48	57	78	89	35	42	47	65	71	28	64	68	84	84	32	36	49	63	54	22	48	64	84	97	35	35	36	47	41	17
調査ダム数		81	79	97	111	41	81	79	97	111	41	81	79	97	111	41	81	79	97	111	41	81	79	97	111	41	81	79	97	111	41

凡例）●:確認　×:未確認　−:未調査

※「巡目」は 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28 年度～を指す。

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物・ダム湖環境基図1）

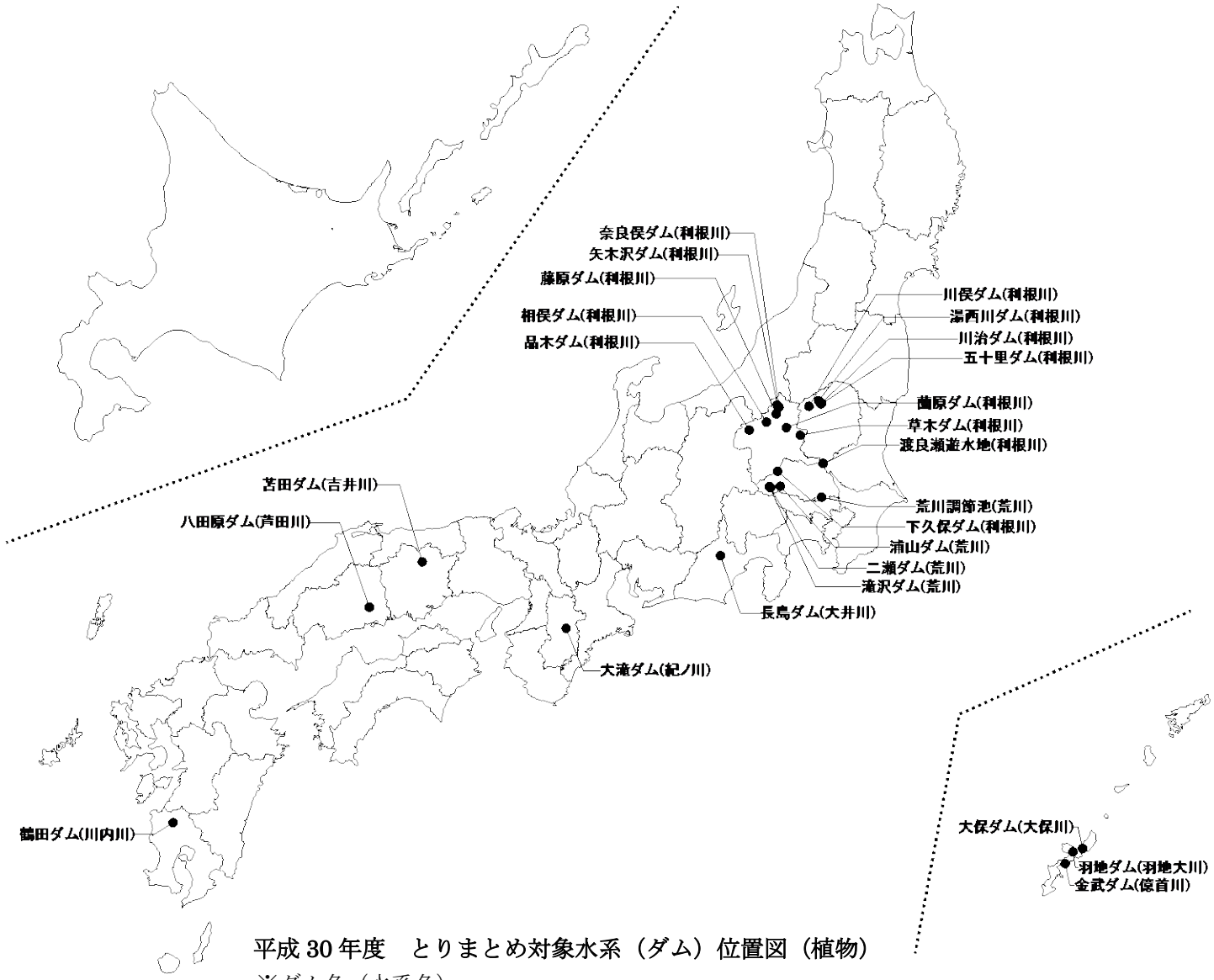
地方	ダム名	現地調査実施日	植物調査（植物相調査）																		基図作成調査														水域調査
																					陸域（植生図作成）調査														
			調査時期						調査地区数												植生図作成調査				群落組成調査				植生断面調査						
										ダム湖			ダム湖周辺						その他		調査時期				調査時期			調査地点数	調査時期				調査地点数	
			早春	初春	春	初夏	夏	秋		流入部	湖岸部	水位変動域	エコトーン	樹林内	その他	流入河川	下流河川	地形改変箇所	環境創出箇所		春	夏	秋	冬	春	夏	秋		春	夏	秋	冬		
東北	四十四田ダム	（陸域調査）平成30年9月17日、18日、21日、9月26日～28日、10月14日～16日、29日～31日 （水域調査）11月1日、2日、27日、28日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	○	－	－	－	○	26	－	－	○	－	3	○
	御所ダム	（陸域調査）平成30年9月19日～21日、24日、25日、10月17日、18日 （水域調査）11月1日、2日、5日～7日、27日、28日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	○	－	－	－	○	27	－	－	○	－	3	○
	田瀬ダム	（陸域調査）平成30年9月10日、10月9日、10日、22日～26日 （水域調査）平成30年9月11日、11月26日～28日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	○	－	－	－	○	32	－	－	○	－	3	○
	湯田ダム	（陸域調査）平成30年9月12日、10月8日、9日、23日～25日 （水域調査）平成30年9月13日、11月6日～9日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	○	－	－	－	○	32	－	－	○	－	3	○
	胆沢ダム	（陸域調査）平成30年9月14日、10月10日、11日、15日～19日 （水域調査）平成30年9月15日、11月12日～15日、19日～21日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	○	－	－	－	○	59	－	－	○	－	4	○
	鳴子ダム	（陸域調査）平成30年10月29日～11月2日、11月5日～7日 （水域調査）平成30年11月19日～21日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	○	－	－	－	○	29	－	－	○	－	2	○
関東	矢木沢ダム	平成30年6月11日、12日、19日、9月26日～28日、10月1日、5日	－	－	○		－	○		－	－	－	1	3	－	2	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	藤原ダム	平成30年6月12日～15日、9月3日～7日	－	－	○	－	－	○		－	1	1	1	3	－	2	1	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	奈良俣ダム	平成30年6月11日、14日、15日、20日、9月25日、27日、10月2日～4日	－	－	○		－	○		－	－	－	1	3	－	1	－	1	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	相俣ダム	平成30年6月7日、8日、6月11日、9月10日～12日	－	－	○	－	－	○		1	－	－	－	3	－	2	2	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	薗原ダム	平成30年6月4日～6日、9月13日、14日、9月20日、21日	－	－	○	－	－	○		－	－	1	－	3	－	1	1	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	品木ダム	平成30年6月12日～15日、9月10日～13日	－	－	○		－	○		－	1	1	－	3	2	3	1	3	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	下久保ダム	平成30年5月21日～23日、7月23日～25日、10月16日～18日	－	－	○	－	○	○		－	－	1	1	3	－	1	1	1	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	草木ダム	平成30年5月8日、5月22日～24日、7月2日、8月20日～24日、10月2日～6日	－	－	○	－	○	○		－	－	1	1	3	1	1	1	1	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	渡良瀬遊水地	平成30年5月1日、2日、21日～23日、7月18日、19日、10月1日～3日、5日	－	－	○	－	－	○		－	3	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物・ダム湖環境基図2）

地方	ダム名	現地調査実施日	植物調査（植物相調査）																基図作成調査														水域調査
			調査時期						調査地区数										陸域（植生図作成）調査															
										ダム湖			ダム湖周辺						その他		植生図作成調査				群落組成調査				植生断面調査					
																					調査時期				調査時期			調査地点数	調査時期				調査地点数	
			早春	初春	春	初夏	夏	秋		流入部	湖岸部	水位変動域	エコトーン	樹林内	その他	流入河川	下流河川	地形改変箇所	環境創出箇所	春	夏	秋	冬	春	夏	秋		春	夏	秋	冬		
関東	川俣ダム	平成30年5月30日、31日、7月3日、10月1日、2日、4日	－	－	○		－	○		－	－	1	1	3	－	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	川治ダム	平成30年5月28日、7月2日、10月2日～4日	－	－	○		－	○		－	－	1	－	3	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	湯西川ダム	平成30年5月30日、7月2日、10月2日、4日、5日	－	－	○		－	○		－	－	1	－	3	－	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	五十里ダム	平成30年5月28日、29日、10月2日、3日、5日	－	－	○		－	○		－	1	1	－	3	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	二瀬ダム	平成30年6月4日～9日、7月30日、10月1日～3日、5日、6日、19日、20日	－	－	○		－	○		2	1	1	1	2	－	2	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	荒川調節池	平成30年5月15日、16日、7月24日、25日、10月9日、10日	－	－	○	－	○	○		－	2	1	1	2	－	－	－	1	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	滝沢ダム	平成30年5月30日～6月1日、6月7日、8月20日～22日、10月8日～10日	－	－	○	－	○	○		－	－	1	1	3	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	浦山ダム	平成30年5月24日、25日、28日、29日、6月1日、6日、7日、8月16日、17日、22日、10月9日～12日	－	－	○	－	○	○		1	－	1	1	3	－	1	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
北陸	大町ダム	（陸域調査）平成30年9月11日～13日、10月16日～19日 （水域調査）平成30年9月12日、10月16日～19日、11月9日、21日、22日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	12	－	－	○	－	3	○
	三国川ダム	（陸域調査）平成30年8月27日、29日、30日 （水域調査）8月27日、9月8日～11日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	9	－	－	○	－	2	○
	手取川ダム	（陸域調査）平成30年10月29日～11月2日 （水域調査）11月6日～8日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	2	－	－	○	－	6	○
中部	長島ダム	（植物調査）平成30年5月16日～18日、7月10日～13日、8月27日～31日、10月22日～26日 （基図作成調査：陸域調査）平成30年11月12～15日 （基図作成調査：水域調査）平成30年11月12～16日、12月14日	－	－	○	○	○	○		1	－	1	1	3	10	1	1	－	2	－	－	○	－	－	－	○	5	－	－	○	－	2	○
	矢作ダム	（陸域調査）平成30年11月5日～9日 （水域調査）平成30年11月26日～30日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	11	－	－	○	－	3	○

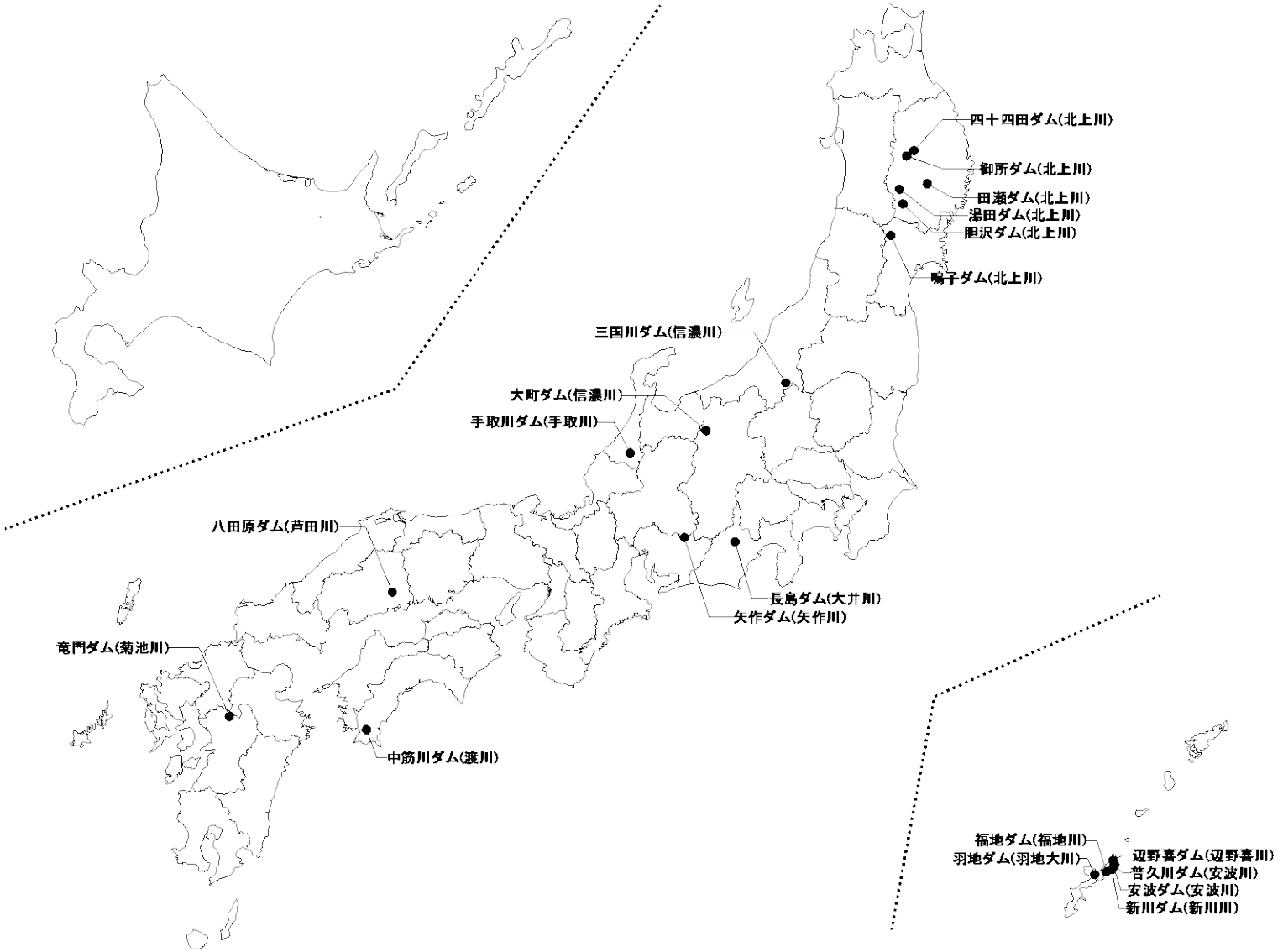
平成 30 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物・ダム湖環境基図 3）

地方	ダム名	現地調査実施日	植物調査（植物相調査）																	基図作成調査													
			調査時期						調査地区数											陸域（植生図作成）調査														水域調査
										ダム湖			ダム湖周辺					その他		植生図作成調査				群落組成調査				植生断面調査					
																				調査時期				調査時期			調査地点数	調査時期				調査地点数	
			早春	初春	春	初夏	夏	秋		流入部	湖岸部	水位変動域	エコトーン	樹林内	その他	流入河川	下流河川	地形改変箇所	環境創出箇所	春	夏	秋	冬	春	夏	秋		春	夏	秋	冬		
近畿	大滝ダム	平成29年8月31日、9月4日、7日、10月30日～11月1日、平成30年5月16日～18日	－	－	○	－	○	○		－	1	1	－	3	－	1	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
中国	苫田ダム	平成30年6月18日～21日、10月2日～5日	－	－	○	－	－	○		1	－	－	－	3	－	1	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	八田原ダム	（植物調査）平成30年6月11日～14日、平成30年10月9日～12日 （基図作成調査：陸域調査）平成30年9月11日、12日 （基図作成調査：水域調査）10月22日～24日	－	－	○	－	－	○		1	－	1	－	6	－	1	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	2	－	－	○	－	3	○
四国	中筋川ダム	平成30年11月5日～7日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	3	－	－	○	－	2	○
九州	竜門ダム	平成30年9月11日～14日、25日～28日、10月9日～12日、23日～26日、11月13日～16日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	1	－	－	○	－	3	○
	鶴田ダム	平成30年5月9日～11日、10月4日、9日～11日	－	－	○	－	－	○		－	－	2	1	2	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
沖縄	辺野喜ダム	平成30年10月12日～11月6日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－	－	－	○	－	2	○
	普久川ダム	平成30年10月1日～11月9日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－	－	－	○	－	2	○
	安波ダム	平成30年10月9日～10月12日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－	－	－	○	－	2	○
	新川ダム	平成30年10月3日～11月21日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	3	－	－	○	－	2	○
	福地ダム	平成30年10月2日～11月21日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	6	－	－	○	－	2	○
	大保ダム	平成30年5月28日～31日	－	－	○	－	－	－		1	－	2	－	3	－	1	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	羽地ダム	（植物調査）平成30年5月25日、28日、29日 （基図作成調査）平成30年11月13日～16日、19日、20日	－	－	○	－	－	－		－	1	－	1	1	－	1	1	－	1	－	－	○	－	－	－	○	8	－	－	○	－	2	○
	金武ダム	平成29年10月10日～13日、平成30年4月9日～11日	－	－	○	－	－	○		2	－	－	－	4	－	3	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－



平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（植物）

※ダム名（水系名）



平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（基図）

※ダム名（水系名）

5. 鳥類調査の概要

5.1 調査結果の概要

(1) 確認種数

平成 30 年度に鳥類調査が実施された 16 ダムにおいて、17 目 50 科 157 種の鳥類が確認されました。「日本鳥類目録改訂第 7 版」（日本鳥学会，2012）には、日本鳥類目録と国内で繁殖記録のある外来種として 667 種が掲載されており、今回の確認種数は、その約 23.5%に相当します。

調査を実施した 16 ダムのうち、確認種数が多かったのは、中国の灰塚ダム 100 種、北海道の美利河ダム 93 種、北陸の横川ダム 93 種、四国の長安口ダム 85 種などでした。16 ダム全てで確認された種はマガモ、キジバト、アオバト、ヒヨドリ、ウグイスなど、11 種ありました。

(2) 重要種

今回とりまとめを行った 16 ダムでは、16 科 23 種の重要種[注)]が確認されました。

確認された重要種のうち、レッドリストのランクごとの内訳をみると、絶滅危惧 IA 類(CR)に該当する種は、チゴモズ 1 種が、絶滅危惧ⅠB 類（EN）に該当する種は、ヒメウ、クマタカ、ブッポウソウ、ヤイロチョウの 4 種が確認されました。

注）重要種について
本資料においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を重要種としました。
・「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物
・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種
・「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト)」（環境省レッドリスト 2018：平成 30 年 5 月 22 日報道発表資料）
絶滅危惧ⅠA 類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
絶滅危惧ⅠB 類（EN）：ⅠA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種
絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種
絶滅のおそれのある地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

(3) 国外外来種

1) 国外外来種の確認状況

今回とりまとめを行った 16 ダムでは、コジュケイ、アヒル、カワラバト（ドバト)、ガビチョウ、ヒゲガビチョウ、ソウシチョウの 4 科 6 種の国外外来種[注 1)]が確認されました。

2) 特定外来生物等の確認状況

外来生物法において特定外来生物[注 2)]に指定されている種としては、ガビチョウが 1 ダムで、ヒゲガビチョウが 4 ダムで、ソウシチョウが 11 ダムで確認されました。なお、3 種ともに生態系被害防止外来種リスト[注 3)]の「総合的な対策が必要な外来種」に選定されています。

（注）国外外来種の選定基準について
注 1) 外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」

といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、他の場所から持ち込まれた種は「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。また、国外外来種の選定は、Ⅰ-9～11 ページに掲載した文献およびⅠ-12～13 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

注 2)　特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(2005 年 6 月 1 日施行)』により、輸入や飼養等が規制される生物(生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官なども含まれる)です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています。

注 3)　生態系被害防止外来種リスト（我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト）とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省及び農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性及び社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。また、魚類、植物、哺乳類、両生類、爬虫類、陸上昆虫類においては、国内外来種も一部選定されています。

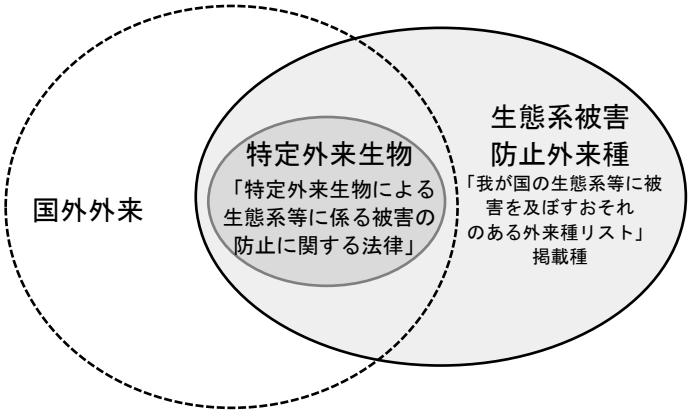


図　（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

鳥類確認種一覧＜1＞（平成 30 年度）

No	目名	科名	種名	学名	北海道	北陸		中部	近畿	中国				四国						九州	確認ダム数
					美利河ダム	横川ダム	大石ダム	蓮ダム	猿谷ダム	殿ダム	灰塚ダム	土師ダム	温井ダム	柳瀬ダム	新宮ダム	宮郷ダム	早明浦ダム	池田ダム	長安口ダム	厳木ダム	
1	キジ目	キジ科	エゾライチョウ	*Tetrastes bonasia*	●																1
2			コジュケイ	*Bambusicola thoracicus*							●	●		●	●	●	●	●	●	●	9
3			ヤマドリ	*Syrmaticus soemmerringii*		●	●	●	●	●	●		●		●		●		●		10
4			キジ	*Phasianus colchicus*				●			●				●		●				4
5	カモ目	カモ科	オシドリ	*Aix galericulata*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
6			オカヨシガモ	*Anas strepera*							●										1
7			ヨシガモ	*Anas falcata*							●		●								2
8			ヒドリガモ	*Anas penelope*	●		●				●	●							●		5
9			アメリカヒドリ	*Anas americana*																	0
10			マガモ	*Anas platyrhynchos*	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15
11			アヒル	*Anas platyrhynchos var.domesticus*						●							●	●			3
12			カルガモ	*Anas zonorhyncha*	●	●	●	●		●	●	●		●	●		●	●		●	12
13			ハシビロガモ	*Anas clypeata*	●																1
14			オナガガモ	*Anas acuta*		●				●	●	●									4
15			トモエガモ	*Anas formosa*							●									●	2
16			コガモ	*Anas crecca*	●	●	●	●		●	●	●					●	●	●	●	11
17			ホシハジロ	*Aythya ferina*		●					●	●									3
18			キンクロハジロ	*Aythya fuligula*	●	●	●												●	●	5
19			スズガモ	*Aythya marila*	●																1
20			ミコアイサ	*Mergellus albellus*							●										1
21			カワアイサ	*Mergus merganser*	●	●		●	●		●	●	●								7
22	カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	*Tachybaptus ruficollis*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
23	ハト目	ハト科	カワラバト(ドバト)	*Columba livia*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
24			キジバト	*Streptopelia orientalis*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
25			アオバト	*Treron sieboldii*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
26	カツオドリ目	ウ科	ヒメウ	*Phalacrocorax pelagicus*	●																1
27			カワウ	*Phalacrocorax carbo*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
28	ペリカン目	サギ科	ミゾゴイ	*Gorsachius goisagi*				●							●			●	●		4
29			ゴイサギ	*Nycticorax nycticorax*				●			●			●	●			●	●		6
30			ササゴイ	*Butorides striata*														●			1
31			アオサギ	*Ardea cinerea*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
32			ダイサギ	*Ardea alba*		●	●	●			●	●						●		●	7
33	ツル目	クイナ科	バン	*Gallinula chloropus*		●					●										2
34			オオバン	*Fulica atra*		●				●	●							●			4
35	カッコウ目	カッコウ科	ジュウイチ	*Hierococcyx hyperythrus*	●								●			●	●				4
36			ホトトギス	*Cuculus pollocephalus*	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15
37			ツツドリ	*Cuculus optatus*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	14
38			カッコウ	*Cuculus canorus*	●	●	●	●						●	●	●	●	●			9
39	ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ	*Caprimulgus indicus*	●	●	●					●	●	●	●	●	●		●		10
40	アマツバメ目	アマツバメ科	ハリオアマツバメ	*Hirundapus caudacutus*		●															1
41			アマツバメ	*Apus pacificus*			●		●										●	●	4
42			ヒメアマツバメ	*Apus nipalensis*															●		1
43	チドリ目	チドリ科	イカルチドリ	*Charadrius placidus*		●					●	●		●			●	●	●		7
44			コチドリ	*Charadrius dubius*						●	●	●									3
45		シギ科	ヤマシギ	*Scolopax rusticola*	●																1
46			アオシギ	*Gallinago solitaria*	●																1
47			オオジシギ	*Gallinago hardwickii*	●																1
48			タシギ	*Gallinago gallinago*									●								1
49			イソシギ	*Actitis hypoleucos*	●	●					●			●			●	●		●	7
50		カモメ科	ウミネコ	*Larus crassirostris*				●													1
51	タカ目	ミサゴ科	ミサゴ	*Pandion haliaetus*	●				●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	12
52		タカ科	ハチクマ	*Pernis ptilorhynchus*	●	●	●		●	●	●			●	●	●	●	●		●	12
53			トビ	*Milvus migrans*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
54			オジロワシ	*Haliaeetus albicilla*	●																1
55			オオワシ	*Haliaeetus pelagicus*	●																1
56			ツミ	*Accipiter gularis*	●	●	●				●			●	●	●	●		●		9
57			ハイタカ	*Accipiter nisus*	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15
58			オオタカ	*Accipiter gentilis*	●	●					●			●			●	●	●		7
59			サシバ	*Butastur indicus*		●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	12
60			ノスリ	*Buteo buteo*		●		●			●	●		●	●	●	●		●	●	10
61			クマタカ	*Nisaetus nipalensis*	●		●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●		13
62	フクロウ目	フクロウ科	コノハズク	*Otus sunia*	●	●	●														3
63			フクロウ	*Strix uralensis*	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	14
64			アオバズク	*Ninox scutulata*			●		●		●	●		●	●					●	7
65	ブッポウソウ目	カワセミ科	アカショウビン	*Halcyon coromanda*		●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●		13
66			カワセミ	*Alcedo atthis*	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	14
67			ヤマセミ	*Megaceryle lugubris*		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●			●	12
68		ブッポウソウ科	ブッポウソウ	*Eurystomus orientalis*						●	●		●						●		4
69	キツツキ目	キツツキ科	アリスイ	*Jynx torquilla*	●																1
70			コゲラ	*Dendrocopos kizuki*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
71			オオアカゲラ	*Dendrocopos leucotos*	●	●	●			●		●	●				●		●		8
72			アカゲラ	*Dendrocopos major*	●	●	●				●		●								5
73			クマゲラ	*Dryocopus martius*	●																1
74			アオゲラ	*Picus awokera*		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15
75			ヤマゲラ	*Picus canus*	●																1
76	ハヤブサ目	ハヤブサ科	チョウゲンボウ	*Falco tinnunculus*				●										●			2
77			ハヤブサ	*Falco peregrinus*		●	●			●				●	●	●	●	●	●	●	10

鳥類確認種一覧＜2＞（平成 30 年度）

No	目名	科名	種名	学名	北海道	北陸		中部	近畿	中国				四国						九州	確認ダム数
					美利河ダム	横川ダム	大石ダム	蓮ダム	猿谷ダム	殿ダム	灰塚ダム	土師ダム	温井ダム	柳瀬ダム	新宮ダム	富郷ダム	早明浦ダム	池田ダム	長安口ダム	嚴木ダム	
78	スズメ目	ヤイロチョウ科	ヤイロチョウ	*Pitta nympha*					●		●			●			●	●	●	●	7
79		サンショウクイ科	サンショウクイ	*Pericrocotus divaricatus*						●	●	●	●						●		5
—			サンショウクイ(亜種)	*Pericrocotus divaricatus divaricatus*		●	●														2
—			リュウキュウサンショウクイ	*Pericrocotus divaricatus tegimae*					●		●			●	●	●	●	●	●	●	9
80		カササギヒタキ科	サンコウチョウ	*Terpsiphone atrocaudata*				●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		11
81		モズ科	チゴモズ	*Lanius tigrinus*							●										1
82			モズ	*Lanius bucephalus*	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	15
83		カラス科	カケス	*Garrulus glandarius*	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	15
84			ハシボソガラス	*Corvus corone*	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15
85			ハシブトガラス	*Corvus macrorhynchos*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
86		キクイタダキ科	キクイタダキ	*Regulus regulus*	●		●			●	●			●	●	●	●		●	●	10
87		シジュウカラ科	ハシブトガラ	*Poecile palustris*	●																1
88			コガラ	*Poecile montanus*		●	●	●	●	●	●		●	●	●	●			●		11
89			ヤマガラ	*Poecile varius*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
90			ヒガラ	*Periparus ater*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		15
91			シジュウカラ	*Parus minor*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
92		ヒバリ科	ヒバリ	*Alauda arvensis*						●											1
93		ツバメ科	ツバメ	*Hirundo rustica*		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	14
94			コシアカツバメ	*Hirundo daurica*							●	●			●			●	●		5
95			イワツバメ	*Delichon dasypus*	●	●	●	●		●	●			●	●	●	●	●	●		12
96		ヒヨドリ科	ヒヨドリ	*Hypsipetes amaurotis*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
97		ウグイス科	ウグイス	*Cettia diphone*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
98			ヤブサメ	*Urosphena squameiceps*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
99		エナガ科	エナガ	*Aegithalos caudatus*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
—		ムシクイ科	メボソムシクイ上種	*Phylloscopus borealis sensu lato*				●													1
100			オオムシクイ	*Phylloscopus examinandus*														●			1
101			メボソムシクイ	*Phylloscopus xanthodryas*			●														1
102			エゾムシクイ	*Phylloscopus borealoides*	●																1
103			センダイムシクイ	*Phylloscopus coronatus*	●	●	●	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●		13
104		チメドリ科	ガビチョウ	*Garrulax canorus*									●								1
105			ヒゲガビチョウ	*Garrulax cineraceus*										●	●	●	●				4
106			ソウシチョウ	*Leiothrix lutea*					●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	11
107		メジロ科	メジロ	*Zosterops japonicus*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
108		センニュウ科	エゾセンニュウ	*Locustella fasciolata*	●																1
109		ヨシキリ科	オオヨシキリ	*Acrocephalus orientalis*		●					●										2
110		セッカ科	セッカ	*Cisticola juncidis*		●															1
111		レンジャク科	ヒレンジャク	*Bombycilla japonica*								●									1
112		ゴジュウカラ科	ゴジュウカラ	*Sitta europaea*	●	●	●	●		●			●		●	●	●				9
113		キバシリ科	キバシリ	*Certhia familiaris*	●	●	●		●					●		●	●		●		8
114		ミソサザイ科	ミソサザイ	*Troglodytes troglodytes*	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	15
115		ムクドリ科	ムクドリ	*Spodiopsar cineraceus*		●								●			●	●			4
116			コムクドリ	*Agropsar philippensis*	●																1
117		カワガラス科	カワガラス	*Cinclus pallasii*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
118		ヒタキ科	マミジロ	*Zoothera sibirica*	●																1
119			トラツグミ	*Zoothera dauma*	●	●	●			●	●		●				●		●		8
120			クロツグミ	*Turdus cardis*	●	●	●	●		●	●	●		●	●	●	●		●		12
121			マミチャジナイ	*Turdus obscurus*			●														1
122			シロハラ	*Turdus pallidus*		●		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
123			アカハラ	*Turdus chrysolaus*	●																1
124			ツグミ	*Turdus naumanni*	●	●		●		●	●	●	●	●			●	●		●	11
125			コマドリ	*Luscinia akahige*	●																1
126			コルリ	*Luscinia cyane*	●																1
127			ルリビタキ	*Tarsiger cyanurus*	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	13
128			ジョウビタキ	*Phoenicurus auroreus*	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15
129			ノビタキ	*Saxicola torquatus*		●		●													2
130			イソヒヨドリ	*Monticola solitarius*				●	●	●	●							●	●		6
131			エゾビタキ	*Muscicapa griseisticta*		●					●									●	3
132			サメビタキ	*Muscicapa sibirica*			●														1
133			コサメビタキ	*Muscicapa dauurica*	●	●	●	●		●	●			●	●		●		●	●	11
134			キビタキ	*Ficedula narcissina*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
135			オオルリ	*Cyanoptila cyanomelana*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
136		イワヒバリ科	カヤクグリ	*Prunella rubida*			●	●	●										●		4
137		スズメ科	ニュウナイスズメ	*Passer rutilans*		●															1
138			スズメ	*Passer montanus*		●		●		●	●	●		●	●		●	●	●	●	11
139		セキレイ科	キセキレイ	*Motacilla cinerea*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
140			ハクセキレイ	*Motacilla alba*	●	●	●	●			●	●		●			●	●			9
141			セグロセキレイ	*Motacilla grandis*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	14
142			ビンズイ	*Anthus hodgsoni*							●				●			●			3
143			タヒバリ	*Anthus rubescens*				●													1
144		アトリ科	アトリ	*Fringilla montifringilla*	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	14
145			カワラヒワ	*Chloris sinica*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
146			マヒワ	*Carduelis spinus*	●	●	●			●	●	●	●		●				●		9
147			ベニマシコ	*Uragus sibiricus*	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●			●		11
148			イスカ	*Loxia curvirostra*	●																1
149			ウソ	*Pyrrhula pyrrhula*	●	●				●	●	●	●		●						7
150			シメ	*Coccothraustes coccothraustes*	●	●	●				●						●	●	●		7
151			イカル	*Eophona personata*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
152		ホオジロ科	ホオジロ	*Emberiza cioides*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
153			カシラダカ	*Emberiza rustica*		●	●	●	●	●	●			●	●		●	●	●	●	12
154			ミヤマホオジロ	*Emberiza elegans*			●			●	●	●	●	●	●	●				●	9
155			ノジコ	*Emberiza sulphurata*		●															1
156			アオジ	*Emberiza spodocephala*	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15
157			クロジ	*Emberiza variabilis*	●									●	●	●			●		5
合計	17目	50科		157種	93	93	77	73	58	75	100	72	64	80	80	69	83	77	85	67	—

注 1）本リストは家禽・籠抜けを含む。
注 2）種を基準として種数を数えている（亜種は当該亜種が含まれる種が確認されているときは数えていない）。

鳥類重要種一覧（平成 30 年度）

No	目名	科名	種名	学名	選定基準			北海道	北陸		中部	近畿	中国				四国						九州	確認ダム数
					①	②	③	美利河ダム	横川ダム	大石ダム	蓮ダム	猿谷ダム	殿ダム	灰塚ダム	土師ダム	温井ダム	柳瀬ダム	新宮ダム	富郷ダム	早明浦ダム	池田ダム	長安口ダム	厳木ダム	
1	キジ目	キジ科	エゾライチョウ	*Tetrastes bonasia*			亜種エゾライチョウ：DD	●																1
2	カモ目	カモ科	オシドリ	*Aix galericulata*			DD	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
3			トモエガモ	*Anas formosa*			VU							●									●	2
4	カツオドリ目	ウ科	ヒメウ	*Phalacrocorax pelagicus*			亜種ヒメウ：EN	●																1
5	ペリカン目	サギ科	ミゾゴイ	*Gorsachius goisagi*			VU				●							●			●	●		4
6	ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ	*Caprimulgus indicus*			亜種ヨタカ：NT	●	●	●					●	●	●	●	●	●		●		10
7	チドリ目	シギ科	オオジシギ	*Gallinago hardwickii*			NT	●																1
8	タカ目	ミサゴ科	ミサゴ	*Pandion haliaetus*			亜種ミサゴ：NT	●				●	◎	◎	●		●	●	●	●	●	●	●	12
9		タカ科	ハチクマ	*Pernis ptilorhynchus*			亜種ハチクマ：NT	●	●	●		●	●	●			●	●	●	●	●		●	12
10			オジロワシ	*Haliaeetus albicilla*	天然	国内	亜種オジロワシ：VU	●																1
11			オオワシ	*Haliaeetus pelagicus*	天然	国内	亜種オオワシ：VU	●																1
12			ハイタカ	*Accipiter nisus*			亜種ハイタカ：NT	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15
13			オオタカ	*Accipiter gentilis*			亜種オオタカ：NT	●	●					◎			●			●	●	●		7
14			サシバ	*Butastur indicus*			VU		●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	12
15			クマタカ	*Nisaetus nipalensis*		国内	亜種クマタカ：EN	◎		●	●	●	◎	◎		●	●	●	●	●	◎	●		13
16	ブッポウソウ目	ブッポウソウ科	ブッポウソウ	*Eurystomus orientalis*			亜種ブッポウソウ：EN						●	●		●						●		4
17	キツツキ目	キツツキ科	クマゲラ	*Dryocopus martius*	天然		亜種クマゲラ：VU	●																1
18	ハヤブサ目	ハヤブサ科	ハヤブサ	*Falco peregrinus*		国内・国際	亜種ハヤブサ：VU		◎	●			◎				●	●	●	●	●	●	●	10
19	スズメ目	ヤイロチョウ科	ヤイロチョウ	*Pitta nympha*			亜種ヤイロチョウ：EN					●		●			●			●	●	●	●	7
20		サンショウクイ科	サンショウクイ	*Pericrocotus divaricatus*			亜種サンショウクイ：VU						●	●	●	●						●		5
－			サンショウクイ（亜種）	*Pericrocotus divaricatus divaricatus*			VU		●	●														2
21		モズ科	チゴモズ	*Lanius tigrinus*			CR							●										1
22		ムシクイ科	オオムシクイ	*Phylloscopus examinandus*			DD														●			1
23		ホオジロ科	ノジコ	*Emberiza sulphurata*			NT		●															1
合計	11目	16科	23種		3	4	24	13	9	8	4	7	9	11	5	6	10	9	8	10	11	12	8	－

凡例）●、◎：重要種に該当するため種数計数(うち◎は、P5-7～P5-9 に示す分析対象種のうち、当該ダム等で今回初確認)

注1）エゾライチョウ、ヒメウ、ミゾゴイ、ヨタカ、ミサゴ、ハチクマ、オジロワシ、オオワシ、ハイタカ、オオタカ、クマタカ、ブッポウソウ、クマゲラ、ハヤブサ、ヤイロチョウ、サンショウクイは、種ではなく亜種で指定されている。

注2）ツミは基亜種ツミ（A. g. gularis）は指定されておらず、亜種リュウキュウツミ（A. g. iwasakii）が EN に指定されている。リュウキュウツミの分布は環境省 RDB で八重山諸島に限られるとされているため、ここでは基亜種ツミとして該当なしとした。

注3）ハヤブサは基亜種ハヤブサ（F. p. japonensis）が VU に、亜種シマハヤブサ（F. p.furuitii が DD に、オオハヤブサ（F. p. pealei）、アメリカハヤブサ（F. p.anatum）が指定なしに指定されている。ここではオオハヤブサ、アメリカハヤブサはごく希な渡来であるため、基亜種として指定されている VU で示した。

注4）サンショウクイは基亜種サンショウクイ（P. d. divaricatus）が VU に指定、亜種リュウキュウサンショウクイ（P. d. tegimae）は指定がない。ここでは分布から、種サンショウクイとして記録されているものも、VU に指定されている基亜種サンショウクイと同じランクで示した。ただし亜種リュウキュウサンショウクイは生息地を九州・四国へ拡げているという知見もある。

選定基準
①文化財保護法
特天：国指定特別天然記念物　　天然：天然記念物
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕（平成 5 年）
国内：国内希少野生動植物種

③環境省（「レッドリスト 2017」掲載種
CR ： 絶滅危惧ⅠA 類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
EN ： 絶滅危惧ⅠB 類－ⅠA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
VU ： 絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種
NT ： 準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
DD ： 情報不足－評価するだけの情報が不足している種
LP ： 絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの.

鳥類国外外来種一覧（平成 30 年度）

No	目名	科名	種名	学名	国外外来種	北海道	北陸		中部	近畿	中国				四国						九州	確認ダム数
						美利河ダム	横川ダム	大石ダム	蓮ダム	猿谷ダム	殿ダム	灰塚ダム	土師ダム	温井ダム	柳瀬ダム	新宮ダム	富郷ダム	早明浦ダム	池田ダム	長安口ダム	厳木ダム	
1	キジ目	キジ科	コジュケイ	*Bambusicola thoracicus*	外来種							●	●		●	●	●	●	●	●	●	9
2	カモ目	カモ科	アヒル	*Anas platyrhynchos* var.*domesticus*	家禽						●							●	●			3
3	ハト目	ハト科	カワラバト(ドバト)	*Columba livia*	家禽	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16
4		チメドリ科	ガビチョウ	*Garrulax canorus*	特定/総合対策(重点)									◎								1
5			ヒゲガビチョウ	*Garrulax cineraceus*	特定/総合対策(重点)										◎	◎	◎	◎				4
6			ソウシチョウ	*Leiothrix lutea*	特定/総合対策(重点)					◎	◎	◎		◎	●	◎	◎	◎	◎	◎	●	11
合計	3目	4科	6種		6	1	1	1	1	2	3	3	2	3	4	4	4	5	4	3	3	―

注）●◎は確認（うち◎は、P5-28～P5-29 に示す分析対象種のうち、当該ダム等で今回初確認）を示す。。

凡例）

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種

特定外来：「特定外来生物法」における特定外来生物

未判定：「特定外来生物法」における未判定外来生物

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）掲載種」

定着予防（侵入予防）：国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種。

定着予防（その他）：侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種。

総合対策（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種。

総合対策（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種。

総合対策（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種。

産業管理：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種。

「日本鳥類目録　改訂第７版」において国内で繁殖記録のある外来種のリスト掲載種」

外来種：国内で繁殖記録のある外来種（「Part B 種・亜種」掲載種）

5.2 生物多様性

(1) ダム湖周辺環境の指標となる猛禽類の確認状況

ここでは、食物連鎖の上位に位置する生物種の生息状況が、下位に位置する生物を含めた地域の生態系の指標となるという観点から、ダムのある山間地域を生息の場とする猛禽類のイヌワシ、オオタカ、クマタカ、ハヤブサについて、ダム湖周辺環境における確認状況を整理しました。また参考として、オオワシ、オジロワシの確認状況も整理しました。

なお、1～4 巡目との比較は、調査の範囲や時期、回数などの条件が必ずしも同一ではありません。比較結果は同一ダムでの消長を示すものではなく、全国的な傾向を検討するための参考です。

・今回分析対象とした 16 ダムのうち 15 ダムでは、オオタカ、クマタカ、ハヤブサ、オオワシ、オジロワシのいずれかを確認

猛禽類は食物連鎖の上位に位置することから、地域の生態系の指標となります。

ダムのある山間地域やダム湖周辺等を採餌・生息の場とする猛禽類であるオオタカが 7 ダムで、クマタカが 13 ダムで、ハヤブサが 10 ダムで、オオワシが 1 ダムで、オジロワシが 1 ダムで確認されました。

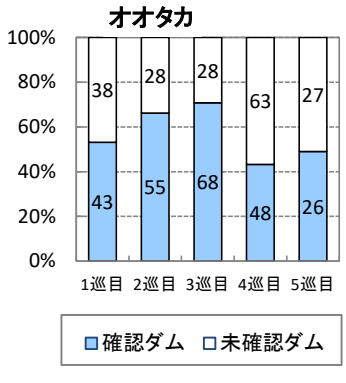
指標となる猛禽類の確認ダム数の巡目比較

種名		1 巡目調査 (81 ダム)	2 巡目調査 (83 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (111 ダム)	5 巡目調査 (53 ダム)	今回確認
留鳥	イヌワシ	7 ダム 〔8.6%〕	12 ダム 〔14.4%〕	12 ダム 〔12.5%〕	6 ダム 〔5.4%〕	1 ダム 〔1.9%〕	
	オオタカ	43 ダム 〔53.1%〕	55 ダム 〔66.3%〕	68 ダム 〔70.8%〕	48 ダム 〔43.2%〕	26 ダム 〔49.1%〕	○
	クマタカ	35 ダム 〔43.2%〕	48 ダム 〔57.8%〕	53 ダム 〔55.2%〕	64 ダム 〔57.7%〕	35 ダム 〔66.0%〕	○
	ハヤブサ	12 ダム 〔14.8%〕	20 ダム 〔24.1%〕	41 ダム 〔41.8%〕	43 ダム 〔38.7%〕	30 ダム 〔56.6%〕	○
渡りの鳥	オオワシ	4 ダム 〔4.9%〕	3 ダム 〔3.6%〕	7 ダム 〔7.3%〕	9 ダム 〔8.1%〕	3 ダム 〔5.7%〕	○
	オジロワシ	13 ダム 〔16.0%〕	15 ダム 〔18.1%〕	20 ダム 〔20.8%〕	23 ダム 〔20.7%〕	4 ダム 〔7.5%〕	○

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。

今回とりまとめを行った 16 ダムのうち 15 ダムで、オオタカ、クマタカ、ハヤブサ、オオワシ、オジロワシのいずれかを確認しました。

なお、国内外の絶滅のおそれのある野生生物を保護するため「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（種の保存法）が平成 5 年 4 月に制定された後、環境省等により猛禽類の調査マニュアルが整備され、猛禽類調査が実施されたことから、猛禽類が確認されたダムの割合は 1 巡目より 2 巡目以降の方が高くなったものと考えられます。また、今回とりまとめ対象としたダムのうち、湯西川ダム、滝沢ダム、尾原ダム、志津見ダムは、河川水辺の国勢調査を初めて実施したダムですので、すべての種は初めての確認となります（そのため、以下の解説内では、これらのダムについては省略しています）。



※グラフ中の数字はダム数

オオタカは、今回取りまとめを行った 16 ムのうち 7 ダムで確認されました。このうち、中国の灰塚ダムでは初めて確認され

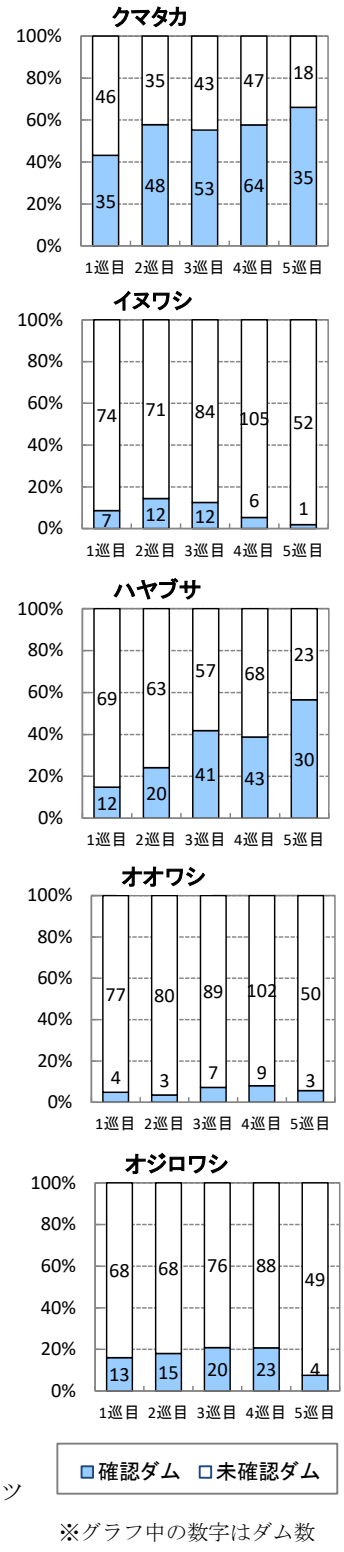
ました。オオタカは環境省のレッドリストで準絶滅危惧に指定されており、陸域環境を保全する上で注目される種であり、北海道から九州まで分布する種で、稀な旅鳥・冬鳥として沖縄にも飛来します。オオタカの主な餌は小型の鳥類で、リス等の小型哺乳類も捕食します。

クマタカは、今回取りまとめを行った 16 ダムのうち 13 ダムで確認されました。このうち、北海道の美利河ダム、中国の殿ダム、灰塚ダム、四国の池田ダムでは初めて確認されました。クマタカ、イヌワシは、陸域環境を保全する上で注目される種であり、北海道から九州まで分布する種です。環境省のレッドリストで絶滅危惧ⅠB類に指定されており、小型～中型哺乳類、小型から中型の鳥類やヘビ類等を主な餌とする高次捕食者です。

ハヤブサは、今回取りまとめを行った 16 ダムのうち 10 ダムで確認されました。このうち、北陸の横川ダム、中国の殿ダムで初めて確認されました。ハヤブサは海岸や河川などの開けたところに生息し、崖や岩棚に営巣します。小型から中型の鳥類を捕食する中型猛禽類であり、北海道から九州まで分布する種で、稀な旅鳥・冬鳥として沖縄にも飛来します。環境省のレッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。

オオワシは、北海道の美利河ダムで確認されました。オオワシは、ロシア極東ベーリング海沿岸部等で繁殖し、越冬のため北海道や本州北部・中部に飛来します。大型魚を主な餌としていますが、水鳥や哺乳類の漂着死体も捕食します。環境省のレッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。

オジロワシは、北海道の美利河ダムで確認されました。オジロワシは、ロシア極東地方や北海道でも繁殖します。海岸や湖沼周辺、河川流域の大木に営巣します。冬季には越冬のため本州北部～中部に飛来し、九州には少数飛来します。最近は、人間の活動圏近くで営巣するつがいも増え、営巣地はやや増加傾向にありますが、繁殖は必ずしも安定していません。環境省のレッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。



※グラフ中の数字はダム数

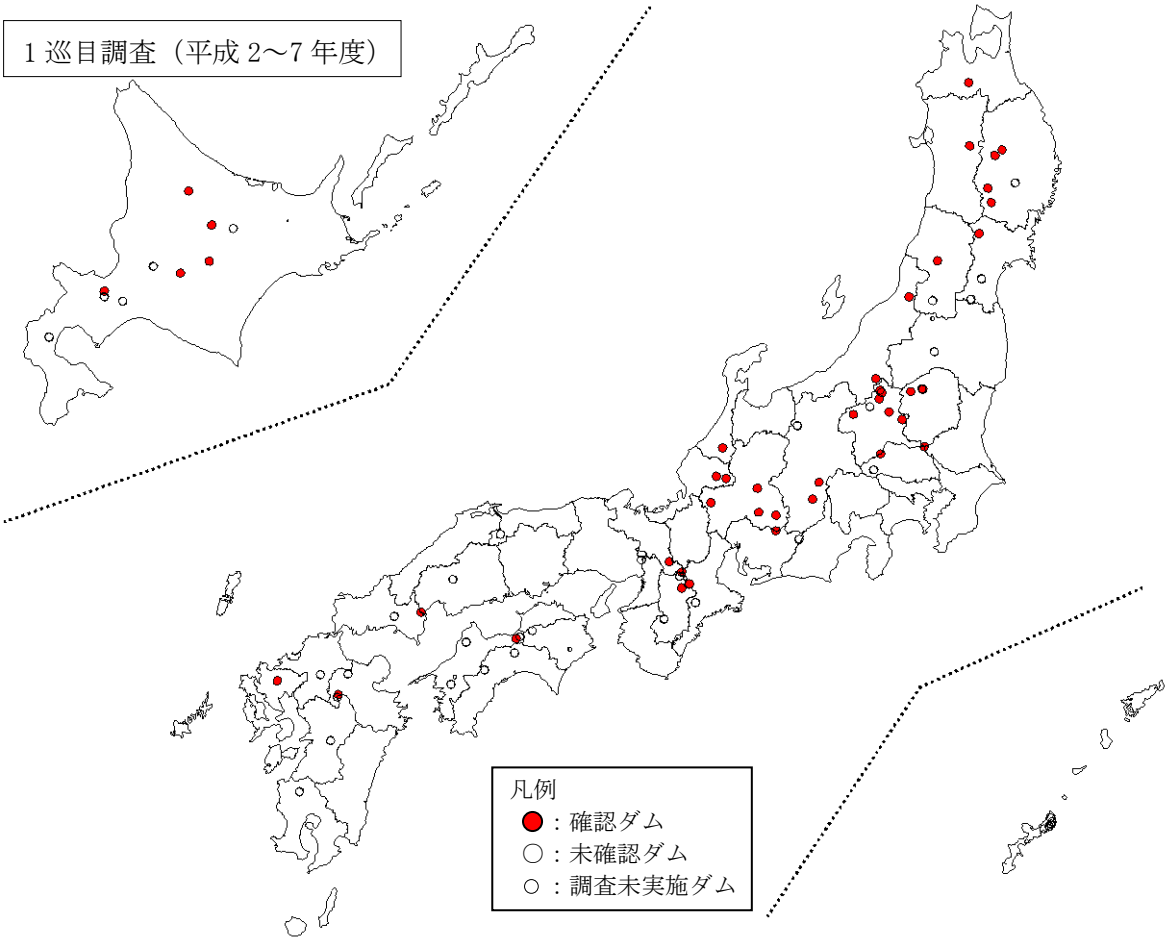
なお、猛禽類は小鳥類より多くの餌を必要とすることから、猛禽類が生息・繁殖するためには、餌となる生物が豊富に生息している環境が存在することが重要です。ダム湖周辺の環境が猛禽類の生息環境として適切であるか、今後も継続して確認していく必要があります。

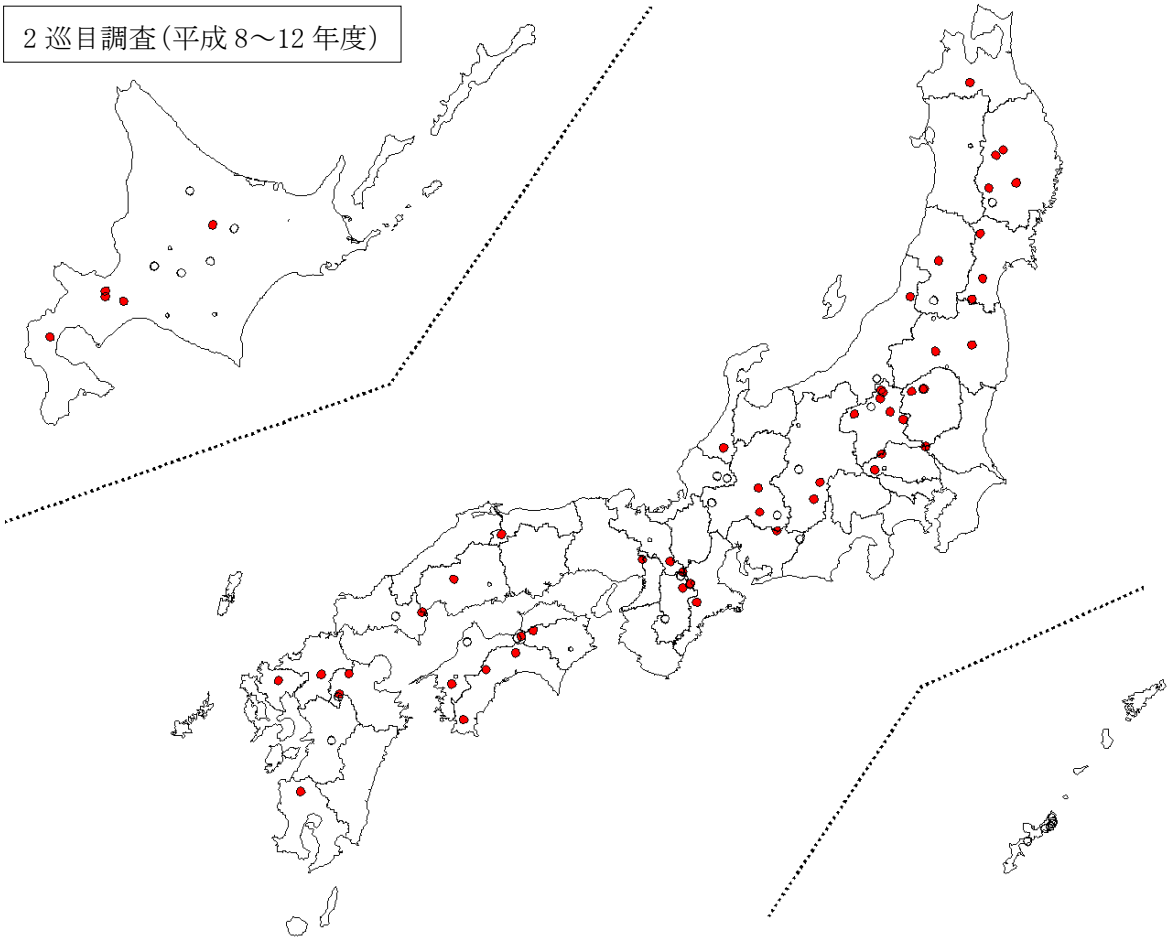
オオタカ（灰塚ダム）

クマタカ（灰塚ダム）

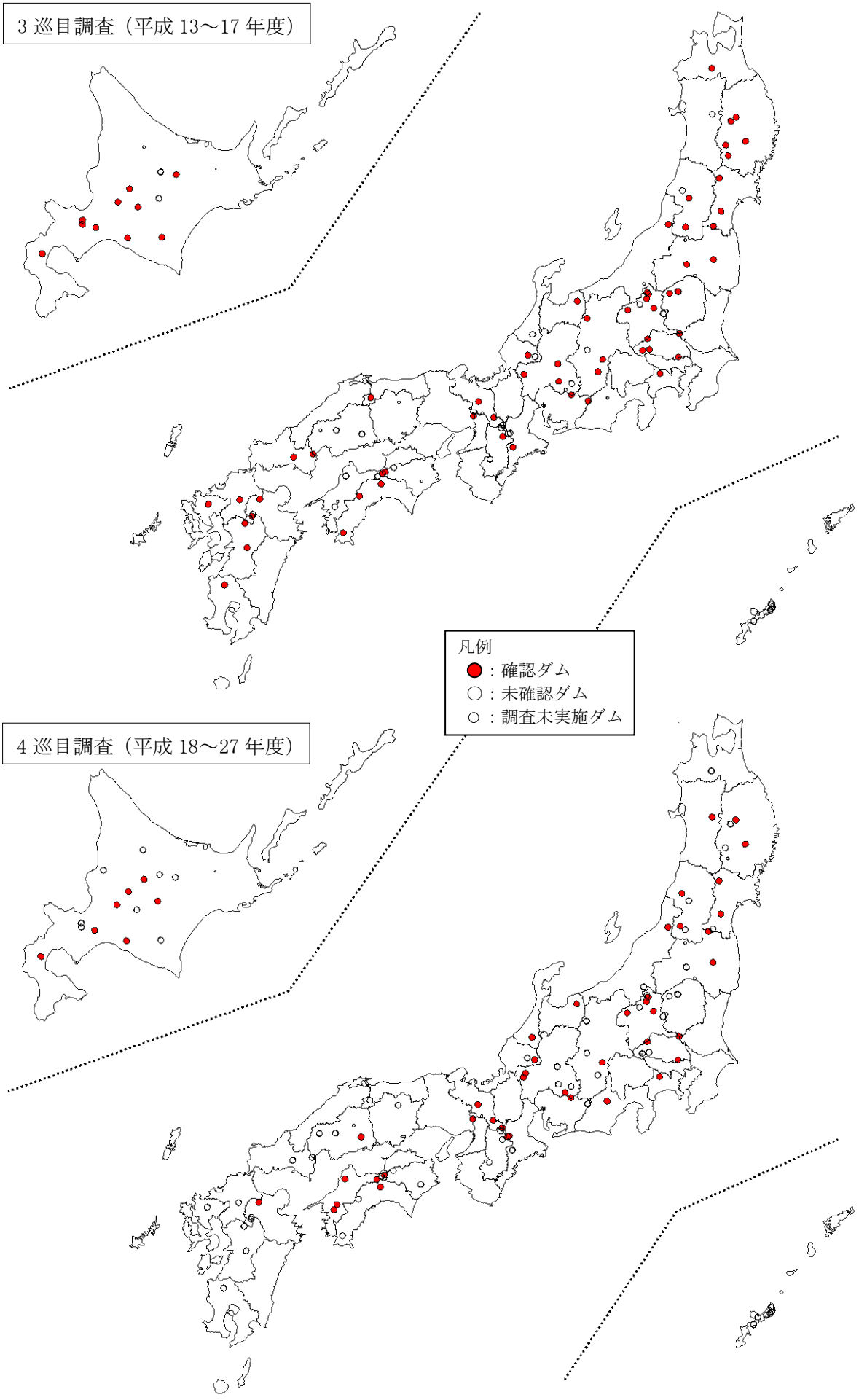
ハヤブサ（大石ダム）

ハヤブサ 営巣地（柳瀬ダム）

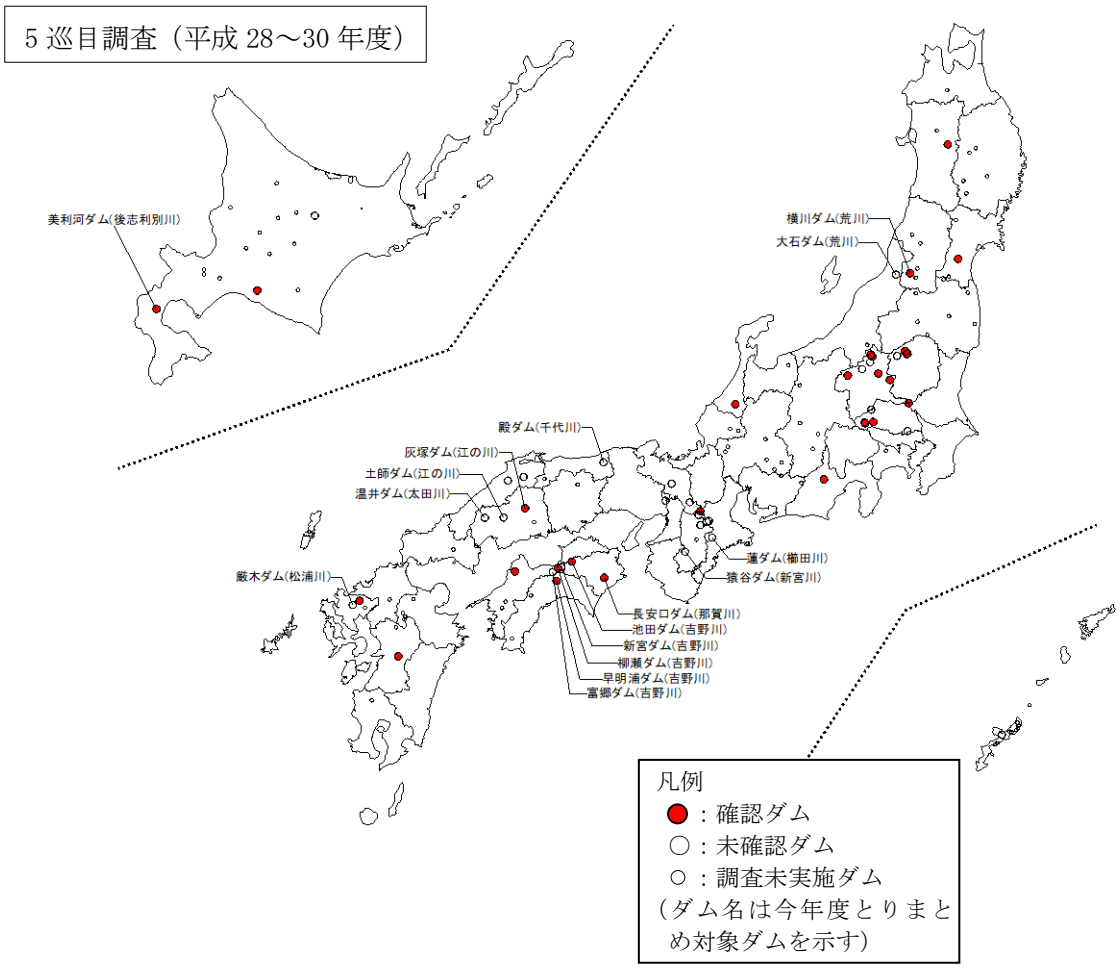




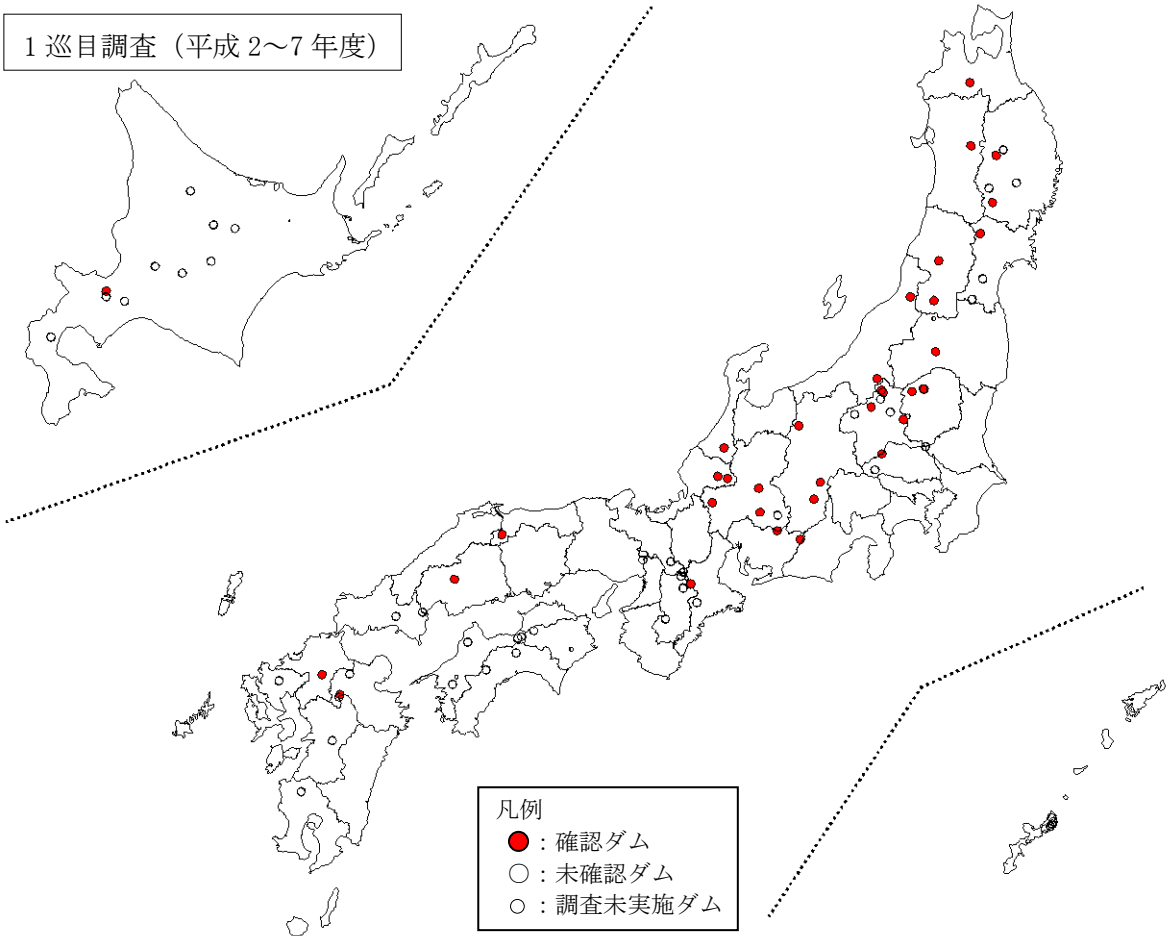
オオタカの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

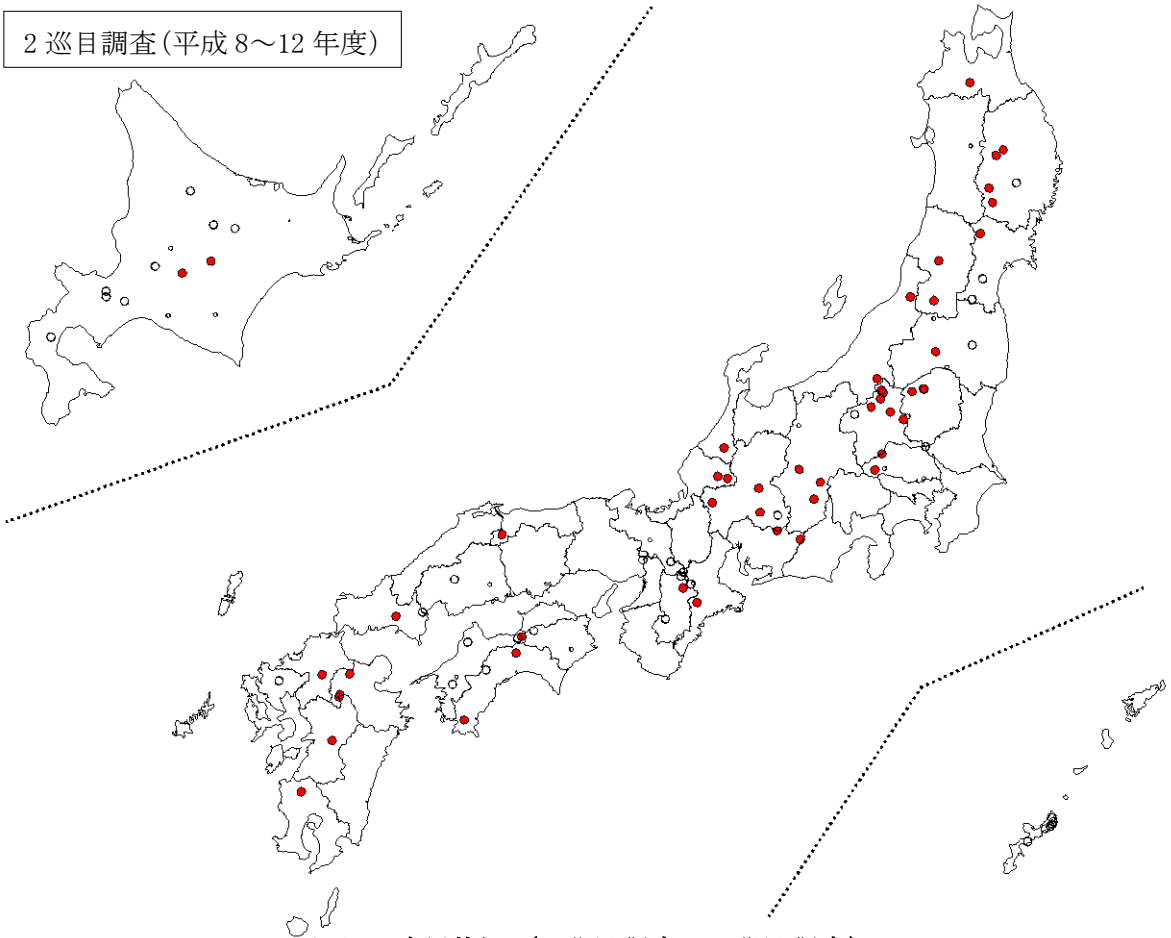


オオタカの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

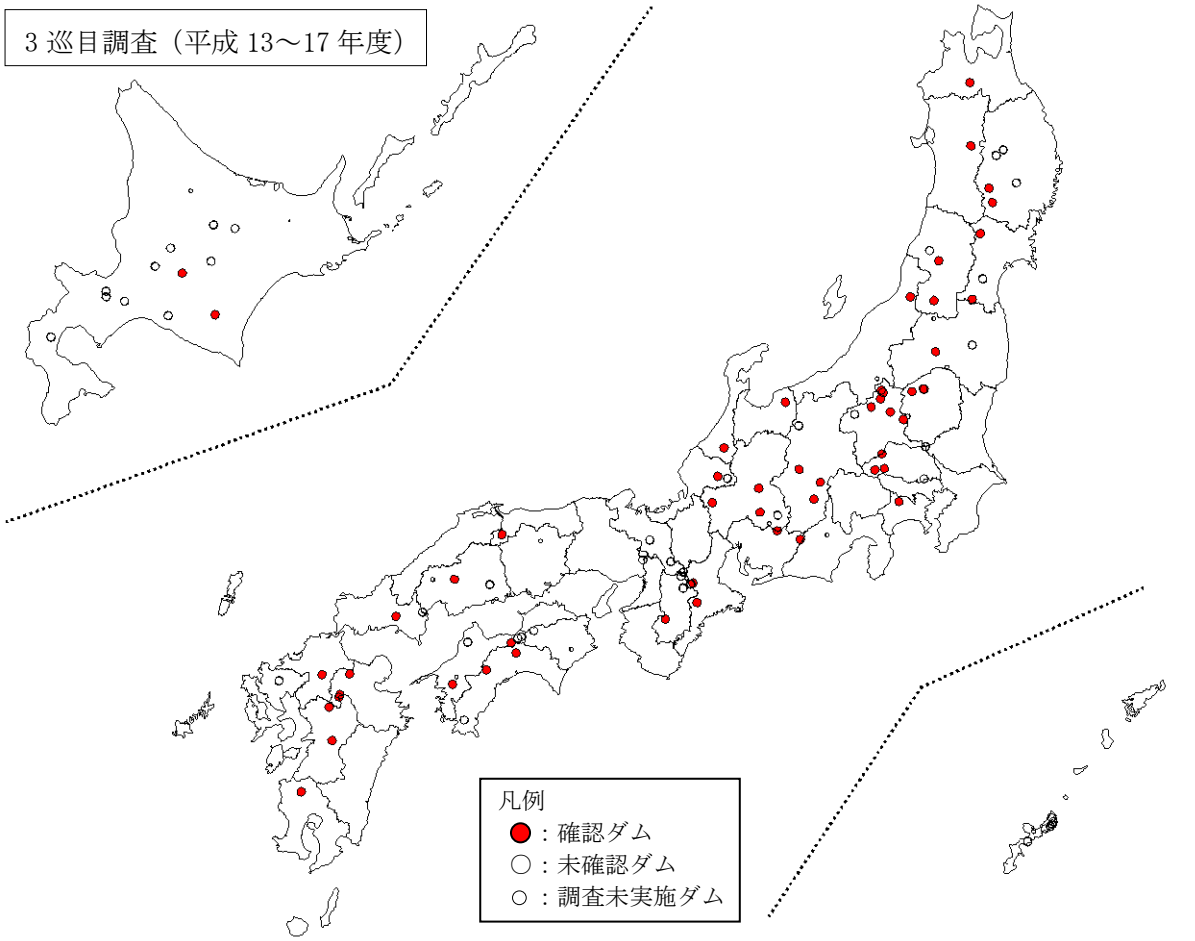


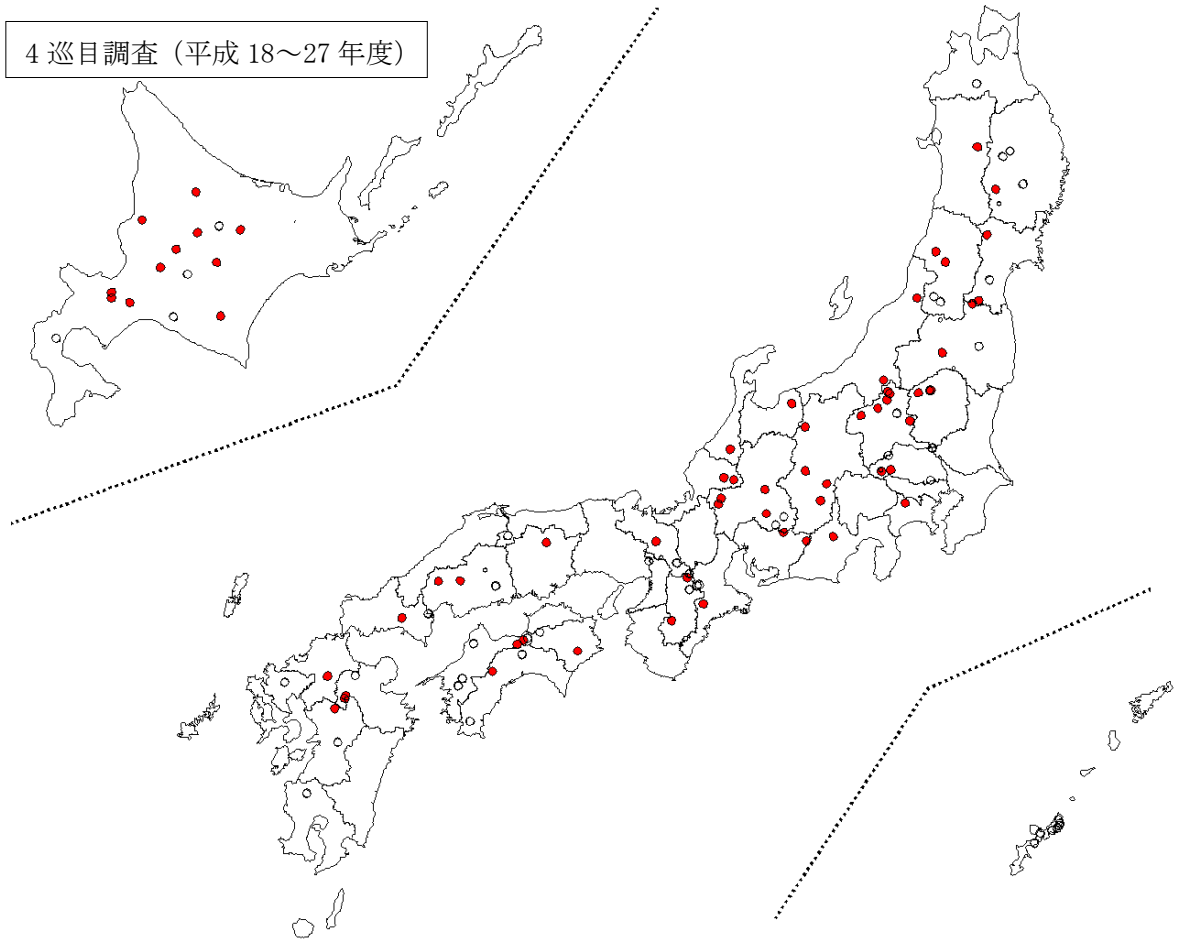
オオタカの確認状況（5 巡目調査）





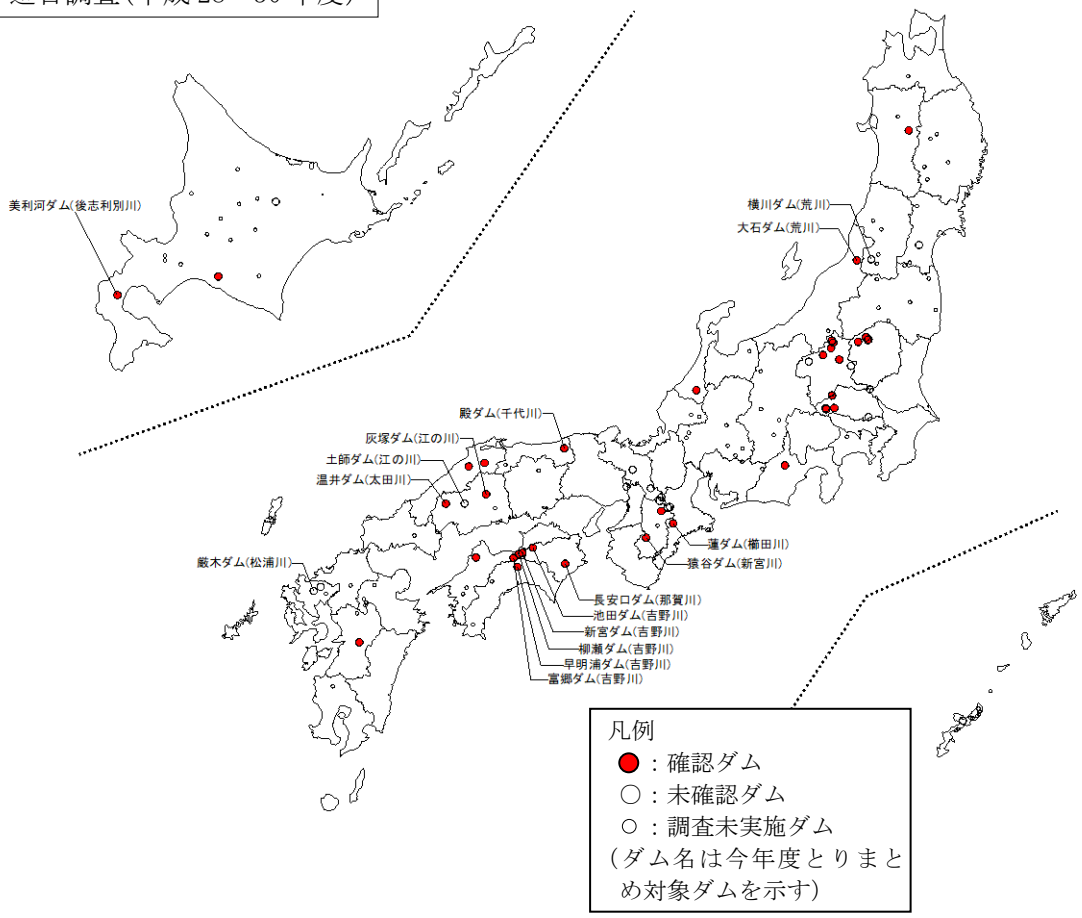
クマタカの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



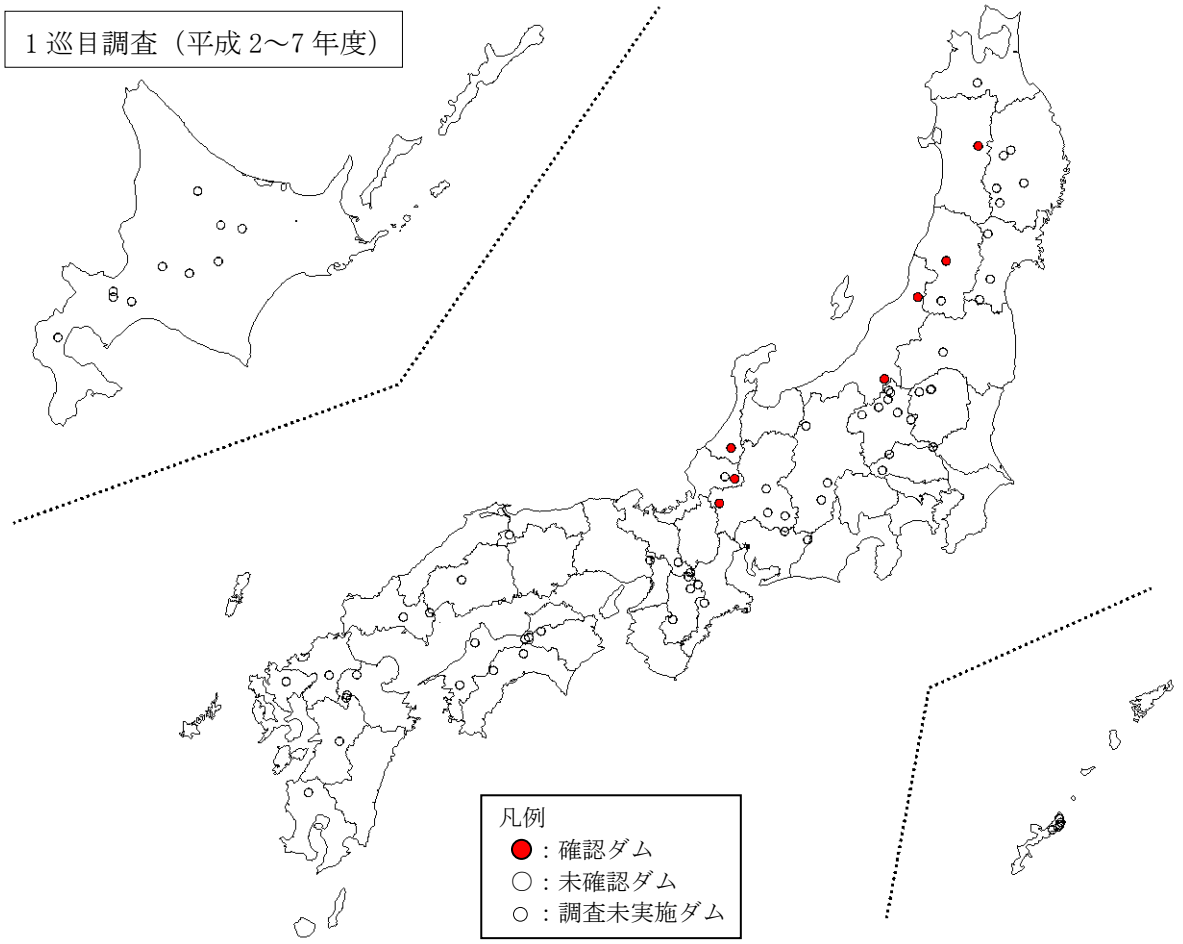


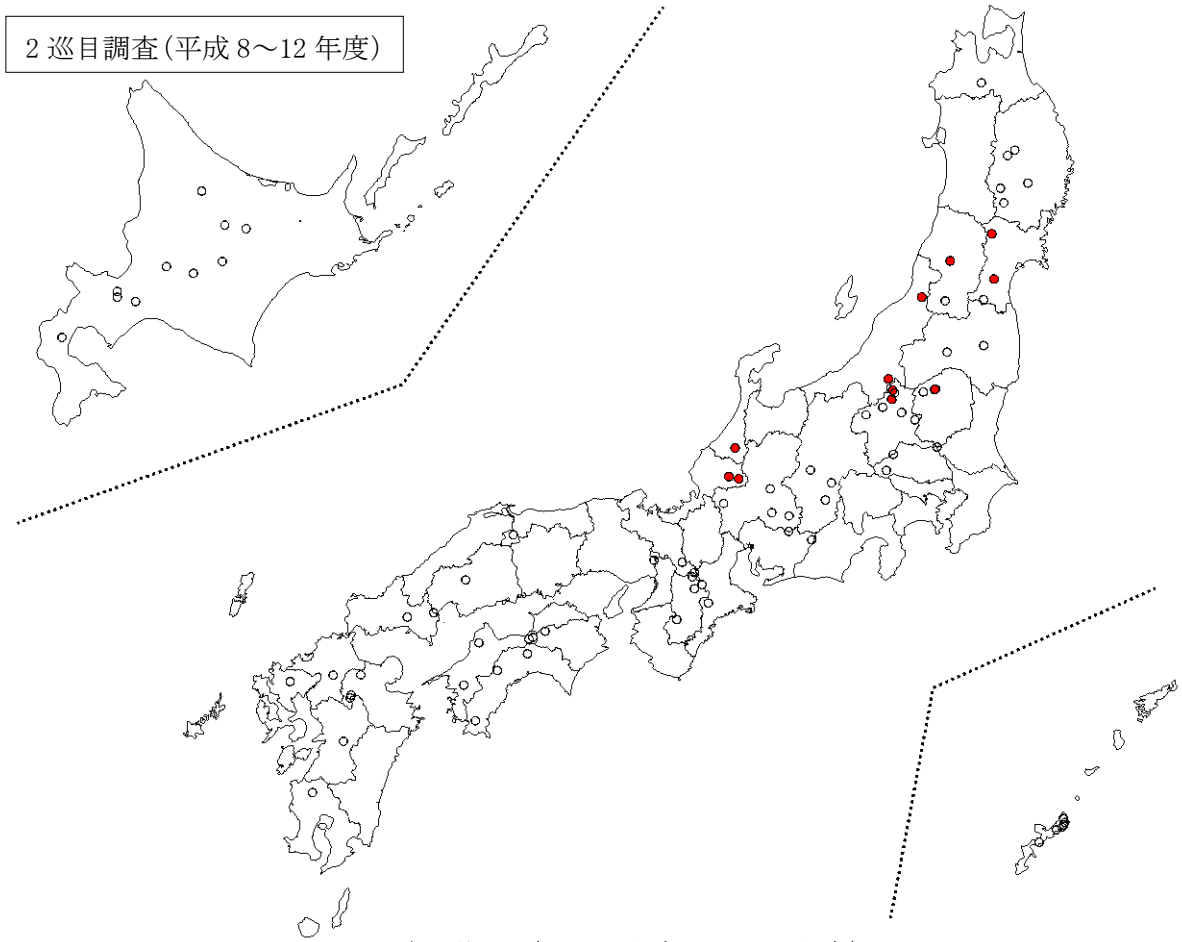
クマタカの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査(平成 28～30 年度)

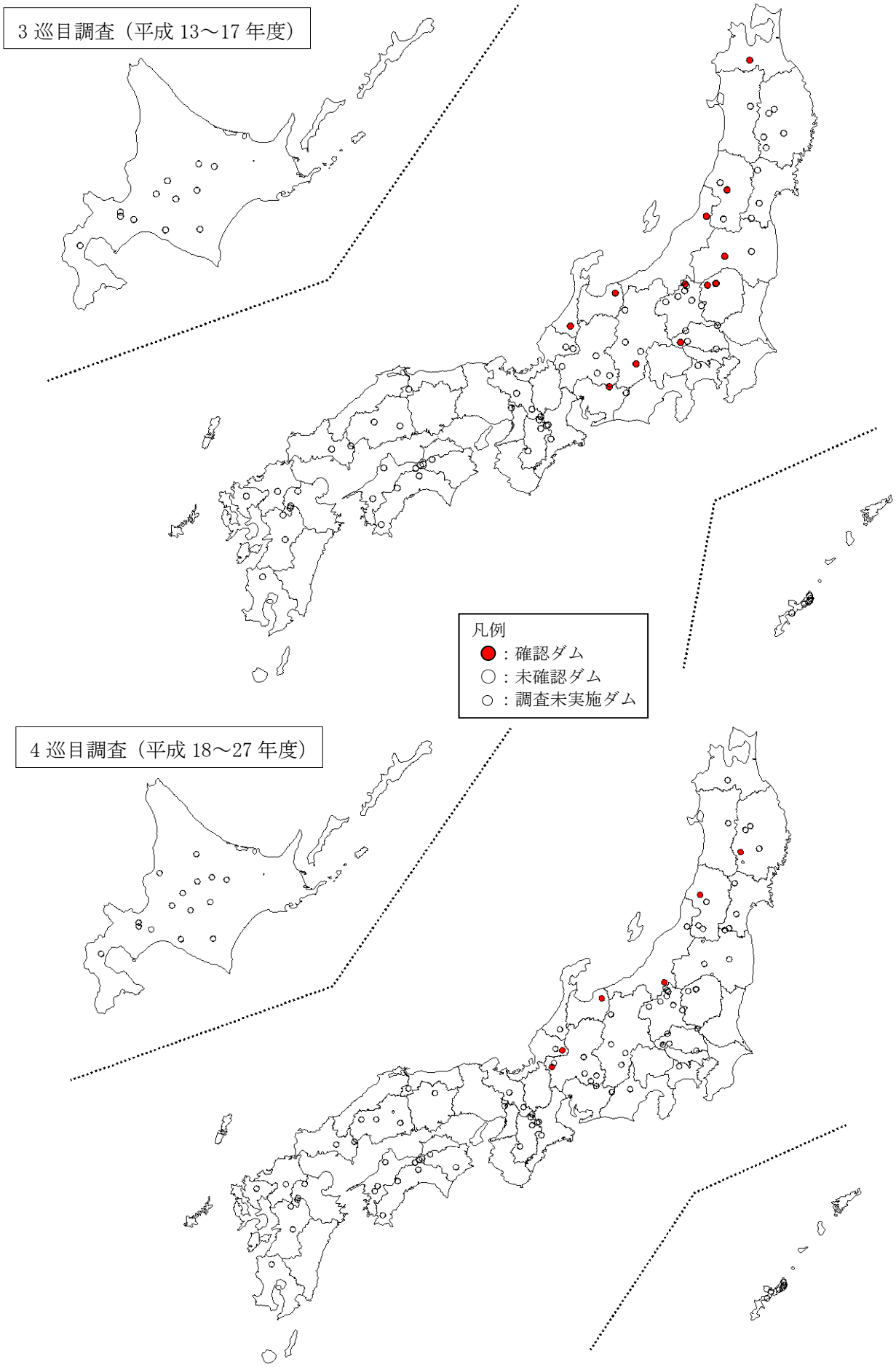


クマタカの確認状況（5 巡目調査）

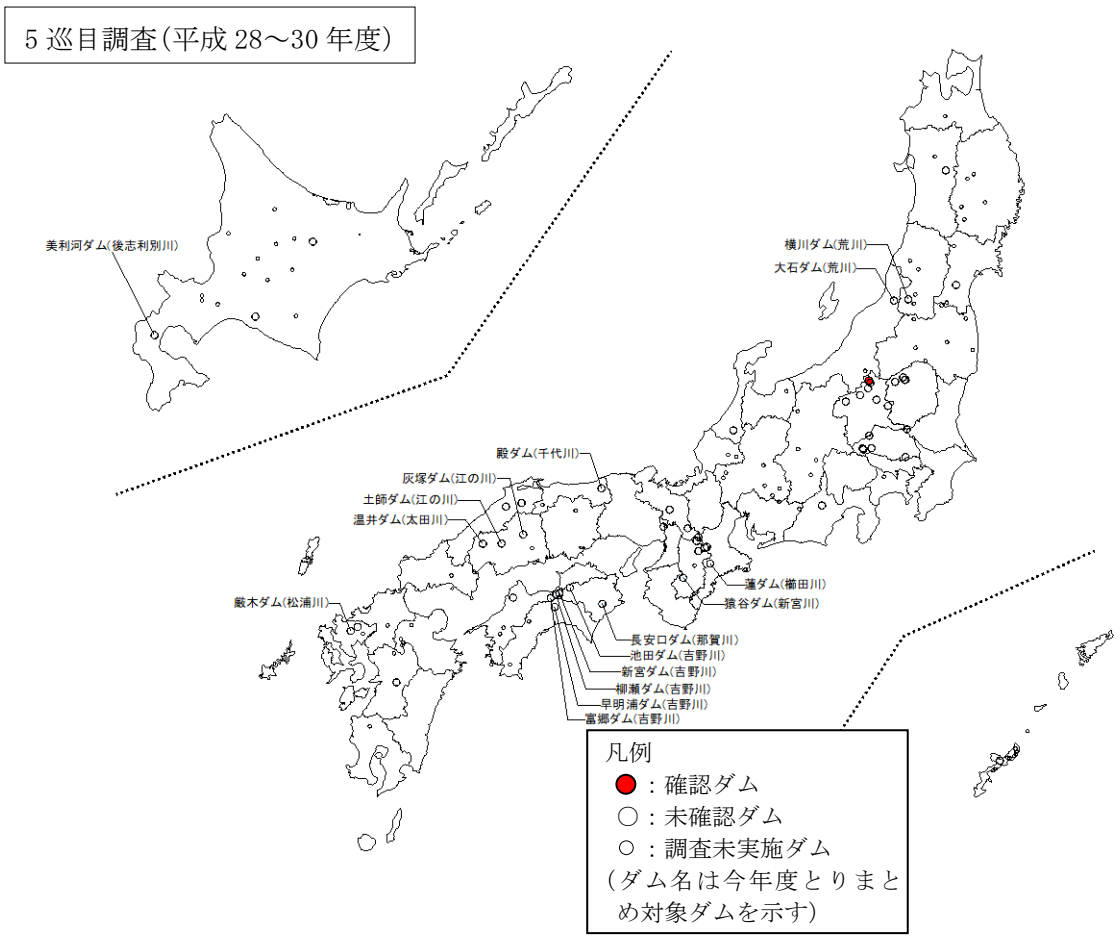




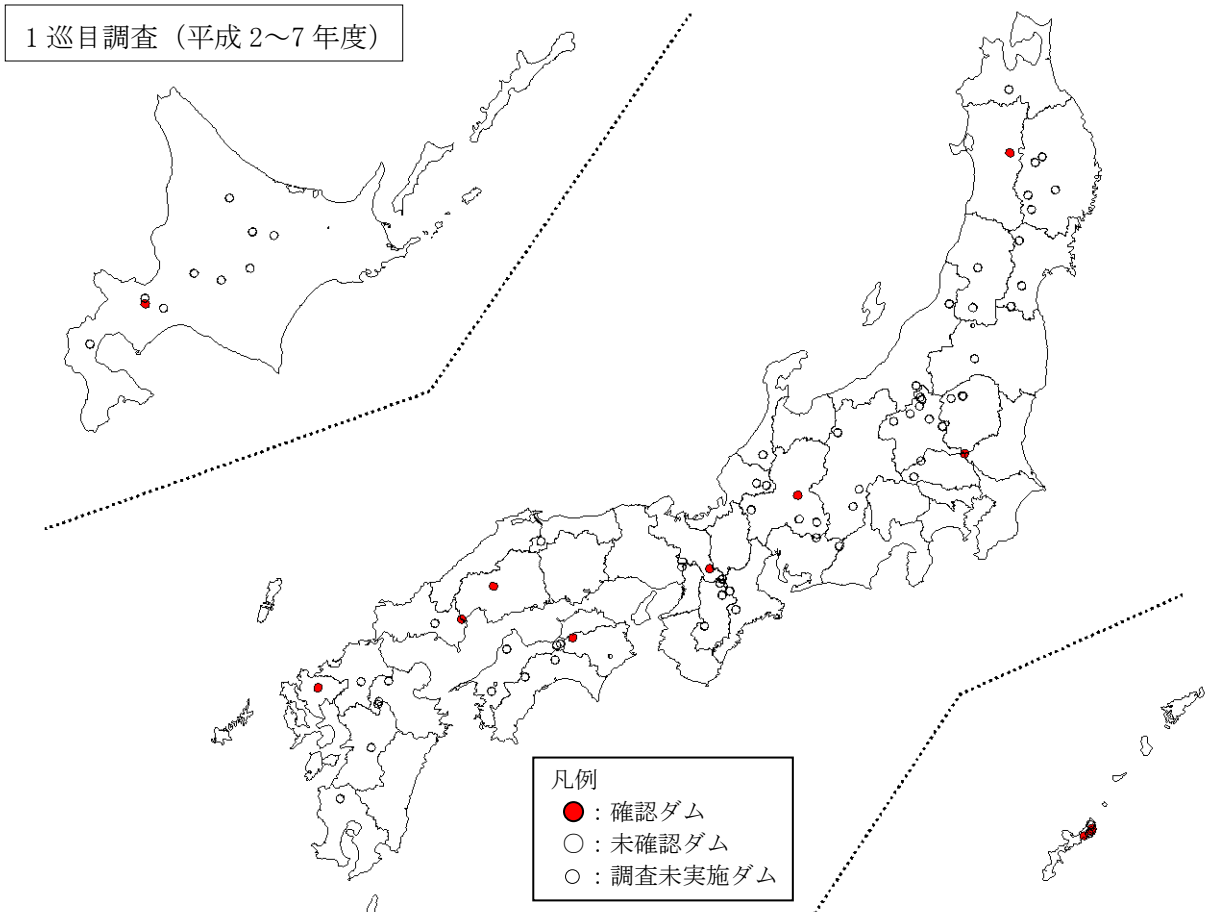
イヌワシの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

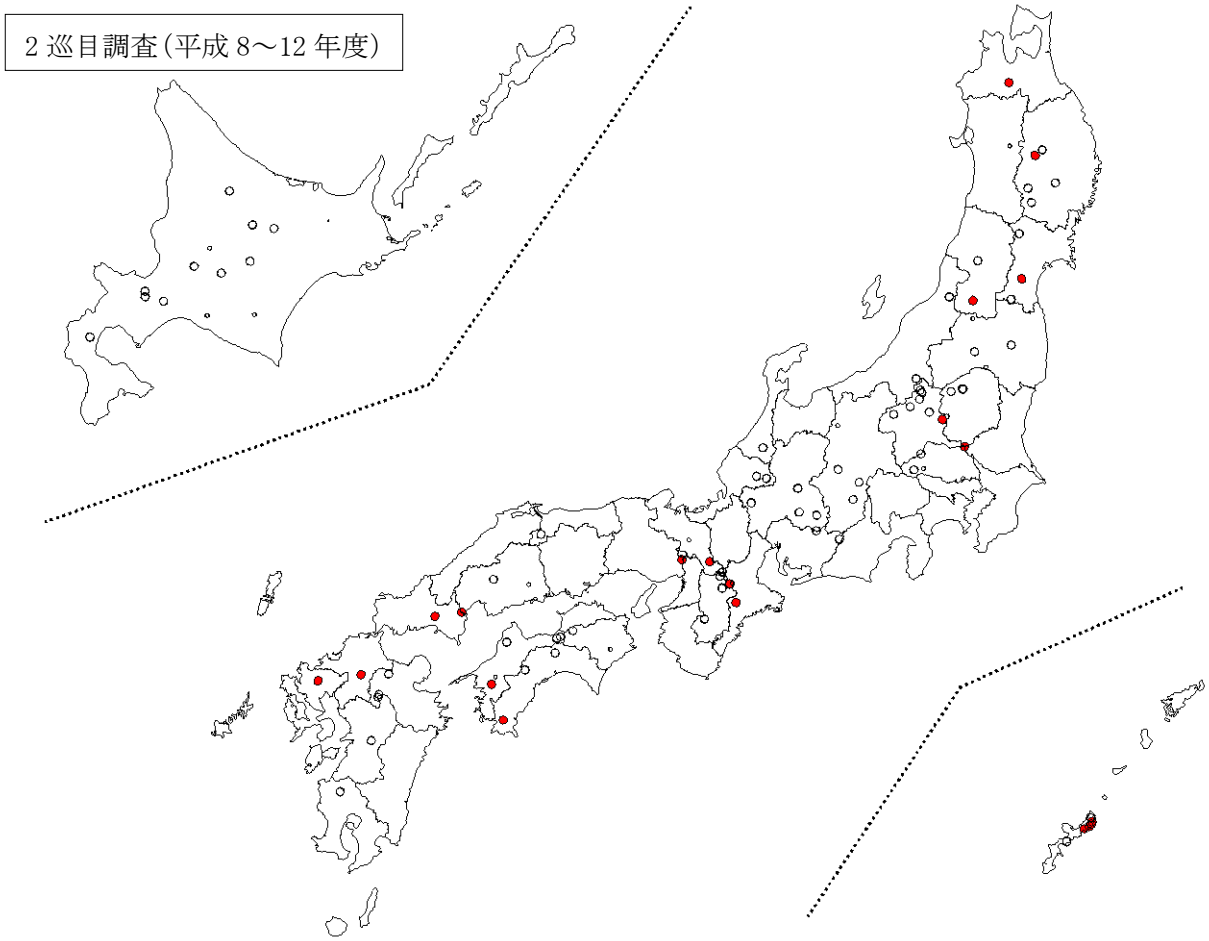


イヌワシの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

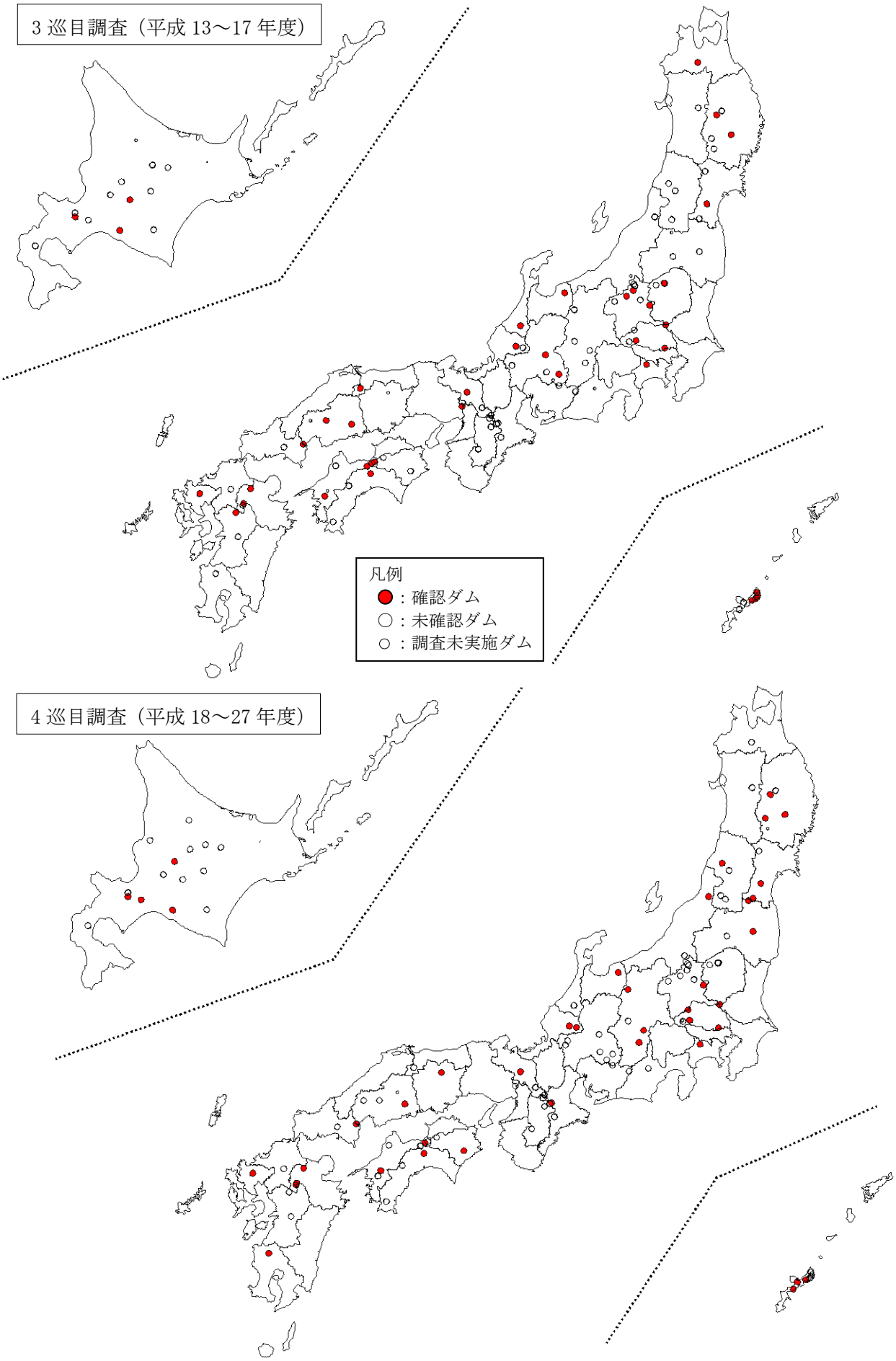


イヌワシの確認状況（5 巡目調査）

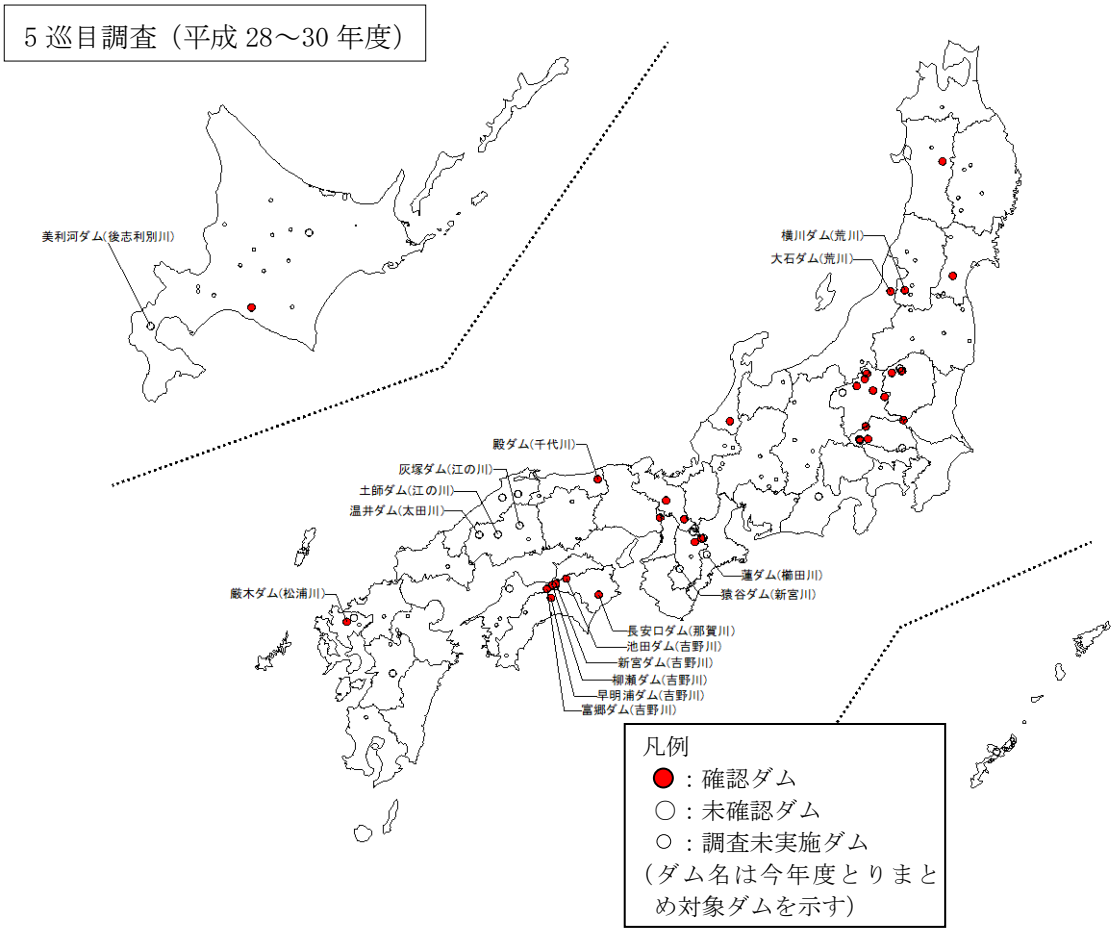




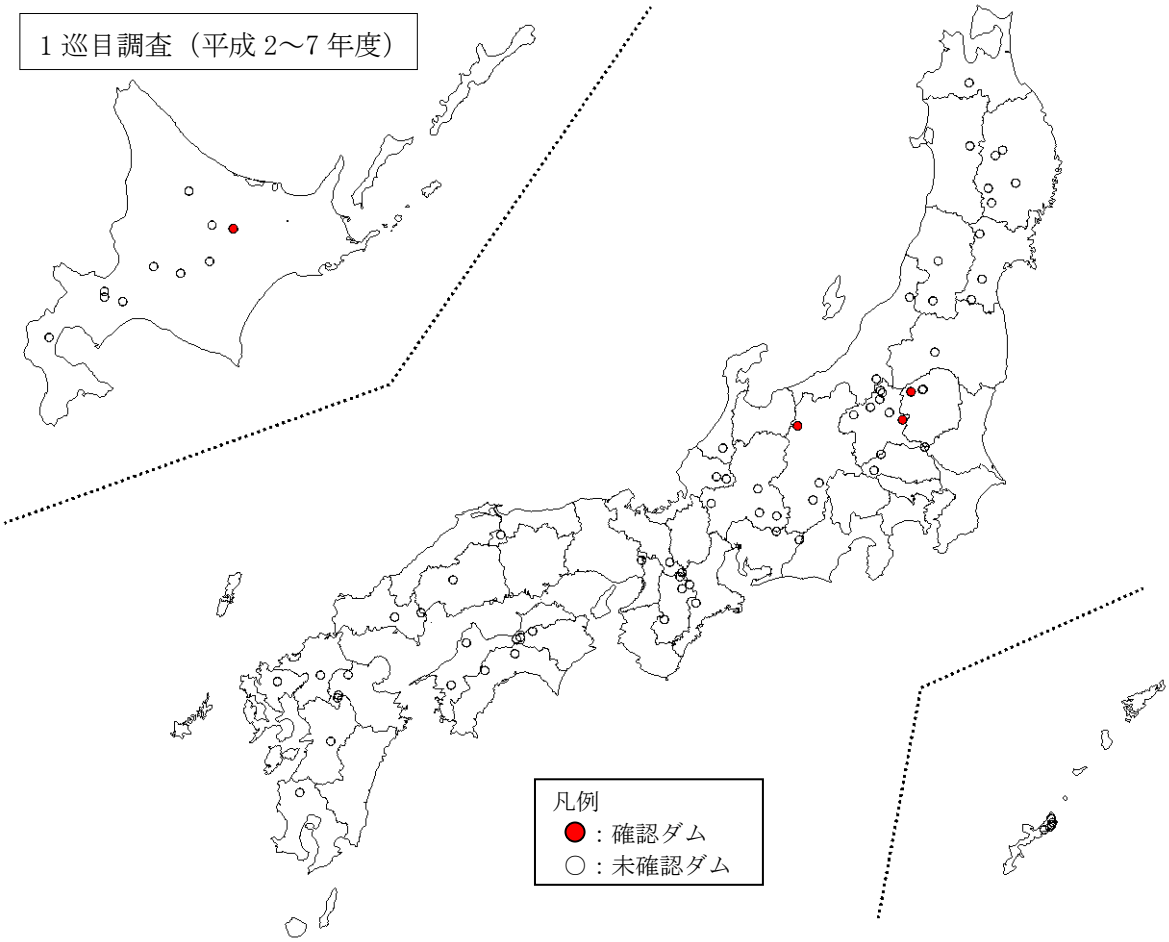
ハヤブサの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

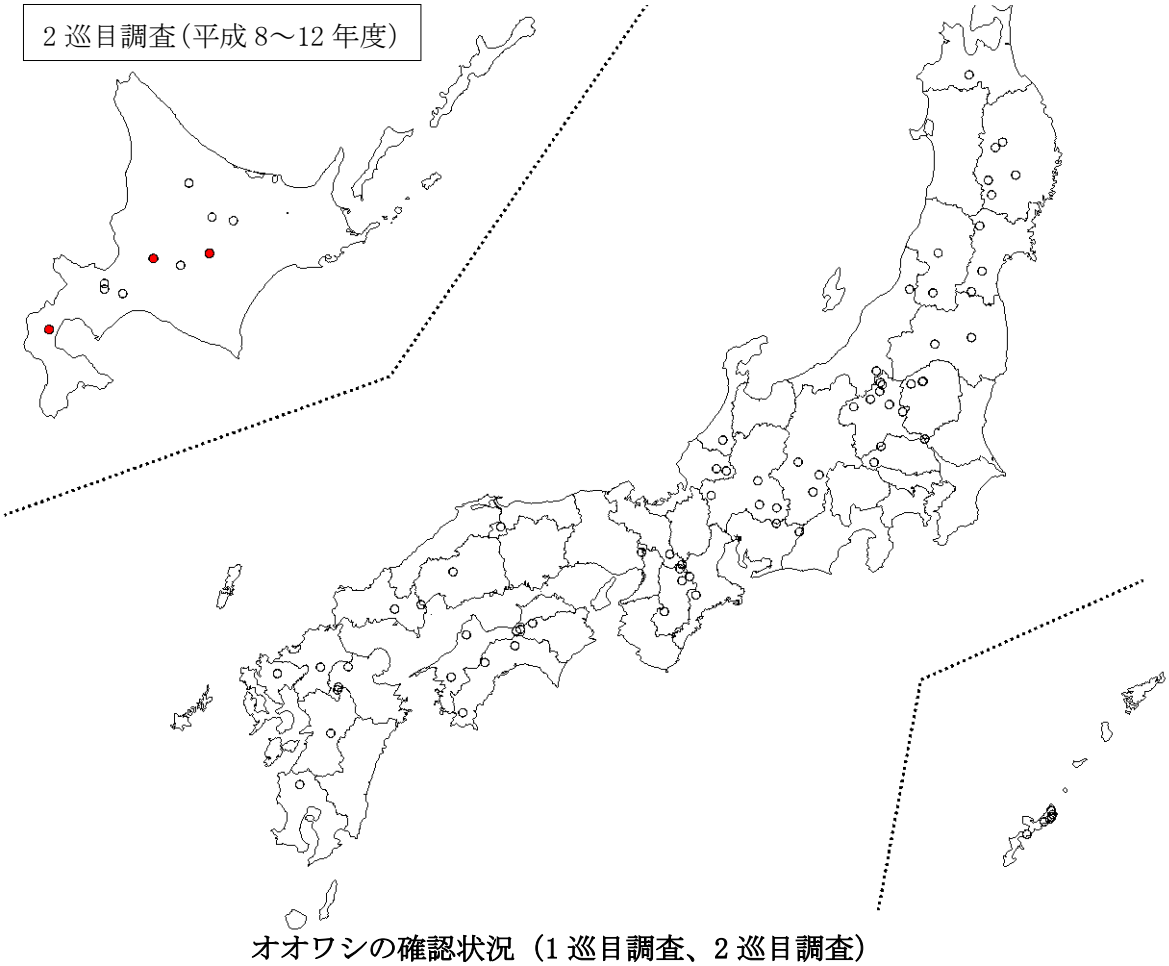


ハヤブサの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

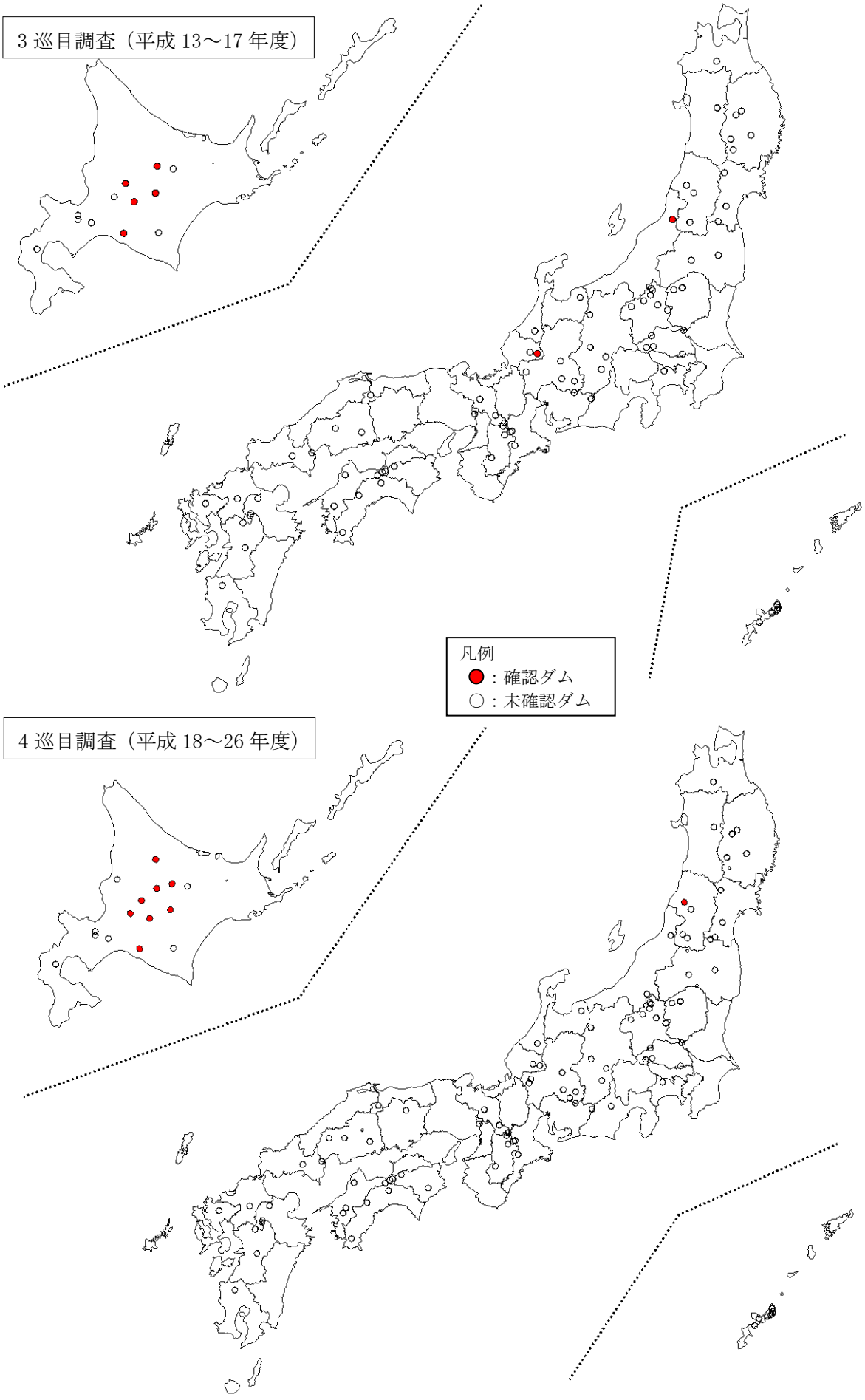


ハヤブサの確認状況（5 巡目調査）

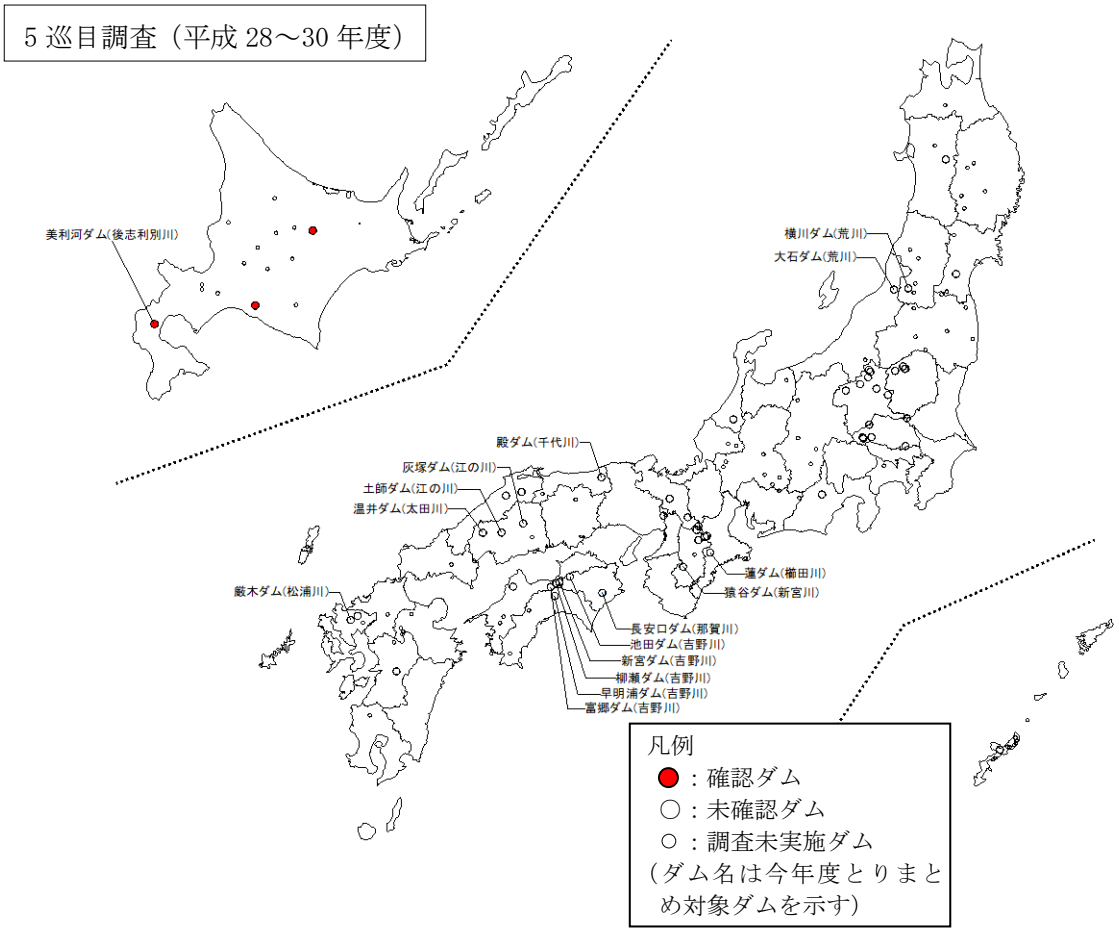




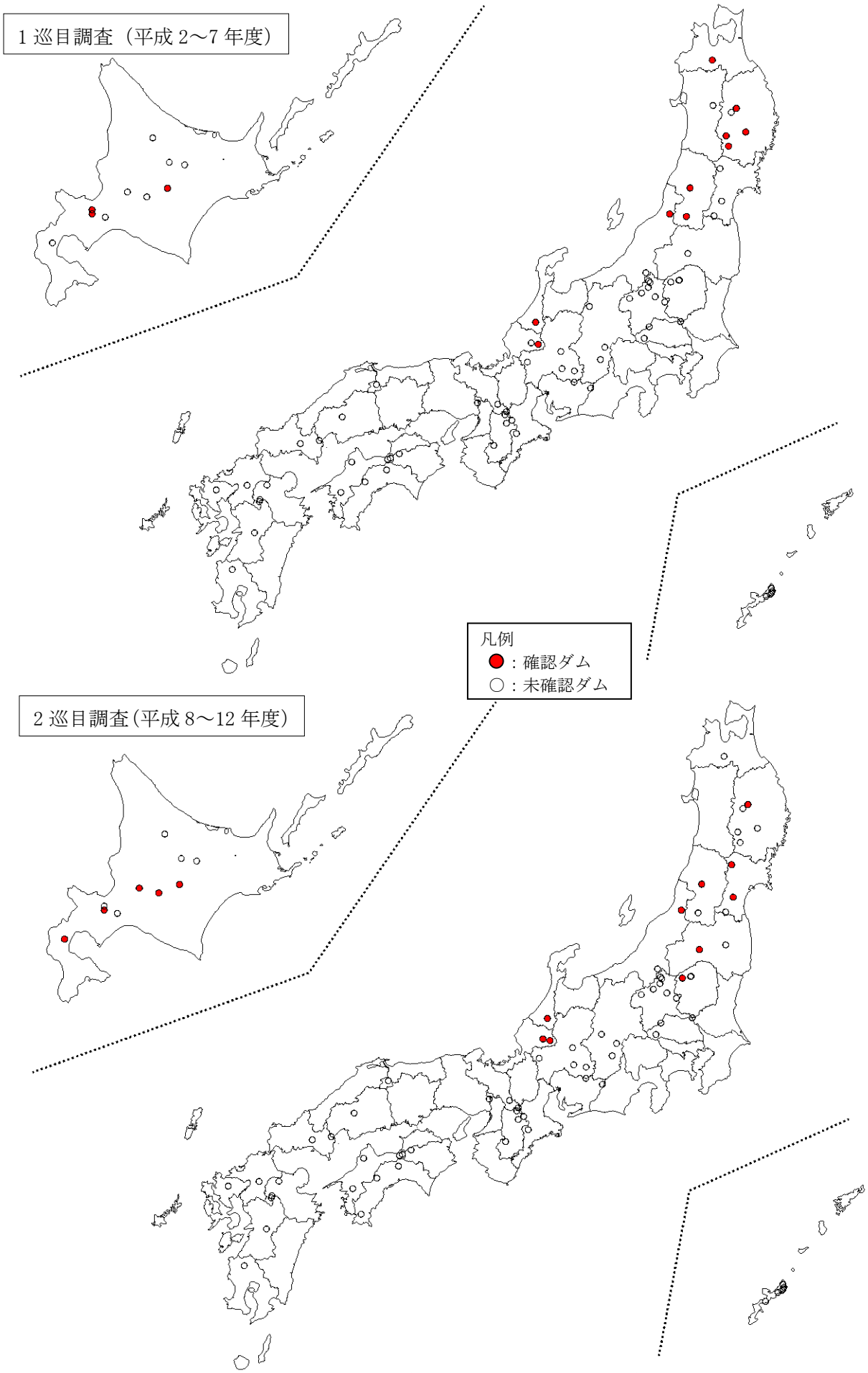
オオワシの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



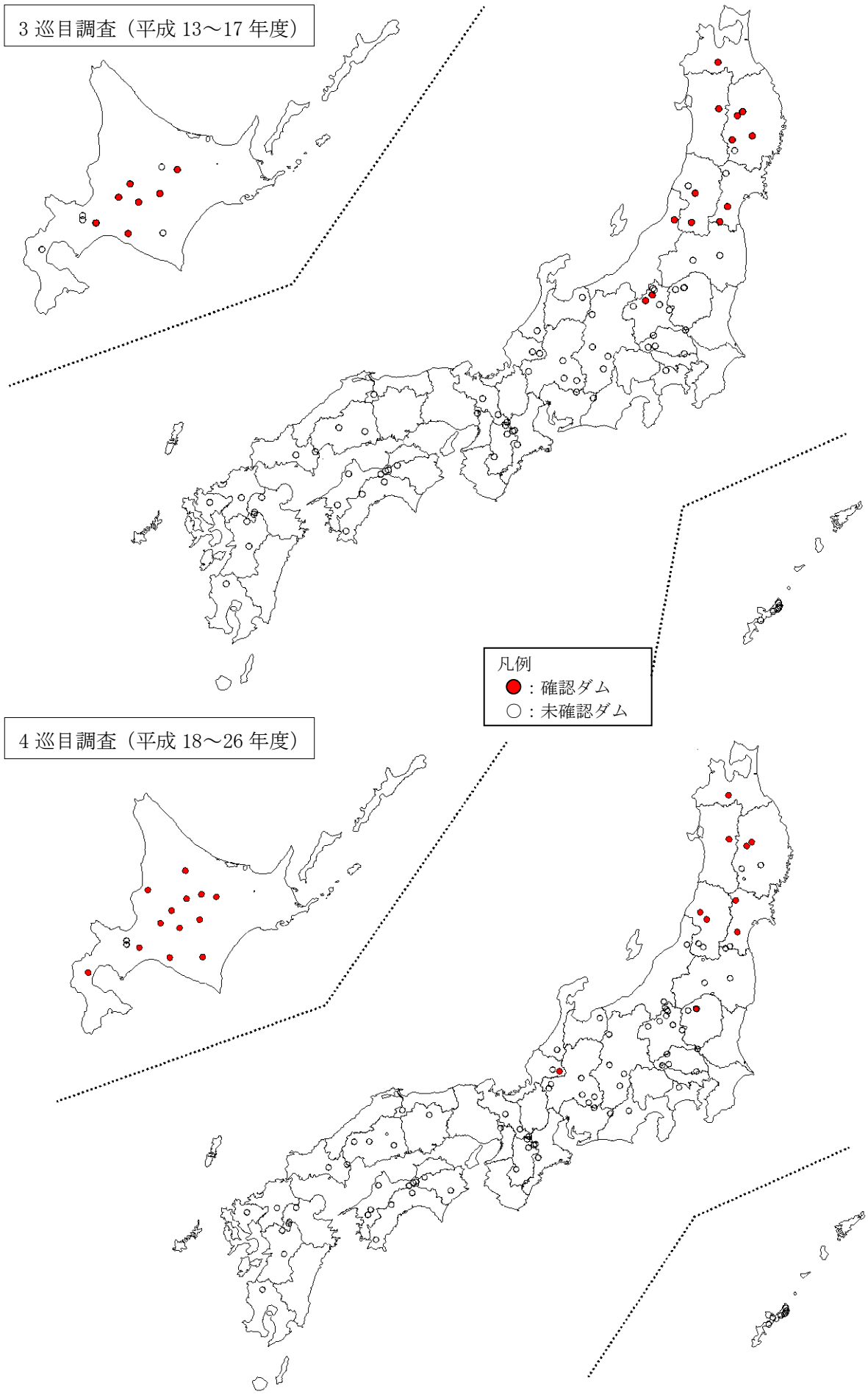
オオワシの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



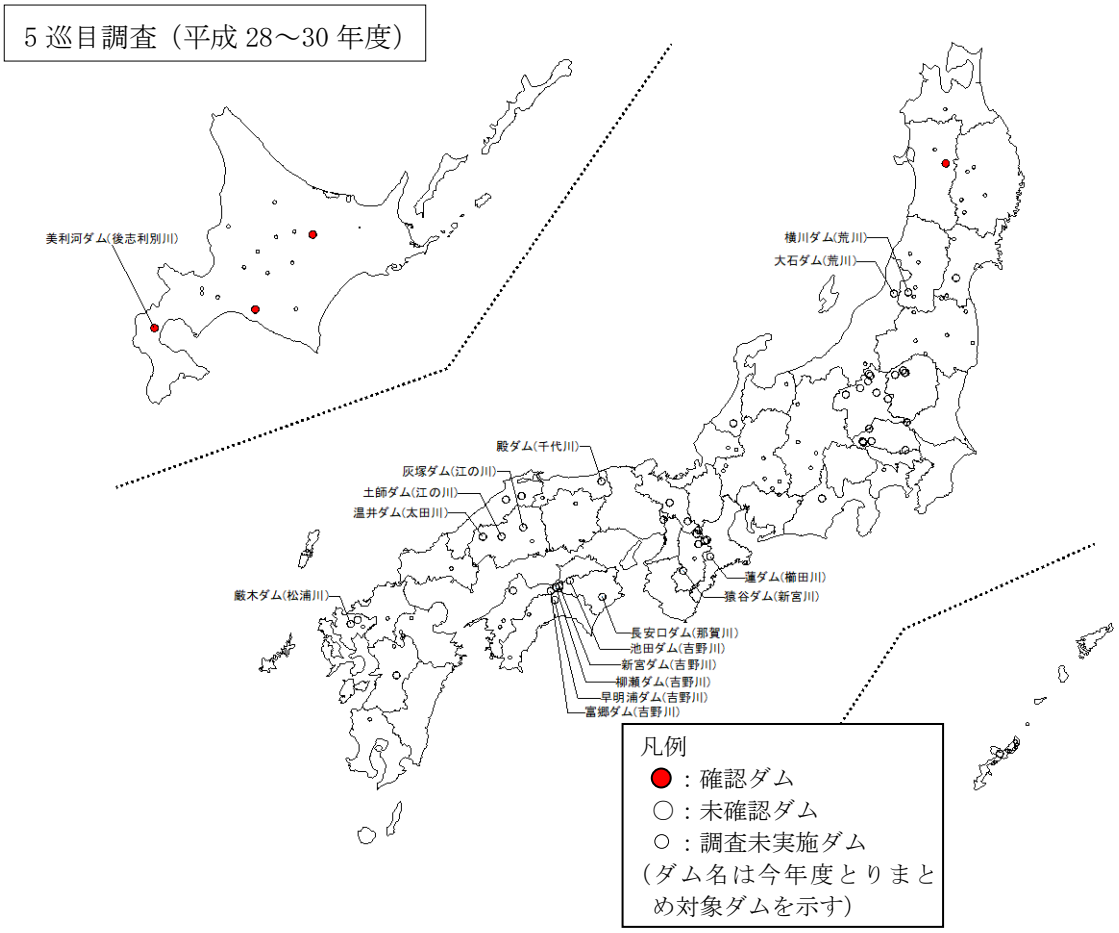
オオワシの確認状況（5 巡目調査）



オジロワシの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



オジロワシの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



オジロワシの確認状況（5 巡目調査）

(2) 国外外来種の分布状況（生物多様性への攪乱）

日本の生物多様性の危機の原因の一つとして、「外来種など人為的に持ち込まれたものによる生態系の攪乱」があげられています。鳥類では、アヒル等のように家禽として飼われていたものや、ガビチョウ等のようにペットとして飼われていたものが逃げ出し、野生化して自然界へ広がっている例がみられます。

このような国外外来種が生態的に優勢な場合、在来の生物種を圧迫したり、自然界では起こらない交雑によって、地域で保有されていた固有な遺伝子の喪失をもたらしたりすることで、生態系へ様々な影響を与えることが懸念されています。ここでは、人為的な生態系の攪乱を明らかにするために、国外外来種で、特定外来生物※に指定されているガビチョウ、ヒゲガビチョウ、カオグロガビチョウ、カオジロガビチョウ、ソウシチョウの確認状況について整理しました。

なお、今回とりまとめ対象としたダムのうち、湯西川ダム、滝沢ダム、尾原ダム、志津見ダムは、河川水辺の国勢調査を初めて実施したダムなので、過年度との比較は行っていません。

・特定外来生物のガビチョウを 1 ダムで初めて確認
・特定外来生物のヒゲガビチョウを 4 ダムで初めて確認。
・特定外来生物のソウシチョウを 11 ダムで確認。うち 9 ダムで初めて確認。

今回とりまとめを行った 16 ダムでは、ガビチョウは 1 ダムで確認され、今回が河川水辺の国勢調査で初めての確認でした。ヒゲガビチョウは 4 ダムで確認され、それぞれ今回が河川水辺の国勢調査で初めての確認でした。ソウシチョウは 11 ダムで、うち 9 ダムは初めて確認されましたが、4 順目で確認されていた蓮ダムでは、今回は確認されませんでした。

国外外来種の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (81 ダム)	2 巡目調査 (83 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (111 ダム)	5 巡目調査 (53 ダム)	今回確認
ガビチョウ	1 ダム 〔1.2%〕	5 ダム 〔6.0%〕	11 ダム 〔11.5%〕	15 ダム 〔13.5%〕	16 ダム 〔30.2%〕	○
ヒゲガビチョウ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔1.0%〕	2 ダム 〔1.8%〕	4 ダム 〔7.5%〕	○
カオグロガビチョウ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔1.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔1.9%〕	
カオジロガビチョウ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	2 ダム 〔3.8%〕	
ソウシチョウ	1 ダム 〔1.2%〕	8 ダム 〔9.6%〕	10 ダム 〔10.4%〕	16 ダム 〔14.4%〕	22 ダム 〔41.5%〕	○

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。

今回とりまとめ対象とした 16 ダムでは、特定外来生物に指定されているガビチョウとヒゲガビチョウ、ソウシチョウが確認されました。

ガビチョウは、今回とりまとめ対象とした 16 ダムのうち温井ダムで確認されました。温井ダムでは今回が河川水辺の国勢調査では初めての確認でした。これまでの調査結果では、関東地方、九州地方を中心に確認されており、特に関東では過去と比較して、大幅に分布が拡大していることがわかります。

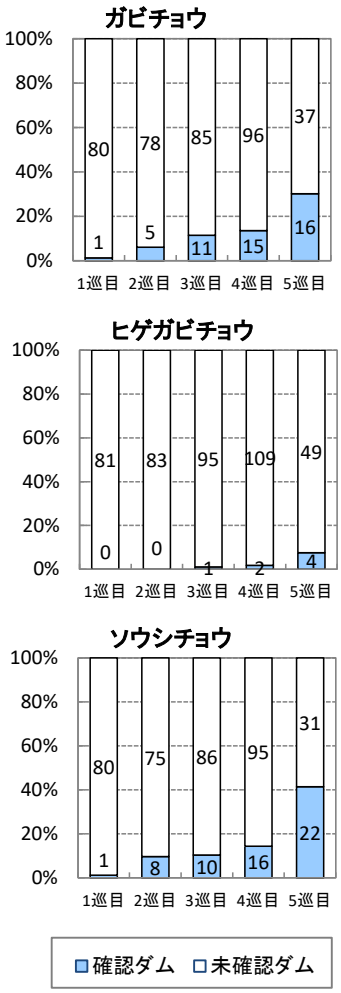
ガビチョウは東アジア・東南アジア原産で、国内では江戸時代頃から輸入の記録があります。

飼い鳥が逃げ出したものが、1980 年代から福島県、長野県、関東地方、九州地方等で野生化し、主に丘陵地、平野部の樹林等を生息場所にしています。

ヒゲガビチョウは、四国の柳瀬ダム、新宮ダム、富郷ダム、早明浦ダムで確認されました。それぞれ今回が河川水辺の国勢調査では初めての確認でした。ヒゲガビチョウは、過去に四国の鹿野川ダムで 4 巡目に、野村ダムで 3、4 巡目ともに確認されており、四国において増加傾向にあると考えられます。

ソウシチョウは、近畿の猿谷ダム、中国の殿ダム、灰塚ダム、温井ダム、四国の柳瀬ダム、新宮ダム、富郷ダム、早明浦ダム、池田ダム、長安口ダム、九州の巌木ダムの 11 ダムで確認されました。このうち柳瀬ダム、巌木ダム以外の 9 ダムでは今回が河川水辺の国勢調査では初めての確認でした。なお、4 順目で確認されていた蓮ダムでは、今回は確認されませんでした。これまでの調査結果では、関東以西のダムで主に確認されており、特に四国地方では、4 巡目では柳瀬ダムのみの確認であったことから、ヒゲガビチョウと同様に四国で急激に分布を広げているようです。

ソウシチョウは本来、中国南部からヒマラヤにかけて分布する鳥であり、主に山地の樹林等で生息しています。日本ではガビチョウと同じく江戸時代から飼育されていましたが、飼い鳥が逃げ出したものが、1980 年頃から茨城県、兵庫県、九州地方などを中心に急速に分布を広げています。



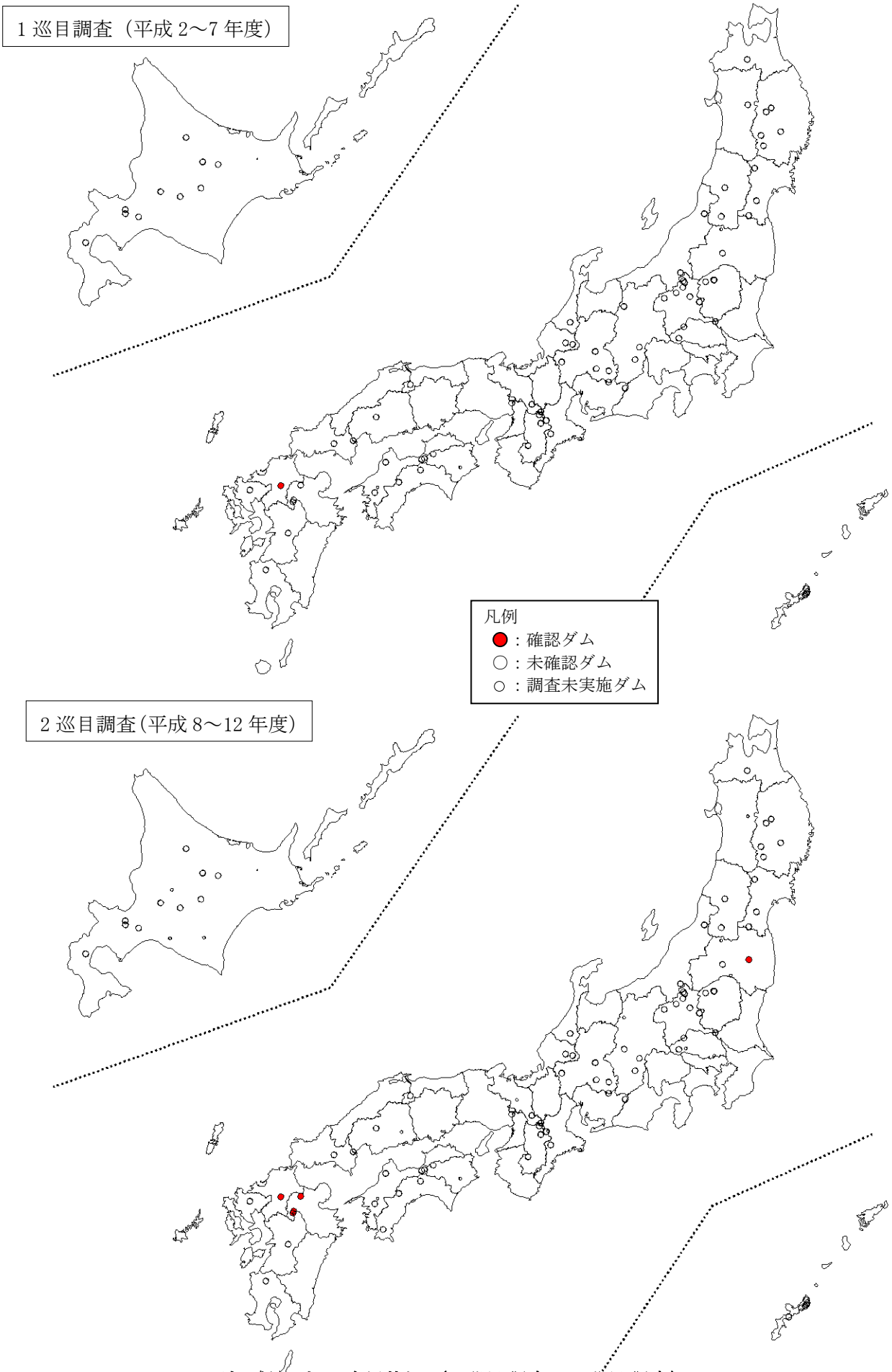
※グラフ中の数字はダム数

ソウシチョウ（巌木ダム）

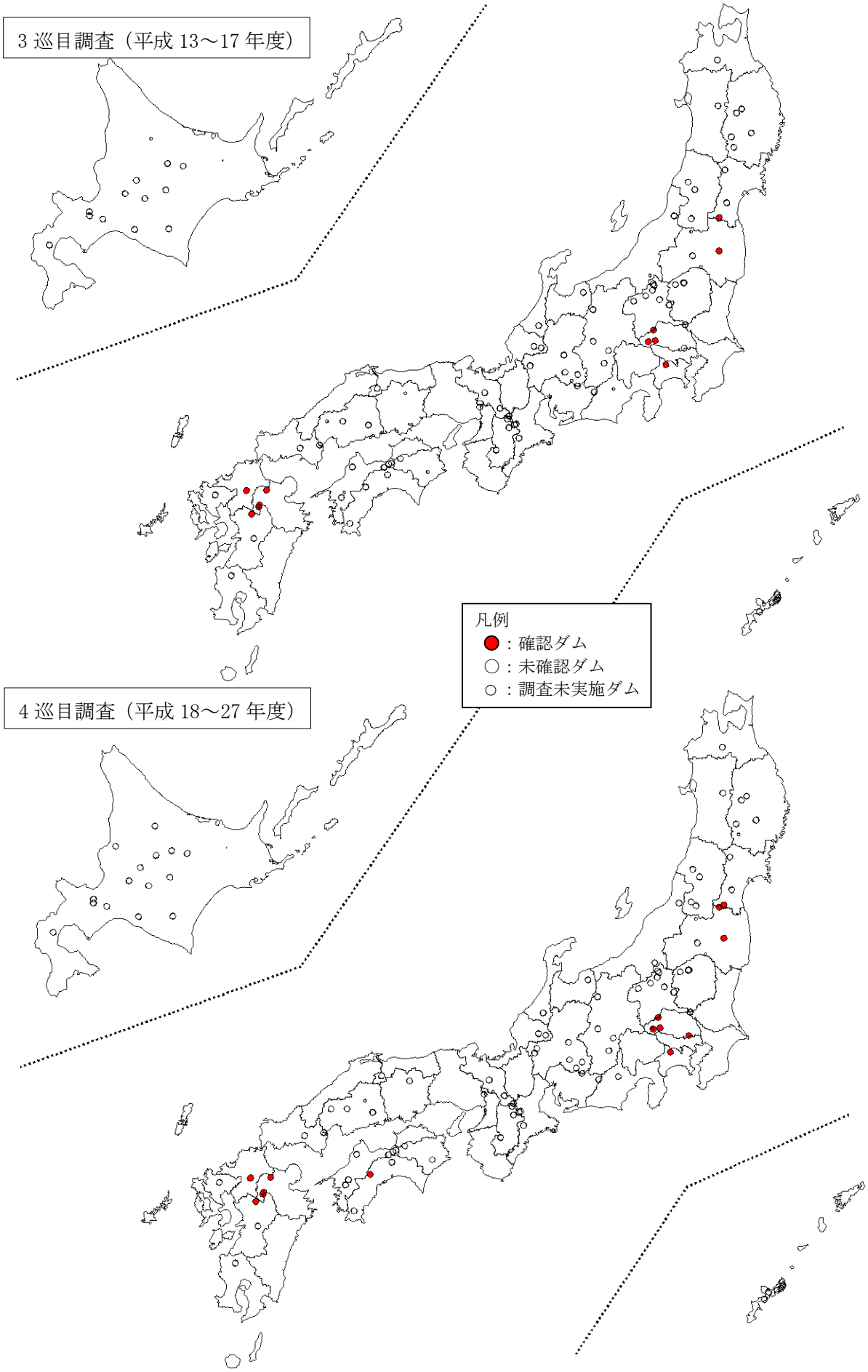
ソウシチョウ（柳瀬ダム）

※特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正及び施行 2017 年 3 月）』により、輸入や飼養等が規制される生物（生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる）です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定（指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む）されています。

参考文献：1）日本生態学会編（2002）外来種ハンドブック, 地人書館
2）（独）国立環境研究所, 侵入生物データベース　等

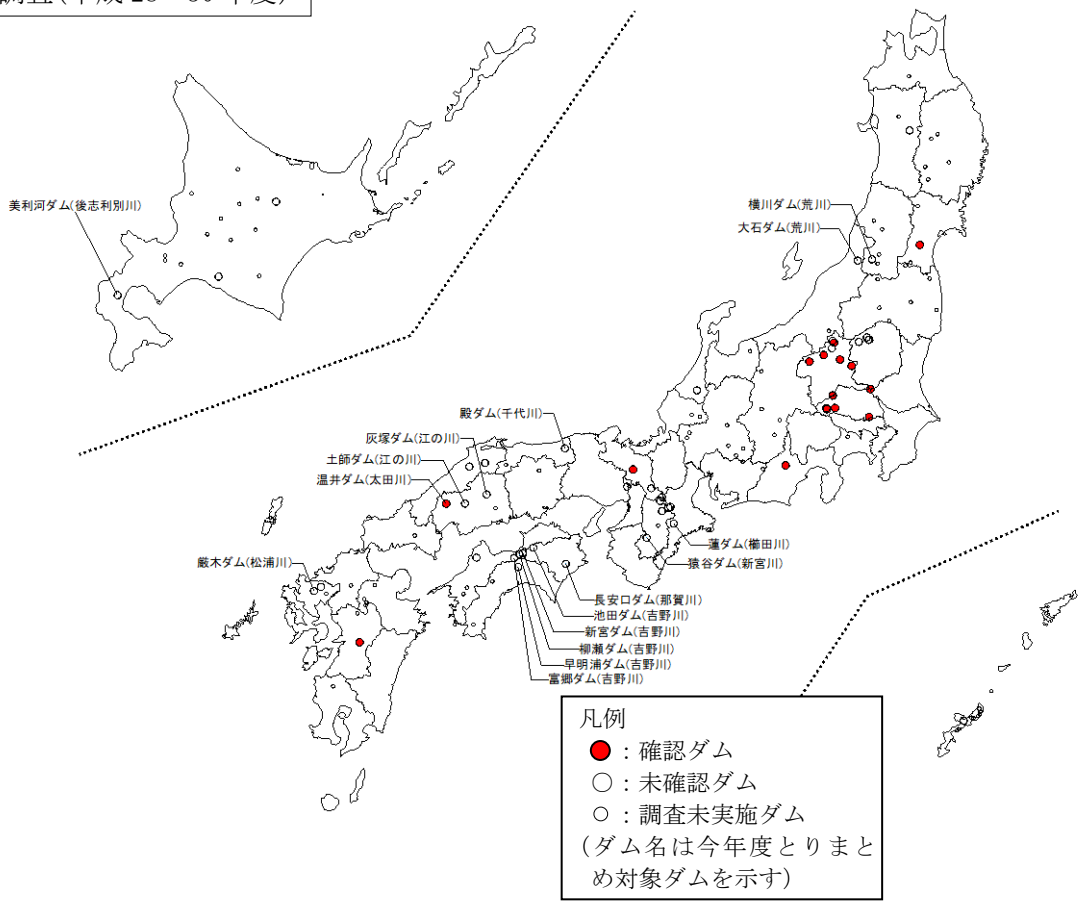


ガビチョウの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



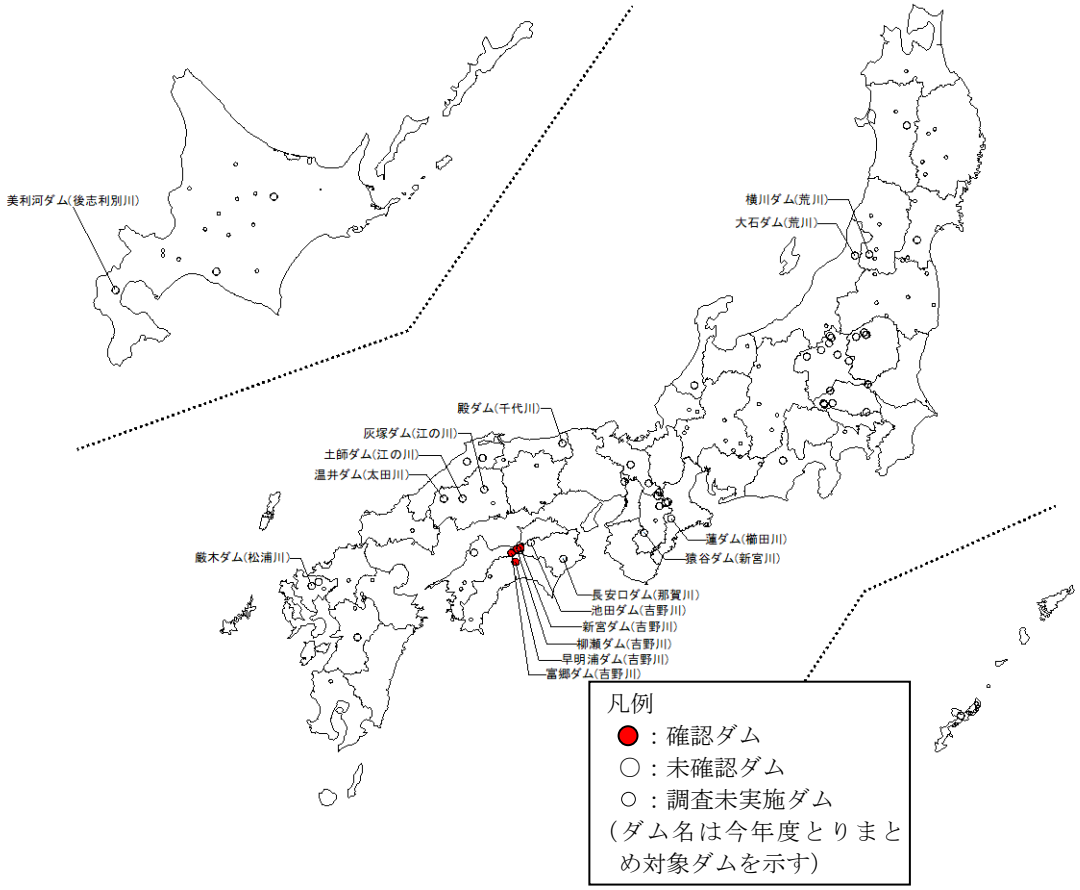
ガビチョウの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査(平成 28～30 年度)



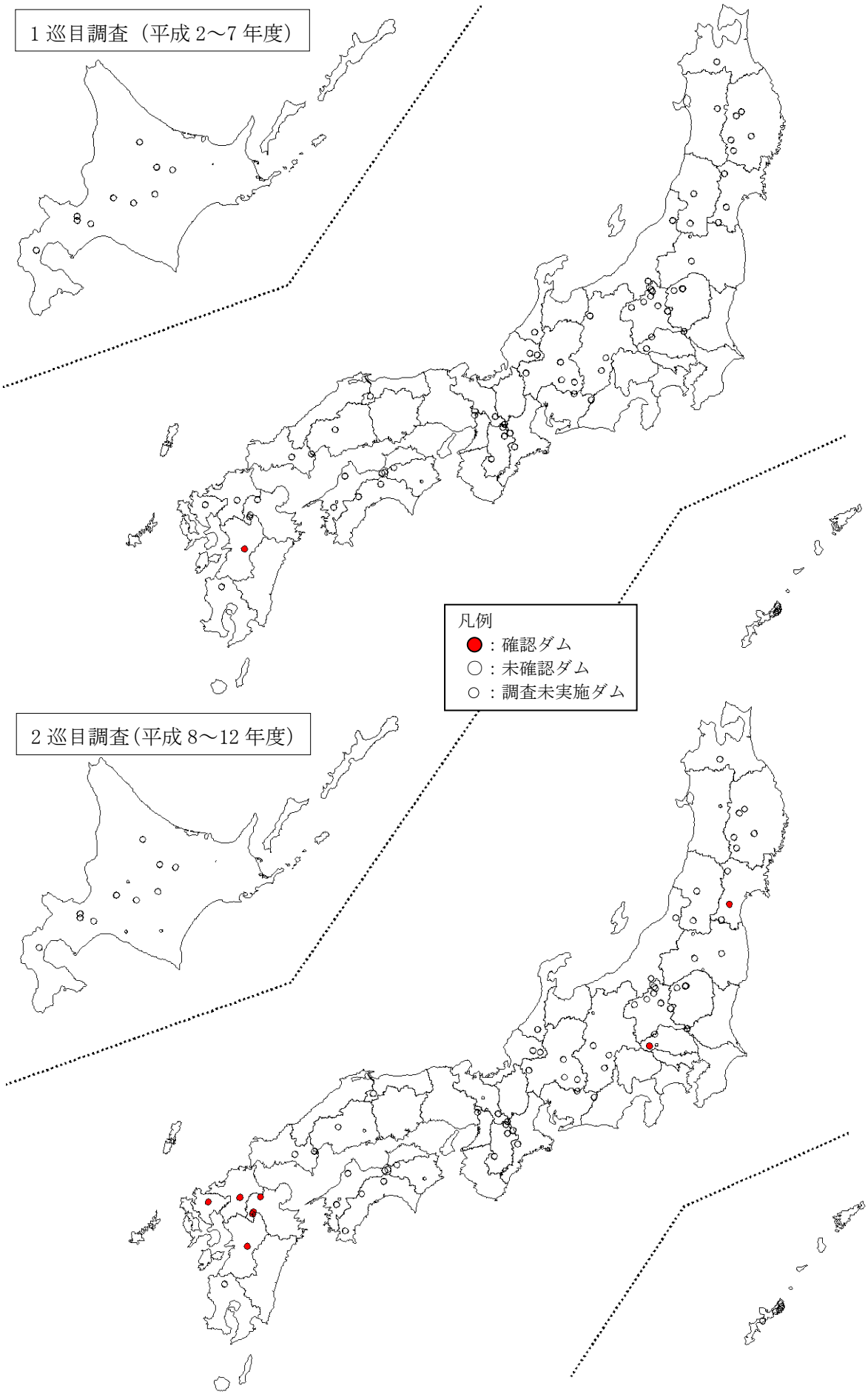
ガビチョウの確認状況（5 巡目調査）

5 巡目調査(平成 28～30 年度)

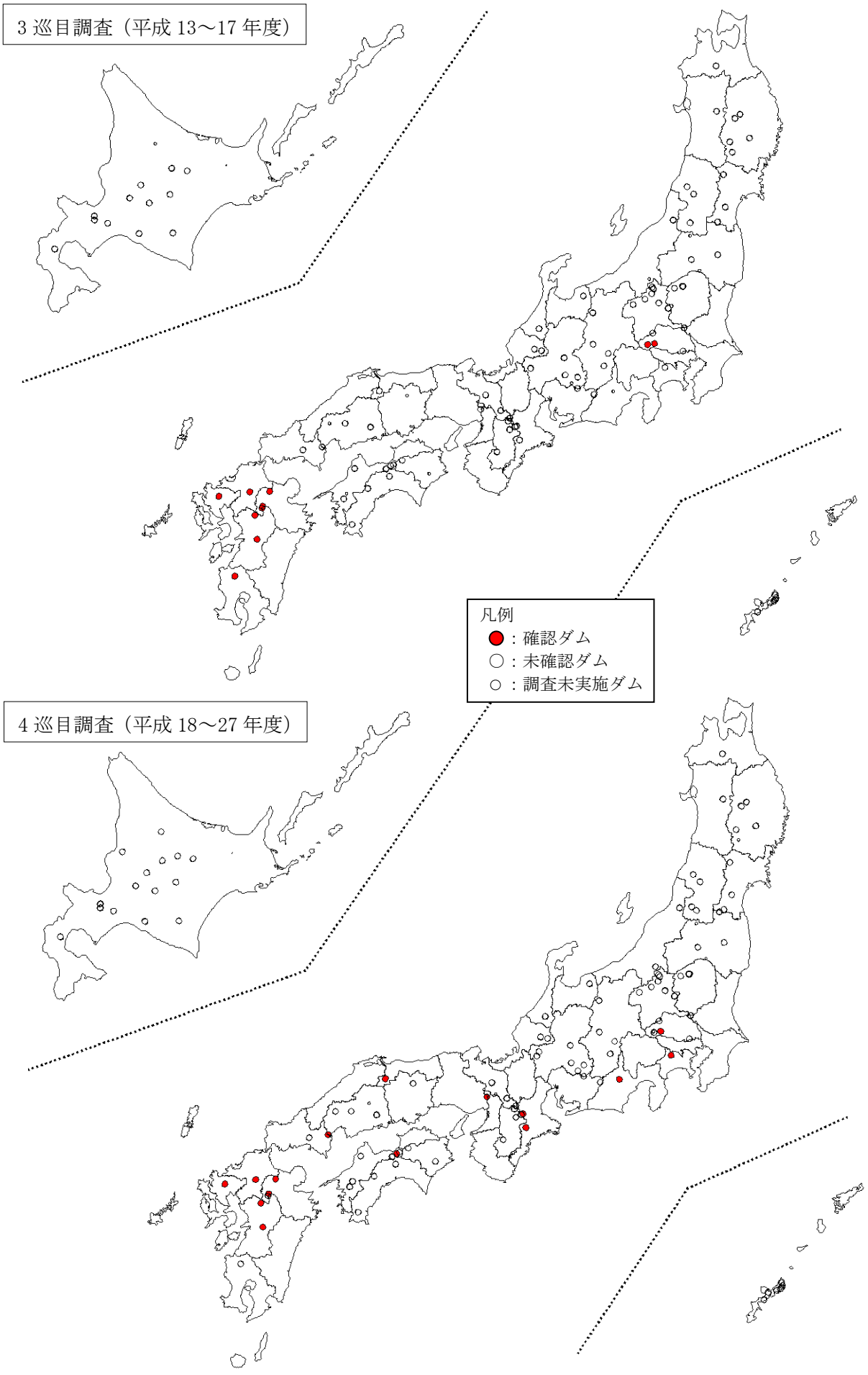


ヒゲガビチョウの確認状況（5 巡目調査）

※ヒゲガビチョウは 1 巡目、2 巡目では確認されていない。
3 巡目では 1 ダム（四国の野村ダム）、4 巡目では 2 ダム（四国の鹿野川ダム、野村ダム）で確認されている（鹿野川ダム、野村ダムとも、5 巡目は調査未実施）。

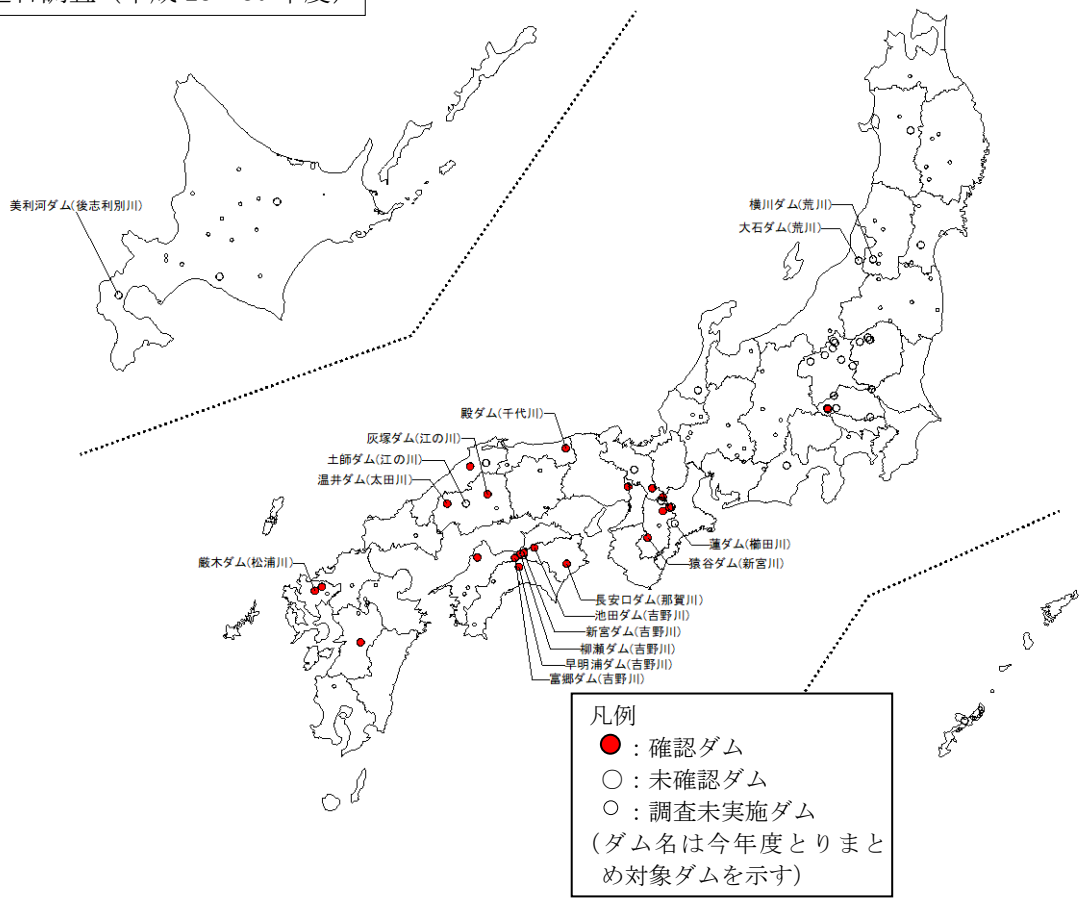


ソウシチョウの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



ソウシチョウの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）



ソウシチョウの確認状況（5 巡目調査）

5.3 注目すべき種の分布状況

（1）ダム湖を休息場・採餌場として利用する鳥類の把握

・越冬期にダム湖の調査を行った 16 ダム全ての湖面で水面採餌型のカモ類及び潜水採餌型のカイツブリ類等を確認、ダム湖が休息場として利用されていることを確認

越冬期にダム湖の調査を行ったダムのうち 16 ダム全てでカモ類及びカイツブリ類を確認し、ダム湖が休息場及び採餌場として利用されていることを確認しました。採食型別にみると、一部のダムを除き、水面採食を行う種が大部分を占めていました。これらの種はダム湖面を越冬場所、あるいは渡りの休憩場所として利用していると考えられます。

水辺に生息する鳥類のうち、カモ類の多くは越冬期に日本各地に渡来し、湖や海を休息場・採餌場等として利用します。そのため、山間部に出現したダム湖はこれらカモ類にとって新たな越冬場所となっていることが考えられます。また、魚食性の鳥類であるカイツブリ類などは、ダム湖を採餌場所として利用していると考えられます。そこで、越冬期にダム湖面及び水位変動域周辺で確認されたカモ類及びカイツブリ類の個体数を採餌型別に整理しました。（下流河川等ダム貯水池以外で確認された鳥類及び集団分布地調査で確認された鳥類は対象外としました。）

越冬期のダム湖の調査を実施した 16 ダム全てで、ダム湖で休息するカモ類及びカイツブリ類が確認されました。

採食型別にみると、横川ダム以外では、いずれのダムも水面採食型の種が大部分を占めており、オシドリ、マガモ、カルガモが多く確認されました。潜水採餌型の種では、横川ダムでホシハジロ及びキンクロハジロが多く確認されましたが、それ以外のダムでは、少数のホシハジロ、キンクロハジロなどが見られるのみでした。これらの種は、越冬期のダム湖面を越冬場所や渡りの休憩場所として利用していることが考えられます。

また、主に魚食性のミコアイサについては灰塚ダムで、カワアイサについては蓮ダム、灰塚ダムで確認され、カイツブリ類については、カイツブリが 12 ダムで確認されています。

なお、3 巡目、4 巡目調査と比較すると、個体数が大きく変化しているダムがありますが、これは調査日や調査時刻による違いが影響していると考えられます。

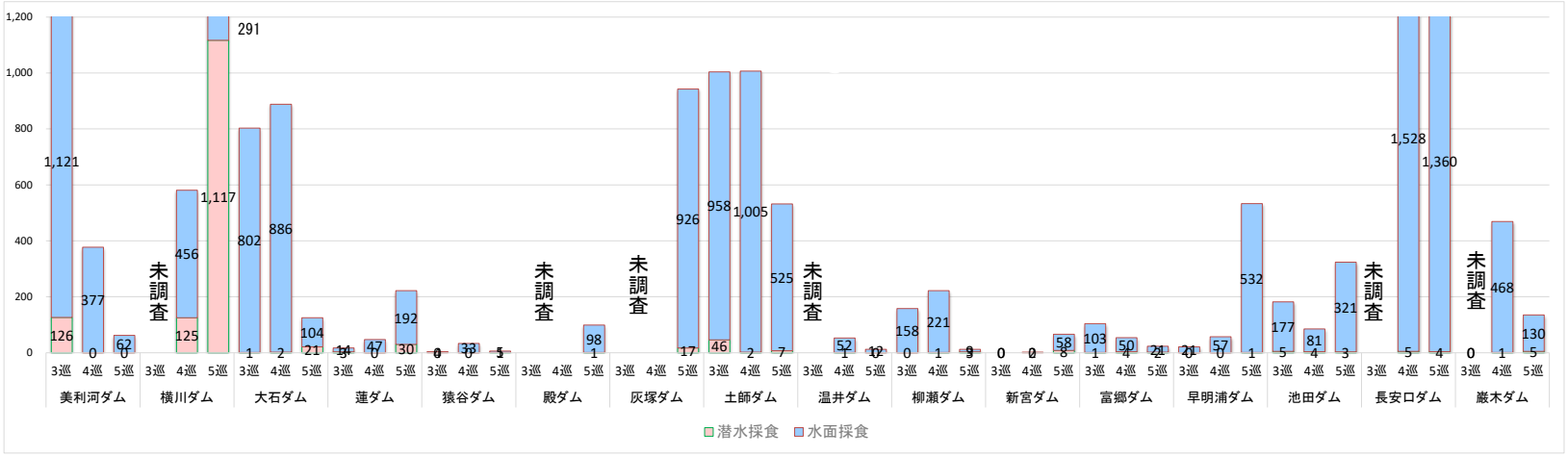
オシドリ（池田ダム）

カイツブリ（大石ダム）

越冬期におけるダム湖での採食型別のカモ類の確認状況

採食型	種和名	北海道			北陸						中部			近畿			中国												四国																		九州		
		美利河ダム			横川ダム			大石ダム			蓮ダム			猿谷ダム			殿ダム			灰塚ダム			土師ダム			温井ダム			柳瀬ダム			新宮ダム			富郷ダム			早明浦ダム			池田ダム			長安口ダム			巌木ダム		
		3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡
水面採餌	マガン																																															
	ヒシクイ																																															
	オシドリ	12						101	4		6	2	7	7	45	151	4	33	5										51			158	215	3			50	103	50	16	13	30	298	168	65	297	1,510	1,238		384	109
	マガモ	625	270	62				193	206		10	53	58	7	2	41				20			137	350	449	379			1	11			6	6		2	8			5	7	27	128	6	16	4	18	120			
	カルガモ								7		14	4	38							76			265	401	136	98																106			20					1
	コガモ	461	106					162			752	827												64	76														1			3					81		
	トモエガモ																						7																								3	20	
	ヨシガモ																						11																										
	オカヨシガモ																						14																										
	ヒドリガモ	10								1													147	139	316	22																					2		
	オナガガモ	13	1						74	20									2						7	6																							
	ハシビロガモ																																															
潜水採餌	ホシハジロ							125	575														2			1																							
	キンクロハジロ	8							541				20																																			2		
	スズガモ	11																																														
	ホオジロガモ	2																																														
	ミコアイサ																						3																										
	カワアイサ	105											30										2					1																					
	カイツブリ								1			2	1	3					1				10	44	1	6				1	3			8	1	4	2			1	5	4	3		3	2		1	5
	カンムリカイツブリ																							2	1																							
	ハジロカイツブリ																																															
	ミミカイツブリ																																															
	アカエリカイツブリ								1																																								
延べ確認個体数	水面採食	1,121	377	62				456	291		802	886	104	14	47	192	4	33	5				98			926	958	1,005	525			52	12	158	221	9	0	2	58	103	50	21	21	57	532	177	81	321		1,528	1,360	0	468	130
	潜水採食	126	0	0				125	1,117		1	2	21	3	0	30	0	0	1				1			17	46	2	7			1	0	0	1	3	0	0	8	1	4	2	0	0	1	5	4	3		5	4	0	1	5
合計		1,247	377	62				581	1,407		802	886	124	14	47	222	4	33	5				98			933	958	1,005	526			53	12	158	221	9	0	2	58	103	50	21	21	57	532	177	81	321		1,530	1,362	0	468	130

注 1)「確認なし」：ダム湖面の確認記録がないため分析対象種の確認なし。「未調査」：ダム供用前で調査が実施されていない、又は湖面凍結等により冬季のダム湖面調査が実施されていない。



越冬期におけるダム湖での採食型別のカモ類の確認状況（3 巡目～5 巡目比較）

注 1）個体数は越冬期調査時にダム湖面で確認されたカモ類の個体数の合計である。集団分布地での個体数は含んでいない。

(2) ダム湖を利用する猛禽類の確認状況

・ダム湖を利用する猛禽類であるミサゴを 16 ダム中 12 ダムで確認

ミサゴは魚食性の猛禽類で、海岸や川、湖などで魚類を捕らえ、ダム湖も狩り場として利用します。今回とりまとめを行った 16 ダム中 12 ダムで確認されました。

指標となる猛禽類のミサゴの確認河川・ダム数の巡目比較（1～5 巡目調査）

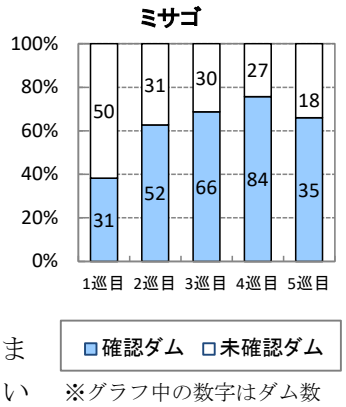
種類	1 巡目調査 (81 河川) (81 ダム)	2 巡目調査 (118 河川) (83 ダム)	3 巡目調査 (122 河川) (96 ダム)	4 巡目調査 (123 河川) (111 ダム)	5 巡目調査 (44 河川) (53 ダム)
ミサゴ	54 河川 〔66.7%〕	94 河川 〔79.7%〕	113 河川 〔92.6%〕	115 河川 〔93.5%〕	40 河川 〔90.9%〕
	31 ダム 〔38.3%〕	52 ダム 〔62.7%〕	66 ダム 〔68.8%〕	84 ダム 〔75.7%〕	35 ダム 〔66.0%〕

※（ ）内は調査実施河川数、ダム湖数を示す。
※〔 〕内は確認河川数、ダム湖数の調査実施河川数、ダム湖数に対する％を示す。

ミサゴは、環境省レッドリストで準絶滅危惧に指定されています。行動圏は広く、海や河川、湖等で中・小型魚を捕食し、人の近づけない海近くの岩棚や崖、水辺に近い大きな木で営巣します。狩場と休息場、営巣地等が近接するダム湖は、ミサゴにとって適した生息場所となる場合があります。近年、ミサゴは内陸での営巣の事例が報告されています。これは、内陸部にダム等による開水面の餌場ができたこと等が影響している可能性が考えられます。

ここでは、ダム湖を利用する猛禽類としてミサゴの確認数がどのように変化したのかを、河川・ダムを含め水系として 1～5 巡目で整理しました。ダムでは、平成 30 年度調査を実施した 16 ダムのうち 12 ダムで確認されました。

1～4 巡目のミサゴが確認されたダム数の割合で比較すると、ミサゴが確認されるダム数の割合が増加する傾向がみられました。さらに、確認された地点をみると、1 巡目では河口部付近の調査地区でのみ確認されている河川が多いですが、2 巡目以降から特に内陸の河川調査地区でも多く確認されるようになり、河口から内陸方向へ分布が拡大している傾向がみられました。これは、ミサゴのダム湖周辺を含む内陸部での営巣が増えたこと、またその営巣場所から採餌場所へ飛ぶルートとして河川を利用していること等が理由と考えられます。



※グラフ中の数字はダム数

今回とりまとめを行った 16 ダムのうち、四国の早明浦ダム、新宮ダム、柳瀬ダム、富郷ダム、中国の殿ダムでミサゴの繁殖行動（造巣、抱卵又は抱雛、巣内雛の確認、餌運び等）が確認されました。特に新宮ダムでは、ダム湖周辺の 2 箇所で営巣が確認されています。ダム湖がミサゴの生息場として適切であり続けるかどうか、今後も継続して確認していく必要があります。

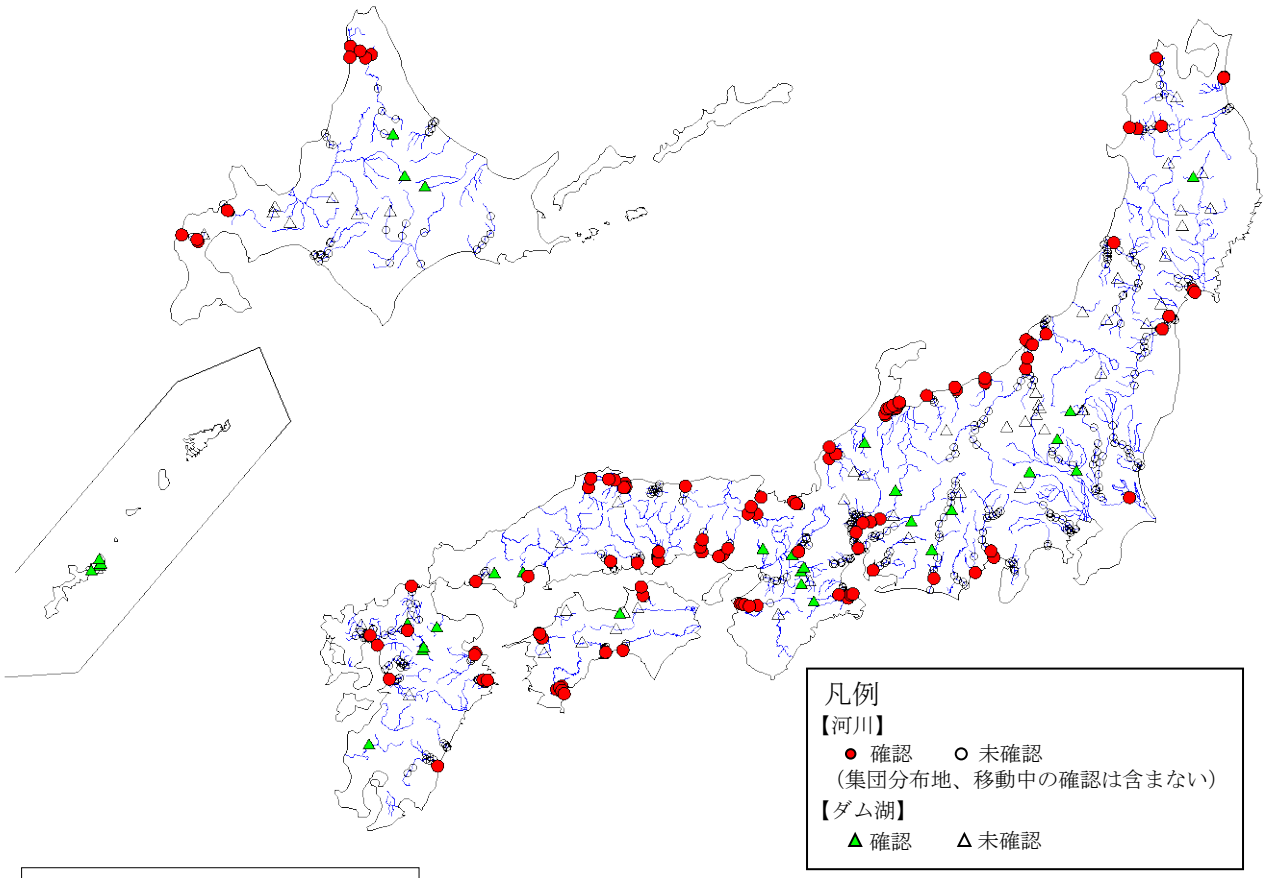
ミサゴ 営巣地（柳瀬ダム）

ミサゴ 営巣地（ダム湖上流部）（新宮ダム）

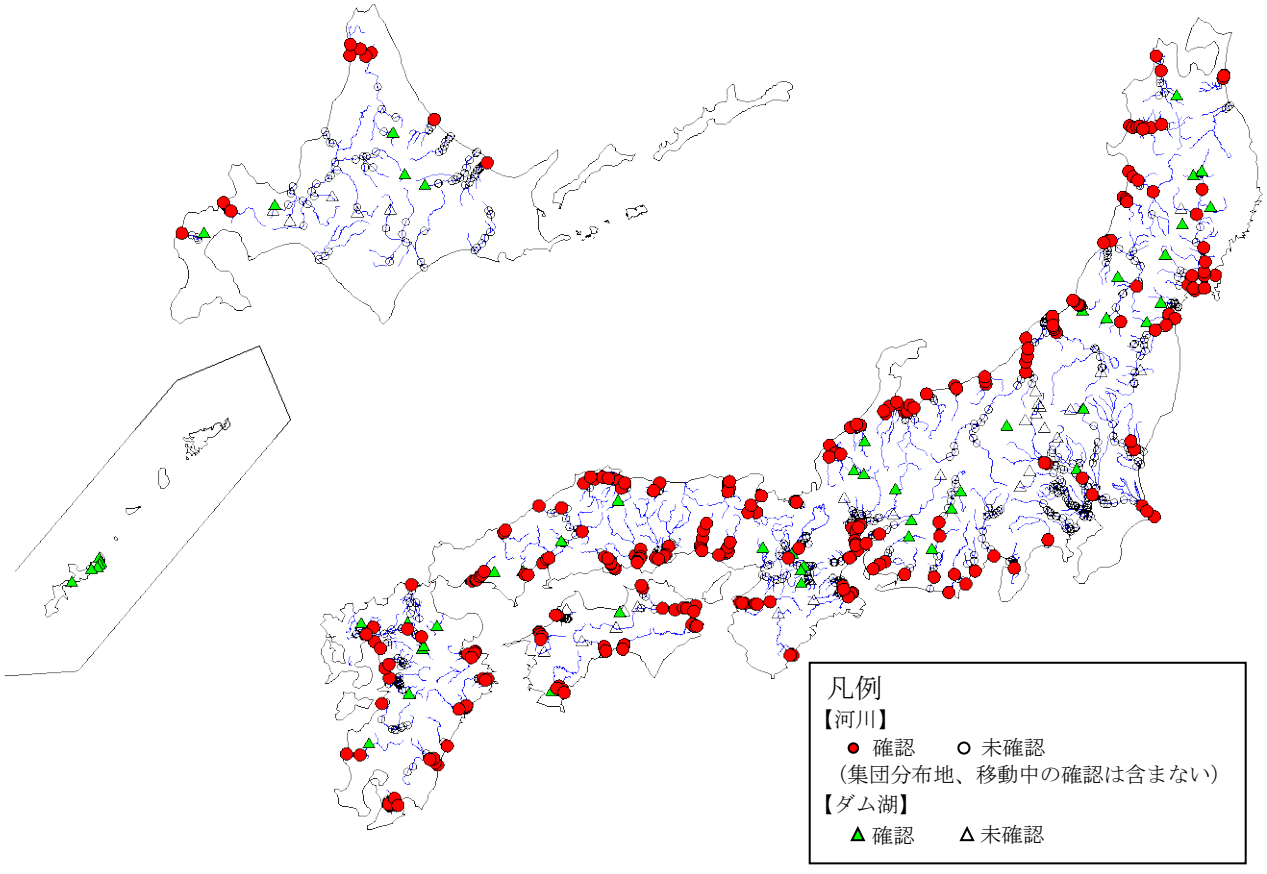
ミサゴ（早明浦ダム）

ミサゴ 営巣地（ダム湖中流部）（新宮ダム）

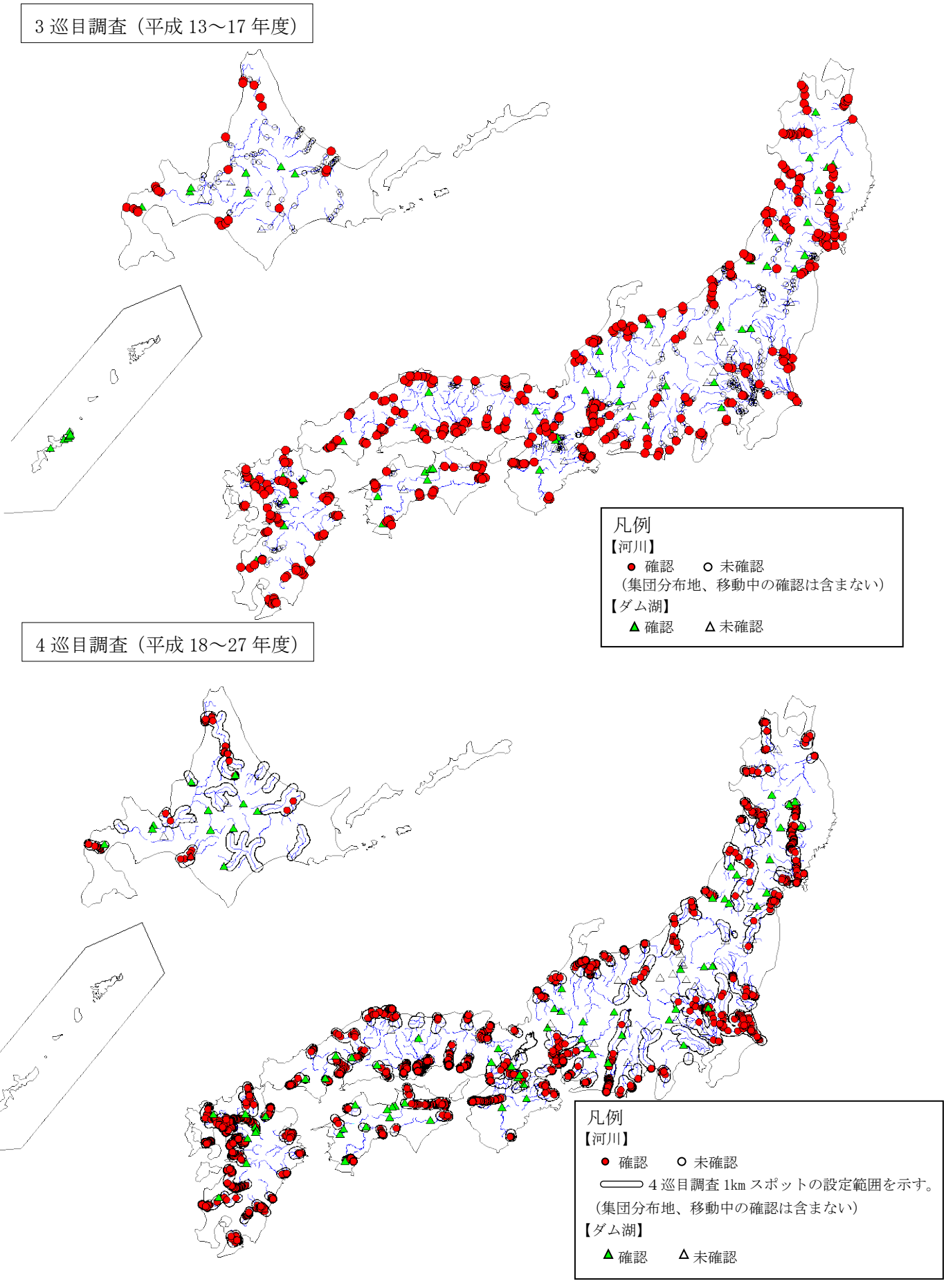
1 巡目調査（平成 2～7 年度）



2 巡目調査（平成 8～12 年度）

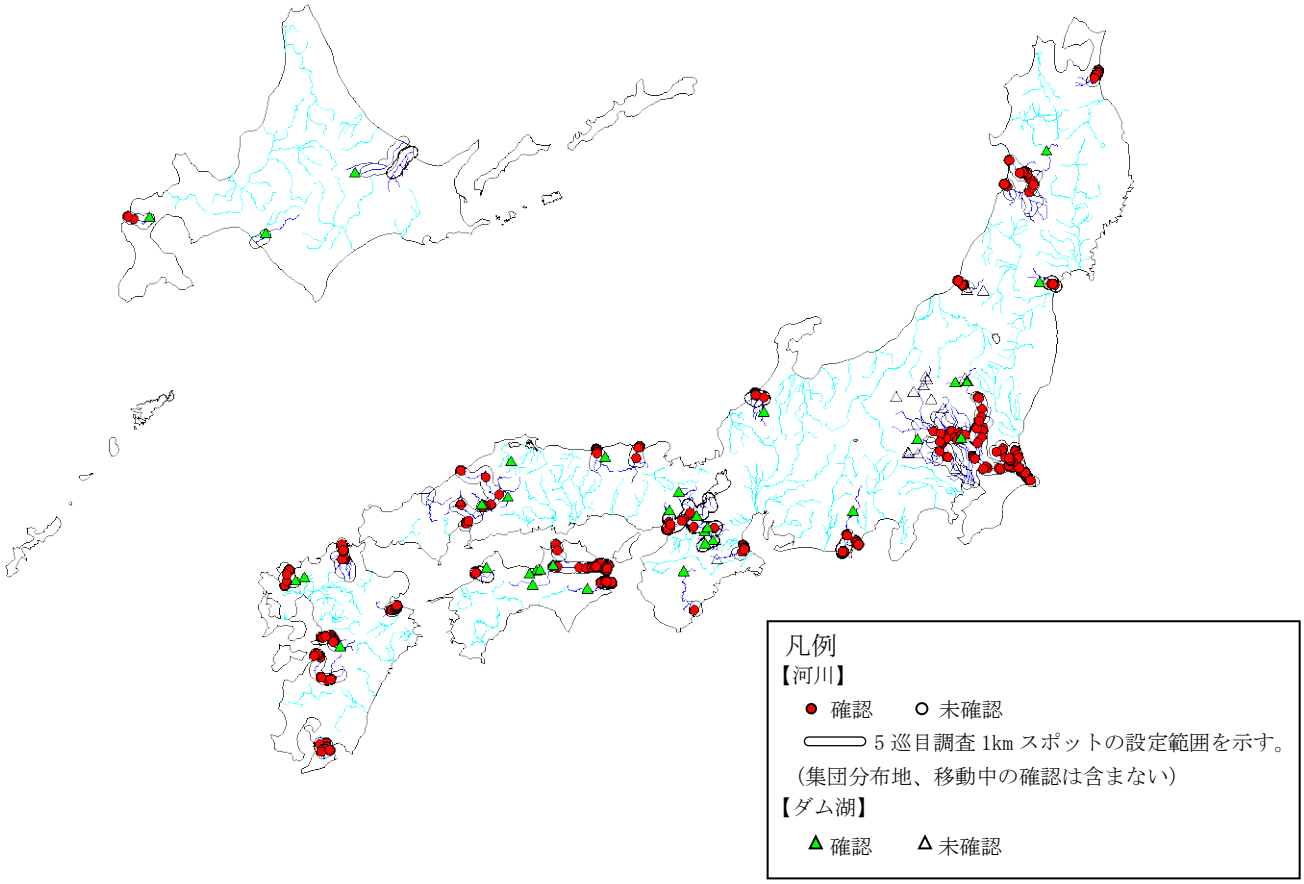


河川・ダムを含めたミサゴの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



河川・ダムを含めたミサゴの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）



河川・ダムを含めたミサゴの確認状況（5 巡目調査）

また、ダム湖周辺での確認回数が増加していることから、ミサゴの確認時期を整理しました。ミサゴの繁殖時期は、文献により 2～8 月とされています。しかし、河川水辺の国勢調査では秋渡り調査が 8 月～9 月に実施されており、8 月～9 月の調査時期を切り分けることが難しいことから、本分析では 2～7 月の確認を繁殖時期の確認としました。なお、繁殖期であっても、繁殖に参加していない若い個体（1－2 才）がいるため、繁殖期に個体が観察されていても、必ずしもその場所で繁殖しているとは限らない点には留意する必要があります。

ミサゴの生活サイクル

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
繁殖サイクル	非繁殖期	求愛期	造巣期	抱卵期		巣内育雛期		巣外育雛期		非繁殖期		

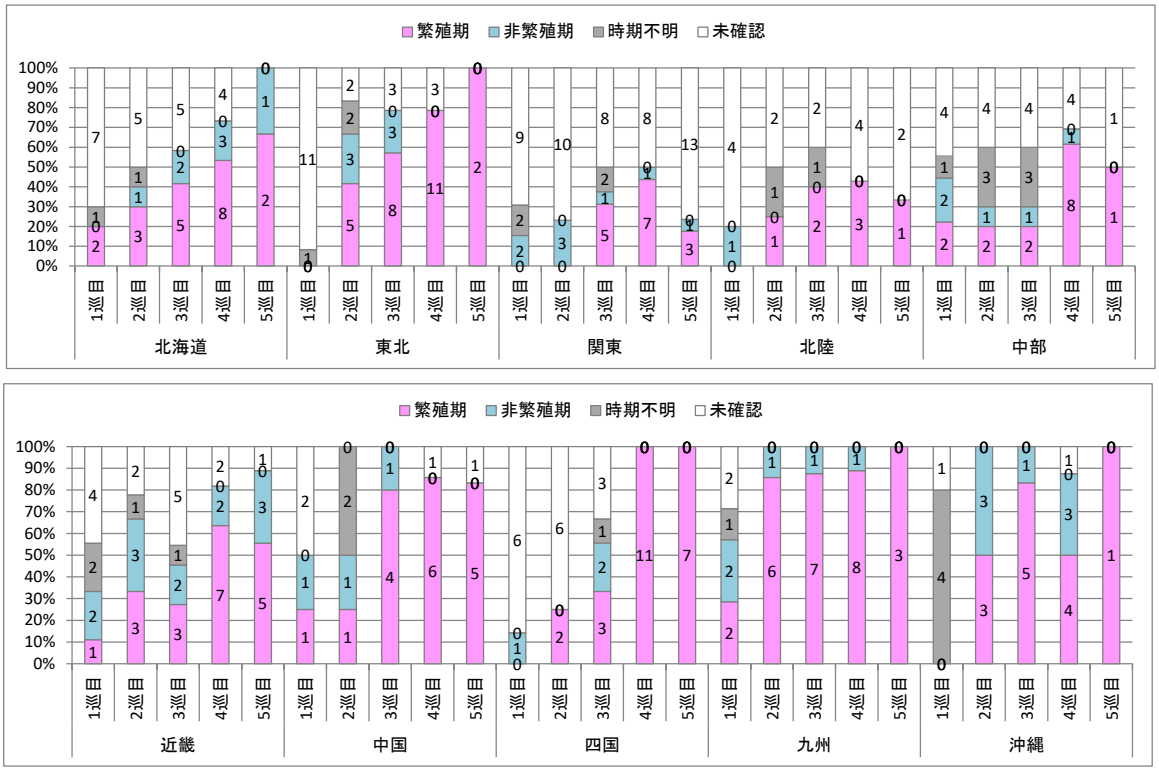
参考文献：

*1：森岡照明・叶内拓哉・川田隆・山形則男．1995．図鑑日本のワシタカ類．文一総合出版．東京

*2：白井伸和・高橋久・河原奈苗・永坂正夫・深沢愛・三浦淳男．2006．河北潟の周辺地域におけるミサゴの繁殖生態　第一報　営巣地の分布と最近 6 年間の繁殖状況について．Kahokugata Lake Science 9．金沢

*3：財団法人日本鳥類保護連盟石川県支部．2001．私たちの郷土　タカ・ハヤブサ類の営巣等調査報告書．財団法人日本鳥類保護連盟石川県支部．羽咋

地方別に整理した結果は下図のとおりです。1 巡目は確認ダム数も少なく、非繁殖期のみでの確認が多くなっていましたが、北海道、東北については 1～4 巡目にかけて、九州は 2 巡目以降、中国は 3 巡目以降、近畿、中部は 4 巡目以降に繁殖期の確認ダム数が増加していました。なお、関東は 4 巡目まで繁殖期の確認ダム数が増加していましたが、5 巡目では確認ダム数が減少しています。5 巡目の調査は 53 ダムのみであるため全体的な傾向は不明ですが、ミサゴが確認された 12 ダムのうち、繁殖期に確認されたダム数は 11 ダムとなっていました。その中でも柳瀬ダム、新宮ダム、早明浦ダムでは餌運びや巣材運び、抱卵又は抱雛等の繁殖行動が確認されています。利用されるようになった時期は地方毎に異なりますが、ダム湖周辺はミサゴに繁殖場として利用されている可能性が高いといえます。



ミサゴの地方別確認時期の割合（ダムのみ）

(3) 内水面漁業と関わりのある鳥（カワウ）の確認状況

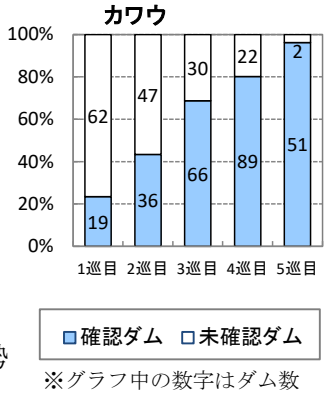
・カワウを 16 ダム全てで確認

今回分とりまとめ対象とした 16 ダムの全てでカワウが確認されました。また、このうち北陸の大石ダム、中国の殿ダム、灰塚ダムでは、初めて確認されました。

カワウの確認ダム数の巡目比較

種類	1 巡目調査 (81 河川) (81 ダム)	2 巡目調査 (118 河川) (83 ダム)	3 巡目調査 (122 河川) (96 ダム)	4 巡目調査 (123 河川) (111 ダム)	5 巡目調査 (44 河川) (53 ダム)
カワウ	53 河川 〔72.8%〕	98 河川 〔83.1%〕	109 河川 〔89.3%〕	119 河川 〔96.7%〕	44 河川 〔100.0%〕
	19 ダム 〔23.5%〕	36 ダム 〔43.4%〕	66 ダム 〔68.8%〕	89 ダム 〔80.2%〕	51 ダム 〔96.2%〕

※（ ）内は調査実施河川数、ダム湖数を示す。
※〔 〕内は確認河川数、ダム湖数の調査実施河川数、ダム湖数に対する％を示す。



※グラフ中の数字はダム数

カワウは、内湾部や内陸の河川、湖沼などに生息し、その近くの林などで集団繁殖します。主に魚類や甲殻類を潜水して捕らえます。1960 年代から 1970 年代後半にかけて、河川環境の悪化により数千個体にまで減少し、絶滅が危惧されました。しかし、水質改善等による河川環境の改善により、近年では個体数が増加し、一部の地域では放流されたアユ、アマゴ、ニジマス等を食害し、内水面漁業に被害を与えている例も知られています。

カワウは今回分析対象とした 16 ダムすべてで確認されました。なお、北陸の大石ダム、中国の殿ダム、灰塚ダムでは河川水辺の国勢調査で初めての確認となります。過年度の 1～4 巡目の調査結果では、確認ダム数が増加しています。特に、1 巡目以前にはほとんど確認されていなかった東北地方や北海道等の地域における分布拡大傾向について、留意していく必要があると考えられます。

カワウは各河川（水系）の下流から上流に向かって分布を広げ、最終的に最も上流に位置するダム湖周辺にまで到達するものと考えられます。河川におけるカワウの確認状況とダム湖の確認状況を重ね合わせを行ったところ、河川の海沿いから内陸にかけて、分布を広げている傾向が見られました。特に 5 巡目に調査が実施されている利根川水系や荒川水系では、河口部から上流のダム湖にかけて、ほぼ連続的にカワウが分布していることが確認されました。

ダム湖周辺でもカワウのねぐらや繁殖コロニーが確認されていますが、今回カワウが確認された 16 ダムのうち、殿ダムでは巣内雛、池田ダムでは集団営巣地、新宮ダムでは抱卵・抱雛と推定される行動など、繁殖に関連した行動や集団繁殖地が確認されました。

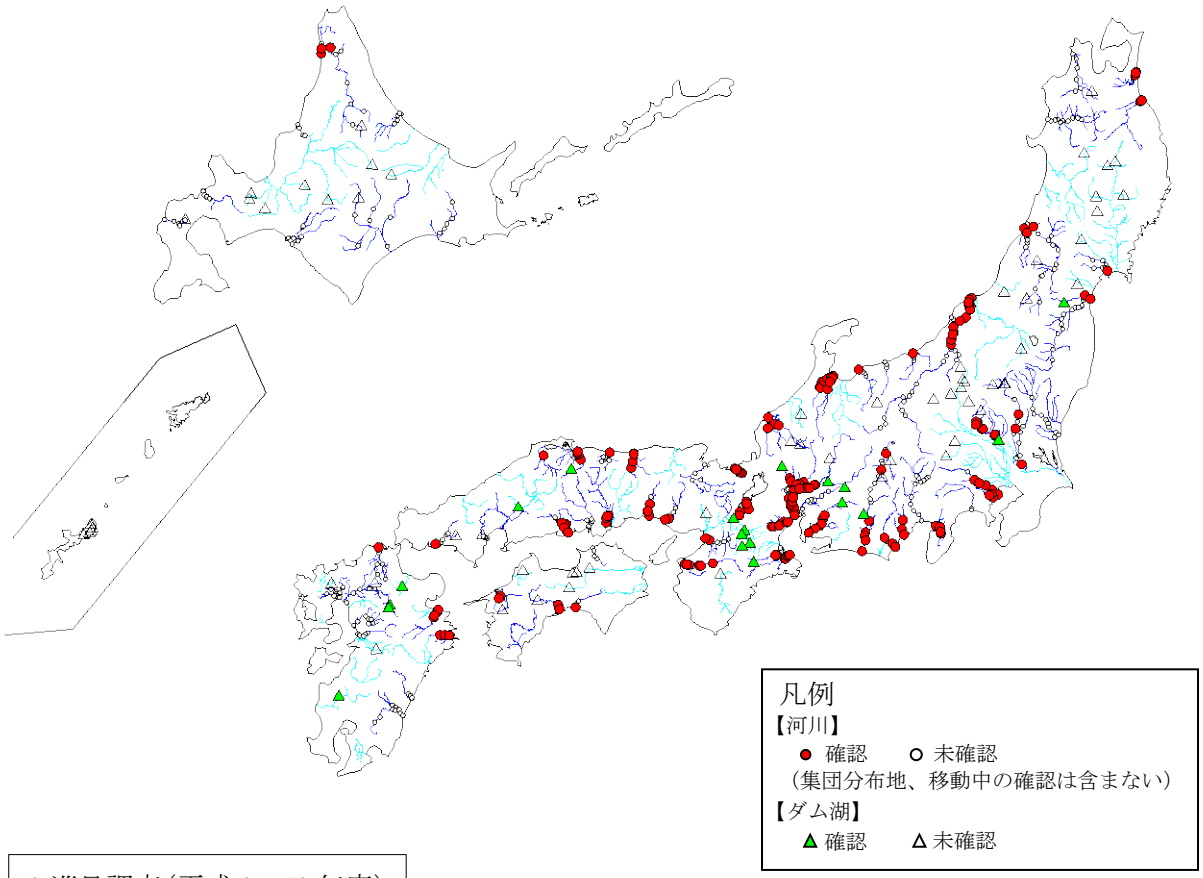
カワウ 集団営巣地（殿ダム）

カワウ（池田ダム）

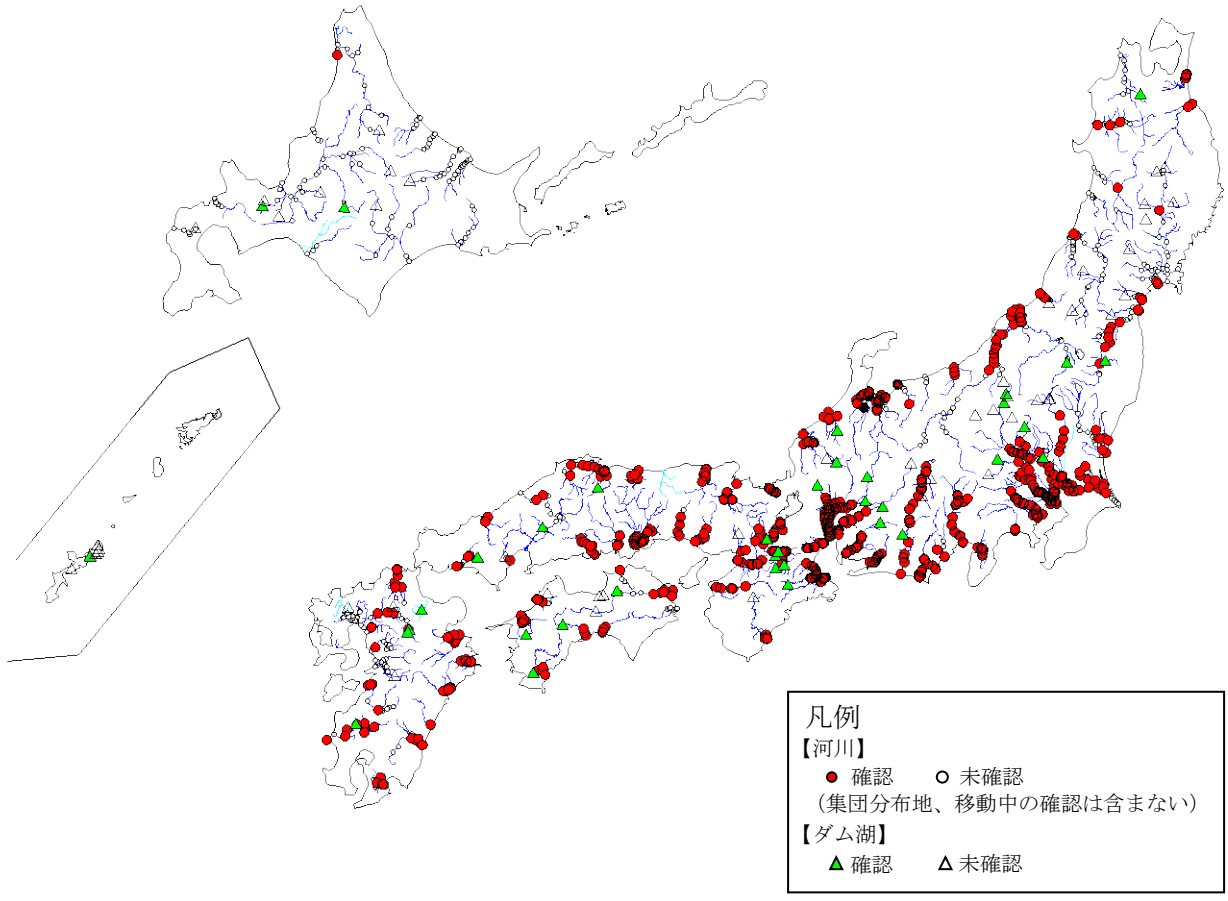
カワウ（横川ダム）

カワウ（新宮ダム）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

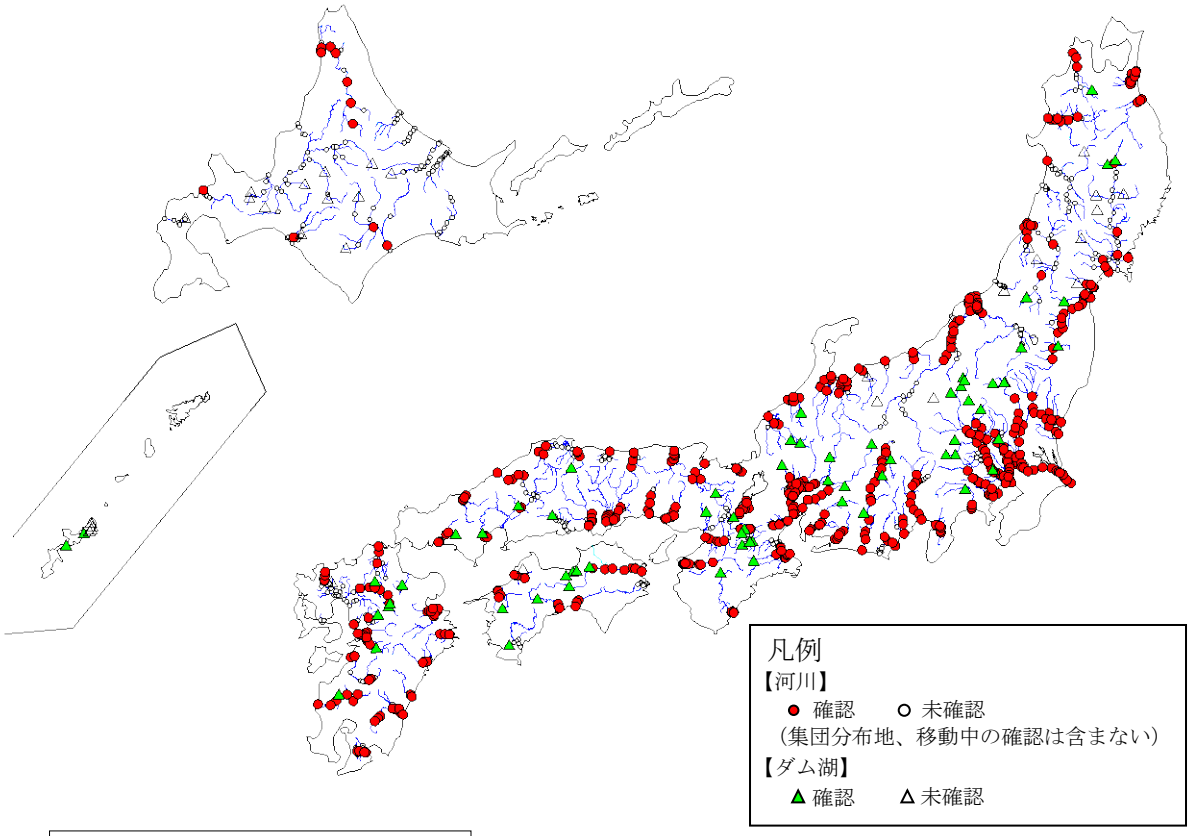


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

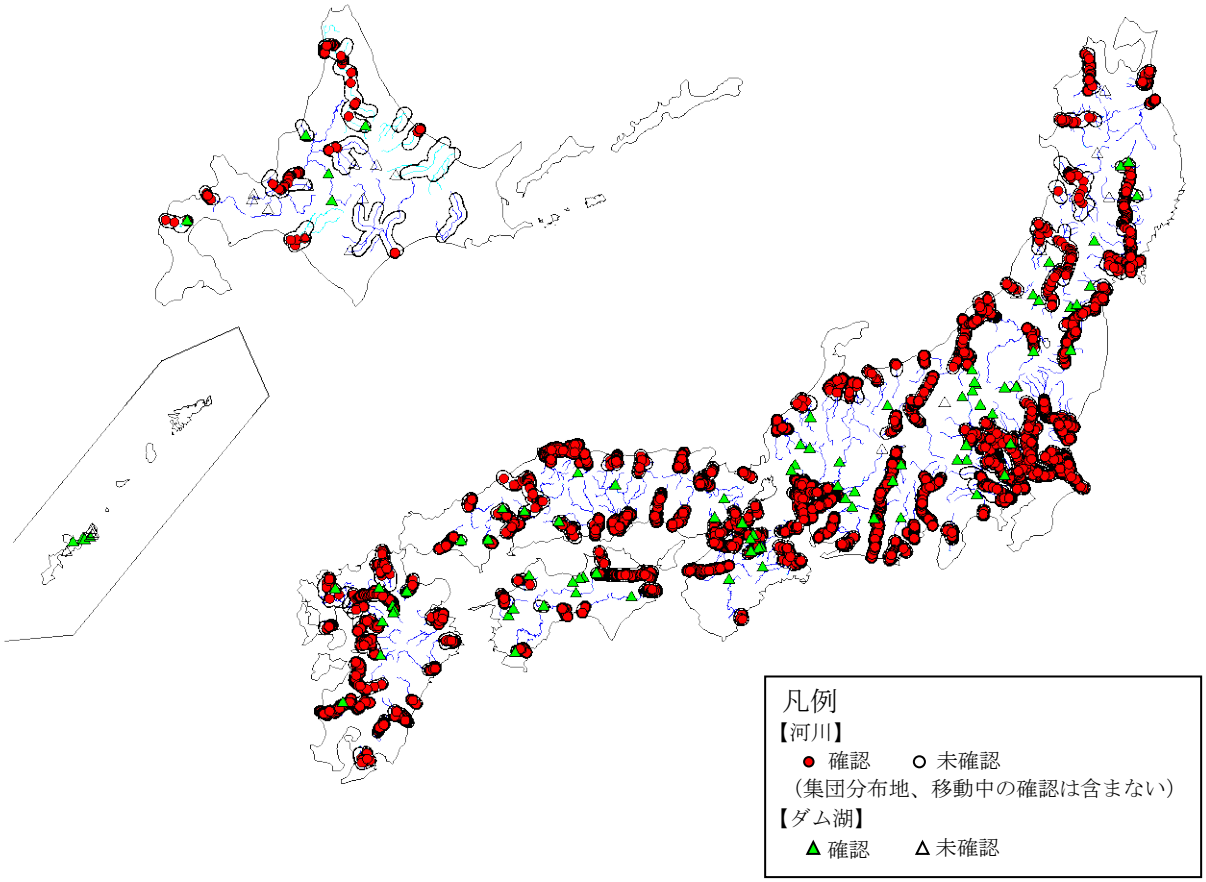


カワウの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

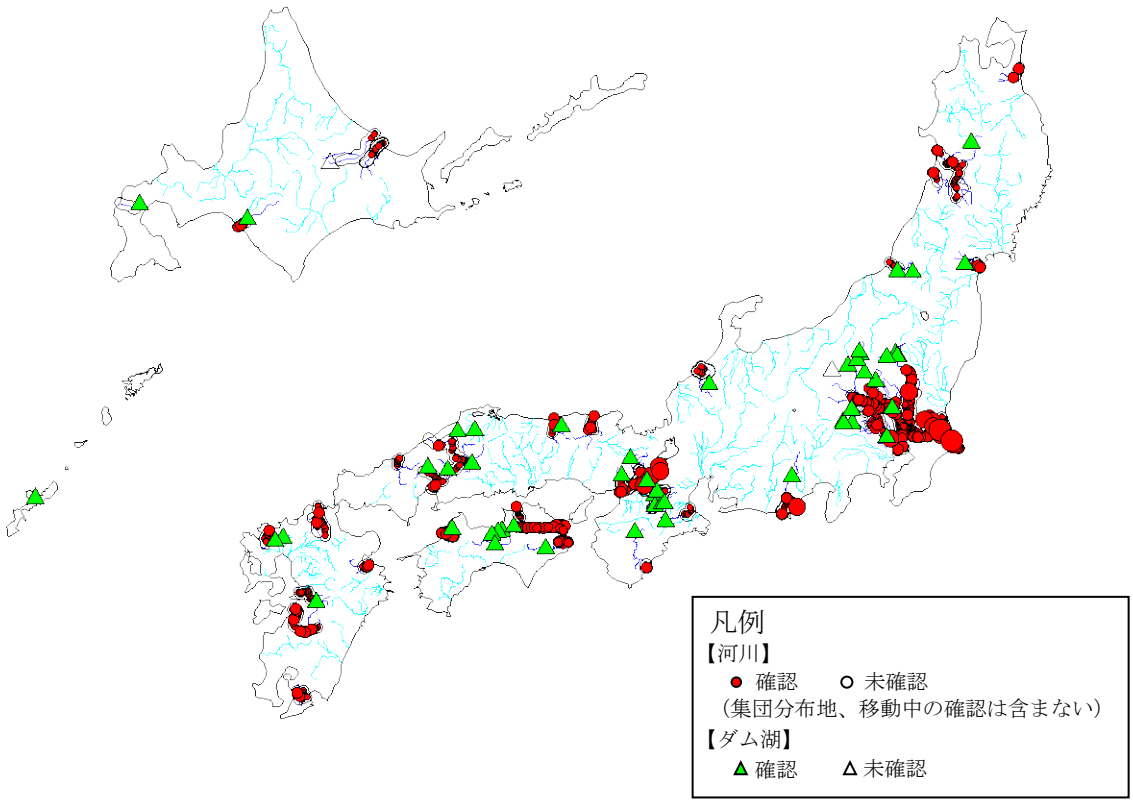


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



カワウの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）



カワウの確認状況（5 巡目調査）

5.4 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相）

(1) ダム湖周辺を利用して繁殖する鳥類

・イワツバメの繁殖を 7 ダムで確認

今回とりまとめを行ったダムで最も多く繁殖が確認されたのはイワツバメで、16 ダムのうち 5 ダムで繁殖が確認されました。水辺に巣を作る鳥としては、カイツブリが厳木ダムで繁殖が確認されました。他にカワウの集団繁殖地が中国の殿ダム、温井ダム、四国の池田ダムで、アオサギの集団繁殖地が四国の長安口ダム、九州の厳木ダムで確認されました。

鳥類が繁殖の際にダム湖周辺の環境をどの程度利用しているのか把握するために、ダム湖周辺における鳥類の繁殖状況を整理しました。繁殖が確認された、もしくは繁殖の可能性ありとされた種は、オシドリ、ミサゴ、ツバメ等の 40 種でした。

繁殖が確認された種数が多かったダムは、九州の厳木ダムが最も多く 4 種、次いで四国の柳瀬ダム、新宮ダム、早明浦ダム、池田ダムの 3 種でした。

多くのダムで繁殖が確認された種はイワツバメで、16 ダム中 5 ダムで、コシアカツバメが 4 ダムで繁殖が確認されました。その他のツバメ類としては、池田ダムでツバメが、土師ダムと池田ダムでコシアカツバメの繁殖が確認されています。

このほか水辺を利用して集団で繁殖する鳥類としては、四国の長安口ダムでアオサギが、中国の池田ダム、中国の殿ダムでカワウが確認されました。

重要な種では、環境省レッドリストで準絶滅危惧（NT）に指定されているミサゴが、四国の柳瀬ダム、新宮ダム、早明浦ダムで繁殖が確認されました。

また、集団繁殖地としては、ダム湖周辺でダム堤体や橋梁、建物などを営巣場所として利用するイワツバメが 3 ダムで、コシアカツバメが 3 ダムで、カワウが 3 ダムで、アオサギが２ダムで確認されました。

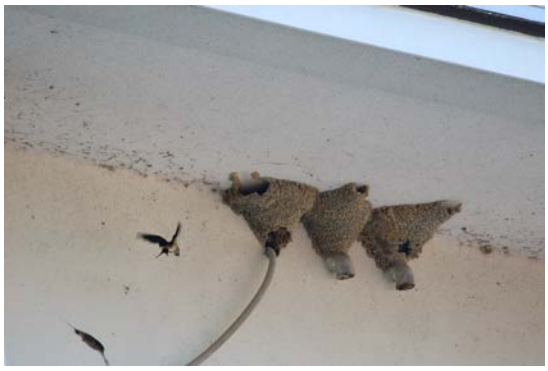
集団繁殖地一覧（平成 30 年度）

地方	ダム名	種名	集団分布地の状況
中部	蓮ダム	イワツバメ	イワツバメ:ダム湖に掛かる柏野橋の橋脚下で営巣を確認。10 巣と 26 個体を確認。
中国	殿ダム	カワウ	カワウ:湖面に突き出した枯死した水没林にて 5 巣の営巣が確認され、それぞれの巣に 3 羽程度の巣内雛が確認された。
	土師ダム	コシアカツバメ	コシアカツバメ:土師ダム管理所施設に 11 巣の営巣を確認。成鳥は 8 個体程度。コシアカツバメの巣に枯れ草を搬入し、利用するスズメも 12 個体確認された。
	灰塚ダム	イワツバメ	イワツバメ: 仁賀大橋や正田橋、彦の宮橋、川平橋でそれぞれ 2～23 巣(合計 35 巣)及び雛を確認。
		コシアカツバメ	コシアカツバメ:灰塚ダム管理支所や灰塚大橋、湯谷大橋等の橋脚で、それぞれ 2～27 巣のを確認(合計 62 巣)。灰塚ダム管理支所では古巣を 27 巣確認。
	温井ダム	カワウ	カワウ:18 個体 42 巣(古巣)を確認。
四国	早明浦ダム	イワツバメ	イワツバメ:下流河川の視線に掛かる橋の橋脚で 12 巣、12 個体が確認された。
	池田ダム	カワウ	カワウ:集団休息地としても利用されるダム湖沿いの竹林で 18 巣の古巣が確認された。うち 1 巣では巣材を置く行動が確認された。
		コシアカツバメ	コシアカツバメ:ダム中流部右岸の三縄小学校後者の軒下で最大 42 巣が確認され、巣立ち雛が確認された。
	長安口ダム	アオサギ	アオサギ:湖岸の広葉樹に 9 巣が確認され、巣外雛 9 個体、巣内雛 4 個体が確認された。
九州	巌木ダム	アオサギ	アオサギ:湖岸に 2 巣と抱卵中の 2 個体が確認された(2009 年度調査では最大 12 巣確認)。

イワツバメ 集団営巣地（灰塚ダム）

コシアカツバメ（池田ダム）

カワウ　集団営巣地（温井ダム）



コシアカツバメ 集団営巣地（池田ダム）

カワウ 集団営巣地（殿ダム）

アオサギ 集団営巣地（長安口ダム）

鳥類繁殖状況一覧（平成 30 年度）

No	No	目名	科名	種名	学名	北海道	北陸		中部	近畿	中国				四国						九州	繁殖の状況	
						美利河ダム	横川ダム	大石ダム	蓮ダム	猿谷ダム	殿ダム	灰塚ダム	土師ダム	温井ダム	柳瀬ダム	新宮ダム	富郷ダム	早明浦ダム	池田ダム	長安口ダム	厳木ダム	確認された●	可能性あり▲
4	1	キジ目	キジ科	ヤマドリ	*Syrmaticus soemmerringii*		▲															0	1
16	2	カモ目	カモ科	オシドリ	*Aix galericulata*		▲												▲			0	2
40	3	カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	*Tachybaptus ruficollis*																●	1	0
55	4	カツオドリ目	ウ科	カワウ	*Phalacrocorax carbo*			▲			●								▲			1	2
63	5	ペリカン目	サギ科	アオサギ	*Ardea cinerea*																●	1	0
137	6	タカ目	ミサゴ科	ミサゴ	*Pandion haliaetus*						▲				●	●	▲	●				3	2
138	7		タカ科	ハチクマ	*Pernis ptilorhynchus*										▲		▲	▲	▲			0	4
139	8			トビ	*Milvus migrans*										●			▲	▲			1	2
144	9			ツミ	*Accipiter gularis*										▲			▲				0	2
147	10			サシバ	*Butastur indicus*										▲			▲	▲			0	3
149	11			クマタカ	*Nisaetus nipalensis*										▲		▲	▲				0	3
157	12	ブッポウソウ目	カワセミ科	カワセミ	*Alcedo atthis*													▲			●	1	1
163	13	キツツキ目	キツツキ科	アカゲラ	*Dendrocopos major*		▲	▲														0	2
165	14			アオゲラ	*Picus awokera*																▲	0	1
170	15	ハヤブサ目	ハヤブサ科	ハヤブサ	*Falco peregrinus*													▲				0	1
176	16	スズメ目	カササギヒタキ科	サンコウチョウ	*Terpsiphone atrocaudata*						▲											0	1
186	17		カラス科	ハシボソガラス	*Corvus corone*		▲								▲				▲			0	3
187	18			ハシブトガラス	*Corvus macrorhynchos*							▲				▲		▲	▲		▲	0	5
191	19		シジュウカラ科	コガラ	*Poecile montanus*			▲									▲					0	2
192	20			ヤマガラ	*Poecile varius*		▲	▲								▲	▲	▲	▲		▲	0	7
193	21			ヒガラ	*Periparus ater*													▲	▲			0	2
194	22			シジュウカラ	*Parus minor*										▲	▲	▲	●	▲			1	4
197	23		ツバメ科	ツバメ	*Hirundo rustica*										▲				●			1	1
198	24			コシアカツバメ	*Hirundo daurica*							▲	●			▲			●			2	2
199	25			イワツバメ	*Delichon dasypus*		▲		●		●					●		●	●			5	1
200	26		ヒヨドリ科	ヒヨドリ	*Hypsipetes amaurotis*														▲		▲	0	2
201	27		ウグイス科	ウグイス	*Cettia diphone*		▲															0	1
203	28		エナガ科	エナガ	*Aegithalos caudatus*							▲				▲	▲	▲	▲			0	5
208	29		ムシクイ科	センダイムシクイ	*Phylloscopus coronatus*										▲							0	1
212	30		メジロ科	メジロ	*Zosterops japonicus*													▲				0	1
241	31		ヒタキ科	イソヒヨドリ	*Monticola solitarius*				▲													0	1
245	32			キビタキ	*Ficedula narcissina*											▲		▲	▲			0	3
246	33			オオルリ	*Cyanoptila cyanomelana*											▲		▲				0	2
248	34		スズメ科	ニュウナイスズメ	*Passer rutilans*		▲															0	1
249	35			スズメ	*Passer montanus*											●			▲		●	2	1
251	36		セキレイ科	キセキレイ	*Motacilla cinerea*										●		▲					1	1
252	37			ハクセキレイ	*Motacilla alba*		▲															0	1
253	38			セグロセキレイ	*Motacilla grandis*																▲	0	1
258	39		アトリ科	カワラヒワ	*Chloris sinica*												▲					0	1
268	40		ホオジロ科	ホオジロ	*Emberiza cioides*						▲							▲				0	2
●:繁殖が確認された。						0	0	0	1	0	2	0	1	0	3	3	0	3	3	0	4		
▲:繁殖の可能性がある。						0	9	4	1	0	3	3	0	0	8	7	9	15	14	0	5		

繁殖の確認基準

●:繁殖を確認した
- 成鳥　･･･巣への出入り、抱卵･抱雛、雛の糞の運搬、偽傷行動等
- 巣　･･･巣立ち後の巣、卵のある巣等の確認
- 雛　･･･姿･声の確認
- 巣立ち雛･･･巣からほとんど移動していないと思われる巣立ち雛の確認

▲:繁殖の可能性がある
- 成鳥　･･･求愛･交尾行動、威嚇･警戒行動、造巣行動、巣材の運搬、餌の運搬等
- 巣立ち雛･･･移動可能な巣立ち雛、家族群確認
- 巣　･･･巣のみの確認、卵かくのみの確認

(2) 新しい環境の生物相

ダムでは建設に伴い、地形の改変が行われます。また、ダム堤体や周辺道路等によって改変・消失した環境の代償として、生物の生息・生育環境の創出等も行っています。4 巡目の調査からは、ダムによって作られた新しい環境である地形改変箇所（ダム建設に伴う一般的な地形改変箇所としては、貯水池、ダム堤体のほか、原石採取跡地、建設発生土受入地、大規模な掘削法面等があります）や環境創出箇所（生物の生息・生育環境を創出する目的で整備されたビオトープ等）に調査地区を設定し、環境への影響、または効果を検証するため、生物の生息・生育状況を確認することとしています。ここでは、その調査結果を整理しました。

	ダム名	整備箇所	管理開始	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	ダム管理開始からの年数
地形改変箇所	温井ダム	鬼後谷建設発生土受入地	H14(2002)																															17年
	殿ダム	建設発生土受入地（古神護広場）	H23(2011)																															8年
環境創出箇所	横川ダム	叶水ふれあい生物村	H20(2008)																															11年
	灰塚ダム	知和ウエットランド	H19(2007)																															12年
	土師ダム	生態湿地	S49(1974)																															45年
	富郷ダム	環境創出箇所（ビオトープ）	H12(2000)																															19年

H11整備

H8整備

1) 地形改変箇所における確認状況

・原石採石場跡地、建設発生土受入地跡地の整備により、多数の鳥類を確認

ダム建設に伴う改変箇所後に整備した環境における鳥類の確認状況を整理しました。今回とりまとめを行ったダムのうち、改変箇所において調査が行われたのは 2 ダムでした。

温井ダムの建設発生土受入地、樹林性の鳥類が多く見られるものの、種構成については特に大きな変化は確認されませんでした。

殿ダムは今回が初めての調査ですが、自然度の高い樹林に生息する鳥類が確認されました。

① 温井ダムの地形改変箇所（鬼後谷建設発生土受入地）［ダム管理開始：平成 14 年度］

温井ダムの地形改変箇所は、湛水区間の左岸側に位置し、法面緑化が行われています。整地造成された園地には、外来種が優占する草地が広がっています。

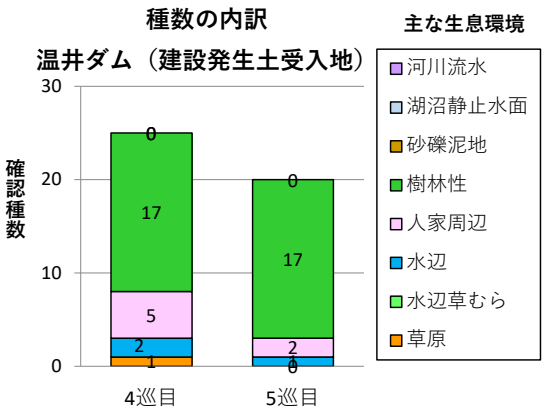
4 巡目の調査では 18 科 25 種、5 巡目の調査では 13 科 20 種の鳥類が確認されました。

4 巡目の調査で確認され、5 巡目の調査で確認されなくなった種は、主に樹林性の鳥類（ヤマドリ、ツツドリ、アカショウビン、オオアカゲラ、エナガ、メジロ等）、人家周辺の鳥類（イワツバメ等）などでした。

逆に 4 巡目の調査で確認されず、5 巡目の調査で確認された種は樹林性の鳥類（ジュウイチ、ホトトギス、キビタキ、アトリ等）などでした。

総個体数を比較すると、4 巡目より 5 巡目で半分程度に減少していました。これは個体数が比較的多かったイワツバメやウグイス、メジロ、ノビタキ、カワラヒワ、ホオジロ等が減少していることによりますが、5 巡目では年変化の多いアトリや、ヒヨドリが多く確認されているほかは個体数は大幅に減少しています。

4 巡目から 5 巡目については、樹林性の鳥類は種数としては変化せず、人家周辺の種が減少しています。植物の遷移が進んでいることを反映していると考えられます。



ルリビタキ（温井ダム）

写真出典：温井ダム自然環境調査（鳥類）業務 報告書（平成 21 年 3 月），温井ダム水辺現地調査（鳥類）業務報告書（平成 31 年 2 月）

② 殿ダムの地形改変箇所（建設発生土受入地（古神護広場））［ダム管理開始：平成 23 年度］

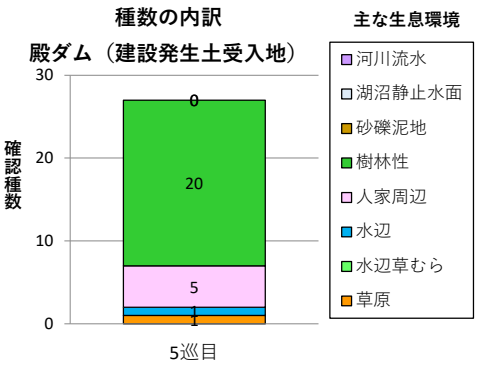
国府町神護地先の土捨場であり、古神護広場に整備されています。広場内には古神護川が流れています。河川水辺の国勢調査としては、今回が初めての調査です。

5 巡目の調査では 21 科 28 種の鳥類が確認されました。主に樹林性の鳥類（アオバト、ハチクマ、サシバ、ブッポウソウ、サンショウクイ等）が多く確認され、その他に人家周辺の鳥類（トビ、ハシブトガラス、カワラヒワ等）、草原の鳥類（ヒバリ）、水辺の鳥（セグロセキレイ）が確認されています。なお、特定外来生物に指定されているソウシチョウも確認されています。

管理開始から 7 年ほど経過していますが、広場として整備されているため、人家周辺の鳥類や草原の鳥類が増えるものの、樹林性の鳥類でも比較的自然度の高い環境で見られるブッポウソウやサンショウクイなども確認されており、良好な自然環境が維持されていると考えられます。

ブッポウソウ（殿ダム）

サシバ（殿ダム）



写真出典：千代川水辺現地調査（鳥類等）外業務報告書（平成 31 年 3 月）

2）環境創出箇所における確認状況

・環境創出した樹林・草地環境、湿地環境を利用する鳥類を確認

ダム建設に伴い整備された、ビオトープ等の環境創出箇所における鳥類の確認状況を整理しました。今回とりまとめを行ったダムのうち、環境創出箇所における調査が行われたのは 4 ダムでした。

横川ダムでは、ため池等のビオトープが整備され、水辺や草むら等を利用する鳥類が新たに確認されました。

殿ダムでは、広大な水辺環境がダム流入部に創出され、樹林性の鳥類の種類も多いですが、水鳥が多く見られています。

土師ダムに整備された生態湿地では、樹林性の鳥類も多く確認されました。

富郷ダムでは、環境創出箇所において、水辺の鳥は減少しましたが、樹林性の鳥類は変わらずに確認されています。

① 横川ダムの環境創出箇所（叶水ふれあい生物村）　［ダム管理開始：平成 20 年度］

横川ダムの環境創出箇所は、ダム建設に伴い、管理開始前の平成 11 年に環境創出箇所として整備されたビオトープであり、ため池等の湿地を有するほか、ヤナギ等の低木林が植栽されています。河川水辺の国勢調査としては、今回が初めての調査です。

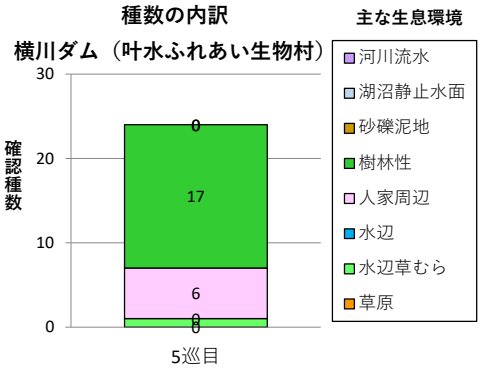
5 巡目の調査では、13 科 24 種の鳥類が確認されました。樹林地及び人家周辺を生息環境とする種が殆どを占めていました。

全期間を通じて、ヤマガラ、ホオジロ等のが優占して確認されました。その他、アトリ科やホオジロ科の小鳥類などの採食場として利用されていると考えられます。

なお、横山ダムの供用前後の調査では未確認だった水辺草むらの鳥類であるバンが、今回の調査のうち唯一、この調査地点（ビオトープ）だけで確認されており、創出された止水環境が新たな生息地として利用されていると考えられます。

ホオジロ（横川ダム）

アトリ（横川ダム）



写真出典：平成 30 年度大石ダム・横川ダム水辺現地調査（鳥類）業務報告書（平成 31 年 2 月）

② 灰塚ダムの環境創出箇所（知和ウエットランド）　［ダム管理開始：平成 19 年度］

灰塚ダムの環境創出箇所は、ダム湖上流端の大規模な湿地環境で、もともと水田があった環境です。樹林化などの遷移はあまり進んでいません。河川水辺の国勢調査としては、今回が初めての調査です。

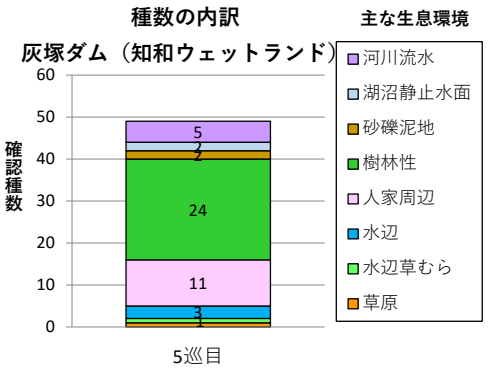
5 巡目の調査では 27 科 49 種の鳥類が確認されました。

種類数としては樹林性や、人家周辺を生息環境とする種が多く確認されましたが、個体数としては、優占種はカワウ、マガモ、カルガモ、コガモなどの水鳥類の個体数が多く、カワウは繁殖期と越冬期、カモ類は越冬期に確認されています。

河川水辺の国勢調査は行われていませんが、ダム供用前後にはモニタリング調査が実施されており、ウェットランド内の環境変化としては、水面にヒシが繁茂するようになったことが挙げられます。平成 22 年の調査ではヒシ群落は特に多くありませんでしたが、平成 27 年の調査では、ヒシ群落で水面が広く覆われた箇所が確認されています。このような環境変化によって、ダム供用開始前の平成 22 年頃まで確認されていたヒクイナが、供用後に確認されなくなった可能性が考えられます。

コガモ（灰塚ダム）

エナガ（灰塚ダム）



写真出典：土師・灰塚ダム水辺現地調査（鳥類）報告書（平成 30 年 10 月）

③ 土師ダムの環境創出箇所（生態湿地）　［ダム管理開始：昭和 49 年度］

土師ダムの環境創出箇所である生態湿地は、平成 8 年にダム湖岸に設けられた人工溜池群で、溜池ごとに大小様々な水草群落が生育する環境で、ヤナギ林が隣接しており、そこも調査範囲としています。なお、4 巡目では定点観察調査とラインセンサス調査を行っていますが、5 巡目との比較を行うため、定点観察調査の結果のみを用います。

4 巡目の調査では 21 科 33 種、5 巡目の調査では、14 科 17 の鳥類が確認されました。

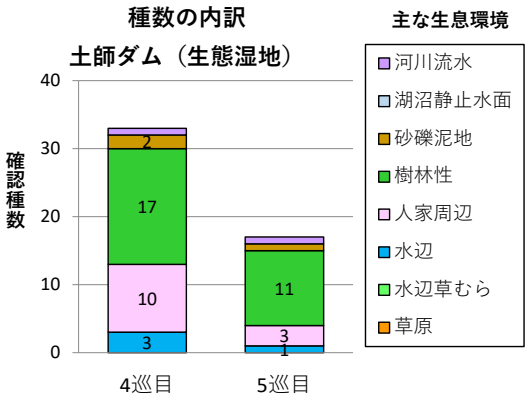
4 巡目の調査で確認され、5 巡目の調査で確認されなくなった種は、河川流水の鳥類（ヒドリガモ）のほか、砂礫泥地の鳥類（アオサギ）、樹林性の鳥類（ハチクマ、サンコウチョウ等）、人家周辺の鳥類（ツバメ、スズメ、ホオジロ等）などでした。

4 巡目の調査で確認されず、5 巡目の調査で確認された種は、樹林性の鳥類（アカショウビン、ヤブサメ、ルリビタキ等）などでした。

4 巡目と比較すると、種類数、個体数ともに非常に少なくなっていますが、調査方法の違いは特になく（4 巡目、5 巡目ともに 30 分間の定点調査）、環境が大幅に変化したようにも見受けられないこと、他の調査地点でも総じて個体数や種数が 4 巡目より少なかったことなどから、年変動によるものと考えられます。

コゲラ（土師ダム）

ヤマガラ（土師ダム）



写真出典：土師ダム自然環境調査業務報告書（平成 20 年 3 月），土師・灰塚ダム水辺現地調査（鳥類）報告書（平成 30 年 10 月）

④ 富郷ダムの環境創出箇所（環境創出箇所）　［ダム管理開始：平成 12 年度］

環境創出箇所として、ビオトープが整備されています。

4 巡目の調査では 13 科 18 種、5 巡目の調査では 11 科 11 種の鳥類が確認されました。

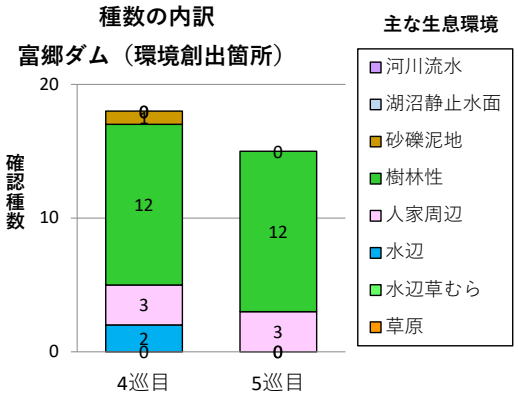
4 巡目の調査で確認され、5 巡目の調査で確認されなくなった種は、水辺の鳥類（アオサギ、セグロセキレイ）、樹林性の鳥類（ウグイス、ヤブサメ、メジロ、クロツグミ等）、人家周辺の鳥類（ハシブトガラス）などでした。

4 巡目の調査で確認されず、5 巡目の調査で確認された種は、樹林性の鳥類（キジバト、ツツドリ、アオゲラ、ソウシチョウ、キビタキ）、人家周辺の鳥類（ミヤマホオジロ）などでした。

総個体数を比較すると、4 巡目より 5 巡目で減少していますが、種類数も減少していますが、これは水辺の鳥類が減少したことによります。

オオルリ（富郷ダム）

キビタキ（富郷ダム）



写真出典：平成 20 年度 池田ダム総管河川水辺の国勢調査業務（富郷ダム）報告書（平成 21 年 3 月），池田総管河川水辺の国勢調査業務（鳥類）報告書（平成 31 年 3 月）

地形改変箇所及び環境創出箇所の確認種一覧

No	科名	種和名	生息環境※	地形改変箇所			環境創出箇所					
				温井ダム		殿ダム	横川ダム	灰塚ダム	土師ダム		富郷ダム	
				鬼後谷建設発生土受入地		建設発生土受入地（古神護広場）	叶水ふれあい生物村	知和ウエットランド	生態湿地		環境創出箇所（ビオトープ）	
				4巡目	5巡目	5巡目	5巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目
1	キジ科	ヤマドリ	樹林性	1				1				
2		キジ	樹林性					1				
3	カモ科	オカヨシガモ	湖沼静止水面					29				
4		ヒドリガモ	河川流水					109	1			
5		マガモ	河川流水					94				
6		カルガモ	河川流水					64		2		
7		コガモ	河川流水					48				
8	カイツブリ科	カイツブリ	湖沼静止水面					2				
9	ハト科	キジバト	樹林性					2		2		1
10		アオバト	樹林性			1						
11	ウ科	カワウ	河川流水					226				
12	サギ科	アオサギ	砂礫泥地					5	1		2	
13		ダイサギ	砂礫泥地					16	1	2		
14	クイナ科	バン	水辺草むら				1					
15		オオバン	水辺草むら					16				
16	カッコウ科	ジュウイチ	樹林性		1							
17		ホトトギス	樹林性		1	1			1			
18		ツツドリ	樹林性	1					1			1
19	アマツバメ科	アマツバメ	水辺						1			
20	ミサゴ科	ミサゴ	水辺					2				
21	タカ科	ハチクマ	樹林性			1	1		1			
22		トビ	人家周辺			1		4	2			
23		ハイタカ	樹林性					1				
24		オオタカ	樹林性				1					
25		ツミ	樹林性	1								
26		サシバ	樹林性			3						
27	フクロウ科	フクロウ	樹林性			1						
28	カワセミ科	アカショウビン	樹林性	1				1		1		
29		カワセミ	水辺					3	1		1	
30	ブッポウソウ科	ブッポウソウ	樹林性			1		12				
31	キツツキ科	オオアカゲラ	樹林性	1								
32		コゲラ	樹林性	3				5	5	1	1	1
33		アオゲラ	樹林性		1	1	1	1	2	4		1
34	サンショウクイ科	サンショウクイ	樹林性			1		1				
35		サンコウチョウ	樹林性						2			
36	モズ科	モズ	人家周辺				1	2	1			
37	カラス科	カケス	樹林性	8	7	3	1		1		4	2
38		ハシボソガラス	人家周辺					1				
39		ハシブトガラス	人家周辺	1	5	8	25	5	6	3	1	
40	キクイタダキ科	キクイタダキ	樹林性			4						
41	シジュウカラ科	コガラ	樹林性			2						
42		ヤマガラ	樹林性	1	5	4	5	5	2	2	3	6
43		ヒガラ	樹林性		1							
44		シジュウカラ	樹林性	8	3		4	14	5	4	8	7
45	ヒバリ科	ヒバリ	草原			1						
46	ツバメ科	ツバメ	人家周辺	1			1	11	2			
47		コシアカツバメ	人家周辺					12	3			
48		イワツバメ	人家周辺	26		3			8			
49	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	樹林性	15	38	8	4	35	17	3	11	6
50	ウグイス科	ウグイス	樹林性	10	2	2	2	16	3	2	6	
51		ヤブサメ	樹林性				1	4		1	1	
52	ムシクイ科	センダイムシクイ	樹林性	3								
53	エナガ科	エナガ	樹林性	12	4	5	23	26	3		6	5
54	チメドリ科	ソウシチョウ	樹林			2						1
55	メジロ科	メジロ	樹林性	23				22	3	1	5	
56	ヨシキリ科	オオヨシキリ	草原					6				
57	ゴジュウカラ科	ゴジュウカラ	樹林性		1	1						
58	ミソサザイ科	ミソサザイ	樹林性	1	1		1					
59	ヒタキ科	クロツグミ	樹林性								1	
60		シロハラ	樹林性					3	1			
61		ツグミ	樹林性			47		2	8			
62		ルリビタキ	樹林性	4	1			1		1		
63		ジョウビタキ	樹林性					5	1		2	1
64		ノビタキ	草原	30								
65		キビタキ	樹林性		3	5		7				1
66		オオルリ	樹林性	2	2						2	1
67	スズメ科	スズメ	人家周辺					11	7			
68	セキレイ科	キセキレイ	水辺	9	2					1		
69		セグロセキレイ	水辺	1		1		1	5		1	
70	アトリ科	アトリ	樹林性		20		22					
71		カワラヒワ	人家周辺	16		12	3	3	1	1	6	4
72		マヒワ	樹林性		2			1	5			
73		ベニマシコ	人家周辺					3	1			
74		ウソ	樹林性			1	1					
75		シメ	樹林性				35					
76		イカル	樹林性			3	1	1				
77	ホオジロ科	ホオジロ	人家周辺	32	2	3	8	10	9	1	6	2
78		カシラダカ	人家周辺				14	1				
79		ミヤマホオジロ	人家周辺									1
80		ノジコ	樹林性				1					
81		アオジ	樹林性				1	1				
			種数合計	25	20	28	24	49	33	17	18	16
			個体数合計	211	102	126	158	852	111	32	67	41

※生息環境については、「中村登流・中村雅彦(1995) 原色日本野鳥生態図鑑―水鳥編. ―陸鳥編 保育社.」によった。

分析対象種の確認ダムの経年比較【鳥類】(1)

地整	ダム名/巡目	ダム湖を利用する猛禽類 ミサゴ 1	2	3	4	5	猛禽類 オオワシ 1	2	3	4	5	オジロワシ 1	2	3	4	5	イヌワシ 1	2	3	4	5	オオタカ 1	2	3	4	5	クマタカ 1	2	3	4	5	ハヤブサ 1	2	3	4	5
北海道	岩尾内ダム	●	●	－	●	－	×	×	－	●	－	×	×	－	●	－	×	×	－	×	－	●	×	－	×	－	×	×	－	●	－	×	×	－	×	－
	鹿ノ子ダム	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×
	留萌ダム	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－
	大雪ダム	●	●	●	●	－	×	×	●	●	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	●	●	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	忠別ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－
	金山ダム	×	×	●	●	－	×	×	●	●	－	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	●	×	×	－	×	●	●	×	－	×	●	×	×	－
	滝里ダム	－	－	●	●	－	－	－	●	●	－	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	●	－
	桂沢ダム	×	×	×	×	－	×	●	×	●	－	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－
	通川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	●	●	●	－	×	×	×	●	－	×	×	×	●	－
	豊平峡ダム	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	●	●	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	×	－	×	×	×	●	－	●	×	●	●	－
	定山渓ダム	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	●	×	×	×	●	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－	●	×	×	●	－	×	×	×	×	－
	奥利河ダム	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×
	二風谷ダム	－	－	×	×	●	－	－	●	●	●	－	－	●	●	●	－	－	×	×	－	－	●	●	●	－	－	－	×	●	－	－	－	●	●	●
	十勝ダム	×	×	×	●	－	×	●	●	●	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	●	×	×	●	－	×	●	×	●	－	×	×	×	×	－
	札内川ダム	－	－	×	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	×	－
東北	浅瀬石川ダム	×	●	●	×	－	×	×	×	×	－	●	×	●	●	－	×	×	●	×	－	●	●	●	×	－	●	●	●	×	－	×	●	●	×	－
	四十四田ダム	×	●	●	●	－	×	●	●	●	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	●	×	×	－	×	×	×	×	－
	御所ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－	●	●	×	×	－	×	●	●	●	－
	田瀬ダム	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	●	×	●	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	●	－
	湯田ダム	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	●	×	●	×	－	×	×	×	●	－	●	●	●	×	－	×	●	●	●	－	×	×	×	●	－
	胆沢ダム	×	●	×	－	－	×	×	×	－	－	●	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	×	●	－	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－	－
	鳴子ダム	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	●	×	●	－	×	●	×	×	－	●	●	●	●	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－
	釜房ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●
	堀川ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	三春ダム	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	●	－	－	－	－	●	－	－	×	×	●	－
	摺上川ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－
	七ヶ宿ダム	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	●	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	●	－
	真野ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	木戸ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	森吉山ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	玉川ダム	×	－	●	●	●	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	●	－	×	●	●	●	－	●	●	●	●	●	－	×	×	●
	白川ダム	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	●	×	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	×	－	●	●	●	×	－	×	●	×	×	－
	長井ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	寒河江ダム	×	●	●	●	－	×	●	●	●	－	●	●	●	●	－	●	●	●	×	－	●	●	●	×	－	●	●	●	×	－	×	×	×	×	－
	月山ダム	－	－	×	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	●	－
関東	矢木沢ダム	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×
	藤原ダム	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	×	●
	奈良俣ダム	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●
	相俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	×	●
	薗原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●
	品木ダム	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×
	下久保ダム	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●
	草木ダム	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●
	渡良瀬遊水地	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●
	川俣ダム	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	×	×	●	●	●	●	×	×	×	●	×	●
	川治ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	●	●	●	×	●	×	×	●	×	●	×	●
	湯西川ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	五十里ダム	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×
	二瀬ダム	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	荒川調節池	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	×
	滝沢ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●
	浦山ダム	－	－	●	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	×	●	－	－	●	●	●	－	－	●	●	●
	宮ヶ瀬ダム	－	－	●	●	－	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	－	－	－	●	●	●	－	－	●	●	●
北陸	横川ダム	－	－	－	●	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	●
	大石ダム	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●
	大川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	×	×	－	×	×	●	×	－	×	●	●	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－
	日中ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	大町ダム	×	－	×	×	－	●	－	×	×	－	×	－	×	×	－	×	－	×	×	－	×	－	●	×	－	●	－	×	●	－	×	－	×	●	－
	三国川ダム	×	×	－	×	－	×	×	－	×	－	×	×	－	×	－	●	●	－	●	－	●	×	－	●	－	●	－	×	●	－	×	×	×	●	－
	宇奈月ダム	－	－	●	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－	－	×	●	●	－	－	－	×	●	－	－	－	●	●	－
	手取川ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●
中部	長島ダム	－	－	－	×	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	●	●	－	－	－	●	●	－	－	－	×	×
	美和ダム	×	●	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	●	●	●	●	－	×	×	×	●	－
	小渋ダム	●	●	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	×	－	●	●	●	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	●	－
	新豊根ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－
	矢作ダム	×	●	●	●	－	×	×	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	×	－	●	●	●	●	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－
	小里川ダム	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	味噌川ダム	－	×	×	●	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－
	丸山ダム	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－
	阿木川ダム	●	●	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	×	×	×	－	×	×	●	●	－	×	×	●	×	－
	岩屋ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－	●	●	●	●	－	●	×	●	×	－
	徳山ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－
	横山ダム	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	×	×	●	－	●	×	●	●	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－
	蓮ダム	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×
近畿	天ヶ瀬ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●
	日吉ダム	－	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	×	－	●	●	×	－	－	●	●	●
	比奈知ダム	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	●	×	－	－	●	×	×	－	－	×	●	×
	高山ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	青蓮寺ダム	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	×	×	×	×	●	×	×	●	●
	室生ダム	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●
	布目ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×
	一庫ダム	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●
	大滝ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	猿谷ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×
	九頭竜ダム	×	●	●	●	－	×	×	●	×	－	●	●	×	●	－	●	●	×	●	－	●	×	×	●	－	×	×	●	●	－	×	×	×	●	－
	真名川ダム	×	●	×	●	－	×	×	×	×	－	×	●	×	×	－	×	●	×	×	－	●	×	●	×	－	●	●	●	●	－	×	×	●	●	－
中国	殿ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●
	菅沢ダム	×	●	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	●	×	－	●	●	●	×	－	×	×	●	×	－
	尾原ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×
	志津見ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×
	土師ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	●	×	●	×	●	×	●	×
	灰塚ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×
	苫田ダム	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－
	八田原ダム	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	●	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－
	温井ダム	－	－	－	●	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－	－	－	－	×
	弥栄ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－
	鳥地川ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	×	×	－	×	●	×	×	－	×	●	×	×	－
四国	早明浦ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	×	×	●	●	×	×	●	×	●
	池田ダム	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●
	富郷ダム	－	－	●	●	●	－	－	●	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	●	×	×	●	－	－	●	●	●	－	－	●	●	●
	柳瀬ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	●
	新宮ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●
	長安口ダム	－	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	●	－	－	－	●	●	－	－	×	●	●
	石手川ダム	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×
	鹿野川ダム	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－
	野村ダム	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	×	●	－	×	×	●	●	－	×	●	×	×	－
	大渡ダム	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－
	中筋川ダム	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	×	－	－	●	×	×	－	－	●	×	×	－
九州	那馬溪ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	●	－	×	●	●	×	－	×	×	●	●	－
	下筌ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	×	×	－	×	●	●	●	－	×	×	×	●	－
	松原ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	●	●	－
	大山ダム	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－
	寺内ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	×	－	●	●	●	●	－	×	●	×	×	－
	巨勢川調整池	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	厳木ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●
	鳥瀬川ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	×
	竜門ダム	－	－	●	●	－	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	×	●	－	－	●	●	×	－	－	●	×	×
	緑川ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×
	鶴田ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	×	－	×	●	●	×	－	×	×	×	●	－
沖縄	辺野喜ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	×	－
	普久川ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－
	安波ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－
	新川ダム	×	●	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	×	－
	福地ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－
	大保ダム	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－
	羽地ダム	－	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	×
	漢那ダム	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	●	×	－
	倉武ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
確認ダム数		31	52	66	84	35	4	3	7	9	3	13	15	20	23	4	7	12	12	6	1	43	55	68	48	26	35	48	53	64	35	12	20	41	43	30
調査ダム数		81	83	96	111	53	81	83	96	111	53	81	83	96	111	53	81	83	96	111	53	81	83	96	111	53	81	83	96	111	53	81	83	98	111	53

凡例)●:確認　×:未確認　－:未調査　※「巡目」については 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28～年度を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【鳥類】(2)

地整	項目	国外外来種																									内水面漁業との関わり					今回
	種名	ガビチョウ					ヒゲガビチョウ					カオグロガビチョウ					カオジロガビチョウ					ソウシチョウ					カワウ					対象
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	ダム
北海道	岩尾内ダム	×	×	―	×	―	×	×	―	×	―	×	×	―	×	―	×	×	―	×	―	×	×	―	×	―	×	×	―	●	―	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	留萌ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	
	大雪ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	忠別ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	
	金山ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	×	●	―	
	滝里ダム	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	●	―	
	桂沢ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	漁川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	豊平峡ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	×	×	―	
	定山渓ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	◎
	二風谷ダム	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	●	
	十勝ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	札内川ダム	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
東北	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	×	×	―	
	四十四田ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	●	●	―	
	御所ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	×	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	●	●	―	
	田瀬ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	●	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	●	―	
	湯田ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	胆沢ダム	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	
	鳴子ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	●	―	
	釜房ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	
	堀川ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	三春ダム	―	●	●	●	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	●	●	●	―	
	摺上川ダム	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	
	七ヶ宿ダム	×	×	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	×	●	●	―	
	真野ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	木戸ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	森吉山ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	玉川ダム	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	●	
	白川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	●	●	―	
	長井ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	寒河江ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	●	―	
	月山ダム	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
	奈良俣ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	相俣ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	薗原ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	品木ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	下久保ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	草木ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	川俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	川治ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	湯西川ダム	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	
	五十里ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
	二瀬ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	×	●	●	●	
	荒川調節池	―	―	×	●	●	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	●	●	●	
	滝沢ダム	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	●	
	浦山ダム	―	―	●	●	●	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	×	×	●	―	―	●	●	×	―	―	●	●	●	
	宮ヶ瀬ダム	―	―	●	●	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	●	―	―	―	●	●	―	
北陸	横川ダム	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	●	●	◎
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	大川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	
	日中ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	大町ダム	×	―	×	×	―	×	―	×	×	―	×	―	×	×	―	×	―	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	×	●	―	
	三国川ダム	×	×	―	×	―	×	×	―	×	―	×	×	―	×	―	×	×	―	×	―	×	×	―	×	―	×	×	―	●	―	
	宇奈月ダム	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
	手取川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
中部	長島ダム	―	―	―	×	●	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	●	×	―	―	―	●	●	
	美和ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	●	●	―	
	小渋ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	●	●	―	
	新豊根ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	
	矢作ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	
	小里川ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	
	味噌川ダム	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	●	×	―	
	丸山ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	
	阿木川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	
	岩屋ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	
	徳山ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	
	横山ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	
	連ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	◎
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	日吉ダム	―	―	×	×	●	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	●	●	●	
	比奈知ダム	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	●	×	―	―	●	●	●	
	高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	室生ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	布目ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
	一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	
	大滝ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	猿谷ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	◎
	九頭竜ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	
	真名川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	●	●	―	
中国	殿ダム	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	●	●	◎
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	―	●	●	●	●	
	尾原ダム	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	
	志津見ダム	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	●	
	土師ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	◎
	灰塚ダム	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	●	◎
	吉田ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	
	八田原ダム	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	●	●	―	
	温井ダム	―	―	―	×	●	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	●	―	―	―	●	●	◎
	弥栄ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	
	鳥地川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	◎
	池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	◎
	富郷ダム	―	―	×	×	×	―	―	×	×	●	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	●	―	―	●	●	●	◎
	柳瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	◎
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	◎
	長安口ダム	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	●	―	―	―	●	●	◎
	石手川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	
	鹿野川ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	●	●	―	
	野村ダム	×	×	×	×	―	×	×	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	
	大渡ダム	×	×	×	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	
	中筋川ダム	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	●	●	●	―	
九州	耶馬渓ダム	×	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	●	●	●	●	―	
	下筌ダム	×	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	●	×	―	●	●	●	●	―	
	松原ダム	×	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	●	●	●	●	―	
	大山ダム	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	●	―	
	寺内ダム	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	×	×	●	●	―	
	巨勢川調整池	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	厳木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	◎
	嘉瀬川ダム	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	●	―	―	―	―	●	―	
	竜門ダム	―	―	●	●	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	●	●	―	―	―	●	●	―	
	緑川ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	
	鶴田ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	●	×	―	●	●	●	●	―	
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	普久川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	安波ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	新川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	●	―	
	福地ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	×	×	―	
	大保ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	
	羽地ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	
	漢那ダム	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	●	×	―	
	金武ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
確認ダム数		1	5	11	15	16	0	0	1	2	4	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	1	8	10	16	22	19	36	66	89	51	
調査ダム数		81	83	96	111	53	81	83	96	111	53	81	83	96	111	53	81	83	96	111	52	81	83	96	111	53	81	83	96	111	53	

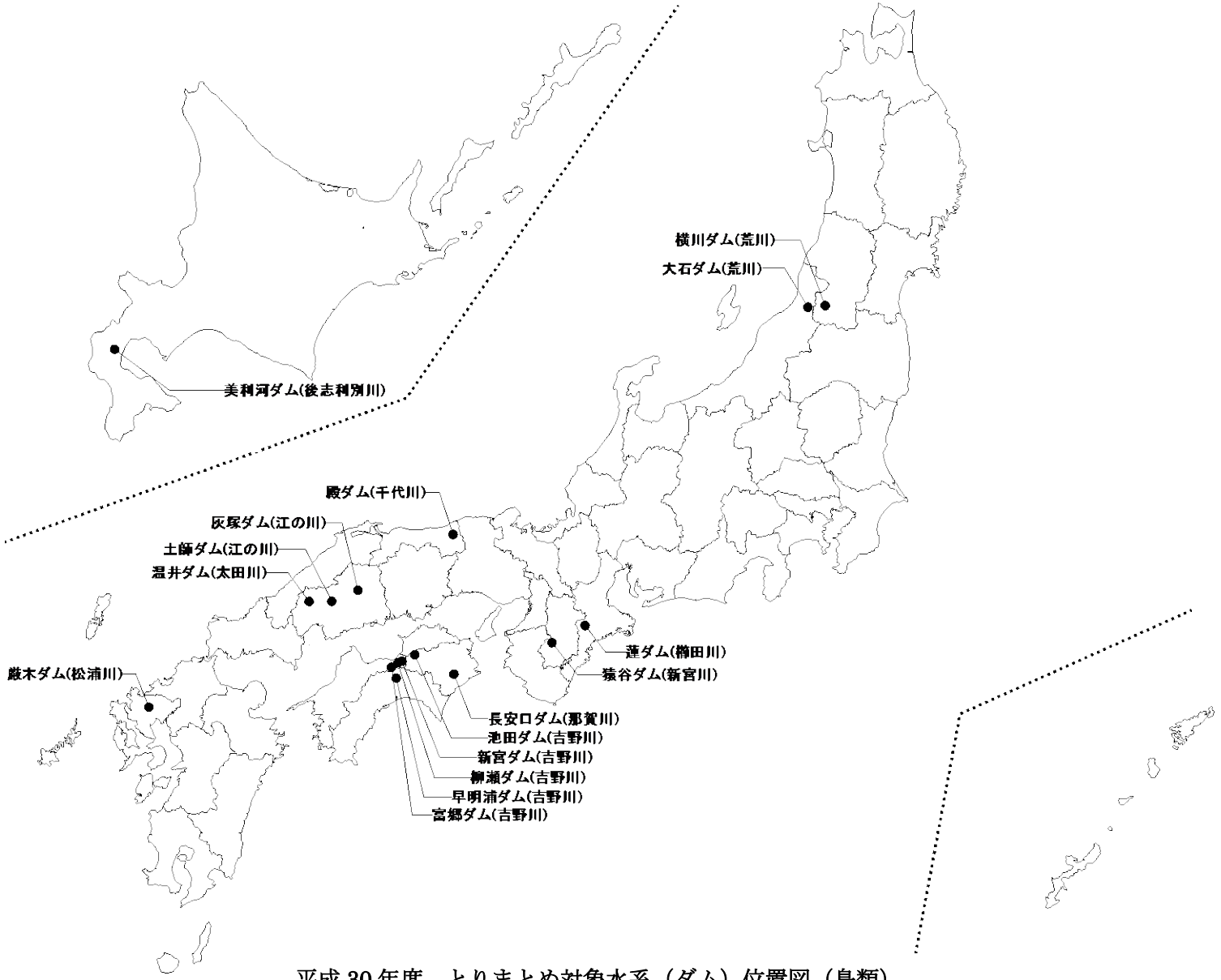
凡例)●:確認　×:未確認　―:未調査　※「巡目」については 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28～年度を指す。

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（鳥類1）

地方	ダム名	現地調査実施日	調査時期					調査地区数													夜間調査
								ダム湖			ダム湖周辺				流入河川	下流河川	その他				
			春渡り期	繁殖期	秋渡り期	越冬期	その他	湖面	水位変動域	その他	エコトーン	樹林内	広域定点	その他			地形改変箇所	環境創出箇所	その他		
北海道	美利河ダム	平成30年4月26日、5月1～2日、10～11日、6月20～21日、10月3日、23日、12月19日	○	○	○	○	－	○	－	－	－	2	－	－	2	－	－	－	－	○
北陸	横川ダム	平成30年6月4日～6日、9月25日～26日、11月19日～20日	－	○	○	○	－	○	○	－	1	3	5	－	1	1	－	1	－	○
	大石ダム	平成30年6月6日～7日、9月26日～28日、11月20日～21日	－	○	○	○	－	○	－	－	1	4	1	－	－	－	－	－	－	○
中部	蓮ダム	平成30年5月21日～23日、10月2日～4日、平成31年1月21日～23日、3月1日～3日	○	○	○	○	－	○	○	－	1	－	1	－	2	1	－	－	－	○
近畿	猿谷ダム	平成30年5月21日～5月24日、平成31年1月18日、21日～23日	－	○	－	○	－	○	○	－	1	2	2	－	1	1	－	－	－	○
中国	殿ダム	平成30年6月13日～6月15日、平成31年1月11日、16日～18日	－	○	－	○	－	○	○	－	－	4	－	－	1	1	1	－	－	－
	土師ダム	平成30年１月24日～25日、平成30年4月24日、5月16日～18日、10月10日	○	○	○	○		○	○	○	1	2	－	－	1	－	－	1	－	○
	灰塚ダム	平成30年１月22日～24日、2月2日、2月26日～28日 平成30年5月14日～16日、6月13日～15日	－	○	－	○	－	○	○	－	1	3	3	－	1	1	－	1	－	○
	温井ダム	平成30年6月3日～6月5日、平成31年1月28日～30日	－	○	－	○	－	○		－	1	2	－	－	1		1	－	－	－

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（鳥類2）

地方	ダム名	現地調査実施日	調査時期					調査地区数														夜間調査
								ダム湖			ダム湖周辺				流入河川	下流河川	その他					
			春渡り期	繁殖期	秋渡り期	越冬期	その他	湖面	水位変動域	その他	エコトーン	樹林内	広域定点	その他			地形改変箇所	環境創出箇所	その他		
四国	早明浦ダム	平成30年5月18日～5月22日（繁殖期）、6月19日～6月20日、6月27日、7月18日～7月19日（広域定点）、平成31年1月24日～1月28日（越冬期）	－	○	－	○	○	○	○	○	1	－	5	－	2	1	－	－	－	○
	池田ダム	平成30年5月22日～5月26日（繁殖期）、6月25日～6月26日、7月16日～7月17日（広域定点）、平成31年1月21日～1月24日（越冬期）	－	○	－	○	○	○	－	－	1	1	3	－	1	1	－	－	－	○
	富郷ダム	平成30年5月25日～5月28日（繁殖期）、6月21日～6月22日、7月20日～7月21日（広域定点）、平成31年1月21日～1月24日（越冬期）	－	○	－	○	○	○	○	－	1	1	3	－	2	1	－	1	－	○
	柳瀬ダム	平成30年5月10～11日（広域定点）、6月7～8日（繁殖期）、7月10～11日（広域定点）、平成31年2月4～5日（越冬期）、3月8日（広域定点）	－	○	－	○	－	○	○	－	1	1	3	1	1	－	－	－	－	○
	新宮ダム	平成30年5月21日～5月24日（繁殖期）、6月23日～6月24日、7月14日～7月15日（広域定点）、平成31年1月24日～1月27日（越冬期）	－	○	－	○	○	○	○	－	1	1	3	－	2	1	－	－	－	○
	長安口ダム	平成30年6月4日～6日、6月15日、平成31年1月16日～17日、1月28日	－	○	－	○	－	○	○	－	－	2	1	－	2	1	－	－	－	○
九州	厳木ダム	平成30年5月22日～31日、9月21日、25日～26日、10月5日、平成31年1月17日、21日～22日、28日～29日	－	○	－	○	－	○		－	1	2		－	1	1	－	－	－	○



平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（鳥類）

※ダム名（水系名）

6. 両生類・爬虫類・哺乳類調査の概要

6.1 調査結果の概要

(1) 確認種数（両生類）

平成 30 年度に両生類調査が実施された 9 ダムにおいて、2 目 8 科 24 種の両生類が確認されました。「日本産野生生物目録　脊椎動物編（環境庁,1993)」には、59 種の両生類が掲載されており、今回確認された種数は、その約 41%に相当します。

確認された両生類のうち、最も多くのダムで確認された種はニホンアマガエルであり、7 ダムで確認されました。

水辺に生息するサンショウウオ類は 9 種が確認されました。トウホクサンショウウオが東北の森吉山ダムと北陸の大川ダム、エゾサンショウウオが北海道の 3 ダム、オオサンショウウオが中国の尾原ダムで確認されました。また、東北の森吉山ダムではトウホクサンショウウオの他クロサンショウウオ、キタオウシュウサンショウウオが確認されました。

(2) 確認種数（爬虫類）

平成 30 年度に爬虫類調査が実施された 9 ダムにおいて、2 目 8 科 16 種の爬虫類が確認されました。「日本産野生生物目録　脊椎動物編（環境庁,1993)」には、87 種の爬虫類が掲載されており、今回確認された種数は、その約 18%に相当します。

確認された爬虫類のうち、最も多くのダムで確認された種は、ニホンカナヘビ、アオダイショウであり、7 ダムで確認されました。

(3) 確認種数（哺乳類）

平成 30 年度に哺乳類調査が実施された 9 ダムにおいて、7 目 17 科 60 種の哺乳類が確認されました。「日本産野生生物目録　脊椎動物編（環境庁,1993)」には、188 種の哺乳類が掲載されており、今回確認された種数は、その約 32%に相当します。

確認された哺乳類のうち、最も多くのダムで確認された種はジネズミ、ヒミズ、モモジロコウモリ、ノウサギ、ホンドアカネズミ、ホンドヒメネズミ、ホンドタヌキ、ホンドキツネ、ホンドテン、ニホンアナグマであり、6 ダムで確認されました。

北海道のみに生息する種では、ヒメトガリネズミ、オオアシトガリネズミ、エゾユキウサギ、エゾリス、エゾシマリス、エゾモモンガ、エゾヤチネズミ、エゾアカネズミ、エゾヒメネズミ、エゾヒグマ、エゾタヌキ、キタキツネ、エゾクロテン、エゾシカが北海道の 3 ダム全てで確認されました。

(4) 重要種（両生類・爬虫類・哺乳類）

今回とりまとめを行った 9 ダムでは、両生類・爬虫類・哺乳類を合わせて 8 目 13 科 20 種の重要種 注) が確認されました。国の特別天然記念物に該当している種として、オオサンショウウオ、カモシカが確認されました。

（注）重要種について

本資料においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を重要種としました。

・「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

・「環境省レッドリスト 2019（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト 2019：平成 31 年 1 月 24 日報道発表資料）の掲載種

絶滅危惧ⅠA 類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

絶滅危惧ⅠB 類（EN）：ⅠA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種

準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種

絶滅のおそれのある地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

(5) 国外外来種等（両生類・爬虫類・哺乳類）

1) 国外外来種の確認状況

今回とりまとめを行った 9 ダムでは、3 目 6 科 6 種の国外外来種[注 1)]が確認されました。

確認された外来種のうち、最も多くのダムで確認された種はドブネズミ、アライグマであり、4 ダムで確認されました。

2) 特定外来生物等の確認状況

外来生物法で特定外来生物[注 2)]に指定されている種として、ヌートリア、アライグマ、ミンクの 3 種が確認されました。生態系被害防止外来種リスト[注 3)]掲載種としては、確認された外来種 6 種全てが該当しました。

（注）国外外来種の選定基準について

注 1)　外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、他の場所から持ち込まれた種は「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。また、国外外来種の選定は、Ⅰ-9～11 ページに掲載した文献及びⅠ-12～13 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

注 2)　特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(2005 年 6 月 1 日施行)』により、輸入や飼養等が規制される生物(生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官なども含まれる)です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています。

注 3)　生態系被害防止外来種リスト（我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト）とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省及び農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性及び社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。また、魚類、植物、哺乳類、両生類、爬虫類、陸上昆虫類においては、国内外来種も一部選定されています。

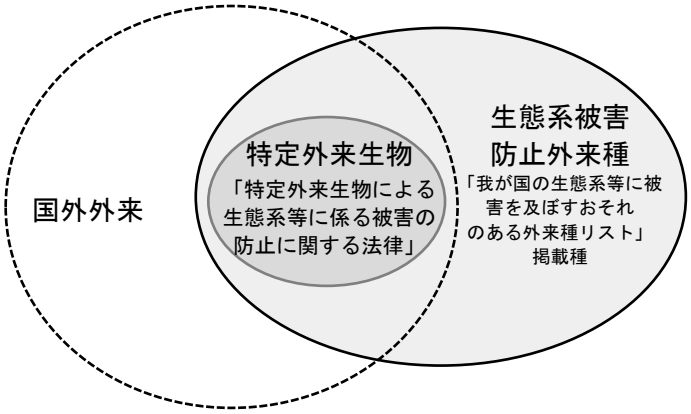


図　（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

両生類確認種一覧（平成 30 年度）

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道			東北	北陸	近畿	中国			確認ダム数
					鹿ノ子ダム	十勝ダム	札内川ダム	森吉山ダム	大川ダム	大滝ダム	志津見ダム	尾原ダム	弥栄ダム	
1	有尾目	サンショウウオ科	トウホクサンショウウオ	*Hynobius lichenatus*				●	●					2
2			クロサンショウウオ	*Hynobius nigrescens*				●						1
3			エゾサンショウウオ	*Hynobius retardatus*	●	●	●							3
4			ブチサンショウウオ	*Hynobius naevius*							●		●	2
5			コガタブチサンショウウオ	*Hynobius stejnegeri*						●				1
6			ハコネサンショウウオ	*Onychodactylus japonicus*					●					1
7			キタオウシュウサンショウウオ	*Onychodactylus nipponoborealis*				●						1
8			バンダイハコネサンショウウオ	*Onychodactylus intermedius*					●					1
–			ハコネサンショウウオ属	*Onychodactylus* sp.					○					1
9		オオサンショウウオ科	オオサンショウウオ	*Andrias japonicus*								●		1
10		イモリ科	アカハライモリ	*Cynops pyrrhogaster*				●	●	●	●	●	●	6
11	無尾目	ヒキガエル科	ニホンヒキガエル	*Bufo japonicus japonicus*						●	●	●	●	4
12			アズマヒキガエル	*Bufo japonicus formosus*				●	●					2
13			ナガレヒキガエル	*Bufo torrenticola*						●				1
14		アマガエル科	ニホンアマガエル	*Hyla japonica*	●	●		●	●		●	●	●	7
15		アカガエル科	タゴガエル	*Rana tagoi tagoi*				●	●	●	●	●	●	6
16			ニホンアカガエル	*Rana japonica*							●		●	2
17			ヤマアカガエル	*Rana ornativentris*				●	●		●	●	●	5
18			エゾアカガエル	*Rana pirica*	●	●	●							3
–			アカガエル属	*Rana* sp.									○	1
19			トノサマガエル	*Pelophylax nigromaculatus*				●	●		●	●	●	5
–			トノサマガエル属	*Pelophylax* sp.					○					1
20			ツチガエル	*Glandirana rugosa*				●	●	●	●	●	●	6
21		ヌマガエル科	ヌマガエル	*Fejervarya kawamurai*							●		●	2
22		アオガエル科	シュレーゲルアオガエル	*Rhacophorus schlegelii*				●	●	●	●	●	●	6
23			モリアオガエル	*Rhacophorus arboreus*				●	●				●	3
24			カジカガエル	*Buergeria buergeri*				●	●	●	●	●	●	6
確認種数					3	3	2	13	13	8	12	10	13	

注 1）○は当該ダムにおいて種数としてカウントしていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。
注 2）▲▲属、□□科、××目という表記は、各下位の分類階級まで同定されていないものである。

爬虫類確認種一覧（平成 30 年度）

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道			東北	北陸	近畿	中国			確認ダム数
					鹿ノ子ダム	十勝ダム	札内川ダム	森吉山ダム	大川ダム	大滝ダム	志津見ダム	尾原ダム	弥栄ダム	
1	カメ目	イシガメ科	ニホンイシガメ	*Mauremys japonica*							●	●	●	3
2			クサガメ	*Mauremys reevesii*								●	●	2
–			イシガメ属	*Mauremys* sp.								○		1
3		ヌマガメ科	ミシシッピアカミミガメ	*Trachemys scripta elegans*									●	1
4		スッポン科	ニホンスッポン	*Pelodiscus sinensis*							●	●		2
–		–	カメ目	Testudines						○				1
5	有鱗目	ヤモリ科	ニホンヤモリ	*Gekko japonicus*						●	●	●	●	4
6			タワヤモリ	*Gekko tawaensis*									●	1
–			ヤモリ属	*Gekko* sp.									○	1
7		トカゲ科	ニホントカゲ	*Plestiodon japonicus*								●	●	2
8			ヒガシニホントカゲ	*Plestiodon finitimus*				●	●					2
–			トカゲ属	*Plestiodon* sp.						○				1
9		カナヘビ科	ニホンカナヘビ	*Takydromus tachydromoides*			●	●	●	●	●	●	●	7
10		ナミヘビ科	シマヘビ	*Elaphe quadrivirgata*	●			●	●		●	●	●	6
11			アオダイショウ	*Elaphe climacophora*		●		●	●	●	●	●	●	7
–			ナメラ属	*Elaphe* sp.							○			1
12			ジムグリ	*Euprepiophis conspicillatus*				●	●	●	●	●	●	6
13			シロマダラ	*Dinodon orientale*					●		●	●	●	4
14			ヒバカリ	*Hebius vibakari vibakari*							●	●	●	3
15			ヤマカガシ	*Rhabdophis tigrinus*				●	●	●	●	●	●	6
16		クサリヘビ科	ニホンマムシ	*Gloydius blomhoffii*				●	●	●	●	●	●	6
確認種数					1	1	1	7	8	6	11	13	14	

注 1）○は当該ダムにおいて種数としてカウントしていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。
注 2）▲▲属、□□科、××目という表記は、各下位の分類階級まで同定されていないものである。

哺乳類確認種一覧（平成 30 年度）

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道			東北	北陸	近畿	中国			確認ダム数
					鹿ノ子ダム	十勝ダム	札内川ダム	森吉山ダム	大川ダム	大滝ダム	志津見ダム	尾原ダム	弥栄ダム	
1	モグラ目（食虫目）	トガリネズミ科	ヒメトガリネズミ	*Sorex gracillimus*	●	●	●							3
2			バイカルトガリネズミ	*Sorex caecutiens*	●	●								2
3			オオアシトガリネズミ	*Sorex unguiculatus*	●	●	●							3
–			トガリネズミ属	*Sorex* sp.			○							1
4			ジネズミ	*Crocidura dsinezumi*				●	●	●	●	●	●	6
5			カワネズミ	*Chimarrogale platycephala*				●						1
6		モグラ科	ヒミズ	*Urotrichus talpoides*				●	●	●	●	●	●	6
7			アズマモグラ	*Mogera imaizumii*				●	●					2
8			コウベモグラ	*Mogera wogura*							●	●		2
–			モグラ属	*Mogera* sp.							○	○	○	3
–			モグラ科	Talpidae				○	○	○				3
9	コウモリ目（翼手目）	キクガシラコウモリ科	コキクガシラコウモリ	*Rhinolophus cornutus*		●		●		●			●	4
10			キクガシラコウモリ	*Rhinolophus ferrumequinum*			●	●	●			●	●	5
11		ヒナコウモリ科	ヒメホオヒゲコウモリ	*Myotis ikonnikovi*	●		●							2
12			ウスリホオヒゲコウモリ	*Myotis gracilis*			●							1
13			カグヤコウモリ	*Myotis frater*		●								1
14			モモジロコウモリ	*Myotis macrodactylus*		●	●	●			●	●	●	6
15			ドーベントンコウモリ	*Myotis daubentonii*			●							1
–			ホオヒゲコウモリ属	*Myotis* sp.			○							1
16			アブラコウモリ	*Pipistrellus abramus*									●	1
17			ヤマコウモリ	*Nyctalus aviator*	●									1
18			ヒメホリカワコウモリ	*Eptesicus nilssonii*			●							1
19			チチブコウモリ	*Barbastella leucomelas*		●								1
20			ウサギコウモリ	*Plecotus sacrimontis*	●		●	●						3
21			ユビナガコウモリ	*Miniopterus schreibersi*				●				●		2
22			コテングコウモリ	*Murina ussuriensis*	●	●	●	●	●					5
23			テングコウモリ	*Murina leucogaster*		●								1
–			ヒナコウモリ科	Vespertilionidae		○	○	○	○	○	○	○	○	8
–		–	コウモリ目（翼手目）	Chiroptera	○	○	○	○	○	○		○	○	8
24	サル目（霊長目）	オナガザル科	ニホンザル	*Macaca fuscata fuscata*						●		●		2
25	ウサギ目	ウサギ科	エゾユキウサギ	*Lepus timidus ainu*	●	●	●							3
26			ノウサギ	*Lepus brachyurus*				●	●	●	●	●	●	6
27	ネズミ目（齧歯目）	リス科	エゾリス	*Sciurus vulgaris orientis*	●	●	●							3
28			ニホンリス	*Sciurus lis*				●	●	●	●	●		5
29			エゾシマリス	*Tamias sibiricus lineatus*	●	●	●							3
30			ホンドモモンガ	*Pteromys momonga*				●	●				●	3
31			エゾモモンガ	*Pteromys volans orii*	●	●	●							3
32			ムササビ	*Petaurista leucogenys*				●	●	●		●	●	5
–			リス科	*Sciuridae*	○				○					2
33		ネズミ科	エゾヤチネズミ	*Myodes rufocanus bedfordiae*	●	●	●							3
34			ミヤマムクゲネズミ	*Myodes rex montanus*			●							1
–			ヤチネズミ属	*Myodes* sp.		○	○							2
35			ハタネズミ	*Microtus montebelli*				●	●			●		3
36			ホンドアカネズミ	*Apodemus speciosus speciosus*				●	●	●	●	●	●	6
37			エゾアカネズミ	*Apodemus speciosus ainu*	●	●	●							3
38			ホンドヒメネズミ	*Apodemus argenteus argenteus*				●	●	●	●	●	●	6
39			エゾヒメネズミ	*Apodemus argenteus hokkaidi*	●	●	●							3
–			アカネズミ属	*Apodemus* sp.	○	○	○							3
40			カヤネズミ	*Micromys minutus*						●	●	●	●	4
41			ドブネズミ	*Rattus norvegicus*			●	●			●		●	4
–			クマネズミ属	*Rattus* sp.							○			1
–			ネズミ科	Muridae	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9
42		ヌートリア科	ヌートリア	*Myocastor coypus*							●	●		2
43	ネコ目（食肉目）	クマ科	エゾヒグマ	*Ursus arctos yesoensis*	●	●	●							3
44			ツキノワグマ	*Ursus thibetanus japonicus*				●	●	●	●			4
45		アライグマ科	アライグマ	*Procyon lotor*	●	●				●		●		4
–			アライグマ属	*Procyon* sp.						○				1
46		イヌ科	ホンドタヌキ	*Nyctereutes procyonoides viverrinus*				●	●	●	●	●	●	6
47			エゾタヌキ	*Nyctereutes procyonoides albus*	●	●	●							3
48			ホンドキツネ	*Vulpes vulpes japonica*				●	●	●	●	●	●	6
49			キタキツネ	*Vulpes vulpes schrencki*	●	●	●							3
50		イタチ科	ホンドテン	*Martes melampus melampus*				●	●	●	●	●	●	6
51			エゾクロテン	*Martes zibellina brachyura*	●	●	●							3
52			ホンドイタチ	*Mustela itatsi itatsi*				●	●		●	●	●	5
53			キタイイズナ	*Mustela nivalis nivalis*	●		●							2
54			ミンク	*Mustela vison*			●							1
–			イタチ属	*Mustela* sp.		○	○		○	○	○	○	○	7
55			ニホンアナグマ	*Meles meles anakuma*				●	●	●	●	●	●	6
–			イタチ科	Mustelidae		○	○	○	○	○	○	○	○	8
56		ジャコウネコ科	ハクビシン	*Paguma larvata*				●	●	●				3
57	ウシ目（偶蹄目）	イノシシ科	ニホンイノシシ	*Sus scrofa leucomystax*					●	●	●	●	●	5
58		シカ科	ホンシュウジカ	*Cervus nippon centralis*					●	●	●			3
59			エゾシカ	*Cervus nippon yesoensis*	●	●	●							3
60		ウシ科	カモシカ	*Capricornis crispus*				●	●	●				3
–		–	ウシ目（偶蹄目）	Artiodactyla				○	○					2
確認種数					21	22	26	26	22	20	19	22	19	

注 1）○は当該ダムにおいて種数としてカウントしていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。
注 2）▲▲属、□□科、××目という表記は、各下位の分類階級まで同定されていないものである。

両生類・爬虫類・哺乳類重要種一覧（平成 30 年度）

No.	目和名	科和名	種和名	学名	①	②	③	北海道			東北	北陸	近畿	中国			確認ダム数
								鹿ノ子ダム	十勝ダム	札内川ダム	森吉山ダム	大川ダム	大滝ダム	志津見ダム	尾原ダム	弥栄ダム	
1	有尾目	サンショウウオ科	トウホクサンショウウオ	*Hynobius lichenatus*			NT				●	●					2
2			クロサンショウウオ	*Hynobius nigrescens*			NT				●						1
3			エゾサンショウウオ	*Hynobius retardatus*			DD	●	●	●							3
4			ブチサンショウウオ	*Hynobius naevius*			NT							●		●	2
5			コガタブチサンショウウオ	*Hynobius stejnegeri*			NT						●				1
6			バンダイハコネサンショウウオ	*Onychodactylus intermedius*			NT					●					1
7		オオサンショウウオ科	オオサンショウウオ	*Andrias japonicus*	特天		VU								●		1
8		イモリ科	アカハライモリ	*Cynops pyrrhogaster*			NT				●	●	●	●	●	●	6
9	無尾目	アカガエル科	トノサマガエル	*Pelophylax nigromaculatus*			NT				●	●		●	●	●	5
10	カメ目	イシガメ科	ニホンイシガメ	*Mauremys japonica*			NT							●	●	●	3
11		スッポン科	ニホンスッポン	*Pelodiscus sinensis*			DD							●	●		2
12	有鱗目	ヤモリ科	タワヤモリ	*Gekko tawaensis*			NT									●	1
13	コウモリ目（翼手目）	ヒナコウモリ科	ウスリホオヒゲコウモリ	*Myotis gracilis*			VU			●							1
14			ヤマコウモリ	*Nyctalus aviator*			VU	●									1
15	ネズミ目（齧歯目）	リス科	ニホンリス	*Sciurus lis*			LP				○	○	○	●	●		2
16			エゾシマリス	*Tamias sibiricus lineatus*			DD	●	●	●							3
17		ネズミ科	ミヤマムクゲネズミ	*Myodes rex montanus*			NT			●							1
18	ネコ目（食肉目）	クマ科	ツキノワグマ	*Ursus thibetanus japonicus*			LP				○	○	○	●			1
19		イタチ科	エゾクロテン	*Martes zibellina brachyura*			NT	●	●	●							3
20	ウシ目（偶蹄目）	ウシ科	カモシカ	*Capricornis crispus*	特天						●	●	●				3
確認種数								4	3	5	5	5	3	7	6	5	

凡例）

選定基準

①文化財保護法

特天：国指定特別天然記念物　　天然：天然記念物

②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕（平成 5 年）

③環境省レッドリスト 2019（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）（環境省レッドリスト 2019：平成 31 年 1 月 24 日報道発表資料）

CR ： 絶滅危惧ⅠA類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN ： 絶滅危惧ⅠB類 － ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

VU ： 絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種

NT ： 準絶滅危惧 － 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD ： 情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種

LP ： 絶滅のおそれのある地域個体群 －地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの（○は LP に指定されていない地域であり種数としてカウントしていない）

両生類・爬虫類・哺乳類国外外来種一覧（平成 30 年度）

No.	目和名	科和名	種和名	学名	外来種	北海道			東北	北陸	近畿	中国			確認ダム数
						鹿ノ子ダム	十勝ダム	札内川ダム	森吉山ダム	大川ダム	大滝ダム	志津見ダム	尾原ダム	弥栄ダム	
1	カメ目	ヌマガメ科	ミシシッピアカミミガメ	*Trachemys scripta elegans*	総合対策(緊急)									●	1
2	ネズミ目（齧歯目）	ネズミ科	ドブネズミ	*Rattus norvegicus*	総合対策(重点)			◎	◎			◎		◎	4
3		ヌートリア科	ヌートリア	*Myocastor coypus*	特定 総合対策(緊急)							◎	◎		2
4	ネコ目（食肉目）	アライグマ科	アライグマ	*Procyon lotor*	特定 総合対策(緊急)	◎	◎				◎		◎		4
5		イタチ科	ミンク	*Mustela vison*	特定 総合対策(重点)			●							1
6		ジャコウネコ科	ハクビシン	*Paguma larvata*	総合対策(重点)				◎	●	◎				3
確認種数						1	1	2	2	1	2	2	2	2	

注）●◎は確認（うち◎は、P6-47～P6-51 に示す分析対象種のうち、当該ダム等で今回初確認）を示す。

凡例）

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種

特定外来：「特定外来生物法」における特定外来生物

未判定：「特定外来生物法」における未判定外来生物

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）掲載種」

定着予防（侵入予防）：国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種。

定着予防（その他）：侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種。

総合対策（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種。

総合対策（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種。

総合対策（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種。

産業管理：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種。

6.2 生物多様性

日本の生物多様性の危機の原因の一つとして、「外来種等人為的に持ち込まれたものによる生態系の攪乱」があげられています。

両生類・爬虫類・哺乳類では、ペットや家畜等として輸入された種のほか、本来は日本に生息しない国外の生物種が侵入し、自然界へ広がっている例が数多くみられます。

国外外来種が生態的に優勢な場合、在来の種が排除されたり、置き換わったりすることがあります。また、タイワンザルとニホンザルのように自然界では起こらない交雑によって雑種が生まれ、地域で保有されている固有の遺伝子が喪失することが懸念されています。そのほか、在来の小動物や植物等を捕食することによる、地域生態系への影響についても指摘されています。

ここでは、人為的な生態系の攪乱状況を明らかにするために、国外外来種で、特定外来生物に指定されているウシガエル、シロアゴガエル、ヌートリア、アライグマ、マスクラット、ミンク、フイリマングース及び生態系被害防止外来種リスト掲載種であるミシシッピアカミミガメ、ハクビシンの確認状況について整理しました。

(1) 国外外来種の分布状況（生物多様性への攪乱）

・特定外来生物に指定されたヌートリアを 2 ダムで、アライグマを 4 ダムで、ミンクを 1 ダムで確認

地域生態系への影響や遺伝子攪乱などが懸念されている国外外来種について、確認状況を整理しました。今回とりまとめを行った 9 ダムでは、特定外来生物に指定されているヌートリアが 2 ダムで、アライグマが 4 ダムで、ミンクが 1 ダムで確認されました。また、生態系被害防止外来種リスト掲載種であるミシシッピアカミミガメが 1 ダムで、ハクビシンが 3 ダムで確認されました。ヌートリアとアライグマは確認された全てのダムで初めて確認されました。

国外外来種の確認ダム数の巡目比較

種名	区分	1 巡目調査 (80 ダム)	2 巡目調査 (82 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (109 ダム)	5 巡目調査 (20 ダム)	今回確認
ウシガエル	特定	15 ダム［18.8%］	18 ダム［22.0%］	21 ダム［21.9%］	25 ダム［22.9%］	2 ダム［10.0%］	
シロアゴガエル	特定	3 ダム［60.0%］	6 ダム［100.0%］	6 ダム［85.7%］	7 ダム［100.0%］	1 ダム［100.0%］	
ヌートリア	特定	5 ダム［6.3%］	12 ダム［14.6%］	17 ダム［17.7%］	12 ダム［11.0%］	4 ダム［20.0%］	○
アライグマ	特定	1 ダム［1.3%］	1 ダム［1.2%］	9 ダム［9.4%］	24 ダム［22.0%］	8 ダム［40.0%］	○
マスクラット	特定	1 ダム［1.3%］	0 ダム［0.0%］	0 ダム［0.0%］	0 ダム［0.0%］	0 ダム［0.0%］	
ミンク	特定	2 ダム［2.5%］	2 ダム［2.4%］	4 ダム［4.2%］	3 ダム［2.8%］	1 ダム［5.0%］	○
フイリマングース	特定	1 ダム［20.0%］	2 ダム［33.3%］	4 ダム［57.1%］	3 ダム［42.9%］	0 ダム［0.0%］	
ミシシッピアカミミガメ		5 ダム［6.3%］	12 ダム［14.6%］	17 ダム［17.7%］	24 ダム［22.0%］	1 ダム［5.0%］	○
ハクビシン		18 ダム［22.5%］	25 ダム［30.5%］	39 ダム［40.6%］	67 ダム［61.5%］	10 ダム［50.0%］	○

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。

※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。なお、シロアゴガエル、フイリマングースについては河川水辺の国勢調査では沖縄のみで確認されているため、比較対象ダムは沖縄のダムのみとしている。

※5 巡目調査は調査の途中である。

※アライグマにはカニクイアライグマを含む可能性がある。

※生態系被害防止外来種リストには、亜種ミシシッピアカミミガメを含む種アカミミガメが掲載されている。

両生類・爬虫類・哺乳類の外来種は、食肉用や毛皮用、ペット等の目的で飼育していた個体や害虫及び害獣駆除の目的で導入された個体が野外に逸出し、野生化したものが主となっています。これらの外来種については、在来種と餌や繁殖場所をめぐって競合し、駆逐したり、在来種と交雑して遺伝的攪乱が生じたりする可能性が指摘されています。また、両生類・爬虫類・哺乳類は、食物連鎖の比較的上位に位置する種が多いことから、希少な在来固有種である昆虫類や鳥類、小動物、植物等を捕食し、島等の狭い空間ではそれらを絶滅に追いやる場合もあります。さらに、農作物への食害や、民家等への侵入といった人間活動に関する被害も報告されています。

今回とりまとめを行った 9 ダムでは、特定外来生物に指定されている種のうち、ヌートリア、アライグマ、ミンクの 3 種が確認されました。ウシガエル、シロアゴガエル、マスクラット、フイリマングースは確認されませんでした。

ヌートリアは 9 ダム中、中国の志津見ダム、尾原ダムの 2 ダムで確認されました。両ダムともに、今回が河川水辺の調査では初めての確認となっています。中国の弥栄ダムでは、3 巡目の調査で確認されましたが、前回の 4 巡目と今回の 5 巡目では確認されませんでした。

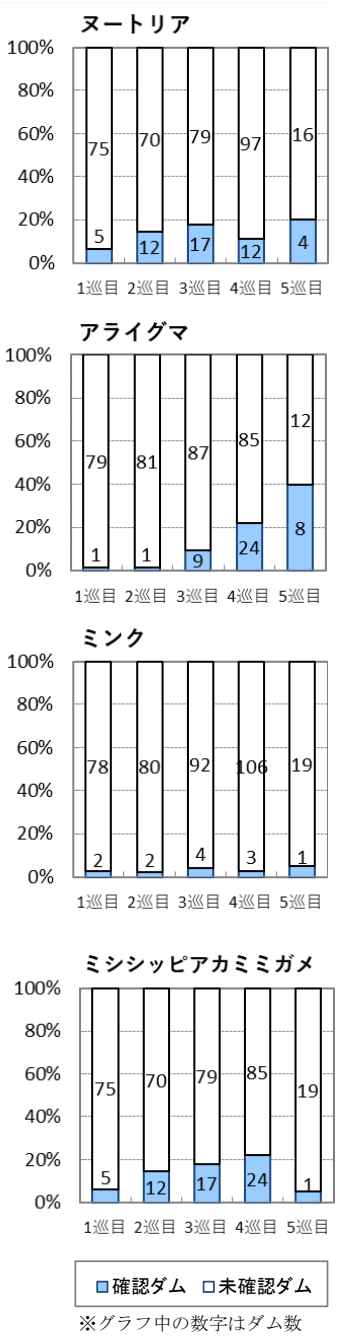
アライグマは 9 ダム中、北海道の鹿ノ子ダム、十勝ダム、近畿の大滝ダム、中国の尾原ダムの 4 ダムで確認されました。全てのダムにおいて、今回が河川水辺の調査では初めての確認となっています。過年度の調査結果をみると、4 巡目の調査結果では、24 ダムで確認されており、全国で分布が拡大しています。

ミンクは 9 ダム中、北海道の札内川ダムのみで確認されました。札内川ダムでは 3 巡目の調査で初めて確認され、4 巡目の調査では確認されませんでした。北海道の鹿ノ子ダムでは、1 巡目から 3 巡目の調査では確認されましたが、前回の 4 巡目及び今回の 5 巡目の調査では確認されませんでした。

ダム湖周辺での外来生物の確認状況としては、確認割合が横ばい又は増加傾向にある種が多く、今後も継続して分布状況を把握していく必要があります。

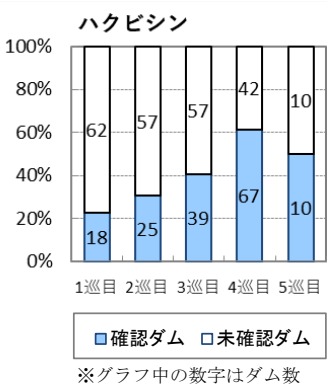
また、生態系被害防止外来種リスト掲載種であるミシシッピアカミミガメ、ハクビシンの 2 種が確認されました。

ミシシッピアカミミガメは 9 ダム中、中国の弥栄ダムのみで確認されました。弥栄ダムでは 3 巡目の調査で初めて確認され、4 巡目の調査では確認されませんでした。過年度の調査結果を見ると、確認ダムの割合が微増しています。



※グラフ中の数字はダム数

ハクビシンは 9 ダム中、東北の森吉山ダム、北陸の大川ダム、近畿の大滝ダムの 3 ダムで確認されました。過年度の調査結果をみると、4 巡目の調査では四国の全てのダムで確認されており、近畿地方や東北地方の北部などにも分布が拡大しています。



※グラフ中の数字はダム数

各外来種の由来と主な生態は、以下のとおりです。

ヌートリアは南米原産で、日本には軍服用の毛皮獣としての養殖を目的として導入されました。水辺に生息し、草食性の大型哺乳類であるため、水辺の植物に対する影響が大きいという報告があります。巣穴による堤防、水田の畦やため池が破壊される可能性などが指摘されています。

アライグマは北米原産で、日本には愛玩動物として展示・愛玩動物として導入されました。その後、1962 年に飼育個体が逸出し、愛知県から岐阜県へ生息域を拡大しました。その後日本各地で逸出や定着が確認され、現在までには全国で確認されています。森林や湿地帯から市街地まで様々な環境に生息し、雑食性のため農業被害とともに在来種への影響が危惧されています。

ミンクは、北米原産で、毛皮の材料とするため 1928 年に北海道に導入されました。養殖されていたものが逸出し、野外に定着したと考えられます。養殖魚への食害等、水産業への被害や、餌資源の奪い合いによる在来のイタチ類への悪影響等も問題となっています。

ミシシッピアカミミガメは北米原産で、日本には 1950 年代後半から展示・愛玩動物として導入されました。その後、1960 年代後半から、野外で野生化した個体がみつかるようになりました。現在では本州、四国、九州の他に、沖縄島や小笠原諸島からも生息が確認されています。河川や湖沼、水田等に広く生息し、在来のカメ目と生息環境が競合すると考えられており、在来種への影響が危惧されています。

ハクビシンはヒマラヤや中国南部、台湾、マレー半島等が原産で、日本には毛皮目的に導入されました。日本列島のほぼ全域に分布が拡大、市街地から山間部まで生息し、農業被害や人家への侵入が問題となっています。

※特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(2005 年 6 月 1 日施行)』により、輸入や飼養等が規制される生物(生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官なども含まれる)です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています。

参考文献：1) 日本生態学会編（2002）外来種ハンドブック, 地人書館
2)（独）国立環境研究所, 侵入生物データベース

ヌートリア
志津見ダム（2018/11/1）
Bushnell
Camera Name
11-01-2018 18:53:27

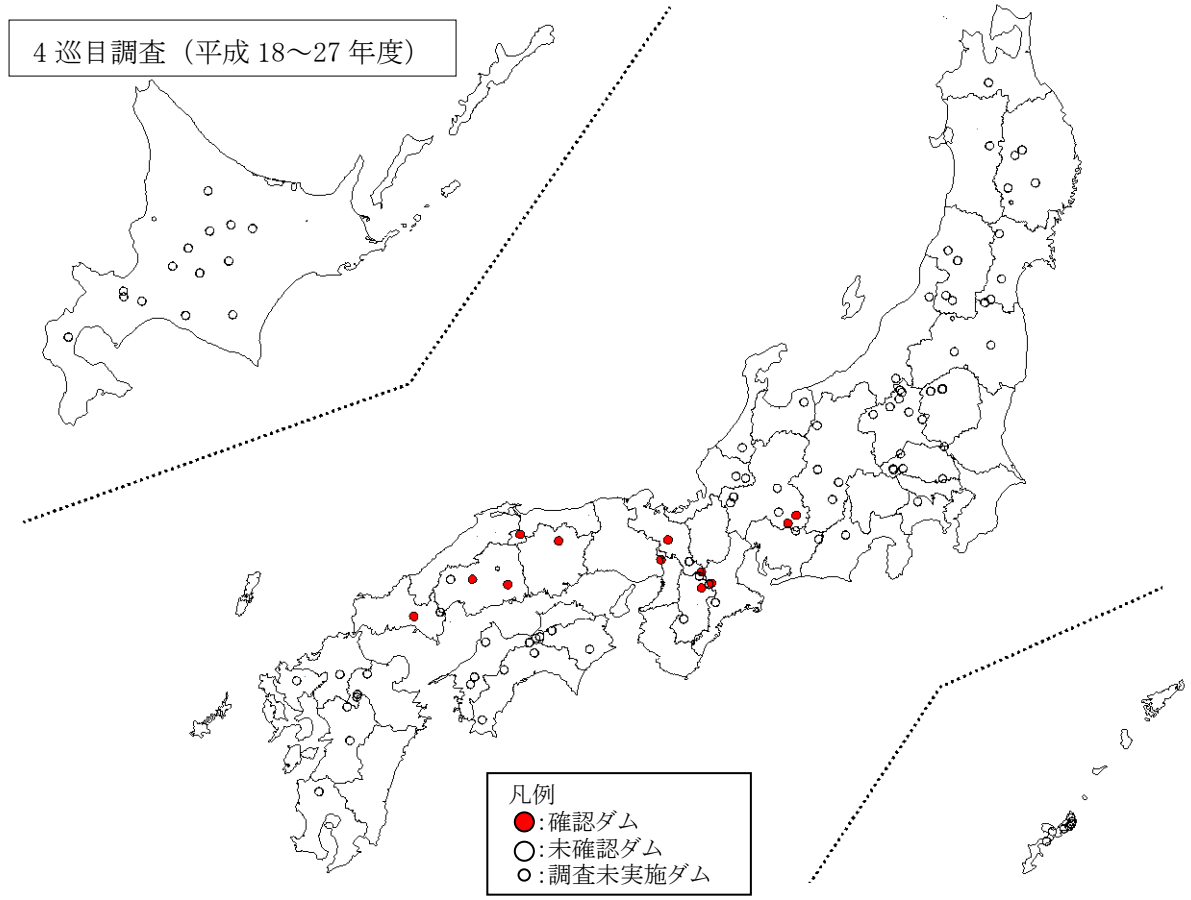
アライグマ
十勝ダム（2018/5/30）
HyKe
M
30/05/2018 22:25:32

アライグマ
大滝ダム（2018/5/23）
Ltl Acorn
05/23/2018 02:01:01

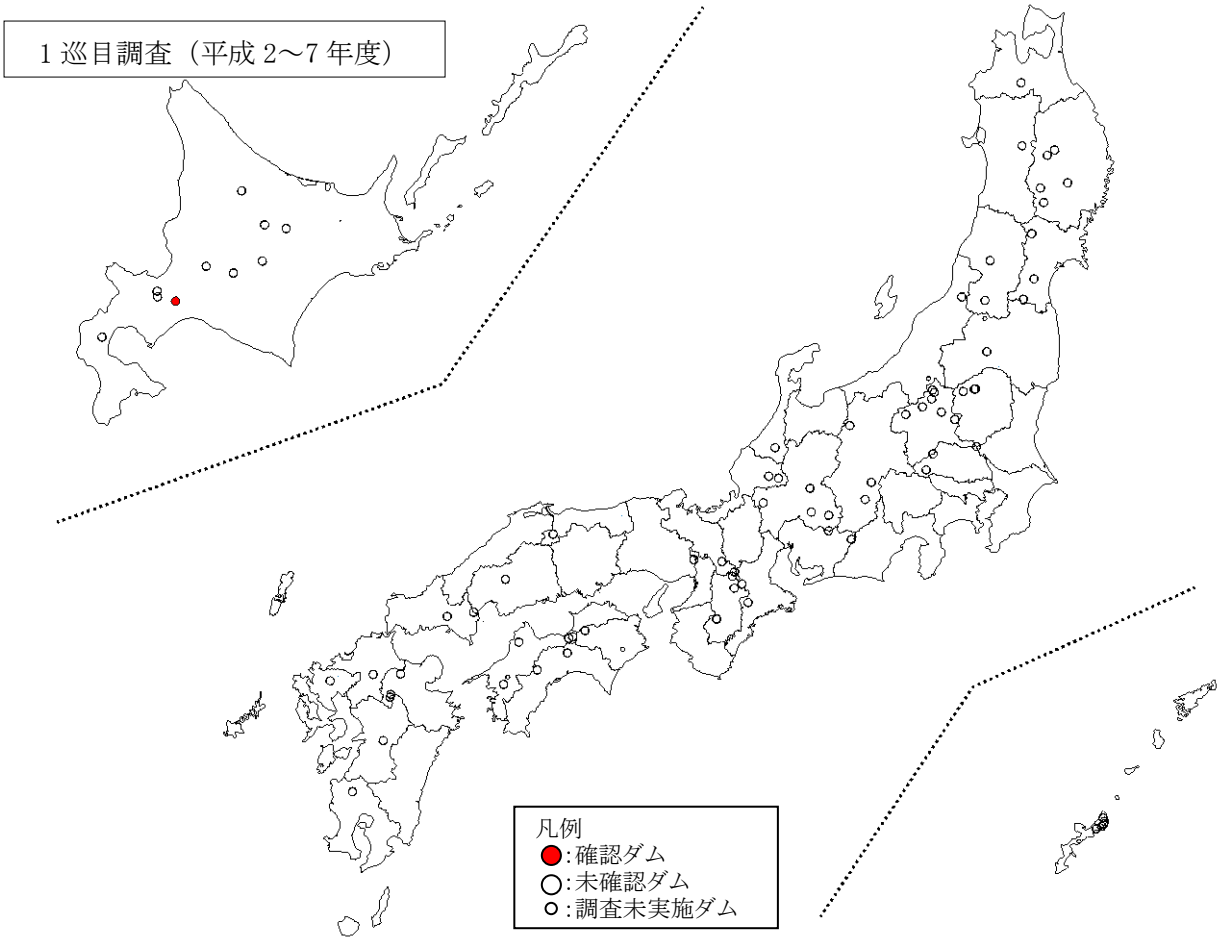
ミシシッピアカミミガメ
弥栄ダム

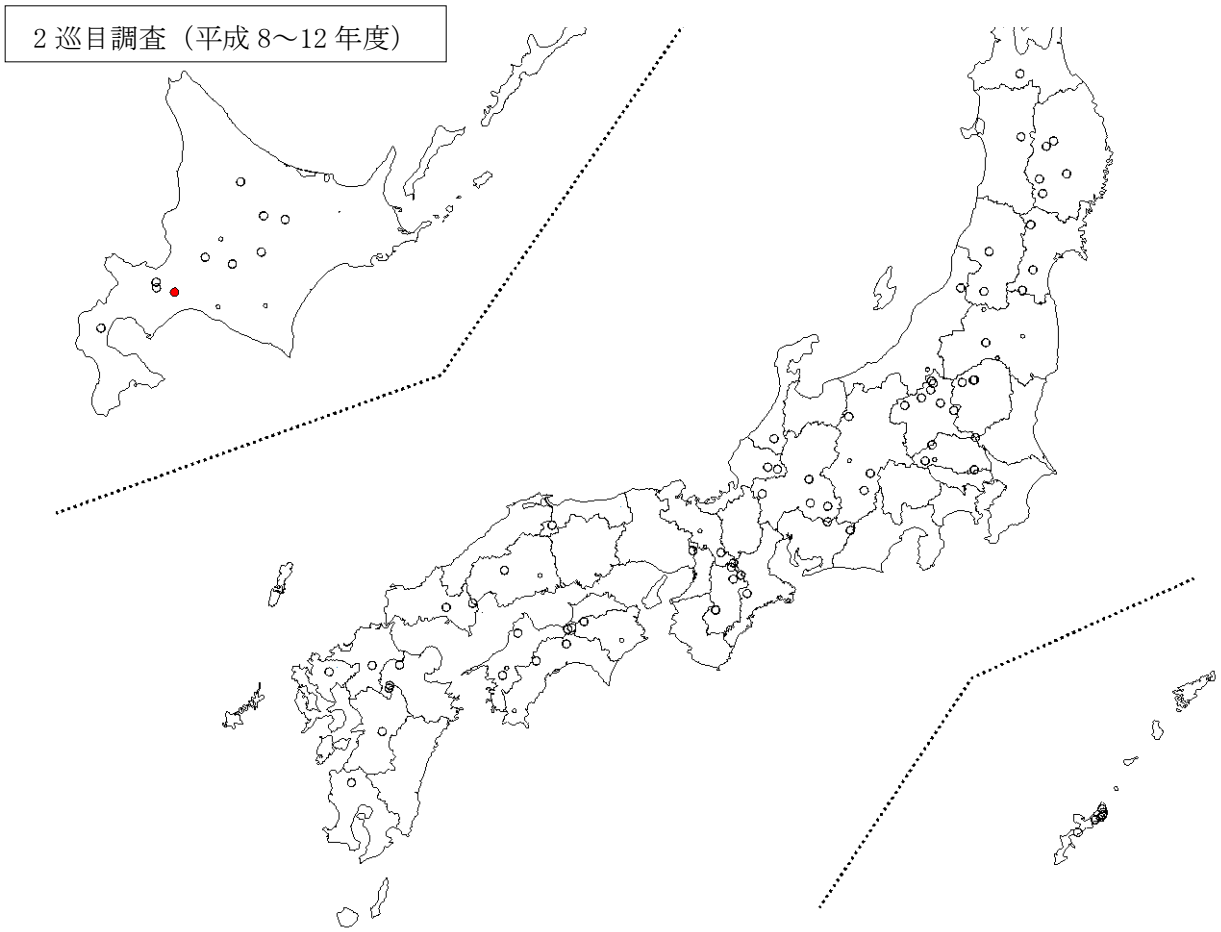
ハクビシン
大滝ダム（2018/5/25）
Bushnell
05-25-2018 02:13:08

ハクビシン
森吉山ダム（2018/5/8）



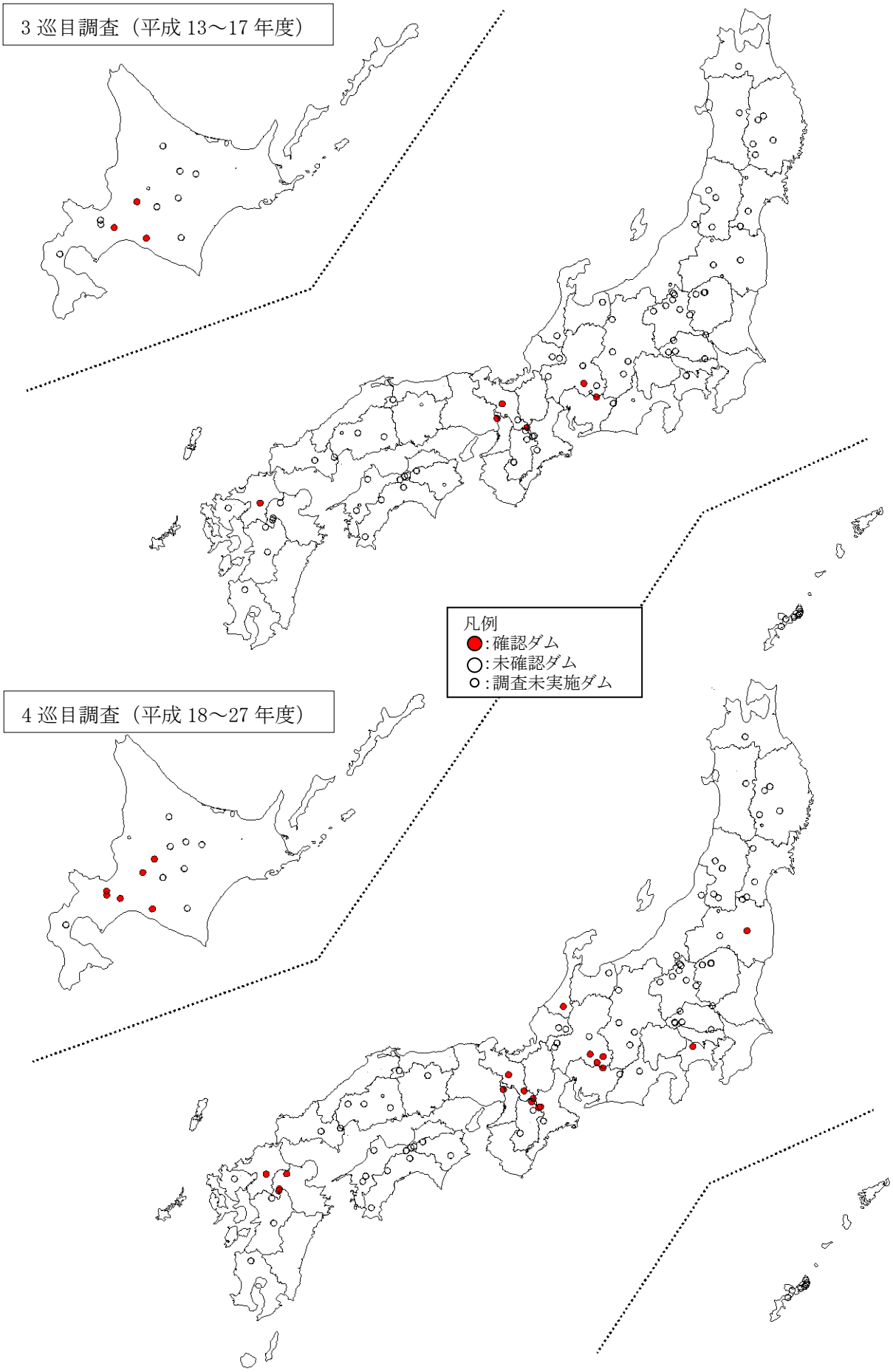
ヌートリア（特定外来生物）の確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）





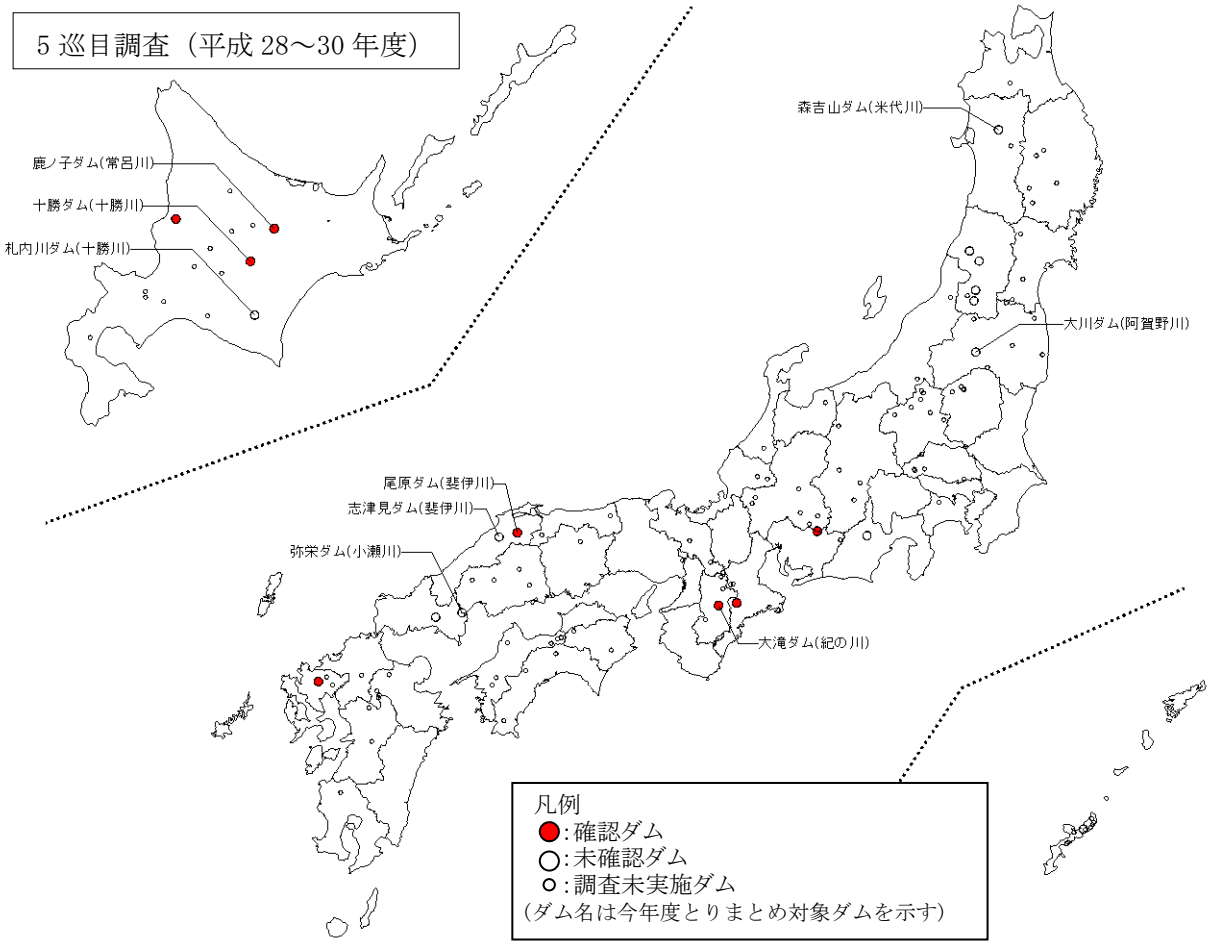
アライグマ（特定外来生物）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

※アライグマは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。



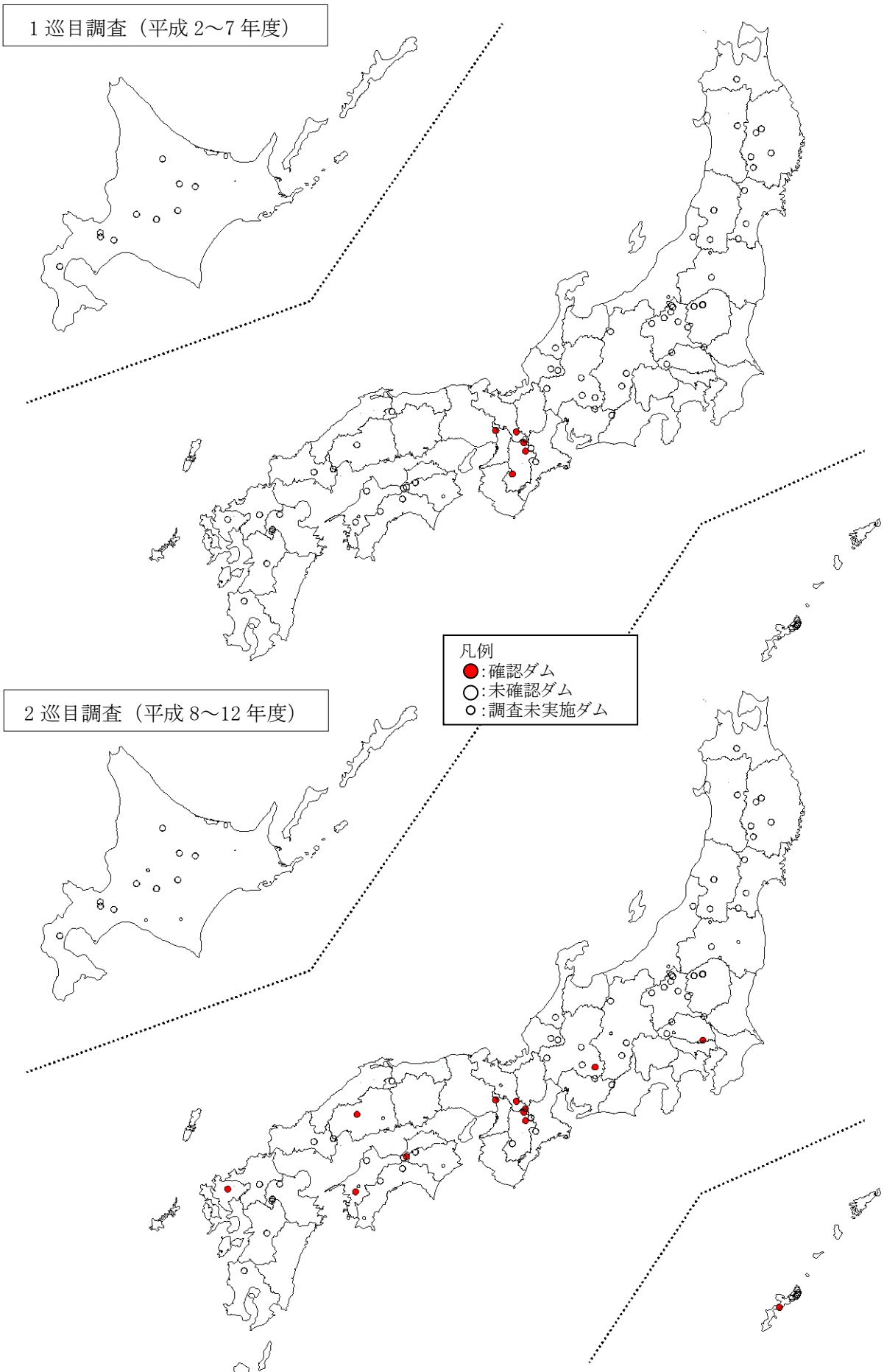
アライグマ（特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※アライグマは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。



アライグマ（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査）

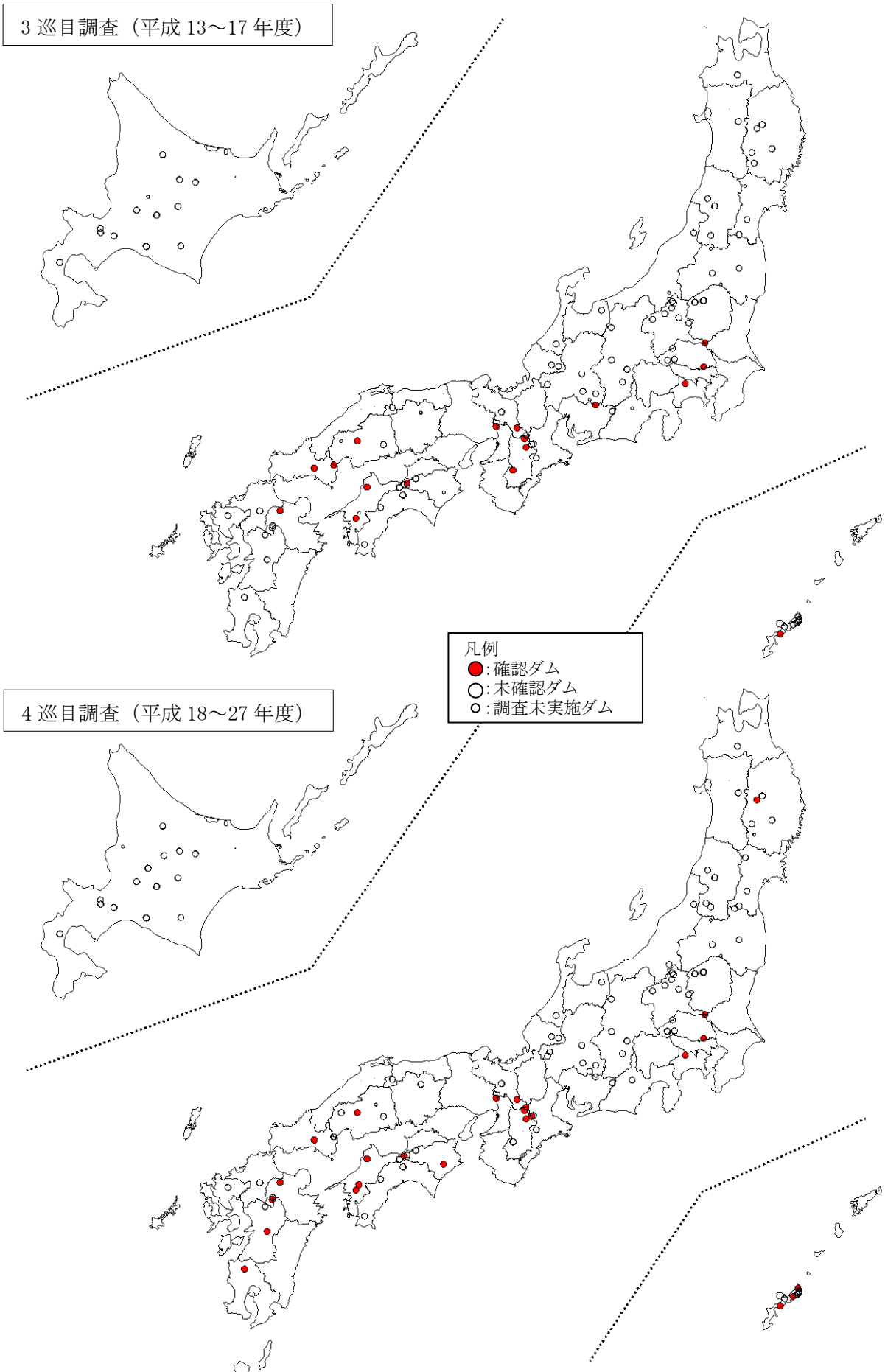
ミンク（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査）



ミシシッピアカミミガメ（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況

（1 巡目調査、2 巡目調査）

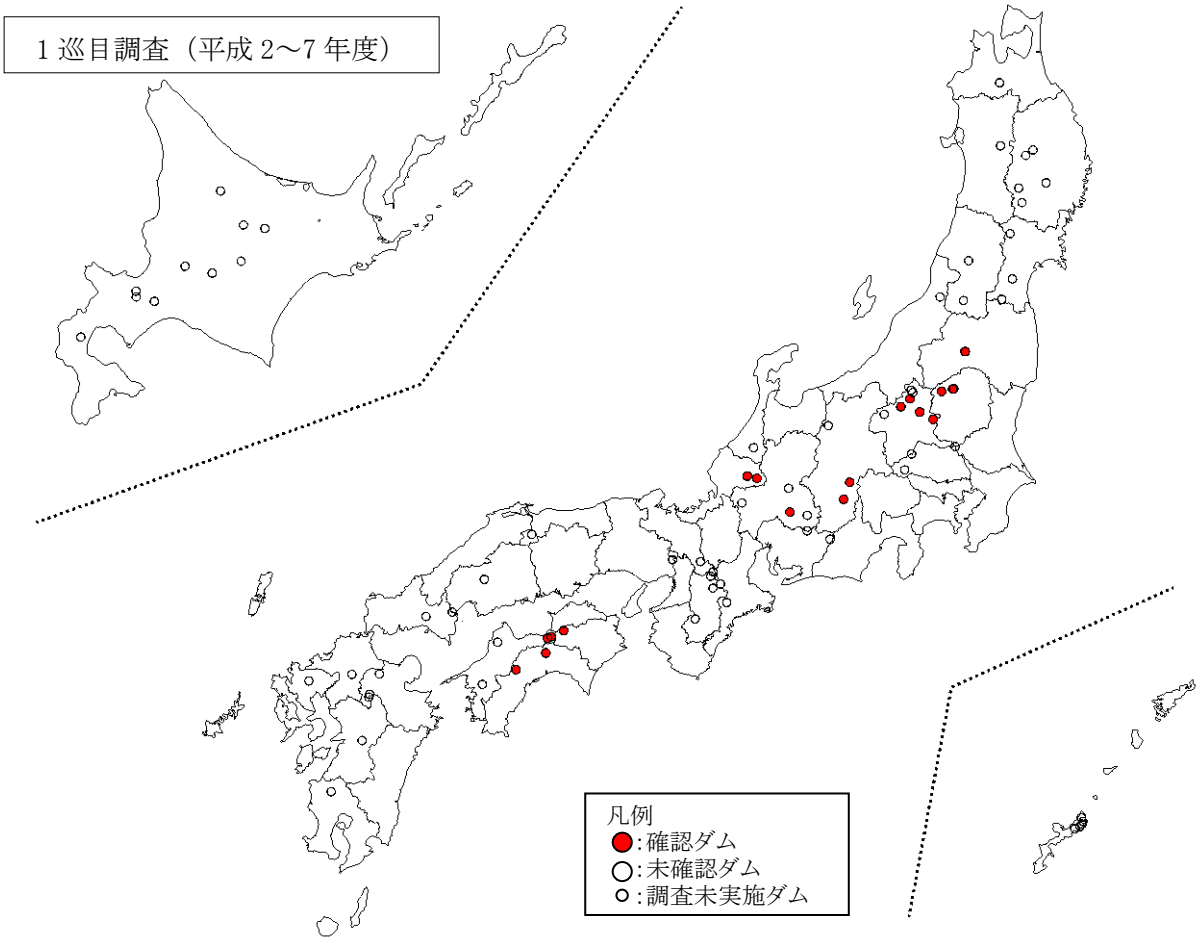
※ミシシッピアカミミガメは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

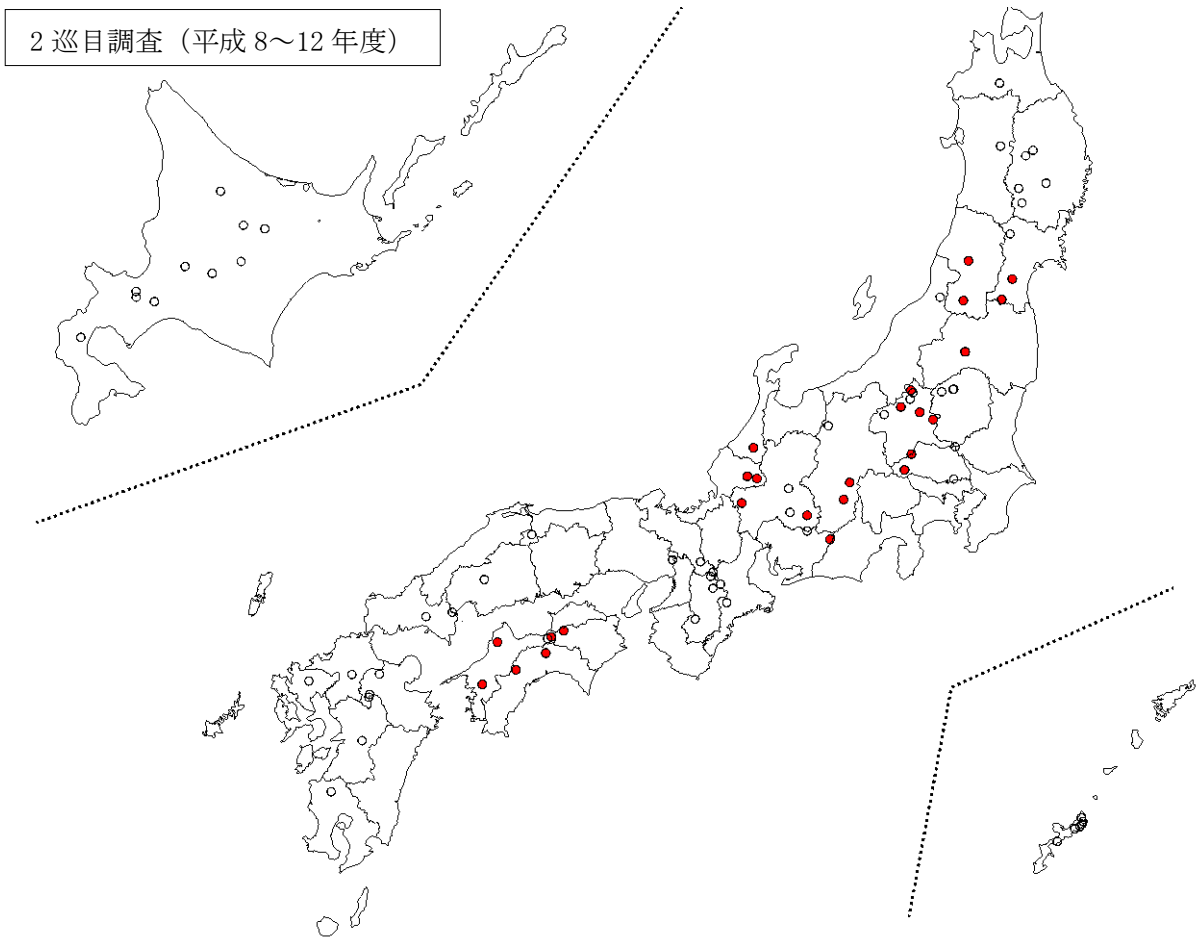


ミシシッピアカミミガメ（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況
（3 巡目調査、4 巡目調査）

※ミシシッピアカミミガメは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

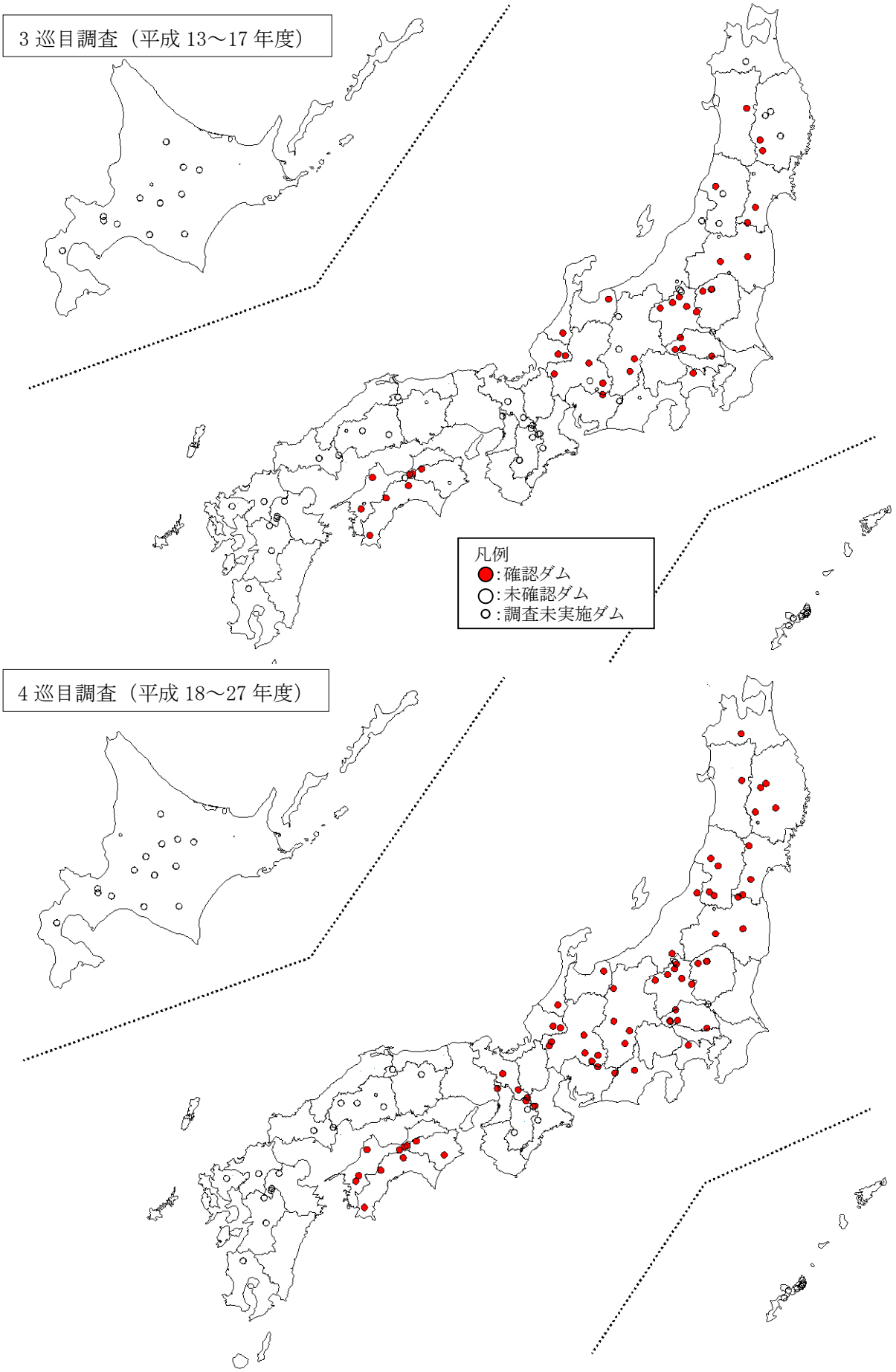
ミシシッピアカミミガメ（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況（5 巡目調査）





ハクビシン（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

※ハクビシンは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。



ハクビシン（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※ハクビシンは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

ハクビシン（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況（5 巡目調査）

6.3 注目すべき種の分布状況

(1) 農林業とかかわりが大きい哺乳類(サル、クマ、シカ、イノシシ)の確認状況

・ダム湖周辺で、農林業やダム湖周辺の植生に影響を及ぼす大型哺乳類（ニホンザル、エゾヒグマ、ツキノワグマ、ニホンジカ、イノシシ）を継続して確認
・4 巡目、5 巡目でニホンジカ、イノシシ（ニホンイノシシ）の生息が確認されたほぼすべてのダムについて、4 巡目調査より確認地区数が増加

農林業とかかわりが大きい哺乳類の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (80 ダム)	2 巡目調査 (82 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (109 ダム)	5 巡目調査 (20 ダム)	今回確認
ニホンザル	38/65 ダム ［58.5%］	38/66 ダム ［57.6%］	49/77 ダム ［63.6%］	58/88 ダム ［65.9%］	8/15 ダム ［53.3%］	○
エゾヒグマ	8/10 ダム ［80.0%］	9/10 ダム ［90.0%］	11/12 ダム ［91.7%］	14/14 ダム ［100.0%］	4/4 ダム ［100.0%］	○
ツキノワグマ	22/65 ダム ［33.8%］	27/66 ダム ［40.9%］	34/77 ダム ［44.2%］	43/88 ダム ［48.9%］	9/15 ダム ［60.0%］	○
ニホンジカ	29/75 ダム ［38.7%］	36/76 ダム ［47.4%］	48/89 ダム ［53.9%］	79/102 ダム ［77.5%］	10/19 ダム ［52.6%］	○
イノシシ (ニホンイノシシ)	32/65 ダム ［49.2%］	42/66 ダム ［63.6%］	51/77 ダム ［66.2%］	71/88 ダム ［80.7%］	11/15 ダム ［73.3%］	○
(リュウキュウイノシシ)	5/5 ダム ［100.0%］	6/6 ダム ［100.0%］	7/7 ダム ［100.0%］	7/7 ダム ［100.0%］	1/1 ダム ［100.0%］	

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する％を示す。
※ニホンザルの対象ダムは本州、エゾヒグマの対象ダムは北海道、ツキノワグマの対象ダムは本州、ニホンジカの対象ダムは北海道・本州、イノシシ（ニホンイノシシ）の対象ダムは本州、イノシシ（リュウキュウイノシシ）の対象ダムは沖縄のみである。

ダム周辺の自然環境の指標となる大型哺乳類のうち、近年生息域が拡大し、農業被害が深刻化している、ニホンザル、エゾヒグマ、ツキノワグマ、ニホンジカ、イノシシの確認状況を整理しました。

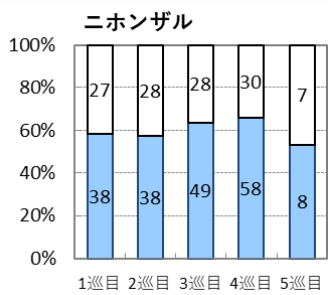
ニホンザルは、今回とりまとめ対象とした、北海道を除く６ダムのうち、近畿の大滝ダム、中国の尾原ダムの２ダムで確認されました。

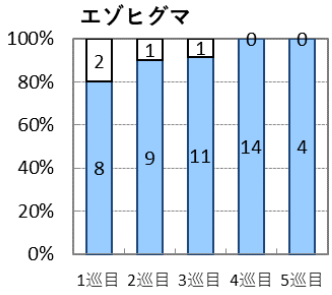
エゾヒグマは、今回とりまとめ対象とした北海道の鹿ノ子ダム、十勝ダム、札内川ダムの３ダム全てで確認されました。

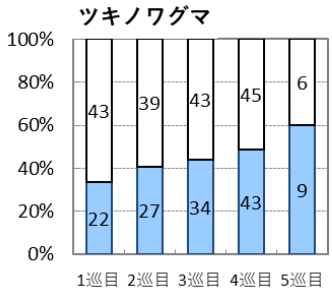
ツキノワグマは、今回とりまとめ対象とした北海道を除く６ダムのうち、東北の森吉山ダム、北陸の大川ダム、近畿の大滝ダム、中国の志津見ダムの４ダムで確認されました。

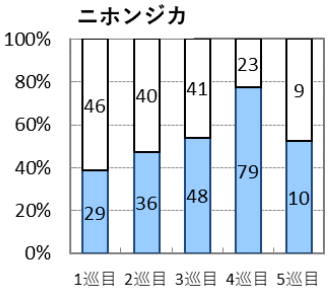
ニホンジカは、今回とりまとめ対象とした９ダムのうち、北海道の鹿ノ子ダム、十勝ダム、札内川ダム、北陸の大川ダム、近畿の大滝ダム、中国の志津見ダムの６ダムで確認されました。

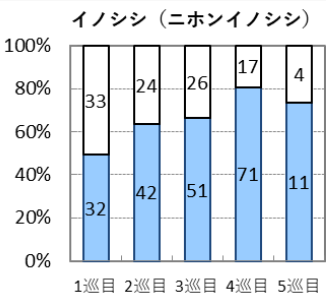
イノシシ（ニホンイノシシ）は今回とりまとめ対象とした北海道を除く６ダムのうち、東北の森吉山ダムを除く５ダムで確認されました。

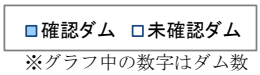












※グラフ中の数字はダム数

クマ類は、エゾヒグマが北海道に、ツキノワグマが本州以南に生息しています。元々人の目にあまり触れない山地の森林を主な生息場所とし、森林が続く広い行動圏を必要とします。エゾヒグマは日本国内に生息する野生動物の中でもっとも大きく、雑食性です。ツキノワグマも雑食性ですが、エゾヒグマよりも植物質のものを多く食べると言われています。農作物の食害としては、トウモロコシ、果樹等の被害が問題となっています。また、大型の肉食獣であるため、人と遭遇した場合の事故も問題となっています。一方で、九州、四国のツキノワグマ等は、絶滅が心配されています。

ニホンザルは、本州、四国、九州に分布する日本の固有種です。常緑広葉樹林、落葉広葉樹林に生息し、雑食性で果実、種子、昆虫等を食べます。農作物の食害は、野菜や果実の一部のみを摂食して散乱させるため、大きな問題となっています。

ニホンジカは、イネ科草本、木の葉、堅果、ササ類等を採食し、近年は個体数の増加に伴って農作物の食害や、植林木の樹皮剥ぎ等農林業への被害や森林生態系への影響が問題となっています。

イノシシには亜種ニホンイノシシ、リュウキュウイノシシがいます。ニホンイノシシは本州、四国、九州に分布しています。里山の二次林、低山帯と隣接する水田、農耕地、平野部にも広く分布し、雑食性で、地表から地中にかけての各種の植物と動物を掘り返して採食したり、水田を泥浴びするためのヌタ場として利用したりします。このため農作物の食害や稲の倒覆等の被害、畦や河川敷の掘り返し等も問題となっています。リュウキュウイノシシは、ニホンイノシシより小型で、沖縄、奄美大島等に分布しています。

また、平成 30 年に調査を実施した 9 ダムについて、3・4 巡目と 5 巡目のニホンジカ、イノシシ（ニホンイノシシ）の確認地区割合について比較しました。これは、それぞれの種が各ダムの全調査地区に対してどの程度の割合で確認されたかを示したものです。

ニホンジカは北海道の鹿ノ子ダム、十勝ダム、札内川ダム、北陸の大川ダム、近畿の大滝ダム、中国の志津見ダムの 6 ダムで確認されました。鹿ノ子ダム、札内川ダムでは 3 巡目から継続して全地区で確認されており、ダム周辺に広く生息していることがわかります。十勝ダムは 5 巡目調査で確認地区割合が減少したものの、高い割合が継続しています。大川ダムでは、4 巡目から 5 巡目にかけて確認地区割合が増加しており、生息範囲が拡大したと考えられます。大滝ダムでは全地区で確認されました。志津見ダムでは、ニホンジカは確認されているものの他のダムより確認地区割合は低くなりました。

イノシシ（ニホンイノシシ）は北海道を除く 6 ダムのうち、北陸の大川ダム、近畿の大滝ダム、中国の尾原ダム、志津見ダム、弥栄ダムの 5 ダムで確認されました。大川ダムでは 4 巡目から 5 巡目にかけて確認地区割合が急激に増加しており、生息範囲が拡大したと考えられます。大滝ダムではダム湖周辺や環境創出箇所等、半分の地点で確認されていました。志津見ダムでは流入河川及び下流河川でも確認され、ダムの上下流に広く生息していると考えられます。尾原ダムでは全地区で確認されました。弥栄ダムでは 3 巡目調査から継続して高い割合で確認されており、5 巡目調査では全地区で確認されました。

なお、シカについては、農林業への被害のほか、森林植生への食害の影響が全国的に確認されています。シカが増加すると、立木の皮を食べて樹木を枯らしてしまうほか、森林の地表面（林床）の植生を食べることにより、シカの好まない植物のみが繁茂するなど植生が単純化したり、表土を覆う植物自体が減少したりします。このような状態になると、生態系への影響や植生変化による表土の流出が懸念されます。流出した土砂は河川やダム湖へ流入し、治水・利水というダムの機能にも影響を与える可能性があります。

平成 30 年度調査対象ダムのニホンジカ及びイノシシの確認地区割合

ニホンジカ

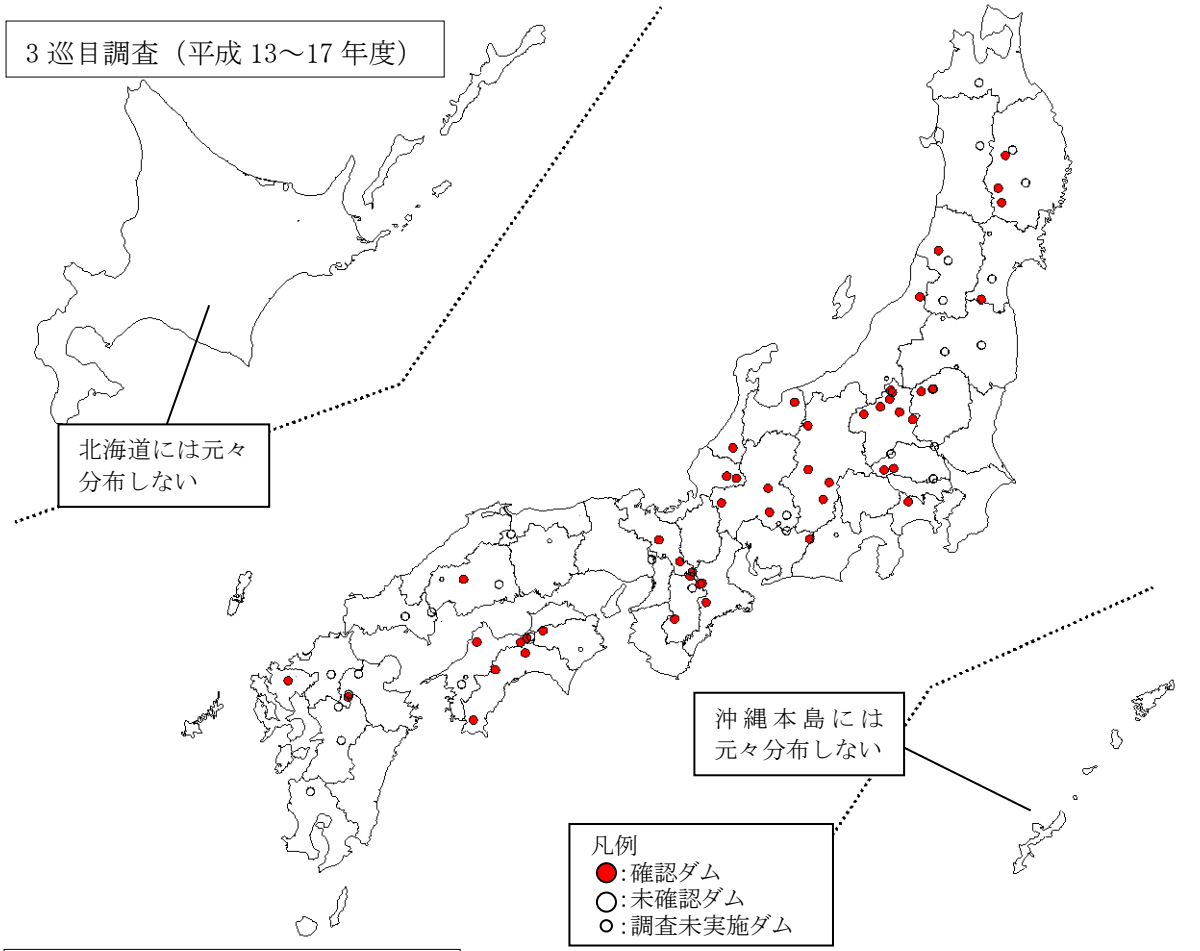
地方	ダム名	確認地区割合(%)		
		3巡目	4巡目	5巡目
北海道	鹿ノ子ダム	100.0 %	100.0 %	100.0 %
	十勝ダム	100.0 %	100.0 %	83.3 %
	札内川ダム	100.0 %	100.0 %	100.0 %
北陸	大川ダム	0.0 %	6.7 %	42.9 %
近畿	大滝ダム	－	－	100.0 %
中国	志津見ダム	－	－	20.0 %

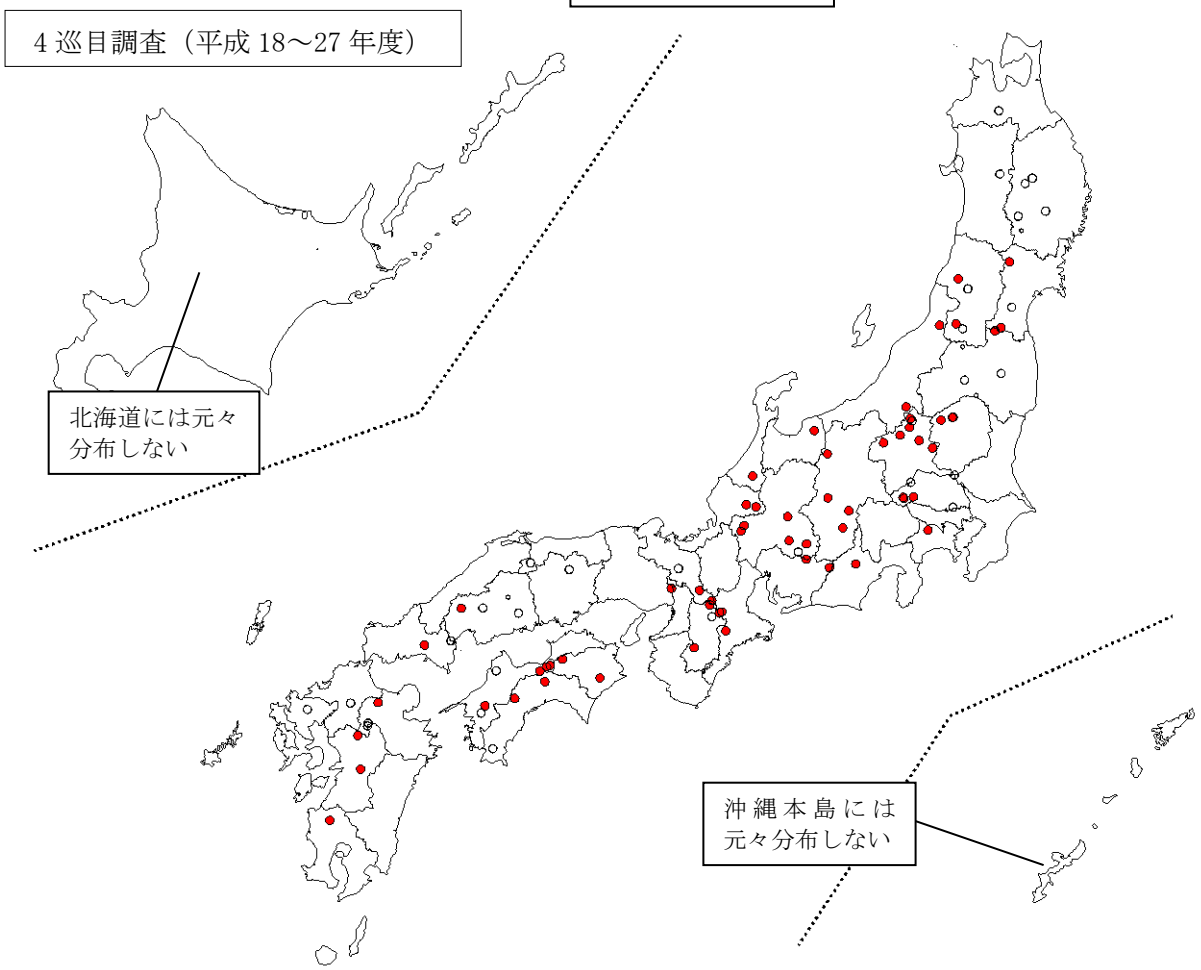
イノシシ（ニホンイノシシ）

地方	ダム名	確認地区割合（%）		
		3巡目	4巡目	5巡目
北陸	大川ダム	0.0 %	0.0 %	57.1 %
近畿	大滝ダム	－	－	60.0 %
中国	志津見ダム	－	－	80.0 %
	尾原ダム	－	－	100.0 %
	弥栄ダム	100.0 %	85.7 %	100.0 %

【凡例】－：未調査

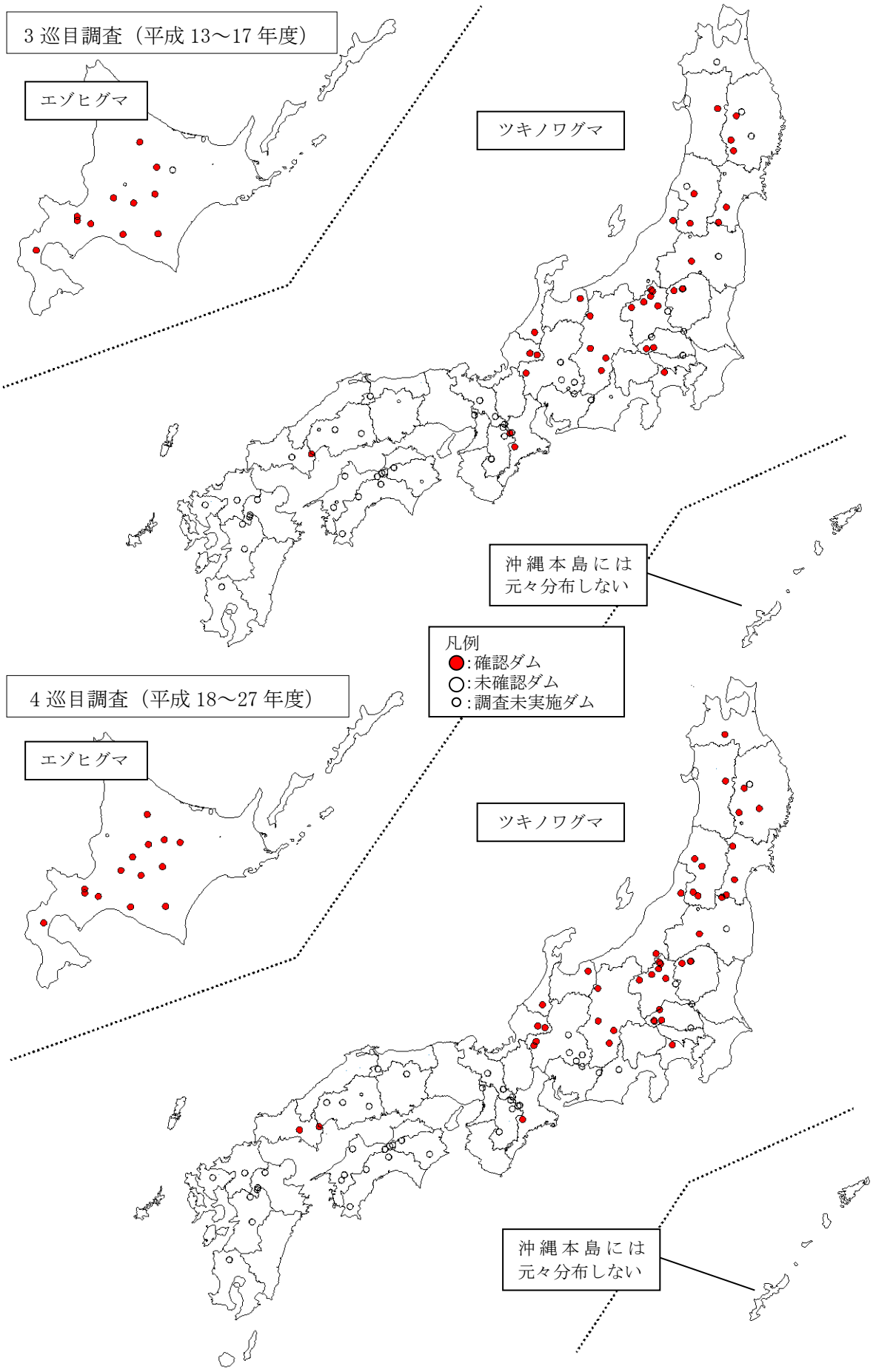
注 1）確認地区割合＝確認地区/全調査地区数として算出。3、4、5 巡目の調査地区の位置、数は同じではない。



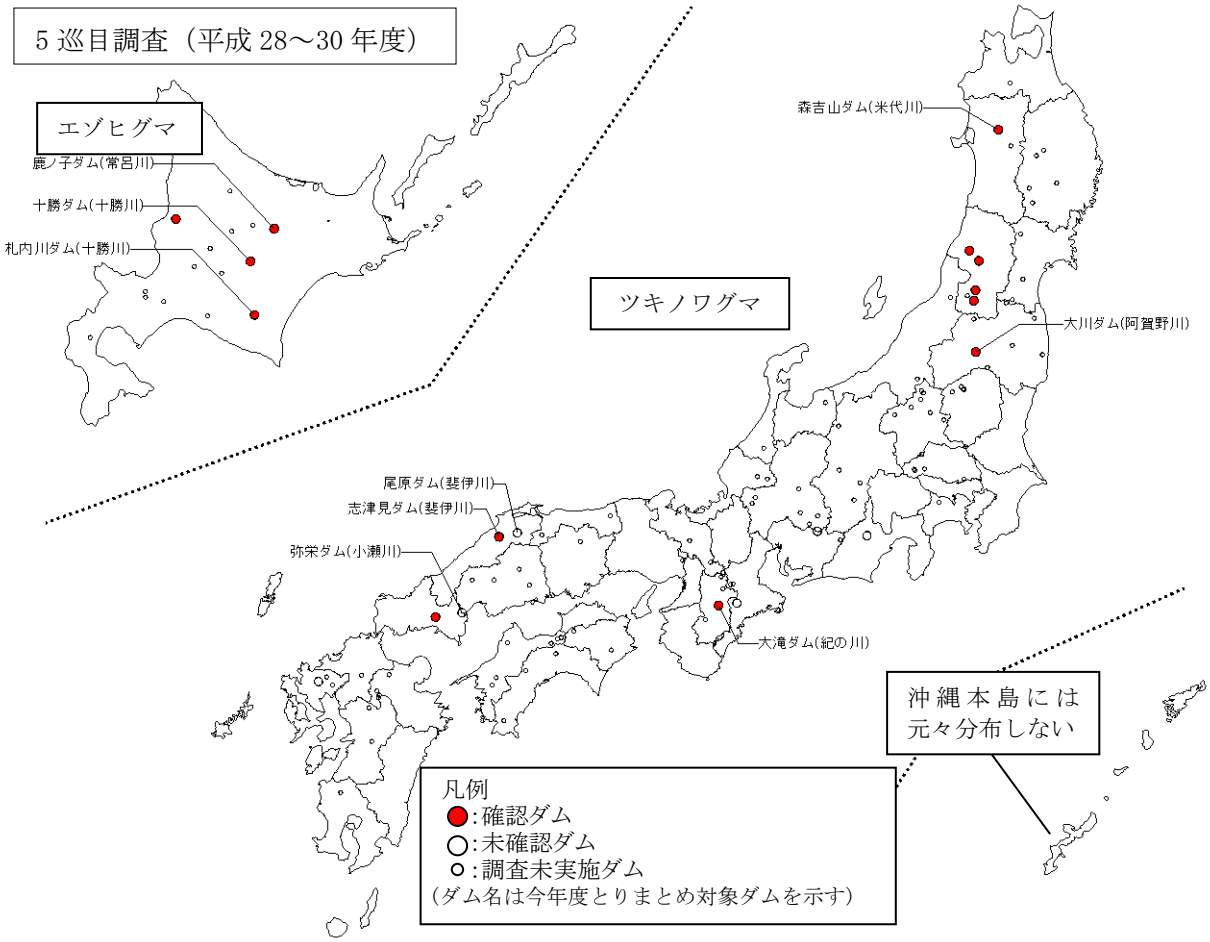


ニホンザルの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

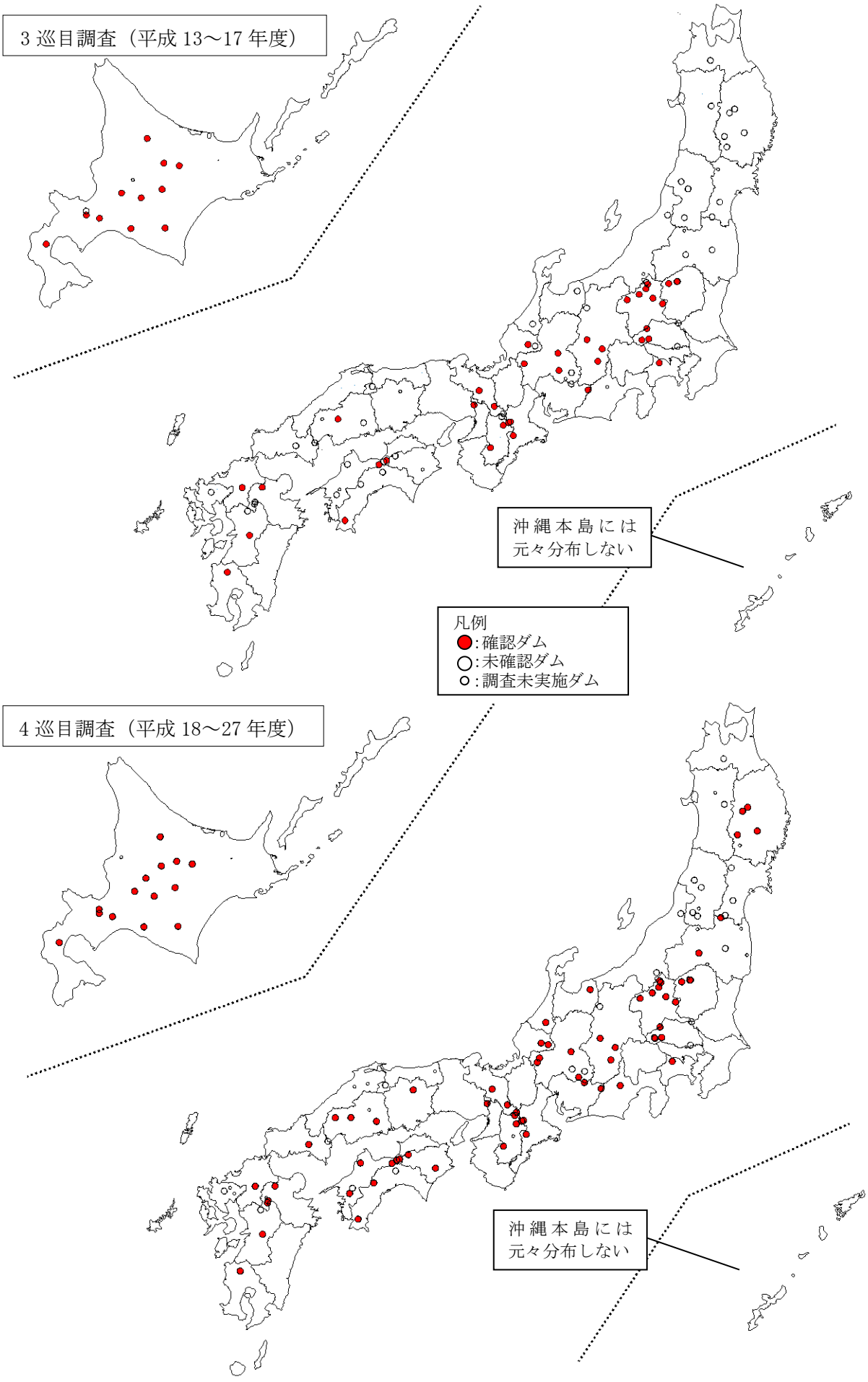
ニホンザルの確認状況（5 巡目調査）



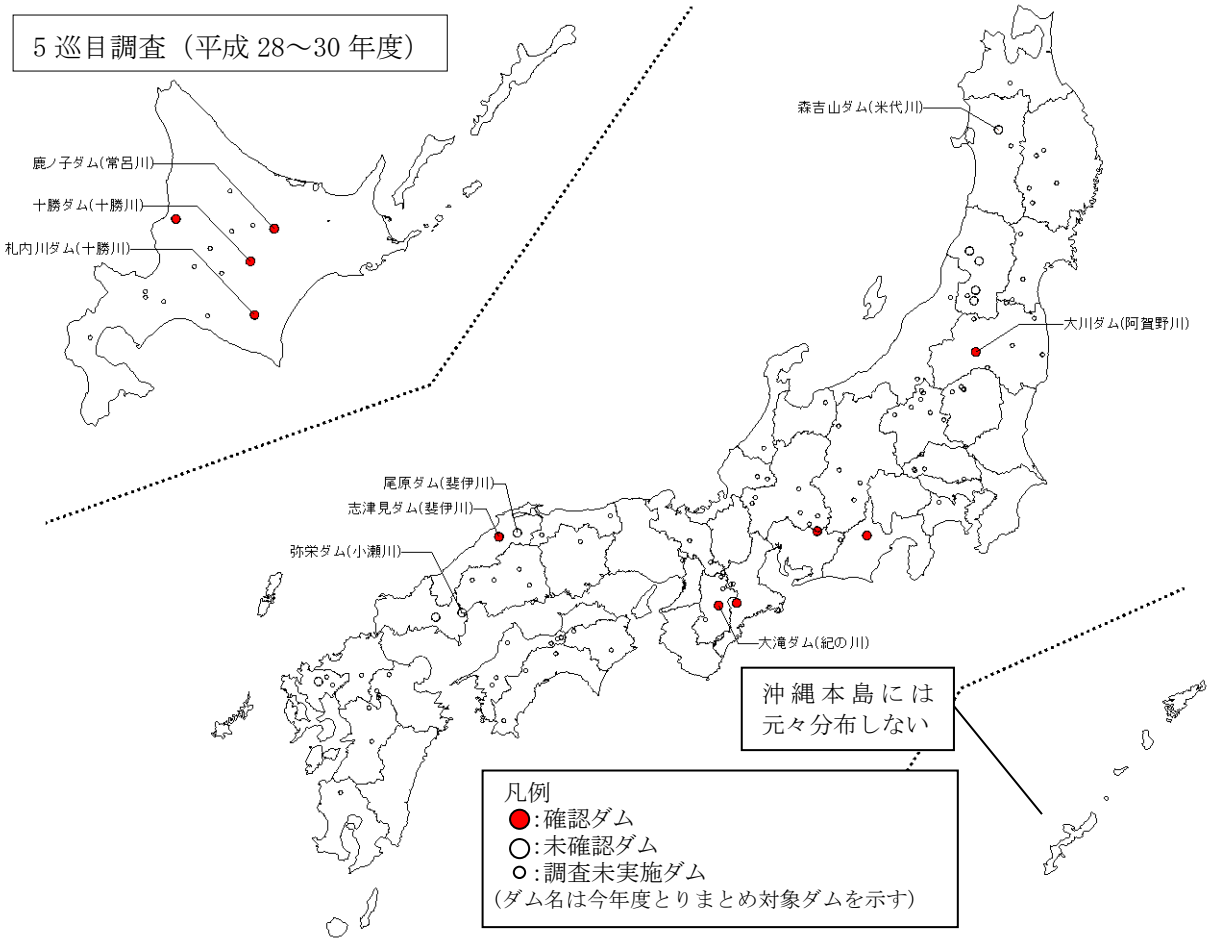
エゾヒグマ・ツキノワグマの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



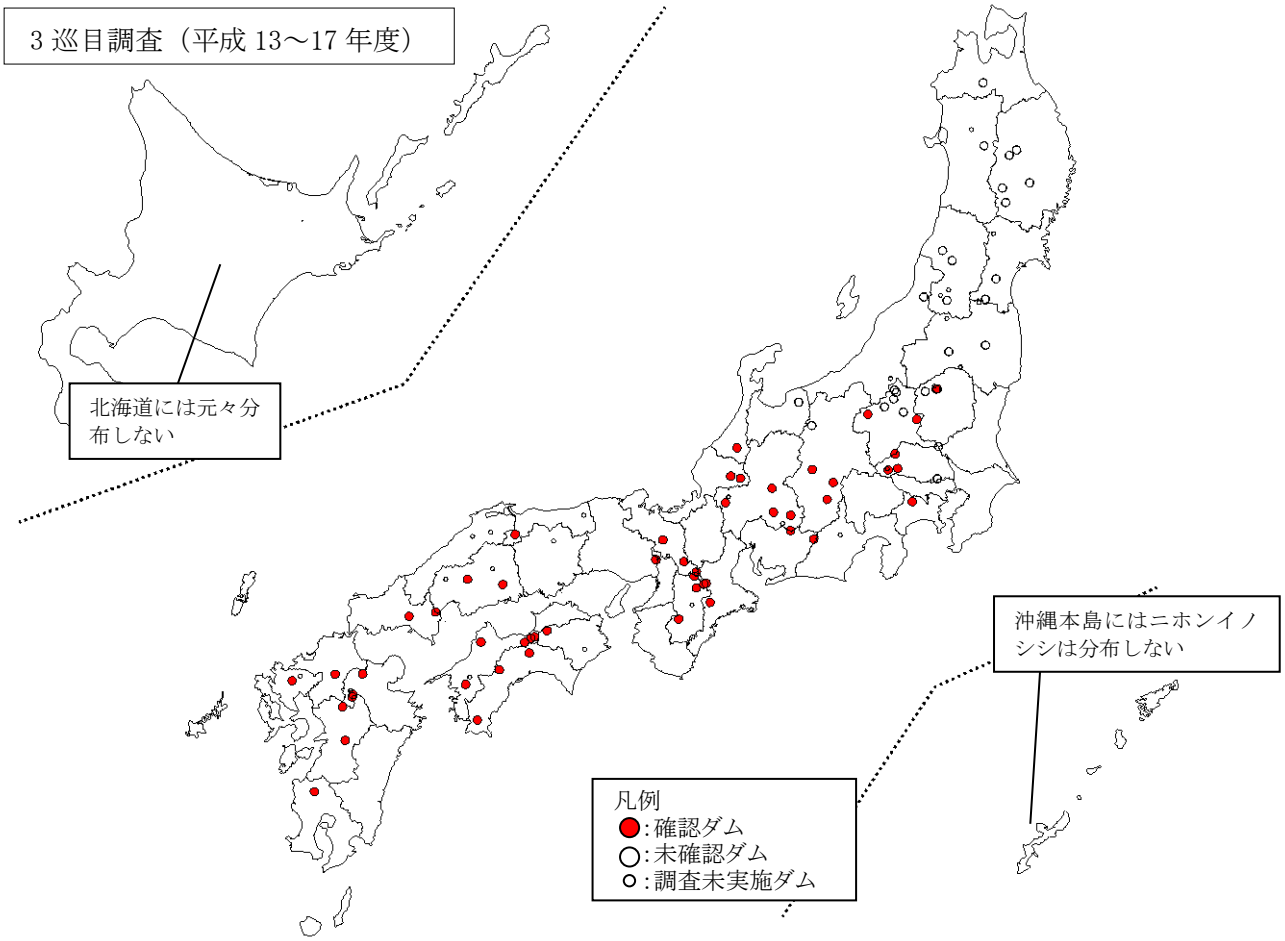
エゾヒグマ・ツキノワグマの確認状況（5 巡目調査）

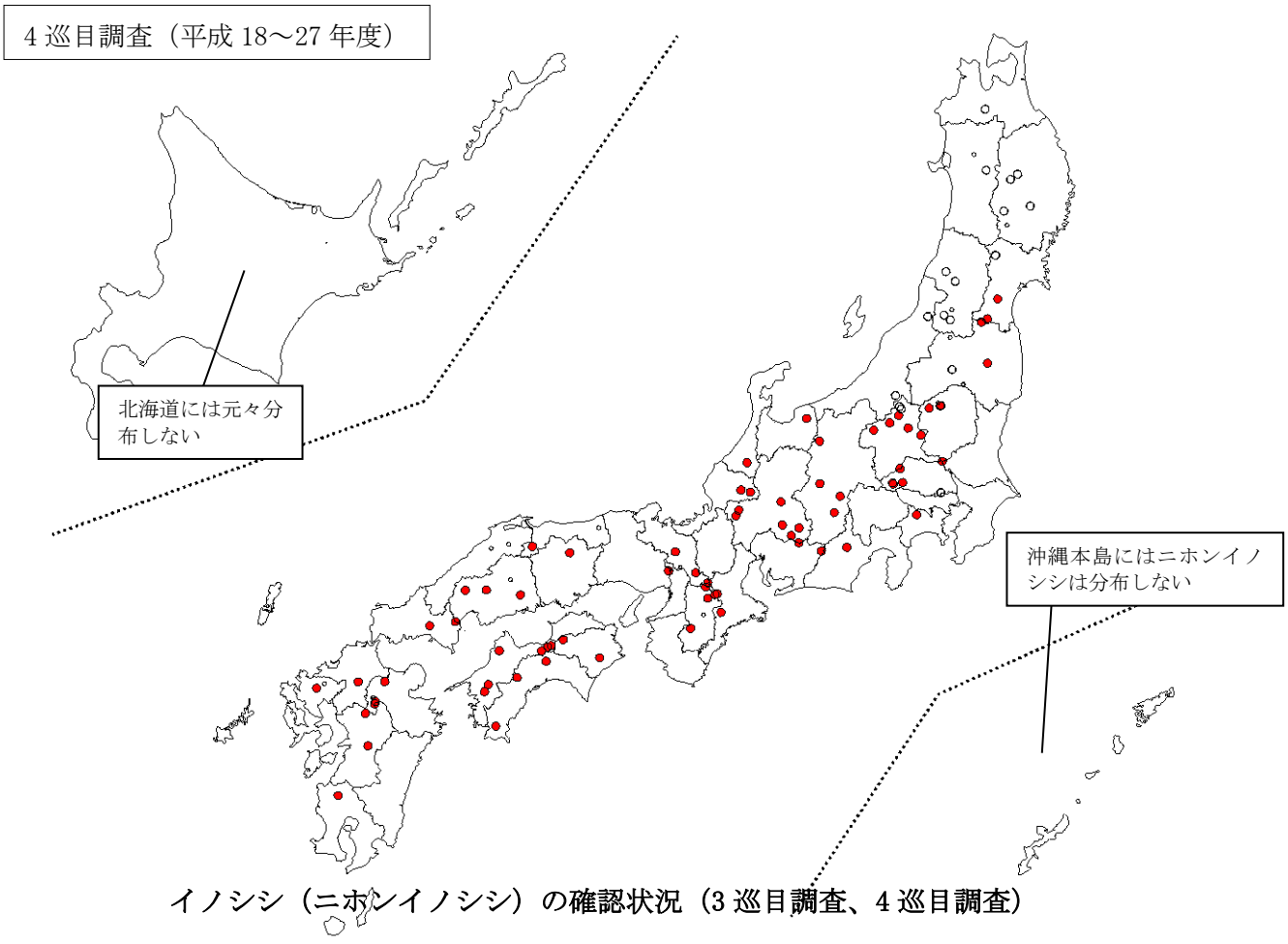


ニホンジカの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



ニホンジカの確認状況（5 巡目調査）





イノシシ（ニホンイノシシ）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

イノシシ（ニホンイノシシ）の確認状況（5 巡目調査）

(2) カメ目（ミシシッピアカミミガメ、クサガメ、ニホンイシガメ、スッポン）の分布状況

・中国の 3 ダムでミシシッピアカミミガメ、クサガメ、ニホンイシガメ、スッポンの 4 種を確認

近年確認数が減少傾向にあるカメ目について、確認状況を整理しました。今回とりまとめを行った 9 ダムのうち、ミシシッピアカミミガメは 1 ダム、クサガメは 2 ダム、ニホンイシガメは 3 ダム、スッポンは 2 ダムで確認され、いずれも中国のダムにおける確認でした。。なお、近畿の大滝ダムではカメ目が確認されました。

カメ目の確認ダム数の巡目比較

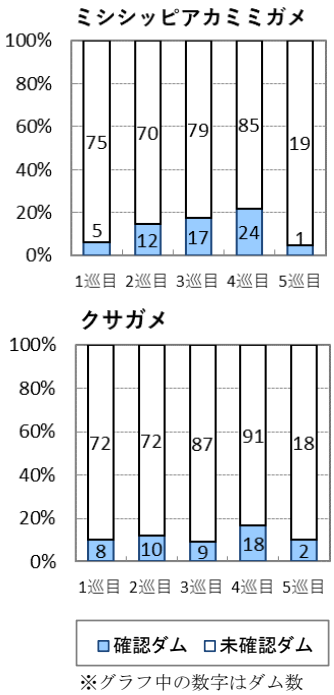
種名	1 巡目調査 (80 ダム)	2 巡目調査 (82 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (109 ダム)	5 巡目調査 (20 ダム)	今回確認
ミシシッピアカミミガメ	5 ダム［6.3%］	12 ダム［14.6%］	17 ダム［17.7%］	24 ダム［22.0%］	1 ダム［5.0%］	○
クサガメ	8 ダム［10.0%］	10 ダム［12.2%］	9 ダム［9.4%］	18 ダム［16.5%］	2 ダム［10.0%］	○
ニホンイシガメ	15 ダム［23.1%］	13 ダム［19.7%］	11 ダム［14.3%］	23 ダム［26.1%］	6 ダム［30.0%］	○
スッポン	3 ダム［4.3%］	3 ダム［4.2%］	9 ダム［10.7%］	11 ダム［11.6%］	3 ダム［15.0%］	○

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。なお、ニホンイシガメの対象ダムについては、北海道、沖縄を含まない。また、スッポンの対象ダムについては沖縄を含まない。
※5 巡目調査は調査の途中である。
※生態系被害防止外来種リストには、亜種ミシシッピアカミミガメを含む種アカミミガメが掲載されている。

今回とりまとめを行った 9 ダムでは、カメ目のうち、ミシシッピアカミミガメ、クサガメ、ニホンイシガメ、スッポンの 4 種が確認されました。

ミシシッピアカミミガメは、今回とりまとめを行った 9 ダムのうち中国の弥栄ダムでのみ確認されました。過去の調査結果を見ると、1 巡目から 4 巡目までの調査で確認ダム数及び割合は増加傾向にあり、特に四国と九州で分布が拡大していました。5 巡目の調査では、まだ調査をしたダムの数が少ないため、確認ダム数が少ないと考えられます。

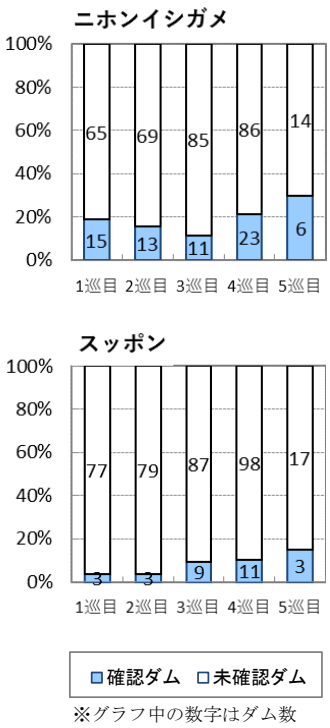
クサガメは、今回取りまとめを行った 9 ダムのうち中国の尾原ダム、弥栄ダムの 2 ダムで確認されました。弥栄ダムでは 1 から 4 巡目の調査では確認されておらず、今回が初めての確認となっています。過年度の調査結果を見ると、近畿、中国、四国の多数のダムで確認されていました。



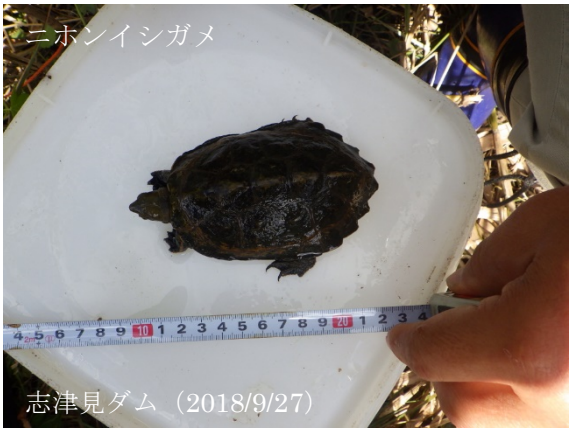
ニホンイシガメは、今回とりまとめを行った 9 ダムのうち中国の尾原ダム、志津見ダム、弥栄ダムの 3 ダムで確認されました。過年度の調査結果を見ると、1 巡目から 3 巡目まででは確認ダム数が減少傾向にありましたが、4 巡目の調査では確認ダム数が大きく増加しました。

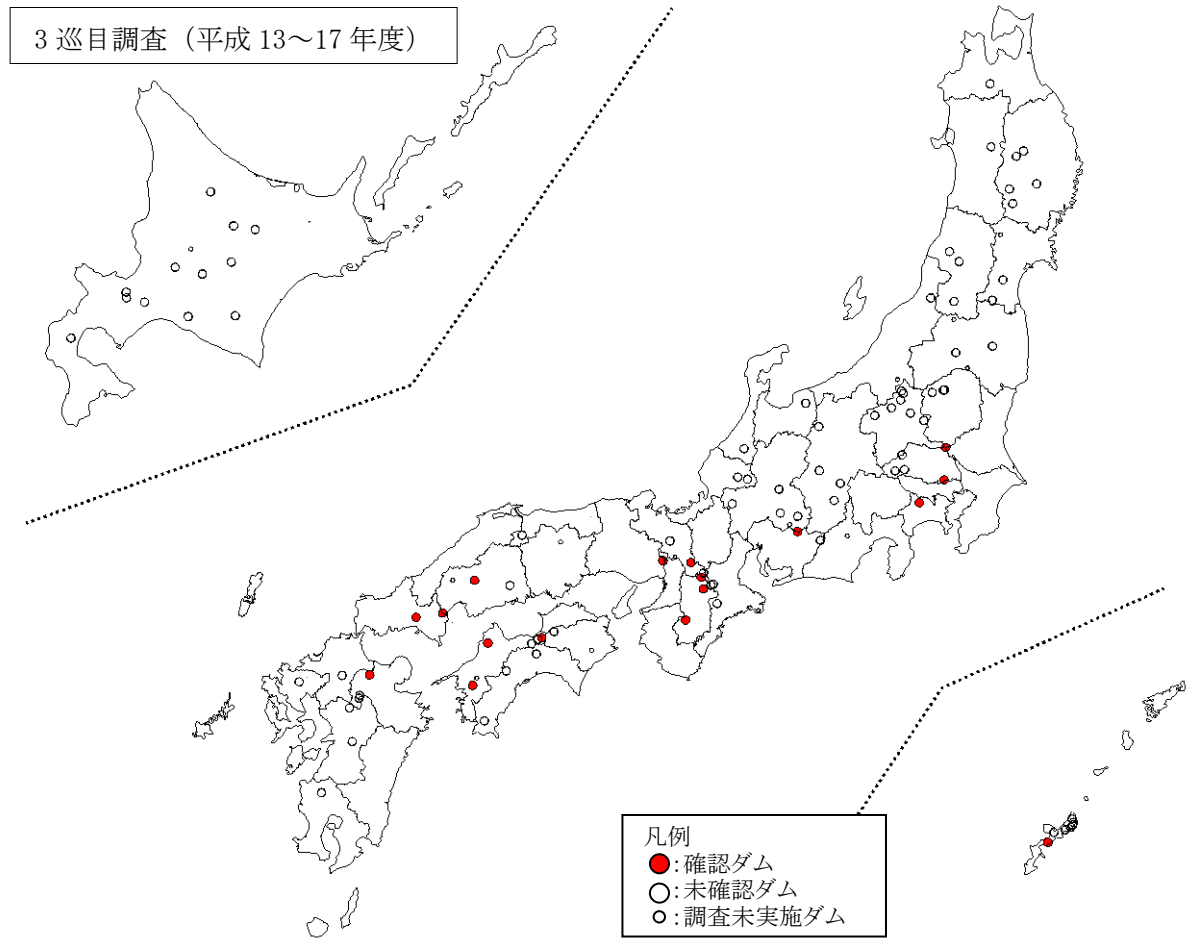
スッポンは、今回取りまとめを行った 9 ダムのうち中国の尾原ダム、志津見ダムの 2 ダムで確認されました。過年度の調査結果を見ると、2 巡目から 4 巡目までで確認ダム数が増加傾向にありました。スッポンは、外来種のシナスッポン等が分布を拡大している可能性もあるため、今後の確認状況に注意する必要があります。

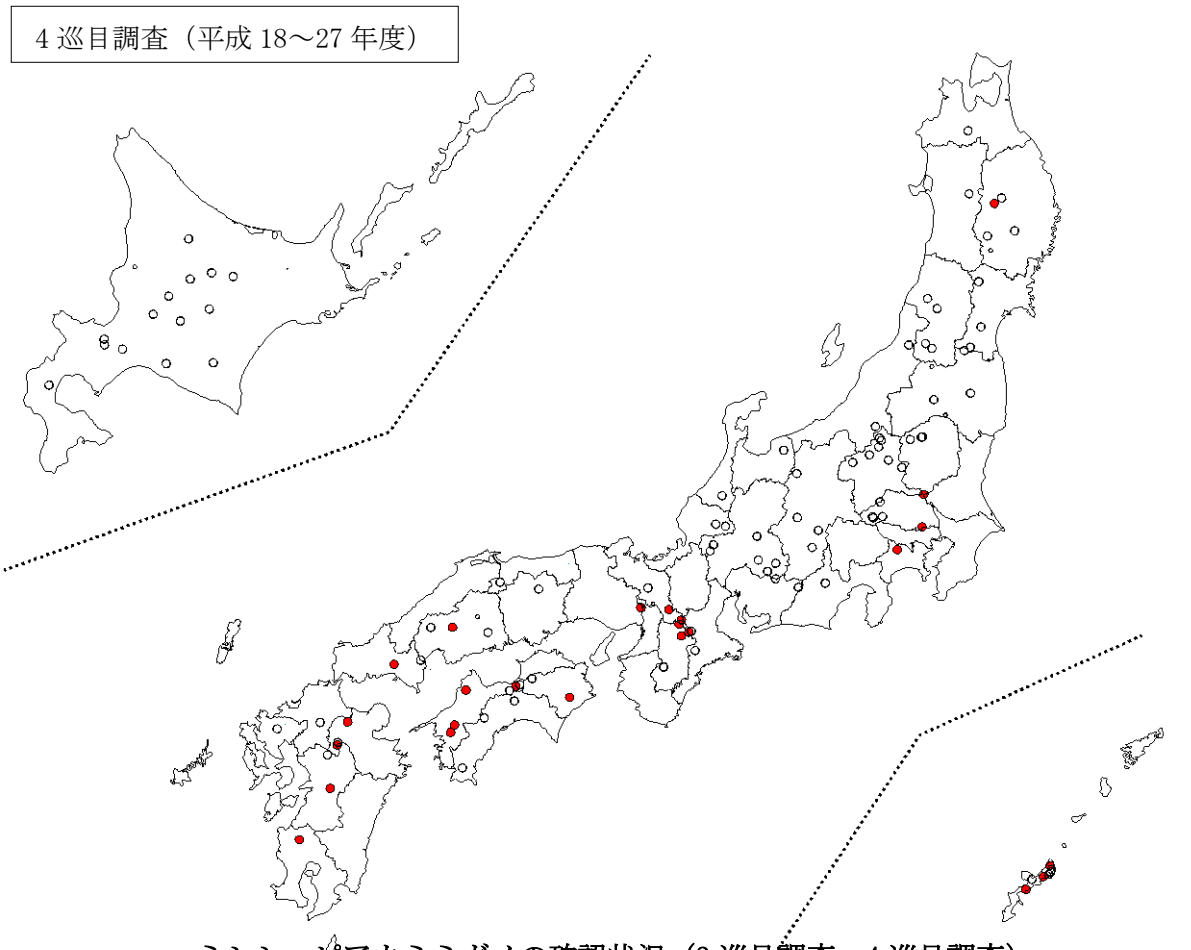
外来種であるミシシッピアカミミガメ等の増加により、日本在来のニホンイシガメの減少が懸念されています。また、調査マニュアルの改定によりカメトラップの設置が任意になったことも、カメ目の確認数が減少傾向にある一因の可能性があります。



※グラフ中の数字はダム数



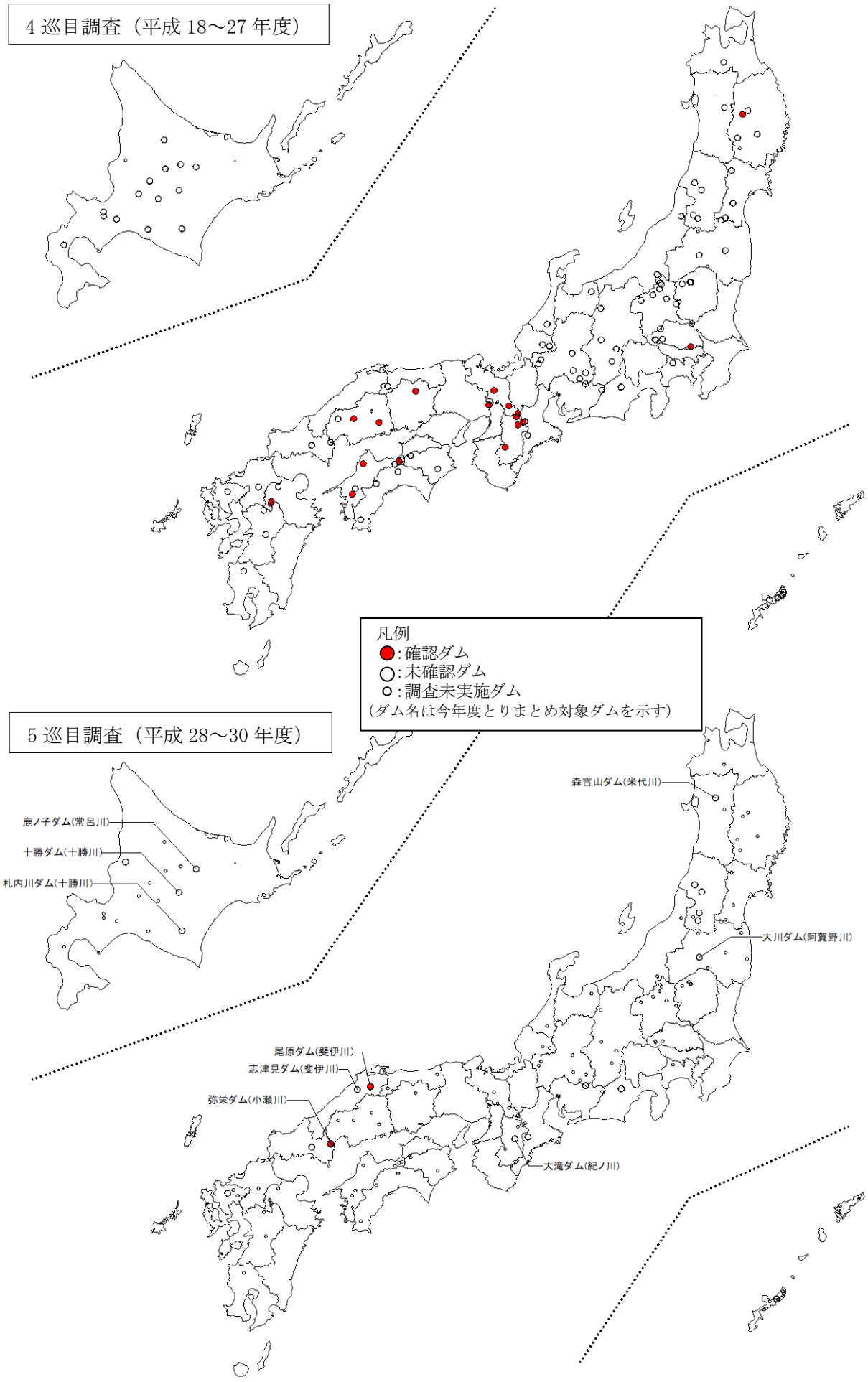




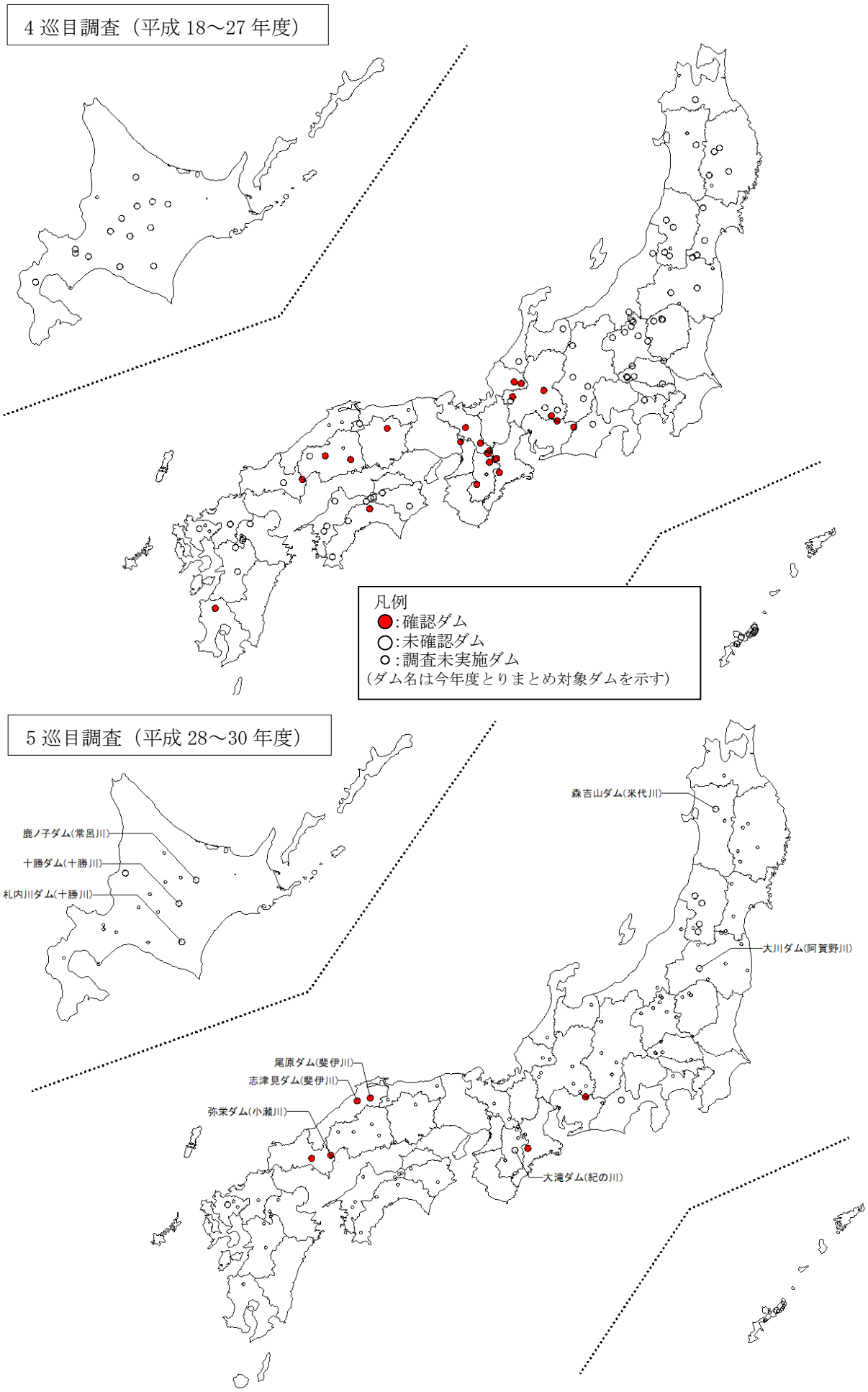
ミシシッピアカミミガメの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※ミシシッピアカミミガメは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

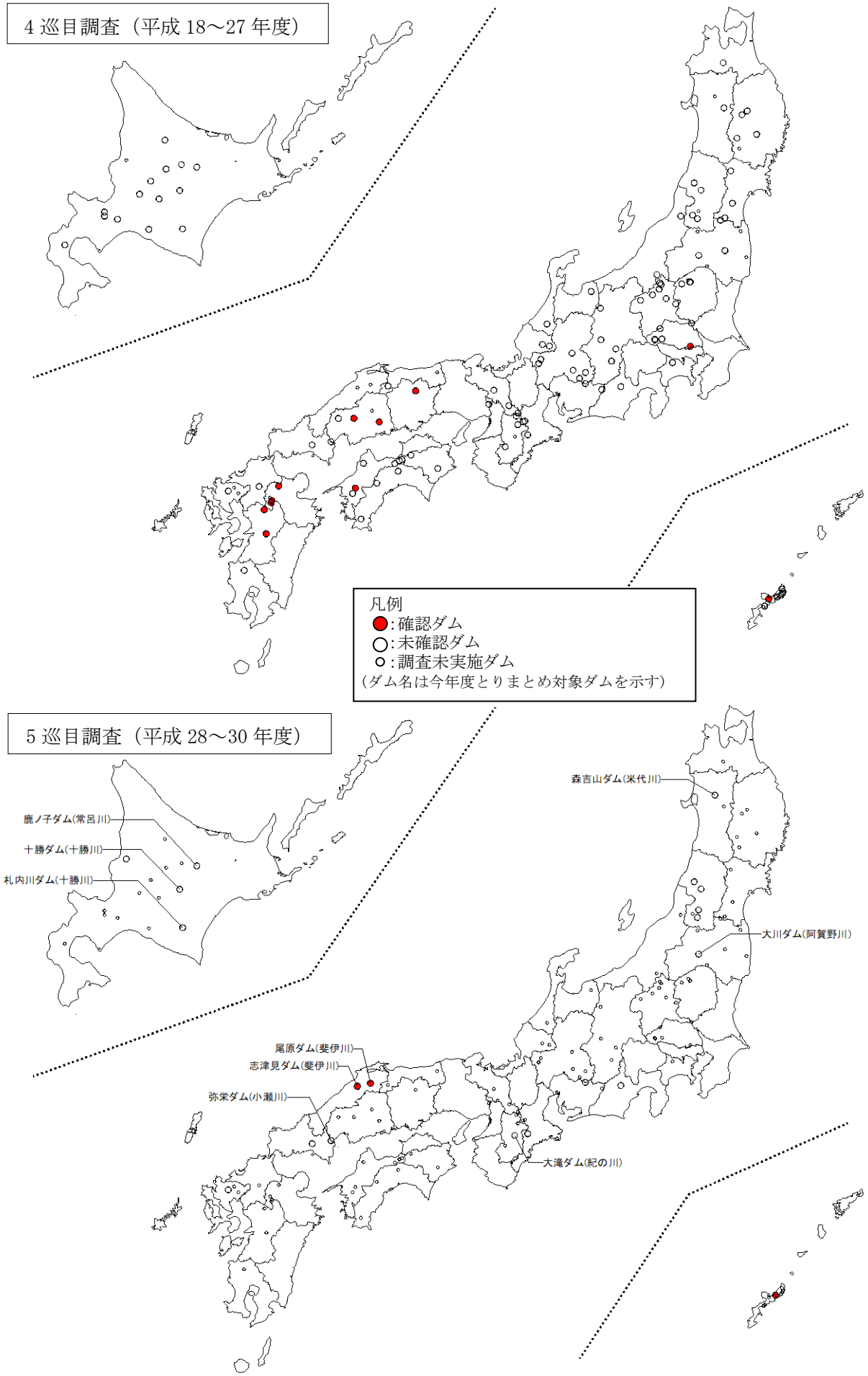
ミシシッピアカミミガメ（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況（5 巡目調査）



クサガメの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）



ニホンイシガメの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）



スッポンの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

6.4 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相）

(1) ダム湖周辺の自然度・健全度

ここでは、ダム湖周辺の生態系について、渓流環境の指標となる両生類及び哺乳類の確認状況を整理しました。ダム湖周辺は良好な自然が残されている場所が多く、ダム管理を行っていく上でも多様な自然に配慮していく必要があります。

なお、1 巡目から 5 巡目調査では、調査の範囲や時期、回数等の条件が必ずしも同一ではありません。また、移動性の高い種や、限られた季節にしかみられない種もあることから、1 巡目から 5 巡目調査の比較は同一ダムでの消長を示すものではなく、全国的な傾向を把握するための参考です。

1）渓流環境の指標となる両生類・哺乳類の確認状況

・渓流環境の指標となる両生類 7 種 1 属のうち、3 ダムで計 2 種 1 属を確認

ダム湖周辺の渓流環境の指標となる両生類 7 種等及び哺乳類のカワネズミの確認状況を整理しました。両生類では、今回とりまとめた 9 ダムのうち、北海道を除く 6 ダムで、カジカガエルが確認されました。また、カワネズミは東北の森吉山ダムで確認され、北陸の大川ダムでは確認されなくなりました。

ダム周辺に生息する渓流性の両生類は、多くのダムにおいて生息可能な環境が維持されていると考えられます。

渓流環境の指標となる両生類の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (80 ダム)	2 巡目調査 (82 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (109 ダム)	5 巡目調査 (20 ダム)	今回確認
ブチサンショウウオ・コガタブチサンショウウオ※	2/65 ダム ［3.1%］	9/66 ダム［13.6%］	8/77 ダム［10.4%］	14/88 ダム［15.9%］	5/15 ダム［33.3%］	○
ヒダサンショウウオ	9/65 ダム［13.8%］	9/66 ダム［13.6%］	10/77 ダム［13.0%］	14/88 ダム［15.9%］	0/15 ダム ［0.0%］	
ハコネサンショウウオ属※	16/65 ダム［24.6%］	17/66 ダム［25.8%］	24/77 ダム［31.2%］	25/88 ダム［28.4%］	5/15 ダム［33.3%］	○
ハナサキガエル	5/5 ダム ［100%］	5/6 ダム［83.3%］	5/7 ダム［71.4%］	5/7 ダム［71.4%］	1/1 ダム ［100%］	
ナミエガエル	5/5 ダム ［100%］	4/6 ダム［66.7%］	5/7 ダム［71.4%］	5/7 ダム［71.4%］	1/1 ダム ［100%］	
オキナワイシカワガエル	4/5 ダム［80.0%］	5/6 ダム［83.3%］	4/7 ダム［57.1%］	5/7 ダム［71.4%］	0/1 ダム ［0.0%］	
カジカガエル	55/65 ダム［84.6%］	57/66 ダム［86.4%］	64/77 ダム［83.1%］	79/88 ダム［89.8%］	15/15 ダム［100%］	○

※巡目調査の下の（ ）は、各巡目で調査をしていたダムの数を示す。各巡目に該当する年次に完成していないダムや調査未実施の巡目があるダムは、各巡目の計数に含まれていないため、巡目毎の調査実施ダム数は同じではない。

※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。対象ダム数は、各種の分布域を考慮したダム数であるため種毎に異なる。

※ブチサンショウウオ、コガタブチサンショウウオ、ヒダサンショウウオ、ハコネサンショウウオ属、カジカガエルの対象ダムは、北海道、沖縄を含まない。

※コガタブチサンショウウオは 4 巡目調査の途中よりブチサンショウウオから独立した種であり、以前は同じ種とみなされていたため、ブチサンショウウオとあわせて示している。なお、ブチサンショウウオは 2019 年にチュウゴクサンショウウオ（中国地方の集団）とチクシブチサンショウウオ（九州北東部の集団）が新種として独立し 3 種となった。また、ハコネサンショウウオ属についても、以前ハコネサンショウウオとされていた種より複数の種に分かれており、過年度結果では区別できないため、あわせて示している。

※ハナサキガエル、ナミエガエル、オキナワイシカワガエルの対象ダムは、沖縄のみである。

渓流環境の指標となる哺乳類の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (80 ダム)	2 巡目調査 (82 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (109 ダム)	5 巡目調査 (20 ダム)	今回確認
カワネズミ	9/58 ダム［15.5%］	4/59 ダム ［6.8%］	14/68 ダム［20.6%］	20/77 ダム［26.0%］	3/15 ダム［20.0%］	○

※巡目調査の下の（ ）は、各巡目で調査をしていたダムの数を示す。各巡目に該当する年次に完成していないダムや調査未実施の巡目があるダムは、各巡目の計数に含まれていないため、巡目毎の調査実施ダム数は同じではない。
※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。
※カワネズミの対象ダムは、北海道、四国、沖縄を含まない。

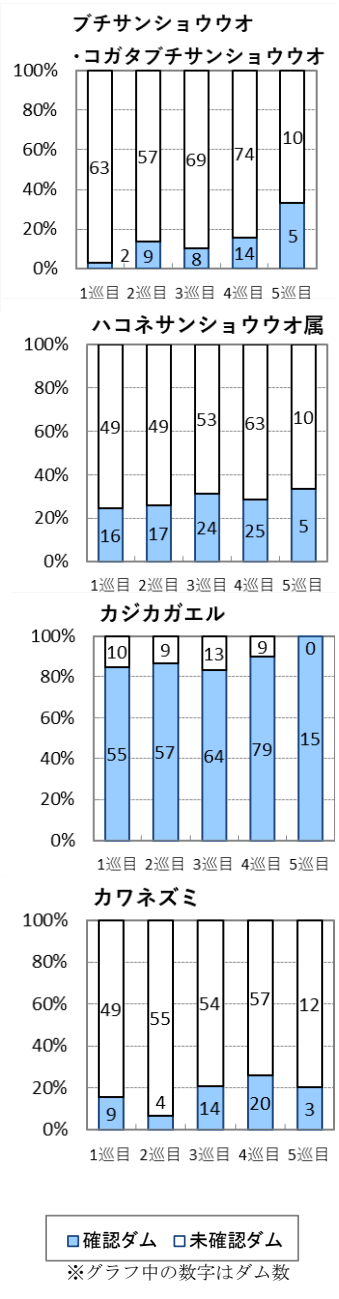
今回とりまとめを行った 9 ダムのうち、北海道を除く 6 ダムにおいて、渓流環境の指標となる両生類及び哺乳類を確認しました。今回確認されたのは、渓流環境を指標する種として選定した種のうち、両生類ではブチサンショウウオ、コガタブチサンショウウオ、ハコネサンショウウオ属、カジカガエルの 4 種、哺乳類ではカワネズミの 1 種です。

コガタブチサンショウウオは近畿の大滝ダムで確認されました。ブチサンショウウオは中国の志津見ダムと弥栄ダムの 2 ダムで確認されました。ブチサンショウウオは 2019 年にブチサンショウウオ（長崎県、佐賀県などの集団）、チュウゴクブチサンショウウオ（中国地方の集団）、チクシブチサンショウウオ（九州北東部の集団）の 3 種に分けられました。コガタブチサンショウウオは本州南部、四国、九州地方の山地に分布し、長い間ブチサンショウウオと同種とされていましたが、遺伝的交流がないことから別種とされました。生態はいずれも似ており、渓流付近の森林に生息し、産卵は渓流の細い流れや伏流水中などで行われます。

ハコネサンショウウオ属では、東北の森吉山ダムでキタオウシュウサンショウウオが、北陸の大川ダムでハコネサンショウウオとバンダイハコネサンショウウオが確認されました。ハコネサンショウウオ属は四国や東北などに分布する種で、従来一種とされていたものが、近年の研究により複数の種にわかれました。キタオウシュウサンショウウオは東北地方北部に、バンダイハコネサンショウウオは東北地方南部、茨城県北東部、新潟県北部に、ハコネサンショウウオは茨城県北西部、新潟県中北部、和歌山県、山口県に囲まれた本州に分布します。なお生態はいずれも似ており、産卵は渓流の岩の隙間や下で行われます。

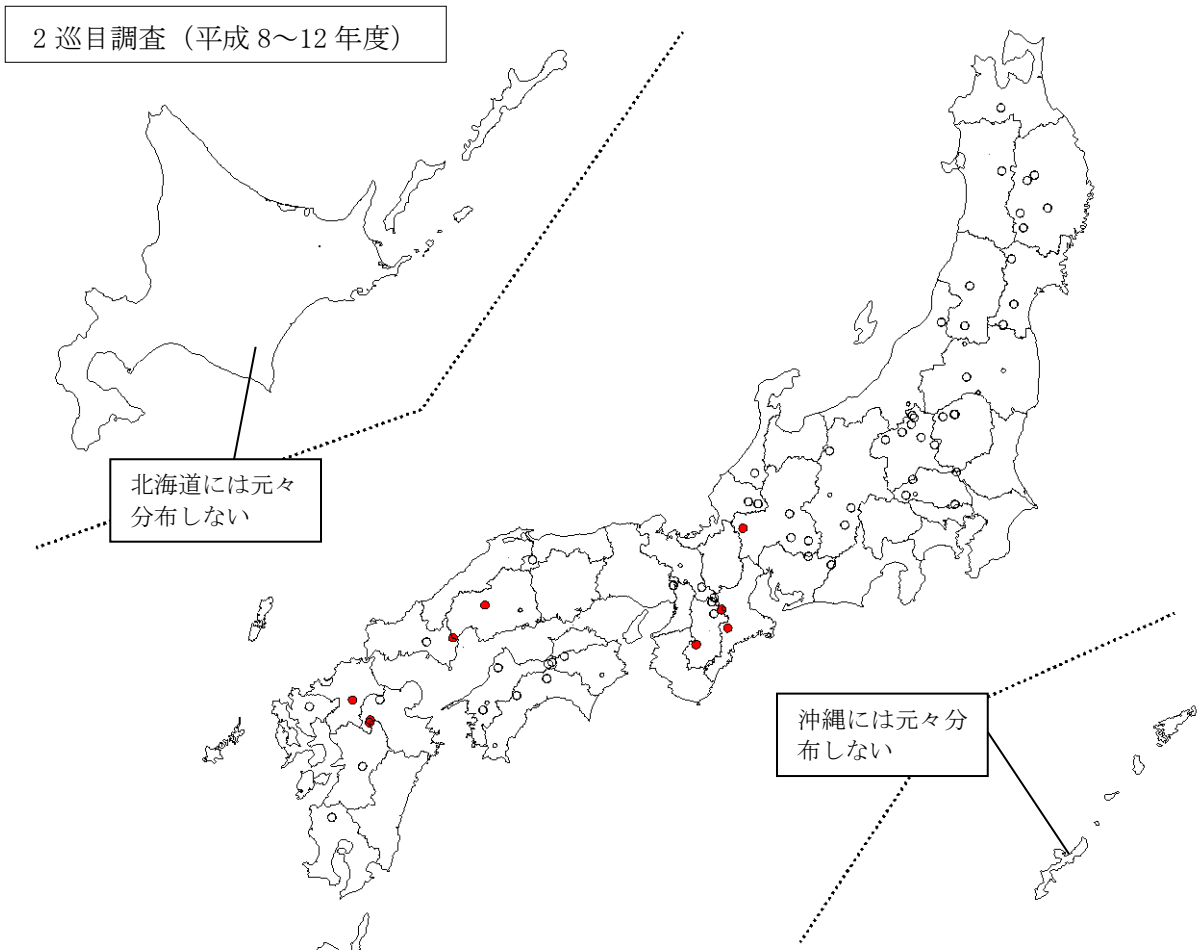
カジカガエルは今年度調査した 9 ダムのうち、北海道を除く 6 ダムで確認されました。過年度の調査結果でも、多くのダムで確認されており、渓流性の両生類としては最もよくみられる種だと考えられます。本種は本州・四国・九州に分布し、比較的川幅が広くて開けた渓流に棲み、流水部の石の下に卵を産みつけます。カジカガエルのダム湖周辺の経年的な状況をみると、1 巡目から調査が行われている北陸の大川ダムと中国の弥栄ダムでは概ね継続的に確認されていました。

カワネズミは、今回とりまとめを行った北海道を除く 6 ダムのうち、東北の森吉山ダムで確認されました。森吉山ダムは今回が



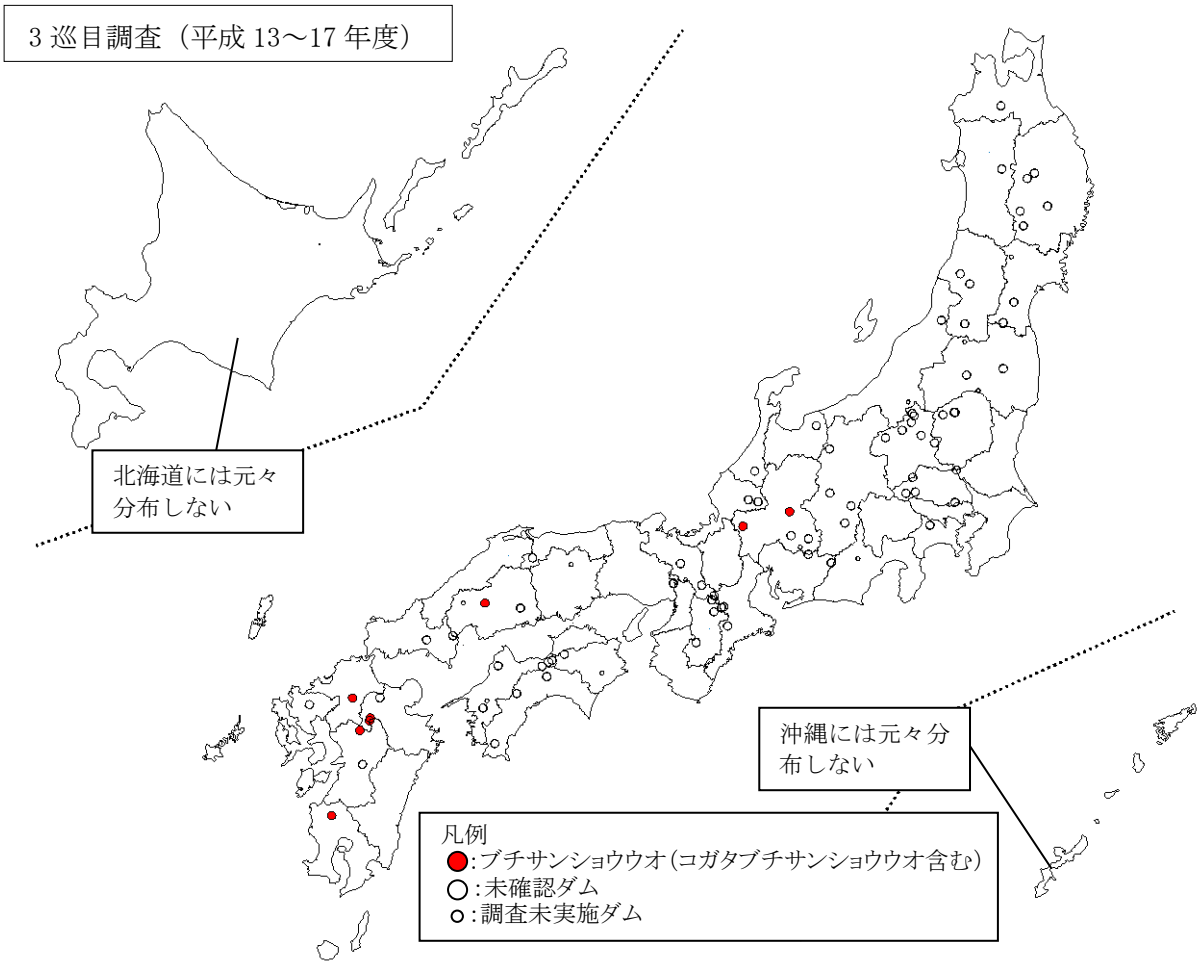
初めての調査でした。北陸の大川ダムでは、3、4 巡目調査では確認されたものの、5 巡目調査では確認されませんでした。カワネズミは、山間部の岩や倒木の多い渓流の近くで生息し、小魚、水生昆虫、サワガニ等を捕食します。生息が確認された森吉山ダム周辺においては、カワネズミが生息できるような渓流環境があると考えられます。一方、生息が確認されなかったダムがありますが、これは渓流環境が減少した、又は調査方法の違いが影響している可能性が考えられます。

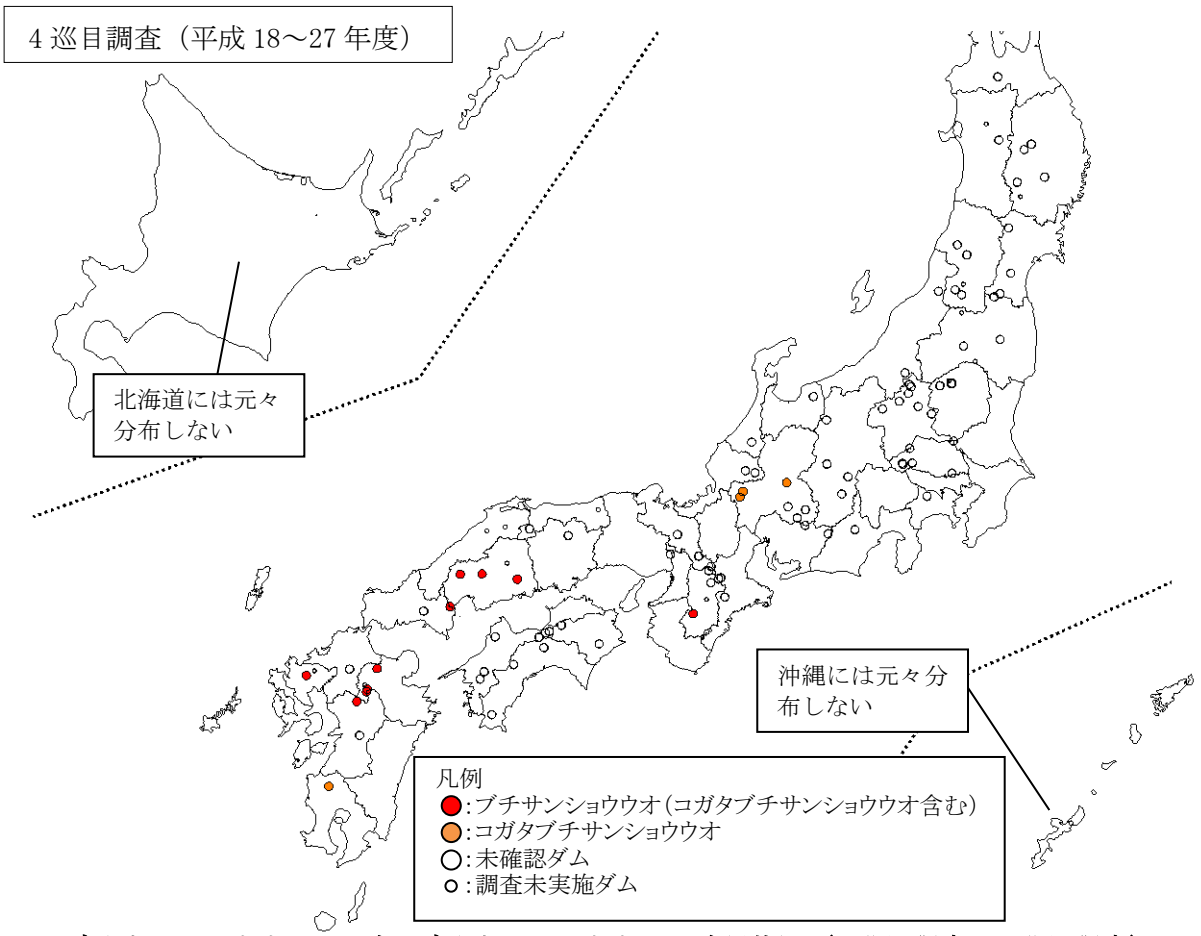
以上の確認状況より、ダム周辺に生息する渓流性の両生類は、多くのダムにおいて生息可能な環境が維持されていると考えられます。



ブチサンショウウオ･コガタブチサンショウウオの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

※ブチサンショウウオ･コガタブチサンショウウオは近年複数種にわかれたため、過年度の確認状況もあわせて示した。



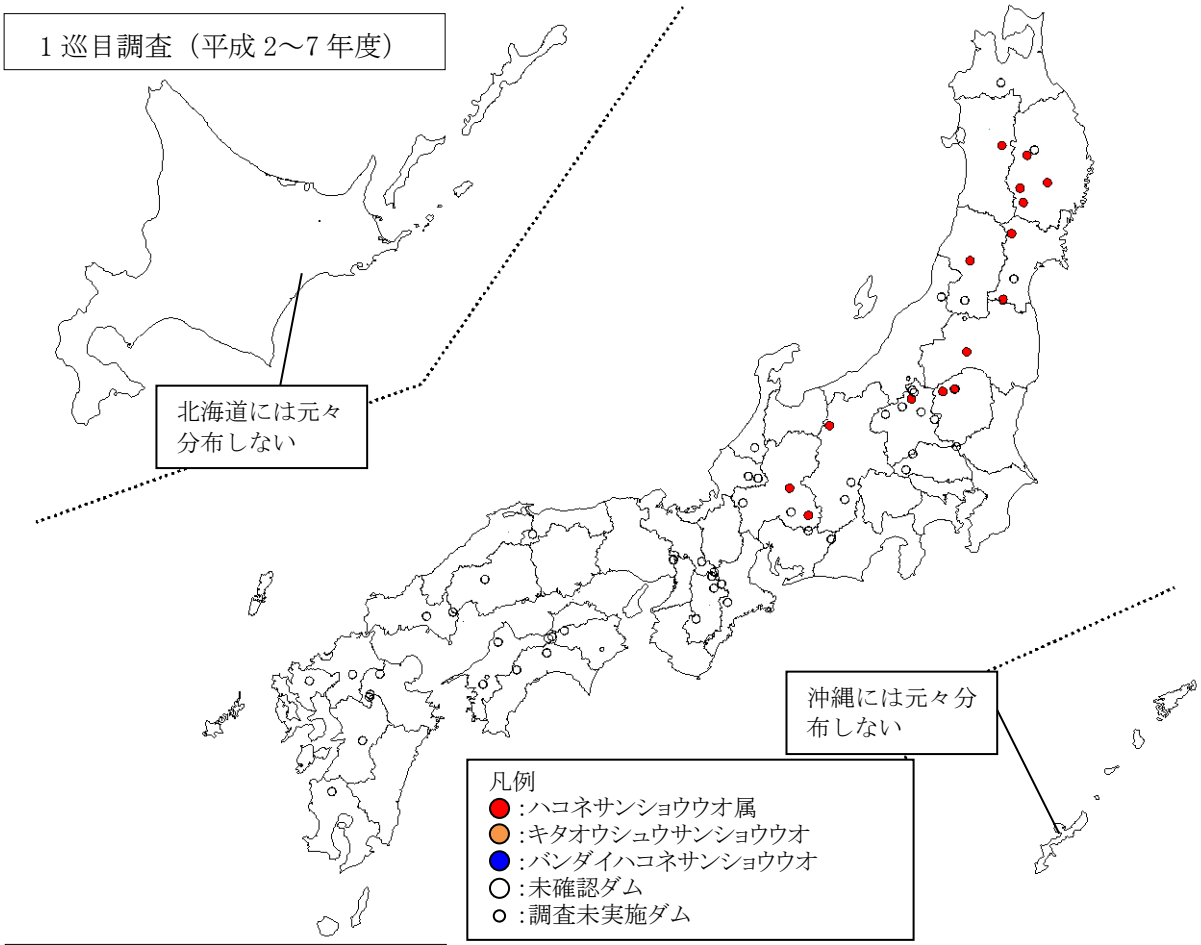


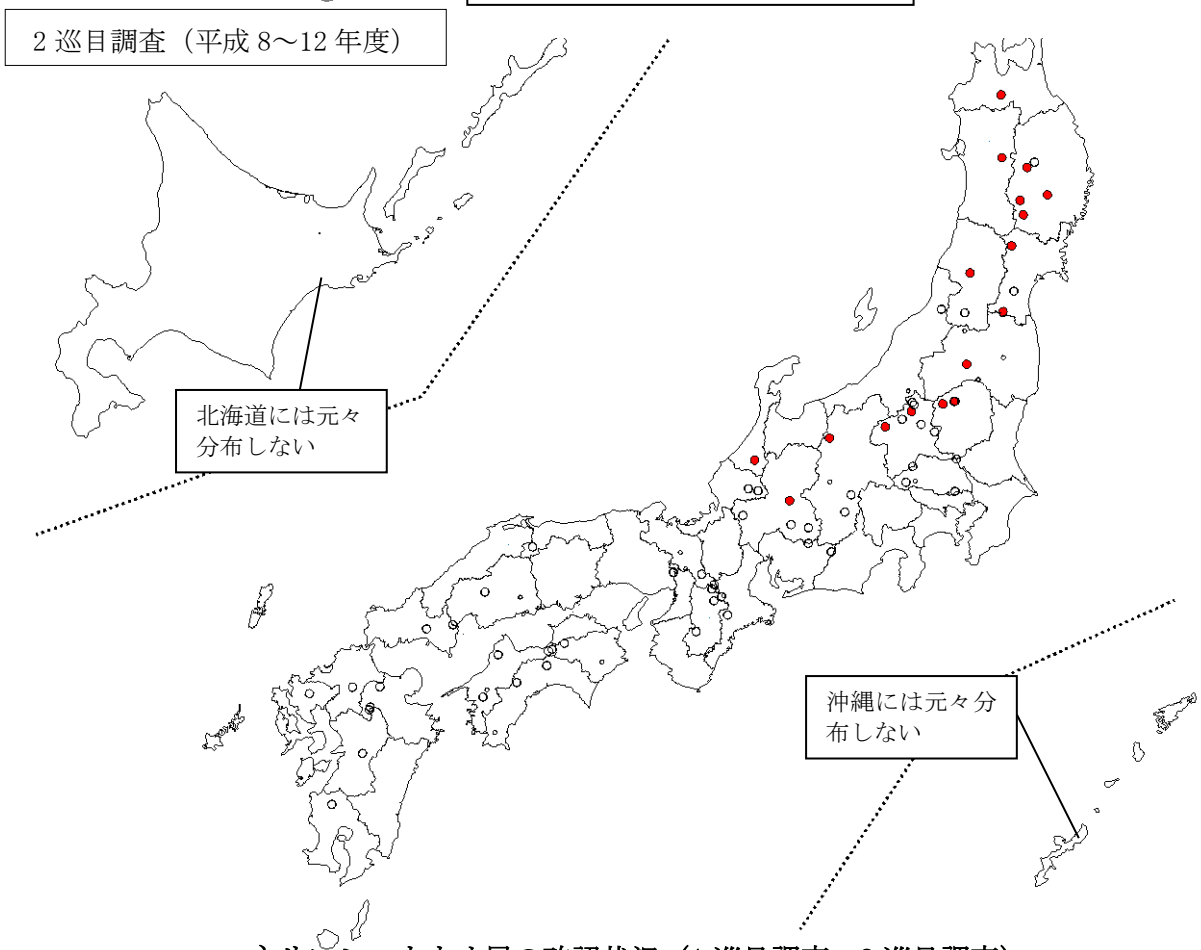
ブチサンショウウオ・コガタブチサンショウウオの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※ブチサンショウウオ・コガタブチサンショウウオは近年複数種にわかれたため、過年度の確認状況もあわせて示した。

ブチサンショウウオ・コガタブチサンショウウオの確認状況（5 巡目調査）

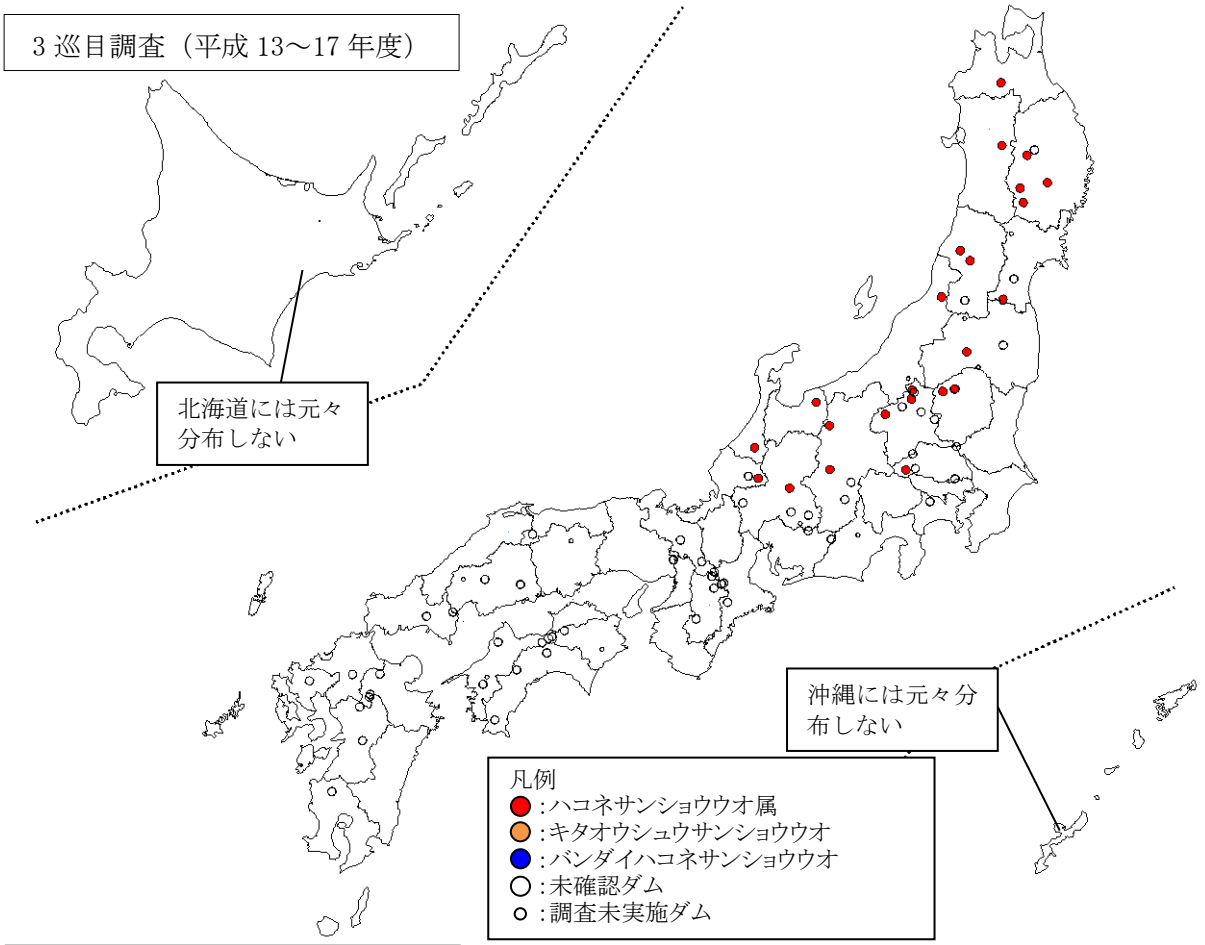
※ブチサンショウウオ・コガタブチサンショウウオは近年複数種にわかれたため、過年度の確認状況もあわせて示した。

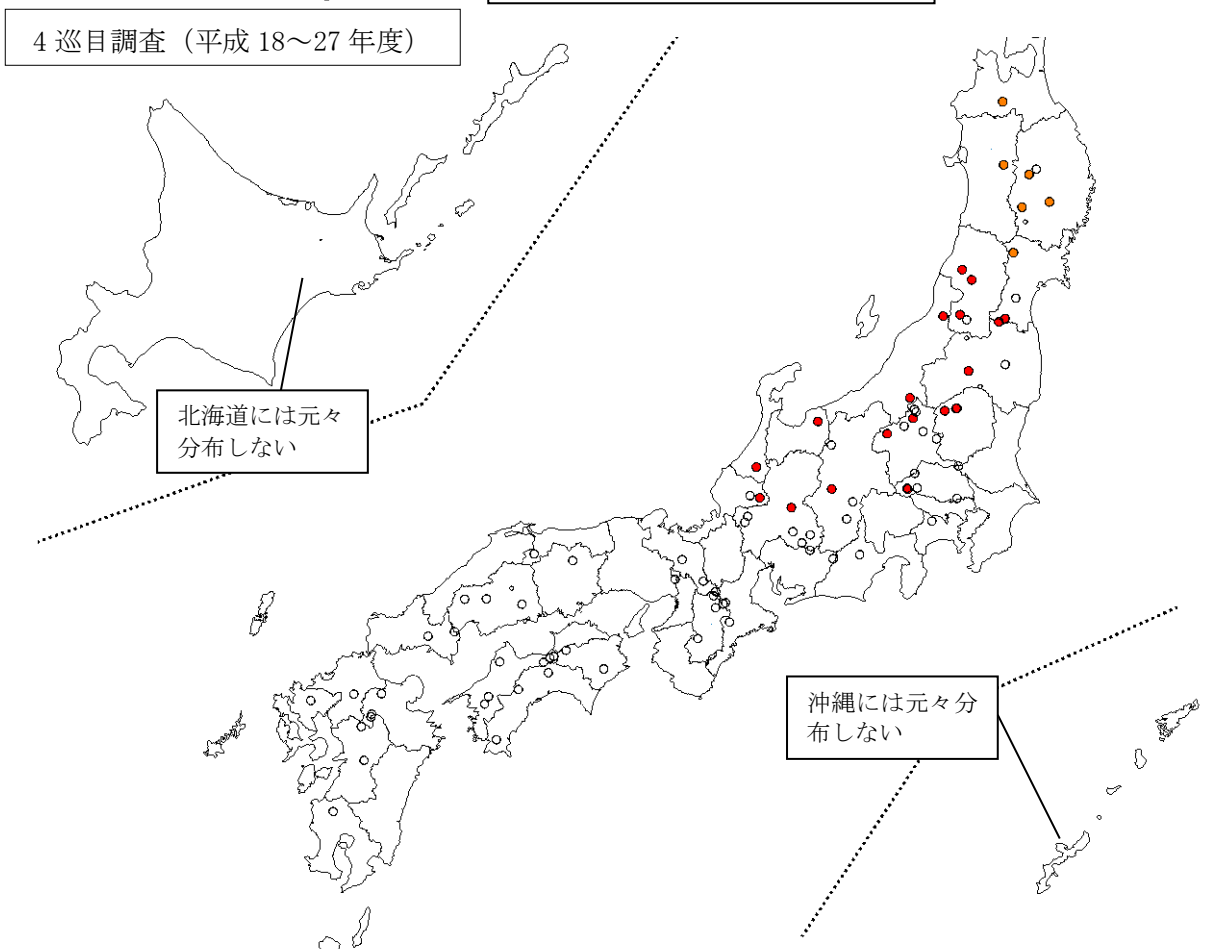




ハコネサンショウウオ属の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

※ハコネサンショウウオ属は従来一種とされていたものが近年複数種にわかれたため、過年度の確認状況もあわせて示した。





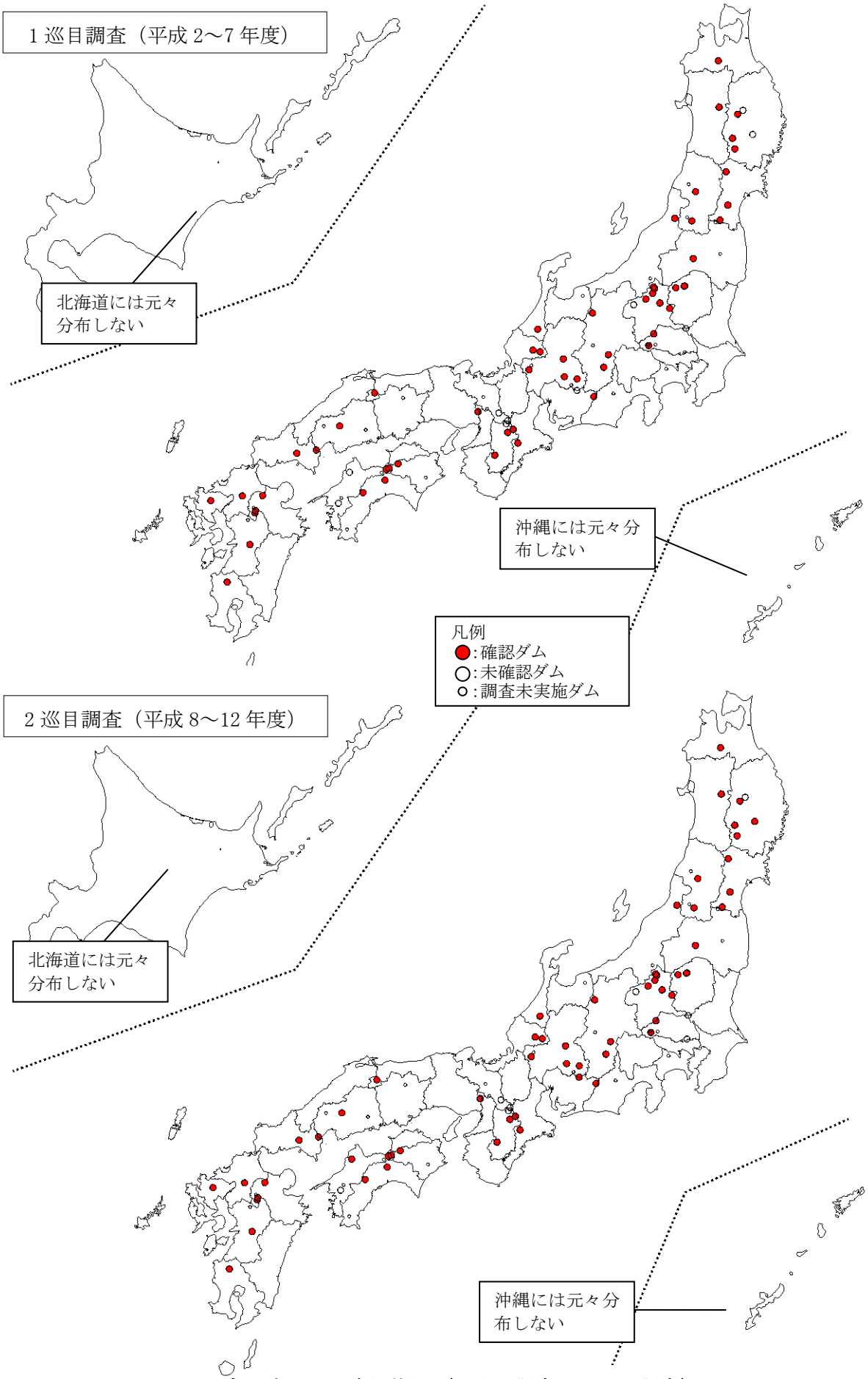
ハコネサンショウウオ属の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※ハコネサンショウウオ属は従来一種とされていたものが近年複数種にわかれたため、過年度の確認状況もあわせて示した。

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

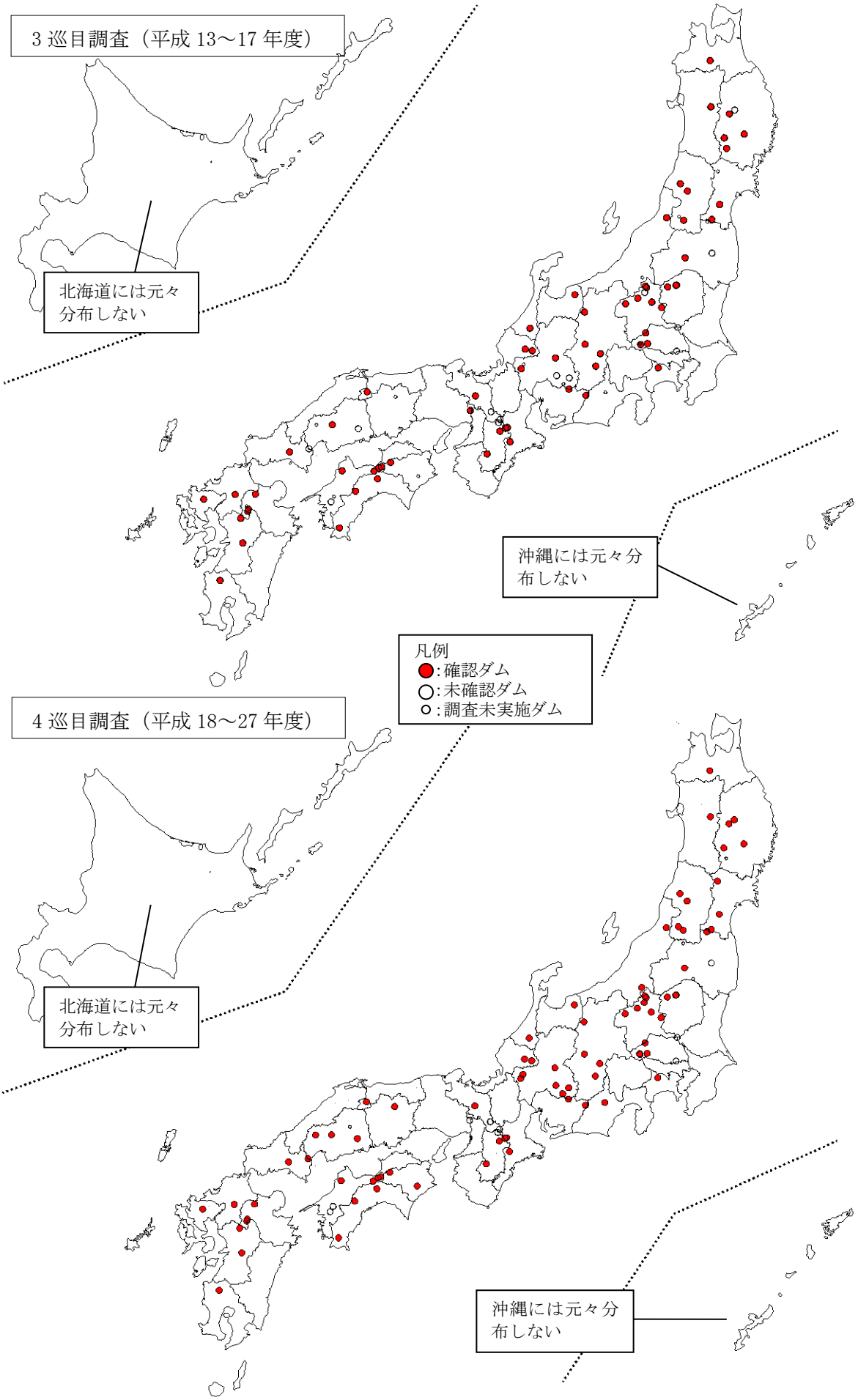
ハコネサンショウウオ属の確認状況（5 巡目調査）

※ハコネサンショウウオ属は従来一種とされていたものが近年複数種にわかれたため、過年度の確認状況もあわせて示した。



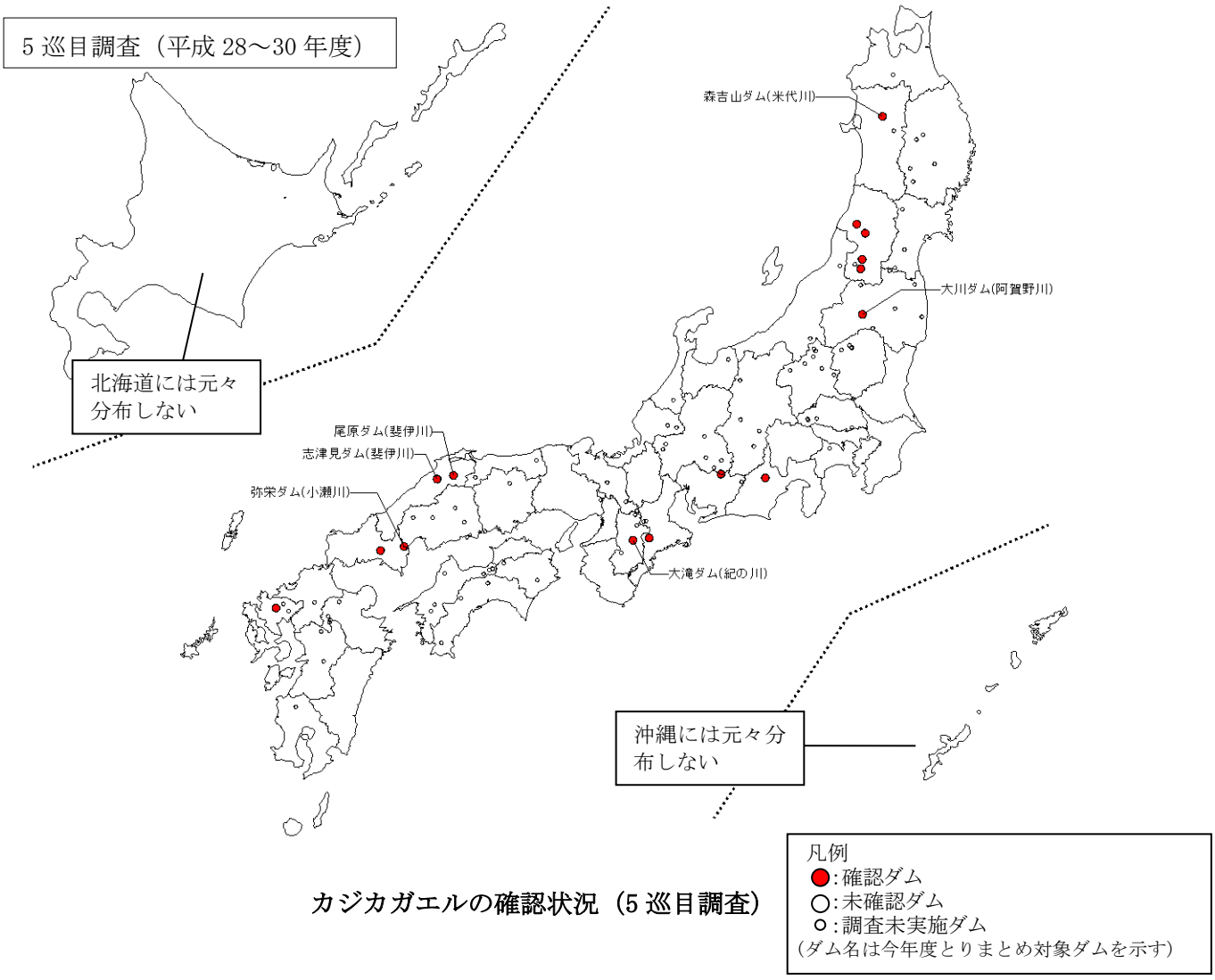
カジカガエルの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

※カジカガエルは全国的に分布している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

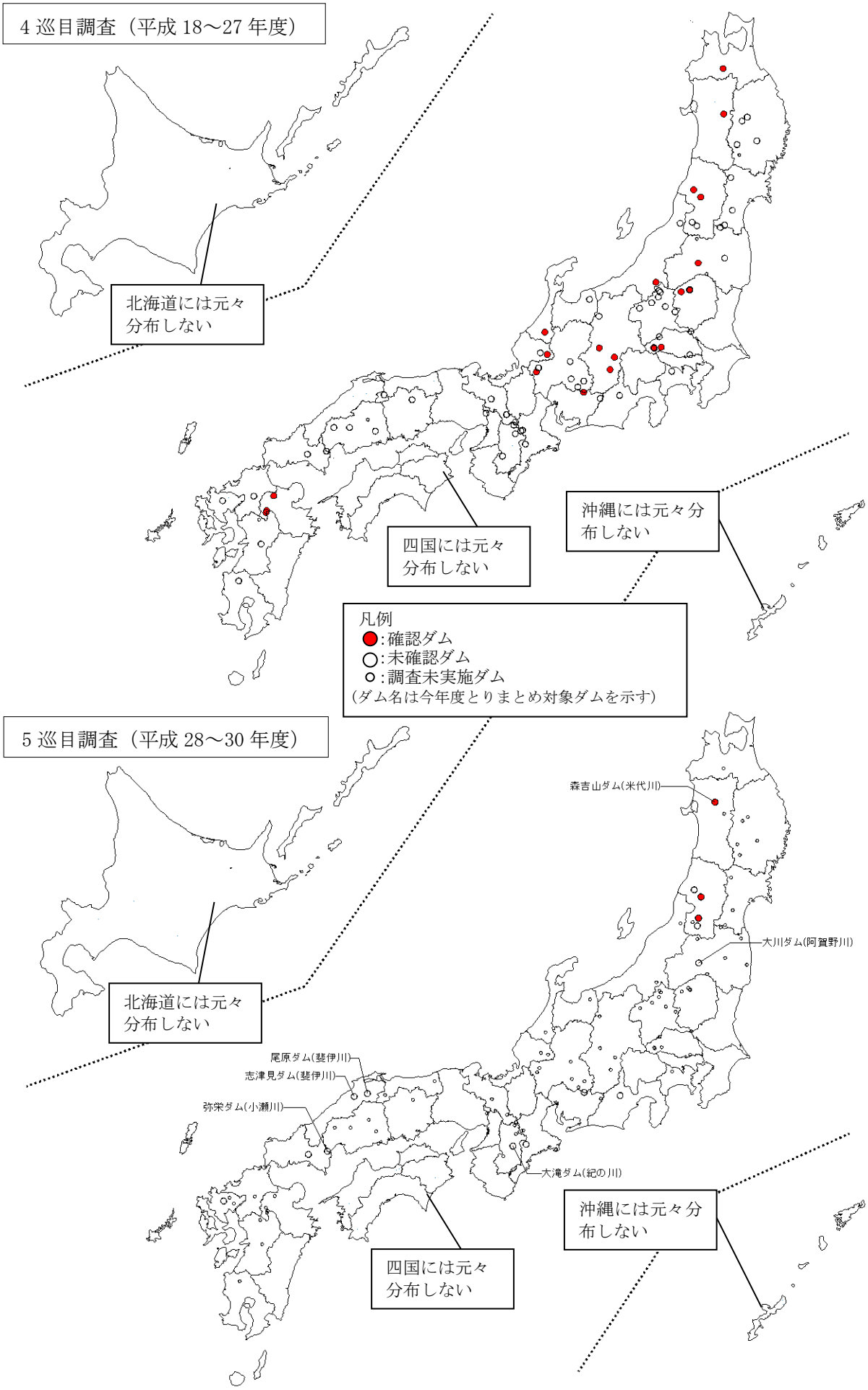


カジカガエルの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※カジカガエルは全国的に分布している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。



カジカガエルの確認状況（5 巡目調査）



カワネズミの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

(2) 新しい環境の生物相

ダムでは建設に伴い、地形の改変が行われます。また、ダム堤体や周辺道路等によって改変・消失した環境の代償として、生物の生息・生育環境の創出等も行っています。

4 巡目の調査からは、ダムによって作られた新しい環境である地形改変箇所（ダム建設に伴う一般的な地形改変箇所としては、貯水池、ダム堤体のほか、原石採取跡地、建設発生土受入地、大規模な掘削法面等があります）や、環境創出箇所（生物の生息・生育環境を創出する目的で整備されたビオトープ等）に調査地区を設定し、環境への影響、または効果を検証するため、生物の生育・生息状況を確認することとしています。ここでは、その調査結果を整理しました。

1) 地形改変箇所における確認状況

・地形改変箇所が両生類・爬虫類・哺乳類の生息場となっていることを確認

ダム建設に伴い改変された箇所における両生類、爬虫類、哺乳類の確認状況を整理しました。今回とりまとめを行った 9 ダムのうち、地形改変箇所の調査が行われたのは東北の森吉山ダム 1 地点、中国の志津見ダム 1 地点でした。なお、志津見ダムの 1 地点は環境創出箇所でもあります。

森吉山ダムでは、重要種を含む多様な両生類、哺乳類が確認されました。特に両生類はダム湖周辺と同程度の種数が確認されており、両生類が生息可能な環境が回復しつつあることが伺えます。

志津見ダムでは、1 地点に地形改変箇所（高茎草地）と環境創出箇所（魚道、低水路等）が含まれます。多様な両生類、爬虫類、哺乳類が確認されており、生息環境が回復しつつあり両生類、爬虫類、哺乳類の生息場所として利用されていることが確認されました。

地形改変箇所とダム湖周辺の確認種数の比較

ダム名	地形改変箇所内容	両生類		爬虫類		哺乳類	
		ダム湖周辺	地形改変	ダム湖周辺	地形改変	ダム湖周辺	地形改変
森吉山ダム	砕渕原石山跡	8種	6種	3種	0種	20種	9種
志津見ダム	建設発生土受入地	7種	6種	8種	4種	18種	7種

各ダムの地形改変箇所における生物の確認状況

ダム名	確認状況	
森吉山ダム (平成 24 年竣工)	【砕渕原石山跡】 森吉山ダムにおける主要な地形改変箇所であり、在来種による原石山緑化が行われ、そのモニタリング調査が行われていた。 両生類 6 種、哺乳類 9 種、合計 15 種が確認された。爬虫類は確認されなかった。地区内は一様な環境が広がるが、平地と切土面の間に水路があり、トウホクサンショウウオやヤマアカガエル等の両生類が確認された。	 写真出典:平成 30 年度森吉山ダム水辺現地調査(両生類・爬虫類・哺乳類)業務報告書 (平成 31 年 2 月)
志津見ダム (平成 23 年竣工)	【建設発生土受入地】 ダム事業に伴う建設発生土受入地点であり、大規模な地形改変箇所にあたる。地形改変にあたり、角井川についてオオサンショウオの生息に配慮した魚道整備が実施されている。地形改変箇所及び環境創出箇所である。 両生類 6 種、爬虫類 4 種、哺乳類 7 種、合計 17 種が確認された。地形改変箇所では、高茎草地においてカヤネズミが営巣し繁殖に利用されているほか、ノウサギの移動や採食に利用されている。	 写真出典:斐伊川外両生類・爬虫類・哺乳類調査業務報告書〈Ⅱ.志津見ダム調査編〉 (平成 31 年 2 月)

2）環境創出箇所における確認状況

・環境創出箇所が両生類、爬虫類及び哺乳類の生息場となっていることを確認

ダム建設に伴い整備された環境創出箇所（ビオトープ等）における両生類、爬虫類、哺乳類の確認状況を整理しました。今回とりまとめを行った 9 ダムのうち、環境創出箇所の調査が行われたのは東北の森吉山ダム 4 地点、北陸の大川ダム 1 地点、近畿の大滝ダム 1 地点、中国の志津見ダム 1 地点、尾原ダム 1 地点でした。なお、志津見ダムの 1 地点は地形改変箇所でもあります。

東北の森吉山ダム 4 地点は、コウモリ類の穂山トンネルとして整備されたトンネルです。全てのトンネルにおいて、春季、夏季、秋季、冬季の全てでコウモリ類が確認され、いずれのトンネルでもコウモリ類の冬眠期の利用が確認されました。

北陸の大川ダムでは、前回調査（平成 22 年度）と比較して、爬虫類の確認種数は減少したものの両生類、哺乳類の確認種数は増加していました。前回調査で確認された種も継続して確認されており、両生類、爬虫類、哺乳類の生息場として継続して利用されていることが確認されました。

近畿の大滝ダムでは、重要種を含む多様な両生類、爬虫類、哺乳類が確認されました。特に爬虫類、哺乳類はダム湖周辺の同程度の種数が確認されており、環境創出箇所が爬虫類、哺乳類の生息場として利用されていることが確認されました。

中国の志津見ダムでは、1 地点に地形改変箇所（高茎草地）と環境創出箇所（魚道、低水路等）が含まれます。多様な両生類、爬虫類、哺乳類が確認されており、生息環境が回復しつつあり両生類、爬虫類、哺乳類の生息場所として利用されていることが確認されました。

中国の尾原ダムでは、重要種を含む多様な両生類、爬虫類、哺乳類が確認され、環境創出箇所が生息の場として利用されていることが確認されました。特に両生類はダム湖周辺と同程度の種数が確認されており、天然記念物であるオオサンショウウオの成体及び卵が確認されました。

環境創出箇所とダム湖周辺の確認種数の比較

ダム名	地形改変箇所　内容	両生類		爬虫類		哺乳類	
		ダム湖周辺	環境創出	ダム湖周辺	環境創出	ダム湖周辺	環境創出
森吉山ダム	根森田排水トンネル	8種	1種	3種	0種	20種	3種
	鷲ノ瀬旧軌道トンネル		1種		0種		5種
	鷲ノ瀬南方導水トンネル		4種		0種		10種
	砕渕橋下流右岸導水トンネル		0種		0種		5種
大川ダム	若郷湖東公園	13種	7種	6種	2種	20種	10種
大滝ダム	白屋	7種	3種	5種	4種	17種	17種
志津見ダム	建設発生土受入地	7種	6種	8種	4種	18種	7種
尾原ダム	阿井川ダム上流	7種	8種	10種	5種	18種	8種

各ダムの環境創出箇所における生物の確認状況（1）

ダム名	確認状況	
森吉山ダム （平成 24 年竣工）	【根森田排水トンネル】 人工の排水用トンネルであり、コウモリ類の利用促進のため、とまり場や遮光幕などを設置している。延長 647m。 両生類 1 種、哺乳類 3 種、合計 4 種が確認された。爬虫類は確認されなかった。コウモリ類は 2 種が確認され、トンネル内の天井に設置されている休息施設をモモジロコウモリが利用している様子が確認された。	 写真出典：平成 30 年度森吉山ダム水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務報告書 （平成 31 年 2 月）
	【鷲ノ瀬旧軌道トンネル】 コウモリ類の生息地となっている人工トンネルであり、保全措置として、坑口整備や遮光板の設置などが行われている。延長 52.5m。 両生類 1 種、哺乳類 5 種、合計 6 種が確認された。爬虫類は確認されなかった。コウモリ類は 4 種が確認された。両生類は、トンネル内にわずかに流れている水の中でトウホクサンショウウオが確認された。	 写真出典：平成 30 年度森吉山ダム水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務報告書 （平成 31 年 2 月）
	【鷲ノ瀬南方導水トンネル】 コウモリ類の生息地となっている人工トンネルであり、保全措置としてトンネルの奥坑口や途中開放部の閉塞が行われている。延長 783m。 両生類 4 種、哺乳類 6 種、合計 10 種が確認された。爬虫類は確認されなかった。コウモリ類は 5 種が確認され、特にユビナガコウモリが冬眠場所として利用していた。両生類はトウホクサンショウウオやヤマアカガエル等が確認された。	 写真出典：平成 30 年度森吉山ダム水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務報告書 （平成 31 年 2 月）
	【砕渕橋下流右岸導水トンネル】 コウモリ類の生息地となっている人工トンネルであり、保全措置として坑口整備が行われている。延長 373m。 哺乳類 5 種が確認された。両生類、爬虫類は確認されなかった。コウモリ類は 4 種が確認され、他のトンネルに比べてウサギコウモリが多く確認された。	 写真出典：平成 30 年度森吉山ダム水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務報告書 （平成 31 年 2 月）

各ダムの環境創出箇所における生物の確認状況（2）

ダム名	確認状況	
大川ダム （昭和 63 年竣工）	【若郷湖東公園】 ダム左岸に位置する公園に整備された水路で、かつては、ホタルの復元が行われた場所である。流水路周辺には湿性の植物が生える。 両生類 7 種、爬虫類 2 種、哺乳類 10 種、合計 19 種が確認された。ニホンアマガエル、ツチガエル、ジムグリ等の 10 種が新たに確認され、アカハライモリ、モリアオガエル等が前回調査（平成 22）から継続して確認された。トウホクサンショウウオ、ニホンマムシ、ツキノワグマ等の 5 種は前回調査では確認されたが今回調査では確認されなかった。	 写真出典：平成30年度阿賀川・大川ダム水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務報告書 （平成 31 年 2 月）
大滝ダム （平成 25 年竣工）	【白屋】 旧白屋の集落跡地。現在は企業の森として植樹活動が行われている。このために、集落跡地周辺にシカの防護柵が設置されており、今後の生物相の変化が注目される。 両生類 3 種、爬虫類 4 種、哺乳類 17 種、合計 24 種が確認された。重要種ではアカハライモリが確認され、外来種ではアライグマ、ハクビシンが確認された。	 写真出典：紀の川ダム等管管内河川水辺の国勢調査等業務報告書 両生類・爬虫類・哺乳類調査（大滝ダム） （平成 31 年 2 月）
志津見ダム （平成 23 年竣工）	【建設発生土受入地】 ダム事業に伴う建設発生土受入地点であり、大規模な地形改変箇所にあたる。地形改変にあたり、角井川についてオオサンショウウオの生息に配慮した魚道整備が実施されている。地形改変箇所及び環境創出箇所である。 両生類 6 種、爬虫類 4 種、哺乳類 7 種、合計 17 種が確認された。重要種ではトノサマガエルやアカハライモリが確認され、外来種ではヌートリアの糞が多く確認された。	 写真出典：斐伊川外両生類・爬虫類・哺乳類調査業務報告書〈Ⅱ．志津見ダム調査編〉 （平成 31 年 2 月）
尾原ダム （平成 24 年竣工）	【阿井川ダム上流】 オオサンショウウオの移植及びオオサンショウウオ道の設置が実施された箇所である。オオサンショウウオ道が設置された堰があり、水際植生が繁茂している。モニタリング調査では移植個体の継続的な生息が確認されている。 両生類 8 種、爬虫類 5 種、哺乳類 8 種、合計 21 種が確認された。農業用水路内にてオオサンショウウオの成体 1 個体と卵が確認され、河川周辺ではトノサマガエル、アカハライモリ、アライグマ等が確認された。	 写真出典：斐伊川外両生類・爬虫類・哺乳類調査業務報告書〈Ⅲ．尾原ダム調査編〉 （平成 31 年 2 月）

分析対象種の確認ダムの経年比較（1）

	項目	渓流性の指標となる両生類																														
	種名	ブチ・コガタブチサンショウウオ					ヒダサンショウウオ					ハコネサンショウウオ属					オオサンショウウオ					ナガレヒキガエル					ナガレタゴガエル				
地整	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	留萌ダム	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	―	×	
	大雪ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	忠別ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	
	金山ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	滝里ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	
	桂沢ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	漁川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	豊平峡ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	定山渓ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	美利河ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	二風谷ダム	―	―	×	×	―	―	―	―	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	札内川ダム	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	
東北	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	四十四田ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	御所ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	田瀬ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	湯田ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	胆沢ダム	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	●	●	●	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	
	鳴子ダム	×	×	―	×	―	×	×	―	×	―	●	●	―	●	―	×	×	―	×	―	×	×	―	×	―	×	×	―	×	―	
	釜房ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	堀川ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	三春ダム	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
	摺上川ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	真野ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	木戸ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	森吉山ダム	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	―	×	
	玉川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	長井ダム	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×		
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	月山ダム	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	●	●	●	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	×	
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	●	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	藤原ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	奈良俣ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	相俣ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	薗原ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	品木ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	下久保ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	
	草木ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	×	×	×	―	
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	川俣ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	川治ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	×	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	湯西川ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	五十里ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	二瀬ダム	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	●	●	―	
	荒川調節池	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	
	滝沢ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	
	浦山ダム	―	―	×	×	―	―	―	●	●	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	●	●	―	
	宮ヶ瀬ダム	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	●	●	―	
北陸	横川ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	
	大石ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	大川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	日中ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	大町ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	三国川ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	
	宇奈月ダム	―	―	×	×	―	―	―	×	●	―	―	―	●	●	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
	手取川ダム	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	●	●	●	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	
中部	長島ダム	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	●	×	
	美和ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	小渋ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	新豊根ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	●	―	
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	小里川ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	
	味噌川ダム	―	―	×	×	―	―	―	●	●	―	―	―	●	●	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
	丸山ダム	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	阿木川ダム	×	×	×	×	―	●	●	×	×	―	●	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	岩屋ダム	×	×	●	●	―	●	●	●	●	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	●	●	×	×	―	
	徳山ダム	―	―	―	●	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	
	横山ダム	×	●	●	●	―	●	×	×	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	●	●	●	―	
	蓮ダム	×	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	日吉ダム	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	●	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
	比奈知ダム	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
	高山ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	青蓮寺ダム	×	●	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	室生ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	布目ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	一庫ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	大滝ダム	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	
	猿谷ダム	×	●	×	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	●	×	●	―	×	×	×	×	―	
	九頭竜ダム	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	●	●	―	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	
	真名川ダム	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	×	●	●	―	×	×	×	×	―	
中国	殿ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	管沢ダム	×	×	×	×	―	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	尾原ダム	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	
	志津見ダム	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	
	土師ダム	●	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	●	×	●	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	灰塚ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	宮田ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	
	八田原ダム	―	―	×	●	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
	温井ダム	―	―	―	●	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	
	弥栄ダム	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	池田ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	富郷ダム	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
	柳瀬ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	新宮ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	長安口ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	
	石手川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	鹿野川ダム	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	
	野村ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	大渡ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	中筋川ダム	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	下筌ダム	×	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	松原ダム	×	●	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	大山ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	寺内ダム	●	●	●	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	巨勢川調整池	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	厳木ダム	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	嘉瀬川ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	竜門ダム	―	―	●	●	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
	緑川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	鶴田ダム	×	×	●	●	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	普久川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	安波ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	新川ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	福地ダム	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	×	×	×	×	―	
	大保ダム	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	×	―	―	―	―	―	×	
	羽地ダム	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	―	―	×	×	―	
	漢那ダム	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	―	×	×	×	―	
	倉武ダム	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
	確認ダム数	2	9	8	14	5	9	9	10	14	0	16	17	24	25	5	1	1	2	4	1	6	6	6	8	2	2	3	6	8	1	
	分布域内の調査ダム数	65	66	77	88	15	65	66	77	88	15	65	66	77	88	15	65	66	77	88	15	65	66	77	88	15	65	66	77	88	15	

注）該当種がもともと生息しない地域は灰色の網掛けとし、調査ダム数として集計しない。

凡例）●：確認　×：未確認　―：未調査　※「巡目」については 1：平成 2～7 年度、2：平成 8～12 年度、3：平成 13～17 年度、4：平成 18～27 年度、5：平成 28 年度～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較（2）

	項目	渓流性の指標となる固生類																				水辺環境の指標となる哺乳類				
	種名	ハナサキガエル					ナミエガエル					オキナワイシカワガエル					カジカガエル					カワネズミ				
地整	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	×
	留萌ダム	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×
	大雪ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	忠別ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー
	金山ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	滝里ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー
	桂沢ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	漁川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	豊平峡ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	定山渓ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	美利河ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	二風谷ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー
	十勝ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	×
	札内川ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	×
東北	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	●	ー
	四十四田ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	●	ー	×	×	×	×	ー
	御所ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	田瀬ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	湯田ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	胆沢ダム	×	×	×	ー	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	ー	ー	●	●	●	ー	ー	×	●	●	ー	ー
	鳴子ダム	×	×	ー	×	ー	×	×	ー	×	ー	×	×	ー	×	ー	●	●	ー	●	ー	×	×	ー	×	ー
	釜房ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	堀川ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	三春ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー
	摺上川ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	×	ー
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	真野ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	木戸ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	森吉山ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	●
	玉川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	●	●	ー
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	長井ダム	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	●
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●
	月山ダム	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	●	●	●	ー	ー	×	●	×
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	●	×	×	×	ー
	藤原ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	×	●	ー	×	●	×	×	ー
	奈良俣ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	相俣ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	薗原ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	品木ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	下久保ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	●	×	×	×	ー
	草木ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	川俣ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	●	×	×	●	ー
	川治ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	×	●	●	ー	●	●	●	●	ー
	湯西川ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	五十里ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	●	●	●	×	ー
	二瀬ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	●	×	ー
	荒川調節池	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー
	滝沢ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	●	ー	ー
	浦山ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	●	●	ー	ー	ー	●	●	ー
	宮ヶ瀬ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	●	●	ー	ー	ー	●	×	ー
北陸	横川ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	×	ー
	大石ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	大川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×
	日中ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	大町ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	三国川ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	●	ー	ー
	宇奈月ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	●	●	ー	ー	ー	×	×	ー
	手取川ダム	×	×	×	ー	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	ー	ー	●	●	●	●	ー	×	×	●	●	ー
中部	長島ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	●	●	ー	ー	ー	×	×
	美和ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	●	●	ー
	小渋ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	●	ー
	新豊根ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	●	×	ー
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	×
	小里川ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	×	ー	ー
	味噌川ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	●	●	ー	ー	ー	×	●	ー
	丸山ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	×	●	ー	●	×	×	×	ー
	阿木川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	×	●	ー	×	×	×	×	ー
	岩屋ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	徳山ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	×	ー
	横山ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	●	×	×	●	ー
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	日吉ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	●	●	ー	ー	ー	×	×	ー
	比奈知ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	●	●	ー	ー	ー	×	×	ー
	高山ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	室生ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	布目ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	一庫ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	×	ー	×	×	×	×	ー
	大滝ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	ー	×
	猿谷ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	●	×	×	×	ー
	九頭竜ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	●	●	ー
	真名川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
中国	殿ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	菅沢ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	尾原ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	ー	×
	志津見ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	ー	×
	土師ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	灰塚ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	吉田ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	×	ー
	八田原ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	●	ー	ー	ー	×	×	ー
	温井ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	×	ー
	弥栄ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	池田ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	富郷ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	●	●	ー	ー	ー	×	×	ー
	柳瀬ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	新宮ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	長安口ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	×	ー
	石手川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	鹿野川ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー
	野村ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	大渡ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	中筋川ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	●	●	ー	ー	ー	×	×	ー
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	●	ー
	下筌ダム	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	●	ー
	松原ダム	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	●	ー
	大山ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	寺内ダム	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	●	●	●	●	ー	●	×	×	×	ー
	巨勢川調整池	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	厳木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	嘉瀬川ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	竜門ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	●	●	ー	ー	ー	×	×	ー
	緑川ダム	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
	鶴田ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー
沖縄	辺野喜ダム	●	●	●	●	ー	●	●	●	●	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	普久川ダム	●	●	●	●	ー	●	●	●	●	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	安波ダム	●	●	●	●	ー	●	●	●	●	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	新川ダム	●	●	●	●	ー	●	×	●	●	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	福地ダム	●	●	●	●	ー	●	●	●	●	ー	×	●	×	●	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー
	大保ダム	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×
	羽地ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー
	漢那ダム	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー
	倉武ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
確認ダム数		5	5	5	5	1	5	4	5	5	1	4	5	4	5	0	55	57	64	79	15	9	4	14	20	3
分布域内の調査ダム数		5	6	7	7	1	5	6	7	7	1	5	6	7	7	1	65	66	77	88	15	58	59	68	77	15

注）該当種がもともと生息しない地域は灰色の網掛けとし、調査ダム数として集計しない。

凡例）●：確認　×：未確認　ー：未調査　※「巡目」については 1：平成 2～7 年度、2：平成 8～12 年度、3：平成 13～17 年度、4：平成 18～27 年度、5：平成 28 年度～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較（3）

地整	ダム名/巡目	国外外来種																													
	種名	ウシガエル					ヌートリア					アライグマ					シロアゴガエル					マスクラット					ミンク				
		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×
	留萌ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×
	大雪ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	忠別ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	金山ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	×	×	×	－
	滝里ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－
	桂沢ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	漁川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	豊平峡ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	定山渓ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	×	×	－
	美利河ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－
	二風谷ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	×	－
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	札内川ダム	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	×	●
東北	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	四十四田ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	御所ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	田瀬ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	湯田ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	胆沢ダム	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－
	鳴子ダム	×	×	－	×	－	×	×	－	×	－	×	×	－	×	－	×	×	－	×	－	×	×	－	×	－	×	×	－	×	－
	釜房ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	堀川ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	三春ダム	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	●	－
	摺上川ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	七ヶ宿ダム	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	真野ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	木戸ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	森吉山ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×
	玉川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	白川ダム	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	長井ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	月山ダム	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	藤原ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	奈良俣ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	相俣ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	薗原ダム	×	●	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	品木ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	下久保ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	草木ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	渡良瀬遊水地	●	●	●	●	－	×	×	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	川俣ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	川治ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	湯西川ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	五十里ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	二瀬ダム	×	●	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	荒川調節池	－	●	●	●	－	－	●	●	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－
	滝沢ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	浦山ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
	宮ヶ瀬ダム	－	－	×	×	－	－	－	●	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
北陸	横川ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	大石ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	大川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	日中ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	大町ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	三国川ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	宇奈月ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
	手取川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
中部	長島ダム	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×
	美和ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	小渋ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	新豊根ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	小里川ダム	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	味噌川ダム	－	－	×	×	－	－	－	－	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	丸山ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	阿木川ダム	×	×	×	×	－	×	●	×	●	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	岩屋ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	徳山ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	横山ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
近畿	天ヶ瀬ダム	●	●	●	●	－	●	●	●	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	日吉ダム	－	－	●	●	－	－	－	×	●	－	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
	比奈知ダム	－	－	●	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
	高山ダム	●	●	●	●	－	×	●	×	●	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	青蓮寺ダム	●	●	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	室生ダム	●	●	●	●	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	布目ダム	●	●	●	●	－	●	●	●	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	一庫ダム	●	●	●	●	－	●	●	●	●	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	大滝ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×
	猿谷ダム	×	×	●	×	－	●	×	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	九頭竜ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	真名川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
中国	殿ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	菅沢ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	尾原ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×
	志津見ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×
	土師ダム	×	×	●	×	－	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	灰塚ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	苫田ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	八田原ダム	－	－	●	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
	温井ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	弥栄ダム	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
四国	早明浦ダム	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	池田ダム	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	富郷ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
	柳瀬ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	新宮ダム	●	●	●	●	－	×	●	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	長安口ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	石手川ダム	●	●	●	●	－	×	×	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	鹿野川ダム	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	野村ダム	●	×	●	●	－	×	●	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	大渡ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	中筋川ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
九州	那馬渓ダム	×	×	×	●	－	×	×	●	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	下筌ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	松原ダム	●	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	大山ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	寺内ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	巨勢川調整池	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	厳木ダム	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	嘉瀬川ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	竜門ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
	緑川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	鶴田ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	普久川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	安波ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	新川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	福地ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	大保ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×
	羽地ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
	漢那ダム	－	×	×	×	－	－	●	●	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－
	倉武ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
確認ダム数		15	18	21	25	2	5	12	17	12	4	1	1	9	24	8	3	6	6	7	1	1	0	0	0	0	2	2	4	3	1
分布域内の調査ダム数		80	82	96	109	20	80	82	96	109	20	80	82	96	109	20	5	6	7	7	1	80	82	96	109	20	80	82	96	109	20

注）該当種がもともと生息しない地域は灰色の網掛けとし、調査ダム数として集計しない。

凡例）●：確認　×：未確認　－：未調査　※「巡目」については 1：平成 2～7 年度、2：平成 8～12 年度、3：平成 13～17 年度、4：平成 18～27 年度、5：平成 28 年度～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較（4）

地整	項目	国外外来種														
	種名	フイリマングース					ミシシッピアカミミガメ					ハクビシン				
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	豊幌ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×
	大雪ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	忠別ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	金山ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	滝里ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	桂沢ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	漁川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	豊平峡ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	定山渓ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	美利河ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	二風谷ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	札内川ダム	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×
東北	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－
	四十四田ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－
	御所ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	●	－
	田瀬ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－
	湯田ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－
	胆沢ダム	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	●	－	－
	鳴子ダム	×	×	－	×	－	×	×	－	×	－	×	×	－	●	－
	釜房ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	●	－
	堀川ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	三春ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－
	摺上川ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	●	－
	真野ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	木戸ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	森吉山ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●
	玉川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●
	長井ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●
	月山ダム	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	●
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	×	×	－
	藤原ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	×	●	●	－
	奈良俣ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－
	相俣ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－
	薗原ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－
	品木ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－
	下久保ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	●	－
	草木ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－
	川俣ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	×	●	●	－
	川治ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	×	●	●	－
	湯西川ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	五十里ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	×	●	●	－
	二瀬ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	●	－
	荒川調節池	－	×	×	×	－	－	●	●	●	－	－	×	●	●	－
	滝沢ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－
	浦山ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－
	宮ヶ瀬ダム	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－	－	－	●	●	－
北陸	横川ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－
	大石ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－
	大川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●
	日中ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	大町ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－
	三国川ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－
	宇奈月ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－
	手取川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	●	－
中部	長島ダム	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●
	美和ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－
	小渋ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－
	新豊根ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	×	●	－
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●
	小里川ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－
	味噌川ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	●	－
	丸山ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	×	×	●	－
	阿木川ダム	×	×	×	×	－	×	●	×	×	－	×	●	●	●	－
	岩屋ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－
	徳山ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－
	横山ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	●	－
	運ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	●	－
	日吉ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	●	－
	比奈知ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	●	－
	高山ダム	×	×	×	×	－	×	●	×	●	－	×	×	×	●	－
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－
	室生ダム	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－
	布目ダム	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	●	－
	一庫ダム	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	●	－
	大滝ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●
	猿谷ダム	×	×	×	×	－	●	×	●	×	－	×	×	×	×	－
	九頭竜ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－
	真名川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－
中国	殿ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	菅沢ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	尾原ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×
	志津見ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×
	土師ダム	×	×	×	×	－	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－
	尻塚ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	吉田ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	八田原ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
	温井ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－
	弥栄ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－
	池田ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－
	富郷ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	●	－
	柳瀬ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	●	×	●	●	－
	新宮ダム	×	×	×	×	－	×	●	●	×	－	●	●	●	●	－
	長安口ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－
	石手川ダム	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－	×	●	●	●	－
	鹿野川ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－
	野村ダム	×	×	×	×	－	×	●	●	●	－	×	●	●	●	－
	大渡ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－
	中筋川ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－
	下筌ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－
	松原ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	大山ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	寺内ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	巨勢川調整池	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	厳木ダム	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×
	嘉瀬川ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	竜門ダム	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
	緑川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－
	鶴田ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－
	普久川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	安波ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	新川ダム	●	×	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	福地ダム	×	●	●	●	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－
	大保ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×
	羽地ダム	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－
	漢那ダム	－	●	●	●	－	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－
	倉武ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
確認ダム数		1	2	4	3	0	5	12	17	24	1	18	25	39	67	10
分布域内の調査ダム数		5	6	7	7	1	80	82	96	109	20	80	82	96	109	20

注）該当種がもともと生息しない地域は灰色の網掛けとし、調査ダム数として集計しない。

凡例）●：確認　×：未確認　－：未調査　※「巡目」については 1：平成 2～7 年度、2：平成 8～12 年度、3：平成 13～17 年度、4：平成 18～27 年度、5：平成 28 年度～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較（5）

地整	ダム名/巡目	農林業とかかわりが大きい哺乳類																			
	種名	ニホンザル					エゾヒグマ・ツキノワグマ					ニホンジカ					イノシシ				
		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	留萌ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×
	大雪ダム	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—
	忠別ダム	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—
	金山ダム	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—
	滝里ダム	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—
	桂沢ダム	×	×	×	×	—	×	●	●	●	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—
	漁川ダム	×	×	×	×	—	×	●	●	●	—	×	●	●	●	—	×	×	×	×	—
	豊平峡ダム	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	×	●	●	—	×	×	×	×	—
	定山渓ダム	×	×	×	×	—	●	×	●	●	—	×	×	×	●	—	×	×	×	×	—
	美利河ダム	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	×	●	●	●	—	×	×	×	×	—
	二風谷ダム	—	—	×	×	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×	—
	十勝ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	札内川ダム	—	—	×	×	×	—	—	●	●	●	—	—	●	●	●	—	—	×	×	×
東北	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	—	●	×	×	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—
	四十四田ダム	×	×	×	×	—	×	●	×	×	—	×	×	×	●	—	×	×	×	×	—
	御所ダム	×	×	●	×	—	×	●	●	●	—	×	×	×	●	—	×	×	×	×	—
	田瀬ダム	×	●	×	×	—	×	●	×	●	—	×	×	×	●	—	×	×	×	×	—
	湯田ダム	×	×	●	×	—	×	●	●	●	—	●	●	×	●	—	×	×	×	×	—
	胆沢ダム	●	●	●	—	—	●	●	●	—	—	×	×	×	—	—	×	×	×	—	—
	鳴子ダム	×	×	—	×	—	●	●	—	●	—	×	×	—	×	—	×	×	—	×	—
	釜房ダム	×	×	×	×	—	×	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	●	—
	堀川ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	三春ダム	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	●	—
	摺上川ダム	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—
	七ヶ宿ダム	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	●	—
	真野ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	木戸ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	森吉山ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	玉川ダム	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—
	白川ダム	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●
	長井ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	月山ダム	—	—	●	●	●	—	—	×	●	●	—	—	×	×	×	—	—	×	×	×
関東	矢木沢ダム	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	×	×	×	●	—	×	×	×	×	—
	藤原ダム	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	×	×	●	●	—	×	●	×	●	—
	奈良俣ダム	●	●	●	×	—	●	●	●	●	—	×	×	●	●	—	×	×	×	×	—
	相俣ダム	●	●	●	●	—	×	×	●	●	—	×	×	●	●	—	●	×	×	●	—
	菌原ダム	●	×	●	●	—	●	●	●	●	—	×	●	●	●	—	×	●	×	●	—
	品木ダム	●	×	●	●	—	●	●	●	●	—	×	×	●	●	—	×	×	●	●	—
	下久保ダム	●	●	×	×	—	●	●	×	●	—	×	●	●	●	—	×	●	●	●	—
	草木ダム	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	×	●	●	●	—
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	●	—
	川俣ダム	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	×	●	×	●	—
	川治ダム	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	×	×	×	●	—
	湯西川ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	五十里ダム	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	×	×	●	●	—
	二瀬ダム	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	荒川調節池	—	×	×	×	—	—	×	×	×	—	—	×	×	×	—	—	×	×	×	—
	滝沢ダム	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—
	浦山ダム	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—
	宮ヶ瀬ダム	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—
北陸	横川ダム	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—
	大石ダム	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—
	大川ダム	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●
	日中ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	大町ダム	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	●	—
	三国川ダム	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—
	宇奈月ダム	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—	—	—	×	●	—	—	—	×	●	—
	手取川ダム	●	●	●	●	—	×	●	●	●	—	×	×	×	●	—	×	●	●	●	—
中部	長島ダム	—	—	—	●	●	—	—	×	×	—	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●
	美和ダム	●	×	●	●	—	×	●	●	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	小渋ダム	●	●	●	●	—	●	×	●	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	新豊根ダム	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	矢作ダム	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●
	小里川ダム	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—
	味噌川ダム	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—
	丸山ダム	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	●	×	●	×	—	×	●	●	●	—
	阿木川ダム	×	●	×	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	●	●	—
	岩屋ダム	●	●	●	●	—	×	●	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	徳山ダム	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—
	横山ダム	●	●	●	●	—	●	×	●	●	—	●	×	●	●	—	●	●	●	●	—
	蓮ダム	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
近畿	天ヶ瀬ダム	●	×	●	●	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	日吉ダム	—	—	●	×	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—
	比奈知ダム	—	—	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—
	高山ダム	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	●	●	×	●	—	×	●	●	●	—
	青蓮寺ダム	●	●	●	●	—	×	×	●	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	室生ダム	×	●	×	×	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	布目ダム	×	×	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	●	—	×	●	●	●	—
	一庫ダム	×	●	×	●	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	大滝ダム	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●
	猿谷ダム	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	九頭竜ダム	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—	×	×	×	●	—	●	●	●	●	—
	真名川ダム	●	●	●	●	—	×	×	●	●	—	×	●	●	●	—	●	●	●	●	—
中国	殿ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	菅沢ダム	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—
	尾原ダム	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●
	志津見ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●
	土師ダム	●	×	●	×	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	灰塚ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	苫田ダム	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—
	八田原ダム	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	●	—	—	—	●	●	—
	温井ダム	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—
	弥栄ダム	×	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●
	鳥地川ダム	●	●	×	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	●	●	●	●	●
四国	早明浦ダム	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	●	×	×	—	●	●	●	●	—
	池田ダム	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	●	—	●	●	●	●	—
	富郷ダム	—	—	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—
	柳瀬ダム	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	●	×	●	—	●	●	●	●	—
	新宮ダム	×	×	×	●	—	×	×	×	×	—	×	×	●	●	—	●	●	●	●	—
	長安口ダム	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—
	石手川ダム	×	×	●	●	—	×	×	×	×	—	×	●	×	●	—	●	●	●	●	—
	鹿野川ダム	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—
	野村ダム	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	●	—	●	●	●	●	—
	大渡ダム	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	●	—	×	●	●	●	—
	中筋川ダム	—	—	●	×	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	●	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	下筌ダム	●	×	●	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	●	—	×	●	●	●	—
	松原ダム	×	●	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	●	—	●	●	●	●	—
	大山ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	寺内ダム	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	巨勢川調整池	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	厳木ダム	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●
	嘉瀬川ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	竜門ダム	—	—	×	●	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	—
	緑川ダム	×	×	×	●	—	×	×	×	×	—	×	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	鶴田ダム	×	×	×	●	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—
	普久川ダム	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—
	安波ダム	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—
	新川ダム	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—
	福地ダム	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—
	大保ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●
	羽地ダム	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	—
	漢那ダム	—	×	×	×	—	—	×	×	×	—	—	×	×	×	—	—	●	●	●	—
	倉武ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
確認ダム数		38	38	49	58	8	30	36	45	57	13	29	36	48	79	10	37	48	58	78	12
分布域内の調査ダム数		65	66	77	88	15	75	76	89	102	19	75	76	89	102	19	80	82	96	109	20

注）該当種がもともと生息しない地域は灰色の網掛けとし、調査ダム数として集計しない。

凡例）●：確認　×：未確認　－：未調査　※「巡目」については 1：平成 2～7 年度、2：平成 8～12 年度、3：平成 13～17 年度、4：平成 18～27 年度、5：平成 28 年度～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較（6）

地整	項目	カメ目の分布状況															今回対象ダム
	種名	クサガメ					ニホンイシガメ					スッポン					
	ダム名／巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	留萌ダム	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	
	大雪ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	忠別ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	
	金山ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	滝里ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	
	桂沢ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	漁川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	豊平峡ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	定山渓ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	美利河ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	二風谷ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	札内川ダム	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	◎
東北	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	四十四田ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	御所ダム	×	×	×	●	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	田瀬ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	湯田ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	胆沢ダム	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	
	鳴子ダム	×	×	ー	×	ー	×	×	ー	×	ー	×	×	ー	×	ー	
	釜房ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	堀川ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
	三春ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	
	摺上川ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	真野ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
	木戸ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
	森吉山ダム	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	◎
	玉川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	長井ダム	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	月山ダム	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	藤原ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	奈良俣ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	相俣ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	藺原ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	品木ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	下久保ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	草木ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	渡良瀬遊水地	×	×	●	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	川俣ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	川治ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	湯西川ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
	五十里ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	二瀬ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	荒川調節池	ー	●	●	●	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	●	ー	
	滝沢ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	
	浦山ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	
	宮ヶ瀬ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	
北陸	横川ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	
	大石ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	大川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	日中ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
	大町ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	三国川ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	
	宇奈月ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	
	手取川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
中部	長島ダム	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	
	美和ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	小渋ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	新豊根ダム	×	×	×	×	ー	×	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー	
	矢作ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	
	小里川ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	×	ー	
	味噌川ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	
	丸山ダム	×	×	×	×	ー	●	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	阿木川ダム	×	×	×	×	ー	●	●	●	×	ー	×	×	×	×	ー	
	岩屋ダム	×	×	×	×	ー	●	×	×	●	ー	×	×	×	×	ー	
	徳山ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	×	ー	
	横山ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	
近畿	天ヶ瀬ダム	●	●	●	●	ー	●	●	●	●	ー	●	×	●	×	ー	
	日吉ダム	ー	ー	×	●	ー	ー	ー	×	●	ー	ー	ー	×	×	ー	
	比奈知ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	●	ー	ー	ー	×	×	ー	
	高山ダム	●	●	×	●	ー	●	●	×	●	ー	×	×	×	×	ー	
	青蓮寺ダム	×	●	×	●	ー	●	●	×	●	ー	×	×	×	×	ー	
	室生ダム	●	●	×	●	ー	●	×	×	●	ー	×	×	×	×	ー	
	布目ダム	×	●	×	●	ー	●	●	×	●	ー	×	×	×	×	ー	
	一庫ダム	●	●	×	●	ー	●	●	×	●	ー	●	×	×	×	ー	
	大滝ダム	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	◎
	猿谷ダム	×	×	×	●	ー	×	×	×	●	ー	×	×	×	×	ー	
	九頭竜ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	●	ー	×	×	×	×	ー	
	真名川ダム	×	×	×	×	ー	×	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー	
中国	殿ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
	菅沢ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	●	×	×	×	ー	
	尾原ダム	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	●	◎
	志津見ダム	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	●	◎
	土師ダム	●	●	●	●	ー	●	●	●	●	ー	×	●	●	●	ー	
	灰塚ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
	吉田ダム	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	●	ー	ー	ー	ー	●	ー	
	八田原ダム	ー	ー	●	●	ー	ー	ー	×	●	ー	ー	ー	×	●	ー	
	温井ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	
	弥栄ダム	×	×	×	×	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	◎
	鳥地川ダム	×	●	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	
四国	早明浦ダム	●	×	×	×	ー	×	×	●	●	ー	×	×	×	×	ー	
	池田ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	●	×	ー	
	富郷ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	
	柳瀬ダム	●	×	●	●	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	新宮ダム	●	×	×	×	ー	●	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	長安口ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	
	石手川ダム	×	×	●	●	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	鹿野川ダム	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	ー	
	野村ダム	×	●	●	●	ー	×	×	●	×	ー	×	×	×	×	ー	
	大渡ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	中筋川ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	●	●	●	ー	
	下筌ダム	×	×	×	●	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	●	ー	
	松原ダム	×	×	×	●	ー	×	×	×	×	ー	×	×	●	●	ー	
	大山ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
	寺内ダム	×	×	×	×	ー	●	×	×	×	ー	×	●	●	×	ー	
	巨勢川調整池	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
	厳木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	嘉瀬川ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
	竜門ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	●	ー	
	緑川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	●	●	ー	
	鶴田ダム	×	×	×	×	ー	●	●	●	●	ー	×	×	×	×	ー	
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	普久川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	安波ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	新川ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	福地ダム	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	×	×	×	×	ー	
	大保ダム	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	●	
	羽地ダム	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	×	×	ー	ー	ー	●	●	ー	
	漢那ダム	ー	×	×	×	ー	ー	×	×	×	ー	ー	×	●	×	ー	
	金武ダム	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
確認ダム数		8	10	9	18	2	15	13	11	23	6	3	3	9	11	3	
分布域内の調査ダム数		80	82	96	109	20	80	82	96	109	20	80	82	96	109	20	

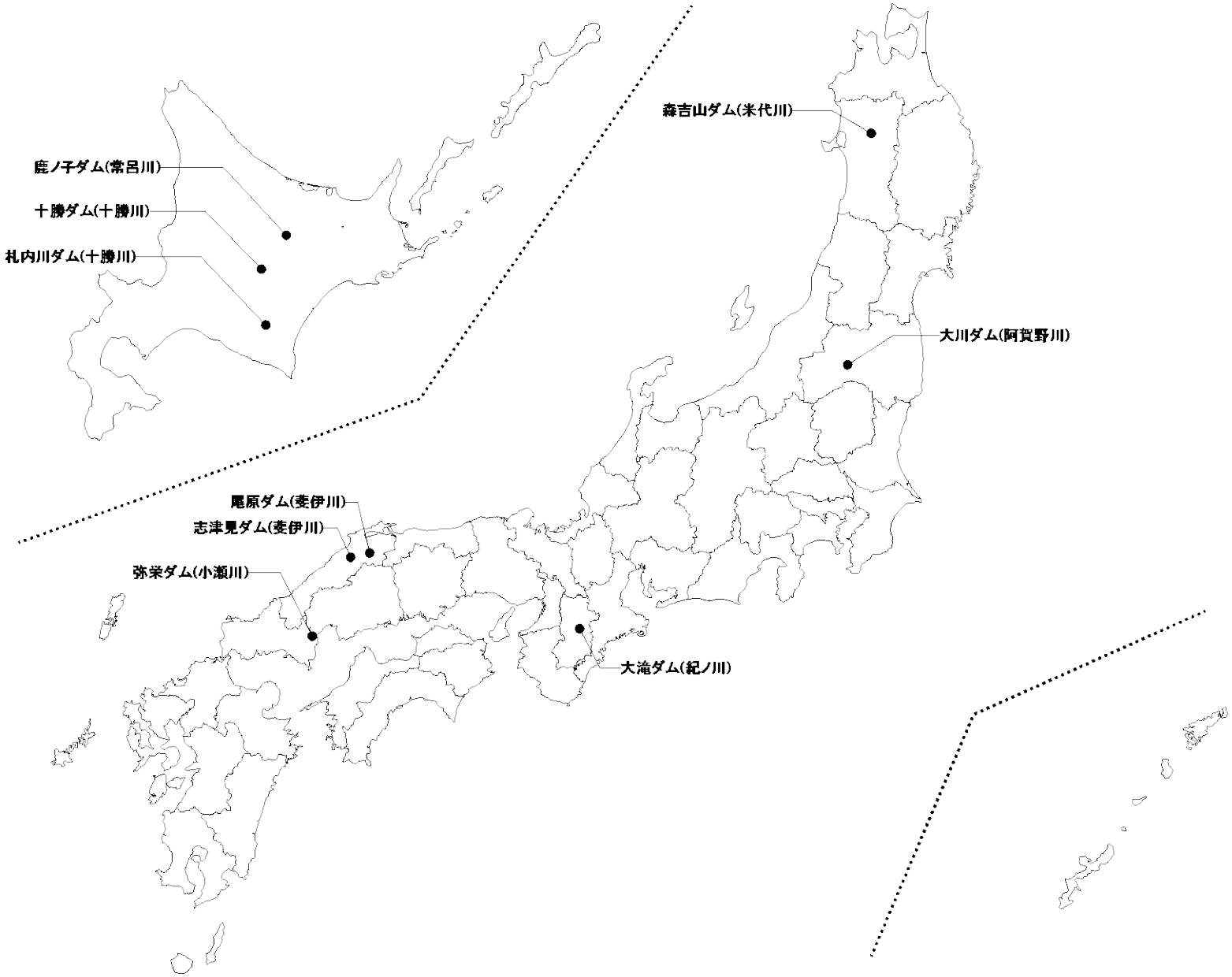
注）該当種がもともと生息しない地域は灰色の網掛けとし、調査ダム数として集計しない。

凡例）●：確認　×：未確認　ー：未調査　※「巡目」については 1：平成 2～7 年度、2：平成 8～12 年度、3：平成 13～17 年度、4：平成 18～27 年度、5：平成 28 年度～を指す。

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（両生類・爬虫類・哺乳類）

地方	ダム名	現地調査実施日	両生類					爬虫類					哺乳類							調査地区数										
			調査時期					調査時期					調査時期					トラップ地点数[注]	餌	ダム湖			ダム湖周辺						その他	
			春	夏	秋	冬	早春	春	夏	秋	冬	早春	春	夏	秋	冬	早春			流入部	湖岸部	水位変動域	エコトーン	樹林内	湖岸道路や沢沿い	その他	流入河川	下流河川	地形改変箇所	環境創出箇所
北海道	鹿ノ子ダム	平成30年5月22～24日、7月12～13日（両生類・爬虫類）7月9～13日・7月24～26日・8月27～28日（哺乳類）、10月3～5日、12月17～19日	○		○			○		○			○	○	○	○		28(シャーマン)、28(墜落缶)	ヒマワリの種	1	－	1	－	1	1	－	1	1	－	－
	十勝ダム	平成30年5月21日～23日、7月2日～6日、8月21日～24日（哺乳類）、10月1日～5日、12月27日～28日	○	○	○			○	○	○			○	○	○	○		11(シャーマン)、11(墜落缶)	生ピーナッツ	－	－	1	－	2	－	－	2	1	－	－
	札内川ダム	平成30年5月28～31日、6月25日～28日・7月3日～6日（哺乳類のみ）、8月16日～18日（哺乳類のみ）、9月18日～20日・9月25日～27日（哺乳類のみ）、12月25日～26日	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○		12(シャーマン)、12(墜落缶)	生ピーナッツ	－	1	－	－	－	－	－	2	3	－	－
東北	森吉山ダム	平成30年5月7日～11日、7月2日～7日、10月15日～19日、12月11日～14日	○	○	○			○	○	○			○	○	○	○		28(シャーマン)、28(墜落缶)、3(カメ)	ピーナッツ、サラミ、カルパス	2	1	1	1	3	－	－	3	2	1	4
北陸	大川ダム	5月23～25日・28～30日、7月9～11日、10月9～12日・18日	○	○	○			○	○	○			○	○	○	○		26(シャーマン)、1(カメ)	ピーナッツ、オートミール、さなぎ粉、生魚(カメ)	－	3	－	2	4	1	－	2	1	－	1
近畿	大滝ダム	平成30年5月21日～25日、7月17日～20日、10月15日～19日、平成31年1月21日～24日	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○		19(シャーマン)、4(墜落缶)、14(カメ)	スルメ、ピーナツ、ピーナッツクリーム、イワシ、アジ、魚肉ソーセージ、イカ	1	1	1	－	3	1	－	1	1	－	1
中国	尾原ダム	平成30年9月11～13日、18～20日、26～28日 10月24～26日、10月31日～11月2日		○	○				○	○				○	○			24(シャーマン)、24(墜落缶)、18(カメ)	混合飼料	1	1	1	1	3	－	1	1	2	－	1
	志津見ダム	平成30年9月11日～13日、9月18日～20日、9月26日～28日 10月24日～26日、10月31日～11月2日		○	○				○	○				○	○			20(シャーマン)、20(墜落かん)、14(カメ)、14(モール)、20(はこ罠)	混合飼料	1		－	1	3	－	1	1	2	1	
	弥栄ダム	平成30年5月28～31日、8月1～4日、10月2～5日、平成31年2月21～22日	○	○	○		○	○	○	○			○	○	○			45(シャーマン)、45(墜落かん)	肉質、植物質	－	－	－	－	1	－	2	2	－	－	－

注)トラップ地点数は全調査回の総合計



平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（両生類・爬虫類・哺乳類）

※ダム名（水系名）

7. 陸上昆虫類等調査の概要

7.1 調査結果の概要

(1) 確認種数

平成 30 年度に陸上昆虫類等調査が実施された 15 ダムでは、19 目 349 科 5,552 種の陸上昆虫類等（クモ類・昆虫類）が確認されました。5 巡目調査の「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」では、27,035 種類が調査対象種として掲載されており、今回確認した種数は、その約 20%に相当します。

なお、平成 18 年度の調査より調査マニュアルが変更となり、図鑑等入手が容易な参考図書がないために、種名同定の便宜が図れない分類群や、未記録や未記載種等が多く含まれる分類群は対象としていません（ただし、このような分類群でも、河川やダム湖等の水辺環境に関係の深い分類群については対象としています)。

確認種数は、東北の摺上川ダムで最も多く 1,842 種、次いで中部の美和ダムが 1,783 種、東北の浅瀬石川ダムが 1,692 種等となっていました。

確認した陸上昆虫類等の種数を目別にみると、コウチュウ目が最も多く 2,111 種、次いでチョウ目の 1,299 種、カメムシ目の 535 種の順となっていました。

(2) 重要種

今回とりまとめを行った 15 ダムでは、8 目 39 科 74 種の重要種[注)]が確認されました。

環境省レッドリストで絶滅危惧ⅠB 類（EN）に指定されているクロシジミが近畿の九頭竜ダム、ツマグロキチョウが中国の菅沢ダム、コミズスマシ、シジミガムシがともに東北の浅瀬石川ダムで確認されました。最も多くのダムで確認されたのは、準絶滅危惧（NT）に指定されているガムシで、9 ダムで確認されました。次に多かったのは絶滅危惧Ⅱ類（VU）であるトゲアリ、準絶滅危惧（NT）であるオオムラサキ、情報不足（DD）のケブカツヤオオアリとモンスズメバチで、それぞれ 8 ダムで確認されました。

（注）重要種について

本資料においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を重要種としました。

・「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物

・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種

・「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト)」（環境省レッドリスト 2019：平成 31 年 1 月 24 日報道発表資料）

絶滅危惧ⅠA 類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

絶滅危惧ⅠB 類（EN）：ⅠA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種

準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種

絶滅のおそれのある地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

(3) 国外外来種等

1) 国外外来種の確認状況

今回とりまとめを行った 15 ダムでは、6 目 19 科 28 種の国外外来種[注 1)]が確認されました。最も多くのダムで確認された種はアワダチソウグンバイで、15 ダム中 10 ダムで確認されました。次いでコルリアトキリゴミムシとブタクサハムシが 15 ダム中 7 ダムで確認されました。

2）特定外来生物等の確認状況

外来生物法で特定外来生物[注2)]に指定されている種は確認されませんでした。また、生態系被害防止外来種リスト[注3)]に掲載されている種も確認されませんでした。

（注）国外外来種の選定基準について

注 1） 外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、他の場所から持ち込まれた種を「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により導入されたと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、導入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。国外外来種の選定は、Ⅰ-9～11 ページに掲載した文献およびⅠ-12～13 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

注 2） 特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正及び施行 2014 年 6 月）』により、輸入や飼養等が規制される生物（生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる）です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています（指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む）。

注 3） 生態系被害防止外来種リスト（我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト）とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省及び農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性及び社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。また、魚類、植物、哺乳類、両生類、爬虫類、陸上昆虫類においては、国内外来種も一部選定されています。

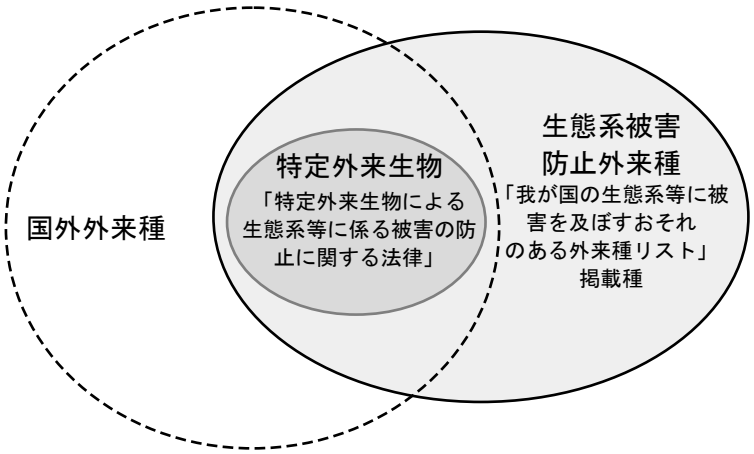


図　（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

陸上昆虫類等目別確認状況一覧表（平成 30 年度）

目和名	東北						中部			近畿		中国	四国	九州		全体種数
	浅瀬石川ダム	釜房ダム	三春ダム	摺上川ダム	七ヶ宿ダム	玉川ダム	美和ダム	小渋ダム	新豊根ダム	九頭竜ダム	真名川ダム	菅沢ダム	大渡ダム	耶馬渓ダム	嘉瀬川ダム	
クモ目	121	130	144	136	223	90	153	133	90	107	108	110	109	102	182	431
カゲロウ目	6	4	5	3	9	4	6	4	2	5	6	4	4	12	4	22
トンボ目	20	33	33	23	35	27	29	23	14	21	19	28	18	33	45	73
ゴキブリ目	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	2	6	3	2	6
カマキリ目	1	2	3	2	2	0	3	4	3	1	5	2	5	5	3	6
ハサミムシ目	4	5	2	3	3	2	5	5	4	4	2	1	5	4	3	9
カワゲラ目	1	0	2	2	11	3	8	13	0	10	7	3	6	13	0	43
バッタ目	23	40	37	44	45	33	37	43	44	55	63	40	40	55	53	113
ナナフシ目	1	2	1	3	2	0	2	2	1	1	2	3	4	3	3	7
カメムシ目	169	172	162	179	155	119	205	147	101	221	160	171	142	177	169	535
ヘビトンボ目	3	1	1	3	2	2	0	1	1	3	1	1	1	1	1	5
ラクダムシ目	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
アミメカゲロウ目	8	3	4	7	2	3	5	5	3	4	3	9	2	3	0	20
シリアゲムシ目	6	3	3	5	3	6	4	5	3	10	4	2	3	1	1	12
トビケラ目	36	13	17	32	23	12	27	14	3	25	17	19	11	38	5	95
チョウ目	612	278	355	602	383	345	232	191	200	398	214	246	135	144	195	1,299
ハエ目	57	85	84	93	63	59	112	68	27	77	75	51	94	60	35	383
コウチュウ目	548	481	459	595	503	329	814	625	279	530	458	403	429	405	368	2,111
ハチ目	75	86	103	110	93	73	140	94	59	134	123	73	85	105	72	381
合計	1,692	1,338	1,416	1,842	1,557	1,107	1,783	1,378	835	1,606	1,267	1,168	1,099	1,164	1,142	5,552

注）スクリーニング委員会の指摘により△△科、○○属の一種（○○ sp.）までしか同定できなかった種については、カウントしていない。

陸上昆虫類等重要種一覧（平成 30 年度）

No.	目和名	科和名	和名	学名	重要種			東北						中部			近畿		中国	四国	九州		確認ダム数
					①	②	③	浅瀬石川ダム	釜房ダム	三春ダム	摺上川ダム	七ヶ宿ダム	玉川ダム	美和ダム	小渋ダム	新豊根ダム	九頭竜ダム	真名川ダム	菅沢ダム	大渡ダム	耶馬渓ダム	嘉瀬川ダム	
1	クモ	カネコトタテグモ	カネコトタテグモ	*Antrodiaetus roretzi*			NT			●	●												2
2		トタテグモ	キノボリトタテグモ	*Conothele fragaria*			NT															●	1
3		ホウシグモ	ドウシグモ	*Doosia japonica*			DD													●			1
4	トンボ	イトトンボ	ベニイトトンボ	*Ceriagrion nipponicum*			NT														●	●	2
5			モートンイトトンボ	*Mortonagrion selenion*			NT	●		●													2
6		モノサシトンボ	グンバイトンボ	*Platycnemis foliacea sasakii*			NT														●		1
7		カワトンボ	アオハダトンボ	*Calopteryx japonica*			NT		●	●												●	3
8		サナエトンボ	キイロサナエ	*Asiagomphus pryeri*			NT												●				1
9			タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*			NT														●		1
10	カメムシ	ツチカメムシ	シロヘリツチカメムシ	*Canthophorus niveimarginatus*			NT							●									1
11		ミズギワカメムシ	オモゴミズギワカメムシ	*Macrosaldula shikokuana*			NT													●			1
12		ミズムシ（昆）	ホッケミズムシ	*Hesperocorixa distanti hokkensis*			NT					●											1
13		コオイムシ	コオイムシ	*Appasus japonicus*			NT		●	●		●		●								●	5
14			タガメ	*Kirkaldyia deyrolli*			VU			●													1
15	トビケラ	ナガレトビケラ	オオナガレトビケラ	*Himalopsyche japonica*			NT										●			●			2
16		アシエダトビケラ	クチキトビケラ	*Ganonema uchidai*			NT														●		1
17		ヒゲナガトビケラ	ギンボシツツトビケラ	*Setodes argentatus*			NT	●															1
18	チョウ	セセリチョウ	ギンイチモンジセセリ	*Leptalina unicolor*			NT			●		●		●	●								4
19			スジグロチャバネセセリ北海道・本州・九州亜種	*Thymelicus leoninus leoninus*			NT		●	●	●			●									4
20		シジミチョウ	クロシジミ	*Niphanda fusca*			EN										●						1
21			ヒメシジミ本州・九州亜種	*Plebejus argus micrargus*			NT					●											1
22			クロツバメシジミ東日本亜種	*Tongeia fischeri japonica*			NT								●								1
23		タテハチョウ	ウラギンスジヒョウモン	*Argyronome laodice japonica*			VU	●		●													2
24			オオムラサキ	*Sasakia charonda charonda*			NT	●	●	●	●	●		●	●					●			8
25			ウラナミジャノメ本土亜種	*Ypthima multistriata niphonica*			VU														●		1
26		シロチョウ	ツマグロキチョウ	*Eurema laeta betheseba*			EN												●				1
27		ヤママユガ	オナナガミズアオ本土亜種	*Actias gnoma gnoma*			NT				●	●	●										3
28		スズメガ	スキバホウジャク	*Hemaris radians*			VU										●						1
29		ドクガ	スゲドクガ	*Laelia coenosa sangaica*			NT			●		●											2
30		ヤガ	コシロシタバ	*Catocala actaea*			NT														●		1
31			ミヤマキシタバ	*Catocala ella ella*			NT						●										1
32			ヒメシロシタバ	*Catocala nagioides*			NT							●									1
33			オオチャバネヨトウ	*Nonagria puengeleri*			VU			●													1
34			イチモジヒメヨトウ	*Xylomoia fusei*			VU			●													1
35	ハエ	ニセヒメガガンボ	アルプスニセヒメガガンボ	*Protanyderus alexanderi*			DD								●								1
36	コウチュウ	オサムシ	マークオサムシ	*Carabus maacki aquatilis*			VU			●													1
37			セアカオサムシ	*Carabus tuberculosus*			NT		●														1
38			オオトックリゴミムシ	*Oodes vicarius*			NT														●		1
39		ハンミョウ	アイヌハンミョウ	*Cicindela gemmata aino*			NT									●						●	2
40		ゲンゴロウ	クロゲンゴロウ	*Cybister brevis*			NT		●	●		●		●								●	5
41			ゲンゴロウ	*Cybister chinensis*			VU		●	●													2
42			コガタノゲンゴロウ	*Cybister tripunctatus lateralis*			VU														●	●	2
43			エゾゲンゴロウモドキ	*Dytiscus marginalis czerskii*			VU						●										1
44			マルガタゲンゴロウ	*Graphoderus adamsii*			VU			●													1
45			シマゲンゴロウ	*Hydaticus bowringii*			NT	●		●													2
46			ケシゲンゴロウ	*Hyphydrus japonicus*			NT			●													1
47		ミズスマシ	コミズスマシ	*Gyrinus curtus*			EN	●															1
48			ミズスマシ	*Gyrinus japonicus*			VU		●			●		●									3
49			コオナガミズスマシ	*Orectochilus punctipennis*			VU		●														1
50		コガシラミズムシ	クビボソコガシラミズムシ	*Haliplus japonicus*			DD	●		●												●	3
51		ガムシ	スジヒラタガムシ	*Helochares nipponicus*			NT											●					1
52			コガムシ	*Hydrochara affinis*			DD		●	●	●	●		●									5
53			エゾコガムシ	*Hydrochara libera*			NT			●												●	2
54			ガムシ	*Hydrophilus acuminatus*			NT	●	●	●	●	●	●	●	●							●	9
55			シジミガムシ	*Laccobius bedeli*			EN	●															1
56			ミユキシジミガムシ	*Laccobius inopinus*			NT														●		1
57		ヒメドロムシ	ケスジドロムシ	*Pseudamophilus japonicus*			VU			●													1
58		ハムシ	オオルリハムシ	*Chrysolina virgata*			NT						●										1
59	ハチ	セイボウ	オオセイボウ	*Stilbum cyanurum*			DD				●			●					●				3
60		アリ	ケブカツヤオオアリ	*Camponotus nipponensis*			DD		●		●			●	●		●	●	●		●		8
61			エゾアカヤマアリ	*Formica yessensis*			VU	●															1
62			トゲアリ	*Polyrhachis lamellidens*			VU				●			●	●	●	●	●	●		●		8
63		スズメバチ	ヤマトアシナガバチ	*Polistes japonicus*			DD									●				●	●	●	4
64			モンスズメバチ	*Vespa crabro*			DD		●	●	●	●	●			●	●	●					8
65		クモバチ	スギハラクモバチ	*Leptodialepis sugiharai*			DD										●			●			2
66			フタモンクモバチ	*Parabatozonus jankowskii*			NT			●													1
67		ギングチバチ	ニトベギングチ	*Spadicocrabro nitobei*			DD						●										1
68			フクイジガバチモドキ	*Trypoxylon ambigum*			DD											●					1
69		ドロバチモドキ	ニッポンハナダカバチ	*Bembix niponica*			VU									●							1
70		ミツバチ	クロマルハナバチ	*Bombus ignitus*			NT		●	●													2
71			ナミルリモンハナバチ	*Thyreus decorus*			DD															●	1
72		ハキリバチ	フルカワフトハキリバチ	*Megachile lagopoda furukawai*			DD	●															1
73			クズハキリバチ	*Megachile pseudomonticola*			DD							●									1
74			マイマイツツハナバチ	*Osmia orientalis*			DD							●									1
確認種数								11	14	26	10	12	7	15	7	5	7	5	5	6	12	12	

選定基準
①文化財保護法（昭和 51 年）
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕（平成 5 年）
③環境省「レッドリスト 2019」掲載種
CR ： 絶滅危惧ⅠA類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
EN ： 絶滅危惧ⅠB類 － ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
VU ： 絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種
NT ： 準絶滅危惧 － 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
DD ： 情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種
LP ： 絶滅のおそれのある地域個体群 －地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

陸上昆虫類等国外外来種一覧（平成 30 年度）

No.	目和名	科和名	和名	学名	区分	東北						中部			近畿		中国	四国	九州		確認ダム数
						浅瀬石川ダム	釜房ダム	三春ダム	摺上川ダム	七ヶ宿ダム	玉川ダム	美和ダム	小渋ダム	新豊根ダム	九頭竜ダム	真名川ダム	菅沢ダム	大渡ダム	耶馬渓ダム	嘉瀬川ダム	
1	バッタ	マツムシ	アオマツムシ	*Truljalia hibinonis*	国外									●				●	●	●	4
2	カメムシ	グンバイムシ	アワダチソウグンバイ	*Corythucha marmorata*	国外		●	●	●	●		●			●		●	●	●	●	10
3	チョウ	ツトガ	シバツトガ	*Parapediasia teterella*	国外	●															1
4	ハエ	ミズアブ	アメリカミズアブ	*Hermetia illucens*	国外							●									1
5		ショウジョウバエ	キイロショウジョウバエ	*Drosophila melanogaster*	国外													●			1
6	コウチュウ	オサムシ	コルリアトキリゴミムシ	*Lebia viridis*	国外	●	●	●		●	●	●			●						7
7		ナガシンクイムシ	ケヤキヒラタキクイムシ	*Lyctus sinensis*	国外							●									1
8		カクホソカタムシ	チビマルホソカタムシ	*Murmidius ovalis*	国外								●								1
9		テントウムシ	ミスジキイロテントウ	*Brumoides ohtai*	国外															●	1
10			モンクチビルテントウ	*Platynaspidius maculosus*	国外														●		1
11		ネスイムシ	トビイロデオネスイ	*Monotoma picipes*	国外													●			1
12		ケシキスイ	クリイロデオキスイ	*Carpophilus marginellus*	国外							●									1
13		ホソヒラタムシ	ホホビロホソヒラタムシ	*Silvanoprus longicollis*	国外							●									1
14			フタトゲホソヒラタムシ	*Silvanus bidentatus*	国外										●			●			2
15		カミキリムシ	ラミーカミキリ	*Paraglenea fortunei*	国外									●				●	●	●	4
16			キボシカミキリ	*Psacothea hilaris hilaris*	国外		●	●				●				●	●	●			6
17		ハムシ	イタチハギマメゾウムシ	*Acanthoscelides pallidipennis*	国外							●									1
18			アズキマメゾウムシ	*Callosobruchus chinensis*	国外	●		●								●				●	4
19			ブタクサハムシ	*Ophraella communa*	国外	●	●	●	●			●				●				●	7
20		ゾウムシ	オオタコゾウムシ	*Donus punctatus*	国外			●	●	●		●									4
21			ツメクサタコゾウムシ	*Hypera nigrirostris*	国外	●	●	●	●		●	●									6
22			アルファルファタコゾウムシ	*Hypera postica*	国外							●									1
23			ヤサイゾウムシ	*Listroderes costirostris*	国外			●													1
24			ツメクサタネコバンゾウムシ	*Tychius picirostris*	国外							●									1
25		イネゾウムシ	イネミズゾウムシ	*Lissorhoptrus oryzophilus*	国外	●	●	●				●	●						●		6
26	ハチ	アリ	ルリアリ	*Ochetellus glaber*	国外													●	●	●	3
27		アナバチ	モンキジガバチ本土亜種	*Sceliphron deforme nipponicum*	国外							●							●		2
28		ミツバチ	セイヨウミツバチ	*Apis mellifera*	国外	●	●	●		●		●						●			6
確認種数						7	7	10	4	4	2	16	2	2	3	3	4	7	7	7	

凡例）
「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種
特定外来：「特定外来生物法」における特定外来生物
未判定：「特定外来生物法」における未判定外来生物
「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）掲載種」
定着予防（侵入予防）：国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種。
定着予防（その他）：侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種。
総合対策（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種。
総合対策（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種。
総合対策（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種。
産業管理：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種。

7.2 生物多様性

日本の生物多様性の危機の原因の一つとして、「外来種等人為的に持ち込まれたものによる生態系の攪乱」があげられています。

陸上昆虫類等の外来種は、外国からの貨物や農作物等に紛れたり、植物に付着したりして侵入したものや、農作物の花粉媒介者として導入されたものが主となっています。また近年では観賞用として輸入された個体が野外に放逐され、野生化している場合もあります。これらの外来種は、在来種と餌や繁殖場所をめぐって競合し、在来種を駆逐してしまうおそれや、在来植物の種子散布様式や授粉様式を変え、在来植生に影響を与えるおそれ等が指摘されています。また、中には強い毒を持つ種もおり、人間にも被害が生じる場合があります。ここでは、近年分布が拡大していると言われている代表的な外来昆虫を整理しました。

(1) 国外外来種の分布状況（生物多様性への攪乱）

・アオマツムシ、アワダチソウグンバイ、ブタクサハムシが多くのダムで確認されています

国外外来種については、在来種と餌や繁殖場所をめぐって競合し、在来種を駆逐してしまうおそれや、在来植物の種子散布様式や授粉様式を変え、在来植生に影響を与えるおそれ等が指摘されています。

国外外来種のアオマツムシ、アワダチソウグンバイ、ブタクサハムシが確認されるダムが増加する傾向です。

国外外来種の確認ダム数の巡目比較

種名	1巡目調査 (80ダム)	2巡目調査 (80ダム)	3巡目調査 (96ダム)	4巡目調査 (112ダム)	5巡目調査 (35ダム)	今回確認
セアカゴケグモ	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	1ダム 〔0.9%〕	0ダム 〔0.0%〕	
アカボシゴマダラ	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	3ダム 〔2.7%〕	1ダム 〔5.0%〕	
セイヨウオオマルハナバチ	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	2ダム 〔2.1%〕	2ダム 〔1.8%〕	0ダム 〔0.0%〕	
アオマツムシ	5ダム 〔6.3%〕	11ダム 〔13.8%〕	24ダム 〔25.0%〕	45ダム 〔40.2%〕	17ダム 〔48.6%〕	○
ムネアカハラビロカマキリ	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	1ダム 〔2.9%〕	
アワダチソウグンバイ	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	3ダム 〔3.1%〕	46ダム 〔41.1%〕	27ダム 〔77.1%〕	○
シバツトガ	5ダム 〔6.3%〕	11ダム 〔13.8%〕	17ダム 〔17.7%〕	19ダム 〔17.0%〕	5ダム 〔14.3%〕	○
ホソオチョウ	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
アメリカミズアブ	13ダム 〔16.3%〕	13ダム 〔16.3%〕	20ダム 〔20.8%〕	17ダム 〔15.2%〕	5ダム 〔14.3%〕	○
ミスジキイロテントウ	0ダム 〔0.0%〕	3ダム 〔3.8%〕	3ダム 〔3.1%〕	2ダム 〔1.8%〕	2ダム 〔5.7%〕	○
ラミーカミキリ	21ダム 〔26.3%〕	23ダム 〔28.8%〕	37ダム 〔38.5%〕	38ダム 〔33.9%〕	18ダム 〔51.4%〕	○
ブタクサハムシ	0ダム 〔0.0%〕	7ダム 〔8.8%〕	24ダム 〔25.0%〕	43ダム 〔38.4%〕	15ダム 〔42.9%〕	○
シバオサゾウムシ	1ダム 〔1.3%〕	1ダム 〔1.3%〕	1ダム 〔1.0%〕	6ダム 〔5.4%〕	0ダム 〔0.0%〕	
イネミズゾウムシ	16ダム 〔20.0%〕	18ダム 〔22.5%〕	30ダム 〔31.3%〕	30ダム 〔26.8%〕	11ダム 〔31.4%〕	○
アメリカジガバチ	1ダム 〔1.3%〕	7ダム 〔8.8%〕	9ダム 〔9.4%〕	4ダム 〔3.6%〕	0ダム 〔0.0%〕	

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する％を示す。

特定外来生物に指定されている昆虫類及びクモ類 25 種類のうち、これまでの調査ではセアカゴケグモ、アカボシゴマダラ、セイヨウオオマルハナバチの 3 種が確認されました。これら 3 種と、近年分布が拡大していると言われている代表的な外来昆虫としてアオマツムシ、ムネアカハラビロカマキリ、アワダチソウグンバイ、シバツトガ、ホソオチョウ、アメリカミズアブ、ミスジキイロテントウ、ラミーカミキリ、ブタクサハムシ、シバオサゾウムシ、イネミズゾウムシ、アメリカジガバチについて、1～5 巡目の確認状況を以下に整理しました。

また、今回確認された種について、全国の確認状況を示しました。

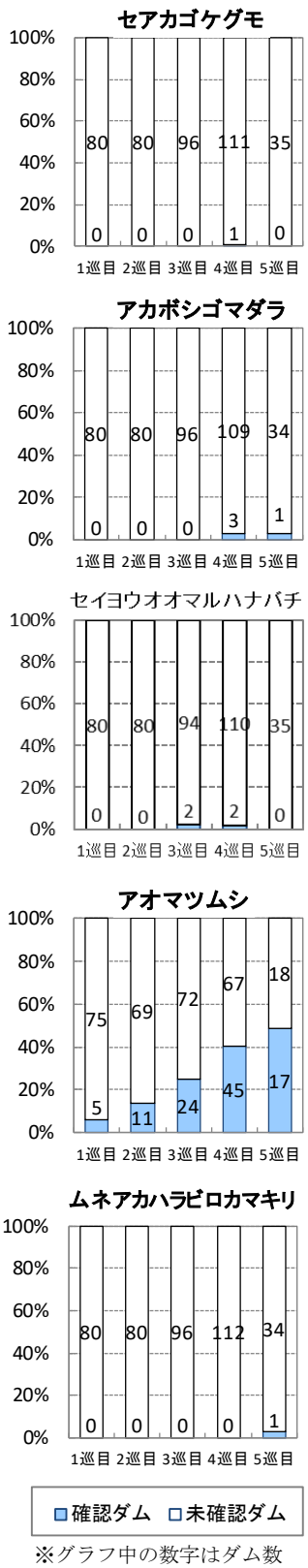
セアカゴケグモは、オーストラリア原産と考えられており、建築資材に紛れて侵入したといわれています。強い神経毒を持っており、人の生命又は身体に係る被害を及ぼすおそれがあることから、特定外来生物に指定されました。過年度の調査では 4 巡目調査時に天ヶ瀬ダムで確認されていますが、これまでの 5 巡目の調査結果では確認されていません。

アカボシゴマダラは、中国大陸原産の個体が人為的に持ち込まれたものと考えられています。1990 年代の後半に埼玉県と神奈川県で急速に発生・定着するようになり、現在も関東地方各地とその周辺へ分布の拡大が続いています。本種と同様にエノキ類を食樹とし、生態が類似している在来種のゴマダラチョウと競合するのではないかと危惧され、特定外来生物に指定されました。これまでの 5 巡目の調査結果では関東の 1 ダムで確認されています。

セイヨウオオマルハナバチは、ヨーロッパ原産で、温室栽培植物の受粉を目的として輸入されましたが、温室より逃げ出したものが定着したといわれています。本種は、在来のマルハナバチとの餌や営巣場所をめぐる競合や、頻繁な盗蜜行動による野生植物の種子生産の阻害等により、生態系に被害を及ぼすおそれがあることから、特定外来生物に指定されました。過年度の調査では北海道のダムで確認されていますが、これまでの 5 巡目の調査結果ではえｓ確認されていません。

アオマツムシは、中国大陸原産で、1898 年に東京で初めて見つかって以来、全国各地に広がっています。今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、四国の大渡ダムなど 4 ダムで確認されました。このうち中部の新豊根ダムでは今回が河川水辺の国勢調査で初めての確認でした。これまでの 5 巡目の調査結果では 35 ダム中 17 ダムで確認されています。1 巡目以降、確認されるダムの数が増加する傾向です。

ムネアカハラビロカマキリは、2010 年に福井県で初めて確認された大型のカマキリで、その後国内で急速に分布を拡大しています。原産地や移入の経緯は不明ですが、中国大陸から竹製品とともに卵が持ち込まれたとする説が有力です。在来種のハラビロカマキリと競合し、これを駆逐してしまう可能性が指摘されています。これまでの 5 巡目の調査結果では、中部の 1 ダムで確認されています。



※グラフ中の数字はダム数

アワダチソウグンバイは、北米原産で、2000 年に兵庫県で発見されて以来、現在では東北地方南部以南の日本各地に広がっています。セイタカアワダチソウ、オオオナモミ、ブタクサなど北米からの帰化植物に寄生するほか、キク、ヒマワリなどキク科の園芸植物やサツマイモなどを加害することもあります。今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、10 ダムで確認されています。このうち、東北の釜房ダム、三春ダム、摺上川ダム、七ヶ宿ダム、中部の小渋ダム、九頭竜ダム、四国の大渡ダムでは今回が河川水辺の国勢調査で初めての確認でした。これまでの 5 巡目の調査結果では、35 ダム中、27 ダムで確認されています。1～5 巡目調査全体で確認状況を比較すると、3 巡目以降、全国的に確認ダムの割合が急速に増加する傾向がみられます。

シバツトガは、北米原産で、1964 年に兵庫県のゴルフ場で芝の輸入とともに侵入したとされ、以後各地のゴルフ場等へ急速に広がったといわれています。今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、東北の浅瀬石川ダム 1 ダムで確認されています。1 巡目の調査から確認されており、これまでの 5 巡目の調査結果では、5 ダムで確認されています。

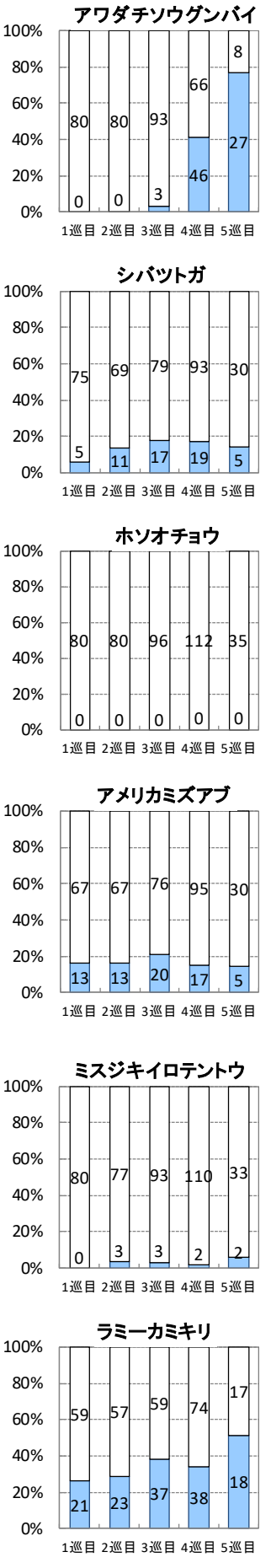
ホソオチョウはロシア東部、中国、朝鮮半島の原産で、1978 年に東京都で初めて確認されました。チョウの愛好家が国内に持ち込んだものではないかと考えられています。関東以西の河川敷などの明るい草地に侵入しています。在来種のジャコウアゲハと同じウマノスズクサを食草とするため、競合することが懸念されています。これまでの 5 巡目までの調査では、確認されたダムはありませんが、河川での確認状況との比較のために掲載しています。

アメリカミズアブは、北米原産で、1950 年頃に東京で初めて見つかりました。畑のわきの野菜くずを捨てているようなところによく発生します。今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、中部の美和ダム 1 ダムで確認されています。これまでの 5 巡目の調査結果では、5 ダムで確認されています。1 巡目の調査から確認されていますが、確認されるダムの割合は横這いで推移しています。

ミスジキイロテントウは、東南アジア原産で、国内では 1985 年に沖縄本島で発見されたのが最初で、それ以降、本州等でもみられるようになりました。芝生上で見られることが多く、芝により持ち込まれたといわれています。今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、九州の嘉瀬川ダム 1 ダムで確認されています。これまでの 5 巡目の調査結果では、西日本の 2 ダムで確認されています。過年度調査では 2 巡目以降、中国のダム等で確認されていますが、確認されたダムでもその後継続的には確認されていません。

ラミーカミキリは、中国原産で、明治初期に輸入された麻植物について侵入したと考えられており、成虫はラミー、カラムシ、ムクゲ等の葉や茎を食べます。今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、4 ダムで確認されています。これまでの 5 巡目の調査結果では、35 ダム中 18 ダムで確認されています。

ブタクサハムシは北米原産で、1996 年に千葉県で発見されて以降、



※グラフ中の数字はダム数

ほぼ全国で確認されています。同じく外来種であるブタクサやオオブタクサを食草としており、これらの植物の分布拡大とともに、分布を拡げていると考えられる種です。今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、東北の浅瀬石川ダムなど 7 ダムで確認されました。このうち東北の摺上川ダムと九州の嘉瀬川ダムでは今回が河川水辺の国勢調査で初めての確認でした。これまでの 5 巡目の調査結果では、35 ダム中 15 ダムで確認されています。1～5 巡目調査全体で確認状況を比較すると、2 巡目以降、全国的に確認ダムの割合が増加する傾向がみられます。

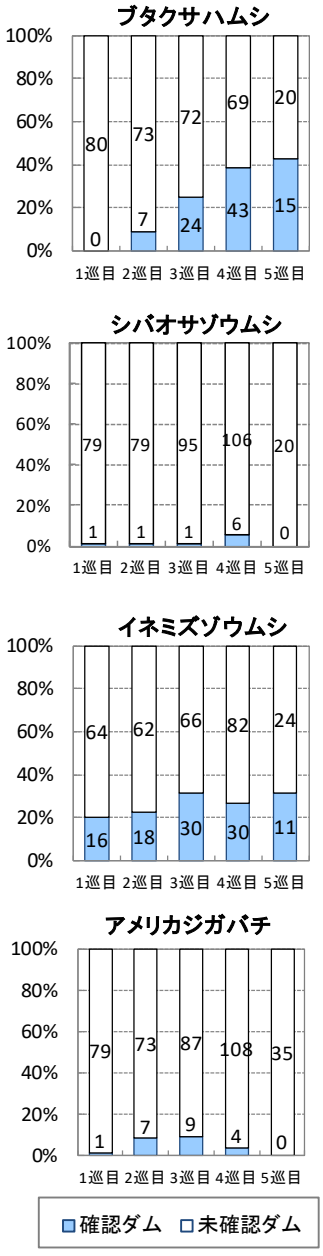
シバオサゾウムシは北米原産で、シバの害虫として知られています。ゴルフ場を介して各地に広がっています。過年度調査では近畿のダム等で確認されていますが、これまでの 5 巡目の調査結果では確認されていません。

イネミズゾウムシは、北米原産で、1976 年に愛知県で発見されて以降、1986 年頃には全国に分布が広がったといわれています。イネの害虫として知られていますが、イネのほかに、イヌビエ、ムツオレグサ、チゴザサ、マコモ等を食草としています。今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、東北の浅瀬石川ダムなど 6 ダムで確認されました。これまでの 5 巡目の調査結果では、35 ダム中 11 ダムで確認されています。

アメリカジガバチは北米原産で、1945 年頃に東京で初めて確認されました。泥で筒状の巣を作り、クモ類を狩ります。在来のキゴシジガバチとの競合の可能性が指摘されています。1～4 巡目の調査では、関東から九州にかけての少数のダムで確認されていますが、これまでの 5 巡目の調査結果では確認されていません。

5 巡目の調査実施例は 35 ダムでまだ少ない段階ですが、1～5 巡目調査全体で確認状況を比較すると、アオマツムシは関東以南で、アワダチソウグンバイは東北以南で確認ダムの割合に増加傾向がみられました。

ブタクサハムシ等の一部の種については、食草となりうる外来植物の分布の拡大に伴って分布を拡げている可能性もあり、外来植物の分布にも注目していく必要があると考えられます。



※グラフ中の数字はダム数

※特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正及び施行 2014 年 6 月）』により、輸入や飼養等が規制される生物（生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる）です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています（指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む）。

参考文献：1）日本生態学会編（2002）外来種ハンドブック，地人書館
2）（独）国立環境研究所，侵入生物データベース
3）京都府　外来生物データ　　等

アオマツムシ（大渡ダム）

アワダチソウグンバイ（大渡ダム）

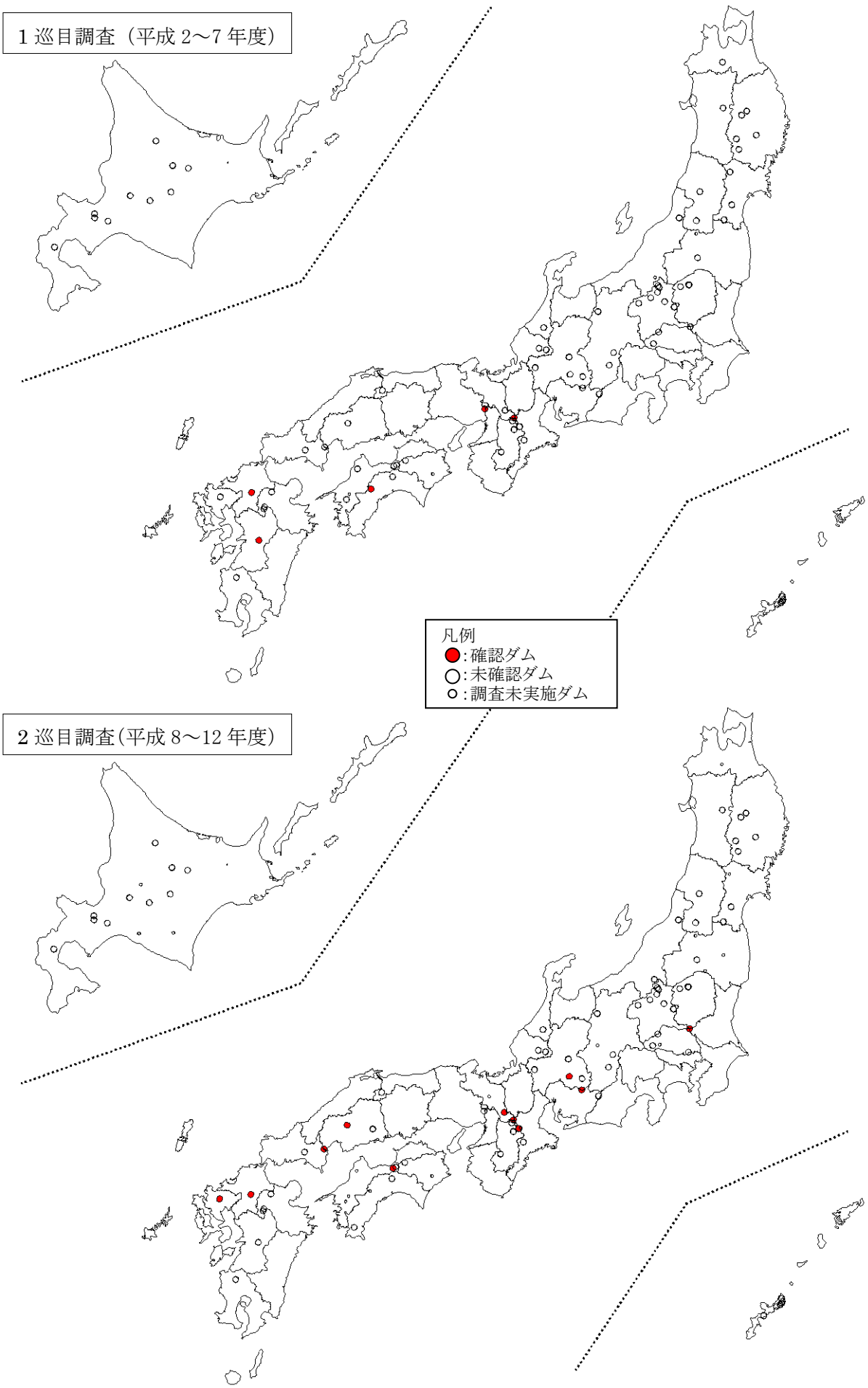
アメリカミズアブ（美和ダム）

ミスジキイロテントウ（嘉瀬川ダム）

ラミーカミキリ（嘉瀬川ダム）

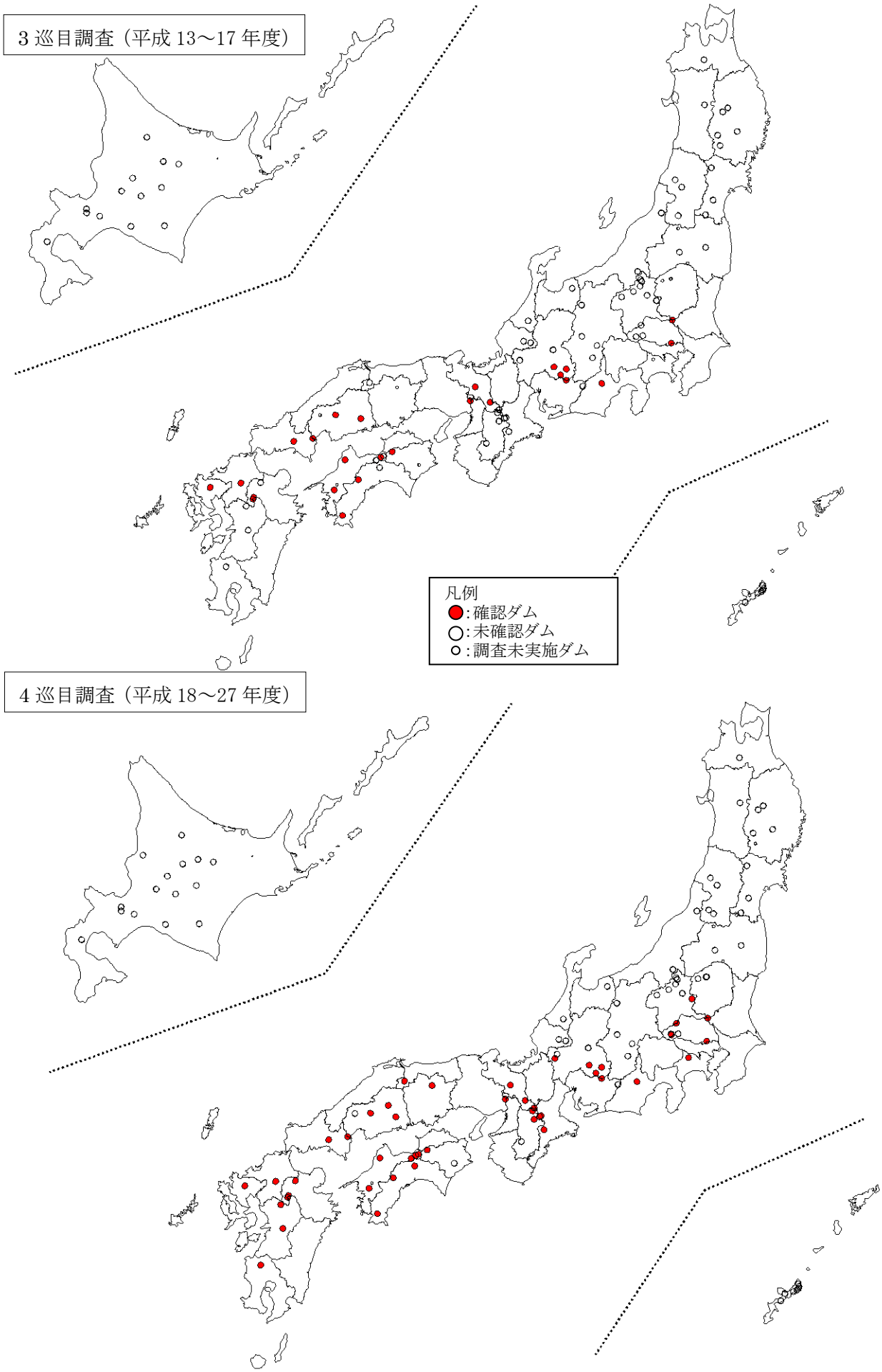
ブタクサハムシ（美和ダム）

イネミズゾウムシ（美和ダム）



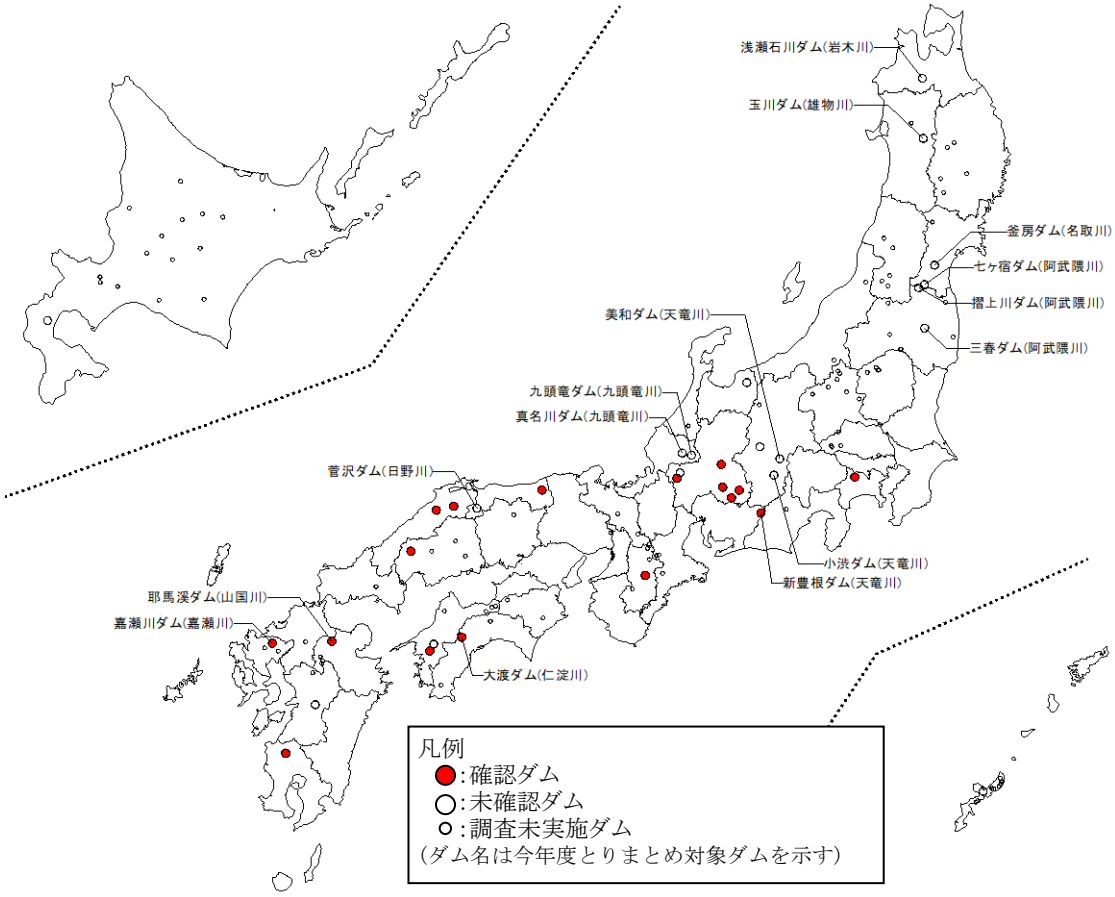
アオマツムシの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

※アオマツムシは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

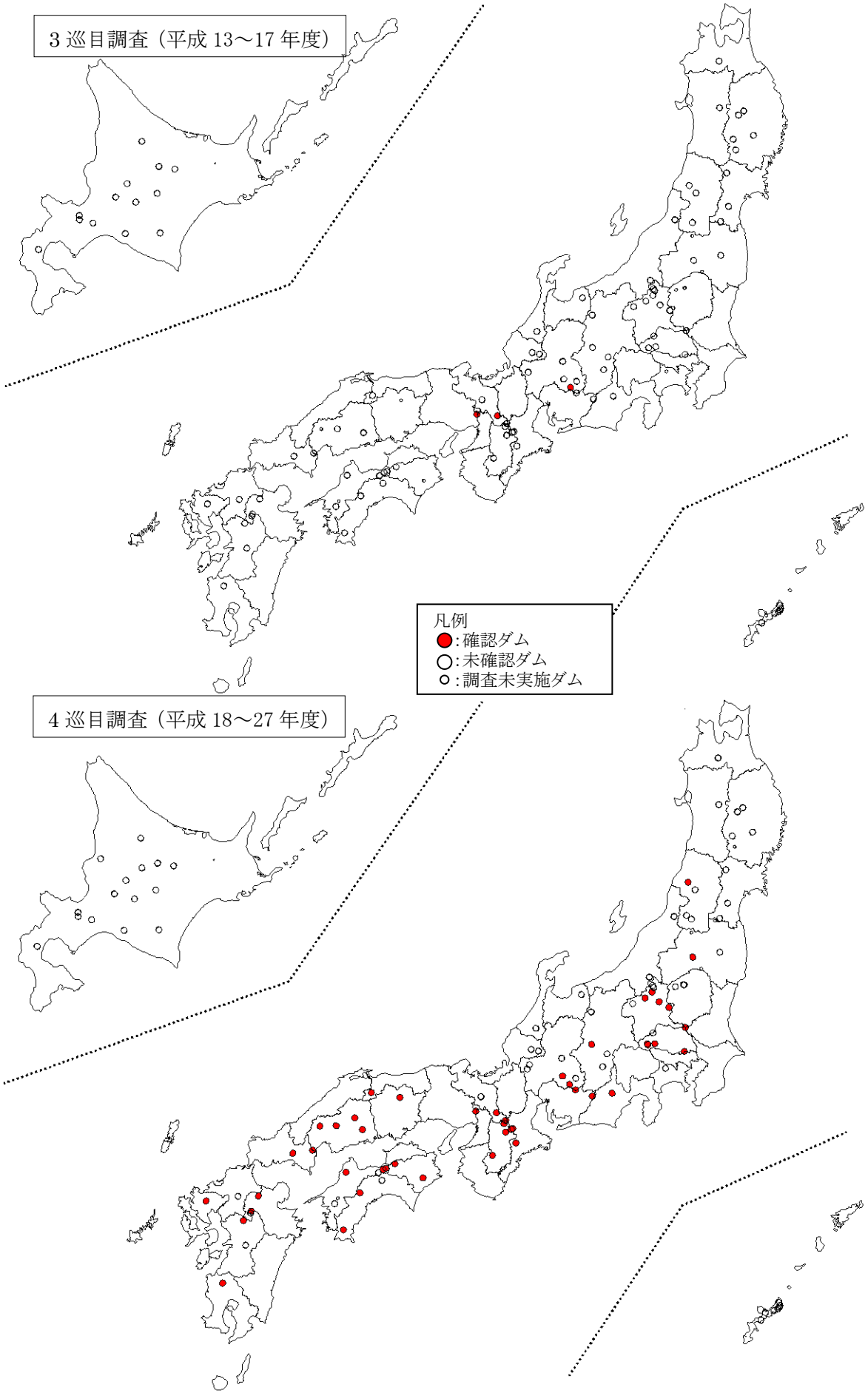


アオマツムシの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）



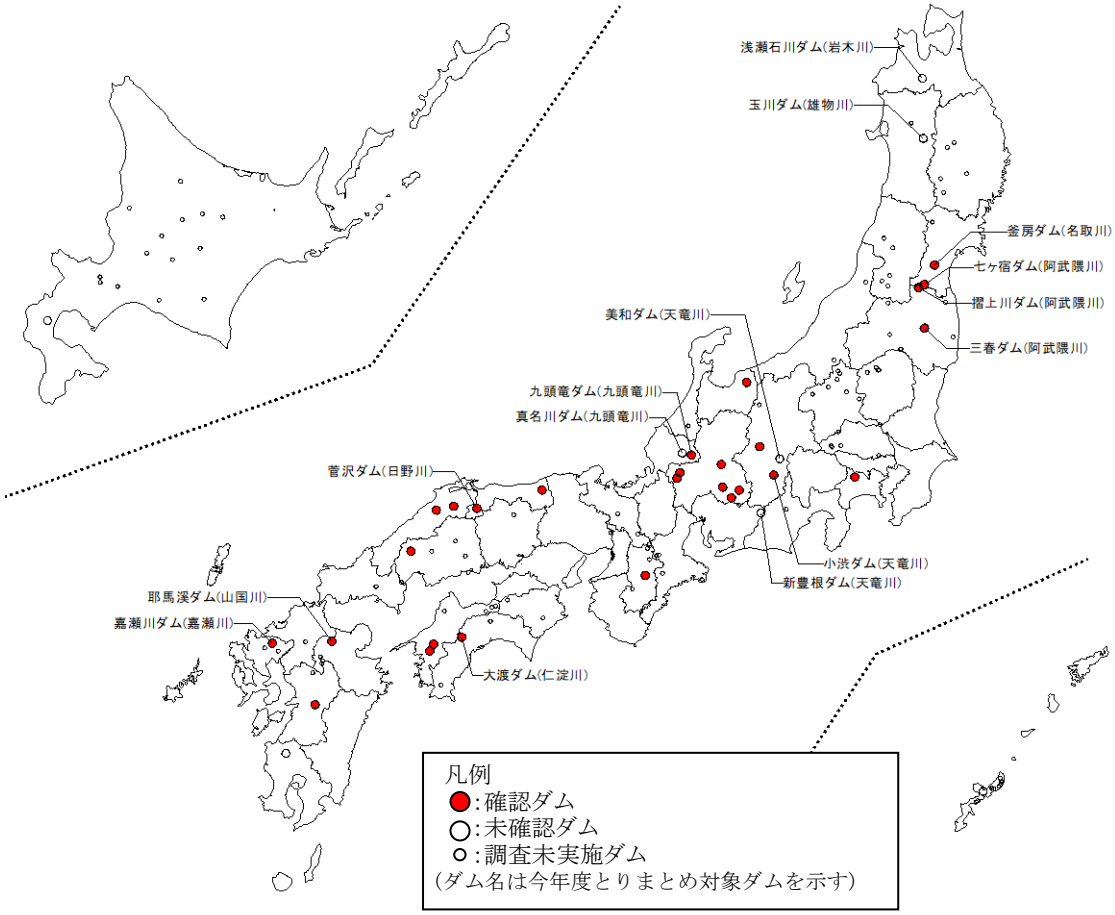
アオマツムシの確認状況（5 巡目調査）



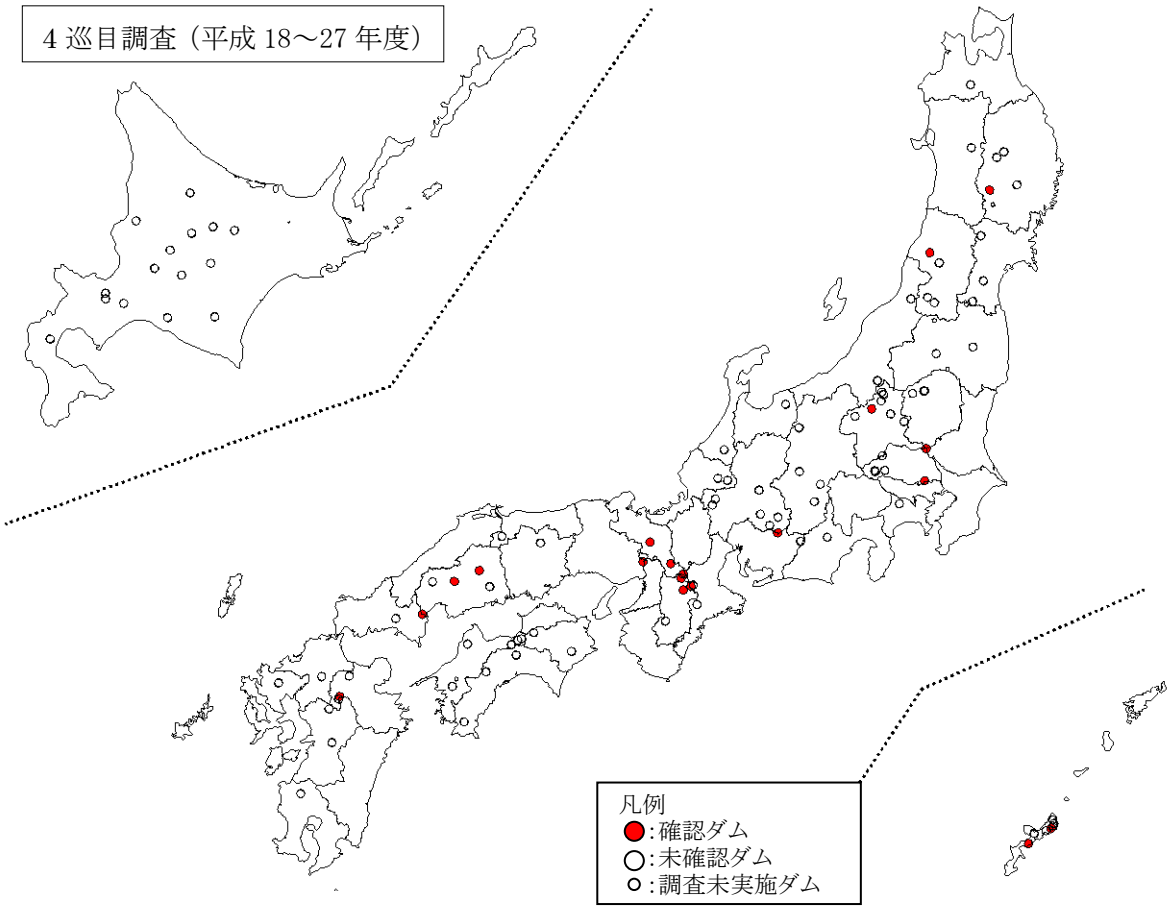
アワダチソウグンバイの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

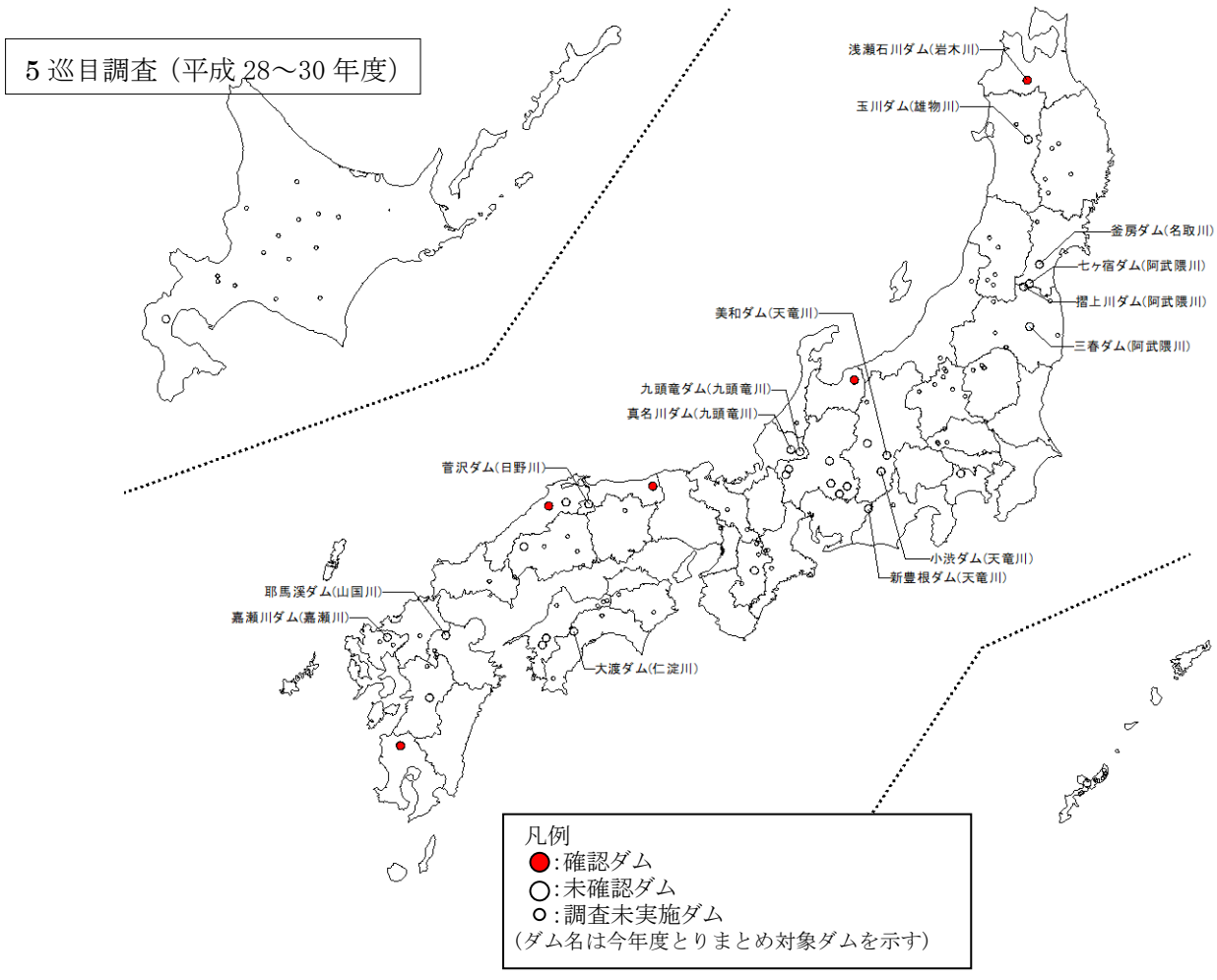
※アワダチソウグンバイは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

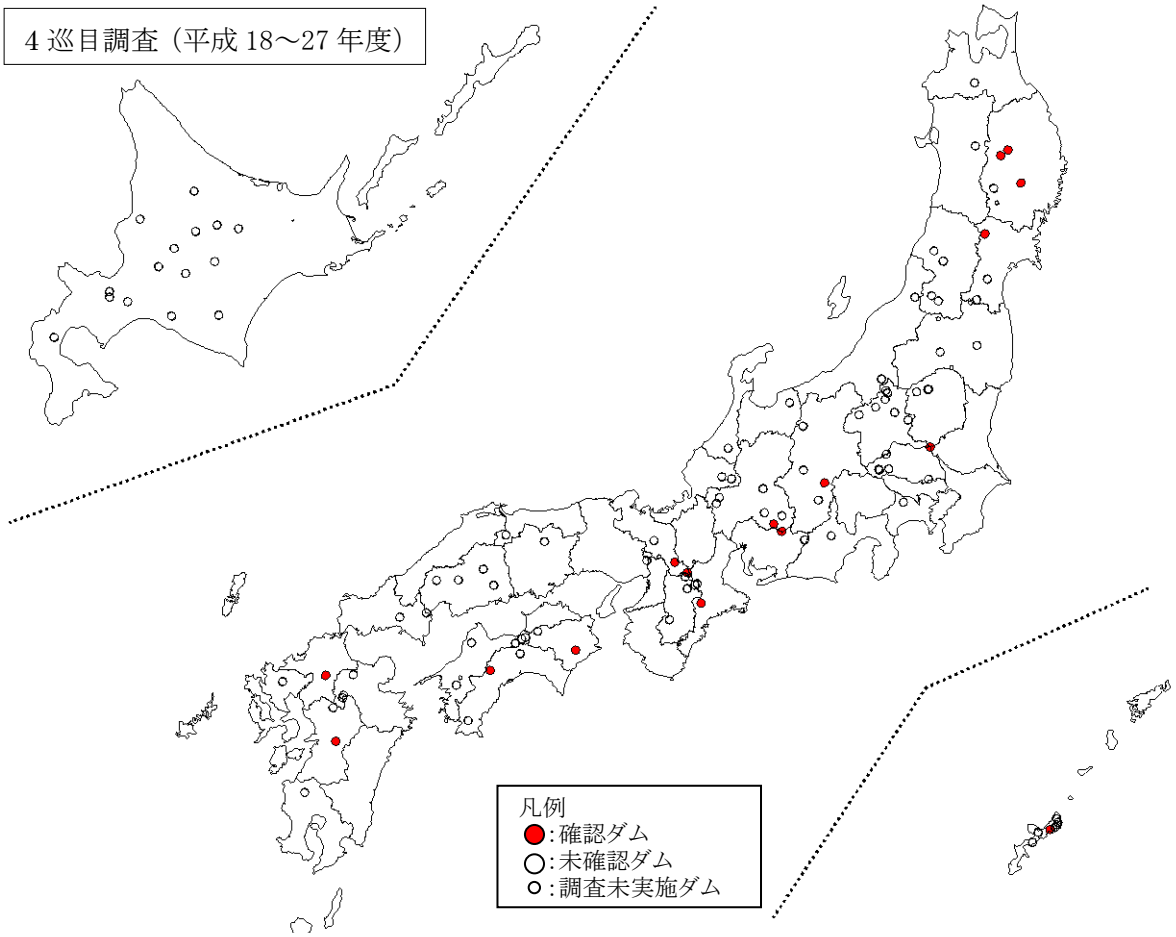


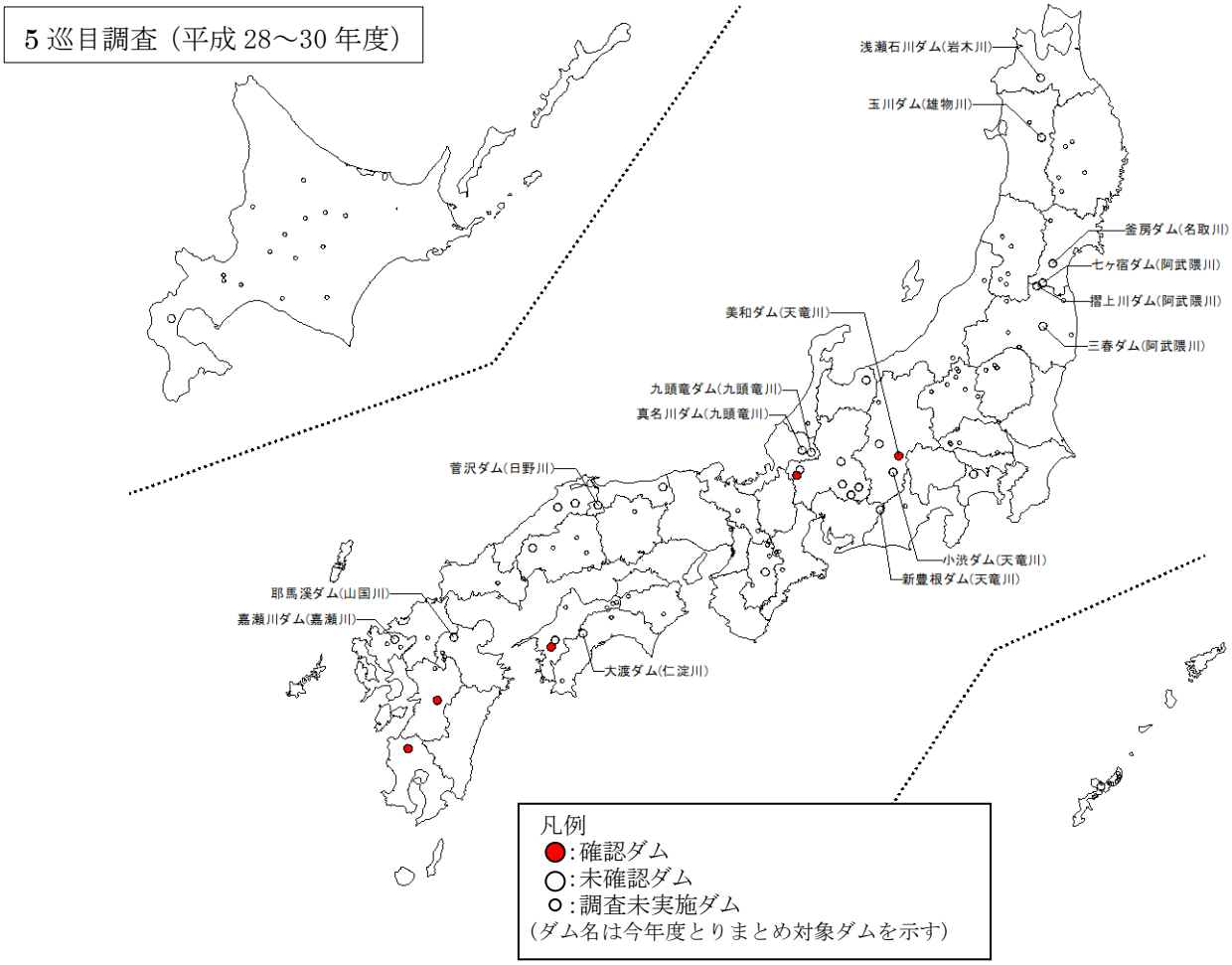
アワダチソウグンバイの確認状況（5 巡目調査）





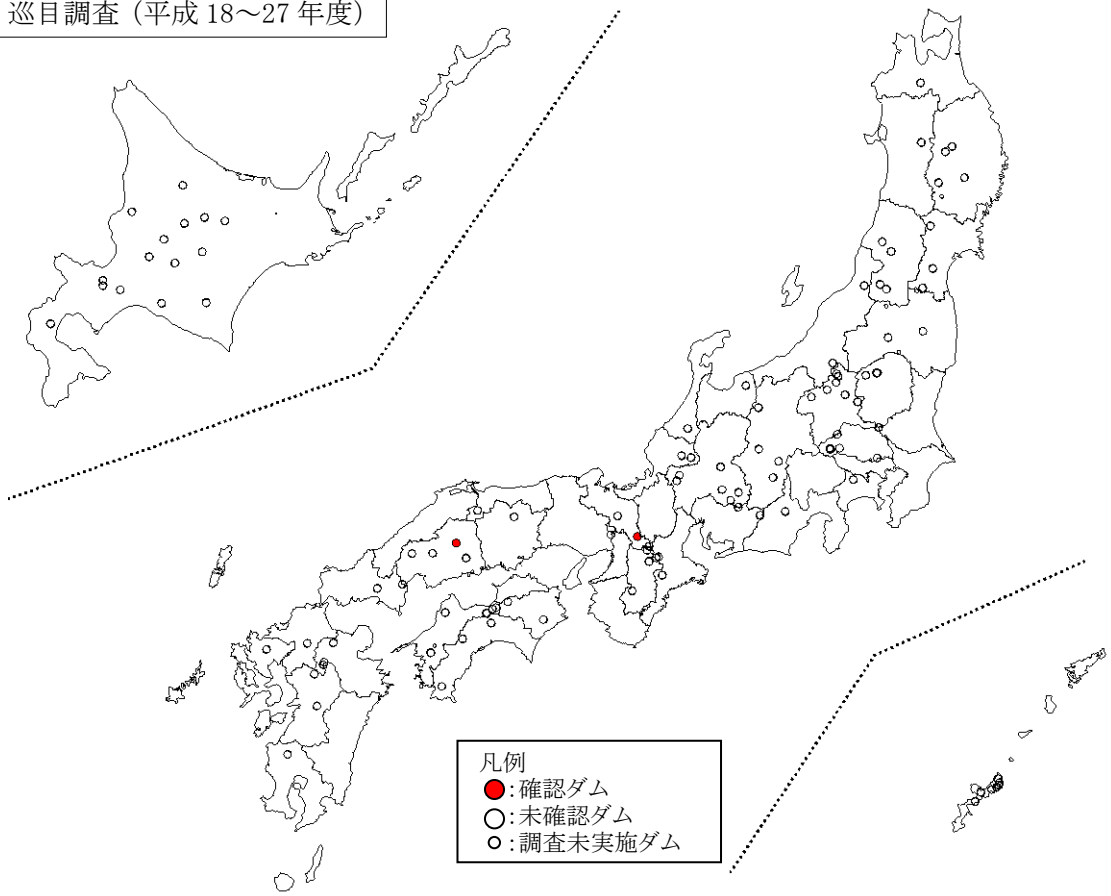
シバツトガの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）





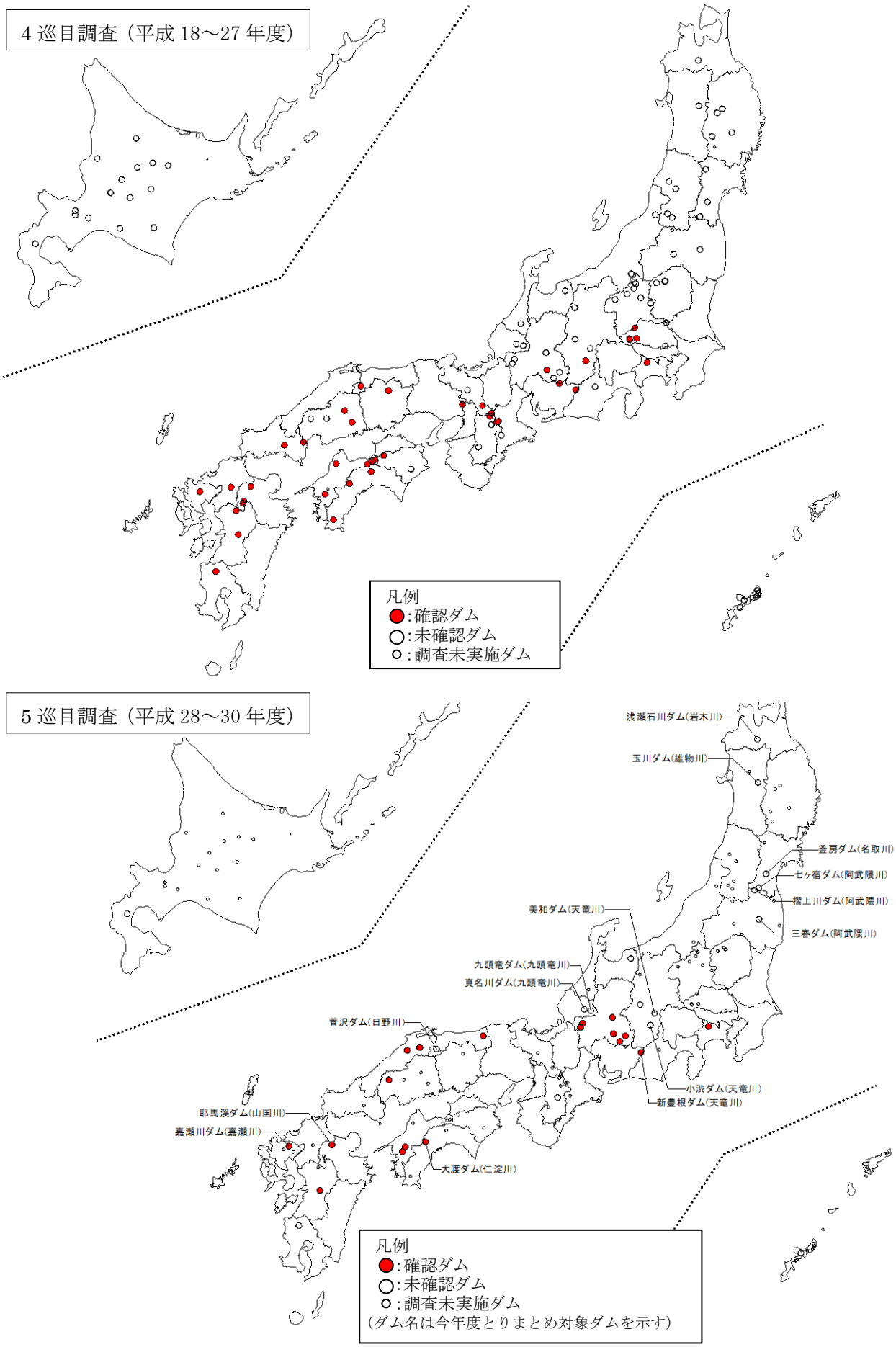
アメリカミズアブの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

4 巡目調査（平成 18～27 年度）

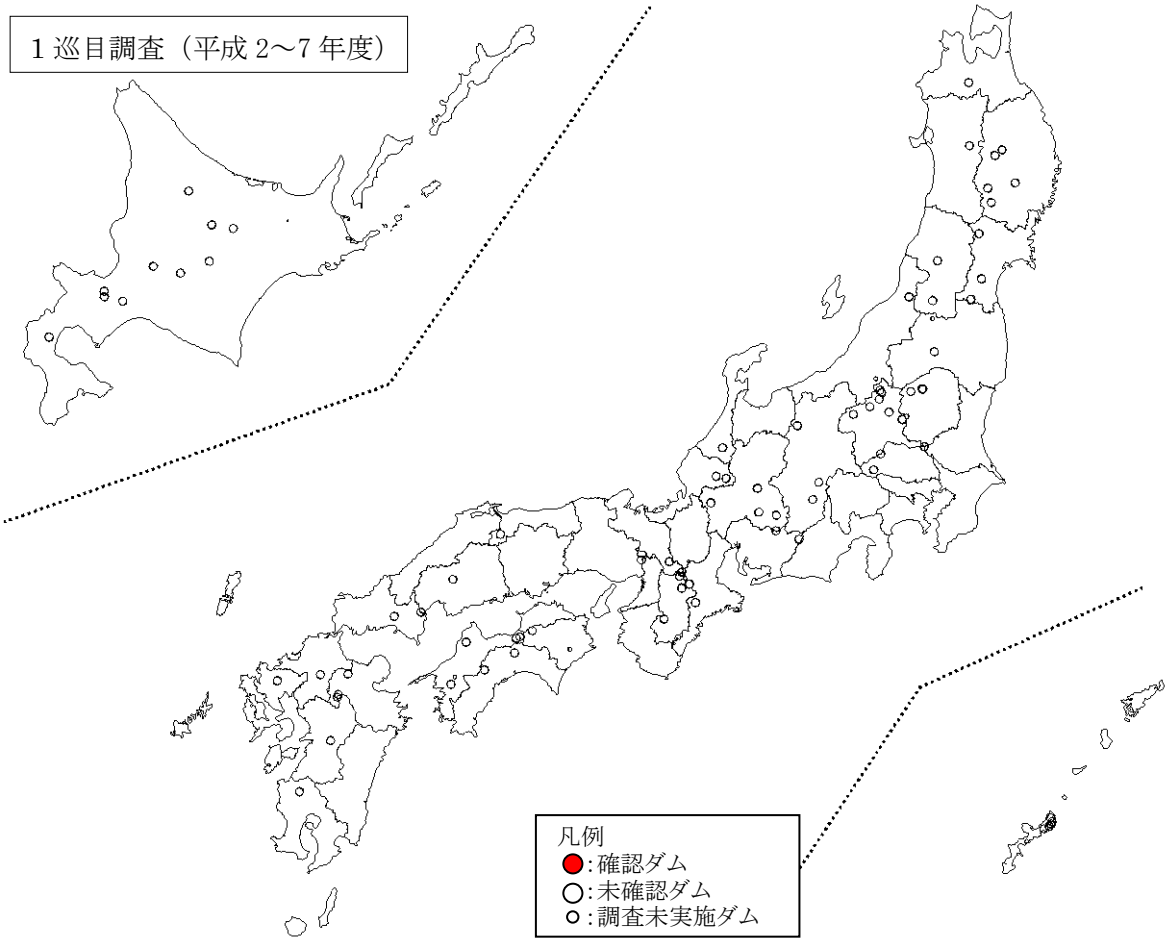


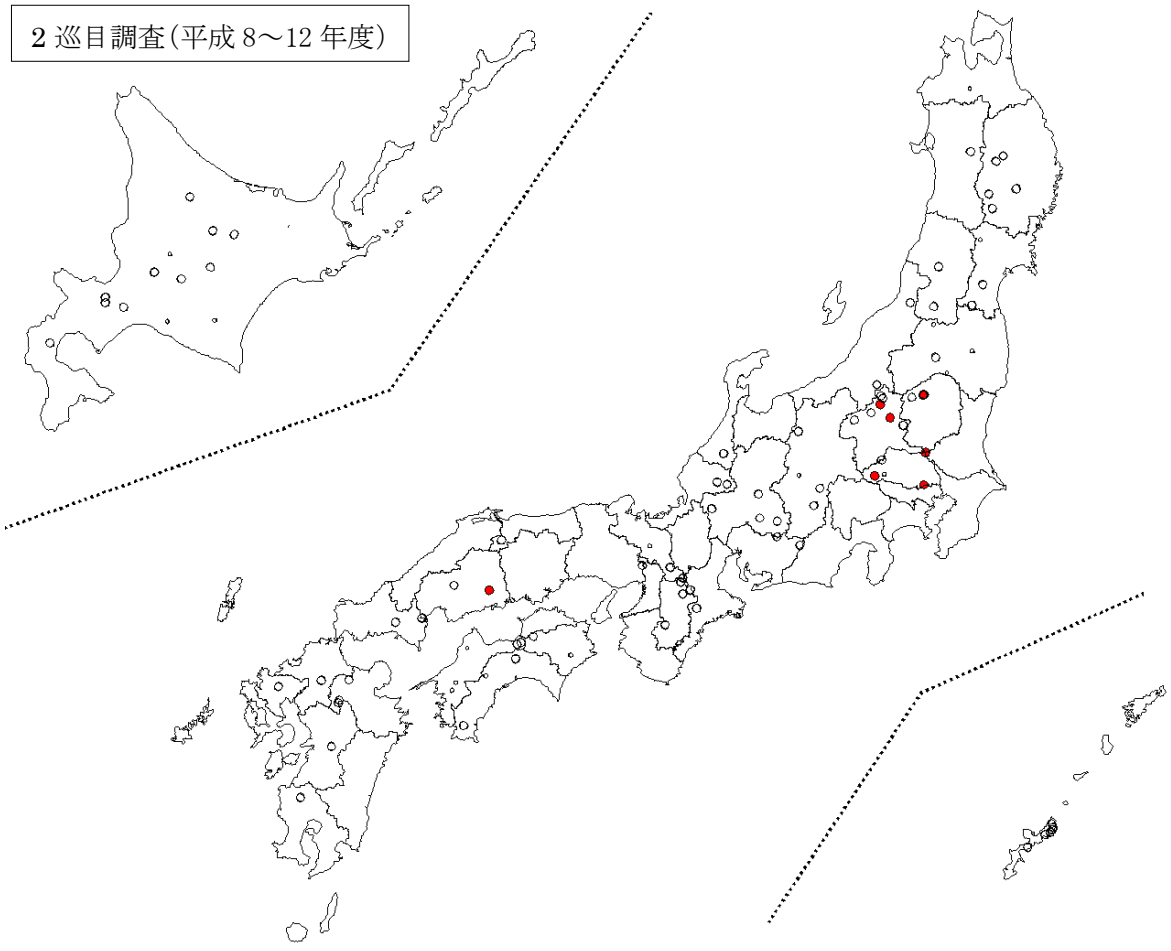
5 巡目調査（平成 28～30 年度）

ミスジキイロテントウの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）



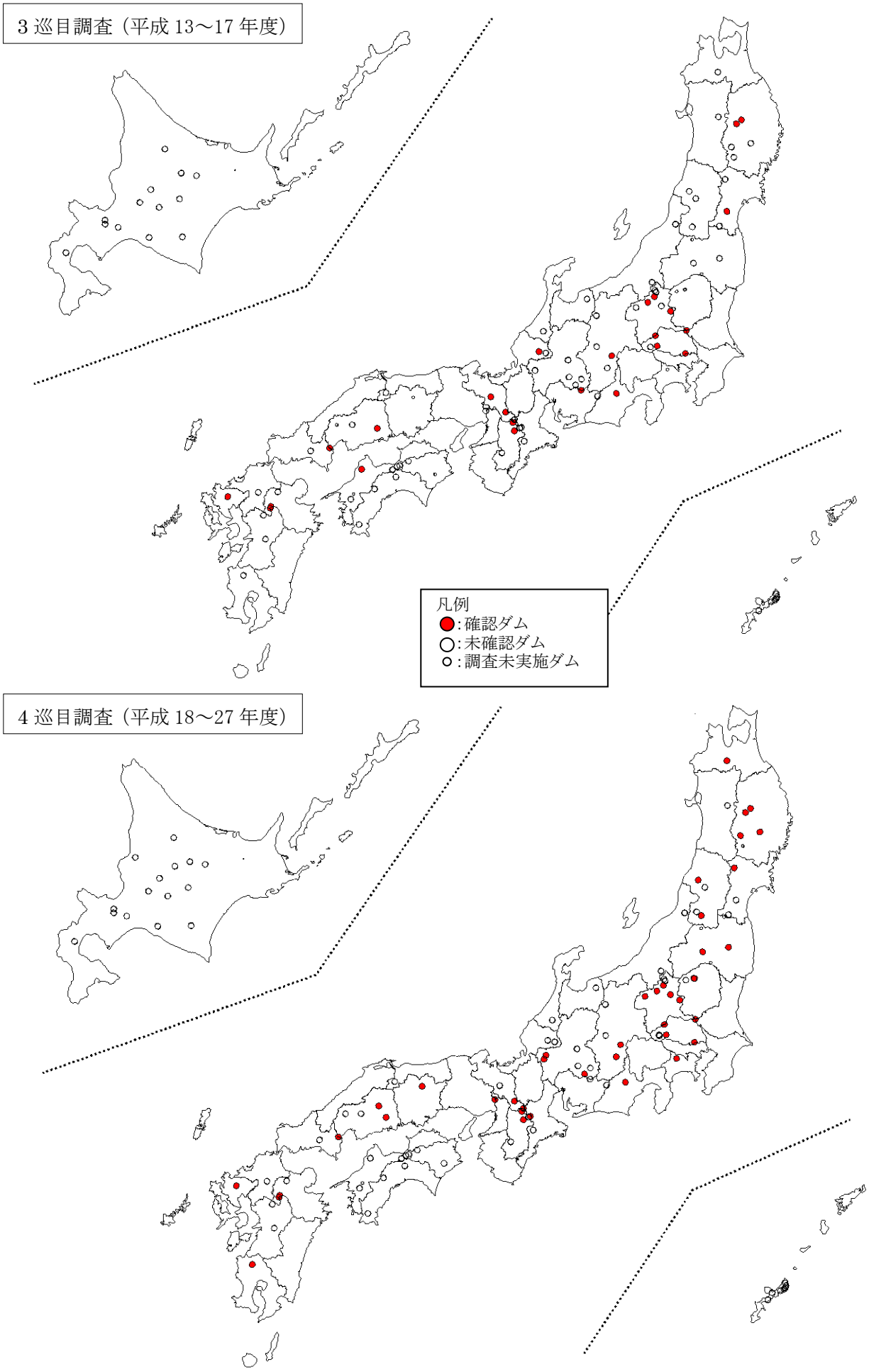
ラミーカミキリの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）





ブタクサハムシの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

※ブタクサハムシは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

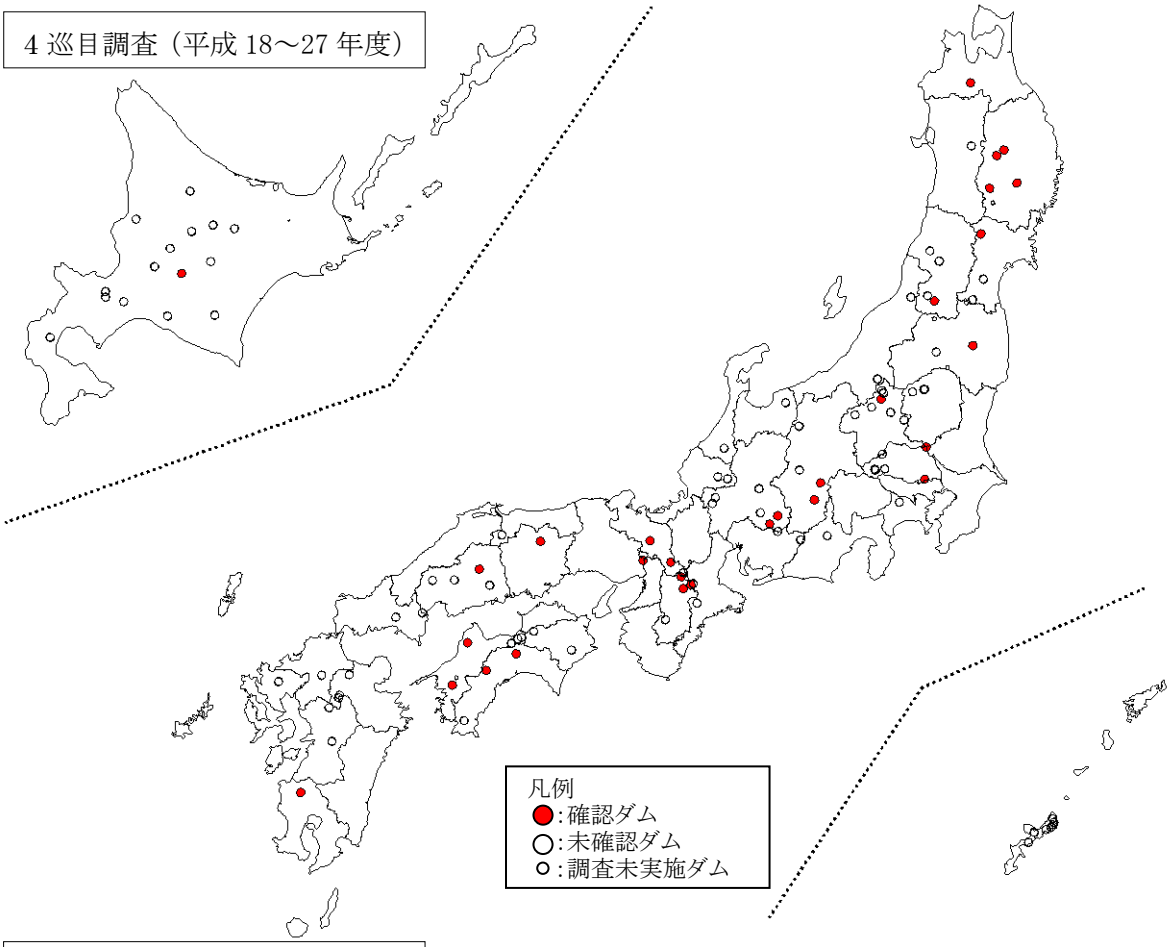


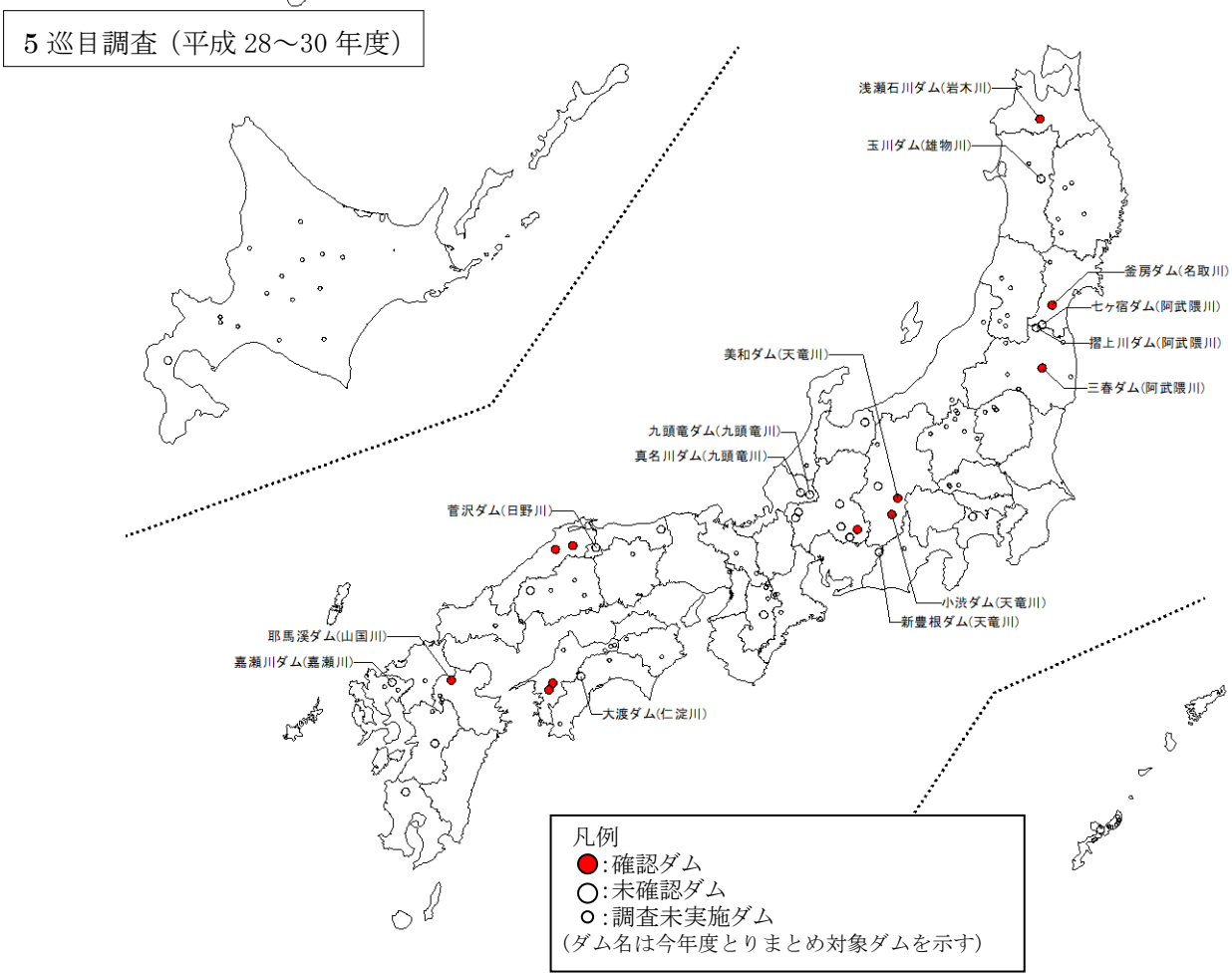
ブタクサハムシの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※ブタクサハムシは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

ブタクサハムシの確認状況（5 巡目調査）





イネミズゾウムシの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

7.3 気候変動

地球温暖化は、人間活動で排出される温室効果ガス等がもたらす地球全体の気温が上昇する現象です。地球温暖化が進行すると、大雨の発生頻度の増加、海面水位の上昇、台風の激化、干ばつ・熱波の増加等の気候変動をもたらすとされています。このような気候の変化は自然界にも影響を及ぼし、生物の分布域の拡大や縮小等、さまざまな形で表面化してきており、生物多様性の危機の大きな要因とされています。

ここでは、近年分布域を拡大していると考えられている昆虫類のなかでも、追跡確認の比較的容易な暖地性のチョウ類を選定し、国内分布の北進・拡大の動向を整理しました。

・東北の釜房ダムでモンキアゲハを初めて確認

今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、12 ダムで暖地性のチョウ類を確認しました。東北の釜房ダムではモンキアゲハを初めて確認しました。ダム湖版の河川水辺の国勢調査では最も北の確認で、これまでのところ東北のダムでは唯一の確認例となっています。

・ツマグロヒョウモンは北へ分布を拡大

今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、10 ダムでツマグロヒョウモンが確認されました。このうち、東北の釜房ダム、三春ダム、七ヶ宿ダム、中部の美和ダム、九州の嘉瀬川ダムでは今回が初めての確認で、中部から東北地方での分布の拡大傾向が続いています。

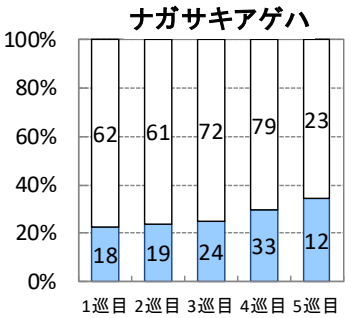
暖地性チョウ類の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (80 ダム)	2 巡目調査 (80 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (112 ダム)	5 巡目調査 (35 ダム)	今回確認
ナガサキアゲハ	18 ダム 〔22.5%〕	19 ダム 〔23.8%〕	24 ダム 〔25.0%〕	33 ダム 〔29.5%〕	12 ダム 〔34.3%〕	○
モンキアゲハ	28 ダム 〔35.0%〕	25 ダム 〔31.3%〕	34 ダム 〔35.4%〕	50 ダム 〔44.6%〕	24 ダム 〔68.6%〕	○
ツマグロヒョウモン	26 ダム 〔32.5%〕	29 ダム 〔36.3%〕	43 ダム 〔44.8%〕	61 ダム 〔54.5%〕	28 ダム 〔80.0%〕	○

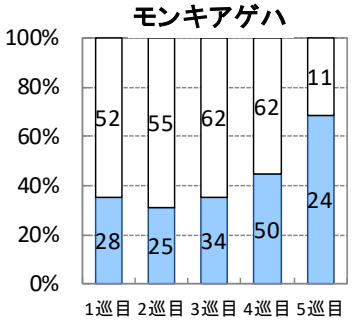
※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する％を示す。

5 巡目の調査実施例は 35 ダムでまだ少ない段階ですが､1～5 巡目調査全体で確認状況を比較すると、ナガサキアゲハ、モンキアゲハ、ツマグロヒョウモンの 3 種とも確認されるダムの割合は増加傾向にあります。

ナガサキアゲハは 2 巡目より関西での確認が増加しており、4 巡目では関東でも確認されています。今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、四国の大渡ダム、九州の耶馬渓ダム、嘉瀬川ダムの 3 ダムで確認されました。これまでの 5 巡目の調査結果では、35 ダム中、12 ダムで確認されています。

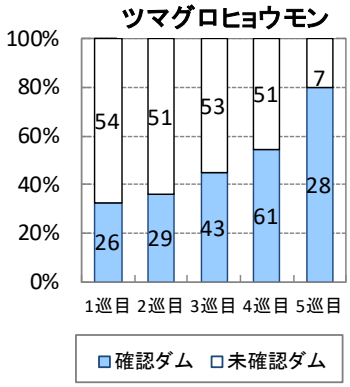


モンキアゲハは 1 巡目より関東以西で確認されています。今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、東北の釜房ダム、中部の新豊根ダム、近畿の真名川ダム、中国の菅沢ダム、四国の大渡ダム、九州の耶馬渓ダム、嘉瀬川ダムの 7 ダムで確認されました。このうち東北の釜房ダムはダム湖版の河川水辺の国勢調査では最も北の確認で、東北のダムでは唯一の確認例です。これまでの 5 巡目の調査結果では、35 ダム中、24 ダムで確認されています。



※グラフ中の数字はダム数

ツマグロヒョウモンは 1～4 巡目にかけて確認ダム数が増加しており、分布拡大の傾向がみられました。今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、東北の釜房ダム、三春ダム、七ヶ宿ダム、中部の美和ダム、小渋ダム、新豊根ダム、近畿の九頭竜ダム、中国の菅沢ダム、九州の耶馬渓ダム、嘉瀬川ダムの 10 ダムで確認されました。このうち、東北の釜房ダム、三春ダム、七ヶ宿ダム、中部の美和ダム、九州の嘉瀬川ダムでは今回が河川水辺の国勢調査で初めての確認でした。これまでの 5 巡目の調査結果では、35 ダム中、28 ダムで確認されています。確認ダム数は引き続き増加傾向にあります。



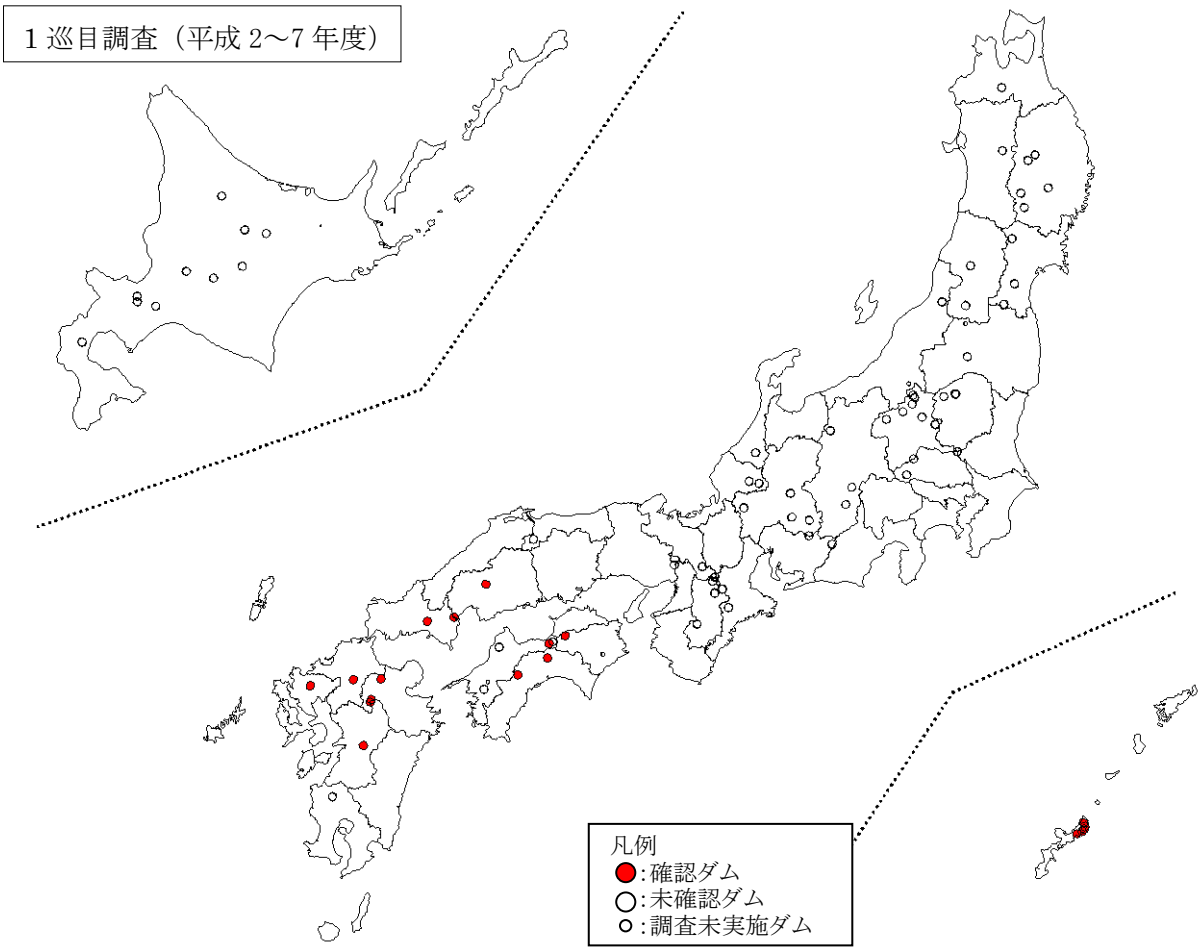
※グラフ中の数字はダム数

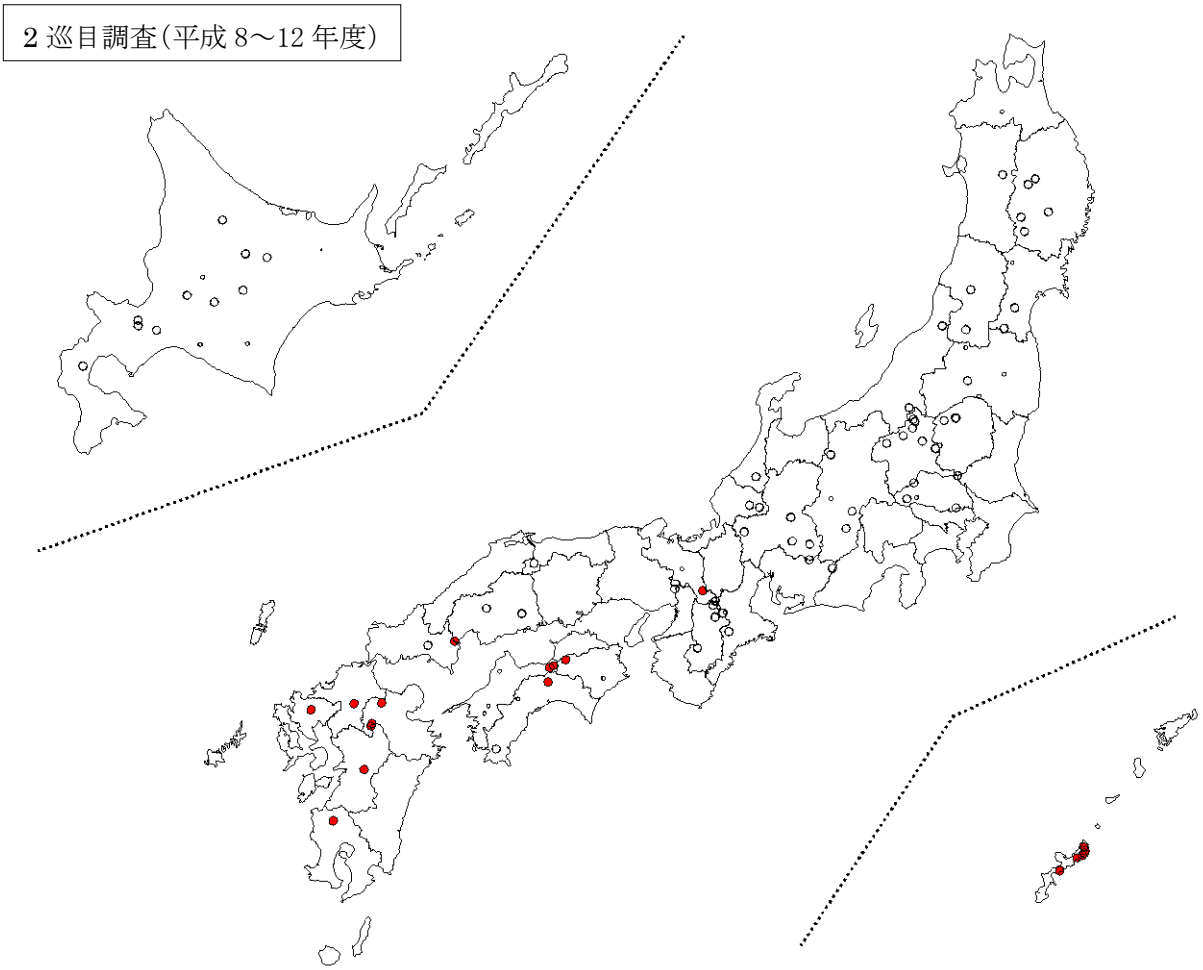
なお、ツマグロヒョウモンの幼虫が食草としてパンジー、ビオラなどスミレ科の園芸植物を利用することから、パンジー栽培の増加もツマグロヒョウモンの分布拡大要因の 1 つであると言われています。今後も注目する必要があると考えられます。

ツマグロヒョウモン（大渡ダム）

参考：既往文献におけるチョウ類のおおよその北限（東限）地域

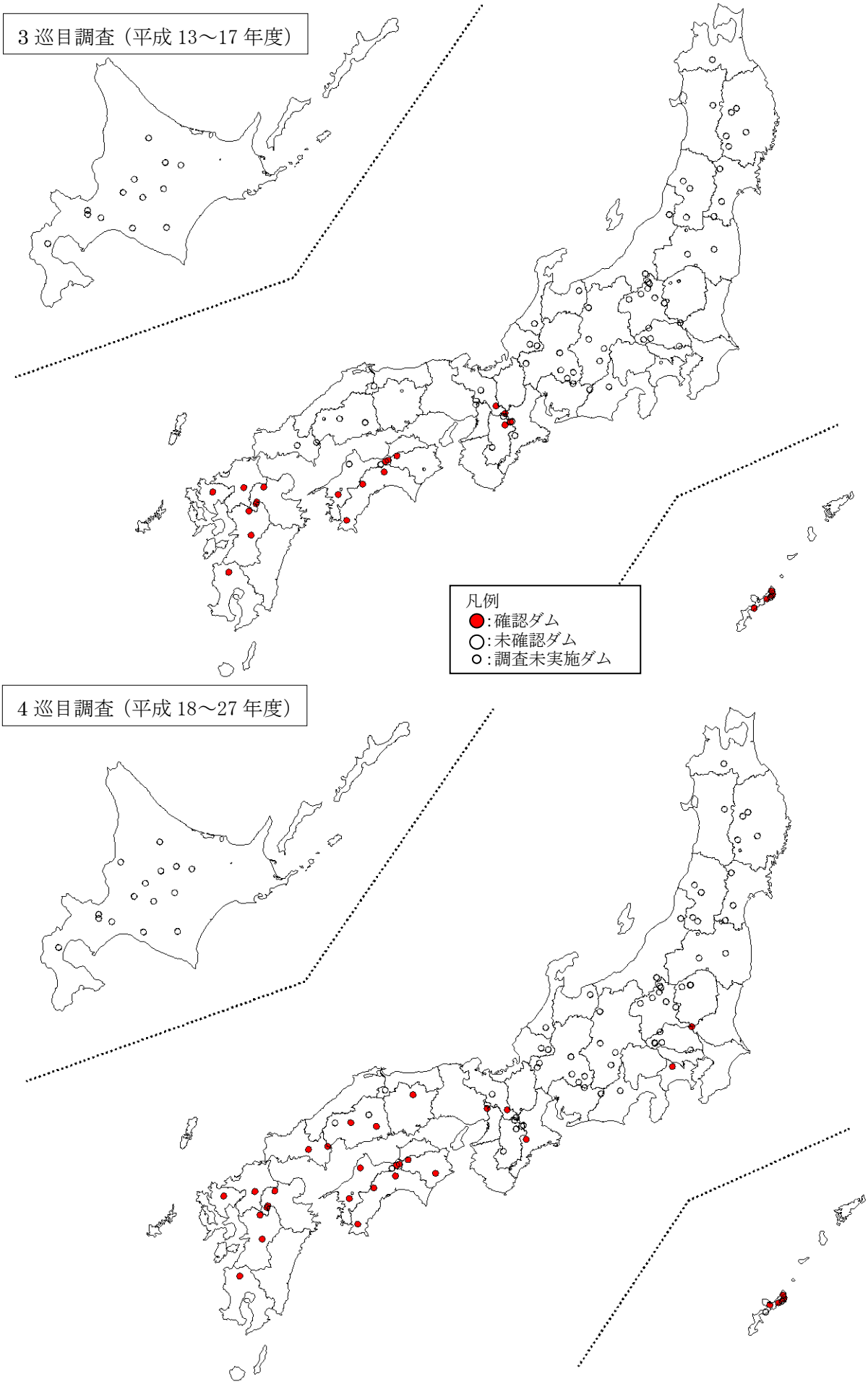
種名	北限（東限）	参考文献
ナガサキアゲハ	茨城～栃木～群馬	2009 年・2010 年　ナガサキアゲハの調査結果について：環境省生物多様性センターいきものみっけ調査結果レポート
モンキアゲハ	宮城（太平洋側）～新潟（日本海側）	フィールドガイド　日本のチョウ：日本チョウ類保全協会編, 2012
ツマグロヒョウモン	宮城～福島～新潟	2009 年・2010 年　ツマグロヒョウモンの調査結果について：環境省生物多様性センターいきものみっけ調査結果レポート





ナガサキアゲハの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

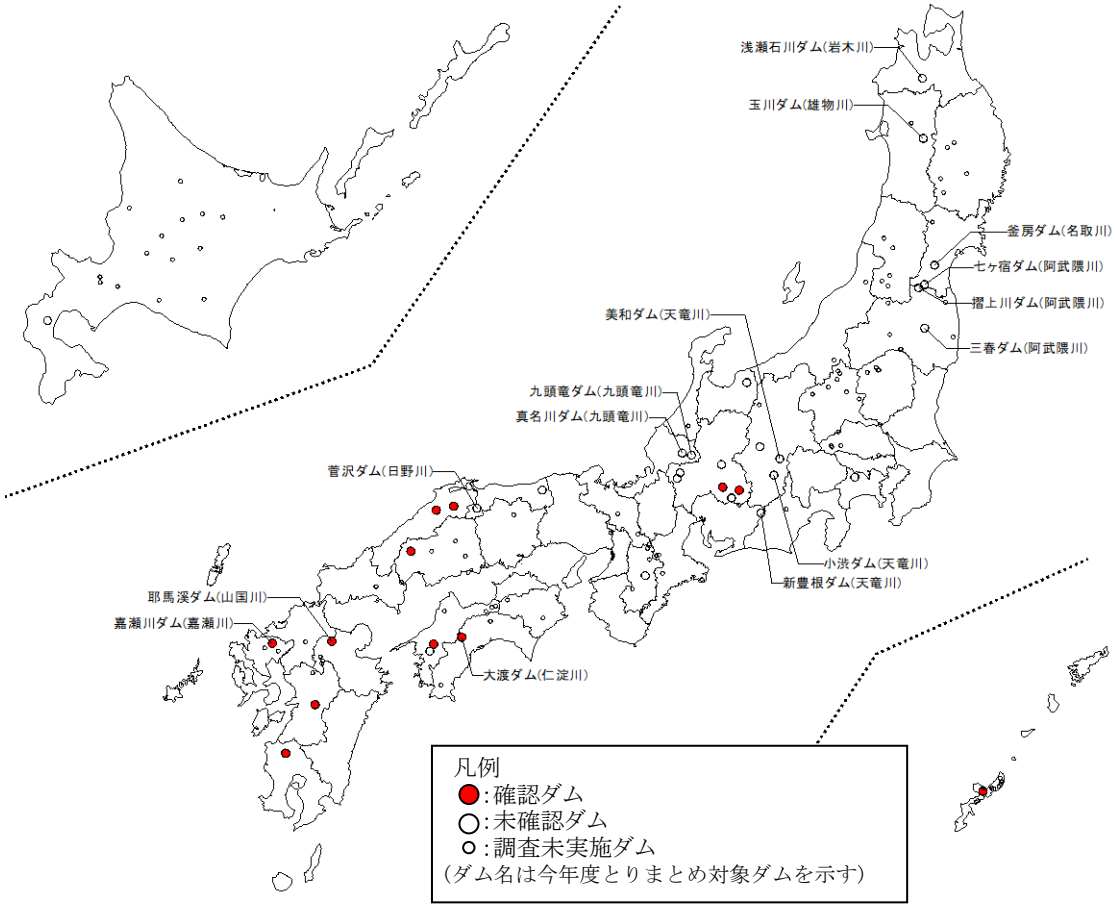
※ナガサキアゲハは分布が拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。



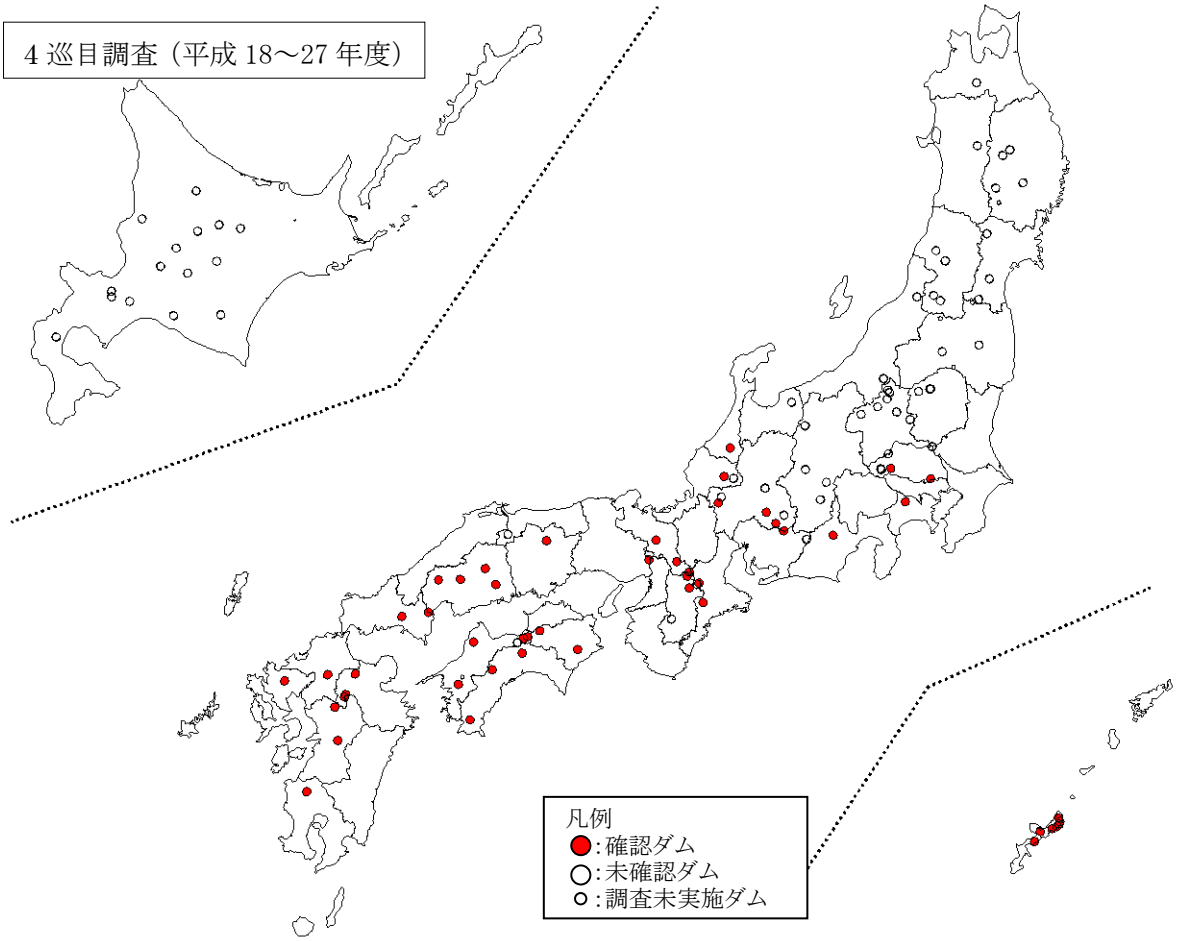
ナガサキアゲハの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※ナガサキアゲハは分布が拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

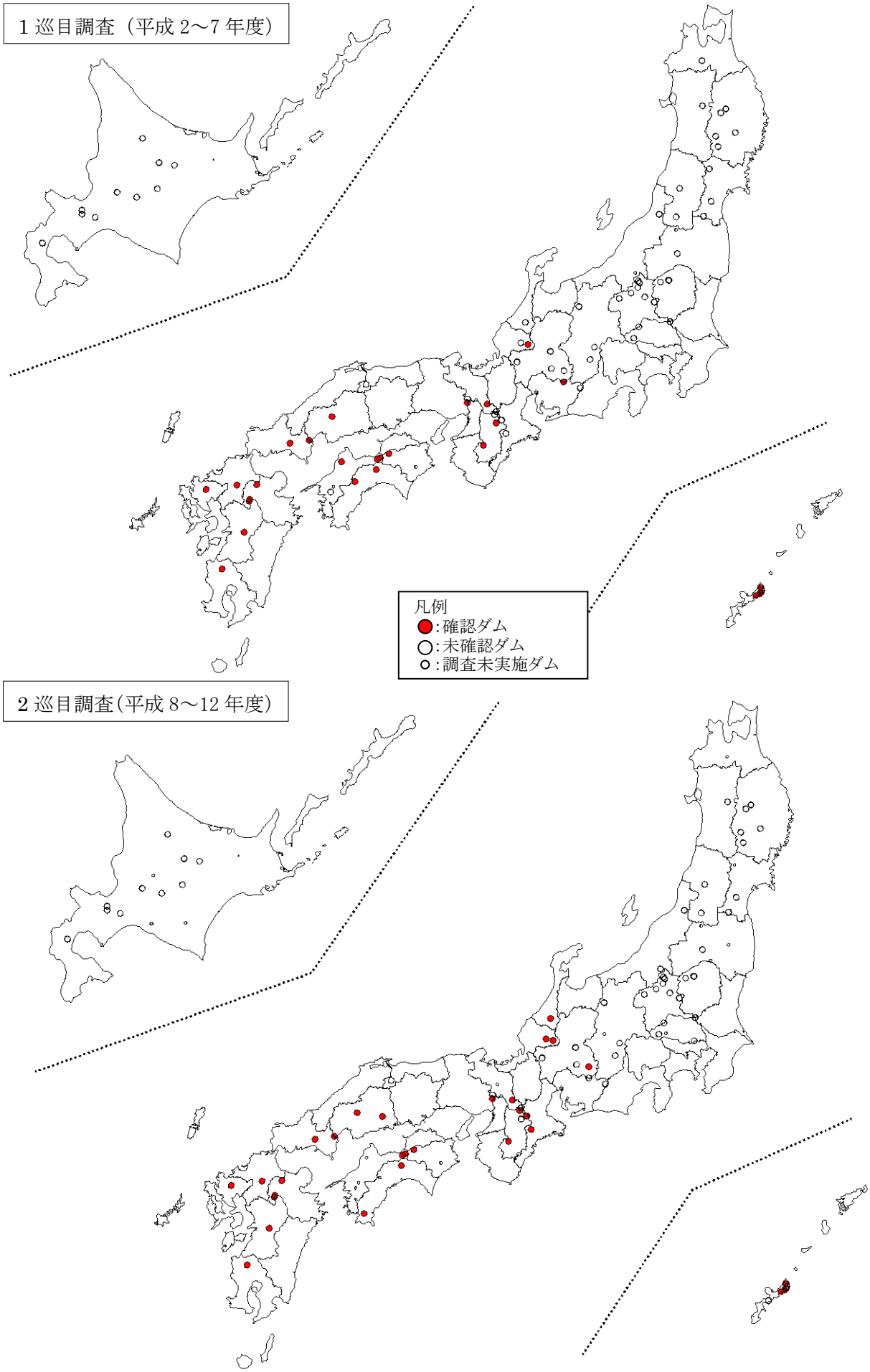
5 巡目調査（平成 28～30 年度）



ナガサキアゲハの確認状況（5 目調査）

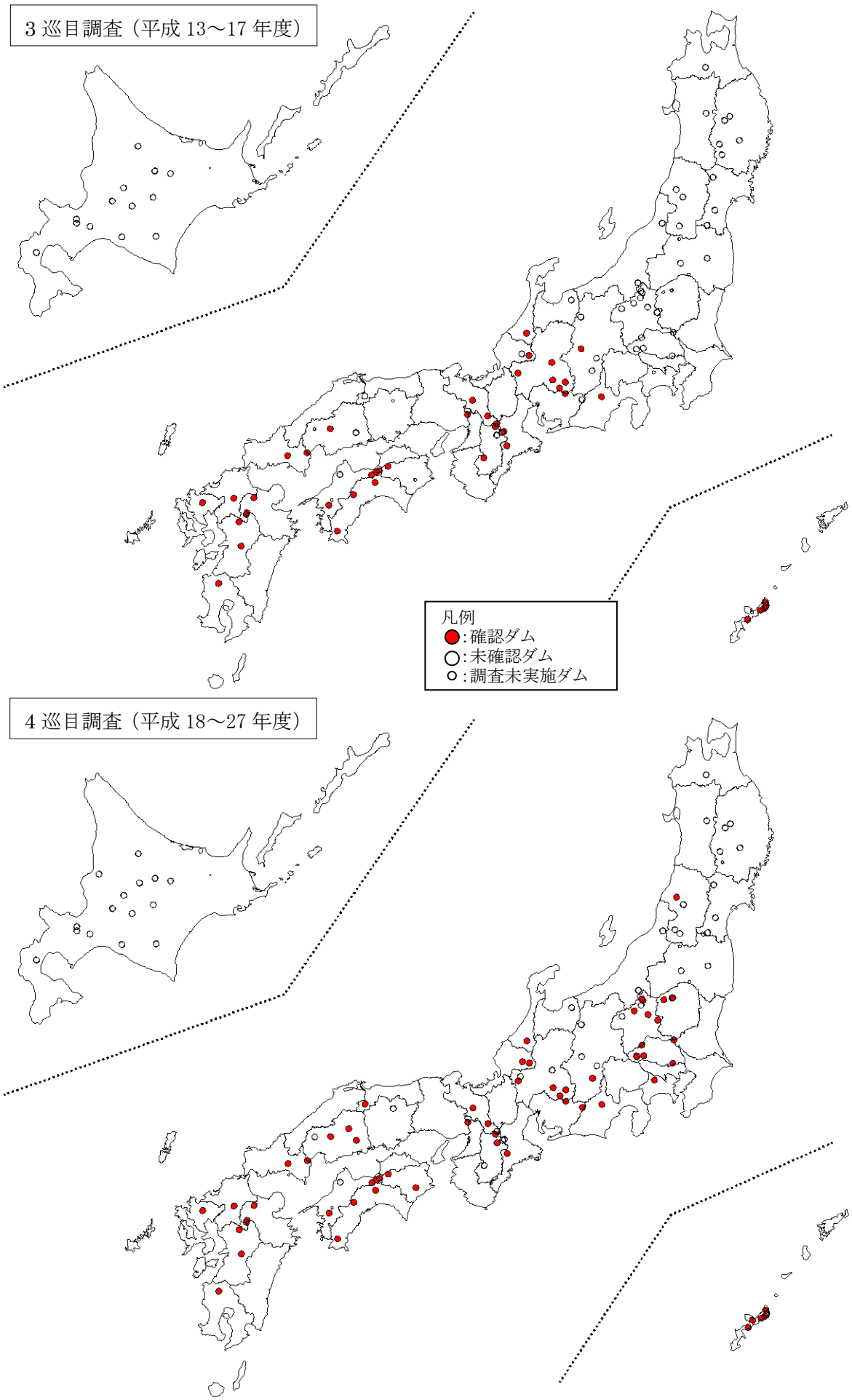


モンキアゲハの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）



ツマグロヒョウモンの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

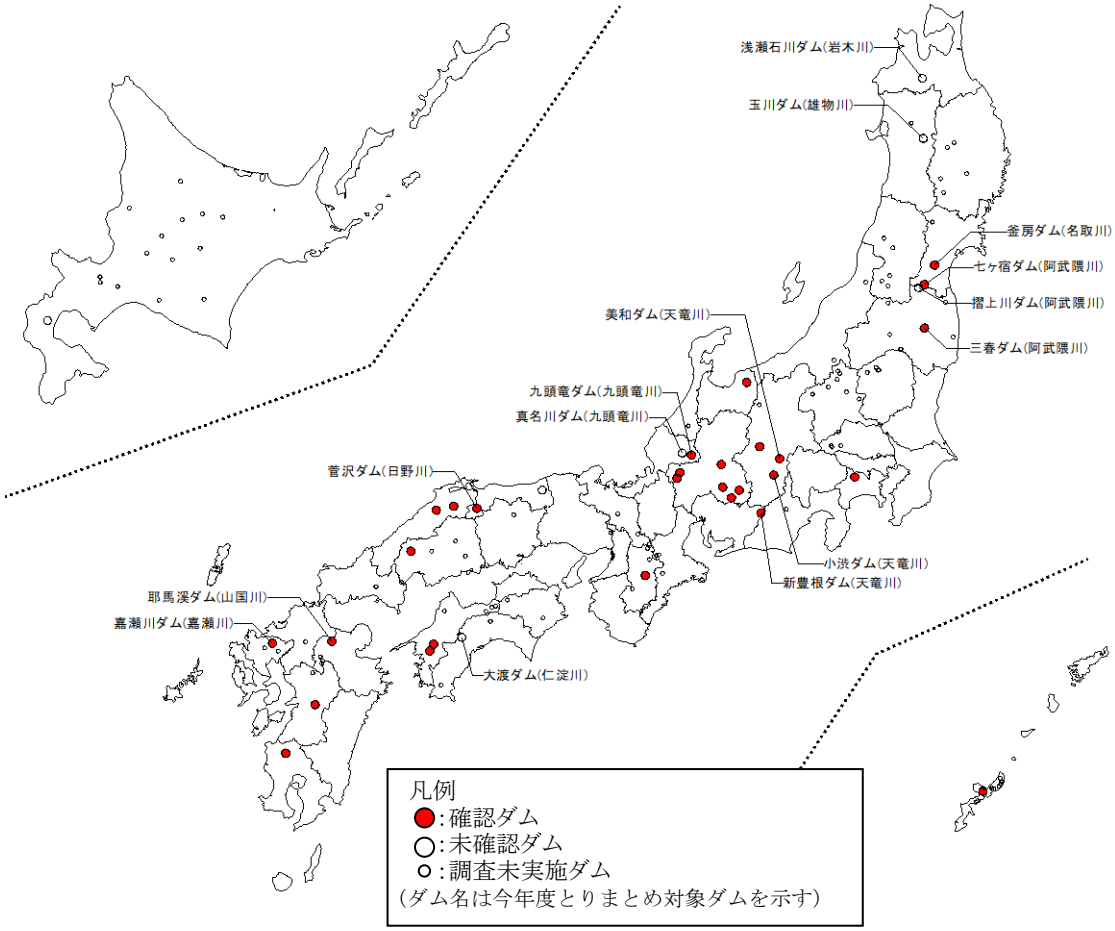
※ツマグロヒョウモンは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。



ツマグロヒョウモンの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※ツマグロヒョウモンは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

5 巡目調査（平成 28～30 年度）



ツマグロヒョウモンの確認状況（5 巡目調査）

7.4 注目すべき種の分布状況

(1) 国蝶であるオオムラサキの確認状況

ここでは、日本の国蝶であるオオムラサキの確認状況を整理しました。オオムラサキは、大型のタテハチョウで、北海道南西部から九州までの広い範囲に分布しています。幼虫は河畔林を形成することの多いエノキやエゾエノキを食樹としています。成虫は初夏に出現し、クヌギやコナラ等の樹液、熟した果実等に集まります。現在は雑木林等の生息環境の減少による影響が懸念され、環境省のレッドリストでは準絶滅危惧に指定されています。

なお、1～5 巡目調査の比較は、調査の範囲や時期、回数等の条件が必ずしも同一ではありません。また、移動性が高く、限られた季節にしかみられない種でもあることから、比較結果は同一ダムでの消長を示すものではなく、全国的な傾向を把握するための参考です。

・東北の浅瀬石川ダム、釜房ダム、三春ダム、摺上川ダム、七ヶ宿ダム、中部の美和ダム、小渋ダム、四国の大渡ダムでオオムラサキを確認

今回とりまとめを行ったダムのうち、15 ダム中 8 ダムで確認されました。

オオムラサキの確認ダム数の巡目比較

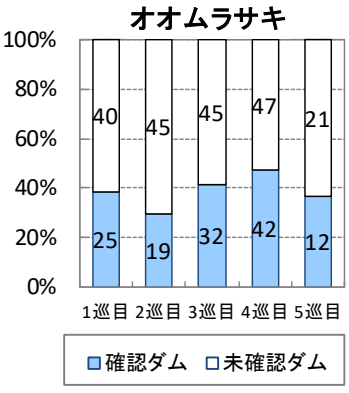
種名	1 巡目調査 (65 ダム)	2 巡目調査 (64 ダム)	3 巡目調査 (77 ダム)	4 巡目調査 (89 ダム)	5 巡目調査 (33 ダム)
オオムラサキ	25 ダム ［38.5%］	19 ダム ［29.7%］	32 ダム ［41.6%］	42 ダム ［47.2%］	12 ダム ［36.4%］

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムのうち、オオムラサキが分布しない沖縄・北海道を含まない数を示す。（北海道には一部分布するが、ダムの所在地とは重ならないため）巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。

※［ ］内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。

今回とりまとめを行ったダムのうち、北海道・沖縄を除く 15 ダム中 8 ダムで確認されました。確認されたのは東北の浅瀬石川ダム、釜房ダム、三春ダム、摺上川ダム、七ヶ宿ダム、中部の美和ダム、小渋ダム、四国の大渡ダムで、このうち今回が最初の調査となる摺上川ダムを除く全てのダムで、1-4 巡目までの既往調査で確認されていました。

これまでの 5 巡目の調査結果では、北海道・沖縄を除く 33 ダム中 12 ダムで確認されています。過年度の 1-4 巡目の調査結果では、確認されたダムの割合が 40%前後で推移しています。



※グラフ中の数字はダム数

(2) 減少傾向にあるウラギンスジヒョウモンの確認状況

ここでは、近年減少傾向にあるウラギンスジヒョウモンの確認状況を整理しました。ウラギンスジヒョウモンは、中型のタテハチョウで、北海道から九州までの広い範囲に分布しています。幼虫はスミレ類を食草としています。成虫は年 1 回、6～7 月頃に発生し、夏眠した後 9 月頃にも再び見られます。生息地は採草地、農地周辺、河川堤防、疎林などの草原です。現在は生息環境の減少による影響が懸念され、環境省のレッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。

・**東北の浅瀬石川ダムと三春ダムでウラギンスジヒョウモンを確認**

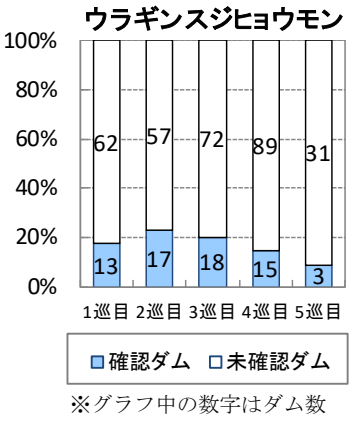
今回とりまとめを行った 15 ダムのうち、2 ダムで確認されました。

ウラギンスジヒョウモンの確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (75 ダム)	2 巡目調査 (74 ダム)	3 巡目調査 (90 ダム)	4 巡目調査 (104 ダム)	5 巡目調査 (34 ダム)
ウラギンスジヒョウモン	13 ダム [17.3%]	17 ダム [23.0%]	18 ダム [20.0%]	15 ダム [14.4%]	3 ダム [8.8%]

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムのうち、ウラギンスジヒョウモンが分布しない沖縄を含まない数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。

※[ ] 内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。



※グラフ中の数字はダム数

今回とりまとめを行った 15 ダム中 2 ダムで確認されました。確認されたのは東北の浅瀬石川ダムと三春ダムで、3 巡目または 4 巡目の調査でも確認されていました。これまでの 5 巡目の調査結果では、沖縄を除いた 34 ダム中 3 ダムで確認されています。

過年度の 1-4 巡目の調査結果では、北海道、東北のダムで確認例が多く、確認されたダムの割合は 14～23%で推移しています。

オオムラサキ（美和ダム）

ウラギンスジヒョウモン（浅瀬石川ダム）

(3) 河原環境を利用するカワラバッタ、アイヌハンミョウの確認状況

ここでは、河原環境を利用するカワラバッタ、アイヌハンミョウの確認状況を整理しました。

・**中部の美和ダム、小渋ダムでカワラバッタを確認**

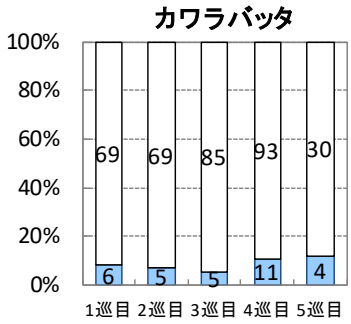
・**中部の新豊根ダム、九州の嘉瀬川ダムでアイヌハンミョウを確認**

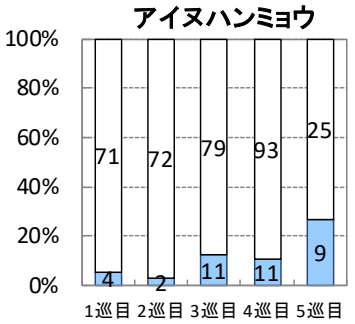
今回とりまとめを行ったダムのうち、カワラバッタとアイヌハンミョウがそれぞれ 15 ダム中 2 ダムで確認されました。

河原を利用する種の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (75 ダム)	2 巡目調査 (74 ダム)	3 巡目調査 (90 ダム)	4 巡目調査 (104 ダム)	5 巡目調査 (34 ダム)
カワラバッタ	6 ダム 〔8.0%〕	5 ダム 〔6.8%〕	5 ダム 〔5.6%〕	11 ダム 〔10.6%〕	4 ダム 〔11.8%〕
アイヌハンミョウ	4 ダム 〔5.3%〕	2 ダム 〔2.7%〕	11 ダム 〔12.2%〕	11 ダム 〔10.6%〕	9 ダム 〔26.5%〕

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムのうち、カワラバッタ、アイヌハンミョウが分布しない沖縄を含まない数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
※［ ］内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。





※グラフ中の数字はダム数

カワラバッタは北海道から九州にかけて礫質の河原に生息するバッタで、主に河川中流域に生息しています。今回とりまとめを行った 15 ダム中 2 ダムで確認されました。確認されたのは中部の美和ダムと小渋ダムで、3、4 巡目の調査でも確認されています。

これまでの 5 巡目の調査結果では、沖縄を除いた 34 ダム中 4 ダムで確認されています。過年度の 1～4 巡目の調査結果では、北海道から近畿にかけての限られたダムでのみ確されています。

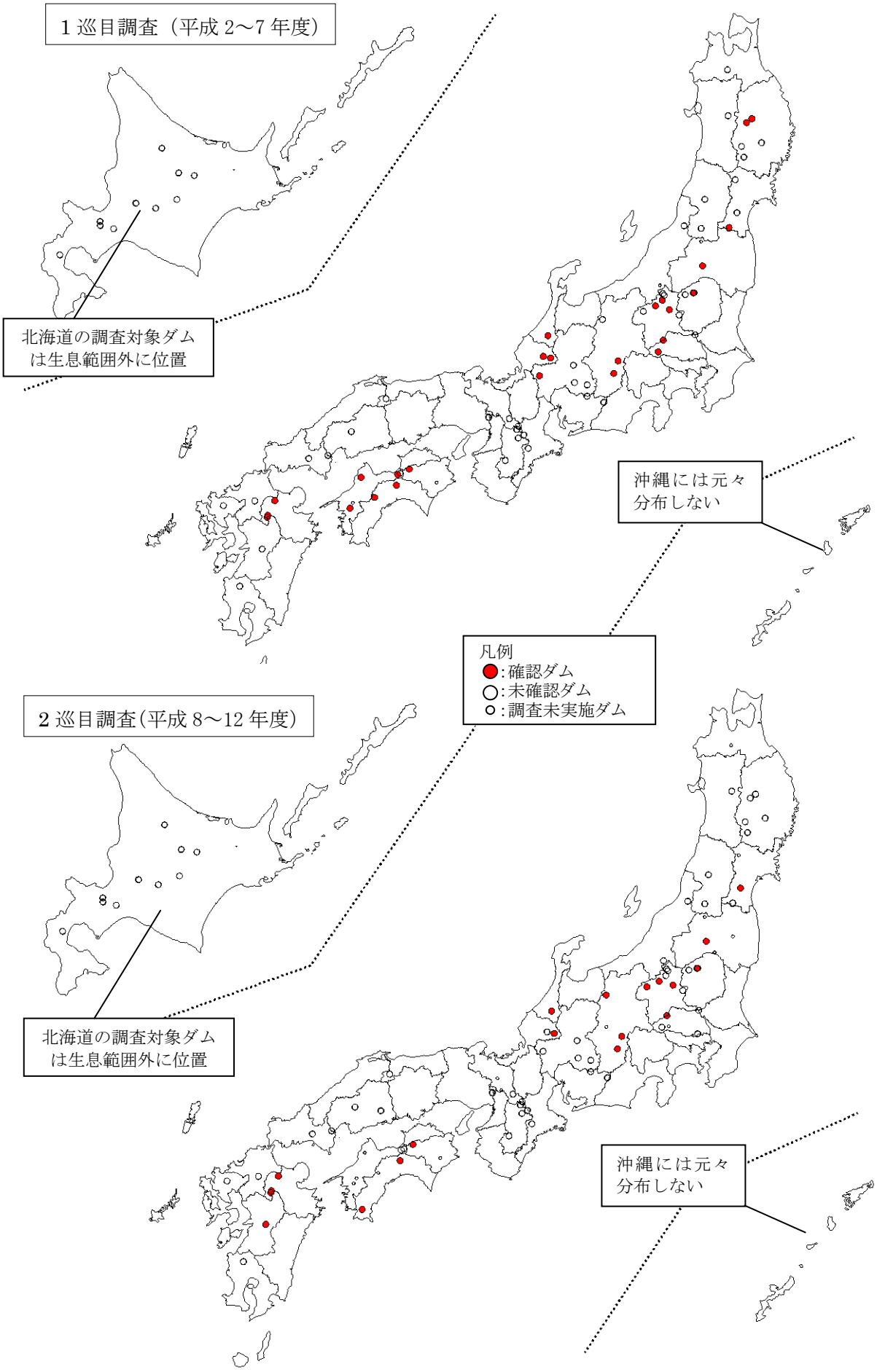
アイヌハンミョウは北海道から九州にかけて分布し、河川（中流）の砂地に生息しています。成虫はおもに 3～6 月に活動し、幼虫も成虫が見られる付近の砂地に穴を掘って生活しています。河川改修の影響で生息環境が減少しています。

今回とりまとめを行った 15 ダム中 2 ダムで確認されました。確認されたのは中部の新豊根ダム、九州の嘉瀬川ダムで、新豊根ダムでは 4 巡目の調査でも確認されていました。これまでの 5 巡目の調査結果では、沖縄を除いた 34 ダム中 9 ダムで確認されています。

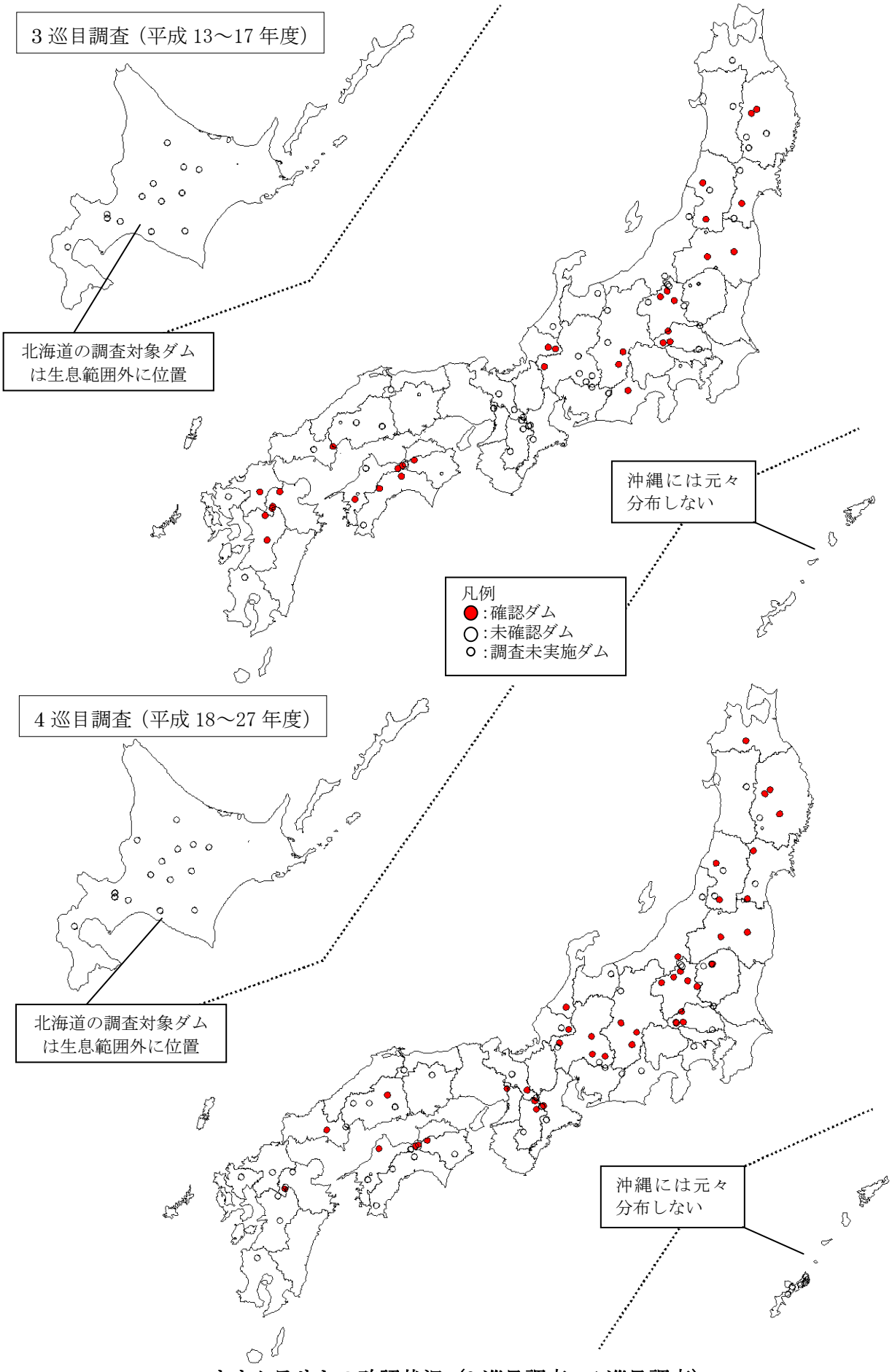
過年度の 1～4 巡目の調査結果では、東北、関東を除いたダムで確認されており、確認されたダムの割合は 3～12%で推移しています。

カワラバッタ（美和ダム）

アイヌハンミョウ（嘉瀬川ダム）



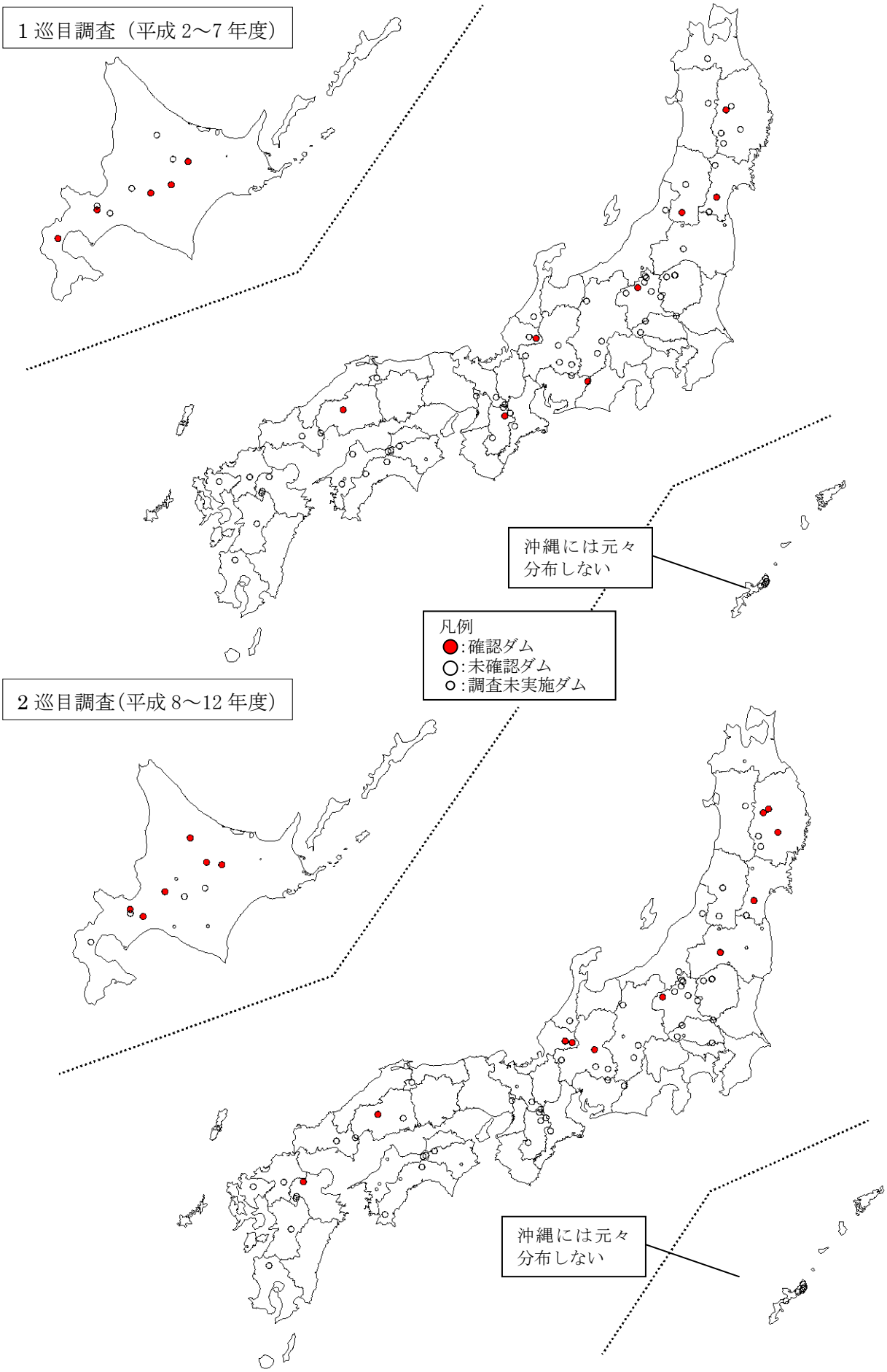
オオムラサキの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



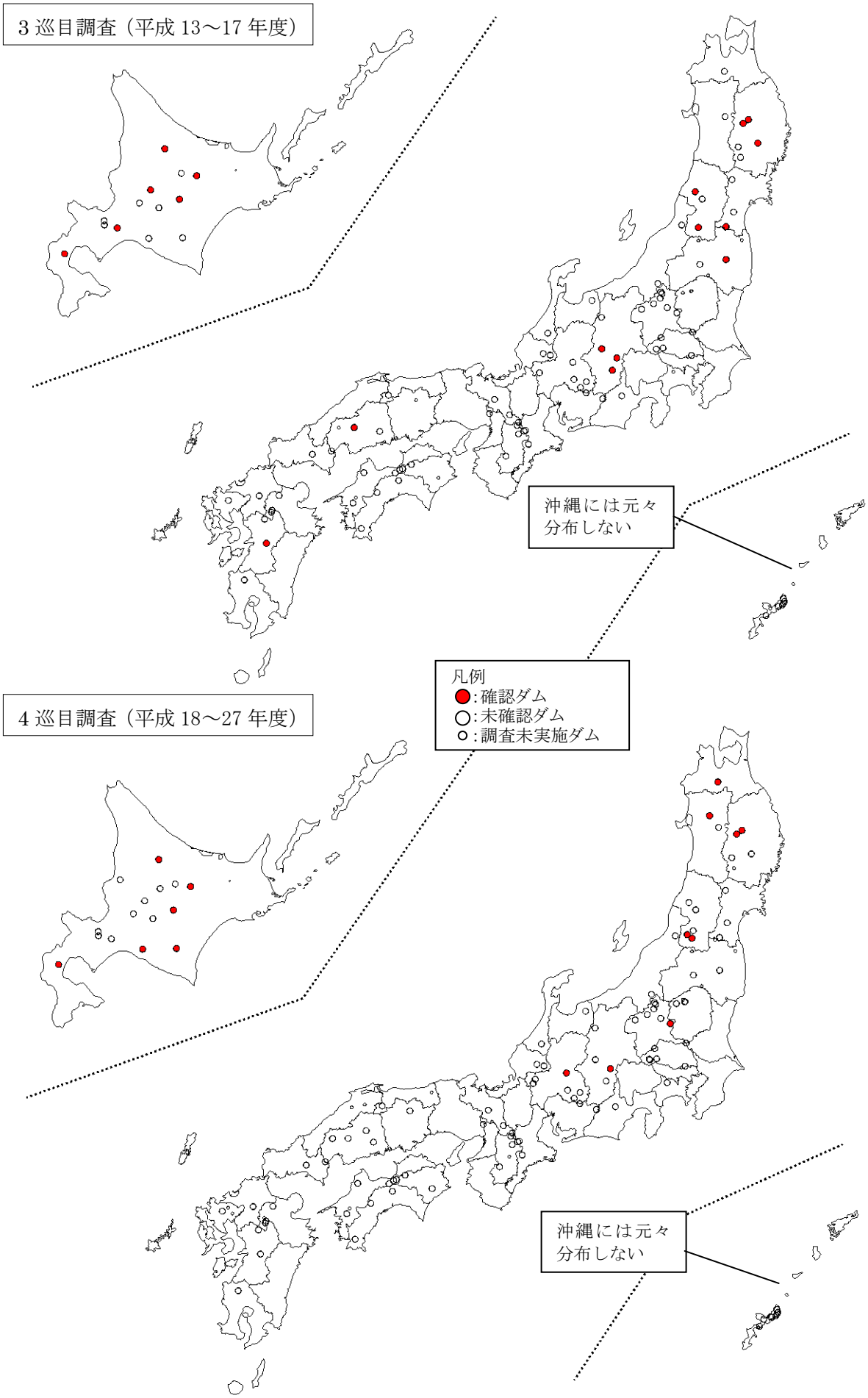
オオムラサキの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

オオムラサキの確認状況（5 巡目調査）



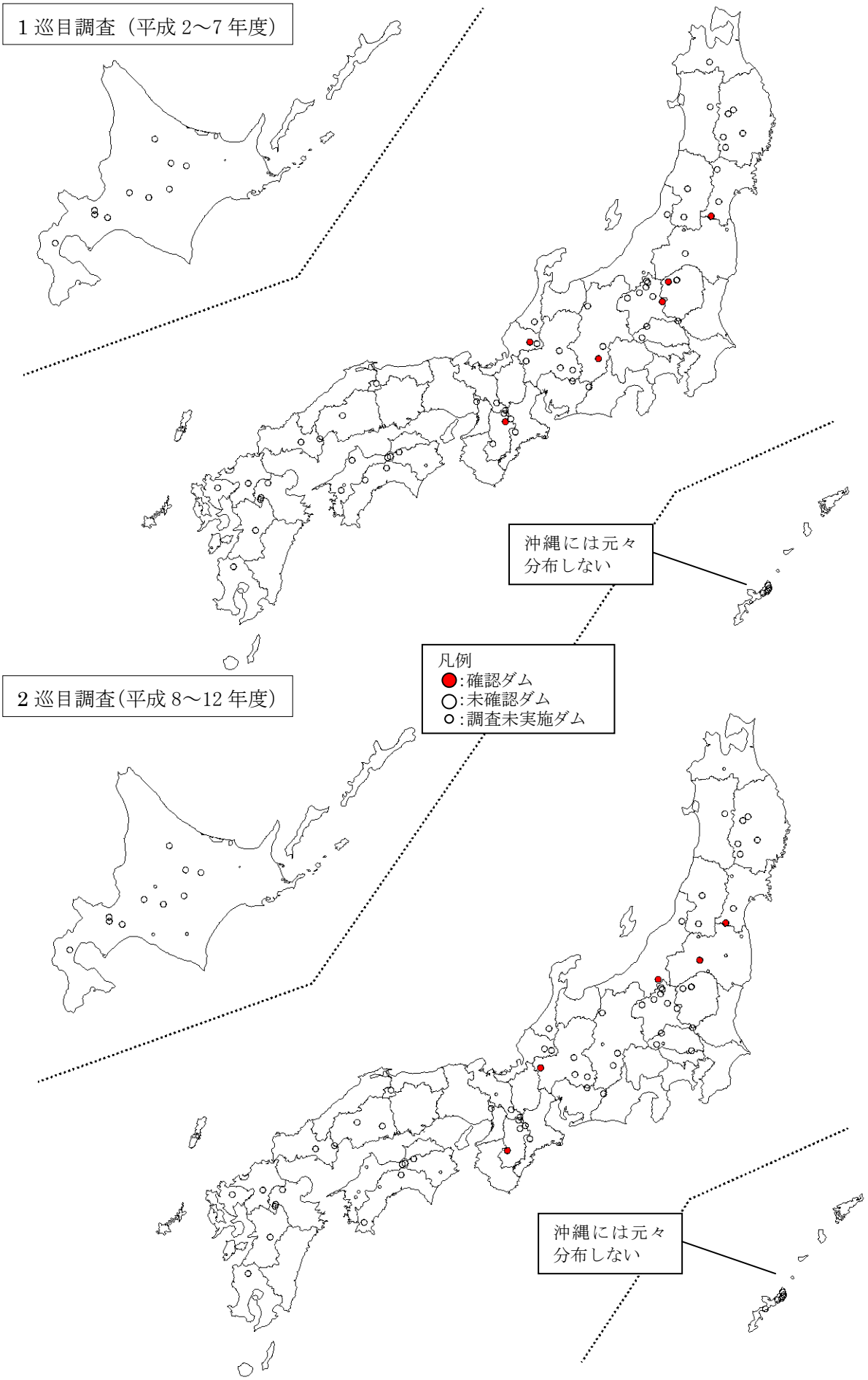
ウラギンスジヒョウモンの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



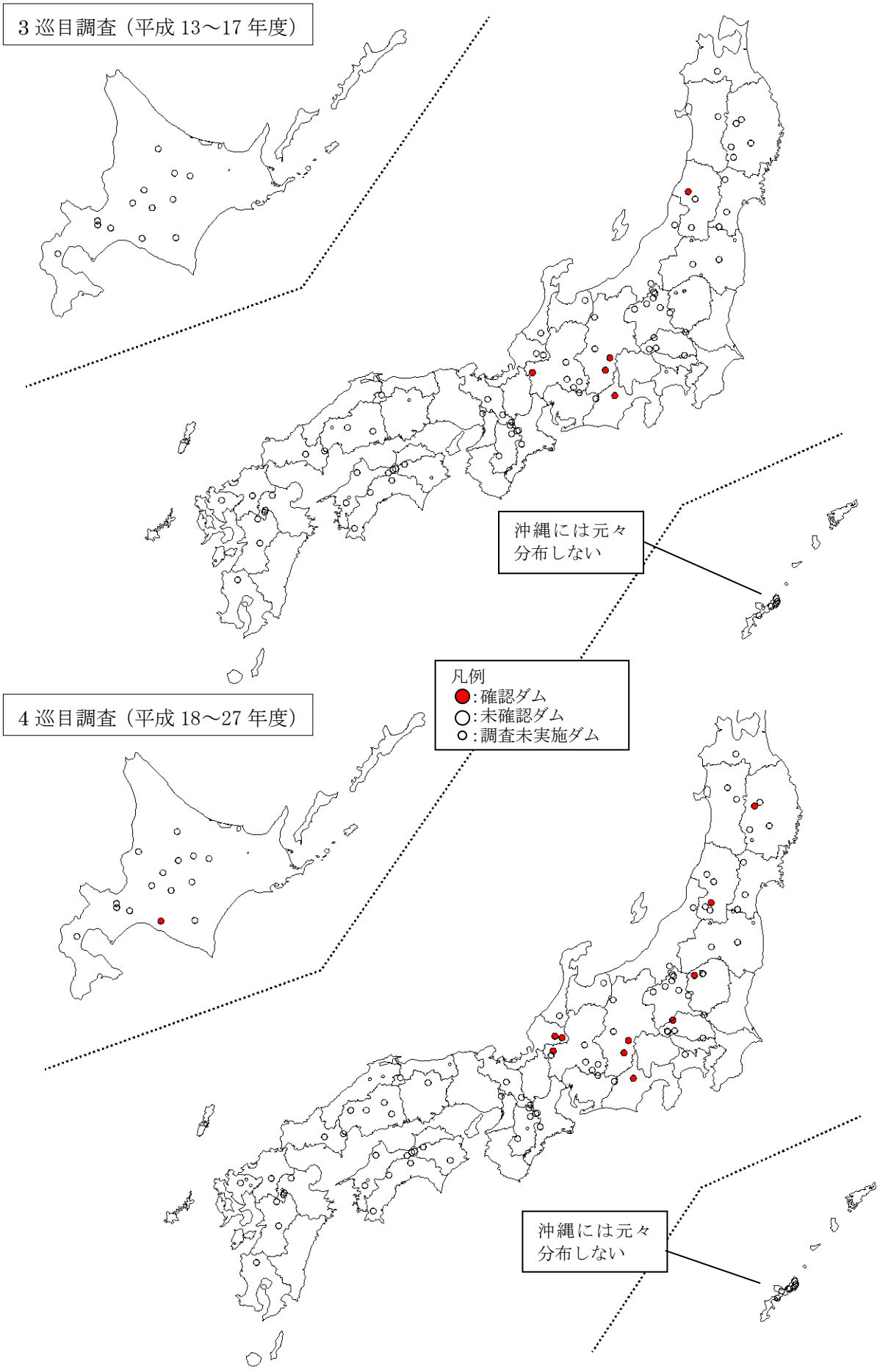
ウラギンスジヒョウモンの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

ウラギンスジヒョウモンの確認状況（5 巡目調査）



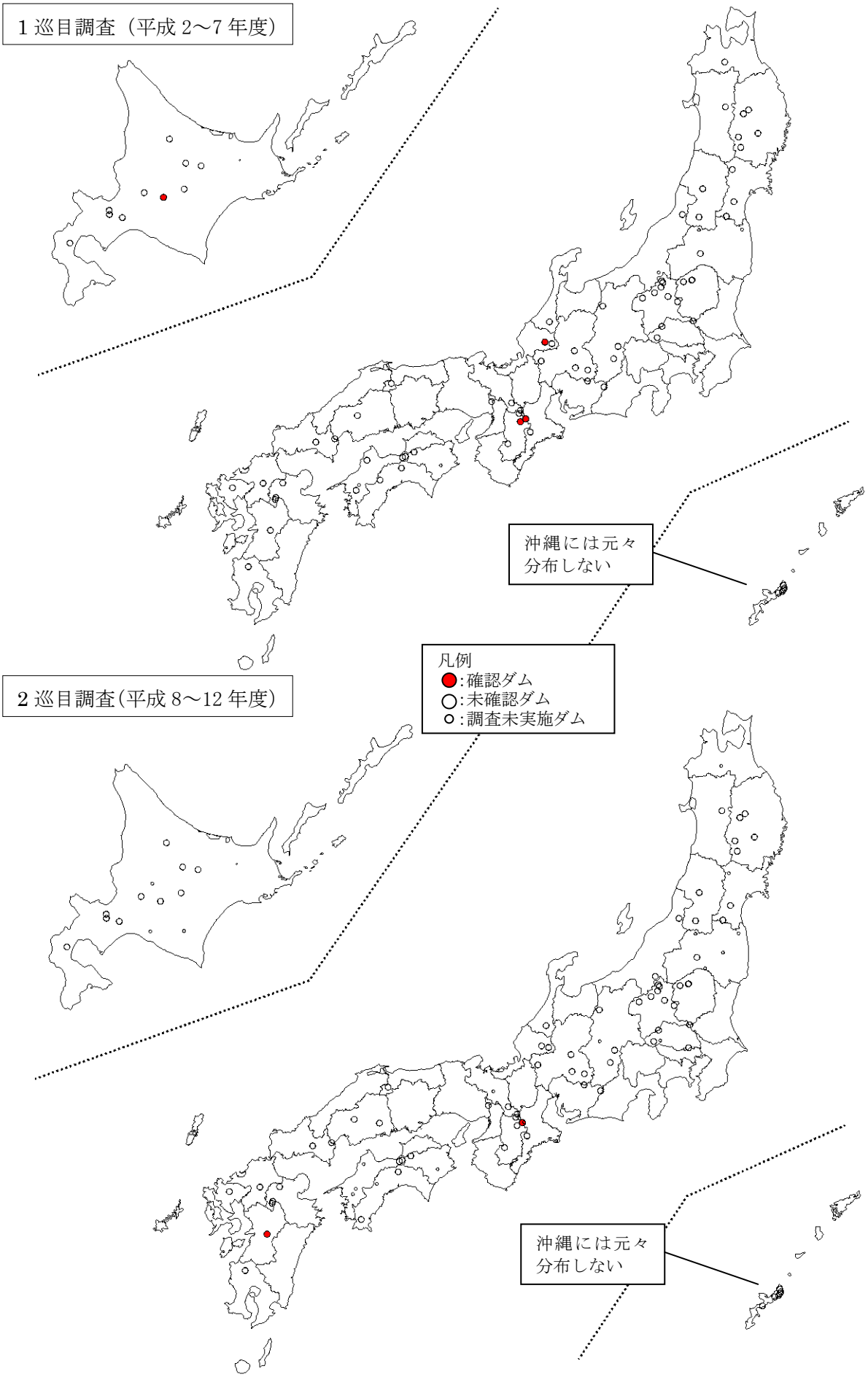
カワラバッタの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



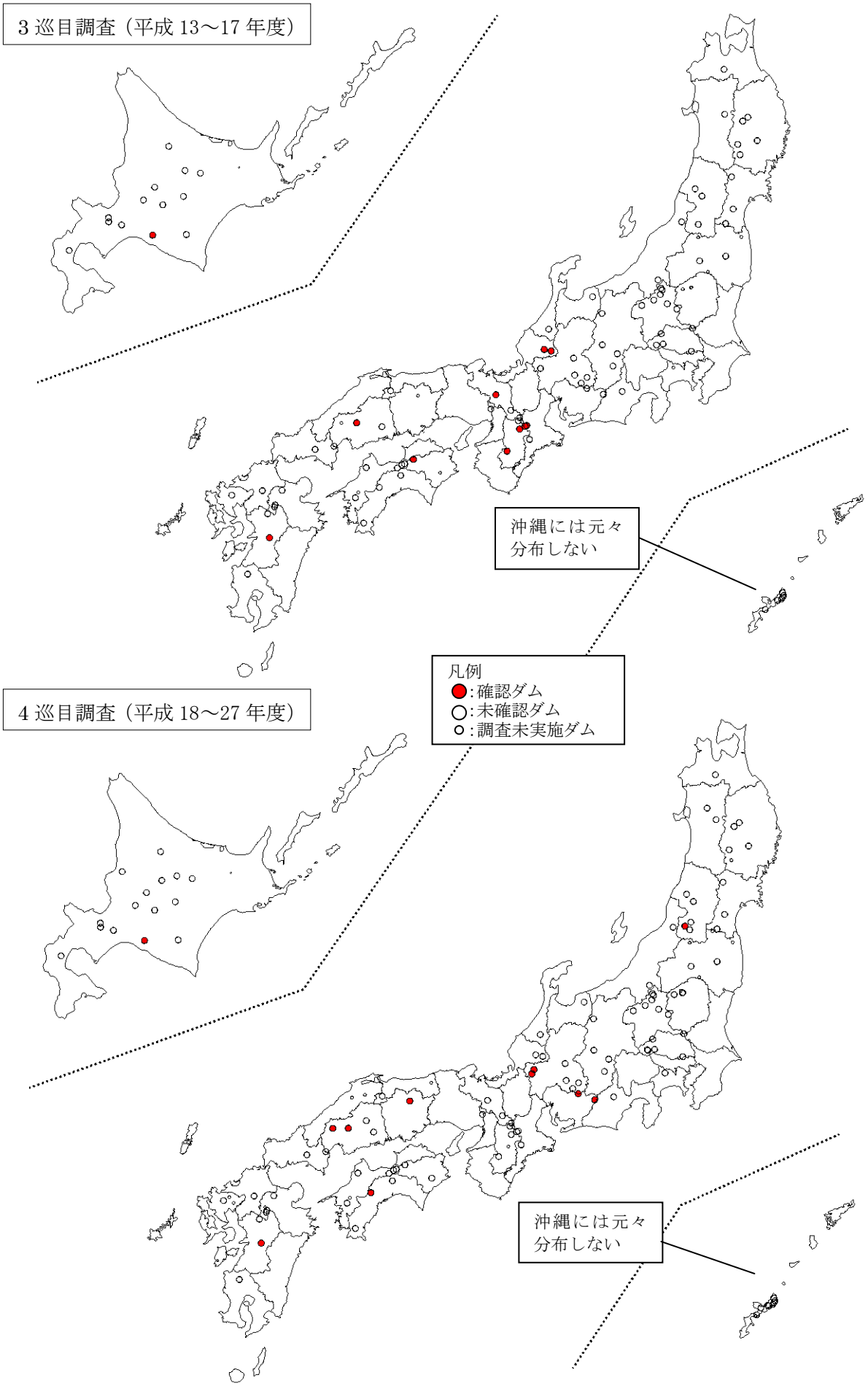
カワラバッタの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

カワラバッタの確認状況（5 巡目調査）



アイヌハンミョウの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



アイヌハンミョウの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）

アイヌハンミョウの確認状況（5 巡目調査）

7.5 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相）

（1）ダム湖周辺の自然度・健全度

ここでは、ダム周辺の生態系について、チョウを用いた環境指数を整理しました。ダム周辺は良好な自然が多く残されている場所が多く、ダム管理を行っていく上でも多様な自然に配慮していく必要があります。

1）チョウ（指数）を用いた環境指数

・チョウからみたダム周辺の自然度は「多自然（良好な林や草原）」が 10 ダム、「中～多自然（やや良好な林や草原）」が 5 ダム

ダム周辺で年間を通して確認された昆虫のチョウ類の調査結果を用いて、チョウの種類別に付けられたチョウ指数を用いた環境指数(EI)を算出し、ダム周辺の自然度を評価しました。

この環境指数は、その数値が大きいほど自然度が高いことを意味しています。5 巡目の調査のみの摺上川ダムを除けば、その他のダムでは、概ね調査開始時より環境指数が高くなっています。また、今回のとりまとめをおこなった 15 ダムすべてで、中～多自然以上の環境であることから、多くのダムでチョウにとって良好な樹木や草地環境が残されていると考えられます。

環境指数（EI）の集計結果

地方	ダム名	過年度結果				5巡目		
		1巡目	2巡目	3巡目	4巡目		環境評価:具体的な環境	
東北	浅瀬石川ダム	71	－	105	105	105	多自然	良好な林や草原
	釜房ダム	129	124	93	122	127	多自然	良好な林や草原
	三春ダム	－	－	116	96	116	多自然	良好な林や草原
	摺上川ダム	－	－	－	－	142	多自然	良好な林や草原
	七ヶ宿ダム	117	117	128	151	133	多自然	良好な林や草原
	玉川ダム	77	113	114	112	79	中～多自然	やや良好な林や草原
中部	美和ダム	154	160	152	160	139	多自然	良好な林や草原
	小渋ダム	116	117	166	151	129	多自然	良好な林や草原
	新豊根ダム	106	84	91	151	85	中～多自然	やや良好な林や草原
近畿	九頭竜ダム	150	152	138	97	111	多自然	良好な林や草原
	真名川ダム	122	120	132	90	100	多自然	良好な林や草原
中国	菅沢ダム	68	97	76	111	91	中～多自然	やや良好な林や草原
四国	大渡ダム	120	－	70	80	83	中～多自然	やや良好な林や草原
九州	耶馬渓ダム	116	101	107	104	84	中～多自然	やや良好な林や草原
	嘉瀬川ダム	－	－	－	－	118	多自然	良好な林や草原

凡例

寡自然
中自然
中～多自然
多自然
富自然
未調査

「環境指数（EI：Environmental index)」
チョウ指数を用いた環境指数（EI）とは、チョウを環境指標生物として用い、それぞれの種を多自然種、準自然種、都市（農村）種に分け、それぞれ順番に 3、2，1 の指数を与え、調査で確認されたチョウの指数の和を用いて環境を評価するものです。なお、チョウ類が環境指標生物として用いられる理由は、種の同定が比較的容易で、それぞれの種の生活史およびその生態が良く判明しており、環境との結びつきや地域ごとの分布が正確に把握されているためです。

$$環境指数(EI)= \sum_{}^{n} xi$$

ただしn：調査で確認したチョウの総種数
xi：i番目の種の指数

環境指数(EI)	環境評価	具体的な環境
0～9	貧自然	都市中央部
10～39	寡自然	住宅地・公園緑地
40～69	中自然	農村・人里
70～99	中～多自然	やや良好な林や草原
100～149	多自然	良好な林や草原
150～	富自然	きわめて良好な林や草原

（日本環境動物昆虫学会編、1998）を一部変更

参考文献：1. 日本環境動物昆虫学会編(1998) チョウの調べ方. 文教出版.
2. 巣瀬司(1993) 蝶類群集研究の一方法. 日本産蝶類の衰亡と保護第 2 集. 83-90.

また、これまでに調査を行ったダムについても、チョウ指数を用いた環境指数(EI)を算出し、ダム周辺の自然度を評価しました。

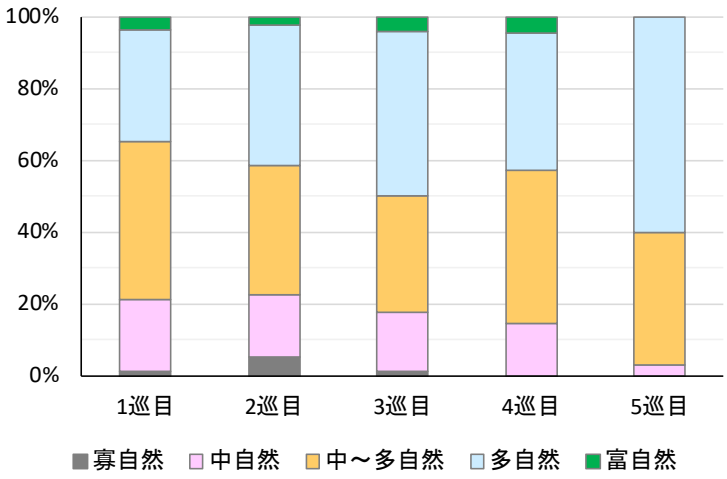
1,4 巡目では中～多自然のダムがもっとも多く、2,3 巡目は多自然のダムが多くなっていました。5 巡目は多自然のダムがもっとも多くなっていました。

全国的にみると、寡自然や中自然のダムの割合が減少し、中～多自然のダムの割合が増加しました。

巡目ごとの環境指数（EI）別ダム数

環境指数(EI)	環境評価	1 巡目 (H2～7)	2 巡目 (H8～12)	3 巡目 (H13～17)	4 巡目 (H18～27)	5 巡目 (H28～30)
10～39	寡自然	1	4	1	0	0
40～69	中自然	16	14	16	16	1
70～99	中～多自然	35	29	31	48	13
100～149	多自然	25	31	44	43	21
150～	富自然	3	2	4	5	0
	合計	80	80	96	112	35

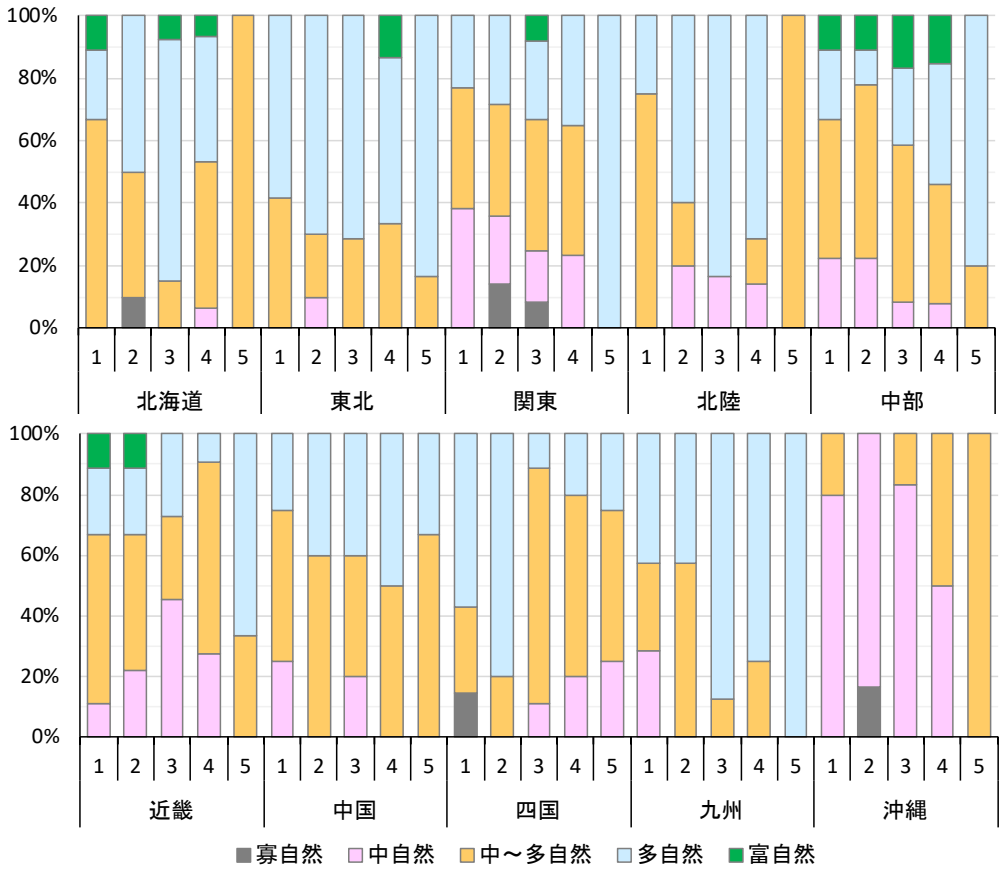
巡目ごとの環境指数（EI）別ダムの割合

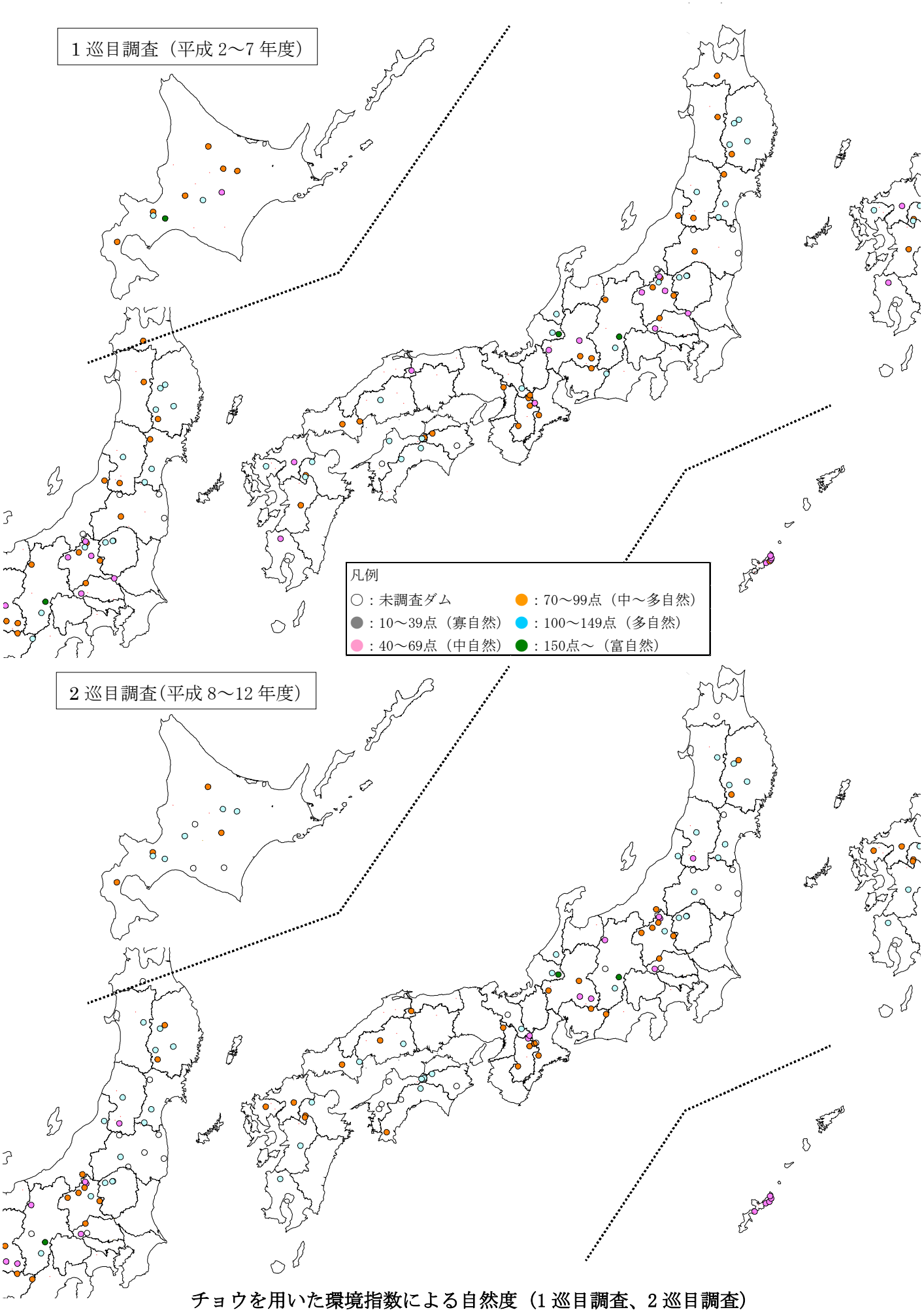


巡目ごとの地方・環境指数（EI）別ダム数

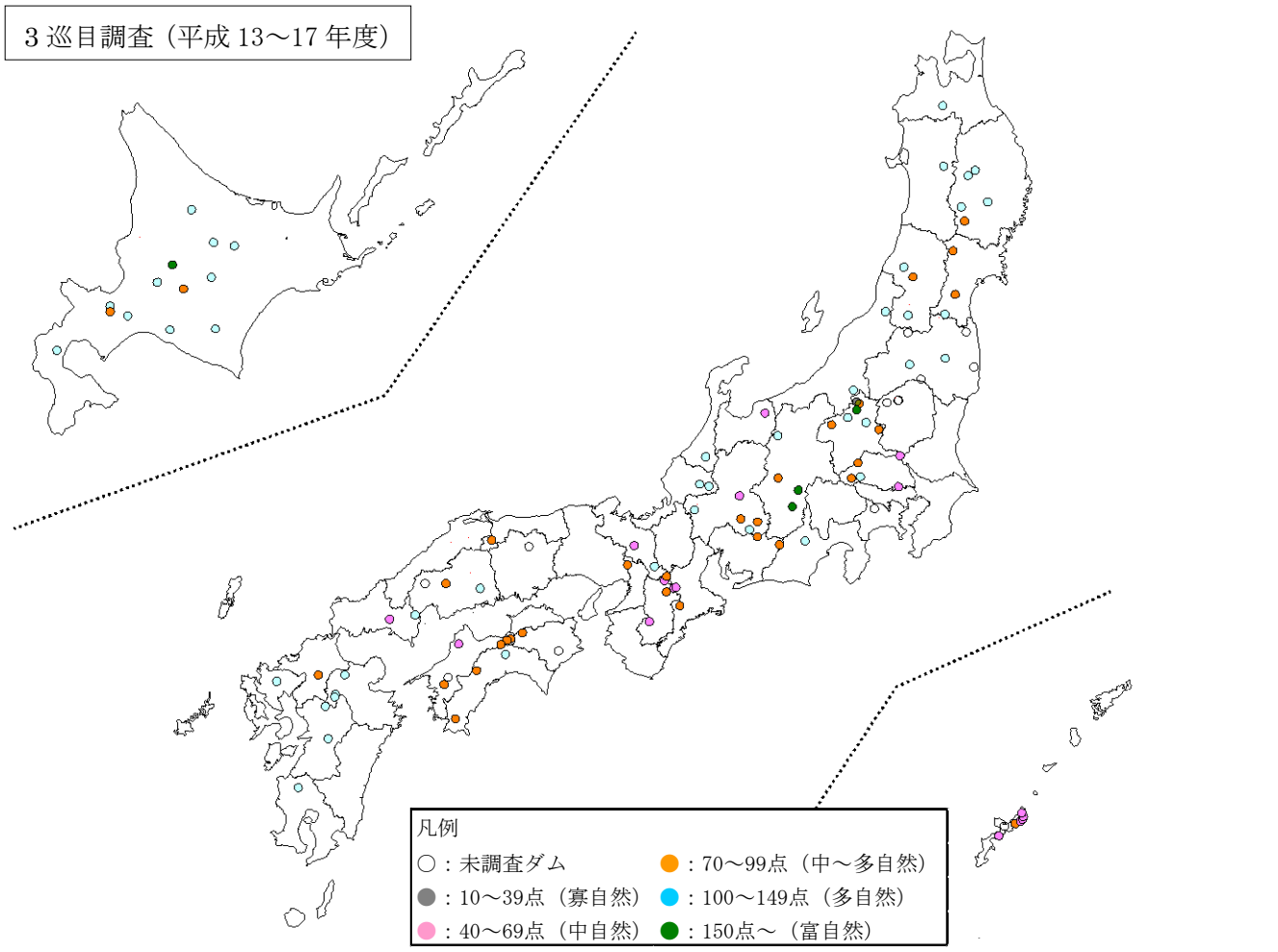
地方	巡目	寡自然	中自然	中～多自然	多自然	富自然	合計	地方	巡目	寡自然	中自然	中～多自然	多自然	富自然	合計
北海道	1	0	0	6	2	1	9	近畿	1	0	1	5	2	1	9
	2	1	0	4	5	0	10		2	0	2	4	2	1	9
	3	0	0	2	10	1	13		3	0	5	3	3	0	11
	4	0	1	7	6	1	15		4	0	3	7	1	0	11
	5	0	0	1	0	0	1		5	0	0	1	2	0	3
東北	1	0	0	5	7	0	12	中国	1	0	1	2	1	0	4
	2	0	1	2	7	0	10		2	0	0	3	2	0	5
	3	0	0	4	10	0	14		3	0	1	2	2	0	5
	4	0	0	5	8	2	15		4	0	0	4	4	0	8
	5	0	0	1	5	0	6		5	0	0	4	2	0	6
関東	1	0	5	5	3	0	13	四国	1	1	0	2	4	0	7
	2	2	3	5	4	0	14		2	0	0	1	4	0	5
	3	1	2	5	3	1	12		3	0	1	7	1	0	9
	4	0	4	7	6	0	17		4	0	2	6	2	0	10
	5	0	0	0	1	0	1		5	0	1	2	1	0	4
北陸	1	0	0	3	1	0	4	九州	1	0	2	2	3	0	7
	2	0	1	1	3	0	5		2	0	0	4	3	0	7
	3	0	1	0	5	0	6		3	0	0	1	7	0	8
	4	0	1	1	5	0	7		4	0	0	2	6	0	8
	5	0	0	1	0	0	1		5	0	0	0	2	0	2
中部	1	0	2	4	2	1	9	沖縄	1	0	4	1	0	0	5
	2	0	2	5	1	1	9		2	1	5	0	0	0	6
	3	0	1	6	3	2	12		3	0	5	1	0	0	6
	4	0	1	5	5	2	13		4	0	4	4	0	0	8
	5	0	0	2	8	0	10		5	0	0	1	0	0	1

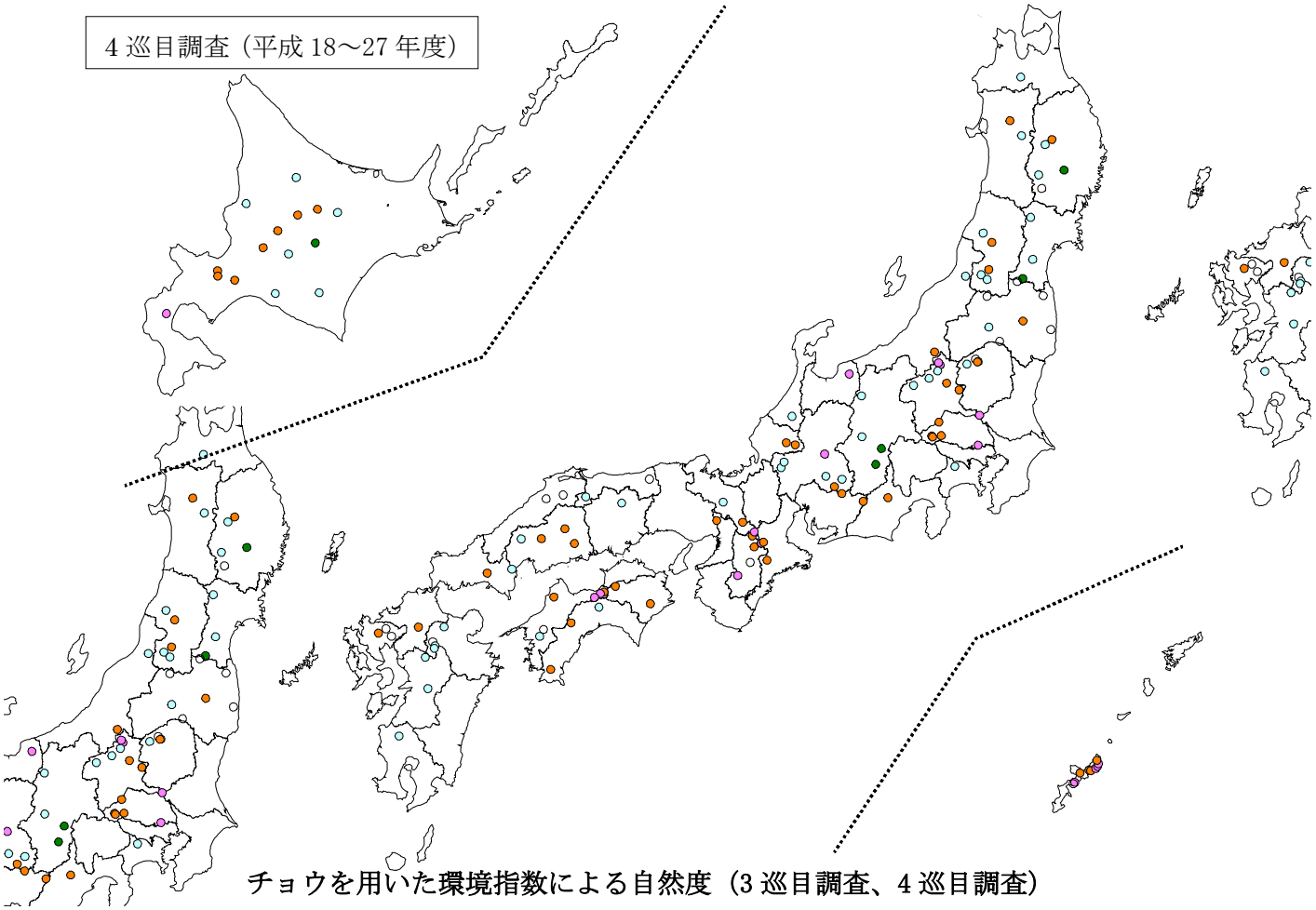
巡目ごとの地方・環境指数（EI）別ダムの割合





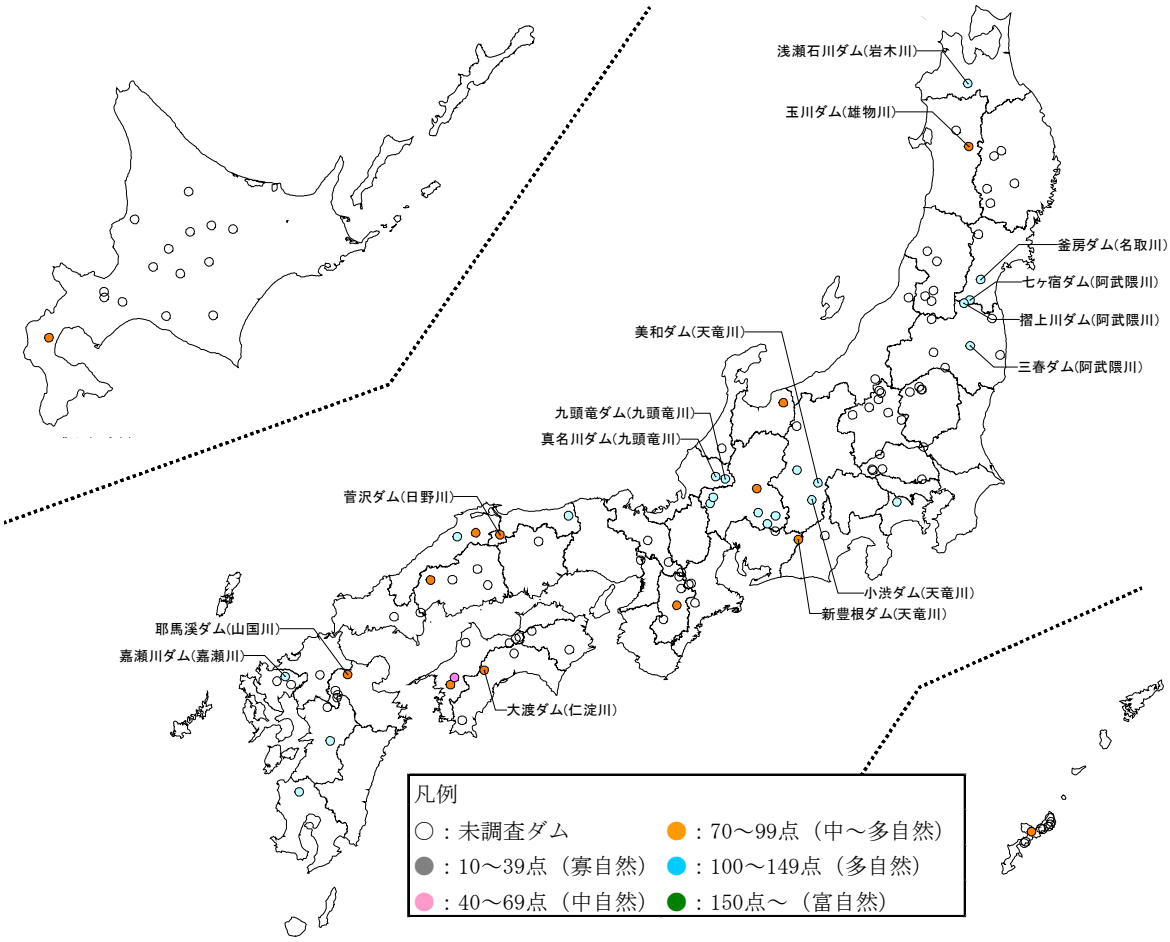
チョウを用いた環境指数による自然度（1 巡目調査、2 巡目調査）





チョウを用いた環境指数による自然度（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～30 年度）



チョウを用いた環境指数による自然度（5 巡目調査）

(2) 新しい環境の生物相

ダムでは建設に伴い、地形の改変が行われます。また、ダム堤体や周辺道路等によって改変・消失した環境の代償として、生物の生息・生育環境の創出等も行っています。4 巡目の調査からはダムによって作られた新しい環境である地形改変箇所（ダム建設に伴う一般的な地形改変箇所としては、貯水池、ダム堤体のほか、原石採取跡地、建設発生土受入地、大規模な掘削法面等があります）や環境創出箇所（生物の生息・生育環境を創出する目的で整備されたビオトープ等）に調査地区を設定し、環境への影響、または効果を検証するため、生物の生育・生息状況を確認することとしています。ここでは、その調査結果を整理しました。

1) 地形改変箇所における確認状況

・地形改変箇所である堤体法面や原石採取跡地等で、多様な種を確認

ダム建設に伴い改変された原石採取跡地等の改変箇所における陸上昆虫類の確認状況を整理しました。改変箇所において調査が行われたのは浅瀬石川ダムなど 6 ダムでした。植生の状況に応じた種が確認されました。

① 浅瀬石川ダムの地形改変箇所（材料山採取跡地）

浅瀬石川ダムの地形改変箇所は材料山採取跡地です。地形は尾根の上部で平坦になっており、カラマツやコナラ等が植林されています。

材料山採取跡地では、14 目 540 種が確認されました。適度に開けた植林地は、多くの昆虫類の活動に適していることから、特にチョウ目とコウチュウ目が多く確認されました。ウルマーシマトビケラ、ツブゲンゴロウ、コミズスマシなどの水生昆虫、ムツボシオニグモ、エゾゼミ、クロヒカゲ、アオセダカシャチホコ、スジクワガタ、コブヤハズカミキリなどの樹林や林縁にみられる種、ショウブヨトウ、ヨツモンコミズギワゴミムシ、エダヒゲナガハナノミ等湿性地にみられる種、ハリゲコモリグモ、マダラスズ、ヒナバッタ、ハリカメムシ、カバスジヤガ、スズバチ等、乾燥した草地にみられる種などが確認されました。

材料山採取跡地では 4 巡目の調査を行っており、4 巡目調査では 686 種が確認されました。4 巡目、5 巡目を比較すると、5 巡目で確認種数は減少し、バッタ目、ハエ目、ハチ目などの種類が減少しました。樹木が成長し、樹冠が覆われ林床が暗く変化したことが要因となっている可能性があります。

平成 20 年 材料山採取跡地

平成 30 年 材料山採取跡地

写真出典：平成 30 年度 浅瀬石川ダム水辺現地調査（陸上昆虫類等）業務報告書（平成 31 年 2 月）

② 摺上川ダムの地形改変箇所（原石山跡地）

摺上川ダム改変箇所は原石山跡地です。造成された裸地と管理道路、水路が整備されています。草地や小さな水たまりがあり、ケヤマハンノキ群落の割合が高くなってきています。調査の結果、11 目 358 種が確認されました。コムラサキ、スミナガシ、ミドリヒョウモン、ナシケンモン、ウンモンクチバ、キシタミドリヤガなどチョウ目のタテハチョウ科やヤガ科、コウチュウ目ではハンノキハムシ、フジハムシ、ミドリトビハムシなどのハムシ科など、樹林や林縁草地性の昆虫が多く確認されました。

写真出典:平成 30 年度 摺上川ダム水辺現地調査（陸上昆虫類等）業務報告書(平成 31 年 2 月)

③ 七ヶ宿ダムの地形改変箇所（原石山）

七ヶ宿ダムの地形改変箇所は原石山です。原石山周辺は、人為的な地形改変後に形成された植生が広がっています。一部に露岩帯がみられますが、ススキから部分的にアカマツへ遷移しています。周辺の山地斜面山地斜面はコナラ群落となっており、林道沿いでは水溜りがみられました。原石採取跡地では、13 目 364 種が確認されました。ホソセスジゲンゴロウ、チビゲンゴロウ、ホソクロマメゲンゴロウ、ミズスマシ、コガシラミズムシ、マルガムシ等の水生昆虫類、キララシロカネグモ、ヤエンオニグモ、マダラカマドウマ、ヒグラシ、ナシイラガ、ミヤマセセリ、キエダシャク、ツマトビシロエダシャク、シナノクロフカミキリ、ウスイロサルハムシ、ドウガネツヤハムシ等樹林や林縁にみられる種、湿性地にみられるヤハズハエトリ、オオアオイトトンボ、アジアイトトンボ、アオバアリガタハネカクシ等、乾燥した草地にみられるメフクログモ、マダラスズ、ベニシタヒトリ、ヒメカメノコハムシ、イタドリハムシ等多様な昆虫類が確認されました。原石山では 4 巡目の調査を行っており、4 巡目調査では 318 種が確認されました。4 巡目、5 巡目を比較すると、5 巡目の確認種数は増加し、特にクモ目、カメムシ目の種類が増加しました。

写真出典：平成 20 年度七ヶ宿ダム河川水辺の国勢調査業務報告書（平成 21 年 3 月))
平成 30 年度 七ヶ宿ダム水辺現地調査(陸上昆虫類等)業務 報告書（平成 31 年 3 月）

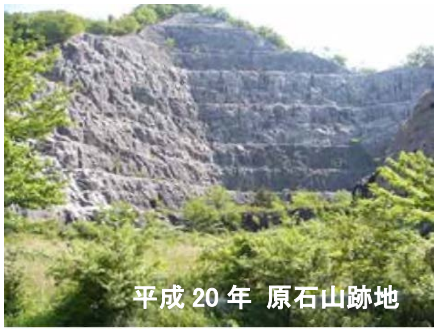
④ 玉川ダムの地形改変箇所（原石採取跡地）

玉川ダムの地形改変箇所は原石採取跡地です。岩盤に厚層基材吹き付けが行われ、現在は西側斜面にススキ、北側斜面はヨモギが優占しています。小段にはウダイカンバ、ヤマハンノキ、ヤナギ類が生育しています。調査の結果、14 目 376 種が確認されました。おもに確認された種として、ヤナギ類につくオオアワフキやモンキアワフキ、草地や畑を好むマダラスズやイチモンジセセリや、樹林に生息するヒカゲチョウやミヤマキシタバなどが確認されました。

写真出典:平成 30 年度 玉川ダム水辺現地調査（陸上昆虫類等）業務 報告書(平成 31 年 3 月)

⑤ 耶馬渓ダムの地形改変箇所（原石山跡地）

耶馬渓ダムの地形改変箇所は原石山跡地です。原石採取跡地は、法面がコンクリート吹き付けされており、周辺には疎らな草地がみられる環境となっています。原石採取跡地では、13 目 270 種が確認されました。草地性のオナガササキリやカワラスズ、イボバッタ等のバッタ目や、コブウンカ、アカスジカスミカメ、クモヘリカメムシなどのカメムシ目、チャバネセセリ、シロオビノメイガ、ハスモンヨトウ等のチョウ目など、草地に生息する昆虫が多く確認されました。耶馬渓ダムでは 4 巡目の調査を行っており、4 巡目調査では 355 種が確認されました。4 巡目、5 巡目を比較すると、5 巡目で確認種数は減少し、特にクモ目、ハエ目の種類が減少しました。調査地区内に土砂の運び込みが行われていることが種数減少の理由のひとつと考えられます。



写真出典：平成 30 年度 山国川管内水辺現地調査（陸上昆虫類）業務（平成 31 年 2 月）

⑥ 嘉瀬川の地形改変箇所（菖蒲、原石山跡）

嘉瀬川ダムの地形改変箇所は菖蒲と原石山跡です。

菖蒲はダム建設工事の際に土捨場として大規模な地形改変をうけた箇所です。もともとは水田として利用され、現在ではその跡地が水田として整備されています。調査の結果、12 目 212 種が確認されました。草地を利用するコウチュウ目が最も多く、次いでカメムシ目、チョウ目の順で多く確認されました。湿性の草地に生息するタテハモドキやイチモンジセセリ等のチョウ目が多く確認され、水を落とした水田内の水たまりではコガタノゲンゴロウも確認されました。

原石山跡は原石山として大規模な地形改変をうけた箇所で、現在では湖岸へと続く法面となっており、メリケンカルガヤ等の草本類が生育してます。調査の結果、13 目 252 種が確認

されました。草地を利用するコウチュウ目が最も多く、次いでクモ目、カメムシ目の順で多く確認されました。乾性の草地に生息するキタキチョウやツマグロヒョウモン等のチョウ目が多く確認され、佐賀県内では現在、産地が限定されているミヤマアカネも確認されました。

写真出典：嘉瀬川ダム水辺現地調査(陸上昆虫類)外業務報告書（平成 31 年 3 月）

2) 環境創出箇所における確認状況

・水辺の生息環境の創出を目的として、ビオトープや公園が整備されています

ダム建設に伴い整備された、湿地やため池などの環境創出箇所における陸上昆虫類の確認状況を整理しました。環境創出箇所において調査が行われたのは 5 ダムでした。

トンボやガムシ類など、水辺に依存する昆虫類が多く確認されています。

① 三春ダムの環境創出箇所（蛇石ビオトープ）

三春ダムの環境創出箇所は蛇石ビオトープです。ヨシ群落内に小水路があり、植栽されたものも含めて水生植物が生育していましたが、現在は流路や植栽種を示す看板が見えなくなるほどヨシが繁茂し、整備されたビオトープからヨシ原へと変化しています。調査の結果、12 目 234 種が確認されました。シッチコモリグモ、クロイトトンボ、ヨシツトガ、ミズアブ、コガムシなどの水辺や湿地に生息する種や、カバキコマチグモ、コバネイナゴ、コバネナガカメムシ、ベニスジヒメシャク、カナムグラサルゾウムシ、フタモンアシナガバチなどの草地に生息する種が多く確認されました。蛇石ビオトープでは 4 巡目の調査を行っており、4 巡目調査では 166 種が確認されました。4 巡目、5 巡目を比較すると、5 巡目で確認種数は増加し、特にカメムシ目、チョウ目、コウチュウ目、ハチ目の種類が増加しました。

写真出典:平成 30 年度 三春ダム水辺現地調査(陸上昆虫類)業務 報告書(平成 31 年 3 月)

② 摺上川ダムの環境創出箇所（名号親水公園（ビオトープ））

摺上川ダムの環境創出箇所は名号親水公園（ビオトープ）です。ダム建設時に整備された箇所で、湖岸に面した平坦から緩傾斜地となっていて、ビオトープとして小さな池が造成されています。草本群落が減少し、ヤナギ高木林等の割合が増加するなど樹林化傾向が伺えます。

調査の結果、12 目 293 種が確認されました。オオイトトンボ、モノサシトンボなどのイトトンボ類やキベリヒラタガムシやガムシなどガムシ科の種など止水環境を生息地とする種が確認されています。

平成 30 年　名号親水公園（ビオトープ）

写真出典：平成 30 年度 摺上川ダム水辺現地調査（陸上昆虫類等）業務報告書（平成 31 年 2 月）

③ 七ヶ宿ダムの環境創出箇所（七ヶ宿公園）

七ヶ宿ダムの環境創出箇所は七ヶ宿公園です。

七ヶ宿公園は、ダム湖左岸に造成された公園で、植栽木と背の低い草地がみられ、開放的な環境です。公園内を水路が流れており、場所によっては水際に湿性草地が形成されています。七ヶ宿公園では、13 目 261 種が確認されました。樹林や草地、流水域など環境が多様なため、ヒメアメンボ、コセアカアメンボ、マツモムシ、オオヒメゲンゴロウ等の水生昆虫、ムツボシオニグモ、ニイニイゼミ、クヌギカメムシ、コムラサキ、オオムラサキ、ノコギリクワガタ、アカガネサルハムシ等の樹林や林縁にみられる種、ハラビロアシナガグモ、ミイデラゴミムシ等湿性地にみられる種、ハリゲコモリグモ、シボグモ、マダラスズ、シバスズ、キバネツノトンボ、クロクモヤガ、ウリハムシモドキ等、乾燥した草地にみられる種などが確認されました。七ヶ宿公園では 4 巡目の調査を行っており、4 巡目調査では 338 種が確認されました。4 巡目、5 巡目を比較すると、5 巡目では確認種数は減少し、特にカメムシ目、チョウ目、ハチ目の種類が減少しました。

平成 20 年　七ヶ宿公園

平成 30 年　七ヶ宿公園

写真出典：平成 20 年度七ヶ宿ダム河川水辺の国勢調査業務報告書（平成 21 年 3 月））
平成 30 年度 七ヶ宿ダム水辺現地調査（陸上昆虫類等）業務 報告書（平成 31 年 3 月）

④ 玉川ダムの環境創出箇所（戸瀬公園）

玉川ダムの環境創出箇所は戸瀬公園です。戸瀬公園はキャンプサイトを伴う樹林や芝生広場を備えたプレイパークで、止水域も多く残され、水路が整備されているます。女神橋の上流左岸には、湿地林の林床に池沼が散在します。調査の結果、13 目 452 種が確認されました。アオイトトンボ、エゾイトトンボ、エゾゲンゴロウモドキ、ミヤマミズスマシ、マルガムシなどの水生昆虫やアオモンツノカメムシ、エゾカギバ、アカシャチホコ、ベニシタバ、コロツヤヒラタゴミムシ等樹林に生息する種などが確認されました。

写真出典:平成 30 年度 玉川ダム水辺現地調査(陸上昆虫類等)業務 報告書(平成 31 年 3 月)

⑤ 嘉瀬川ダムの環境創出箇所（音無）

嘉瀬川ダムの環境創出箇所は音無です。環境創出箇所として湿性地の復元を行った箇所です。音無では、13 目 502 種が確認されました。草地を利用するコウチュウ目が最も多く、次いでカメムシ目、チョウ目の順で多く確認されました。ベニイトトンボ、オオイトトンボ、トラフトンボなどの止水性種のトンボ類、ハネナシアメンボ、コオイムシ、ムモンミズカメムシ、マツモムシなどの水生カメムシ類、クロゲンゴロウ、コシマゲンゴロウ、コガシラミズムシなどの水生コウチュウ類が非常に多く確認され、また全季を通して確認されていることから、こうした湿地に生息する種の繁殖場として利用されていると考えられます。

写真出典:嘉瀬川ダム水辺現地調査(陸上昆虫類)外業務報告書（平成 31 年 3 月）

地形改変箇所・環境創出箇所における陸上昆虫類の目別確認状況

目和名	地形改変箇所														環境創出箇所									
	浅瀬石川		摺上川		七ヶ宿		玉川		耶馬渓		嘉瀬川				三春		摺上川		七ヶ宿		玉川		嘉瀬川	
	材料山採取跡地		原石山跡地		原石山		原石採取跡地		原石山跡地		菖蒲		原石山跡		蛇石ビオトープ		名号親水公園（ビオトープ）		七ヶ宿公園		戸瀬公園		音無	
/調査巡目	4巡目(H20)	5巡目(H30)	4巡目	5巡目(H30)	4巡目(H20)	5巡目(H30)	4巡目	5巡目(H30)	4巡目(H20)	5巡目(H30)	4巡目	5巡目(H30)	4巡目	5巡目(H30)	4巡目(H20)	5巡目(H30)	4巡目	5巡目(H30)	4巡目(H20)	5巡目(H30)	4巡目	5巡目(H30)	4巡目	5巡目(H30)
クモ目	53種	44種	前回調査なし	30種	18種	76種	前回調査なし	32種	57種	17種	前回調査なし	37種	前回調査なし	41種	33種	30種	前回調査なし	32種	31種	45種	前回調査なし	34種	前回調査なし	63種
カゲロウ目	1種	2種		—	1種	—		1種	1種	1種		1種		—	—	1種		—	1種	2種		2種		3種
トンボ目	6種	4種		5種	17種	10種		3種	8種	2種		5種		8種	11種	16種		11種	25種	12種		18種		30種
ゴキブリ目	—	—		—	—	—		—	1種	—		—		1種	—	—		—	—	—		—		1種
カマキリ目	1種	1種		—	1種	1種		—	1種	2種		—		1種	—	—		1種	2種	—		—		1種
ハサミムシ目	1種	2種		3種	2種	2種		2種	2種	—		1種		1種	—	1種		2種	3種	1種		1種		—
カワゲラ目	—	—		—	—	—		—	1種	—		—		—	—	1種		—	—	—		1種		—
バッタ目	13種	6種		12種	19種	13種		12種	24種	15種		17種		22種	9種	7種		10種	26種	25種		12種		34種
ナナフシ目	—	1種		—	—	—		—	2種	2種		—		1種	—	—		—	—	—		—		—
カメムシ目	89種	59種		46種	38種	53種		56種	56種	47種		36種		36種	23種	36種		36種	47種	29種		52種		93種
ヘビトンボ目	—	1種		—	1種	1種		2種	—	—		—		—	—	—		—	—	1種		—		—
アミメカゲロウ目	2種	4種		—	—	—		2種	—	1種		—		—	—	—		—	—	2種		—		—
シリアゲムシ目	2種	2種		1種	2種	1種		4種	—	—		1種		—	—	—		2種	1種	—		2種		1種
トビケラ目	8種	11種		6種	3種	4種		4種	3種	5種		1種		1種	6種	1種		2種	5種	4種		6種		3種
チョウ目	249種	211種		128種	93種	77種		115種	28種	43種		28種		44種	35種	56種		72種	69種	37種		141種		90種
ハエ目	36種	17種		14種	18種	13種		24種	33種	16種		8種		9種	6種	15種		16種	16種	9種		17種		21種
コウチュウ目	181種	156種		100種	89種	90種		102種	102種	89種		66種		71種	37種	49種		92種	84種	77種		132種		132種
ハチ目	44種	19種		13種	16種	23種		17種	36種	30種		11種		16種	6種	21種		17種	28種	17種		34種		30種
合計	686種	540種		358種	318種	364種		376種	355種	270種		212種		252種	166種	234種		293種	338種	261種		452種		502種

注 1）種まで同定されていないもの，調査対象分類群以外の種についてはカウントしていない。

分析対象種の確認状況【陸上昆虫類】(1)

地整	ダム名/巡目	国外外来種																																						今回対象ダム
	種名	セアカゴケグモ					アカボシゴマダラ					セイヨウオオマルハナバチ					アオマツムシ					ムネアカハラビロカマキリ					アワダチソウグンバイ					シバツトガ						
	項目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	留萌ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−		
	大雪ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	忠別ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−		
	金山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	滝里ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−		
	桂沢ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	漁川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	豊平峡ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	定山渓ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
	二風谷ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	
	十勝ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	札内川ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	
東北	浅瀬石川ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	●	●	
	四十四田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	御所ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	×		
	田瀬ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	湯田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−		
	胆沢ダム	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	×	×	×	−	−		
	鳴子ダム	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	×	−	×	×	×	−	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×		
	釜房ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
	堀川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−		
	三春ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	●	
	摺上川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	●	
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−		
	木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−		
	森吉山ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−		
	玉川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
	白川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	長井ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−		
	寒河江ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	月山ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	●	−		
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	藤原ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	●	×	×	×	−		
	奈良俣ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	相俣ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	●	●	●	−		
	薗原ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−		
	品木ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	下久保ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−		
	草木ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−		
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	●	×	●	−		
	川俣ダム	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−		
	川治ダム	×	×	−	×	−	×	×	×	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−		
	湯西川ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−		
	五十里ダム	×	×	−	×	−	×	×	×	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−		
	二瀬ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−		
	荒川調節池	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	×	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	×	●	×	●	−		
	滝沢ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−		
	浦山ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−		
	宮ヶ瀬ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×		
北陸	横川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−		
	大石ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	大川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	●	×	×	−		
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−		
	大町ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	三国川ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−		
	宇奈月ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	×	●	−	×	×	×		
	手取川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
中部	長島ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	●	×	−		
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	●	−		
	小里川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	●	●	●	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	×	●	
	味噌川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	×	×	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	×		
	丸山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×		
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×		
	岩屋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×		
	徳山ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	×	×	×	×		
	横山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×		
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×		
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	●	●	●	●	−		
	日吉ダム	−	−	×	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−		
	比奈知ダム	−	−	×	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−		
	高山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	●	×	●	−		
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	●	×	●	−		
	室生ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	●	●	●	−		
	布目ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	●	●	●	−		
	一庫ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	●	●	●	−		
	大滝ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	×		
	猿谷ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×		
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	●	
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
中国	殿ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	●	−	−	−	−	−	●	●	
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	
	尾原ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	●	−	−	−	−	×	×	●	
	志津見ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	●	−	−	−	●	×	×	●	
	土師ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	●	−		
	灰塚ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−		
	苫田ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−		
	八田原ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−		
	温井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	×	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×		
	弥栄ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	●	×	×	●	−	●	
	鳥地川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	●	×	×	×	−		
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	池田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−		
	富郷ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−		
	柳瀬ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−		
	新宮ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−		
	長安口ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−		
	石手川ダム	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	●	●	−	×	−	×	×	−	×	−	×	●	−	×	−	×	×	−		
	鹿野川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−		
	野村ダム	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	−	●	●	●	×	×	−	×	×	×	−	×	●	×	×	−	●	×	×		
	大渡ダム	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	●	−	●	●	●	×	−	×	×	−	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	●	
	中筋川ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−		
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	
	下筌ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	松原ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	●	−		
	大山ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−		
	寺内ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	×	−		
	巨勢川調整池	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−		
	厳木ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−		
	嘉瀬川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	●		
	竜門ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−		
	緑川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●		
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●		
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	普久川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	安波ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	新川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−		
	福地ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	大保ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−		
	羽地ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×		
	漢那ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−		
	金武ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−		
確認ダム数		0	0	0	1	0	0	0	0	3	1	0	0	2	2	0	5	11	24	45	17	0	0	0	0	1	0	0	3	46	27	5	11	17	19	5	−	
分布域内の調査ダム数		80	80	96	112	35	80	80	96	112	35	80	80	96	112	35	80	80	96	112	35	80	80	96	112	35	80	80	96	112	35	80	80	96	112	35	23	

凡例)●:確認　×:未確認　−:未調査　※「巡目」については 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28 年度～を指す。

分析対象種の確認状況【陸上昆虫類】(2)

| 地整 | 項目 | 国外外来種 | | |

分析対象種の確認状況【陸上昆虫類】(3)

地整	項目	分布を拡大しているチョウ															代表的な種					減少傾向にある種					河原環境を利用する昆虫										今回対象ダム
	種名	ナガサキアゲハ					モンキアゲハ					ツマグロヒョウモン					オオムラサキ					ウラギンスジヒョウモン					アイヌハンミョウ					カワラバッタ					
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	留萌ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
	大雪ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	忠別ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
	金山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	滝里ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	
	桂沢ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	漁川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	豊平峡ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	定山渓ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●
	二風谷ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	
	十勝ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	札内川ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	
東北	浅瀬石川ダム	×	−	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	−	×	●	●	×	−	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●
	四十四田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	●	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	御所ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	
	田瀬ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	湯田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	胆沢ダム	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	鳴子ダム	×	−	×	×	−	×	×	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	●	−	×	−	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	釜房ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●
	堀川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	三春ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	●	−	−	●	●	●	−	−	●	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	●
	摺上川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	●
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	森吉山ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
	玉川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●
	白川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	長井ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	
	寒河江ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	月山ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	藤原ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	奈良俣ダム	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	相俣ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	●	●	●	●	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	薗原ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	品木ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	●	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	下久保ダム	×	×	×	×	−	●	●	●	×	−	×	×	×	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	
	草木ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	
	渡良瀬遊水地	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	川俣ダム	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	●	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	●	×	−	●	−	
	川治ダム	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	●	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	
	湯西川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	五十里ダム	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	●	●	−	●	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	
	二瀬ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	荒川調節池	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	滝沢ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
	浦山ダム	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	
	宮ヶ瀬ダム	−	−	−	●	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	
北陸	横川ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	
	大石ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	大川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	大町ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	三国川ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×	−	
	宇奈月ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	
	手取川ダム	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	●	●	●	−	●	●	×	●	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	●
中部	長島ダム	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●
	矢作ダム	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	
	小里川ダム	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	●
	味噌川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	●	−	−	×	●	●	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	
	丸山ダム	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	阿木川ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	岩屋ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	徳山ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	
	横山ダム	×	×	×	×	●	×	×	●	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	×	●	
	連ダム	×	×	×	●	−	×	●	×	●	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	×	×	×	●
近畿	天ヶ瀬ダム	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	日吉ダム	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	
	比奈知ダム	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	
	高山ダム	×	×	●	×	−	×	×	●	●	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	青蓮寺ダム	×	×	●	×	−	●	●	●	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	
	室生ダム	×	×	●	×	−	●	●	●	●	−	●	×	●	●	−	×	×	×	●	−	●	×	×	×	−	●	×	●	×	−	●	×	×	×	−	
	布目ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	一庫ダム	×	×	×	●	−	●	×	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	大滝ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	×	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	
	猿谷ダム	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	−	
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	●
	真名川ダム	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	×	●	×	●	×	×	●	×	●	×	×	●	×	×	×	●	×	×	●	×	●	×	×	●	×	●
中国	殿ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	−	−	−	−	×	●	
	苔沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●
	尾原ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	●	●
	志津見ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	●	●
	土師ダム	●	×	×	●	−	●	×	×	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	
	灰塚ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
	苫田ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	
	八田原ダム	−	×	×	●	−	−	×	×	●	−	−	●	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	
	温井ダム	−	−	−	×	●	−	−	−	●	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	●
	弥栄ダム	●	●	×	●	−	●	×	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	鳥地川ダム	●	×	×	●	−	●	×	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
四国	早明浦ダム	●	●	●	●	−	●	×	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	池田ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	
	富郷ダム	−	−	×	×	−	−	−	−	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	
	柳瀬ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	新宮ダム	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	長安口ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
	石手川ダム	×	−	×	●	−	●	−	●	●	−	●	−	×	×	−	●	−	×	●	−	×	−	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	鹿野川ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	×	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	
	野村ダム	×	−	●	●	×	×	−	●	●	●	×	−	●	●	●	●	−	●	×	●	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	
	大渡ダム	●	−	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	●	●	×	●	−	●	×	●	×	×	×	×	×	×	−	×	●	×	×	×	×	×	●
	中筋川ダム	−	×	●	●	−	−	×	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
九州	那馬渓ダム	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●
	下筌ダム	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	松原ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	大山ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	寺内ダム	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	巨勢川調整池	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	厳木ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	嘉瀬川ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	●	
	竜門ダム	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	
	緑川ダム	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●
	鶴田ダム	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●
沖縄	辺野喜ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	普久川ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	安波ダム	●	●	●	●	−	●	●	×	●	−	●	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	新川ダム	●	●	×	×	−	●	●	×	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	福地ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	大保ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
	羽地ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	
	漢那ダム	−	●	●	×	−	−	●	●	●	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	
	金武ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
確認ダム数		18	19	24	33	12	28	25	34	50	24	26	29	43	61	28	25	19	32	42	12	13	17	18	15	3	4	2	11	11	9	6	5	5	11	4	−
分布域内の調査ダム数		80	80	96	112	35	80	80	96	112	35	80	80	96	112	35	65	64	77	89	33	75	74	90	104	34	75	74	90	104	34	75	74	90	104	34	23

注)該当種がもともと生息しない地域は灰色の網掛けとし、調査ダム数として集計しない。

凡例)●:確認　×:未確認　−:未調査　※「巡目」については 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28 年度～を指す。

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（陸上昆虫類等）

地方	ダム名	現地調査実施日	調査時期						調査方法					調査地区数								
														ダム湖		ダム湖周辺			流入河川	下流河川	その他	
			早春	春	初夏	夏	秋	冬	任意採集	ライトトラップ	ピットフォールトラップ	目撃法	その他	水位変動域	流入部	エコトーン	樹林内	その他			地形改変箇所	環境創出箇所
東北	浅瀬石川ダム	平成30年6月13～15日、7月9～11日、8月8～10日、9月10～13日		○	○	○	○		○	○	○	○	○	1	－	－	3	－	2	1	1	－
	釜房ダム	平成30年4月24日、30日、5月27～31日、6月25日、7月30日～8月3日、10月1日～5日		○		○	○		○	○	○	○	－	1	－	1	1	－	2	1	－	－
	三春ダム	平成30年5月14～17日、21～22日、6月18～19日、7月9～13日、9月10～14日		○	○		○		○	○	○	－	－	1	－	1	1	3	5	1	－	1
	摺上川ダム	平成30年5月14～18日、21日、8月6～8日、10～11日、9月10～13日		○		○	○		○	○	○	○	－	－	－	－	5	7	1	1	1	1
	七ヶ宿ダム	平成30年4月16～17日、5月14～17日、7月9～12日、10月9～12日	○	○		○	○		○	○	○	○	－	－	－	1	3	4	2	3	1	1
	玉川ダム	平成30年6月13～15日、8月6～9日、9月25～27、10月9～10		○		○	○		○	○	○	○	○	－	－	－	1	－	2	1	1	1
中部	美和ダム	平成30年5月22～25日、7月24～27日、9月25～28日		○		○	○		○	○	○	○	－	1	1	－	3	－	1	2	－	－
	小渋ダム	平成30年5月22～25日、7月24～27日、8月7～8日、9月25～28日		○		○	○		○	○	○	○	－	1	－	－	1	1	2	1	－	－
	新豊根ダム	平成30年5月30日～6月1日、7月23～26日、9月27～28日		○		○	○		○	○	○	○	○	1	－	－	1	－	2	1	－	－
近畿	九頭竜ダム	平成30年5月30日～6月3日、7月30～8月2日、9月18～21日		○		○	○		○	○	○	○	－	－	－	1	2	－	2	1	－	－
	真名川ダム	平成30年5月28～30日、7月24～27日、9月25～27日		○		○	○		○	○	○	○	－	1	－	1	1	－	1	1	－	－
中国	菅沢ダム	平成30年5月22～25日、6月12～14日、7月24～27日、10月3～6日		○	○	○	○		○	○	○	○	○	1	－	2	1	－	1	1	－	－
四国	大渡ダム	平成30年5月8～10日、7月23～25日、10月10～12日		○		○	○		○	○	○	○	○	1	－	1	－	－	1	1	－	－
九州	耶馬溪ダム	平成30年5月30～6月1日、8月1～3日、10月9～10日（10月19日補足調査）		○		○	○		○	○	○	○	○	－	－	2	－	－	4	1	1	－
	嘉瀬川ダム	平成30年5月21～25日、7月23～27日、10月1～5日		○		○	○		○	○	○	○	－	1	－	1	3	－	2	2	2	1

平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（陸上昆虫類等）

※ダム名（水系名）

Ⅲ　参考資料

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（魚類1）

地方	ダム名	現地調査実施日	調査回数	調査方法																	調査地区数					
				捕獲															目視								
				投網	タモ網	定置網	刺し網	サデ網	はえなわ	どう	地引き網	玉網	カゴ網	セルビン	潜水	電撃捕漁器	その他	潜水観察	目視確認	その他	流入河川	貯水池内 流入部	貯水池内 湖岸部	貯水池内 その他	下流河川	環境創出箇所
北海道	大雪ダム	平成30年7月23～27日、10月9～12日	2	○	○		○	○	○				○			○					1	1	1	－	1	－
	忠別ダム	平成30年6月25～28日、7月23日、10月3～5日	2	○	○	○	○	○								○			○		3	1	1	－	2	1
	金山ダム	平成30年6月19～22日、25～26日、10月2～5日	2	○	○		○	○								○					3	2	－	2	2	－
	滝里ダム	平成30年6月28～29日、7月10～13日、23～24日、10月5日、9～12日	2	○	○		○	○								○					4	3	－	1	1	－
	桂沢ダム	平成30年6月11～14日、9月12～13日	2	○	○		○	○						○		○					2	2	－	2	2	－
	漁川ダム	平成30年6月18～21日、25～26日、9月25～28日、10月25～26日	2	○	○	○	○						○			○					4	2	1	1	1	1
	豊平峡ダム	平成30年6月20～21日､7月24日、9月19～21日	2	○	○		○									○		○			2	1	1	1	1	－
	定山渓ダム	平成30年6月18～19日､7月25日、9月18～19日､21日	2	○	○		○									○		○			2	1	1	1	1	－
東北	木戸ダム	平成30年7月25～27日、10月22～24日	2	○	○		○	○	○	○			○	○							－	1	－	－	－	－
中部	味噌川ダム	平成30年6月12～15日、10月3～6日	2	○	○	○	○			○			○	○							3	1	1	－	2	－
	丸山ダム	平成30年6月11～13日、8月20～22日	2	○	○	○	○		○				○					○			1	4	－	－	1	－
	阿木川ダム	平成30年7月3～4日､10～13日、10月5～8日､19～22日	2	○	○	○	○									○					2	2	1	－	2	－
	岩屋ダム	平成30年6月20～22日、9月19～21日､26日	2	○	○	○	○		○							○					2	2	1	－	－	－
	徳山ダム	平成30年6月17～21日、9月18～22日	2	○	○	○	○						○					○			3	2	1	－	2	－
	横山ダム	平成30年6月19～22日、9月24～27日	2	○	○	○	○	○	○					○				○		○	4	2	2	－	1	－
近畿	大滝ダム	平成30年5月28日～6月1日、10月22～26日	2	○	○	○	○		○					○	○		○				1	1	1	－	1	－
中国	島地川ダム	平成30年10月28～30日、11月6日	1	○	○		○		○	○				○	○						1	1	1	－	－	－
九州	緑川ダム	平成30年8月1～3日、9月18日～20日	2	○	○	○	○						○								1	2	1	－	1	－

平成29年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（魚類2）

地方	ダム名	現地調査実施日	調査回数	調査方法																	調査地区数					
				捕獲															目視								
				投網	タモ網	定置網	刺し網	サデ網	はえなわ	どう	地引き網	玉網	カゴ網	セルビン	潜水	電撃捕漁器	その他	潜水観察	目視確認	その他	流入河川	貯水池内			下流河川	環境創出箇所
																						流入部	湖岸部	その他		
沖縄	辺野喜ダム	平成29年10月25～27日、平成30年5月22～23日	2	○	○	○							○					○			1	1	2		1	
	普久川ダム	平成29年10月24～25日、平成30年5月21～22日	2	○	○	○	○						○					○			1	1	2		1	
	安波ダム	平成29年10月12～13日、平成30年5月24～25日	2	○	○	○	○						○					○			1	1	2		1	
	新川ダム	平成29年11月8～9日、平成30年6月4～5日	2	○	○	○	○						○					○			1	1	2		1	
	福地ダム	平成29年10月2～5日、平成30年5月8～19日	2	○	○	○	○						○					○			4	4	2	－	1	－
	大保ダム	平成30年6月25～27日	1	○	○	○	○						○					○			3	1	1	－	4	－
	羽地ダム	平成30年6月27～29日	1	○	○	○	○						○					○			2	2	1	－	2	1
	漢那ダム	平成29年11月13～17日、平成30年5月14～18日	2	○	○	○	○	○					○					○			1	1	2	－	1	1
	金武ダム	平成29年11月6～8日、平成30年6月12～14日	2	○	○	○		○					○					○			3	－	－	－	－	－

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（底生動物1）

地方	ダム名	現地調査実施日	調査地区数												調査時期							
			流入河川		貯水池内						下流河川		環境創出箇所		その他								
			定量調査	定性調査	流入（定性）	流入（定点）	湖岸（定性）	湖岸（定点）	湖心（定性）	湖心（定点）	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	春	初夏	夏	秋	晩秋	初冬	冬	早春
北海道	大雪ダム	平成30年6月7日～8日、26日、7月23～27日、11月15～16日	1	1	－	1	1	1	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	忠別ダム	平成30年6月25日～28日、7月23日、7月31日～8月2日、11月9日、13日	3	3	1	－	1	－	－	1	2	2	－	1	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	金山ダム	平成30年6月19～21日、6月25～26日、7月25～27日、11月13～15日	2	2	1	1	－	－	1	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	滝里ダム	平成30年6月28～29日、7月10・12・14・23～24日、8月22～24日、11月6～8・15～16日	4	4	3	3	－	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	桂沢ダム	平成30年6月17～20日、8月5～6日、11月7～25日	2	2	－	－	2	－	－	2	2	2	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	漁川ダム	平成30年6月11日、13日～15日、8月6日～8日、11月5日～8日	2	3	2	1	1	－	－	1	1	1	－	1	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	豊平峡ダム	平成30年6月20～21日、7月24・27日、11月5・7日	2	2	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	定山渓ダム	平成30年6月18～19日、7月25～26日、11月6・8日	2	2	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
東北	白川ダム	平成30年6月27～29日、10月22～24日	2	2	2	－	2	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－
	長井ダム	平成30年6月28日～30日、11月6日～9日	1	1	2	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－
	寒河江ダム	平成30年6月26日～29日、10月29～31日、11月13日	3	3	3	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－
	月山ダム	平成30年6月25日、26日、29日、7月3日、11月12日～15日	2	2	2	－	1	－	－	1	3	3	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－
関東	宮ヶ瀬ダム	平成30年8月3日、7日、16日、22日、23日、11月27日～30日、平成31年2月1日、4日、5日、7日	2	2	2	－	1	－	－	1	3	3	－	－	2	2	－	－	○	－	－	－	○	○
北陸	宇奈月ダム	平成30年8月6日～8日、12月3日～5日	1	1	1	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－
近畿	天ヶ瀬ダム	平成30年7月20日～22日、1月16日～18日	1	4	3	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－		○					○	
	日吉ダム	平成30年4月8日、11～12日、9月20日、28日	1	1	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
	比奈知ダム	平成30年4月16日、8月9日、8月20日	1	1	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
	高山ダム	平成30年4月17日、21日、8月10日、8月21日	2	2	1	－	2	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
	青蓮寺ダム	平成30年4月18日、20日、8月7日～9日	2	2	2	－	2	－	－	1	2	2	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
	室生ダム	平成30年4月18日、20日、8月2日～4日	3	3	3	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	1	○	－	○	－	－	－	－	－

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（底生動物2）

地方	ダム名	現地調査実施日	調査地区数														調査時期							
			流入河川		貯水池内						下流河川		環境創出箇所		その他									
			定量調査	定性調査	流入（定性）	流入（定点）	湖岸（定性）	湖岸（定点）	湖心（定性）	湖心（定点）	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	春	初夏	夏	秋	晩秋	初冬	冬	早春
近畿	布目ダム	平成30年4月17日～19日、8月1日､7日	1	1	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	1	○	－	○	－	－	－	－	－
	一庫ダム	平成30年4月16～17日、8月16～17日	2	2	2	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
中国	島地川ダム	平成31年1月21～24日	1	1	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
四国	石手川ダム	平成30年8月15日～8月17日、平成31年1月28日～1月30日	1	1	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－
	鹿野川ダム	平成30年8月13～14日、平成31年1月8日	2	2	2	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	野村ダム	平成30年8月22～23日､31日、平成31年1月9日～11日	2	2	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
九州	下筌ダム	平成30年8月21～23日、平成31年2月5～6日	2	2	1	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	松原ダム	平成30年8月21～23日、平成31年2月6～8日	1	1	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	大山ダム	平成30年8月8～9日、平成31年2月7日～8日	1	1	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	寺内ダム	平成30年8月16日～17日、平成31年1月31日～2月1日	1	1	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	巨勢川調整池	平成30年8月1日～2日、平成31年2月4日～5日	－	－	－	－	1	－	－	1	－	－	－	1	－	2	－	－	○	－	－	－	－	○
沖縄	辺野喜ダム	平成29年7月26～27日、11月1～2日、平成30年5月30～31日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	普久川ダム	平成29年7月24～25日、10月30～31日、平成30年5月30～31日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	安波ダム	平成29年7月19､24～25日、10月30～31日、平成30年5月28～29日､6月1､4日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	新川ダム	平成29年7月26～27日、11月1～2日、平成30年5月15～16日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	福地ダム	平成29年7月18､20～21､24～25日、10月11～13､16日、平成30年5月14､17～18日、6月1､4日	4	4	4	－	3	－	－	3	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	大保ダム	平成30年6月18日～20日	3	3	1	－	1	－	－	1	1	1	1	1	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
	羽地ダム	平成30年6月20日～22日	2	2	1	－	1	－	－	2	1	1	1	1	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
	漢那ダム	平成29年8月23～25日、11月13～17日、平成30年5月14～18日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	1	1	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	金武ダム	平成29年8月7～8日、11月6～8日、平成30年6月12～14日	3	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン1）

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
北海道	大雪ダム	平成28年	平成28年6月6日、8月8日、11月8日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年6月12日、8月8日、11月9日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年6月11日、8月8日、10月9日	－	－	1	－
	忠別ダム	平成28年	平成28年5月17日、9月5日、11月21日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月24日、8月9日、11月14日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月24日、8月9日、11月13日	－	－	1	－
	金山ダム	平成28年	平成28年5月19日、8月9日、11月11日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月16日、8月4日、11月14日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月16日、8月3日、11月14日	－	－	1	－
	滝里ダム	平成28年	平成28年5月23日9月14日、11月1日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月24日、8月9日、11月9日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月23日、8月8日、11月2日	－	－	1	1
	桂沢ダム	平成28年	平成28年5月19日、6月9日、7月7日、8月25日、9月15日、10月13日、11月2日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月11日、6月1日、7月6日、8月4日、9月7日、10月5日、11月1日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月10日、6月1日、7月20日、8月2日、9月14日、10月4日、11月2日	－	－	1	1
	漁川ダム	平成28年	平成28年5月24日、6月30日、7月19日、8月16日、9月20日、10月24日、11月8日、平成29年1月25日、2月20日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月19日、6月20日、7月25日、8月15日、9月26日、10月10日、11月13日、平成30年1月17日、2月16日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月22日、6月19日、7月17日、8月21日、9月18日、10月15日、11月26日、平成31年1月15日、2月12日	－	－	1	－
	豊平峡ダム	平成28年	平成28年5月25日、8月26日、11月14日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月24日、8月28日、、11月13日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月23日、8月29日、11月16日	－	－	1	－
	定山渓ダム	平成28年	平成28年5月26日、8月29日、11月15日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月29日、8月30日、11月14日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月24日、8月28日、11月15日	－	－	1	－
関東	二瀬ダム	平成28年	平成28年6月1日、8月3日、11月9日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年6月7日、8月2日、11月8日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年6月6日、8月22日、11月14日	－	－	1	－
	荒川調節池	平成28年	平成28年6月1日、8月3日、10月5日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年6月7日、8月2日、11月8日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年6月6日、8月15日、11月14日	－	－	1	－
	滝沢ダム	平成28年	平成28年5月11日、8月3日、11月10日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月10日、8月2日、11月8日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月16日、8月15日、11月14日	－	－	1	－
	浦山ダム	平成28年	平成28年5月11日、8月3日、11月10日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月10日、8月2日、11月8日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月16日、8月15日、11月14日	－	－	1	1
	宮ヶ瀬ダム	平成28年	平成28年7月6日、8月4日、10月5日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月12日、8月2日、10月4日	－	－	1	1
		平成30年	平成29年5月11日、8月10日、10月10日	－	－	1	1

注）調査地区数の「その他」は、流入部、水質副基準点等である。

平成 30 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン 2）

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
北陸	宇奈月ダム	平成28年	平成28年5月16日、8月3日、10月11日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月10日、8月2日、10月5日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年6月12日、8月1日、10月10日	－	－	1	－
中国	島地川ダム	平成28年	平成28年5月19日、8月3日、11月12日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年6月5日、8月21日、10月11日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年6月15日、8月8日、10月15日、11月6日	－	－	1	－
四国	石手川ダム	平成28年	平成28年5月12日、8月1日、11月15日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月16日、8月21日、11月14日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月16日、8月7日、11月13日	－	－	1	－
	鹿野川ダム	平成28年	平成28年8月19日、11月9日、平成29年2月2日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月9日、8月4日、11月15日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月10日、8月16日、11月1日	－	－	1	1
	野村ダム	平成28年	平成28年5月20日、8月16日、11月10日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年月22日、8月17日、11月21日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月17日、8月10日、11月13日	－	－	1	－
	中筋川ダム	平成28年	平成28年6月15日、8月9日、10月21日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年6月5日、8月2日、10月4日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年6月19日、8月29日、10月18日	－	－	1	－
九州	下筌ダム	平成28年	平成28年5月13日、8月9日、11月8日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月17日、8月18日、11月10日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月22日、8月3日、11月1日	－	－	1	－
	松原ダム	平成28年	平成28年5月13日、8月9日、11月8日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月17日、8月18日、11月10日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月22日、8月3日、11月1日	－	－	1	－
	大山ダム	平成28年	平成28年5月18日、8月17日、11月16日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月28日、8月18日、10月18日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月19日、8月15日、10月17日	－	－	1	－
	寺内ダム	平成28年	平成28年5月13日、8月9日、11月8日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月15日、8月22日、11月7日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月11日、8月14日、11月6日	－	－	1	－
	厳木ダム	平成28年	平成28年5月13日、8月10日、11月7日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月18日、8月24日、11月10日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月21日、8月3日、11月14日	－	－	1	1

注）調査地区数の「その他」は、流入部、水質副基準点等である。

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン1）

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
北海道	大雪ダム	平成28年	平成28年5月16日、6月6日、7月11日、8月8日、9月12日、10月11日、11月8日、平成29年1月23日、2月7日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月18日、6月12日、7月6日、8月8日、9月7日、10月10日、11月9日、平成30年1月15日、2月7日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月15日、6月11日、7月19日、8月8日、9月12日、10月9日、11月7日、平成31年1月10日、2月7日	－	－	1	－
	忠別ダム	平成28年	平成28年4月27日、5月17日、6月6日、7月12日、9月5日、9月20日、10月12日、11月21日、12月1日、平成29年1月18日、2月8日、3月1日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月8日、5月24日、6月14日、7月10日、8月9日、9月11日、10月11日、11月14日、12月1日、平成30年1月17日、2月13日、3月1日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月26日、5月24日、6月15日、7月18日、8月9日、9月11日、10月11日、11月13日、12月3日、平成31年1月16日、2月13日、3月1日	－	－	1	－
	金山ダム	平成28年	平成28年5月19日、6月17日、7月14日、8月9日、9月26日、10月13日、11月11日、平成29年1月19日、2月9日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月16日、6月14日、7月10日、8月4日、9月11日、10月6日、11月14日、12月1日、平成30年1月18日、2月14日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月16日、6月20日、7月18日、8月3日、9月11日、10月11日、11月14日、平成31年1月17日、2月14日	－	－	1	－
	滝里ダム	平成28年	平成28年5月23日、6月8日、7月13日、9月14日、9月28日、10月12日、11月1日、平成29年1月17日、2月2日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月24日、6月7日、7月12日、8月9日、9月27日、10月11日、11月9日、平成30年1月16日、2月1日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月23日、6月25日、7月25日、8月8日、9月12日、10月4日、11月2日、平成31年1月24日、2月5日	－	－	1	1
	桂沢ダム	平成28年	平成28年5月19日、6月9日、7月7日、8月25日、9月15日、10月13日、11月2日、平成29年1月19日、2月9日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年5月11日、6月1日、7月6日、8月4日、9月7日、10月5日、11月1日、平成30年1月18日、2月8日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年5月10日、6月1日、7月20日、8月2日、9月14日、10月4日、11月2日、平成31年1月17日、2月7日	－	－	1	1
	漁川ダム	平成28年	平成28年5月24日、6月30日、7月19日、8月16日、9月20日、10月24日、11月8日、平成29年1月25日、2月20日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月19日、6月20日、7月25日、8月15日、9月26日、10月10日、11月13日、平成30年1月17日、2月16日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月22日、6月19日、7月17日、8月21日、9月18日、10月15日、11月26日、平成31年1月15日、2月12日	－	－	1	－
	豊平峡ダム	平成28年	平成28年5月25日、6月23日、7月20日、8月26日、9月14日、10月17日、11月14日、平成29年1月23日、2月13日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月24日、6月21日、7月19日、8月28日、9月15日、10月16日、11月13日、平成30年1月22日、2月19日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月23日、6月20日、7月18日、8月29日、9月19日、10月16日、11月16日、平成31年1月30日、2月18日	－	－	1	－
	定山渓ダム	平成28年	平成28年5月26日、6月22日、7月22日、8月29日、9月15日、10月18日、11月15日、平成29年1月24日、2月14日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年5月29日、6月29日、7月24日、8月30日、9月14日、10月17日、11月14日、平成30年1月23日、2月20日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年5月24日、6月21日、7月19日、8月28日、9月20日、10月17日、11月15日、平成31年1月31日、2月19日	－	－	1	－
関東	二瀬ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月11日、6月1日、7月6日、8月3日、9月7日、10月5日、11月9日、12月7日、平成29年1月11日、3月1日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月12日、5月10日、6月7日、7月14日、8月2日、9月13日、10月4日、11月8日、12月6日、平成30年3月7日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月11日、5月9日、6月6日、7月4日、8月22日、9月12日、10月10日、11月14日、12月5日、平成31年1月9日、3月6日	－	－	1	－
	荒川調節池	平成28年	平成28年4月13日、5月11日、6月1日、7月6日、8月3日、9月7日、10月5日、11月9日、12月7日、平成29年1月11日、2月1日、3月1日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月12日、5月10日、6月7日、7月12日、8月2日、9月13日、10月4日、11月8日、12月6日、平成30年1月10日、2月7日、3月7日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月11日、5月16日、6月6日、7月4日、8月15日、9月12日、10月10日、11月14日、12月5日、平成31年1月9日、2月6日、3月6日	－	－	1	－
	滝沢ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月11日、6月1日、7月6日、8月3日、9月7日、10月5日、11月10日、12月7日、平成29年1月11日、2月1日、3月1日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月12日、5月10日、6月7日、7月12日、8月2日、9月13日、10月4日、11月8日、12月6日、平成30年1月10日、2月7日、3月1日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月11日、5月16日、6月6日、7月4日、8月15日、9月12日、10月10日、11月14日、12月5日	－	－	1	－
	浦山ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月11日、6月1日、7月6日、8月3日、9月7日、10月5日、11月10日、12月7日、平成29年1月11日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年4月12日、5月10日、6月7日、7月14日、8月2日、9月13日、10月4日、11月8日、12月6日、平成30年1月10日、2月7日、3月7日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年4月11日、5月16日、6月6日、7月4日、8月15日、9月12日、10月10日、11月14日、12月5日	－	－	1	1
	宮ヶ瀬ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月12日、6月1日、7月6日、8月4日、9月7日、10月5日、11月9日、12月7日、平成29年1月11日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年4月12日、5月12日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、平成30年1月10日、2月9日、3月7日	－	－	1	1
		平成30年	平成29年4月11日、5月11日、6月6日、7月4日、8月10日、9月12日、10月10日、11月7日、12月5日、平成31年1月9日、2月13日、3月6日	－	－	1	1

注）調査地区数の「その他」は、流入部、水質副基準点等である。

平成 30 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン 2）

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
北陸	宇奈月ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月16日、6月1日、7月6日、8月3日、9月14日、10月11日、11月2日、12月7日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月20日、5月10日、6月13日、7月18日、8月2日、9月6日、10月5日、11月7日、12月6日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月11日、6月12日、7月24日、8月1日、10月10日、11月7日、12月19日	－	－	1	－
中国	島地川ダム	平成28年	平成28年4月30日、5月19日、6月2日、7月6日、8月3日、9月16日、10月13日、11月12日、12月7日、平成29年1月11日、2月2日、3月7日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月24日、5月22日、6月5日、7月14日、8月21日、9月15日、10月11日、11月12日、12月6日、平成30年1月16日、2月7日、3月2日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月18日、5月16日、6月15日、7月18日、8月8日、9月18日、10月15日、11月6日、12月10日、平成31年1月9日、2月12日、3月8日	－	－	1	－
四国	石手川ダム	平成28年	平成28年4月21日、5月12日、6月14日、7月12日、8月1日、9月6日、10月12日、11月15日、12月6日、平成29年1月11日、2月7日、3月1日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月20日、5月16日、6月13日、7月10日、8月21日、9月26日、10月10日、11月14日、12月12日、平成30年1月9日、2月13日、3月7日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月17日、5月16日、6月13日、7月24日、8月7日、9月19日、10月16日、11月13日、12月11日、平成31年1月15日、2月12日、3月4日	－	－	1	－
	鹿野川ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月12日、6月2日、7月8日、8月19日、9月2日、10月5日、11月9日、12月1日、平成29年1月5日、2月2日、3月3日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年4月13日、5月9日、6月6日、7月4日、8月4日、9月5日、10月27日、11月15日、12月5日、平成30年1月10日、2月8日、3月1日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年4月10日、5月10日、6月7日、7月19日、8月16日、9月27日、10月17日、11月1日、12月6日、平成31年1月10日、2月7日、3月1日	－	－	1	1
	野村ダム	平成28年	平成28年4月26日、5月20日、6月27日、7月20日、8月16日、9月26日、10月13日、11月10日、12月19日、平成29年1月19日、2月21日、3月9日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月24日、5月22日、6月13日、7月19日、8月17日、9月14日、10月17日、11月21日、12月12日、平成30年1月16日、2月21日、3月14日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月18日、5月17日、6月14日、7月27日、8月10日、9月19日、10月18日、11月13日、12月10日、平成31年1月10日、2月8日、3月5日	－	－	1	－
	中筋川ダム	平成28年	平成28年4月20日、5月23日、6月15日、7月21日、8月9日、9月14日、10月21日、11月15日、12月13日、平成29年1月11日、2月14日、3月1日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月25日、5月8日、6月5日、7月18日、8月2日、9月6日、10月4日、11月7日、12月6日、平成30年1月11日、2月14日、3月12日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月18日、5月18日、6月19日、7月19日、8月29日、9月26日、10月18日、11月13日、12月11日、平成31年1月10日、2月7日、3月7日	－	－	1	－
九州	下筌ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月13日、6月9日、7月25日、8月9日、9月27日、10月18日、11月8日、12月7日、平成29年1月5日、2月3日、3月8日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月21日、5月17日、6月1日、7月3日、8月18日、9月12日、10月11日、11月10日、12月11日、平成30年1月15日、2月7日、3月13日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月12日、5月22日、6月5日、7月19日、8月3日、9月3日、10月16日、11月1日、12月13日、平成31年1月15日、2月12日、3月1日	－	－	1	－
	松原ダム	平成28年	平成28年4月13日、5月13日、6月9日、7月25日、8月9日、9月27日、10月18日、11月8日、12月7日、平成29年1月5日、2月3日、3月8日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月21日、5月17日、6月1日、7月3日、8月18日、9月12日、10月11日、11月10日、12月11日、平成30年1月15日、2月7日、3月13日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月23日、5月22日、6月5日、7月19日、8月3日、9月3日、10月16日、11月1日、12月13日、平成31年1月15日、2月12日、3月1日	－	－	1	－
	大山ダム	平成28年	平成28年4月20日、5月18日、6月15日、7月20日、8月17日、9月21日、10月19日、11月16日、12月21日、平成29年1月18日、2月15日、3月15日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月28日、5月17日、6月26日、7月19日、8月18日、9月20日、10月18日、11月15日、12月12日、平成30年1月16日、2月15日、3月7日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月19日、5月16日、6月19日、7月18日、8月15日、9月19日、10月17日、11月21日、12月19日、平成31年1月16日、2月13日、3月4日	－	－	1	－
	寺内ダム	平成28年	平成28年4月19日、5月13日、6月7日、7月19日、8月9日、9月26日、10月11日、11月8日、12月20日、平成29年1月19日、2月21日、3月7日	－	－	1	－
		平成29年	平成29年4月21日、5月15日、6月6日、7月27日、8月22日、9月15日、10月10日、11月7日、12月5日、平成30年1月9日、2月16日、3月6日	－	－	1	－
		平成30年	平成30年4月19日、5月11日、6月12日、7月14日、8月14日、9月11日、10月16日、11月6日、12月4日、平成31年1月10日、2月12日、3月4日	－	－	1	－
	厳木ダム	平成28年	平成28年4月15日、5月13日、6月10日、7月27日、8月10日、9月28日、10月26日、11月7日、12月6日、平成29年1月5日、2月3日、3月7日	－	－	1	1
		平成29年	平成29年4月24日、5月18日、6月2日、7月18日、8月24日、9月13日、10月26日、11月10日、12月26日、平成30年1月24日、2月8日、3月13日	－	－	1	1
		平成30年	平成30年4月23日、5月21日、6月18日、7月20日、8月3日、9月3日、10月15日、11月14日、12月13日、平成31年1月11日、2月12日、3月1日	－	－	1	1

注）調査地区数の「その他」は、流入部、水質副基準点等である。

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物・ダム湖環境基図1）

地方	ダム名	現地調査実施日	植物調査（植物相調査）																	基図作成調査															水域調査
			調査時期						調査地区数											陸域（植生図作成）調査																
																				植生図作成調査				群落組成調査				植生断面調査					
										ダム湖			ダム湖周辺					その他		調査時期				調査時期			調査地点数	調査時期				調査地点数	
			早春	初春	春	初夏	夏	秋		流入部	湖岸部	水位変動域	エコトーン	樹林内	その他	流入河川	下流河川	地形改変箇所	環境創出箇所	春	夏	秋	冬	春	夏	秋		春	夏	秋	冬		
東北	四十四田ダム	（陸域調査）平成30年9月17日、18日、21日、9月26日～28日、10月14日～16日、29日～31日 （水域調査）11月1日、2日、27日、28日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	26	－	－	○	－	3	○
	御所ダム	（陸域調査）平成30年9月19日～21日、24日、25日、10月17日、18日 （水域調査）11月1日、2日、5日～7日、27日、28日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	27	－	－	○	－	3	○
	田瀬ダム	（陸域調査）平成30年9月10日、10月9日、10日、22日～26日 （水域調査）平成30年9月11日、11月26日～28日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	32	－	－	○	－	3	○
	湯田ダム	（陸域調査）平成30年9月12日、10月8日、9日、23日～25日 （水域調査）平成30年9月13日、11月6日～9日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	32	－	－	○	－	3	○
	胆沢ダム	（陸域調査）平成30年9月14日、10月10日、11日、15日～19日 （水域調査）平成30年9月15日、11月12日～15日、19日～21日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	59	－	－	○	－	4	○
	鳴子ダム	（陸域調査）平成30年10月29日～11月2日、11月5日～7日 （水域調査）平成30年11月19日～21日	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	29	－	－	○	－	2	○
関東	矢木沢ダム	平成30年6月11日、12日、19日、9月26日～28日、10月1日、5日	－	－	○		－	○		－	－	－	1	3	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	藤原ダム	平成30年6月12日～15日、9月3日～7日	－	－	○	－	－	○		－	1	1	1	3	－	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	奈良俣ダム	平成30年6月11日、14日、15日、20日、9月25日、27日、10月2日～4日	－	－	○		－	○		－	－	－	1	3	－	1	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	相俣ダム	平成30年6月7日、8日、6月11日、9月10日～12日	－	－	○	－	－	○		1	－	－	－	3	－	2	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	薗原ダム	平成30年6月4日～6日、9月13日、14日、9月20日、21日	－	－	○	－	－	○		－	－	1	－	3	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	品木ダム	平成30年6月12日～15日、9月10日～13日	－	－	○		－	○		－	1	1	－	3	2	3	1	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	下久保ダム	平成30年5月21日～23日、7月23日～25日、10月16日～18日	－	－	○	－	○	○		－	－	1	1	3	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	草木ダム	平成30年5月8日、5月22日～24日、7月2日、8月20日～24日、10月2日～6日	－	－	○	－	○	○		－	－	1	1	3	1	1	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	渡良瀬遊水地	平成30年5月1日、2日、21日～23日、7月18日、19日、10月1日～3日、5日	－	－	○	－	－	○		－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	川俣ダム	平成30年5月30日、31日、7月3日、10月1日、2日、4日	－	－	○		－	○		－	－	1	1	3	－	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	川治ダム	平成30年5月28日、7月2日、10月2日～4日	－	－	○		－	○		－	－	1	－	3	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	湯西川ダム	平成30年5月30日、7月2日、10月2日、4日、5日	－	－	○		－	○		－	－	1	－	3	－	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	五十里ダム	平成30年5月28日、29日、10月2日、3日、5日	－	－	○		－	○		－	1	1	－	3	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	二瀬ダム	平成30年6月4日～9日、7月30日、10月1日～3日、5日、6日、19日、20日	－	－	○		－	○		2	1	1	1	2	－	2	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	荒川調節池	平成30年5月15日、16日、7月24日、25日、10月9日、10日	－	－	○	－	○	○		－	2	1	1	2	－	－	－	1	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

注）川俣ダム、川治ダム、湯西川ダム、五十里ダムでは5月調査（春～初夏1回目）、7月調査（春～初夏2回目）

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物・ダム湖環境基図2）

| 地方 | ダム名 | 現地調査実施日 | 植物調査（植物相調査） | | | | | | | | | | | | | | | | | 基図作成調査 | | | | | | | | | | | | | | | | |

平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（鳥類）

地方	ダム名	現地調査実施日	調査時期					調査地区数													夜間調査
								ダム湖			ダム湖周辺						その他				
			春渡り期	繁殖期	秋渡り期	越冬期	その他	湖面	水位変動域	その他	エコトーン	樹林内	広域定点	その他	流入河川	下流河川	地形改変箇所	環境創出箇所	その他		
北海道	美利河ダム	平成30年4月26日、5月1～2日、10～11日、6月20～21日、10月3日、23日、12月19日	○	○	○	○	－	○	－	－	－	2	－	－	2	－	－	－	－	○
北陸	横川ダム	平成30年6月4日～6日、9月25日～26日、11月19日～20日	－	○	○	○	－	○	○	－	1	3	5	－	1	1	－	1	－	○
	大石ダム	平成30年6月6日～7日、9月26日～28日、11月20日～21日	－	○	○	○	－	○	－	－	1	4	1	－	－	－	－	－	－	○
中部	蓮ダム	平成30年5月21日～23日、10月2日～4日、平成31年1月21日～23日、3月1日～3日	○	○	○	○	－	○	○	－	1	－	1	－	2	1	－	－	－	○
近畿	猿谷ダム	平成30年5月21日～5月24日、平成31年1月18日、21日～23日	－	○	－	○	－	○	○	－	1	2	2	－	1	1	－	－	－	○
中国	殿ダム	平成30年6月13日～6月15日、平成31年1月11日、16日～18日	－	○	－	○	－	○	○	－	－	4	－	－	1	1	1	－	－	－
	土師ダム	平成30年１月24日～25日、平成30年4月24日、5月16日～18日、10月10日	○	○	○	○		○	○	○	1	2	－	－	1	－	－	1	－	○
	灰塚ダム	平成30年１月22日～24日、2月2日、2月26日～28日 平成30年5月14日～16日、6月13日～15日	－	○	－	○	－	○	○	－	1	3	3	－	1	1	－	1	－	○
	温井ダム	平成30年6月3日～6月5日、平成31年1月28日～30日	－	○	－	○	－	○		－	1	2	－	－	1		1	－	－	－
四国	早明浦ダム	平成30年5月18日～5月22日（繁殖期）、6月19日～6月20日、6月27日、7月18日～7月19日（広域定点）、平成31年1月24日～1月28日（越冬期）	－	○	－	○	○	○	○	○	1	－	5	－	2	1	－	－	－	○
	池田ダム	平成30年5月22日～5月26日（繁殖期）、6月25日～6月26日、7月16日～7月17日（広域定点）、平成31年1月21日～1月24日（越冬期）	－	○	－	○	○	○	－	－	1	1	3	－	1	1	－	－	－	○
	富郷ダム	平成30年5月25日～5月28日（繁殖期）、6月21日～6月22日、7月20日～7月21日（広域定点）、平成31年1月21日～1月24日（越冬期）	－	○	－	○	○	○	○	－	1	1	3	－	2	1	－	1	－	○
	柳瀬ダム	平成30年5月10～11日（広域定点）、6月7～8日（繁殖期）、7月10～11日（広域定点）、平成31年2月4～5日（越冬期）、3月8日（広域定点）	－	○	－	○	－	○	○	－	1	1	3	1	1	－	－	－	－	○
	新宮ダム	平成30年5月21日～5月24日（繁殖期）、6月23日～6月24日、7月14日～7月15日（広域定点）、平成31年1月24日～1月27日（越冬期）	－	○	－	○	○	○	○	－	1	1	3	－	2	1	－	－	－	○
	長安口ダム	平成30年6月4日～6日、6月15日、平成31年1月16日～17日、1月28日	－	○	－	○	－	○	○	－	－	2	1	－	2	1	－	－	－	○
九州	厳木ダム	平成30年5月22日～31日、9月21日、25日～26日、10月5日、平成31年1月17日、21日～22日、28日～29日	－	○	－	○	－	○		－	1	2		－	1	1	－	－	－	○

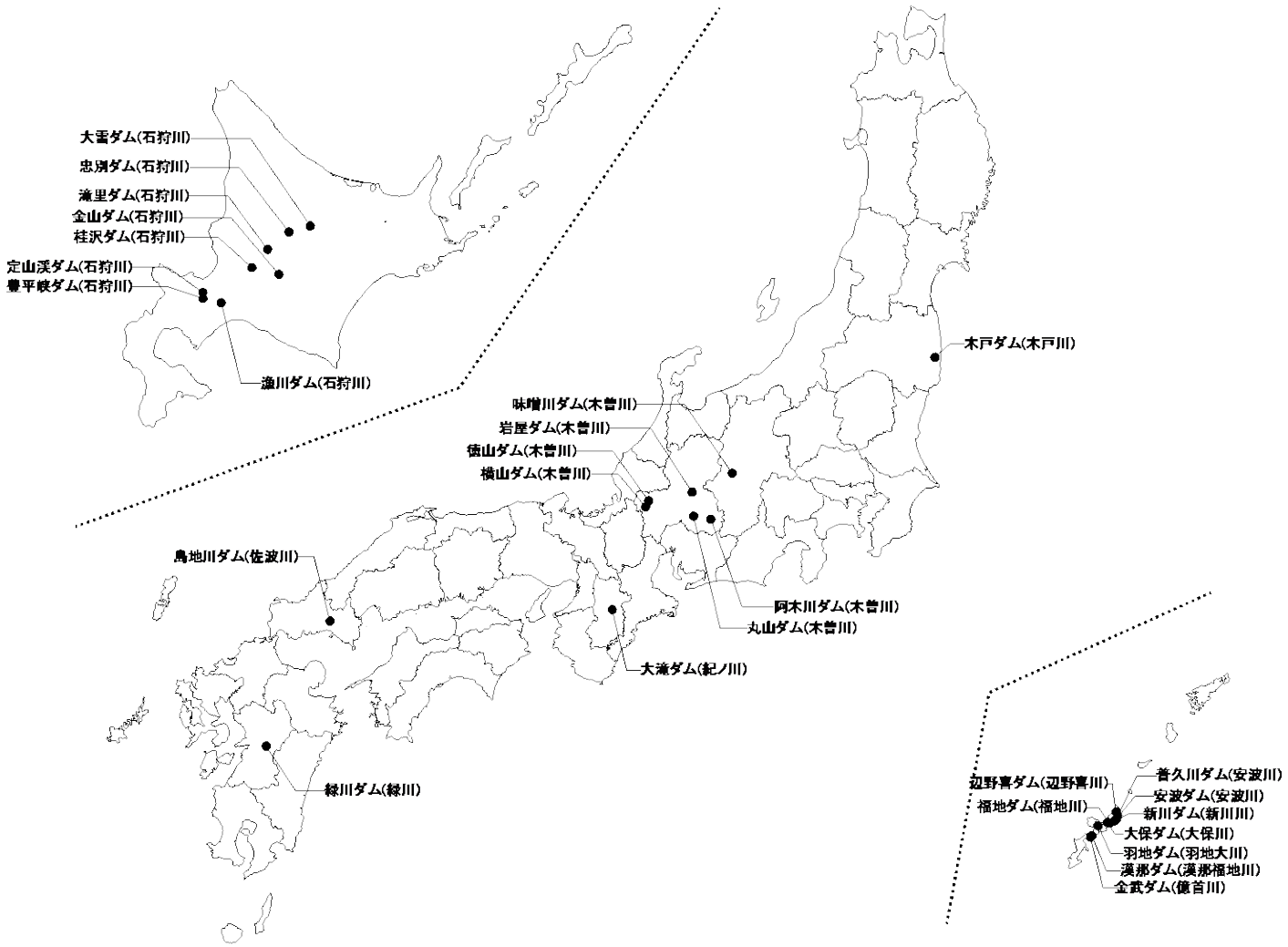
平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（両生類・爬虫類・哺乳類）

地方	ダム名	現地調査実施日	両生類					爬虫類					哺乳類							調査地区数										
			調査時期					調査時期					調査時期					トラップ地点数[注]	餌	ダム湖			ダム湖周辺				流入河川	下流河川	その他	
			春	夏	秋	冬	早春	春	夏	秋	冬	早春	春	夏	秋	冬	早春			流入部	湖岸部	水位変動域	エコトーン	樹林内	湖岸道路や沢沿い	その他			地形改変箇所	環境創出箇所
北海道	鹿ノ子ダム	平成30年5月22～24日、7月12～13日（両生類・爬虫類）7月9～13日・7月24～26日・8月27～28日（哺乳類）、10月3～5日、12月17～19日	○		○			○		○			○	○	○	○		28(シャーマン)、28(墜落缶)	ヒマワリの種	1	－	1	－	1	1	－	1	1	－	－
	十勝ダム	平成30年5月21日～23日、7月2日～6日、8月21日～24日（哺乳類）、10月1日～5日、12月27日～28日	○	○	○			○	○	○			○	○	○	○		11(シャーマン)、11(墜落缶)	生ピーナッツ	－	－	1	－	2	－	－	2	1	－	－
	札内川ダム	平成30年5月28～31日、6月25日～28日・7月3日～6日（哺乳類のみ）、8月16日～18日（哺乳類のみ）、9月18日～20日・9月25日～27日（哺乳類のみ）、12月25日～26日	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○		12(シャーマン)、12(墜落缶)	生ピーナッツ	－	1	－	－	－	－	－	2	3	－	－
東北	森吉山ダム	平成30年5月7日～11日、7月2日～7日、10月15日～19日、12月11日～14日	○	○	○			○	○	○			○	○	○	○		28(シャーマン)、28(墜落缶)、3(カメ)	ピーナッツ、サラミ、カルパス	2	1	1	1	3	－	－	3	2	1	4
北陸	大川ダム	5月23～25日・28～30日、7月9～11日、10月9～12日・18日	○	○	○			○	○	○			○	○	○	○		26(シャーマン)、1(カメ)	ピーナッツ、オートミール、さなぎ粉、生魚(カメ)	－	3	－	2	4	1	－	2	1	－	1
近畿	大滝ダム	平成30年5月21日～25日、7月17日～20日、10月15日～19日、平成31年1月21日～24日	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○		19(シャーマン)、4(墜落缶)、14(カメ)	スルメ、ピーナツ、ピーナッツクリーム、イワシ、アジ、魚肉ソーセージ、イカ	1	1	1	－	3	1	－	1	1	－	1
中国	尾原ダム	平成30年9月11～13日、18～20日、26～28日10月24～26日、10月31日～11月2日		○	○				○	○				○	○			24(シャーマン)、24(墜落缶)、18(カメ)	混合飼料	1	1	1	1	3	－	1	1	2	－	1
	志津見ダム	平成30年9月11日～13日、9月18日～20日、9月26日～28日10月24日～26日、10月31日～11月2日		○	○				○	○				○	○			20(シャーマン)、20(墜落かん)、14(カメ)、14(モール)、20(はこ罠)	混合飼料	1		－	1	3	－	1	1	2	1	
	弥栄ダム	平成30年5月28～31日、8月1～4日、10月2～5日、平成31年2月21～22日	○	○	○		○	○	○	○			○	○	○			45(シャーマン)、45(墜落かん)	肉質、植物質	－	－	－	－	1	－	2	2	－	－	－

注)トラップ地点数は全調査回の総合計

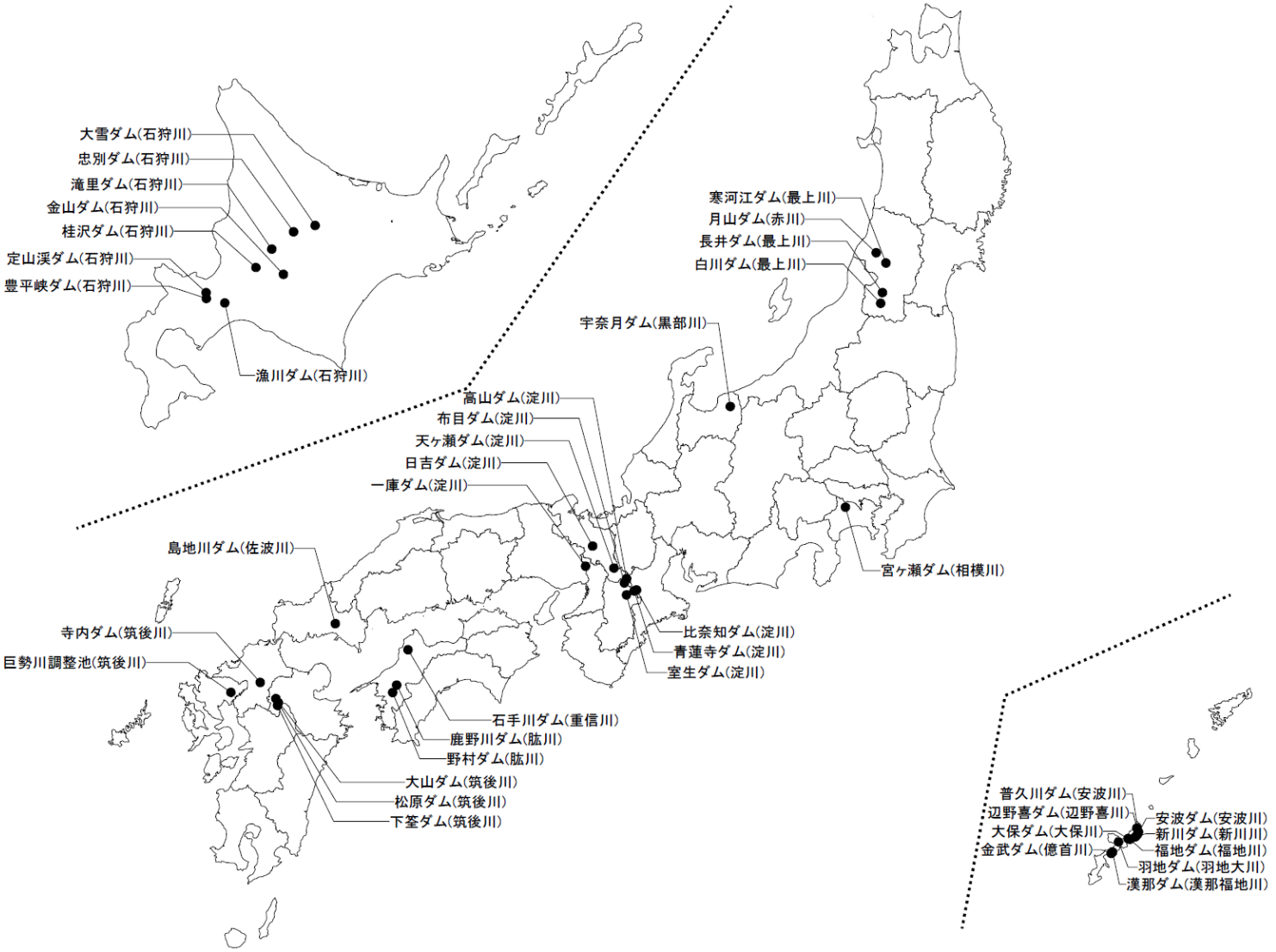
平成30年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（陸上昆虫類等）

地方	ダム名	現地調査実施日	調査時期						調査方法					調査地区数								
														ダム湖		ダム湖周辺			流入河川	下流河川	その他	
			早春	春	初夏	夏	秋	冬	任意採集	ライトトラップ	ピットフォールトラップ	目撃法	その他	水位変動域	流入部	エコトーン	樹林内	その他			地形改変箇所	環境創出箇所
東北	浅瀬石川ダム	平成30年6月13～15日、7月9～11日、8月8～10日、9月10～13日		○	○	○	○		○	○	○	○	○	1	－	－	3	－	2	1	1	－
	釜房ダム	平成30年4月24日、30日、5月27～31日、6月25日、7月30日～8月3日、10月1日～5日		○		○	○		○	○	○	○	－	1	－	1	1	－	2	1	－	－
	三春ダム	平成30年5月14～17日、21～22日、6月18～19日、7月9～13日、9月10～14日		○	○		○		○	○	○	－	－	1	－	1	1	3	5	1	－	1
	摺上川ダム	平成30年5月14～18日、21日、8月6～8日、10～11日、9月10～13日		○		○	○		○	○	○	○	－	－	－	－	5	7	1	1	1	1
	七ヶ宿ダム	平成30年4月16～17日、5月14～17日、7月9～12日、10月9～12日	○	○		○	○		○	○	○	－	－	－	－	1	3	4	2	3	1	1
	玉川ダム	平成30年6月13～15日、8月6～9日、9月25～27、10月9～10		○		○	○		○	○	○	○	○	－	－	－	1	－	2	1	1	1
中部	美和ダム	平成30年5月22～25日、7月24～27日、9月25～28日		○		○	○		○	○	○	○	－	1	1	－	3	－	1	2	－	－
	小渋ダム	平成30年5月22～25日、7月24～27日、8月7～8日、9月25～28日		○		○	○		○	○	○	○	－	1	－	－	1	1	2	1	－	－
	新豊根ダム	平成30年5月30日～6月1日、7月23～26日、9月27～28日		○		○	○		○	○	○	○	○	1	－	－	1	－	2	1	－	－
近畿	九頭竜ダム	平成30年5月30日～6月3日、7月30～8月2日、9月18～21日		○		○	○		○	○	○	○	－	－	－	1	2	－	2	1	－	－
	真名川ダム	平成30年5月28～30日、7月24～27日、9月25～27日		○		○	○		○	○	○	○	－	1	－	1	1	－	1	1	－	－
中国	菅沢ダム	平成30年5月22～25日、6月12～14日、7月24～27日、10月3～6日		○	○	○	○		○	○	○	○	○	1	－	2	1	－	1	1	－	－
四国	大渡ダム	平成30年5月8～10日、7月23～25日、10月10～12日		○		○	○		○	○	○	○	○	1	－	1	－	－	1	1	－	－
九州	耶馬溪ダム	平成30年5月30～6月1日、8月1～3日、10月9～10日（10月19日補足調査）		○		○	○		○	○	○	○	○	－	－	2	－	－	4	1	1	－
	嘉瀬川ダム	平成30年5月21～25日、7月23～27日、10月1～5日		○		○	○		○	○	○	○	－	1	－	1	3	－	2	2	2	1



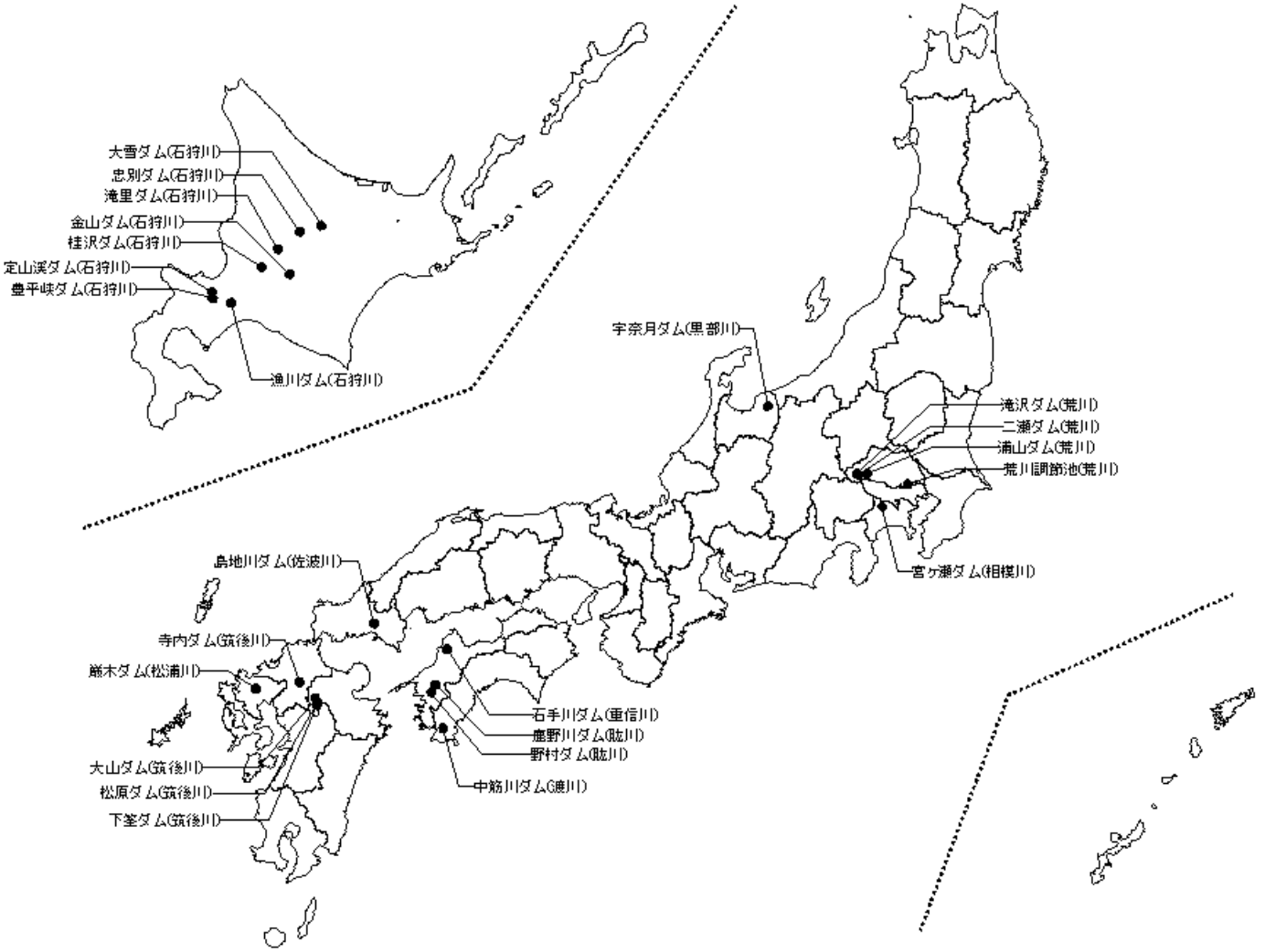
平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（魚類）

※ダム名（水系名）



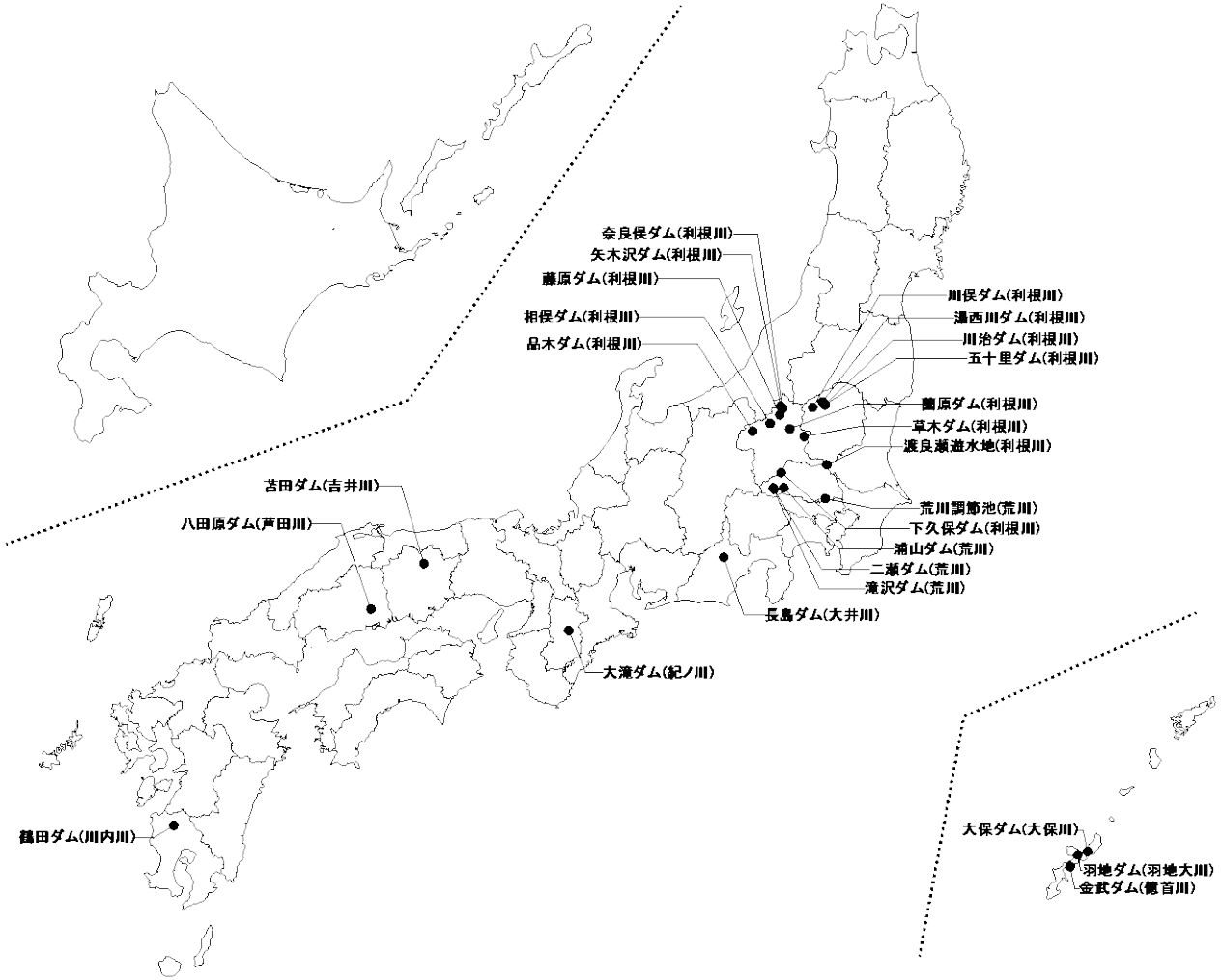
平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（底生動物）

※ダム名（水系名）



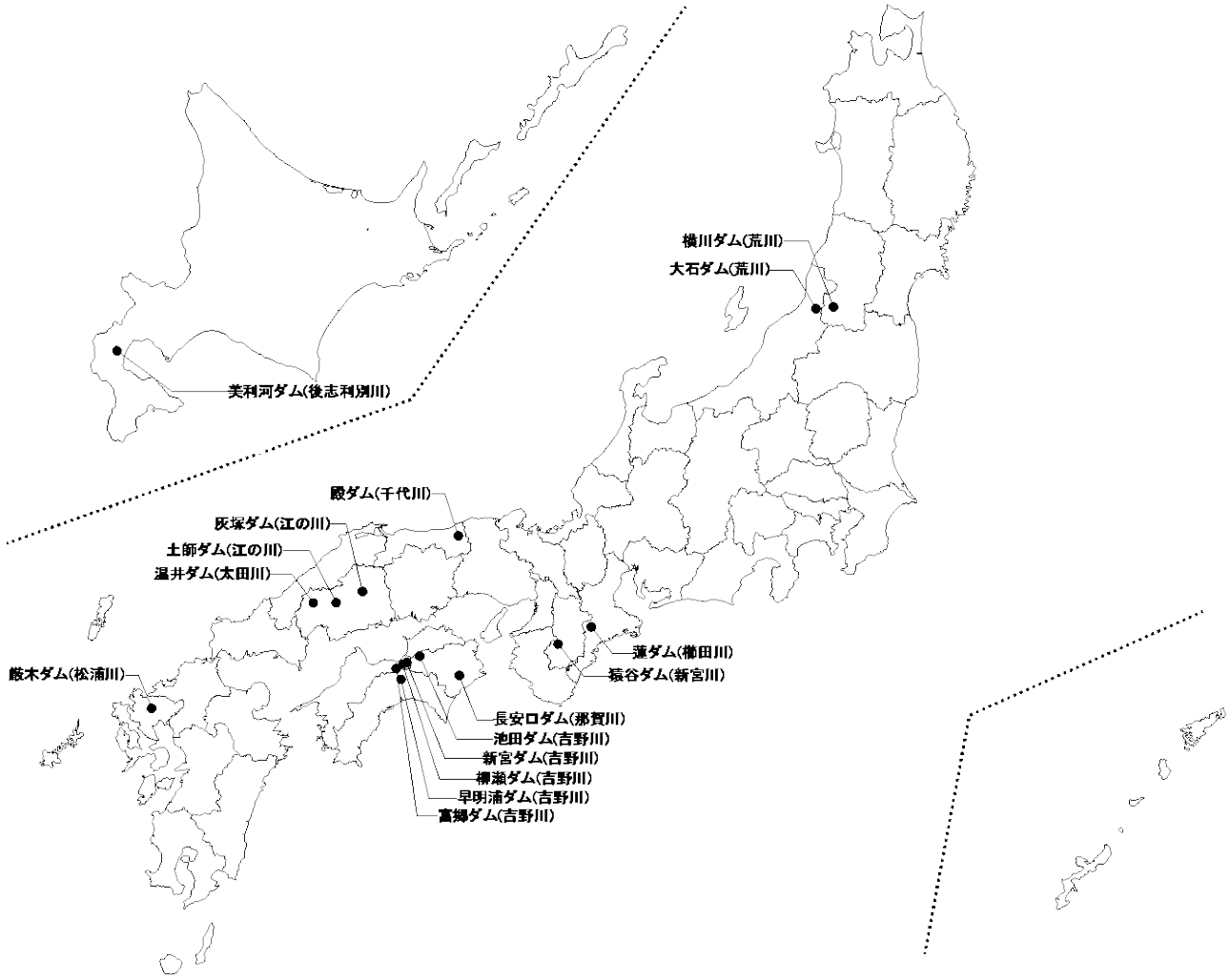
平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（動植物プランクトン）

※ダム名（水系名）



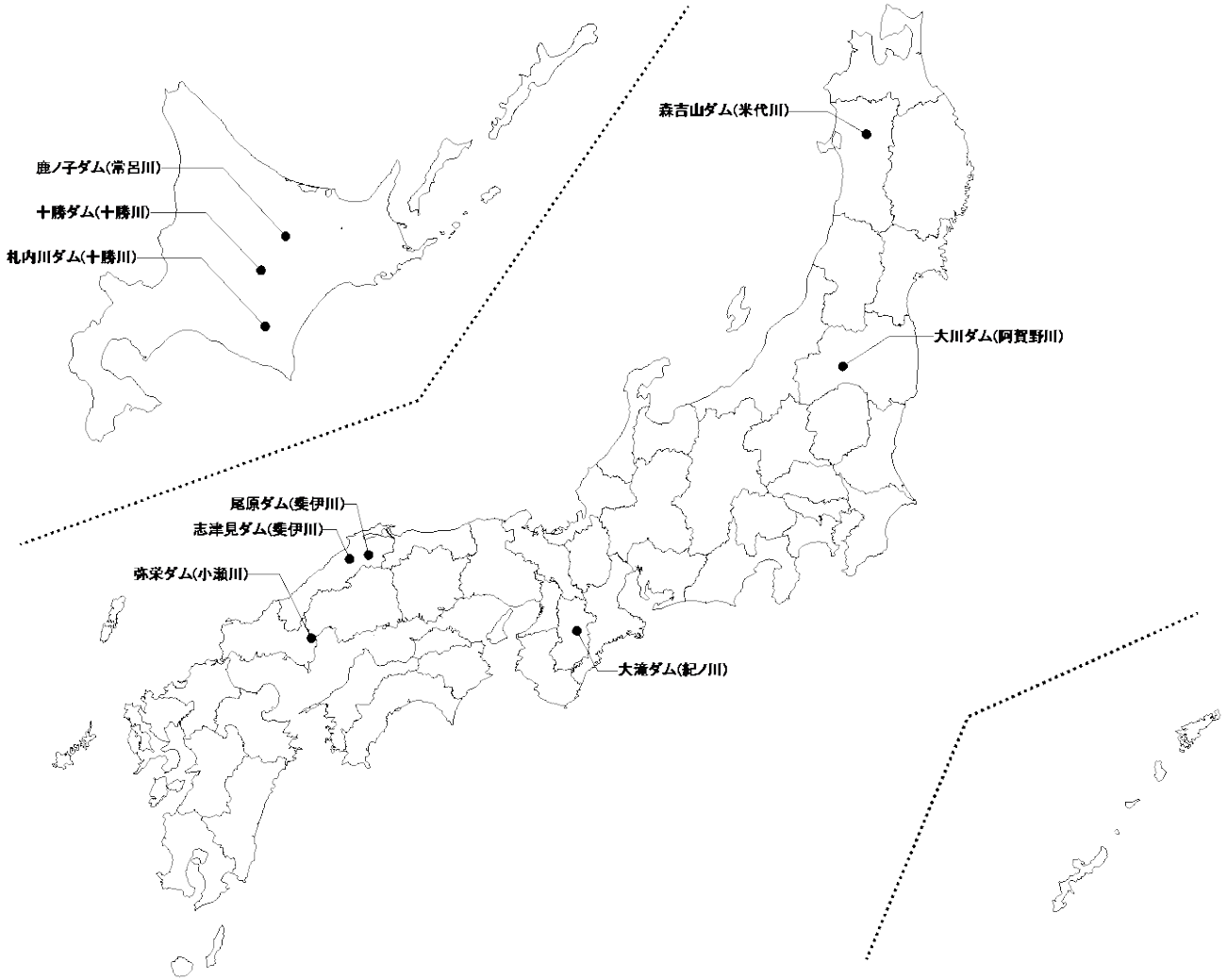
平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（植物）

※ダム名（水系名）



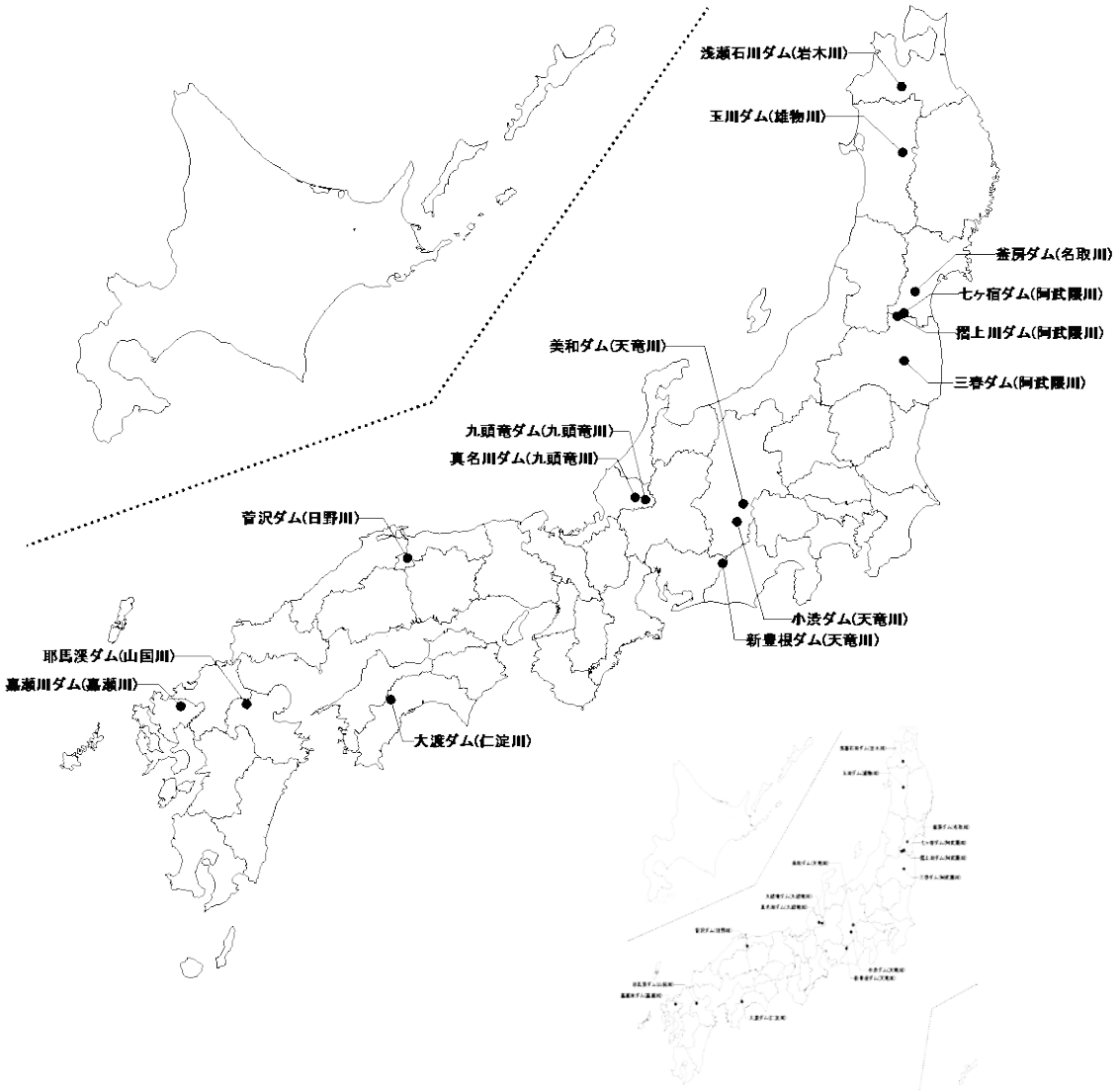
平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（鳥類）

※ダム名（水系名）



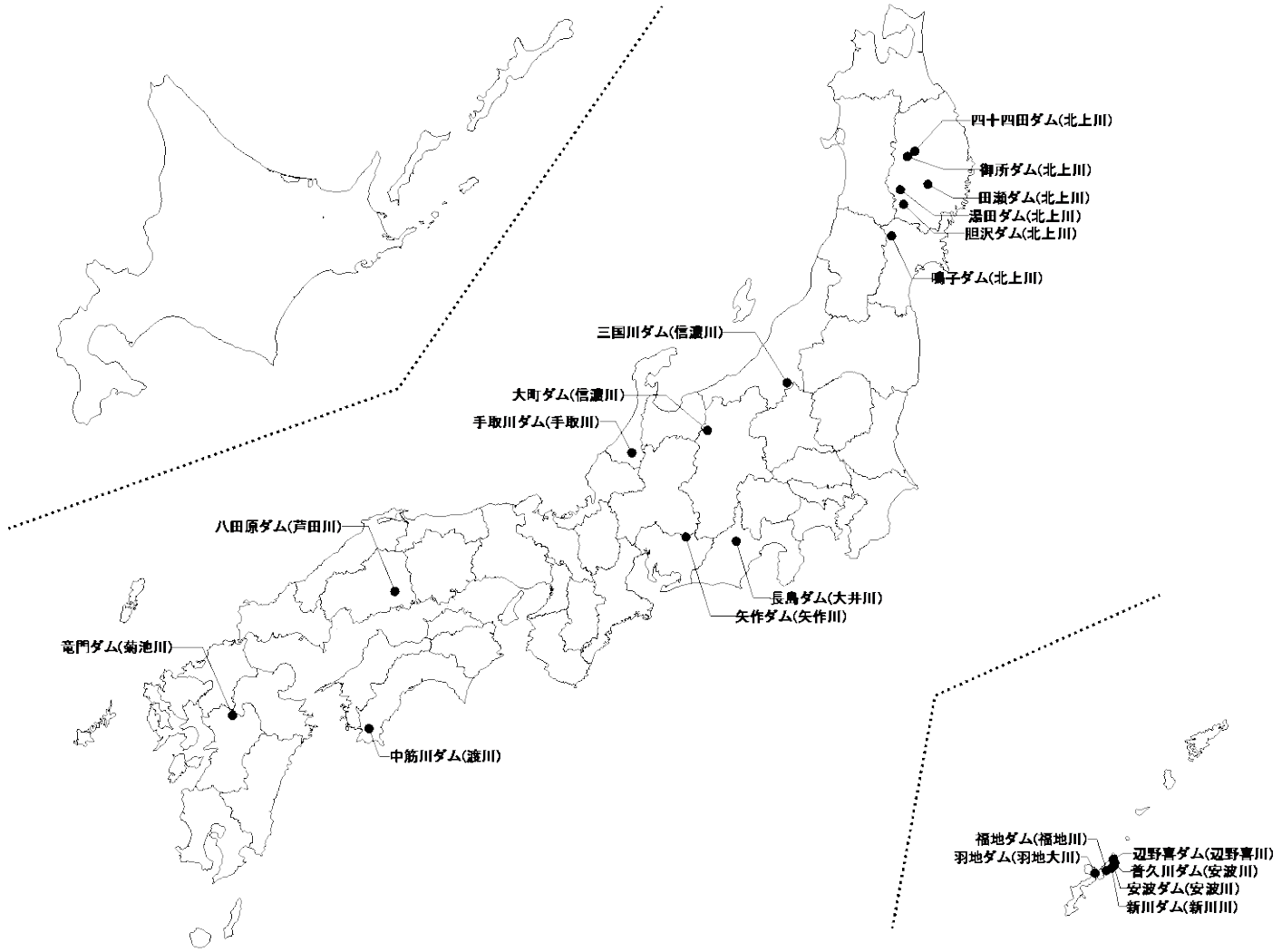
平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（両生類・爬虫類・哺乳類）

※ダム名（水系名）



平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（陸上昆虫類等）

※ダム名（水系名）



平成 30 年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（基図）

※ダム名（水系名）

調査対象ダム諸元及び平成30年度とりまとめ項目一覧（1）

地方	水系	河川	ダム	平成30年度								諸元						
				魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム環境基図作成	総貯水容量（m^3）	集水面積（km^2）	湛水面積（km^2）	堤高（m）	堤頂長（m）	竣工年（年）	目的
北海道	天塩川	天塩川	岩尾内ダム									107,700,000	331.4	5.1	58	448	1971	FAWIP
	常呂川	常呂川	鹿ノ子ダム						●			39,800,000	124	2.1	55.5	222	1983	FNAW
	留萌川	チバベリ川	留萌ダム									23,300,000	42	2.2	41.2	440	2009	FNW
	石狩川	石狩川	大雪ダム	●	●	●						66,000,000	291.6	2.92	86.5	440	1975	FNAWP
		忠別川	忠別ダム	●	●	●						93,000,000	238.9	3.72	86	885	2006	FNAWP
		空知川	金山ダム	●	●	●						150,450,000	470	9.2	57.3	288.5	1967	FAWP
			滝里ダム	●	●	●						108,000,000	1662	6.8	50	445	1999	FNAWP
		幾春別川	桂沢ダム	●	●	●						92,700,000	151.2	4.99	63.6	334.3	1957	FAWP
		漁川	漁川ダム	●	●	●						15,300,000	113.3	1.1	45.5	270	1980	FNW
		豊平川	豊平峡ダム	●	●	●						47,100,000	159	1.5	102.5	305	1972	FWP
		小樽内川	定山渓ダム	●	●	●						82,300,000	104	2.3	117.5	410	1989	FWP
	後志利別川	後志利別川	美利河ダム					●				18,000,000	115	1.85	40	1480	1991	FNAP
	沙流川	沙流川	二風谷ダム									31,500,000	1215	4	32	550	1997	FNAWP
	十勝川	十勝川	十勝ダム						●			112,000,000	592	4.2	84.3	443	1984	FP
		札内川	札内川ダム						●			54,000,000	117.7	1.7	114	300	1998	FNAWP
東北	岩木川	浅瀬石川	浅瀬石川ダム							●		53,100,000	225.5	2.2	91	330	1988	FNWP
	北上川	北上川	四十四田ダム								●	47,100,000	1196	3.9	50	480	1968	FP
		雫石川	御所ダム								●	65,000,000	635	6.4	52.5	327	1981	FNWP
		猿ケ石川	田瀬ダム								●	146,500,000	740	6	81.5	320	1954	FAP
		和賀川	湯田ダム								●	114,160,000	583	6.3	89.5	265	1964	FAP
		胆沢川	胆沢ダム(再)								●	143,000,000	185	4.4	127	723	2013	FNAWP
		江合川	鳴子ダム								●	50,000,000	210.1	2.1	94.5	215	1958	FAP
	名取川	碁石川	釜房ダム							●		45,300,000	195.3	3.9	45.5	177	1970	FNWIP
	阿武隈川	堀川	(県)堀川ダム									5,500,000	15.2	0.37	57	390	1999	FNW
		大滝根川	三春ダム							●		42,800,000	226.4	2.9	65	174	1998	FNAWI
		摺上川	摺上川ダム							●		153,000,000	160	4.6	105	718.6	2005	FNAWI
		白石川	七ヶ宿ダム							●		109,000,000	236.6	4.1	90	565	1991	FNAWI
	真野川	真野川	(県)真野ダム									36,200,000	72.8	1.75	69	239	1991	FNWI
	木戸川	木戸川	(県)木戸ダム	●								18,470,000	224.8	0.63	93.5	350	2007	FNWI
	米代川	小又川	森吉山ダム						●			78,100,000	248	3.2	89.9	786	2011	FNWP
	雄物川	玉川	玉川ダム							●		254,000,000	287	8.3	100	441.5	1990	FNAWIP
	最上川	置賜白川	白川ダム		●							50,000,000	205	2.7	66	348.2	1980	FAIP
		置賜野川	長井ダム		●							51,000,000	101.2	1.4	125.5	381	2010	FNAWP
		寒河江川	寒河江ダム		●							109,000,000	230.1	3.4	112	510	1990	FNAWP
	赤川	梵字川	月山ダム		●							65,000,000	239.8	1.8	123	393	2001	FNW
関東	利根川	利根川	矢木沢ダム				●					204,300,000	167.4	5.1	131	352	1967	FNAWP
			藤原ダム				●					52,490,000	401	1.69	95	230	1958	FNP
		楢俣川	奈良俣ダム				●					90,000,000	60.1	2	158	520	1991	FNAWIP
		赤谷川	相俣ダム				●					25,000,000	110.8	0.98	67	80	1959	FNP
		片品川	薗原ダム				●					20,310,000	493.9	0.91	76.5	127.6	1965	FNP
		吾妻川	品木ダム				●					1,668,000	30.9	0.12	43.5	106	1965	P
		神流川	下久保ダム				●					130,000,000	322.9	3.27	129	605	1968	FNWIP
		渡良瀬川	草木ダム				●					60,500,000	254	1.7	140	405	1977	FNAWIP
			渡良瀬遊水地				●					26,400,000	2620	4.5	－	－	1990	FNW
		鬼怒川	川俣ダム				●					87,600,000	179.4	2.59	117	131	1966	FNP
			川治ダム				●					83,000,000	144.2	2.2	140	320	1983	FNAWI
		湯西川	湯西川ダム				●					75,000,000	102	1.97	119	320	2012	FNAWI
		男鹿川	五十里ダム				●					55,000,000	271.2	3.1	112	261.8	1956	FNP
	荒川	荒川	二瀬ダム			●	●					26,900,000	170	0.76	95	288.5	1961	FNP
			荒川調節池			●	●					11,100,000	－	1.18	－	－	1996	FW
		中津川	滝沢ダム			●	●					63,000,000	108.6	1.45	132	424	2007	FNWP
		浦山川	浦山ダム			●	●					58,000,000	51.6	1.2	156	372	1998	FNW
	相模川	中津川	宮ヶ瀬ダム		●	●						193,000,000	213.9	4.6	156	400	2000	FNWP

調査対象ダム諸元及び平成30年度とりまとめ項目一覧（2）

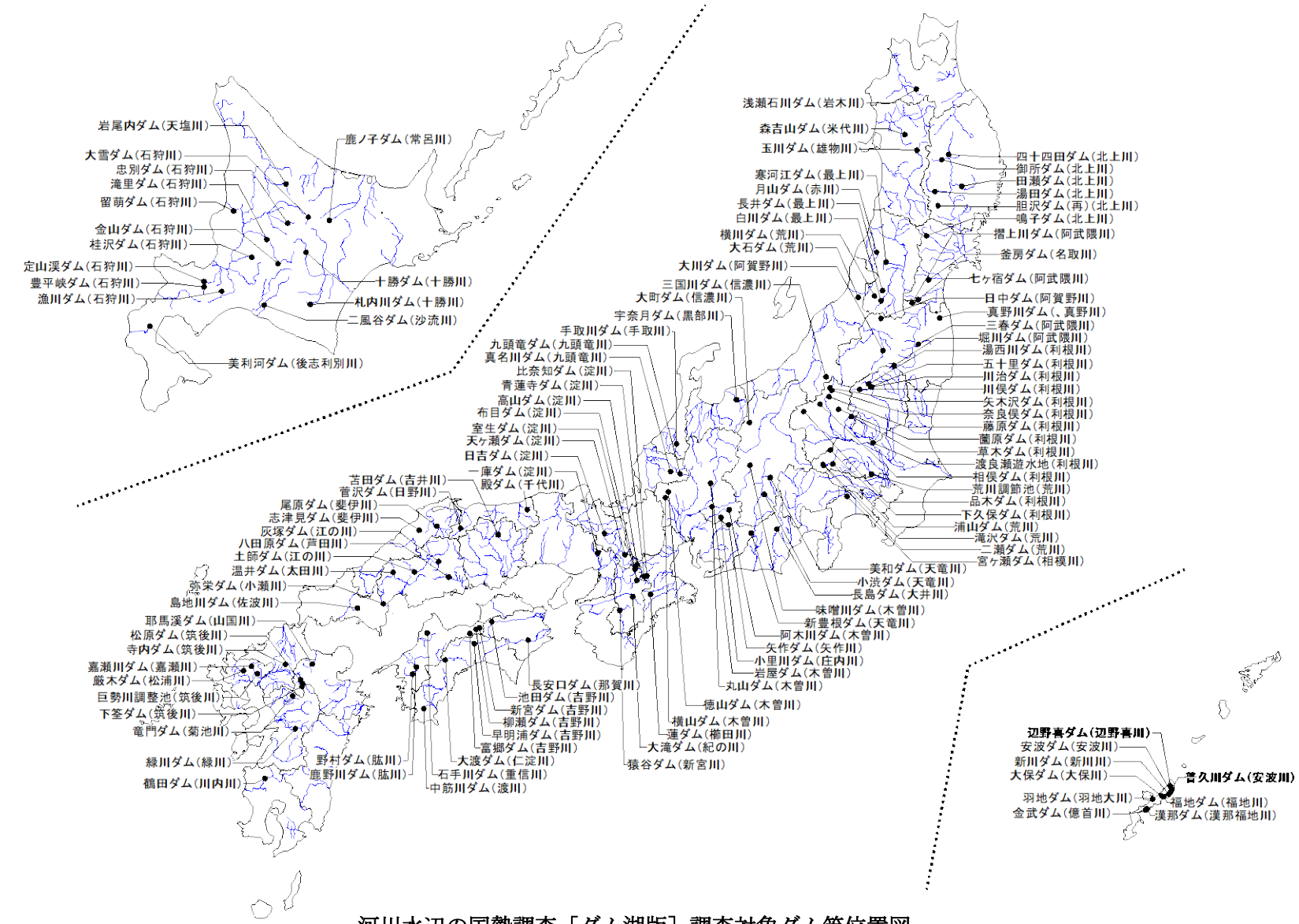
地方	水系	河川	ダム	平成30年度								諸元						
				魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム環境基図作成	総貯水容量 (m^3)	集水面積 (km^2)	湛水面積 (km^2)	堤高 (m)	堤頂長 (m)	竣工年 (年)	目的
北陸	荒川	荒川	横川ダム					●				24,600,000	110.2	1.46	72.5	277	2007	FNIP
		大石川	大石ダム					●				22,800,000	69.8	1.1	87	243.5	1978	FP
	阿賀野川	阿賀野川	大川ダム						●			57,500,000	825.6	1.9	75	406.5	1988	FNAWIP
		押切川	(県)日中ダム									24,600,000	40.6	0.79	101	423	1991	FAWP
	信濃川	高瀬川	大町ダム								●	33,900,000	193	1.1	107	338	1986	FNWP
		三国川	三国川ダム			●					●	27,500,000	76.2	0.76	119.5	419.5	1992	FNWP
	黒部川	黒部川	宇奈月ダム		●	●						24,700,000	617.5	0.88	97	190	2001	FWP
	手取川	手取川	手取川ダム								●	231,000,000	247.2	5.25	153	420	1980	FWIP
中部	大井川	大井川	長島ダム				●				●	78,000,000	534.3	2.3	109	308	2001	FNWA
	天竜川	三峰川	美和ダム							●		29,952,000	311.1	1.79	69.1	367.5	1959	FNP
		小渋川	小渋ダム							●		58,000,000	288	1.67	105	293.3	1969	FAP
		大入川	新豊根ダム							●		53,500,000	136.3	1.56	116.5	311	1973	FP
	矢作川	矢作川	矢作ダム								●	80,000,000	504.5	2.7	100	323.1	1971	FNAWIP
	庄内川	小里川	小里川ダム									15,100,000	55	0.55	114	331.3	2003	FNP
	木曽川	木曽川	味噌川ダム	●								61,000,000	55.1	1.4	140	446.9	1996	FNWIP
			丸山ダム	●								79,520,000	2409	2.63	98.2	260	1954	FP
		阿木川	阿木川ダム	●								48,000,000	81.8	1.58	101.5	362	1990	FNWI
		馬瀬川	岩屋ダム	●								173,500,000	264.9	4.26	127.5	366	1977	FAWIP
		揖斐川	徳山ダム	●								660,000,000	254.5	13	161	427.1	2007	FNWIP
			横山ダム	●								43,000,000	471	1.7	80.8	220	1964	FAP
	櫛田川	蓮川	蓮ダム					●				32,600,000	80.9	1.2	78	280	1991	FNWP
近畿	淀川	宇治川	天ヶ瀬ダム		●							26,280,000	352	1.88	73	254	1964	FWP
		桂川	日吉ダム		●							66,000,000	290	2.74	67.4	438	1998	FNW
		名張川	比奈知ダム		●							20,800,000	75.5	0.82	70.5	355	1999	FNWP
			高山ダム		●							56,800,000	615	2.6	67	208.7	1969	FNWP
		青蓮寺川	青蓮寺ダム		●							27,200,000	100	1.04	82	275	1970	FNAWP
		宇陀川	室生ダム		●							16,900,000	169	1.05	63.5	175	1974	FNW
		布目川	布目ダム		●							17,300,000	75	0.95	72	322	1992	FNW
		猪名川	一庫ダム		●							33,300,000	115.1	1.4	75	285	1984	FNW
	紀ノ川	紀ノ川	大滝ダム	●			●		●			84,000,000	258	2.51	100	315	2012	FNWIP
	新宮川	熊野川	猿谷ダム					●				23,300,000	203.7	1	74	170	1957	NP
	九頭竜川	九頭竜川	九頭竜ダム							●		353,000,000	184.5	8.9	128	355	1968	FP
		真名川	真名川ダム							●		115,000,000	223.7	2.93	127.5	357	1978	FNP
中国	千代川	袋川	殿ダム					●				12,400,000	38.1	0.64	75	294	2012	FNWIP
	日野川	印賀川	菅沢ダム							●		19,800,000	85	1.1	73.5	210	1968	FAIP
	斐伊川	斐伊川	尾原ダム						●			60,800,000	289	2.3	90	440.8	2012	FNW
		神戸川	志津見ダム						●			50,600,000	213.8	2.3	81	266	2011	FNIP
	江の川	江の川	土師ダム					○				47,300,000	307.5	2.8	50	300	1974	FNAWIP
		上下川	灰塚ダム					○				52,100,000	217	3.54	50	196.6	2006	FNW
	吉井川	吉井川	苫田ダム				●					84,100,000	217.4	3.3	74	225	2004	FNAWIP
	芦田川	芦田川	八田原ダム				●				●	60,000,000	241.6	2.61	84.9	325	1997	FNWI
	太田川	滝山川	温井ダム					●				82,000,000	253	1.6	156	382	2001	FNWP
	小瀬川	小瀬川	弥栄ダム						●			112,000,000	301	3.6	120	540	1991	FNWIP
	佐波川	島地川	島地川ダム	●	●	●						20,600,000	32	0.8	89	240	1982	FNWI

調査対象ダム諸元及び平成30年度とりまとめ項目一覧（3）

地方	水系	河川	ダム	平成30年度								諸元						
				魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム環境基図作成	総貯水容量（m^3）	集水面積（km^2）	湛水面積（km^2）	堤高（m）	堤頂長（m）	竣工年（年）	目的
四国	吉野川	吉野川	早明浦ダム					●				316,000,000	472	7.5	106	400	1975	FNAWIP
			池田ダム					●				12,650,000	1904	1.44	24	247	1975	FNAWIP
		銅山川	富郷ダム					●				52,000,000	101.2	1.5	106	250	2000	FWIP
			柳瀬ダム					●				32,200,000	170.7	1.55	55.5	140.7	1954	FAWIP
			新宮ダム					●				13,000,000	254.3	0.9	42	138	1975	FAWIP
	那賀川	那賀川	長安口ダム					●				54,278,000	538.9	2.24	85.5	200	1956	FNP
	重信川	石手川	石手川ダム		●	●						12,800,000	72.6	0.5	87	277.7	1973	FAW
	肱川	肱川	鹿野川ダム		●	●						48,200,000	513	2.32	61	167.9	1958	FP
			野村ダム		●	●						16,000,000	168	0.95	60	300	1982	FAW
	仁淀川	仁淀川	大渡ダム							●		66,000,000	688.9	2.01	96	325	1986	FNWP
	渡川	中筋川	中筋川ダム			●					●	12,600,000	21.1	0.7	73.1	217.5	1998	FNAWI
九州	山国川	山移川	耶馬渓ダム							●		23,300,000	89	1.1	62	313	1985	FNWIP
	筑後川	津江川	下筌ダム		●	●						59,300,000	185	2	98	248.2	1973	FNP
		筑後川	松原ダム		●	●						54,600,000	491	1.9	83	192	1973	FNWP
		赤石川	大山ダム		●	●						19,600,000	33.6	0.6	94	370	2012	FNW
		佐田川	寺内ダム		●	●						18,000,000	51	0.9	83	420	1978	FNAW
		佐賀導水路	巨勢川調整池		●							2,200,000	－	0.55	－	－	2009	FNW
	松浦川	厳木川	厳木ダム			●		●				13,600,000	33.7	0.42	117	390.4	1986	FNWIP
	嘉瀬川	嘉瀬川	嘉瀬川ダム							●		71,000,000	128.4	2.7	97	454.5	2011	FNAWIP
	菊池川	迫間川	竜門ダム								●	42,500,000	26.5	1.21	99.5	620	2001	FNAI
	緑川	緑川	緑川ダム	●								46,000,000	359	1.81	76.5	295.3	1971	FNAP
	川内川	川内川	鶴田ダム				●					123,000,000	805	3.61	117.5	450	1965	FP
沖縄	辺野喜川	辺野喜川	辺野喜ダム	○	○						●	4,500,000	8.1	0.79	42	560.1	1988	FNWI
	安波川	普久川	普久川ダム	○	○						●	3,050,000	8.9	0.31	41.5	210	1983	FNWI
		安波川	安波ダム	○	○						●	18,600,000	22.5	0.83	86	245	1983	FNWI
	新川川	新川川	新川ダム	○	○						●	1,650,000	7.4	0.16	44.5	177	1977	FNWI
	福地川	福地川	福地ダム	○	○						●	55,000,000	32	2.54	91.7	260	1990	FNWI
	大保川	大保川	大保ダム	●	●		●					20,050,000	13.3	0.89	77.5	363.3	2011	FNW
	羽地大川	羽地大川	羽地ダム	●	●		●				●	19,800,000	10.9	1.15	66.5	198	2004	FNAW
	漢那福地川	漢那福地川	漢那ダム	○	○							8,200,000	7.6	0.55	45	185	1992	FNAW
	億首川	億首川	金武ダム	○	○		●					8,560,000	14.6	0.61	39	461.5	2014	FNAW
調査ダム数				27	40	24	25	16	9	15	20							

【凡例】
目的の略字　F：洪水調節・農業防災、N：不特定用水・河川維持用水、A：かんがい・特定かんがい用、W：上水道用水
I：工業用水、P：発電

注 1）（県）は県管轄ダムであるが、河川水辺の国勢調査を行っているダム。
注 2）胆沢ダム（再）は石淵ダムを再開発したダム。
注 3）動植物プランクトンは調査年ではなくシステムへの入力年である。



河川水辺の国勢調査［ダム湖版］調査対象ダム等位置図

河川水辺の国勢調査［ダム湖版］調査実施年度一覧(1)

地方	水系	河川	ダム	竣工年（年）	平成2年度							平成3年度							平成4年度							平成5年度							平成6年度							平成7年度						
					魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等

河川水辺の国勢調査［ダム湖版］調査実施年度一覧(2)

地方	水系	河川	ダム	竣工年（年）	平成8年度								平成9年度								平成10年度							
					魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等		魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等		魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	
北海道	天塩川	天塩川	岩尾内ダム	1971	●	●						●										●					●		
	常呂川	常呂川	鹿ノ子ダム	1983					●								●				●	●	●						●
	留萌川	チバベリ川	留萌ダム	2009	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	石狩川	石狩川	大雪ダム	1975			●		●						●														
		忠別川	忠別ダム	2006	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		空知川	金山ダム	1967			●					●	●	●						●									
			滝里ダム	1999	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		幾春別川	桂沢ダム	1957						●			●																
		漁川	漁川ダム	1980							●						●												
		豊平川	豊平峡ダム	1972	●	●								●	●		●												
		小樽内川	定山渓ダム	1989						●						●					●	●	●						
	後志利別川	後志利別川	美利河ダム	1991				●				●																	
	沙流川	沙流川	二風谷ダム	1997	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	十勝川	十勝川	十勝ダム	1984						●			●	●						●									
		札内川	札内川ダム	1998	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
東北	岩木川	浅瀬石川	浅瀬石川ダム	1988				●					●																
	北上川	北上川	四十四田ダム	1968	●	●								●		●					●	●							
		雫石川	御所ダム	1981	●	●								●		●					●	●							
		猿ケ石川	田瀬ダム	1954	●	●								●		●					●	●							
		和賀川	湯田ダム	1964	●	●								●		●					●	●							
		胆沢川	※石淵ダム	1953	●	●								●		●					●	●							
		胆沢川	胆沢ダム（再）	2013	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		江合川	鳴子ダム	1958				●		●		●	●								●								
	名取川	碁石川	釜房ダム	1970					●			●																	
	阿武隈川	堀川	（県）堀川ダム	1999	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		大滝根川	三春ダム	1998	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		摺上川	摺上川ダム	2005	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		白石川	七ヶ宿ダム	1991					●	●			●			●					●								
	真野川	真野川	（県）真野ダム	1991	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	米代川	小又川	森吉山ダム	2011	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	雄物川	玉川	玉川ダム	1990	●	●	●						●	●	●														
	最上川	置賜白川	白川ダム	1980				●								●	●				●								
			長井ダム	2010	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		寒河江川	寒河江ダム	1990	●							●					●												
	赤川	梵字川	月山ダム	2001	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
関東	利根川	利根川	矢木沢ダム	1967	●								●								●								
			藤原ダム	1958	●	●								●	●														
		楢俣川	奈良俣ダム	1991	●								●								●								
		赤谷川	相俣ダム	1959	●	●									●	●					●								
		片品川	薗原ダム	1965	●	●									●	●					●								
		吾妻川	品木ダム	1965												●	●	●	●										
		神流川	下久保ダム	1968	●		●							●															
		渡良瀬川	草木ダム	1977	●		●							●															
			渡良瀬遊水地	1990	●	●										●													
		鬼怒川	川俣ダム	1966				●								●													
			川治ダム	1983				●					●	●		●													
		湯西川	湯西川ダム	2012	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		男鹿川	五十里ダム	1956				●					●	●															
	荒川	荒川	二瀬ダム	1961	●	●	●									●													
			荒川調節池	1996	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		中津川	滝沢ダム	2007	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		浦山川	浦山ダム	1998	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	相模川	中津川	宮ヶ瀬ダム	2000	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
北陸	荒川	横川	横川ダム	2007	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		大石川	大石ダム	1978	●	●										●					●								
	阿賀野川	阿賀野川	大川ダム	1988		●	●			●	●																		
		押切川	（県）日中ダム	1991																									
	信濃川	高瀬川	大町ダム	1986																									
		三国川	三国川ダム	1992		●	●				●																		
	黒部川	黒部川	宇奈月ダム	2001	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	手取川	手取川	手取川ダム	1980			●						●	●								●							
中部	大井川	大井川	長島ダム	2001	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	天竜川	三峰川	美和ダム	1959		●		●	●	●	●		●		●	●	●	●			●								
		小渋川	小渋ダム	1969										●	●		●	●					●						
		大入川	新豊根ダム	1973											●		●	●			●	●	●	●	●	●	●		
	矢作川	矢作川	矢作ダム	1971										●	●		●	●			●	●	●	●					
	庄内川	小里川	小里川ダム	2003	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	木曽川	木曽川	味噌川ダム	1996	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
			丸山ダム	1954										●	●		●	●					●						
		阿木川	阿木川ダム	1990	●											●					●								
		馬瀬川	岩屋ダム	1977	●											●					●								
		揖斐川	徳山ダム	2007	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
			横山ダム	1964	●		●				●			●	●							●							
	櫛田川	蓮川	蓮ダム	1991		●						●	●	●	●					●	●	●							
近畿	淀川	宇治川	天ヶ瀬ダム	1964	●										●						●								
		桂川	日吉ダム	1998																									
		名張川	比奈知ダム	1999																									
			高山ダム	1969	●										●						●	●							
		青蓮寺川	青蓮寺ダム	1970	●										●						●	●							
		宇陀川	室生ダム	1974	●										●						●	●							
		布目川	布目ダム	1992	●										●						●	●							
		猪名川	一庫ダム	1984				●							●						●	●							
	紀ノ川	紀ノ川	大滝ダム	2012	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	新宮川	熊野川	猿谷ダム	1957					●						●						●								
	九頭竜川	九頭竜川	九頭竜ダム	1968	●								●		●			●											
		真名川	真名川ダム	1977	●								●		●			●											
中国	千代川	袋川	殿ダム	2012	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	日野川	印賀川	菅沢ダム	1968					●	●		●										●	●						
	斐伊川	斐伊川	尾原ダム	2012	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		神戸川	志津見ダム	2011	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	江の川	江の川	土師ダム	1974				●						●	●						●								
		上下川	灰塚ダム	2006	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	吉井川	吉井川	苫田ダム	2004	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	芦田川	芦田川	八田原ダム	1997	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	太田川	滝山川	温井ダム	2001	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	小瀬川	小瀬川	弥栄ダム	1991	●										●	●					●								
	佐波川	島地川	島地川ダム	1982		●						●						●											
四国	吉野川	吉野川	早明浦ダム	1975	●											●		●											
			池田ダム	1975	●											●		●											
		銅山川	富郷ダム	2000	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
			柳瀬ダム	1954													●					●							
			新宮ダム	1975	●										●			●											
	那賀川	那賀川	長安口ダム	1956 ※	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	重信川	石手川	石手川ダム	1973									●					●											
	肱川	肱川	鹿野川ダム	1958 ※	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
			野村ダム	1982									●					●											
	仁淀川	仁淀川	大渡ダム	1986									●					●											
	渡川	中筋川	中筋川ダム	1998	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
九州	山国川	山移川	耶馬渓ダム	1985							●		●	●							●								
	筑後川	津江川	下筌ダム	1973				●							●		●				●	●							
		筑後川	松原ダム	1973				●							●		●				●	●							
		赤石川	大山ダム	2013	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		佐田川	寺内ダム	1978	●										●						●								
		佐賀導水路	巨勢川調整池	2009	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	松浦川	厳木川	厳木ダム	1986			●			●					●						●	●							
	嘉瀬川	嘉瀬川	嘉瀬川ダム	2011	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	菊池川	迫間川	竜門ダム	2001	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	緑川	緑川	緑川ダム	1971					●			●																	
	川内川	川内川	鶴田ダム	1965									●	●		●					●								
沖縄	辺野喜川	辺野喜川	辺野喜ダム	1988																	●	●							
	安波川	普久川	普久川ダム	1983																	●	●							
		安波川	安波ダム	1983																	●	●							
	新川川	新川川	新川ダム	1977																	●	●							
	福地川	福地川	福地ダム	1990									●	●															
	大保川	大保川	大保ダム	2011	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	羽地大川	羽地大川	羽地ダム	2004	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	漢那福地川	漢那福地川	漢那ダム	1992	●	●				●					●		●	●											
	億首川	億首川	金武ダム	2014	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
					35	21	10	13	9	9	6		19	16	11	18	27	21	12		17	16	5	23	22	25	25		

地方	水系	河川	ダム	竣工年（年）	平成11年度								平成12年度								平成13年度							
					魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等		魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等		魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	
北海道	天塩川	天塩川	岩尾内ダム	1971																	●							
	常呂川	常呂川	鹿ノ子ダム	1983													●											
	留萌川	チバベリ川	留萌ダム	2009	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	石狩川	石狩川	大雪ダム	1975	●	●								●														
		忠別川	忠別ダム	2006	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		空知川	金山ダム	1967							●						●											
			滝里ダム	1999	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		幾春別川	桂沢ダム	1957																								
		漁川	漁川ダム	1980						●			●	●	●													
		豊平川	豊平峡ダム	1972													●				●	●						
		小樽内川	定山渓ダム	1989							●																	
	後志利別川	後志利別川	美利河ダム	1991	●	●	●																	●				
	沙流川	沙流川	二風谷ダム	1997		●							●	●										●				
	十勝川	十勝川	十勝ダム	1984					●								●											
		札内川	札内川ダム	1998	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
東北	岩木川	浅瀬石川	浅瀬石川ダム	1988		●	●																					
	北上川	北上川	四十四田ダム	1968																								
		雫石川	御所ダム	1981																								
		猿ケ石川	田瀬ダム	1954																								
		和賀川	湯田ダム	1964																								
		胆沢川	※石淵ダム	1953																								
		胆沢川	胆沢ダム（再）	2013	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		江合川	鳴子ダム	1958																								
	名取川	碁石川	釜房ダム	1970																								
	阿武隈川	堀川	（県）堀川ダム	1999	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		大滝根川	三春ダム	1998	●	●											●						●	●				
		摺上川	摺上川ダム	2005	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		白石川	七ヶ宿ダム	1991																								
	真野川	真野川	（県）真野ダム	1991	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	米代川	小又川	森吉山ダム	2011	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	雄物川	玉川	玉川ダム	1990																								
	最上川	置賜白川	白川ダム	1980																								
			長井ダム	2010	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		寒河江川	寒河江ダム	1990																								
	赤川	梵字川	月山ダム	2001	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
関東	利根川	利根川	矢木沢ダム	1967																								
			藤原ダム	1958																								
		楢俣川	奈良俣ダム	1991																								
		赤谷川	相俣ダム	1959																								
		片品川	薗原ダム	1965																								
		吾妻川	品木ダム	1965																								
		神流川	下久保ダム	1968																								
		渡良瀬川	草木ダム	1977																								
			渡良瀬遊水地	1990																								
		鬼怒川	川俣ダム	1966																								
			川治ダム	1983																								
		湯西川	湯西川ダム	2012	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		男鹿川	五十里ダム	1956																								
	荒川	荒川	二瀬ダム	1961																								
			荒川調節池	1996	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		中津川	滝沢ダム	2007	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		浦山川	浦山ダム	1998	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	相模川	中津川	宮ヶ瀬ダム	2000	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
北陸	荒川	横川	横川ダム	2007	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		大石川	大石ダム	1978																								
	阿賀野川	阿賀野川	大川ダム	1988	●	●																						
		押切川	（県）日中ダム	1991																								
	信濃川	高瀬川	大町ダム	1986																								
		三国川	三国川ダム	1992																								
	黒部川	黒部川	宇奈月ダム	2001	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	手取川	手取川	手取川ダム	1980																								
中部	大井川	大井川	長島ダム	2001	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	天竜川	三峰川	美和ダム	1959	

河川水辺の国勢調査［ダム湖版］調査実施年度一覧(3)

地方	水系	河川	ダム	竣工年（年）	平成14年度							平成15年度							平成16年度							平成17年度							平成18年度							平成19年度						
					魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査
北海道	天塩川	天塩川	岩尾内ダム	1971		●												●						●							●	●	●												
	常呂川	常呂川	鹿ノ子ダム	1983						●		●	●	●				●						●							●	●	●								●				
	留萌川	チバベリ川	留萌ダム	2009	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	石狩川	石狩川	大雪ダム	1975				●								●			●	●	●				●													○								●
		忠別川	忠別ダム	2006	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		空知川	金山ダム	1967	●	●	●									●						●							●									○								●
			滝里ダム	1999				●				●	●								●																○								●
		幾春別川	桂沢ダム	1957	●	●	●									●					●				●													○								●
		漁川	漁川ダム	1980						●					●						●			●	●	●											○								●
		豊平川	豊平峡ダム	1972					●						●								●														●								
		小樽内川	定山渓ダム	1989				●				●	●																								●								
	後志利別川	後志利別川	美利河ダム	1991							●					●			●	●	●															●						●		
	沙流川	沙流川	二風谷ダム	1997					●								●		●	●	●			●								●	●							●					
	十勝川	十勝川	十勝ダム	1984	●	●	●										●					●								●							●	●	●					
		札内川	札内川ダム	1998	●	●	●									●							●								●							●	●	●					
東北	岩木川	浅瀬石川	浅瀬石川ダム	1988	●					●					●				●	●																●								
	北上川	北上川	四十四田ダム	1968			●		●						●								●														●								
		雫石川	御所ダム	1981			●		●						●								●														●								
		猿ケ石川	田瀬ダム	1954			●		●						●			●					●														●								
		和賀川	湯田ダム	1964			●		●						●			●					●														●								
		胆沢川	※石淵ダム	1953			●		●						●			●					●														●								
		胆沢川	胆沢ダム（再）	2013	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		江合川	鳴子ダム	1958			●					●	●								●								●								●	●			●				
	名取川	碁石川	釜房ダム	1970	●											●	●				●				●	●											●								
	阿武隈川	堀川	（県）堀川ダム	1999	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		大滝根川	三春ダム	1998						●	●					●			●	●																●								
		摺上川	摺上川ダム	2005	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		白石川	七ヶ宿ダム	1991	●					●											●					●	●											●								
	真野川	真野川	（県）真野ダム	1991	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	米代川	小又川	森吉山ダム	2011	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	雄物川	玉川	玉川ダム	1990				●								●			●	●					●													●								
	最上川	置賜白川	白川ダム	1980	●	●										●					●				●													●								
			長井ダム	2010	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		寒河江川	寒河江ダム	1990	●	●									●						●				●													●	●	●						
	赤川	梵字川	月山ダム	2001								●	●	●	●	●	●	●							●													●	●							
関東	利根川	利根川	矢木沢ダム	1967				●						●				●					●	●			●											●								
			藤原ダム	1958						●					●								●															●								
		楢俣川	奈良俣ダム	1991				●						●			●						●	●			●											●								
		赤谷川	相俣ダム	1959						●					●								●															●								
		片品川	薗原ダム	1965						●					●								●															●								
		吾妻川	品木ダム	1965						●		●	●	●		●					●																●								
		神流川	下久保ダム	1968				●									●					●	●			●	●											●								
		渡良瀬川	草木ダム	1977				●									●					●	●			●	●											●								
			渡良瀬遊水地	1990						●							●					●																●								
		鬼怒川	川俣ダム	1966	●			●									●			●	●																○								●
			川治ダム	1983	●			●									●			●	●																○								●
		湯西川	湯西川ダム	2012	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		男鹿川	五十里ダム	1956	●			●								●					●	●															○								●
	荒川	荒川	二瀬ダム	1961						●					●								●														●	●							
			荒川調節池	1996				●				●	●										●														●	●							
		中津川	滝沢ダム	2007	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		浦山川	浦山ダム	1998				●									●					●	●			●	●											●	●							
	相模川	中津川	宮ヶ瀬ダム	2000								●	●		●				●		●	●														●		●							
北陸	荒川	横川	横川ダム	2007	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		大石川	大石ダム	1978						●					●								●														●								
	阿賀野川	阿賀野川	大川ダム	1988			●	●								●							●													●	●							●
		押切川	（県）日中ダム	1991																																									
	信濃川	高瀬川	大町ダム	1986	●	●	●									●					●															●	●	●						
		三国川	三国川ダム	1992	●	●								●															●								●	●							
	黒部川	黒部川	宇奈月ダム	2001						●		●	●	●															●	●							●							●	
	手取川	手取川	手取川ダム	1980	●	●									●		●						●													●								
中部	大井川	大井川	長島ダム	2001															●	●	●															●	●	●						
	天竜川	三峰川	美和ダム	1959	●	●		●	●	●													●													●	●							
		小渋川	小渋ダム	1969	●	●		●	●	●	●	●	●	●							●															●	●							
		大入川	新豊根ダム	1973				●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●			●	●													●	●							
	矢作川	矢作川	矢作ダム	1971			●	●	●		●	●	●		●								●																●						
	庄内川	小里川	小里川ダム	2003	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／											●							●	●	●					●	
	木曽川	木曽川	味噌川ダム	1996						●						●					●				●	●	●																	●
			丸山ダム	1954				●	●	●		●	●			●					●																							●
		阿木川	阿木川ダム	1990						●					●						●	●			●	●																		●
		馬瀬川	岩屋ダム	1977						●					●						●	●			●	●																		●
		揖斐川	徳山ダム	2007	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
			横山ダム	1964				●	●				●			●																													●
	櫛田川	蓮川	蓮ダム	1991	●	●									●								●	●													●	●							
近畿	淀川	宇治川	天ヶ瀬ダム	1964				●								●							●																					
		桂川	日吉ダム	1998					●								●	●			●	●			●													●							
		名張川	比奈知ダム	1999					●								●	●			●	●			●													●							
			高山ダム	1969					●								●	●			●	●			●													●							
		青蓮寺川	青蓮寺ダム	1970					●								●	●			●	●			●													●							
		宇陀川	室生ダム	1974					●								●	●			●	●			●													●							
		布目川	布目ダム	1992					●								●	●			●	●			●													●							
		猪名川	一庫ダム	1984					●								●	●		●	●				●													●							
	紀ノ川	紀ノ川	大滝ダム	2012	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	新宮川	熊野川	猿谷ダム	1957				●								●			●	●	●										●	●								●	●				
	九頭竜川	九頭竜川	九頭竜ダム	1968		●			●						●								●			●						●	●											
		真名川	真名川ダム	1977		●			●						●								●			●						●	●											
中国	千代川	袋川	殿ダム	2012	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	日野川	印賀川	菅沢ダム	1968	●				●	●						●			●	●																●								●
	斐伊川	斐伊川	尾原ダム	2012	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		神戸川	志津見ダム	2011	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	江の川	江の川	土師ダム	1974		●	●					●									●	●																●								
		上下川	灰塚ダム	2006	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	吉井川	吉井川	苫田ダム	2004	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	芦田川	芦田川	八田原ダム	1997					●			●					●	●			●	●															●	●							
	太田川	滝山川	温井ダム	2001																																●							●	○
	小瀬川	小瀬川	弥栄ダム	1991					●	●			●	●																							●								
	佐波川	島地川	島地川ダム	1982							●				●				●																									●	
四国	吉野川	吉野川	早明浦ダム	1975						●					●		●				●	●			●												●								
			池田ダム	1975						●					●		●				●	●			●												●								
		銅山川	富郷ダム	2000						●					●		●				●	●			●												●								
			柳瀬ダム	1954						●					●		●				●				●												●								
			新宮ダム	1975						●					●		●				●	●			●												●								
	那賀川	那賀川	長安口ダム	1956 ※	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	重信川	石手川	石手川ダム	1973				●							●				●	●					●																				●
	肱川	肱川	鹿野川ダム	1958 ※	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
			野村ダム	1982						●		●	●						●																		●							●	
	仁淀川	仁淀川	大渡ダム	1986							●					●						●		●	●	●											●								
	渡川	中筋川	中筋川ダム	1998	●	●									●						●	●															●								
九州	山国川	山移川	耶馬渓ダム	1985	●	●									●							●					●											●	●							
	筑後川	津江川	下筌ダム	1973			●			●		●	●											●														●								
		筑後川	松原ダム	1973			●			●		●	●											●														●								
		赤石川	大山ダム	2013	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		佐田川	寺内ダム	1978				●								●					●	●			●	●												●								
		佐賀導水路	巨勢川調整池	2009	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	松浦川	厳木川	厳木ダム	1986				●								●			●	●																●							●	
	嘉瀬川	嘉瀬川	嘉瀬川ダム	2011	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	菊池川	迫間川	竜門ダム	2001						●	●				●				●																		●								
	緑川	緑川	緑川ダム	1971												●	●		●				●	●													●						●	
	川内川	川内川	鶴田ダム	1965											●		●								●													●						●	
沖縄	辺野喜川	辺野喜川	辺野喜ダム	1988				●							●								●													●	●							●
	安波川	普久川	普久川ダム	1983				●							●								●													●	●							●
		安波川	安波ダム	1983				●							●								●													●	●							●
	新川川	新川川	新川ダム	1977				●							●								●													●	●							●
	福地川	福地川	福地ダム	1990				●							●								●													●	●							●
	大保川	大保川	大保ダム	2011	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	羽地大川	羽地大川	羽地ダム	2004	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	漢那福地川	漢那福地川	漢那ダム	1992				●							●								●													●	●							●
	億首川	億首川	金武ダム	2014	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
					21	18	16	30	26	25	12	18	18	9	21	31	24	34	11	16	25	27	19	18	25	6	26	28	13	15	23	19	28	18	19	7	13	8	8	40	35	24	15	7	18	4	8	24

●：「河川水辺の国勢調査」実施年　　○：ダム湖環境基図調査の水域のみ実施　　／：建設中あるいはモニタリング調査実施中のため、「河川水辺の国勢調査」対象外

※鹿野川ダムは平成 18 年より県から直轄、長安口ダムは平成 19 年度より県から直轄に移管。

※胆沢ダム（再）は石淵ダムを再開発したダム。平成 19 年度までの調査は石淵ダムとしての調査である。

河川水辺の国勢調査［ダム湖版］調査実施年度一覧(4)

地方	水系	河川	ダム	竣工年（年）	平成20年度								平成21年度								平成22年度								平成23年度								平成24年度								平成25年度							
					魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査
北海道	天塩川	天塩川	岩尾内ダム	1971								○								●								●	●	●					●							●					●		○
	常呂川	常呂川	鹿ノ子ダム	1983						●						●				●					●				●	●	●																		
	留萌川	チバベリ川	留萌ダム	2009	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	石狩川	石狩川	大雪ダム	1975	●	●	●													●								○				●			●										●	●	●				
		忠別川	忠別ダム	2006	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	●								○				●			●										●	●	●				
		空知川	金山ダム	1967	●	●	●													●								○				●			●										●	●	●				
			滝里ダム	1999	●	●	●													●								○				●			●										●	●	●				
		幾春別川	桂沢ダム	1957	●	●	●													●								○				●			●										●	●	●				
		漁川	漁川ダム	1980	●	●	●													●								○				●			●										●	●	●				
		豊平川	豊平峡ダム	1972	●	●	●													●								○				●			●										●	●	●				
		小樽内川	定山渓ダム	1989	●	●	●													●								○				●			●										●	●	●				
	後志利別川	後志利別川	美利河ダム	1991					●				●	●	●										●				●																				
	沙流川	沙流川	二風谷ダム	1997								○								●								●	●	●																				
	十勝川	十勝川	十勝ダム	1984						●		●								○																	●	●	●						●		●			
		札内川	札内川ダム	1998						●		●								○																	●	●	●						●		●			
東北	岩木川	浅瀬石川	浅瀬石川ダム	1988							●			●	●					●																	●								●	●				
	北上川	北上川	四十四田ダム	1968								●				●				●								●										●	●									●
		雫石川	御所ダム	1981								●				●				●								●										●	●									●
		猿ケ石川	田瀬ダム	1954								●				●				●								●										●	●									●
		和賀川	湯田ダム	1964								●				●				●								●										●	●									●
		胆沢川	※石淵ダム	1953																									／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		胆沢川	胆沢ダム（再）	2013	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		江合川	鳴子ダム	1958								●				●				●								●										●	●									●
	名取川	碁石川	釜房ダム	1970								●		●						●																	●								●				
	阿武隈川	堀川	（県）堀川ダム	1999	／	／	／	／	／	／	／	／	●																																					
		大滝根川	三春ダム	1998								●	●								●	●																							●	●				
		摺上川	摺上川ダム	2005									●								●	●																							●	●				
		白石川	七ヶ宿ダム	1991								●									●	●																							●	●				
	真野川	真野川	（県）真野ダム	1991	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	米代川	小又川	森吉山ダム	2011	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	雄物川	玉川	玉川ダム	1990								●		●	●						●																									●				
	最上川	置賜白川	白川ダム	1980						●								●																				●	●	●						●			
			長井ダム	2010	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		寒河江川	寒河江ダム	1990					●									●																				●	●	●						●			
	赤川	梵字川	月山ダム	2001					●									●																				●	●	●									
関東	利根川	利根川	矢木沢ダム	1967				●					●								●	●																							●				
			藤原ダム	1958				●					●								●	●																							●				
		楢俣川	奈良俣ダム	1991				●					●								●	●																							●				
		赤谷川	相俣ダム	1959				●					●								●	●																							●				
		片品川	薗原ダム	1965				●					●								●	●																							●				
		吾妻川	品木ダム	1965									●			●					●	●																							●				
		神流川	下久保ダム	1968				●					●								●	●																							●				
		渡良瀬川	草木ダム	1977				●					●								●	●																							●				
			渡良瀬遊水地	1990									●			●					●																									●				
		鬼怒川	川俣ダム	1966				●					●			●	●				●	●																							●				
			川治ダム	1983				●					●			●	●				●	●																							●				
		湯西川	湯西川ダム	2012	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		男鹿川	五十里ダム	1956				●					●			●	●				●	●																							●				
	荒川	荒川	二瀬ダム	1961					●					●	●					●																									●				
			荒川調節池	1996					●					●	●					●																									●				
		中津川	滝沢ダム	2007	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		浦山川	浦山ダム	1998					●					●	●					●																									●				
	相模川	中津川	宮ヶ瀬ダム	2000		●	●									●									●																			●	●				
北陸	荒川	横川	横川ダム	2007				●	●	●	●		●								●	●																							●	●				
		大石川	大石ダム	1978					●				●								●	●																							●	●				
	阿賀野川	阿賀野川	大川ダム	1988					●								●						●		●	●																			●				
		押切川	（県）日中ダム	1991																																															
	信濃川	高瀬川	大町ダム	1986								●					●						●								●	●																●
		三国川	三国川ダム	1992								●					●						●								●	●																●
	黒部川	黒部川	宇奈月ダム	2001		●	●											●					●								●														●	●				
	手取川	手取川	手取川ダム	1980								●	●								●																									●				●
中部	大井川	大井川	長島ダム	2001									●	●	●					●																														●
	天竜川	三峰川	美和ダム	1959								●					●						●														●	●	●									
		小渋川	小渋ダム	1969								●					●						●														●	●	●									
		大入川	新豊根ダム	1973								●					●	●					●														●	●	●									
	矢作川	矢作川	矢作ダム	1971								●	●								●												●													●	●
	庄内川	小里川	小里川ダム	2003			●		●								●						●																									
	木曽川	木曽川	味噌川ダム	1996	●					●	●			●	●								●										●													●				
			丸山ダム	1954	●					●	●			●	●								●										●													●				
		阿木川	阿木川ダム	1990	●					●	●			●	●								●										●													●				
		馬瀬川	岩屋ダム	1977	●					●	●			●	●								●										●													●				
		揖斐川	徳山ダム	2007	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
			横山ダム	1964	●					●	●			●	●								●										●													●				
	櫛田川	蓮川	蓮ダム	1991					●								●					●			●																			●				
近畿	淀川	宇治川	天ヶ瀬ダム	1964		●										●				●								●										●										
		桂川	日吉ダム	1998		●										●				●								●										●										
		名張川	比奈知ダム	1999		●										●				●								●										●										
			高山ダム	1969		●										●				●								●										●										
		青蓮寺川	青蓮寺ダム	1970		●										●				●								●										●										
		宇陀川	室生ダム	1974		●										●				●								●										●										
		布目川	布目ダム	1992		●										●				●								●										●										
		猪名川	一庫ダム	1984		●										●				●								●										●										
	紀ノ川	紀ノ川	大滝ダム	2012	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	新宮川	熊野川	猿谷ダム	1957					●							●				●	●																	●	●									
	九頭竜川	九頭竜川	九頭竜ダム	1968								●					●			●			●	●														●										
		真名川	真名川ダム	1977								●					●			●			●	●														●										
中国	千代川	袋川	殿ダム	2012	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	日野川	印賀川	菅沢ダム	1968								●	●								●	●																●									●	
	斐伊川	斐伊川	尾原ダム	2012	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		神戸川	志津見ダム	2011	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	江の川	江の川	土師ダム	1974	●					●	●			●	●					●								○				●			●										●				
		上下川	灰塚ダム	2006	／	／	／	／	／	／	／	／		●	●					●								○				●			●										●				
	吉井川	吉井川	苫田ダム	2004	●		●	●						●					●				●			●					●		●		●											●	●	
	芦田川	芦田川	八田原ダム	1997				●				●					●						●								●																	●
	太田川	滝山川	温井ダム	2001					●	●	●		●				●				●	●															●									●			
	小瀬川	小瀬川	弥栄ダム	1991						●															●	●				●																●			
	佐波川	島地川	島地川ダム	1982		●	●						●										●														●											
四国	吉野川	吉野川	早明浦ダム	1975					●						●			●			●								●	●																●			
			池田ダム	1975					●						●			●			●								●	●																●			
		銅山川	富郷ダム	2000					●						●			●			●								●	●																●			
			柳瀬ダム	1954					●						●			●			●								●	●																●			
			新宮ダム	1975					●						●			●			●								●	●																●			
	那賀川	那賀川	長安口ダム	1956 ※					●									●			●									●																●		
	重信川	石手川	石手川ダム	1973		●							●									●																●								●		
	肱川	肱川	鹿野川ダム	1958 ※		●													●					●								●								●							
			野村ダム	1982		●													●					●								●								●							
	仁淀川	仁淀川	大渡ダム	1986							●		●								●	●																	●	●								
	渡川	中筋川	中筋川ダム	1998			●					●				●				●								●												●								●
九州	山国川	山移川	耶馬渓ダム	1985						●				●						●								●										●	●								
	筑後川	津江川	下筌ダム	1973		●	●									●																						●	●								
		筑後川	松原ダム	1973		●	●									●																						●	●								
		赤石川	大山ダム	2013	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		佐田川	寺内ダム	1978		●	●									●																						●	●								
		佐賀導水路	巨勢川調整池	2009	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	松浦川	厳木川	厳木ダム	1986		●	●									●																						●		●						●		
	嘉瀬川	嘉瀬川	嘉瀬川ダム	2011	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	菊池川	迫間川	竜門ダム	2001							●	●		●	●										●													●									●
	緑川	緑川	緑川ダム	1971	●									●	●					●																												
	川内川	川内川	鶴田ダム	1965						●			●								●	●																							●				
沖縄	辺野喜川	辺野喜川	辺野喜ダム	1988																		●																●	●		●						●
	安波川	普久川	普久川ダム	1983																		●																●	●		●						●
		安波川	安波ダム	1983																		●																●	●		●						●
	新川川	新川川	新川ダム	1977																		●																●	●		●						●
	福地川	福地川	福地ダム	1990																		●																●	●		●						●
	大保川	大保川	大保ダム	2011	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	羽地大川	羽地大川	羽地ダム	2004	●	●				●																																								
	漢那福地川	漢那福地川	漢那ダム	1992																		●																●	●		●						●
	億首川	億首川	金武ダム	2014	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
					16	26	17	14	20	7	16	13	27	17	22	25	7	14	2	13	2	23	32	8	11	14	12	29	22	9	9	9	3	8	3	41	40	33	14	17	2	7	16	18	10	25	14	14	13	33	16	21

●：「河川水辺の国勢調査」実施年　　○：ダム湖環境基図調査の水域のみ実施　　／：建設中あるいはモニタリング調査実施中のため、「河川水辺の国勢調査」対象外

※鹿野川ダムは平成 18 年より県から直轄、長安口ダムは平成 19 年度より県から直轄に移管。

※胆沢ダム（再）は石淵ダムを再開発したダム。平成 19 年度までの調査は石淵ダムとしての調査である。

河川水辺の国勢調査［ダム湖版］調査実施年度一覧(5)

地方	水系	河川	ダム	竣工年（年）	平成26年度								平成27年度								平成28年度								平成29年度								平成30年度							
					魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査
北海道	天塩川	天塩川	岩尾内ダム	1971				●				●									●	●	●																			
	常呂川	常呂川	鹿ノ子ダム	1983								●									●	●	●									●										
	留萌川	チバベリ川	留萌ダム	2009							●					●			●		●	●	●					●														
	石狩川	石狩川	大雪ダム	1975					●										●									●								●	●	●				
		忠別川	忠別ダム	2006					●										●									●								●	●	●				
		空知川	金山ダム	1967					●										●									●								●	●	●				
			滝里ダム	1999					●										●									●								●	●	●				
		幾春別川	桂沢ダム	1957					●										●									●								●	●	●				
		漁川	漁川ダム	1980					●										●									●								●	●	●				
		豊平川	豊平峡ダム	1972					●										●									●								●	●	●				
		小樽内川	定山渓ダム	1989					●										●									●								●	●	●				
	後志利別川	後志利別川	美利河ダム	1991	●	●	●																●					●							●							
	沙流川	沙流川	二風谷ダム	1997								○				●				●	●	●					●				●											
	十勝川	十勝川	十勝ダム	1984				●				●																	●	●	●										
		札内川	札内川ダム	1998				●				●																	●	●	●										
東北	岩木川	浅瀬石川	浅瀬石川ダム	1988		●	●													●			●					●														
	北上川	北上川	四十四田ダム	1968					●								●				●									●	●										●
		雫石川	御所ダム	1981					●								●				●									●	●										●
		猿ケ石川	田瀬ダム	1954					●								●				●									●	●										●
		和賀川	湯田ダム	1964					●								●				●									●	●										●
		胆沢川	※石淵ダム	1953	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		胆沢川	胆沢ダム（再）	2013																										●	●										●
		江合川	鳴子ダム	1958					●								●				●									●	●										●
	名取川	碁石川	釜房ダム	1970		●									●				●			●					●														
	阿武隈川	堀川	（県）堀川ダム	1999	●																																					
		大滝根川	三春ダム	1998	●									●	●					●								●													●	
		摺上川	摺上川ダム	2005	●									●	●					●								●													●	
		白石川	七ヶ宿ダム	1991	●									●	●					●								●													●	
	真野川	真野川	（県）真野ダム	1991	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	木戸川	木戸川	（県）木戸ダム	2007																																						
	米代川	小又川	森吉山ダム	2011								●									●																					
	雄物川	玉川	玉川ダム	1990		●	●						●															●														
	最上川	置賜白川	白川ダム	1980				●				●												●					●		●						●				
			長井ダム	2010				●				●												●					●		●						●				
		寒河江川	寒河江ダム	1990				●				●												●					●		●						●				
	赤川	梵字川	月山ダム	2001								●								●				●					●		●						●				
関東	利根川	利根川	矢木沢ダム	1967	●									●	●					●								●			●								●			
			藤原ダム	1958	●									●	●					●								●			●								●			
		楢俣川	奈良俣ダム	1991	●									●	●					●								●			●								●			
		赤谷川	相俣ダム	1959	●									●	●					●								●			●								●			
		片品川	薗原ダム	1965	●									●	●					●								●			●								●			
		吾妻川	品木ダム	1965	●									●						●								●			●								●			
		神流川	下久保ダム	1968	●									●	●					●								●			●								●			
		渡良瀬川	草木ダム	1977	●									●	●					●								●			●								●			
			渡良瀬遊水地	1990	●									●	●					●								●			●								●			
		鬼怒川	川俣ダム	1966	●									●	●					●								●			●								●			
			川治ダム	1983	●									●	●					●								●			●								●			
		湯西川	湯西川ダム	2012																●								●			●								●			
		男鹿川	五十里ダム	1956	●									●	●					●								●			●								●			
	荒川	荒川	二瀬ダム	1961		●							●							●								●			●								●	●		
			荒川調節池	1996		●							●							●								●			●								●	●		
		中津川	滝沢ダム	2007		●	●						●			●				●								●			●								●	●		
		浦山川	浦山ダム	1998		●	●						●							●								●			●								●	●		
	相模川	中津川	宮ヶ瀬ダム	2000				●				●							●		●							●										●	●		
北陸	荒川	横川	横川ダム	2007	●									●	●					●								●											●		
		大石川	大石ダム	1978	●									●	●					●								●											●		
	阿賀野川	阿賀野川	大川ダム	1988							●		●								●						●												●		
		押切川	（県）日中ダム	1991																																					
	信濃川	高瀬川	大町ダム	1986				●									●				●									●											●
		三国川	三国川ダム	1992				●									●				●	●								●											●
	黒部川	黒部川	宇奈月ダム	2001								●				●				●							●										●	●		
	手取川	手取川	手取川ダム	1980	●					●	●			●	●									●							●									●
中部	大井川	大井川	長島ダム	2001	●	●	●													●								●												●
	天竜川	三峰川	美和ダム	1959										●		●							●					●	●											●	
		小渋川	小渋ダム	1969										●		●							●					●	●											●	
		大入川	新豊根ダム	1973										●		●							●					●	●											●	
	矢作川	矢作川	矢作ダム	1971	●									●						●											●									●
	庄内川	小里川	小里川ダム	2003																●								●	●			●								
	木曽川	木曽川	味噌川ダム	1996	●									●					●													●	●							
			丸山ダム	1954	●									●					●													●	●							
		阿木川	阿木川ダム	1990	●									●					●													●	●							
		馬瀬川	岩屋ダム	1977	●									●	●				●													●	●							
		揖斐川	徳山ダム	2007	●									●	●				●													●	●							
			横山ダム	1964	●									●	●				●													●	●							
	櫛田川	蓮川	蓮ダム	1991								●									●										●									
近畿	淀川	宇治川	天ヶ瀬ダム	1964						●		●								●			●					●													
		桂川	日吉ダム	1998				●		●		●								●			●					●													
		名張川	比奈知ダム	1999				●		●		●								●			●					●													
			高山ダム	1969				●		●		●								●			●					●													
		青蓮寺川	青蓮寺ダム	1970				●		●		●								●			●					●													
		宇陀川	室生ダム	1974				●		●		●								●			●					●													
		布目川	布目ダム	1992				●		●		●								●			●					●													
		猪名川	一庫ダム	1984				●		●		●								●			●					●													
	紀ノ川	紀ノ川	大滝ダム	2012										●									●					●			●								●		
	新宮川	熊野川	猿谷ダム	1957				●				●								●	●								●										●		
	九頭竜川	九頭竜川	九頭竜ダム	1968				●				●								●		●	●						●											●	
		真名川	真名川ダム	1977				●				●								●		●	●						●											●	
中国	千代川	袋川	殿ダム	2012																●								●													
	日野川	印賀川	菅沢ダム	1968	●					●	●			●	●																										
	斐伊川	斐伊川	尾原ダム	2012										●									●								●									
		神戸川	志津見ダム	2011	●									●									●								●									
	江の川	江の川	土師ダム	1974		●	●													●																				
		上下川	灰塚ダム	2006		●	●													●																				
	吉井川	吉井川	苫田ダム	2004								●					●				●		●																	
	芦田川	芦田川	八田原ダム	1997													●				●										●	●								●
	太田川	滝山川	温井ダム	2001	●									●	●								●																	
	小瀬川	小瀬川	弥栄ダム	1991								●					●				●	●																	●	
	佐波川	島地川	島地川ダム	1982	●	●						●				●				●								●				●	●	●						
四国	吉野川	吉野川	早明浦ダム	1975			●					●								●	●								●										●		
			池田ダム	1975			●					●								●	●								●										●		
		銅山川	富郷ダム	2000			●					●								●	●								●										●		
			柳瀬ダム	1954			●					●								●	●		●						●										●		
			新宮ダム	1975			●					●								●	●								●										●		
	那賀川	那賀川	長安口ダム	1956 ※				●				●								●	●	●							●										●		
	重信川	石手川	石手川ダム	1973	●												●																					●	●		
	肱川	肱川	鹿野川ダム	1958 ※								●				●								●			●											●	●		
			野村ダム	1982								●				●								●			●											●	●		
	仁淀川	仁淀川	大渡ダム	1986	●									●	●													●											●		
	渡川	中筋川	中筋川ダム	1998						●								●			●																		●		●
九州	山国川	山移川	耶馬渓ダム	1985				●									●											●												●	
	筑後川	津江川	下筌ダム	1973						●						●												●										●	●		
		筑後川	松原ダム	1973						●						●												●										●	●		
		赤石川	大山ダム	2013												●												●										●	●		
		佐田川	寺内ダム	1978						●						●												●										●	●		
		佐賀導水路	巨勢川調整池	2009																								●										●			
	松浦川	厳木川	厳木ダム	1986		●														●								●											●		●
	嘉瀬川	嘉瀬川	嘉瀬川ダム	2011				●												●									●	●										●	
	菊池川	迫間川	竜門ダム	2001			●		●																			●													●
	緑川	緑川	緑川ダム	1971	●	●	●			●						●				●																		●			
	川内川	川内川	鶴田ダム	1965	●									●	●													●													
沖縄	辺野喜川	辺野喜川	辺野喜ダム	1988						●		●				●				●																			●	●		●
	安波川	普久川	普久川ダム	1983						●		●				●				●																			●	●		●
		安波川	安波ダム	1983						●		●				●				●																			●	●		●
	新川川	新川川	新川ダム	1977						●		●				●				●																			●	●		●
	福地川	福地川	福地ダム	1990						●		●				●				●																			●	●		●
	大保川	大保川	大保ダム	2011												●		●					●		●													●	●		
	羽地大川	羽地大川	羽地ダム	2004												●		●					●		●													●	●		●
	漢那福地川	漢那福地川	漢那ダム	1992						●		●				●				●																			●	●		
	億首川	億首川	金武ダム	2014																	●	●																	●	●		
					36	14	23	14	22	6	24	15	6	32	36	6	10	16	13	30	22	11	9	9	14	8	12	46	40	27	32	10	23	3	8	17	27	40	24	25	16	9	15	20

●：「河川水辺の国勢調査」実施年　　○：ダム湖環境基図調査の水域のみ実施　　／：建設中あるいはモニタリング調査実施中のため、「河川水辺の国勢調査」対象外

※鹿野川ダムは平成 18 年より県から直轄、長安口ダムは平成 19 年度より県から直轄に移管。

※胆沢ダム（再）は石淵ダムを再開発したダム。平成 19 年度までの調査は石渕ダムとしての調査である。